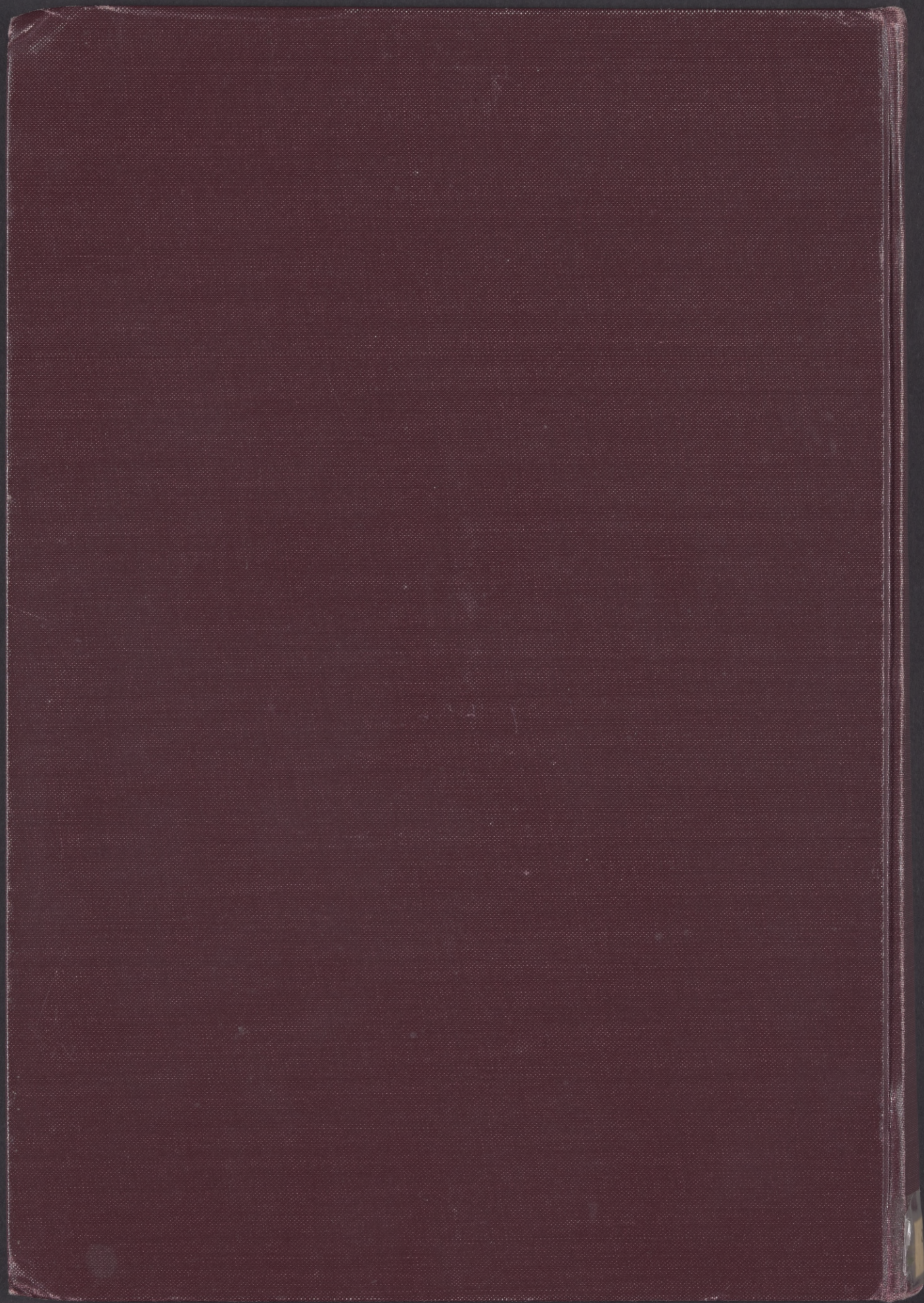




Donated by

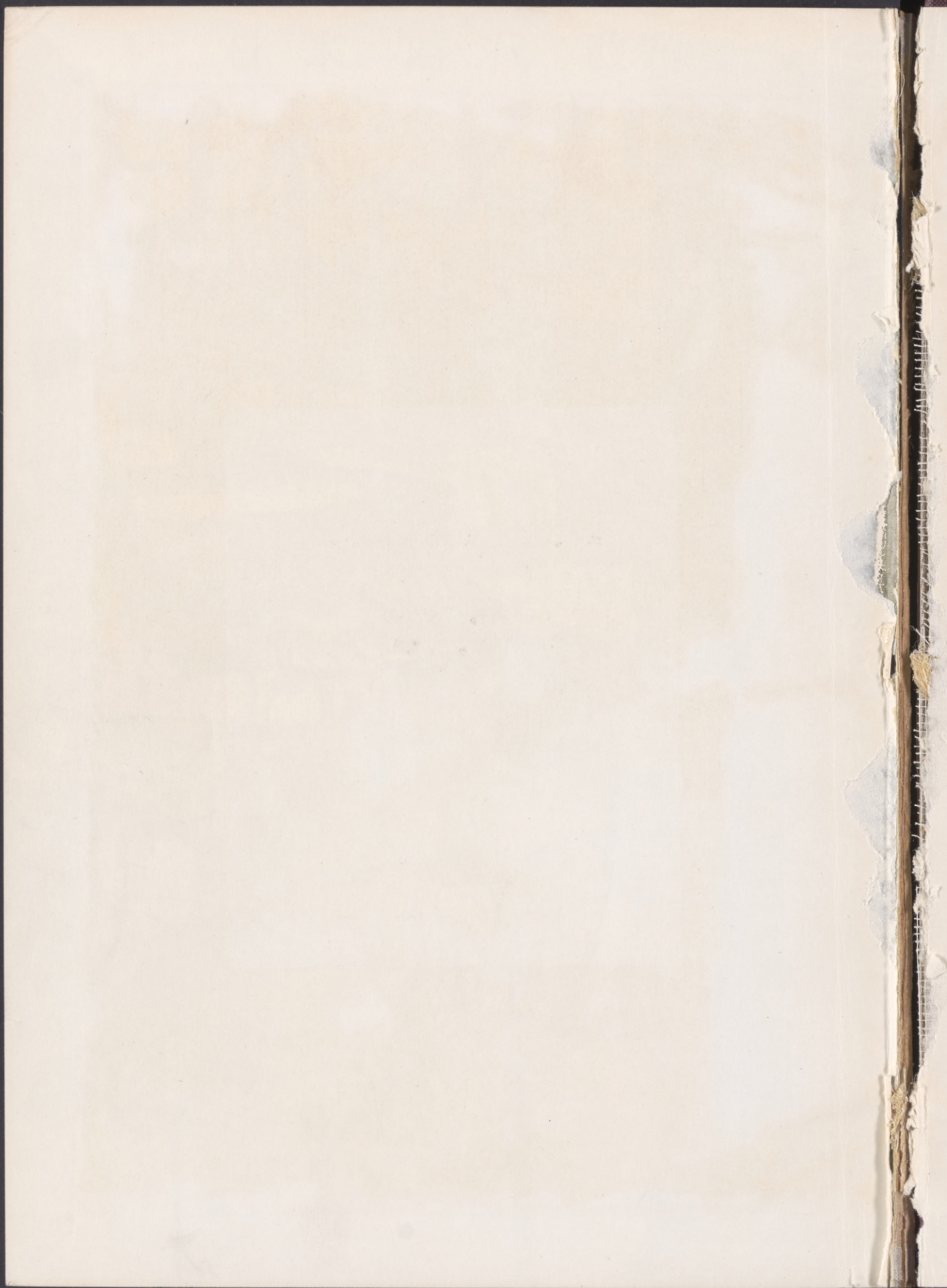
MR. SUIMEI AZUMI

TOKYO, JAPAN

on April 19, 1979

to California First Bank







日 米 時 代 改 題

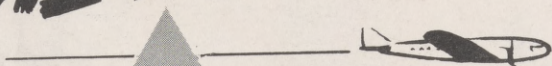
日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

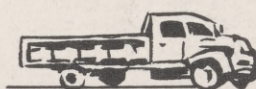
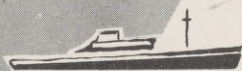
廿 周 年 記 念 復 刊 号

Hakusei

合理化は
石油によって



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル



三菱石油

東京瓦斯株式会社

取締役社長

本田 弘 敏

取締役副社長

安 西 浩

東京都中央区八重洲1の3

電話 (28) 0111-10・0121-10・1121-10

光栄に輝く百才の塚本翁

近く満百才の長寿を迎へるが、まだ腰も曲がらず、眼も耳もたしかという、人間国宝

光栄に輝く百才の塚本翁

北米における最年長者であり、幾多の排日と闘つて来た北米における日本人の代表的パイオニアであり、また在留同胞社会の大功労者でもある桑港の塚本松之助翁は、



近く満百才の長寿を迎へるが、まだ腰も曲がらず、眼も耳もたしかという、人間国宝のような存在。
写真はその功労により、日本政府より勲四等瑞宝章が授けられ、勝野桑港総領事より伝達されているところ。

世界を桜花一パイに

国際親善協会「世界友の会」では、戦後アメリカを初め各国から日本の難民に与えられた高価な贈り物に対して、何か返礼をしてこれに応え、国際親善の一助にしたいと色々考えた末、貧しい日本が眞心をこめて贈るものは、日本を表徴する桜花に限ると、全国の小学生に呼びかけて、桜の実を集めた。そしてこれを毎年各国に送り初めて既に八年になる。その数量は五十万粒を越えるという。だが、世界からの要望は益々増えるばかり、同会では更に桜の実集めに拍車をかけているが、今年是一年でこの数量を送ろうと活動している。

写真は、サンフランシスコに送られた桜の実が、同市の日米児童に与えられているところ。立てるは日本航空米國セールズ・マネジャー、エルマー・ベシイ氏、交通公社桑港出張所の榎本洋二氏と、ジョアン・吉原、ペンニー・ナカツ、マーク・マーサ・リニュー、いづれも八才の小供達。



帰化する人々の表情

これから日本国民でなくなると思うと、感慨無量なものが各自の胸を占領する。喜びの中に一抹の寂しき、帰化する人々の心は複雑である。この写真をみて、その一人／＼に、その表情が表われてはいないだろうか。写真はサンフランシスコの帰化試験を受けた人々である。桑港の人なら、あの顔、この顔が、こゝにも、あそこにもみえる筈である。



子福者母親の表彰式

アメリカの日系人が、永い排日と闘つて、輝やかしい今日の業績を築いたかげには、夫を励まし、家事に畑に、更に、多くの子女を育て、これを大学にまで上げて立派に母としての任務を果たしてきた婦人の力である。

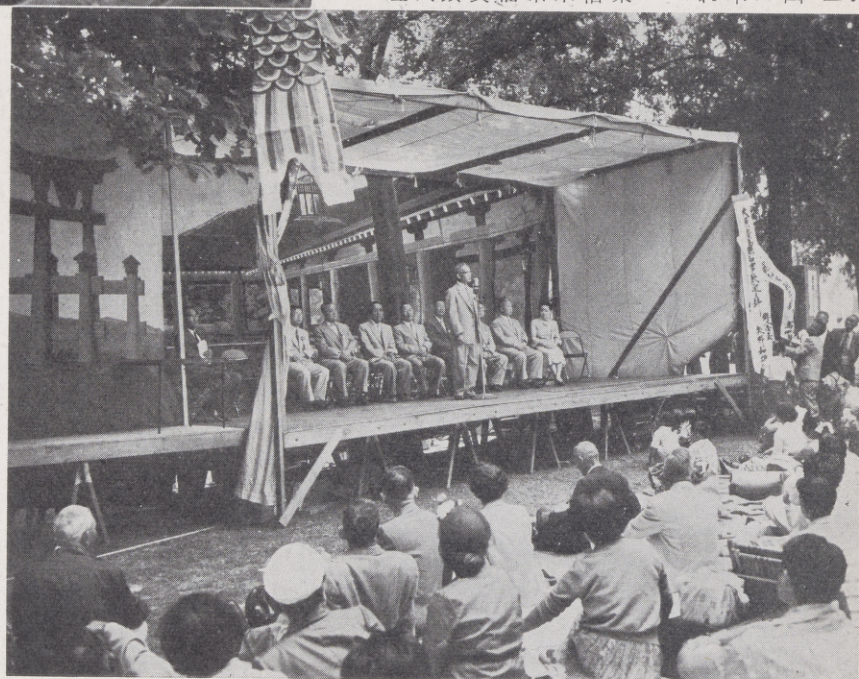
ロスアンゼルス日系婦人会では、この母親の労苦をねぎらい、多くの子女を育てた母親を表彰しようと、先き頃その表彰式が行はれた。その氏名は、赤司キミ、伴セイ子、伊達オトウ、遠藤エイ、古沢孝子、藤岡千代子、藤田房江、藤野サツエ、福滝アヤ子、堀内リエ、堀江シズカ、日野キミ、伊藤マツ、稲富ミサオ、岩田ツギ、井田房代、市川ユキエ、亀井アサノ、加納ヒデ、倉重チカ、加藤テルノ、金子ミヤ、倉地ミツ、児玉ノブエ、三宅マサエ、松井ソメ、増田タマエ、仲田カギ、中桐オサヨ、中村ハル子、中川キヨ、松岡カメノ、斎藤キク、瀬川ミヌエ、坂ロシズエ、園田シズエ、高杉トノ、島丸タケ、高橋サダエ、谷ロヤスノ、竹内ミチ、高井ツルキ、植田ヨシ江、内田シズ子、宇都宮トヨ、上村サエ、和田ツヤ、渡辺ソノ子、山野カズエ、山下イセノ、山岡ミネ、吉崎キサ、吉野ツルジ、(ABC順)等の各婦人である。この中特別賞を与えられた夫人は、古沢幸子夫人と、植田ヨシ江夫人である。尤も古沢夫人は子供はないが、大ぜいの娘さんを世話しているので、今度世話になつた十人の娘さんからトロフィが贈られたもの。尙子福者の一等は、16人の亀井アサノ夫人。二等は15人の山下イセノ夫人であつた。(中央大トロフィの二夫人)

岡山県クラブ大野遊会

米国ロスアンゼルス及びその近郊には、岡山県人が多数在留しているが、先き頃モンテンペの聖者で有名な加賀尾秀忍僧正や、ミス日本の馬場祥江さんなどを迎えて大野遊会が開かれた。

写真上は、加賀尾秀忍師、馬場祥江さん、ロスアンゼルス総領事中村茂氏、南加日本人商業会議所会頭竹安繁松氏、南加日商顧問佐藤明治郎氏、高野山米国別院主監高橋成通師、新日米新聞社々長城戸三郎氏、ロスアンゼルス岡山県クラブ部長田中雄夫氏、同顧問風早勝一氏、福島県人会々長大寺望氏、南加静岡岡山県クラブ部長久保田一正氏、加州住友銀行頭取、加州東京銀行羅府支店長、日航羅府支店長、その他各県人会長、各代表者等、ロスアンゼルス市日系人社会の有名な達。

中は大野遊会の状況



広島県人会大野遊会

ロスアンゼルス広島県人会では、今夏、大原広島県知事渡米を迎えて大野遊会を開催した。当日は折柄滞米中の京マチ子など「八月の十五夜」に出演した人々も招待され素晴らしい盛況をみせた。

写真は開会の挨拶をする羅府広島県人会々長矢野和雄氏。

開会辞
田中雄夫



ロスアンゼルス日系婦人会

ロスアンゼルス日系人社会に「羅府日系婦人会」が組織されて、あらゆる社会活動をしているが、写真は今年度の幹部諸婦人である。役員は、会長古沢孝子、副会長永田ナミ、島野かおる、白川咲、村山兼子、風早シマ恵、遠藤房子、森ロトミエ、会計加茂みつ代、永井つやの諸夫人。写真は前列左より永田ナミ、風早シマ恵、古沢孝子、白川咲、島野かをる、遠藤房子、中列左より加茂みつ代、村山兼子、森ロトシエ、植田芳江、鈴木光枝、清村初江、後列左より、加藤タカ代、佐藤房子、人見テツ、永井ツヤ、甲斐クラの諸夫人。（東洋 宮武撮影）

貿易金融と



外国為替は

東京銀行

本店・東京日本橋



肥料
農薬
工業薬品
油脂製品

日東化学

社長 藤山愛一郎

安あ
曇づみ
穂すい
明めい

廿周年記念復刊特大号目次

表紙『シアトル風景』 石井 柏亭

☆光榮に輝く塚本翁・世界を桜花で一バイに……………8
 ☆帰化する人々の表情・羅府子福者表彰式……………4
 ☆岡山県クラブ野遊会・広島県人野遊会……………5
 ☆羅府婦人会……………6

安
曇
穗
明

日本銀行総裁 新木 栄吉

…自民黨顧問 三木武夫

東京都知事 安井誠一郎

神奈川県知事 内山岩太郎

衆議院議員 植原悦二郎

藤山愛一郎

：羅府總領事 中村茂

ス
ア
ン
セ
ル
ス
藤
岡
紫
朗

.....

吉三郎氏對談……………

西志保

皇
月
政
治

卷一百一十五

問題回答……………

.....

.....

.....

.....

.....

[illegible]



日米関係を語る

新木 栄吉

国の関係というものは、経済的な面だけでなく、精神的な関係も無視できないものがある。特に日米間の精神的関係というものは、非常に尊いものがあると思う。アメリカのベリが浦賀に来て初めて日本の開国ということが行われたという歴史的事実に始まり、その後日本が近代国家に発展するためには、アメリカから非常に多くの人々が来て、色々な努力をしてくれた。

これに対し、日本人も非常に素直な気持を以て彼等の与えるものを受入れて来た。勿論、開国が尊皇攘夷かというところで一時論議はあつたが、一旦、開国を決定した以上は、国民は誠に素直な態度で彼等に接し、その文化を受入れてきたのであつて、かかる関係は世界の歴史でも珍らしいことではないかと思う。

日米両国の文化について考えてみるとアメリカは西欧的文化のメルテイング・ポットであるのに対し、日本は東洋的文化のメルテイング・ポットということが出来る。その両国が太平洋を挟んで互に相接近して来たことは世界史の上から見ても面白いことだと思う。かくして開国以来、両国の関係は長年に亘り、緊密で

本当に信頼しあつて来たが、太平洋戦争の数年前からだんだん冷却して来て、遂に戦火を交えるという不幸を招来するに至つた。しかし、戦争が終つてしまつて両国は戦争中のことをすっかり水に流してしまつて、お互いにまた心から信頼の関係を取戻したことは、本来の姿に復帰したともいふべく誠に喜ばしいことだ。要するに日米両国民というものは、その気持の上において、なるほど片方は東洋的である、片方は西洋的ではあるが、洋の東西を超越して、お互いに信じあい手を取りあうというような協調的精神をもつて、基本的に結ばれているように思う。

更に両国の経済関係を考えてみると、日本が外国貿易を盛んにしなければならぬことは論を俟たないが、その貿易の一番の相手国はアメリカである。日本の外国貿易は、その昔対米生糸輸出に始まり、次いで陶器とか羽二重等が輸出され発展の端緒となつたが、爾来今日においても、やはり対米貿易が一番大きな要素を占めている。両国の経済関係というのは、互に相補うというか、足らざるところを充しあうというような関係が相当

にあると思う。即ち、日本は物資が乏しい国であるが、アメリカは豊富にある。そのために色々な原材料物資は、アメリカから日本に輸入される。ところが、日本は人力、労働力の豊富な国である上に而も国民は勤勉であると共に非常に器用であるから、これらの原材料を加工して立派な工業製品を作り上げる能力に恵まれている。だから輸入原材料を日本で加工して、再びアメリカの市場へ出て行く商品が非常に多く、殊に最近ではアメリカは日本流行というので、生活に日本色のものを取り入れて行く傾向が盛んになつて来た。

現在、日本の対米関係のあり方を、向米一辺倒だといつて、相当批判的に見る人がいるが、市場にしても、アメリカの市場というものは、非常に吸収力が大きいのであるから、アメリカとの貿易をよくし、アメリカとの文化交流を盛んにするといふことが、日本の発展の最も大きな要諦と云いうるのであつて、そういう根本的な考えは、大多数の人々が理解していることと思う。

それから、経済的にもう一つ言えることは、日本のいろいろな産業設備は戦後漸次改良されてきてはいるが、新しい工業の生産方式とか、技術等はやはり、外国から大いに学びとらなくてはならない面が大きい。そして現在日本に対して熱心にそういうことを考えている国はアメリカだと思ふ。この意味でアメリカからそういういろいろな設備、新しい技術等を取り入れていくことは、日本経済の発展のため極めて必要であると思う。

今日のわが国では、生産を増加し、国民生活を豊かにして行くために、経済五年計画といふものをやつてはいるが、この計画の推進のためには前述のようにアメリカとの経済交流の強化、対米貿易の増大ということが基本的な重要性をもっている。

極く最近の例では、一弗ブラウスの問題があるが、この問題について日本の国民はサウス・カロライナという一部の州から出たといふことを以つて、アメリカ全体がそういうことをするのだと誇張的に解釈して非難しがちであるが、アメリカは自治制度が発達しているから各州の州権というものが非常に強いということが日本人によく判らない面もあると思う。勿論この問題はアメリカ自体にも責任がないとは云えないが、とにかくこうした個々のケースについては、やはり前述した両者間の根本的な信頼関係を基礎にして、だんだんと解決して行くことは可能であつて、決して心配はないと思う。要するに外交は勿論のこと、国民の個人個人がお互いに信頼の念を以て事実を卒直に語り合うということが非常に大切なことであると思う。

今度の両国間の戦争は甚だ残念なことであつたけれども、民主政治といふものを日本国民が本当に理解しようとするに努めていることについては、アメリカが大きな指導力となつてくれたことも見逃せぬところであらう。将来日本の歴史を語るものはこの問題を大きくとり上げて論ずるものと思はれる(文責記者)

(日本銀行総裁)



日本の外交 政策の基調

三木武夫

今日の日本外交政策の基調としては次の四点があげられると思う。

第一は日米協力である。現在、スターリン批判などが行われているけれども、共産陣営と民主陣営とのイデオロギーの対立は解消されていない。しかし表面的な現象として、世界が緊張緩和の方向に向いつつあることは間違いない。日本としては共産主義反対の立場に立つ国として、イデオロギー的には自由主義諸国の一員である。ことばをかえていえば、日米協力が日本の外交の大きな柱である。この日米協力については、日本はアメリカと安全保障条約を結び、軍事的にも日本の防衛に対する責任をアメリカに分担してもらっている関係がある。また日本の復興にアメリカの援助が大きな力になつたことも事実である。さらに貿易の面においても最も大きな得意先はアメリカである。すなわち、軍事的、経済的に日本とアメリカとは不可分の関係にある。

ところが基地問題などが起るたびに、両国間に不信や猜疑心などが生じて、今日の日米関係が必ずしも強靱なものであるとは思われない。日本の属しておるア

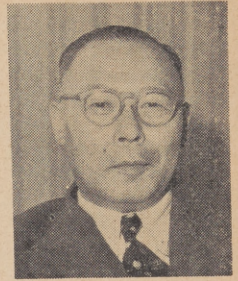
かくしては、両国の関係がうまく行くはずはない。

沖縄問題についても、ことさらに日本とアメリカとを離反させようとする共産勢力に乗ぜられてはいけぬ。法律的な権利があるとかないとかいうことではなく、日本は調停者の立場に立つてこの問題を解決しなければならぬ。基本的な問題と当面の問題とを分離して冷静に考えれば、これはさしてむずかしい問題ではないのである。そうしてその基本的な問題には、今後の日米間の交渉にまつべき点が種々あるが、当面の問題としては、これくらいのことならば、日本が積極的に調停に立てば事態は片づくべき筈である。そういう努力を怠つて両国の関係をこじらせ、共産陣営に乗ぜられるのは、お互いにつまらないことだと私は思う。

南アジア諸国は、政治的には独立をしたけれども、経済的な裏付がない。各国の民族主義は経済向上の運動となつて現われておる。この要請に日本が応えなければ、アジアにおける共産主義の勢力を拡大させる結果となるかも知れない。今日日本は、相当国際収支も改善され、東南アジアの経済協力もある程度、可能である。殊にこれらの国々が望んでおるのは、日本の技術や機械設備を入れて産業を興したいということである。これからのアジア諸国との関係は、貿易一本ではやって行けない。商品の流れと資本の流れが一致する傾向がある。勿論日本がこれに尽し得る能力には限りがあるから、国家的な大きな開発計画などについては、日本がアメリカとそれらの国々との間に立つてあつせんをして、アメリカの資本の導入に努力すべきだと私は思う。アメリカのアジア政策の目標は、これ以上アジアにおいて共産勢力を拡大させないというところにある。そのための一番の近道は、勿論軍事的な面の必要性も否定はしないが、やはり根本は経済問題である。してみると、アメリカがアジアの後進諸国を援助することは、アメリカのアジア政策の目標とも一致することになる。この点について、日本はアメリカを脱くべきだと思ふ。

以上述べたような点が日本の外交政策の基調であると思う。そうしてこれらの問題を積極的に努力して行くところに、日本の世界への貢献もあり、日本自身の発展もあると私は信ずる。

第三に賠償問題の解決がある。東南アジア地域に対する賠償問題の解決ということが今日必要である。これが未解決である限り、国交も正常化されないのであるから、この賠償問題未解決のインドネシア、ヴェトナム両国に対する賠償問題を早急に解決することが必要である。最後に第四点としては、東南アジア諸国との経済協力ということがいえる。東



日米理解の 推進へ

安井誠一郎

かねて懇意にしている安曇君が今度、今迄の「日米時代」を戦前米国で発刊していた「日本とアメリカ」という月刊雑誌に復刊して、日本とアメリカとの正常な理解に資したいという。いま一番大切なことは、日本の人もアメリカを正しく知り、アメリカもまた日本の実情を正しく知ることだ。

終戦後、今日までいろいろな日米間にある問題を見ていると、何といつてもアメリカという一つの歴史なり、社会環境に育つて来た人が、それと全く異つた歴史なり環境なりに育つて来た日本人というものを充分に了解していないところに問題があるのではないかと思う。一応わかっている心算が結果的にいろいろの食い違いをきたしてきた。そういうところにお互いの問題が非常に多い。

さいわい終戦後、十年間も経つたのでその間にアメリカの多数の人々と接触する機会ができ、よほど双方ともに気持ちがあつてやりよくなつては来たが、それでも常にお互い心を投げ出して、相手の立場にたつてものを考えるという気持ちになつていかねば、今後も両国が本当に融和していくことは不可能だ。

これらのことを今度安曇君が、恐らく常に日本側に、或はアメリカ側双方に指導し、理解を深めるような刊行をやつてくれることと思うから非常に喜ばしい。ほくら、政府の直接の責任者でなく、政治、外交、経済等についてアメリカの人々と直接に取引も、交渉もしたことがない為、実際のことはよく判らない。し

本号では御覧の如く、日本の人がアメリカからお土産になにを買つたら一番嬉しいか。また、アメリカの人は、日本からなにを買つたら一番嬉しいかというアンケートを出してみた。

ここに掲載するのは桑港日米時事新聞の一日一題に載つた『お土産品』の一文である。筆者は日米時事の編集長であり東京朝日新聞の海外通信員である池添一馬氏である。

日本を訪問する時の土産とか、あるいは日本にいる友達への贈物に一体何が喜ばれるかということがよく問題になる。もう日本では金さえ出せば、大体なんでも手に入るそうだから、こちらからの土産物選択は中々難しい。終戦後数年間の

かし、外から見て今日までにアメリカが日本に対して行つてゐることがすべて本当に日本国民の気持ちを充分判つた上で行つておるかといへば、決してそうではない様に思はれる。従つて我々が心からそれら施策とか、態度とかを歓迎出来ない場合も出てくる。

もうすこし日本の民族的な気持ちとか立場を考えてもらふ必要があると思う。そういう事に就ては、日本の政治家も考えねばならぬ点が沢山あるのではないか。終戦の直後に沢山の大きな改革がアメリカの手でなされたが、今日この改革のあとを見ると、必ずしも我々の納得出来ぬものが沢山ある。これらは我々も今日冷静に自分らの実態に立ち戻つて、修正すべきものは修正し、アメリカに要求す

ものの不足時代にはなんでも持つて行つたものが歓迎されたが、日本の経済事情の好転で、ひとところのようにはいかないようだ。

最近米国に赴任して来た人の話に『日

おみやげ品

本で手に大なるものでも、米国から持つて来た土産なら、なんでも喜ばれますよ。

土産そのものよりその気持ちが尊いのだから……とあつたが、矢張り土産となる、なにか珍しい物と言うのが人情だから気をつかおうというものである。そこで色々聞いてみると、化学繊維製品な

べきものは要求しなければならぬ。これが今後、直に両国携えて、東南アジアは勿論、世界に自由と平和を与えることに役立つことになると思う。

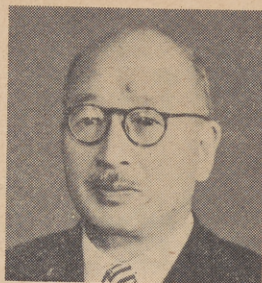
日本の政府も、政治家も十分に勉強しアメリカに対して主張し得ることは遠慮なしに主張して、提われるところなく冷静な信頼のある気持ちで解決するよう努力すべきである。殊に今日では中共とか、ソ連との関係がだんだんと進行している、この間に立つと国内の世論なり、空気というものが非常に複雑になつてくる。この時にアメリカと日本との間に何かこたわりがあつたり、誤解があつたりしては、今後の双方友好推進の為に厳に慎しまねばならぬことだと思ふ。

(東京都知事)

どは歓迎されるらしい。

◇

化学繊維と一口にいつてもナイロンよりオーロン、オーロンよりも最近ではダクロンがよりやく流行し始めている。ダクロンは、男の夏服地に利用され、物凄く広告宣伝をやつてゐるが、日本では試作の域を出ず、ここ二、三年は稀少価値を買い金持連にしか手が届かないだらうという。それというのもダクロンは石油化学の申し子だからで、基礎産業の石油化学がモタつてゐる日本では国産化が一向はかどらないからだそう。おしやれ紳士への土産にはダクロンのネクタイとかシャツを持つて行つたら感謝されること間違いないらしい。



沖繩問題の 解決策

内山 岩太郎

最近日本内外の輿論を賑わしているものに沖繩問題なるものがある。私はかねてから沖繩人について注意もし研究もしている一人であるが、偶々東南アジア善隣関係樹立国民運動の為マニラに出張した帰途、今年六月十九日と二十日に那覇に立寄り燃えさかっている沖繩問題につき現地の事情を視察し、現地両責任者にも会見する機会を得たのでそこでも若干の意見を述べておいたが、更に今回「日本とアメリカ」編集部の求めに応じ少しく所見を述べてみたいと思う。

今日新聞に現れているところによれば沖繩人は四原則なるものを掲げ絶対に妥協のいらないが如く、また、反対にアメリカ軍当局も、ブライス勧告なるものを金科玉条として一步も譲らないに伝えられている。しかし、これでは全く併行線であつて到底解決の見込みがないのみならず、感情の激する所、何処に行くかわからず危険至極のことで、沖繩とアメリカとの関係よりも更に日米の関係に迄発展し誠に心配になる次第である。私は多年神奈県に知事をしていての結果、具体的にこの問題は如何にすれば円

満に解決出来るであろうかということに就て意見を述べ得る立場にあるようにも思うのである。私はこの場合基本的な左の事項は関係者総てにとつて大切なことだと思ふ。即ち

一、沖繩が現在法理上如何なる地位にあるかは別として、實質的に日本領土の一部であること。

二、沖繩人も同様に日本国民の一部であること。

三、沖繩人が如何に邪魔になるからといつて今日これを全部殺すとか追出すとかは出来ないこと。

四、アメリカの爲にも沖繩人を友人として置く方が、敵国人扱いをしたり不信用な島民を持つより利益があること。

五、沖繩人もアメリカが本国の防衛は勿論自由諸国、特に日本の安全の爲にも米國が沖繩に、鞏固な基地を持つことが、絶体に必要なことは認める必要があること。

以上の点を慎重に考える場合、自ら解決の途は生れると思う。先づアメリカは沖繩人の生活を保証してやる親心を持たねばならない。その為にはブライス勧告は

随分考えてくれているようだが、これは何処までも勧告であつて判決ではないのだから、相手の沖繩人の要望に応え或る程度譲らねばなるまい。他面沖繩人も無理や絶対論を主張しないで、米軍が沖繩に於て軍事的に絶対に必要とするものは受入れてやらねばなるまい。なほこの場合沖繩人に自暴自棄的な考えを持たせない為、日本という母國ができるだけ親身になつて沖繩のため、アメリカにも折衝し常に希望を待たせておかねばならない。何事によらず或る者の犠牲によつて他の者がその目的を達するということなく、公共の利益の爲に関係者がそれぞれの分野で責任と犠牲を分担する覚悟がなければならぬ。私は日米両國将来の爲、世界平和の爲、日米両当局者の善処を要望してやまない次第である。

(神奈川県知事)

議員團怒る

ハワイ・タイムズの社説で非難された議員団が日本に帰つてきて語るところによると、彼らはみな立派な行動をとつて来て、行状を非難されるどころは少しもない。ハワイ・タイムスがなぜあんなことを書いたか分らない。名誉毀損でハワイ・タイムズを訴えるべく研究中であると語っている(東京新聞十月十二日)

ところで、もし彼らがハワイ・タイムズを訴えたら一体どういうことになるだろう。今後の訪米議員のために非常に面白くない結果を招来するだろう。

SUMITOMO BANK

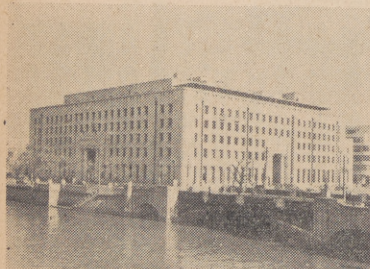
HEAD OFFICE: OSAKA, JAPAN
137 Branches throughout Japan

OVERSEAS OFFICES

New York Agency, London Branch, Karachi Representative Office

THE SUMITOMO BANK (CALIFORNIA)

HEAD OFFICE: SAN FRANCISCO
BRANCHES: LOS ANGELES, SACRAMENTO



World - wide
Banking
Services

伸びゆく 総合化学工業

硫 安・尿 素
石 灰 窒 素・化 成 肥 料
アルミニウム・電 極
研 削 材・電 解 鉄
鉄 合 金・カーバイド
メ ラ ミ ン・工 業 薬 品



昭和電工

本社 東京都港区芝宮本町 34



沖縄問題の 心理解剖

植原悦二郎

昨今沖縄問題がやかましく叫ばれている。困った問題だ。その根本的蟻りは、米軍も沖縄人も、亦日本国民も、何れも徹底的にこの問題を考慮し、よくこれを理解していないようだ。

元来沖縄の農民は四、五反歩の土地を耕して、一家族の生計を営んでいた。現在もそうである。従つて寸土の土地も彼等にとつてはその生命である。且又、こ

れが彼等の墳墓の地でもある。この観念は米国人などには想像もつかない。或いは思想的には判るかも知れないが、実感的には分らない。彼等には墳墓の地などという観念はない。農耕地について、彼等の頭に浮び出るものはその賃貸料かその売買の時価のみであらう。それでこれを支払えば、永久にこれを使用してもしつかえないものと考えなのだ。彼等は

農耕地などを得るに悩んだこともなければ、それについて憶れたこともない。ブライスの報告書なるものは、この観念によつて作られている。

沖縄人には、飯え寸土と雖も、彼等の生命に等しいものであるから、一旦米軍に収容されたものでも、使用せぬ間は彼等にこれを耕作させるように親切な取扱をして呉れば、彼等の感情はそれでも大いに緩和される訳だが、米軍には土地に対してそういう細心の注意は払われていない。ここにも感情の縫が生じる。

米国人は民主主義者で、人の権利や自由を尊重すると思われている。そしてその通りであるに違いないが、元来、彼等は唯我独尊的である。それゆえに彼等より非常に生活程度の低い沖縄人に対して

は、動もすればその自由や人権についても差別的な扱いをするような傾向なしとは保障出来ない。それゆえに、沖縄人は日本復帰を熱望している。日本人は如何なる場合でも、沖縄人を差別的にとり扱うことはない。

米国人は好んで沖縄をその軍事基地として、施政権を握っているのではないと考へ堅くこれを信じている。ダレスは世界の緊張と極東の風雲が平靜に帰するまで沖縄の統治は止むを得ないといつてゐる。米国は極東の形勢が安心出来るようになれば、何時でも沖縄の施政権は日本に返還するものときめてゐる。これは米人総ての考へで、寸毫も掛値ないものだ。日本の政府要人や、少数の知識階級や、沖縄の極少数者は、米国のこの真意を卒

直に理解し、受け入れていると思うが、多数民衆はこれに就いてもよく徹底していないではないか。米人からいえば米軍がいるので沖繩島民は安心していられるのだ。台湾海峡の砲撃や、ヴェトナムのホウ・チ・ミンの動静を眺めても、支那沿岸が決して平静であるとは云えないではないか。日本から米国の陸海空の駐留軍を撤退せしめたら、日本人が如何に勇敢でも枕を高くして眠ることは出来ないであろう。北朝鮮の金日成は中共やソ連の指令を待期しているではないか。それなのに日本国民の或者は米国の駐留軍を排斥しつつ、憲法第九条を改正して、国防軍を設置することに反対している。現実の国際情勢上これは頗る不条理と思われるが、日本の社会党はこれを主張している。米人にとつてはこれは異様な現象と思われる。

この度沖繩における米軍の新規軍用地接収に関して、ひどく沖繩人の感情を燃えあがらしたものは、米人の考え方からすれば当然のことをしたのみであるが、沖繩人の土地に対する特種な感情につき深い考慮を払われていないプライスの報告によるものであつた。これによれば沖繩全島は米国の戦略用地である、そこで新規軍用地の接収は当然のことで、それに対しては一時的にその賠償を支払い、永久にその使用を確保し置くことが相互に便利であるとの考慮に基づくものである。米国の戦略的見地からすれば、沖繩がじきに返還されるものと思われても困る。又、軍用地に就いて一年毎に支払うとすれば支払いの都度問題を起される惧れが

ないとは云われない。日本に於いても内灘や砂川町などで苦難を嘗めさせられている。併し沖繩人からいえば、その生命である土地、祖先伝来の墳墓の地を、米軍に永久とられるなどと言うことは忍び得ないことなのだ。また米人側は永久といつても永久に沖繩を米国のものとする考えはない。極東の和平が確保されれば即刻でも返還する、その位の事は了解されても然るべきだと思ふ。米国の施政下にあつても沖繩人は日本国民だから、日本政府は沖繩人の生活や、生命や、權益については、米国民憲法ともつと卒直に打解けて話し合ひをして一切の誤解をとくことに努力すべきだ。話せば判らぬことではない。グズグズすれば共産党などに乗せられて、問題を一層紛糾せしむるだけのことだ。互にかけ隔てなく、話し合はば判ることだと思ふ。

(衆議院議員)

言

海外功労者叙勲続々

最近海外功労者の叙勲が相ついで行はれてゐるのはまことに喜ばしい。戦後まづシアトルの奥田平次翁が勲四等に叙せられ、引つづいて三原源治氏が勲五等に、次ぎは南加にとんで南彌右衛門氏が勲四等に、更に桑港の松本松之助翁が勲四等に追叙され、最近はハワイの住田代蔵氏が勲五等に叙された。何れも海外発展の代表的パイオニアである。そして南彌右衛門氏の郷里では同氏の銅像を作つて祝ひ、その除幕式が十一月三日に行はれ、南氏はこの式に参列のため来日した。次ぎの叙勲者は江藤為治氏で、同氏は十一月十日勲四等に叙せられた。



飯野海運

東京都千代田区丸の内飯野ビル
電話 代表 (27) 0431・1431



日本郵船

取締役社長 浅尾新甫

東京都千代田区丸の内2-20-1
電話 代表 (28) 3621・5721・5731



日米関係について

藤山愛一郎

第二次大戦後の新しい日米関係を、まず経済的な面からみて日本の経済というものが端的にいつて、米国の経済のおかげをもつて成立しているということではもはや論をまたないところである。しかしまた、現在米国の批判というか、反米的な空気が次第に濃厚になつてきて、それと同時に日本を中立化していくというふうな傾向も現われてきている。ところでこの「中立化」なる言葉であるが、これが現在のところは本当の中立化という意味にはとられていないのではなからうか。私は明らかにとられていないと思う。日本の中立化というものはどちらかといえば反米的な、或は親ソ的な意味が多分に含まれた言葉になつていてと考える。しかし日本は自由主義陣営から離脱するわけにはいかないであつて、また当然我々は共産主義を信奉している人達とは相容れないし、實際言論の自由とか、その他いろいろ

ろな自由の立場から企業をやつていかなければならない。とにかく日本は政治的にも、経済的にも自由主義陣営の一人であり米國と手を握つていかなければならない。ただし少し卒直にいつて親しければ親しい程、お互いに批判し合うことが必要であり、何事も盲目的に服従するという事では無論ない。どうも「中立化」という言葉が甚だ色のついた言葉になつていて、そういうた色のついた中立化という言葉は、無論我々は考えていない。現在の日本の政治のもようをみて、いまの自民党がはつきりしない状態であるために、案外早く社会党の天下がくるだろうという考え方もある。もし社会党が天下をつた場合、いまのべた様な政策は果してやつていけるかどうか——こうしたことに非常に疑問を抱いている人達もあるが、私は、社会党にしても、左から右までであるのであつて、英国の労働党のような考

え方をもつ社会党の人ならばそれは心配することはないと思うけれども社会党の左派の連中とでは、我々は到底相容れないものがある。英国の労働党はやはり自由主義陣営の中における国内政策としての社会主義政策である。階級政党でなく、国民党としてのものである。こういうような立場の人も日本の社会党にもあるが、その勢力は極めて弱い。そこに我々としての心配もあるわけである。

日本の民族として、民主主義というものは戦争の結果与えられたものであつて、自発的に獲得したものでない。そのためいま非常な混乱を来している。しかしこれも過渡期のゆゑであつて、もつと訓練されれば欧米のような民主主義の国になれると思う人と、あるいは甲論乙駁するばかりで、いまの政界のように、何もかもてんやわんやの時代表を続け、結局日本の国はデモクラシーでなく、全体主義のよ

うな、権力でもつて押えられ、命令されなければ大きな目的に進んでいけないのではないかと

思う人達とあるようだが、私としてはそれ程悲観はしていない

無論日本人は民主主義には馴れていないし、これから大いに民主主義に向つて進まなければなら

ないが、戦後急速に植えつけられた民主主義的な考え方であ

る為、民主主義のいいところも

取入れたが、悪い点も多分に取

入れている。むしろ今のところ

では悪いところの方が多いかも

知れない。仮えは民主主義だか

ら、先生が生徒を教育するのに

叱つてはいけないというような

時代があつたが、米國に於いて

もやはり先生は、適当な時には

ちやんと叱る。やつぱりしつけ

教養に対しては、厳格に行われ

ている。野放図では決してな

い。あるいは食事の前にはちや

んとお祈りをして、家族そろつ

ていたく。そういう点は民主

主義のいいところである。そう

いうところを忘れてしまつて、

何んでも勝手な真似をすれば良

いのだ、秩序のないことが民主

主義だと誤解している。それに

加えて戦後のインフレーション

経済的な問題が加わり、一時は

非常に憂うべき状態になつた。

それが十年経過してきた今日、

いく分なりとも成長してきつ

たとやはり政治の中にも社会

現象の中にも、まだ多分にそう

いう民主主義を誤認して行動し

ている面が非常に大きくクロ

ーズ・アップされているし、又

それが良いのだというふうに誤

解している点もあるから、若い

人達が野放図になるまで、そ

れが益々ひどくなつていくかと

いうと、今日の様に経済も安定

し社会秩序も回復してきている

から、そう悲観ばかりでもない。

ただ日本人は長い間の封建時代

に馴らされて来ているので、卑

屈になつたり、自分自身の創意

でやらないで、命令に依つてや

るような点も多分に残つてい

これはドイツなどでも同様に、

大きな敗戦のあと、国民の思想

が混乱している時には、国民が

非常に虚無的になつてゐる為

に何か英雄待望的な気持になる。

それが第一次大戦後ヒットラー

を生んだゆゑでないかと思

つて日本もこの混乱した時代

に、自分の力は無力だ。誰かこ

の時代を救つてくれる偉い人が

出てきてこれを治めてもらいた

い。という考え方をするように

なるかも知れない。併し民主

主義であれば、自分自身の力を強

くし、大勢の強い個人が集つて

やつていこうということではなければならぬ。この点、日本人も訓練されれば必ずそうなると思は信じている。又信じなければ生きてはいけないと思う。

米国はあらゆる面で世界の大きな部分を占めている国であり、工業力も大きい。我々は自由主義としての立場で米国と協力していかなければならない。こういう国と仲を悪くしたのが今日の原因になつたのであるから、今後は絶対にそうしたことのないように戒心しなければならぬ。又米国人自身は非常にフランク

戦後自由をとり戻した日本の新聞は、非常な魅力をもつて国民にのぞんだ。そして欲しいと思ふ新聞をとることは、紙の不足のために実に容易ではなかつた。終戦直後、新聞は刷れば刷るだけいくらでも売れた。だから、新聞は売るといふことよりも、ザラ紙をかうといふことの努力を各社とも必死につとめたものである。だから、ヤミ紙が手に入れば、新聞はその日にでも出来て羽の生えたように売れた。夕刊などスタンドで売れ残つたものは、包紙に一枚一円五十銭くらいでこれまたうばい合ひである。当時新聞は、スタンドで一枚も売れなくても充分に儲かつたのである。なかには刷つた新聞をスタンドに出さずに、そのままヤミに流したものに、

な気さくな氣質で、自分が間違つていたことが解れば、すぐ直すような素直な民族性を持つた国民である。これと協調出来ないわけはないと思はる。

最近フィリッピンを訪ねたがフィリッピンは米国の植民地で独立をした。従つていまこの国としては自由主義陣営の中の一員であるといふことも間違ひないし、米国と提携していかねばならぬことも判つてゐるが、やはり独立してみると、今日までの米国の態度の中には清算して欲しいこともあるだろう。今までのこういう点は改めて欲しい

もあつた。今から想うと、全く夢のような時代である。今日では、手拭、石鹼、ナベ等、景品付きで、勧誘出来ればしたいくらい売り込みに各社の競争は物凄なものである。

戦後、雨後の筍の如く生れた新聞は、今はどこへ消えてしま

日本の大新聞

つたか。この十一年の新聞の歴史くらい、日本の社会相を雄弁に物語つてゐるものはない。

戦後十一年、東京は矢張り、朝日、毎日、読売、の三紙が完全に戦前の姿に戻り躍進をつづけ、これに産経時事、日本経済、東京新聞などがつづく。

ところで、これらの新聞は、

とか、そこは論議がさかんにある。併しそれは親ソの為の米国との議論でなくして、親米の為の米国との議論であり、フィリッピンに於ける反米論は日本とは違つてゐる。日本に於てはどちらかといえば、親ソの為の反米論が一部にあるのは遺憾である。米国との紐付きがいけないというならば、ソ連との紐付きもけしからんわけで、そこに比島と日本の対米感情の違いがあるようだ。(談・文責記者)

(日本商工会議所会頭)

申合せたように政変色はない。いづれも不逞不党、是々、非々である。東京の大新聞の中、もつとも革新的な傾向の強いのは朝日といわれている。従つてアメリカ批判も相当に強い。読売は終戦直後完全に共産党色の新聞だつたが、今日では自由主義の立場をとつてゐる。毎日も同じようである。産経時事とするとずつと保守的傾向が強くなり、特に日米協力の線を強力に打出している。そして、東京新聞がこれにつづくといつた傾向である。今後、日ソ国交回復に伴う、日本国民の心の複雑化に當つて、これら日本を支配する大新聞が、どんな論調を張るか。見ようによつては国家の運命にも至大な影響を与えずにはおくまい。

祝 廿周年記念

新 木 栄 吉

祝 廿周年記念

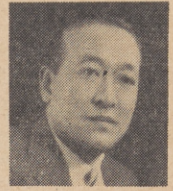
味の素株式会社々長
道 面 豊 信

祝 廿周年記念

日米協会々長
小 松 隆

祝 廿周年記念

衆議院議員
松 田 竹 千 代



衣○食○住

中村 茂

特におしやれをするつもりはなくとも、日本では兎に角、衣服に気をつかうことが多い。旅で初めての宿屋の玄關にたてば番頭が、素早くさりげなく初見のお客の衣裳を点検する。一説によると履物の良否を見る。それが「足許を見る」と云う言葉の所以である。この試験に合格しないと「お生憎さま、満員でございます」ということになるか、或いはうまくしても階段の下、便所の隣りの四畳半に「御案内！」ということになる。衣服はその人の財力、権力、社会的地位をもつとも端的に表示するものだからである。

併しアメリカでは此の点が大分違うように思われる。ダウンタウンのレストランで食事をして居る時、隣のテーブルの紳士が、上院議員であるか、お巡りさんであるかは少くとも服装だけでは日本の慧眼な番頭さんを以つてしても見当がつくまい。ゴルフ・コースでパートナーと

なつた青年が、百万長者の御曹司か、学校出たての安サラリーマンかも紹介されるまでは判断が難かしい。高級住宅地に遊んでいる子供たちも、総て——なんとその数が少ないことか——皆申し合せた様に、粗末な木綿のシャツにデニムのズボンである。東京のお屋敷町で見かける既星や学習院の制服、制帽とよい対照である。

このアメリカにおける服装の平等主義の唯一の例外は多分毛皮であろうか。これはアメリカでも、確かに財力と社会的地位を誇示する為のものであろう。従つて財力を誇示するに不十分な安価な毛皮は、暖いカリフォルニアでは、全然無意味な存在であることは、論理的に明らかである。

○ ○ ○
アメリカの食事がまずいということは、今や通説になつた。終戦直後にそんなことを言つても、誰も信ずるものではなく、こ

ちらが負惜しみを云つて居るか天の邪鬼かに違いないということとで人格まで疑われる始末であつたのに比べると、大変な進歩である。アメリカ人も日本に行つたことのある者は、日本の料理のうまいことを認めている。先日來客を案内して撮影所に行き、偶然ヒツチコック監督と話す機会があつたが、彼も東京の洋食を絶賛していた。尤も流石に世界一だとは云わず、パリの次だと云つていた。

例外としてアメリカにも勿論うまいものはいろいろある。メロン、オレンヂ、レタス等の果物、野菜類は、ヨーロッパはもとよりお話にならず、先づアメリカが世界一であることは確かであらう。料理もドラッグ・ストアやドライヴ・インで安いハンバーガーなどを食べると、ひどくうまいことがある。之に反し相当の代価を払い、一流ホテルで食べる料理が、ここの言葉で言うところ「ジャスト・テーブル」なことがある。これも日本で大衆的な豚のきもの「やきとり」焼酎がなかなかかわるくなく、御屋敷料理が時によるとひどくま

ずいようなものであらう。料理のうまいまづいを述べたてればきりがながい、一方見方をかえれば、アメリカの料理がまずく、然し栄養に富むという

ちらが負惜しみを云つて居るか天の邪鬼かに違いないということとで人格まで疑われる始末であつたのに比べると、大変な進歩である。アメリカ人も日本に行つたことのある者は、日本の料理のうまいことを認めている。先日來客を案内して撮影所に行き、偶然ヒツチコック監督と話す機会があつたが、彼も東京の洋食を絶賛していた。尤も流石に世界一だとは云わず、パリの次だと云つていた。

祝 廿周年記念

衆議院議員

三 木 武 夫

祝 廿周年記念

衆議院議員

松 本 滝 蔵

祝 廿周年記念

衆議院議員

野 村 吉 三 郎

祝 廿周年記念

衆議院議員

笹 森 順 造

ことはアメリカにとつて、少しも恥ずべきことではないと思う。何となればそれはアメリカの社会が新しく、素朴で、健康だということである。金もちも貧乏人も同じようにまずく、然し栄養のある食事を三度々食べている。これ以上結構なことはないではないか。うまい料理などというものは、必ず支配階級の圧制とせい沢の産物であるらしい。育ての親は、たとえばフランス料理のルイ王朝、支那料理の三千年にわたる歴代王朝、日本料理の徳川三百年の封建制度、等等庶民にとつては、そう望ましくない時代の産物のようである。従つて結論としては、「まずいアメリカ料理万才（ロング・リーブ！）」ということになる。

○ ○ ○
住宅については、林悟堂の古典的な言葉を引用するまでもなく、これはもう、アメリカが素晴らしい、世界一の快適さであることは間違いない。しかも近頃は、竿頭一步を進めて、日本風までも取入れようとしていること、御存知の通りで、今後どんなに便利に情趣豊かな住宅建築が発展するか、よそ乍ら楽しみに思われる。広い窓や、ほの明るい障子、低い快い椅子や、室内と一体になつた日本風の庭

園などが巧みに取り入れられてアメリカ風の解放的な生活態度と、進んだ近代工学と融合して次の時代の住宅はアメリカから発祥して、世界を風靡することになるに違いない。われわれ日本人としても、期せずして、わが伝統や、先人の工夫が世界の文化に貢献することになり、ことの意外に面喰らうと共に、何とも言えない喜びを感じるわけである。



自覚

羅府 藤岡紫朗

「日米時代」誌が、再び戦前の「日本とアメリカ」に改題し同時に誌面を拡張して、いやが上にも両国の親善に貢献せんとすると聞き、真に機宜に適したる措挙と信じ、心から敬意を表し前途の発展を祈らざるを得ない。

畢竟、これ時局の推移に鑑み同誌本来の使命を自覚したからだと信ずる。八月十五日までに「原稿を」との安曇主幹の書翰を受け取つたのは、一ヶ月も、もつと以前であつたが、老懶の私

晩秋、初冬の農家の庭先にはもみが干してあり、鶏も遊んでいるような家の、陽の当る縁側や、川風の吹きぬける夏の料亭の書臺の情趣などは、われわれにとつては、かけ替のない建築上の傑作だと思われるものだがこの様な日本人だけの特殊な楽しみも、遠からず世界中に通用することとなるうというのが、この頃の私の夢である。

ロスアンゼルス総領事

モンタナ州から加州へ

「七月十五日」。偶然にも此の日は過去六十五年の私の滞米生活中、忘れ能はぬ悲しくも亦嬉しき「記念日」である。数うれば丁度十有四年前（一九四二）の本月本日、私はモンタナ州ミゾラの敵国監禁所から、加州サンタアニタの家族集合所に帰省

祝 廿周年記念

衆議院議員

佐藤 栄 作

祝 廿周年記念

三菱石油株式会社々長

竹 内 俊 一

祝 廿周年記念

衆議院議員

植 原 悦 二 郎

祝 廿周年記念

東京都知事

安 井 誠 一 郎

したその日である。

当時の私は、明日をも知れぬ重態の身であつた。家族の許に帰ることを許されたのは所詮恢復絶望の病人だから、生前にひと目なりとも家族たちにあわせてやろうとの米国当局者の特別配慮のためものであつたのだ。

盛夏の暑い真最中、北のモンタナ州から南の加州まで三日二晩の長旅は全く夢心地であつた。

私の乗つた汽車は比律賓に遠征するアメリカの軍人が満載され、一つの空席もなかつた。やむなく私は杖に危く身を支えて一隅に蹲つていた。呼吸もたえだえな憐れな私の姿を、目ざとく認めた一人の若き兵士は、つと立上り私の手を取つて其の席を譲つてくれたのであつた。

時も時、場所も場所、満目の視線を一身に浴び乍ら、毫もためらわず此の病み呆けた敵国人に、自席を与えたのは何という崇高な人間愛の発露であらう。私は心に泣き、目に涙をざるを得なかつたのである。

戦争中、私の知人の中にもアメリカの軍人を鬼畜と罵つた者も少くなかつたようだが、此の様な人情味ゆたかな兵士も、その中に存在したことを知つてもらいたいのである。

アメリカ軍が日本に進駐當時は媚態、百相、阿諛迎合をこれ

事とし、見るに堪えざる卑劣な態度をとり乍ら、イザ独立したとなると、掌を翻えすが如く、細大漏らさず一々彼等の非行を指摘して、排米思想を煽り立てるのは、余りにも現金主義ではないか。

沖繩問題に望む

最近の沖繩問題は、遠くにある私共には、よくその真相が判らないけれども、今少し慎重な態度に出ることが、できないものかとの心の軋きを抑え得ないのである。

日米平和条約には「米国は軍事的基地を占領し得る」との規定が有る筈だ。これは勝つた米国の戦果の一つだから負けた日本としては、文句無しに責任を果たすべきではあるまいか。とは云え、勝者は往々、理窟にこだわらず、実相を無視して横車を押し通うやうとする。それが現地の沖繩進駐の米軍にも見られる此の点について米国は反省熟慮し、事実即ちした方法を講じたなら、問題はこれ以上紛糾することなく、案外容易に解決するのではないか。長さ四十哩巾は広くも四哩闊たる一小島に過ぎない沖繩が、何千艘という大小の米艦に包圍射撃されて甚大なる損害を被つたのは、まことに悲惨であつた。換言すると日

本々土侵略戦の血祭になつたのである。して見るとこの責任は当然日本政府が負わねばならぬ。

此の自覚のもとに、重光外相は所謂四原則を支持し、最善をつくして米国と折衝すべきであらう。日米の友好関係を強化することは刻下の日本外交の基調だと、私は固く信じて疑わない。

人の一生は重きを負うて遠きに行くが如し、急ぐべからず。勝つことのみを知つて、負けることを知らざるものは、狭い

遂にその身に及ぶ。とは徳川幕府三百年の基礎を築きあげた家康將軍の遺訓である。ひとり人のみに限らず国に於いても又然り。その例は古今東西の史上に稀れではない。此の際米国は特に此の点に「自覚」して傲慢な態度を改むべきではあるまいか

(一九五六年七月十五日)

寸言 日ソ問題と基地問題

日ソの国交は遂に復興したが、問題はこれからである。共産党の宣伝工作は益々激しくなるだらうし、そうなるに、日本に於ける基地問題はいよいよ反米運動へ拍車をかけて行く。日米を離間し、日本を中立化する。それがソ連のねらいである。沖繩、や砂川の問題はソ連の乗ずる絶好の問題といつていい。

祝 廿周年記念

秋山産業株式会社

取締役社長

秋山 高

東京都港区芝高輪南町三〇

祝 廿周年記念

大洋物産株式会社

常務取締役

小豆沢 兵重

自宅

東京都中央区日本橋茅場町一〇四
東京都港区赤坂青山北町六の四六

祝 廿周年記念

株式 静海荘

風景絶佳、富士山麓
世界的好気候の場所

遠藤 康之助

静岡県沼津市静浦獅子浜
電話沼津 三〇六五

祝 廿周年記念

株式会社ジャパン・タイムス

社長

福島 慎太郎

祝 廿周年記念

日本ナショナル金銭登録機株式会社

副社長

後藤 達也

東京都品川区小山七の五〇三

アメリカ

「醤油今昔物語」

日本人の生活に、醤油は一日もかくことの出来ない日常品で、それだけに米国に於ける初期の移民にとつて醤油の不足はなによりこたえた。そこで日本から醤油をとり寄せ使うようになったが、これが米人は大嫌いとされている。第一あの匂いが好かんというのである。なにしる排日／＼でいじめぬかれていた頃である。日本人が醤油を使うのに、どの位米人に気兼ねをしたことか。近所に醤油の匂いをさせないように、そして少しでも排日の種にならないようにと苦心したものである。これがついに戦前の話で、昨日のような気の大平洋貿易を通してこれほど間近かな話だが、それが今日ではどうであらう

を小さなビン詰にし、アメリカへ大々的に売り出し、着々と成功を収めている。これは将来大きな貿易になるであらう。

写真は全米で三千のチェーンストアを持つビュアリテイ・ストアに並んだ龜甲万醤油、写真機を持つて立てるは欧米商業視察途次加州の販売振りをみる野田醤油の重役茂木啓三郎氏と太平洋貿易の杉原社長



祝 廿周年記念

山一証券株式会社

花岡実

東京都杉並区上高井戸四の一九七八



Taiyo Motors, Ltd.

AUTHORIZED CHEVROLET DISTRIBUTOR

シボレー新車輸入販売 各種中古車売買
純正部品輸入販売 各種自動車修理
レッカー・サービス 各種自動車保険

シボレー直輸入元

太洋自動車株式会社

取締役社長 井上正朋
専務取締役 鈴木康一

本社 東京都千代田区大手町1の4
仮事務所 東京都中央区日本橋室町4の1
竹橋営業所 東京都千代田区竹平町1
仙台支店 仙台市東三番丁48
横浜出張所 横浜西区桜木町 6-34

七十年の歴史と
外人投資に信用ある

玉塚証券

行届いたサービスと

羅府でお馴染みの

米國特約店

大 洋 証 券

米國加州羅府南サンピドロ街二〇八
電話 MU 四八七八



語る・野村吉三郎氏

—— 安曇穂明対談 ——

沖縄問題と

日ソ問題について

安曇 沖縄問題の解決といったことについて伺いたいと思います。

野村 これはなかなかむずかしい問題です。沖縄の施政権というものは、平和条約によってアメリカへ行つていゝのです。行政、司法、立法の三つともアメリカへ行つていゝ。沖縄はやはり日本のものだといふ名前だけは残つておるのです。沖縄県人は日本人で、アメリカへ行くには沖縄のパス・ポートで行けますけれども、アメリカで受ける外国人としてのいろいろの保護は在米日本官憲より受けるのである、ということですね。明らかに日本人です。

ところで今問題になつておるのは四原則といつて、沖縄住民が主張しておるのはたとえは一括払に反対する。借地料を上げる。これ以上土地を取上げられない。というような点を主として主張しておるのです。比嘉という人があそこ行政の親玉かと思ひますが、この人もアメリカの民政長官と話合つておつたが、なかなか希望通りうまくゆかぬんだから向うでデモをやつた。また代表者が東京へ出て来て、そうして日本政府の協力を得ようということになつた。日本でもこれに對していろいろな主張はあるのですけれど、

でも、これは向うにいわせれば、沖縄を永久にとろうといふのじやないのだ、俺の国はよその国の土地はとらないのだ。しかし東亜の形勢は、平和とはまだいえないのであつて最近の朝鮮事変もあり、ヴェトナム事変もあつたりするから、期限はつけられないが、当分の間沖縄から去る意思はない、という態度を強くとおるわけですね。これは条約上の権利です。その条約を改めようといふのなら、双方の合意でできることはできるけれども、そういう氣運がだんだん醸成されてこない限り、今急にいつてもなかなかむずかしい。私も、政府の考えを聞いておるわけではないが、常識的に、沖縄県民の希望をできる限り容れてやつてほしい、外務省としても折衝を続けているのじやないかと考える。

安曇 今のところでは、冷却期間をおいてまた話をしようというのがアメリカの態度らしいですが、但し冷却期間はおいても条件を変えようという意思はアメリカにはないらしい。一括払いもし、それから基地の拡張も予定通りやつて行くという方針には変りはないようですね。野村 沖縄県民から見れば、また日本人からみても、今後の戦争で一番大きな犠

性を受けたのは沖縄だ。沖縄県民が勇敢にあそこを守備軍と協力した結果、多数の非戦闘員の死傷者、女子の死傷者まで多数出ている。日本の一部分として今度の戦争でこれだけの努力をして、そして戦争の始末として自分らが犠牲にされておる。にもかかわらず日本人はこれに対して多く関心をもちたいということ、彼らからみれば非常に残念であろうと思います。ところがアメリカにいわせれば、おれたちの国はこれだけの戦争をしたのだから、沖縄県人がいやだといつても西太平洋から引く意思はない、放棄する意思はない、というのが根本的な考えです。ここがむずかしい問題ですよ。そうして日本は条約を結んでおるのだからなおさらのことです。

安曇 ただ今の問題は、沖縄県人は必ずしも基地に反対しているのじやなくて、ブライズ勧告の方針と条件に反対しているだけで、アメ公帰れ、といった反米的なものではないわけですね。

野村 そういふわけですね。

安曇 そういふ方針、条件を変えろということ、それを非常に強硬につづけておる。そのためにはいろいろアメリカの悪口もいわなければならぬし、いろいろな行動もやつて行かなければならぬ。そうするとだんだん反米的な気分も醸成されてくる、ということになると米軍の方も感情的になるといふことになる。ば、アメリカは沖縄を放棄しつこないのだから、その結果一番困るのは沖縄の人たちじやないか。同時に日本でも新聞、雑誌の論調なんかでは反米的なものがある

りますが、私たちとしては、沖縄問題というものはあくまでも反米感情とは切離して、今度の方針と条件だけを当事者がよく話合つて妥結して行く、という方向に向つて行きたい。それをどういふふうにして解決して行くか……。

野村 向うもそうむやみに住民の生活を脅かすようなことはしないであらうし、受入れるところは受入れると思いますがね。しかし根本の、沖縄を強国なるベールにしよう、という考えは動かないと思います。これをキプロスのような状態に、はもつて行かないように、アメリカの人々も考えるであらうし、また沖縄の人々も考えるであらう。日本政府もまた同様でしょう。まあ日本がよほど上手に世話をしないと、現にアメリカが施政権を握つていゝのですからね。そこは彼らとしても司法、行政、立法の施政権の範囲を広義に解釈するし、こつちは潜在主権と、沖縄人は日本人だということを根拠にしてやつていゝのですが、これがなかなかうまく行かない、むずかしい問題になつて来るわけですね。

安曇 今度の日ソ交渉においてソ連の態度で、アメリカの沖縄に対する態度が変つて来るとお考えですか、もし日ソ交渉で、千島、樺太について、将来日本の潜在主権を認めて返すといふふうになつてくれば、アメリカも沖縄を返還する、といふふうになつてくるでしようか。

野村 日本の領土では一は対米関係、一は対ソ関係、この両方とも返してほしいのですが、アメリカは、ブライズ勧告にもある通り、日本からある時期には引かな

りやならぬようなこともあるだろう。特にアメリカに対して非友好的な政府ができたならそういう事態が出て来る。その場合、西太平洋全体から引くといふことはできぬから、沖縄において、西太平洋における陣容を整備することを考えておる。

安曇 沖縄が西太平洋に重大な関係があるわけですか。

野村 そうです。あそこにおいて必要ある時は威圧するし、中国も威圧できる、台湾以南も威圧できる、こう考えておるでしょう。

安曇 ソ連が南千島^{サハリン}を日本に返すその代り、アメリカも沖縄と小笠原を日本に返せといふことにでもなつて、世界の戦略情勢が原水爆の時代に入つた今日、ソ連は千島などに基地をもつたところで大して役に立たぬ、アメリカが沖縄に基地をもつことは、原水爆の戦争になつても必要だが、これと比較して、それほど千島、樺太は重要でない。その比重はずつと軽い。そこでソ連としては、あの二つを日本に返して、世界の世論をアメリカ非難に向けさせアメリカを窮地に陥れるという手はあるのですか。

野村 今度松本全権が行く前に、一部の人はさういふことを考えておつたのですけれども、しかし松本全権や河野農林大臣がいつて話したところでは、さういふことは出て来なかつたですね。ソ連主脳はスターリンを非難しておるけれども、スターリンが帝国主義思想を露骨に現わして取らうとしたものは離さぬといふことですね。

安曇 しかしスターリンは今非難されて

いるでしよう……。

野村 外交は多少変つていゝのです。旅順、大連は中共へ返したし、フインランドのポーカラも返しておるが、日本に対してはさういふ態度をみせなかつたのです。

安曇 けれども共産主義の綱領というものは、自分の国は寸土も相手に侵されることを許さない。その代り相手の国も寸土も侵さない、というのじやないですか。

野村 それはさうです。

安曇 そうすると南千島や樺太などを占領して、これを向うはどう解釈してゐるのですか。

野村 それはまあ戦捷の報酬と思つてゐるのだから、矛盾してゐるのですよ。

昭和十七年一月一日、ワシントンでの連合国の宣言というのがありますけれども、ウエストミノフ全権も署名しておりますね。これは大西洋憲章の、よその国の領土をとらぬ、という無併合主義を引用してゐるのですが、それに参加してゐるのだから……。

安曇 実際に行つてゐることは非常に、矛盾してゐるのですね。さういふところを空つ込むわけには行かないのですか。

野村 それは絶えず日本の新聞に出ておりますし、向うは知つてゐるでしよう。

安曇 知つておつてつづつてゐるわけですね。

野村 しかし何も今までいつたことが不変のものじやないでしやうし、だんだん世の中が變つて来るのですから……。スターリン時代に借りた旅順、大連を中共

へ返したのですし、満洲なんかに対する態度も余程変わって来ますから……。

安曇 では沖縄問題に対する日本の態度ですね、これをどういうふうに押したらいいかということ……。

野村 それは同胞だし、日本の人民の一部分としていろいろ便宜を図るのは当然だと思うのですよ。

しかしながら日本が一方的に、今の平和条約はもう十年も経つたのだから変えろ、ということをしてみたところで向うは承知せぬ。現状において米国に対して日本がやれるところも限度があると思います。議会では施政権を返せと議決しています。大局からみて、日本が戦後武力もなくて太平無事であつたゆえには、ソビエトと中共とが日本に対して同盟を結んでおる、これの影響を受けて、日本とアメリカとが保障条約を結んでおる。これでバランスがとれて、日本では朝鮮事変のようなこともなく、あるいはヴェトナムのような事件がなかつたのも、アメリカの力が後ろにあつたから平和が保てた。現にスターリンは、終戦後北海道の半分を占領しようとしたのですからね。釧路から留萌に至る線までを占領して軍司令官も出す、そうしてマツカーサーと対等にやろうということ、軍司令官も決つておつたのです。ワシレフスキという元帥です。そうして津軽海峡は宗谷、根室海峡とともに、ロシアの軍艦だけが自由に通行でき、英米の軍艦は通つちやならぬ、ということ、今またロンドンでもいうておるのです。戦略上どういう考えでおるか、ということとははつ

きりしておるのですよ。日本人のそういうことに対する軍事上の研究が非常に簡単です、無関心ですね。

そういうふうに大局からみて、私は遠い将来は知らぬけれども、今のところ平和を保っているのは力のおかげだと思ふのです。このごろは日本の力も相当発達した。米と平等にやれということをおつておるのですが、地上部隊は十五万できつておるのですが、卒直にいつて海上とか航空とかいうものはまだおもちやみないなものでしょう。

安曇 そういうところでしょうね。

野村 私は、日本がみずから守る力をもつのは尙多年を要することだと思ひます。

今、軍備はもたぬでもいいとか、そういうたわごとをいつておるものもあるが日本は安全保障条約によつて安全であるのです。そういうことをいうと国民は喜ばぬかも知れぬけれども実際はそうです。世界に、自分の国を守らぬでもないという国はどこにもないですよ。中立を守る力なくして中立はむづかしいと思ひます。スイスは中立国ですけれども国民皆兵です。地理的の關係で中立を守り得るということもあるのですが……。

安曇 ところで野村さんは今議会で沖縄問題委員会の委員長をしておられるのですか。

野村 ええ、今度議員の幾人か一つ実地調査に行こうという、ところまで進んでおります。

安曇 野村さんもいらつしやるんですか。

野村 私は台湾へ行く前に一度行つたものですから……。

安曇 議会では社会党は別として、自由民主党なんかは、沖縄問題をどう解決しよう、という積極的な意見は別にないわけですね。

野村 大体根本を変えにやいかぬという議論はあるにはあるわけです。しかしそれは氣運が起らないとなかなかいいないものですから、沖縄国民のコンプレックスをわれわれ同胞がよく了解して、大局を誤らず善処して行くほかないですね。またこれを反米運動に利用しようとするものも国内にはいますね。アメリカは戦争勢力だ、ソビエト中共は平和勢力だ、というのがおります。そういうことに共鳴している人も国内にはずい分いると思ひます。

安曇 そういう分子を充分に警戒しなければなりませんね。

ではこの辺で……。どうもありがとうございました。

『日本とアメリカ』の

記念号に寄す

長谷川 咲

恐ろしき太糸通したて糸の

細きあやぶみ甘とせ廻る

世の心放れ／＼の時にして

くさび強かれ(日本とアメリカ)

日盛りのさ庭に咲ける花の名ゆ

ピースとぞ云い

フアツシヨとぞ云う

▲ 齒車の軋む月日に我どちの

さぐり歩みも長かりしかな

▲ 直よかに在るべし然し曲らせず

国の心をつちかわむかな

稲 穂

片井 溪巖子
咲きおくるるダリアへ
おさないトンボ飛んでいる

× あとからも拾ふて

つい困つてゐる

沢山まとまらないその秋風の

詩句やたわことや

× たつた一五〇日

はやくも熟れて実りゆく

乗り穂のおもひゆく田の面の

台風を気にする

× かかしやお百姓さん

えだもたわわに

× 糸萩の花卑する

(九、一六、秋雨の夜)

民主陣営を守れ

坂西志保

感情的に、また単に個人的か思想えの立場が違うためにアメリカに反感をもっている人が多い。また個人は好きだが、合衆国という国が嫌い、という人もいる。持たない国が持てる国に對しての反感もある。反米思想というものが何んであるか、大衆に納得のいく原因をつきとめるのは困難であろう。

占領期間に従順であつた反動も手伝つてゐる。二つの世界に割れてゐるのであるから一つに味方すれば、必然的に他に楯をつくことになる。私は知性のある人たちがあつたら問題にする必要はないと思ふ。無知な大衆を宣伝の具に使つて、彼らを盲動させようとしてゐる人を危険視する。それ死の灰だ、それ基地の問題だ、と根本の対策を考えずに、大衆をあじるやり口を厳しく非難したい。

いふべきことを明確にい、理のあるものは素直に受け入れる。そうでないものはお互に話し合つて解決する。こういう常識的なやり方は、相手に反感をもた

祝辞

小豆沢兵重

日本とアメリカ誌が二十年振りに還元されて米関係者の記事が一層豊富に提供される事は当初からの読者の一人として寔に嬉しく世に幾多の同業誌が往々にして休養刊されるに鑑み如何に其の経営の困難さが窺知される中に貴誌に關する限りは私の記憶では一度の休刊もなく今回二十周年記念号発行と聞いて今更ながら安曇さんの辛抱強さと読者に対する責任感の旺盛さに深い敬意を払う一人であり

ます。

願はくは益々御健在で社人の方々と共に永久に貴誌を護られその御発展を祈り併せて我々友人読者に豊富なる情報を与へられん事を切望致して止みません。

祝辞と希望

南部源哉

往年の「日本とアメリカ」の復活、或は還元は我々に一種のノスタルヂアに似たなつかしさを覚えしめる、と同時に有為転変の甚だしかつた時代によくも生命を完うして來たものであると思ふ。安曇徳明氏は言うまでもなく、日米問題解説の第一人者、毎号の穩健、妥當な報道が何よりも有力に之を証明してゐる。

願はくは益々この特色を發揮する一方、人事消息なども米関係者が等しく興味をもつ欄に尙配慮を煩はした

発展を祈る

日本出版貿易社長 望月政治

「日本とアメリカ」夫れと「日米時代」を初から知つてゐる僕は、昔も今も君と僕」と言う感情で切に大活躍と御発展を祈つて止みません。

日本證券だより

大和証券株式会社企画部
東京都千代田区大手町二の八

婦人投資家のために

郵便貯金の好調

一般の景気が立直つて來た、という事は何はともあれ、御同慶な事です。手取早く、それを現わして來たものとして、郵便貯金の増勢を見ることが出來ます。

本年度の目標額は九百九十億円となつておりますが、当初の不振時には、その達成は困難視されておりました。

所が、四月初めから八月下旬までにふえた額は四百四十二億八千万円、去年の同期間の増加額が、二百八十億ですから、何と六割も多くなつたという勘定で、目ざましい発展ぶりという事になります。

筆者は最近、冬期用の薪炭類の購入をいたしました。が、炭屋の鼻いき誠に荒く、昨年より三割近い値段でしか手当が出來ません。で、先行き高騰は必至、だといふのです。

又、筆者の住いの周囲には、小さい町工場の多い所ですが、ここ数ヶ月の現象として、殆ど、どの工場でも夜業をしたり昼夜作業をする程の繁忙の様子です。

景気がよくなつたといつても、その内容はさまざまです。消費物価の値上りなどとなれば、ありがたばかりでもありませんが、前に述べました郵貯の目ざましい増勢から判断いたしますれば、来年三月末までの目標突破は確実で、こうした低いサラリーマンや、農民の多い郵貯の層にまで好況が浸潤して來たといふ事実は、軽視してはならないものがあると思ひます。本當の意味の、戦後はじめての好景気が進行しているといふ事も云えると思ひます。

日本の経済が本物に立直つて、国民生活が本物に安

定して來れば、私どものお金に對する考え方も、やはり戦前と同じに安定して來なければなりません。

例えば前述の郵貯の増勢にしても、一面には、郵貯の通常預金の利子が、年に三分九厘六毛であるのに対し、同じ種類の銀行普通預金利子は、年に二分一厘九毛という低率である所にも多少の理由はあると思ひなければなりません。

預金利子の比較など、戦後の家計にはそれほど深い関係はなかつたようですが之からは少からず考慮されて行くようになると思ひます。

預貯金、債券、株式、不動産。これらのものが各人の好みや性格や、資金の性質などによつて、それぞれ選択されて投資されて行くわけですが、われわれも、う、おつくりと腰を落ちつけて地道な方法を選んで行くべき時に至つてゐると思ひます。

二年続きの豊作、消費需要の増加、国際収支の好転と、好調は続きそうです。

証券
情報

最近の株式市況から

六月下旬以来、株式市況は、いつこうに、はつきりしません。八月二五日には、ダウ平均も、とうとう五百円台を割り、九月一二日には四八二円七〇銭と、七月二日の安値四八二円八七銭をさへ下回りました。

このように最近の株式市況が低調を続けている理由としては一般に、金融がつきつてきたこと、日ソ交渉がはかばかしく進まないこと、増資が大量に行われそれによる市況への圧迫がみられたこと、すなわち、投資家はそれの払込に当てるため、手持株式を売つたり、売らないまでも新しく買うのを控えるため、市況を抑える結果となることなど、挙げられています。

それでは、このようなダラダラした市況が一体いつまで続くのでしょうか。私もは、もうボツボツ終つたものと思つています。と申しましたが、今すぐ市況が急反騰を示すというわけではありません。少くとも、悪材料も大体出つくしたのでこれから大勢としては上昇に向うだろう。要するに底値は見えたという事なのです。金融がつまつていくという事を採り上げてみて

も、九月下旬ごろから米の代金を中心として政府資金が沢山民間に流れ始めますし、日ソ交渉も、領土問題は棚上げにし、鳩山首相も帰国して、一応片がつきそうです。大量の増資圧迫という点も、大体来年の一月で大きなところは終り、その後はむしろ増資空白時代になりま

す。この増資について、もう少し説明しますと、最近このように増資が集中的に行われているのは、各会社が現実資金を必要としているというよりも、むしろ特別の理由によつています。政府は、各会社が健全な資本構成をするように再評価積立金をもっている会社が、その三〇%以上を来年三月末日を含む事業年度末までに資本に組入れなければ、その後は一五%を超える配当を認めないことにして

います。そこで、各会社はその配当制限を逃がれるため、ここで一せいにその再評価積立金を資本に組入れ、同時に普通の増資も併せて行つていくわけですから、このように一時に増資が集中したので、その後は急激に減少してしまふとみられているのです。

市況が、これから次第によくなると考えられる理由は、このように悪材料が出つくしてきたことが、その一つですが、何んといつてもその大きな理由は、各会社の収益状況が非常によいということですから。この九月決算は、この前の三月決算に比較しずつと良くなつていきますし、来年の三月決算は、今年の九月決算よりさらに良いとみられています。

この九月二十六日に九月決算の会社の株式は配当落になりましたが、配当落後の株価はもう完全にその配当分だけ埋めています。これからの市況の前途を示しているものと思われま

創立明治三十年・資本金拾億円
株式
山一証券株式会社

社長 大 神 一
東京都中央区兜町一丁目三番地

祝 廿周年記念

早 川 雪 洲

東京都世田谷区上馬町二の十六

祝 廿周年記念

東 久 世 昌 枝

東京都港区芝白金猿町四四の二

祝 廿周年記念

林 房 雄

東京都渋谷区代々木西原町九一

祝 廿周年記念

原 田 良 種

東京都大田区田園調布三の四九

祝 廿周年記念

ハリウッド化粧料、ハリウッド株式会社
社長 ハリー・ウシヤマ

東京都港区麻布材木町六四

戦後米国へ進出の

日本銀行・商社 (1)

戦後十一年、日本の復興は対米貿易によるといつても過言ではない。即ち日米協力による日本の復興である。それだけに戦後、日本からアメリカへ進出した銀行商社の数は戦前を上回っているといわれている。そして戦後の特色は、これら商社の太平洋沿岸への著しい進出である。桑港、ロスアンゼルス、シアトル、その中でも桑港は特に著しい。また銀行の進出でも、東京、住友の両行の如き、戦前の為替銀行の形態を全く変えて現地邦人組織となり、『加州東京銀行』『加州住友銀行』として日本と現地邦人の合資銀行となつて現地の発展のためにも一役買うといった営業となつてきた。そして住友銀行では更にサクラメントに支店を設け、また東京銀行は、南加州ガーデナに支店を設け、それぞれ予想外の好成績を示めるといつたあなばいである。

また、日本商社としても、現地邦人組織にするものが漸次殖えつつある現状である。三菱商事、伊東忠、丸善石油、最近は味の素が現地邦人組織にした。このようにして、日本とアメリカの経済関係はますます根深く、強固になりつつあるが、問題は今後の日本の政情の変化に懸かっているということになるようだ。

これに関して、社会党などはなを考えているか知らないが、日本の経済はアメリカなくしては成り立たない。つまり日本の興亡はアメリカの経済につながっているということである。そしてその中心地はニューヨークである。そこで現在どういう銀行商社が進出しているか、またどういふ人が中心となつて活躍しているか、まづニューヨークから始めてみる。

交通公社

日本観光の大元締、交通公社は、日本観光宣伝事務所を

10 Rockefeller Plaza,
New York 20, N.Y.

におき、木村重雄所長が活躍している。

日本貿易センター

ジャパン・トレード・センターは、代表者日塔治郎氏で、対米貿易振興を計つてゐる。事務所は

393 Fifth Ave.,
New York 16, N.Y.

である。

日本カメラ事務所

アメリカでなんらの排斥なくますます伸びつつあるものに日本カメラがある。ニューヨークには日本カメラ事務所があり、「ジャパン・カメラ・インホーム・ジョン・アンド・サービス・センター」という長い名前前で、代表者森山欣司氏以下職員が宣伝に努めてゐる。事務所は
329 Fifth Ave., N.Y. 16, N.Y.

東京銀行

対米貿易の中心地ニューヨークに日本の銀行の支店のあるのは当然だが、これは制限があつて、何銀行でも支店を設けることは出来ないようだ。

為替専門銀行の東京銀行は支店長小野英輔氏だが、本店重役で、紐育支店長としても随分永いが、東銀としてはもつとも大切なポスト紐育に、こんなに永く勤めているのは如何にこの人が有能かを語つてゐる、事務所は
100 Broadway,
N.Y. 5, N.Y.

で、東京銀行信託会社も同じアドレスである。

住友銀行

住友銀行のニューヨーク支店長は森田得男氏で、この人も支店開設以来だから、矢張り随分永い支店長である。現在住友銀行本店の外国部長は元紐育につ

祝 廿周年記念

日本で最高
といわれる

厚生大臣
指定

早見美容学校

校長 早見 一子
校主 早見 一子
米留學中 藤 有子
校長 遠藤 千之

鎌倉市小町八三 電話鎌倉 (二五四一)番
お序のとき御参観歓迎いたします

祝 廿周年記念

太洋自動車株式会社社長

井 上 正 朋

東京都渋谷区宇田川町一六

祝 廿周年記念

本州製紙株式会社常務取締役

市 川 義 夫

東京都目黒区中根町二二五

祝 廿周年記念

大陽殖産株式会社 社長 岡山市下岩井
株式 京都ステーション 京都駅前
会社 ホテル取締役社長 京都市東口
澁粉助成株式会社 社長 鹿屋市本町

井 上 太 志

自宅 岡山市小橋町七六

祝 廿周年記念

財団法人国際教育振興会

理事長 板 橋 並 治

都下三鷹市上連雀八二四

祝 廿 周 年 記 念

映画輸出入配給

外国映画株式会社

社長 小松良基

東京都千代田区大手町二ノ二野村ビル
電話 (57) 二〇〇〇・六五一〇

有限大和フィルム社

社長 徳江清太郎

東京都中央区銀座西五ノ五(菊地ビル)
電話 (57) 五五四〇・六八五〇

た滝沢中氏であるが、森田氏は終戦当時この外国部長から紐育支店長に栄転した人である。小柄な腰の低い、人ざわりのいい人である。事務所は、
149 Broadway, N.Y. 6, N.Y.

三菱銀行

日本に於ける三菱銀行の行風は実にお上品である。紳士という言葉がよく似合う。ニューヨークの支店長は北川宗助氏であるが、筆者は北川氏に会っていないのでよく判らないが、恐らくお上品な人だろうと思う。事務所は、
102 Broadway, N.Y. 5, N.Y.

三井銀行

三井銀行の行風は、お上品の

上に威厳を加えた様などころにあるといわれている。が、これはあのかめしい建物から受ける感じかも知れない。三井銀行の紐育支店長は宮地通彦氏が敏腕を振っている。事務所は
40 Wall St., N.Y.

富士銀行

アメリカには古い歴史を持つ富士銀行が、去る九月十七日、正式に紐育に支店を開設した。初代支店長は石井清兵衛氏で、やがて戦前の如く加州方面へも伸びるものとみられている。事務所は、
42 Broadway, N.Y.

(以下次号)

祝 廿 周 年 記 念

キャバレー

グランド・大興

中川守一

東京都墨田区
国電錦糸町駅下車
(墨田病院前)電話 (63) 七八四九番
(九二七二番)

祝 廿 周 年 記 念

亀野貞

東京都中野区江古田二の二四

祝 廿 周 年 記 念

武藤仁叟

東京都中央区銀座六の四(尾張町ビル)
電話 (57) 一三六八番

祝 廿 周 年 記 念

紐育スマドレ化粧品会社極東支所

スマドレ・トキーヨー

宮内牧太郎

(旧姓 松本)
東京都世田谷区松原町二の六五〇
電話 (32) 七〇〇四番

祝 廿 周 年 記 念

山王ホテル

中谷保

東京都港区赤坂溜池町三一

祝 廿 周 年 記 念

熱海アメリカ村・錦郷クラブ

社長 中島宗一

静岡県熱海市小嵐
電話 アタミ 五二四〇番

祝 廿 周 年 記 念

(ABC順)

天野国際診療所

天野景康

東京都港区
麻布新龍土町一二

株式会社 旺文社々長

赤尾好夫

東京都新宿区横寺町五五

浅海外科診療所

浅海吾市

山口県徳山市合田町

赤池 肇

東京都武蔵野市
吉祥寺二八五二

相沢美代志

東京都杉並区阿佐
ヶ谷四の三五一
電話(39)九一九五

伴野文三郎

東部貿易株式会社
代表取締役

福島 昇

東京都千代田区
有楽町一の一四日本基督教団
国分寺教会牧師
野の花の家(孤児ホーム)

深田 種嗣

東京都北多摩郡国分
寺町国分寺三二四ニューライフ
学園(財団法人)長

富米野 絹子

横浜市神奈川区
白幡上町二七五
電話(4)二二四三番大正海上火災保険
株式会社代理店

古屋 博

東京都世田谷区
野沢町二の一四〇

社会教育の講演

五明忠一郎

東京都渋谷区代々木
山谷一五〇 神谷方

NHKニュース解説委員

平澤和重

東京都大田区
北千束町四三五

秀吉齒科医院

秀吉 魁

東京中央区銀座西
五の五秀吉ビル二階
電話(57)三六五三番
(四六四九番)

広田英会話学院

広田岩雄

東京都新宿区西大
久保一の四六二

日本画家

畑 美山

長野市柳原B二の六

貿易業
犬伏商事株式会社

犬伏壬兵

東京都千代田区
丸ノ内仲十二号館

井谷真基

和歌山県那賀郡
岩出町清水一二四

飯田 薫

東京都世田谷区
新町二ノ二四一

東洋化学工業株式会社

菊地久吉

東京都港区
芝高輪北町二一株式 社会 ユナイテッド
コンマース

社長 松岡 興

東京都世田谷区
北沢三の八八二番
電話(32)〇二二〇番

外国映画株式会社々長

小松良基

東京都港区赤坂榎町三

易学指導

小玉吞象

東京都新宿区矢来町四四
電話(34)八〇七二番

海外渡航御案内所

熊本屋旅館

横浜市西区花咲町五
電話(3)二五九二番
(六二二八番)日本アメリカン
自動車株式会社

三木俊彦

東京都大田区
田園調布三の六二一

日本銀行嘱託

中島 薫

東京都新宿区
下落合二の七三五

マヤ片岡美容室

マヤ・片岡

東京・銀座・松坂屋前

桜木町駅前
旅館 港陽館 館主

武藤七五三

横浜市中区桜木町二の二
電話本局(2)九四一〇〇
(八七四〇〇)

著 述 業

中村嘉壽

東京都目黒区衾町一一五

貿易一役
株式会社羅府商会

鳴海重和

東京都千代田区丸ノ内
二の六 東九号館五号

祝 廿週年記念

(ABC順)

米駐留軍大津補給隊
技術顧問

野々口一誠

京都市右京区
西院町今田三〇

農 業

大塚俊一

(漁 夫)

千葉県印旛郡栄町安食

歯科ドクター

鳥羽栄一

(旧姓 小川)

東京都中野区氷川町二

カイロプラクテック
ドクトル

桜庭 豊

室蘭市幸町五一
電話 一五一四番

田村論商店

田村 諭

芦屋市打出浜町一〇七
電話 芦屋 二六〇六番

オプトメトリスト

小川守三

東京都中野区
野方町二の一五八三

農 業

佐々木武行

高知県土佐市山田町久次

武田左文司

東京都江東区
深川東雲町
東雲ゴルフクラブ
電話(64)五五八九

フリスコラバトリー

小川 亀重

東京都中野区氷川町二

日本交通事業社々長

高橋 藏司

浦和市前地町一の一四一

株式会社 堀越商会

山県三省

横浜市港北区
篠原町三一九元、三菱丸ビル
地方物産陳列所長

山根光次

東京都渋谷区
代々木初合五八四番
電話(37)〇三七二番

沖 たく

東京都杉並区
井荻二の二一

富本岩雄

東京都杉並区
成宗一の七〇四
電話(93)三七五四観光の東京に誇る堂々300余坪の
シネスコ56年型大サロン!!

全東京の空前の注目を浴びて登場!!

経営者は米国帰りのトーマス・中川守一

日本えお帰りの節は一夕夢玄郷を味って下さい

粒選り美人250名

専 属 バ ン ド

ショー夜2回、8時—10時

完全ノーチップ制

東京で最も安い。

グランド 大興

GRAND
TAIKO

国電錦糸町駅下車(墨田病院前) TEL (63) 7849-9271

記念特別号の発行を館員一同と共に御祝いたします。

在ロス・アンゼルス日本国総領事館

総領事	中村茂
領事	安井芳郎
副領事	持原重憲
領事官補	国広道彦
商務担当	松田豊
邦人関係	長谷川新男
査証担当	藏岡正治
庶務担当	山村裕
経済担当	丹沢・ドナルド
秘書事務	中木・ベギー
査証担当	青木壽子
庶務担当	猪俣春夫

祝 廿周年記念

南加日本人商業会議所顧問

迎田数馬

羅府サンピドロ街一二二
電話MA 九一一二四七

祝 廿周年記念

南加日本人商業会議所顧問

仲村権五郎

羅府東一街二五八
電話MA 六一一六五九

アンケート 日米お土産・土産

(日本の部)

戦後日米間の往復が頻繁になり、殊に最近日本は、アメリカよりの観光団で春秋共に非常な賑いをみせております。そこでこの日米間を往復するものにとつて最も頭を悩ますのはお土産の問題です。その撰択は当事者でなければ解らない悩みです。

そこで、これを解決する一助として、お互いに何を貰つて一番嬉しかつたか、その経験や、思い出を御回答願いましたので、御参考に供したいと思ひます。

即ち、御質問の条項は、

(一)、アメリカ知人から何を貰つて一番嬉しかつたか。

(二)、今後日本へのお土産は何が一番適當か。

中谷 保

心易い方にて此方の家族の年令など御承知の方でなくてはなりません。

(一)、靴下、ネクタイ、下着、パーカー、万年筆等
(二)、食物よりも実用品がよいと思ひます。

渡辺 久克

(一)、粉ミルク類、スープ類、キユーブ・スープ

萩原 井泉水

(一)、オールド・ドレス、その他でちよつと着古した物が日本で重宝します。但し、

永田 稠

(一)、終戦後第一の慰問袋が日本で重宝します。但し、
(二)、電気ヒゲソリ

荒井 貞雄

(一)、終戦直後の便り、食料
(二)、米国の特産物

松井 翠声

(一)、エルンスト・ルビッチが死ぬ数日前に手紙と写真をもつた事がある。(米国の有名な映画監督) ほんの少しの近づきなのに未だに西部の雑誌を続けて送つてくれて、私のアメリカ西部研究を助けてくれている事。

(二)、殆んど何でも日本で手に入るから、かねめのものより心のこもつた、その土地の名産などがよいのではないか？(私はもらつてうれしいから)

市川 義夫

(一)、終戦直後物資が極端に欠乏して居た当時は何でも嬉しかつた。特に甘いものと衣料(スエター、替ズボン)は十年後の今日でも尙愛用して居る。

(二)、相手次第で、サンキスト、オレンヂ、レモンやグレイプ、フルーツ等の果物、米に於ける新製品(布地、日常用品等)

(以下冊二頁へ続く)

祝 廿周年記念

南加日本人商業会議所会頭
太平洋沿岸花卸商会社々長

竹 安 繁 松

羅府ウオール街七四五
電話 V A ○ 五 九 七

祝 廿周年記念

南加広島県人会

会長 矢 野 和 雄

JAPAN AMERICA
TRADING AGENCY, INC.

祝 廿周年記念

和 田 勇

羅府東オリンピック街三三四
電 話 R-七-〇一四一

祝 廿周年記念

市 岡 俊 雄
市 岡 つ た 代

羅府東一街三九三九

祝 廿周年記念

南加岡山縣俱樂部

部 長 田 中 確 夫

事務所 羅府東街三〇一

電 話 M-四六五七

祝 廿周年記念

南加日本庭園業組合連盟会

会 長

西 村 末 治

福島昇

(一)、在米の友人からプレゼントを買って一番嬉しかったのは何と云つても敗戦直後の惨めな物資の欠乏していた時に頂いた食料品とか繊維品の様な生活必需品でした。

(二)、お土産の適不適は頂く人の主観と其の人の境遇とで自ら異つて来るので何が一番適当かと云う事は難しい。然し私個人の考えでは真心の籠つたお土産なら何品でも適当と思います。持つて来る人にしてあれこれと頭を使うのは辛い事だと思います。

長田昌平

(一)、コーヒー
(二)、コーヒー

佐藤孝子

(一)、衣料、アクセサリー、下着類、特に女性のスリッパとかペティコート等は素晴らしいと思ひました。

(二)、ユテンシル類、アクセサリー類、ペン等、日本で真似の出来ない様な洒落た物がよろしいと思ひます。

亀野貞

(一)、終戦後食料難の真最中に送つて頂いた小包が届いた時の嬉しかった事感謝の涙に腫をうるませたことなど今も忘れません。その中々思い出され、喰うに食なく着るに衣なき時と云う言葉もその時始

は思わず手を打つて歓声を挙げたものでした。

(二)、受ける人の趣味、嗜好が有りますから土産物の選択はなかなか煩はしいものでありますが私の体験では婦人向には十弗内外のハンドバックでせう、又中級品位のシートなどもよろこばれます。

武藤七五三

(一)、ウイスキー、衣類、菓子類
(二)、石ケン、コーヒー、ココア、ミルクを除く品物

湯川汝助

(一)、戦後は何を貰つても嬉しかったがその後度々渡米もし又日本も物が豊かになつたので只今では便りを貰うのが一番嬉しい。

(二)、アメリカ乃至は在留邦人への乞食根性をそそぐ様な考えをもつて頂いて実用品がよいのではないかと思う。

徳川夢声

(一)、RCAテレビ
(二)、アメリカ産器具

増野隼熊

めて味つた尊い思い出であります
(一)、田舎住いでは求め難いのでコーヒーを希望して居ります。朝食には一日も欠かさずコーヒーを戴いて居りますが、時々品切れの時は一度沸した物を五、六回も煎じて戴く様な次第で田舎者への土産品として手軽で尤も適当だと思ひます。

中村嘉寿

(一)、何を貰つても嬉しいが戦後畑美山君が砂糖を送つてくれたのは嬉しかった。私が毎年渡米するころ、メロンを持参してお土産にするとは一番喜ばれていた。併しそんな物質的のものより、在米同胞達が今度送つてくれる心の応援が一生一代の恩を着る程嬉しい。なにをもつて酬ゆべきか思案中です。

(二)、人によりけり、金高によりけりだが一般的に喜ばれものはペンで、電気レーザーなどは大いに喜ばれもの、日本出来が粗末で保存は悪く材料も悪いので、自然舶来物を欲がる。つまり、日本がよいものがあつても、日本物より良質の米国品を喜ぶのが普通と思う。

佐々木武行

(一)、何もかも凡て嬉しかったのです。詰る処不変の「温情」と可申、終戦後在米同胞の祖国の人々に示された熱情は筆舌には尽しがたい。

祝 廿周年記念

安全自動車株式会社副社長

佐藤虎吉

東京都杉並区大宮前六の三五九

祝 廿周年記念

和歌山県高野山

親王院

電話 高野 一六五番

祝 廿周年記念

菅野トラベルサービス東京支社

菅野武雄

千代田区神田神保町一の五三
電話(29)五五一五番 六〇〇二番
(九四七九番)

祝 廿周年記念

ホテル・テイト 社長

立花盛枝

東京都千代田区丸の内一の二〇

祝 廿周年記念

津田医院

津田亨

東京都豊島区巣鴨三の三〇

ブ、など如何でせうか、但し小生此上在米友人に甘へる勇氣なし、之れからボツボツアメリカへ返礼すべきでないでせうか？

五明忠一郎

ヂを箱入れのまま大隈家を初め諸先輩へ差上げたが、これも大変よろこばれた。然し総じてお土産は、大小多寡でなく、持つて来て下さる方の真心の有無の問題であるから、真心のこもつて居る物ならば何でも結構と思う。

小林莊次郎

(一)、親友唐川鉄次氏夫妻より、真心こもつた御手製の瓶づめのピーチとペーア其の他をいただいた時又中谷十一氏から、実用的な数々の日用品をいただいた時。

(一)、最近殆どお土産をもつて来られませんか。

(一)、私は、先年、バスヌツプを一打持帰つて、諸方へお土産にさしあげたことがあるが、三十余年たつた今日でも、調法して居ると、お礼を言われることがある。ヌキヤンタロープや、ネーブルオレン

(一)、金額に制限がなければ何んでも良いものなれば喜ばれるでせうが単なる手土産としてなれば在住地の地方色豊かな記念品位がよいでせう。

小玉 吾 象

(一)、綺麗なネクタイと丈夫な靴下
(一)、新流行の洋服地

津 田 亨

(一)、優良チョコレート菓子
(一)、米国製の家具、道具等

木 下 乙 市

(一)、終戦後の物資不足の時、食料や衣類及びストマイ、ベニシリンなど親戚旧友から貰つたがホントに地獄に仏様の感じでした。憲法発布の月、廿三年五月に全世界の子供に「日本の子供から」として人形、羽子板、鯉幟、桜の種子な

ど寄贈し始めたのものは励まされて出来た事です。皆様の御厚意が世界に伸びたのです。
(一)、もう御蔭様で衣食は豊富になつて来ました。それでもコーヒー、ココアや布地などは誰にも喜ばれますね。

小 川 亀 重

(一)、戦後物資不足の時、古の衣類、シーツは特に嬉しかった。田中、尾沢、宮島、伊東、山岸、丸山、村山の諸兄姉に感謝します。アメリカの香りに接する為コーヒーは又嬉しいものです。
(一)、今後の日本への土産物は第一に目方の少ない物、容積の張らぬ

鳥 羽 栄 一

物で一寸珍しいものではジレットのレーザー、ボールペン、一弗位のものではやはりコーヒーでしょう。
(一)、何を送つて頂いても有難いが終戦直後衣類を頂いた時は仮令様がなく嬉しかった。
(一)、一般の者は各自必需品があつて人々に依つて異なるでしょうが、私は職業上毎年暮に友人から Eawect、齒科の Appointment Book (次年度のもの) を送つて頂くのが何より貴重品です。

(三四頁に続く)

祝 廿周年記念

布哇日米映画会社

大平洋映画株式会社

社長 木村 宗 雄

1804 Aramoana Road, Honolulu, T. H.

祝 廿周年記念

南 加 婦 人 会

会長 古 沢 孝 子

羅府西二十三街二三二六
電話 RE 三一三七七七

祝 廿周年記念

祝 廿周年記念

オリンピツク

ホテル株式会社

佐々木実雅

424 So. Lorena St., Los Angeles 63, Calif.

南加福島県人会

会長大寺望

山田政一

(一)、デレット、エバーシャープ、パーカー万年筆等如何?

秋山高

(一)、100% Daeron Shirt

サイズさへ合へば洗濯してアイロンの世話なく便利です。

(一)、ナイロンの靴下、男女

遠藤千之

(一)、全然下戸な私は菓子類をみやげに貰った時一番気がきいたものを貰ったと喜ぶ。殊に一番嬉しく家中で歓声をあげるのは、キセズというあの銀紙に色んだ一口チョコ

コレットだ。ヴィニールの袋入りではなく紙箱入れを貰つて、手にとつたときの重さ、あけるときの香氣、口に入れてとけて行く、ほのかに塩気のある甘さ、スクールボーイ時代への郷愁をも含めた嬉しさである。

小暮祥夫

などと考えることもあります。大前部でしたが非常に自慢つきで戴いたのが国産品の送輸入だつたのです。勿論それでも御厚意を感謝しています。

(一)、貰う側から贅沢は言えないから何でも結構です。特別の関係のある土産は別ですが、帰つて来たという挨拶程度なら、帰国の旅の御厄介にならないもの、テフスタイルのような実用向で軽いものなどどうでしょうか。ジレットのセイフティレザーを貰つて使う度その友人を思い出しますが、欲をいふとブレードをみやげに欲しい

(一)、先達つてロスアンゼルスの人よりカリフォルニア・サンキスト、オレンヂー箱頂いた。久しぶりにアメリカに居た時のやうな気持ちで満喫した。

(一)、日本のやうに新鮮なフルーツに乏しい国ではカリフォルニア、サンキスト、レモン及オレンヂが望まれることと思う。

遠藤康之助

(一)、時代と共に変化してきますが前に衣料食糧のない時、カンヅメ、衣料品など頂いた時は実に嬉しかった。

(一)、万年筆、書籍、其の他記念になるやうな品物。

松尾久雄

(一)、(イ)送金、サラリーマンの家庭では、毎日赤字財政ですから身内よりの送金を受けた時が何よりも嬉しかった。(ロ)身内、友人、知人よりのお便りです。(ハ)身内、友人、知人より今でも時々小包を送つて下さるが、何時も嬉しく感謝(一)、何もしない。

謝しています。

(一)、服地、切地、コーヒー、敷布

郷 敏

(一)、本物のクリスマス・ケーキ、御存知の通りほんとの、クリスマスケーキは手の込んだ製法なので時間と材料が非常にかかるので、本物は日本にない。英国人のは家庭でしかつくらない。市内に出ているクリスマス・ケーキは、パーティー・ケーキで、クリスマス・ケーキではない、私は昨年のクリスマス、私の懇意で米国夫人から頂戴して子供のよう喜んで、今年はどうか知ら?

河村 政平

(一)、終戦直後は何を送つて頂いて嬉しく貴重品として感謝しました。態々送つて頂く厚意は誰も何でも嬉しいし、特別に何を貰つて嬉しかったなどと詮議立すことはおかしな問じやないですか。

(二)、今日日本には何でもありません。金さえあれば何でも買えます。昔のように沢山土産物を買込んでお帰りにする時代はもう過ぎました。アメリカで使うドルがあつたら、日本でお遣い下さい。日本国家はそれを望んでおります。

富米野絹子

東 福 義 雄

(一)、ハウスドレスになる様な洗濯に丈夫な木綿服地、一、若い人はアクセサリー、一、台所用具、カシキリ、皮ざき小刀、スチーム・アイロン、其の他小道具。

(二)、食料品よりも何年も着ることの出来る衣類又は生地。

(一)、手紙、タツプ・コート、金、ミックスド・ナツ。

(二)、金、ゴールド・ブルトニウム。

翁 久 允

(一)、終戦後物資に困つていたときは、何をもらつても嬉しかった。私も思いもよらぬ人々から衣類や

(二)、日本人のお土産という風習を止めたいと思う。物資はもはや世界共通となつたから、都会生活してないものでも、これは珍らしいと思うものは殆どなくなつた。日本人位に御土産を欲しがるとは民族もないであらう。何でも人から

武田 左 文 司

(一)、終戦になつた年の十一月末、収容所の所長が吾々帰国組全員を会館に集め、敗戦後の日本は、衣食、住の欠乏其の極に達している事情を述べ、帰国を思いとまり米国に永住してはどうか、諸君の身柄は米国政府が責任をもつて見てあげるとの親切な言葉をあとに祖

国に引揚げてみて、吾々がサンタフェで想像した幾十倍の惨状にびつくりした。然し帰国した以上如何とも致し方なく、会津若松の田舎へ引揚げ、多小心のゆとりが出来たのでアメリカの友人へ祖国の実状を通知した処、これが戦後の引揚者からの通信第一号？ として新聞に掲載された、これを見た友人が大変困つているようだ。な

になりに言つてよこせ、とりあえず、一袋なりと、砂糖、靴、靴下、コーヒ、ミルク等その慰問袋が届けられた。此の時の嬉しかった事、届け主はサンフランシスコの三松康晴氏であつた。私にとつてはコーヒ類が特にありがたかつ

祝 廿周年記念

笹 島 英 樹

羅府ウオール街七七五
電話 事務所 TU 三三五一

自宅 RE 五〇九三四

祝 廿周年記念

北米沖繩クラブ

会 長 仲 村 昌 広

祝 廿周年記念

L.A. 箱とクレーツ会社

矢野和雄

羅府オリソピツクブルバード一五〇〇
電話 TU 六八九四・三六〇八

祝 廿周年記念

TAMURA & CO.

3420 W. Jefferson

RE: 1-7261

田村商会

各種テレビジョン
家具・家庭用品一切

古沢孝子

(一) しいたけ。
(二) しいたけ。

風見島恵

(一) 煎茶の御道具類、花器類。
(二) 真珠の指環、耳かざり(真珠)

鳴海米子

(一) 高級な俵の上にのつていらつ
しやる大黒様を頂いた時。(二) 安物ではない絵、色紙、心の
こもった手芸品。

林田光枝

(一) 唐草模様の淡い番茶器、今で

た。当方幼稚園に通学していた長女。当方の文江が慰問袋の中から現われた自分の靴下を見つけ、これアタイのだ。アメリカのおぢ様有難うといつてルームをはねまわつた。家内もよほど嬉しかつたと見え、ぼろぼろと涙を落した。私も眼頭のあつくなるのを禁じ得なかつた。

無名氏

(一) 親しい友人なら靴がよいと思う、アメリカの靴は実に強く出来もよい。其の他なんなりとアメリカ製はよく、コーヒーなどもよいと思う。

桜庭豊

(一) 各自の立場でそれぞれ異なる

(一) 終戦直後、砂糖、コーヒー、下着、シャツ、靴。最近ナイロンシャツ、ナイロン靴下、運動用ベルトなど貰い非常に嬉しかつた。(二) 高いもので、洋服及オーバ生地、貴金属品、安いものでは、バーカー万年筆、安全カミソリ、ナイロンシャツ、ナイロン靴下等。

日米お土産・アンケート

アンケート

(米国の部)

戦後米布から日本への訪問者は大変なものです。そして、さて帰米となると、まつオ一の悩みはお土産だと思ひます。このために貰いにくい日かを、あちら、こちらと探しまわる。これは嬉しい一面、また一つの悩みでもあるようです。その証拠に、誰れにも知らせずこつそり訪日される人もあるくらいですから……。

そこで帰米の場合、何がアメリカで一番喜ばれるかそれを在米の御婦人方に質問してみました。これは日本からクリスマスなどで何か贈ろうと思つてゐる日本の方にも御参考になると思ひます。

御質問の条項は、

(一) 日本からの土産に、何を貰つて一番嬉しかつたか。

(二) 今後どういふものが適当か。

古沢孝子

(一) しいたけ。
(二) しいたけ。

風見島恵

(一) 煎茶の御道具類、花器類。
(二) 真珠の指環、耳かざり(真珠)

鳴海米子

(一) 高級な俵の上にのつていらつ
しやる大黒様を頂いた時。(二) 安物ではない絵、色紙、心の
こもった手芸品。

林田光枝

(一) 唐草模様の淡い番茶器、今で

も時々出して大切に使用していま
す。

(一) 陶器類ぢやないでせうか。

星崎 シゲ

竹田 力

(一) 味つけ海苔。

(一) 味つけ海苔。

幸田 宗平

(一) 西陣織のネクタイ。
(一) 近代感のある花器、人形、絹
製ネクタイ、墨絵、版画、ゆかた
地、海苔、風雅な置物。

平井 時子

(一) 香り高い郷里の新茶。但し小
生は経済的に困っている日本から
どんな物を載いても今の場合喜ぶ
気になれません。御返しに何を送
らうか」と時々問合せがあります
が、こちらから答えた事がござい
ません。

(一) 東京の有名店味付海苔。
(一) 味付海苔(少量でいいからお
いしいもの)

上山 末子

(一) 贈先きによつて違ふ事故、甚

(一) ビーツ製のハンドバックを貰

祝 廿周年記念

浄土宗別院

野崎 霊海

羅府西ジエフアーソン

ブルバード二〇〇三

電話 RE 二一九二七三

村山 兼子

(一) 玉露の茶、浅草海苔(味付け)
薄茶の御道具。

(一) こんにやく如き裏のついた御
草履(はきもの)(白き絹布)

武田 静枝

「おみやげ」

アンケートについて

日米相互の旅行者が悩む「おみやげ」品の選択への参考として、この問題のアンケートを出してみた。これに対しては、なにがよいとか、これがいまいかということなどはなんとなく物欲しそうにみえてそれがいやで、回答を遠慮された方も随分あつたようである。しかし実際問題として、この問題は当事者にとつてみれば、そんなに小さな問題ではない。矢張り相当に気をつかう問題である。あれにしようか、これにしようかと、懐ろとの相談もあり、旅行者にとつてはひと苦労である。

そこでそういう方達には、このアンケートは参考になると思う。真心さを籠もればなんでもいいとはいいいながら、出来れば相手に喜ばれるものを贈りたいというのが人情である。

よき理解をもつて御回答を寄せられた方々に対して、心から感謝の意を表したい。

祝 廿周年記念

洗心学院

洗心仏教会

桑月文方

外 一 同

羅府西三六・ブレース一三三六

電話 RE 四一九三一三

祝 廿周年記念

天理教アメリカ傳道廳

羅府市東一街二七二七

祝 廿周年記念

金光教會

露木大

2924 E. 1st. St., Los Angeles, Calif.
phone: AN 8-6980

祝 廿周年記念

日蓮宗身延山別院

開教師主任

藤原良法
安田立運

羅府東三街二八〇〇

婦人會 壯年會 青年會
ジュニア青年會
日曜學校
電話 二一七八八六

東本願寺羅府別院

輪番 伊藤抱竜

開教使 新田壽

同 目幸黙僊

羅府北モツト街一一八

祝 廿 周 年 記 念

羅 府 禪 宗 寺 別 院

監 督 鈴 木 大 等

別 院 婦 人 会

” ” 青 年 会

” ” 日 曜 学 校

長 浜 仏 教 日 曜 学 校

羅 府 南 ヒ ユ イ ツ ト 街 一 二 三
電 話 M 一 二 五 七 四

祝 廿 周 年 記 念

高 野 山 米 国 別 院

高 野 山 婦 人 会

” ” 壯 年 婦 人 会

” ” 青 年 会

” ” 日 曜 学 校

ハ イ バ ー 高 野 山 分 院

ベ ニ ス 日 曜 学 校

ボー イ ス カ ウ ト 第 三 百 七 十 九 小 隊
羅 府 東 一 街 三 四 二
電 話 M A 九 一 八 八 〇 七

祝 廿 周 年 記 念

生 長 の 家 會 館

羅 府 東 一 街 二 四 二 〇
電 話 A N 九 一 二 四 二 三

祝 廿 周 年 記 念

本 派 本 願 寺
羅 府 別 院

祝 廿周年記念

羅府華道教授会

会 員 一 同

祝 廿周年記念

舞 踊 花 柳 緑 香

緑 香 会

羅府東一街三一二
トールビル・第二二〇号A

祝 廿周年記念

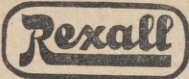
富士ファーマシー

東京都千代田区大手町
産経ビル一階

富士薬舗

羅府東一街三〇〇
北メイン街一七二

藥學士 藥劑士
国 吉 保 隆

FUJI  DRUG

祝
廿周年記念

新藤写真館

羅府ボイルハイト

祝
廿周年記念

三森仁甫

羅府東一街三一三半

KYODO DRUG CO.

316 E. First Street L.A. 12 MUtual 3894

祝
廿周年記念

共同藥店

作田今朝之助

田中博

羅府東一街三一六番地
電話MU三八九四

米国関係者の映画事業

小松良基氏、徳江清太郎氏

米国関係者で古くから映画事業に従事し、この道のベテランで成功している人は小松良基氏であるが、戦後、スタンホードを卒業しビジネス・マネージメントを専攻して毎年米国の大学へ交換教授として出掛ける徳江清太郎氏は、学者で実業家という変り種であるがこの人がむずかしい映画界に出て、外国映画輸入で成



功している。スターフィルム会社というのがそれで、この外和フィルム会社の社長も兼ねている。最近では東宝で、『特攻魚雷作戦』を上映好評を博したが、十月中旬より『攻撃命令』を上映している。この映画は伊太利映画で、北阿戦線で名戦略を謳われたナチの名将ロンメル將軍がスエズを制圧せんと北阿の要衝トブルクを狙い、彼の誇る戦車兵団で進攻を開始し、この怒濤の如きロンメルの進撃を阻止することは不可能視されていたのを、トブルクを守っていた濠洲軍が、ついに七対一の劣勢をもつて阻止し得たという、今次大戦史上を飾る、有名なトブルク攻防戦を描いた戦争映画である。

最近日本は戦争映画ばかりであるが、外国でも同様とみえ、戦争ものが相ついで作られ輸入されるようである。

写真はトブルクで独逸兵と濠洲軍の迫撃戦。ピーター・フインチ、チツプス・ラフアーティ、ブランド・テイラーなどが光っている。

祝 廿周年記念

各種せんべい製造卸販売



梅屋商店

浜野

羅府東四街四一七番
電話MA六八三四一

祝 廿周年記念

御菓子司



まるや

浜野

羅府東一街三四二(高野山別院入口)
電話MA六〇七四六

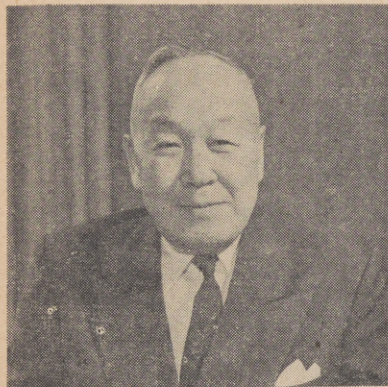
輸出の花形 味の素

調味料として、世界で恐らく味の素位成功したものはないであろう。

これは元東大名菅教授故池田菊苗博士がグルタミン酸ソーダを発明し、これを故鈴木三郎助氏が『味の素』として始めて世に出した。初期の頃は蛇の粉だとか、なんだとかと色々中傷されたものだが、段々解つてきてこんな結構なものはないということになった。

味が出来ないようだ。アメリカでも戦争中に製造されて、『フードトーン』とか『アクセント』とか、色々の名で売り出されているが、大体パウダーで、味の素のようなクリスタルではなくその強度において味の素には及ばないというのが定評である。

アメリカの日本人で、米人の家庭のコックに住み込んでゐる人が、毎晩主人に出すスープの中に味の素を入れて出す、フランクの作るスープはどうしてこんなに美味いのか、と主人が不思議がる位、だがこれは絶対秘密にして、フランク君



味の素株式会社
社長 道面豊信氏

コックの腕を誇つていたという実話があつた。全く味の素は外人のテストにも、よく合うということ考慮に入れると、味の素が戦後幾多の競争品に打勝つて、ますます輸出の花形になつてゆくのもゆえなしとしない。

戦後味の素は、サンフランシスコのウイルバー・エリス商会が布哇、北米、カナダのソール・エーゼント

就職難をみる

今年も来春の卒業を控えて今や学生の就職戦は必死の勢いだ、味の素で社員を募集したところ二百五十人も応募があつたというがその中で一人か二人しか入社出来ないというのだからもつて知るべし。

であつたが、今年円満に解決して、去る七月一日、味の素コンパニー紐育インコーポレーションなる現地邦人組織となり、会社を紐育市ブロード街三十番地におき味の素は全く戦前の体系に戻つた。紐育の責任者は柳田修次郎氏の後、加藤正治氏が引続き敏腕をふるつてゐる。

祝 廿周年記念

御菓子(西南区)

松 月 堂

羅府西ジエフアーソン街二五一四

電話 RE 二一四四七三

祝 廿周年記念

日 本 劇 場

浜 野

羅府東一街一五二〇
電話 AN 三九四九〇

米国総領事館開設百周年記念

アリソン駐日米大使と

吉田前首相の演説要旨

二大勢力間にある

日本国民の苦悩

今年日本に米国総領事館が開設されて丁度百周年に当るので、去る九月廿八日米協会主催でこの百周年記念晩餐会が行はれた。席上アリソン駐日米大使は、大要左の如き演説をなし、平和のために日米双方が絶えず努力する必要があることを強調した。

アリソン大使
演説要旨

アリソン大使

日本国民の生活水準は今日、第二次大戦以来最も高まっている。ソ連は一九五一年「サンフランシスコ平和条約」は日本国民を犠牲にして、日本に新しい戦争機構を樹立させるのに役立つ

であろう」と非難したが、この非難が「こぢつけ」であることは「時」によつて証明された。

同条約が調印されてから五年後、現在われわれは同条約が、われわれのすべての問題を解決しなかつたことを見出した。われわれは同条約の効力を發揮するためには、日米双方が絶えず努力する必要があることを知つた。われわれが同条約の背後にある目的を忘れるようなことがあれば、サンフランシスコで始まつた仕事失敗する危険に直面するかもしれないことを知つた。

と演説し、日米離間を策すソ連共産党の働きに重大な警告を行つた。これに應じ、同晩餐会に出席の吉田前首相は、日本は今この段階に於いてソ連と親交を結ぶ時ではないと、左の様な演説をなし注目された。

吉田前首相の
演説の要旨

吉田前首相

共産主義は日米友好のトリデにとつて最大の脅威である。私はいま、日米両国の関係をはつきりと再宣言する必要を痛感している。私は大胆かつ衷心からいうが、いまはわれわれが一方では米国との友好をもつともらしく主張しながら、他方ではモスクワと親交を結ぶというようなことをすべきではない。

われわれのように古い世代のものは、日本が帝政ロシアと生死を賭して戦つていたとき、米国が熱心に日本を助けてくれたことをハッキリと記憶している。私は日米友好がさらに強化され、両国が共通の目的と理想のために協力し、あらためて献身し合うことを呼びかけたい。また共産主義の「ニューロツク」は、あからさまな侵略よりも危険である。共産主義は平和と共存を説くと同時に、極東をはじめ世界のいたるところ

祝 廿周年記念

御菓子調進所

三河屋

橋本幸六

羅府東一街二四四
電話MU四九三五

祝 廿周年記念

御菓子調進所

風月堂

鬼頭和一

羅府東一街三一五
電話VA五三二六

で、悪質な破壊活動に力を尽しているのである。(東京新聞による)

と述べ、日本の現状としては親ソはまだ早い。いま日本がソ連と結ぶのは二足のわらじをはくようなもので、このようなことはするべきでない。ソ連と結ぶのは日本がもつと国力をつけからにするべきである。それまでは日米友好を一層強化させなければならぬ、ということ強調した。

同じ日本の首相で、鳩山さんと前首相の吉田さんとは、まるで意見が違ふ。

だが国民はこの間に立つて迷うのである。吉田さんのようなことをいつていれば、罪なくしてシベリアに囚はれている「戦犯」はいつになつたら帰されるのか。日本の北洋漁業の前途はどうなるのか、国連にはいつ加入出来るのか、貧しい日本としてはソ連とも貿易をして少しでも息をしたいのにも出来ぬ。鳩山さんにソ連に行つて貰つてこれらのことを決めて来て貰うのもいいではないか。但し、ハボマイ、シコタンは返して貰つて、クナシリ、エトロフは後日の経統

審議ということにしたい。そういう使命を帯びて鳩山さんをソ連に送つた。これが国民の大半の気持でもあつた。

だが、一方鳩山さんの行動は国を誤るものである。国家百年の計を想うとき、いまのようなだらしのない日本の現状で、ソ連と親交を結んだら、共産党の宣伝は益々盛んになり、日本は自由国家としての存立は出来なくなる。日本の現状はアメリカの経済によつて立つているのであつて、これが反米によつて日米間が離反するようになつたらその結果はどうなるか、日本の共産化は必至であり、そして国民の自由はうばわれ、生活水準は低下し、日本の自主独立は夢と化する。あろう。ソ連が第二次大戦に日本に対して行つた数々の冷酷無比な行動は、ソ連の信用すべからざる国であることを実証した。いまソ連と親交を結ぶことは、涙をのんで一応ひかえるべきである。国の前途のために仕方がないではないか。戦犯も漁業も、国連加入も、貿易も、日本が共産化する。こととは代えられない。日

本はあらゆる犠牲を払つても共産主義になることをふせがなければならない。日本をより不幸にしてはならない。

というのが吉田前首相の考えで、この考えにも国民の大半は共鳴している。

鳩山さんは、日本がソ連と国交を回復しても、日本は共産化しない、という信念で進んでいる。何れも国を想う念に変わりはないが、二大勢力間にある日本国民の苦悩は深刻である。

日米春秋

アメリカに行つた難民移民が契約を破つて甘ん脱出した。この事件は今後の移民問題に非常な影響を与えるばかりでなく、実に残念なことであつた。これらの人々が脱出するにはそれ相당한理由のあることは解る。しかし、契約を破つたことは一層重大である。これはあくまで話し合ひで解決すべき問題であつた。脱出するほど条件が悪かつたらなぜ関係当局なり、総領事館に訴えて解決をはからなかつたか。契約ということは信義にしばられることである。これで始めて世の中の秩序は保たれるのだ。脱出行為は責められるべきである。

祝 廿周年記念

すき焼、鍋物、定食、日本酒、ビール

御料理



羅府東一街二〇四半
電話 MU 九〇五四

祝 廿周年記念

GINZA
SUKIYAKI

ギンザ
スキヤキ

254 E. 1st St.
MA 50707



報道欄

秋の観光団
歓迎会

アジア旅行社佐藤明治郎氏主催「秋の日本観光団」の一行廿八名(団長渋谷欽次氏)は去る九月四日朝、日航機で来日、同夜ロサンゼルス会では一行の歓迎会を大手町野村ビルの特設ホールで開催した。

ロサンゼルス会理事長遠藤学人氏の司会で、当夜出席の笹森順造、星島二郎、早川雪州等諸氏の歓迎の辞があり、団長渋谷欽次氏の答辞。佐藤明治郎氏の挨拶と一行の紹介があり、余興には富米野女史の韓旋により花柳流の舞踊、ミス日本、馬場祥江さんの独唱、小松良基氏、渋谷団長、佐藤明治郎氏などの懇話芸など披露されて盛会裡に散会した。

一行の氏名は、
主催者 佐藤明治郎夫妻
団長 渋谷 欽次、
秋山ます子 古田 行子
長谷川秋太郎長谷川秋代
遠藤メイ 池永 熊二
小松 貞治 小松 ハル
北崎よし子 喜多 初代

望月 新作 望月 すま
村上 隆一 長田 稔
新出かお子 大久保国次郎
進藤 文助 進藤ハタヨ
田島 直澄 竹本 貢
植田秀太郎 植田 イヨ
安田ジュン 八木 龜子
また最近の帰国者として招待された人は、

西田 実 池田 順教
馬場 祥江 平井 章治
野沢 護郎 同 八重子
当日の出席者は、

安倍 俊吾 青木 美夫
安曇 穂明 遠藤 学人
富米野絹子 深沢百合子
五明忠一郎 後藤 達也
早川 雪州 早川つる子
星島 二郎 同 光平
秀吉 魁 広畑恒五郎
広田 岩雄 石綿 貞代
飯田 薫 同 夫人
木下 乙市 菊地 四郎
小暮 祥夫 小松 良基
基下 薫 宮島 立躬
村岡 秀雄 榎井 一建
村山 有 森本 高子
武藤 省吾 武藤 三枝
町芳 三郎 同 れい子
丸山 正夫 中島 宗一
中林武四郎 長松 宗一
鳴海 重和 中村 四郎

名倉 松代 中林 マサ
二階堂養四郎 岡村富徳
小川 龜重 岡本 勝子
西田 文子 西村 精一
笹森 順造 鷺谷 義雄
坂本 正雄 東福 亭
富本 岩雄 津田 文司
玉盛 栄八 武田左文司
山野 愛子 山内 恵延
谷津利一郎 山田 大治
安村 一夫(ABC順)
以上の諸氏であつた。

歓迎会

シヤトル北米報知新聞社々長窪田竹光氏を団長とする第七回シヤトル日本観光団一行廿数名が、去る十月六日来日したので、東京シヤトル会では同日午後五時より、丸ノ内丸ビル、キヤッスルに於いて一行の歓迎会が開かれた。

団長の北米報知社長窪田竹光氏はシヤトル切つての大成功者といわれているが、みた所四十才そこそこの若さだが、既に三十二才になる令息があると説明されて驚くほどである。当日は布利秋氏が司会して、中村嘉寿、笠井重治、秋山高、植原悦二郎の諸氏の歓迎の辞、窪田団長の答辞と団員の紹介があり、余興などもあり盛会であつた。
尚当日の出席者は、
天野 景康 河野きくの

祝 廿周年記念

TOYO Miyatake

宮武東洋写真館

318 E. First St., L. A. 12

MA 6-5681

祝 廿周年記念

最新式オフセット印刷
日・英・支・各国語印刷

東洋印刷所

片山一同

羅府東一街三二五番
電話MA六-八一五三

秋山 高 青山隆太郎
安曇 穂明 千葉 忠八
藤本 軍次 福沢 太蔵
福光 太郎 藤野 元枝
藤倉 林 富平
檜枝 茂信 平出 太郎
池部 健 岩辺幸太郎
笠井 重治 加藤 夫人
森山 富蔵 森口 貞子
馬見塚松太郎西島 清蔵
布 利秋 中山 明
中村武四郎 中村 嘉寿
中島 宗一 沖山 秀雄
鷺谷 精一 佐伯 哲也
篠原 登代 天坂 清一
高野 定恵 武田左文司
葛川 丈二 葛川 武雄
滝 春之助 植原悦二郎
榎手松太郎 (ABC順)
以上の諸氏。

デンバー会

歓迎・祝賀会

米国コロラド州デンバーの元老大月正一氏が来日し上京したので、東京のデンバー会では去る九月三日午後五時半より大手町ホテルテイトに於いて、笹森順造氏が参議員に当選したのでその祝も兼ね、歓迎と祝賀会が開かれた。

出席者廿余名で佐藤虎吉氏司会し、鷺谷精一、立川直三郎両氏の歓迎祝辞と大月氏の答辞及びデンバーの近状が語られ、最近のデンバーの天然色幻燈などもあ



つて一同歓をつくした。尙大月氏の愛娘は神戸関西学院の教授荒井貞雄博士の夫人として久しく日本に在り、当日は父君を案内して上京した。旧知の佐藤虎吉氏は、熱海に経営する山王ホテルに大月氏を招待旧友を楽しませた由。

写真はその日の出席者、中央が笹森順造氏、大月正一氏、荒井夫人

仲村権五郎氏

歓迎会

ロスアンゼルスの人望家で沖繩県人仲村権五郎氏は沖繩観光団の団長として去る九月一日来日したが、同氏が沖繩まで観光し上京したので、去る十月十七日五時ロスアンゼルス有志主催で銀座のらん月で歓迎会が開かれた。席上目の当りに見た生々しい沖繩の報告談があつた。

東京都知事主催

歓迎パーティー

東京都知事安井誠一郎氏主催のアジア旅行社歓迎パーティーが、芝白金の八芳園で開かれ、舞踊などあり一行を楽しませ、都の中村渉外課長、観光課長など出席し一同歓をつくした。尙当日安井都知事は夫人急病の為欠席した。

大和ビル落成

米国日系人にも多数の顧客を持つ大和証券の大ビルが、大手町呉服橋に落成した。鉄筋コンクリート九階の豪華なビルで一階、三階七階、九階を大和証券が使用している。

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極東旅行社

田辺英二

記念廿周年祝

羅府東一街三六五
電話MA六―五二八四

祝廿周年記念

航空、汽船、切符代理店

太陽堂旅行社

竹田順一

羅府東一街三二七
電話VA七三六七

祝廿周年記念



南加製麵會社

NANKA SEIMEN CO.
LOS ANGELES

祝廿周年記念

矢野クレーツ商会

羅府スタンフォード街九四〇
電話 V A 一九五〇

祝廿周年記念

井芹男女洋服店

羅府東一街二三六
電話 M A 六一三〇二〇

L. A. MERCANTIL CO.

234 So. San Pedro St. L.A. 12
MA 9-3812 MU 3855

L
A
貿
易

鳴
海
重
太
郎

祝
廿
周
年
記
念

祝
廿
周
年
記
念

太
平
洋
裁
縫
学
校

校
主
藤
井
千
代
子

122 N. San Pedro St., L. A. 12
Phone: MU 8858

祝
廿
周
年
記
念

二
宮
写
真
館

羅
府
東
一
街
三
五
三
電
話
M
U
二
七
八
三

祝
廿
周
年
記
念

各
種
写
真
機
、
フ
イ
ル
ム
と
現
像

木
村
写
真
機
店

羅
府
北
サ
ン
ピ
ー
ド
ロ
街
一
一
四
電
話
V
A
三
九
六
八

祝
廿
周
年
記
念

キ
ネ
マ
常
設
館

羅
府
東
一
街
三
二
四

日
米
キ
ネ
マ
株
式
會
社

羅
府
東
二
街
二
四
六

電
話
M
A
五
一
二
九
五

報道欄

蓮池進氏新事業

銀座で外国人専門のテラーを開き成功している蓮池進氏は、今回、小田急江の島線の中央林間駅近くにブラック・スコエヤーの広さの場所と、七十坪余の建物を購入し、これを改築し座間の米将兵相手のスキー、テニブラ・ハウス、リススター・ガーデンを新設した。庭は千五百坪の中にガーデン・パティが出来る様に設備しているが同地方にこうしたいものがないので開業が非常に好評で、早くも成功が見え、蓮池氏も喜んでゐる。同所へ行かれる人は、小田急江の島線に乗り、相模大野で下車。各駅停車に乗り替え、二ツ目の中央林間で下車、直ぐである。

布哇の住田氏へ勳五等 援与

ハワイにおいて多年在留同胞の指導者として、経済活動の上に寄与した住田代蔵氏は去る九月六日勳五等瑞宝章が授与されることになり同日外務省において、

重光外務大臣より伝達された。この日重光外務大臣室には森下政務次官、下田条約局長、田中情文局長、千葉欧米局長、矢口移住局長、その他ハワイ関係の外交官新聞記者など多数集まつた中で感激の中に行われた。戦前ハワイで叙勳された人は故今村監督が勳五等に、故毛利伊賀氏が勳六等に叙せられていたが、戦後住田氏が最初の叙勳者であつた。

アメリカ村で機関誌発刊

熱海のアメリカ村では、去る九月廿九日ヘルス・セクタ建築の地鎮祭が、安井東京都知事らの臨席で行われ、工費一億六千万円のビルが目下進行中であるが、これを内外に宣伝するため機関誌『錦郷クラブ』が発刊された。編集者は山下草園氏である。尚ヘルス・セクタ開館は明春三月になる予定の由。

大義塾で丸山氏追悼会

中村藤吉氏の剣道場大義塾では、去る十月六日、前総裁丸山鶴吉氏の追悼会を、杉並区天沼三ノ六四五の大義塾道場で、久邇朝融

新総裁の下に厳肅に行われ引き続き追悼剣道大会が行われた。

松井次郎氏追悼会

『国際人』誌主幹故松井次郎氏の百ヶ日追悼会が去る十月六日、多摩墓地高橋是清翁記念館に於いて行われたが、当日は故人生前の講演をテープレコードに収録したものを披露し故人を偲んだ。

国民保健会で廿五周年祭

玉盛宋八氏理事長の国民保健会では去る九月卅日、新宿区四谷須賀町三の同会本部に於いて創立廿五周年記念を催したが、全国よりの参会者多数で盛会を極めた。

日興笠井証券南加に支店

昨年四月、桑港の笠井証券会社は日本の四大証券の一つとして知られている日興証券と提携して資本金五十万弗の日興笠井証券会社を新設したが、今回ロスアンゼルス東二街二五八の都ホテル内に支店を開設、支店長に高島正雄氏が就任して活躍することになった。

個人消息

▲新木栄吉入院

日本銀行総裁新木栄吉氏は狭心症で東京附属病院内田坂内科に入院、経過は良好の由、原因は過労と伝えられている。

▲石井柏亭画伯病む

日本画壇の長老石井柏亭画伯は金沢に出張中胃潰瘍で金沢医大に入院手術を受けたが経過は良好の由、尙画伯は昨年欧米を夫人同伴で廻り帰朝、東奔西走し、画壇のために尽していた。本誌の表紙画はシアトルでスケッチしたもの。

▲山根太郎博士帰米

紐育の貿易商山根光次氏の令息太郎氏は日米両国大学の学校を両方共小学から大学までやつたという変わり種で最後にコロンビア大学で学位をとり博士となつて、同校及紐育大学で整経済学を教えていたが、今年夏季休暇で来日中の所、今度小暮祥夫氏などの尽力で米国永久滞在が許可になり、来る十二月四日帰米することになった由。

日本でも最も堅実な評判のよい美容師養成機関女学校、女子専卒、女大出の思想温厚な希望者の為、入学十月と四月一カ年卒業、遠隔者のため無料自炊寮
厚生大臣 定
早見美容学校
校長 遠藤千之
(神奈川県鎌倉市)

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習

一般食糧品輸出入、裁縫ミシン各種輸出其他一般貿易

力丸物産株式会社
取締役社長 力丸又次
取締役副社長 力丸松一
専務取締役 長松宗一
東京丸の内ビルディング五九五
電話和田倉(20)四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社
取締役社長 小松良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

ロスアンゼルス・マリーカンタイル・カンパニー日本総代理店
株式会社 羅府商會
代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
服部幸太郎 津田利機 常務取締役 篠原英夫
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九角五五
電話千代田(27)八二一四・八二八五・八三〇五

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員が出張しております

桑港の 安芸ホテル
米國 桑港ポスト市街一六五一

映画 1482 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230
と 浪右衛門興行社
日本 東京中野区江古田二ノ二〇七
支社 檜 枝 満

個人消息

関係外交官移動

▲西山 昭氏

外務省経済局次長西山昭氏は、勝野桑港総領事の後任として桑港駐在を任命され赴任した。

▲勝野康助氏帰国

桑港総領事勝野康助氏は在勤三年九カ月で在留民に親しまれたが過日本省へ帰任した。

▲松尾秀一郎氏

ワシントン大使館参事官松尾秀一郎氏は去る九月十六日付で通商局長に任命された。

▲小島太作氏

元ホノルル総領事小島太作氏はビルマ大使館参事官として去る十月十日家族同伴赴任した。

▲関 守三郎氏

アメリカ大使館参事官関守三郎氏はシドニー総領事として赴任。

▲人見 宏氏

元ホノルル領事人見宏氏はスエーデン大使館の一等参事官として赴任した。

▲塚原尚道氏

羅府総領事館の塚原尚道官補は本省詰となつて帰国

▲水沢孝策氏移転

水沢孝策氏は世田谷区羽根木町一七九八に新居を建て十月中旬移転した。

▲福田卯吉氏新居

シカゴより帰国した福田卯吉氏は今度渋谷の鉢山町に新居を建て移転した。アドレスは東京都渋谷区鉢山町一五、電話(46)七七六九

▲星崎定五郎氏

帰国中の南加の成功者星崎定五郎氏は、熱海市西山六〇〇番に新居を構えた。電話熱海局三〇五番。

▲三好峰人氏移転

元ロスアンゼルス在住の三好峰人氏は左記に永住の家を見付け移転した。東京都杉並区和泉町六三九。前の宅から比べると二等兵位だが、周囲がいいので軽井沢の別荘という感じだと自賛。

シャトル名物
日本料理

天

勝

松

風

武井力蔵経営

520 Main Street,
Seattle, Wash. U.S.A.

是非御試食下さい
千代田区有楽町一ノ四
松川齒科医院下

天婦羅の店

学院長 帰朝増設

日米同花嫁家政科(現代女性の知らねばならぬ)
家政十五科目

最新幼児 LC幼稚園(洋式の習慣語学は幼)

学院長 木崎都代子先生
顧問 安井都知事夫人 植原悦二郎夫人 其他

学校法人 レデイス洋裁学院

東京都港区青山二丁目電話(40)二五二六
(卒業生の結婚媒介を致します。御遠慮なく御申込み下さい。)

紳士服仕立 外人間に大好評

米国関係者に特別割引致します
一廣御来店下さい

スリースター・テラー

蓮池進
(銀座松坂屋裏角)
東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57)三二五一・三〇八一

米国最大製薬会社

レキソール 東洋代理店

富士アーマシー

東京都千代田区大手町
産経ビル一階 毎日午前八時
午後八時
電話丸ノ内(23)〇七四五

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原軍造
東京都千代田区丸ノ内・丸ビル五
電話和田倉(20)一五三一・一五

有限会社 山野千枝子ビューティサロン社長
東京 婦人高等美容学院
東京 美容国民健康保険組合理事長

山野千枝子

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社
太平洋映画株式会社

社長 木村宗雄
1804 Aramona Road, HONOLULU, T.H.

輸出—一般出版物・諸雑貨
輸入—英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田駿河町一ノ一
電話29局(29)七七五一・七八七四
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事多年の経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

事務所
K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif. U.S.A.

個人消息

▲福田太郎氏渡米

福田卯吉氏の令息太郎氏は湯浅電池の社員として敏腕を振つてゐるが、去る九月廿六日社用で空路三度目の渡米。帰朝は十一月初旬の由。

▲黒岩吉右衛門氏帰米

ワッソンの豪農黒岩吉右衛門氏は来日以来アラスカ・パルプの仕事で朝野人士と懇談中であつたが、大體の見通しもついたので去る九月廿二日帰米。

▲力丸又次氏夫妻帰日

去る四月商用で帰米した力丸又次氏は六ヶ月の滞米を終えて去る九月廿日夫人同伴空路帰日した。十二年振りの帰米に米國の變つたのに一驚してゐた。

▲村上隆一氏結婚

加州ガーデナの村上隆一氏は去る九月十七日東京米國大使館で東京の野崎ツネさんと結婚。十月三十日のノースウエスト機で夫人同伴帰米。

▲村山有氏会長に

ジャパントタイムス渉外部長村山有氏は目黒区芳窪町の町会長が任期満了となり改選の結果、全会一致で後任町会長となつた。

▲川崎安次郎氏結婚

羅府市内で有名な松之す

しの川崎安次氏は今般横浜米國領事館で静岡県の興津たまさんと結婚。去る九月十四日の日航機で夫人同伴帰米した。

▲田畑道子さん結婚

羅府市の田畑道子さんは九月十二日東京米國大使館で広島県の木川一郎氏と結婚し九月十八日横浜出帆の大坂商船海丸で帰米した。

▲竹谷康夫氏結婚

加州ガーデナの竹谷康夫氏は九月五日東京米國大使館で山口県の迫田信子さんと結婚。十月十六日の日航機で帰米した。

▲川口ジョージ氏帰米

シアトル市の唯一の日系人経営トラベル・エージェンツ川口トラベル・サービスク社長の川口ジョージ氏は去る九月十四日の日航機で帰米した。

▲藤野満子夫人帰米

故藤野豊次郎氏の末亡人満子さんは近く東京世田谷玉川奥沢町一ノ四四、林方の住所から郷里岡山へ帰り令嬢のいるアメリカへ帰米する由。

▲佐々木勝成氏永眠

シアトル関係者の佐々木勝成氏は永らく病氣のところ老衰のため港区芝三田調町一の自宅で死去した。同氏は往年シアトル邦人間に異色ある人物として知

られていた。

▲佐々木正市牧師

大館市聖ポーロ教会は過般の大火の為類焼したが、シカゴの教会から見舞金が届けられ感謝してゐた。

▲伊藤道郎氏

伊藤道郎氏は東京都立文京盲学校の児童を援助するべく、伊藤道郎舞踊団を動員して十月十五、六両日豊島公会堂で資金募集の公演を行い感謝されている。

▲井上鳳吉氏

戦前最後の三菱商事桑港

支店長だつた井上鳳吉氏は目下三菱商事常務取締役大阪支店長として活躍している。

▲今井精蔵氏

三井物産桑港支店長だつた今井精蔵氏は、ゼネラル物産の顧問として活動中。

▲八文字桑蔵氏死去

宮城県出身の八文字桑蔵氏は去る九月十九日ナイランドの自宅で心臓麻痺の為に急逝した。享年六十八才農学士で加州農界に尽くし広く知られている。

映画輸出入



スター・フィルム

コーポレーション

代表取締役 徳江清太郎

東京都中央区銀座西五ノ五
電話銀座(57)五四四〇、六八五〇

公認切符代理店

シカゴ市北ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所 千代田区

神保町一ノ五三
電話(29)五五一五、六〇〇二
九四七九

所長 菅野武雄

米國へ旅行する人は

サンフランシスコの

草野ホテル

を御利用下さい。

◇日本から汽船の入港毎に係員が出張し飛行場からはお電話を下されば直ちに迎えに参ります。

草野ホテル分館

エターナルホテル
桑港エターナル街一四三〇
電話ウオーナツ
一〇一〇一六五

館主 草野安太郎

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel

ASIA TRAVEL BUAREU



国際航空輸送協会
太平洋船客同盟 公認代理店
航空機・船舶切符発売

アジア旅行社

迅速な渡航手続
留学生、呼寄せ、市民権回復等
祖國訪問、又は渡米の際には是非弊社に御相談下さい

米國羅府市東才一街三〇一
電話(MI)四六五七番

橋本明治郎
佐藤ヘンリー

神奈川県葉山堀内(電話葉山三五
日本事務局 小暮祥夫

PHONE: MI-4657

301 E. 1ST ST., LOS ANGELES 12, CALIF.

社告

『日米時代』が『日本とアメリカ』に復刊され、その第一号が通算廿周年記念号として世に出ることになりました。これを機に、日米両国の友好推進運動を強力に進めたいと思っております。幸い、参議員野村吉三郎氏、参議員笹森順造氏、衆議員三木武夫氏、衆議員松田竹千代氏、衆議員植原悦二郎氏、衆議員松本滝蔵氏、東京都知事安井誠一郎氏、日米協会長小松隆氏、三菱石油株式会社社長竹内俊一氏、それに日銀総裁新木栄吉氏など日米関係者の方々が、この運動をスムースに運ばせるべく蔭に陽に一方ならぬ御支援を賜っておりますことは、まことに感激の外ありません。尚内外にこの運動を御支援下さるべく、今回の記念号にも数多くの玉稿を頂いておりますが、本号にはついにどうしても掲載することが出来ず、全部次号に廻はさざるを得なくなりましたことを心からお詫び申し上げます。

お礼と御詫びを申上げる次第であります。

記念号寄稿者芳名

米国より
橋田 梯穂 葛西治三郎
木下 寿雄 蔭田 耕二
迎田 勝馬 仲村権五郎
佐藤明治郎 (ABC順)

日本の部
東 良三 安藤 揚文
天野 景康 遠藤 千之
郷 敏 五明忠一郎
細野 軍治 広田 岩雄
林 富平 市川 義夫
石井 康 井上 太志
北林 透馬 笠井 重治
木下 乙市 木崎都代子
川崎 寅雄 松井 聖吾
村山 有 武藤 省吾
初井 一建 増野 隼熊
中村 嘉寿 中野 五郎
永田 稠 内藤 民治
中島 宗一 翁 久允
大谷 花郷 大塚 漁夫
小川 龜重 菅野 武雄
東福 義雄 徳川 夢声
湯川 汝劫 (ABC順)

尚次号新年号は引続き『廿周年記念特集号』として発刊することになっております。

編集後記

『日本とアメリカ』の歴史は今から卅年位前に私が桑港の大沢栄三氏から『桑港週報』を譲り受けて三年程経営後、これを

月刊『ニッポンとアメリカ』に改刊して、日米両国で発行したのがそもそもの始めである。その相棒は従弟小沢武雄であつた。彼の協力を得て『ニッポンとアメリカ』はその後十年の経

営を続けてきたが、丁度十年目に太平洋戦争となり、ついに中絶の止むなきに至り、今日に及んだのであるが、終戦直後小沢武雄が『日米時代』を発行し、その後私がこれを継承して今日で丁度十年を経過したので、これを機会に往年の『日本とアメリカ』に還元して、再度小沢と共に通算廿周年記念号を発行することになったのである。

世の中に雑誌の編集及経営位むづかしいものはないといはれてゐる。実際なんとなんと面倒な、手の掛かるものかとつくづくあきれた。一冊の雑誌を出すといふことは実に容易ならぬことである。私は過去卅年間こんな仕事ばかりやつてきたが、今度は一番こたえた。

正直にいうと廿周年記念号では『日本とアメリカ』の独自の編集は出来なかつた。なんとも不満だらけである。『日本とアメリカ』の本当の特色を発揮するのはこれからである。色々な抱負や計画はあるが、それがどれだけ誌面に生かされ、日米友好推進に役立つか、すべては読者諸先輩の暖かい御支援に待つばかりである(徳明)

次号予告!

躍進『日本とアメリカ』の次号には、日米間のあらゆる問題を論ずる外、両国の報道、通信銀行、商社の動勢、個人消息などの外、日本一の話術の大家徳川夢声氏の縦横談『夢声対談』があり、小説としては日本作家中の異色として、また『とんち教室』でお馴染みの北林透馬氏の『日米遊俠伝』などが掲載されます。これは日本、布哇、北米をまたにかけた、映画をみるような興味ある読みものです。御期待下さい。

夜の東京のお遊び
CASINO TOKYO

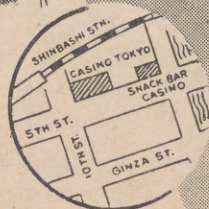
東京で

一番豪華な

キャバレー劇場

★東京美人200名の
リファインされた

サーヴィス

★官能美のヌードショウ
★モダン・ミュージック
★ワンダフル・アトモスフェア世界に誇る世紀のキャバレー
カジノ・トウキョー東京新橋土橋際
電話 (59) 1530・4528

日本とアメリカ

昭和三十一年十一月特別号

(日米時代 改題)

昭和三十一年十月卅日印刷
昭和三十一年十一月一日発行

編集 安曇 穂明
発行 小沢 武雄
集 小沢 武雄
日本とアメリカ社
発行所 東京都中央区
銀座西五ノ五 秀吉ビル
電話 銀座(四)〇〇七二番
拂替東京六八二八番

定価

米国 一カ年 九五円
二カ年 四〇〇円
(送料共)

内地 一カ年 九五円
二カ年 四〇〇円
(送料共)

祝 廿 周 年 記 念

ASIA TRAVEL BUREAU

301 E. First St.

Los Angeles 12

MI 4657 MU 3232

汽船、航空、切符代理店
日本行き手続き

アジア旅行社

佐藤明治郎
橋本ヘンリー

羅府東一街三〇一番

電話MU三三三二

祝 廿 周 年 記 念

日曜日開店・靴部・

雜貨、子供用品部
日本向贈呈品部

旭靴百貨店

清水三彦

外一同

羅府東一街三二一番
電話MA九一三八〇七

祝 廿 周 年 記 念

銘 酒
※
澤
之
鶴

祝
廿
周
年
記
念

共
同
貿
易
會
社

羅府東一街八〇三
電話MA 六一七二〇

祝 廿 周 年 記 念

L.A. VEGETABLE EXCHANGE

Wholesale Terminal Market
788 So. Central Avenue
Los Angeles 21, Calif.

Phone: TUCKER 4212
Long Distance: VANDIKE 5584

L.A. ビヂテーブル
エキステンヂ

谷 本 佐 吉

外 一 同

羅 府 七 街 市 場

祝 廿 周 年 記 念

CROWN PRODUCE. CO.

CITY MARKET OF L. A.

953 So. San Pedro St. L. A. 15
Phones: TU 2324 L. D. VA 0270

農 産 物 委 託 販 売 卸 商

ク ラ ウ ン 農 産 商 會

ヘンリー 倉

バーブ 倉

ジミー 恒

川 田 田

羅 府 南 サ ン ピ ー ド ロ 街 九 五 三 電 話 VT AU 〇二七〇

祝 廿 周 年 記 念

H. & F. Company

BONDED COMMISSION
MERCHANTS

752 So. Central Ave.,
Los Angeles 21, Calif.
Phone TRinity 3391

七
街
市
場

H
&
F
農
産
商
会

社
長
福
永
一
郎

外
店
員
一
同

祝 廿 周 年 記 念

**Cal-Vita
Produce Co.**

George Koike

Union Terminal Market
772 - 774 So. Central Ave., L.A. 21
VA 8595 TU 4504

キ
ャ
ル
ヴ
ァ
イ
タ
農
産
商
会

小
池
ジ
ョ
ー
ジ

他
一
同

祝 廿 周 年 記 念

福井葬儀社

羅府ターナー街七〇七
電話 M A 六五八二五

祝 廿 周 年 記 念

エバグリーン石碑社

櫛山 櫛山 保基
ジョン

羅府東一街二九三五
電話 A N 一七二七九 V A 一七二一

祝 廿 周 年 記 念

H. Y. MINAMI & SONS

南 父 子 農 産 商 會

南 彌 右 衛 門

南 彌 太 郎
P.O. Box 818, Guadalupe, Calif.
Phone : Guadalupe 3844

南 芳 松
1725 E. Stowl Rd., Santa Maria, Calif.
Phone : Walnut 5-1843

南 勇
P.O. Box 818, Guadalupe, Calif.
Phone : Guadalupe 4241

入 山 登
1000 W. Barrett St., Santa Maria, Calif.
Phone : Walnut 5-6040

T. ETO & SON FARM

Rt. 1 Box 121

San Luis Obispo, Calif.

祝
廿周年記念

江
藤
父
子
農
園

江 江
藤 藤
正 爲
治 治

加州サンルイスオビスポ

祝 廿 周 年 記 念

羅府小東京の中心

米 国 邦 人 経 営 最 大 の ホ テ ル

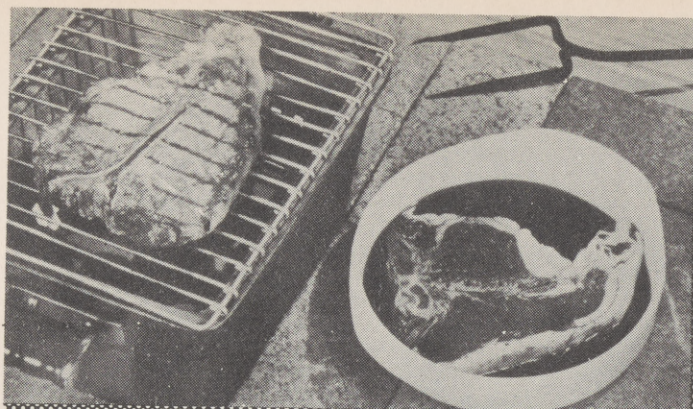
日本、布哇、全米行き飛行機、汽船等の切符
御申込次第親切に取扱致します。



都ホテル

星崎ヒデ

ロサンゼルス市東一街二五八
電話 M—九五八一



Prepare Barbecues, Ham-
berger, Chop suey and other
dishes the *Kikko-Man* way.
You will find it the secret to
better flavoring.

Surely, a bottle of *Kikko-Man*
is an asset which should grace
every housewife's kitchen-
shelf.

.....illustrated recipe booklets tell
you all about it. Write for a copy.

Kikkoman

SOY SAUCE

SINCE  1630

NODA SHOYU CO., LTD.
NIHON-BASHI, TOKYO, JAPAN

産業の原動力

製鉄・造船・船渠・化成品・肥料

NKK

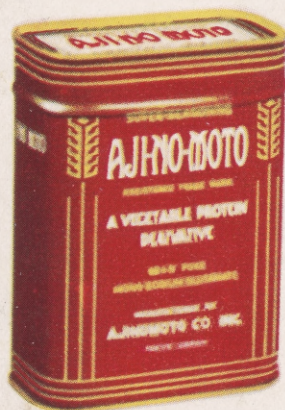
日本鋼管

川	崎	製	鉄	所
鶴	見	製	鉄	所
富	山	電	製	所
新	湯	電	製	所
子	安	肥	製	所
炉	材	料	製	所
鶴	見	製	造	部
浅	野	造	船	所
清	水	造	船	渠

社長 河田 重

本社 東京・丸の内・1の10

Brings out natural
food flavors!



Excellent in all
Soups, Dressings,
Stews, Egg Dishes,
Creamed Dishes,
Gravies, Sauces, &
Casserole Dishes.

SUPER-SEASONING

AJI-NO-MOTO[®]

Home Office

7, 1-chome, Takara-cho, Chuo-ku, TOKYO, JAPAN.

Cable Address: "AJINOMOTO TOKYO "

Los Angeles Office

124 South San Pedro Street, Los Angeles 12,

Calif., U.S.A.

Tel: MA 9-2576

日 米 時 代 改 題

日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

昭和廿三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十一年一月一日発行（毎月一回一日発行）
第十卷第十一号（通巻第一一四号）

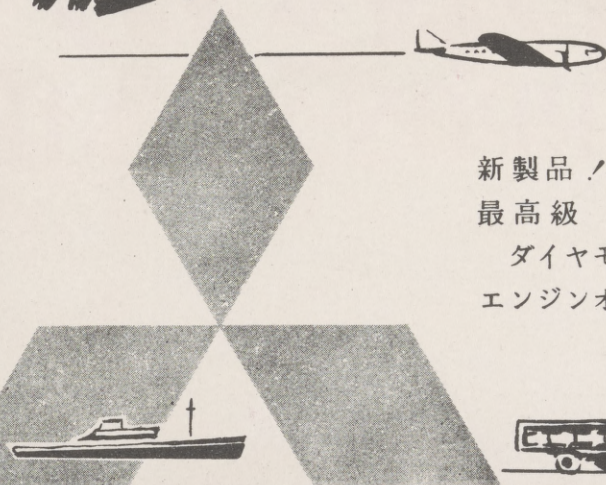


新 年 号

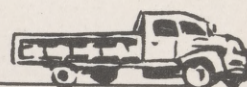
廿 周 年 記 念 特 集

龍驤介

合理化は
石油によつて



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル



三菱石油



新年おめでとう
ございます
本年もぜひ日本へ……

法財人団

日本交通公社

社長 西尾 壽男
部外長 岩田 一郎

東京都千代田区丸の内一ノ二
電話 東京丸の内23(四一四)一五
一五



ニッケル 鉍石
から
一貫作業を
誇る



NAS
18-8
ステンレス

営業品目

18-8ステンレス (NASE印)
合金鋼・炭素鋼・精密切削工具
フェロニッケル (ONIEP)
爆薬 昭和カーリット

ニューカレドニア

日本冶金工業株式會社

(本社) 東京都中央区宝町1-7 電話(56) 代表 (8911) 8921

川崎・大江山各製造所, 金沢・戸塚・興津各工場
大阪・九州・名古屋各支店, 北海道・富山・広島各出張所



勅題にちなみて

絵と文

小圃千圃

京洛北の詩仙堂はその建築も簡素にして境内も広からざれど、西北の山腹の小丘の上に建てられ、東南に向つて展開された眺望なのか、竹やぶや松樹や、春は梅、つゝち、椿、秋は楓葉の錦の粧い、水静かに自然に聞き自然に語る平和の境なり。碩学石川丈山が大坂落城の後、無量感を抱いてめぐり来り、其余生を送るべく隠棲の地と定めしところ。図は往時や猪など来り、庭の樹木を噛み害するを防ぐべく創作されし僧部の寛のところより僅かに丈山の書斎を眺め、そしてかすかなるともしびを想いつゝ筆にせしものなり。

詩仙堂の「ともしび」



小圃千圃画伯

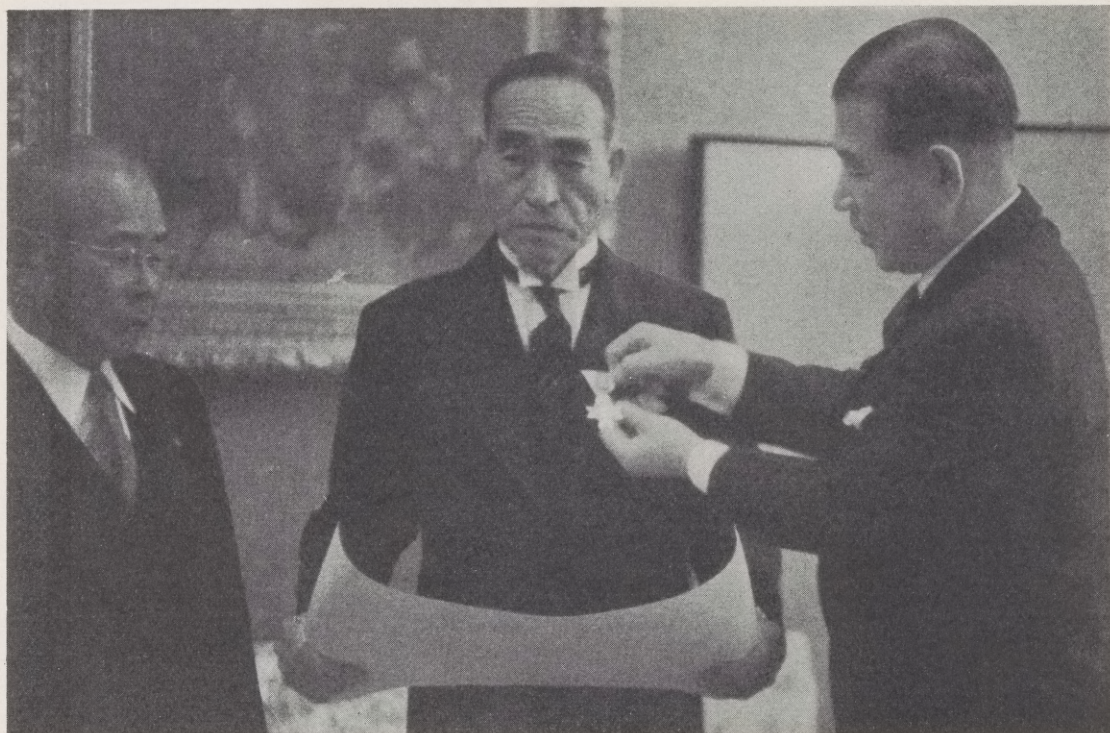
人類の恩人・野口英世博士の像贈らる

米国加州アラメダ市の海軍基地従業員協会から、日本の野口英世記念会に贈られた野口博士の胸像の受領式が去る十一月九日、ちょうど博士の八十周年の日、東京麻布の国際文化会館で行われた。製作者はアラメダ基地囃託彫刻家ハフ氏。式は厚木米海軍航空隊司令官リー少將、清瀬文相など二百五十名出席の中に行われた。写真は右からリー少將、石塚野口記念会理事長、ハフ氏等。



元気で帰った原爆乙女

アメリカのノーマン・カズン氏の厚意で原爆で、受けたケロイドの治療に米国に行っていた乙女ら13名が、手厚い治療と、暖かい米人家庭の待遇に、暗い人生観が一変して、明るく朗らかな気持ちになつて帰つてきた。彼女らもまた別の意味で『生きていてよかった』のである。彼女らにとつてもまた世界の人々にとつても、一番嬉しいことは、原爆の傷がうすらいだことよりも、彼女らが明るい気持ちをとり戻してくれたことだろう



勲四等に輝く江藤為治氏

多年米国加州サンルイスオビスポに在つて日系人のパイオニアとして、幾多の苦難と闘い、抜群の功労のあつた江藤為治氏は、その功が酬いられて、去る11月19日日本政府より勲四等瑞宝章を賜つた。写真は外務省に於ける授与式で、右より勲章をつけているのは門脇外務次官、江藤為治氏、昨年これも勲四等に叙せられな加州ガータールプの南弥右衛門氏がこの式に参列して喜びを分つた。



郷土に建てられた南翁の胸像

昨年从今年にかけて、米国南加州において二人の勲四等瑞宝章叙勲者を出した。一人は南弥右衛門氏で一人は江藤為治氏である。日本で勲位は現存中には貰えない規定になつてゐるのが普通である。それが、アメリカに住み、且つ高齢であるの故をもつて異例の扱いを受けてゐるわけであるし、殊に勲四等というのは、民間人としては最高のものでこれが、アメリカ移民のパイオニアに贈られたということは実に隔世の感がある。今や移民は「棄民」ではなく、「貴民」となつた。

加州ガータールプの豪農南弥右衛門氏は、米国日系人として三人目の勲四等瑞宝章が贈られた。南氏は和歌山県が生んだ偉材で、単に豪農であるばかりでなく、人情に厚く、高潔の士で社会公共のために尽して来たことは数限りない。そしてそれは氏の郷里にまでもおよんでいるのである。

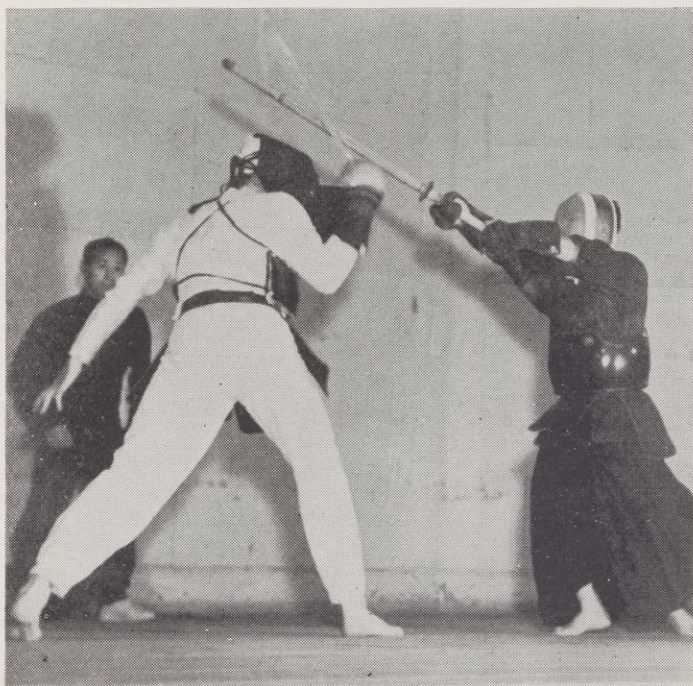
郷里における顧徳胸像となつて現われたわけである。氏の郷里和歌山県西牟婁郡江住村では来場者二千五百人という開村以来の盛事で胸像除幕式が行われた。

(写真は江住小学校々庭に建られた胸像と南翁)



日米を櫻でつなぐ

いまから八年前、米国に關係の深い木下乙市氏の推進力で“国連友の会”が生れ、それが“世界友の会”となり、米国を初め、世界各国へ親善のため桜の実を送り初めた。既に百万粒が送られたというが、写真はその送られた実が早くも成長して、その移植式が、サンフランシスコのレーキサイド・ビレージ・マーチャント・アソシエーションの主催で行われた。ジョージ・タリストファー桑港市長も出席して、美しい日米親善の風景が展開された。



日米親善剣道大会

日本の剣道は帝国主義に通ずるものとして、その復活は柔道よりずっと遅れたが、独立後剣道もいぶきをかへし、戦前に劣らぬ隆盛に向いつゝある。これは日本ばかりではなく、アメリカでもそうらしく、米国南加州剣道有段者会では、去る十一月、戦後初めての日米親善剣道使節として一行十八名が来日し、日本剣道連盟、学生剣道連盟などの招待、幹旋で東京、大阪、京都、その他で試合を行ったが、一行中には三段の碧眼剣士二名も加わり、監督はかつての日本一、森寅雄八段で団長は久保田豊六段である。

(写真は東京体育館で行われた試合の一コマ)

試練の才一步

安曇穂明

昨年の暮、日本は二つの大きなクリスマス・プレゼントを受けた。一つは国連加盟であり、一つは日ソ国交の復活である。二つとも日本が久しく望んだものであり、それが戦後十一年目にしてようやく実現したのである。日ソ国交復活の共同声明は、日本にとつては力得ねじふせられたようで、仕方がないとあきらめているだけのことだが、これによつて国連加盟が出来、罪なき戦犯も還り、漁業条約も締結出来る。それだけにソ連の切り札が、どんなに大きなものだつたかが今さらのように思われるのである。

が、さてこの大きなプレゼントを受けて、日本はいよいよ今年から独立国の姿を固め、世界の檣舞台に乗り出すわけであるが、果して其用意は出来ているであらうか。日本は民主主義国としては十二才の少年である。マツクアーサー元帥は実にうまいことをいつた。戦後日本の社会のあり方をみると、この言葉の妙味が残念ながらひしひしと思ひ当る。殊に日本の政界はそのものズバリである。日ソ国交復活もいいが、国内がこんな有様で大丈夫か、それが識者の憂いであり、アメリカ当りの危機の念もその辺にあるのではないか。危かしくてみておれない、というのが、いつわらぬところのようだ。

社会党や、進歩的知識人は、お先きばしりの中立論を唱え、足元を忘れてゐる。われわれは日ソ国交復活にも、共産圏との国交復活にも、いたずらに反対しているのではない。日本の国内がしつかりとしてさえば、進んで国交を回復したい。しかし日本はまだ、精神的に立ち直つていないし、民主主義に至ては全く十二才の少年である。大きな試練が前途に待ちかまえているのだ。その第一歩をいよいよ今年から踏み出すのである。われわれが警鐘を乱打せずにはおられないゆえんもここにある。



日・本・と・ア・メ・リ・カ・目次

廿周年記念特集・新年号

口 繪

- ★「灯」小園千浦・画と文
- ★野口博士胸像贈らる
- ★江藤為治氏叙勲
- ★南氏胸像除幕式
- ★桜の苗移植式
- ★日米剣道試合

◆試練の第一歩

◆年頭の辞

◆衛星国の自由獲得運動は亡びず

◆難民移民と短期労働者について

◆短期労働者派米について

◆難民移民と季節労働者

◆後車の戒め

◆集団脱走

◆脱走行為は不可

◆脱走は行過ぎ

◆移民の苦闘

◆自重せよ

◆信用を失うな

◆日ソ国交復活後に来るもの

◆問題はこれから

◆批判の力を

◆今後の日米関係

◆問題は国内政治

◆反米的空気の是正と沖繩問題

◆米国を知ろう

◆反米思想とは

◆反米は十代の反抗

◆沖繩と反米問題

安曇穂明

外務大臣 岸 信介

米国大統領 アイゼン・ハウアー

外務省 矢口移住局長

米国・羅府 藤岡紫郎

初代移民を想へ

矢口和雄

笠井健治

脱走事件批判

両角 伝

不幸な出来事

忍耐を要す

木下寿雄

良識に待つ

太田敏夫

改善すべき事

秀島七三郎

風早勝一

中谷十一

恩を忘れるな

内山岩太郎

要は警戒

太平禎介

対等の立場へ

菊地四郎

独立の立場

松村信雄

日米ソ鼎立

内藤民治

29

29

29

29

29

29

30

30

30

30

30

30

31

31

31

31

31

31

32

32

32

32

32

32

年頭の辞

外務大臣

岸 信 介

新年の佳辰に当り、『日本とアメリカ』を通して、在米同胞の皆様から慶祝の意を表します。

而して、この機会に、わが国内外面にわたりいよいよ発展の基礎を確立するに至りましたことを申し上げ得ることは、私のこの上ない欣快とするところであります。すなわち国内においては物心両面において著しく安定し、特に生産条件の充実と対外通商の増進に伴うわが国の経済発展については誠に意を強うするところであります。

他面、旧年は多年の想案であつたフィリピン及びソ連両国との間にそれぞれ国交を正常化し、ますますわが国の国際的地位を拡大するの機会を得ましたことも大いなる喜びであります。

因より、これを以てわが事成れりと安堵するものではありません。最近の国際情勢からみましても、不測の事態に対処する十分なる用意がなければなりませんし、わが国の対外経済発展を阻む事情についても今後更に対策を必要と致します。

かくて、わが国の繁栄を図る一方、米国を初め各国の平和な友好関係の増進に不断の努力を続ける覚悟でありますので、どうか皆様におかれても、今後とも一層の御支援をお願いする次第であります。

皆様の御奮闘と御発展を衷心祈念して新年の御挨拶と致します。



日・本・と・ア・メ・リ・カ・目 次

廿周年記念特集・新年号

反米思想と沖繩問題

32

▲反米思想について

石井 康

▲共産党宣伝に注意

笠井重治

▲反米思想

五明忠一郎

▲米国の温情

井上太志

▲日米の融和と協力

木下乙市

▲背徳忘恩になるな

松井翠声

▲祝 復 刊

村山 有

▲反米思想の是正

中野五郎

▲アメリカの助力

木崎都代子

▲反米思想の根源

細野軍治

▲米国の民主主義

市川義夫

▲自重と反省

大塚漁夫

▲青年層と反米主義

林 富 平

▲正しい理解

東 良 三

▲反米思想の原因と解決策

菅野武雄

▲恩義を知れ

初井一建

▲日本の良き友邦アメリカ

在米 仲村 権五郎

▲自主性を持つ

在米 木下 都詩夫

▲沖繩問題に想う

在米 橋田 梯穂

▲日系人の社会断面

在米 蔭田 耕三

▲もし沖繩がソ連の占領下としたら

在米 葛西 治三郎

▲日米の親善

在米 佐藤 明治郎

▲徳川夢声話術談

24

▲日米遊俠伝(小説)

北林 透馬

40

◎短 歌

安藤楊文

◎報 道

◎報 道

◎個人 消息

49

◎報道・渡米と帰米の人々・個人消息

61

◎龍駿介画伯・結婚の人々・市民権回復の人々

62

◎日米友好推進運動について・お詫び・編集後記

64



アイゼンハウアー

米大統領の言葉

「衛星国の自由

獲得運動は亡びず」

マルクスやレーニンのような人間は、産業革命が生んだ多くの新しい問題を、われわれと全く異つた意味に解釈し、われわれと異つた解決策を提起し、労働と経営の自由の代りに全体主義的専政国家を創り上げた。

高度に工業化された今日の世界は、自由主義を信奉する人々と、共産主義に規律される人々に分れている。

いま衛星諸国で、日毎に目立つて来ている共産帝国主義の成果について、ある一国の例を挙げると、ポーランド国民は民衆としての立場からみれば、すでに自由というものを知っている。米国の独立戦争に功績のあつた、コシウスコ、ブラスキー、その他多数の人々は、米国の自由の建設者であつた。また幾十万というポーランド人が、工業国アメリカの建設と自由労働運動の達成を助長して来たのである。しかし、ここ十七年にわたつてこれらの人々は、打続く二つの暴政の犠牲になつて苦しみ、自由は全然認められ

ていない。ポーランド国民はチナに対しても、共産主義に対しても反抗した。これは自由を愛することが、ポーランド人の特質であるからである。

ポーランド国民のように、一度自由を知つた国民は、いつまでも民族の独立と個人の自由を奪はれたままで辛抱することはない。この真理は独立と自由を味つてきた東欧諸民族にも適用されるものである。

これらの国々では、帝国主義の結果、不満と不安を生じ、方々に暴動や、示威が起り、遂には圧制も解消するか、排除される。(ハンガリーはそのよき例ではないか)軍隊の力で一時抗議を自滅的のものとする場合、解放の日はそのだけ遅れるであろうが、銃火の恐怖が自由の記憶を消し去るものでなく、自由愛好の精神が圧制者の権力よりも永続するものであることは、歴史の証明するところである。しかし、自由の精神および、この精神の所有者の享受する利益のことが、被抑圧

制者に認識されることが必要である。

このような見地にかんがみ、われわれ国民は、人間の自由の選士として果すべき使命を持つてゐる。

第一にそれは、自主能力のあることを自ら立証しえた国民は、すべて自からの全面的、自由選択による独立政府樹立の権利を持つてゐるという、基本的原則を決して曲げないよう、すべての国際関係において善処することである。

第二に、われわれの援助を必要とし、それを有益に使うことのできる自由諸国民を援助し、その自足能力を高め、自由世界の安全と平和に寄与できるようにすること。

第三に、諸外国と真に協力的な貿易関係を結び得るように、わが国の対外通商を管理し、一切の宣伝や、破壊活動を寄せつけないような、相互的な繁栄し富の漸増をはかること。

第四に、自由な制度の美点である。立派な仕事に対する機会と報酬を国内で実証し、人間の幸福への確実な道は、人間の自由のうちにあることを世界が認めるようにすること。

このようにして、われわれは自由な人々、自由な政府が繁栄することの出来る地域を広げると同時に、他方では人間の搾取と政府の破壊が許される地域を狭めることに努力すべきである。

日米春秋

いよいよ一九五七年の新春である。過ぎ去ればアットという間もない年月であるが、さてこれから一年をどう送ろうかと思ふと、さすがに新春は心を新たにしたい。なにか希望を持たずにはいられない。はかないものと知りながら、なお追い求めずにはおられない人間の姿が、あはれにもまたいとうしい感じがするのである。

日本にとつて、ハンガリー、ポーランドの政情ぐらゐ色々のことを考えさせずにはおかぬ事件はない。日本がソ連に占領されていたら、丁度ハンガリーのような目にあつてゐたであらうが、これを他人事のように考えてゐる人の多いのに驚く。いま日本がアメリカに対して、あのような大々的暴動を起さねばならぬような事情があるであらうか。論者は基地問題をすぐに出すが、これは日本にも手落ちが随分あるのだ。それを忘れて、或は故意にふせて反米に利用する。そういう分子にわれわれは警戒せねばならない。

今年も短期労働者は続々と派米されるであらうが、アメリカ側では、メキシコの労働者に代り、ただ牛のように黙々と働く者を要求しているようだし、日本側では、そのような教養のないものを送つては、どんな間違いを起すか分らない。そこで、教養の高い者を送らうとする。そこで行つた者は失望するといふわけだ。お互いの理解をもう一歩進めたい。



短期労務者の問題について 矢口外務省移住局長に聞く

—聴く人・安曇穂明—

問 三年間の短期労務者の問題を、こちらで扱って来られたわけですが、これについてまずこれからゆく人の心構え、どういうふうにやつていたら問題を起さずにうまくゆけるか。あるいは受入れ側の心構えというか注意とか希望とかという方面のこと。またそれに対して日本で選抜にどういう方法をとつてやつていくか。この問題は今後海外発展の新しい分野を開くものとしての大きな影響力をもつわけで、ゆく人々がそうした自覚と責任をもつていつてもらいたいと我々思うのですが、これらに対しての御意見を

おねがいます。

答 まず最初に本件の背景をお話しなければならぬわけですが、この日本人の短期労務者を入れたという話は終戦の直後からあつた問題です。長い間そういう希望をもつていた。その後着々といろんな方面で進展して来ておつたが、これを具体化することについて、まず一つは雇主の立場からみるならば、日本人を欲しいわけだ。とにかく勤勉であるし、賃金も、勿論チップ・レイバーでは

ないが都市労働者に比べて安い。ところがまず第一に米国の労働組合が日本人を嫌う。どうして米国の労働組合に反対があるかという、米国には都市労働者のAFLという非常に大きな組合があるわけ、これがなかなか同意しない。米国には常時二百万ないし三百万という失業者がいる。今年あたりは景気がいい方ですが、二百万ほどはいるでしょう。都市労働者の平均賃金は一時間一ドル二十セントから一ドル四〇セントくらいです。ところが農業労働者は八〇セントから九〇セントで、これだけの開きがある。それに百姓になれば筋肉労働が激しいし、というわけで農業労働に彼等はいやがつてゆかないわけです。いま短期労務者と称するものはメキシコと西印度諸島と若干の日本人が入っている。フィリッピンも今度若干入るが、それが全部で三十万近くでしょう。かりにこれらの労働者が外国から一人も来ないと仮定するならば農園主はやむを得ず高い賃金を払つても二百万の失業労働者のうちから相当人数を吸収しなければならぬ。高くかつ

てもそれは背に腹は替えられないで雇うということになる。ところが外部からそれが入ってくるから、いつまでも八〇セント、九〇セントで、田舎の労働者の賃金は一ドル二十セントに上つて来ない。そこに都市労働者が反対するという理由が解るわけです。

問 しかし都市労働者は、賃金が上りさえすれば田舎にゆくとは限つてなく、どうしても都会が好きでいるものもあるでしょう。

答 それはもちろんあるでしょうが、とにかく賃金に相当に開きがある。だから労働者の立場からいえば賃金の安くてすむ外部の労働者というものはきてもすらいたくない。しかし資本家の立場からすれば、大いにこれは歓迎したいというのが実情です。が、労働組合を刺激すると、別の面に影響するところもあつて実現しにくい。とにかく多数の労働者大衆の動向というものは、たとえば州知事などにしてみれば非常に大きな問題として考えなければならぬ。それがこの問題がなかなか実現すべくして実現しなかつ

た一つの理由です。

もう一つは、大きな観点から、果して日本人を入れることがいいだらうかどうか、日米国交の観点からみた議論がある。それは御承知の通り、日米間の過去の歴史というものは、支那の問題を除いては全部移民の問題です。垣原大使の "Sense of Conscience" もそうですが、日米間のけんかのタネは支那問題は別にして皆移民問題から発生している。せつかく日米関係が戦後好転しているのに、またけんかのタネをまくということは、日米国交の大局からみてよくないという議論です。かりに二千や三千の日本人が二、三年間移住したところで、もつと大きなマインナスを招く恐れがないかというのです。これは一考に値する。とにかく過去の歴史が示しているのですから、何しろ皮膚の色は違ひし、いろいろトラブルを起し、いじめたとか逃げたとかそんなことがあつて、それがだんだん大きくなつて、日米という大きな国交にひびが入りはしないかという意見をもっている指導者が米国にいることです。

以上の第一の理由、労働組合なり、州の知事の了解がなければ困難であるということ、それができなければ労働省が許可証をくれない、そうすると入ることができない。ですからぜひともこの問題を解決しなければならぬ。第二の点については、わたしはこういうふうに思っている。それは見方の問題で、たとえば、子供を危ないから海水浴にやらないというのと同じ議論で、これは消極論です。これはそんなこと考え出したら乗馬もおつかないし、何もかもおつかなくてやれないというのと同じで、それよりも積極的にやるべしというのがわたし等の最後の結論であつたわけです。というのは、日米間の関係というのはまああのように一時非常に悪くなつてついに戦争になつた。ところが戦後は非常によくなつてきたのです。これにはいろんな理由がある。戦争中における二世の活躍というものが非常にものをいっている。ことに四四二部隊という有名な部隊で難攻不落といわれたイタリアの各地戦線であらゝい勲功をたて、時の大統領のトルーマンは、日本人の愛国心というものはあえて天皇に對するだけでない。現在の祖国である米國に對してももつてゐる。といつて激賞したのは御承知の通りです。そのほか二世というものは米國で高く買われて來てゐる。従つてさつき話したような恐れももちろんあるけれども、一面において米國の經濟その他に貢献するという可能性も多分にあるわけで、我々はその方面につまり米國の經濟に貢献し、あるいは國交に貢献する意味にも大いに善導し、こ

れはやるべしという議論が出る。だからおつかながつて逃げるのでなく、積極的にやるものに対して立上らなければならぬ。そういう使命を帯びてきたわけですから。一方米國側からみると、労働者側のそういうような心配はあるが、資本側からみれば、ネコの手も借りたような農繁期において、メキシコ人などの、力はあるけれども成績は必ずしもよくない。女の問題やその他のトラブルもしつ中起して面白くない。それより、優秀で勤勉な日本人を入れたいと思へる。それでいままで三百七十名ばかりの人が出たわけですが、ところがあちらの資本家たちは別にそう日米國交とか何とかを考へるのではなく、要するに労働力が足りないから、これをカバーしてもらいたいという全くソロバンをはじいての單純な観念で出されたものです。別にメキシコからきたものも、西印度からきた労働者とも何らの區別はない。ところで一転して、日本側からみた時、これはそういうわけにはゆかないのであつて、單に労働力の不足をカバーするためのものという意味ではこちらとしてはやれない。いまいつた通り、日米國交に大きく響く、經濟的にあるいは精神的に、日本人というものは勤勉であるということになつてみれば、資本家には喜ばれるし、それがひいては米國全体に日本人はいいものだという印象を与える。労働者も米國を日本に紹介すると云うわけで、國交に好影響を及ぼしてくる。そうなつてくると、單に營利の道具というようなことで我々はおくわけにもゆかない。そこで人選に非常

な厳選を要するわけです。厳選して幸いに良い人だけいままで三百七十人送り届けています。それらの人たちに對してはよく自分たちの使命というものを含めてやつてゐるわけで、横浜の移住あつせん所に集めて、いろんな訓練をしてやつてゐるわけです。本人はそういう希望とか使命を感じてゆく。ゆくからには單なる労働者より以上の待遇を受けることを内心期待してゆくわけです。使命とか何とかをさかんにいわれるし、大体がもともとインテリです。少くとも中学以上、高等学校も大体出てゐるから、メキシコや西印度あたりからきたものと違ふのです。そして自負心と期待をもつてゆくと、向うでがつかりしてしまふ。雇主は單に労働力の不足をカバーするためのものというだけの考えしかない。特別に夜學にやるとか新しい農法を教えるとかいつた意思はないので、そこに彼等の不満はあるわけです。金はくれるし、食糧も悪くはなく、別にそうした方面の不自由は大してないけれども、そんなことよりもつと向學の希望に燃えているのに、いつてみると第一そのような時間もない。ホームマンが何かがついていて、日本人だけ集つたり複雑な仕事は米國人で、日本人にはみかんをつんだり、袋かけをしたり、そんな仕事だから、そこに大変な不満を抱くわけです。本件にもし破綻が起るとすれば、そうしたところに起つてくる。こちらは派米協議会とか何とか作つて訓練し、一つの留學生のような氣持でゆ

ていますが、向うはそんなつもりで取扱わない。そのところをゆく人には相當覺悟してもらわなければならぬと思ふ。しかし考へてみれば、日本にいて、一反歩ほどの百姓の二、三男に生れ田畑に足を突つ込んで、食うや食わずの生活をするに比較すれば、はるかにベターではある。米國の天地で空氣を吸うだけでもいい。

問 いまの問題は受入れ側の問題ですね。こつちからいつたものが、そういう不満をもつということですが、このギャップはある程度防げようと思ふ。それは受入れ側が、たとえば日本人の大きな農園などにいつた場合は、日本人同士ですから、そんなことはよく了解できて、たとえば仕事のすんだあとは英語の先生を呼んで英語の勉強をするとか、そんなことはできないこともないと思ひますが。

答 その程度のこととはやつてゐるでしょう。もつと大きい、たとえば夜學にゆきたいとか、そういう希望なんです。ところが大変な山の中で、そんなものもない。そしていままでいつたうちの三分の二は受入れ側は米人です。三分の一が日系人です。それから短期労働についてそんなことは起らないけれども、難民救済法でいつた連中がいままでに九百人くらいはいつてゐます。この人たちに對しては全部が全部そうではないと思ふけれども、受入れ側の二世の人たちも同じ日本人だからという雅量はぜひもつてもらいたいと思ふのです。日本からいつた労働者といつても、かなりのインテリが多いのですから、この点は我々も本當に資本

家側の理解を望みたい。いままでの脱走事件などはそれがあるのです。食うものもさることながら、そんなものよりも自負心を傷つけられることが一番シヤクに障るのです。

問 むしろその点は米国人の方がいいわけですか。

答 米国人というのは機械的ですし、またこちらとしても別に、まあ仕様がなないなというほどの気持はたしかにある。そこで行く人々もよくそこを了解すると同時に、雇う側においても、もちろん労働力不足のカバーであるかも知れないが、日本からいったものは、そういう気持でいつているし、我々もそこに重点をおいて教育をしているから、こいねがわくばその点を一つお考え願えれば、非常に有難い幸せである。ひいては日米間も著しく好転するでしょうから、単に採算の面からでなく、日本からいったものはえりすぐつていいものがいつているから、能う限りの温かい手をさしのべてもらえないだろうかというのが我々の米国側の雇主に對するお願いであるわけです。

問 これは双方がもつと深い了解が必要だということですね。それから将来これらの人々をどうするかということについて。

答 三年間病氣でもしない限り働いていれば、まあはつきりしたことはもちろんいえないが、八十万くらいのものでできるでしょう。その金をもつてどうするか、聞いてみると、自転車屋を始めとかいいうのもありますが、しかし我々が考えるのに、できればその金をもつて中南

米にいつてもらいいたいという気持です。ああいう広いところとにかく大規模な農業をやつたものが、いまさら日本のネコの額のようなところに帰つてもたまらない。いままで帰つたものの話を聞くと、そうらしいです。だから南米でそれくらい金をもつていけば、ちゃんとした生活はできる。日本の移住者で成功が遅れるのは金がないからです。はじめからものがとれるわけではないから、ある期間の食いぶちは要る。金がないといふ土地も得られない。だが三年間働いて、ためただけの金をもつていけば、向うでもはじめから、らくな生活をやつてゆけると思

短期労務者派米について

戦後アメリカへの移民の道も僅かながら開かれ、更に難民移民が許可されたがこれは予定数が送れないうちに打切られたのは残念である。日本の各地には、この行くべく準備して、取り残されて困っている人が沢山にいる。近い将来にこの人達も行かれるように、なんとか道の開かれることを切に米当局に望みたい。

この問題が一応打ち切られた直後、今度は短期労務者が、三年間の契約で行かれることになった。これは移民ではないが日本にとっては朗報である。始めこれは農業実習生の形で日本から選抜された青年が一ケ年の契約で渡米し、アメリカの農業を実際に身につけて帰国し、各方

う。できればそういうふうにしてもらいたい。

問 それは出かける前に、三年間働いて、そのお金をもつて日本に帰つて商売を始めるといふことでなく、さらに中南米で発展するという希望のある人を選抜したらどうでしょう。

答 まあ半分くらいそういう考えのものもいます。しかしいまからそんなことをいつてみたところで、先にどうなるかわからないし、そういうことを強要しても仕様がな。我々の希望としてはそういうことであつて、また日本にきて地方地方の指導者になつてもらふことも十分

可能です。

問 いった日本人の労務者はたしかに成績がいいということになれば、雇主側は来年はもつときてほしいというような機運をつくるでしょうね。

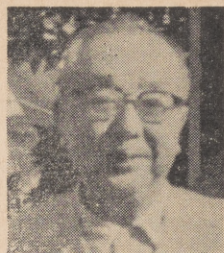
答 それを起させるように、ギャップのあるのを解決しなければならぬ。なんといつても国民外交というものは数が多いのですから、大使や書記官の連中が若干働らくよりも、それだけの人間が非常にいいということになれば、それは日米間の国交上にも違つてきますよ。

どうも有難う御座いました。

綺麗だし、まるで留学生でも来たようで労務者とは思へなかつたということが報道されていたが、これだけ考えが食い違つていると、行つたものは失望する。

日本では、日米国交のことも考えて、出来るだけ立派な人を選抜して送ろうということになる、やたらと労働者は送れないということになる。どうしても農業実習生の延長のような人を送るようになる。由来、日本人は誇りの高い民族である。それが占領時代日本に来て偉張りちらした、なまじ日本を知っている二世などに、あの当時と同じような態度で接つせられるようなことがあつたとしたら行つた者はどんな情けない思いをするのか。

われわれは、折角開けたこの道が、明るくスムーズに進む様、切に両者の理解の深まるよう望みたい。(穂明生)



難民移民と

季節労働者につて

米國羅府

藤岡紫朗

本誌の主幹安藝さんが言はれる通り、日本の季節労働者の入米可能となつたことは、日本に取つては確に夢のような朗報だつたでしょう。唯此一事だけでも、戦後に於ける米國人の対日感情の好転したことが窺ひ知られるではありませんか。

明けて四年前、元当地の帝國領事（現に自民党所屬衆議院議員）だつた大橋忠一さんが、米國事情視察の爲め渡米された折、幸ひ私はお目にかゝる機会を得たのでした。その時のお話の中に此季節労働者導入の一項が含まれてゐたので、私には初耳ではなかつたのです。尤も可能性の有無に就ては、主客ともに、何とも見透しはつきませんでしたが、米人の農場主たちは自動的により出して、要所々々に運動をつづけているから、全く望みがないとも考えられなかつたのです。由來米國の農業は大仕掛けなもので、果物、野菜、穀類、棉など、いづれも大規模

なものであります。それだけに収穫時には、猫の手でも欲しい程、人手を要するのは想像に余りあります。

アメリカの労働者は、おしなべて、よく働らきますが、どうしたわけか、農園に働らくものは、比較的少ないので、已むを得ず、お近いお隣りのメキシコから、取り入れの忙しい時を限り、何十万という多数のフハーム、ハンドを入国させてゐました。今年は四十万人を上廻つたと聞いていますが、その割に能率が上らないのでがつかりしてゐることも聞きました。尤もこれは今年に限つたことではなく、毎年の例で、農場主は、困り切つてゐるそうです。

メキシコの労働者と申してもノラクラ者ばかりでもありませんが、おしなべて、怠けものが多く、仕事の能率が上がらないばかりか、責任感が至つて薄く給金を受け取るが早いとか、忽ちキャンプを去つて街に出て、ポ

ケットに金のある限り、飲み、打つ、買うの三拍子を遺憾なく發揮し了えるまで、キャンプに戻つて来ない。ボツスが困まらうがソレなことはドンケーヤボケットにニツクル一つなくなつた時、始めて耽溺の夢がさめてコソ／＼と職場に歸つて来るのが、印で捺したように、これだけは几帳面なものです。

そんな、こんなで農園経営者たちは、いろ／＼考えた末に案出したのが、太平洋の向岸、少し距離は遠いけれども、飛行機を利用すれば三日で来られるからワケはない、とあつて、手先きが器用で、かげ日向なくよく働らく日本人労働者を導入することにしたものだ、とは消息通の話です。今のところはまだ試験時代で、合格するが落第するか、未だ判りませんが、若し成績が好ければ、年内に一万五千人位は入米させる、との説を耳にしたことです。

ところが、その矢先きに、例

の難民移民二十名の出奔事件が足許から鳥が飛び立つように勃発したのです。事の起りは、中加地方デラノに於ける川崎キャンプ、第十八に就働中の二十名（和歌山十三人、広島七人）が待遇改善を叫び、多くの同僚がまだ眠つてゐる早朝、身のまわりの荷物を手早く纏めて、グッドバイとも何とも言はず職場を見捨て、北方のメリスビル某農園に出発したものです。

これより先き筆者は、中、北加地方を旅行した折り、フレスノ市で、この難民問題を耳にしたのでした。土地の有志家十数名集つて、難民の一番多く集合してゐる地方は、中加であるがデラノのキャンプでは、ゴタ付いてゐるというが、今後彼等を如何に善導すべきかが吾等の双肩に荷わせられた問題である。

それに就て何か諸君に名案があつたら腹藏なく披露してほしいと、座長さんが真面目で申されたのであつた。互に顔を見合はすばかり、誰れ一人、いかにもとうなづかれる腹案もないらしく、難民は全く難問題だとつぶやくばかり、結局名案なく、散会したのである。これから見ると、事の起りはその起るの時に起るにあらず、因つて来たる所や遠くであつたのだ。そこで一とわたり、因つて来つた理由に

就て検討の筆をすゝめて見よう。筆者の觀察は間違つていないとは限らない。若しそうだとしたら、両当事者のおゆるしを予めお願いする。

第一に難民に対する理解を欠いてゐる嫌いがある。

第二に難民移民の選定を誤つてゐる。

第三に難民諸君は、渡米に就ての予備知識に乏しき憾みがある。従つて渡米後の確たる覚悟が定まつていないように見受けられる。

第四に自己の果すべき責任觀念が薄かつたやうだ。

以下少しく項目を追うて註釈を加えて見よう。

第一項は、難民とは何であるか石川啄木の、

働けど／＼楽にならざり
じつと手を見る

の歌どころではなく、働らきたくも職はない。剩え、もろ／＼の災殃の爲に、さいなまれ、世に立つ瀬のない不幸な人々たちであるとしたら、先づ彼等を如何にして救済すべきかの一念が先きの渡米を世話するのにも、手数料などは申受けず、実費と雖も能うだけ軽減すべきではなからうか。

第二項は、難民を選定するのに、不正な運動や事情などに左

右されて、難民でない所謂難民に旅行券を発給してはいはいか。筆者はその若干の実例を知っている。

第三項は難民移民たちは、皆が皆と言はないが、渡米に就ての知識に乏しかつたのは否み得ないようだ。これは、しかし諸君の罪ではなく、係りのお役所筋の教導が行き届かなかつたからであろう。

第四項。自己の当然果すべき責任觀念が薄かつたというのはスポンサーとの間に、三ヶ年労働の契約を取り結んでいながら破靴の如くに打ち捨てゝ出奔したことを意味する。勿論言い分はあるけれども、他を責める前に先づ自己の正しさを保持してほしいのである。

以上は本問題に就ての筆者の考え方であるが、難民諸君の要求としては、

一、労働時間

此のキャンプに仕事のない場合は、他所に行つて働らくことが許されない。

二、浴室の改善

此所のシャワー、ルームは二十年前の古いもので、水も湯も思うようにならないからだ、三、便所の改善
田舎式のを、水掃式にするこ
と。

四、リクリエーション・ルーム

(運動及び遊戯室)は現在狹隘で設備が不完全ゆゑ、これを拡張すること。

五、食物の改良

六、手数料及び事務費の徴収は不法なり。

以上で略ぼ、つくされていると思うから、聊か解説を加えて読者の参考に供する。

第一は労働時間だが、これは尤なことだ。彼等は働らくために、はる／＼渡米したのでから充分仕事があつてほしいのだ、ところが来て見ると、案外仕事に乏しく毎日二、三時間だけ、甚だしいのは、まるでない日もある。これでは金が溜るどころか、食料にも足りない。だから此所に仕事がない場合は、仕事のある他のキャンプに行つて働らきたい。それを許してほしい但し此所に仕事があれば、歸つて来る。

これに対する会社側(スポンサー)の言い分は、勿論働らいてもらいたいから呼んだのだが丁度時期が悪かつた、此所の働きが葡萄を摘むのが主な仕事なのに、難民が来たのは春三月夏に入らないと、葡萄が熟さないで仕事がないわけだ。この点は会社側でも気の毒に思つてゐる、というのである。

第二、第三の浴室及び便所の改善は、会社側が早期改善を確

約された。

第四の運動及び遊戯場の拡張も会社側で異存なく、漸次要求に應ずる旨を答えた。

第五は食物の改良、これは会社側には関係がない。キャンプを經營するボツス、即ち川崎常楠父子が労働者との問題である話に聞くと、このキャンプでは毎日二弗の食料を労働者から申

受けているが、金高の割合に御馳走がないという。果して然るや否や筆者は何とも言えない。これは經營者の公正な取り扱いに俟つ外はなからう。最後に困つたのは第六の手数料及び事務費徴収の一件だ。難民諸君の渡航費はスポンサーが一時立て替

え、後で彼等の労働給料の中から差し引く、という契約には一人残らず快諾して契約書に署名したのでから、それには誰も文句はない。

だが渡米後、百三十弗の手数料を含めた事務費を徴収するは聞こえぬ沙汰だ。若しそれを要求するのが正当とすれば、ナゼ渡米前契約を取りかわす時にしないのか、といきり立つ。ところが、中には渡米前それを承知してサインしたのも若干名あるというから、或るものには言ひ或るものには言はなかつたものと推測される。

そうだとすれば、これを要求

するのは不当ではなく、手続上の疎漏とも見られるであらう。

双方の間に介して調停の勞を執られた、桑港駐在の勝野総領事の説に依ると、

これは義務的なものでないから支払ふ必要はないが、努力してくれた人々に対して五十弗でも六十弗でも払らうようにしてはどうか。

と諭された旨、新聞に報じていた。デラノ市に設置されてある日本人同志会の幹部諸公も、地元で勃発したこのイザコザを目過するに忍びず、わざ／＼出奔先のメリスピルの某農園に車を飛ばし、彼等と膝を交えて懇談したと、左の如く新聞は報じていた。

日本人は、五十年もの永きに亘り、書き物がなくとも勤勉に努めて来た。これが大きな信用だつた。云々。領事館は領事館で、同志会は同志会で、能うだけ調停の勞を執つたのであるが結局不調に終つてしまつた(尤もその中四、五名は心を取り直してデラノへ復帰したという)。そこで会社側では臨機の処置として、和歌山、広島の両県知事宛に実情を報告し、この問題の解決するまで季節労働者を送らぬよう要請したと伝えられてゐる。

難民移民法に依ると、亜細亜

全体への割当て人数は三千人だと記憶している。そこで日本は他の諸邦が動き出さない前に一ト足お先きに活動を開始し、千名近い数を渡米させたのであつた。

難民と一口に言つても、その性格、思想、教養、背景などがそれぞれ違つているのだから、物の考えようも一様ではない。何百人も居る川崎キャンプから出奔したのが僅か二十名。それさえ四、五名は戻つてゐる。それに近頃耳寄りな話は、難民諸君に依る渡米斡旋者への感謝晩餐会が開られることになつてゐるという。

一方会社側でも、前意を翻えて、できるだけ季節労働者を導入することとし、現に実行している。彼等の中にはせつせと辛抱して小金を貯えて郷里に送つてゐるものもあり、又難民の中にも、いい仕事を得て、働らきつゞけ、昨今居宅や自動車などを購ひ、結構な生活をエンジョイしてゐる人もある。雨降つて地固まるとは、斯うしたことを申すのであらう。

それにしても、海外移民取り扱いの衝に当たられる、朝野の諸氏の深甚なる御注意を希求して置きたい。

一九五六年

十一月十六日

難民移民の

集団脱走事件について

笠井健治

難民移民としこの渡米者中、契約を破棄して逃走した事件が今日に至る迄未解決でいることはまことに遺憾のことである。

難民移民の形式で渡米が始まつたのは之が初めてではなく、既に三年前より日本各地から渡米した。それらの人々は勤勉忠実に努力しているのにあつた集団だけがこうした事件を起している。

そも／＼この種の事件は今回が初めてであり、在留同胞としてはあまりのことに信じかねたことであつた。ことほど左様に大事件であつたため、米國新聞は勿論のこと日本内地にも大々的に報ぜられたことは当然のことであつた。自分の契約は履行せずして人の非のみをなじるる如きは在米同胞間には聞いたことがない。

米國は自由の國というが、これは自分の権利を主張すると共に他人の権利を尊重する故、こんな一方的な振舞は許されぬしまたやる人もない。

戦後日本が願わずして自由を与えられ、その如何なるものか

いかに尊きものかを知らず、我儘氣儘を自由と考えて勝手氣儘に振舞う人の多いのは、單に敗戦の産物といつて済まされぬことである。

由來日本人は義理堅く、恩義を感じ、また世界中最も勤勉な民族として尊敬されていたものが、数万人の中からの選抜者として、日本の代表として、送られた最も質朴なるべき農民として、かくの如き義理人情も礼儀も弁えぬ行為は、血を分けた在米同胞としても目をおくわしめる程であるから、米人のひんしゆくを買うのは当然のことである。

また此グループの或者は、このことたるや日本領事館の手落だ、不親切だ、総領事の首を切つてやる等、見当違いの暴言を吐いたものもあるとは誠に言語同断の至りである。

こうした事件を許しておくことは、在米同胞のためにもならず、またこれから入国しようとする季節農民のためにも害にこそなれ益にはならない。

米國の自由は何百年、何百万

人の犠牲によつてかち得た尊き自由であり、また我等日系人が克ち得た市民権は日系一世何万人の何十年にも亘る犠牲と、二世数千人もの尊き散華によつて漸くあがな得たものである。

然るに一方的に契約を破棄し、逃走をしても五年を経過すれば市民権が与えられるとあつては米國の自由が泣く。たとえ駐日米官憲が選抜したとはいへ、このような青年を派米せしめた日本政府にも責任のあること故、外交的折衝によつて断乎たる処置が何故早くとれなかつたかと心ある同胞は嘆いている。これから青年の行動は在日本の赤の行

脱走事件への批判

加州サンノゼ

大西至孝

と合致するものがあるが如く見受けられる。

米國として今一番嫌悪するものは赤であり、日系二世の米國就職についても一番問題になるのは赤の關係で、その二世の遠き日本の親戚の赤との連絡まで調査しておる時である。

従つてこの問題が悪化し、米國官憲が之に乗り出すことにでもなれば、かれ等に既得権たる永住権も物をいはない。

よつてこの問題に関心を持つ在米同胞は、米國官憲が乗り出さねばならぬことの起らないよう、本人達の反省を切に望んでいる。

一、難民移民脱走事件について不届至極の行為です、彼等太陽族難民は、九千万同胞の民族の将来を考慮する意志と、契約の義務、責任、感謝の念はなく、唯だ自己の利害あるのみです。茲に最も不可解なのは出先官憲の放言であります。最初デラノ川崎キャンプの廿人の集団脱走の前夜に、桑港総領事館より出張したる沢登領事が、移民は借金さえ無ければ契約を破棄しても動

個人の自由を尊重するので契約の爲め束縛することは出来ない」と主張した。私は啞然として退館した。最近の情報でも来る冬季の仕事切れには多数の脱走者があるであろうと全米市民協会と帰化権期成同盟会が過去十年間一致協同の運動で漸く成立したる、難民移民法の恩典を太陽族移民と出先官憲に依つて前途は滅茶苦茶です。因に鹿児島と東北からの難民は真面目に働いているとの報道です。

一、季節労働者に対する感想
サンノゼ地方には配致されてないが、委細の報は判らないが、メリスビル地方では好成績と報道されています。元米國にいた藤井君の感想の如く、金満家の子弟の留学生然たる季節労働者には、農家受入れを一寸考慮しているようです。安曇君御存じのように、異國からの季節移民は労働服で入米、各農家に配致され黙々として働き、食料、住居其他何等の苦情無く、季節が終れば嬉々として帰国するので一般から歓迎されて居ります。当沿岸地方にも毎年数千人が日本農家に配致されて何等のトラブルが無いようです。要は働く労働者、即ち遊ぶが目的の労働者を送らない事です。

脱走行為は不可

桑港

両角傳

一九五三年度の難民救済法の下に渡米したのが難民移民である。彼等の渡米には勿論雇用主があつて、職業住宅を保証し又は公共の扶助を仰ぐとの身分保証もして渡航が実現したものであるが、彼等は五十年前に渡米した移民出稼人などとは違つて、相当学識あるものも多いから、雇主たる農業会社の中間に立つ日本人請負人が食費の頭をはねたり、生活様式の不設備を顧みず、お前達は難民ではないかと云つた態度であつたことも一つの脱走原因であつたかも知れないが、又一面には戦後派根性の抜け切らない彼等の軽率盲動によると云う外ない。元々彼等には永住権があるのだから、雇主を転々として変えたところで一向差支えないわけであるが徳義的には雇用者側の承諾なしに逃げ出すなどは、どう考えても軽率盲動である。若しそれ第二の雇用者が受入れずに身元保証をしなかつたと仮定すれば、彼等はパブリック・チャージになる恐れあるものとして、一応は移住局の取調べを受ける身分である。送還はされないにして

も、物議を醸すやう口は賛成出でない。

脱走組の中には大将格があつて、それに引づられて逃げ出した人間も多いのだから、こうした大将格は何れの地に行つても問題を起すに違いない。日本の当局は人選を誤つてはいけなさと僕は忠告する。尤も難民移民の期限は切れるが、季節労働者でも人選を誤ると同じ様な問題が起らぬとは限らない。季節労働者は難民移民とは全然その身分を異にして、法律上の束縛を受けて居るから真面目に働いて後から来る人の為に範を垂れることに専心すべきである。

不幸な出来事

桑港 元木 一治

一、難民移民

双方に言分はあるでしょう。幸いに極く少数の人達に限られたので、これ以上問題は大きくなりません。恐らく不幸な出来ごとの一つとして記憶されるでしょう。真夏のあのやけつくあつち中で起つたことですから私は渡米移民の人達の気持は充分に了解出来ます。併し二度と

斯んな事件は起りますまい。

一、季節労働者

アメリカ側の方で歓迎する限り、季節労働に渡米することをお勧めします。アメリカを見ておくこと丈でも、大きいプラスになります。世界で最も尊敬されてる米国を是非見て貰い度いので、一人でも多くの労働者の来ることをのぞみます。

脱走は行過ぎ

紐育 木下 寿雄

難民移民

遠い加州で起つた事で、真相が分らず是非善悪の判断を下すことは出来ません。労働者にも理由はあつたでしょうが、脱走は行き過ぎだと思ひます。

季節労働者

彼等に接する機会がないので感想はありません。只真面目に働いて、日本人の声望を上げて欲しいと望んで居ます。

忍耐を要す

加州ロスアンゼルス市

葛西治三郎

一、難民移民

難民受入れ側では同情を以て迎うべきであり、難民側では誠実勤勉を本位として応うべきであります。特に後者は風俗習慣の違ひ点もあるから我慢し辛抱する事が必要であるのに、集団

脱走は意当でないと思ひます。

一、季節労働者

之は一種の労働契約だから、誠意契約履行の精神を必要条件とします。アメリカでは金が拾える様に思ふ事は間違つた放埒な民主主義で大禁物です。

移民の苦闘を学べ

ニユーヨーク

大田 敏夫

難民移民

近頃の苦々しい事件です。勿論、脱走組にも色々言い分はあると思ひますが、契約を破つて脱走するとは少々行過ぎと思ひます。アメリカ開拓時代の移民の苦闘を学ぶべきだと思います。

季節労働者

誠に結構、一人でも多く日本から渡米して一弗でも多く儲けて帰ることが出来れば、本人は勿論日本の為にもなるわけです。関係者の努力に敬意を表すと共に、今後盛んに季節移民の渡米に力を注ぎたいものです。

良識に持つ

桑港 田原 紅人

一、難民移民

この問題はたしかに困つた問題であります。しかしあまり手広く騒がぬ方がよろしい。御承知の通りアメリカの職場は一種

の国際的職場であつて、必ずや脱走移民諸君も、早晚国際人としての良識と自覚をはつきりつかむことでしょう。そうしたら問題は解決します。

一、季節労働者

季節労働者はいへん評判がよろしい。何しろ狭い日本から一応何不足なく暮らして行けるアメリカに來た以上、掌に唾して大いに働くべきでしょう。自分も満足し雇主にも満足させるやう心がけたら大道無門、大いに歓迎される。

自重せよ

桑港 秀島七五郎

一、難民移民

右事件については今後大影響を及ぼすものとして一時驚きましたが、相互に理解が出来たら今からでも遅くない、元に戻るのが至当ではないかと思ひます。

一、季節労働者

米国では日本労働者受け入れの最初であり、試験台であります。彼らの責任も重、且つ大であり、その試験良好であれば継続するものと考へます。今のところ至つて良好で喜んでおります。滞在期間三年であつても、米人とは勿論、殊に日系人と融和することを念頭において貰いたいと思ひます。

信用を失うな

羅府 風 早 勝 一

(一) 難民移民の集団脱走事件は吾々在留日系人間でもかなり多くのショックを与へたのは事実であります。吾々老人の考へて、所謂戦後派と称する青年層の間に存在する思想とはかなり異なつたものであると思われまふ。喉元過ぐれば熱さ忘れると云ふことはざらありますが、それを事実で実行したのがこの事件であります。勿論米国は平等の国でありますが、恩義を忘れた行動や、約束を実行せぬ人は信用せられないのは今も昔も変わりありません。吾々在外の邦人は日本の現状を思い見て、一人でも多く米国へ難民を呼寄せんものと念願して居るものの、こゝやつて直接にスポンサーに迷惑を掛ける様な行為をせられては困るから、敬遠主義をとる方が賢いと考へる様になると思ひます。

(二) 季節移民が米国へ日本から多数渡米出来る様になつたのは真に喜びにたえません。日本の各層の人々が多大な関心を払うて居られるのは結構なことでありまふ、これも時代の然らしむる所とは謂へ、これ迄在留邦人が半世紀以上に亘つて忍耐と自

重の賜であると思ふのであります。と同時に日本人も世界各国の人々と同様に帰化し得る様になつて立派に米国人としての責任を果し得ると云う、米国人からの信任を得た結果であると思ふ可きであると思ふのです。この季節移民は先の難民移民とは少しく事情を異にして居るとは云へ。所謂其の撰拔は人格本位でなくてはならぬと思ひます。身体強健で思想健全。契約を重

んじ横着心無く忠実に実業に服する低の人でなくては充分に米国人の信任を勝ち得ないと思ひます。その上に言語風俗習慣等の異なる所でもありますから、あらかじめかようなことも日本において習得して渡米す可きであらうと考へます。

戦後米国人に対する態度は百八十度の好転でこの好機會に際して日本人も大いに米人の好意に報ゆる心掛けで進んで行きますならば、日本の大きなプラスになることと信じます。同時に日米親善の上にも非常な好結果を与へることでしょう。

『難民移民』の改善すべき事

桜府中 谷 十 一

一、難民移民

A、日米当事者の注意が足らなかつた。加州農園の実情をよく理解すべきでした。

B、難民という字句が不可。災民又はレヒュージャーとすべきです。

一、季節労働者

A、之も海外開拓使、又は拓士と愛称してよいでしょう。

B、メキシコ人に代り数万の季節移入も可能です。

C、英語と風習、機械使用に早く熟練すべきです。

C、脱走という直接行動も不可。契約違反は領事又は在桑港日本農民呼寄後援会へ仲介交渉すべきでした。

D、雨降つて地固る。日本でも人選を厳にし、米国でも待遇言動に注意するでしょう。附加雷同を禁ず。

D、州内各地にある宗教団体に接触連絡すれば、慰安、語学習得に便利です。仏教会は喜んで親迎お世話します。

E 法律習慣を守ること、お国風を出し過ぎて先住者に嫌われぬ様、先輩の指導を受くべきです。

謹 賀 新 年

新 木 栄 吉

謹 賀 新 年

日 米 協 会 々 長
小 松 隆

謹 賀 新 年

衆 議 院 議 員
松 田 竹 千 代

謹 賀 新 年

衆 議 院 議 員
三 木 武 夫

日ソ国交復活後に来るもの

問題はこれから

内山岩太郎

日ソ国交の復活は来るべきものが来た丈で、その結果として起る抑留同胞の帰還、日本の国連加盟、日ソ外交官の交換等日本として最少限の要求がされたのみで、何国に対しても迷惑はかけないのであるから、米國と雖も何等反対する理由はないと思う。問題はこれからである。即ち日ソ接近が日米離間、反米の運動となるか否かである。しかし如何なる場合でも日米友好を犠牲の親ソ政策は絶対に避けなければならない。

又特に注意すべきは次に来るべき中共接近の問題である。如何に中共が日本にとり大切な隣国だとしても、アメリカとの關係を犠牲とするほどの価値のないことはわれわれとして銘記すべきだと思う。

戦後十年日本が今日の復興を見たのは、自由國家殊にアメリカのお蔭であつてソ連からは一文もお世話になつていないことを忘れてはならない。日本國民が功を急ぐ余り自分勝手なことを

をして自由國家群から排斥されるようなことのないよう十二分の注意が肝要である。

恩を忘れるな

下村 海南

八月九日のソ連の滿州入開戦と、その限りなき人と物資の獲得と、米國の人と物資の限りなき消もうと、さらに終戦後のソ連と米國の我國への態度と、彼此雲泥の相違がある。

しかし、そんな理屈は國と國の戦には通用しないのが事実である。国交は復活せねばならぬ。負けてからかれこれ文句をいつてもはじまらぬ。我々はソ連に怨みを根に持つようなケチな考へには組みしない。さらに米國への恩は忘れたくない、また忘れてはならぬ。

批判力を養へ

大平 楨介

一、質問者も指摘しているごとく、いたずらに理想を追つて足もとを見ないような愚はなすべきではない。「日本共産化は火

をみるよりも明らか」とは考えたくないが、そのように考えたくないためには、共産者及び共産主義への批判力を養うことにもつともつと國民一般が意を用いなければならない。

一、今後の日米關係は一層緊密に進められなければならない。しかも互いに理解し合つた心の結合でなければならぬ。ソ連とは、アメリカとのような、そのような心の結合といつたものは、到底望み得ない。

一、私は個人的な感情の問題としても、アメリカ人が好きだ、ソ連人はきらいだ。きらいな人とは友だちになりたくない。

要は警戒

成沢 玲川

ソ連の正体はハンガリア問題でハッキリして来た。この相手との国交回復は勿論非常に警戒しなければならぬが、日本人が彼等の宣伝に乗つて日米關係を悪化させるとは考えられない。日本人はそれほど愚かな國民ではない筈だ。われわれ一人々々がしつかりしていればそんな心配はない。だが左翼を氣にするあまり右翼の抬頭を促す結果にならないよう警戒の必要はあるだろう。

謹賀新年

衆議院議員

松本 滝蔵

謹賀新年

参議院議員

野村 吉三郎

謹賀新年

参議院議員

笹森 順造

謹賀新年

三菱石油株式会社々長

竹内 俊一

日ソ国交復活と

日米関係

味の素株式会社取締役社長

道面豊信

日ソの国交が回復すると、わが国における共産主義勢力が猛威を揮うようになり、必然的に日米関係にヒビが入ると断じてしまう。何でも割切つてしまわないと気がすまないのが一般の感情である。このような考え方をしていると、主義の違う国との交際ができないし、国際的に日本という国を認めさせることもできなくなる。わが国にはわが国としての進むべき道があり、どの国が他から容喙しても動かせない国民精神がある。もつと毅然とした態度がなければならぬと痛感する。日ソ国交復活については、鳩山老首相の友愛精神に基く努力が結んだもので、決して早期妥結論者ではないが、もつとフランクに老首相の苦勞をねぎらつてあげたい。唯私が感ずるのは、戦後わが国が外交接觸をする際に、何か国民に隠しているようなヒモというか、当事者間のみの暗黙の了解のようなものが伝えられることは残念である。わが国民が

対等の立場へ

浅沼稻次郎

日ソ交渉の妥結は日本が東西兩陣営の上になつてかけ橋の役割を果すことになつたのでその意義は大きいと思います。アメリカとの関係は更に親しくする必要があると思いますがアメリカは日本に対する不平等条約改正に応じて対等の立場に立つ必要があると思います。

問題 は 国内政治

菊地 四郎

ソ連は大事なときになると決して信用出来ない国であることは国民の「大半」が知つている。大半が知つているという事実は大切な。日ソ国交回復しても日

米関係が急にどうこうなるとは考えられぬ。日本の「大半」はよりよくソ連と米国のどちらを信用すべきかを知つているからだ。

ただアメリカ側が「すねて」くるとうるさいが、そこまで小児病的になるほど、日ソ国交回復は大仰なものでもあるまい。国内政治のあつれきが一寸「コブ」を出した程度と考えればよい。ただ問題はこれからの国内政治の在り方だ。しつかりした外交方針が一貫していぬ限り、いかに国民の大半が米国の良識を信用しても何の効目もない。ふんどしをしめ直して今後に対処せねばなるまい。

(時事通信社 発信部長)

獨立の 立場を守れ

松林 信雄

日ソ国交は所謂正常化をみたわけで、この限りでは慶賀すべきことと思います。好き嫌いだけの感情で国としての交際をしないとか、相手の存在を認めないというわけにはゆかないでしょう。

又国交が回復したからとて、米ソ兩國を天秤にかけて兩端相争はせ、幾何かの利益を得ようと考え、幾何かの損を被るという日本がこの兩大国に伍して獨立の立場を守り通せるよう、立派に成長してゆくことを念願したいと思います。

謹賀新年

衆議院議員

植原悦二郎

喪中につき年賀欠礼

東京都知事

安井誠一郎

謹賀新年

一月一日

裏千家

千宗室

千宗興

京都市上京区小川通寺内上る

謹賀新年
一九五七年元旦

年賀名刺交換会〔日本の部〕

(ABC順)

基督教学校教育同盟

総主事 阿部義宗

東京都中央区銀座四ノ二 教文館ビル内
電話京橋(56)七六四三太平洋産株式会社
常務取締役

小豆沢兵重

東京都港区赤坂青山北町六ノ四六
電話(40)三九六二関西学院大学教授
哲学博士

荒井貞雄

神戸市東灘区御影町部家田二四一
電話御影二九二六

赤池 肇

武蔵野市吉祥寺三、八三

日米薬剤師

有馬登雲

東京都世田谷区代田一ノ六一九

伴野文三郎

東京都世田谷区世田谷四ノ五四五

海外貿易株式会社
代表取締役

遠藤学人

東京都品川区五反田六ノ四四八
電略カイガイボ一

福田卯吉

東京都渋谷区鉢山町五
電話(46)七七六九

藤原唯義

東京都目黒区鷹番町三

農業

藤井周吉

宮崎県都城市五十町諸麦

NHKニュース解説委員
ジャパン・タイムズ主幹

平沢和重

東京都大田区北千束町四三

秀吉ビル 主
齒科ドクトル

秀吉 魁

病院 東京都中央区銀座西五ノ五秀吉ビル
電話(57)三六五三

齒科医師

原田良種

東京都大田区田園調布三ノ四九

蜂谷経一

大坂市天王寺区南河堀町三
電話天王寺(77)四八五七

日京貿易株式会社

林 房雄

東京都渋谷区代々木西原町九一一

貿易商

星崎定五郎

熱海市西山六〇〇
電話熱海局三〇七六

本郷湊吉

東京都中野区鷺宮三ノ六

本州製紙株式会社
常務取締役
富士工場長

市川義夫

東京都目黒区中根町三三
工場 静岡県富士市平垣

弁護士

石井 康

東京都港区赤坂田町七ノ二
電話(48)〇二二四

僧侶 身延山開東別院

池田順教

東京都世田谷区玉川瀬田町三七二

飯田 薫

東京都世田谷区新町二ノ二四一

外務省欧米局第三課

片岡孝三郎

三鷹市牟礼一八九九

日本大学

小松雄道

東京都杉並区和泉町二

社団法人世界友の会(Friends of the world, Inc.)

木下乙市

東京都北多摩郡(調布局)狛江町和泉一〇五六
電話(41)八三〇〇

喜安修治

東京都品川区大井鹿島町三〇五三

アクメ貿易株式会社
常務取締役

小林専四郎

横浜市港北区篠原町仲手原二六六
電話新原川(4)六六六菊池齒科医院
ドクター

菊池 武利

東京都中野区打越町三
電話中野(38)五四五二

易道の講演と其指導

小玉 吞象

東京都新宿区矢来町四

P・M・P布哇日米映画
日米キネマ連絡所

木下靖之甫

東京都中野区江古田九ノ二一四八
電話中野(38)五〇二一

桑木百太郎

岡山市福島上町一ノ九

日本航空株式会社

松村 信雄

東京都杉並区天沼三ノ六
荻窪(39) 六二六七

日本聖書協会総主事

都田 恒太郎

事務所 東京都中央区
銀座四ノ二
自宅 東京都世田谷
区北沢一ノ三三

医師・村山病院

村山 三十五郎

埼玉県北足立郡
朝霞町浜町五九
電話 志木一〇六

大和金属株式会社

村田 俊一

京都市下京区
中堂寺命婦町七

旅館・港陽館

武藤 七五三

横浜市中区桜木町三ノ二
電話 本局(2)九四一〇〇
(八七〇〇〇)富士商事株式会社
社長

水野 哲三

東京都台東区浅草
鳥越二ノ一〇
鎌倉市西御門六九

日本愛妻会事務局長

牧野 勳

横浜市中区港町五ノ元
電話(8) 〇一八六

株式会社

ジャパンエクスプレス

水島 久馬

横浜市中区海岸通二
電話(2) 三四七一六

水木 勇蔵

東京都大田区
山王一ノ二八八一

喪中に付き年賀欠礼

松岡 あき

東京都港区芝浜松町一ノ四
明光社内 電話(45) 一四八株式ユニナイテッド
会社
取締役社長
コンマース

松岡 與

中央区銀座西七ノ三
皮革貿易会館内
電話(57) 七七八三

羅府新報東京支社

武藤 省吾

東京都大田区
南千束町二四四
電話(87) 六一一七

著 述 業

中村 嘉壽

東京都目黒区豪町二五

財団
法人 日本力行会長

永田 稠

東京都練馬区小竹中三六

羅府商會社長

鳴海 重和

東京都武蔵野市
吉祥寺七〇九特別顧問
米軍調達部東京局

中村 自助

東京都杉並区天沼一ノ二五

松竹歌舞伎座渉外部長

西田 実

東京都杉並区大宮町一七四

南部 源哉

横浜市神奈川区六角橋五八

長松 宗一

熱海市小嵐一五八〇

目黒大橋郵便局長

二階堂 養四郎

東京都目黒区
上目黒八ノ四四二二
電話 渋谷(46) 〇〇三三

画 家

楢原 益太

東京都練馬区
上石神井一ノ六〇四

信藤 寛

東京都大田区雪ヶ谷五五

大谷 利助

(花 郷)
三重県多気郡齊明村齊宮

農 園

大塚 俊一

(漁 夫)
千葉県印旛郡栄町安食

検眼鏡・東京眼鏡院

小川 守三

東京都中野区
野方町二ノ一五八三

フリスコ・ラバトリ

小川 亀重

東京都中野区氷川町二
電話(36) 三五二九

大竹 正太郎

東京都大田区
田園調布三ノ三七〇カイロプラクテツ科
学療室 ドクトル

桜庭 豊

室蘭市幸町五一
桜庭 豊
電話 一五一四

シャトル会

東京都千代田区丸ノ内
丸ビル二十九号室

謹 賀

新 年

一九五七年元旦

年賀名刺交換会 (「日本の部」)

(ABC順)

兩国民の理解

最近故国からの報導によれば反米思想が日本で醸成されつつあるときが、敗戦国が戦勝国に対する反動的動きではなからうかと思う。又日本が自主独立せんとする今日、機会主義者や左傾政治家の煽動にもよることでもあらう。然し、これを放任して置いてはならない。幸い安曇徳明氏が主宰する「日米時代」が小冊誌ではあるが、今日まで極めて適切な論説を載せて警鐘をならしめていたことに敬服している一人である。それが今回往年の「日本とアメリカ」に復活して、一層日米友好保持のために努力されることは、我々在米日系人としても敬賀に堪えない次第である。

日本の人達は真の米国及び米国人を果して識っているであらうか。私は昨年四月終戦後初めて日本を訪ねたが、当時武蔵野で米国進駐軍が実演習をすると言うので附近の住民が大騒ぎしていた。この問題の解決に尽力している或る人に実情をきいてみると、結極米国人というものを理解しない住民を煽て反対せしむるものが居ることが判明した。その後の報導によれば、日本側が交渉している間に演習は済んでしまった。実にあきれ

た。この住民達の説得に当たった人が、日米間の諸問題は両国民の理解から始まるものでなくては、根本解決は出来ないと言っていたのをきいた。

米国の眞の姿

私は太平洋戦前に、各方面から希望されて日本の文化紹介に当つてゐた。その關係上米国の大学教授達によく面接した。その度毎に米国人が、日本の文化を識らんとする様に日本人は米



国を研究してくれるのであらうかと、尋ねられたことが度々ある。日本には米国の通俗的文化として映画が紹介されている他に、当時東京帝国大学に米國憲法史があつたのみである。終戦後進駐軍によりて米文化センターなるものが設置されて、米国の文化紹介に努めているが、これを利用する人たちは極めて少数の様で、とくに識者階級の人たちの出入が少ないようである。

日本の将来を想うならば、今

少し米国及び米国人、日本人にしろしむることである。一度、米国の眞の姿をしることが出来れば、言葉の上の依存とか云うことは問題でない。日本の将来の運命は信頼し得る友邦国をもつことである。結局自由国家を選ぶか、共産国家を選ぶかにあろう。

パイオニアの血

米国は今一億六千万人の人口

もつと米国を知ろう

迎 田 勝 馬

地を一度踏めば、自らその遺志を継承するのが今の米国人である。米国は決して流行の突端を行くハリウッドの映画の如き享楽の面のみが全部ではない。文化国家としては若くても、多くの詩人、哲学者又、科学者を出した国家だけあつて、国民は裕福であるだけに、はでに見えるが、質素と剛健な精神が国民の間にみなぎっている。

米国人の愛国心

戦前日本から来た名士が、米国人というのは個人主義で、享楽主義の国民である。国家に大問題が起つても、一致協力出来ない烏合の国民だ、等評していたが、こんな考えが今回の敗戦の原因でもある。米国人位い愛国心の強い国民はなからう。五ヶ年の永い間、人道主義徹底の爲め戦つた、南北戦争史を讀んで充分に識ることが出来る。

米国の兵隊は強い

米国には日本の旧憲法に規定

された様な、兵役の義務を憲法では規定していないが、徴兵令はある。やはり一旦緩急ある場合は国民皆兵であることは、無学のものでも承知している。まして外国と戦端が開かれると貧富、上下の別なく、自ら志願して国難に當る。然も彼等は戦場に望むに當り、徹底した人生観即ち生あるものは死ありという哲理を会得している。砲煙彈雨の中に何等恐れず、堂々と敵陣に向う。この死に対する觀念は普通人も同じであつて、何時死んでもよい様に彼等は年令の如何にかかわらず、遺言を認めている用意周到な常識の持主の国民である。

勇者の誇り

米国は世界の最大強力国家であるだけに、生活も派手に見えるが、先ず彼等を日本で云う田舎の強骨爺の性格持主だと思つて居れば間違でない。新進国ではあるが、この偉大なる国の開拓者であり冒険を好む、アングロサクソン人、パイオニア・スピリットに燃えるノーマン人の血が流れているので、質朴で剛健で、人道の勇者の誇りをもつ国民であることを忘れてはならない。



夢声 話術談

聴く人・安曇穂明

話術の秘訣

安曇 きよりはひとつ、徳川さんから話術の秘訣というようなものをお聞きしたいんですが。

夢声 あたくしが話術の秘訣つてなものがあれば承りたいくらいですよ。まあなかなかその話術の秘訣つてのは、あるいは世渡りの秘訣とかね。散歩をする秘訣とか、そういうようなものですか。

安曇 そうすると、話術には一定のカテゴリーとか定義とかいうようなものはないわけですね。

夢声 造りやあるでしようがね。現在までのところはありませぬね。というのは、話術というのは、ムリに話術という言葉をくつつけるから、さもそういう術がありそうに思いますけれども、これはほかの芸術、あるいは武術なんぞと違

徳川夢声対談、といえはきこえはいゝが、相手は無類の話術の名人、こちらは無類のとつ弁、ときているから、てんで相手にはならない。しかし、さすがは徳川さんである。日ソ交渉にのぞんだ日本の全権のように、ハツキリした勝者と敗者の対談にはしなかつた。やんわりと、うまいものである。これではどんな条件でものんでくるようになる。ソ連も徳川さんをまねるといゝのだが。

徳川さんの名声をきいて既に久しい。日本にたつたひとりの珍しい存在で、こういう文化人は世界にも類例がない。

その徳川さんは、娘をロスアンゼルスにやり、孫が三人も出来、太平洋は肉親の橋がかゝつている。もつとも深い米国籍者というべきだ。

ときどき、アメリカ関係の会合にも出るようになった徳川さんだが、あのむずかしい顔で、いつもわれわれの腹の皮をよじらせる。

こんどの対談で、徳川さんが、近い将来、三ヶ月位の予定で渡米し、各地を廻つて、話をしたり、パイオニアの話をきいたりして、それを日本に伝えたい、という希望を持つていることが判つた。これは非常に嬉しいニュースである。われわれはその実現の日の一日も早からんことを祈つて、これを在米のみなさんにお伝えしておく。

(穂明)

つて、別に習つて憶えるものでないでしょう。誰しも、もうこどもの時分からですねえ。自分の意志を相手に伝達するために、できるだけ少い言葉で、できるだけ効果的な言葉の使い方を修練してゐるわけですね。どなたでもお師匠さんがあつていろいろ後進を導くとか、門下を教えるとか、というのなら、きつと秘訣なんてことが編み出されていたらうと思ふんですよ。

安曇 そうすると話術には極意というようなものはないわけですか。

夢声 あるでしよう。けれどもねえ。究明してみれば、つまり、人生をどういうふうに生きたらいいかというようものの妙諦があるように、話術もキツトあるに違いないと思ふんですよ。さて話術の秘訣はなんだ——と聞かれても、これこれですといつて、並べ立てるものはないですな。

安曇 たとえば日本のことわざに、雄弁は銀で、沈黙は金也といつたような言葉がありますね。あゝいうような具合に非常な雄弁と、それからまあ極度にいうと沈黙、たとえば腹で語る話術というようないふ、そういうようなものはあるでしようか。

夢声 それは文字どおりに解釈するとしやべるより黙つてた方がいい、ということになるんですがね。あれはしかしあゝいう格言ですから、一面は、どうかしてしやべるより黙つてた方がいいという場合があるに過ぎない。いかなる場合でも、沈黙が金で雄弁が銀、なら啞が一番いいですよ。(笑)

安曇 そういうわけですね。(笑)

夢声 ただそういう場合もあるという。それからあれをもう少し布衍すれば、くだらない雄弁よりも賢い沈黙の方がよろしいということです。

安曇 たとえば昔の、曾呂利新左衛門とか、一休とか、といったような、ああいうふうにするにことに当意即妙にやつてゆくのは、あれは話術というか、なんといいですか。

夢声 あれも話術のうちの一要素ですね。頓智とか奇智とかいったものは、だけど話術の全部ではありません。

安曇 ああいうものは自然、天倫のものですね。

外交や夫婦生活

にも必要な話術

夢声 天倫であり、修練であり、でしょう。大体話術の根本の目的はなんだつてえと、言葉および言葉に付随する表情動作ですが、それによつて相手をこちらの計画どおりに動かし得たらば、それは満点なんです。

安曇 外交などには必要なわけですね。

夢声 ええ、そりやあもう、外交にも必要だし、日常生活でも夫婦生活でもなんにでも必要です。こつちの思うとおりに相手を動かすことができあ……。

安曇 話術と漫談というものは違ひますか。

夢声 漫談するのは、話術を用いて大衆を向うにまわしたノンキばなしでしょ

う。

安曇 わたしは大辻司郎と親しくしておりましたが、漫談というものは大辻氏がつけた名前だときいておりますが……。

夢声 漫画からきて、つけたのです。

安曇 漫談自体は神代の時代からあるわけですね。みんなを集めて面白がらせる話をする人は必ずあつた。言葉というものが生じたら、あつたに違ひない。

夢声 漫談はあつた。また漫談という文字もあつた。漫筆とか漫談とかいう文字は徳川時代に出た木版本等にもあります。けども、大勢の人を集めておいて、それをたのしませるために、まずとりとめない話をして喜ばせる。これに「漫談」という名前をくつつけて、そして自分自身がそれを大いに販売して歩いた——それは大辻です。

安曇 徳川さんのは漫談というものでないし、世間一般では徳川さんのあれはどういうふうに評価したらいいのですか。

夢声 世間一般では、人によつてはあつたしを漫談やとみる。人によつてはあつたしをラジオの声優とみる。また人によつてはあつたしを随筆家とみる。人によつてはあつたしを映画俳優とみる人もあるでしょう。それはわからない。

安曇 すると徳川さんは、口八丁手八丁、足八丁……。

夢声 そうでもないでしょうが、みんなことばの商売をしているわけです。

安曇 徳川さんのような商売はないわけですね。

夢声 あたしのような商売をしている人

は少いですが、だんだん出てきそうですよ。たとえば随筆家でどんどんラジオに引っぱり出されている。そのうちにラジオに出るくらいだから映画に出るひとも出てくるでしょうナ。いまのところ出演料をとらなくても、口演料としてとつてかせいでいますネ。大体そうそう、そんな似たようなことをするのが出てきてますよ。

安曇 話術というものは、落語とか講談とか、ああいうものとまたゆき方が全然違う?

夢声 落語も話術の一分野、講談も一分野、俳優のセリフも一分野で、話術という特殊の商売があるわけでない。漫談も話術の一分野。

安曇 外国ではそういう商売とか、徳川さんのような話術というか、そういうものでやつてる徳川さんのような立場の人があります。

夢声 まず外国ではもつと派手にスピーデイに、目にモノをみせて、それで終れりとするような分野が非常に発達してますね、ことばを聞いてたのしむつてのは、どうも日本の方が発達しているようですね。落語とか講談などというものは昔はあつたでしょうがネ。ストオリ・テラーというものが職業になつてたんですよ。それは一つの娯楽として職業になつていたんですけれども、いろいろ映画もでき、ラジオもでき、すれば、そういう職業がもう成立たなくなつたんですね。それから中国あたりでも、三国志を読むとか、あるいは水滸伝を読むとか、という日本の講釈師にあたるようなものが向

うの寄席にはポツ／＼あつたのです。けれどもそれもだんだん姿を消してしまつて、現在の日本のように、話だけで二十分も三十分の時間を、入場料をとつて大勢の聴衆を前にしてやる、てな国はどうもないようですナ。

安曇 すると日本人は、外国人からみればユーモアを解しないとか何とかいわれるが……。

夢声 いや、ユーモアとはまた違うもんです。

安曇 そういろいろを解するために、話術というものが発達する——という関係はないのですか。

夢声 関係は大いにありますネ。ことばによるユーモアというのが、ユーモアのうちの大部分を占めるもんじやないでしよるかネ。

安曇 徳川さんはユーモアクラブをやつていらつしやるんですネ。

夢声 あれはまた違う。あれはただのユーモアでなくて、いま世の中がえらくセチ辛くなつてきましてネ。水爆原爆ノイローゼになつたりしてですナ。息詰るような生活をしているひとが多いですからその間に一つみんなでもつと仲よく、ニコ／＼笑つて平和に暮そう。それでユーがつまり英語の you で、モアがフランス語の how で、あなたとわたしの仲よしクラブということです。だから純粋の how からは出たわけでない。しかし大いにユーモアを大切な薬味に使つておりますネ。心の余裕をもつた生活をもつとみんなにしてみらおう、というやうな会

安曇 日本では、いまそれが大切ですねえ。

夢声 ことにまあ、物資にはまことに恵まれてない国ですからね。少くとも心の方で大いに恵まれた生活をする。これは心のもち方でできるから。

機会主義の立場

安曇 そこで今度は、それに関連もあるわけですが、基地問題、沖繩問題などという騒ぎ出して、沖繩問題は決して反米ではないけれども、それを利用する分子などがあつて、なんとなく米国に對する反米的な空気がどうか、そういうふうなものが醸成されてゆくんじゃないか、というふうな情勢にあるわけですが。そういうことは結局日本にとつてプラスにならない、という点で、徳川さんはどういふふうな考えをもつていらつしやいますか。わたしたちは米国と協力してゆきたいという分子と、それから、いや、わたしたちは米国ともソ連とも仲よくして、中立でどこまでも自主的にやつてゆこうというものと、そういうことが一たい両立してゆけるものかどうかという問題ですね。

夢声 一人のひとの心の中では両立しないでしょうがネ。しかしそういうふうな、いろんな意見をもつ人が集つて、一つの国を形づくることはできるわけですね。ただその考えのもち方がいく通りかありますが、ABCくらいに分けますかね。Aは米国第一主義、それからBはその反対陣営第一主義、こういう人もずいぶんおられます。それからCがその両方と

りまくやつてゆこうという主義ですね。ところがもう一つDという立場がある。のつけから自分をどつちへと決めておらずに、冷静に成行きをみていて、それで日本の民族にとつてどの道が一番幸福であるか、ということを経極の目標にしてこれはとすると機会主義といわれますが、これはやむを得ない。本當の、なんら自分の進歩のない機会主義者もあります。いい方へつければいいという。そうではなくて、大勢がガヤ／＼騒いでいる時にその中にはつきり誰が考えても正しい意見があれば別ですけども、そうでない場合。Dという立場は、とにかくみんな大いに意見を合はさうがよろう。その意見は最後にはどつちかに決めるのですけれども、それをどこまでも薄情に放つておこうというのじゃない。どうも多数の

意見ではあるけれども、これは放つておくと日本のためによくないぞということ、が、ご本人にわかつたら、その時に大いに積極的に働いてブレイキをかけるとか反対運動をするとか、ということをするのがDです。いますぐ即座に、どれに賛成ということはいつてないけれども。そういうものがある。

安曇 いま常識的にいつて、Dの立場でどつちがいいか悪いかということを決めるべき時期であるとか、すでにそういうことは研究しつくされて、情勢が変化するからその変化によつて、たとえばソ連のようにどん／＼変化するような形の見えるところは、少しは情勢をみなければならないということも生ずるでしょうが、結局日本が共産主義になるか、あるいは自由陣営の方をとるかということ

とになつてくると……。

夢声 二つをもつてきて、そのどつちかをこれ、ほかにないぞ。棄権は許さんどつちかを選択しろ——ということになればですね。そりやあ、あたしの立場では現在自由陣営をとります。また現在、日本のおかれた客観的位置は米国とことをともにしなければ、いろいろ不都合が起ります。その反対陣営とともにしなければ不都合の起る場合もありますけれども、その不都合は米国とともにしなくつて起る不都合に比べたらごく少い。

安曇 たゞ我々の心配なのは、こんにちの日本の経済界のあり方というものが米国の経済界の繁栄が影響されているわけですね。ですからそういう意味での経済的な比重がどつちが重いかといえば、米国の方に重い。もう一つは一番人間として大切なもの——自由を重んずるといふ点では、一たいどつちの方が自由であるか。私たちの考えでは、おそろく面をかえて、もし沖繩がソ連に占領されておつたら、おそろくどんな運動も起すことができないのじゃないかと思う。

夢声 そりやあそうなんですよ。

安曇 そういう意味で、自由の国の方が言論の自由があり、なんでもかんでも表に出ちまつて、ガラス張りに見えるところで、みんなの意見を出しているんな解決の途をつくつてゆくということが自由陣営ならばできるわけです。好い、悪いと勝手なことをいえるわけです。そういう点で、わたしたちは自由陣営を選んでいられるわけですが……。

夢声 つまりそりやあもう、現在の日



本としては、米国を切離しては全然、まあ革命でも起りやあ別ですがネ・革命が起らなければ米国とやつてゆくより仕様がないますよ。

安曇 そういうことを日本では考えないひとがあるんじゃないでしょうか。

夢声 しかしまあおつしやつた、自由陣営だがいえる、いえるからいえるのであつて、不思議はないですよ。(笑)問題が出てるのは、これはだから結構な現象です。

安曇 けれどもそれを結構なものとするならばいいが、そういう結構な現象が反米的な感情にもち上つてしまうと、それが結構でなくなる。

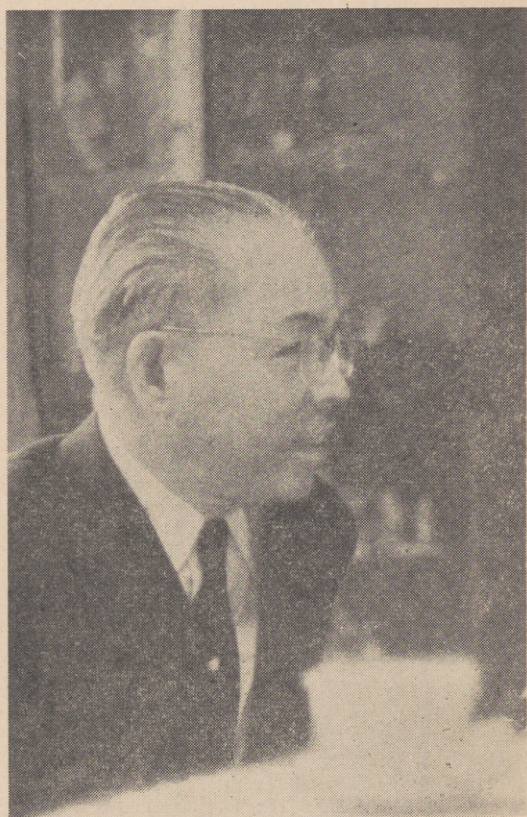
夢声 米国にとつちやあ、結構でなくなりましょうね。

安曇 日本にとつても結構でなくなるでしょう。

夢声 かも知れませんが。しかし申したとおり、文句が米国ならいえるんです。いえるからいふのだ。(笑)当然の話だ。だから、米国がちゃんと手を打つてくれりやあいんです。

安曇 そういうことはいえますね。

夢声 その米国がですよ。ソ連式に文句をいわせないように——米国の性格としてはそれはいいでしょうが——けれどもそれも一つの極端な手ですよ。ではソ連式にやると、それも一つの手ですが、そうでなく、もつと合理的に納得させる米国話術を用いて。我々とはとにかく諸君の意見はみな聞く。もつともだと思ふ意見には従う。だから米国が納得するよう運動をもり上げてくれ。そして話合つ



て諸君の納得するような線で落着こうではないか。両方とも完全満足なんて線はありつこない。そりやあ、どこまでいつたつて、戦勝国と戦敗国、占領国と被占領国、名義上は独立になつても、名義上の独立というところにとつて、文句をもつてゆくひとはどうかしてる。いやくも独立国は……などというひとは肝心なことをいわずにおいて、とんでもない虚構なところへ議論を組立ててるだけのことで。

安曇 徳川さんはDの立場でしょう。

夢声 進歩的なひとはどつちかという、Bの立場です。つまり反米的なのを進歩的と考えてるひとがいる。

安曇 そういふひとの中にはオポर्टーニストがいるんじゃないですか。

夢声 ええ、はつきり本当の機会主義者がその中にいる。いまこの先物を買つておけばいい、というやつもあるし。中にはスジ金入りの共産主義者もいるでしょう。しかしアイスキヤンディの芯のよいなものでネ。スジ金入りの箸の棒はほんの細いもので、まわりに水が凍つてあいう棒になつて見えるだけのことでですよ。

新聞も商業主義

安曇 われわれが一寸心配になるのは、大新聞の論調などがそういう進歩的な、いわゆる学生とか、若い人たちに迎合というか、そういうような論調に見えるのですけれども。

夢声 それはこんにちの新聞というものが商業新聞でしょう。なんといつても

そりやあ冷徹なる商業主義によつて運営されていますよ。売らないことには仕様がな。発行部数を保つために、あるいはまた増やすためにはです。読者を増やさなければならぬでしょう。で知らず知らずのうちに、やはり論説記者といえども発行部数が減るような論はなかなか書けないですよ。しかしあの論説をみると、なかなか正論も出てきますよ。一日おきくらいには正論も出ますよ。

(笑)

安曇 そりやあそうですよ。あんまり反米的になつた日には、日本を誤まつちまう。

夢声 それと、取材記者というものが二十代から三十代です。そういう若いひとといふものが、戦争中何才であつたかを考えるがいい。そして、戦後十年間のあの時代を経て記者になつてゐるひとたちでしょう。そりやあ考え方が違つてですよ。ちやんと日清日露を経て第一次世界大戦を経て、それから我々にしてみればランブから赤い電球になり、それがタンングステンになり、ガス入り電球となり、螢光灯となる。そういう人間は順を追つてこの世の中をみてますからね。我々の年代はそうだ。ところがこのごろの坊やはいきなり螢光灯をみてるから、違つてですよ。(笑)照明ということに対する考え方が違ふ。

安曇 それ一本しかないわけですね。

夢声 だからムリから。そういうひととが取材するから、そういうアングルからばかり社会現象なり政治現象をみる。それがやはり整理部長などは我々に近い

考えをもつておつても、そうそう全部直しちやあおられんですから。そうすると紙面全体にもり上る雰囲気はいわゆる進歩的なものになる。ですから『進歩的』ということはこのごろは言葉の内容が違つてきました。『行過ぎ的』ということになつています。

安曇 そういうような感じが出てくればいいですね。

夢声 この進歩的なひとたちが、次のジェネレーションがくるとまた違つてきて、紙面も変わる。

安曇 一つこの辺で、ロサンゼルスのお孫さんの話でも……。何かくつばきでベッドに入り込んできたというお話がありました。

米国に住む娘と孫

夢声 日本の孫にはない現象で、くつをはいたまゝおじいさんの蒲団の中は入りこんでしまつた。くつをまたぐらの間に突つこまれたから、かなわんですよ

新涼集

安藤 楊 丈

新涼の夕つゞ藪の穂の上に
初嵐はづみこぼるる葉の青
気紛れの蛸楽鳴く狭庭なる
露しげき野の花切なきまでの藍

羽田空港にて三句

秋涼し燈を鏝めし滑走路
天の川人の別離にかゝわらず

(笑)もう大きくなつたからあんなことはしないでしようが。あの時は五つぐらいいでしたから……。非常な珍現象は、この間、踊る宗教の教祖さまと対談しました。話をする前に、教祖が米国でつてきた記録映画があるからそれを見てくれという。十六ミリカラーフィルムで映してきている。それにいろ／＼出てくるんですよ。教祖が飛行機から下りるあたり、教祖がコロンビア大学の門をくぐるところとか、あるいはカルホルニヤ大学から出てくるところとか、実にきれいに撮れている。ワシントン、シカゴ、デンバーとまわつたところも全部出てくる。米国見物をしていようなんですよ。自分で撮つたのでなく随行のものが撮つたらしいが、それを見てみると、ロサンゼルスが出てきました。ロサンゼルスで踊る宗教のデモンストレーションをやつてゐるわけです。みんな目をつぶつて踊つてゐるのを不思議そうにみている、公園のようなどころですが、そうするとフワアと

視野去りしPAA機銀河濃く
流燈の消ゆると見えて消えもせず
流燈のたまゆら照らす芦の青
水中花真珠の如き泡捧げ

▲作者は本名、安藤榮次郎。横浜護謄株式会社本社に勤務し、初め若山牧水に短歌の指導を受く。昭和二年俳句に転じ、正岡子規直系の青木月計に師事。同氏没後菅原馬氏(現在東京電力会長)に師事。現在に至る。俳誌「同人」選者。(東京都世田谷区下馬町二ノ八三)

わたしの娘が画面に出てきたんですよ。これは目のせいかと思つて、なおみつめてみると、クローズアップにはなかつたが、とにかく大きく画面一ぱいに、赤ん坊を抱いてニコニコ笑つてゐる娘が出てきましたよ。わたしがみただけでなく、そばにいた朝日の記者もみましたから。図らずも非常に健康そうなニコニコ笑つた姿を踊る宗教のおかげでわたくしはカラーフィルムでみましたよ。(笑)

安曇 お嬢さんは信者ですか。

夢声 信者じゃない。見物にいつてゐるわけです。踊られちやあかなわん。(笑)

抱いてゐるのはきつとよその赤ん坊でしょう。あたしがいつたのが昭和二十八年で三人目の赤ん坊が生まれたばかりの時ですから、もうそれが三才になる。四人目が生れたことも聞かないから。

安曇 例のくつばきの坊やですが、生れた時から一緒にいなくても人見知りもしませんでしたか。

夢声 それは全然しないで、待ちかまえてましたよ。

安曇 おじいさんは「グランドパバア」ですか。呼ぶのは。

夢声 グランドパバアですが、あたしには「先生じいちゃん」つていましたよ。おじいさんは二人いるわけですよ。向うには「ジイチャン」と日本語でいつてましたが、あたしのところにくるひと

が先生は先生は、つていりゃんだから、「先生じいちゃん」とあたしのことをいう。なんか一度日本にくるといふので、いささか恐慌を呈しているんですけれど、一度日本に帰りたいから貯金をして

るといふから、まあなか／＼飛行機代もかかるから、往き道だけたまつたらこいつて、娘にいつてゐるんです。帰りはこつちで返すから。

安曇 それはおたのしみですね。

夢声 あたしもそのうちにチャンスを作つて、今度は初めからスケデュールをくんで、あちらの方と連絡をとつて日程をほぼ決めといつて三ヶ月くらいの日程でゆつくりまわろうと思ふんですよ。講演を一日したら二日くらいその土地をみせてもらうくらいにしてやりたい。

安曇 そしてそこで在米同胞のいままでのいろんな苦労した話をお聞き下さつて、こちらへお話し願ひたいですね。

夢声 そういふ一種のリポートを舞台でもやり、筆でも書き、というわけです。

安曇 ロサンゼルスで藤岡紫郎という方と対談なさいましたね。あれは日本でも珍らしい対談で、ことにいまのような海外発展をしなければならぬ時に、向うのひとの経験談は非常にこつちのひとにはいい参考になる。その意味で一つ、今度はほうぼう／＼下さつて、米国のリポートをこつちへ知らせて頂くような機会をぜひつづけて頂きたいものです。お嬢さんが向うで結婚されてるし、お孫さんはあるし、深い関係ですね。

夢声 ええ、米国とへんになられちやあ、直接個人的に不利益ですよ。まあそれはいつちやあいかなですがね。(笑)やはり冷静に、客観的にみて、日本は米国と結ばなければいかんという考えをあたしはもつてます。

安曇 どうもありがとうございます

日米ソ鼎立 福祉社会建設

内藤 民治

われわれ日本が行く道は、どの方向をめざして進むべきか、またどういふ世界観に立つて、日本民族の究極的にたどりゆく運命の拠点を見通すべきかについては、感情主義や一時的の自益主義から、低俗に迎合するようなことは避けたいと思います。

われわれは国家、世界に関係する重大問題でも、すぐに端的に最初に自己の安危をおもひ、利害得失について碎心するクセがあるように思う。苟も国際場裡に向つて、責任ある発言をする以上は、あくまで理性、良識に訴えて、広く高く世界諸国民社会を納得させるだけの言議をなすべきであります。すなわち国力国土、もとより微少なりといえども、つねに大国民の襟度識量をもつて臨むべきであります。"Don't over-estimate yourself, but don't underestimate"といわれているとおり、今日の日本人は自分というものをはたしてRight estimate

しているでしようか。戦後の国民は総じて虚脱感に陥つていたものが、悪夢から醒めると無暗に劣等感に襲われ、近頃は左のソヴェト、右のアメリカから強

圧されると、将来の「大和魂」というやつが躍りだして、ファシズム傾向となり、祖国を誤つた戦犯のお歴々が列行をする騒ぎです。すなわち、沖縄問題では「アメ公帰れ」、南千島問題では、嘗ての総理大臣までが街頭で「泥棒」呼ばわりをする光景を展開して、善良な国民を去就に迷わしめました。恥知らず、

です。責任を負わず、出鱈目な放言をしても、群愚は拍手をおこつたという次第で、これこそ恐縮千万の至りです。

一般にまだ日本国民は顛落した自分たちの国際的地位を凝視することもなければ、まじめに現在の自分を分析しようともせず、全く無自覚、無反省、無悔悟であつて、これを自意識のうちにおりこんでいないのは心細く思われます。この軽率にして

祖暴な国民性が、現在問題視されている「親米反ソ」または「親ソ反米」となつて、両国にたいして国際不信の種を蒔き散らしているものと考えられます。すでにわれわれ弱小にして無力な日本民族にたいしても、確固たる今後の発展伸長の目標は示されているのでありますから、

「日米時代」が再び「日本とアメリカ」にかえて、誤まれる民主主義と反米思想は正運動を進め、日米友好関係保持のために努力すると云うことは、誠に結構なこと、希望に満ちた出発点であると祝意を表します。私も日本人である以上は、其愛国の思想に於ては、人後に落ちるものではない。然し愛すればこそ其批判は峻烈であつても下世話にいう良薬は口に苦しで許して貰えると思う。私は日米時代の二月号に「オネストジョーン」という見出しで、日本人の潜在意識、即ちSubconscious-mindの中に、被支配者の思想の裏と表とがあつて、支配者となれば出世して偉くなつたと

反米思想とは

浮き草思想

小川 亀重

一切の偏向主義、劃一主義、合縦連衡主義を排して、あくまで国連憲章を盾とし、ジュネーヴ精神およびバンドン會議で確認された平和五原則を金科玉条として、日米ソ鼎立の福祉社会を建設することに尽すべきだと思います。

思い、被支配者となれば権力者に媚ると云つた、悪く云えば全体主義に通じ易い考え方、良く云えば階級思想の潜在性がある。

だから日本人にはSelf-confidenceを持つてゐるものが少ない。mobの危険性が多分にあるのも、亦此反面学者と称する種類の人々や、ジャーナリズムが世俗に媚びて、反米的の言論を發表したりするのも、人間が出来ていないからである。各個人が自主性を持つていない社会に、民主主義が発達する筈はない。

反米思想と云うのも、云はば子供が、大人になる境に、一度は育ての親にも反抗する時代があるのと同様で、此時代に良い指導者なり、社会環境なりに依つて、順調に成人したものはよいが、心に赤い着物を着たデビルに引づり込まれると不良となり、グレん隊ともなるものだ。今の日本は丁度思春期の子供が世話になつた米國と云う、自由思想の生みの親に反抗するのが仲間から受けると同じ様に、反米的の言論が持てる時代にあるのだ。決して反米思想と云う纏つた形体迄は達していない。之等の思想は浮草思想で、あつちの岸にあるかと思えば、又風の吹き廻しでは、こつちの岸に着くと云つたものが多分にある。

ソビエトは、政治形体は共產主義になつてゐるが、其思想の根源をなすロシア人の潜在意識の中には、帝政時代のものと変つていない侵略思想がある。非人道的の抑留民問題も、南千島の不返還問題も、之はロシア思想から来ているものだ。深く根ざした思想が作つた性格は恐ろしいものである。

私は、常に浮草思想の日本人ジャーナリズムの子供さを叱つてゐる。日本とアメリカは形は小さくとも、私の云う意味では大人である。厄介な子供のために働いて下さる事を望んでやまない。

戦勝国は大人の寛大さを示せ

中村嘉壽

一度戦争すると憎しみが残るのは自然だ。日清、日露の役後講和になつても相互に感情が残つたのは已むを得ない。普仏、英仏、英西、米英、米西でも戦後暫くは同じだつた事を私自ら知つてゐる。日米は敵であつたから、反米気分が残存があるのは已むを得ない。それにしては戦後の米国の態度がよかつたから、憎しみは比較的に深刻ではなかつた。時を假せば徐々に薄らぐ筈だ。併し其自然傾向とは異なる種類の反米気分がまだあるのは、従来彼等を、下目に見ていた習慣から、ややもすれば米国が高圧に出たり、我等の習慣や心理を知らぬために感情を挑発する仕打がある。併し其反面、今や米国では日本文化の真価を知り、その吸収に汲々として、あたかも日本化するかの観があり、斯くて我等に敵意を表してゐながら、反感もやゝ減じよう。之を極やすには米国が一日も早く進駐軍を退け、沖繩を返還し、日韓、日中間を取り持つ事だ。端的に言つて戦勝国は

大人の寛大さを示す事によつて感情を柔げ、却つて尊敬を得るものだ。明治維新当時、会津と薩摩とは戦つたけれども、勝つた薩摩の大將西郷が、負けた会津藩主を上座に奉つて労はつたため、藩内は大いに感激し、爾來薩摩と会津は頗る親しくなつて今日に到つた例もある。西歐人は求めなければ与えず、日本人は物を求めないが、求めずして与えられるれば、感謝昂気することを知つて、日本の求めないのに先手を打つて、狭い日本の領土を少しでも返す様に、自ら

寛を垂れてソ連にもそれを促がし、日本の輸出品に対して制限を加へたり、不当のボイコットをする様な、ケチな事を止めれば日本人は始めて彼等に感謝の念が起きて来、日露戦争時代の親しい日米關係に返るだらうと私は信ずる。

雑誌経営の困難は、私も嘗め尽して来たから、貴兄の御苦勞も能く御察し出来ます。今度「日米時代」から還元して、廿周年記念号御発刊に対し深甚の敬意を表し、御祝い申し上げますと同時に、将来の御発展をお祈り申し上げます。

貴誌に四五頁位の英文欄を設け、日本の代表的意見を社説とするなれば、海外に意外な反響のあることを信じます。私が「海外の日本」で経験したことです。

反米は「十代の反抗」

湯川汝劼

戦後「十二才の日本」と云われてゐるが、悲しいかな、日本は肉体的にも精神的にも大人になるには、まだまだ程遠いといふことであらう。即ち日本全体のあらゆる面の均整に於ても、

亦日本人の思慮思考に於ても、十二才の幼稚さを指摘する言葉である。昨今テンエンジャーとか、太陽族とかいふ言葉も流行してゐるが、これをそのまま日本にあてはめられるだらう。斯

謹賀新年

1957年元旦

日本で最も堅実な評判のよい美容師養成機関
女学校、女子専卒、女大出の思想健全な希望
者の為、入学十月と四月一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮
厚生大臣 指定
早見美容学校
校長 遠藤千之
(神奈川県鎌倉駅前)

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習

一般食糧品輸出入、裁縫ミシン各種輸出其他一般貿易
力丸物産株式会社
取締役社長 力丸 又次
取締役副社長 力丸 昭次
専務取締役 長松 宗一
東京・丸の内ビルディング五九五
電話和田倉(20)四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社
取締役社長 小松 良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

ロスアンゼルス・マリーカンタイム・カンパニー日本総代理店

株式会社羅府商會
代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
服部幸太郎・津田利機 常務取締役 篠原英夫
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九号館五号
電話千代田(21)八一四・八二八五・八三〇五

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員が出張しております

桑港の **安芸ホテル**
米国 桑港ポスト市街一六五一

映画
1482 E LIS STREET
SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230

絵画
浪右衛門興行社
日本 支社 東京都中野区江古田一ノ三〇七
檜 枝 満

様な日本と見るならば、所謂「十代の反抗」ということも考えられる。従って一代早く成長しているアメリカに対して、一種の反抗をもつことが、深い根ざしのない反米思想とも云えよう。

今一つは、第三国からの差しがねによる作爲的な反米でありこれは前者よりも根の深いものが流れている。

特に日教組の極左分子などの動きについては注意せねばならない。以上、反米思想についての私の見る大きな由因の二つをあげたが、その他いろいろな小さな理由もあろう。ここでどう

『反米』憂うる要なし

武藤省吾

日本に於ける反米的傾向を憂慮したり、これを真剣に考えたりしている人々があるが、共産党員や極左分子以外に「反米思想」と云うほどのものは余りないのではないかと思う。いろいろな形で現はれているその傾向も、思想というよりは「感情」だと思ふ。夫婦間にだつて倦怠期があるように、交際が永くなると不平も起つてくるだろう。そして小さな感情のもつれでも日本人同志なら話題にもならな

ければよいかという問題であるが、何としてもお互が知り合うことが大事である。あらゆる機会、あらゆる機関を通じてアメリカを知らしめ、又日本及び日本人を知つてもらつて、更によりよくアンダースタンドを深めることである。幸に米国に因縁が深く、認識の充分豊かな本誌関係者及び読者の皆さんが、出来る限り啓蒙と説明に努力する事が大いに役立つことと思う。この意味で「日本とアメリカ」の使命と責務も自ら重畳つ大であり、私は心から本誌の発展を念じ、祝福をささげ度い。

ざこざはざらにあるが、対米人の場合だと「反米思想」と大袈裟になつて居るようだ。

沖繩問題とか、基地問題とか内政干渉と見られるような様々の声明とか、いろいろと政治上のことで日本人を刺戟することもあるが、それよりも言葉が通じないための誤解とか、自動車や邪魔な場所にパークして居るとか、住宅の周囲の道を掃除しないとか、頻繁に住宅を変えるが、ガス代や電気代を払つて行かないとか、小さな事から日本人の感情をそねっているような場合が多いようだ。婦人の問題で父兄達を怒らせている所もあるが、さて夫等の人達に接して見ても「米国人を憎い」と思っている人は殆んどないようだ。どうも「反米思想」として大きくとり上げる根拠はない。戦前よりも遙かに知米日本人や、親米日本人が増加している点を考慮に入れて、現在反米感情と云うものは、憂えたり悲しんだりする必要のないものだとか考へている。接触の度が多くなればなるほど、良い面も悪い面も出て来るものだ。然し現在、日米人関係はその悪い面よりも良い面の方が遙かに多く出ている。「反米思想」いささかも憂うるに足らず、と云うのが私の結論だ。

謹賀新年

1957年元旦

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原軍造

東京都千代田区丸の内・丸ビル五階
電話和田倉(20)一五三一五

有限会社 山野千枝子ビユーテ・サロン社長
学校法人 東京高等美容学院 理事長
東京商工 婦人健康保険組合 理事長
東京美容国民健康保険組合 理事長

山野千枝子

事務所並
銀座店 東京都中央区銀座西七ノ二 電話ビル前
新橋店 東京都港区新橋一丁目 電話ビル前
新宿店 東京都新宿区新宿二丁目(小宮ビル) 電話ビル前
電話 四谷(35)六三六八番

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社

太平洋映画株式会社

社長 木村宗雄

1804 Aramona Road, HONOLULU, T. H.

輸出——般出版物・諸雜貨
輸入——英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田錦町一ノ一
電話29局(86)七五一一・五八八七・一
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事は多年の経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U. S. A.

沖繩問題と 反米について思う

郷 敏

昨年は沖繩問題が政治問題化し、一層、反米的色彩を濃くした。しかしこの問題発生前に、既に日本には反米思想が存在していたからで、それが沖繩問題と結びついて、一段と表面にあらわれて来たのである。だからどうして日本に、反米思想が発生したかをよく研究して、その原因を見極め、その上で対策を建てなければ、反米思想の是正は出来ない。

然し問題は広範にわたるので到底小文で論評することは不可能だ。然し紙面の関係で、小評せよとのことであるから、出来る限り問題をしぼって、要点だけに触れることにする。

この問題は、いくら日本側が解決に努力しても、相手のあることだから、米国の協力が無い限り不可能である。むしろ、米側がイニシエチヴをとるくらいの、デエスチュアーを示すならば、より効果的になると思われる。

反米思想の発生は、米国の日

本占領政策に起因している。占領は当然勝者たる米国の権利にあつて、日本側として文句のいようのないことはわかりきつてゐるが、占領が余り長期に亘つたことと、朝鮮動乱がなかつたならば、更に長期になつたであらうが、短期の占領でさえ被占領国民には、例えそれが寛大な占領であつたとしても、よるこばれないのは歴史の示す処である。それが長期であつたのだから、国民感情としては内心は不満であつた事は事実である。それが突然朝鮮動乱が起り、米ソの国際関係が激化すると、米側は従来の占領政策を、百八十度回転し、平和条約と安保条約を同時に締結し、日本の主権を回復する措置をとつた。これがため、日本は一見完全に主権を回復し、自主権を獲得したような格好になつたが、然し実際には、両条約の制限を受けて主権回復は表面的な容相を示し狭い国土内に七百以上の軍事基地を提供し、地外法権的存在と

したので、日本人から見ると占領時代と余り変らない日常の姿を見ては、何かしら現滅を感じのるも人情から言つて無理もないと思われる。

米ソ緊張がなくなれば基地もいらなくなるし、米軍も引きあげるだらうという人も多数いるが、米ソ問題の解決は国連でさえ解決が出来ないでゐる上に、中共との間にも、国交のない現在、日本としては、これがために現在及び将来に亘り、多大の影響を受ける環境にありながら、何等の発言も出来ない始末である。そういう不安な空気の中に、日本国民がジツツしてゐるのに、時もあるうに衆議院の選挙最中に、米上院の公聴会で、米国の当局者が、日本憲法は再軍備の障害になつてゐるとか、現憲法の改正を希望するとか、まるで国内干渉を公然と主張しているような印象を与えられては、さらでに敏感になつてゐる国民感情を悪化させるのは当然だ。沖繩問題が政治問題化したのもこんなデリケートな国民感情の中に発生したのである。

私は米国民に卒直に申し上げたい。日本人は従来から矛盾した二つの感情を持つてゐる国民である。一つは米国に対し劣等感を持つてゐる。これは危険な感情で、これがあつたから日米戦争にまで発展したのである。今一つの感情は、プライドである。日本人は非常にプライドの強い国民である。この二つの感情は矛盾しているが、事実だから仕方がない。このプライドのため、前記のような米側側の言動は、忽ち日本人の国民感情を刺激する結果となる。だからこの日本人の特質を常に考慮に入れて行動して貰いたい。

日本人を取扱う上において最も必要な要素はタクトである。殊にプライドの強い国民を取扱うには、タクトこそ最も必要な外交上の要素であることを充分認識して貰いたい。現に米国内においてさへ、選挙のある年には、如何に政治家がその言動に慎重であるかは、伝統的常識となつてゐるではないか。この点英国人は長い経験から会得したと思われるが、タクトの使用は手に入つたものである。

要するに反米思想の是正は、米側側の反省も同様に必要なであり、日本側のみ努力では駄目だ。日本にとり、日米親善の重要なことは日本の国情からいつて、戦前も戦後も少しも変わっていないのである。然し日米親善は相互理解が存在しない限り、如何に重要であつても達成されない。なぜかというに、完全な親善は完全な相互理解の上にある。

反米思想について

石井 康

私の最も恐れるのは、公正な米側批判は真に日米関係を、よりよくする為めには、大いに歓迎されるべきであるに拘らず、一寸でも批判的言辭を発表すると、勿ち反米思想である、親共産であるとされることです。

貴誌が終始一貫、米側関係邦人間の連絡機関としての役割を果たされた、たゆまざる努力に深く感謝しているものであります。愈々御発展になることを祈つて祝辭と致します。

日米友好

推進運動

中島 宗一

日米時代が日本とアメリカに還元し、反米思想の是正と日米友好推進運動に尽されることは私ら米側に關係ある者にとり誠に堪えず御祝申し上げます。安曇先生の高邁なる理想と、その実現に勇往強行なさる意力とを信する者であります。

茲に廿週年記念発展を祝し、併せて目的達成を意願してやみません。

共産党宣伝に

注意せよ

新太平洋防衛計画発表によせて

笠井重治

我が国の財政、国防、外交政策の基調は日米両国の提携にあることは論は俟たない。

然るに近時、我が政府当局者は、恰も米国を無視するが如き態度を示し、国民の間に反米的傾向のあることは甚だ遺憾に堪えない。

終戦後わが国の復興は、偏に米国の援助に依れることは、国民の等しく感謝しておる所である。然るにソ連及び中共の共産党の強力な反米的宣伝によつて日本国民を、米国から離隔せしめつつあることは憂慮にたえない。

今日の我国の状況は、恰も戦前に酷似しておる。即ち戦前には、ヒットラーの謀略によつて我國民は反英米思想にかぶれ、遂に日米戦争にまで追い込まれた。然るに今日は、中ソ共産党の赤色宣伝によつて日米關係が疎略になりつつあることは、大いに警戒すべきである。

私は、近年の日本朝野の対米態度は、米國民の反影した米国の対日政策を変更せしむるに非ずやと憂慮しておつた。即ち、日本人は常に不用意にも「日本は米国の為」に国防を強化しつつあるので、日本は米国を援助しておる」と称している。此の種の日本人の話が、如何にアメリカ人のプライドを傷つけておるか云うことを知つてゐる。

昨年の砂川事件や沖繩問題や又全国の米軍基地に於ける反米運動は米國民のみならず如何程米國政府を刺激したか判らない。私は将来、米國では太平洋の防衛は布哇、アラスカの線を強化することによつて喰いとめようとする日が到来するであらうと察知しておつた。

然るに去る七月半ば、突如としてワシントンの米統合參謀本部は、米太平洋防衛計画を発表して、一九五七年七月三十日には、米國極東陸海空軍總司令部

を布哇に移し、スタムア海軍大將の指揮下に置くことを発表した。

そして現在、東京のレムニッツァー大將によつて指揮される米極東軍總司令部は、布哇に移動し、同大將によつて指揮されていた國連軍指令部は、朝鮮京城に移動すべく発表された。

更にアラスカ防衛の空軍は、直接ワシントンから指揮されることとなつた。米國政府の発表するところによれば、右は命令系統を簡單且つ強化するにありとしておる。

然るに米國では、近來の日本の対米感情から見て、將來信頼するに足らないから沖繩、日本の線から後退してフィリッピン布哇、アラスカの線で、米國の太平洋の防衛線を確立することになるかも知れない。

此の米國の新太平洋防衛計画の発表を見て、日本政府当局者も日本國民も、今後慎重に考慮すべきである。

日本政府当局者が希望することは虚心胆懷、米國政府当局者と懇談して、日米兩國の理解と親善を増進するやうに努められたい。又、米國は終戦以來、日本に対し莫大の援助と助力を發し、日本の今日の復興を齎したことは、日本國民の等しく感謝しておる所である。然るに最近

謹賀新年

秋山産業株式会社

取締役社長

秋山高

東京都港区芝高輪南町三〇

謹賀新年

株式会社ジャパン・タイムス

社長 福島慎太郎

謹賀新年

関南莊・佐味久

深見成計

奈良県宇和郡五条町
電話 〇〇八七・〇六一六

謹賀新年

日本ナショナル金銭登録機株式会社

副社長 後藤達也

東京都品川区小山七ノ五〇三

謹賀新年

横浜貿易建物株式会社社長

東久世昌枝

東京都港区芝白金猿町四四の二

ソ連、中共の共産党の宣伝による日米離間策が活潑に行はれ、我が国民の一部は之によつて迷わされておることは甚だ遺憾である。

併せて之は米国にも欠点があることは見逃せない。米国は莫大の国費を日本の軍備の為め贈与され、日本援助の為に多大の努力をされておるが、米国政府は、日本国民の心をつかまんとしないことは遺憾である。其の一例としては、東京の巣鴨プリゾンに今尚、百数十名の戦犯者が入処中である。私は今より三年前、スターリンがソ連にある日本人戦犯者を帰還させんとせ

る時に、米国大使館を通して、巣鴨プリゾンの日本戦犯者の釈放を、数度に亘つて請願した。然るに米国政府は、個々別々のケースを判決して釈放するのであるからとて、私の懇請を拒絶したのである。米国政府は日本国民性を研究すると共に、共産党の対日宣伝の方法も研究して、日本国民の心肝を把握して日米親善を強化することに努められたい。

殊に米国関係の諸君並に在米同胞に訴えたいことは、吾等がますます団結して、日米両国の永遠の親交を確立するように願いたい。

反米思想について

五明忠一郎

その原因

占領政策の失敗による。

その理由

日本及び日本人を弱体化し、再起せしめない方針の下に、第一、日本の伝統と歴史と国情とを無視した憲法を制定せしめ、そしてまず

第二、教育制度を改悪し、日本人の精神を骨抜きにして、亡

国の民たらしめたこと。

第三、赤旗をふりかざす社会主義者達を解放し、共産主義者の類を跋扈跳梁せしめたこと。

第四、敗戦により、夢にだに見たことのない亡国となつた祖国日本を、互譲共援以て再建すべきであるのに、この悲惨なる亡国の現情を無視し、義務と責任とをはたさないで、むやみに

権利だけを主張し要求する労働者を、増長させる労働立法を制定させた結果、ただに産業労働者ばかりではない、神聖なるべき学校の教師も、忠誠なるべき政府の役人までも、彼等に追従して、何処の国民か、何処の人民かともわからない赤旗をふりかざして、ストライキまたストライキで、日本の産業界ばかりではない、一般の社会生活、更にややともすればお互の家庭生活までもおびやかす、国を挙げて不安に陥れられんとして居る

第五、米国は、沖縄群島を占領して軍事基地となし、それを日本に返還しない。

第六、小笠原群島も、同様に占領して、日本に返還しない。

第七、日本各地に軍事基地を設け、よし日本を防衛すると称しても、全国到る処で、その地方の日本人の生活をおびやかす且つ基地の拡張問題などで不安を与えている。

第八、原子爆弾、水素爆弾の実験の問題。

第九、所謂進歩主義者といわれる学者群、文筆業者族、それに加えて社会主義者や左翼系の人間たち、即ち社会党や殊に共産党の徒輩は勿論のこと、彼等は、凡てをあげて、米国問題に対し、殊に第五、第六、第七、

謹 賀 新 年

株式会社 神戸旅行社々長
薩摩荘 ホテル館主

久 徳 正 彦
神戸市葺合区八幡通り五ノ六
電話葺合② 一七四一、三九一五

謹 賀 新 年

太平洋自動車株式会社社長

井 上 正 朋
東京都渋谷区宇田川町一六

謹 賀 新 年

太陽殖産株式会社 々長 岡山市下岩井
株式会社 京都ステーション 京都駅東口前
会社 ホテル取締役社長 鹿屋市本町
澁粉助成株式会社 々長

井 上 太 志
自宅 岡山市小橋町七六

謹 賀 新 年

画家 日本芸術院会員

石 井 柏 亭
A 東京都新宿区諏訪町一八〇
B 松本市外浅間温泉

謹 賀 新 年

財団法人国際教育振興会

理事長 板 橋 並 治
都下三鷹市上連雀八二四

第八等の問題に關しては、あらゆる機会をつかまえて、反米の意志表示と運動とをして居る。

つまり第九にあげた種類の種族によつて、反米思想は、一層はげしく宣伝され、且つ拡大されつつあるように思える。

とうしたらよいか

第一 お互日本、全国民の反省が必要である。

イ、終戦直後のあの混乱せる秋に、アメリカ軍によつて占領され、そしてマツカーサーの統治を受けたから、幸に餓死者も沢山出でずに、虚脱状態からよみがえり、大体に国内の秩序を恢復して、今日に至つたのである。

咽喉元過ぎれば熱さも忘れるというが、私共は、自らを反省し、米国のこの厚意を感謝しなければならぬ。

ロ、私共は、米軍に代つて、あべこべに、不幸にも、あの野蠻極まるロシア軍に、占領統治されたら如何であらう。蓋し思ひ半ばに過ぎるものがあると思われる。

ハ、日ソ両陣営にはさまれて居る日本は、ソ聯邦人とその政府の日本に対する態度と、米国人とその政府の日本に対する態度とを、冷静に、厳正に、公平に、比較研究して、世界の高度天下の広居に立つて、自らの態

度を定め、そして反米思想の持主達は、米国に対する態度を改めなければならぬ。

第二、米国内に對しては、反米思想の起る原因となり、また理由ともなつてゐる事項を、除去することを要求する。即ち

イ、沖繩群島の返還

ロ、小笠原諸島の返還

ハ、日本に於ける軍隊の撤退

ニ、原水爆の実験禁止

等を、一日も早く実現してもら

米国の温情

井上太志

いたい。また返還するというその意志を、天下に公表すること

を要求する。

かくの如く、日本に対する米政府の態度が明確になれば、日本に於ける反米思想の如きは立ち処に雨散霧消するは、火を見るよりも明かである。そして其の時の来らんことを、日米両国のために、はたまた世界平和のために、期待して居る次第である。

共産主義者及び社会党は、ソ聯に迎合して盛に反米思想を宣伝し、日米離間を策して資本主義を崩壊し、其活動目的を達せんとしている。彼等のイデオロギーの相違に依るとは言え、國を誤まる其売國的言動は、実に言語道斷、誤れるも亦甚しいといわねばならぬ。

試に過去を追想せよ。ソ聯は過ぐる戦争の末期、我國の敗北決定的と見るや、一方的に中立条約を放棄して対日宣戦を布告し、一滴の血を流さず、我國多年心血を傾注して築き上げたる満洲を強奪し、剩る戦後十一年

間、邦人多数を抑留して労働に酷使し、クナシリ、エトロフは返還せず、不法非道の数々枚挙に暇なく、洵に言語に絶し、筆にするさえ忍びざる次第である。

然るに米国は、我國が真珠灣頭を突如砲撃して、戦端を開きたるに依り、彼等も存立自衛上時に苛烈なる戦闘を交えたるも一度終戦となるや、我國民に食料、衣料を始め、多量の物資を供与した。我國民が饑寒寒天と雖も、飢も寒さも訴うることもなく、敗戦國民として稀に見る豊かな生計を維持して、今日に及

謹賀新年

ロスアンゼルス・アジアトラベル・ビューロー

小暮祥夫

神奈川県葉山堀内木の下の電話葉山三三五

謹賀新年

レデイス洋裁学院

木崎都代子

東京都港区青山一丁目

謹賀新年

片山倫

東京都世田谷区代田一ノ四三五

謹賀新年

丸山紳士服学院

丸山幸作

東京区渋谷区代々木大山町一〇七九電話(37)〇八二八

謹賀新年

紐育スマドレ化粧品会社極東支所
スマドレ・トキヨー

宮内牧太郎

(旧姓松本)
東京都世田谷区松原町二ノ六五〇電話(32)七〇〇四番

べるは全く米国の温情に依るものである。然るに、吾々は今尙ソ聯より一片のパン、一着の服の贈与ありたるを耳にしない。然も今日尙我国が治安を維持せるは、米国の厚意による賜である。若し、今日米軍の兵力を日本より一掃するならば、果して日本国民は安らかに夢を結び其職に孜々として励む事が出来るであらうか。必ずや共産党、社会党は、我国自衛力の欠乏に乗じ、社会を混乱し、秩序を破壊し、我国を暴力の巷と化し、赤化革命を招来するであらう。

依て、我々日本国民は、今日

日米の融和と協力

木下乙市

手紙一

『新聞紙上で日本の子供から桜の種子やイチヨウの実を寄贈する記事を読みました。日本から永久に還らない、わが子の生きた記念として育てたいから数粒送つて下さい。』
紐育州マツセナ・C・R夫人
僕は此手紙をワイリアム・ヒューズ君から転送した時、胸が一杯になり、喉に熱いものがポタ／＼落ちるのを禁じ得なかつた。桜の苗木に朝早く散水して

此際売国的破壊分子を撲滅し、其主義思想を一蹴して、先進国米国に信頼し、親米の一途を辿り、彼我相交通して文明を輸入し、我国民の生活向上、民族の繁栄を計らねばならない。

貴社が此際従来の貴誌を「日本とアメリカ」と改題し、卒先陣頭に立ち、誤れる民主主義、反米思想は正の一大国民運動を展開し、日米友好保持の為に全力を傾注して、国民の向うべき所を明にせらるるは、緊急一刻も忽にすべからざることにして、之を賛同し、其壮挙の成功を祈つて己まない、

合掌する母親の姿が映つて来る。私は永い返事を差上げました。せめてもの慰めとして。

手紙二

『日本の子供が集めたサクラやイチヨウの実の事をシンブンで読みました。わたしたちは紐育州グレート・ネットのカタヒール小学の二年生です。先生が日本のこと教えて下さいました。若しタネを送つて下さるならば学校にうえて日本のことを何時までも思

出します。さようなら。』

ミス・フアース

このあどけない線上に躍つて文字には愛情と好奇心が溢れてる。日本の事をサクラになぞらえて勉強する世界の子供達は幸である。我々もそう云う日本の姿を見て貰いたいです。戦前の鉄兜や日本刀、姿の誤つた漫画は煙の中に消えよ！

今年度の桜と公称樹の実寄贈運動は全米新聞に記載され、其要求の手紙は一万数千通に上り此事務を取扱つて頂いた国際観光協会紐育支部及び桑港支部の人々は嬉しい悲鳴を上げる程であつた。支部長の木村さんや榎本さんに厚く御礼申し上げます。殊にワイリアム・ヒューズ君の努力は超人的で、昨年訪日した義母河合さんの話では「ヒューズは全く変り者で、役所から帰ると御飯も食わないでタイプライターに向い、それが終つてからやつと夕食に向うそうです」と。日本のために過去八年間無報酬で努力してゐるヒューズ君には全く頭が下ります。

日米間の融和と協力は、こんな真実の愛情を持つ人が殖える事に依つて固くなるでしょう。此「友情を以て世界を結ぶ」運動を一人でも多く参加せられる事を望みます。

(世界友の会理事長)

謹賀新年

キャバレー・グラランド大興

中川守一

東京都墨田区江東橋
国電 錦糸町駅下車、墨田病院前

謹賀新年

株式会社富士アイスクリーム社長

太田永福

東京都千代田区有楽町一ノ三

謹賀新年

山形新聞社・編集局長

大平楨介

山形市四日町四七

謹賀新年

華道松風流家元

押川如水

東京市文京区同心町九 国際華道会館
電話 (92) 〇五〇三

謹賀新年

力丸物産株式会社社長

力丸又次

自宅 東京都千代田区丸ノ内丸ビル五五、五七
東京目黒区柿ノ木坂一二九
電話 (78) 〇五二九九

背徳忘恩になるな

東 福 義 雄

「バカ」米ソの分別に迷つてい
る日本島国民を、かく叱咤しつ
づける拙者だ。米山墨村こと富
本岩雄も拙者と同じ思い。最近
檄をとばしてエトロフ、クナシ
リ放すべからざるを国政枢機に
参ずる者共に教うるも尤も。

重光はやはり吏僚、長いもの
には巻かれる姿もあわれ也。河
野すこしまし也。

ダレス発言よし。日ソ交渉は
桑海平和会議の片われ。それを
コソコソとモスクワまで出かけ
て日ソ単独でやる法なし。この
点さすがに吉田は心得ている。
近來北方の蛮族も少しは開化
しかけたようだが、性は不敗、
ソ連クレムリンのような魔物に
は充分警戒せねばならない。

先物買いたい商人や、ガダ
ルカナル、ニューギニア辺の鬼
哭愁々をも思わず、唯近親のソ
連抑留者のことだけ思う留守家
族に引かれて、日米の義理をま
ちがえてはならぬ。

反米思想運動は、子供のこ
ながらも心配しつづける拙者だ
「背徳忘恩」これが人間破滅の

道だ。この意味で日本は米国と
一体になつていけばよいのだ。
中国、印度等には長い宿縁と
義理があるから、そこまでアメ
リカ世界、つまり自由世界を押
しひろめるために、われらも奉
仕すべきだ。

人の世は昔も今も同じだが、
この島国の反米熱ほどあさまし
く、あわれなものはない。これ
も鳩山程度の者を責任の地位に
出すほどバカな島国人だからだ
つまり、真実の宗教、仏教を知
らず、真に尊重すべき人はどん
な人かがわからぬからだ。更に
端的実際に言えば、この島国に
も「東福義雄」の如き歴史的、
世界的に第一級の人物がいるこ
とが見えぬからだ。

反米思想は、古来おちぶれる
民族常習思想だ。米国が何も彼
もみなよいと言ふのではないが
本末軽重先後ということが物事
にある。

第二次大戦が何であつたか？
これは独英、日米戦だつたのだ
それにまけて、猶あれほどの恩
恵を受けた日本ではないか。

ソ連はまだまだ、亜細亜、欧
米におとなしく従うべき城なの
だ。そして他日この世界を真に
極楽浄土にする程の国民になつ
てもらいたいのだ。

日本の

反米思想

松 井 翠 声

アメリカのやりかたが下手だ
から。

対東洋政策と対日本政策があ
るように思われる点で損をして
いる。

日本の事は日本にまかす事。
(安心して日本に、まかせられ
るような日本を、つくるように
する事が先決問題です)

親米または知米の、かたがた
の意見を、はつきりさせる「日
本とアメリカ」の復活は嬉しい
本当にこの際、誰かがアメリ
カの日本に対する目を開かせな
かつたら、間もなく日本は赤化
するでせう。

台湾だけの問題ではありませ
ん。武器で守るような事をしな
いで、思想で守らせるところま
で持つて行くべきです。

米国の熱意を必要とします。

両国間のかけ橋になつてベタ
ー・アンダースタンディングに
役立つ事を希望します。

謹 賀 新 年

安全自動車株式会社副社長

佐 藤 虎 吉

東京都杉並区大宮町六ノ三五九

謹 賀 新 年

野村貿易株式会社顧問

柴 垣 清 郎

大阪市住吉区万代東五の二七

謹 賀 新 年

親 王 院

和歌山県高野山

謹 賀 新 年

写真 下 津 佐 正 志

芸術 同 正 夏

東京都港区麻布仲ノ町一九
電話 赤坂(48)一〇二九

謹 賀 新 年

医 師

高 橋 松 太

東京都目黒区下目黒一ノ二一九

祝復刊

増野隼熊

安曇君が、今度「日本とアメリカ」と改題し「日米時代」を
通算して二十ヶ年間、つねに日
米親善に努力し、在留同胞のた
め指導の任にあつた。特に吾々
が始めて体験した敗戦の、みじ
めさ、未だその脳裡を去らず、
占領軍政の下に自己卑下を感じ
むやみに外人を恐れ、外人を尊
び、自分を卑しむ、食うに食な
く、着るに衣なく、全々人間味
を失ひ、野獸に等しき悲劇的生
活を続け居る時、卒先して在留
同胞より食料、衣料などを日本
に寄贈するよう努力を尽した。
私達は深く感謝して居る次第で
ある。

茲に二十周年記念号発刊を迎
えられ、益々発展あらん事を希
う者である。
日本の政治家や国民に、米國
の国情なり、その真相を識らし
むる事に努めることである。最
近政治家や学者など知識階級の
人が、欧米視察に出かける人が
多くなつた様だが、何れも優待
的旅行で、ちよつと米國やその
他の國を見て来た位で、その真
相を知ることとはインポシブルで
ある。もうすこし米國の国情
を研究し、米國を識ることを得
ば、自然反米思想なる者も消え
て来るものと思う。

反米思想は何か

村山有

反米思想と一口に云つても、
中々複雑なことであり、一律に
断定する事は出来ない。如何に
米國の日本占領が無血革命に成
功したのだと云え、長期に占領

が行はれる時は、当然幾多の人
間悪が流れ出して、反対思想の
生れるのは当然である。殊に米
國の占領の如く大組織で日本の
社会機構を根本的に変革し、多

くの宗教、伝統を無視された事
が、民主主義の美名によつて行
はれた以上、多少の反米感の生
れて来るのは当然で、若しな
いとしたらば奇妙な話である。

米人に接觸している多くの日
本人は、極度に恐れて通訳にも
真実を伝えないと思う。之が重
大なる過失の原因である事は云
う迄もない。又彼等は日本に住
んで居りつつ、米國の延長の生
活をして、極めて一部分の者
しか日本人の生活に接觸してい
ない。勿論彼等から見ると、我
等の生活は低級であらう。然し
人間の価値に変わりはない。

勿論、この限られたスペース
で、その原因から対策まで論じ
させようとするのは出来ない話
であるが、米人は案外日本を知
つていない。又日本の政府当局
者始め、全然話にならない。

米人にペコペコ頭を下げる者
でなく、建設的意見を持つ者に
よつての懇談会の如きものを組
織して、その意見を反映する様
に努力すべきだ。米國大使館に
行つても、日本人職員の人を馬
鹿にした様な応対は、反米思想
に油をそそぐものである。米人
としては御世辭を聞くのは楽し
いであらうが、終戦十一年を経
過して、そんな甘い考えも捨て
てよいであらう。

(日本タイムス社)

謹賀新年

国際法渉外代理士・国際スポーツ連絡局長

手代木 禎二

東京都新宿区西落合二ノ三六三
電話 (75) 五〇九八

謹賀新年

スター・フィルム・コーポレーション

取締役社長 徳江清太郎

本社 東京都中央区西銀座五ノ五 菊地ビル
電話 銀座 (57) 五四四〇、六八五〇

謹賀新年

富永・石塚建築設計事務所

富永 襄吉

事務所 東京都港区芝田村町四ノ一 日本生命ビル
電話 (43) 二三〇三
私宅 東京都世田谷区成城町二一六

謹賀新年

渡辺 久克

東京都中野区富士見町二四

謹賀新年

衆議院議員

吉川 兼光

千葉県船橋市海神町五ノ四三〇
電話 船橋 四三〇〇

反米思想の是正

大谷花郷

私は従来、米国関係の雑誌では「日本とアメリカ」が一番好きだったので、アレがなくなつてから、自分でアレに類したものを創刊して見ようと、幾度思つたかも知れない。家庭の事情や何かで実現しなかつたが、脾肉の歎にたへぬ思いで居るところへ、今度「日米時代」を「日本とアメリカ」に還えする由、衷心から祝福する次第です。

さて「反米思想について」ですが、これには簡単にお答出来ないやうな、入組んだ事情や根強い僻見があると思います。政党政派の魂胆もあろうし、支配階級の都合やら、左翼や右翼団体のその時、その時の場当たり、米国の実際を見たこともない学者や有志家の雑誌や、新聞で得た上つ滑りの知つたかぶり等、挙げれば限りがありません。だが、これ等はなんとかありませんが、米国自身にも十分注意して貰いたいのは、軍事基地で起るかすかすの問題で、どうヒイキメに見ても眼に余るものがあります。若し相互の親善と信頼と

で、今少し協調して貰えたら、こうまで反米思想は酷くなつていなかつたと思います。だから反米感情を好転するには、米国防留軍に全部日本から撤退してもらふことです。併し、これは日米安全保障条約が存する限り云うだけで行われない。丁度我々が在米中にカリフォルニアでフフランやインマン議員が、日

アメリカの

寛容と理解を望む

中野五郎

最近の日本国内の反米思想の原因は日米双方にある。と言つたら怒る連中が日米両国にあるだらう。その怒るという気持がお互いによろしくないのだ。

アメリカ人の気持はよく解る。日本の吹つけた戦争で、日本は惨敗したのにも拘らず、アメリカは戦後もつとも寛大な占領によつて、日本の復興独立を援助してきた……これはど惜しみなく、金や物を注ぎ込んで日

本人排斥をやつた當時をアベコベにしたやうな状態です。

では、どうしたらいいのか。

行政協定、即ち「日本国とアメリカ合衆国との間の安全保障条約第三条に基づく行政協定」なる長たらしい約束を、もつとお互が満足して納得して打とけあえるものに、一日も早く改訂する必要があるのじやなからうか。

明治の政治家の安政条約の改正に身命を賭して、法権の回復に四十年、税権の確立に五十年を費したとか、私は生きている間に、それを眼で見、この耳で聴きたいと祈つています。

謹賀新年

東京銀座山野楽器店会長

山野政太郎

沼津市静浦町志下銀山荘
電話 沼津 三〇三三

謹賀新年

山野千枝子ビューティ・サロン

山野千枝子

東京都渋谷区原宿二ノ一七〇
電話 青山 (40) 一三六三、五二九三

リカの衛星国として、再軍備させようとするから無理が起るのだ。もう十年、二十年そつと米ソ対立の圏外に日本をおいておく位の寛容と理想と百年の大計を望みたい。また、いたずらにドル万能外交によつて、蒋介石政権を大いに援助しながら、中国五億の民心を失い、中国本土を間接に中共側え与えたような戦後のアメリカ政策は、二度と日本で繰返してはなるまい。

いわゆる皮相な物慾的な野心から、反米、親米と騒ぎ立てる前に、まず落着いた公正な知米の機会と反省を抱いて、日米親善の百年の大計を立てる可きだ。ただ、目先の利益と利用価値のみ考えて、お互いに信頼と友情を欠くから、反且の怪火に油を注ぐ結果になるのだ。

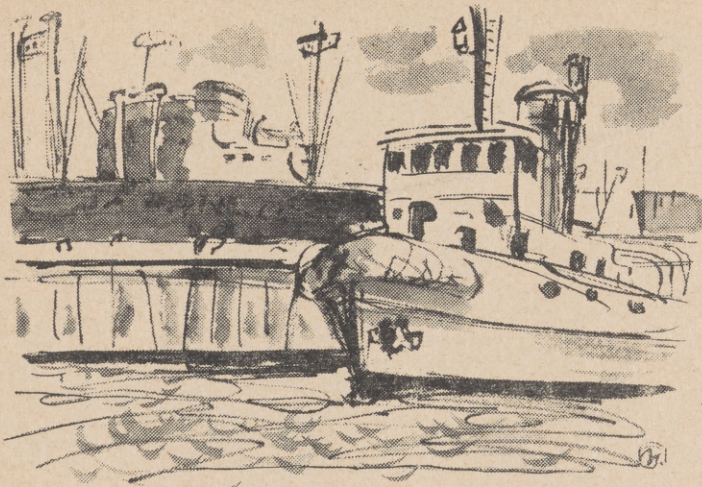
日米両国とも、「怠け者の金持」(レイジー・リッチ)を肥らせるやうな、現在の民間外交に頼らず、「神は貧乏人の味方である。なぜならば神は金持よりも貧乏人をたくさん創造されたからである」というリンカーンの金言をよく味つて、真正正銘の日米両国民の相互理解と親善を実現したいものだ。(元朝日新聞ニューヨーク特派員)

完全敗北と無条件降伏した日本を、にわかにおだてて、アメ

本人を助けてやつたのに怪しからん……と思うのは尤もだ。しかし、アメリカの対日方針が戦後、つねにグラグラ揺いで平和憲法問題にしても、「日本を東洋のスイスとする」理想も、すべてアメリカの御都合次第で約変したことは、億万の物資援助の効果と有難味をゼロにしてしまつたことは残念千万だ。

ばならぬ。

連載小説



日本遊侠傳

第一回

上林透馬

密航

話は戦争前の昔にさかのぼるが、貧しい深川の、小商人の子どもとして生れた中沢五郎と云う男、のん気に親の斯ネを嘲つて大学へ通える身分ではないので

「どうせ苦学するんなら、アメリカへ行こう」と思い立つたのが十八才で、当時中学の五年生。

「アメリカの大学はユニット制だから、楽に働きながら大学へ通える」

と英語の先生に聞いた話が動機だった。

然しアメリカへ行こう、と云つたところで、さてこれがそう容易にはいかない。例の『移民法』という奴があ

つて、日本人の労働者はアメリカへ入れない。

「よし、密航しよう」

と決心した。

密航とか密貿易とか、何か国家の法網をくぐつて広い海外へ乗りだしてゆく話というのは、ロマンチイックでよろしい。

明治中期の日本は、民族の生長期にあつて、青年は、みんなロマンズと冒険を愛したから、アメリカへの密航は盛んに流行した。成功した者もあり、失敗したものもあるが、今アメリカに根をおろして、こんどの法律改正で立派にアメリカ市民権を獲得した六十才台の一世成功者諸君のうちにも、最初は非合法にアメリカへ入国した明治の冒険青年も決してないことはないのである。

中沢も、だから密航を考えた。

「日本の何十倍もある大きな国だ。もぐり込んでしまえば何とかなるだろう」

何をするにしても、先立つものはまず食料である、と思つたから、食パンをしこたま買い込んで横浜へ出かけたんだが、さて岸壁へ横付けになっている船は幾つもある。

「どの船がアメリカへ行くんだろう」

船という奴はマストに、これから出かける目的の港の国籍を示す旗が、ちゃんと立っているから、慣れた者にはすぐ解るんだが、中沢はそんなことは知らないから、岸壁で働いている労働者つかまえて聞いてみた。

「アメリカへ行く船は、どれですか」

労働者はジロリと中沢を見て、

「アメリカ行は沢山あるが、あの船が明日のデライの出港だ。お前、何でもそんなことを聞くんだい」

「いえ、ちよいと聞いてみただけです。そのデライと云うのは何ですか」

「デライを知らねえのか。夜明けのことよ。なあ四

時頃だな。……手前、ヘンな料見おこしちや いけねえぞ」と、ニヤリと意味ありげに笑った。

二

中沢がもぐり込んだのは、サン何とかいう三〇〇〇トンほどの貨物船だった。

いわゆるトランプ・レーター（不定期貨物船）という奴で、その時その時の積荷次第で、アメリカへも行けばカナダへも行く。時には遠く地中海をまわつてオランダあたりまでも行く、という船だが、この時はちょうどホノルル行の貨物を積んでいた。

教えて貰つたように、その翌朝まだ夜の明けきらない薄闇のなかを、徹夜作業の荷役の労働者にまじつて、巧く船倉の積荷のすみにもぐり込むことに成功した。

然し、ひと口に「密航」といっても、実際これに成功するのは、なかなか容易なことではない。

なかには、巧い一つたつもりで、二、三日たつて空腹に堪えきれなくなり、ヒヨロヒヨロしながら船底から顔を出したら、ホノルルではなく神戸の港だった、というような間の抜けた話もあるが、また、船の水槽にそれとは知らずにもぐりこんでいて、好い気持にくつすり眠つていられるうちに、水を注入されて溺れ死んでしまつたという、わらうにもわらえない悲劇もあるし、船倉で重い荷物と荷物の間にはさまれ、時化にあつて荷物が転がり、蛙のようにベシヤンコに押しつぶされてしまつた、と、いう悲劇の例もある。

そんな悲劇や惨事に合わないにしても、十日もかかる航海中に飲まず食わずで、ネズミと一諸に真暗な船底生活を続けるのは、ちよつと忍耐力を必要とすること、まず大抵は何かの機会に発見され日本へ送り還されて、悪くすると、その間に船賃まで取られる、ということになる。

さいわい中沢は巧く船倉へもぐり込んだが、さて船が

海外へ出ると、たちまち大揺れに揺れだした。

「しまつた。此奴ア時化を喰つたかな」

大きな積荷が、ぐら、ぐら揺すぶれ出したのを見て、中沢は青くなつた。

積荷に押しつぶされた密航者の話などを聞いていたからではない。生れつき船にはあまり強くなかつたのか、揺れ始めると、急にムカムカ胸が悪くなつてきたからである。

三〇〇〇トンの貨物船は、港で見たつて余り大きい方ではない。まして大洋に出て、時化にでもあえば、まず池に浮んだ小さなマツチ箱みたいなものだ。

その晩から揺れだして、翌日いつぱい陽の目も見ない真暗闇の船底で、あつちへゴロリ、こつちへゴロリ、突きあげてくる胸苦しさに、吐くものはみんな吐き出して中沢は丸太のように正体もなく転がつていたんだが、それでも荷物に押しつぶされなかつたのが、せめてもの幸せだつたろう。

三

時化といつても季節はずれのことだし、そう大したものではなかつたんだろうが、がんらい余り船には強くない中沢にとつて、これは大変なことだつた。

大きな積荷がぐらりぐらり傾いて今にも落ちそうになる。といつても真暗だから目に見えないわけではないが、それだけに一層不安である。

船腹にぶつかる横なぐりの波が、鉄板を叫き破りそうに物騒い。

吐くものはみんな吐きだして、腹のなかには何もなくなつてしまつたが、とても持参のパンなど食う気もしないし、真暗闇で、それも何処かへとぼしてしまつた。

時化は三日目にはどうやらおさまつたらしかつたが、それから暫くは大うねりが続いていた。とても起上る気力などなく、従つてクソも小便もたれ流し、というわけ

で、まことに不潔な話で恐縮のいたりだが、中沢の周囲は汚物にまみれて悪臭ふんふん。

大時化の間もチヨロチヨロ這いまわつていた船底の大ネズミさえ、敬遠して中沢には近寄つてこないという有様だ。

「俺はこのまま此処で死ぬんじやないか」

とさえ一時は弱気になつた中沢が、然し五日たち六日たち、どうやら空つ腹なりにも気力だけは少し取戻した



北林透馬氏

作者の言葉

僕は横浜生れの横浜育ちで、ハワイにも北米にも行つたことはないが、在米邦人には友達が沢山ある。僕はその在米邦人、殊にハワイの人たちが大好きだ。何処が好きかと言えば、日本に居る日本人よりは、その人たちのほうが、はるかにホンモノの日本人だからだ。明治時代の、あのほんとに良かつた頃の懐かしい日本の匂いがプンプンするからだ。僕はその人たちと長年の間、交際し、その人たちから色々な話を聞いていられるうちに、僕の頭のなかに一つの世界が、何時の間にか創りあげられてしまつた。僕はそれを一つの小説に書きあげてみようと思つた。それが「日米遊俠伝」である。

話は一九二〇年代、あの「禁酒法」のあつた頃から始まる。読んで下さい。飽くまでも、「僕のハワイ」であり「僕の北米」である。併し、在米邦人の読君、殊にあの頃を生活した古い一世諸君は、きつと喜んで下さるだろうと、自分では已惚れています。御愛読頂ければまことに幸甚である。

その時、その真暗な船倉へ降りてきた者がある。

ピカリと、トーチ（懐中電灯）の光りが見えた時、中沢はビックリしたり、恐怖するよりも、まず人間にめぐりあえた喜びに、思わず自分から声をかけてしまった。

「小父さん……助けて下さい……」

小さな声だつたが、それでも気配で気がついたのか、男はピカリとトーチを向けた。

「何だ、誰だ、手前は」

押しこそうすうな声。

「た、たすけて下さい。……僕、死にそうなんです」

トーチの灯りをまともに向けられたから、相手の顔は全然見えなかつたが、男はしばらく探るように中沢を見ていたらしく、やがてユックリつぶやくように云つて。

「もぐり込んだな。密航か」

「すみません……。ごめんなさい。腹が空いて、動くことができないんです。もう死にそうなんです」

急に男が笑いだした。

「馬鹿野郎。恐しく臭え野郎だな。ゲロとクソのたれ流しか」

「す、すみません」

「よし、食いてえなら、今食いものを持つてきてやるが、手前其処を動くなよ。臭えだろうが、其処を動くな」

男はトーチを消して、梯子を登つて出て行つた。

「有難い、これで救かつた」

中沢はホツとした。ゴソゴソ起きあがつたが、その時になつてやつと自分のまわりに立ちこめている悪臭に気がついた。

「なるほど臭いや、此奴アたまらない」

身をおこそうと思つたが、さつきの、

「其処を動くなよ」

と云つた男の言葉に気がついてそのまま其処にじつと坐っていた。

「何故あんなこと云つたんだろう」

やがて男がまた梯子を降りてきた。こんどはカンテラを下げていた。

四

カンテラであたりが少し明るくなつた。中沢にとつては一週間ぶりに見る光りである。

「さあ、これを食いな」

カンテラを柱の釘にひつかけて男は大きな握り飯と、水の入つたユップ代りの空罐をさし出した。

「水は船じや貴重品だ。大事にしてケチケチ飲めよ」

「有難うございます。小父さん」

中沢は握り飯に武者ぶりつくように食いついたが、急にはノドへ通らなかつた。

「ゆつくり落着いて食えよ。絶食の後で急に餌を食うと病気になるから、気をつける。それにしても何もこんなにゲロと小便のまん中にいることはあるめえ。もうちつと此方の、汚れていない方へ来たらどうだ」

「はい。でも、あの此処を動いちゃいけないいつて、今小父さんが云つたから」

「ははは。そりやアこのハッチ（船倉）から外へ出るなと云うことだ。小便のなかにいるといつたんじやねえ」

言われて中沢は、安心して場所を変えた。やつと落着いたように水を飲み飲み、少しづつ握り飯をかじる中沢の様子を突立つたまま見おろしていた男が、

「お前、中学生だな。どうして密航なんかする気になつたんだ。アメリカに誰か知つてる者でもいるのか。それとも、何のアテもなしに無鉄砲にとびだしたんか」

「知つてる人なんかいませんけどアメリカへ行けば、働いて学校へ行けるつて、先生に聞いたもんだから」

「つまらねえことをいう先生だ。密航は法律で禁じられてるんだぞ。見つければすぐ送還だ。そう簡単に行

かれるものじやねえ。第一お前どうして上陸するつもりだ」

「海へ飛び込んで泳ぎます」

「馬鹿野郎、ハワイの海にはフカが泳いでいるぞ、フカに食われて死んでしまふぞ」

「死んだつてかまいません。やれるだけやつてみます」

「死んでもかまわねえ奴が、何でたつた今、腹がへつたつて泣きベソをかきやアがつたんだ。大笑いだぞ」

「でもそれとは違ふんですよ。僕は船に弱いだけなんです」

「然し、今おめえフカに食われても海へとび込んで泳ぐ、と云つたのは、本気なんだろうな」

「本気です。とび込んでみろ、と云うなら今だつてとび込んでみせますよ」

「よし、いい度胸だ。それが本気なら、俺がひとつお前を上陸させてやろうじやねえか」

「え……、ほんとですか？」

「その代り手前、俺の言うことを何でもきく、と約束出来るか。どうだ」

五

云われて中沢は、

「します。何でも小父さんの命令どおりにしますから上陸させて下さい」

「よし、引受けた。手前はなかなか見込がありそうだ。船が着くにはまだ四、五日あるが、手前此処から外へ出ちやいけねえぞ。飯は俺が運んでやる。飯がすんだらあかりは消しとけよ。誰か降りてきても、俺以外の人間には、顔を見せるなよ。荷物のうしろにかくれていろよ」

と念をおして、男は梯子をのぼつて出て行つた。

「有難い。アメリカへ上陸出来るぞ」

何だか夢みたいな気がした。然し夢ではないのである。それから四日間は、実に長かつた。絶えずブルブル

身をゆするようなエンジンの振動と船腹にたたきつける波の音を聞きながら、真暗闇の中になつた一人ですわつてゐる退屈さ。

食事は男が時々運んできてくれた。

「よく食うな、結構なことだ、若い者は元気が大事だ

からな」

中沢はすっかり元気を取戻してびつくりするほど飯が食えた。

握り飯のほかに、男は豚汁なども持つてきてくれた。

「小父さん、ほんとにすみません。僕、小父さんの子



分になります」

「馬鹿野郎、残飯食わして貰つたぐらいで、ペコペコしちやア出世出来ねえぞ。ハワイへ上つたら、もうちつとマシなものを食わしてやるから、楽しみにしてな」

男は笑つてゐた。

やがて明日はホノルルへ入港という前の晩、シャツとズボンと靴をもつてきてくれた。

「その汚れたもの」とこれと着換えろ。臭くつていけねえ」

云われるとおりに着換えたが靴だけは別に汚れても、いないので、

「靴は好いです。拭けばキレイになりますから」

と辞退したが

「まあ好いよ。俺の言うとおりにしな。少し重いかも知れねえが、引きずつて歩いたりするなよ。明日は昼頃になると荷役が始まるからハツチの蓋があいてブーニン（入夫）共が降りてきたら手前すぐ其奴らにまじつて、上へあがつてしまえ。何となくうろろしてれば、そのうちにポツポツ降り出すから、手前も一諸に船を降りるんだ。出たらブラブラ歩いて行け。俺がすぐに迎えに行つてやるからな」

「はい。解りました」

「よしよし、お前はなかなか物解りが好くつて、気に入つた。なあに、お前が言うとおりに、上陸さえしてしまえば、何とでもなる。アメリカは好い国だ」

「ランド・オブ・プロミス、希望の国だ、と先生がいきました」

「そうとも、そうとも、それから船を降りて真すぐに行くとゲート（門）がある。其処にガード（守衛）が立つてるから、これを見せるんだ」

と、何か英文を印刷したパスのようなものを呉れた。

（つづく）

アメリカの助力

広田 岩 雄

日本が敗れたと云う事は日本が救われたのである。成程一時は悲観のどん底に陥り、上下を挙げて未だ曾て経験せざる混乱状態に陥つた事は、我々の記憶に新たな事であるが、実を云うと日本将来を想う時は悲観する処ではない。樂觀してよいと思う。そもそも日本はかの日清日露の二大戦勝によつて有頂天となり、慢心をし、不知不識の間に独善的國観が生育し、他民族、特に最も大切な、常に親善である可き支那、朝鮮の国民に對し輕侮する様になり、終に侵略戦争は開始されたのであつた。文明を破壊し他民族を殺戮するのみか、自国の国土も幾万の生靈をも犠牲にし、敵の空襲下に慘胆たる荒土と化せしめたのは、此上もない大愚物の事であつた様に思はれる。

それのみでなく、無条件降伏後の食料飢饉、住宅難、インフレ、交通地獄等々人民は全く塗炭の苦しみに喘ぎつつあつたのが実状である。日本が敗戦したと云う事は必ずその原因がなく

続く筈がない。そんな都合のよい神風が現世にある訳はない。そして敗戦によつて復興と云う名目で清浄化されつつあるのである。

最近一部を除いた日本人は、衣食住には心配はない様になつた。我々日本人の努力の賜には違いないが、アメリカの助力の如何に大なるかを忘れてはならぬと思う。今やアメリカ文化はとうとうと日本へ流れ込んできているが、これを如何によく受け入れるかに依つて、日本は幸福に榮え行くと思ふが、それは我々各自の責任であつて、今日から実行す可き事ではないかと思う。

誤れる民主々義

木崎 都代子

戦後日本には、自由主義とか民主主義とか、我儘者に調法なものが入つて来て、言論は自由なり、等々叫んでゐる。旧來からの日本の美点を露だに知らぬ

生意氣育ちの青少年には、全くもつて同情されてなりません。戦後十年、修身科や女子にさへも礼儀作法科が廃しされて、一面無理もない事とも思われます

が、此頃強調される学校、家庭教育に是非右の二科目を教育として、旧來に準じ度いと思われ

ます。

一、反米思想について
これなども、のどもと過ぐれば暑さ忘るのたとへの如く、一等国を夢みた日本国民の名残りにて、時勢を観る目や、國際的觀念なく、我意を通し、我俗

謹賀新年

季節々々の物を皆様の御満足のゆく様に努力致して居りますから御立寄り下さい

勉 强 堂

岡村博文
外職員一同

1604 Geary St., San Francisco, Calif.

謹賀新年

訪日中は一方ならぬ御高配に預り
有難く御礼申し上げます

江 藤 爲 治

Rt. 1 Box 121,
San Luis Obispo, Calif.

謹賀新年

新着雑誌・新刊書籍

北米の五車堂

小野裕良

1705 Post St.,
San Francisco 15, Calif.
Telephone: Jordan 7-0610

に走り、反米の体制となることは遺憾千万である。

どうしたらよいか。

井の中の蛙の例へ、その様な方をどしどし国力万能の文明国へ派遣し、時代遅れの島国根性

反米思想の根源

永田 稠

「日米時代」を「日本とアメリカ」に復旧し、規模を拡張して御活動なさる熱誠に対し慶祝に耐えません。

此頃煙のような反米思想が、日本の各層に流れていることは誠に残念なことと思いますが、根底のある反米思想もあるからこれが対策は、日米両国の識者たちが真剣に考慮する必要がある。「日本とアメリカ」発行の趣旨も亦この辺にあるのではないかと考えます。

反米思想の根拠となつてゐる条々も少くはないと思うが、その主要なものあげると、

一、排日運動を盛にやつたこと
人種的偏見が米国にも猶根深き根底をもつてゐること。

二、日本人全部に市民権を与えていないこと。
三、戦争裁判をやり、勝つ者許りで日本人を戦犯として取扱

を打破させるにある。先づ米國

羅府の重油の資源でも見せたら認識不足であつた東条さんも、

この様な米國を相手に戦争した一人として驚き悔むであらう。

つてゐること。

四、日本を植民地的に取扱つてゐること。

五、極端な資本主義であり、相當に帝國主義的であること。等は、その主要なものであると考えられる。

日本人側から云うと、米國の表面だけを習つて、デモクラシーの真意を解せず「自由」という言葉の真意を学ばず、真の米國人を知らない点などが考えられます。

日本人と米國人の欠点許り数えて、空虚な反米思想をふりまくことは悔改めねばなりません。が、米國側でも大々的に悔改める必要があらうと思はれる。

かかる意味に於て「日本とアメリカ」が特に尽力してゐただきたい。特に日米二世の間に日米相互に理解して、両國のくさびとなるように努力してゐた。だきたいと切望する次第である。

よき出版物

細野 軍治

反米思想は根底が深いとは思はない。最近の早稲田大学に起つたミシガン大学教授招請阻止運動等は、全く外部からのせんだによるものだと思う。これに加はつた学生も、周囲の状況に支配せられたものである。

然し反米運動が起るクライメートは充分有在している。永い占領が続き、駐留軍が残つてゐる間は致し方もあるまい。反米運動が何となく、レジスタンスのようになつても行はれてゐるのは、未だ被占領意識があるからである。政府も民間も自主的に考へ行つと云ふ意欲に欠けてゐるのではないかと思う。李承晩大統領の対米態度にも学ぶべき点があるような気がする。

反米思想を植付けるために、多くの出版物があるが、これは堅いものと軟いものと大變幅が広い。これを是正する必要があると思う。余りひどいものには義憤を感じることは、かつて我々は外國の反日出版物に憤激した経験があるからだ。反米思想の対策と云へば、公正な客観的の書物を知識階級や学生に読ますことにあると言えよう。そうした出版物の出る事を切望する。

謹賀新年

保険証券投資信託会社
加州公認

池田早苗代理事務所

820 East 4th Ave.,
San Mateo, Calif.

謹賀新年

滞日中の御高配を
厚く御礼申上ます

南彌衛門

P. O. Box 818, Guadalupe, Calif.
Phone: Guadalupe 3844.

謹賀新年

移民法事項 日米法律關係事項
弁護士

モロズミ
両角洋三法律事務所

San Francisco: 173 Belvedere St.,
San Francisco, Calif.
Oakland: 3819 San Pablo Ave.,
Oakland 8, Calif.

米国の民主々義

川崎寅雄

一九二〇年代の前半は、米國太平洋沿岸を中心として排日運動が最も盛んな時代であつた。在米日本人の排斥及び權益の剥奪、日本人入國の禁止等々、立法措置に依つて日本人の發展の途を完封したものであつた。これ等が太平洋戦争の重大の原因の一つとなつた事は否定出来ないであらう。

選挙期節ともなれば、各地で選挙運動が展開されて、「排日」は政治家のフット・ボールに利用されたものであつた。加州選出連邦政府上院議員フィラン、加州上院議員インマン、又はサクラメント、ビー紙主幹マツクラツチエ等は排日の急先鋒であつた。

各地で開催される政治的会合のある毎に、主催者側からは排日政治家の言い分だけを聴くのは、片手落ちだから、日本人側の言い分も一応聞く可きだとの意見が出て、その都度、私は日本人側の代弁者として前記政治家等と立会演説会、又は別々の会合に出席したものであつた。当時、リビングストン町の入

或は主張等を謹聴して呉れる丈の良識と寛容さを示してくれた。演説後、幾多の質問も放たれたが、一回とて野次が飛んだ事はなかつた。

斯様な事柄は、日頃米國人が如何に民主的に、訓練されて居るかを物語るものではあるまいか。

復刊を祝す

市川義夫

先づ以て「日本とアメリカ」発刊廿周年を御祝福申し上げます比較的購読層に限られて、物質的にもあまり恵まれないこの種社会奉仕の出版を、二十年もの長い日月継続して来られた編集責任者に対し敬意を表し度い。特に毎号フロント・ページに載せられて居る主幹の論説からは得るところが多々あつて、興味深く読んで居る。「日米時代」が「日本とアメリカ」に還元改題されても、私はこの種刊行物は矢張り日米両國に居住して居る我々同胞関係者間を、取り持つ情報に重きを置いて貰い度いと思う。反米思想の是正とか、日

米理解の推進とかは、目標としては甚だ結構ではあるが、この場合実行がなかなか伴はない様に思はれる。むしろ我々米國關係者に、直接つながる情報を主な題材として、之を米國をあまり知らぬ日本人に、又渡米以来故國を訪れたこともない様な同胞や、その子弟達に知らしめる様な行き方が、引いては日米兩國の親善に寄与するのではあるまいか。要は米國關係者達を購読層としたこの刊行物が、その毎号の出版を読者が待ちこがれる様な、記事内容が載せることである。さすれば今後の發展や期して待つべきを信ずる。

謹賀新年

三森仁甫

419 North Vernon Ave.
Pasadena 3, Calif.

喪中に付き

年賀欠礼致します

仲村権五郎

2420 West 23rd Street,
Los Angeles 18, Calif.

謹賀新年

四十余年の経験

日系人間に信用ある最古の店

日米公債株式

日興笠井証券株式會社

笠井健治

本店 2165 Calif. St. S. F. Calif.
支店 258 E. 1st St. L. A. Calif.

自重と反省

大塚 漁 夫

何れの国民にも常識で判断出来ない排外思想、排外感情はあるものだ。我等は曾在米時代米人の排日運動で悩まされ痛めつけられた。当時、我等は努めて米人に同化し、米国の産業振興に寄与せんと努力し、又實際寄与しつつあるものと自負していたのだが、それが却つて煽動政治家、労働組合幹部、悪徳新聞等一連の不逞分子の為にする排日運動であつたことは記憶に新たな事である。数年前から沖縄、小笠原を始め、日本各地の米軍基地をめくり、排米運動（思想と異う）が起されていることは、米国に於ける排日運動によく似ている。米軍の基地駐屯は、一は軍備なき日本が自衛軍を持つまでの過渡期を、赤色諸国の侵略から日本を護り、一は以て米国自体の安泰を図らんとする意図なるは明かで、赤色各国にとり寔に目の上のコブである。基地に収容され、先祖伝来の土地を失い、米軍に極度の

反感と怨恨を抱く地元民を煽動し、反米熱を煽立て、是等米國勢力と日本自衛力の弱化を計る赤色共産分子の策動を想像するのは無理でしょうか。とすると同じ領土占領でも、日本侵略と日露戦争の報復とを意図するソ連の南千島の占領と、米軍の日本基地占拠とは意義自から異り反米思想的運動の日本に危険なることを広報論述し、附和雷同を厳に慎むべく、自重と反省を促すべきである。日本人も終戦十一年を経過し、都会人と農山漁村人とを問はず、思想堅実となり、赤色共産主義の危険性を認識するに至つたことは、一時三十余名を算した赤色議員が、僅々数名に減少したに徴して明かな処、以て意を安んずべきでありましょう。

日米時代誌は終戦直後、在京の米國関係者により組織された日米倶楽部の機関誌として、小沢武雄君主宰の下に発刊されたもので、在日米國関係者、知米

人数千人と、在米日系人十数万人の消息報道と、而して其の思想言論の發表とを使命とし、中途安曇穂明君が主宰者となり、既に十年を閲みし、益々発展し、在米時代の誌齡十年と併せて二十周年記念号を、来る十月発行の由、誠に慶賀に堪えません。

凡そ事業と名のつくもので困難でないものはないが、就中、雑誌、新聞刊行位困難なものはなく、粗製濫造、雨後の筈の如く生れるが、数年の齢を保つものは極めて稀で、多くは三号雑誌の汚名の下に消滅するものである中に、我が日米時代の如く二十周年を迎え、元服して誌名も「日本とアメリカ」に還元するの喜びを迎へたのは、一に主宰者の努力によるものであることは、曾て体験したことある私にはよく首肯けるのです。

隨を得て蜀を望むことが許されるならば、是を機会として大いに誌幅を拡げ、内容を充実する為に、ドシドシ米國関係者中の文筆家、言論家の登場を促し、広く配布して、対米思想の是正に尽力されんことを希望します。いかがはしい娯楽雑誌に、年に千数百円を惜まない者の多い今の世に、共同の機関誌にその程度の購読料はお互に供出可能と思うが如何。

謹賀新年

日本滞在中は種々御高配に
預り有難く御礼申上ます

佐藤明治郎

328 N. Rampart Blvd.
Los Angeles, Calif.

謹賀新年

一九五七年一月一日
輸出入商

戸栗商事社

戸栗 遵

J. Toguiri Mercantile Co.
Phone: 1124-1128-5324-1012.
N. Clark St., Chicago 10, Ill.

謹賀新年

一九五七年一月一日

ユニオン・ペーパー

サプライ会社

Union Paper Supply Co.
1717 E. 7th St., Los Angeles, Calif.
Phone: Madison 6-9321

謹賀新年 一九五七年元旦

年賀名刺交換会 [米国の部]

(ABC順)

浅野七之助 248 16th St., San Francisco, Calif.	石井忠平 4212 Lexington Ave., Los Angeles 29, Calif.	城戸昌弼 1155 Pleasant St., Boulder, Colo.	シートル日系人会 三原源治 1414 Weller St., Seattle, Wash.	中谷十一 1217 8th Ave., Sacramento 18, Calif.	岡田勉三 422 5th Ave., San Francisco, Calif.
榎本定楠 522 36th Ave., San Francisco, Calif.	石井一郎 1408 5th St., Sacramento, Calif.	城 茂 906 Jones St., Berkeley, Calif.	元木一治 1332 Geary St., San Francisco, Calif.	中河頼覚 158 West Huron St., Chicago 10, Ill.	菅原秋実 1862 Geary St., San Francisco, Calif.
FELL TRAVEL AGENCY 335 Hayes St., San Francisco, Calif.	伊東抱龍 % Higashi Honganji Betsuin 118 N. Mort St., Los Angeles, Calif.	加古得哉 1574 Posen Ave., Berkeley 6, Calif.	宮本梅野 2530 Sacramento St., San Francisco, Calif.	西大井久太郎 165 Audubon Ave., New York 33, N. Y.	鈴木素亮 1139 E. 22nd St., Los Angeles 11, Calif.
平原武丸 503-6th St., N. Ext. Nampa, Idaho.	池添一馬 1157 Fell St., San Francisco, Calif.	風早勝一 414 N. Coronado St., Los Angeles 26, Calif.	松村奈美恵 1729 Lyon St., San Francisco 15, Calif.	大倉百太 830 Wilmington Blvd. Wilmington, Ca. if.	清水 巖 1738 Laguna St., San Francisco, Calif.
ハワード・今関 2351 Post St., San Francisco, Calif.	城市 潔 851 N. Clark St., Chicago, Ill.	北澤武右衛門 597 Polhemus St., San Jose, Calif.	近江屋 森野 庄吉 1806 Sutter St., San Francisco, Calif.	小澤滋太郎 2727 Curtis St., Denver 5, Colo.	塩澤徹四郎 827 17th St., Oakland, Calif.

島本 巽村 1739 Sutter St., San Francisco, Calif.	寺尾 キヌ 5100 N. Kenmore, Chicago 40, Ill.
高橋 理河 1718 West Vernon Ave., Los Angeles, Calif.	浦野 重雄 440 Montgomery St., San Francisco 4, Calif.
竹下 静馬 839-17 th St., Oakland 7, Calif. Tel: TWinoaks 3-7428	矢野 和雄 3831 Hepburn Ave., Lns Angeles, Calif.
手代木 平吾 129-21th Ave., No. Seattle 2, Wash.	米元 次一郎 P. O. Box 2, Sunnyval, Calif.
田和 千代香 1346 W. 30th St., Los Angeles, Calif.	吉次 茂生 160 4th Ave., San Francisco, Calif.
謹 賀	
新 年	

南、江藤兩氏が

明治神宮へ

廿万円寄附

アメリカに於ける邦人豪農の双壁と称せられる南加州の南彌右衛門、江藤為治の両氏は今秋揃って来日、江藤氏は多年の功勞により勲四等瑞宝章が授与されたが、その日両氏は外務省を通じて明治神宮へ十萬円ずつ、廿萬円の寄附を申出て関係者を感激させた。そして南氏は自分の胸像の除幕式に参列のため郷里和歌山県へ出発した。尙南氏は郷里へは五百萬円の寄附をして地元を感激させている。

山一證券だより

山一証券株式会社 外国部
東京都中央区兜町一丁目三番地

最近の株式市況から

日本の株式市況は、昨年末から極めて活発です。活発というより、むしろまれにみる大相場といった方がよいでしょう。すなわちダウ平均は、十一月一日、五四四・一〇銭となり、それまでの高値五二四・二五銭（一九五五年六月二日）を抜きました。そしてその後二日には、五二〇円四四銭となり、その日の東京証券取引所出来高は八九、二五〇、〇〇〇株という空前の数字を記録しました。その後、ほとんど押目らしい相場が急激に上昇したことで目もみせず、十二月六日には、五六六円三〇銭という新高値を示現しています。

九月十二日現在のダウ平均（六月二日の高値以後）は、十二月六日の間の最安値（比較すると、十二月六日のダウ平均は、総平均で一七・三％の上昇、業種別に見ると、もつとも上昇の大きかったものが、海運の三七・四％、次が鉱業の二四・二％、繊維工業の二一・七％、水産の二二・五％、化学工業の一八・八％、商業の一八・七％、鉄鋼・金庫一九％、造船、造機一八・六％となつています。今回の株価上昇の直接の原因は、イスラエル軍のエジプト侵入に端を発した近東の動乱、ハンガリアを中心とする東欧の不安など国際政局の緊張で、そのことは、そのニュースが市場に入つた十月三十日から、市場が急激に上昇したことで判つていっています。

しかし、この上昇のもつと本質的な理由は、各企業の業績が好調を持続しており、しかもそれがなお当分十二月六日の間の最安値に比較すると、十二月六日のダウ平均は、総平均で一七・三％の上昇、業種別に見ると、もつとも上昇の大きかったものが、海運の三七・四％、次が鉱業の二四・二％、繊維工業の二一・七％、水産の二二・五％、化学工業の一八・八％、商業の一八・七％、鉄鋼・金庫一九％、造船、造機一八・六％となつています。今回の株価上昇の直接の原因は、イスラエル軍のエジプト侵入に端を発した近東の動乱、ハンガリアを中心とする東欧の不安など国際政局の緊張で、そのことは、そのニュースが市場に入つた十月三十日から、市場が急激に上昇したことで判つていっています。

九月期の平均配当率は、一二・八％で三ヶ月期と同率ですが、配当金の純益金中に占める割合は三ヶ月期の二八・六％から九月期の二五・六％に下がり、会社が内部留保に意を用い健全な決算を行つていっていることを示しています。そして、明年三ヶ月期決算は、この九月期決算を更に上廻る好成績が予想されています。

今回の活況は、このような経済基盤の好調の上に立つものである、たんに一時の人氣相場ではありませぬから、その幅も、長さも従来の常識をはるに超えるものと思われまふ。

お子さまの一人一人に 好評にも大贈答！

愛児預金

普通預金・定期預金・富士積立
お子さまの成長を楽しく記録
できる愛児手帳と美しい通帳
がセットになつております。



青年層と反米主義

林 富 平

一口に反米と言つても、共產主義者をはじめ、右翼の国家主義者もあるし、中にはアメリカ人を嫌つている為めの反米主義者もあるだろうから、その原因はそれぞれ違つていと言へよう。ここでは私は現在日本に於ける、最も広汎な反米勢力としての知識人層を挙げてみよう。

× × ×
知識人層の中にも親米的な人々も沢山いるのであろうが、ここでは所謂進歩的文化人といわれる人々を中心として、革新的な意見をもつ人達の事をさしている。然らば何故、この人達を挙げるかという、この人達は社会的で指導的役割を果している人達だからである。

進歩的な知識人たちの主張は社会党と同じように「世界の平和のために戦争の危険のある米国の政策に反対」すると言うのにつきているが、それでは何故この人達が反米的な立場にたつようになったか、その原因を考へて見よう。

周知のようにアメリカは、冷たい戦争以後、反共政策に転じそれに基いて日本の占領方針を根本的に変更した。その結果が日本の再軍備計画を中心とした強化政策となつて現れた。而して日本を強化する最も手取り早いやり方は、早く戦前の体制に復歸せしめることである。日本の内部にも実をいえば、そう云う要望は随所に現れているのでアメリカがこの方法をとつたのは当然であつたろう。しかし米国のこの百八十度の転換は、如何に日本占領中だつたとは言え、摩擦を起さずには済まなかつた。

× × ×
元来戦争の終結と、その後の占領軍の改革政策を最も喜んだのは社会党、共産党を始め、戦争中に弾圧を受けていた知識人達であつた。彼等はアメリカ占領軍を全体主義からの解放者と見て歓迎していたのである。然るに其後、アメリカの対日政策は漸次変更された。そして朝鮮

戦争は、アメリカの態度を決定したものたらしめたため、進歩陣営は完全に対立するようになつて来た。

その対立原因のうちには、戦争への怖れもあつたろうが、日本の強化政策が再び全体主義の抬頭を促進するのではないかと考えたからであつた。勿論、進歩陣営の人々には、旧い日本の指導層に対する拭い難い憎悪の念が潜在している。今でも比較的古観念を持する政治家の多い自民党に対する根強い反感を抱かれていゝと見てよい、そしてそれらの好ましくならざる人々によつて造られる政府を、支援するアメリカである以上、自然に彼等をして反米的に傾かしめるに何の不思議もない。而して彼等知識人層の中には、若い人達—学生などにそうした思想の持主は多い。その反面には社会党まで含めた進歩陣営への支持者は年々殖えて行く傾向は注目しに値する。先ごろの参院選挙の直前、社会党は例の乱闘事件によつて国民へ甚だ好くない印象を与えた事から、選挙への影響を憂慮されていたにも拘らず、結果は反対であつた事実は、此間の消息を雄弁に物語るものであると言ひ得る。

× × ×
今後日本が、アメリカとの

友交関係を持続して行くためには、何としても之等青年達を反米陣営へ追いやることを防止せねばならぬ。それには如何うすれば良いかと云う問題が在るがまず不安のない生活、明朗な社会を築き上げることだ。凡ての社会問題は、生活不安から起きることは、日々新聞を通してみても解るように、今日の日本の社会は何れの方面を觀察しても、余りに不安定であつて、少しも落着きと云うものは見出されない。ざりとて中年層以上の人達は、社会情勢が悪いからといつて、今更政治運動に携へることも出来ないだろうし、詮じ詰めた所は、米国と協力して行くのが日本にとつて最も安全確実な行方だと悟つていゝものは少なくないのだから、政府に対して不信をもつていても、此クラスの人達は反米運動など起す気にはなれないのである。しかし青年達はそれは行かない。青年は自分を順応させようとはせず、対象を自分に順応させようとする。従而、希望や理想のない社会には、はげしく反逆するであらう。之れが彼等をともしれば、革新陣営へ追い込んで行くのである。

戦後アメリカは、日本にデモクラシーを教えたが、その中に最も優れた所があるとしたら、

それは安定した自由な生活を理想とするような、素朴な現実的な考え方にあると言へると思う。聴く所によれば、アメリカには現在七百万人に上る例の無給奉仕層が存在するやうである。所謂「衣食足りて礼節を知る」で米国のような国民生活の標準の高い国で、初めてデモクラシーの真価は発揮し得られるものの此思想を日本のような、敗戦禍に喘ぐ貧乏国へ持ち込んだのは或は早計であつたかも知れないともあれ、国際関係が今日の如き情勢となつて来ては、少くもそういう考え方を学び、そう導くよう努めるべきではなからうか。

ラジオもトランジスタ式となりました!!

30円の電池4ヶで500時間

連続きける世界驚異のラジオ



ソニー
トランジスタ
ラジオ



TR-6 (6石スーパー) ¥17,500

テープコーダーの
東京通信工業株式会社
(東京都品川区大崎局区内)

正しい理解

翁 久 允

を悪口する。

日本のアメリカ嫌い人と、ソ連嫌い人は、両方とも相手の国を研究しないで、ただ感情で嫌っているだけである。なぜアメリカが嫌いなのかと問うても、その答は問う人の誰にも納得出来ないのである。ソ連嫌いと同様である。

日本人に理性と云うものが薄くて感情が濃い。戦争を初めたのも感情だつたし、敗けてからあとの政治でも、外交でも理性と云うものが殆どない。

日本というけれど、一度むいたらアメリカとソ連の植民地のようなものである。アメリカ党は大体において保守系であり、ソ連党は革新系と称している。

そして日本系というものがないのだ。愛国党のようなことを叫ぶ右翼系というものが抬頭しようとしているが、しかしこの連中の云うことや、為すことに殆んど理性がない。そして公理というものがない。世間知らずの言動が多いから話にならない。

どうしたつてアメリカを讃美するものは、ソ連を憎むし、ソ連を至上とするのは、アメリカ

この二つの流れは当分続くであらう。そして乱闘と黙闘が時に応じて演ぜられる。そのうちに両方とも両国がよくわかつて来たら、その二つの考え方を一つにして、日本系を創造してゆくことが出来るであらう。ソ連系を圧迫し、又はアメリカ系を指揮しているうちにどつちの国

かが威力を失つたら威力のある方に統一されるであらう。何れにしても、両方が理解し合はうとするのでなく、自分の思っていることだけ云つてるようだといつか何かの場合に一騒動起きなければ納まりがつかないのでなかろうか。

指導者のいない国というものは、古今東西どこでもおなじ事をくり返すものだ。日本だけに奇蹟があるという迷信は、今では誰も信じていないが、正信をもたない国民は、迷信で滅びる外ないのでなかろうか。

(高志人社長)

雑誌経営の困難

東 良 三

個人的なことを申述るのが恐縮ですが、小生には長年療養生活にある娘があります。一九三三年シカゴ郊外メーウッド村の小学を卒えると同時に帰朝したので、爾来二十三年にも成るのに、病氣と聞いた昔の学生達と絶えず慰問の手紙を寄せて呉れるばかりで無く、本春イリノイ州女教師一行が来朝した際鎌倉から車を列ねて、わざわざ

久里浜国立療養所を見舞つて呉れました。これはアメリカ人としては普通のことですが、このようなことを日本の人に望めましようか。残念ながら、曰くノ

アメリカに恩誼を感じる小生は、いろいろの角度から見たアメリカについての美しい物語を書続け、終戦以来十六冊も刊行一部の人々から喜ばれているの

謹 賀 新 年

ドクタ

古 河 内 貞 一

3101 Douglas St., El Paso, Texas.

謹 賀 新 年

福 場 遠 助

Rt. 5 Box 1059,
Watsonville, Calif.

謹 賀 新 年

株式会社 三和銀行桑港支店

支店長 平岡満壽彦

The Sanwa Bank Ltd., San Francisco Branch
465 California St., San Francisco, Calif.

謹 賀 新 年

秀 島 七 三 郎

1647 Post, St.
San Francisco, Calif.

謹 賀 新 年

早 瀬 竜 山

209 Monterey Ave.,
Pacific Grove, Calif.

ですが、如何せん、書籍頒布を独占している日本出版販売社の番頭どもは、とかく「アメリカ物」を敬遠して継子扱いをするので、其都度小生を憤慨せしめて居るのです。彼等の脳味噌を入れ換えさせることは、木によつて魚を求むるの類か。

この時、この場合、あらゆる難苦を覚悟の上で「日本とアメリカ」発行を決意した安曇氏の勇を多としたい。アメリカ大使館でも、文化宣伝誌「アメリカナ」や、「米書だより」を毎月発行して、各方面へ無料配付して

居るが、大学教授連の編集なので、莫大な費用を投じているだけの効果を揚げて居るか甚だ疑わしい。小生は、アメリカ大使館は安曇氏の義塾に向つて、進んで応援すべきであると思う。雑誌経営の困難、殊に親米傾向の読物を続けることの、如何にむづかしいものであるかを熟知して居る小生は、アメリカ関係の力ある人々が心を籠めて「日本とアメリカ」を育てるようにと、切望してやまない。祝辭どころの話では無い。

反米思想の原因と解決策

菅野武雄

大東亜戦争前に於いても、所謂排日思想に対しての、反米的観念があつた事は事実であるが

敗戦に依つて急激に戦争の犠牲を受けたものの中に、反動的に多くなつた事は、戦後の一つの過途期に起る必然的現象であるとも言える。更に進駐当時の戦勝国として、とうれた政策の行き過ぎの面にも起る事も考えられる。

更に国粹主義者や共産党には永遠に反米、排他的であるかも

生活しているので、反米思想をなくして、真の民主主義的生き方をしたいと思うので、日米間の懸け橋として努力したい。
在米、在日の関係者の唯一の月刊誌「日米時代」が更に一歩前進して「日本とアメリカ」と改題躍進致します事を衷心より御祝ひ申上ます。従来アメリカを知る者にとつて、共通の話題を更に一般の人にも知らしむる事は、絶対必要であると思ひます。世界は動いているのであり日本とアメリカは不可分の関係にある事は、肉身をアメリカに持つものにとつては永遠に忘れることの出来ない事実である。

恩義を知れ

榎井一建

老いて益々旺んな富本岩雄兄から、「日本国民に懺す」というパンフレットの惠贈を受けた。

その劈頭の一節に「日本国民に二足の草鞋をはく」と、厳しく叱りつけていることは、実にキビキビした適切な言で、私は思はず小膝を叩いた。

丸の内から彦左の

怒鳴り声

先づ政治からして完全に二足の草鞋をはいている。経済しか

謹賀新年

花 木 栄 三

104 W. Oak St.,
Chicago, Ill.

謹賀新年

市 岡 俊 雄
市 岡 った 代

3939 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

謹賀新年

稻 垣 国 治

F. K. Inagaki
1247 Milton St., Los Angeles 66, Calif.

謹賀新年

葛 西 治 三 郎

1134 S. Kenmore Ave.,
Los Angeles 6, Calif.

謹賀新年

鐘 ケ 江 善 助

3900 Wyandot st.,
Denver, Colo.

り、教育しかり、宗教また然り況んや外交に至つては、二足どころか、三足、四足の草鞋をはいて、そのワラジの重さに青息吐息である。誠に以て滑稽たるものだが、紐のくくりが堅くて取ろうとしても取れない状態である。

重光は重いワラジに引きずられ

何れの国だつて厳密に批判すれば、大なり小なり二足のワラジをはかない国はない。ましてや外交ともなれば、本質的に二足三足のワラジを、はかざるを得ない時と場合もあるが、日本のように年びやく年中、これ見よがしに二足のワラジをはいてる国は、世界の何処にもない。「国破れて山河なし」というが流石に米を主食とする国だけあつて、ワラジだけはウンと持つてゐる。

三文の金にもならぬワラジ持ち

近年恐ろしい勢いで、日本国内に反米思想が瀰漫しているように見受けるが、一体全体、日本国民は本気でこれをやつてゐるのだろうか？ 戦後数年間、アメリカならではの夜も明けないほど随喜満仰していた日本人が僅か茲二、三年の中に、こうも巧妙に掌を返して、「アメさん、

ノライキ」が言えるとするならば、老兄富本ならずとも「恩義を知れ」と叱りつけたい。

アメさんは雪駄の金と値がきまり

個人と個人との間に義理というものがあつるように、国と国との間にも義理というものが厳然としてゐる。犬でも三日飼はればその人の恩義を知るというに、如何なる不平不満があればアメリカに「心の戈」を向けねばならぬのか、私にはサッパリそのワケが判らぬ。

義理という辛い控に戈を向け

アメリカに不平があり、不満があるならば、堂々と言ひもし抗議もすべしである。言いたいことも言ひ切れず、ただ「虫がすかぬ」と言うような、腐つたヒステリー女の態度をとることは、卑怯者のすることである。どうも日本人種と言う人種は、馬鹿遠慮ばかりして、その癖自分の物差（鯨尺）で、相手の尺度をはかうとするズルイ根性を持つてゐる。

黙つて腹に一物持つておろ

私の観るところ、日本に於ける反米思想と言うものは、謂はば「虫が嫌い」といつた程度で一般大衆は案外落ちついてゐる

のではないかと思う。一部の思想的飛び上りのインテリたちが自分の思想の行き詰りから吠える反米論や、「日面ソ心」的主義者等が叩く太鼓の音頭囃子にひかされて、ギヤアギヤア騒いでるくらいのものであらう。

手拍子にワケも分らず踊つて

対米的に、国家国民を賄して反対しなくてはならぬ理由は、今の日本及び日本人には毛頭ない。断じてない。否、今こそ日本人全体が一致団結、挙つてアメリカと掌のちぎれるほど、堅い握手を取り直さなくてはならぬ秋である。戦勝国に対する敗戦国民としての、割りきれない感情は多々あるが、負けたらアツサリ負けて、虚心且懐になることだ。

太平洋縮めて堅い手を握れ

御前試合に負けて、勝者を暗討ちするような、下劣な根性はこの際断然払い去らなくてはならぬ。些細なことに不平をならべ、不満を言つてると、他の国から好機を掴まれて、裏からコッソリしてやられるのだ。今回の日ソ交渉はその好い手本である。恩を仇で返すような国民だったら、国際信義を裏切つて、火事泥やつたソ連から、千島を

謹賀新年

片瀬多門

3210 Milford Ave.,
Baltimore 7, Md.

謹賀新年

宮沢保太郎

E. Y. MIYAZAWA & CO.

406-5th Ave. So.,
Seattle 4, Wash.

謹賀新年

シカゴ禪宗仏教会

主任 松岡操雄

次席 松岡季雄

1316 N. Clark St., Chicago 10, Ill.

謹賀新年

松永多平

1300 E. Hydepark Blvd.,
Chicago 15, Ill.

謹賀新年

前田忠保

同 幸

824-57th St., Oakland 8, Calif.

横取りされても、訴える裁判国もないだろう。よしんばあつたととしても、その国も「ソツ菌」を向けて赤い舌を出すだろう。以上。

已れから出て哀れな国

となり

若い連中に愛児「新日米」を譲つてまる二年になります。一旦新聞界から隠退するからには恋も憎気もサラリと忘れて、奥山棲居でもするようになり、爾来一切「筆止」の状態でありましたが、貴紙が「日米時代」より元の「日本とアメリカ」に逆転飛躍されるとあつては、「枯木も山の賑い」の気分で、一言お祝いの言葉を述べざるを得ないのです。安曇さん、お目出度う。心よりお祝いの言葉を述べながら、独酌で祝盃を挙げました。

雑誌の経営は仲々むづかしい私も布哇時代「新布哇」という月刊誌を発行しましたが、毎月毎月印刷代に追はれて、血の出る思いをしたものです。当時と今とは四十年の隔たりがあつて凡そ比較にはなりません。経営の至難だということには、寸毫の変わりはありません。どうか経済の面に細心の注意を払はれて、一号ごとに充実したものを出して下さい。貴誌に對す

る希望は沢山ありますが、十人十色の希望を容れていては、忽ち経営に支障を来しますから、万事無理をせず、日米時代をやつていかれたように、コソコツやつて下さい。

肩代り祝うて

嬉し酒の味

日本の良き友邦 アメリカ

仲村権五郎



日本とアメリカは永久にグッド・フレンズであらねばならぬ。

日米両国民が、未来永劫に至るまで親善友交關係を保つことは両国民の幸福であるのみならずまた世界の平和と人類の福祉増進に寄与する所以のものであると信ずる。

幸い、今日のアメリカは日本のよき友邦であり、アメリカ国民は日本国民の善き友である。アメリカ本土に於ける対日感情は素晴らしく友好的である。

しかるに、伝え聞くところによれば、今や日本には反米的空氣が漲つているとのことである。それは伝説に過ぎないかも

知れぬが、最近アメリカを非難攻撃する日本人が大変多いとのことである。しかも、大衆を正しく指導せねばならぬ管の名士の中には大衆に迎合し、大衆の歡心を買うことに腐心しつつある、所謂、オポチュニストもその数少ないと言ひ伝えられてゐる。若しそれが事実とすれば寔に憂慮すべき傾向であると謂わねばならぬ。

何故アメリカが嫌いですか？アメリカのどういふ点が日本人の感情を害しているのですか？的確にその点を挙げてアメリカ国民に呼びかけては如何ですか？今日の日本とアメリカは、その政体の上から觀て共通の点が多々あるのではないのでしょうか。

アメリカは資本家の国でもなければ、労働者の国でもない。軍人の国でもなければ、政治家の国でもない。文字通り人民の人民による人民のための国である。即ち国民全体の国である。日本もまた然りである。

アメリカの国民と日本の国民とが相互に知り合うことは、両国民の親善を保つ鍵ではないでしょうか。

日本の皆さん。冷静に、虚心坦懷に批判的眼でアメリカを正視して下さい。アメリカの本當の姿を視て、アメリカを正しく理解して下さい。そして、その

謹賀新年

小田切五郎

70 Pine St.,
San Francisco, Calif.

謹賀新年

東京銀行紐育支店長

小野英輔

The Bank of Tokyo Ltd.,
100 Broadway, New York.

謹賀新年

一月一日

小圃千浦

謹賀新年

武田四郎

4901 So. Hoover St.,
Los Angeles Calif.

謹賀新年

田原豊治(紅人)

2121 California St.,
San Francisco, Calif.

理解を基盤にしてアメリカと日本との親善を増進すべく努力して下さい。

皆さん。アメリカと他の諸国とを比較して批判してください。過去現在の歴史的事実に鑑み、比較的どの国が日本に援助を与えているかを再検討して見たらハッキリ分るであります。アメリカ人は真に愛すべき国民です。アメリカ人はフランクで寸毫も飾り気のない、明けつばなしの淡白な国民であり、善いことは善い、悪いことは悪いと卒直に言う国民です。そしてフェアプレー公正を重んじ、ユーモアを愛し、スポーツマンシップを尊ぶ国民です。従つてアメリカ人は至つて親切であり寛大であり、同情心に富み、非常に心の温い国民です。

アメリカ四十八州に、無慮一億六千六百万の人間が住んでいる。世界各国から来た移民の子孫及び移民によつて構成されている。それぞれ性格も異うであるが、アメリカ人共通の特性は、誤ちを改むに憚らない国民である。たとえば戦前及び戦時中、アメリカ人は在米日系人を誤解していた。日系人と見れば市民、非市民を問はず頗る危険なる敵国人として取扱われた。そして太平洋沿岸から、日系人を米国の奥地へ立ち退かした。

処が、日系米国兵士が志願して戦斗部隊を組織し、アメリカのために、二心なく忠誠を尽した。特に四四二部隊の赫々たる武勲は余りにも有名である。此の如く日系米国兵士は日本民族の誇りとする武士道の精神をアメリカのために遺憾なく發揮するにいたつた。今日アメリカ人で過ぐる戦時中、日系人を太平洋沿岸から立ち退かしたことを是なりと主張する人は、おそろく一人もいないであらう。これに反し、私の知るところでは異口同音に済まなかつたと詫びるのである。就中、最も著しい例は、前ロスアンゼルス市長フレッチャー・パウロン氏が終戦後公会の席上で、幾回となく日系人を太平洋沿岸から立ち退かす相談にあずかり、それに責任のあつたことを痛感し、その過ちを悔い謝罪されたことである。市民の信望の厚いパウロン先生は、他の有力なる米人と共に口を極めて日系人を賞讃すると同時に過去に於けるアヤマチをザンゲし謝罪された、その道德的勇氣と美しい心情に対し、日系人たる者、誰れか感激せざるものあらんやであります。

皆さん、感情にとらわれず、アメリカを正しく視て下さい。これは日米両国が永久に親善関係を保持し、世界の恒久平和と

人類の福祉に寄与していただきたいと祈る、わたしの真心よりの叫びであります。

日系人の

社会断面

蒔田 耕三



戦後の日系人社会と戦前のそれとを比べてみることは興味ぶ

かいことである。無から有を生ずる式の移民当時と、戦後のそれとは著しく違つている。戦前に一世はとも角も築きあげた経済的基礎を、戦争のため根こそぎになくしたので、再び一世は無から有をつくりあげるのだと心理的には同じようであつたろう。しかし事實はそうではなかつた。戦前とは手まといであつた二世が、漸く成長していることを勸定書に入れねばならないのである。

戦後十年の日系人社会を、戦前の一世時代と同様に見ていたら、それこそ大きな誤算を生じるだらう。勿論、一世が全く影をひそめたわけではなく、潜在力は十分認めねばならない。けれども大局的に見て、支配的勢力というものは二世の手に移りつ

謹賀新年

南加日本人商業会議所顧問

迎田勝馬

羅府サンピドロ街一二二
電話 MA 九一二四七

謹賀新年

布哇日米映画会社
大平洋映画株式会社

社長 木村宗雄

1804 Aramoana Road, Honolulu, T. H.

つあることを見のがしてはならないのである。戦後の日系人社会の復興は実質的には、二世の力が大きかつたことを見のがすことはできない。その意味で日系人の社会は二世中心のものだと考へねばならない。この点、思い違いしてはならん。

二世の白人社会への進出は、まだそれほど大きいものがあるとは云えない。けれど、経済的には白人と伍して、ひけをとらない二世は相当数いる。また軍人としても相当に認められているし、また技術者としても同様だ。また学校教師としても、法律家、医師などの専門分野においても、芸術家としても認められてきた。だが、政治家としては一人の市会議員も出していないし、いわんや米国の下院に席をもつ者は一人もない。これは明かに政治力の皆無であることを物語るものだ。ただし、政治能力が二世に欠けているというのではない。むしろ能力は十分に認められながら、位置がいまだ与えられていないのだ。政治的進出国は今後まだ遠い将来のようである。このことは全二世の覚醒にまたねばなるまい。かりに日本に戦後、反米思想があるという話を一世にするとそいつは怪しからんと躍起になる風があるけれども、同様な話

を二世にすると、左様か、といった風で全くよそごととしか考へないのである。反米思想は一体どこから起つたのかと原因を追究しようとの熱意もなく、いかに今後発展してゆくかの見透しを訊ねようとしめない。そんなことは、どうなるうが、俺らの知つたことじやないというところらしい。

そればかりでなく、一世の多くは帰化市民となつてゐる。これまでのような日本国家主義的な考え方をすること自体が、帰化市民には許されないことだ。したがつて一世は二世と同一な思想のもち主だと言ひ切ることできないけれども、二世と協調する立場にあることは明かだ故国をすて切ることができないかも知れないが、できるかぎり政治問題からは遠ざかりたい、無関係の立場をとることが正しい態度だと思つてゐるようだ。年齢の関係も多分に、この立場をヘルプしている筈だ。

以上のような断面が事実だとすると、戦後の日系人社会は果して健全な発達を遂げつつあるのか、それとも病的方向をとつてゐるのか、そのいづれかと問われるとすれば、在米日系人の側から見れば、不健全な歩みをつづけるとは言えないようだ。二世追隨の一世は無気力という

のではないが、大勢は二世が決する社会とあつては、追隨が自然だということではあるまいかそれがいいのか、どうかという批評は当たらない。よしあしでなく、それが現実なのだと思ふのが正しいと思う。こうした立場とは逆に、なに、そんなことがあるものかと一世を高く評価する人があれば、それは一世の喜ぶところかも知れないが、事実には反する誤つた見解だと言わねばならない。この觀察を誤ると往々事業に失敗する可能性が多いようだ。一断面としての日系人社会の動向を、私どもは以上のように見ているし、今後この傾向は強まる一方だということに注意したい。

(羅府新報論説主幹)

自主性を持つて

木下都詩夫

沖繩問題は土地所有者と米国政府間の問題であり、これは強硬な態度を以て接衝すれば解決のつく問題である。こんな問題で大々的反米運動を起すのは愚の骨頂であり、結局損をするのは日本国民であることを認識すべきである。

海を越えて米国に住む我々同胞に取つて、日本の現状は実に

謹賀新年

オリンピツク

ホテル株式会社

佐々木雅実

424 So. Lorena St., Los Angeles 36, Calif.

謹賀新年

進藤写真館

羅府ボイルハイト

慨嘆に堪えない。故国の同胞の頭はどうかしているのではないかとさえ疑いたくなる。

すべてが赤礼拝である。一流の雑誌、新聞の多くが親共産主義的である。一体日本人には共産国ロシアの独裁専政、自由束縛の事実が分らないのか？一朝共産党の支配下になれば、如何なる苦しみなめなければならぬかということが分らないのか？

在米同胞は時代ずれがして居るから故国の進歩主義思想が理解出来ないのだと片付けられるかも知れない。しかし、其の進歩主義なるものの実体は何であるか。進歩主義即ち共産主義ではないか。

日本人とはどうも独自性が欠乏して居る様だ。戦前には軍事主義に附和雷同してあの悲惨な敗北の憂目を見た。今は又共産主義に雷同して国を亡ぼそうとして居る。

米国及び自由主義諸国を離れては、日本の経済は破滅する。経済の破滅は国の滅亡である。

この重大な事実が認識出来ないのか。日本国民は現実を熟視すべきだ。徒らに赤色分子に躍らされて、オツチヨコチヨイになつてはいけない。

米国の軍隊が永く日本に駐留することはよくない。日本国民

と米兵との間に必ず多少の軋轢が起るであろう。米国にしても米兵を出るだけ早く日本から撤退させ度いと望んで居る。日本に国防軍が充実するのを待つて居るのである。

米国は、日本を共産主義陣営へ渡したくない。東洋における産業国日本の重要さを充分承知して居る。日本との親善関係を永続させたいのである。この点是一般米国民も深く認識して居る。在米同胞もお蔭で肩身の広い思いをしている。

米国人の日本に関する理解も深くなつて来ている。この波に乗つて日本製品も米国市場へドンドン進出している。米国は未曾有の好景気であるから日本品の対米進出は、まだまだ発展する可能性が充分ある。

沖繩問題に想う

橋田 悌穂

いま、私に与えられた題目は「アメリカは何故沖繩に執着するか」というのであるが、一米国民として私は、アメリカが沖繩に執着しているという表現は、ビツタリと来ない感じである。なぜかという、私の友人である米国人たちに「なぜ米国は沖繩に執着するか」と問うと

きつと「執着ぢやない。現在の国際情勢上から必要だからだ。その必要がなくなれば、国民の血税を注ぎ込んで、その上に日本人の反感感情まで煽つて維持する必要があるか」と言われるに違ひなからう。では、アイク大統領は「今年の一般教書の中で沖繩の基地を無制限に保持する」といつたではないかと問ひ返すと「それは対共産圏向けの発言だ」というに決つてい

る。もちろんアイク発言の中には対内的の政治的意図も含んでいたであらう。

ところが一般のアメリカ人、いや、私の友人たちを含むアメリカ人たちが、あれ程に日本の新聞や雑誌が大きくとり上げて報道し、国会や世論が沸騰している沖繩問題に就いて実情を知つていようか。私は非常に疑問に思う。私が目を通してゐる範囲内の当地の新聞では、殆んどと言つてよいほど沖繩問題を報じていない。また米国の新聞雑誌に必らず設けられている「Letter to The Editor」という投書欄でも、これに就ての米国人の意見を投書してあるのを見かけたことがない。ロサンゼルスという所は、一地方都市に過ぎないからかも知れない。たまたま雑誌などに報道されていても、非常に片寄つた断片的

謹賀新年

今春の日本観光も当社へ

春の日本観光団

出発・三月三十日・羅府発・ハワイ経由

日航機 (船の方は三月十七日羅府)

(港出帆のクリブランド号)

観光ルート

布哇、東京、日光、鬼怒川温泉、鎌倉、江の島、箱根、熱海、伊勢神宮、二見浦、御木本真珠島、奈良、京都、大阪

(四月十一日大阪で解散、其の後) は自由行動、帰米は随時随意

別府・観光

大阪解散後、御希望の方に依り別府温泉観光の計画があります。

★日本内地観光費……………二〇〇弗

(日本内地の観光は信用ある日本交通公社が責任をもつて斡旋)

主催 アジア旅行案内社

佐藤明治郎

引卒者 橋本ヘンリー

ASIA TRAVEL BUREAU

301 E. FIRST ST., LOS ANGELES 12, CALIF. MU 3232

なニュースである。私自身も沖繩問題に関する限りの知識は、日本の新聞、雑誌によるものだといつても差支えない。だから私は日本からのニュースで、私なりに沖繩問題を心配し、現地の人々に同情している点がある。

例えば、私は或る大きな米国の一映画会社で沖繩を背景にした「八月十五夜の茶屋」という映画が撮影されているところに付いた。そして週間朝日の沖繩特集号に出ていた記事を説明し、どういふ意見かと聞いてみると一人の米人は、「そのようなことが行われているのか、これは大きな人道上の問題だ。なぜ、アメリカのマス・コミュニケーションを通じて、これが報道されないのであらうか」というような意味のことを聞いた。また、もう一つの例をあげてみると、前記同様に私は或る酒場で一パイやりながら、隣りに座つていた一人米人にこの話をしたら「それは君、コムミニユストか、一部のナシヨナリストの反米宣伝だ」とソツケなく答へ「それは某有力雑誌に書いてあつた」といつた。私はマス・コミの重大性と同時に、その影響力のおそろしさを感じて身ぶるひした。この二つの例を基礎にして、結論を追つて行くのは危険なこと

であるが、アメリカ人一般は案外沖繩問題を知らないということになりそうだ。

前記の「これは重大な人道上の問題だ」と言つた人は共産主義者ではなく、れつきとしたアイクを支持する共和党のメンバーであつた。私はなぜ、このようなことを書くかという、よく日本の新聞雑誌をみてみると、米國で原水爆禁止論を唱えるのは、赤の宣伝であるとアメリカ

もし沖繩が

ソ連の占領下としたら



米國からの観察で或は間違つていても知れないが、私には沖繩問題がなぜあんなに沸騰するのか理解しかねる。

沖繩の軍事施設の拡張に伴い、住民の土地が収用されるので自然其の生活が脅かされるのは洵に同情に堪えないが、土地買上げ値段とか、他職に転ずる準備資金の融通とかの面で調節

人は割切つて、というような記事を見かけるので念のために、アメリカ人の中にも多くの原水爆禁止賛成者があり、決して共産主義者ではないということをはッキリしておきたいからである。またアメリカでも、日本でもマス・コムミニユケーションの誤つた報道が、如何に相互の理解を害するかということも言つておきたいためである。

葛西治三郎

して円満な解決方を見出すべきものと思う。

若し沖繩がソ連の占領下であつたとすれば、今日の沖繩問題の起る余地は全くないだろう。専政國ソ連には住民の声はなく只為政者の命令のみがある。

其上悪くすると、日本は共産党の天下となり、ソ連が中共圏内の一国として其の願使に甘んぜざるを得ない哀れなものになり、言論の自由は勿論、国民の生活も窮迫したものになるであろう事を予想する。

敗戦国日本が東洋では最も盛の國であり、敗戦は何処に在つたのかと思はれる程贅沢な

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極東旅行社

田辺英二

365 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA. 6-5284.

航空、汽船、切符代理店

太陽堂旅行社

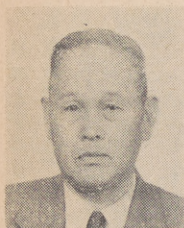
竹田順一

327 E. 1st St., Los Angeles Calif.
Phones: VA. 7367. Res. AN. 1-5439.

TOYO Myatake

宮武東洋写真館

318 E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.



沖繩 問題に
対して
は日本
は苦し
い立場

日米の親善

然も豊富な物資があるのは誰のお蔭であらうか。勿論国民各自の努力と頭の良さに原因しているのではあるが、米国の指導と後援なしに短日月の間にここまで漕ぎ付けたらうか。落付いて考へべきであらう。

第二次大戦終結以来、米国の最大関心はどうして世界を赤化から救うべきかとの事であつてそれがためには軍備と海外援助に国費の大半を充て、官民一致撙まざる努力をしている真剣さには敬服の外はない。日本の進歩主義者とか、自由主義者とか称する方々は、なぜ米国のこの決心が了解出来ないだらうか。或は又共產主義と妥協して、共存共立を計ろうとするのだらうか。若し後者とすれば、米国と離れるのは決定的である。

日米両国は遠い様でも、一昼夜に到着するほどのお隣同志で

ある。こんな良いお隣りを持ちながら、なぜか日本人達は米国と心から抱き合う様に努めないのだらうか。日米親善は両国の為ばかりでなく、大きな意味で世界平和の鍵にもなる。

在米日本人の立場からすれば

兩國の關係は善惡に拘らず、直に吾々に反映してくるので決して等閑に附せられないものである。

日米兩國の親善を推進させるには、在米日本人は最も便宜の立場にある。殊に第一世中には米国民民となつた者も多数あり或程度に日本の事情にも通じているので、米当局に進言する様な場合にはお誂え向きである。どうか此の問題に対し、在米日本人が決然と起つて貰いたい事を希望する。これは日米兩國を愛する吾々の務めで有るとも思ふ。

所と思う。

只、非常に気の毒なのは同島の居住者である。米国としては島民が立ち行かれる様に民情に適した適切な措置をなすべきであつて、占領地下の人民だからと云う様な態度であつてはならぬ。

権利義務をよく主張する米人であるが、同情心が強いのも亦米人の特長である。此際最善の手段を尽した、民主国家群のリーダーである本領を世界に示して貰いたい。

一方吾々としては、何故に油
縄問題が起つたかを承知して置
かねばならない。

最近の世界情勢では自由国家群と専制国家群との戦争は当分起り相ではないが、起らないと誰が保証し得るだろうか。米国でもソ連でも新鋭武器の研究と、戦備とに汲々として日も尙足らざるの観があり、而も世界を共産化せんとする宣伝と運動にはソ連も其の衛星國も手を弛めていないのである。

こんな形勢裡では、米國としては近代兵器に準拠する基地を拡張し、整備しなければならぬのは当然であらう。

沖繩に於ける軍事基地もこの
目的に副うための措置であつて
日本なり、その他の自由国家群
を赤魘の脅威から防衛する必要

手段である事が判明すれば、米
国に協力し、且つ其の努力に感
謝すべきであらう。

日本の新聞や雜誌等の論調から察すると、共產主義国家に対する態度が同情的であり、時に謳歌するかの如き節もあつて、甚だ意外に感じている。幾百万

たとはいへないが、間違つたには素直に自認するだけの正直さがあり、親しみ易い性情であり人柄でもある事を知るべきである。

からの無数の人々を殺戮し、苛酷な政政々治で庶民を抑圧し、宗教なく道徳も低い専制国に、どこに善政があるのか判断に苦しむ。之に対し国際信義を重んじ国内政治にしても常に市民の生活向上と福祉の増進に努める

日本としては米国と協調してこそ、今日の復興があり、将来の発展も期せられるのであつて共産国家と同調したり、又中立主義を採れば、結局米国との分離は免れないのである。

米國を、白眼視する傾向が近頃多いのはどうしたことか。

無論、米国にも無理がなかつたとはいえないが、間違つた事には素直に自認するだけの正直さがあり、親しみ易い国情であり人柄でもある事を知るべきである。

日本としては米国と協調してこそ、今日の復興があり、将来の発展も期せられるのであつて共産国家と同調したり、又中立主義を採れば、結局米国との分離は免れないのである。

エバグリーン石碑社

櫛山 櫛山
保基
ジヨン

2935 E, 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: AN-1729. VA-1721.

福井葬儀社

707 Turner St., Los Angeles Calif
Phone: MA - 65825.

日本とアメリカの
復活を祝して

桑港で病氣療養中の本社
安曇夫人の歓迎会席上の寄
せ書きである。出席者

の諸氏。

（順序不同）
川口三次郎
塚田午吉
田原春子
今関・ハワート
吉沢茂生
宮原榮造氏夫妻
清水基次
北野基次
両角紅人
田原紅人
香島七三郎
本年も相変ず御支援の
程御願ひ申し上げます

謹賀新年

一月一日

本年も相変ず御支援の
程御願ひ申し上げます

日本とアメリカ社

安曇 穂明

小沢 武雄

米国事務所

安曇 綾子

雪の日

片井 溪島子

ゆききの 陣子の穴も

急に 気にかかる

雪の 浅間おろし。

齒に音する 実の

こと志の紫蘇のつけもん。

油断な 一日一日を
たくさん喰べて

はやく 眠つては

さりげなく過ぐる
たまゆらの 暮ら志。

瓶に咲く

志ろい寒菊で

みちかい 夢路。

創立八十周年

おじい様から預金は三井

明るい窓口

三井銀行

日本證券だより

大和証券株式会社企画部
東京都千代田区大手町二の八

成長株の考え方

戦後という言葉が通用し

なくなつたのだそう、既
にもう世の中の一切は、平
時という事になつたわけか
と思ひます。

とにかく、日本の国力と
いいますか、経済力とい
いますか、そういうものが戦
後の変動から常態に復した
とすれば、誠におめでたい
ことで、戦後十年の国民の
努力が、ここに実を結んだ
とも申せるかと存じます。

さて、常態に復したとい
う日本の産業界、経済界を
今一度見渡してみますと、
年々生産は増加の一途を辿
り、貿易又年毎に増加の趨
勢にあり、誠に壯観とも申
せる情勢で、御同慶の至り
に存じます。日本の現在
の好景氣も、昔と違い、今
では世界のそれに緊密につ
ながるものでございますか
ら、いつの場合にも日本の
産業経済の問題を考えます
時は、世界の情勢と常に一
緒に考へて参らねばなりま

せん。

平時に復したという日本
の産業も、日に月に進歩変
転して行く世界のそれと決
して別個のものではなく、
今後益々変化進展の多い
ものと考えるのが妥当であ
らうと存じます。

例えば、化学の世界とか、
合成繊維の世界とか、寧ろ
今までのそれらより、更に
新しい世界の創造が繰り展
げられて行くような情勢で
ございます。

ここにこそ、それらに関
係する産業の株式が、成長
株として高く評価されてい
る所以があるのだと存じま
す。この限りに於て、これら
の成長株に疑いを持つとい
うのは、ないわけなのですが、
ただ私どもといたしまして
は、新しい分野の事業とい
うものは、それが軌道に乗
つて産業として成功するま
では、並々ならぬ努力苦
労が重ねられねばならない
こと、又、それまでには、な

お相当の時日を借さねばな
らぬという事を忘れてはな
らないという事です。成長
株、成長株とはやされて、
雷同的に飛び付き買ひをし
てみても、実際にそれらが
実を結んで、業績が飛躍的
に向上するといふまでには
一年なり二年なり、或はも
つと永い年月の経過を必要
とする場合も少なくないと
存じます。

せつかは日本人の国民
性の一つのように存じま
す。成長株だと飛び付いて
みても三ヶ月や半年で成果
の上るものではございませ
ない。株価もここまで買ひ
上げられて来てみれば、こ
の上の飛躍的な上昇は、よ
ほどの市場人気が好転でも
ない限り、そうそうは望ま
ない方が無難のように思ひ
ます。それよりは寧ろ人氣
の好転で、採算を無視して
まで上昇する様な場面でも
あれば、一応は売却に出て、
次の冷静に還る場面を待つ
という位の方がいいのでは
ないかと思つたりします。

1957年1月

日本とアメリカ

個人消息

▲市川義夫氏

本州製紙の重役市川義夫氏は、同社の常務取締役になり、それと共に同社静岡県富士工場の工場長として去る十二月赴任した。社宅は、静岡県富士市本市場三〇〇、尚東京留守宅は従前通りである。

▲小沢武雄氏帰る

昨年三月渡米した本社の小沢武雄氏は、アメリカ加州、行程二万哩、日系人の在住するところで行かないところはないという記録破りの自動車旅行をして、去る十二月廿三日、ノーストウエスト機で元気で帰国した。見聞記は何れ本誌上に掲載される。

▲川守田英二牧師

桑港日本人基督教会の牧師で、ヘブル詩歌の研究者として知られている川守田英二牧師は、その研究を出版するため、昨年九月来日中であつたが、その見返しもついたので、各地を旅行中であつたが去る十一月廿三日の日航機で帰米した。尚北加クラブでは、同氏の歓迎会を開くべく交渉したが、折り悪しく病氣入院中のため実現しなかつた。

▲東 善作氏

ウラニウム調査研究会

の東善作氏は、同氏が苦心

手にかけた鳥取県倉吉市の小鴨鉱山と熱水鉱床、それに人形峠の水成岩鉱床が当局に確認され、昨年十月、正力氏初め二百人の参列の下に開工鉦式が行はれた。

▲元吉光大氏

元正金銀行桑港支店長だつた元吉光大氏は、現在富士セロファン株式会社の取締役会長として活躍。

▲坂本正雄氏

元桑港新世界新聞の記者だつた坂本正雄氏は、壮光舎という印刷会社の取締役会長として、また「世界の日本」という雑誌を発行している。

▲海老名一雄氏長逝

寿舟郎のペンネームで米国人社会に広く知られた海老名一雄氏は、去る十二月十二日夜脳ガンのため死去。享年七十一才。桑港では新世界朝日新聞社の社長としても活躍した。

▲村井非物氏逝く

科学者で、ジャーナリストで非物のペンネームで有名だつた村井非物氏は去る十一月廿二日出血のためデンバー病院にて死去。享年七十七才。広島県出身。羅府では産業日報社の社長として活躍した。

▲倉田春三氏

元桑港領事館にいた倉田

春三氏は現在、最近クロー

ズ・アツプされて来た、農業労働者派米協議会の業務二課長として、日米に関係深い仕事をしている。尚令息静雄シヨージ君は、昨年八月より米国軍隊に入営、目下モントレーのホート・オードで学んでいる。

▲小川徳助氏

戦前バンクーバーの領事館に十年近く勤務し、同地方の生字引と称せられた小川徳助氏は、目下総理大臣秘書官室付として勤めている。同氏は、石井康、仲内憲治、根道、河崎一郎等の四代の領事につかえた人である。

▲榎井喜左衛門氏

新日米科学株式会社社長榎井一健氏は、今度一健を廃止して、本名喜左衛門に還ることになつた由。

▲柏原三郎氏

米国より帰国後、日本中学に奉職、廿年間勤め近年同校の教頭として活躍していたが、今回北米ロスアンゼルスの日米語学園並に日本芸術文化研究所より招聘をうけ、永住権を獲得して一家渡米することになった。

▲手代木禎二氏

滞米五ヶ月各地を廻り、視察に、研究に、また旧交を暖めつつあつた手代木禎二氏は、去る十月卅日の日航機で帰朝した。

▲松岡アキさん

元桑港日本クラブの松岡アキさんは、米軍接収の第一ホテルで会計をつとめていたが、今回第一ホテルが日本人の経営に移つたので止めて、しばらく郷里にあつたが最近上京、目下港区浜松町一ノ四明光社内に住居している。

▲安井都知事夫人逝く

東京都知事安井誠一郎氏夫人滋子さんは去る十二月十九日内出血のため死去、享年六十三才葬儀は廿二日青山斎場で行われたが、安井氏の人徳と、あらゆる方面に交際の広いこととで、斎場は空前の参列者で近來にない盛葬であつた。



愛児預金

今年から切やの預金



三菱銀行

紳士服仕立 外人間に大好評

米国関係者に特別割引致します
一度御来店下さい

スリースター・テラー

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57)三二五・三〇八

シヤトル名物

日本料理

天 勝

武井力蔵経営

520 Main Street,
Seattle, Wash. U.S.A.

天婦羅の店

松 風

是非御試食下さい

千代田区有楽町一ノ四
松川齒科医院下

映画輸出入

スター・フィルム

コーポレーション

代表取締役 徳江清太郎

東京都中央区銀座西五ノ五
電話(銀座57)五四四〇、六八五〇

公認切符代理店

留学生、家族、花嫁呼寄せ、訪問手続一切
シカゴ市ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所

千代田区 神保町一ノ五三
電話(29)五五一五、六〇〇二

所長 菅野 武雄



報道欄

▲羅府会 去る十一月九日羅府会では、江藤為治、南彌右衛門両氏の歓迎、及び手代木禎二、力丸又次、中山嘉子、池田順教の諸氏の歸朝歓迎、佐藤明治郎、柏原三郎両氏の送別等を兼ね、大手町永楽クラブで開催、盛会であつた。

▲北加クラブ 去る十二月五日北加クラブでは、来日中の宮本貞次氏夫妻、小園千浦夫妻の歓迎会を丸ノ内東洋軒で催した。

▲紺野義雄氏招待 リンパ療法法の権威紺野義雄氏は米国日系新聞協会の会員を、銀座のてんぐに招待し、種々懇談するところがあつた。

▲渡米・帰米の人々 昨年未だ来日し日本政府より勲四等に授けられた江藤為治氏は、去る十一月廿六日天皇陛下に拝謁の光栄に浴し、十二月五日の日航機で歸米した。

▲仲村権五郎氏 沖繩観光団の団長として来日したロスアンゼルスの中村権五郎氏は、十月十七日銀座らん月で歓送会があつて、廿一日の日航機で歸米した。

▲露木海蔵氏 みかん輸出組合の顧問で米国邦字新聞協会の会員であるニューカナデヤンの露木海蔵氏は、去る十一月下旬輸出組合の用件で渡加。

▲中山嘉子さん オハラ節の元祖、故中山晋平氏夫人嘉子さんは、渡米後米国仏教大学建設を援けて各地を廻り、昨年末歸国。米国関係の会合にも顔をみせて、すっかり米国関係者となつた。今年六月頃また渡米する。

▲山根太郎博士 経済学博士山根太郎氏は東京商大出身、ニューヨーク大学教授であるが、今回、ワシントンの國務省より非凡なる人物として米国永住権が与えられ、去る十二月五日の大阪商船のハワイ丸で渡米した。

▲佐藤 隆君 福島県の佐藤隆君は、両親と共に米国に永住権が認められ来る一月中旬のパンアメリカン機で渡米する。

▲山口吉久氏 山口シネコ常務取締役山口吉久氏は、米国における十六ミリ撮影機の視察研究のため、十一月廿四日の日航機で渡米した。

▲谷 盛規氏 前羅府副領事だつた谷盛規氏は、ウルガイ、モンテビデオの日本大使館に榮転し、家族同伴で去る十一月廿四日の日航機で赴任した。

▲安田修次郎氏 安田通商株式会社社長の安田修次郎氏は米国經由、中南米へ市場視察のため渡米した。

▲佐野 巖氏 宝生流能楽の家元佐野巖氏は、八月月に亘る全米の旅行を終えて去る十二月十八日の日航機で歸国した。

▲杉原軍造氏 太平洋貿易株式会社社長杉原軍造氏は、野田醬油株式会社常務取締役高梨小一郎氏と共に、十一月二日の日航機で渡米した。

▲早川雪州氏 早川雪州氏はコロンビア映画デヴィット・リーン監督の「クワイ河にかかる橋」

に出演のため、大川平八郎氏らと共に、ロケ地セイロン島へ去る十一月十五日出発。

▲本山義誠師 元ガールドループの開教師として米国日系人社会に知られた本山義誠師は、江藤為治出迎へのため上京、同氏の叙職式に参列した。

▲宮本貞次氏 来日中の宮本貞次夫妻は九月より十月まで、郷里和歌山に温泉生活を楽しんで、十月下旬上京、目下令弟宮本國彦氏宅に滞在中。

▲吉原正一氏 戦後歸国した吉原正一氏は目下大日工業株式会社取締役として活躍している。

第45回増金付

明星定期預金

★第一銀行

ASIA TRAVEL BUAREU

国際航空輸送協会
太平洋船客同盟 公認代理店
航空機・船舶切符発売

迅速な渡航手続
留学生、呼寄せ、市民権回復等
祖國訪問、又は渡米の際には
是非弊社に御相談下さい

米国羅府市東一街三〇一
電話(MI) 四六五七番

橋本 藤明治郎
佐藤 明治郎
本 亨三郎
神奈川県葉山堀内(電葉山三五)
日本事務局 小暮祥夫

PHONE: MI-4657

301 E. 1ST ST., LOS ANGELES 12, CALIF.

アジア旅行社

米国へ旅行する人は
サンフランシスコの
草野ホテル

を御利用下さい。

◇日本から汽船の入
港毎に係員が出張
し、飛行場から
お電話を下されば
直ちに迎えに参
ります。

草野ホテル分館
エデーホテル
桑港エデー街一四三〇
電話ウオーナツ
一〇一六五

館主 草野安太郎

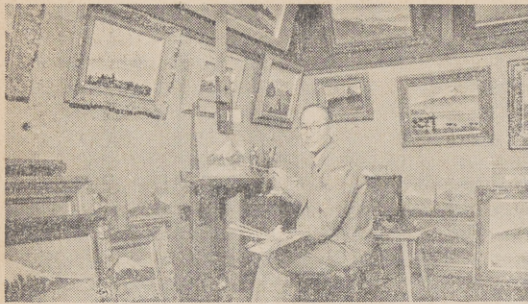
1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel

精魂を傾けて廿数年

富士を描いて今や日本一 本誌表紙画の龍駿介画伯

龍駿介画伯は、日本の精随秀峰富嶽を描いて既に廿数年、ひたすらに精魂を傾けて、神韻漂渺たる雲山を描写し、今や富士を描いて日本一、画壇に牢固たる地位を築いている人であるが、戦後画伯は九州に旅行し、折柄、長崎県下、九十九島平戸、五島列島を結ぶ大風景を発見し、爾来、現地景勝を探索し、ついで同地域



に對して、国立公園の指定を受けんとする一念発起、志を同じうする現地の有力者と力を協はせて、これが運動に没頭すること六年、一昨年ついにその目的を達し、『西海国立公園』の誕生を見るに至つて、現地の人々より絶讃と感謝を受けた。昨年画伯はこの業を終へて帰京、再度畢生の事業たる富士の描写に挺身しているが、昨年十月は丸ノ内工業俱樂部と日本橋俱樂部とには銀、更に十二月で二回座画廊で個人展を開き多大の成功を収めている。

画伯の後援者は、

画伯後援会の会長高石真五郎氏を初め、元日銀総裁石井光雄、元法相岩田宙造、本田親男、千葉三郎、太田正孝、河合彌八、高田元三郎、立花盛枝、田村剛、園田直

中島太郎、山田五良、後藤達也、岸衛、島津忠重、下村海南、平沼亮三、平山孝、砂田重政、その他多数で、既に昭和十年、天覧を賜、各宮家のお買い上げ、また各方面の名士による買上の上、世界各國の元主に贈られたもの十数点に達している。昨年は日本青年商工会議所会頭森下泰若氏により、画伯の絵がニュージールランドの同会頭ラフスミス氏へ贈呈されている。

本誌表紙の画題は『朝やけの富士』と称するもの。雄渾限りない筆致である。

日米結婚一東

▲小室麗子さん結婚

秋田市の小室麗子さんは加州イーグルウッドのチャールズ・メチエツト氏と東京米國大使館で結婚、去る十二月八日のノースウエスト機で渡米。

▲前田喜美子さん結婚

長崎県壱岐郡の前田喜美子さんは、横浜米國領事館で加州サンデーゴのジェームス・デイアー氏と結婚、十二月廿七日日パンアメリカン機で渡米。

▲高橋猛氏結婚

加州サンフアンナンドの高橋猛氏は日本の娘さんと結婚のため来日、去る十一月六日大阪の富田いつさんと結婚、十二月廿一日のノースウエスト機で新夫人同伴渡米した。

▲前田実氏結婚

ロスアンゼルスの前田実氏は去る十二月十七日千葉市の藤代栄子さんと結婚、来る一月中旬帰米の予定。

市民権回復の人々

▲赤坂伊久男君

福島県伊達郡赤坂伊久男君は去る十一月東京米國大使館より市民権回復の吉報を得て十二月末日のノースウエスト機で廿年振りで帰米した。

▲松田一郎君

ロセアンゼルス生れの松田一郎君は、戦前勉学のため来日、入隊等で市民権を失つていたが、昨年未請願が認められて米市民権を回復し大阪商船で十五年振りで帰米した。

日米同花嫁家政科

(現代女性の知らねばならぬ最新幼児 LC 幼稚園 (洋式の習慣語学は幼) 少から)

学院長

木崎都代子先生

顧問 安井都知事夫人 植原悦二郎夫人 其他

法人 学校

レイニス洋裁學院

東京都港区青山二丁目電話(40)二五二六 (卒業生の結婚媒介を致します。御遠慮なく御申込み下さい。)

夜の東京のお遊び
CASINO TOKYO

東京で
一番豪華な
キャバレー劇場

★東京美人200名の
リファインされた
サービス

★官能美のヌードショウ
★モダン・ミュージック
★ワンドフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー
カジノ・トウキョー
東京新橋土橋際
電話 (59) 1530・4528

日米友好推進運動について 本誌基礎賛助員

本誌が『日本とアメリカ』に復刊して、これを機に誤まれる民主主義や、反米的空気を是正して、正常なる日米協力の線に近づけるべく『日米友好推進運動』を計画するに当つて、この運動をスムーズに運ばせるべく左の方々が基礎賛助員として、蔭に陽に一方ならぬ御尽力下さつてゐることは本誌として感激に堪えない所である。

左の一文は本社安曇社長を推薦する一文である。

日米友好推進について

日本は精神的にも、経済的にも、自由国家としての国力養生にはアメリカとの協力が最も大切で、その友好推進が国際的に要請されているにも拘らず、現状はこれに反するような傾向が昂まり、まことに遺憾に堪えないところであつて、かくては日本の前途を誤ることにものなるを存じます。友人安曇穂明君は日米両国で廿数年間、週間や月刊を発行し、日米両国の友好保持のために努力してきた真面目な人士ですが、今回その主宰す

る『日米時代』を往年米国で発行していた月刊『日本とアメリカ』に還元し、米国にも事務所を設け、日米両国の発行を充実して両国の理解を深め、一層日米友好推進のために努めたいといふこととありますので、われら友人もこの舉に賛し、この運動をスムーズに運ばせるべく後援することになりました。

貴台の御賛同と御支援を切望する次第です。

日米協会長 小松 隆
衆議院議員 三木 武夫
衆議院議員 松田竹千代
衆議院議員 松本 滝蔵
参議院議員 野村吉三郎
参議院議員 笹森 順造
三菱石油株 式会社社長 竹内 俊一
衆議院議員 植原悦二郎
東京都知事 安井誠一郎 (ABC順)

御詫び

毎号御詫びばかりしていて恐縮であります。本号にも御寄稿を願つたうち、どうしても編集都合がつかかねて次号へ廻はさざるを得なくなつた方々に對して深く御詫び申上げます。

編集というもの、浮世と同じように、実にまゝならぬもので、編集者としては実に辛いことですが、切に御了承御願ひ致します。

茲に御芳名を載せて御詫びの御挨拶と致します。

増田甲子七 山浦 貫一
後藤 達也 湯浅 八郎
笹森 順造 翁 久元
中村 嘉寿 内田 睦融
浅海 吾市 遠藤 千之
板橋 並治 平 唐人
四至本八郎 立川直三郎
小崎 道雄 徳川 夢声
頼母木真六 米山 墨村
石井 柏亭 伊藤 七司
乾 精末 山下 草園
井上 勇 長松 宗一
永田 調 細野 軍治
木下 乙市 石井 康
大谷 利助 湯川 汝勲
小川 龜壺 増野 隼熊
武藤 省吾 大塚 魚夫
田口利吉郎
外無名氏三名(順序不同)

編集後記

新年号には、前に御客稿を願つた沖繩問題や、日ソ問題の原稿があるので、それを全部掲載した。

沖繩問題は、解決された問題ではない。依然としてくすぶつてゐる問題である。それは砂川問題も同様である。アメリカに

駐留して貰つてゐる以上、色々ごたごたの起るのは当然であるが、しかし、われ／＼はそれを反米に盛り上げないだけの良識を持ちたいものである。

この号では、短期労働者の問題と、昨年起つた難民移民の不幸な脱走事件について、アメリカの各方面からの意見を伺つてみた。これは現地の貴い声である。本誌はこのアメリカの声を日本の各地関係方面に伝へ、以て今後の参考となるように願つてゐる。

廿周年記念復刊号は発刊以来大変な好評で、こちらの方がてれる位。有難いことである。世の中に雑誌の数は何千あるか知らないが、このやうな特異な存在もあつていいと思う。われわれの念願は、何んとかして日米関係をこの上とも友好推進に力を致し、共に幸福に生きることである。日本の不幸はアメリカと喧嘩することである。

本誌の編集は小沢、安曇の共同編集であるが、その小沢が昨年十月月振りで米国から帰国した。今年からは彼れの編集努力によるものが現われる筈である。十ヶ月の滞米旅行は、新しい米国の姿を本誌によつてお伝えすることが出来ると思う。

『日本とアメリカ』には出来るだけ、人事消息に力を入れるよ

うにとの希望が各方面にある。本号にはこの方面の紙数なく、不満なものであるが本誌は『日本とアメリカ』となつても、これを等閑に附すつもりは毛頭ないのみならず、それを今後本誌の特徴にする考へて進んでゐるので、目下計画の準備なり次第、一層完備した報道網によつてこの方面の充実を期する考へであるから御期待を願ひたい。

本誌に對して続々と色々編集上の御注意や、希望が集まつてゐる。これは本誌というよりも、日米関係に如何に関心が深いかを物語るもので、なんとも心強い限りである。それと共に本誌の使命の重大さを痛感せずにはおられない。

(穂)

日本とアメリカ	
昭和三十一年一月 新年号	
(日米時代改題)	
昭和三十一年十二月一日印刷	
昭和三十一年一月一日發行	
編集者	等々力利明
發行人	安曇穂明
編集所	日本とアメリカ力社
東京都中央区	銀座西五ノ五 秀吉ビル
電話銀座部	〇七 番
振替東京	六八二八番
定価	内地 一円 九角
	米 二九 年 七 弗
	(但し送料共)

謹賀新年



都ホテル

星崎シゲ

羅府小東京の中心

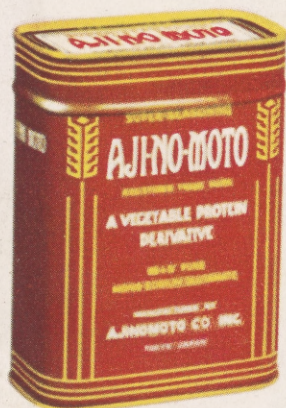
米国邦人経営最大のホテル

日本、布哇、全米行き飛行機、汽船等の切符
御申込次第親切に取扱致します。

ロサンゼルス市東一街二五八
電話 MI — 九五八一

NIPPON & AMERICA
Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo Japan

*Brings out natural
food flavors!*



Excellent in all
Soups, Dressings,
Stews, Egg Dishes,
Creamed Dishes,
Gravies, Sauces, &
Casserole Dishes.

SUPER-SEASONING

AJI-NO-MOTO [®]

Home Office

7, 1-chome, Takara-cho, Chuo-ku, TOKYO, JAPAN.

Cable Address: "AJINOMOTO TOKYO "

Los Angeles Office

124 South San Pedro Street, Los Angeles 12,
Calif., U.S.A. Tel: MA 9-2576

日 米 時 代 改 題

日本とアメリカ

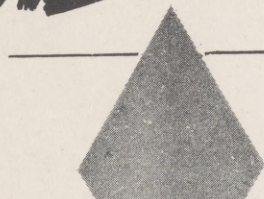
NIPPON & AMERICA

昭和三十三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十三年一月一日発行(毎月一回)日発行
第十卷第十二号(通巻 第一一五号)

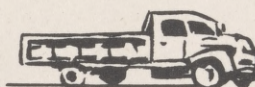


2 月 号

合理化は
石油によつて



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル



三菱石油

産業の原動力

製鉄・造船・船渠・化成品・肥料

NKK

日本鋼管

川崎製鉄所
鶴見電氣製鉄所
富山渇電氣製鉄所
新子安肥料製造船渠
炉材見野造船所
鶴浅野造船所



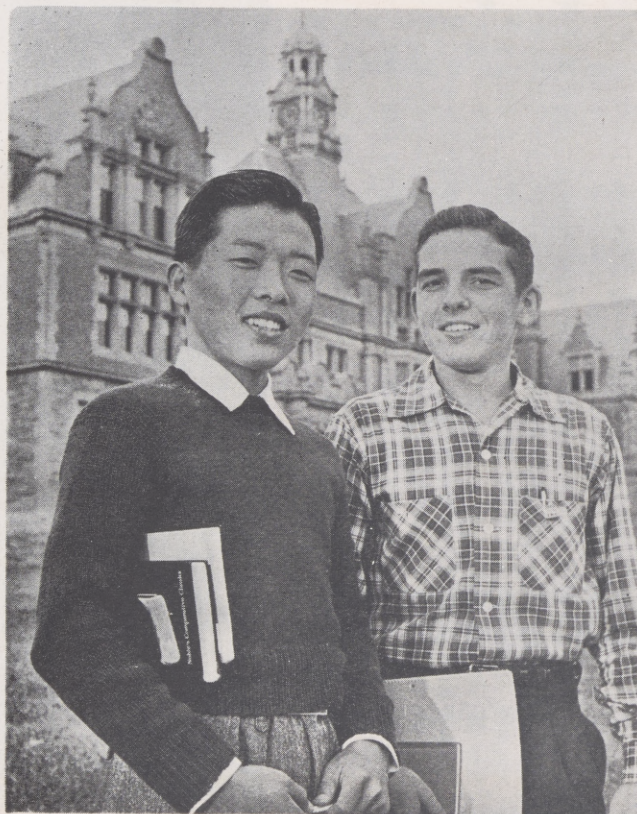
社長 河田 重

本社 東京・丸の内・1の10

セントポール市と長崎市の結婚



アメリカのセントポール市と日本の長崎市とが、芽出度く結婚した。そこで田川長崎市長が結婚したセントポール市を訪れた。結婚ホヤホヤの両市の代表者の嬉しい会合風景。向つて左より、フランク・デ・マーシテック市局長。田川長崎市長、セントポール冬のカーニバル、雪の女王メリー・リー・スワンソン嬢、ジョセフ・デイロン、セントポール市長、及びノースウエスト副社長ゴードン・ペーン氏。(本誌記事参照)



日米を結ぶ将来のホープ

山口県岩国生れの飯田健一君(十七才)は、一八四二年中浜万次郎が学んだマサチューセッツ州、フアイアーヘブンのハイススクールに留学しているが、同校では、万次郎以来一四四年目に二人目の日本人の留学生だというので大人気。「ケンニイ」の愛称で呼ばれている。健一君は万次郎の伝記を読み、将来日米親善のために働こうと、希望を述べている。彼れはこゝにきて沢山なフレンドを得たが、同市にドラツスグ、ストアを営むアーセース・ダニューヴァルの息子デニス君とはクラスメートで特に親しい。こうした友情こそ、日米の将来を堅く結ぶ基であらう。



御題「ともしび」の歌会始の儀

新春恒例の「歌会始」の儀が去る一月十一日皇居表西の間で行われたが、本年は米婦人ルシール・ニクソン夫人が外人として始めて入選し話題をまいた。今年は、よせられた歌数一万二千九百三十八通、内外邦人二百九通、外国人は百三十通、それに点字によるもの五十九首と、これも「神武以来」のレコード。そのうち入選歌は、たつた十五首であるから、如何にむづかしいかと分る。在外邦人関係では、ロスアンゼルスの小川英美子さんが美事入選し、本年は、ニクソン夫人と共に歌会出席のため訪日した。

ニクソン夫人の歌

あこがれのうるわしき日本法隆寺

ひるのみあかしいつまたとはむ

小川文子さんの歌

日本にむかう船の灯波にてり

こひしきものか留まりをれば

写真上「歌会始」の儀の模様。下ニクソン夫人。



日・本・と・ア・メ・リ・カ・目 次

日本とアメリカ二月号目次

口 繪

- ◆長崎と米国セントルイス市の結婚……………
 ◆日本の留学生……………
 ◆御題「ともしびの」歌会始の儀。入選のニクソン夫人……………

日ソ国交回復後に来るもの——日米関係はどうなる

- ▲日米関係は不変……………笹森順造 6
 ▲巻き込まれぬ様……………内田睦融 6
 ▲彼等を知る事……………中村嘉寿 7
 ▲共産党を恐れずに……………翁久允 7
 ▲油断を許さない……………小崎道雄 7
 ▲米国の真実を知らせよ……………頼母木真六 7
 ▲巾の広い外交で……………木下乙市 7
 ▲ソ連の実態を直視して……………立川直三郎 8
 ▲協力は彼等反省の上に……………板橋並治 8
 ▲水の入らぬ様……………山浦貫一 8
 ▲日米親善が基調……………増田甲子七 8
 ▲打算でない協力……………湯浅八郎 8
 ▲日ソ回復は憂鬱……………遠藤千之 8
 ▲日米関係は変化なし……………大谷利助 9
 ▲論争して実態を掴め……………米山墨村 9
 ▲日米関係は変らず……………小川亀重 9
 ▲主と従への区別……………徳川夢声 9
 ▲大国民の態度……………▲世界制覇……………▲国交回復は結構……………▲神経質になるな……………▲中産階級の増加……………▲日ソ関係と日米関係……………▲甘い考へは禁物……………▲日本の立場を内外に徹底……………▲日米関係は英米同様……………▲日本が無防備だから……………▲極東の平和……………▲民生の安定が第一……………▲民主主義の国として……………▲共産化の心配なし……………▲各国と仲よく……………▲一層兄弟つき合……………▲信頼と誠実を以て……………

日 米 遊 俠 伝 (小説) 二回目

北林透馬 18

- ▲長崎とセントポールの結婚……………木下乙市 12
 ▲「彦さん」……………遠藤千之 12
 ▲日本政界の米国関係者……………藤岡紫朗 13
 ▲新内閣と日米関係……………安曇穂明 15
 ▲戦後の日本の姿……………石井柏亭 15
 ▲神武以来……………
 ▲観光ニュース……………
 ▲報道欄 (米国の部)……………
 ▲知米派の意見……………
 ▲報道欄 (日本の部)……………
 ▲アナウンスメント……………
 ▲難民移民の一課題……………
 ▲人事往来……………
 ▲編集後記……………
 ▲日米ソを米国はどうみる……………
 ▲文化交流のむづかしさ……………
 ▲ローマ字と反米思想……………
 ▲日ソと日米関係……………
 ▲米国進出の銀行・商社……………
 ▲ハワイ移民史……………
 ▲個人消息……………

日ソ國交復活後に來るもの

日米關係はごうなる

日ソ國交は復活した。そして今やその正常化が、今後の大きな課題となつてきた。

日本からは門脇外務次官が初代駐ソ大使に決定し、ソ連からは副首相の位置にある大ものテボシヤン氏が来任した。大使館の人員数で去る一月中旬、既に相方に意見の相違をきたしたことがあつた。日本では三、四十人を望んでいるのに對してソ連ではその倍近くの人員を要求していた。これらの動きの中には、既にソ連の意図が那邊にあるかが覗かれるわけである。

つまり日本としては今後の治安対策についてその強化が必要とされ、謀略工作に充分の監視が必要とされてくるわけである。戦前の軍国時代、警察時代でも相当悩まされたのであるから、いまのような、与へられた、ひ弱い民主主義の日本では、一体どうなるであらうか。

これに對して少しも心配することはない、という樂觀論者もあるし非常に憂えている人もあるわけである。あれだけ民主主義の発達しているアメリカにして、あれだけ共産主義に對しては厳しい対策を講じているのである。それに比べて日本はどうであらうか。こんな十二才の民主主義のところへ野放しに彼らの工作が始まるとしたら日米間

に決してプラスにはならないだろう。というのが常識である。

日本が民主主義を守り通すにしてもその困難はなみ大低ではない。その覚悟が日本国民に出来ているかどうか。多数国民は案外ボンヤリしているのではないだろうか。そんな気がしてならないのである。アメリカの心配もそこにあるのではないか。

アメリカでは、日ソ國交復活は止むを得ないとみているようだが、外交的勞勢と、国内的の態勢が一致していない今日、果してソ連の活発な共産活動に耐えられるかどうか。更に日中國交復活の促進をはかり、日米離間に努力するソ連活動の結果、

日米關係は不變

参議員 笹森順造

日ソ國交復活によつて日米關係は従前と変わるものとは考えません。日本は戦後はつづき民主主義國家となりましたが、共産主義國家となつたのでありません。又日ソ國交復活で日本が共産主義國家となるのでもありません。日本は依然として民主主義國家であるから、民主主義國家たる米國と根本の政治理念を共通にしていますので、日米兩國の親善關係は従来通りに続く

日米關係が悪化するのではない。か。そういうことがアメリカの心配であるようだ。だからアメリカとしては、日ソ國交は止むを得ないが、その結果、日本に親ソ、親中共への道が開かれ、日米間の協力が薄れる可能性の増大と、防衛増強が弱まるのではないかということ、失望の色おおいがたい、というのが、アメリカの観かたである。

そこで本誌としては、日ソ國交復活後にくるものとして本号でも更に多くの方々より寄稿を得て編集してみた。読まれる人はおのづからここより結論を得られるのではないかと思う。

と思います。更に一步を進めて國家の存立と安全の確保の点に於て日米は一致点を見出して親善共同關係を持続して来ました。この点は今後も変わらないと思います。又ソ連は中ソ條約でも日本を仮想敵國としていないと云うからには、日本の安全が確保される事はソ連も歓迎すべき道理だと思います。日本は國交が正常化していない國々と速かに修交條約を結び、經濟、文化

の交流をはかるべきものと思います。日本は世界のあらゆる國々と修交條約を結ぶ事と、米國からも又外の國からも制肘されるべきではなく、日本の自主的立場が尊重されるべきだと思ひます。この点は米國側も充分に理解し歓迎すべきと思ひます。

國民は独歩へ

内田 昶融

日ソ國交の復活は来るべき時が來たのだと言つてしまえば何でもないが是に至るまでは相當の迂余曲折あり容易ならぬ手間が掛つたが、兎に角結構な事である。勿論日ソ兩國は國土の地理的位置、物資の貿易等の点から、決して永く別在し得べきではないが、只警戒すべきことは我日本主義の精神と國民の思想の傾向上、全く相容れないソ連の共産主義の流入傳播である。

勿論獨立は孤立ではないから國際的提携は必要であるが、彼に巻き込まれないようにせねばならぬ、それに日ソの國交開始によつて今迄日米間の國交友情が傷けられないように氣をつけねばならぬ。勿論余りに米國にたより過ぎる事は考えものだ。けれども敗戦の跡始末までも米國に頼るという事は、國辱である。國家の獨立と共に、國民は独歩する覚悟が必要と思ふ。

彼我を知る事

中村嘉壽

今の儘では日米は増々離反します。宣伝外交はソ連が上手で米国は下手です。ソ連人は東洋人のサイコロデーや習慣を知るからの事です。我国は好むと好まざるにかかわらず、米国との絆は断ち切れぬ因縁ですがアメリカが日本人の習慣と伝統とを尊敬し、日本人の心理状態を深く研究して、我等の協力を求むべきだと私は常に米国人に言つて聞かせます。具体的に言へば米国人は要求せねば与えず日本人は物欲しそうな顔をせず、先方が当方の意を察知して我の欲する物を与えられた時に真に感謝するのです。米国には大して必要もなさそうな沖繩や小笠原を占領して日本人の不快を買ひ生活に不自由を感じしめているなど、愚の骨頂です。満洲、朝鮮、台湾を還せとは言わぬが、米国が範をたれて、ソ連にも千島樺太を還させる様にし、精神的に日本を解放して屈辱感を拭い去らしむれば、タウンゼンドハリスやペルリが日本に對した時の様に我國民は勤めて昔に歸り、心のどん底から親米的になること請合いです。米国が独立

共産化を恐れずに

高志人社長

翁久允

日本の共産化を恐れているだけではどうにもならない。共産化を云うことは共産化しなければならぬ国内事情がそうさせるのであつて、米国のやうに共産化しなくてもよい国民生活にはそんな心配がない。米国ではコミニストと云うものは一種の「詩人」のようなものだ。高い理想としてゐる學問的に思想的に扱われている。日本には高い詩人もなく理想もないから、共産主義同様俳句が川柳ぐらいな程度で国民にしみ込んでゐる。同様俳句を第二芸術だと云う様に第一芸術的な論議が共産党に談ぜられる様になつても構はないが、その第一芸術と云つ

ぬ事が今日の離反傾向にありません。単純で卒直な米国人にはドシドシ言論で争つて納得さすべきです。それをなさぬ日本人に落度があります。新憲法を押しつけられたのも米国を知る者を排して、彼等と折衝した結果であることを見覚えねばなりません。対米関係には知米者を登用す可き事を切に勧告します。

故治大学総長

その支援を期待するがと云つて共産国と国交断絶ということとは片チンパのような氣もちがする。共産主義をただ恐れているだけでは日本は立つていかなない。ソ連の研究はこれから米国以上になされねばならぬ。食わず嫌ひは一番いけない。

油断を許さない

小崎道雄

日本は米国とは日本の開国以來特別の関係で、日米関係は外交の主柱となるべき国と思う。今迄問題もあつたが現下の日米関係は歴史上最善と思う。之に反し日ソ関係は去る大戦に際し条約を無視して日本を攻撃、千島、カラフトを占領し、日本人多数を殺し又捕える等、全く人道上許すべからざる暴挙をなしたことを忘れてはならぬ。日ソ国交復活しても決して油断を許さない国柄であることはこの度のハンガリーでも明白である。

従つて日本人は米国との親善に尽すと共にソ連に對しては慎重、冷静に国交の整調を計るべきと思う。(靈南坂教会牧師)

米国の眞実を知らせよ

頼母木真六

質問の中でいわれている通り

共産主義宣伝は今後相当活潑に行われるとみるべきです。問題は寧ろ、日本國民の良識と民生の安定にかかつてゐる。いたずらに共産主義宣伝を恐れる前に、日本民族意識をとり戻して、如何なる宣伝にも堪え得る強靱な判断力の培養を図り、民生向上に對する政治の不斷の努力と誠意とが先ず要求されよう。それと同時に眞実のアメリカを知らせる善意の努力と活動がもつともつと盛にならなければ、巧妙なソ連の宣伝技術には立ち向えないのではなからうか。

幅の廣い外交で

木下乙市

日米防衛協定は日本の外交的基本であり、東南アとの協力は繁榮の基であり、アジア、アフリカとの協調は新日本の背骨であります。ソ連國諸國との友交も望ましい事です。米と兄弟分だからといつて、ソ連と争わねばならぬ事はない。そう云う巾の廣い外交でありたい。

ところでソ連式又は中共式政体を歓迎する者は反米をあおる事は許せない事です。しかし親ソ者も今度のハンガリー人虐殺事件で眼が覺めたであらうと思ふ。日本がハンガリーの様になる事を望む日本人は一人も居まいと思ひます。

ソ連の実態を直視して

立川直三郎

日ソの国交復活は誠に慶ばしい事なので若し領土の問題其の他が、直に我國民の納得し得る確乎たる条件が具備するならば一日も早く平和条約の締結を望むものである。併し戦前戦後を通じてソ連の対外政策は何一つ人類の幸福と世界平和に貢獻せる事を認め得ざるのみならず、現在彼等が中近東諸国に対する非人道的行為は真ににくみても余りあるものがある。か様な国との国交の復活に対しては我が

協力は彼我反省の上に

防共は凡て国内政策

板橋並治

日ソ国交復活が、今回のような経緯と形式で行われたことには、後味の悪いものを感じざるを得ぬが、出来上つた以上、それを如何に有利に生かして行くかが最も重要な問題だ。

ソ連の世界政策から見て日米離間と日本の中立化政策を押しすすめて来ることは明かであり、また斯る政策を実現するためには手段をえらばぬ国柄であ

ることも、歴史的事実が証明している。以上の点を頭に入れて、日米関係は従来の線に沿い更に強化して行くべきだ。それには、米國政府が日本の國民感情を刺戟するようないやうな方を極力さくべきだ。また日本政府も対米追従外交と云うような印象を國民に興えぬよう、現実即した自主外交を行うべきだ。

水の入らぬよう

山浦貫一

日ソ国交復活は正常の姿に於てなされず、このために日米関係に水の入ることあらば日本の不幸これに越すことなし。くれぐれも注意を要す。

日米親善が基調

増田甲子七

日本の外交は日米親善を基調とするべきものと信じます。どつちつかずの態度をとつて平和と自由と繁榮とを喪つてはいけません。

打算でない協力

湯淺八郎

日ソ国交が復活したからと云つて直ちに日本が赤化するとは思いませんが、もつと日本人がソ連の真相と真意を理解し認識する必要がある。日米の關係はソ連に対抗する必要から

友交を深めなければならないことも疑のない処だがこれは日本の国内政策がしつかりして居さえすれば問題ではない。國の政治を行うものが政争を事とし喰うに職なく住むに家のない人の多い現状を改善するような政策を実施し得ないようでは、生産性も防ぎ得ないだろう。

日ソ關係は憂鬱

遠藤千之

外交家でも政治家でもない私にはこういふむずかしい問題にはわからない。けれども、ヤルタ協定やポツダム宣言をあくまでたてにとつて宣戦も布告しない日本の人達を十年余も苦役させているソ連、スターリンの死屍に鞭つソ連、日本にコビンのようなソ連、而も松本、河野、重光、鳩山などの日本の全力あげた外交家、政治家をハボマイ、シ

日米關係
変化なし

大谷利助

國際情勢が特殊な変化のない限り、日本の外交方針が現在のままなら、今度の不満足極まる日ソ国交復活で、日本と米國の關係に変わりがあるとは思はれません。

将来日本の人口が国内にはいりきれない程増加したら、放棄した戦争をまた捨いあげる必要にせまつて、その内容が充実するといふような機会が来たら、何かの拍子で共產党が天下をとるようなことになつたら。

そんな時代のことまでここでは言わないでもいいでしょう。

論争して実態を掴め

米 山 墨 村

日ソ国交復活で忽ち日本が赤化するだろうと憂慮する人も多いが、仏教が伝来して神道派が反対し、基督教が東漸して在来の仏教徒が反抗したが、日本人は何れも咀嚼消化して日本の仏教日本的基督教にしてしまつた如く、或いは米国で人民資本主義化した如く、日本では日本的社會主義化するだろうから赤化の被害はなからうと云う説もある。喰わず嫌いで恐れてばか

り居るより、寧ろ喰わせて如何に消化するかを試みるも必要であらう。米国でも極力赤化を阻止すべく努力中であるが、滔々たる情勢には抗し難く何時の間にか人民資本主義化しつつある状態だ。然し無条件で受容するには及ばぬ。ケン／＼ゴウ／＼甲論乙駁して実体を掴むことができるのだ。充分論争させるがよいと思います。

(国際平和産業会々長)

日米関係は不変

小 川 亀 重

日ソ国交復活と日米関係の今後の見通しについては短文の爲に意をつくす事が出来ないの、最初に結論から云えば私は現段階に於けるよりも悪くはならないと思つてゐる。

共產主義を恐れる思想的の傾向は、同時に新しがり屋が左傾したり容共的に傾いて行くのと本質的には変つていないと思ふ。今頃の若い世代の者は特にそうした傾きをもつてゐるが、

相当の年配の人々の中には敗戦後魂を失つた様な自信力の欠乏した者も相当にある。信念にふらつきを出したところにはソビエツト式の宣伝は入り易い。子供に直接教育してゐる教職員の

中へ浸透してゐる容共思想は現在既に相当のものだから、ソ連と国交を開いて文化の交流を促進するとどうなるかと云う悲観的の見方もあり得るが、之はイデオロギーで一国家の形態を支

配しようとするればそこには必ず強制が伴い、全体主義的の圧力が加わつて来るものである。

人類が自由を求めていることは本質的に云つて他の圧力が開放されることを望んでいるからである。マルクス、レーニン主義は今も時代遅れで、時の力がソ連の国民自体を睨めさせて来るだろう。

我日本民族は政治、経済的困難に揉まれて始めて我を取り戻し、自信力をかちとる素質をもつてゐる。ソ連の離間策が仮に伸びても日米間の外交上には影響はないと信ずるものである。(フリスコ・ラバトリ社社長)

主と従の區別

徳 川 夢 声

日米関係を主として日ソ関係を従とする。至極当り前ですがこれ以外に道はないでしょう。

大国民の襟度

法学博士

乾 精 末

一、米国の条約或いは取極等で非常に片務的と思わるものはその訂正を交渉する事。

二、出来ないものは忍んで履行する事。

三、米国の出方を常に善意に解釈する様心がける事。

四、国際連合の忠実なる一員と

なりその方針に従い之を支持する事。

① 取立てて民族主義とか反植民地主義とかの旗色を出さぬ事。

② かくすれば結局米国の協力者となる事と思う。

世界制覇は變らず

浅 海 吾 市

ソ連はスターリンからブルガーニンに移つても、帝政から共產に衣更にしても一貫している一本の筋がある。それは世界制覇であつて其意慾は第二世界戦争後特に強化されたと思われ。今や其前進を効果的に阻止し得るのはアメリカ及び其協力のみである。アメリカからその友邦を隔離する事に成功すれば、勝利は半ば我物と思つて居ると想像される。極東に設ける此意味の対照は我日本なる事は明白。

目的達成のためには先ず国交回復、現存左翼団体を足場として、日本の思想的三十八度線を徐々に右方に推進して来ると思われる。或程度之に成功すれば残る抵抗分子はハンガリーの例の様武力によつても破壊するといふことになるかも知れぬ。対策の中特に望ましいのは、近來顕著化した貧富の差を可及

的速かに縮小して左右中間層の厚味を増大することであると思ふ。

国交回復は結構

石 井 康

日米関係を真に健全なものにすることが我国外交の基礎であることに異存のあるものはないと思ひます。

日ソ国交が回復したことは誠に結構なことです。これで日米関係或は国内治安に影響があると考える程には日本を卑下して見てはいません。(辯護士)

神経質になるな

石 井 柏 亭

日ソ国交は復活してもソ連に対する不信は欧米諸国と同じく日本国内にも相当強いと思われるので、共產化は思う様は行われまいと見ます。日米関係に就てそう神経質に心配するに及びますまい。(画家)

中産階級の増加

後 藤 達 也

日米国交の親善推進と対ソ関係は中産階級の国民の増加する事に力を尽せば共產化は左程心配なく、内容的に堅実なる国家となる事必然と考えます。(日本ナショナル金銭登録機株式会社副社長)

日ソ国交復活と

日米関係

大塚 漁夫

日ソ国交が復活したからとて、直ちに日米関係に影響したり、阻害されたりすると私は思わない。純朴な地方農民などは、対ソ連対共産主義に関し滅多に意見は吐かないが、之れは物言えば唇寒し秋の風、日共輩の反感を買ひ暴言などを受けることの愚を知るからで、胸裡には立派な対米ソ親を蔵してゐる。終戦後既に十一年今や日本人の大部分は米國を理解し、敗戦日本の今日あるは偏に米國に負う處で万一ソ連に侵略されたらどんな姿になつたらうと戦慄を禁ぜぬ者は私ばかりではない。幸にソ連

甘い考へは禁物

武藤 省吾

問題は極めて大きいが回答は極めて簡単です。日本には昔から「アブ蜂とらず」とか「二股コウヤク」と云う俗語があります。小賢かしく立ち廻ることの結果はアブもとれず蜂も逃がす事とならう。ソ連の対日開戦から今日に至るまでの事実や、最

共産國の餌食とならず安穩に居られるのは、米軍が沖縄其他の占拠基地に駐留し、軍人と物資とを以て日本を援助防衛して呉れる為めなるを了解するに至つた。仮令日共黨などがソ連の指金で沖縄其他の米軍基地を種に反感苦肉を策謀するも、ソ連共産主義は最近の中東東歐に於ける暴動と民族解放運動とに於て其の馬脚と限界とを展示した。親米か親ソか日本人以て去就を決すべく殊にスエズ問題に対処した米國の中正な態度は向米の将来を約束せしむるに足るもの安曇さん以て如何？

近のハンガリア問題をみればソ連の対日政策が何であるかは明白なこと、多くの國民の考えの甘さがどこかしくなる。米ソ両陣營の上にあぐらをかいて平和の夢をむさぼらうなどと考えることは余りにも愚かしい。何よりも恐れられるのは米國の対

日政策の変転だ。米國だつて日本の我まをどこまで許すだらうか、何も空威張りや見栄を張ることはない、日本の經濟が如何に米國に依存しているかの実体を見れば米國に頼つくような行動なり政策なりは憤しむべきだ求めて敵を作る必要はないが日米の良き關係を持続するには日本國民がもう一度真剣に考え直す以外に道はなからう。

(羅府新報東京支局長)

日本の立場を内外に徹底

細野 軍治

日本はソ連との國交を再開すると共に自由陣營に属して居ることを内外に徹底すべきである。対米關係の再檢討論も起ると思うがサンフランシスコ体制の日ソ平和条約が出来るまでは堅持すべきであると思う。対米態度について李承晩大統領には大いに學ぶべき点がある。

(日本外政学会理事長)

日米關係は英米同様へ

永田 綱

一、敗戦後の日本は北米式共和帝國の殖民地であつた。
一、それが日と共に自主独立に向う過程にある。
一、日ソ國交復活、日中親善は

その当然の結果であらう。
一、そして歸着する所日米關係は英米關係と同様になることであらう。(日本力行会々長)

日本が無防備だつたら

長松 宗一

ソ連が如何に平和主義の仮面を被つて居ても、好機到れば直ちに憶面もなく其の仮面をかなぐりすて、他民族征服の魔手を恣にすることは今回のポーランドやハンガリー制圧の無恥傲岸の態度で明らかにされた。巧にハンガリーの国内問題と強弁し乍ら数万のハンガリー政治犯人をシベリヤに送つて奴隸労働に利用している巧妙なソ連の遣り口は、日本民族の将来を憂うる指導者の鑑とすべきである。

極東の平和へ

増野 隼熊

戦後十一年振りに日ソ國交は復活した。さて之れからである。近き例を見るにハンガリア民族に対するソ連の武力弾圧で、ハンガリア國民に残虐を加え、その他数限りない無茶苦茶の暴挙を放恣した国柄で私共は信用出来な。更に過去に於ける苦い經驗を有している日本であるが今後國交を復活した以上、之からほんとうの善意を持つ友交國

変転きはまらない國際情勢で國連の強國制圧力が失われ、アメリカとの行政協定による日本列島武力保護がなくなつたときの、ソ連に対する日本の無防備が何を意味するかは思ふに肌粟を生ずることだ。根室灣内に深く楔を打こんだ國後島を何としても手離すまいとするソ連の意圖が那辺にあるかは誰にも分ることだ。

眞の獨立國家などと事實を無視した空理空論を道具として、民衆を混迷せしめ、目前の政權慾に盲動する一部政治家や、社会主義運動者の策謀に乗ぜらるることなく、九千万同胞が終戦直後、日米行政協定の成立にホッとしたときのあの良識を取戻すことを切望するものである。

(力丸物産会社専務)

として極東の平和活躍を望むものである。一方アメリカに対しては、今後も世界平和のため益々進展を望むと同時に、日本とは歴史的深い關係國で友好を一層強化して行く事を切望する。「日本とアメリカ」誌が常に斯る事に留意し、発刊されることに對して日本唯一の雑誌として感謝している次第である。

民生の安定が才一

伊藤 七司

ポーランドとハンガリアの反ソ運動は、マルクス主義の名においてスラブ民族の帝国主義を進めているソ連のありかたを日本国民に知らせたでしょう。しかし中ソ両国は「うた声運動」その他で、お人よしの日本国民の赤化を企てていますから、日本の赤化を計っている大学教授やいろいろな日共外僑団体の真相を明らかにする必要があるでしょう。

政治家が真剣に民生の安定に努力することが第一の赤化防止方法であるでしょう。イデオロギーにイデオロギーで対抗すべきであり、日共を非法法化する必要もなく特に日米親善を推進する必要もないと思われまふ。

(元日米新聞記者、元朝日ロンドン支局長、同ニユーヨーク支局長)

民主々義の国として

山下 草園

日ソ国交復活は、日本がアメリカを捨ててソヴェットに組するということではない。従って国交が復活すれば、日本がわけもなく共産化すると見るのは早計であり、軽率であると思います。

ありました。それなら、日ソ国交復活後もいかに善処すべきかは明らかな筈であります。

いかなる場合でも日本国民は真の日本の独立のために国力を増進することを忘れず、その為の努力を怠つてはならぬと思います。そして日本は軍国主義の崩壊後自由民主主義の国として復活更生することを決めたのです、これは当時の国民の総意で

戦後更生を誓つた国民はその当時の良心と責任に於て国民の往く道を誤ることなく、基本道を進むべきであります。赤化しなければお付合が出来ないことはなく、おつき合すれば赤化するという訳のものでない筈です。要は各人の正しい認識と固い意志と受当な行動です。

(ハワイ報知東京支局長)

共産化は心配なし

井上 勇

アメリカもソ連を承認していることだし、日ソ国交の復活は格別日米関係を悪化させるといふことにはなりません。今までの日米関係とはもちろん多少

各国と仲好く

四至本 八郎

日ソ国交は復活しても、日米関係には影響がない、元来世界は平和であるべきものだ。万物の長たる人類が、争闘ばかりやつては全くお恥しい限りだ。この意味に於て、国交未だ復活しない国とはどしどし国交を復活すべきだ。とはいえ、そこには自ら順序がある。条理をつくし順序を経て行わるべきだ。

日本の将来はいつこの国とも仲よくして、対外貿易を盛んにし、又、移民をどしどし受け入れて貰つて、日本人世界到る処に青山ありの希望を国民にもたせたいものだ。

(日米時事東京支社長)

一層兄弟つき合い

平良 唐人

敗戦の結果、日本国民は小さな四つの島に封じ込められたが年々ネズミの如く殖える人口のハケ口を考へねば、日本は自滅の運命に達するの外はない。この意味に於いて、失地は回復して貰い、幾分でもその処置の対象としたい、だが、これは焦慮しては解決がむづかしい、よく相手国になつとく行かせることだ。

日本は米ソ何れにも偏することなく正門から平等な矜持をもつて臨むべきである。これが独立国のとるべき態度であろう。ソ連首脳部も「自国の主義思想を他国に押しつけたら宣伝したることは、世界平和のためにならない」とさつて来たかの如くにも見受けられる。米国にしても育て子の日本が成人し

ちがつたものになりましうが、それは今迄の關係が異常だつたからです。共産主義に乗じられるという心配は少くとも「大人の国民が気に病むことはありますまい。もつとも日本人が「大人」でないなら別で、その時は自業自得とあきらめます。(仏文学者)

誠実をもつて

湯川 汝 劼

日ソ国交復活に依る今後の日米關係に影響を及ぼすことは充分心せねばならぬ事と存じます。然しながら我々はあく迄米國を信頼し、誠実をもつて日米關係のきづなを深く強くする事に努力したいものです。

駐日新米大使マツクアサー二世

一月末帰国したアリソン大使の後任として、米國務省顧問のダグラス・マツクアサー二世が任命されたが、これは日ソ国交復活に伴う、米國の日本重視の現はれとみられている。なかなかの大ものといわれているが、ただマツクアサー元帥と同じ名前だといふので米國通信員など日本がこだはつていというが、日本はこだわつていない。

長崎とセントポール縁組

社団法人世界友の会

常任理事

木下 乙市

田川長崎市長が随行の篠原守三氏と共にミネソタ州博覧会の御客として渡米したのは、昨年八月廿二日羽田発約三十三日の旅であつた。是は同州の首都セントポール市と長崎市の「縁組」が成立し其挨拶に出掛けたもので先方では丸一週間下にも置かぬ歓迎振り、サラの自動車を提供され日米国旗を先頭に立て、何所に行つても喝采された。殊に州博の開会式には司会者席に招待され、此敷地は市の物ですから半分は此所に居られる長崎のもので」と挨拶するなど其親密振りには感心しましたと田川市長は工業倶楽部に開かれた帰朝報告で感想を述べた。

大歓迎の御客

セ市郊外のロチエスターの世界の名声あるメーヨ・クリニツクでは院長チャール・W・メーヨ博士の客と成り鄭重な歓迎を受ける。市会に臨んではジョーゼフ・デロン氏と同席で議長席に着いて槌を叩いて開会を宣し、セントポール及メネアポリス滞在一週間の日程を終つた後は、セ市長からの連絡で中東部

を一周したがシカゴでも紐育でも市長の歓迎を受け、殊に桑港ではアメリカン・プレジデント・ライン社長主宰のクリーヴランド号で開かれた歓迎会に於て桑港市長ジョージ・クリストファ一氏から「桑港市の大カギ」を贈られた。私が新任して以来桑港市にはカギの利かない部屋が沢山有る事を経験しましたけれ共、此カギは桑港市民の全部の心を開ける事が出来ます」とクリストファ一氏の言葉。カランバスと同名の市長は仲々味をやる。西山総領事始め多数在留邦人も招待されました。

紐育での記者会見

スクリッパス・ハワード系の編集長ハワード氏がアレンジレスして呉れた紐育での記者会見は三段抜のトップ記事で「原爆市長は怨んで居ない」等の側見出しを付けて紹介した。米人記者の関心の的は「現在の防空方法は有効か否か」であつた。二時間前に分つても原爆戦争と成つたら郊外待避は駄目でしょう地下待避は構造が良ければ効果は有りました。しかし最良の方

法は戦争をやらない事です」と評して待避最良の道を説き更に「此次戦争が起つたら此処に居る誰も私の様に後日物語りをする者は居ないでしょう」と云つた時、皆な口を開けた儘だつた様子。原爆を落した事を何う考えてるかの質問では「是は人道に反するものですけれ共イザ戦争と成れば最後には敵味方とも凡ゆる手的に訴えるのは已を得ないでしょう……だから戦争と成る原因を除く事です」と世界的常識を見せ「われわれは過去の事よりも将来に重点を置き今国際文化会館建設中ですが、是には長崎市民や日本各地から毎日些細な献金が集まつて参ります」と結んだのは見上げた態度であつた。

都市縁組とは？

都市縁組と云うのは、英語の Affiliation を日本的感じに訳したものです。第二次大戦後ニウヨーク其地の民間有志が窮乏せる欧州を助ける一方法として米国の市や町と欧州の一市一町と連結或は縁組させる事で既に欧米間に六百組が存在し各組夫々の創意工夫で理解と助け合いをやつてゐるそうです。此国際理解と協力を欧州以外にも拡げようと其本部である紐育の Operation Tuno Affiliation Inc. か

ら我々の米国代表ウイリアム・ヒューズ君に話があり、日本では其協力本部として社団法人世界友の会が當つてゐる訳です。

長崎セントポール組の成立

長崎の相手としてセント・ポール市が決定する迄にはいろいろな都市との交渉があり、最も熱心で人口も似通つて居り両方ともキヤソリック信徒が多い等幾つかの縁の糸が結び合つて一昨年両市の議会が承認し市長の宣言となつたものです。セント・ポールは同名の南米新興都市サン・ポールとの縁結びの話も有り実現すれば南北米アジヤを繋ぐ嬉しい三角関係と成ります。今後何う発展するかといへば是は全く全市々民の熱意と創造力に依る事で、文化的各種情報の交換、学生や教授の交換、物産の交換、観光団の交換等何所迄も発展の可能性は有ります。

媒酌人は手を引く

只今日民間幾つもの都市の間に媒酌人間で話を進めて居ますが、今年中には五つ六つ出来上りそうです。御附合は全く対等で、御互に相手のために善意を尽そうと云う所から出発して居ますので、是が増えるに従つて外交機関や個人間の交渉だけで

なく、都市全体として御互に深く知合い且つ助合うので、外交関係の目まぐるしい離合集散を離れて人情は何所も変らぬと云う体験と世界平和の安定感が築かれます。われわれ媒酌人は一旦成立した後は頼まれぬ以上は全く手を引き一年一、二回御進捗状況を報告して頂く様望んでるだけです。私は幾つもの姉妹都市が出来て其市民が嬉々として太平洋を渡る初夢を見て一九五七年の新しい太陽を感謝を以て眺めました。

神武以来？

国税庁が昨年七月初決算の大法人(資本金一億円以上)の所得申告金額最高の発表によると、

- 一位、三菱化成の三億九千八百万円
- 二位、大映の三億七千万円
- 三位、日本冷蔵の二億九千三百万円
- 四位、東宝映画の二億二千八百万円
- 五位、常磐炭鉱の一億二千万円

日本は神武以来の好景氣といわれているが、これもアメリカの繁栄のお蔭である。この中で映画会社が占めてゐるのは注目すべき現象であらう。常磐炭鉱が五位にのし上つたのは炭労ストに加わらなかつたためといわれている。この数字と実質は果して神武以来といふべきか？

彦
と
ん

遠藤千之

木の芽が吹く頃、遠い昔、見たことのある彦山禎吉という名詞の取次を受けた。

彦さんが来たなあと、飛び上つて玄関に出て見ると、昔と同じ彦さんが昔のままに両手を組んで、昨日別れたばかりの人のように、ヤーといつてつつ立つていた。

彦さんに会つたのは久しい。年を聞いたら七十五とブツキラ棒に答えていたから、もうあれから久しい事会わなかつた。ユ一は絵が欲しいつてから持つて来たと、耳が遠くなつた彦さんは、自分の事だけさつさといつて、風呂敷で包んだり、紐でしばつたりした大きな額入りの作品をほどこして何枚か出して、床と壁にたてかけて見せて呉れた。

私は絵がわからない殊に二十世紀の絵がわからない。二十世紀でも近代画家の絵は尙わからない。いつか高島屋でピカソ展を見た。さつぱりわからない。盛んにわかつた風に説明している人があるから、後ろで立聞きをしていると色々創作風な自分

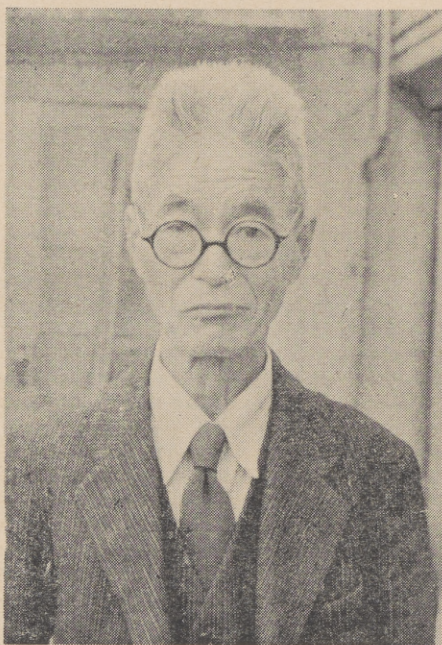
よがりを押売しているようで聞いている腹が立つて来た。そしてピカソの近代の絵全体に腹を立てて帰つて来たことがある。

あとでその人が誰だろうかときいたら、あゝ、それは某画伯夫人だと断定して言つて呉れた人がある。梅原龍三郎という人が富士山を描くとしてグリーンペパの頭みたいな格好になるのだらう。岡本太郎という人はあゝいう絵を描いて、自分で何を描いてのかわからなくなりはいまいかと画伯と言われる人達の作品に疑問を持つ。それが美術というものだ。それが近代芸術家の持つ高さで、お前にはわかる筈がないと言われれば、勿論、ギャフンではあるが。

サンフランシスコで彦さんが黒炎という版画を出したとき、彦さんの創造力とコムポジジョンと線とに強さと温かさを感じた。加州大学のプロフェッサー、ナールが彦さんを紹介したブルティンを見てから、私は彦さんの見方に間違はなかつたという親しみをもち出した。

ゴールドデンゲートパークからとつて来たきのこを食つた彦さんは頭が変になつたと桑港でうわさされていた。岡繁樹氏の家に彦さんがいた頃のことではなかつたか。これが彦さんの絵の生命にどんな変化があつたか知らない。パークレーのカルホルニア街の仙台人鈴木洋次郎(現飄々乎たる名人「彦さん」)

彦さんは名人気質で、日本化された洋画というべきか、絵具を決してごてごて使わない。彫刻も巧みである。彦山禎吉画伯



ンの高級なイニシャルの特技を持つて絵を語り、芝居を語る不可ちゃんだつた。彦さんはポイントロボスの密画を、ユ一は、小谷の所によく行つて来たから見せようと思つて持つて来たといつていた。ポイントロボスの思ひ出を思い起させて呉れようという親切だ。そこを訪ねた高

在仙台市東七番丁氏の家には、ミセス不可ちゃんインブロードリーをしている前に、いつも彦さんの絵が時々かえられて掛つていた。不可ちゃんは、彦さんの絵の礼讃者だつた。桑港のホワイハウスから特別に頼みに来る、ハンカチーフやナフキ

松宮様、竹田宮様、尾崎罌堂一家、竹久夢二、などのことを思い出す。アワビとりについて行つて五百打もつたり、夏みかん位の大きさのウニを物干竿にもりをつけてつたり、岩の上の五寸位のマツスルをシャブルで起して鰓腹たべてミセス小谷

に笑われたりしたあの頃。そのミセス小谷も、アワビ漁をアメリカに伝えた小谷源助翁の墓と並んでモントレーの丘に永久の眠りについている。

私は彦さんから桜の土手と芽柳の絵を貰うことにした。桜の方は美容学校に、柳は女房の原稿を書く部屋に置くことにした。私はこれで、彦さんをいつでも偲んでいられるという気易さになつた。彦さんは、僕の絵は、日本油絵といふのだと超然と言い放つていた。そして描き立ての柿の芽の傑作の小品を一枚つけて呉れた。金なんかいつでも好いと言ひ放つて帰ろうとする彦さんに、私はあわてて住所を聞いた。清水市八坂町彦山正子方妹の家だよとつけ加えて彦さんは帰つた。

六月十五日附で彦さんのハガキを貰つた。

座骨神経痛でヘイコーしている。奥様によろしく。

俳句の雑誌は何う。それだけをハガキを横に五分の一も埋めずに書いています。彦さんらしい。あゝ、そうそう彦さんの木版のカットを表紙にした俳句の雑誌を先達、送つて呉れた。

(鎌倉市早見美容学校々長)



日本政界に進出した 米 国 関 係 者

在 米 藤 岡 紫 朗

米 国 ロスアンゼルス の元老、藤岡紫朗氏の筆になる『日本政界に進出した米 国 関係者』の一文は昨年八月号の『日米時代』誌上で笹森順造氏を最後に一時中絶していた。これは『日本とアメリカ』に復刊するため、日本とアメリカの復刊後も、第一号にも第二号にもスペースなく本号に及んでしまつて、筆者藤岡先生に心から御詫び申上げる。

聞くとところによると、藤岡先生は、今春、観光団の団長として、羅府新報掲載の生きた在米日系人史『歩みの跡』をまとめ印刷すべく用務をおびて来日されるとのことである。藤岡先生がこの筆に出られるほど元氣快復されたことを衷心より御喜び申上げ、御来日を待ち上げる次第である。

(編者)

松田竹千代君

アメリカ出身の政治家・中興彰

を放つ松田竹千代氏は、先年当地に見えた。また親しくお目にかかつてはいないが、人づてに聞いた所に依ると、正に立志伝中の立派な人物だ。

当時同氏は郵政大臣だつたが郵相の地位など忘れたように飽くまで謙虚な態度で人々に接しザツクバラに何事でも話すというところに松田さんの全貌がうかがわれる。

黄金をバラ蒔いて、やつと当選した新米のホヤホヤの代議士までが、その肩書を鼻にかけて在留同胞を眼下に見下す連中とは雲泥の差がある。矢張り苦勞を重ねた人間はドコか違ふ。苦難に鍛え上げて、腹がすわつてゐるからであらう。

戦後、続々渡米する日本の各方面の官僚や在野の政客の中には丸ツき英語を解さぬものも珍しくない。従つて視察なり研究なり、出来よう筈がない。何を為すのにも一々通訳を煩わさねばならぬ。

そこへゆくと、松田さんは英

語は達者だし、事情にも明るい。だから、人手を借る必要はないのだ。旅行のスケジュールは全部自身で作るし、人と会うアポイントメントも皆サツサと自分でやつてのける、あたり前のことではあるが感心させられる。

先頃当地へ立寄つた河野農相等ちと見習つたらどうか。同じ大臣でもこんなに違うものかと皆驚いてゐたのを耳にしている。農相といえば布哇でも頗る傲慢無礼な態度で新聞記者連と会見したとか、操觚界の長老と崇敬されている相賀安太郎さんも堪まりかねたと見えて、こつびどく書き立ててゐたという。それはそれとして、私がもう一つ松田さんに感心した点は、

当地に到着する早々、吾等の先駆者たちの眠るエバグリーンの墓地へ詣でられたことである。そこには約六千五百の墓碑が林立し、戦後一層その数を増したのが目につく。彼等はその昔赤手空拳で渡米しソーミルを振

出しに、鉄道、農園、キャナリ1等に巻毛布一枚を肩に荷い、恰も水草を逐う牧人の如く、転々として仕事口を探すのである。斯くすること年又年、いつしか体力が衰え果てて仕事に堪えられなくなり、州や郡の養老院へ入つて淋しく一生を終るのである。誰か彼等の辿り来りし歩みの跡を見て一掬の涙なきを得んや。

され彼等の努力は無益ではなかつた、暗々裡に後進者を教え導いた点が決して少くないのだ一念ここに及べば、冷ややかな一片の墓碑に關して心から感謝せざるを得ないではないか。

況んや又彼処には天晴れ国難に殉じた名譽の戦歿将士の墓が数十基あるに於ておや。日本からやつて来る人たちが必ず一度は此の墓地を訪れ、心から彼等の英魂を慰むべきではあるまいか。他から注意されるまでもない、必ず自から進んで詣すべきだと信ずる。

中島太郎君

之も安倍さんと笹森さんと同様吾等とお馴染の中島太郎さんに一筆表敬する。早大出身の快男子、ロスアンゼルスでは『羅府日米』の記者として活動された。羅府日米社は島内逆浪おん大を初め、有富聖山氏を除き、

中島、芦刈、庄司、石崎、小松等の早大出身の諸君で固めていた。いづれも一廉の人物揃い、中にも中島さんが一際光つていた。人柄が立派で才幹もあり、一種の魅力があつた。腹の綺麗なこだわりのない人物、男からも女からも好かれた。

帰朝後、郷里長崎県に蟄伏し、おもむろに世の動きを見守つていた。そうこうしてゐるうちに郷党に推されて、諫早市の市長となり、専心市政の刷新につくされたに聞いていた。間もなく衆議院議員に当選二回、地盤も固くなつたようだ。

昨年葛西治三郎さんが帰朝の折親しく会つて旧交を温められた由、再渡米の際私に温かなご伝言があつた。又一昨年旬友川本みさをさんが帰朝された時、中島さんをお訪ねして、私からよろしくと申上げたところ、大層よろこび、いろいろ在米当時の憶い出話をされたと承わつた。中島太郎さんは温情ゆたかなゼントルマンである。ご健勝を祈る。

谷川昇君

広島県出身の谷川昇氏も米國で教育を受けた真面目な人物、折角前回の選挙で当選の榮を荷いながら、開票直後急逝されたのはお気の毒に堪えない。

新内閣と日米関係

安曇穂明

昨年末もみにもんだ後、任総裁は、遂に決選投票で七票の差をもつて石橋瑛山氏が当選した。そしてここに石橋内閣が設立したわけであるが、これまでの世評によると、石橋新首相は、その対米態度において必ずしも向米一辺倒でなく、主張すべきことは遠慮なく主張するらしい。また、中共貿易においても活潑なる動きをみせるであろう、と予想され、米当局のなかにも多少の危惧の念を抱いている向きもあるということである。

石橋氏は総理になるまで一時全くなり、をひそめていた。しかし以前の石橋氏は占領当時GHQなどにも自己の主張を強硬につつばつて相当に骨のあるところをみせた。そういうことを知る人は、石橋氏が総理になつたら対米関係の協力にある程度の円骨をかくのではないかとみる人も出てくるわけであるが、総評などをバックとする階級政党化した社会党が天下をとつたというなら格別、保守政党の石橋氏が、従来の対米関係を急に改め、日米協力にひびの入るような政策をとると思えない。

われわれは石橋氏が、GHQにたてをついたというようなことは格別重要視していない。否、そういう人が占領中に少なかったことが、今日の基地問題や、その他、反米の種になるようなことの原因を作っていることが随分多い。所謂『イ

エス・マン』の多かつたことが、お互ひの理解を深めることを阻害していたのである。民主主義は妥協の政治であるが、しかし、妥協に至るまでには充分討議をつくすところに理解が生れ、その後の運営に役立つわけである。しかし、占領当時は遺憾ながらその点に非常にかけたものがあつた。それが今日わざわざいっている面が実に多いのである。対米調節はそこに必然に生れ出ねばならない。これは主張と討議であつて、より深い理解に到達するために必要なものである。

石橋内閣がこれを行うということになんら反対すべき理由はないし、またそれによつて日米関係に悪い影響を与えるとは思わない。むしろそうすることにおいて、共産党や社会党や、進歩的知識階級の反米的口実を少しでも封ずることにおいて、必要である。

ハンガリー問題において彼等が示めした向ソ一辺倒に比べたら、日米協力論者の向米一辺倒など比較にもなにもならないものである。

われわれは石橋内閣が、日米協力の線をます／＼固め、日米に共産党拡大の余地のないように施策を進めることを望みたい。その観点から、今後の対米交渉を進め、その調節を計ることにおいて石橋内閣に多大の期待をかけるものである。

戦後の日本の姿

石井柏亭(戯作)

わかき日のよさのひろしは、日の本を去ると云う詩を、書きながら去りもせざりき。

この国のいまのすがたを、悪しきまにわが云へばとて、愛想をつかすにあらず。遠きよりいまにのこれる。伝へこと良きをかへりみ、流行のあだなるすて、うましくにまたも建てよと、ひとすちにいのる心ぞ。

地の下のたから乏しく、山の木も減りゆくなかを、ゆるみたる心づかいに、焼く家の数は知られず。たたかひに敗れしあとの、とつ国へおひめもあるに、みやこには高どの競ひ、たくみたち硝子づくめの、新風に地震をおもはず。いたづらに濠をうづめて、からびたる街となし行く。

うつくしき景色はあれど、広告はどこきらはず。路いまだ整はざるに、大型のバスは行きかひ、静かなる山のさかひに、

年わかきふたりを容るゝ、大小屋のたぐひ散らばふ。

映し画も文書くひと、みだらなることをつらねて、わかうどの心をみだす。神わざの自然のまへに、額垂るゝことを忘れて、筋立てる修業をよそに、小さな頭をしほり、へのへのも何とも分かんぬ、線を引き色をぬたくる。

やまと画とから画とほろび、油画のさまをまねびし、泥画のみ世にははびこる。あなうらに墨をぬりつけ、紙のうへわけなく踏み、書の道はやくもすたれぬ。生はなに針金を添へ、蔓ものを色に染めなし、これをしも道とや云はむ。

みづからの考へはなく、西びとのあとを追ひては、真似ごとくにうき身をやつす。独り立ち成るとは云へど、猿真似のあとを絶たねば、独り立つ国は興らじ。

日・米・ソ間の問題を アメリカはどう観ているか

ニューヨークタイムズ紙の社説

日ソ間の衝突

日本とソ連との衝突は今日に

始まつたことではない。両国の侵略主義者たちの政策は過去に於いて何度も両国間の衝突をひき起してきた。現在はソ連が西太平洋において確乎とした足場を確保するために南千島をねらつてをり、一方日本は、その本土に接する近海の安全のために南千島を他国に奪はれたくないのである。

千島列島の南端は、歴史上日本以外の国の領土になつた事はない。ただ現在では、第二次大戦の結果、ソ連がこれを占領しているのである。

この両島は北海道に近接しているため、作戦上極めて重要な位置に位している。又、千島、樺太を失つた日本としては、この両島こそ北洋漁業の唯一の拠点であり、日本経済に占める位置も重要なものである。勿論、ソ連がこの小さな島を固

執するのは作戦上の必要からであつて、経済的理由からではない。

戦前日本が所有した太平洋上の諸島の処分に関しては多くの複雑な要素が入り込んでゐる。米国のこの問題に非常な関心を持つのは、沖縄に軍事基地を保有する必要からである。日本人の裡には、米国の沖縄に対する要求と、ソ連の南千島に対する主張とは同じ性質のものであると解している向きもあるようだが、これは大分事実と反するものである。

米国の沖縄に 対する態度

米国は、沖縄に対する永久的「主権」は要求したこともなければ、現に要求もしていない。沖縄は米国がその必要を感じている間だけ保有する作戦上の基地である。沖縄の潜在的「主権」は日本に帰属しており、また米国もその事実を認めているので

ある。

所が、ソ連の南千島に対する要求は全然事情の違うものである。ソ連は、第二次大戦において占領したという事実の上に立つて、南千島の主権がソ連に属する事を認めよというのである。モスコはこの二島を所有するのは平和を維持するためであるとも言つていない。現在までの所、この二島はソ連領海に入り込んだ日本の漁船を捕獲するための基地に使用しているにすぎない。

米国は日本の敗戦に際して領土の割譲は何ら要求していないのに反して、ソ連は日ソの平和条約締結に当つては、例えば、南樺太などの領土割譲を要求しているのである。

日本の一部では、米国とソ連の、沖縄および南千島に対する類似した立場を利用して互いに両者を牽制させて、利を得ようとする動きがあるようであるが、そのような動きは法律上でも事

実上にも健全なものでなく、まして、現在のジレンマから日本を救う所以でもない。日本が現在ソ連との国交回復を願つてゐるのは、それによつてソ連が日本の国連加入を支持し、日ソの貿易が増進し、同時にソ連に未だ抑留されている戦犯の帰還を願つてゐるからに外ならない。

日ソ問題

しかし、その反面に、ソ連としては永久的に利益となるような条項が得られなければ日本との平和条約締結には何らの興味も示さないことは初めから明白な事であつた。

もしそうでなければ、サンフランシスコで日本と旧同盟国との平和条約が締結された時に、ソ連も参加すべきはずであつた。思慮のある日本人は確にこのことに気付いてゐたに違いない。これに気付いてゐるからこそ、モスコの仕掛ける罠に日本は易々と誘われなかつたのである。

アメリカの態度

ここで米国民としては、この考慮深い日本の国民が、アメリカという国は、ソ連のような領土的野心は一つも持つてゐないという事に気付いてもらいたいのである。アメリカは日本が敗

戦から立直るのに充分とお手伝いをしたし、日本がソ連の圧力に耐えるように援助もしてきたのである。今日までの所日本人のモスコ評価は正鵠を得たものであつた。彼らがワシントン政府を評価をする場合にも、現実には則したものであるべきであると思われ。

知米派の意見

ここに掲げたニューヨークタイムズの社説は、少しも間違つた意見ではない。これがアメリカを代表する意見ならば、なにもいうことはないのであるが、ニューヨーク・タイムスがアメリカという国は、ソ連のような領土的野心は一つも持つてゐないという事に気付いてもらいたいといつてゐるが、現在の日本国民で、アメリカが日本に領土的野心を持つてゐるなどと思う者は一人もない。若しあれば、それは共産党の宣伝だけである。沖縄問題でもアメリカが領土的野心で頑張つてゐるなどと思うものもない。それだけに、やり方のまずい点を惜しむ声が高いのである。

英訳「新平家物語」に対する

ドナルド・キーン氏の書評について

文化交流のむづかしさ

安曇穂明

戦後アメリカにおける日本文学の翻訳は益々盛んになり、ベスト・セラーも出る始末で、映画と共に、文学の面でも順次世界的になりつつあるのはよろこばしい。

文化交流ということは、他民族に日本を知らせるといふものにおいてこれほど役にたつものはない。日本が欧州や、米國を、先方が日本を知りよりよく知つてゐるのは、これらの諸國の文物を一生懸命とり入れたからである。

そしてこの文化交流の上における最も交果的なことは、他國の言葉を解することである。そこで戦後外人で日本語の堪能な人が非常に増えてきた。これは第二次大戦で、打倒日本のために軍事上の目的で日本語を習つた外人が多かつたことに起因しているようだ。

この最初軍事上の目的で習つた日本語は、戦後、最も大切な文化交流の面に非常に役立ってきた。これは日本にとつて実に

幸いなことであつたといわねばならない。

そこで本論に入るのだが、過去数年間、日本人の大多数に好評で愛読されている週刊朝日連載、吉川英治作の『新平家物語』が、このほどアメリカで英訳本が出版された。これに対するアメリカ側の書評が週刊朝日に転載されたのを読んで、つくづく文化交流のむづかしさを感じないわけにはいかなかつた。

いつても、その中の、ドナルド・キーン氏の書評に対してであるが、その書評がまことに独断的であり、われわれにとつて意外だからである。

ドナルド・キーン氏といえは日本語の最も堪能な、そして日本文化研究の豊富な人で、外人としての権威の如くにわれわれは思つてゐた。この人の『新平家物語』に対する書評は、週刊朝日に従えば、まるで日本を知らないといつていいほどのものである。これほど日本人の心にある歴史小説を、愚作と断ずる

のは日本及日本人を正しく伝へるものではあるまい。どんなにキーン氏がこれを愚作と断じて、それは只日本人にとつてはその認識の浅薄さが感じられるだけである。

そこでキーン氏ほどの人が何故こんなことになつたか、ということに對して週刊朝日では、『これは外国人によくありがちのことで、日本語が少しかるようになる、外国人の仲間では大評判になります。まして日本語文学通などということになる、日本文学を古典から現代まで、まるで隅から隅まで知つてゐるかのやうに扱はれます。扱はれてゐるうちはいいのですが、いつの間にか本人自身もそう思ひ込むようになります。そうすると次ぎの段階は簡単です。日本人よりも自分の方が日本文学についてよく知つてゐるのだ、と考えるようになります。まことにおかしいことです

が、よくあることなのです。このキーン氏の場合も、その一例ではないかと思ひます。そうでない、こんな思ひきつたことが、どうして言えるのか理解できないからであります。

と述べて、更にキーン氏の誤まつた、また独断的な書評に對して述べてゐるが、この場合はキーン氏が日本語に堪能であり日本文化の研究者であるということが、かえつて日本を誤まり伝えるような、逆な結果になつてゐるわけである。キーン氏が、週刊朝日が述べてゐるやうに、日本人よりも自分の方が日本文学についてよく知つてゐる、といつたやうな心理状態で、『新平家物語』の英訳本の書評をしたかどうかは解らないが、少なくとも、キーン氏が日本文学に對しては研究者だ、と自認してゐることは間違ひはない。またアメリカ人もそのやうに認めてゐるやうだ。その人が、日本及び日本人の心理状態をまるで知らないやうな書評をするといふところに、正しい文化交流といふことが、どんなにむづかしい仕事であるかということが痛切に感じられるわけである。

日本文化が正しく海外に知られるといふことは、相互の理解を深める上に必要かくべからざる条件であり、それが平和國家へ通ずる大道であることに異論はない。そして、それには、日本語に堪能であり、日本文化の研究に熱心な外人の殖えるといふことは日本にとつてまことに有難い存在であるし、またその人達の評論を読んで、それほど間違つた、ピンとはずれたものにはこれまで接しなかつたのであるから、キーン氏の如き場合は極くまれな例であらうと思ふが、日本でも、過去において、これに似たやうな例がなかつたであらうか。いろいろ反省して見る必要があるやうだ。

但し、今度のキーン氏の書評において理解しておかなければならないことは、『新平家物語』が外人に好かれるかどうかといふことである。『新平家物語』がどんなに日本人にとつて面白からうと、アメリカ人、殊にキーン氏にとつて面白く読み物ではなかつたかもしれない。そういう観点から愚作だといふならこれは仕方がないし、どうにもならない見解の相違である。但し、この場合でも、日本人がこういう小説に打込んでゐるといふ事実と、その心理状態を無視するといふことは、日本研究者のとるべき態度ではない。否むしろ、『新平家物語』がつまらない小説だと思へば思へるほど、なぜ日本人がこんなものを愛読するのかといふことに疑問をもち、これが理解につとめるなかつた、日本といふものが理解されるキイがあるのではないか。そんな風に私には感じられるのである。

連載小説



日本遊侠傳

第二回

山林場馬

ハワイ上陸

何ごとによらず、法律をおかしたり、嚴重な監視の目をくぐつて行動したりすることは、若者の好奇と冒険の心をそそる魅力がある。中沢は、殊にそう言う気持の人一倍強い少年だ。

「いよいよ密入国だぞ」

やがて夜明けが近づいたと思われるころ、船は急にスピードを落とし、間もなくエンジンの音もとまった。

船の内外が急に騒がしくなつてきたのが好く分る。

すぐにハッチ（船倉）が開くかと思つたが、なかなか開かない。

検疫に手間どつてゐるんだが、中沢はそんなことは知らないからひとりで興奮して、イライラ船底を歩きまわつてゐると、またエンジンがかかつて船が動き出し、それがもう一度とまつて、今度は頭の真上が騒がしくなつてきた。

起重機が動き出して、ハッチの蓋が開くと、パツと明るい外光が船底いっぱい射こんできた。

荷物の間からのぞいてみると眩しいような青い空が頭上に見える。

「アメリカの空だ」

十日目に見た空は、日本の空の何十倍も明るい、目のくらみそうな空だつた。

どやどやと大勢の人間が梯子を降りてきた。

カナカの土人であろう。みんな輝くような赤銅いろの背中をしていたが、なかにはヒリッピンも居り、中国人も日本人も居る。

愚図々々してはいられない。中沢は彼等の間を縫うようにして梯子をのぼつてハッチをとび出した。

誰も怪しむ者もない。

いわれたとおり中沢は、船の中を歩きまわつて珍らしそうに見物したり、休んだりして時を過した。

荷役は簡単で、二時間足らずで終つてしまい、みんなが降り出したので中沢も一諸に船を降り、みんなの歩く方へ一緒に歩いて行つた。

大きな門があつた。

ガード（守衛）が立つていたが中沢が例のパスのようなものを差出すと、別に手にとつて見ようともしないで、そのまま門を通してくれた。

「占めたぞこれで密入国に成功した」

突きあげてくる歡喜の笑いを押し殺すことが出来なかつた。

「ばんざいー！」

中沢は両手を高くあげて、叫びながらかけ出そうとする、

「おい。うまくいったな」

ぽんと背中をたたかれた。

例の船の男が笑いながら立っていた。

「御苦労。御苦労。さあ一緒に飯を食いに行こう。うんと美味いのを腹いっぱい食わしてやるぞ。酒が好きな酒も飲ましてやる」

中沢の密航を助けてくれた男が何の為に中沢に「御苦労」なんて言つたんだらう。

その時中沢にはそんなことを疑つてみるほどの心の余裕は、むろん無かつた。

二

波止場からほど近いカレッヂ・ウォークのレストランへ案内された。

「御料理・萩の家」

と、日本文字の大きな看板が上つてゐるのに意外な気がしたが、奥庭にはちやんと小さな日本座敷もあつた。

「おい、靴を脱いであがつて待つていろ。俺はすぐ来るからな」

言われるままに中沢が靴を脱いで座敷にあがると、男は脱ぎ捨てた中沢の靴を持つて、何処かへ行つてしまつた。

十日ぶりですわつたタタミの味はさすがに悪くなかつたが、あたりを見まわすと、あまりチャンと整いすぎた日本座敷なので、

「何だか日本にゐるみたいだ。アメリカへ来た感じがしないな」

と、むしろへんに落着かない気持だつた。

やがて男が、アロハシャツを着た大きな中年の日本人と一緒に戻つてきた。

座敷にあがると、男はニコニコ笑いながら中沢に、

「この方がミスター・富田、この萩の家の御主人だ。手前のことは好くお願いしておいたから、このお店で御厄介になれ」

と紹介した。

中沢はビツクリして、とびさがるようにしてタタミの上に最敬礼した。

「小父さんよろしくお願いします」

「ほお、ナイス・ボーイ（好い子）や。ユー（お前）ネーム（名前）は何や」

と、ミスター・富田と言うその主人が訊ねたが、なまりのひどい日本語と英語のチャンポンでちよいと聞きとり難い。

「は、ネームですか中沢五郎です」

「オーケー。カネ、ユー・スクール（学校）へ行きたいと言うとるそやが、そやか」

「ええ、学校へ行きたいんです。働きながら学校へ行つて勉強したいんです」

「感心や。ええ考えや。ミーが、ちやアんとスクール行かしてやるから安心して、この店で働けよ」

「ほんとですか。有難うございます。僕、何でもします。フンコツサイシン働きますから、お願いいたします」

夢ではないか、言わば天にも登る気持で、中沢はこの新しい御主人様と、こんな素晴らしい幸福を自分にさずけてくれた、例の船の男に、かわるがわる頭をタタミにすりつけるようにして、二度も三度もお辞儀した。

「まあええわ。そなにバツタみたようにベコベコせんと。さあ、一パイやらんかい」

派手な日本の浴衣をきた娘がお膳を運んできた。

お膳にはお豆腐とトックリが三本のつてゐる。

「ほう、おギンちゃん何時見てもベツピンだなあ。まあ、そのヨン・ボーイ（若者）に一杯注いでやつてくれ」と船の男が言つた。

「僕、お酒は飲めないんです」

「まあ好いや。今日はお祝いだ」

トックリからグラスに注がれたのは白い透明な液体だつた。

「これ焼酒ですね」

「オーコレハオだ。ハワイ正宗だよ」

萩の家茶園

一

人間、どこにどんな運が転がつてゐるか、まつたく分らないものである。中沢五郎はその時から「萩の家」の厄介になることになつた。

学校へ通うのには、公式の身元証明も要るだらうに、ボスの富田はどう巧くゴマ化したかちやんと中沢をハイスクール（高校）へ通えるようにしてくれた。

学校は朝の九時から午後二時まで。

店の仕事は三時から夜の九時まで、ときめてくれ、コック場に働いてゐる若い者と一緒の部屋に、一つベッドを与えられた。

コック長のことをシェフというが、これは竹さんという無口な爺さんで、二人の若い者を使つて黙々と包丁を取つてゐる。二人の若い者は、ともに支那人カナカ（現地民）の混血児だから一緒の部屋にいてもあまり中沢になじまない。

中沢の仕事はドア・ボーイで入口に立つていてお客の案内をするだけだから、労働というほどのことはない。しごく楽だ。

店の責任者は、レジスターに居るジュジュという素晴らしい目の奇麗なブルネット（黒髪）の美人だが、これはツンとして何となく偉張つてゐる。

ウェイトレスに若い娘が二人通つてくるが、一人は日本の内地生れだというギンという娘、いつも日本浴衣を

着て日本座敷専門。

もう一人はリリアンという白人とカナカの混血児。従つてド・ボーイの中沢は、もつぱらこのリリアンに追いついてゐるわけだが、少々蓮つ葉だが気の好い娘らしい。

ボスの富田はいつも何処にゐるのか、殆ど店に居たこととはなく、結局はコック場の爺さんと、会計のジュジュとが、いつさい店をやつてゐるのである。

中沢が混血娘のリリアンをつかまえて、

「リリアン。あのレジスターのジュジュはボスのミセス（奥さん）なのかい」

と聞いてみたら、

「バカだな。違うよ。ジュジュはちやとしたレディだよ。ボスにはミセスたくさんある。あつちにいる。こつちにいる」

と笑つて、耳をぐいとひつばられた。

まあしかし中沢にはそんなことはどうでも好かつた。

希望どおりハワイへ渡つて働きながら学校へ通えることになつたんだから、まるで夢みたいな話だ。

そんな間に、半年あまりの月日が流れて行つた。

中沢は上陸して初めて萩の家へ来た時以来、実は日本生れのギンに心を惹かれていたのだが、これも無口な娘なので進んで親しくなることなく、どつちかといえはリリアンとばかり冗談を言い合つてゐた。

ある日曜日の朝、学校も休みなので、中沢は街へ散歩に出た。

波止場のほうへぶらぶら歩いて行くと、ふと路傍に人だかりがしてゐるので、何気なしに足をとめて肩と肩の間から中をのぞいて見た。

二

「さア張つた、一ドルでも好いよ。五ドルでも好いよ。赤カードに当りさえすりやア好いんや。インド、ア

メリカ、モロツコ金（きん）ウチの親父は当り屋サンと。さアどうや、小父さん張つた、張つた」

オレンジを詰める果物箱をブースにした上に、トランプのカードが三枚、裏返しにならんでゐる。その前で日本人の若い男が、威勢よくそんなことをペラペラまくし立ててゐる。

「何んだらう……」

そんなものを見るのは初めてだから、中沢は好奇心をそられた。

「えい、仕様がねえな。誰も張らんのか。赤は、この札はきまつてるやねえか……。ほらどうやこのとおりやろう」

三枚のカードの表を返して見せると、まんなかのカードが赤いハートの六で、両側がそれぞれ黒のスペードとクラブの三と九。

「好いか。いさア大きな目えあけて、よく見とけよ。インチキヤないで……。さア、ちよいちよいのちよいと。

どうや、赤札に張れば好いんや。当ればおだいは倍にして返したる。一ドルは二ドルや。五ドルは十ドル。さアどうややおツさん」

一人の男が、五ドル紙幣を出して左端のカードに張つた。

「うーん。お客さん大した腕や。こ奴アやられた」

引つくり返すと見事にハートの六だ。男はポケットから十ドル紙幣を出して、張つたお客に渡す。

うツとか、わツとか言うようなウメキ声みたいなものが、見物の間に起つた。

「よしさアも一度やつたる。今後も好く見といてくれや。ちよい、ちよい、ちよいのちよい、と……さア張つた。今後は少し気張つて十ドル張つてくれ。どうや」

三枚のカードをかるく切つて、またならべる。その時に、ちよいと裏を引つくり返してちゃんとハートの六を

お客に見せておいて手早くならべるんだから、誰の目にもそれが今度は真中へ来た、とハツキリ解る。

一人の男が、その真中のカードへ黙つて十ドル張つた。もう一人が同じ場所へ張つた。

「おやお二人さんかいな。ようし幾人でも張つとくれ。こうなれば此方も男や。男は度胸や。さア張つた、張つた」

男の声につられて、ばたばたと五枚の十ドル紙幣が重なつた。

「オーケーさああけるぞ」

カードをあけると、黒いクラブの九。

「残念やつたな。あこれは此方の勝や」

五枚の紙幣をあつさりポケットにしまひ込んで、

「さあ、もう一回。……ちよい、ちよいのちよい、と」ちやんと一度赤、いカードをハツキリ見せておいてから、また手早く裏返しに三枚ならべる。言わずと知れた例のデンスケ賭博と言う奴だ。

感心したような顔をして、それをのぞきこんでゐる中沢の姿を、すこし離れた街角から、じつと見つめてゐる娘があつた。

浴表姿ではなく、普通のワンピースだから、中沢は気がつかなくつたが、萩の家のウエイトレスのギンである。

三

赤一枚黒二枚。三枚のカードを使つてやるこの簡単な賭博は、ゴールドラッシュ（黄金洪水）時代に米国キヤリフォルニア州で、俗にチータと呼ばれるインチキ師達によつて発明され、金塊を握つたデンシテイ（馬鹿者）たちをトコトンまで巻きあげて、裸にしてしまつたものである。

デンシテイをアメリカ西部ではデンステと発音する。そんな単純なインチキに引つかかる馬鹿野郎を呼ぶその言葉が、何時の間にかこのバクチを呼ぶ言葉に変わり、

ハワイの邦人仲間でも、これをデンスチだの伝七だのと呼んでいた。

これが日本に渡来してカードのかわりに、マツチや煙草の空函だのを使う同様のインチキ賭博すべてをデンスケと呼ぶようになったのである。

手のひらの中でカードをすり代えるだけの単純なものだが、その時中沢はそんなトリックは知らなかつたから、まったくビツクリしてしまつた。

「不思議なことがあるもんだな」

賭博は何べんもくり返され、金は取つたり取られたりしたが、張つて勝つ客がみんなサクラだということは、初めてそんなものを見る中沢にもじきに解つた。

二三度続けて取られて去つて行く者もあつたが、ひとりの初老にちかい田舎者ぜんとした男だけが、何時までもこれに引つかかつていて、中沢が目のご勘定してみただけでも百ドルは取られているようだつた。

百ドルといえば今日の日本金に換算して三万六千円。身なりから判断しても、この田舎おやじにとつて、そう生やさしい金ではないだろう。事実もう顔いろが變つて、目があがつてしまつてゐる。

そうなるとうますますあせるから相手にすれば好いカモだ。まわりのサクラ共までが、

「惜しかつたな、小父さん、もうひと息やせ。ウンと積んでいッペンに取返しなよ」

「さア張つた、張つた。どうやい小父さんもう一番」すつかり逆上して目が見えなくなつてゐると思うから、相手は余裕シヤクシヤク、すつかりナメキつてゐる。

そこに、ちよつと手際のわるいスキが出来た。中沢にインチキが見えたのである。併し爺さんにはそんなことは解らないから、引つかかつて右端の札に張ろうとする。

「小父さん待ちなよ。そこじやない、真中だよ」
と中沢が見るに見かねた親切心からそう注意した。

爺サンはもう逆上しきつてゐるから、何が何だか解らないらしく、

「此処か、此処か」

中沢のいうままに、中央のカードの前に、ワシづかみにして十ドル紙幣を五枚置いた。それがこの爺さんの残つた有り金の全部なんだろう。

「そうだ、それだよ。間違ひあるもんか」



と中沢がいつた時、背後から、

「おッさん、大丈夫か？ 何だかヘンや。なやッぱり、その右の方が赤と違うか？」

中沢が振りむいてみると、さつきから幾度も勝つてゐるサクラの男だから、

「小父さん駄目だよ、サクラのいうことなんか引つか

かつちや」

また紙幣を動かそうとする爺サンの手をおさえた。

四

「小僧、余計な事言わんときや。おい、おッさん、ユ一それで好いんかい。そつちの端のほうと違うのか。当れば一〇〇ドルやで。はずれたらユ一、もうアガリやないのか。好おく考えなあかんぜ」

言われると爺さん、また迷つて紙幣を右端のほうへ動かそうとする。

中沢が、それをおさえて、

「好いんだよ小父さん。其処で好いんだ。まんなかで好いんだよ」

言いながら、相手に向つて、

「おい君カードあけるよ。あけたら好いじやないか」

「うるせえ小僧やな。おッさん。そんな小僧の言うこと聞いてもとも子も失くしたらあかんぜ、よおく考えて……」

「あけるッたら、あけたら好いじやないか」

と強引に中沢が、カードをつかんで引つくり返すと、端の二枚は黒、まんなかのカードはまぎれもない赤のハ一ト六。

「うわッ……あたッタ」

と爺さんが思はずウナるように叫んだが、何か泣きだしそうな声であつた。

「この、フレッシユ・エグ（生意氣野郎）こつちへ来い」

その時、背後から中沢の衿首をツカんで、ずるずると引きもどした者があつた。

「何するんだ」

「ジャラップ（黙れ）カマン（来い）」

同時に左右から両腕をおさえられ、ひよいと持ちあげるようにして中沢は、三人の男にそのまま材木置場の蔭

まで運ばれた。

「やい、グリーン（曹二才） ユー何処のボーイや。何でミイ達のビジネス（商売）邪魔したんや」

青いシャツの男が詰問するように言つた時、誰かがい

「そうです」

なくられた頬ベタをさすりながら、起きあがつた中沢が、泣きそうな顔をして答えると、

「そうかやつぱりそうだったんか。さつきから、どう



きなり中沢の横つ面をひつぱりたい。

中沢は横にすつとんで意気地なく地面にひつくり返つたが、それをまた足蹴にしようとしたのを背広の男がとめて、

「待てよ、待てよ」

ひつくり返つた中沢の顔をのぞきこんで、

「おい曹二才。ユー若しかしたら萩の家の居るスクー

ルボーイと違るか」

も見たような顔やと思うとつたんや」

急にニヤニヤ、卑屈な笑いを浮べたと思うと、ピョコリ頭を下げた。

「兄さん、萩の家サンでしたか。どうもすまへんでしたなあ。こ奴ら、兄さんのお顔を知らなかつたんや。かんべんしてやつとくれやす」

仲間のほうを振りむくと、

「やい、何をボヤボヤしてけつかるんや。兄さん

は萩の家の若い衆やぞ。どずいたりしてとんでもねえ奴等だ。ボス（親分）に知れたら、どうなると思うてるんや。早いとこ、あやまれ、あやまれ。兄さんにおわびして、料見してもらうように、よくお願しろ」

と怒鳴りつけた。

「そういうわけです。萩の家の兄さん、痛うおましたやろが、まあこらえてやつておくんざされや。たのんです」

五

中沢を、萩の家の若い者と聞くと、急に態度が変わつた背広の男が怒鳴ると、他の連中、ビククリしたようにベコベコ頭を下げて、

「兄さんかん、べんしてつかわされ。知らなかつたんや。どうも、すんまへん」

「あい、あんさんのコート（上衣）のゴミ払うてあげんかい」

「あんさん、頬ゲタ張つてすまへんでした。痛かつたやろなあ。ミイの頬ゲタちよつとドズいてかんべんしてくんははれ」

なかで一番の兄貴分らしい青シャツの男が、

「あんさん、どうか一つ萩の家のボス（親方）には今日のことは何も言わんといてや頼むで」

と中沢のポケットに、紙幣を五六枚無理にねじこんだ。中沢は何が何だか、さつぱりわけが解らなかつたが、どつちにしても、その場を一刻も早く去りたかつたので、逃げるように、表通りのほうへかけだした。

「好いか。たのむで、あんさん」

背後のほうで、もう一度そり大きな声で怒鳴るように叫んでいたが、中沢はもう振り返りもしなかつた。

先刻の爺さんが、立つていたが、中沢とすれ違つても解らないらしく、

「一〇〇ドル返せ、一〇〇ドル返せ」

血走つたような眼をしてウロウロ、キョロキョロしていた。

中沢は、この時の事件を一つのキイ・ポイントとしてまつたく別の世界に飛びこむようなことになつてしまつたが、ずつと後までも、この時のこの爺さんの何かにつかれたような薄気味わるい姿を、ながく忘れることが出来なかつた。

その午後、店へ歸つてからも、中沢はむろんこの事を誰にも話しはしなかつたし、従つて誰も知るはずはないと思つた。

ところが、それから二三日たつて、珍らしくふらりとボスのミスター・富田が店へ姿を現わすと、中沢の顔を見て、

「ヘイ、ナカ。ユー、えらいことややつたのう」ニコニコ笑いながら、そう声をかけた。

中沢は最初はその言葉の意味が解らず、黙つてボスの顔を見ていたが、

「芸州クラブで聞いてきたよ。ユー、波止場で威勢のいいとこ見せたそうやないか。ブースひっくり返しよつて、三人殴りとばして、場錢さらつて逃れよつてたそうやないか。たいした腕や。みんなほめよつとつたぜ。萩の家のスクールボーイは、たいしたもんや、言うて」言われて、とたんに真赤になつてしまつた。

「すみません。馬鹿なことをしました」

「馬鹿なことやない、若いもんが売出すには、喧嘩が第一やからな。そのくらい派手にやらなあかんわい、むづかしい理屈は要らん。喧嘩に勝てば好いんや」

ボスは中沢に皮肉を言っているのか、と思つたんだが、ニコニコ笑っている顔には、そんな蔭はない。

中沢はボカンとして、そのボスの顔を眺めていた。

(つづく)

米國駐日大使

マツクアーサー二世

二月十五日着任

日本は米ソ二大陣營の外交戦場

日本をよく知る大使として親まれたアリソン大使の後任に、國務省顧問のダグラス・マツクアーサー二世(四七才)が二月十五日パン・アメリカン機で來任した。ダグラス・マツクアーサー元帥といえば、日本人には忘れることできない名前であるが、今度の駐日大使はマ元帥の甥に當る人で、一九三三年エール大学を卒業後、國務省に入り、以來廿一年間、米外交畑の本流を歩んできた。第二次大戦の時、ノルマンディ上陸作戦で當時司令官だつたアイゼンハワー大統領の知遇を得、戦後は一九五三年のパリミユダ会議、五四年のベルリン會議、五年のジュネーブ四巨頭會議、さらにSEATO會議にも出席して、終始ア大統領、ダレ

ス國務長官の陰にあつて活躍してきた。新大使の奥さんは、パークレイ元副大統領の令嬢で、子供さんは一娘のミミイ(廿才)さんだけである。日本には十二才の時、海軍司令官だつた父親に伴われて來たのが初めてで、その後SEATO會議の歸途ダレス長官とともに二度來日している。しかし極東の任務につくのは今度が初めてで、日ソ国交復活後の難問題の集積している対日外交にどんな働きをみせるか。とにかく、駐日大使としての氏の仕事は氏にとつてもやり甲斐のある仕事になるに違いない。日ソ国交復活後、ソ連からは副首相だつた大もの、テボオシヤン駐日大使が着任し、日本は愈々米ソ二大陣營のしのぎをけづる外交

戦の戦場となつた。この外交戦で、ア大統領やダレス國務長官の信頼厚い、新進氣鋭のマツクアーサー二世大使が着任した。われわれは米國通信員の伝えるような占領時代のマツクアーサー元帥の名前から圧迫感など新大使から些かでも受けるようなことはあり得ない。われわれはことごとく

新大使をたすけて日米協力の線を強化したいと念願する。但しこれには若干のアメリカの対日政策の誤りも是正してもらはなければならぬ。新大使はこれに對しても、白紙と寛容の態度を持つて、當られたいと念願する。

葡萄酒

片井溪晶子

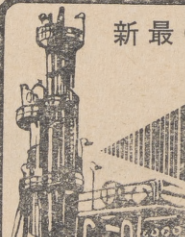
思ふまま書いて
封じて入れた安心。

× 注ぎこぼす女として
お正月の ワインの
× 食膳

×

それには今後、虚心知米人の米國への助言をきいてもらいたい。今までまあはりにも日本人の聲がアメリカに伝つてはいなかつたらみがある

新最の設備
最高の品質



興亞石油

社長 野口栄三郎

× 冬夜の毛布かける
いとほしい三色畫の艶
× いま汽車 立つた
その信号機へ
敬礼する姿。
× インクのしみもたたみ
新年の 賀状を
航空するアメリカ力便り。
×

米国進出の銀行・商社 (2)

三和銀行

三和銀行は大阪市に古い歴史と伝統をもつ三十四銀行、山口銀行、それに鴻池の三行が、昭和八年に合併して出発したもので、本店を大阪市に、百八十余の支店を全国におく屈指の大銀行で、業績の伸展も著しい。

試みに三和銀行の預金高の近年の推移をみると左記の通りで、内地では第三位を下らず、全国的に親しまれている。

一九五三年、九月来 一七四一億円
一九五四年 一九九八億円
一九五五年 二四九四億円
一九五六年 三三一二億円

外国貿易金融には特に熱意をもち、サンフランシスコに支店を設立、ニューヨーク、ロンドンの世界金融市場の中心地には駐在員事務所をおき、為替金融機構を完備している。

現在、サンフランシスコ支店長は平岡万寿彦氏、ニューヨーク事務所長は村野辰雄氏で、部内で声望高い人物で、もつとも将来を囑望せられている。

尚事務所は左記の通り、
The Sanwa Bank Ltd.,
San Francisco Branch
465 California Street
San Francisco, Calif.
New York Representative Office

26 Broadway
New York, N. Y.

紐育とロスに 通交公社事務所

日本観光団のスケジュールを作成し、便宜をはかる交通公社では、ニューヨーク、ロスアンゼルスなどからの観光客激増に鑑み、両市に出張所を開設し、各旅行案内社の便宜をはかると共に、米人方面への観光宣伝にも一層の拍車をかけることとなった。尚この件では、日本公通公社専務理事三原雅雄氏及び、桑港出張所の副支配人松田清氏など昨年来準備を進めていたもので、ロス事務所長には同社の外国部外人旅行係長太田義雄氏、紐育事務所長には外国部渉外係長河野正己氏がそれぞれ決定し、今春より活動することになった。

大阪商船・ロス業務

優秀船を揃えて昨年十月からロスに旅客業務を開始した大阪商船では、従来の南米客以外に北米からの往復客も激増の一途を辿り、好成績を挙げているが、同社の米国総支店長は板野氏で、ロスは青木支店長である。

尚ロス支店ゼ、
530 W. 6th St.
Los Angeles 14, Calif.

「K」ライン、カー社と契約

川崎汽船会社では、昨年来、米国東西の代理店をカー汽船会社と契約し、太平洋沿岸総配人として、戦前から在留民にお馴染みの有森吉清氏が就任、その発展に努力している。同社の支店は、

141 Battery St.,
San Francisco, Calif.

三菱商事会社 戦後益々発展

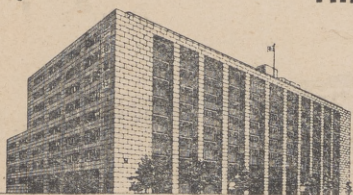
戦前の三菱商事桑港支店は、井上鳳吉氏の支店長を最後に、一応ピリオドを打た、戦後は、桑港二世馬場常一郎氏らが三菱商事を作り、南米と日本の三角貿易形態の業務を続けていたが、ニューヨークで、現地邦人組織の米国三菱商事会社が発足以来これと合併し、既に四年を迎えることになったが、さすがに大きなノレンがものをいつて業務は発展の一路をたどり、支店開設当時は数名の社員に過ぎなかつたのが現在では羅府出張員を加えると全員四十余名の社員にふくれ上りあらゆる方面の事業に活躍しているが、現在桑港のタイドウォーター・アソシエーテッドとの契約で、七万五千トン級のタンカー四隻の売込みに成功し、三菱長崎造船所で建造中である。これは三菱商事としても戦前戦後を通じての大きな取引きとみられている。尚このタイドウォーター・アソシエーテッドは、桑港日系人におなじみの竹内俊一氏社長の三菱石油会社と提携している石油会社である。尚同社のアドレスは、

紐育 120 Broadway, N. Y. 5.
桑港 206 Sansome St. S.F. Calif.
羅府 606 S. Hill St. L. A. Calif.

(つづ)



THE SANWA BANK LTD



HEAD OFFICE: OSAKA
185 BRANCHES IN JAPAN

SAN FRANCISCO BRANCH
465 California Street, San Francisco, California
NEW YORK REPRESENTATIVE OFFICE
26 Broadway, New York, N.Y.
Other Offices in LONDON & TAIPEI

海外で代議士は

なぜ嫌われるか

海外で代議士はなぜ嫌われるか、この傾向は、戦後独立国となつて、毎年代議士が海外旅行をするようになって甚しくなつてきた。

これはなんに原因するのか、果してそんなに代議士の価値が下落したのか。

普通の社会通念で行けば、代議士は国民の代表である。それだけに最も人格の高い、教養のある人が選ばれている筈であるから、国内であろうと、海外であろうと、当然尊敬されるべき人達である。それが海外で代議士といへばきらわれるのはどういうわけであろうか。

これは研究題目に値する問題である。

先づ第一に代議士の声価をおとしたのは、相つづく国会の乱闘事件である。これが、どんなに深刻に海外同胞に響いたか分らない。仮にも国会という論議をつくすべき神聖の場所である、ハチ公のようなくり合が演ぜられ、負傷者が出るというやうなことは、これが伝へられる毎に海外同胞はどんなに恥かしく、どんなに肩身のせまい思

いをしたことか。

それから海外旅行に来る代議士がエチケットを心得ていないこと、さんざん世話になりつばなしで礼状も送らない、ということなどがあげられる。

昨年ハワイ・タイムズの社説で、旅行議員の態度が批判され、大分問題になつた。今度政調会長になつた塚田十一郎氏など、名譽毀損で訴える、とまで憤慨させた。

こういうことの原因を探れば国会乱闘事件に端を発し、代議士が愛憎をつかされていたからである。

そこで、乱闘事件などというものがなぜ起つたのか。これを糾明することによつて、海外同胞も、ある程度日本の代議士というものを見直すすべとなるかも知れない。

国会に何故

乱闘が起るか

国会に乱闘事件が起つて来たのは戦後の著しい現象である。これは政党内、資本家を敵とする階級政党が進出してきたからである。社会党の左派がこれで

ある。彼らは組織の力で代議士となり、国会に出るが、彼らの特色は国会に出てモストをやると同じく、身体を張つて闘争することである。少数党であるために暴力を振つて議事をさまたげるのであるから、勢ひ乱闘にならざるを得ない。労働者出身の代議士が、革命でも起すような気で労働者の利益のためなら手段を講げない、という態度に出ることが乱闘の原因である。

スクラムを組み、議長席を占領されれば、乱闘にもならざるを得ない。つまり保守党は彼らに引きつり廻わされているのである。朱に交はれば赤くなる。というが如く、いやおうなしに彼らの中へ引込まれているわけである。

客観的に、代議士の質の下落はここから生れる。

去る一月中旬、社会党今年度の大会が行われたが、社会党が今年は何んとかして大人の政党になるのかと期待を抱いたが、これは悉く失望に終つた。

社会党は完全に総評の政治局と化した観がある。社会党は、われから、次期政権をつぐべき資格を放棄し、労働派、松本派和田派のような、共産党と異ならない最左翼の修正で、右派の国民政党たる望みは破れ、砂川事件に反省もなく、国会では以

然として身体を張つて闘争するという総評の方針が貫かれたのである。

こういう心得の代議士が、海外旅行のようなどときには、各派の割り振りから必ず一枚加わるのであるから、一所に行つた代議士はいひ迷惑である。ハワイで問題になつた代議士団の団長である塚田氏など、こういうところから生れた受難者といえぬこともない。だから、代議士がみんな質が下落しているわけではないのである。といつて、保守党の代議士が、全部教育があ

難民移民の
一つの課題

北米ロスアンゼルスの新目米新聞の報ずるところによると、中央カリフォルニアで就働中の難民移民の某青年は、アメリカの軍隊へ志願でなく徴兵として入隊したいからなつかしてくれと、その社へ申込んだということであるが、この青年の考えは志願として入隊したのでは、三年の契約に忠実でない。しかし徴兵としてなら、その点気楽である。そして徴兵を希望するのには、難民でしほられる三年を利便して軍隊に入れば、除隊後には二週間で帰化資格を得ることが出来、そうすればすくにも妻を呼ぶことも出来る。という考

り、エチケットを心得ているというわけではない。彼らの中にもボス階級があり、如何わしい親分のような教育のないものも随分多いことは事実である。が国会の乱闘というものは以上のような階級政党から生れたものであり、これが議員の質の下落の最大の原因である。

だから、海外で代議士がきらわれるのは、国会乱闘事件に因を發し、国会の乱闘は身体を張つて闘争する容共的階級政党の進出にあるのである。

(B 人)

え方で、これからみると難民の中には、徴兵の知らせのくるのを心待ちに待つてゐる青年が多数いることが分つたということである。愛国心とは別に、難民の青年の行き方を示めている、中央カリフォルニアで就働中の難民移民の某青年は、アメリカの軍隊へ志願でなく徴兵として入隊したいからなつかしてくれと、その社へ申込んだということであるが、この青年の考えは志願として入隊したのでは、三年の契約に忠実でない。しかし徴兵としてなら、その点気楽である。そして徴兵を希望するのには、難民でしほられる三年を利便して軍隊に入れば、除隊後には二週間で帰化資格を得ることが出来、そうすればすくにも妻を呼ぶことも出来る。という考

ローマ字と反米思想

医学博士

天野景康

ローマ字と反米思想と何の關係があるだろうか。誰れも不思議に思う事であろう。私は今から四〇年余り前、まだ医学校に入つたばかりの頃からローマ字ひろめの運動を名古屋でおこし、ローマ字学校を開いて子供にローマ字や又英語などを教へたり、小学校に講演に歩き廻つたり、又西園寺公爵がパリーの平和會議に出かけられる折には、三百名あまりの小学生にローマ字の旗を持たせて駅に見送りに行つたりしたのみならず、自分の使う日本語・手拭や筆記等すべてローマ字書きで通して来たものです。

私の使うローマ字は一般にハボン式ローマ字と言われている標準式ローマ字である。然るに世の中には田中館博士の始めた日本式ローマ字と言うのがあつてローマ字運動でせり合つて来た。特に日支事変、日米戦争となつたらハボン式はアメリカ人の作つたもので日本語に合わない、英語排斥と一緒になつて排米思想をふりまいて、自分のカタカナ五十音式ローマ字を宣

伝し、特に軍部の協力を得て、鉄道では駅の名前や、船では例の秩父丸(Chichibu)を(TiTiBu)丸等と書きかへてとんだ世界の笑いや悲劇を生んだのである。次いで近衛訓令や吉田国重等盲目判によるおふれで、日本式のまがい訓令式ローマ字迄こぎつけた。この成功のものは反米思想による我が国民の国粹主義をうまく利用したからである。今そのおかげでアメリカ人でも無学の者はそ

新刊

紹介

『元年者移民

ハワイ渡航史』

山下草園著

ハワイ同胞史蹟研究の権威山下草園氏の近著、渡布八十周年記念『元年者ハワイ渡航史』が昨年未出版された。出版されたといつてもこれは限定、非売品で市場に出るわけではない。それだけに惜しい著書である。

明治元年にハワイへ渡航した日本人こそ移民の元祖である。

れのちようちん持ちをしてゐる。つまりアメリカ人が反米思想をやつてゐるようなもので、気の毒な次第だ。こういう変なつづり方を宣伝して、日本語の世界的発展や正しい発音を乱すのは実に国賊と言つてもさしつかへない。世界的に知られた富士が雲がくれしたり、自分の名前の千葉さんが見つからない事になるアメリカ人のこしらえたものが悪かつたら電話も自動車も使へなくなる。ローマ字のつづり方一つにも反米思想がつきまとうとはまことに残念だ。正しいローマ字の爲に一言述べることにした。(財団法人標準ローマ字会常務理事)(ローマ字原稿による)

夢のような時代で、小説でもみるようである。

内容は、

- 一、史実探求余録篇
- (1) 元年者移民ハワイ渡航八十八周年。
- (2) 集団移民の元祖「元年者」談議。

- 二、渡航及び問題解決篇
 - (1) 元年者移民渡航紛擾記
 - (2) 移民召還談判と使節上野景範。
 - 三、記録及び史料蒐集篇
- 等に分かれ、一二八頁、口絵四頁。実に貴重な文獻である。この著書が出来上つて、山下

草園氏は、昨年末十二月十一日同氏の主催で「元年者」ハワイ渡航八十八周年記念集會を、千代田区霞ヶ関四ノ三、東京俱樂部で開催、ハワイ關係の人、及北米代表者も加えて招待出席者三十二名、上野景範の令孫景福氏、有田八郎氏などの出席もあり、安井美然氏司會して、出席者による山下氏の努力をたたえ、今後の後援を約するところがあつた。

エバグリーン石碑社

檜山保基

檜山ジョン

2935 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: AN-1729. VA-1721.

福井葬儀社

福井 斉

707 Turner St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA-65825.

然もこれが、時の横浜駐在ハワイ総領事、ヴァン・リードが、百五十名の移民を、八百噸の英國船サイオート号にのせ、日本政府には無断でつれて行つてしまつた。それを上野景範が、政府の命で連れ戻しに行く、といふところからこの渡航史は始まつていて、いまからみるとまるで

戦後米国へ進出の

銀行・商社 (2)

戦後日本からアメリカへ進出した各銀行、商社の紹介、人事消息など、前号でスペースなく休掲したが、今後は毎月続けるつもりである。

紐育の部

山一証券

戦後いち早くニューヨークに事務所をもつたのは、証券会社では山一証券であろう。アメリカの証券営業法は非常にむづかしく、州々によつて登録せねばならず、その上、日本国内の営業成績までアメリカの税務所へ報告せねばならぬという厄介なものである。それだけに投資者の保護には厚いといふことができる。

伊東忠ではアメリカ法人組織になり、社長伊藤宗吉氏、戸崎誠喜氏などが活躍戦後伊藤忠は、対米貿易に牢固たる基礎をつくりあげた。会社は、50 Broadway, N.Y. 4, N.Y.

三菱商事

三菱商事では戦後アメリカに現地法人組織、三菱インターナショナル・コーポレーションを設け、紐育、桑港など、各貿易主要都市

にこれをおいている。米國三菱商事社長は前社長の山口総男氏の後任に、機械第三部長の田部文一郎氏が赴任する。事務所は、120 Broadway, New York 5, N.Y.

第一物産

第一物産は従来のブロード街から来る三月より第五街の中心地へ進出することになった。住所は、530 Fifth Ave., New York 36, N.Y.

住友商事

大阪に本店を持つ住友商事の紐育支店は、149 Broadway, N.Y. 6, N.Y.

三菱銀行

新支店長

前々号で三菱銀行紐育支店長北川宗助氏を紹介したが、新支店長は長谷川徳次氏が赴任。同氏は米國通で英語に堪能な適任者として期待されている。

日本貿易センター

日本貿易センターの代表者は日塔治郎氏の後任に、谷口三樹三郎氏就任した。(つゞく)

日本証券だより

大和証券株式会社企画部
東京都千代田区大手町二の八

暖い、静かなお正月で、その上戦後はじめての明るい国情で、ほんとにおめでたい新年でございます。新年にはきまつて、どの世界にも一年の見通しや予想が数多く語られますが、今年ほど、産業界にも、経済界にも、景気の観測が一致して楽観された事は、珍しい事だと思ひます。

私も個人の生活も亦同様と考えられます。ほんとうに、困難な永い十年の月日でございます。やつとホツとした思いの昨今の生活です。豊かともまでは到底申せませんが、衣も食も住も、乏しいながらも、ともあれ一応の安定に到達したと申すところでございましょう。

新しい内閣に、国民の寄せる期待は、立場々々によつて違いはありましようが何とか、今の日本が更に一段の飛躍が出来るように、国民の生活が、更に向上して文化の水準を高められるように、強力な政治を行つて欲しいという事です。

新春所感

石橋首相、池田蔵相コンビの新内閣は今の所国民の信望人気が上乗のようです。どうぞ龍頭蛇尾に終ることなく、国民の心をなとして、稀に見る上乗の環境を生かして、十分な成果を挙げて欲しいものと念願いたされます。

の途を辿つていふという事は、何といつても素晴らしい事だと思ひます。日本をとまりまく世界情勢、国際情勢が、日本の回復発展に幸し氏が赴任。同氏は米國通で英語に堪能な適任者として期待されている。

たよき政治が行われますならば、国の力も国民の生活も、本當に安定し根を深めることが出来ると思ひます。今、国民に多少とも一抹の不安があるとしたら、この政治力に就いてではないかと思ひます。外、国連に加入して国際的に一人前になり、内、産業経済の明るい発展を見ようという今日ほど、痛切によりよき政治が期待される時はないわけ

です。国民は又国民で、多少の好景気に浮かされることなく、こうした好機にこそ自家の基礎固めに心を向けるべきで、収入の殖えるにまかせて消費に走るといふようなことでは、折角の好運を無意味に逃がしてしまふ事になりましよう。景気がよくなつたといつても、国も個人も、まだまだ堅固という所までには至らず、資本蓄積の要は、未だ痛切なるものがあるというのが実情でしょう。

日ソ国交復活と

日米関係

田口利吉郎

一、戦後十年、日米両国並に国際政局の変転に伴い、それぞれ専門的見地から今日の日本の産業経済、政治、文化等の現状に即応する日米関係の調整が即ち『日米関係』の、根本問題である。

二、『左傾的反米運動』に対しては、あくまで注意深く用意深き国家機関の高度化に対し民間の不断の協力が期待される。ソ連の政治性格が、今日の国際情勢において如実にこれを自から立証し、告白していることは全世界が確認している。

三、『日本とアメリカ』誌の愛読者として特に熱望することは、貴社が大乗の見地より『世界平和』『国際親善』の鍵は、実に東西文明を融合する『日米親善協力』の成否に懸る重要性に鑑み、観念論的友好推進に止どまらず、あくまで行動現象論的に先ず愛読者同志の徳と心との愛の手を握る積極的社会運動を創むる何らかの、また幾多の機会を作られたい。日米赤心化の結合は、自然に共產赤化を黙殺

するのみである。

更に貴社に望む、貴社は日米親善の媒介として『日本とアメリカ』誌の月刊何万、何十万部の上昇計画を樹て、愛読者と積極的協力の方途を講ぜられたい。これが『日米関係』問題の重要事項である。

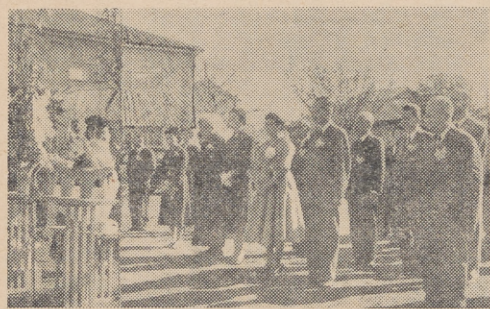
結びとして附言する。大東亜

レデイス洋裁学院

新築地鎮祭

全国的に有名な東京都青山のレデイス洋裁学院は米国婦りの木崎都代子女史の経営になるものであるが、戦災跡へ建てた一階の校舍では狭隘を上げ、新校舍建築は久しく懸案になっていたが、いよいよ今年は三階建鉄筋コンクリートの校舎を新築することになり、昨年末、同校敷地で地鎮祭、鉄入れ式が行はれた当日は賀陽元宮妃殿下も参列し、盛大に挙行された。

写真前列左より、参議院安井謙、高木副院長、磯川理事、賀陽夫人、院長木崎都代子、堀川



辰吉郎、本社安曇徳明その他の諸氏。

戦争終つて東西親分両国が兄弟づきあいの盃を交した以上、宿命的に東西史上新たな人類共存共栄の大事業達成に向つて、『日米関係』の調整を怠つてはなるまい。これが戦争責任両国の最後の仕上げ仕事である。この意味において敢て基地の米軍等友将兵に告ぐ、兄等の軍事基地は、同時に日米親善の国際文化基地としての社会性に心せられ、文化将兵としても、日本の心の友との交りの気品を終世誓はれたい。(コロンビア大学出身、元大学教授、伊東国際ゴルフ場経営参画)

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極東旅行社

田辺英二

365 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA. 6-5284.

写真のことならなんでも奉仕致します

各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

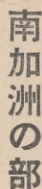
羅府北サンピードロ街一二四
電話 V A 三九六八

TOYO Myatake

宮武東洋写真館

318 E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.

續々來日



▲都旅行社主催

羅府都旅行主催の觀光團は來る三月廿六日、シアトル經由、ノースウエスト機で团员約四十名來日する。团长は南加州の名老藤岡紫朗氏で、同氏は過去二ヶ年有餘、羅府新報紙上に、在米同胞の生きた移民史『歩みの跡』を執筆、大好評で、各方面より出版の要望があるものでこれに日本で出版するべく意を決し來日するもので、これを側面から援助するため藤岡氏を团长として觀光團が組織された。

▲アジア旅行社主催

南加で信用の厚い、アジ
ア旅行社主催の春の日本観
光団は、来る四月一日羅府
発の日航機で、ハワイ経由、
来日する。船便は三月十七
日出帆のクリーブランド号
で横浜で合同し、日本観光
に向うが、十日間の観光
で、四月十一日大阪で解散
する。尙解散後団員の希望
により更に広島、別府温泉
観光の計画もあるという。
引率者は橋本ヘンリー氏で
観光は日本交通公社が責任

▲西別院觀光団

西本願寺羅別院主催の
第二回観光団は、四月上旬
親鸞、蓮如上人の遺跡をた
ずねて来日する。観光は約
二週間。東京の築地本願寺
別院、京都西本願寺でも後
援している。取扱いは大陽
堂旅行社。

▲三重倶楽部主催

在米三重俱樂部主催の春季訪日觀光団が、アジア旅行社、日航、日本交通公社等の後援で、四月四日羅國發、ハワイ經由日航機で来日する。団長は永年三重県人会の会長として人望のある浜野保雄氏で、副団長には中川春景、山下鑄八の両氏に決定、船便は三月十七日發のクリブランド号に上乗。横浜で合同し、十二日間の観光の予定。四月十五日伊勢で解散。

▲大陽堂主催

大陽堂旅行社、竹田順氏主催の春の広島観光団は四月五日羅浮空港発のパンアメリカン機で来日する。船便は三月十七日出帆のクリブブランド号で、三月卅一日横浜着、飛行便は四月七日羽田着で、東京で合流して観光に向う。会長として広島県人会の会長として人望のある矢野和雄氏が當る。

四月十七日広島で解散。

▲極東旅行社

南加でめき／＼頭角を現
わしてきた田辺英二氏の極
東旅行社では、同社主催、
及び後援の観光団の計画を
左の如く発表した。

三月十六日發、壽屋ヲリ
 1 日本觀光團。
 三月十七日發、南加庭園
 業連盟觀光團。

三月廿九日發、日米旅行
組合主催觀光團。
三月卅一日發、西南庭園
業組合主催觀光團。
三月卅一日發、九州觀光團。

三月卅一日発、
吟尚道会觀光園。
国風流詩

向極東旅行社では、今年九月中旬、画期的な世界一周大観光団を計画中で、团长は田辺英二氏、観光地は紐育、華府、ロンドン、パリ、ローマ、アテネ、イスタンブール、ペイリュート、エルサレム、カイロ、カルガッツ、パンコック、シンガポール、マニラ、ホンコン、福岡、東京という豪華なスケジュールである。

羅府に盛んな

世界一周

ロスアンゼルス 同胞間で
は、日本観光だけでは物足
りないと、世界観光団が盛
んになりつつあるようで、
まず都旅行社が来る三月十

ASIA TRAVEL BUAREU

迅速な渡航手続
留學生、呼寄せ、市民權回復等
祖國訪問、又は渡米の際には
是非弊社に御相談下さい

航空機・船舶切符発売

國際航空輸送協會 公認代理店
太平洋船客同盟

アシタ旅行社

米國羅府市東才一街三〇一
電話(MI) 四六五七番

橋本 佐藤 明治 郎
ヘンリー

神奈川縣葉山堀内(電葉山三五
日本事務局 小暮 祥夫

PHONE: MI-4657

301 E. 1ST ST., LOS ANGELES 12, CALIF.

日に世界一周に乗り出すことになり、団長は日系人間に信望の厚い笹島英樹氏に決定し、目下団員募集中である。秋には前記極東旅行社の計画があり、アジア旅行社でも今秋世界一周を計画中で、同社の計画の中には闘牛と美人のスペインからパリ、ベルリン、ロンドン、更に中東よりカイロまで足をのばそうというスケジュールの由「神武以来」は日本ばかりではない。

▲静岡倶楽部主催

南加静岡倶楽部、静岡県留學生後援会が主催で、第三回静岡県人観光団が、来る三月廿四日ノースウエスト機で四月五日、出発する。船便をとる人は三月十七日出帆のクリーブランド号で来日。横浜で合同して、約二週間の日本観光をする筈である。

桑港の部

▲草野観光団

米国邦人間で戦後もつとも早く日本観光団を組織して日本訪問した草野観光団は、今回で第十一回目の観光団である。それだけに信用もあり、一般に喜ばれているが、今春は来る三月廿八日発のパンアメリカン機で日本へは三月卅日來日する予定。船便は三月十五日

桑港出帆のクリーブランド号で、横浜で合同し、約二週間の観光に向う。幹旋は日本交通公社。

▲河合観光団

桑港に事務所をおく河合大洋氏の春の日本観光団も草野観光団と同じ飛行機、同じ船で来日するが、一行の世話は馴れた河合氏が一切責任をもつて当る。

▲安芸ホテル主催

安芸ホテル主催の春の日本観光団は来る三月卅日桑港発、羽田着四月一日の予定、船便は三月十五日出帆のクリーブランド号に上乗、観光日程は四月一日より十五日まで、日本各地を観光する。

▲日本ホテル主催

日本ホテル旅行案内所主催の観光団は、三月卅一日桑港発の日本航空機で四月二日羽田着の予定。船便は三月十五日出帆のクリーブランド号に乗船。四月二日より二週間の観光予定。

中央加州

▲三上旅行案内所

中加の三上旅行案内所主催の第三回春の日本観光団は、来る三月十九日空路桑港を出発、羽田着三月廿一日の予定。約二週間の観光の後、広島で解散、責任者は三上寿一氏。

シカゴ市

▲菅野旅行社

シカゴ唯一の菅野旅行社でも今春三月、春の日本観光団を募集中である。航空便は三月下旬シカゴ出発。船便は三月十五日桑港出帆のクリーブランド号に乗り、日本旅行の幹旋は東京神田神保町一ノ五三にある同社東京支店の菅野武雄氏が責任を以て当ることになっている。毎年の催しで一般から信用され、喜ばれている。

ニューヨーク市

▲大陸商事社

ニューヨークの大陸商事社、運動部でも毎年日本観光団を募集しているが、今春も三月末紐育出発の観光団が計画されている。昨年は同観光団員が東京都庁の幹旋で日本婦人と結婚し話題をまいた。

ハワイの部

ハワイからも今春十六観光団が名乗りを上げている。来日順に上げれば左の如くである。

▲網本観光団

主催者、網本又輔氏。

▲ホノルル訪日団

責任者、河野義雄氏、三隅愛吉氏、本田又喜氏、緒方数彦氏。

▲廣瀬観光団

主催者、広瀬幸助氏。

▲塚崎観光団

主催者、塚崎政雄氏。

以上四団体共、使船三月二日、ウイールソン号、空便三月九日ホノルル出発。

▲井上観光団

主催者、井上林治氏。

▲アロハ観光団

主催者、船越千生氏。

以上二団体、三月廿一日水川丸で出発。アロハ観光団の飛行便は三月卅一日の日航機で出発。

▲御旗観光団

主催者、グレン御旗氏。

▲吉永観光団

主催者、吉永政市氏。

▲吉永・仲曾根観光団

主催者、吉永 正量氏、仲曾根秀雄氏。

以上三団体、便船、三月廿二日クリーブランド号、空便、三月廿八日及廿九日、出発。

▲松本観光団

主催者、松本慶次郎氏。

▲押方観光団

主催者、押方嘉市郎氏。

▲真言宗参拜観光団

主催、真言宗ハワイ別院 鳥取密明氏。

以上、飛行便、三月廿九日出発。

▲松本・若本観光団

主催者、松本信雄氏、若本儀一氏。

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原 軍造

東京都千代田区丸の内丸ビル七区
電話和田倉(20)一五三一五

山 野 千 枝 子

有有限会社
学校法人
東京美容国民健康保険組合理事長
事務所並
銀座店 東京都中央区銀座西七ノ二 電話ビル前
新橋店 東京都港区新橋前 森前會館二階
新宿店 東京都新宿区新宿二丁目(小菅ビル)
電話 四谷(35)六三六八番

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社 太平洋映画株式会社

社長 木村 宗雄

1804 Aramona Road, HONOLULU, T. H.

輸出——般出版物・諸雜貨
輸入——英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田猿樂町一ノ一
電話29局(82)七五一五・八八七五
Cable Address "SHUTSUBO."

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事は多年の経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

事務所
K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U. S. A.

船便、四月十五日のウイ
ルソン号。飛行便、四月廿
二日ホノルル出発。

▲ワイルク真言宗

光明寺参拝団

主催者、浅野寛彰氏。

四月廿五日飛行便で出発

▲山本観光団

主催者、ゼームス山本氏

六月中旬の飛行便で出発

以上十六団体。

尚六月廿七日の日本航空

三月卅一日横浜着の

プレジデント・クリーブランド号は

日本観光団で満員

来る三月卅一日横浜入港
のプレジデント・クリー
ブランド号は、北米、ハワイ
よりの邦人の、春の日本観
光団で満員の盛況を呈する
ことになる。

即ち北米よりは、都旅行
社、静岡倶楽部主催の団
員、アジア旅行社の団員、

三重倶楽部主催の団員、大

陽堂主催の団員、極東旅行

社の団員、草野ホテル主催

の団員、安芸ホテル主催の

団員、日本ホテル主催の団

員、シカゴの菅野旅行社の

団員その他で、

ハワイからは、青木観光

団、藤本観光団、ハワイ屋

ホテル観光団、平野観光団

機では、マカレー日本語学

校教師、平田輝雄氏の引率

で、ハワイ青少年日本見学

団が来日する。これは勉学

と趣味をかねた見学団で、

特にホノルル総領事館の轄

旋で、日本外務省文部省に

後援を依頼、日本各地の工

場、製鉄、紡織、造船所、

博物館、各大学など見学

する由。

カナダ観光団

岩田旅行社で

カナダからも毎年春秋二

回日本観光団が来日するが

今春は、バンクーバー市、

及トロント市の岩田旅行社

内社が主催で、花見訪日観

海外からの日本観光団は

毎年殖える一方で、日本

では貿易外の収入として

大きな希望をかけている

が、この中で、海外在留

民の毎年に日本に落す金

は大変なものである。但

しこれは

目立たな

いので軽

くみなが

れているが、第一外人の

日本観光客と違つて日本

滞在が永い。これらの人

達の日本滞在は短かくて

三ヶ月、永ければ一年も

滞在する。その間郷里に

落す金も馬鹿にはならな

光団が、三月六日バ市空港
発で来日する。

要

観光団の団
長といふも
のは、その

人物によつてその観光

団に信用と重みを加え

るものだ。今春は、南

加の元老藤岡紫朗氏、

広島県人会長矢野和雄

氏、三重県人会々長浜

野保雄氏、更に笹島英

樹氏などいづれも南加

の大名の揃いである。

また主催者の信用、人

望なども大きく影響す

る。誰れがやつても成

功するものではない。

日系観光団を 迎える心

い第一精
神的に、

この人達
に対する

理解が少な
いのではない

か。海外に出
て風雪五十

年。最後の見
おさめにな

るかも知れ
ない母国日

本である。こ
の切実な感

を深く理解
してこの人達

に接したいものである。

紳士服仕立 外人間に大好評

米国関係者に特別割引致します

一度御来店下さい

スリースター・テラー

蓮池進

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地

電話(57)三二五一・三〇八一

シヤトル名物

日本料理

天勝

武井力蔵経営

520 Main Street,
Seattle, Wash. U.S.A.

是非御試食下さい

千代田区有楽町一ノ四

松川齒科医院下

映画輸出入

スター・フィルム

コーポレーション

代表取締役 徳江清太郎

東京都中央区銀座西五ノ五

電話銀座(57)五四四〇・六八五〇



公認切符代理店

留学生、家族、花嫁呼寄せ、訪問手続一切

シカゴ市ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所

千代田区 神保町一ノ五三

電話(29)五五一五・六〇〇二

所長 菅野武雄



報道欄

日米俱樂部

久しく会合を持たなかつた日米俱樂部では、同会の常任理事で、昨年三月渡米十ヶ月に亘り空陸二万三千哩を旅行し、昨年未帰朝した小沢武雄氏の歓迎会並に新年の親睦会を兼ね、去る一月廿四日正午日比谷公園松本楼で開催した。

出席者は左記の如く多数で、鷺谷精一氏司会し、食事に入る前、木下乙市理事より、今後の日米俱樂部のあり方、会長の問題、等質問あり、この会合を総会に変更することを満場一致決議し、木下理事の質問に対して、日米俱樂部の今後のあり方を従来の如く会費を徴収せず日米俱樂部を存続せしめ、必要に応じて会合を開くというに決定。会長問題は理事会で計ることにして食事に入り、終つて小沢武雄氏のアメリカ報告談があつた。小沢氏の報告談は非常に興味のあるもので、従来の渡米者には聴けない内容のあるもので、出席者に深い感動と興味を

与えた。

当日の出席者は、

藍葉 万蔵 赤地 肇
相沢美代志 東 良三
小豆沢兵重 安曇 穂明
遠藤 学人 福本与四郎
富米野絹子 広田 洋二
橋本 徹馬 秀吉 勉
市川 邦雄 鮎田 薫
祝 島雄 川崎 寅雄
木下 乙市 木下靖之甫
小暮 祥夫 木崎都代子
木村 通忠 杵屋 重吉
松井 翠声 松岡 与
松川 勝吉 水木 まつ
宮本 貞次 三松 信次
望月 俊彦 水島 久馬
望月 政治 榎井 一建
武藤省吾 村山三十五郎
宮内牧太郎 楠原 益太
成沢 玲川 中村 金雄
中村 藤吉 中村武四郎
中島 薫 中島 宗一
中山 嘉子 中川 守一
鳴海 重和 西方 長平
野上清司 二階堂義四郎
小沢 武雄 沖 たく
小川 亀重 小野 喜一
佐藤 敏人 鈴木 精一
佐藤 秀一郎 齋藤 文治
鈴木治三郎 齋藤 文治
曾田 定輔 常光 浩然

シアトル会

東京シヤトル会では新年の親睦会を兼ね、最近豪州へ安井都知事と共にオリンピック招請の為出席した、元シヤトル領事林知彦氏、米国より欧州を廻つて帰朝した。米国関係者中の大成功者、ワシントン靴店の東条鶴氏、独逸工業界を視察して歸つた井上定氏等の歓迎会が、去る一月廿九日夕、丸ノ内丸ビル内のキャッスルで開催された。笠井重治氏司会し、富本岩雄氏提案の、シヤトルに縁の深い藤岡紫郎氏が来る三月末来日するについて、シヤトル関係の後援を求め、小沢武雄氏の米国土産話、東条鶴氏の米国及欧州の話、林知彦氏の豪州の話、終つて井上実氏が欧米一巡の途撮つたカラー・スライドの映写があり散会した。出席者は

東京シヤトル会では新年の親睦会を兼ね、最近豪州へ安井都知事と共にオリンピック招請の為出席した、元シヤトル領事林知彦氏、米国より欧州を廻つて帰朝した。米国関係者中の大成功者、ワシントン靴店の東条鶴氏、独逸工業界を視察して歸つた井上定氏等の歓迎会が、去る一月廿九日夕、丸ノ内丸ビル内のキャッスルで開催された。笠井重治氏司会し、富本岩雄氏提案の、シヤトルに縁の深い藤岡紫郎氏が来る三月末来日するについて、シヤトル関係の後援を求め、小沢武雄氏の米国土産話、東条鶴氏の米国及欧州の話、林知彦氏の豪州の話、終つて井上実氏が欧米一巡の途撮つたカラー・スライドの映写があり散会した。出席者は

デンバー会

東京デンバー会では、去る一月十一日夕東京大手町のホテル・テイトに於て、小沢武雄氏の帰朝歓迎会を新年会と兼ねて催した。佐藤虎吉氏の司会で、食後小沢氏のアメリカ話しがあつたが二時間に亘つてあらゆる方面よりアメリカを解剖し有意義な話しであつた。出席者は、小沢 武雄 松本 頼仁 山本 梯子 佐藤 虎吉 村越 爵三 浮橋 茂道 小林莊二郎 矢野ローズ 沖本伊三次 立川直三郎 水野 哲三 金谷誠一郎 安曇 穂明の諸氏であつた。

東京デンバー会では、去る一月十一日夕東京大手町のホテル・テイトに於て、小沢武雄氏の帰朝歓迎会を新年会と兼ねて催した。佐藤虎吉氏の司会で、食後小沢氏のアメリカ話しがあつたが二時間に亘つてあらゆる方面よりアメリカを解剖し有意義な話しであつた。出席者は、小沢 武雄 松本 頼仁 山本 梯子 佐藤 虎吉 村越 爵三 浮橋 茂道 小林莊二郎 矢野ローズ 沖本伊三次 立川直三郎 水野 哲三 金谷誠一郎 安曇 穂明の諸氏であつた。

(順序不同)

△訂正

新年号名刺交換中松岡与氏の事務所住所を左の如く訂正します。港区芝新橋五ノ三四、電話(43)四二二二

日本で最も堅実な評判のよい美容師養成機関
女学校、女子専卒、女大出の思想温健な希望者の為、入学十月と四月一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮
早見美容学校
校長 遠藤 千之
指生大定

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習

力丸物産株式会社

取締役社長 力丸 又次
取締役副社長 力丸 昭一
専務取締役 長 松 宗一
東京・丸の内ビルディング九九五
電話和田倉(20)四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社

取締役社長 小 松 良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

一般業務 株式 羅府商会

代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九号五五号
電話千代田(27)八三六三・八三六四・八三六五(直通)

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員が出張しております

桑港の安芸ホテル

米国 桑港ポスト市街一六五一

映画 SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A. PHONE FI 6-4230

浪右衛門興行社

日本 東京都中野区江古田二ノ三、〇七
支社 東京都中野区江古田二ノ三、〇七
繪 満枝

在米戦時接收財産

返還期成の運動

日本にも強力に推進される

大平洋戦争で米国政府に接收された、日本人の財産返還運動は、ワシントンのマイク・正岡氏が戦後早々着手していたが、今度日本にもこの運動を強力に展開するため東京に『在米戦時接收財産返還期成会』が設立され、幹事に吉田真一氏が就任して、マイク・正岡氏と密接な連絡の下に仕事を始めることになった。

マイク・正岡氏はこの運動に対して依頼者からは一切費用を貰わず、只成功した時に、返還財産価格の十分の一を費用として申受けたいということである。

日本にいる接收財産を持つている人で、この際正岡氏にその回収方依頼を希望される向きは、左記へ連絡されたい。

藤原歌劇団

新年宴会

演、十一月廿日の加州フレズノ市公会堂での公演を最後に大成功を収めて、昨年未帰朝した藤原歌劇団が、帰朝報告を兼ねた新年宴会を同団の研究所で一月十日夜開催された。吉田氏司会し、芦田 杓氏の発声で祝杯を上げ、藤原氏の挨拶、武蔵野音楽学校々長福井氏の歓迎の辞、西崎みどりさんの歓迎の辞などあり、出席者各方面の知名人百余名、非常に盛会であった。藤原氏は今度の渡米で各地の在米日系人の後援を心から感謝していた。

今度の公演で米国で一歩大入りだったのはノースカロライナで、二日で一万人の入場者があり、沖縄海兵団二百名が毎晩アツシヤーをつとめてくれたことはもつとも印象が深かった。また最大の大入りはカナダのウイニペックの一晚五千六百人で、最少が八百人という成績だった。全米公演都市は卅五都市で、お蝶夫人卅九回、ミカド廿七回、計六十六回の公演回数で、入場人員総数は十一万七百人であつた由、旅行はバス、汽車で、ホテルは一流、汽車はブルマン付、数勢六十余名の巡業公演としては大成功だったと藤原氏は語つた。

ポートランド会

岡山新年会

例年の通り一月五日午前十時より岡山市桶屋町東京楼において、岡山県ポートランド会の新年会が開催された。松島章夫氏開会の辞を述べ、来賓佐友銀行岡山支店長代理次長中村政数氏の挨拶、森田武一郎氏の報告等あつて宴会に移り、歓談つきるところなく午後三時閉会した。出席者は、来賓、中村政数 江門昭、会員(ABC順)

河野 其吉 江本片衛門
福田 小春 林 熊之進
早川 俊太 平田 圭一

井上 勝太 伊丹吉五郎
市村楠之助 小林 滝夫
河田 義男 近藤 秀太
黒江虎三郎 黒瀬 一太
国定徳右衛門 松島章夫
守谷貞三郎 間野 高一
間野 夫人 三垣 藤吉
森 文八郎 森田武一郎
児島馬之助 小野 良純
小坂田 巖 小倉 静夫
小倉 夫人 田口 末松
土屋 為一 宇野 春夫
渡辺宇平次 吉井 寿太
安井 末造 矢吹 辰太
吉原須賀治 横田 熊一
山田 諭吉 以上の諸氏

マイク・正岡氏へ
名入風呂敷贈呈

岡氏名入友禅風呂敷五十枚を贈呈した。

昨年未帰朝のマイク・正岡氏へ、富本岩雄氏の発起で、歓迎会を開く代りに有志より一人五百を集め、正

日米同花嫁家政科 (現代女性の知らねばならぬ最新幼児 LC幼稚園 (洋式の習慣語学は幼)

学院長 木崎都代子先生
顧問 安井都知事夫人 植原悦二郎夫人 其他

法人 学校 レデイス洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40)二五二六
(卒業生の結婚媒介を致します。御遠慮なく御申込み下さい。)

夜の東京のお遊び
CASINO TOKYO

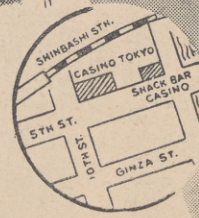


東京で
一番豪華な
キヤバレエ劇場

★東京美人200名の
リファインされた
サーヴィス

★官能美のヌードショウ
★モダン・ミュージック
★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキヤバレエ
カジノ・トウキョー
東京新橋土橋際
電話 (69) 1530・4528



人事往来

▼矢代幸雄氏

スタンホード大学の顧問教授として去る一月中旬渡米。

▼シナトラ来日

米人気歌手フランク・シナトラが、ホノルル、シドニー、マニラ、香港の各都市で公演後来日する。

▼佐藤泰一郎氏

日本文化放送の編成局長佐藤泰一郎氏は、技術局長足立正雄氏と共に約一ヶ月半の予定でアメリカのテレビ界を視察のため二月廿一日渡米した。

▼三谷雄一郎氏

三菱石油取締役生産部長三谷雄一郎氏は元三菱商事桑港支店に在任したこともあり、米國にも知人が多いが今回欧米石油事情視察のため約二ヶ月半、アメリカ、カナダ、ロンドン、

パリー等を廻り石油配給統制実情など中心に視察のため渡米した。

▼東宝技術陣渡米

近くトーホースコープの製作にかかると東宝では、技術方面に万全を期するため同社の岩淵喜一技師長、山田一夫カメラマン等を渡米させ、ハリウッドの各撮影所を廻つて研究する。

▼鮎川義介氏

日本中小企業政治連盟の総裁、鮎川義介氏は去る一月十五日のバン・アメリカン機で渡米、滞米約二週間の予定。

▼上野十蔵氏

中外製薬社長上野十蔵氏は去る二月五日、ノースウエスト機で、約二週間の予定で渡米した。

個人消息

▲植原悦二郎氏

昨年北村徳太郎、黒川武雄の諸氏と共に、国連総会に日本代表として出席した衆議院議員植原悦二郎氏は老米益々元気で国政に活躍している。

▲笹森順造氏

参議員笹森順造氏は、国会開催第一番の質問を承つたが、今回同氏は参議員外務委員長に推され元氣なところをみせている。

▲鳴海重和氏渡米

二世で貿易業に成功している羅府商會の鳴海重和氏は二月末戦後二回目の渡米する。

▲中村嘉寿氏

政治大学総長として活躍している中村嘉寿氏は、老米元氣益々旺盛、海外の方が面白いと来る四、五月頃にはまた世界行脚の旅に出る由。

▲近藤市九郎氏帰国

在米日系人から慈父の如く慕われた、近藤市九郎氏は、門司の学校経営者として教育界に働くべく昨年末帰国した。

▲古田武雄氏来日

小田切貿易副社長古田武雄氏は商用で来る三月来日する由。

▲村山有氏

米市民権回復

ジャパンタイムス渉外部長村山有氏は、徴兵で軍隊にいたため米市民権を喪失してあきらめていたところ、戦時中助けた米捕虜が恩返しに秘かに米國務省に運動し、昨年末米市民権が回復された。

▲露木海蔵氏帰国

ミカン輸出増強の要務をおびて昨年末カナダへ行つた露木海蔵氏は一月末帰国した。

▲小林義彦氏

三菱銀行外郎部の小林義彦氏は久しく神戸支店に勤務中であつたが、昨年末再び東京本店詰めとなり、営業部外国為替第一課に勤務することになった。

▲宮木貞次氏

来日中の宮木貞次氏は、去る一月十五日郷里和歌山へ帰り二月中旬頃上京、三月廿五日頃帰米の予定。

移転一束

▲西田 実氏

杉並区大宮町一七〇四、

▲鈴木治一郎氏

世田谷区砧町七四、

▲佐藤泰一郎氏

渋谷区宇田川町二六、宇田川住宅三〇二号、

▲榎井喜左衛門氏

世田谷区上馬町一六六、

日米結婚一束

▲遠藤文夫氏

ロスアンゼルス遠文の同氏は去る十二月廿七日米大使館において、宮城県の大田洋子さんと結婚、三月初旬大阪商船で夫人同伴帰米の予定。

▲松田澄夫氏

ロスアンゼルス、シティ・カレッジで教鞭をとつている同氏は、東京の川崎綾子さんと昨年末結婚した。

▲村上隆一氏

南加ガーデナの同氏は、横浜の横山ヨシ子さんと米大使館で昨年末結婚。

▲青柳啓規氏

桑港の同氏は、山梨県甲府の井上をりえさんと一月九日結婚、三月上旬夫人同伴帰米の由。

▲飯塚ひろ子さん

横浜の同氏は加州タハンガの、フランク・ノーマック氏と米國大使館で結婚、二月日航機で渡米。

●米國留学

▲土屋 孝君

南加大学入学の為、二月日ノースウエスト機で渡米

▲渡辺文雄君

羅府のシテイズンシップ・アカデミー校に入学のため昨年末渡米。

日米関係者

●最近の物故者

▲平田榮司氏

元品川区議々長、十二月八日五反田通信病院で他界

▲森田小六郎氏

元櫻府日報社長、戦時中桐生市郊外梅田村に疎開し

以来同所に居住中、この程不慮な災禍で死去した。

▲駒井久治氏

南加の有力者、山梨県人駒井久治氏は昨年末脳溢血のため急逝した。享年七十二才。故人は羅府新報の故駒井豊策氏の実弟である。

▲戸栗 真氏

シカゴ在住の戸栗真氏は永らく病氣中のところ昨年末心臓麻痺にて死去享年六六才。故人はシカゴの有力者戸栗源氏の令弟である。

▲安田 信氏

戦前三菱商事桑港支店に勤務していた安田信氏は病氣のため昨年死去。享年五十二才。安田氏は塚本松之助氏の女婿で戦後はオークランドで食料品店を経営していた。

▲菅谷孝悌氏

昨年日本にも来て元氣で活躍していた桑港の菅谷孝悌氏は、去る十二月廿三日ガンの為め死去した。同氏は大きくパイン・ランドリを経営し、桑港の有力者であつた。

▲根道廣吉氏

元バンクーバーの領事、戦後コロンビア公使の同氏は病氣療養のため帰国中のところ去る一月十四日肉腫のため死去した。享年五十八才。



アメリカの部

盛んな詩吟

昨年渡米した国誠流詩吟の宗家荒国誠師はシアトルにあつて同好者に教授中であつたが、愈々各州各地の講習に出席することになり。一月中、オレゴン州オントリオ出張。一月十三日歓迎大会。二月には加州に行き六日北加州聯合歓迎大会。三月上旬ロサンゼルス連合歓迎大会にのぞみ、



それより山中都、デンバー市、ソートレーキ市、その他各市を巡廻し、シカゴに行き四月中旬再びシアトルに帰り、四月廿六日シアトルで西北部連合送別大会が予定されてゐるが、同氏の帰国は五月中の由、尚西北部の国誠会々員は二百二十八名になり、更に増加の一方であるといふ。

日本でも最近詩吟は盛んになりつつあるが、アメリカの邦人間では一層盛んなものである。詩吟のもつ、あの雄壮にして情緒纏綿、悲壯感溢れる節廻しは、日本を永く離れている人々にとつては一入郷愁を感じせしめずにはおかぬであらう。詩吟の中に「日本」を求める。この人々切実な心情が想われるのである。写真はシアトルにおける荒国誠師歓迎詩吟大会の会員達。上段より三段目中央の和服姿、向つて左が国誠師、右が宮沢国光氏。

マイク・正岡氏
全米に紹介さる

日系人唯一のロビイストとして、日系人のために努力しているワシントンのマイク・正岡氏は去る一月二日、ハリウッドのNBCのジス・イズ・ユア・ライフの番組に出演し、彼の業績が全米に紹介され、莫大な賞与が与えられて、日系人のために万丈の気炎を吐いた。NBCのこの番組に出演した人は一昨年、広島島の谷本牧師と今度の正岡氏と二人だけである。

百歳の塚本翁

桑港の大元老塚本松之助翁は去る一月六日百歳の誕生日を迎え、同地では二百余人が出席して大祝賀が開か

れ、アイゼンハワー大統領からも祝辞が寄せられた。この報は日本全国の新聞にも報ぜられた。塚本翁は昨年多年の功勞により勲四等瑞宝章を贈られてゐる。

江藤為治氏叙勲祝

昨年勲四等に叙せられた加州サンルイスオビスポの江藤為治氏の叙勲祝賀会が去る十二月十七日、南加州日系人商業会議所、南加熊本果人會、南加中央産業組合、等の主催で羅府三光樓で開かれ、出席者二百数十名で盛會であつた。

ポピー句会

(寄せ書に添う)
戦前の「霧のひび」さら
に「霧」から「ポピー」と
移つて行つた桑港の自由律

俳句會が、戦後も少数の人々によつて孤城を守られてゐる。

新年句會は毎年マウントエデンの柴田小百合夫人を煩はして柴田家で開いてゐるが、本年は集まるもの、柴田小百合、森田余子丈夫、大月喜三郎、林百尺、中村夕佳里、米倉林泉、樹、田原紅人夫妻、城しげる夫妻、塩沢徹四郎、岡田花子、それに本社の安曇夫人、の諸氏。

柴田夫人の最近入手した各自鋤焼鍋の前にして、食うは喰むはのにぎやかな集まりであつた。

近來ポピー句會の振はなくなつた理由は、既成俳人達が行きつまつてゐることそれに新人の入会をみない

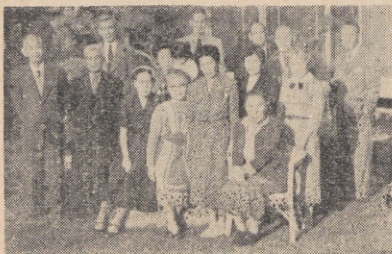
ことであらう。

層雲を読んでいると誰しも気付くことであらうが、層雲の人々の句は近來長くなつてゐる。それと共に句作の感覚というか、も大分違つてきているのであるがこの方の俳人達は旧層雲のマンネリズムに陥入つてしまつてゐるのぢやないかと思ふ。(しげる通信)

アメリカ邦人社会
事情を日本へ報告

日本にしているとアメリカ邦人社会の動靜が知りたい。そこで本誌は今後出来るだけこうした方面の消息を伝えたいと思ひますので、どなたでも報告を歓迎します写真も御送り下さい。

上はポピー句會の寄せ書下は柴田邸に於ける出席の同人達。



日米友好推進運動について 本誌基礎賛助員

本誌が『日本とアメリカ』に復刊して、これを機に誤まれる民主主義や、反米的空気を是正して、正常なる日米協力の線に近づけるべく、『日米友好推進運動』を計画するに当つて、この運動をスムーズに運ばせるべく左の方々が基礎賛助員として、蔭に陽に一方ならぬ御尽力下さつてゐることは本誌として感激に堪えない所である。

左の一文は本社安曇社長を推薦する一文である。

日米友好 推進について

日本は精神的にも、経済的にも、自由国家としての国力養成にはアメリカとの協力が最も大切で、その友好推進が国際的に要請されているにも拘らず、現状はこれに反するような傾向が昂まり、まことに遺憾に堪えないところであつて、かくては日本の前途を誤まることにもなると思ひます。友人安曇恵明君は日米両国で廿数年間、週刊や月刊を発行し、日米両国の友好保持のために努力してきた真面目な人士ですが、今回その主宰す

る『日米時代』を往年米国で発行していた月刊『日本とアメリカ』に還元し、米国に本社を設立し、日米両国の発行を充実して両国の理解を深め、一層日米友好推進のために努めたいというところでありますので、われら友人もこの舉に賛し、この運動をスムーズに運ばせるべく後援することになりました。

貴台の御賛同と御支援を切望する次第です。

日米協会長 小松 隆
衆議院議員 三木 武夫
衆議院議員 松田竹千代
衆議院議員 松本 竜蔵
参議院議員 野村吉三郎
参議院議員 笹森 順造
式会社社長 竹内 俊一
三菱石油株 植原悦二郎
衆議院議員 安井誠一郎
東京都知事 (ABC順)

アナウンスメント

日米婦人会

実現の見込

日米関係の婦人を動員して、『日米婦人会』をつくらう、という話が持ち上つてゐる。

日米倶楽部、羅府会、北加俱樂部、デンバー会、シアトル会、紐育会と、日米関係の会は多く時々会合が持たれるが、何時行つても、こうした会合に婦人の出席者が少ないことである。それは男と違つて女は留守居もいるし、出かけるとなると髪結いから衣裳や化粧となにかと面倒なことが多いことにも原因している。今度つくるという『日米婦人会』は常着のまま気楽に出て、女同志でながやかに談笑の出来るものにした。そして日米関係の集りのある時には、合同して会合をしたらアメリカ式になるのではないかと云うのである。

主唱者は木崎都代子、富米野絹子、沖たく、などの女史連で、近く同志に呼びかけ実現を計りたいということである。

国際教育振興会館

四谷に新築落成

アメリカより帰朝した板橋並治氏は、神田に日米会話学院を経営、成功していたが、同氏は国際人養成を痛感し、『国際教育センター』の設立を念願し、ニューヨークにある国際教育センター財団に働きかけ、森村市左衛門氏を会長に国際教育振興会館の建設に努力していたが、昨年五月、総額一千六十八万円の寄附を得たので、東京四谷の旧大蔵省庁舎の一部を貸し下げて貰ひ、これを改修増築して昨年十一月一日には大體完成し、

十二月九日には、日米会話学院創立十一周年記念祭を兼ね、盛大なセンター披露を行った。住所は東京都新宿区四谷一ノ廿一、である。

安井都知事夫人

七七忌

去る二月五日は、安井東京都知事夫人滋野さんが逝いて七七忌に当るので、同日午後二時より四時まで、上野公園忍岡の上野精養軒に於いてその法要が盛大に行はれた。

『草人の家』

未亡人が経営

上山草人の未亡人直子さんは、谷崎潤一郎氏を名付け親に、その他草人氏生前の知友の後援で、渋谷区大和田町五八に『草人の家』というバーを開業した。

龍 駿介画伯

富士油絵展

本誌新年号表紙を飾つた龍駿介画伯は、去る一月廿九日より二月三日まで日本橋高島屋六階画廊で第卅三回富士油絵展を開催し好評を博した。

村山氏マスターに

ウアイシブフル関東ロッヂ一四三の本年度役員就任式が去る一月十二日、芝のマソニック・テンプルで行はれたが、村山有氏が今年度のマスターに選ばれた。

編集後記

本誌の小沢武雄が、行程二万二千哩、十ヶ月のアメリカ旅行から昨年未帰国、以来来るところから講演に引出され多忙を極めてゐるが、彼の講演も板について聴衆に深い感銘を与へ非常に評判がいいので、お蔭で本誌の編集の方は留守と云うわけ。三月号からはいよいよ本誌独自の編集に移る筈で目下準備中である。日本とアメリカが本領を発揮するのはこれからである。二月号は発行が遅れて申し訳ない。尙冠婚葬祭、移転、旅行、その他一切の個人消息を遠慮なく御寄せ下さい。知友の方々の連絡が本誌の使命の一つでもありますから、切に御協力をお願いする次第です。

日本とアメリカ

(日米時代改題)
昭和三十三年二月号

昭和三十三年二月一日発行
昭和三十三年二月一日発行

編集人 等々力利明

編集人 安曇恵明

編集人 小沢武雄

編集人 日本とアメリカ社

東京都中央区
銀座西五ノ五 秀吉ビル
電話銀座部 〇〇七二番
振替東京 六八二二八番

定価 一カ年 九五四円
内地 一カ年 九〇〇円
米 二カ年 七四七円
(但し送料別)

貿易金融と



外国為替は

東京銀行

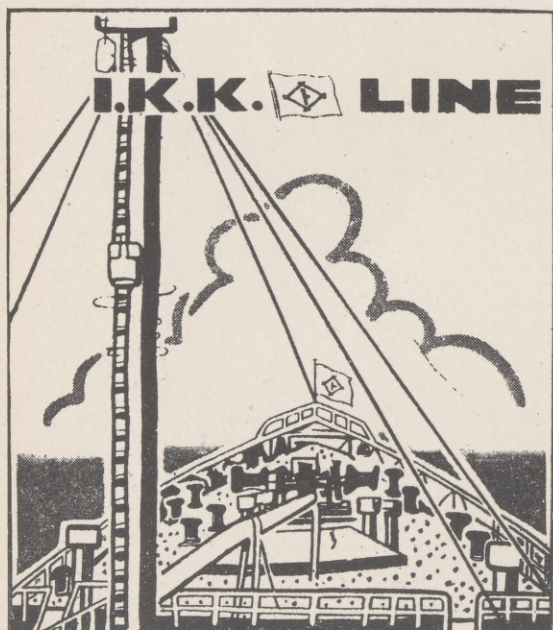
本店・東京日本橋



肥料
農薬
工業薬品
油脂製品

日東化学

社長 藤山愛一郎



飯野海運

東京都千代田区丸の内飯野ビル
電話 代表 (27) 0431・1431



日本郵船

取締役社長 浅尾新甫

東京都千代田区丸の内2-20-1
電話 代表 (28) 3621・5721・5731

昭和三十三年四月一日発行（通巻第一六六号）
昭和三十三年四月一日発行（通巻第一六六号）
昭和三十三年四月一日発行（通巻第一六六号）

NIPPON & AMERICA
Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo Japan

昭和三十三年二月十三日第三種郵便物認可
第十卷第十二号（通巻第一一五号）

日本とアメリカ
二月号

原油
工業用揮発油

天然・液化及
圧縮瓦斯



帝國石油

取締役社長 岸本勲太郎

本社 東京都新宿区東大久保二ノ三ー七
現業所 柏崎・秋田・新潟・酒田・札幌

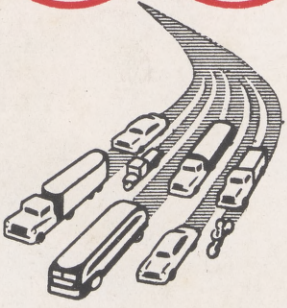
最高出力 



富士 **ハイパー**
ガソリン

昭和石油



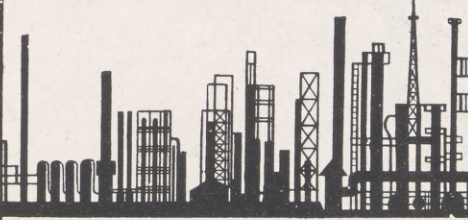


日本石油

東京・丸の内

石油  精製

TONEN



東亞燃料工業

取締役社長 中原延平

本社 東京都千代田区大手町2丁目4番地
工場 清水・和歌山

日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

昭和三十一年四月一日発行（毎月一回）
第十卷第十号（通巻第一一六号）
第十一卷第四号（通巻第一一七号）



4 月 号

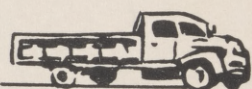
日本とアメリカ

二月号

合理化は
石油によつて



新製品 /
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル

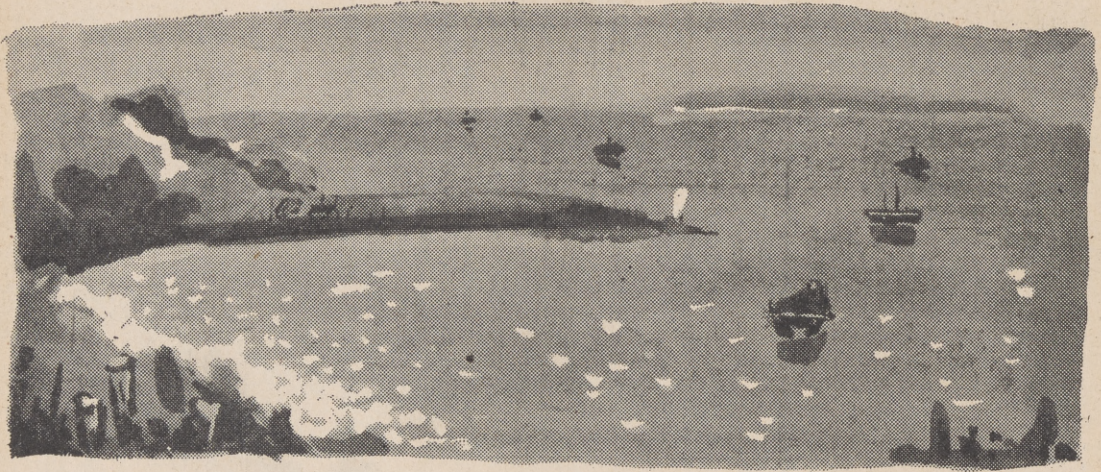


三菱石油



川崎製鐵株式會社

本社・神戸 支店・東京



ニッポンとアメリカ 四月号

(通巻第百十六号)

自由を守るため

安曇穂明

われわれはいま、自由な日本というものを考えるとき、そして日本の現状を觀、中東、東欧の情勢をみると、日本というものが、これらの諸國にくらべて実に明るく、自由を享受していることを感ずる。そして戦後の復興は素晴しく、景氣も、例え一部であろうとも『神武以来』といわれている。この現状はに日本がアメリカと協調しているからである。もしこれが、ソ連に占領されていたとしたら、それこそ現状はハンガリー以上に陰惨なものに変わっていたであらう。

しかし日本は、もうこのようなことを考える必要は少しもなく、このまま安泰が続けられると考えるのは、非常な危険が内在することに気がつかなければならぬ。これを例えれば晴天に無気味な黒雲が現われ、いつ太陽がその中にとち込められるか分らないという情態である。否、既にこの黒雲は現われているのである。これをどうして太陽の周囲から追い払うかということが、自由を望む日本国民の大きな課題でなければならない。

このことについて日本国民は、案外のんきに構えているのではない。日ソ国交が回復して、今や日本は米ソ外交の戦場であり、ソ連はあらゆる切り札を使つて日米離間を計るであらう。それには日本を中立に追い込むことである。そしてこれには、自主独立、植民地化反対、軍備反対などと、恰も日本がアメリカの植民地化し、自由を束縛され、アメリカから解放されることが、即ち日本の自主独立の実現であるかの如き宣伝を行つて、特に若い世代を煽動しているのが現状である。この煽動家が、いわゆる進歩的知識人であり、社会党左派である。

日本の社会党は既に総評の出店であり、彼らの主張は絶対にわれわれとは相容れない。彼らはソ連のハンガリー弾圧を正当化し、中東へのソ連の野望に全然目を覆つているのである。このような、日本の共産化を歓迎するような分子が国会の三分の一を占めている限り、どうしてわれわれは安心して現状にあぐらをかいていられるであらうか。

われわれはなによりも自由を望む。その自由が阻害される恐れのある限り、自由を守るためには軍備も必要であり、自由国家群との協力も必要になつてくる。われわれの自由がアメリカとの協力の上にこそ確立されているという信念は、われわれとしては絶対のものである。この自覚が国民にあれば、従来の日米間にある多少のごたごたの如き、充分に話し合える性質のもので、これによつて反米感情にまで昂めるが如きは、好んでソ連の術中に陥ち入るものであることを悟りたい。

この意味において、われわれは一層日米友好の推進につとめたいと思うのである。

岸首相の渡米

岸首相の渡米は六月と予定されたという。岸首相の出現が米当局の好感を寄せられているところから、岸渡米に対しては国民各派各様の立場から、あれこれ取沙汰されている。

一部では、この渡米を機に沖繩、小笠原問題に関連しての西太平洋双互防衛条約の問題が出るであろうなどの見通しが喧伝されているが、これなどはとかく先走りするデヤナリズムの笛として、あまり真剣に考える要は無かる。

われらが常に念頭から去らないことは、日本とアメリカの、物ことの考え方、観方が実に根本から相異しているという点の

重大性である。このこと

の解決乃至は歩み寄り無くして日米両国の

協調も提携もあり得ず、いまはただ両国の真実の理解を深めるための努力をこそ必要であり、この理解を深めるためには根気の良い『話し合い』が絶対に必要と思うのである。

勿論、民族の事情からして絶対合意への到達は困難であるが、いわゆる歩み寄りを目標としてお互に根気よい懇談をつづけるべきである。

その観点から、岸首相の渡米は、両国が当面する国情についての全面的な懇談の機として期待されるべきものであり、岸氏が日本人政治家として比較的ものごとをハツキリ言う点で、この両国首脳会談は良かれ悪かれ（たとえ一時は悪くなつたとしても止むなし）一歩前進乃至更新の端緒となるであろう。そのことへの期待は大きく、我等は双手を挙げて岸首相渡米に賛意を表する。

岸氏が来るべき米首脳との会談に於てわれらの望むところは、従来の日本政治家の特徴だつた『意味無い笑い』



や『不鮮明なことば』を踏襲することなく、若くして新鮮な感覚と態度で、サラリとぶちまけて日本の立場をあげすけなくざつくばらんに話してほしいということである。と同時にアメリカ側の真の考え方を、その大きな耳でハツキリときいて来てほしい。そしてその場合『善意』こそ筋金であり、また使いふるされた言葉であるが『オネスト・イズ・ベスト・ポリシー』の精神でその若い体を張つて思い切つたズバリの政談を、対等な気持ちでやつて来てほしいのである。

そこで国民も業々しいブラカードばりの送り方で岸首相の荷を重くせず、さらりと新緑の薫風にのせて国民の代表を渡米させようではないか。

在米日系人の訪日を迎えて

陽春の故国をめざして訪れる在米日系人の数は年と共に増加し、今年もまた爛漫たる桜花のもと懐しのふるさとの山河に旅情し、躍進する日本文化の諸相に眼を見張つて故国への再認識を深くしている。

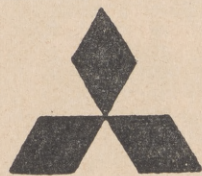
いまや之等の人々の大多数は米国市民に帰化しづれも彼地に於て米国市民として社会的に活躍しているものであり、其の政治的存在にのみまたアメリカに於ける確固たる基礎を有するものである。

今日の日本に於ては既にこのことを認識し在米日系人に対し敬意を寄せつつあるが、然しまだ旧感念の移民視の域を抜けきれぬ向もないではない。

従つてとかく在米日系人に対し政治、文化的に輕視する傾向があることは我等の常に遺憾とするところである。この人々の訪日を機として出来得るかぎりの歓迎の好意を示して、その滞日中の諸般の視察を全からしめるよう便宜をはかりたいものと思う。

結論するところ日本に於ては之等在米日系人のもつ實力をより多く重く認識し、万端に遺憾なき善処を切に要望する。在米日系人こそ日本を最もよく知るアメリカ市民であることを忘れてはならない。

(小沢生)



資本金 54 億円

三菱電機株式会社

取締役社長 関 義 長

東京都千代田区丸の内 2ノ3 東京ビル

電話 和田倉 (20) 1631 (代表)



横行自在

▲敗戦以来、日本人の国際感覚はだいぶ変遷したが、貫く卑屈感はまだぬけきれていないようだ。

▲別に威張る要は毛頭無いが、どんな善意と好意すらも『ヒモつき』だと断じ四の五の言つて尾ひれをつけて揉む態度は、矢張りテンから当方弱しの卑屈感が先にたつてはあるまいか。

▲日米関係にしても、そうした卑屈の先入観念から万事万端に対決していたのでは阿呆らしい限りというものであろう。

▲なんにしても感情過多症の日本人だからメリケン流儀のギブアンドテークの実利主義の眼から見れば、アメリカ人にとつて日本人の考えていることはサツパリ納得ゆかぬところら

しい。

▲しかしその枯槁も幽霊に見えるひねくれた感情の日本人の中でもソ連びいきの御一党となると、とかく明朗に、ソ連さまのやることを為すこと、一つ々々を、みんな好意と善意に解して、お有難やと拝み奉る向が多い。いつたいこれは、どんななことやと疑い奉る。

▲どつちみち一国の国策としても国民感情としても一辺倒などいうことは有り得ないサ。従つて向米一辺倒派などという日本人があつて良い筈もなく、あらう筈も無からうではないか。

▲それをアメリカの対日政策のうち、良いものを良いとしてハツキリほめれば、彼奴、向米一辺氏なりなどと白眼視するから話はおかしいヨ。

▲とも角、筋の通らぬことには、アメリカに対してズケズケと物申し、抗議すること結構なので、ただそれを感情ぬきで堂々の筋を通してゆくことさ。

▲岸首相の訪米を、卑屈的な色眼鏡でみれば、とかく悪たれも出るだろうが、若い新首相が堂々とワシントンに乗り出して、言うことを言い、きくことをきくということは結構至極ぢやないか。そう持つてまわつてくだを巻かずに、さらりと考えようヨ。

▲話せばわかる、という名言を踏みつぶさずに、とも角元気で明るく、岸首相を旅立たせようではござんせんか。

▲話はちがうが近頃の週刊誌のゲス張り方はいいよはげしいネ。いいかげんにしてもらいたいもんだよ全く。

▲題目など、アタマが変ぢやと思ふ程きわどく、あぶないもので日本国中を猥族にしようともいふもくろみかしらんがこんな傾向に対して、案外みんな黙つて白ばつてゐるところはクサイネ。

▲それに加えて映画の題や広告文などに至つては正気の沙汰と思えぬのがふえてきた。この辺でストップ命令をみんなの手で出したいもので、ほつておいたら世にも不思議な国になり相だ。と言つてゐると何処から『いようノイローゼ!』の聲がかつた。STOP

▲それみろ谷崎潤一郎先生が笑つてござる。

▲そうそう忘れてた。アメリカも口先であんまりきれいごとの表現をしすぎないでほしいネ。結局口と實際でつじつまが合わぬことから反米気運なんぞ起るんだ。巧言麗句全然御無用。要はただ妙な特権意識を横行させぬことこそ肝要。

日本とアメリカ 四月号 目次

▲表紙▼ 奈良・東大寺の月光菩薩

時評……………4

米国人の考えている移民問題……………ジョン・ケリガン……………6

自由を守るために……………安曇穂明……………3

日本政界に進出した米国関係者……………藤岡紫朗……………28

満百歳の塚本松之助翁 清水巖……………31

アメリカ縦横録(一)……………小沢武雄……………7

在米日系人風土記……………13

日米遊俠伝(第三回)……………北林透馬……………14

日本の小説・米国評判記……………赤堤洞主人……………12

在米一世の姿……………富本岩雄……………24

メリケン坊ちゃん(第一回)……………22

▲蜂の巣……………蜂の子……………10

▲風のたより……………▲貿易の窓……………21

▲太平洋往来……………▲たより(歩みの跡)……………11

▲米国大学生の初任給……………▲人の噂……………20

▲熱海ヘルセンター……………▲緋桜泊……………13

▲日米合資ホテル……………▲日米合資ホテル……………22

日米赤毛布史(一)……………吞宙囊主人……………26

在米日系人社会記事……………西原清顕……………30

テキサスだより……………33

★日★米★往★来★……………34

アメリカ人の考えている

移民問題

華府 ジョン・ケリガン

国人の考えているところは、次の両極端の間を、大なり小なり変えた見解で尽されているといつてよいと思う。

その一方の端にある意見はこうだ。

『過去一世紀にわたる大量の外国移民を迎えた今日の米国は、たかま一方の出生率を持つた一億七千万の市民が米国内で生活を営み、田園の都市化傾向はますますたかまり、米国土の大部分は、いまや世界で最も人口稠密な地の一つとなつてきており、工業化はすでに頂点に達した一方、耕地に適する土地は減るばかりで、西部地方の大半は乾燥した半ば不毛の地という状態にありわばすでに開發定着、されつくしたと考えるべきであるから、今後移民の制限することはぜひとも必要だ』

もう一つのこれと対立する見解は、『アメリカはまずなによりも故国におられぬ人々の安住の地となるべきであり、地理的、経済的、社会的についてまだそこには、この役目を果たすべき十分な余地が残されている。』

事実、今日の米國を築くに大きな貢獻をなした移民という原動力は、今後も同様に尊重されるべきだ』その中間にある数多くの意見が極端な

意見よりも當を得ているは當然であるが、それにしても、去年二月、議会で提出された大統領の移民法改正案は、ある程度反対を受けることは避け得ないであろう。それは丁度現在のマツカラン・ウオルター法が厳しい制限規定を持つていゝるので、永年批判されてきたと同様である。

大統領提案の骨子は次の三つの項目から成るものである。

(一) 共産勢力から脱出してくるハンガリー人、その他の難民に広く米國の門戸を開放すること。

(二) 一般移民関係諸法規、特に一九二四年實施以來、事實上不更改のままになつてゐる国籍別割當制を緩和する事。

(三) 行政上系統上の繁雜さを一掃する事大統領の計画のうち、(一)の、緊急の場合の入國に關する部分が議會で難航する可能性はない。

なぜなら政治的亡命者に対し、保護を与えるという原則についてはほとんど意見の相違がないからである。

大統領がこの計画で提案してゐることは、これまでに入國を許された二万人の外國からの移民問題について、今日米

ハンガリー人に対し、移民としての完全な資格を与えることと、將來入國を許される政治的亡命者の数を大幅にふやし、これと關連して正規の移民割當数をふやすことの二つである。

次ぎの(二)の、割當方式の変更を意味する後の提案はおそらく重要な改革である。大統領はこれを二つの方法で行うことを示唆してゐる。

第一は割當を一九二〇年の米國人口調査でなく、一九五〇年のそれに基いて行うことで、これによると、その間卅年間の人口増加が考慮されるため、現在の割當數約十五万人がおよそ五割程度引き上げられ其増加分が過去の移民実績を基礎として各國に割當てられることになる。

さらに大統領は、使用されないで残つてゐる国籍別割當を地域別に一つに集める制度、すなわち歐洲、アフリカ、アジア、太平洋を地域諸國の間でプールするという方法をとりうと提案してゐる。この制度によつて供された余剩割當は、国籍を問はず、特殊技能を持つてゐる者、あるいは近親と長い間別居してゐるものに便宜を与えるために使用されることになる。

大統領が挙げた主要な点は、政治的避難者に対する保護供与の原則を支持しかつ強化すること、入國移民の割當數が比較的少ないのを増大することによつて經濟上の發展が促進されること、国籍割當という重大な不公平な取扱ひを廃止することなどである。

解説 ワシントンの時局解説者ジョン・ケリガン氏は、移民問題について大統領が今議會に提案した改正法案について以上の如くに述べてゐるが、これについて日本としてもこの法案が通ることを心から望んでゐるが、この法案中日本に關係のある(三)の項については強い反対が予想され、實現は困難とみられてゐる。緩和の第一は、一九二〇年の米國人口でなく、一九五〇年のそれによるわけで、その間卅年間の人口増加が考慮されるため、現在の割當數約十五万人がその五倍ぐらゐに引き上げられ、その増加分が過去の移民実績を基礎として各國に割當られることになる。

そしてその、割當數を使用しないで残つてゐる国籍別割當を地域別に一つに集める制度、即ち歐洲、アフリカ、アジア、太平洋地域諸國の間でプールするという方法をとりうと提案であるこの制度によつて供された余剩割當は国籍を問はず特殊技能を持つてゐるもの、あるいは近親と長い間別居してゐるものに便宜を与えるために使用されることになる。こうなると日本の割當も現在の一年間百八十五人が五百人以上に増加するわけで、大変な緩和であるが、これはケリガン氏もいつてゐるやうに米國の一方の意見、即ち米國はもう、開發、定着されつくしたのだから、今後移民はもう沢山だ、という論者と、中間を行く論者に圧倒される可能性の方が強いやうだ。つまりアメリカ人はこれを、緩和の行き過ぎとみてゐるからである。

シヤトルから北太平洋を一気にノースウエスト機は日本の上空にかかる、それは宵の七時前後、視界に点滅する日本の国土にチラほらと輝く灯、また街のネオン。

尺度の相異



小沢武雄

い道だつたのかと、感じながら右往左往する通行人、平気で暗いそして交通の激しく危険な道々を無神経に横切る鈍感な表情の人達を、車窓から眺めながら、これはまたあまりにも相異なる日本とアメリカの景観に驚くのだ。

それは十ヶ月のアメリカの旅を終えて故国に帰った筆者ばかりでなく凡らく総

だがそれのなんと小さくまた暗いことだというのは、いましがたまで見られてきたアメリカの電燈やネオンの明るく大きかった光と感覚の相異を比較して、まざまざと感じられるのだ。

だがしかし、また、その暗い、小さな光と光量ながら、その輝きのなかに、日本らしい『香り』と『味』が微妙に発散していることがしじみと心に迫ってくる。それはなにも比しがたい暖かさと有難さでもある。

日本とアメリカの尺度の差を、そんな観察からほのかな感傷として味いながら羽田空港に降り立つ。

暗い京浜国道を、こんなにも暗かつたのかと眼をうたがいがながらガタリゴトンと、自動車のクツシヨンにひびくシヨックに、またこんなにひど

てのアメリカから日本に着いた人々の味ふ感覚であろう。

つまりのところ、日本とアメリカの尺度の相異を最も端的に素朴に感じとる現象だといえるものであろう。

それはあらゆる経済に、政治に、総くろめて日本とアメリカのもつ文化の、どうにもならぬ尺度の差につながるものといえよう。

だから、日本人がアメリカ人に対して、理解して交わることがむづかしいという感覚の相異を、はつきりと感じるのだが、といつて筆者は、その日米双方の尺度の差が大きければ大きいほど、日本と日本人のもつ質的のモノを大切に生かしそのモノをアメリカとアメリカ人に繋ぐことの意義の大きさを想うのである。

筆者は、だから、アメリカと日本の思想と文化の尺度の相異に少しも失望しないし、失望どころかむしろ言いようもない魅力を感じるのである。

婦人の髪と箸

北、バツファローから南はニューヨークに通ずるニューヨーク・スルーウェイはエンバイヤ・ステートのメインストリートと称して紐育州というより全米の名物ハイウェイだが、世界で最も良い道といえよう。

その道は四台から六台横列し得る道幅をもち、高度の技術を利用しての建設

で、道の中央には芝生や、時に丘をとりいれ、上り下りは完全に区別され、四二七哩の全道程を無停車でつづ走れる。

スピードの公式制限は時速六十哩だが、実際に走っている自動車のスピードは時速七十哩から八十哩、ときに威勢のいい若い衆などはスピードカッブの眼をぬすんで九十哩くらいをとばせている。

坦々として文字通り砥のような道を浮くようなスピードで疾走する自動車の激流に掉していると、アメリカのスピード感をしみじみと感じる。

とに角アメリカの真実の姿を見ようとしたら、飛行機の旅では駄目だ。

筆者は約二万哩に近い自動車の旅で、アメリカのスピード感を満喫したが、と同時に近代アメリカ人が自動車文明の捕虜となつている味気なさ空虚さをも味つて、皮肉な同情感を彼等の上に感じたのである。

自動車無くしてアメリカ人の生活は考えられない。そしてまた、その自動車を乗せるハイウェイを知らずしてアメリカ文明は語れない。つまりそのハイウェイに依つて繋がれている農地、都市その他あらゆる関連性こそ、近代人類文化の大きな一面といえる。

全米を縦横に交又するハイウェイの網は延々として漚てしなくつづくが、その何万哩に及ぶハイウェイの路面には、穴ボコひとつ見られぬ完備整備されたもので、尚もどしどしと建設されてゆく、カ

自動車を無くしてアメリカ人の生活は考えられない。そしてまた、その自動車を乗せるハイウェイを知らずしてアメリカ文明は語れない。つまりそのハイウェイに依つて繋がれている農地、都市その他あらゆる関連性こそ、近代人類文化の大きな一面といえる。

全米を縦横に交又するハイウェイの網は延々として漚てしなくつづくが、その何万哩に及ぶハイウェイの路面には、穴ボコひとつ見られぬ完備整備されたもので、尚もどしどしと建設されてゆく、カ

ンサスやテキサスの大原野に、何故こんな大きな道が必要なのだろうか？ と不審に思えるようなところに、トラクターや機重機の響きも勇ましく逞しい工夫らの手で広大な道路がさかんに築かれつつある。

五年先き十年先きに必要なのは五十年前前に積極的に用意されてゆく。つまり、前え前えと進むその意欲と対策は、アメリカ人の開拓精神を遺憾なく發揮したものだといえる。美しい国柄だと思ふ。

話を戻して、スピードとオートメーション文明の渦の中で人間性を齟齬まれつつあるアメリカ人にとつて、そろそろ原始的な人間の郷愁が起つてきたらしいものが見えるという筆者の観察は、人間的思ひあがり(?)であらうか。

然し、現代アメリカ人の建築、装飾、装身具等に見られる東洋的、というよりも、この場合日本趣味と見られる一連の現象は、何を物語るであらうか。

シカゴのループの繁華街で筆者は、足をとめてその美しく若い婦人の髪にカンザシとしてさされていた日本の簪(はし)らしいものを見つけた。

『ハシぢやないか？』『それにしても飯喰う簪が婦人の髪に？』

だが然しそれはズバリ見事に日本の簪であつた。

またクリスマス前三日前にしての明るく賑やかなシャトルの百貨店の中で買物

をしていた黒い外套を着た婦人の襟には、なんと『お西さまの熊手』がつけられていた。

竹のすだれは全米に流行し、日本酒の

て描き出されている。

だといつて筆者は、この理由を以てアメリカ文明の混沌と行きつまりと断言はしないが、然しそうした空間的な間のびのした感覚を求めている

ことは、すくなくともギリギリにしばりつけられていくスピードと機械化の現代アメリカ文明の息苦しさを抜け出ようとするアメリカ人の心の現れとだけは結論づけられよう。

筆者は、飯喰うハシを、けろりとした表情で頭にのせた婦人を見て、何んともいえぬ大きな感慨で、マディソン街のランチカウンタ

ーで考えこんだことであり、またお西さまの熊手を髪につけた黒衣の婦人の前に立つて、

とたんにその婦人に声をかけたほどの衝動にかられたのであつたが、要するに、つまり

ここに日米両国民の考え方の相異が基本づけられるのだという結論にたがったのである。

物の観方、考え方の相異、大きく言えば日本とアメリカの意志の疎通を欠く原

因は、どうにもならぬ遠いところに基因がひそむのだということである。

だから、滑稽なほど愚劣な観念の相違が、日米国際間あらゆる部門に表裏を為して双方に存在するのである。

日米両国民は、そこで、この考え方の相違についてセツカチにハラを立てあつてはならないということである。

それでは、どうすれば良い？ 矢張り何年この方、日米両国の識者の間で言ひつくされている『卒直』な態度で双方の言ひ分を正直に言い合ひ、そして合意の線まで気永にもつてゆくほかはあるまい。

ともあれ、これは別のはなしだがこのスピードの世界に閉じこめられていながらアメリカ人というものは、ひどく気の長い人間なのでもある。

地上一〇二階から 地下八〇〇呎まで

アメリカに着いた途端に、日本へ帰るとききの土産物を気にして店頭を見てあるいている日本人がいる。

およそナンセンスだなどと笑う勿れ、日本を立つときの賤別の返礼、上役に対する接義とでもいうかとかく日本流儀の物の考え方はオートメーション・アメリカのるつぽの中できまわされても、煮ても焼いても直るなんて生やさしいものぢやない。



と、そこで、安いもので珍らしい品、ちよつと目に見てアメリカ的な感覚の品を見つければ、短時間で済むのではない。

『悲願日本土産百点』なる目録を持った友人に紐育の宿で出つくわした。

彼の語るところに依れば、アメリカに駐在を命じられている者数多い中で、日本に帰る場合の土産品を考えぬ者はない。そこでアメリカに世なれた彼に聞く人が多いので先輩たるの格式を示して、安くて良い土産を伝授に及ぶのだ相で、筆者もきくほどに彼の研ぎすました観察力に舌をまいて敬意を表したことである。

大ていの日本人渡米族が、軽い弗の財布をつかみながら歩くさまはウールウォーリスはじめ全米にチエーンをもつ安い品物を売る店、いわば十仙ストア式の商店というのが通り相場である。

そして一弗前後の商品で、これはちよつといけるなと感心して買つてから帰宅してよくみると夜目にも鮮かに『メイドインデヤパン』の字が厳然と示されている。もうガツカリしてもおそい。そしてそのメイドインデヤパンさんは、また再び律義者の日本人の手に抱かれ太平洋越えてのお里がえりということになること再三ならずである。

アメリカ市場実に多い日本商品なのである。大げさに言つてウールウォーリスなどには全店日本品圧倒すともいう景観

である。

また、一面どうしてこんなに安く出来るかと驚くばかりの商品ばかりである。

その日本品だが、これが紐育のマンハッタンに空を二百五十呎高く聳えるエンパイアステーツビル一〇二階の展望台の売店にも並んでいるのである。

紐育つ児の誇り、というよりアメリカのシムボルとでもいうべきこの高樓に遊ぶおのほりさんの前に華々しく並んだメイドインデヤパンを見たとき筆者は、郷愁らしきものを覚えたことは事実だが、アメリカの天空までとどけとばかり伸びきつた日本商品進出の、その逞しい商魂に感銘久しうして、急行のエレベーターを降りたことであつた。

紐育から旅を重ねてカンサス州からコロラド州に抜け南下してニューメキシコに入れば、カウボーイ並に気も心も軽い。メシヤの原野に壮大な大農業を地でゆく親友ハリー田代君の案内で、世界一を誇る大鐘乳洞カールスバツドの壮観を見物した筆者と御承知願いたい。

アメリカの大きさは万端、日本とはクタ違いだが、この鐘乳洞はまたクタ違いの中のクタ違いで、地球上大自然の壮観さをそのまま示したものといつていい。

この鐘乳洞を発見したホワイトという男はカウボーイだつたが、山の中の大きな穴から蝙蝠が群をなして出入するのに興味をもつて冒険、穴に入つてこれだけ

の名所を発見し、今日ではホワイト家は豪盛な金満家となり、鐘乳洞入口の町は発見者に敬意を表してホワイトの名をそのまま用いているが、この鐘乳洞見物は別に書くとして、その洞穴めぐりの一日は感銘深かつた。

地下八〇〇呎に、降りてゆく道々、地下に展開する妖しいまでに美しいその自然の姿に魅されつつ地下八〇〇呎の底に設けられた食堂に案内され、ボツクスランチとコーヒーに、神々しくまた感傷的な風食をすませて、食卓の横に設備された売店を見ると、カールスバツドのスベニエとして手にとる品の中に日本品を見出すのであつた。ここにもまたまた日本品の進出!

ハリーが『どうだね、君のカールスバツド観は?』ときくから筆者は即座に答えた。

『この鐘乳洞の壮観は無論驚くのはかない。然し自分の感銘はこのアメリカの大地の底八〇〇呎まで日本品の進出していることだ。地を境として地上一〇二階一二五呎の上空から八〇〇呎の地の底まで、日本商品の進出しているという事実の発見こそ、カールスバツドで味つた感慨だヨ』

わが日系米人ハリーが、この筆者の所感に『アイシー』とうなずいたことはいうまでもなかつたが、しかし彼は、しばらくしてから少々抗議的な眼を筆者に向けてつけ加えた。

『もつと良い品を出さねば駄目だ。日本品のチープさは我々にとつてシエームである場合が多いからね』

そこなんだハリーよ。と筆者は八〇〇呎の地下から抜け出して昇るエレベーターの中で彼と共に安からう悪からうの輸出品のいきさつについて語り合つた。

買ったたくバイヤーに、対抗出来ぬ日本のメーカーの弱さを知れば粗悪品の罪は責められぬとしても、これからの輸出商品に対する対策は、もつともつと真剣に取組まねばならぬ当面の宿題たるは今更いうまでもない。(以下次号)

(前頁の写真はニューヨークに於ける筆者)



鎌倉早見美容学校教師の早見有子さん(左)は、ロサンゼルスのマリネロ美容学校コンテストで優勝トロフィーを得た。



効用について

日本十二歳説は日本人にとつては不愉快だったが、自動車と道路に関するかぎり十二歳どころか八歳程度である。というのは勿論アメリカの現在とくらべてであるが。

日本の大新聞でその自動車についてなにかと論じられているが、それを読むとアメリカから見ると三十年前くらいの状態としか受けとれない。まことに妙なものだ。

自動車が最近多くなつたことは事実だが、東京とか大阪といった大都市では、これ以上にふえたら自動車の用は足すまい。

つまり道路の悪さに焦点を合わせれば、自動車の用は薄い。アメリカは何ことも表裏一体の合理化で文化を進展してゆく。自動車がふえれば道路も改良するといった調子だし、大都

市の自動車置場にしてみてもあらゆる立地条件の犠牲と投資を敢てして新らしい設計を進め、自動車効用の充分な發揮に役立っている。

いうならば『効用』の実践主義とでもいうか。

★ ★ ★

効用といえど二月二十五日附朝日の天声人語では、日本人とオーバーの習慣について警世な（といつて当然な）ことを書いてあるが全く賛成で、これなどもアメリカ人に読ませたら、なぜこんなことを書かねばならぬのだらうと思議がするほど当り前のことなのである。

つまりオーバーは寒いから着ているのであつてスーツの一部なのである。着ていてどこが無礼になるのだらう。

アメリカ流儀にしてみれば、オーバーを着ていようがぬいでいようが礼儀とは無関係であるう。

石橋さんが早大の祝賀会で『屋外の集りだからオーバー着用のまま』と断り書きがしてあつたのに、オーバーをぬいでいたことが風邪の原因になつたというが、石橋さんともあろう人でもこの場合失張りオーバーと『礼儀』を考えていたのが常識なのかもしれぬ。

勝手気儘のことを言い放題の

日本ではあるが、腑におちない変竹林のことばかりが多い。そろそろ『効用』についても検討の上実質主義とゆこうではないか。

★ ★ ★

『順列の權威』は社会秩序の基礎である。

アメリカの社会道徳が高度なのは、順番を守ることが大きな基盤となつている。前に並んだ人に優先権があるという当然すぎることを当然に実践し習慣化しているのだ。

ところが日本ではどうだ？郵便局で切手を買うにも、乗物の場合にも横から割り込んでくる奴に不愉快さを味うこと何回であらう。

そとに出ていてハラの立つことを少しでも少くするとしたら順列の權威と効用をもう少し考えてみることであらう。

★ ★ ★

よく泣く国民が日本である。先達つて政変でも石橋さんの辞職書翰は石田官房長官初め家の子郎党の涙でもみくちやにぬれてしまつた。

勝つて泣き、敗れて泣きは日本人の天性で日本人は生理的に随分と水っぽい体質らしい。南極の水原にとじこめられた『宗谷』も、ソ連船オビ号で引つ張り出されたが、宗谷水にと

じ込めらるというニュースは感激また感傷の連続で、英雄的取り扱いの麗々しい新聞記事は、度が過ぎること甚しく、感傷性の日本人はその記事やラジオニュースに涙をしぼつた。その涙は南極の水原をも溶かすほどの熱だつた。オビ号救援で水原脱出のニュースを発表の際など海上保安庁長官に至つてはラジオのマイクの前で涙ポダとして声が出なかつた。その気持はよくわかつて嬉しいが、あまりにも感情露出は御免蒙る。

演芸企劃も涙ものは間違いないから業者は、せいぜいお涙頂戴ものを製作演出する。満員の劇場の座席は涙でしめつぽくなつてゐる。一同貰い泣きして眼をはらして退場して木戸銭の効用をはつきり味つてゐる。

涙の効用はいつたいこれといのかねエ。

涙は理性をとかくはね返す効用をもつ。貰い泣きに至つては益々厄介だ。

その辺のことを心得て日本の大新聞記者諸公も、もう少し『涙ぬき』の寿司をにぎつてもらいたい。（但しワサビをぬいてもらつては困るが。）

センチメンタルなどという言葉はいまどき古いとされて流行語のランクから消え去つたが、そのセンチメンタルな表現と流式

が、目下最も華やかに我々の社会にあぐらをかいていることをよく見きわめよう。

政変もスポーツももうちつと理性的に、さりげなくこともなげに淡々と報道するクセを、ジャーナリズムにつけたいものである。

『効用』の極意から見た『涙』は風邪の発症程度にさえ効かぬものと心得て然りである。

★ ★ ★

アメリカ弗と日本円の効用程度如何がよく話題にのぼる。

これは難問で、どんな識者でも断定はむづかしい。だがしかし全般的にみて弗の方がアメリカでは日本の三千六百円にくらべて万端使い甲斐のあることは事実である。

ただし、日本人としたらアメリカで十弗使つて味う味と日本で三千六百円使つて味う味とはまた別で、感情の満足という点では日本で使う日本金の方が魅力的といえよう。

だから、よく日本とアメリカの双方で、弗円の差を勘定してことを判定し其の効用を論ずるがこれは所詮議論の対象にはなるまい。

ただし、弗札の方が円札にくらべて何か、じつくりとした重量的効用感のあることだけは事実である。



藤岡紫朗氏著

『歩みの跡』に就て

ロスアンゼルス在留の藤岡紫朗氏から
本紙同人富本岩雄氏宛に寄せられたたよ
りだが藤岡氏の大業たる『歩みの跡』に
ついて知るのにふさわしい。

★ ★ ★

(前略)——『歩みの跡』の内容ですが
これは八十余年間に於ける在米同胞の苦
汗難關の史実なのです。

執筆当時の考えは、一巻の書物として
出版する思惑は毛頭なく単にその資料を
蒐集し、新聞の読ものに書き始めたの
です。従つて読者の興味中心に作文した
のです。勿論史実は史実ですが、単に定
型の記述にとどめず、能う文け所々にお
もしろいと思われ挿話を加え、以て読
者の倦意を来たさせないよう、と注意
したのでした。四百二十七回に亘る文中
には、まゝ重複する点もあり、又最かず
もがなと思惟される節も無くはないので
す。それに多少事の実相違や、書き足ら
ぬ所も相当ありますから出版するとなら
と、原稿を再検討して随所に添削を加え

ねばならないのです。之れがナカナカの
難行で果して病弱の私に堪え得るかどう
か、あまり自信がないのです。だが一旦
決意した以上、読後後已む外はあり
ません。どんな書物になるか出版して見
た上でないと何とも申されませんが、之
れを私の在米六十年の記念としていろ
ろお世話に相成つた各地の知己友人たち
に贈呈したいのです。之れに依つて物心
二つながら利せんとする考えは毛頭もつ
ていないのです。

さて、書名もまだハツキリきめていま
せんし、目次も未完ですが、大凡の所を
記せば大体次のようなものです。書名
を何とすべきかに就て、友人諸君の意見
を徴した上で、いろいろ考へた末(在米
国日本人開拓物語)として、傍註に「世
紀の歩みの跡」と題するのがよくはない
かと独りきりにきめています。他に何か
もつとふさわしい名があれば、それに更
えて結構なのです。

目次

- 一、緒論
- 二、日米修交略史
- 三、日本移民
- 四、排斥諸問題、帰化問題、外人土地法
- 五、太平洋戦争、その前後の情勢、西部
沿岸同胞総立退、各地転住所、其の設
備及生活状態
- 六、第二世忠召の経緯、布哇の第百戦闘
部隊編成と勲功殊に大陸の第四四二戦
闘部隊編成と勲功、殊勲宗森貞夫君、
同宮村博君の略伝
- 七、終戦帰還後の米人の対日感情、日亲

人の消長、第二世の社会的進出、市民
協会創立と其の成績

八、帰化市民と其の使命

九、墨国に於ける我が移民と植民地

十、加奈陀同胞に依る義勇兵募集(第一
次歐洲大戦に)

各地に於けるパイオニア諸氏の小伝
之れを地方別にすれば

(イ) 東部地方 高峯謙吉、野口英世、高
見豊弥、河上清

(ロ) 南部地方 奥平昌国、西原清東、岸
吉松、新居三郎、仏円幸彦、沢田耕作

(ハ) 市俄古方面 戸栗遵、松永多平、中
川頼寛、中谷房太郎

(ニ) ネブラス州 加納久憲

(ホ) 山中部地方 松平忠厚、宮本孝内、
外園直一、高峰房吉、貝原一郎、村井

非物、須々木栄、橋本大五郎、秋元正
規

(ヘ) 西北部地方 山岡音高、古屋政次郎
高橋徹夫、服部綾雄、荒井達弥、奥田

平次、植原悦二郎、松見大八、胎中楠
右衛門

(ト) 貴州 伴新三郎、下村真鋤、松島茂
三郎、中谷保、竹岡太一、松岡洋右、

安井益男、中島梧街、富広専一

(チ) 加州 中嶋謹爾、安孫子久太郎、副
島八郎、池田五六、塚本松之助、東ヶ

崎菊松、堂本誉之進、萩原真、野田音

三郎、長沢鼎、吉池寛、高田力蔵、高
橋日出城、中畑六郎、田中鶴松、柳沢

倉永照三郎、脇本勤、坂本節吾、小此
木文九郎、神川理一、佐藤鉄太郎、冲
健次、国府田敬三郎

(リ) 南加州地方 南弥右衛門、江藤為治、
荒谷節夫、萩谷末広、木村松南、木野

民助、駒井豊策、土屋林平、森文五郎
高橋理河、茅野恒司、田和亥之太、大

久保逸治、湯浅銀之助、井上昌、島野
好平、遠山則之、笹森順造、仁田正助

安河内恭助、田島真澄

(ロ) 墨国 伊藤敬一、照井亮次郎、古谷
重綱、佐竹信四郎、南方勇次郎

(ハ) 加奈陀 山崎寧、田村新吉、中山訊
四郎、加藤左織、山本一郎

(ニ) アラスカ 田中庄之助、宮田主計
以上はその主立つた諸氏、此の外にも

まだまだ有りますが省略します。

私は桑港、ニューヨーク、シヤトル、
羅府の各地に居住した関係上、在米同胞

が北米大陸に於て奮闘された足跡を探究
する上に、頗る便宜なのです。之れ即ち私

をして本稿を草するに至らしめた所以だ
とも言い得ると思います。更らにメキシ

コ、加奈陀へも往つたことがあるのでそ
れをも本稿中に加えたのだとも思つてい

ます。

それにアラスカに残した邦人の歩みの
跡も一通り書き記るし得たことは勿怪

の仕合せと独り喜んでおります。

本文だけでも一千頁を上廻ると思わ
れます。それにカッとも数十に上る見込

み。可なり大冊の書物になるでしょう。

種々の点に於て私には重荷ですが、一旦
思い立つたのですから健康のゆるす限り

やり遂げる覚悟ですから、いろいろお助
力をひたすらお願い申し上げます。

鷺谷、小沢、安曇、武藤、笹森諸氏へ
よろしくお伝え下さい。



日本の小説 米国評判記

アメリカに於ける日本文化の評判は、小説翻訳の面でもなかなか活発だが、来日したクノツフ社編集長ハロルド・ストラウス氏を訪問した朝日新聞記者は次の様に書いてゐる。

× × ×

「まったく三島は才人ですよ。それにサデンステツカーの訳がいい。これ以上の名訳はまずないでしょう」

彼はひとりであつて入つてゐる。其『近代能楽集』は近くノツフ社から出版されるのだ。「つづいて大岡昇平の『野火』谷崎潤一郎の『細雪』大仏次郎の『旅路』川端康成の『千羽鶴』か『山の音』三島の近作『金閣寺』も出版する予定。深沢七郎の『樞山節考』にはエラく感激したが、惜しいことに短かすぎてね。日本では小説の長い短いについてあまり差別しないようですが、アメリカでは短編と長編とは扱いが全然ちがうのです。ナラヤマがもう少

し長かつたらとびついたんだが……」と口惜しうさうだ。「ナラヤマは日本の民話でしょう。民話というのは、どこの国の人にもアツピールする力を持つてゐるのです。殊にフカザワのこの小説はデリケートな描写、微妙な感覚、近ごろにない傑作だと思います」

谷崎の『細雪』はどうです？
「あれは日本における『ブツデンプロオク』だ。トーマス・マンのこの小説はハンブルグの主流の商家を描いたもの、タニザキの小説は大阪の商家の娘を扱つたもの、ふたつともアメリカの中産階級に読まれます」

トーマス・マンとタニザキを並べるところ、いかにもアメリカ的である。

ではその、アメリカ読書人の文学的な好みを問う。

「十年ごとに変りますなア。三、四十年前はスカンジナビア文学が全盛でした。ノルウェーのノーベル賞作家のクヌート・

ハムスンやウンセツト女史の小説。二、三十年前はドイツ文学、たとえばシュテファン・ツヴァイク、メマルク、トーマス・マン、ヴァツサーマンなど。その後はフランスのジイド、サルトル、カミュ。そして今日は日本文学」だそう。少々誇張もあるが日本の作家は大いに意を強くしてよからう。三島由紀夫の『サ・サウインド・オブ・ザ・ウエイヴス』（潮騒）は、予想外に売れた。一カ月前に出した川端康成の『スノー・カン トリー』（雪国）は早くも一萬部を突破「あわてて三千部を増刷した」という話。この秋に予定している『細雪』は「二萬部はかたい」とのことだ。「英訳されると、それから他国への翻訳が容易になる。三島の『潮騒』はフランス語、イタリア語に訳され、川端『千羽鶴』の独訳も出た。谷崎『蓼喰ふ虫』もドイツ、スエーデン両語に訳されています」と得意である。

なんで日本の現代小説が受けるんでしょ。答はかんたん。

「日本の小説には、西欧文学が失つてしまつたニンジヨウ（人情）があるからです。西欧の現代小説は知的でリアリステイックで、ジャーナリステイックで、社会学的で、政治的です。力強いが美しくない。それにくらべ

ると日本の小説は感傷的でデリケートで、美しいハートの文学だ。いそがしい社会で乾燥した生活を強いられてゐるアメリカ力の読書人たちは、アタマの文学よりココロの小説を、パワフル作品よりビューティフルな創作を、要するにドライよりウェットを歓迎するんです。数十年前、フランスの画家たちが日本から大きな影響をうけた。同じようなことが文学のジャンルで今にきつと起りますよ。ジョージ・サンソムによれば日本人は『感情のエキスパート』ですからね。『金閣寺』の主人公のあの複雑な心理はどうです！ただし、日本の小説でちよつと弱ることがある。それはスジがはつきりしないことだ。たとえば『雪国』の島村と駒子が最後にどうなるのか、『蓼喰ふ虫』のヒロインが最後に離婚したのかどうか、バクゼンとしてます。読者の想像にまかせるというわけでしょうが……」

しかし、日本でも近ごろはドライな小説がうけるようですよという。

「それはよくありませんナ、わたしは反対です。少なくともわたしはドライな作品は出版しません」

ストラウス氏はダンコとした顔つきでいいきつた。

バーラー

米国大学卒業生

初任給四百弗

有史以来の好記録

今春大学を卒業して社会に出る若い人々は、「我が生涯の最良の就職口」が待ち構えてゐるとノースウェスタン大学の学生就職斡旋部長フランク・エンジコツト氏が発表した。それによると二百種類の職業から国内八千九百八十九の大学に対して初任給として、

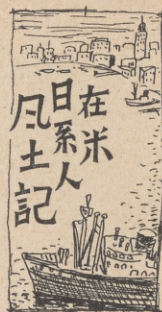
エンジコツト氏は月給四三三弗、経理関係は三八九ドル、一般セールスマンは三八五ドル、その他一般商業関係三八二ドル、その他四一四ドルの申込みがあつた

これを平均すると初任給は四〇一ドルとなり、前年の三八三ドルを遙かに上回る好況であると統計を発表している。

アラバマ大学

野球団訪日

アラバマ大学野球チームは今夏日本、ハワイ、フィリピンに遠征する。この遠征は米陸軍の招待によるもので西部太平洋地域の米諸部隊チームおよび日本の大学チームと対戦する予定。



シカゴ

戦前とまるで変わったのはシカゴであろう。数えるほどしかないなかつた日本人が今では二世を合したとはいえ一万二千人。なかなかの賑やかさである。

戦後、太平洋沿岸各地からの移住者が多く、シヤトルから移住の人達もなかなかの成功者が多い。

労働賃金のいいのと失業者の無い点で、雇われる側からいえば天国だが、雇う側（経営者の側）からいえばつらい土地だ。

八十才の老人になつても、たとえは釣り竿の細工の仕事でも高級をとれるし、デューオークも選りどり勝手の仕事の多さでその点、働らくつもりの人には最も気楽な土地といえる。

いまから四十年前までは、それこそ天涯孤独の淋しさを味つた同胞も今ではむしろ賑やかすぎるくらいになつて北クラーク街の戸栗商事社の前あたりに立つていると往来する者は日本人の方が多いほどだ。
最近では日本から渡米する大小

の名士が相次いでこの地を訪れ領事館あたりでも中々忙しいらしいが在留日系人も歓迎会やら何やらでなかなかの苦労だ。

日本人街ともいえる北クラーク街には、日本料理店が多数軒をたつねているがいずれも相当な入りなのは楽しいことだ。

GIがえりの米人たちが器用に箸をつかつて日本料理を味つていのもザラで、これからの日本料理の進出が期待される。書籍のホールセールで名高いマクラーギ (McClurg) は六百

人の勤務者の中で日系人が二百五十人ほど働いている。この社のパークス社長は大の親日家だが日本人の特長をうまくとりこんでこの会社の運営にプラスしている。凡らく全米でこれだけ日系人が集団的に勤務している

会社は他になからう。スパーキ社長は先年訪日したが、日本では誰も余り気づかず歓迎もしなかつたが、こんな親日実業家こそ思い切つて歓迎してやりたかつた。

団体では日本人救済会、定住者会、日米実業会と三派でい立の観があり、いずれは一つの団体に統合すべきものだろうが、各々構成メンバーが一派派を成している感じだけに当分統合は望めない。また三派各様の性格を持ちつつ進むのもよからう。

新聞はシカゴ新報一社が週

二回の発行では淋しい。この新聞社も従業員では苦勞していること他の経営体と同様だが、せめて週三回は出さねばという輿論が多い。然し週二回発行だけに発行日を待ちかねている人の多いことは、この新聞のもつ重要性がうかがえる。

日米実業会が全米一として誇るマーチヤンダイス・マートの九階の一室を借りていることは特筆に価する。大いに有効に使用してもらいたいものだ。

シカゴは在米日系人にとつて新天地だけに、若々しい活気にみちている。

二世の發展する将来を各分野に期待され、これから在米日系人の中心地帯となる可能性が多い。

シヤトル

シヤトルは在米同胞の歴史でいえば最も古い土地だ。

戦後大分変わったものの矢張り在米日本人史草分けの貫録充分で在留同胞社会もじつくりと落ちついていいる。

ところでこのシヤトルと日本を結ぶ北太平洋の航路の客船は日本郵船氷川丸がたつた一隻なので西北部同胞の大多数は不便を感じて、やむを得ずサンフランシスコに便船をとるという近

況だ。

もちろん中西部から東部の同胞も桑港線をとるわけで、シヤトルの日系人の間では、これではシヤトルという大看板が泣くというので、是非もう一隻日本郵船はシヤトルに配船してもらわねばという気運から、日本郵船に対して配船運動を起すこととなつた。この運動の委員としては先般シヤトル日系人会参事員会で次の諸氏が決定された。

前野邦三、渡辺与三、窪田竹光、尾藤生三、福井久太郎。
そしてこの運動の趣旨起草委員としては三原源治、前野邦三、深野利一郎、尾藤生三氏らが挙げられ、いよいよ正式に運動を起すこととなつた。

また近頃の話題としてはシヤトル同胞間でホテル・キングの名で通る柴山亀吉氏がこのほど百七十万弗で鉄筋コンクリート十二階建のデキヤター・アパートを購入し業界をアツトいわせている。場所はボーレン街とマ

リオン街でブロックの四分の一を占め、クリーム色の全建物には防火装置、百四十四ユニット、エレベーター二基、六十三車入りのグラージもあり、一九五二年に建てたという地階付の新式豪華アパート。買手の柴山氏を代表したのがミラー商会と東郷リアルテイの高橋源太郎氏、売

手代表はシアトル・インヴェスメント会社。

ところで在米日系人社会いたるところでフイツシングは盛んだがこのシヤトルも釣り天狗がワンサワンサの大盛況。



玉壺軒主人藤井寿三郎氏や同店の藤岡桃子さんなどもこの天狗仲間だ。

写真は三十九ポンドのキングサモンの大物をエリオット湾で釣りあげた藤井寿三郎天狗の得意のポーズである。

緋櫻

在米泊良彦

白壁を

背景に咲く緋櫻の

けばけばしさは

アメリカ的なり



連載小説

日米遊侠傳

第三回

芸州倶楽部

芸州倶楽部

ハワイ、北米の日本人には、広島、山口、熊本、沖縄などの各県出身者が多い。

広島は芸州、安芸の国だ。最初はその県の出身者が集つてつくつたクラブだから「芸州倶楽部」とつけたんだらうが、それが何時の間にか賭博場になつてしまつた。

もともとクラブの連中、集まればバクチが好きだから、関西式の小さな丁半をやつていたが、そのうち武州小金井一家と自称する、賭博打ちの専門家の山下と言う男がフラーと乗込んできて、またたく間に変貌してしまつたのである。

何しろ山下は柔道五段、角力のような大男でハオレ（ハワイ在住の白人のこと）を相手に回しても見おとりのしない押出しと金に物を言わせて、ザアイスコード（賭博取締官）を巧くおさえてしまつたのである。

従つて今では集るのは邦人だけでなく、フイリピン、支那人、メキシカン、ポルキース（ポルトガル人）むろんハオレ（白人）もゲイシユと言え、

（ああ、あのパラマ街の日本人キャジノ（賭博場）か）と、知つてゐる者は知つてゐる、と言うほどの存在になつてゐる。

萩の家の富田が、その日その芸州倶楽部へ行くと、いきなりボスの山下に、

「おうミスター富田。ユーとこには、ええ若いもんがいるそうじゃないか。ミーとこの若いもん、すつかりイカれたと言つとつたぞ。たいしたもんだ」と肩を叩かれた。

「何や。何のことかいな」と富田が詳しく訊いてみると、

「ユー知らんのか。のん気な奴じや」と言つて山下が話した話によると、芸州倶楽部の若い

者が、例によつて波止場付近で付近の島からやつてくる田舎者を相手にデンスケをやつてゐると、其処へまだ子供臭いようなスクール・ボーイがやつてきて、いきなりインネンをつけて、台をひつくり返し、倶楽部の若い者

をなぐりとばして、その場にあつた賭け金をみんな引つさらつて逃げてしまつた。

それが萩の家のボーイだと言うのである。

「スクール・ボーイだそうだが、好い度胸だ。さすがはユーとこの若い者だけある。とミーは感服しとつたとてろだよ」

「ミーとこに居るスクール・ボーイ言うたら、中沢言うボーイやがな。彼奴、そがなことやりよつたか」

と萩の家は、ちよつと意外に思つたが、

「うん、何しろあれは江戸つ子やからな。江戸つ子で、カーゴ（貨物船）にもぐり込んでストウエイ（密航）してきたや、そのくらいのことにはやりおるかも知れん、そりやアユーにはすまんかつた」

富田はすつかり嬉しくなつて

「ヤマ。ユーとこの若い衆にはミーが一杯買うけんな、あんじよう言うといてや。なぐられた言うて怪我したもんでもあるんか。あつたら、見舞金出すけんな。遠慮せんと言うてくれよ。……うん、そうか、ナカの奴、そんなことやりよつたんか。偉い奴や。あんなおとなしそうな顔しよつて。そんなこと、けぶりにも出しやらん。うん、さすが江戸つ子や。たのしいボーイや」

二

横つ面をひつばたかれて、意気地なく引つくり返つた中沢が逆に相手を殴り倒したことになるのだから、話というものは妙なものである。

殊に、金は相手が無理に中沢のポケットに押しこんだんじやないか。それを、さらつて逃げた。なんといわれたんじや腹の虫がおさまらない。

「違いますよ、マスター。実は僕——」

と言いかけたが、さて然し、どこからどう弁解したらいいかわからないので、中沢はそのまま、あいまいに口ごもつてしまつた。

「ええわ。ええわ、ユーをそれほどのボーイとは知らなかつたよ。見損つて、えろすまんことをした。まあ一緒に奥へ来んかい。一杯やろう」

富田はひどく上機嫌で中沢を引つて奥の自分の部屋へ連れてきた。

これは日本座敷ではないが壁に石版刷りの軸が掛つていて、その下に、まがい物の布袋さまの九谷焼が台の上に置いてある。新聞か雑誌の付録らしい、清方の美人画

の色刷が、その横にビナツプされている。まことに奇妙な部屋だがボスらしく大きなアームチェアにどつしり腰をおろすと、腰をのばしてデスクの下から一升ビンを取り出して、

「飲もう、のうユーの飲みつぷりは、もう知つとるぞ。ウム、若いもんにしちや、なかなかイケるわい思うて、感心しとつたんや」と

とテーブルに置いた。

ビンには「ハワイ正宗」というラベルが貼つてあつたが、グラスに注いだのを見ると、あの初めての晩にのまれた奴と同じ、度の強いオコレハオである。

ボスの富田は、ギラギラするようなオコレハオをみわたした二つのグラスを、中沢とわけて、

「ええか、ナカ。これがユーとミーとの親分子分の盃やぞ。……ぐうツと飲めや」

カチリとグラスをあわせると、まるで水でも飲むように、ひと息に飲んだ。

「はい、有難うございます」

親分子分と言われたのが嬉しかつたので、中沢もひと息に飲もうと、頭を下げてお辞儀しながらグラスに口をつけたが、とてもひと息になんぞ飲めるものではない。

ペロペロと二口ばかりなめて、下に置いた。

「どや、このハワイ正宗の味は、口に合はんかい」

「いいえ、大変結構です。でも強いですね。こないだの晩は随分飲みました」

「ユーも知つとるやろが、今アメリカはドライ（禁酒法）や。この酒もむろんムーンシイヤンやが、これは実はミーがやつとるんやぞ。驚いたか」

ボスは大きく笑いながら

「ユーはミーの子分や。もう秘密にすることないから、何でもみんな話してやるで」と言つた。

「ムーンシイヤン？ 月の光と言う意味ですね。この焼酎の名前ですか？」

「この酒はハワイ正宗よ。ムーンシイヤン言うのは、密造酒のことや。政府で酒造ること許さんから、密造するより仕方ないんや。人間、酒飲まずには居られん動物やからな。当り前のことや」

三

芸州倶楽部の若い者が、中沢になぐられたの、賭け金をサラわれたのと言つたのは中沢の為にその日の商売をフイにされてしまつたので、その言いわけの為に、そんな嘘を吐いたんだらうが、一番大きな理由は自分たちのボスの山下と萩の家のボス富田との、特別の關係を知つていたからである。

中沢のやつたことは、これが何も知らない素人か、チンピラ小僧がやつたんなら、なぐりつけて、言わば「ヤキを入れて」ほうり出してもすむことだが、間違つて萩の若い者をなぐつたとあれば、ボスにどんなに怒鳴られるか分らない。

「この酒はミーが密造しとるんやぞ」

と中沢にいつたように通称「山」と呼ばれるブースロードに、大掛りな密造工場があつて、そこで「ハワイ」正宗を密造しているがそれを若い者を使つて一手に売りさばっているのが芸州倶楽部の山下なのである。

従つて、この二人の關係は普通の關係ではない。山下は警察のほうを巧くおさえて、賭博でもうけたり、酒の密売でもうけたりしているが、もうけの額から言つたらむろん賭博より酒のほうに、ケタはずれに大きい。然し、密造と言つても、なかなか難しく、とうもろし（コンー）や砂糖（ホプス）などを使つて作る蒸溜酒だから、支那のバイチュウカ、琉球泡盛りみたいなものだが、これも専門家でないと、なかなか美味い奴が出来ない。

萩の家は言わばその専門家で、従つて「ハワイ正宗」はどこへ行つても評判が好く、断然ほかの密造酒を圧倒して、最高価格で売れるから、山下のもうけも大きい。

山下としては萩の家をのがすことは出来ないのである。若い者はそれを知っているから、ボスの山下に、中沢の事件もこしらへ事の報告をした、とまあ言うわけなのである。

おかげで中沢は、すっかり富田に買いかぶられてしまつた。

親分子分の盃はうれしかつたが、併し、酒の密造の話にはビツクリした。萩の家は、普通の料理屋ではなかつたのか。

「じやア、お客に酒を出したことが知れると、警察に引張られるんですか」

「法律ではのう。だが、そりやア芸州クラブのヤマ（山下）が、巧いことやつとるから、そう簡単にレイド（手入れ）されるようなことはないはずや」

中沢はとたんに気が重くなつてしまつた。

「どうした。もつと飲まんかい。元氣よう飲まんかい」

無理にグラスを口につけて、ぐいとひと口飲むと、口中がかあツと火が付いたように燃え、とたんに目がクラクラした。

「飲みます。飲みます。ボス」

法律の楽しみは、それを破ることにある、とカスピ海を荒しまわつたスペインの海賊ロドリゲスがいつた。とこれも中沢は中学で英語の先生から教わつたんだが、その「法律破り」も、密航ぐらゐのところだとひどく楽しいが、酒の密造とくると、中沢には少々重荷になつてくる。

度胸が好いようでも、そこはまだ十八歳の純真な少年である。

酒でも飲まなければ、気持の整理が出来なかつた。

四

日本料理屋のことを、ハワイではジャパニーズ・テイ・ガーデンつまり茶園というが、これはなかなかシヤしたいいかたである。如何にも茶室がかつた日本座敷が、趣味の好い遠州流の庭園のなかにでも建つていそうな気がするではないか。

が、無論実際はそんなに気の利いたものがある筈はなく、ハイビスカスが真赤に咲いている毒々しいほど明るい芝生の庭に、カヤぶき屋根の日本家屋が建つてい。

という程度のものだが、そんな風な「茶園」が「しのめ」だの「望月」だの、古風な日本式の屋号をつけて、四、五軒はあり、いずれも邦人相手に繁昌している。

そういう茶園と「萩の家」とを同じものだと思つていた中沢が、ボスの富田から酒の密造のことを聞かされて、気が重くなつてしまつたのも無理はない。

が、ボス（親方）の話は、そんな密造ぐらゐのことでは終らなかつた。

「それに、あのジエードは有難う。品物がええんで思ひのほか高く売れたよ。カガミの奴、ユーは何も知らんように言つとつたから、そうか思うとつたんやが、実はユーは何でも知つとつたんやな、ふとい奴や」と笑つた。

何のことやら中沢にはサツパリ分らない。

「何ですか、ジエード」

「ジエードは翡翠（ひすい）のことやないか。ほれ、ユーが靴のカカトへ入れて日本から運んできたいう、あの翡翠よ。ありやア北京ものやいうとつたが、ええ品物やつた。カガミにはあの時一〇〇ドルやつといたが、こりやユーにも一〇〇ドルがとこ、チツブはずまにやならんかのう」

「ああ、そうですか」

すこし酔つた為、かえつて回転が速くなつたらしい

頭の片隅で、中沢はボスの言葉の意味が、おぼろげながら理解できた。

カガミとボスが言つてゐるのは、自分を救けて密航を成功させてくれた、あのマドロスに違ひない。

そのカガミは萩の家のボスの手先で、日本から宝石の密輸をやつてゐる。船員は税関の監視が厳しいから、たとえ小さな宝石でも持つて出るのは危険だし、容易ではない。

そこで、その宝石を靴のカカトへ穴を掘つて入れてみ、その靴を中沢にはかせて、船からこの萩の家まで運ばせたに違ひない。

なるほど、中沢なら、若し港の出口で宝石が見つかつたにしろ、そのまま密航失敗者として日本に送り返されるだけのことで、カガミには何の迷惑もかからないだらう。

「ああ、そうですか」

と中沢は、ため息を吐きながらも一度言つた。自分に言つたのである。

「おくれてすまんかつたが、取つてくれ」

とボスが「一〇〇ドル紙幣をテーブルにおいた。」

中沢はますます気が重い。

「何だ、自分のはあのマドロスを、ただ親切な男だとばかり思つて、感謝してゐたのに、あいつは俺を密輸入の道具に使やつたのか」

なるほど、それで上陸した時、へんに自分を大事にしてくれ、萩の家へ引張つてきて、ボスと二人であんな御馳走をしてくれたのか。

そう言えば富田が、自分を学校へ入れてくれたりしたのもつまりはその報酬みたいなものだつたのか。

五

茶園「萩の家」のドア・ボーイとして、ウエイトレスの二世にも追いつかれていた中沢は、一躍ボスの第一子

分に出世してしまつた。

ボスはまたしきりに中沢を可愛がつて、

「ナカ、ユーは頭が好うて、度胸があつて頼母しいボーイやな」

と何処へも連れて行く。

芸州倶楽部へも連れて行き、

「ヤマ。これがミーとこのナカや」

と山下に引合せてくれた。

「ほう、ユーがナカか。可愛い顔しとるじやないか。利巧そうなボーイじゃ、ナカ、ユーは賭博は好きか」

と山下にきかれて、

「いいえ、やつたことありませんから」

と、おずおず答えた。角力のようには大きい、眼の鋭い山下という男は富田などと違つたもつと重く人を圧迫する迫力みたいなものがあつて、少し怖かつたのである。

「やつたことがない。そりやア不可んな。やつてみい。面白いもんだぞ。女も酒も、賭博にやア敵わん」

すると富田が言つた。

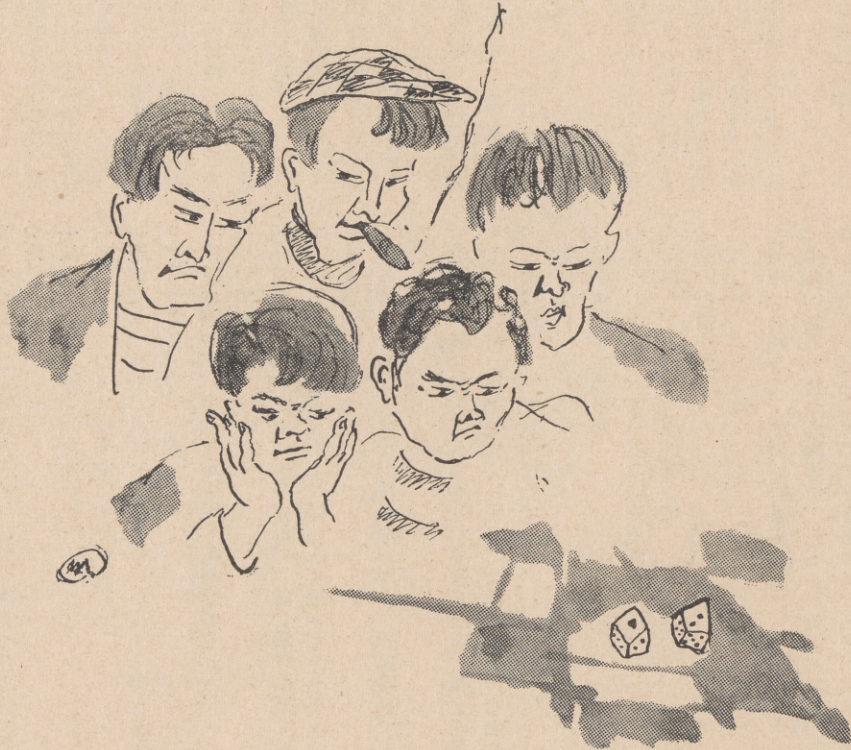
「ミーは女や。女のほうはずーんと面白いわ」

「酒はどんなもんじや、酒と女では」

「酒は、売つて儲けるもんよ。のう」
そこで山下と富田は顔を見合せて、わが意を得たりという風に、声をあわせて豪傑笑いをした。

中沢はその夜山下に有名な芸州倶楽部の賭博場を見せてもらつた。

賭博場といつても、ルーレットがあるわけではなし、



半ば公然とやつているんだから秘密めいた厳重な警戒もないし、格別の変哲もない広間である。

細長い大きなテーブルが部屋の中央にあり、その一端に、デイラア（胴元）の若い者が目の前に紙幣を積みあ

げて、ひかえている。

テーブルの左右には、バトロン（お客）がずらりとならんで、上衣を脱いだり、アロハの前をはだけたり、もうみんな相当に上気した顔を、明るい電灯のしたに、金属みたいにテカテカ光らせている。

比島人、邦人、ラテン系の浅黒い白人、純白人、混血系……と、ちらりと見ただけでも色々な人種がならんでいるが、唯一の共通点はみんな眼を血走らせていることである。

デイラアと反対側のテーブルの一端に、ツボ振りが、これに上半身素ツバだかで突立つている。

「さあ、好しか」

シエーカー（ツボ振り）が声をかけると、さつと一座が緊張する。

デイラア（胴元）が一段高い声で叫ぶ。

「キャスト・ボーンズ（サイを振れ）」

左手に握つた二個のダイスをツボに投げこむ、ほとんど同時にばつとツボを下に伏せる。

「張つた、張つた、張つた……」

デイラアの声に、それぞれ丁だ半だと金を張る。それをじつと見較べて出来た、と見ると、

「オーブン（あける）」

と叫ぶ。

ばつとツボが開く。

「二六の丁……」

瞬間に長い棒で紙幣をかき集め、瞬間に勝者に紙幣を配分してゆくデイラアの頭の鋭さと、手さばきの鮮やかさは、まさに神技である。

六

生れて始めて見た賭博場の風景は、どうやら中沢を完全に魅了してしまつた。

では、いつたい、賭博場の「何が」中沢の心を捕えたんだらうか。

俗に「飲む」「打つ」「買う」と、これが道楽の三つの王様のように言われているが、これを対等にならべることはいささか誤りがある。

酒を飲むのは、人生の逃避だし、娼婦を買うのは、言うまでもなく遊びだし、戯れにすぎない。然し賭博を打つことは逃避でもなければ、遊戯でもない。

金を賭けるのは、運命を賭けることだ。賭博を打つのは、金儲けの為ではない。運命を試みる、人間の冒險なのだ。運命を試みることは或いは神への冒險かも知れない。そして、それだからこそ、人間の心をこんなにも強く惹くのであらう。これが賭博の哲学である。

その時の中沢には、何もそれほど深い思考も判断もあつたわけではないが、明るい電光の下で額に汗をうかべ、眼を血走らせて「運命」を争っている人間の姿がひどく心を打つたのだ。

「どうした、ナカ。ユーもやつてみるか」

山下が、そのつかれたような中沢の目をのぞき込んで、笑いながらいつた。

「嫌です。とても僕には出来ません」

中沢はおびえたように答えたが

「はつつはは。誰でも始めて本ものの賭博を見れば場うてがするもんじや。然し面白いもんだということは、すぐ分るよ。ユー、まんざら賭博が嫌いでもなさそうな。

……遊びに来たかつたら、何時でも来るが好い。ミーが、好いギャンブラー（賭博師）に仕込んでやらうか」

親しみをこめて、かるく中沢の肩をたたいた。

この賭博師は、すでに中沢が、賭博の魅力にとりつかれてしまっていることを、鋭く見抜いていたのであらう。

その晩は、中沢はそれだけで、富田と一緒に萩の家に戻つたが、昂奮して眠れなかつた。

翌日一日、どうにか我慢したが、翌々日はどうにも我慢出来ず、幸い富田がリリハ街の情婦のところへ行つてしまつたので、中沢は一人で芸州倶楽部へ出かけて行つた。

「ほう、ナカ。好く来たな」

「あの、うちのボスは来ていませんか？」

「居らんよ。ユー、ボスを探しに来たのか？ 違うだらう。分つとる。分つとる」

山下は笑つて、中沢を賭博場へ案内してくれた。

「やつても好いですか？」

「やる度胸が出来たら、やつてみい。然し敗けて取られても、ミーは金は貸さんぞ。好いか。取られたらそれつきりと思つてやれよ」

ここではチップ（コマ）札は用いない。全部現金である。

中沢は、参考書を買うつもりで小遣をためた金を五ドルもつていた。無論使つてしまつても措しくない金だが、慎重に二、三回黙つて見ていた。

場は大して荒れてはいない。

半が続いて三回出た。

「もう、そろそろ丁が出る時分だな」

しかし、中沢は、思い切つて

「半」と張つた。

七

「運命」を試みて、中沢は結論を得た。

生れて始めて打つた賭博で、五ドルの資本が結局十六倍の八〇ドル。一〇％のテラをきつて、七十二ドルが儲けになつた。

「俺は賭博師にならう」

まことに神を恐れぬ、大それた話だが中沢はその夜萩

の家に帰ると、ひと晩眠らずに考えた末、そう決心したのである。

「密輸入や密造酒の手先になるのは真平だ。同じ法律破りにしても俺はもつと堂々たることをやるんだ」

賭博師なら、男が一生を賭けるに足る立派な仕事だ。

と彼は自分でそう結論したのである。

富田には、学校へ入れてもらつたり、確かに世話になつたことはなつたが、それは密輸入の手先に使われた。言わば富田から受取つて好い正当な報酬だ。富田が自分を可愛がつて呉れていることは嬉しいが、そんな小さな感情に引きずられて、自分の生きる道を曲げる必要はない。

翌日。学校の帰りに中沢は、リリハ街にある、富田の情婦の家へまわつた。

「ハイビスカヤ」と言うソーダ・ファウンテンで、富田は裏のテラスで、情婦のマダムを膝にのせてオレンジを飲んでた。マダムはポルトガル系の混血児である。

「ほう、ナカか。何か急な用事かの。まあゆつくりオレンジ飲みなさい」

富田は上機嫌でひざからマダムをおろし、冷たいオレンジを持つてこさせた。

「お願いがあるんです。怒らないで、是非聞いて下さい」

「怒らんよ、ユーの言うことなら何でも聞いてやらうやないか。ユーはミーのナンバーワン子分やからな」

と情婦の手を取つて、また引寄せながら言つた。

「ゆうべ僕、芸州倶楽部へ行きました。それで賭博をやつたんです」

「ほうミーは賭博は嫌いや。それで取られたんか。金なら幾らでもやるぞ」

「取られやしません。もうけました」

「そりや目出たい。大したもんや。併し一番始めに賭け

る、という奴がクセモノでう。それでみんな引つかかりよる。つまり賭博にとりつかれるんや。気をつけなアカンぞ」

「僕も、とりつかれたのかも知れませんが。僕は賭博師になりたいんです。僕を、どうかミスター山下の子分にさせて下さい」

「何や、何を言うかと思うたら、そな阿呆臭いこと言いよつて。ギャンブラーになる。やめとき、やめとき。遊びに賭博打つぐらい文句は言わん。何もヤマの身内になることはない。ユーはミーのナンバーワン子分や。賭博場で派手に金使うてこい。ミーの顔つぶれないよう、幾らでも金は出してやるがな」

「それじゃア嫌なんです。僕はハツキリ山下さんの子分にしてみらつて、真剣に賭博を勉強したいんです。遊びなら、やりません」

「すると、なにか、ユーはミーと親分子分の縁を切つてくれと言ふのか？ まさかそやあるまいな」

「すみません。そうなんです」

「なんやと」

さすがに富田の顔いろがさつと変つた。

八

つい半年前には船のハツチで、握り飯をめぐんで貰つただけのカガミに、ペコペコ頭を下げて

「子分にして下さい」

と頼んだ中沢ではないか。

富田に、子分にしてやる、と言われた時、あんなに感激して喜んだのは、つい二三日前のことではないか。

その中沢が、ホノルルでも顔役の富田に、自分から子分の盃を返上しよう云うんだから、まことに驚いた話である。

さつと富田は顔いろを変えたがさすがにこれも相当の男だ。

すぐ表情をもとに戻してニヤリと笑つた。

「ナカ、ユーはまだグリーン(青二歳)じやのう。何も知らんからそんなことを平気で云いよるんやが、いつたん貰つた盃は昔で云えばサムライの金丁と云う奴や。生命と引換えやぞ。まして子分が親分に盃返すなんちゆうことは往古あるもんやない。ま、指の一本ぐらいは詰めて貰わにやならんところや」

今度は中沢の顔から血の気がひいた。

「ま、云えばそんなようなもんやがな。ミーかて野暮は云わん。ミーとヤマの相談でユーをヤマの部屋へあずけようやないか。ユーがギャンブラー(賭博師)になりたければ、それも好しや。ミーの子分、ヤマの客分としてあずかつて貰う。ミーから頼んでも、ユーを立派な一人前のギャンブラーに仕込んで貰おう。どやそれで好いやる」

いつものおだやかな富田の顔だ。

「申し訳ありません。とんでもないこと云つて、ほんとに申し訳ありません。ボスの仰言るように致します。よろしくお願い致します」

少さくなつて、最敬礼のお辞儀をした。

「好しや。そうときまれば、一杯飲まねばいかん。マサムネ、持つてきなさい」

とマダムに云いつけた。あまり日本語の好く解らないらしい若い混血マダムは、二人の話の内容などむろん理解出来る筈もないから

「オーケー。マサムネ、好らしいね」

ニコニコ笑いながらすぐ取りに行つた。

「だがのうナカ。ギャンブラーの修行言うものは大変やぞ。ユーもよつぽどフンドシしてかからなアカンぞ。ミーの顔にもかかわることやから、立派にやつてのけて好いギャンブラーにならにやアカンぞ」

なにか富田と云う、この捕えどころのないような茫洋

たる人物からにじみだしてくる暖い愛情のようなものが、中沢の胸にひしひしと浸みこんで来る気がした。

「すみません。僕はまだ何も解らない小僧ですから、どうか見捨てないで下さい。お願いします。叱つて下さい」ふいと思ひもよらず鼻の頭が熱くなつて、ポロリと涙がこぼれる。

「好いとも、好いとも。ミーも此方へ来て、ずいぶん若い者の面倒もみたが、ロクな奴はおらんのだ。みんなボイン(骨)のないような豆腐みたいな奴ばかりやつた。ユーは違う。ユーには一本ちゃんと言ふのが通つとる。ミーはユーを、ミーのあと目にしようと思つとるんや。ユーを始めて見た時から、そう思うとるんや。解るか？」

(つづく)

表紙『月光菩薩』に憶う

今月号本紙の表紙は奈良東大寺の月光菩薩である。静かな合掌、おだやかなかんばせ、我国の天平時代が生んだ世界的傑作の一つである。

古美術日本の其の表情はこの月光菩薩の静かな沈黙の中にせつせつとして波みとめるではないか。

浄らかな永遠の意思が、この仏像の姿いつぱいに秘められて、みればみるほどにわれらの心を平和境に誘つてくれる。

近代文明の激しい進化と、人類の尽くることなき闘争のあらしの音は、日本をとりまいて、とかく我らの心を焦慮と混乱に導くが、われらは時に、我ら先輩の残した文化を追つて、人類永遠の在り方に想いををせる必要がある。

そして平和と救いの最高表現と熱願が、絶滅兵器の洗礼を受けた我らの間から勇敢に起らねばならぬことを憶う。



(一)

驚谷南強（東京）といえ、この人の名は過去半世紀にわたり在米同胞関係者の中で知れている盛名である。無愁でん淡、活たつ自在のその人柄は最近とみに枯淡さを加えて、いつてみれば至宝的存在となつた。博覧強記、在米同胞に関する生字引的存在でもありこの人なくして日本の米国籍係者の仲間には淋しい。

古河内貞一（テキサス州エルパス）の名もテキサスで音にきこえること永いが今年に久方振りて日本の土をふむことになりそうだ。

テキサス西の支関口のエルパスで往來する日本人を送迎すること数え切れず、何から何まで世話をし尽し、持てるものすべてを人にほどこして、国士の風格に徹している。こんな人物が日本を訪れるとしたら充分の歓待をすることはわれらのつとめともいえよう。

三木武夫（東京）今を時

めくこの人のことは日本の大政治家として知らぬ人はないが、ここで取りあげるのはこの人が在米同胞社会で、最も親しみを感じている日本名士の一人だということだ。大臣になつたといつて陰膳をすえて祝賀会をや、幹事長就任といつて後援会が祝杯を挙げるいわば、われらが三木というわけ、この人のもつ人徳は太平洋越えて更に光彩を放つところ。三木首相の実現を将来にかけて在米同胞の人氣は益々高い。

古市謙吉（カンサス州カンサス市）

アメリカには俗人離れした人が多いが、このドクターの超俗的人格は世にも珍らしい存在である。カンサス市には現在日系人は二十数人しか永住していないがこの都市が近代アメリカの枢要地になつて

純情と愛国の熱情に生きる

義人古市の存在は米国籍者として忘れてはならないが、七十才にして土曜も日曜も医療台に立つドクター・フルイチの名がカンサスシティの米人間で知れ互つていふことも日系人として大きな誇りといえよう。

小松良基（東京）

世の中には売名を好む人の多い中でこの人はいつも楽屋裏でじつとしていて表面に出ない。社交家の様で非社交家だ。

何んでも出来る人だがこの二十年ばかり映画輸入一本筋で、最近の時折業界を震駭させるホームランをとばしている。措いことに昨年の大患以来、活動力がにぶつてゐるが何んとかして百パーセントの健康に戻つてほしいものだ。

道楽という道楽はし

たらしく、乗るものは何でも乗つたらしいが、ただひとつ乗らなかつた馬にも先頃から乗つて、この人持主の競走馬バンダイサンやメリーバインなどの優駿は春風をきつて競馬界を湧かせている。

また極東テレビの代表者として業界のダークホースで

もある。

佐々木直広（コンネクチ

カット州ノールーク）ノールーク市でオウル・レストランを経営し、儲けた金は自邸をとりまく広大な日本趣味の庭園の造作にうちこんでしまふ。丘あり川あり谷あり池あり、その自然園には数えたら何百種類の植物が育つてゐる。桜の頃には池畔につづく大和桜がけ

らんと咲いてサクラ見物の米人達があとからあとからとつづいて市の交通巡査が整理に出る。かくれた民間外交の花形といえよう。

庭の一隅にみよがななどが密生している。自家製の豆腐に鰯節、みよがなを添えて熱燗を一本つけて呉れたりする。日本人の味を、

からだいづばいにつけてゐる人、公共に尽すこともあつく、蓋し東部アメリカで異色ある存在といえよう。

武藤省吾（東京）

羅府新報東京支局長として、東京に於ける世話役中の幹事役で米国籍関係者の中では無くてはならぬ一人者だ。

筆も八丁、手も八丁、口は十丁で時にしんらつな毒舌家でもあり皮肉屋でもある。筋を通すことに硬骨で、

在米日系人問題でも、時折、

カチンとぶつつかる正論の陣を張つて、海外日系人相手のイカサマ計劃氏からは敬遠されるが、この人の意見は、まず大抵の場合、常識的に正しく、その主張に間違ひはない。

羅府新報紙上の東京通信は貴重なもので愛読者が多い。

観光シーズンで南加からの訪日団体を迎えて、このところ連日、転手古舞の忙しさだが、これだけ親身になつて世話する人も少い。多趣味な人で、座談の名手。米国籍系新聞協会生みの親でもある。

早野栄蔵（コロラド州デンバー）デンバー在留同胞社会で草分けのドクターとして有名だが、今年もコロラド州日系人会長に圧倒的人氣で三選された。

謙虚な人柄で、けれどもハツタリも無い地味な人だが、実直規矩な性格で、他人の意見をよくきいて、うまく団体をまとめている。

平凡にして偉大というところがあるが、この人もまた見かけによらずなかなかの政治的手腕を有している

（敬称略乞御容赦）

偉大な人といえよう。

デンバーというところは地勢的にも氣質にも信州に似たところが多く、知性に発達した人が多く、従つて在留日系人社会の智的標準も高い。

その日系人会の活躍は対米人社会への影響力も大きい点で、早野会長が今後、思いきつての活躍ぶりが期待される。

佐藤虎吉（東京）デンバーのことをいえばこの人の存在も忘れられぬ。

凡そ三十五年前にもなろうが、その頃デンバーに在留した人で、今でもコロラド地方では記憶の深い名だ。

日本へ帰つてから起伏万丈だつたが現在では中谷保氏社長の安全自動車株式会社や山王ホテルの副社長、アメリカ冷房の社長等々で実業界に活動しているが

デンバー会の世話役二十余年、この人のデンバーにながれる熱情は深く大きく忘れてならぬ数々の功績をのこしている。

また日本のゴルフ界の世話役として盛名が高い。

（敬称略乞御容赦）



貿易の窓

- ▲日本の綿製品がアメリカ南部でボイコットを喰っているのは腑に落ちぬことだ。安くし歓迎されることにジェラスするものと思えない。
- ▲外国製品の進出がアメリカ製品を圧迫するというなら、英国初め歐洲諸国からの輸入品はなぜあんなにハビこらせているのだ。
- ▲メイド・イン・イングランドの綿製品は市場にはらんしているし、スイス製品あたりも目ざましい進出振りだ。
- ▲アメリカ国民は淡泊である一面、こじれると随分しつこくなる。日本製品の排斥ぶりなどもまことにしつこい。
- ▲事件が起きてしまつた後ではおそい。事前工作、事前偵察の用意は対米貿易上極めて必要というものだ。
- ▲ところで、目下大きく転換しつつあるアメリカ人の趣味と傾向を掴まえて日本から新趣向の製品を輸出する手を考えることが望まれる。
- ▲フロリダあたりでは日本の莫塵がカーペット代りにかなり広く使用されている。あんな暑い土地では莫塵の方が使い心地がよいわけだ。
- ▲アメリカ人の生活の中にとけ込んだ見解から、こんごの輸向の品を考案し新らしい手を積極的につてゆくことを目下の急務だ。
- ▲その為めには貿易の窓口を保持つて出る出先の商社の社員諸公も、もう少し勉強と努力を要する。
- ▲米国に出張している日本商社の出張員諸公は全部とはいわぬが、多くは若すぎる。
- ▲海千山千の九一氏(ジュー)相手に戦争ぶつには余程の商売体験とズルさがなければ太刀打ち出来ぬ。
- ▲どだい、米国派遣の社員資格を英語堪能という標準に絶対的の重点を置いているのが間違いだ。
- ▲通訳つきでもよいから商法を心得、実戦に強く商機に敏なヴェテランを送りこまねば駄目だ。
- ▲アメリカに出店を出すばかりが能ではない。その構成メンバーの質が物を言うのだ。
- ▲甚しい商社になるとアメリカに出張所を開設しているということだけを看板に日本でハツタリを利かしているのがある。敵は本能寺にありといふところである。

山一証券だより

山一証券株式会社外国部
東京都中央区兜町一丁目三番地

最近の株式市場から

年初来アメリカの株式市場が大幅な下落を続けている時、日本の株式市場は、むしろブームを満喫し、日本のダウ平均は二月十二日遂に五八七円八八銭という新高値を示しました。

戦後とくに最近では日本の景気は世界景気そのうちでもとくにアメリカの景気の動きに大きく左右されています。それにも拘らず株式市場だけが全く対照的な動きを示していることは、一般に奇異な感じを抱かせ、日本の株式も結局はアメリカの株式に追随するのではないか、すなわち、もうボツボツ下降するのではないかと予想されました。

はたして二月十三日から市場は下降を始め、十五日には五七五円七八銭、十九日には五六二円九九銭、二十日には五六二円一三銭と約一週間間で二五円余りも値下りしました。

今回の値下りの主因は、アメリカの場合もそうであるように、経済の実体そのものが悪くなつたのではありません。神武以来の好況は、依然として続いており、ますし、まだ当分続くものとみられています。問題は、その上昇のカーブがやや鈍つてきたということです。

申しあげるまでもなく、株価はその会社の現在の収益状況、配当率だけで動くものではありません。むしろ将来の見通しによつて強く影響されるのが普通です。日本とアメリカの株価の最近の値下りの主因は、ここにあると思います。

ただご注意していただきたいことは、日本とアメリカの株価の現在の位置が、少し違うということです。たとえば最近の両者の価格収益比率(Price Times Earning Ratio)をとつてみても両者の違いは分りになることと思います。なお、価格収益比率というのは、株価をその会社の一株当りの純益金で除したものです。そこで、その比率が小さければ小さいほど、その株価は割安だということになります。

アメリカの株式の場合はこの比率は平均一六・四七で、日本の場合は、七・八四とその半分です。日本の場合を主要な業種別にみると、銀行、保険が六・〇六、繊維七・一〇、電気機器七・八〇、鉄鋼七・九四、化学八・七一、造船、自動車八・七二となっています。

いいかえれば、日本の株式は、アメリカの株式に比べると、まだまだ買余地があるということです。ただすでに長期間上昇しつづけてきたことで、今後一段と上伸するためには、暫くの整理期を要するということです。

日米合資の大ホテル

国際観光客激増にそなえて日航とパン・アメリカンの日米二大航空会社が協力、それに財界有志も加わって東京都心に日米合資の近代式大ホテルを建設する計画がこのほどまとまり、

経団連会長石坂泰三、日清紡社長桜田武両氏を世話人として具体化に入つた。新ホテルの建設は美術コレクションで有名な港区赤坂葵町の大倉集古館の敷地約七千坪、規模は工費約四十億円、四百室ないし六百室、都心としては珍しい落ち着いた

いたこの辺りの環境に合う建て方にし、内部施設も今後二十年間ぐらいは手入れ不用のように最新式の電気設備などをふんだんに取入れて、ジェット機時代に入るといふ超近代的なものにするという。

この計画はジェット機時代に入る昭和三十五、六年には東京で約二千室足りなくなる(運輸省間嶋観光局長の話)

という実情からかねて日本に自営のホテルを新設したいと希望していたパン・アメリカンのトリップ社長が日航柳田社長と話合つたところたまたま帝國ホテル生みの親の大倉喜七郎氏(日本無線会長、大倉商事相談役)がやはりホテル建設を考えていたので、石坂、桜田両氏や三井銀行社長佐藤喜一郎氏

らもなかに入り、出資比率も日本側三分の二、パン・アメリカン側三分の一、経営の主体は日本側という原則で決まつたもので、すでに昨年末準備のため国際新ホテル設立準備株式会社(資本金九百万、代表大倉喜七郎氏)を発足させている。

太平洋往來

『罪人並』解消

アメリカを旅行する日本人といわず各人が、指紋をとられることは、まことに不快なことであるが、米商務省国際旅行局長ヘンリー・ケリー氏が最近キヤンペラの太平洋地域旅行協会会議で、米

国が入国者全部に強制的におこなつてゐる指紋採取をまもなくやめることになるだろうと次のように語つた。

ノースウエスト機 日米四間時間短縮

日米間の最短距離を飛行するノースウエスト航空会社では常にサービス満点を期し、改善に改善を重ねて来る四月下旬より最優秀のDC-7C機を日米間に就航させる計画が成り立つてゐる由。

日本証券だより

大和証券株式会社企画部
東京都千代田区大手町二の八

婦人の投資家のために

株式投資の妙味

危険分散の意味から、予貯金の外に株式投資をした

り、不動産その他、貴金屬類

に投資をするというのは、財産保全の常識としては、

一応誰でも承知の事ではあ

りますが、實際問題として、不動産とか貴金屬などとい

うものは、そうそう安直に誰にも投資が出来るという

ものではありません。

土地とか山林とか家屋とかいふものの買物は、素人

にはなかなか縁のないもので、現在の都会人には、自

分の住居の確保でさえ、思

うにまかせないのが実情で

すから、投資物として考

える事など、殆ど不可能とい

つてもいふ位ではないかと

考えます。

貴金屬、宝石などにして

も、値打ちを見分ける鑑定

人も必要で、物によつては、換金も容易でないとい

うような事もあるでしよ

うし、之亦一般の人にはな

かなか容易な投資物だとも

申せないのであります。

幸にして、そうした方面

に知己を持つ人達には、不

動産も貴金屬もいゝ投資物

かも知れませんが、私ども

一般の庶民階級の者達にと

つては、やはり、予貯金や証

券への投資が、一番手取早

くもあるし、容易でもある

ことになると存じます。

証券といつても、社債や、

割引債券などは、殆ど予貯

金と同じもので、確定した

利子を受取るだけで、面白

味がないといつてしまえ

ば、それまでの事になりま

すから、予貯金に比べて多

少ともよい利廻りになれ

ば、それが魅力という事にな

るわけです。

場合もあり得るわけで、

そこが又面白いといえ

るところで、それによつ

て、利廻りが高くも低くも

なることになり、従つて、

株価にもそれが影響して来

ることにもなるわけです。

たとえ、配当が安定して

いる場合でも事業の発展

や、業績の進展で、増資と

いう将来の問題が具体化し

て来れば、それにつれて株

価の上昇という現象も出

来るのですから、投資の妙

味という事になれば、株式

投資は、予貯金や公社債の

比ではなく、こゝにこそ一

般の投資家を惹きつける大

きな魅力があることになり

ます。それだけに万一の場

合の不安といふものが絶対

にないとは云いきれないわ

けですが、国家的に発展し

ている有力な産業が一朝一

夕に衰微する筈はなく、そ

れまで疑つて株式投資に躊

躇を感じるという人には、

又何をか云わんやで、じつ

と予貯金でがまんさない、

と云う以外にはないことに

なつて参ります。

熱海ヘルスセンター 堂々と開館！

アメリカ関係者が主体となつて経営する熱海小嵐の『熱海ヘルスセンター』はいよいよ四月十日開館することとなつた。

このヘルスセンターは株式会社錦郷クラブが経営するものだが、最初、アメリカ村建設が動機となつてこの土地が設定され、まずその理想を実現するためにこのヘルスセンターを設立して、これを足場として、将来海外民族発展の為の諸事業を打ち出そうという企劃である。

ヘルスセンターは大浴場を持ち、この温泉を中心として屋内に娯楽室、食堂、演芸場、客室等を設備し、気品のある健全娯楽の大都会として国民大衆のレクリエーションに資そうという目的で経営は近代的で、新鮮な方途を計劃されている。

する。大ホールで休憩し舞台で開催する素人ノド自慢に飛び入ることも自由である。館内の食堂、売店、健康機、娯楽機などは、規定の料金を払つて利用する。

中島宗一、浜田音四郎両氏はいづれもアメリカ帰りの事業家だが両氏を中心に役員いづれも手腕家ぞろいで、地主の三枝敏郎氏も積極的な協力ぶりをみせている。

また在米同胞社会の大元老たる加州の南弥右衛門、江藤為次氏も加入しており、四月開館早々から団体入場申込が殺到している。特に米国から訪日する日系人観光団も大部分はこのヘルスセンターを訪れることとなつている。錦郷クラブの役員は次の通り。

代表取締役 中島 宗一
取締役 浜田音四郎
同 三枝 敏郎
同 尾平 聰男
同 山下 草園
同 牧野 銀造

同 小沢 武雄
同 和泉 梅次
同 前岡 正美
同 田中喜多次郎
同 富米野絹子
同 亀沢 光子
同 (羅 府) 上田喜一
同 (ホノルル) 岡田榮蔵
同 (シアトル) 須山庄作
同 (シカゴ) 渡辺円次郎
同 (マウイ) 小田作次
同 (ホノルル) 藤本敬二
同 (カナダ) 北川賢甫
監査役 天坂 清一
同 岩崎 磯吉
常任顧問
東京都知事 安井誠一郎
顧問熱海市長 小松 勇次
同静岡県会議員 藤木幸一
同前東京駅長 加藤 源蔵
同船橋ヘルスセンター支配人 望月 郷良
同 護士 森 英雄
同 護士 西 勝造
同 護士 大島 頼光
同加州ガタラ 南弥右衛門
同 江藤 為次

営業成績上昇の 加州東京銀行

加州東京銀行では第四回株主総会を開催し、新重役を左の通り決定した。

頭取 柴田辰一、副頭取 安部 越夫 ▲北加 林テリ

夜の東京のお遊び CASINO TOKYO

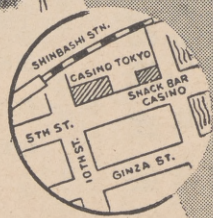
東京で
一番豪華な
キャバレー劇場

★東京美人200名の
リファインされた
サービス

★官能美のヌードショウ
★モダン・ミュージック
★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー
カジノ・トウキョー

東京新橋土橋際
電話 (69) 1530・4528



1、国府田敏三郎、小田切五郎 ▲南加 星崎定五郎、稲垣ジョージ、南弥右衛門、鳴海重太郎 ▲東京銀行 一見貴知雄、小野英輔 (東銀ニューヨーク支店長)
同席上で発表されたステートメントによれば、五年度決算と比較した営業成績は次の通り、

▲総預金 式、参一四万弗 (昨年十二月末一、五四四万弗) 七七〇万弗増

▲総貸金 一、五八四万弗 (昨年八七四万弗) 七一

〇万弗増加。
▲総資金 四、〇四〇万弗 (昨形式、一八九万弗) 一、八五〇万弗増。
▲資本金勘定 一、四式九千弗 (昨年一、参一七千弗) 一一式千弗増。

加州住友銀行
加州住友銀行第四回定時株主総会で浦野副頭取議長より昨年十二月末現在の営業状態につき大要次の通り報告があつた。

総預金は二、一一一萬弗で中セービングス並びに定期預金は八二三萬弗、公金

預金は二三一萬弗、残り一、〇五七萬弗が商業預金である。

総貸金一、四二二萬弗の中、不動産貸金は五〇九萬弗、残る九一三萬弗が商業貸金、農業貸金をはじめ自動車、家具、アプライアンス等のインストールメント貸金である。昨一ケ年に総預金は実に九一九萬弗の増加で一昨年末の一・八倍となり総貸金は八一八萬弗の増加で一昨年末の二・三倍となつてゐる。

アメリカン坊ちゃん

富本岩雄

(一)

はしがき

『アメリカン坊ちゃん』は長篇であるが、蚯蚓のようにどこでぶつた切つても時代相は泥臭俗臭紛々として生きている。これは「ミラ総」の曝露記でありヘツピー・フリガンの武者振姿でもある。今更金満家でもなからうし陣笠政治家でもなからう。つまり「ミラ総」の棚卸しにすぎない。七十三を越してアト五年はよもや、十年はまさかと云う昨今、半世紀前を追憶して見るのも興味がある。ミラ総は一時ナボともいわれたことがある。餓鬼大将の時分喧嘩相手をやたらとブツ倒すので得たニツク・ネームでもあつた。ナボはミラ総となり米国へ送り込まれて「アメリカン坊ちゃん」となつただけである。克明に彼れの一生涯中の一齣々々を取り上げて見れば滑稽味たつぷりとみられているのもユーモラスではなからうか。畢竟蚯蚓のような人物がアメリカ三界をノタ打ち廻つた伝記に過ぎぬだけに、禿筆をノタくつて見よう。

十九の坊ちゃん

蕎麦一杯一錢二厘、風呂一錢五厘、中学校の月謝は一円六十五錢、明治三十三、四年頃のことである。早稲田大学専門部在学中に渡米を志して勝手気儘に退校。田甫の中にあつた大隈伯邸の前の小汚い寄宿舎を引払い、当時田中唯一郎と云う幹事から英文の在学証明を貰い米国の大学へ入学すると云う建前で本郷区駒込浅草町にあ

る「八百屋の熊次郎」こと八百熊の中二階三畳半に又もや舞戻つて陣取ることとなつたお坊ちゃん。郷里の親爺へは「今回渡米するに決意し折角入学して二年。学校も余儀なく退校仕り候」と報告した。寝耳に水とばかり驚いた田舎の親爺、禿げ頭に湯気をカンカン立てて怒り出した。「汝は医者になれと云えば岡山くんだりへ遊び廻つて親の意見を聞かず、文学を研究するといふから早稲田へ入れてやれば今後の日本は狭いから渡米すると吐く。猫の眼玉のような奴だ。言語同断沙汰の限りだ、汝ごときものは養子離別する、もう勘当じや」と怒鳴り立ててきた。さあ困つたのはお坊ちゃん、ここで親爺を怒らしては大変だ、とばかり懇切丁寧一文を草し、世界の大勢やら天下の動静やら、日頃親爺の好きそうな文句を並べ立てて、渡米すれば忽ちエライものになつて万倍もの親孝行をせんとばかり、果ては日蓮上人のいわゆる僅かの小島に跼蹐する愚を罵倒して、あたかも一人で天下邦家を背負つて起つが如き駄法螺を吹き捲くり、米国行きの旅費は自分で工面するから旅券の下附手続きだけはやつて貰いたいと嘆願した。坊ちゃんまだ十九才。徴兵猶予中のことである。

親爺の説得

親爺の友人で欧米の空気を呼吸して来たものは大抵出世している。アメリカへ行つて何をしたのか知らないが移民会社の接待で一才ハワイあたりへ小便をしに行つてすぐ戻つた者でも県会議員ぐらになつてゐるし、学問も門地もない奴が横文字を読めるだけで大官となつた事実を知つてゐるので、伴が無茶をコネ廻して来ても無下に排斥しなかつた。そして洋行さえさせれば何かモノになるだろうとも考え且つまた、毎月学費を送金しなくともよいと算盤を弾いても見たらしい。殊に一ト筋繩に負えぬこましくくれた小伴である。米国でも天竺でも出て

日本で最も堅実な評判のよい美容師養成機関
女学校、女子専卒、女大出の思想温健な希望
者の為、入学十月と四月、一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮
厚生大臣
指定

早見美容学校

校長 遠藤千之

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習

一般食糧品輸出入、裁縫ミシン各種輸出其他一般貿易

力丸物産株式会社

輸出入

ミツバ貿易株式会社

取締役社長 小松良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一ロスアンゼルス・マーカンタイル・カンパニ日本総代理店
一般業務 株式会社 羅府商會
代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九号館五号
電話千代田(27)一八三六三・一四・八〇七九(直通)御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員に出張しております

桑港の 安芸ホテル

米国 桑港ポスト市街一六五一

映と画 SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230
1482 ELLIS STREET

浪右衛門興行社

日本 東京都中野区江古田一ノ三〇七
檜満枝

去つてくれるがいいと思つたのであらう。没々承諾の手紙を寄越した。矢ッ張り親爺は甘いものだ。(註、養父であるが実の叔父である)

十八才の時、辯妄史を著述して一角の著述家になつた。つもの彼は最初稿料稼ぎをしようと考え、神田美土代町にあつた田村商店の依頼で支那に関するものを書きながら完成した時は稿料の前渡分を既に友人等と食ひ尽して仕舞つた後だつた。さてそれからが大変だ、他に書きたくとも依頼者が見つからぬ、紅葉や露伴の原稿は飛ぶように売れるのに俺自身の原稿は頼み手すらないとは全く以て不都合千万じやアと憤慨した。喰うに困つては止むを得ん、素ッ裸にでもなつて仕舞えと決心し此の世にある彼の所有財産の一切を売却することにした。夜具は既に東片町の質屋に典ぜられ、何もかもいつたところで、古机一個と書籍数冊が宇宙間における彼れの全財産である。これを古道具屋に担ぎ込み叩き売つて得た金は一円と二十銭也、早速中学時代の悪友を集めてやれ餓井じや、やれ菓子だと喰ひ散らしているうちに残金は僅かの二十二銭となつた。

二十二銭也が資本金

金二十二銭で四千哩の外国へ飛び出そうといふのである。観音崎はおるか横浜までもむずかしい。あぐらをかいて床柱にもたれよこれた兵子帯から銅銭を掌上につまみ出して泌々とながめた。当時、何処へと簡単に借金を申込みあてもない、かつて彼れが中学三四年頃落合直文先生邸に寄宿していた時のこと、与謝野鉄幹先生の邸宅を担保として提供して貰ひ、他から金融する陰謀を企てた。好人物の先生は危うく承諾しそうな氣配を示したので他の門弟達は大いに反対し、大急ぎで先生を関西旅行に追い出したことがある。それを知つてゐる彼は借金政策の容易ならぬことぐらい百も承知である。また秋山定

輔先生は年から年中神田区役所の掲示板に差押え物件競売公告の張紙のない時はなかつたことも知つてゐる。畢竟百円の大金を儲け出すことは一ト通りの大事業でないと泌々と感じていた。当時新聞の三面記事で女郎の身代金は三年間で五百円、官員様の月給は大部分十円止りであつた。既に借金の申込みところもなく、いわんや貸手のあろう筈のない彼坊ちゃんは、ここで渾身の智慧を絞り万勝の真剣さで一策を案出した。ハタと膝を叩いて起ち上り、机と書籍を売つての残金その他を合せ持つた一金二十二銭で唐紙(とうし)を買入れ、八百熊の婆さんから死んだ爺さんの古着を借用して衣装を調達した。時に一八九八年初夏である。糸織棒織の袷に仙台平の袴、紺足袋、下駄は山桐のホウ歯で凸凹型、一、二年床屋を覗かぬ長髪は茫々として、眉目清秀でもないが鼻は高く、大きく、髭髯はムク犬の如く生え延びてたでさく細長い容貌をさらに長く見せ、さながら駄馬が行燈をくわえたという恰好ながら、举止端正を装つた彼坊ちゃん、しよふことなしにキチンと取りすまして田舎芝居の大根役者然として、郡次郎という俠漢の人力車にふんぞりかえつた。

(続く)

日米向花嫁家政科 (現代女性の知らねばならぬ)
(家政十五科目)
最新幼児 LC 幼稚園 (洋式の習慣、語学は)
(幼少から)

学院長 木崎都代子 先生
顧問 植原悦二郎氏夫人 其他

学校法人

レデイス洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40)二五二六

(卒業生の結婚媒介を致します。御遠慮なく御申込み下さい。)

紳士服仕立 外人間に大好評

米国関係者に特別割引致します
一度御来店下さい

スリースター・テラー

蓮池進

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57)三二五・三〇八一

シヤトル名物

日本料理

天勝松風

武井力蔵経営

520 Main Street,
Seattle, Wash. U.S.A.

是非御試食下さい
千代田区有楽町一ノ四
松川齒科医院下

映画輸出

スター・フィルム

コーポレーション



代表取締役 徳江清太郎
東京都中央区銀座西五ノ五
電話銀座(57)五四四〇、六八五〇

公認切符代理店

留学生、家族、花嫁呼寄せ、訪問手続一切

シカゴ市ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所

千代田区神保町一ノ五三
電話(29)五五一五、六〇〇二
九四七九

所長 菅野武雄

日米赤毛布史

吞宙囊主人

(一)

アメリカに御旅行遊ばされる日本のオ
エラ様各位も大てい一つや二つの珍談を
日米赤毛布史上に不滅の栄光を残して記
録している。

古くは幕末遣米使節のそのかみの堂々
たる史実より原子兵器時代の今日に至る
までその業績は赫々たるものである。

キヤフテリヤ珍談

これは極めて最近のことに属し地方の
県から派遣された局長級の先生の御逸話
だが、紐育での一日、『我輩は世界に冠
たる日本人の中に於てその指導者たる県
の局長なり。紐育の如き何かあらんや』
というので戦場に臨む武人の決意も勇ま
しく、単騎以てタイムスコエアに現れ
たものだ。

まず風飯をなん喫せんものと、思いき
つて某キヤフテリアに入場した。

満目紅毛一色、稍々気おくれするもの
の、胴巻き深く弗札と共に巻きこんだる
先祖代々に伝わる八幡大菩薩の魔除けの
お守札を軽くおさえ、心しずめて食堂の
片隅窓辺のテーブルに着席した。

食堂の中を見渡せば、いづれも盛んに
パクついている。

他人の食事を見ているのもバツ悪しと
して窓外を眺めつつ、給仕人の来るのを
いまやおそしと待ちかまえ、もし給仕人
来らば朝来より、何回も口の中で復習せ
るイタリアン・スパゲテの料理を注文す
べく用意おさおさおこたりなかつた。と
ころが何分経つても給仕人の来る様子は
無い。五分、十分。局長氏のハラの虫は
おさまらなくなつた。

『なにが日米親善であるか、何が日米協
力であるか！ 矢張り彼等は日本人に対
する優越感と差別感を抱いているのだ、
この無礼は何事ぞ！』

と、憤然立ち上ろうとしたとき一人の
中年米婦人が、料理の皿をのせた金属製
の盆を捧げつつ、局長氏一人だけ座つた
その食卓に寄つてきて向い合つてその盆
を食卓に置いた。

『はアこれがこのレストランの定食だ
ナ』と、ハラが立つているときだけに精
細な観察力は無くしてまアまア、これ
もやむを得まい、食はずばなるまいと、
食事の用意と心にきめた。

件の給仕女（と局長氏が見たのが、当
事件の間違ひのキツカケ也）はその盆から
料理を卓に並べ終ると、さつと立去つ
た。

局長氏は、はやる心をおさえつつナイ
フ、フォークに力をこめて、そのロース
トビーフを食べ初めた。

ややあつて途端に「！！！！」局長氏
の直前に起つたのは物凄く勢こんだ婦人

F. M. NONAKA & CO., INC.

Cable Address: "NONAKA"

EXPORTERS - IMPORTERS

PHONES: YUKon 6-1350-1351

655 BATTERY STREET
SAN FRANCISCO 11, CALIF.

輸出・卸商

株式
会社
野中商会

△さくら印フルローズ米
△ゴールドン・ベア印キヤルローズ米
△ヒゲタ醤油輸入元
△サクラ印日本食料品
△菊矢印日本食料品

△絵画 △書道用具 △各種文房具
△各種日本紙 △一般雜貨類
△ウイールソン運動具特約店

の叫びであつた。

皿から目を離して前を向くと件の給仕女（と見た）中年の婦人は烈火の如く憤りつつ、いまやまさに局長氏につかみかかるんの氣配である。

のどにつまりかかつたローストビーフの一片をぐつと力を入れて飲み込んだ局長氏は、はアこの給仕女、氣が変なのだナと直感したので、冷静な態度で、日本人一流の意味の無い微笑をニヤリ一回。

その笑いに応えた婦人は更に激昂して『！×！△！』彼女の言葉は何を言っているのか全く不明ながら、その指さすところは卓上の皿である。



不思議なことには彼女は左手に一杯の水をいれたカップを持っている。

遂に騒ぎは、この食卓を越えて食堂の全視線は局長氏に集注、事態は一大事件と化してしまつた。

既に読者の間には大笑いされている方もあろうが、これはこの日本からの局長氏が、キャプテニアが自分で食事をサービスするセルフ・サービス・システムを御存知なかつたことから惹起した失態で、この場合、米婦人にしてみれば食卓に自分の料理を置いてから、水をとろうと立ち去つて、カップをもつて自分の席に戻つてみると、あろうことか一東洋人が、自分の料理を平気でパクついているという危急（？）の珍事に遭遇したわけである。

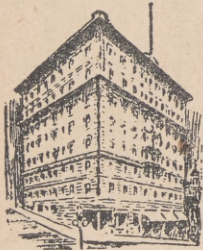
我が局長氏は他人の食事を強奪食事に及んだわけで罪軽からざる悲喜劇一幕の主役を演じた次第である。

英会話をマツタク不調法な局長氏に依るこの一幕の始末がどのような難事件として幕となつたかは、いまでも尚タイムススコエアの語り草となつているが、局長氏に対する同情の声多いことだけをつけ加えておく。

桑港路線週五往復

日航また一機ふえる

日航では現在国際線に使っているダグラスDC6B型機五機にふやすが、新機名を「シテイ・オブ・フクオカ」と決めた。この機数増加に伴い東京―サンフランシスコ間の現在週四往復を四月一日から五往復にする予定。



HOTEL VICTORIA

BUSH AT STOCKTON
SAN FRANCISCO 8, CALIF.
Phone: EXbrook 2-2540

サンフランシスコに

御出での節は

サンフランシスコの下町商業区域の中心地にあり、あらゆる点で便利で設備完備の豪華なビクトリア・ホテルに御越し下さい。

ビクトリア・ホテル

保坂光雄

桑港ブッシュ街でスタクトン街角
電話 EX二一二五四〇

SINGER

SEWING MACHINE VACUUM CLEANER

SALES-SERVICE

1011 Market St., San Francisco

Office Phone: Market 1-3320 Home Phone: Skyline 2-4600



人日
部系

太田一郎

シンガー裁縫ミシン

・最新式の裁縫ミシン各種
・貸裁縫ミシン並修理一切

シンガー・ソーイング・ミシン会社

桑港マーケット街一〇二一
電話 マーケット一三三二〇
住宅 スカイライン二一四六〇〇

▲月掛払

▲交換は好条件

日本政界に進出した

米 国 関 係 者

在 米 藤岡紫朗

安倍俊吾君

吾等にお馴染の深い安倍俊吾さんは宮城県石ノ巻の出身、在米多年、よく奮闘された。私はシアトル時代から知っている。当時彼は「旭新聞社」のポートランド支社主任をやっていた。曾ては自由党の大親分星亨氏の書生だった関係上、同門の胎中楠右衛門氏とは、先輩と後進の間柄であつた。その頃から政界に志を懷き、それを達成する為めの修養に渡米したものらしい。南加に移つて来たのは確か一九二〇年頃かと覚えてゐる。或る日突然私を羅維新報社に訪ねて来て南下した事情を告げ、適当なジョツプがあるまいかと相談を受けたのである。咄嗟の場合だつたがふとサンピードロの日本人会で幹事を物色してゐるのを思い出し早速紹介の一札を会長の畑下一三平氏に書いた。幸いそ

れが容れられて安倍さんが幹事に就任されたのである。之れがそもそも安倍さんが南加地方に地盤を築き上げた初めであつた。堂々たる風采に加えて英語も判り法律にも通じ、政治的手腕も有るのだから、結構幹事さんの役目は勤まつたわけだ。サンピードロを根拠として、漸次南加の中央に進出し羅維日会長となり、次いで又中央日会長ともなり肩で風を切つて大道闊歩したものだ。

一面識もない安倍さんを唯一本の手紙だけですぐに幹事さんになつてもらつた畑下氏は紀州の出身、奇骨稜々たる豪胆な人物であつた。一九二五年八月四日の中央日会長湯浅銀之助氏の逝去の後を受継いで会長となつたのである。会長としての顕著な功績は、二世の教養促進と、金融機関設置、農家の援助、それに排日漁業法案の対策運動などが数

え上げられるであろう。

時の領事大橋忠一氏と、国語学校問題で論争したことも亦その人となりを知る上に役立つであろう。大橋領事も畑下会長もナカナカ向う意気の強い性格だつたので議論に花が咲いた。前者は国語学校廃止論、後者は存続説を固持して互に譲らなかつたのは、今も尚記

藤岡紫朗氏歓迎会

羅府都旅行社主催の訪日観光団長として渡日の藤岡紫朗氏を迎えては東京ロッセアゼルス会では三月廿七日午後五時半から永楽クラブで歓迎会を開催。同氏の在日中のアドレスは、東京都大田区南千束町二四四武藤省吾方気付

れた人々は一網打尽、敵国外人収容所に入れられたのであつたが其中から良い籤を抽当て喜び勇んで日本へ歸つた数名の中に安倍さんもいた。ナンて運がいいんだらうと同監の人たちから羨望されただけであつて、帰朝後第一回の総選挙に衆議院議員に立候補し首尾克く当選、予ての志望を遂げた。

議員の第一年生なのに、ぐんぐん職足を伸ばして諸先輩を凌駕し、衆院常任法務委員長におさまり、長老格の星島二郎氏や植原悦二郎氏等と肩を並べシャツフワ一付きの公用車で何か忙がしげに乘廻してゐる旨、氏の在任中武藤省吾さんの通信で見たように思つてゐる。

南加地方在留の宮城県人諸君は郷土の誇り、吾等の俊吾さんとして並々ならぬ親情をもつてゐる。米国の此方から「小遣い送る。しつかりやれ。賄路取るナ」との電報を打つて応援した程だ。但し「賄路取るナ」は少々ご念が入り過ぎた。

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原軍造
東京都千代田区丸の内、丸ビル七区
電話和田倉(20)一五三一・一五

山野千枝子

有限会社 山野千枝子エニテサロン社長
東京 高野等美容学院
東京美容国民健康保険組合理事長
事務所 東京都中央区銀座七ノ二 電話ビル前
銀座店 東京都港区新橋 電話ビル前
新宿店 東京都新宿区新橋 電話ビル前
電話ビル前

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社
太平洋映画株式会社

社長 木村宗雄

1804 Aramoana Road, HONOLULU, T.H.

輸出——一般出版物・諸雜貨
輸入——英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田猿樂町一ノ一
電話29局(29)七七一・一五・八八七・一五
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事多年の経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

事務所 K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U.S.A.

赤堤洞夜話 (一)

在米一世の姿

在米日系人の現状は日本では
案外知られていない。まア在米
日系人にしてみれば別に知って
もらわなくてもいいかもしれん
が日本では、まだ昔のままの北
米移民か、くらいに考えて、多
少の軽蔑視もなきにしもあらず
だ。

ところが、現在の在米日系人
の存在は、昔とはまるつきり変
つてしまつてお話のほかだ。

むかしは、よく、アメリカの
田舎に行つて、日本人の家を見
つけるなら、きたない掘立小舎
で、おもてに醬油樽のあき樽が
植木鉢になつてゐるのが出てい
たら其の家は日本人だヨという
定義になつてゐたものだ。

それが近頃では逆で、田舎に
いつてみて畑の中で一番立派な
家があつたら、それは日系人の
家サ、ということが通り相場に
なつてしまつた。

どんな農家に行つても家具は
万事電化され、高級自動車を備
え、夕食後は一家こぞつてパー
ラーでテレビを見て固らんして
いる姿は、往年の在米同胞の生
活を想い出して感慨無量だ。

ただし、第一世の平均年令

は七十二才となつて、加州だけ
も一日二人くらいづつ死んでゆ
くという淋しさ。矢張りもう一
世の幕は終ろうとしてゐる。そ
こで家の切り盛り万事は二世の
手に移りつつあり経済力は二世
に七割方移行したとみていい。

昔は、親父ひとりで決定した
ことが、いまは万事、息子の意見
をきいてから、という二段構え
の決定方式となつてしまつた。

はたから見れば、何んとなく
心淋しく、これまでこんなに苦
勞して働いてこれだけの経済的
基礎を作りあげておきながら、
まるつきり経済的にも無力化し
てしまつた親父一世の姿はむし
ろの氣の毒とも見えるが矢張りこ
れが人生のありのままの姿とい
うものだろう。

従つて二世の天下となつて、
二世は親父の遺産を切り盛りす
る段階になつてゐるのだが中に
は随分とワカラズ屋もいて、親
父やおふくろの氣持を汲みとれ
ず何かにつけて氣持の上で親子
のソリが合はぬ家庭をよく見受
ける。

そんな例を見ると、この場合、
親父一世が余りにも完全に経済
力のすべてを子供に譲り切つて
しまつたところに問題があるよ
うだ。

つまり日本人氣質の義理とか
律義とかいう氣分からやりた

い、やらなければと思う二世親
父の思いが、二世には、まるつ
きり通ぜずババの考えはまるつ
きりわからん。

ミイは全然そんなことはノー
インタレストだよ、とばかり親
父の意見や対策には反対。いつ
てみれば親父のやりたいことに
は協調せず、親に淋しい氣持を
させて間接的に親不幸をしてい
る向がよく見当る。

いつたい今日まで何のために
こんな苦勞をして子供を育てて
きたのか？ とそばから其の一
世親父の横顔をじつと見つめる
ような場合に出つくわすことが
ある。

またそんな例の逆で、老いた
親父を出来るだけ安楽な位置に
において、老後の小使錢は両親に
ちやんと持つておかせて、子供
たちは手分けで親父の残した事
業を積極的に経営してゐるとい
う家族もよく見かける。

ともあれ一世が逆境からたた
き上げたので教育というものを
深く受けていないところから子
供に最高教育を受けさせた。そ
の結果が良くなつた場合もあり
また逆効果で、親をうとんずる
氣風を二世にもたせたことも多
いのだ。そしてその教養の差と
いうものが親を卑屈にさせてい
る場合もあるわけだ。

それは、それとして在米一世

の平均年令は七十二才という
いは、その一世社会はもう終り
だ。

アメリカ大陸に生きぬいたそ
の顔、顔をみるにつけ貴い感じ

を押えることが出来ず、なんと
か一世最後の舞台を飾る事業で
も残してもらいたい。残したい
氣分でいつぱいになる。

(赤堤洞主人)

風のたより

東京のNHKでは日曜夜『サンフランシ
スコの宿』という連続放送劇を放送してい
る。劇中には在米同胞が出たり、カフェが出たりする。

きいていて面白さもあるが、とかく在米同胞が、ひどく日本人ば
なれした言葉の取扱ひをしているのが耳ざわりだ。

移民的という感じが全体から受けるのはあまり感心したことでは
ないのだ。劇をユーモラスにするための誇張された在米同胞取扱ひ
だつたとしたら、御免蒙りた。

エバグリーン石碑社

櫛山保基

櫛山ジョーン

2935 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: AN-1729, VA-1721.

祖父以来三代にわたる

豊富な經驗を以てより

よき奉仕をいたします

福井葬儀社

福井

齊社

707 Turner St., Los Angeles, Calif.

Phone: MA-65825.

在米日系人社会記事

南加日系人商業会議所

初の二世会頭出現

ロスアンゼルス在留日系人の中央団体ともいふべき南加日系人商業会議所の今年度の役員は次の通り決定した。

会頭 伊藤 健次
副会頭 国吉 保隆
吉富 淳一 浜野 保雄
広畑 弘 橋本 幸六
作田今朝之助 藤井 重利
矢野 和雄
會計 岩本 諒平
田中 確夫

會計監査

重松 健一 比嘉 朝信
船越ウイリー 銀田 美則
池田ウイクター 栗原 進
綿村 勝 田辺英二

書記兼支配人 竹田 力

顧問 南弥右衛門、江藤為治、清水三彦、迎田勝馬、仲村権五郎、佐藤明治郎、高田義一、佐々木雅実、稲

垣護司、山崎節、大井松之助、安河内泰介、田島真澄、竹安繁松(新)、鳴海重太郎(新)、伊賀上惣太郎(新)

今年度の日商は伊藤氏を会頭に抜擢すると同時に熊本県人会長銀田氏および二世の船越、池田、栗原、田辺、綿村の諸氏を監査にすえ若手陣容を揃えた。

なお新会頭に選ばれた伊藤氏は沙港生れの二世、日本の中学校に留学したこともあるだけに日本語も立派なもの。華州大学法科を卒業、辯護士となりシアトル日本領事館の法律相談役として嘱託を戦前までつとめた。

また大学在学中には討論部主将として各大学と対抗試合をして沿岸大学を撫で斬るという好成績をあげたので、大学から世界漫遊に出してもらったこともある。二世時代の魁として日商會頭に選ばれた伊藤氏の手腕には大きな期待がよせられている。

桑港の塚本松之助翁

百才祝賀を州議會決議

加州議會では今春に百才の誕生日を迎えた桑港の塚本松之助翁の祝賀決議案を採択した。加州議會が日系人の祝賀決議案を採択したことは州議會はじまつていらはじめてのことである。

この決議案は桑港のガフネイとバートン両州下議および羅府選出のエリオットとホーキンズ、ウイelsonの三下議によつて共同で提出され、去る一月廿一日に満場一致で採択されたものだ。

決議案には塚本松之助翁が一八八八年に日本から渡米し幾多の辛酸を経験したのちに一九二〇年に洗濯業をはじめ日系人社会に幾多の貢献をすると共に米国社会の一員として義務を果たしたことを称賛し今後の健康を祈る意味が綴られている。

この決議案は州議會事務総長より塚本翁に送付されることになつてゐる。なお塚本翁は一月四日の誕生祝賀会にはアイゼンハウワー大統領より米国の慣例によつて祝電を受けたのに次いで州議會より祝賀決議案を受諾することになつたものである。

また塚本翁は日本政府より日米親善に貢献した功により昨年勲四等瑞宝章を授与された。

ロータリー俱樂部

初の二世会長

國際的機構を持つロータリー俱樂部の二世会長が、キャリフォルニア州ノウオークで誕生、注目を浴びている。話題の人はノウオークでマーケティングを経営する山鹿S・ヘンリー氏(三八)で、ノウオークのロータリー俱樂部会員は、満場一致で山鹿氏を選出、氏に対する強い信頼ぶりを見せた。二世のロータリー俱樂部会長は恐らく山鹿氏が最初であらうとみられている。山鹿氏はノウオークのシグニツク問題に積極的の活動、商業會議所の理事父兄會の有力会員、スカウト赤い羽募金の委員長となつたりして、ノウオークでは推しも推されぬ人物となつてゐる。山鹿会長は今夏スイスのリユクレヌで開かれるロータリー國際會議に出席、欧州、アジアのロータリー俱樂部を訪問、ハワイにも寄つて帰

る予定を組んでいる。

シカゴ日系人

信用組合

今年度新役員は次の通り決定した。

会長 戸栗 遵
副会長 花本 栄三
會計 加藤喜三郎
監査 田中 義雄
西 栄蔵
杉本幸八郎
佐藤幹太郎
岩室 吉秋
同(記録) 駒井 雄平

常務委員 城市潔、重留留次郎、川崎徳義、川口恵三、安里昇、石丸九十九
顧問 島原健一、細谷好甫、山田繁雄、福田二清、松永多平、山崎安馬

シカゴ・ホテル

アパート業組合

新役員を次の通り決定。

組合長 花本 栄三
副組合長 中河 頼寛
同 佐藤幹太郎
會計 奥原 忠一
監査 西 栄蔵
同 大石 光二
幹事 山田 寛

次郎、阿部ビクター 田中敏太郎、本阿弥彦六、小原静爾、中村源一郎、森野庄吉、山田初登、細田徳一、岡本武雄、長田孝、楠瀬正美、酒井勇吉、後藤麻次郎、平野平太郎、未弘時義、渡辺義雄、西岡源九郎、源辺慎吾、岡繁樹、今川斐次郎、木村武二、島田五郎、管野昇、古賀猛、津森安治、込山儀平、吉村栄治

加州日本人

慈惠会

会長 北野 基次
副会長 川守田英二
同 池田 早苗
同 秀島七三郎
同 板谷 元雄
同 広瀬孫太郎
同 中島 貞治
同 監事 国府田敬三郎
同 鳥羽瀬保道
同 書記 吉田 宣
同 神沢 美之
同 野中 正一
同 笠井 健治
顧問推薦
◆トラスチー
阿部ビクター、安孫子恭雄、深貝孝造、村田耕治、清水正敏
◆顧問理事

西山総領事 重藤 総長
浅野七之助 清水 巖
喜安 都定 藤田 邦子
◆教会代表
仏教会(小原) 基督教会(川守田) 独立教会(中島) 解脱教会(岸田) 金光教会(福田) 美以教会(新海) 日蓮教会(石田) サンマテオ教会(山口) 聖公会広瀬 セブンス・デー(国平) 桑港寺(鳥羽瀬) 天理教会(神沢) 天主教教会(松本)

◆一般理事

笠井 健治 秀島七三郎
野中 正一 川口三次郎
板谷 元雄 田中小十郎
北野 基次 竹下 栄光
藤田 祐也 松本 万六
高橋猪久男 国府田敬三郎
土井口祐太郎
◆地方理事
赤星 信太 篠田芳三郎
力丸 岩輔 金子 秀雄
山内 好子
◆二世理事
寺沢 操 塩田寿太郎
桑田 一明 星山フレッド
◆今年度当番教会
基督教会(川守田) 独立教会(中島) 聖公会(広瀬) サンマテオ教会(池田) セブンスデー(吉田) 天理教会(神沢) 桑港寺(鳥羽)
右七理事とともに幹部を構成

桑港仏教会理事

阿部 誠 有川 実
芦沢 雅夫 深貝 孝造
福島 義富 羽入 昇
部谷 篤爾 細田 寿朗
今井 政人 伊奈 周
板谷 元雄 桑田 一明
影広 寛 鬼頭 正勝
宮本 舜次 森野 上次
村上ジョージ 永沼 竜
中谷ヘンリー 中尾 勝
野口才助 野中 正一
佐藤 栄一 清水 正敏
関野 行雄 島本 彦一
田辺徳太郎 里田 米
有働常次郎 山田 初登
矢尾 喜夫 吉村 栄治
理事長 佐藤 栄一
副理事長 関野 行雄
同 書記 今井 政人
同 會計 芦沢 雅夫
同 會計 有川 実
同 同 里田 米
同 同 阿部 誠
同 同 鬼頭 正勝
同 同 桑田 一明
同 同 深貝 孝造
同 同 清水 正敏

北加基督教会 同盟桑港部会

部会長 塚本 牧師
副会長 原谷 牧師
同 田中小十郎
同 中島 貞治
同 書記 広瀬孫太郎
同 會計 玉置 義暎
同 伝道部長 北川 浩
同 副部長 浜崎敏次郎
同 同部員 一安 博孝
同 同部員 廣瀬孫太郎 鎌田 巖
同 同部員 佐々木甚次郎 小川 秀馬
同 同部員 社会部長 木村 武、柏木四郎、土井口祐太郎、婦人連合会、青年部 鳥海牧師、土肥牧師

北加日商新理事

桑港の北加日本人商工会議所新理事次の通り。
阿部ビクター、榎本容二、平野重雄、弘田カール、井上久夫、石丸晴夫、小桜アルバート、平岡万寿彦、前沢源造、中村進、酒井勇吉、塩田寿太郎、杉原滋好、柴田辰一、東ヶ崎進、浦野重雄、浦津マリン、米村正辰、渡辺有美
桑港寺教団理事
屋嘉比三良 桑原 常松

在米同胞

農業功勞者

大日本農会総裁高松宮殿下、同会長佐藤寛次氏より在米同胞農業功勞者十四名に対する表彰状、メタル、木杯などの伝達式は西山総領事公邸に於て挙行された。
表彰された人は
国府田敬三郎 松岡 亮作
石丸 正吉 坂田久三郎
志熊宇之助 加藤 要平
佐藤 利一 山本 栄一
力丸 岩輔 福場 遠助
池田 喜平 武田 昌二
篠田茂三郎 故大島勇平氏
等である。

シヤトル日系市協役員就任式で

クリントン市長大いに活躍

シアトル日系市協会の一九五七年度役員就任式と帰化市民祝賀会は過日市内ルーズベルト・ホテルのサン・ワンルームで催された。出席者約百名、前年度会長松岡ジュームス氏が司会、米国旗入場、忠誠の誓宣、アメリカの斉唱となつたが、歌手の糸井ミニ夫人の母横山夫人が帰化市民の一人として出席するところ出発直前自動車事故で入院したため同行、さらに伴奏の風間ルース夫人も欠席となつた為係りは困惑のところ、出席していたクリントン市長が欣然と一役買つて出て、ピアノを弾奏、出席者一同の斉唱という楽しい番外プログラムが展開された。

聖公会のイング牧師の祝福のち、松岡氏のあいさつ、食事、来賓の紹介があつて出席した帰化市民十五名に記念品贈呈、日会会長三原源治氏、総領事吉川重蔵氏、移民館のキフーファ・グレイ氏、市協代表川部惣太郎氏から祝辞や歓迎の言葉がのべられ、川口ジョージ夫人が帰化市民を代表して謝辞をのべた。

アナウンズメント
中村藤吉氏の
大義塾盛ん

つづいて全米市協本部第三副会長高木ハリー氏の司会で本年度の新役員坂原享氏以下の就任式が行われ、松岡前会長に感謝記念品を贈呈、当夜のメーン・スピーカーたるクリントン市長は新しい帰化市民を歓迎し市協の使命を強調した。最後に新会長坂原氏があいさつした。

ところがその、就任式にあたり新役員の名簿がみつからないところから、これまでキリキリ舞いのところクリントン市長がポケットから二世ベツツのニュースレターを出し、それに掲載されている役員名簿でピンチを切りぬけるなど当日は市長さんの援助多大なるものがあつた。

往年、北米武徳会を主宰して在米同胞に人気高い剣士中村藤吉氏は戦後、剣道の道場『大義塾』を創設し占領治下の苦心を経て今日では押しも押されぬ大道場となつた。

四月十日には同道場で産業人職場対抗剣道大会を開催する。尚同道場のアドレス及び役員は次の通りである。

東京都杉並区天沼三ノ六四五
剣道々場 大義塾
総裁 久邇朝融
会長 小峯柳多
塾長 中村藤吉
副塾長 中村太郎

▼安井東京都知事招待
南加日人本商業会議所主催

日本観光団組織

南加日本人商業会議所は米国

日系人の団体としては最大有力な団体で日米親善の為め貢献しているが来る八月、同会議所が主催で、日本観光団を組織して渡日するが之は安井東京都知事の招待によるもので、一切の世話はアジア旅行社の佐藤明治郎氏が当り目下団員の選定中である。

▼熊本俊典氏訪日

ロスアンゼルスの日米キネマ株式会社社長の熊本俊典氏は社用で三月初め訪日したが三月末日帰米する。

▼シカゴ倶楽部創立気運

シカゴ在留同胞の発展と共に

東京在留のシカゴ関係者の間で、シカゴ倶楽部(仮称)創立の気運があるが、会長にはジャパン・タイムズ社長福島慎太郎氏を推挙したい意向である。

▼テキサス倶楽部創立か

テキサス在留同胞の歴史は永く、また他州に比してその開拓史は異色光彩を放っているが、同地方の日系人も非常に活躍しており、また関係者も日本に多いので、テキサス倶楽部(仮称)もほしいという声が高く、目下関係者間で創立の相談がもち上っている。

▼訪日観光団

約六十団体
在米日系人の今春の訪日観光団は約六十団体とみられ、此の内、交通公社だけでも三十団体を取り扱っている。

24哩の橋

テキサス州
西原清顕

二月に、ミシシッピ平原世界貿易大会がニューオリンスに開催されました。その、スピーカーとしてワシントン駐日大使谷正之氏が招待されましたので、私どもはテキサスを代表して日系人による谷大使歓迎会と、ニューオリンスのジャパン・ソサエティの晩さん会に出席いたしました。

昨年、ミシシッピ河の千万ドル鉄橋を越えましたが、今年、ボナンチヤント・レーキにかけられた世界第一の長い橋、全長二十四哩の有料橋を渡つてきました。

この橋はニューオリンズの一名称物になつたようです。一度通行するのに一弗の通行料金を支払うのです。

二十四哩というと、日本でいえば東京から大船くらの距離でしょう。ずいぶん長い橋ですね。必要とあらばどんなアイデアも実行出来るアメリカのメカニズムにはただ感心するのみです。

さて来年はどんな橋を渡るかしらと今から楽しみです。

それから、ヒューストンからニューオリンスまでのハイウェイは、今年になつてからまた一層立派に改造されていて、私共は八時間で行きました。

さて、私共は目下第五十四回目の米作開始のシーズンで多忙の明け暮れを送っています。

(三月八日)

報道

▲紐育会

東京紐育会では、コロンビア大学教授で、三鷹綜合大学教授鮎沢巖、最近濠洲より帰朝した代議士中島太郎の両氏を招き、去る二月十五日九ノ内東京駅精養軒に於いて、親睦会を兼ね両氏の話しを聞く会を開いた。当夜は宮内庁式部長官に就任した原田健氏も招いたが同氏は差しつかえあつて不参加、外務省情報文化局の富樫周太郎氏司会し鮎沢博士の欧米の話から日本の近情にまで及ぶ博士の深い見聞を基とした有益な話しがあり、中島太郎氏の濠洲の視察談、更に中国人の遺骨を護つて民間人として中共に使した坂下响氏の片よらざる中国鋼の話があつた。

当日の出席者は（ABC順）

来賓 鮎沢 巖、中島太郎
出席者 同 夫人 麻布 照海
跡部賢重郎 芦沢 安平
安曇 穂明 青柳 嘉次
藤島 唯義 近岡 伴
郷 敏 藤岡 啓
秀吉 五明忠一郎
林 福雄 本郷 春吉
井上 氏男 菱田 静治
入交 真重



石黒 九五 木下 乙市
川村 栗 菊地市兵衛
松下 七郎 松下 嬢
松本 重雄 丸山 近吉

▲第一銀行支店開設

第一銀行ではニューヨークに支店を開設することになり、その準備委員長に取締役外国部長の奥田武甲氏が就任し、準備委員として、外国部付調査役の村本周三、外国部次長の横田正、外国部付調査役船橋章、外国部調査役の富田朝三の五氏が選任された。

▲宮木貞次氏

昨年帰朝、郷里の温泉や、演劇見物各地の旅行などしていたシカゴ在留の宮木貞次氏夫妻は、去る二月廿七日和歌山県より上京。三月廿五日のクリーブランド号で帰米。

▲外務省

米国関係者人事

河崎一郎氏 前桑港、バンク・バー領事で現国際協力局長の河崎一郎氏は、ジュネーブ代表部公使となつた。

ビルディングの経営と

建築土木の設計監理

三菱地所株式會社

取締役社長 渡辺 武次郎

東京都千代田区丸ノ内（丸ビル八階）
電話和田倉（20）一二六一・一二七一

金山政英氏 現ハワイ総領事

金山政英氏は強化される情報文化局の参事官として帰朝する。

齊藤鎮男氏 前シアトル領事で現情報文化局第一課長齊藤鎮男氏は官房総務参事官に。

猪名川治郎氏 現バンク・バー領事猪名川治郎氏は、パキスタン大使館一等書記官に。

近藤晋一氏 カナダ大使館参事官近藤晋一氏は本省の参事官で帰朝。

田中三男氏 紐育総領事に。

黒田音四郎氏 前シカゴ総領事黒田音四郎氏はバラガイ初代公使として赴任した。

矢口巖蔵氏 移民関係でおなじみの移住局長矢口巖蔵氏はチリ公使として赴任。

土屋隼氏 ニューヨーク総領事として親まれた土屋隼氏はコ

ロンビア公使に。

安川壯氏 現欧米局二課長安川壯氏はワシントン参事官に。

高瀬侍氏 現東京都外務室長高瀬侍氏は、一時移住局長の噂があつたが、タイ参事官に決定した。

内田藤雄氏 矢口移住局長の後任には法務省入国管理局長の内田藤雄氏に決定した。

▼相賀安太郎氏逝く

（ハワイ・タイムス会長）

三月三日ホノルルで心臓マヒのため死去。八十四。明治六年東京神田に生れ、同二十九年ハワイに渡り、ハワイ・タイムス紙の前身であるハワイ新報に入社、五十一年以上にわたり日米友好関係の促進につとめ、在留邦人、日系米人の指導にあたつた。昨年十月日本政府より勲五等瑞宝章を授与された。

各業界の 代表渡米

最近、日本の各業界から米国視察に赴く人々は極めて多いが、左は日本生産性本部関係の代表者でいづれも今年になつてからの渡米である。

★油脂加工業

海野景正（旭電化工業常務副団長）江崎平八（丸見屋常務）広瀬正雄（横浜油脂工業常務）百武忍（資生堂研究部長）池田志津雄（労働総同盟中央委員）磯部善作（第一工業製菓専務）伊藤克郎（花王石鹼）松崎靖（ライオン油脂労組執行委員）宮崎楠義（共進社油脂工業常務）村田敬（日本化学産業労働組合連合本部書記）新谷誠之（丸見屋商店労組協議委員長）富山新一（ライオン油脂研究部長）

★鍛造業

沖信治（東京鍛工所社長）藤田一（城南鉄工所社長）加藤峯吉（北陸工業社長）川上清一（東邦工機社長）松尾謙吉（後藤鍛工業務部長）三吉求馬（東京鍛工所技術部長）鈴木正（新日本鍛工社長）都留連（日本鍛工製造部次長）内田良平（第一鍛造常務取締役、工場長）八木寅一（東京精鍛工所専務取締役）吉

岡松雄（日本鍛工常務取締役）三田剛太郎（新日本鍛工技術検査課長）。

★労働事情

村尾重雄（日本労働総同盟副会長）青野二郎（日本鉄鋼従業員労働組合室蘭支部書記長）石津宅美（九州電力従業員組合執行委員長）岩松正信（佐世保造船業友愛会委員長）岡野正雄（全日本海員組合大阪支部中央委員）大場清（大阪ガス職員組合委員長）相馬庄作（第二精工舎従業員組合委員長、全国金属工業従業員組合中央執行委員）辻長司（全国酒精工業従業員組合連合会長、全国食品工業従業員組合連合会中央執行委員）鶴崎義男（全国炭坑従業員組合渡島支部委員長）森田秀夫（全国化学工業従業員組合連合会執行委員、一般化学工業従業員組合大阪支部書記長）。

★鉄鋼業

蜂谷茂雄（八幡製鉄取締役副団長）赤羽正雄（住友金属工業小倉製鉄所製造部次長）鍵山正則（八幡製鉄所条鋼部副長）熊沢淳（富士製鉄技術部標準課長）岡勇（神戸製鋼所企画部機械技術管理課）清水政治（川崎製鉄千葉製鉄所管理部作業課長）植木久（日本鋼管技術標準課長）

木下亨（通産省重工業局製鉄課管理班長、秘書）。

★食肉加工

神尾正夫（中央畜産会理事、団長）後藤忠一（大阪市役所庶務課長）樋口丈吉（東京臓器協同組合理事）村上貞一（東京食肉連合会顧問）長尾堅太郎（東京食肉商業協同組合連合会理事）大木市蔵（千葉県畜産農業協同組合長）大社義則（徳島ハム社長）武田朝男（岩手県経済農業協同組合連合会畜産部長）。

宝塚ハワイへ

春の恒例となつた宝塚歌劇団のハワイ行は、今年もホノルル日本人青年商工会議所から「さくら祭」に招かれ、四月十一日に羽田から出発。十九日から十日間ホノルルのマツキンレー・ハイスクール講堂で公演し、帰りは五月八日ホノルル出帆のAPLで十五日ごろ横浜入港の予定。

一行は梅田健一理事長を団長に音楽の河崎一朗、振付の康本晋史ほか三名、出演は天津乙女、神代錦、天城月江、黒木ひかる、大路三千緒、陸千世、明石照子、淀かほる。水代玉藻、鳳八千代、浜木綿子、峯京子、夏ノ宮千世子ら計廿六名。

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極東旅行社

田辺英二

365 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA. 6-5284.

写真のことならなんでも奉仕致します
各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

羅府北サンビードロ街一一四
電話 V A 三九六八

TOYO Myatake

宮武東洋写真館

318. E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.

アメリカの日本建築熱 人気の吉村教授

昭和二十九年七月にニューヨーク近代美術館の中庭に建てられた日本建築が近くフィラデルフィア市のフェアモン

ト公園に移転され、永久保存されることになった。

これは桃山時代書院造りの形式による六十坪ほどの古式ゆかしい建物で、設計者は東京芸大助教授吉村順三氏。毎日新聞社長本田親男氏が渡米したときまたまロックフェラー三世夫妻と懇談、日本住宅を寄贈してほしいという話が出たのがきっかけで、日米協会が主体となり各界の協力で出来上がった。

この三年間に約二十五万人が参観、アメリカ国内に日本建築ブームをまきおこしている。またカーバー氏の書いた「日本建築写真集」や日本建築研究書も三、四冊出版され、いずれも相当な売れ行きという。

特に今月ニューヨーク郊外に完成予定のホテルには吉村順三氏が設計を依頼され、七万坪の土地に日本住宅様式のホテルを点在させようという。アメリカの生んだ世界的文明評論家ルイス・マンフォードは、ニューヨークの日本建築を見て「人間性にみちあふれたもの」と激賞した。

機械文明につかはれてはいるアメリカ人にとつて、あたたかいこいがあるというところが、このように日本建築趣味を流行させた原因であるといわれる。

北加州日本人商業会議所 親睦演芸会珍舞台

戦後米國桑港に北加州日本人商業会議所が生れ、在留日系人も、日本からの出張員も渾然一体となつて、ビジネスや、会員の福祉、親睦、融和などをはかっているが、会員は戦前の比でなく、桑港としてはひとつも大きな団体の一つになっている。

戦前は下町と上町とに分れ、下町の日本人商業会議所は専ら日本からの出張員や、貿易業者に会員は限られており、上町には桑港日本人会があつた。それが、戦後性格が變つて、北加日本人商業会議所の会員の中には上町の人にも随分メンバーになつてきた。そしてその新年親睦会が過日桑港スカツテシ・ライト公堂に

て行われたが、出席者八百名という多数に上り、会場はテープや国旗、提灯、鯉幟りまで出て満艦色の装飾にうまり、大変な盛会だつた。余興には日本舞踊、バレエ、ダンス、バンドなどあつたが、變つてゐるのは会員による寸劇で、これに出演する人々が領事の影山氏とか加州住友銀行の浦野氏とか、加州大学教授の中村氏とかいう人々が、土地の人々と一緒になつて出演していることである。これも戦前にはなかつた風景である。いいことだと思ふ。そこでこの日の会場の風景や、これら迷優達を日本の人達にも紹介してみたい。

窓

在米生活は、とかく単調になりやすきとき、にユーモアを欠くが、久しぶりの日本着で、思う存分日本語でまくしたてる快味を味う日本芝居の名優となるのは捨てがたい妙味である。

この三枚の写真に現れた無邪氣な表情は、まさに天下一品の快味満喫というところ、日頃のウサをせいぜい晴らしているらしい姿である。

写真説明

(右) 当日の呼び物寸劇『化地蔵』の一場面。左りから三菱商事の角田氏のお宮、加州住友銀行浦野氏の地蔵。加州大学教授中村氏の貫一。

(左下段) 向つて左より、影山領事の大王。地蔵、浦野氏。芸者は北米毎日新聞編集長の清水氏。

(上) 『化地蔵』出演の迷優達。向つて左より加古、浦津、鈴木、貫一中村、お宮角田、地蔵浦野、老婆小田切、芸者清水、大王影山、村長本阿弥、桑田、石屋平野の諸名士。





演芸雀

在米同胞社会に於ける
素人演芸は各種各様の形
で演出されている。

このことは可なり永い
歴史をもち、一部では
『在米同胞演芸史』をま
とめたなどという向も
あり、そのうち一篇にま
とまるのかも知れぬ。

その昔、加州で素人芝
居の名優だった人が、今
では日本で堂々の実業家
である人もある。

日本鋼管株式会社会長の
林甚之丞氏も往年のスタ
ツクトン日本人会の芝
居で金色夜叉のお宮をつ
とめたこともある。林さ
んのお宮ぶりなど、想像
しても微笑ましい。

いまだ二十数年前に
桑港の青年たちが『街の
芝居小舎』を創設して、
なかなかの名優ぶりを発
揮したが、その名優の中
には松野珠樹、池田早苗
(女形)岡田勉三、北野
藤太郎、竹本清蔵の諸氏
などあり、吉次茂生など
いう名演出者もいた。



百球入り

老衰を防ぎ活力を増す

老衰の方で、視力根気減退またホルモン精力衰微し、
早老の徴候ある方は本薬を愛服すれば、元氣益々旺
盛となること疑いありません。是非御試し下さい。

養老ビタミン

定価 七 弗

- ▲医師処方箋調剤
- ▲日本売薬卸商
- ▲高級化粧品並に日本行土産品
- ▲航空慰問薬品小包専門取扱
- ▲欧米化学薬品
- ▲高級ウイスキー各種
- ▲養老ビタミン発売元

ジ ミ ス・ド ラ グ

JIM'S DRUG Co.

1695 Sutter St. San Francisco Calif.

Phone : Walnut 1-5893

本誌の主張

- 一、われらは日米友好推進を目的とする。
われらは日本の主張と日本の文化をアメリカに伝え、アメリカの主張とその文化を日本に伝えたい。
- 二、われらは、日米協力を基調として自由な日本人をつくり、経済文化の繁栄をはかり、世界人類の自由と繁栄と平和に貢献したい。
- 三、われらは日米両国のエゴイズムを排撃し、両国はあくまで対等の立場に於いて『ギブ・アンド・テーク』の合理主義に徹すべきであると考え。
- 四、われらは日本共産党の『向ソ一辺倒』の如き意味での『向米一辺倒』の立場や態度をとりたくない。一辺倒は卑屈、劣等感と全体主義的なものを持ち、また一方では面従腹背的な精神にも通じ、之は日米両国にとつて害があつても益はないと考える。
- 五、われらはどこまでも偏することなき自由の立場に在つて、日米両国の理解を深めるため、日米両国に対しては、是非々の助言、忠告する立場にたちたい。

おしらせ

二月号の発行が非常に遅れて誠に申し訳ない次第でした。これは一月中の原稿が遅れたことも一つの原因ですが、最大の原因は印刷工場が内部改造のために仕事が出来なかつたことで、当方としては信用を害し、非常な迷惑を受けたわけです。そこで本社は、今より印刷所を代え、再度このようなことのないように致したいと思ひます。

が、既に遅れたものは取返しようがなく、三月号の発行は三月廿五日になるといふわけで、これがアメリカへ到着するのは四月中旬過ぎといふこととなりますので、このままでは月に二回出さないうりこの状態が続くこととなります。そこで本誌のような海外送りのものは思い切つて三月号を四月号として発行するより外ないことになりました。これは休刊のようではありますが、実質的には三月に出ておりますから休刊とは違い、三月に発行のものを四月とすることでありますので、この点切に御了解願ひ上げます。

尚購読料御支払ひの読者諸氏には、勿論一ヶ月延長致しますからこの点も御了承願ひ上げます。

日本とアメリカ

昭和三十三年四月号

(日米時代改定)

昭和三十三年三月廿五日印刷
昭和三十三年四月一日発行

発行人 安曇穂明

編集人 小沢武雄

本名 等々力利明

発行所

日本とアメリカ社

米国本社

70 PINE ST.,

SAN FRANCISCO,

CAL. U.S.A.

桑港事務所

1377 Geary St.,

San Francisco, Cal

東京本社 東京都中央区

銀座西五ノ五番

電話銀座57〇〇七二番

振替東京六八二二八番

ロサンゼルス支局

301 E. FIRST ST.,

LOS ANGELES,

CAL. U.S.A.

ポートランド支局

327 N.W. COUCH

ST., PORTLAND,

OREGON, U.S.A.

シアトル支局

521 MAIN ST.,

SEATTLE, WASH.

U.S.A.

シカゴ支局

117 S. FIRST WEST

ST.,

SALT LAKE CITY,

UTAH.

デンバー支局

821 27TH ST.,

DENVER, COLO.

U.S.A.

シカゴ支局

1128 N. CLARK ST.,

CHICAGO, ILL.

U.S.A.

テキサス支局

P.O. BOX 136

WEBSTER, TEXAS,

U.S.A.

カンザス支局

908 N. 5TH ST.,

KANSAS CITY,

KANSAS, U.S.A.

華府支局

2601 EYE ST.,

WASHINGTON,

D.C. U.S.A.

紐育支局

1272 AMSTERDAM

AVE., NEW YORK,

HAWAII.

ハワイ支局

1804 ALA MOANA

RD. HONOLULU,

HAWAII.

印刷所 東京都新宿区筑土八幡町

千代田出版印刷株式会社

米国へ旅行する人は

サンフランシスコの

草野ホテル

を御利用下さい。

◇日本から汽船の入港毎に係員が出張し、飛行場からはお電話を下されば、ついでにお迎えに参ります。

草野ホテル分館
エターホテル
桑港デューク街一四三〇
電話リョーナーナツ
一〇一六五

館主 草野安太郎

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel

ASIA TRAVEL BUAREU

アジア旅行社

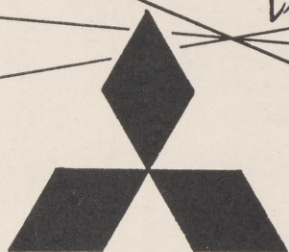
国際航空輸送協会
太平洋船客同盟 公認代理店

航空機・船舶切符発売

迅速な渡航手続
留学生、呼寄せ、市民権回復等祖国訪問、又は渡米の際には
是非弊社に御相談下さい米州羅府市東才一街三〇一
電話(MI) 四六五七番橋本 明治郎
佐藤 明治郎
佐藤 明治郎神奈川県葉山堀内(電葉山三五
日本事務局 小暮祥夫

PHONE: MI-4657

301 E. 1ST ST., LOS ANGELES 12. CALIF.



レヨンステ-プルスパルレヨン糸

スパルレヨン織物

メタクリル樹脂

三菱レヨン

東京都中央区京橋二丁目八番地
電話 東京 (28) 代表 5551 (10)

取締役社長 賀 集 益 蔵

WEL-PAC
BRAND

FANCY SOLID PACK WHITE MEAT
TUNA

PINK SALMON SALT ADDED

FANCY **CRAB** MEAT

SARDINES
IN TOMATO SAUCE

HIME
BRAND



楽しい御食膳には.....
..... 定評ある姫印を

★	胡	麻	鹽
★	鮭	茶	漬
★	是	は	旨
★	鯛	茶	漬
★	ふ	り	かけ
			海 苔

太平洋貿易株式会社
PACIFIC TRADING CO.

365 BRANNAN ST.
SAN FRANCISCO, CALIF.

昭和三十三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十三年五月一日発行毎二回一日発行
昭和三十三年五月一日発行毎二回一日発行

昭和三十三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十三年四月一日発行
第十一卷第四号(通巻第一一六号)

NIPPON & AMERICA
Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo Japan

日本とアメリカ

四月号

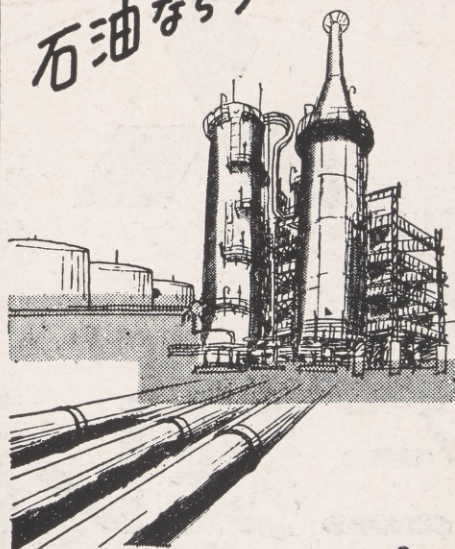


シェル石油

東京・丸の内・東京ビル



印メバリ石油



丸善石油

取締役社長 和田 完二

本社 大阪・長堀橋 支社 東京・日本橋



三菱化学機械株式会社

化学機械及装置

設計・製作・装置建設

取締役社長 長田 清治郎

東京都千代田区丸の内二ノ六
電話(28) 四八五一・五



石油精製

元 資

大協石油

取締役社長 高橋 眞男

東京都中央区京橋1の1(ブリヂストンビル)
製油所 三重県四日市市
営業所 大阪・名古屋・東京・仙台

日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

昭和三十三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十三年四月一日発行
昭和三十三年五月一日発行
第十一卷第五号（通巻 第一一七号）

昭和三十三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十三年四月一日発行
昭和三十三年五月一日発行
第十一卷第四号（通巻 第一一六号）

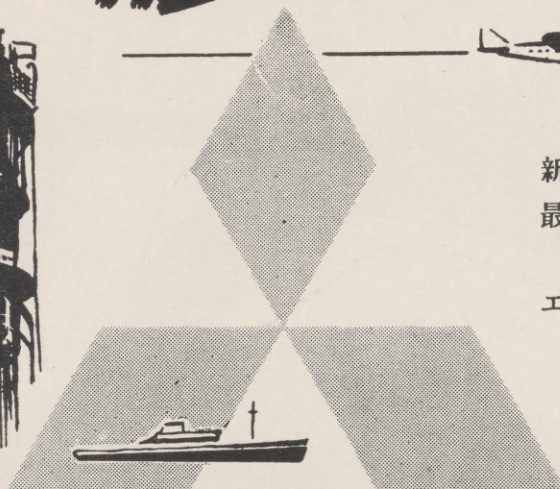
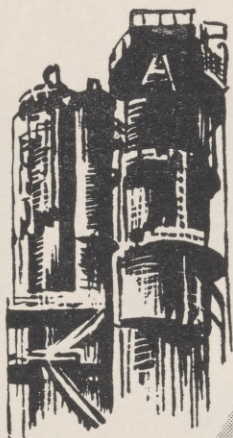


日本とアメリカ

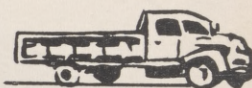
四月号

5 月 号

合理化は
石油によって



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル



三菱石油

外国爲替と

御送金(貿易金融)は

伝統を誇る

加州

FOREIGN EXCHANGE BANK

東京銀行へ

★ SAN FRANCISCO HEAD OFFICE ★

160 Sutter Street, San Francisco 20, California Tel. Yukon 2 - 5305

★ LOS ANGELES BRANCH ★

120 South San Pedro Street, Los Angeles 12,
California TEL. MUTUAL 2381 - 4

★ GARDENA BRANCH ★

16401 South Western Avenue, Gardena
California TEL. DAVIS 4 - 7554

THE BANK OF TOKYO OF CALIFORNIA

THE BANK OF TOKYO LTD.

HEAD OFFICE: TOKYO, JAPAN

THE BANK OF TOKYO TRUST CO.

NEW YORK



1931年(昭和6年)創刊

ニッポンとアメリカ 五月号

日本の前途を誤まるもの

安 雲 穂 明

『砂上の楼閣』という言葉がある。この言葉は戦後の日本の姿を最も端的に現わしていると思う。なるほど日本は復興した。ビルの新築など戦前をはるかに凌駕してその数量において世界二、三番を下らないというし、工業方面の伸展、造船ブーム、農作物は二年続きの豊作と、ここアメリカの好況による影響を受けて、いわゆる『神武以来』の景気が謳われている。

だが、果してこれが、日本の実力による根底ある復興として、安心していい性質のものであろうか。己惚れるのはまだ早いようである。

日本の現在の復興の姿が、磐石の基礎の上に建っているなどと、かりにも考えるものは一人もあるまい。日本の経済は底が浅いというのは常識であるし、この日本を共産陣営に引き入れようという工作は、常に行われて少しの油断もない。この工作に対する強い警であらねばならぬ民主主義は、まだ十二才程度で、一般庶民の身についてはいない。否、一般庶民どころか、そのもつとも模範であらねばならぬ政治家や、官僚や、役人、教師などに到るまで、絶望を感じるぐらい身についてはいないのである。

そこへ一方では、社会党など、現実を感じなければならぬ政党まで、現実と遠い理想論をふりかざし、一般国民に迎合して党勢拡張につとめ、それが日本国家の前途を誤まるような内容を含むにも拘わらず改めようとなない。彼らはまず日本の『独立』という美名で、日本は恰も米国の従属国家のような印象を国民に与えようとして已まない。『独立』という殺し文句には国民が一番参入する。日本が真に『独立』の姿にならないのはアメリカの故だと彼らは国民に思い込ませるのに一生懸命である。日本にアメリカの基地があるから。安保条約でばられているから。日本はアメリカに、軍事的にも経済的にも制約されて、アジアの平和グループに背を向けている。これでは日本は独立国家とはいえない。そして彼らはアメリカからさえ離れば、日本の独立はあしたにも実現して、平和な民主国家になるようなことか。それをやるのが社会党だという。なんといたわいのない考えだろう。世界の情勢がそんなあまいものなのだろうか。彼らは本当にそんなことを信じているのか。或は何かの手に動かされているのか。われわれは勿論理想を忘れてはいけない。しかし現実を忘れることは一層恐ろしいことであることを肝に銘じたい。軍部の再現が、『総評』になつたといはれる。日本の前途を誤まるものがあるか。われわれは真剣になつて考えたい。

(本社々長)

人間岸の魅力

とやかく言っているうちに岸首相の訪米は実現することとなった。大体こうしたことを誇大業々しく批判するのをおかしいことなので、もつとさりととした感覚と建前で対応している問題なのである。

岸信介は当代一流の人物であり其の優れた頭脳は高く評価しているが、なによりまず此の人が日米国交諸問題の解決の為に得難い『人柄』の持ち主であるという点である。

日米関係調整のため重光・ダレス会談が行われたとき河野一郎、岸信介両氏が同時にこの会談にからんでいたわけだが、岸に対するアメリカ当局者たちの人気は素晴らしい、従って岸の存在はハツキリと米政府要人たちの印象に残している。



どこに岸の人氣があるか其の辺のところは複雑だがこの人の性格が軽快で、物わかりが早く、筋をつかんだらそのカンドコロをはつきりと表現してゆく、つまりアメリカ人の性格に良く通じるすべての要素を持ち合せているという点が、アメリカでの岸人気を形づくっているといえる。いつてみれば生れながらに対米外交のコツを巧まずしてのみこんでいる人物といつてよからう。

そして何よりも良いことは、この人の性格がこんどの場合、米国の要路者と気軽に会つて話せる人柄の主だという点で従来のハラ芸的、カケヒキ過剰的、ハツタリ的のいわゆる名外交家の枠からとび出た人物であることだ。もともと日米両国の間には掘り下げてみれば、たいした難問題のあるわけではなく、いわば、本質的にたやすい問題を、日米お互いにむづかしくしているというのが今日までのいきさつである。

もちろん根本的に相容れぬ思想のあることは、現在の

世界いづこもどうにもならぬことだから何も日本と米国の関係のみに限つたことではなくこれだけはどうにもならぬが、従来まで、もつれている諸懸案は日米両国の、双方腹藏ない話し合いで解決つく問題が多く、だから話を進める当面の人物の人間的性格が日米諸問題にとつて大きく物を言うといえる。

だまつて見ていていい、岸首相は必らず日米関係調整のため何かブラスの仕事をやつてくるにちがいない。人間の作つている世界である。人間そのものの力が生きぬという筈はない。

われらは岸首相が、いかついた責任感というような重荷で妙なりキみえりを見せずにサラリとその人柄を生かして、遠慮なく卑屈ぬきで、せいぜい言いたい放題の話し合をやつてきてほしい。

われらは日米交渉に関し『人間岸の性格』に信頼する。

在米日系人への注目

陽春日本への観光する在米日系人の数は年毎に多く、今春その組織された団体は百に近い。之等の人々の日本へ落す弟は、我が外貨獲得の面からしても看過出来ない。それはそれとして今だにまだ日本に於ける在米日系人に対する認識が欠けており、いわゆる移民的蔑視感のぬけきらぬことは甚だ遺憾に堪えない。

今日の在米同胞はその八十%までが既に米国民として帰化し二世とともにれつとした米国民であり強力にして堂々たる社会活動を展開しているのである。

彼等は当然に米国民のサイコロジを把握しその政治、経済、文化の性格を知ることはいやうまでもなく、いわば日本にとつては最も良き日本の代弁者であり、例外なき親日米人といえるのである。

日米国際関係の調整と親善交友は日本も米国も相互の理解を絶対の基盤とする以上之等日系米人ほど日米両国にとつて有意義且つ信頼をよせられる存在はあるまい。われらは其の高価にして特異なる存在価値を認めるにつけても今後、在米日系人の動きに深い関心をもつものであり同時に、日本の朝野が従来の移民的偏点を切り替え、新たなる敬意と期待の注目をよせることを強く希望するものである(小沢生)

日本とアメリカ 五月号 目次

▲表紙 山本武夫画

時評……………4

日米両国は基本的に同じ目的と利害の上に立つ

駐日米大使ダグラス・マツカーサー二世……………5

日本の前途を誤るもの……………安曇 穂明……………3

国際常識を忘れた悪口……………木下 乙市……………32

長谷川一夫と第二世……………村山 有……………10

アメリカ縦横録(第二回)……………小沢 武雄……………7

日米遊俠伝(第四回)……………北林透馬……………20

在米日本銀行商社繁盛記……………27

中堅産業人として活躍する谷津利一郎氏……………31

人の噂……………佐藤明治郎・中谷保・松岡藤吉……………16
植原悦二郎・中村清四郎……………16
四至本八郎・浅野七之助・遠藤千之……………16

中山喜代三とアーサー・キツトの会見……………15

メリケン坊ちゃん……………(第二回)富本岩雄……………18

アメリカの宝生流……………佐野 巖……………26

戦後のシャトル日系人史……………深野利一郎……………12

塚本翁百寿祝賀会……………28

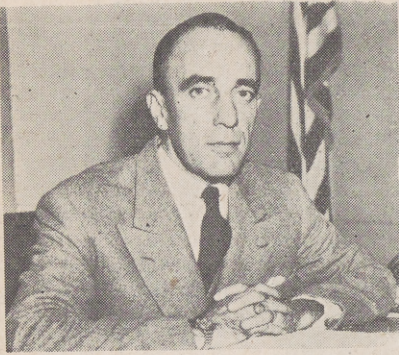
話題……………富本氏の仏心……………32

報道……………33 編集机上……………38

コロラドの空に仰ぐ日の丸……………30

在米日系人社会記事……………36

われらの主張……………38



日米両国は基本的に 同じ目的と利害の上に立つ

駐日米国大使ダグラスマツクアーサー
二世の東京日米協会に於ける演説

わたしははじめ日本を訪れたのは三十五年前のことです。当時わたしは父とともに貴国にまいり、この偉大な美しい国に三週間滞在しました。わたしは、横濱に上陸し、東京のほか日光、中禅寺、京都、鎌倉その他の名所旧蹟を見物しました。

当時わたしは十三才というものに感じやすい年ごろでありましたが、それがわたしの国のそれよりもはるかに古く、また多くの点で世界にも比類のない文化と芸術にはじめて接したのでした。

いたるところで目にみえた日本のかたがたの親切さと貴国の美しさとは、わたしが忘れることのできる印象を与え、同時にわたしにもつと日本や他の国々とその国民について知りたいとの念願を起させました。そして実際のところわたしが外交界に入ろうと決意したのはこの日本訪問のちなものであります。だから今日わたしは大使として日本にまいつたということは、いつに三十五年前わたしにあのような深い感銘を与えた日本に責任があるといわなければなりません。

駐日米国大使がこの協会で処女演説を行うという伝統に従つてここに演説することは、わたしの最も光榮とするところであり、これを行うに当つて、わたしはまず、わたしのすぐれた前任者たち、ことにグルー、マクフィー、アリソンの各大使に対し敬意を表したいと思ひます。わたしはこれら三氏と日本について長時間にわたる熱心に話し合い、日本における私の使命について助言を求めました。これらの人はいずれも日本と、日本国民諸君と、貴協会に対し新たな、最も親愛なあいさつをわたしに託しました。これら前任者はそれぞれ独自の方法で日米両国の友好関係促進に多大の寄与を行いました。彼らの後を継いだわたしは豊富な遺産と重大な責務とを十分自覚しております。この責務を担うに当り、わたしは駐日米国大使としてのわたしの責任を遂行するさいに採るべき第一歩が何であるべきかについて強い確信を持つております。その第一歩は傾聴することであり、そしてなげな傾聴することは知識と理解のカギであり、そして相互理解は国民と諸国家がいつしに生活して行く上にその本質をなすものだからであります。わたしは日米両国間の真の相互理解増進のためあらゆる努力をつくしていきと考えております。

これを達成するため、わたしはあらゆる階層の日本国民記者が何を考え、何を感じておられるかについてもつと知りたいと思ひます。もちろん、学ばないことは無限のものであり、わたしは多くのことを学ばなければなりません。私が今後数カ月間、自分の時間の大部分を、日本国民諸君と会つたり、友達になつたり、旅行したり、観察したり、日本独特の体験を味わつたりすることに費やしたいと考えているのもこれがためであります。

私は他国を真に理解するために必要なこれらすべての印象を吸収したいと熱望しています。傾聴することから始めようと思つている者といまして、わたしが一番先に知りたいと思つている問題から始めましょう。

私の第一の質問は、日米両国の関係に於て今や始まりつつある時代が、いつたどのような性質のものであるかということであり、新しい時代がすでに始まつていくことは、多くのことによつて明らかであります。

過去数年の間に平和条約の意味がだんだん日常生活の中で感得されるようになりました。同時に日本は戦争、戦後の深刻な打撃と緊張から社会的にも精神的にも着々立直つてきました。政治的には、日本は国連加盟により、その有力な、尊敬すべき同僚の一員として完全に国際社会に復帰しました。これは米政府ならびに国民がひとしく心からよろこんでいることであります。

また経済面では、国民の気力と技能により、日本はいま自立できる状態に戻つています。もちろん、日本には長期にわたる解決しなければならぬ経済問題がありますが、これも自由世界の協力と相互依存の原則が守られるならばかならず解決できるものと信じております。

日本は現在、必要な技術を持つている他の諸国と共に原子力平和利用の時代に入りつつありますが、原子力の発達は、日本の経済発展と日本国民の福祉に大きな貢献をするでしょう。将来の発展により、豊富な電力、農産物の増産、保健の改善が期待されるのであります。

民間航空にジェット機が使用される様になつたのも、現在の変わりつつある時代のいま一つの大きな進歩であります。今日、東京、コペンハーゲン間が五十年前の東京、大阪間と同じくらいに行き来できる様になつたという事実は、国と国とがますます接近し合うようになるということ、また各国国民とも理解と協力をと切実に必要としているということを如実に証明したものであります。

ここ数年間、世界の他の部分にも大きな変化が起きました。まず隣接諸国に全体主義体制を押し付け、次いで全世界にこれを押し付けることを公然と目的としている

ある国々が、目的の変換でなく戦術の転換を行うのをわれわれは見せつけられました。

この戦術上の転換に伴つて、他の危険中心地域が出現しましたが、同時に日本が世界の諸問題に建設的に参与する新しい機会も生れました。このようなことを日本はすでに国連で行い、現に正義と和解のための明確な、勇気のある発言を国連でしておられるのであります。

このようにして我々は新時代に入りつつあるのであります。この新時代は日本一いかなるすべての国々へ大きな機会を与えるだけでなく、大きな責務をも課するものであります。しかもこの来るべき時代の性格は、無論日本が行う決定によつて影響を受けるのであります。

従つて、わたしの第一の設問はさらに第二の設問に導かれるのであります。すなわち、日本は世界における新しい地位と機会をどのように行使することを選ばれるかという点であります。日本はいまどのような責任を負う準備をするかという点であります。わたしは、このような質問に対する答を得るため、またそれらの質問が提起するさらに多くの問題に対する答を得るため、日本のかたがたと話し合うときには、十分注意して、また同情をもつて、よく意見を聞きたいと思つています。なぜなら、明らかにそれらは日本がどのような世界の発展に寄与したいと望んでいるか、またどのような世界に住みたいと思つているかという点で考慮した上、日本国民が自身で決定しなければならぬ問題だからであります。

日本国民はみずからの独立と、かつそれにもなる責任を自由に行使することによつてのみ、今日の世界の現実であり、自由と安全保障がそれにかかる自由世界の相互依存関係についての諸問題を、深く、そして真剣にかみ得るのであります。

日本のかたがたの見解を聞くときには、もちろんわたしも、わたしのできるかぎりをつくして、米国人が感じていること、考えていることについて話したいと思ひます。理解は一方道路ではありません。あらゆる意味にお

いて往復道路であります。完全な平等と善意と相互的尊敬の上に立ち、友好的ではあるが、しかも全く率直な、このような互譲の関係のうちにこそ、日米友好関係の将来に対する最善の希望があるのであります。

現代世界における諸国間の相互保存関係については、わが国は明確にして強固な確信を持っています。われわれは苦い経験により、われわれがひとりて生き、自分の好き勝手なことだけをやるわけにはいかないこと、安全保障は集団的でなければゴマカシにすぎないこと、手をつなぎ協力することによつてのみ自由国民は自由を維持することができるとを、悟りました。

根本的利害関係を同じくする二つの国がいつしよに仕事をする場合、もちろん、ある問題について意見の相違が起ることもありましよう。しかしこれは不健全なことではありません。逆にそれは正常なことであり、実際、そのこと自体が、自由諸国民であり、自由諸国家であることの証左であります。なぜなら、国家間に異論が起り得ないことは、とりもなおさず、一方の国の見解が抑圧されているということだからであります。

日米両国の間に起る意見の相違の解決策を見出すためには、双方の側に忍耐と理解、不屈の努力と犠牲が必要であります。諸問題の永続的解決策はどちらか一方の側に完全な満足を与えることができないということ、そしてまた、そうした解決策は互譲の原則に基かなくてはならないということをお互に理解しなければなりません。

しかしわたしは、われわれの諸問題の解決策が見えれることを固く信じて疑いません。それは、日米両国間の利害の一致は極めて広く、深いからであります。この利害の一致は、ある問題についてわれわれの間にかならず起り得る方法や角度についての相違よりも遙かに重要であります。わたしは最後にわたしの希望や信念について一言申し述べ、結びとしたいと思います。

わたしは日米両国の将来の関係を、それぞれの国の賢明な自己利益に役立つような全面的、そして同等の立場に立つ協力関係と考えています。わたしは現在わたした

ちの前に展開しつつある日米関係の時代において日米双方にとつて大きな可能性があると確信しています。

わたしは日本と米国は同じ基本的目的と利害を持つていと深く信じています。日米両国ならびに国民は、世界に正しい平和を達成するという同じ崇高な原則のために献身しています。

米国民の誓いとして、また祈りの言葉として、わたしはアイゼンハワー大統領がその第二期就任式で述べた言葉をみなさんにお伝えしておきたいと思ひます。

「われわれはこの動揺する世界を直視し、道徳律の行われる世界における正義のともなつた平和の建設という、われわれの確固不動の目的を宣言する。

このような平和の建設は大胆かつ厳粛な目的である。それを宣言することはやさしいが、そのために尽くすことはむずかしい。そしてその達成のために、われわれはその完全な意義を認識し、その完全な代価を支払う覚悟でなければならぬ。

われわれは世界のいたるところの人間の運命に、われわれ自身深く巻き込まれていることを十分認識し容認している。故にわれわれは、国連の權威を尊重し、護り抜こうと決意している。なぜかといえば、国連の上にこそ、現代世界の国々が尊厳を傷つけられずに生きて行くことができる法則を主張しうる、現代最大の希望が存在しているからである。

願わくば、自由の光が、すべての暗黒の国々に到達して明るく輝き、ついには暗黒が消え失せて行きますように願わくば、現在の激動期が真に平和な時期に変わつて、各人各国民ともに、個人の尊厳性と万人の同胞性が尊重されるような社会での生活を送りうるようになりますように。」

このような気持には日本のみなさんもまた心から賛成してくださるものとわたしは確信しております。

日米両国間の真の理解と協力は、真に平和な世界というものを生きた現実のものとする上に多大の貢献をするのでありますように。

テキサス花の宿

(二)

アメリカ領土の最南端、テキサスの南
 突端、リオグランデ河がコロラド、ニュ
 ーメキシコと西テキサスの牧歌的原野と
 谷を流れ終つてメキシコ湾に尽きるとこ



小沢武雄

ように感じる。

下津卯一、小山徳次郎、野口誠一、棚
 町一家などという同胞のバイオニアが、そ
 のリオグランデバレー開拓のバイオニア
 として今も尚活動をつづけている。

いまから四十年前頃、このブラツシユ
 ランドは青蛇、鈴蛇、野鹿、ダニ、赤
 虫、百足、ブト、蠅、スコビーアン（さ
 そり）、アリクイ、スカンク、ボーサム

ろ。情熱のリオグランデ・バ
 レーは、ブーゲンベリアの真
 紅の花が年中咲き狂つて、こ
 れはまたアメリカでも興趣あ
 ふれる土地といえる。

アメリカの国土は、南から
 北、西から東へと風土的变化
 のはげしく、その変化はこの
 広い大陸を旅してみれば実感
 が伴わず、筆の拙しさをかこ
 つのみだ。

ただしかし一口に表現すれ
 ば、その広大さと資源の豊か
 さと、多彩な風物ということ
 であらう。

ウェットバック（メキシコ
 から密入国者のこと）が、つ
 い最近まで、移民官の眼を盗
 んで、このリオグランデ河を
 泳ぎ渡つて灌木と草叢をかき
 わけて米大陸の大地にしがみ
 ついたその爪の跡が岸辺の土
 に刻みこまれているような、
 このリオグランデバレーは、
 どんな風物の中にも人間的の
 息ぶきが油ぎつて匂っている

（野鼠）、猪、等々が跳梁し、それに原色
 まばゆいばかりの野鳥が異様な鳴き声で
 飛びまわり、夜になると静寂を破つて遠
 く近くほえるカヨテの物凄いい音が寂涼だ
 ったという。

一九三三年九月五日この平原を襲つた
 大暴風雨は二日間猛烈に吹き通して甚大
 な被害を与えたが、その日の物凄さは今
 も尚、話の種となつている。

今は亡き棚町熊蔵さんのハウスも倒壊
 し、あの四四二部隊で戦死した三郎君は
 その家の下敷きとなつて幸い命は助かつ
 たものの腕を折り耳をトタン板で剃ぎ切
 られた。

その日のすさまじい模様をきいている
 と、このバレーを強襲する自然の暴威
 と、木の葉のようにおののく当時の同胞
 達の家々の姿が目に見えるようで痛まし
 い。

天災はあとからあとと続いた。
 コロラドとニューメキシコの豪雨とも
 なれば、リオの洪水となつて遠慮えしや
 くなくこの平原を水びたしにした。

天災地変のその渦巻の中で、この大地
 を護りつづける努力と熱意は、はたで考
 えては到底想像を絶したもので、今この
 平原に残るバイオニアの人々の顔にはこ
 の自然との闘争に生きぬき勝ちぬいた逞
 しさが刻みこまれている。

ところがいまは一千英加に近い大農地
 を擁して、メキシコ労働者を雇備して華
 々しい活躍をしている前記の人々は、そ
 んな苦勞をけろりと忘れた顔で朗らかに
 明るい表情にみちている。

サンアントニオからハイウェイ二八、

を垂直に二三五哩南下してフアーのタウ
 ンから東に折れ、ハーリンゲンに向う途
 中のサンベニトを中心に日系農家が多数
 を留しているが、下津卯一氏の邸宅に隣
 接して、真紅のブーゲンベリアがひとし
 を繁り、紫、白と多彩な植物にとりまか
 れた風雅な花の家がある。

戦後キャンブから移住した人で和歌山
 県人の谷口勇氏がこの家の主、植物栽培
 の権威者で現在農園経営をしているが、
 この人は趣味の工芸を良くしてワイヤカ
 ンという銘木を利用して床柱、活花、盆
 栽等日本趣味豊かな邸宅をつくつてい
 る。庭には、あれこれ何十種類の花を作
 り、だから此の地方の米人たちは活
 け花、盆栽の師匠として敬愛され日曜日
 など粋な客人たちの訪問で賑やかだ。

一夜、この谷口邸で下津氏、野口氏ら
 を加えて静かな晩さんを共にした。リオ
 グランデ河に住むガー（魚の名）の美味
 や、砂地の亀採りの童心ゆたかな話も愉
 しく、テキサス自慢のロースター・ビ
 アに、ほろ酔うほどに日系人の南部米大
 陸の開拓史の逞しい話題に感激は、くり
 返された。

一座は互いに過ぎし日の苦悶の汗と涙
 の感傷をぶちあけるが烈々たる開拓魂は
 テキサスレンヂヤの意気に通つて尽き
 ぬ興趣と感銘深い一夜だった。

夜ふけてから玄關を出ると満月が高く
 ブーゲンベリアの紅が紫色に姿をやつし
 て月に映える。ふと、どこからか射るよ
 うな妖しい芳香が強く漂う。

ナイトデヤスミンの花から発散するそ
 の強烈な匂いはロマンチックな幻想の境

にわれらを誘う。
 テキサス花の宿、苦しみも寂涼もいまは、すべて過去の扉に消えている。
 明日もまた、ぬけるような明るい南テキサスの陽が昇る。

吹雪と牛

ネブラスカとコロラド州境のセヂウイツクの町を出ると、ちらほらと粉雪が舞い出した。午後十一時、空は墨を流したような真の闇、北風が強く自動車のボディをたたく。

運転台の谷文男君が例の無表情でハンドル握る片手で器用にボケツトからキヤメルを抜き出してライターをつけて一服しながら

『ガツシュ！ 降り出しやがった』
 といながらスピードをつけた。

デンバーまであと一六〇哩、降らなければ二時間余でとばせる距離だ。

見るみるうちに雪は激しく変った。運転台のガラスはぶちあたる吹雪でたちまち雪の壁が塗られて、左右にゆれるクリナーの動きは重たく緩慢になつてきれいに雪は掃きとれない。

湿度の急降下で窓の雪は凍り出した。ハイウェイの境界線も次第に見えなくなつてくる。

一時から二時と目にみえて積雪の量は加わる。こののんき自動車は、まだスノウタイヤを履いていない。ときおり気味悪く右に左にスリツプする。
 『おいおいブレーキをかけられなくなつたぜ』

と文さんの声は流石に深刻だ。

スピードは、よく出しても時速二十五哩。普通ならとつとつにフォートモーガンに着く時刻なのに、まだスターリングの街の灯も見えぬ。

南ブラット河に添つてデンバーに通じるナンバー一三八のハイウェイは、次第に猛烈な吹雪に埋れてゆく。

ハイウェイ両側のシヨールダーも雪にかくれて、どこまでがコンクリートか見境いがつかなくなつた。こんなとき一番気になるのはギヤソリンだ。

まだ二〇〇哩はもつものの、こうしてヒーターをかけた放しにしていると、どんどん消耗してゆくのだから、万一スタツクでもしたら凍死の危機にさらされる。雪の中でエンコしてしまつて寒さのあまり、車内の可燃物を座席の布まで焚きつくして車内で凍死していた旅人もある。

ハイウェイで雪に埋れば、飛行機で食糧を投下して呉れるから餓死は防げるものの、今夜、この車に故障でもあつたら万事休す。

またひとしきり吹雪は激しくなつた。雪の壁となつた車窓から、のぞき見る両側の原野は満目白皚々、さえぎる何物もないがその白一色の中に時々、黒点がスィスイと飛ぶ。

兎なのだ。

雪を喜ぶのか、あわてるのか、この深夜の大吹雪のコロラド野原に点描される兎の姿は、妖しい音律さえも伴つた異様な光景である。

とにかくギヤソリンをつぎたいのだが

このあたりはタウンからタウンの距離が長くその荒原の中を二十哩足らずのスピードで、ハイウェイからすべり落ちぬよう、ヨチヨチと自動車をころがしてゆくのは気が気ではない。

雪はハイウェイを一呎近く埋めてしまつた。

ときおり排雪のトラクターが動いているが雪かきあとから吹きだまりが出来て依然として道は楽にならぬ。

前面を四つの眼でにらみつづけている二人は、そろそろへばつてくる。

谷君はドライブの名手だが、流石に参つてきた。胸がムカついて仕方がないという。

こちらが交替出来ぬだけに気の毒だ。

フォートモーガンにたどりついてようやくギヤソリンステーションを見つけてまずは安心したもの、まだまだ先がある。

ふと、みると右側に黒い大きな影が太映しされている。

よくみると牛の一群である。

牧牛がこの大吹雪に追われて、このハイウェイの自動車の光りに誘われてこの一角にたどりついたのだ。

よくみると五六十頭、まだその先にぼつと黒く、総勢一〇〇頭くらいはいるだろう。

両脚から腰の辺まで雪に埋れて、吹雪の風下に頭を向けてじつと動かぬその姿勢は彫刻のようなが見るからに寒々しく痛々しい。

前方から走ってくる自動車のヘッドライトでちらりと光つたその牛は、揃いも

そろつたホワイトフェース種の一群、泣くような表情でこの猛吹雪の中に埋れて立つている。

牧牛が時々この吹雪の為に凍死するといふが、いまこの猛吹雪の中に立ちつくすこの牛をみればその必然性が想像されると同時に筆者は言いしれぬ憤慨がアメリカ人に対して爆発した。

というのは、二万哩近い自動車の旅をつづけている途中、至るところで広大な原野に放牧された牛を見てきたがオクラホマでは豪雨の中に水びたしになつた牛が泥んこの中に泳ぐようにして灌木の間を戸まどつていたし、カンサスでは目も口もあかない様な砂塵の中に、ほうほうのていで放浪していた。

物凄く夕立の中でにげ場のない荒野の中で雷鳴と稲妻のきらめきの中に肩と肩とを寄せてたらず牛たちをコロラドで見た思い出も新ただ。

そのたびごとに筆者はこの牧牛に対して限らない同情を寄せるとともに、いつたいこれでよいのかいつも考えることであつた。

鳥や魚にさえ各々にげ込む巣をもつてゐる。というのに哀れなこの牛たちは、にげるに其のかくれ場所さえ持てない。動物愛護はアメリカ人の口ぐせにしてゐるのに、いつたい牛に関するかぎりこれで良いであらうか。

牛は吹雪の中で鼻口が凍りついて窒息しながら凍死するのは当然だ。

牛には保険がかけてあり、死ねば保険金とれるから持主には何んの損害も無い。では済まされまい。

飼育するからにはもつと愛情のある飼
い方をしたらどうだ。アメリカという国
は広大で手がつかぬ環境とはいえ、この
牛飼いの態度は許せない。

なんとか雨、雪に対応する施設をやる
べきだ。

いまこうして猛吹雪のロツキ原野の
深夜、あわれな牛の群をみるにつけて憤
慨の念に堪えない。

アメリカ人の『心の刺』を筆者は牛の
飼育方途にみる。というのは間違であろ
うか。

さて、そのコロラドの猛吹雪について
いのちながらデンバーに着いたのは翌
朝の九時であつた。

谷君は頑丈な男だがそのいのちがけの
ドライブで二日ばかり寝込んでしまつ
た。(今年になってから三月にカンサス、
テキサス、オクラホマ一帯に猛吹雪があ
り、多数の牛が凍死し、そのニュースがU
P電報で日本の新聞に報道されていた)

ムダだらけの国

ネブラスカ州からアイオア州をぬけて
東へ東へと車をとばせば、行けども行け
ども街道筋はコーン(とうもろこし)畑
が涯しく続く。

コーン、コーン、限りなく展開してゆ
くその量は何んという壮大さであろう。
豪勢さであろう。

いつたいこの巨大な量をどうして消化
するのかと、しみつたれたこの日本から
の旅人は、貧相な眼でにらみつつける。
テキサスの大農園、大牧場、大油田、

その目にあまるいわゆるテキサスサイ
ズの諸現象に、ぼうツとなるほどの旅から
旅だが、結論して、このアメリカの持つ
資源と様相が、これほど大きいという事
実は、全米をあるいてみて今更ながら胸
をうつことなのである。

そして、日本の世論として現われてい
る対米観が、ずいぶんマトがはずれて
いることを知るのである。

幅広く、底深いアメリカの実力は、つ
いにバカバカしいほどの無駄を、あちこ
ちに露出しているのである。

別に言いかえれば『余力』といつても
いいが、精いつばいで底の浅い国力に乗
つかかつて力みかえつて居る我々日本人
にとつて、これは厳肅に觀察せねば間違
いを起すものとなるであろう。

経済的数字を調べあげてアメリカの実
力を知ることが日本でもやつて居るが何
か実感をみないとピンとこないのは止む
を得ない。

さて、こうして事実を見れば見るほど
万事は相撲にならぬ巨大さである。何よ
りも感じることは万事に『余力を残して
いる』ということであつて、数学に現わ
れる現象だけを以て総力と見られぬアメ
リカの強じんさである。

いわば、しめつきりでゴールに一着す
る競争馬、うけて悠然と立ち、あつさり
と寄切る横綱、六ラウンドまで面白く相
手をモたせてから七ラウンド目に軽く右
フックでナツクアウトするチャンピオン
とでもいつたように勝つた勝負の裏に、
全然余裕を残す此のアメリカの実力は矢
張り見おとしてはなるまい。

つまりせいといつばいムダをしている消
費だらけの国なのである。

その昔、東条英機総理大臣閣下は東京
の街のゴミ箱をのぞいてあるいた相
だが、其の頃、東条閣下がアメリカの街々
のギヤベジキャンをのぞいてあるいたら
何かいい智慧が出て、あんなコテンコテ
ンの敗戦さまでもつていかなかつたの
かもしれない。

つまり、見そこないが、つまづきのも
となつた日米戦争である。

筆を戻して、アメリカの実力を生々し
く見せつけられるのは、その巨大な余裕
と並んで『ムダ』だらけ『ヒマ』だらけ
の一面である。そしてそれが恐ろしい彼
らの実力だと思ふのである。

日本人の生活標準からすれば、てんで
比較にならぬゼイタク(それは絞つてい
えば余裕とムダ)がアメリカ国民生活と
社会の中に充満しているのである。

さて、人間というものは、いざ生きる
か死ぬかの瀬戸際になれば、ゼイタクの
線はあつさり切断して、生活の限界ギリ
ギリのところまで切りつめるが、国家も
同時に、いざカマクラの場合となれば、
現在のムダと余裕は簡単に切断して『総
力』が火花を散らして、さく裂するに違
いあるまい。

だから、その生死ギリギリの瀬戸際の
アメリカのもつ実力は、ちよつと薄気味
わるいものであり、従つて現状の線でア
メリカを觀察することは危ないというこ
とである。

つまりアメリカは生死ギリギリの線ま
では、およそ遠距離の地点で、天恵と

人工のムダと余裕を、せいといつばい味つ
ているのが現在であるといえるのであ
る。

絞ればいくらでも絞れるムダを、さり
げなく残しつつ、あふれるゼイタクと消
費を敢てしており、その生態のうちに国
家財政が悠然と進展しているのである。

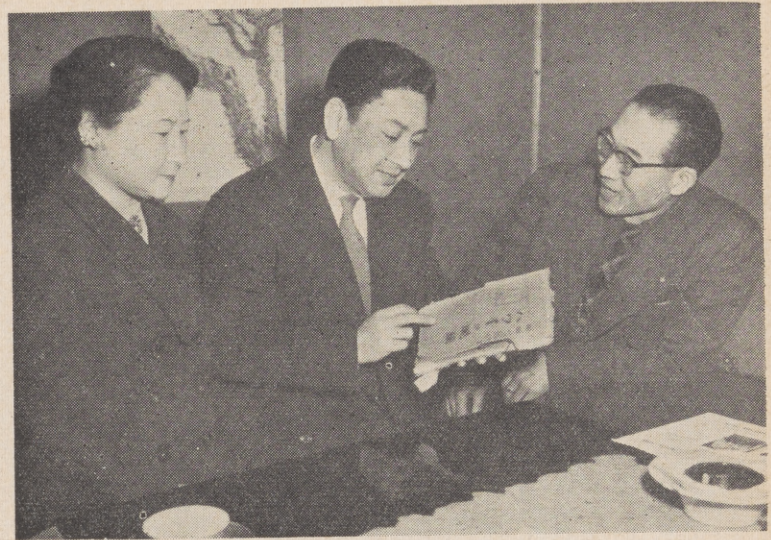
だから日本から、アメリカの国防費
や、その他あらゆる財政数字を見るだけ
で、日本なみの觀察や批判でアメリカに
対決していたのでは、トコトンの場面に
なつてとんでもない誤解と失敗をしでか
す結果になる。

だからアメリカが若し生死の関頭に立
つたとき、このムダとゼイタクを、ぎり
ぎりまで絞つて背水の陣を敷く場合を考
えてみて、決死的なアメリカの爆発力を
想像すると、ちよつとしたスリルとい
う次第である。

くり返して忘れてはならないのは、ア
メリカの無駄と余裕であり。この辺のと
ころを見誤つてはならないと痛感するの
である。

筆者は、あの街、この農園、この原野
を走りまわりつつ、このアメリカの豊か
さを散々に見せつけられて、あれこれ想
いは尽きなかつたが、ただ問題はこのム
ダとゼイタクを絞つたときのアメリカ国
民の苦しさを想像すると、やれやれ気の
毒だと思ふ。

願くば、この世界の平和がつづき、ア
メリカが幾とせ永く、ムダだらけの国と
してつづくことが望ましく世界の平和を
熱願することにしよう。



長谷川一夫と二世

村山 有

一九四一年十二月八日早曉の真珠湾攻撃によつて勃発した日米戦争は日本に開国以来の悲劇をもたらす事であつた。然しこの華々しい

戦果の中で数千の二世は在米の父母兄弟姉妹の身の上を想う外殆どが米国からの送金で学業を続けていた為、に其の目からのパンに窮する結果となつて終つた。私自身日本に来てから尾行されていた特高に逮捕され戦争中三回憲兵隊に御世話になつた経験をもつてゐる。

「生活に窮している二世を如何にするか」が二世連合会の頭痛の種であつた。此の団体は私が日本に来て将来何か二世に役立つと思ひ吉沢清次郎氏（現駐印大使、当時欧米局長）の理解ある援助で組織し、其の後沢田みき夫人（大磯サンダーホーム経営者）松本滝蔵君（代議士）等が大いに援助してくれた。沢田夫人の努力で二世後援会等が生まれ援助資金を調達する方針が着々進められ一九四二年三月一日から二十五日迄東京宝塚劇場で「ハワイの晩鐘」が上演される事となり今度渡米した長谷川一夫氏が二世の役を引き受けて無料出演を快諾し、灰田勝彦君とか二世の演芸関係者は繰出演で其の結果当時の金で幸にして大学迄卒業出来た幸運の二世の多かつた事は長谷川氏等の犠牲的精神による外ないのであつて大いに感謝せねばならない。

渡米準備に忙殺されてゐる長谷川氏を東京の宅に訪問すると当時を回顧して感慨無量の様であつた。大磯から沢田夫人も当時の「ハワイの晩鐘」の台本を持つて馳せつけ話の花は咲いたが私は当時憲兵司令部でスパイ嫌疑で取りしらべられて居り禁足中で残念にも上演の劇を見る事さえ許されなかつた。A.P.から私の打電したニュースのリースを一々説明せねばならず殊に故金子堅太郎伯をインタビュして打電したニュースは怪しからんと云うので殴打された事もある。

「ハワイの晩鐘」に出演した長谷川氏は憲兵司令部に出頭を命ぜられて二世を援助するが如き利敵行為であるととして取調べられたと云う。長谷川氏はこんな風に當時を回顧する。

「私は人間愛の立場から出演して困つてゐる二世を援助するのみであると説明しました。何うして戦時下に於いて米国に好意をもつのかと叱られましたが。生活に窮してい

る二世を援助するのに私々苦労しました。写真向つて左から沢田夫人はむしろ当然の義務と信ずる事を述べましたが中長谷川一夫・村山氏の諸氏。

MORINO BROS.

1806 Sutter St.

S. F. Calif Tel. WE 1-3794

日米食料品一切・果物・野菜
精肉類・魚・鳥・日米酒類

森野兄弟商会

近江屋

桑港サター街一八〇六

HONNAMI TAIEI DO.

色紙・短冊掛・掛軸・竹二重・花瓶
青銅薄端・茶ノ湯道具セツト

本阿彌大栄堂

碁盤・碁石・将棋盤・駒
筆墨・硯・各種新品入荷

1709 Buchanan St. S. F. Calif.

日米向花嫁家政科（現代女性の知らねばならぬ）
家政十五科目

最新幼児 LC幼稚園（洋式の習慣、語学は）
（幼少から）

学院長 木崎都代子 先生
顧問 植原悦二郎氏夫人 其他

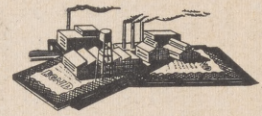
学校法人

レデイス洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40)二五二六

（卒業生の結婚媒介を致します。）
（御遠慮なく御申込み下さい。）

DOING BUSINESS



WITH NIKKO

投資の窓

—日興証券—

株式投資の面白さ

それは何と申しまして、投資した株の相場が上つてゆくときの値上りの面白さです。発展過程にある日本では、素質のよい会社の株を買えば、財産は面白いように増えてゆく筈です。

終戦後、証券民主化がさかんに宣伝された頃、「ピース一箱で株が買える」とよく云われたものです。さすがに、昨今では、ピース一箱で一株買えるというわけにはゆきません。しかし、まだまだ株式は安いということは云えるようです。

主な経済の数字を戦前（一九三四年—一九三六年平均）と現在とを比べてみましょう。

通貨の発行高は 約四六〇倍

新府予算の規模は 四七〇倍

国民所得は 三五〇倍

卸売物価指数は 三六〇倍

です。それと比較して、東京証券取引所に上場されている会社の

一社当り平均資本金は 約五十倍

株式の時価総額は 八十倍

と相当低い水準に留つています。

会社の資本金は、まだまだ小さいわけで、増し株つまりスプリット・アップスの行われる余地は大きく、株価もまた、一般の物価とくらべれば、まだ非常に割安であると申せましょう。

日本でも、原子力発展、新しい合成化学、電子工業（エレクトロニクス）の発達など、アメリカに劣らぬよう、どんどんと研究を進め、生産を開始しております。幸にして、アメリカも日本も、その産業界の見通しが明るいようですから、その面からも優良な日本株への投資は、妙味が多いと云えるでしょう。



大切な

利廻りの計算

昔、ギリシャに、ミダス王という神様がおりました。

この神様は、手をふれるものを皆黄金にかえる不思議な力をもつていたのです。しかし、ミダス王は、その黄金を使う智慧をもつていませんでした。生かし方を知らなければ、黄金も単なる石ころにしかすぎまん。ミダス王はただ黄金の番をする守銭奴でしかなくなつたわけです。

しかし、もし、ミダス王が年に何パーセントと云うお金のまわし方を知つていたらとすれば、それは偉大なことと云わねばなりません。何故かと申しますと、イギリスの学者の計算によると、キリストが生まれた西暦元年から、一ペニーを年五パーセントの利子でまわしたとすると、今日に至ると驚くなけれ、一億五千万個の地球に相当する金塊と同じ財産になる筈で、ミダス王がこのことを知つていたら、それこそ黄金の宇宙を手に入れていたかも知れないからです。

まとまつたお金を運用する場合には、年に一パーセントとか、二パーセントとかいう、一見わずかに思われる利廻りの差でも、永い眼で見れば、非常に大きな結果の違いを生むことになるのです。

日本の好景気と株高の実体は？

神武以来の好景気と云われている現在の好景気は、かつて経験したインフレによる物価高ブームではありません。生産が増加し、物価は安定し、そして輸出が伸びてゆくブームです。

日興 笠井 証券

サンフランシスコ本店
ロスアンゼルス支店

2165 California St., S. F., Calif.
258 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

日興 証券

東京都千代田区丸の内1の4（新丸ビル内）

サービス券

資料をお送り下さい。

日興証券

日興笠井証券

御中

切取り線

このクーポンを切りとつて左記のアドレスへお送り下さい。
無料で詳しい投資の資料をお送りします。

証券
部

戦後のシアトル日系人史

シヤトル

深野利一郎

★本稿はシアトル同胞の戦後の状態を知るためにシアトル同胞の全般の現況と各団体の組織活動と各年度に於けるシアトル市に起つた日系人の活動と出来事を記述したものである。

★本稿の資料は日系人会々長三原源治氏の作製された十冊のスクラップブックより書き抜いたものである。今日適当に保存せねば他日に到底得る事の出来ぬ資料である。★本稿は著書の資料として集めた箇条書とも云うべきもので文章や分類等には重きを置かない点を諒されたい。

第一回

終戦後の日系人

太平洋戦争が起りシアトル市内の多くはワシントン州のピヤロブ村の仏収容所からアイダホ州のミネドカ(ハントとも称す)の戦事収容所に入れられ、シアトル市以外の地域のものは加州パインデールからツールレーキの収容所に移され、後ちアイダホ州のミネドカキャンプに移された。終戦となるや各自好める所に帰還を許されたのでシアトル市に帰還するもの多く、住宅難の関係からポートランド、タコマの在留の人々もシアトル市に來り住む事となつていつの間にか戦前の日系人の人口六千を数えるに到つて、まがりなりにも日系人社会が出来上る事となつた。時あだかも市内は戦時中の商売繁栄時代の余波を受けて全般的に市況繁栄を続けて居た。帰還した同胞も思い切つて商業を開始したもののは之の数年間の好況に恵まれて思い掛けなく経済的の基礎を築く事が出来た。又一面第一次大戦

の如く平和の後には一大不況が来るものと思ひ労働等してあたら其好機を逸したものと多数あつて、数年の間に富めるものと然らざるものが生じた結果を來したもので、其処に人の運と云うものがある様に思われる。さてシアトルの日系人はどんな方面に活動して居たかと思へば、第一に發展を見せたのは戦前からの経験からしてホテル・アパートメント業で戦前の経営は多くはリースで一時的の利を得て居たが、戦後は多くは土地建物を買受けて経営する方針を建てたので、其営業方針も堅実であつて、第二世もホテルアパートの有利に着目し続々と投資する喜こばしい現象を來して居る。次にクリーニング業であるが、戦前ではホテル業に次で日系人の第二位の産業であつたが、第一世が老境に入つたので業を創出すもの少なく第二世がこの業に着手しては居るが未だ戦前の半数には及ばぬ状態である。次ぎはグロサリー業であるが、チエンストアの進出で、経営困難で余り振らず、戦前の如き活気がないが日本品食料店は数が少ないので大繁昌を來して

Cable Address: "Togasaki" San Francisco
Code Used: Acme, Duo, Bentley Privete

MUTUAL SUPPLY CO.

GENERAL IMPORTER & EXPORTER

200 Devis St. San Francisco 11, Calif.

Phones: YUkon2-5703, 2-0520

Los Angeles Office: 406 E. 3rd St. L. A. 13, Calif.

Phone: MUtual 9461



醬油

チエリー印食料品

食料・雜貨輸出入卸商・特約発売元

共同消費会社

布哇釀造

みつば醬油

居る。一方労働方面では戦前には人種的偏見や国防上の関係やらで日系人の労働先の範囲は非常に狭まされて居たが、終戦後は白人の日本人に対する觀念に親愛の度が加わり国防上の関係がなくなつた結果、第一に当市の大工場であるボーイング飛行機製作会社では四万五千の労働者を雇つて居るが第二世の日系人が多く雇われて、中には重要な地位を占めて居ると云う状態で其他市役所、郵便局、税務署等に多くの二世が進出就職して居る。又公立学校で二世の教師として就職して居るもの四十余名に達して居ると云う有様で又第一世の方面では事務所やビルディングの清掃方面で多数の需要があり又年老いた婦人方には家庭方面からの臨時雇の極めて容易の仕事口があつて、週何回と自分の好める時に働く事が出来る

仕事口が沢山あり、週に二三日働けば家の經濟を助ける事が出来戦前になく良き境遇となつて居る。又年老いたものには州からの養老資金の下附があり、又政府の社會保障年金の下附等があつて老後の生活は安定して何等憂う可き事もなく生活が出来る状態である。従つて各自白人中流以上の地域に住宅を購ひ安らかに老後の生活を営んで居る。又第二世の若いものは新しい文化住宅を求めて立派にやつて行く状態は戦前に見られぬ状態であつて喜こばしい事である。又老いたる一世の娯樂方面では第一に毎週かかる別院會館の日本映画や、時に開かれる日本歌舞伎、其他の催で娯樂には事欠かない有様で其他詩吟が大流行で風風雨雨の二派があり、和歌(シアトル短歌會)俳句(シアトルレニア吟社)川柳(北米川柳)

語(觀世松風會)尺八(當道音學會)生
花(藤門・大谷・東海林の先生)等あつ
て同胞生活の美わしさを示して居る。

団体

日本政府を代表する総領事館、日系
人の中央団体としてシアトル日系人会、
市民協會、日本人帰還兵委員會、日本人
ホテルアパート組合、シアトル柔道會同
有段者會其他宗教団体として四つの御寺
九のキリスト教會、二つの神道教會があ
つて日系人の宗教方面に活動が続けら
れて居る。報道機關に邦字新聞日刊『北米
報知』あり又重なる県人には県人会が組
織されて県人相互の親睦を図つて居る。

業種別

桑港北米毎日新聞のシアトル支社で調
査したシアトルの千九百五十五年の日系
人の營業數別は左の如し。

総領事館一、団体八、教會一三、日本
汽船一、新聞社一、保險土地賣買業一
三、揉み業三、趣味の會一〇、内外科
医七、計理士一、法律事務所三、花店
八、齒科医九、藥店七、理髮店四、食
料製作所六、日米食料店九、一般商業
二〇、写真館三、時計店四、自動車代
理業七、美容院四、飲食店一六、ホテ
ルアパート一八〇、ガステーション
六、靴店二、クリーナー業二二、眼鏡
院三、電気三、大工ブラマー六其他雜
業六となつて居る。

団体として総領事館、難民救済會、
日本語學校、日系人会、市民協會、帰
還兵委員會、報道機關等に就ては別項

に詳述されて居る。

西北部日本 難民救済會

『戦に敗れて既に三ヶ年を経た日本は未
だ戦禍癒えず加うに災害水害と相繼ぐの
天災に襲われために難民の困窮その極に
達し、その生活苦を見るに忍びず、本會
は三度起つて救済金の募集を皆様に御
願ひする事になり……』

……千九百四十八年九月

西北部日本人難民救済會本部

同胞各位

として一般に訴えて義金を募集して居
るが同會は同胞がシアトルに帰還を許さ
れて、各自其復興に奮闘を開始するや、
祖国日本國民の敗戦後の悲惨な生活の状
態を聞き、一般同胞に訴えて義金を募り
千九百四十五年の末から第一回第二回と
募集し、一方米國友愛會の古着募集の企
てと共同し、一般同胞婦人の方の奉仕を仰
ぎ古着を洗濯修理し少くとも六ヶ月は使
用出来、もらう人にこんな物をと云う様
な感を与えない程度のものを贈る方針で
古着作業場を最初は元の武徳館を使用後
國語學校の校舎を使用し、出来上つた方
を荷造りして、日本にあるララ物資配給
本部へ送附したものである。

第一回募集金 一万八千弗

第二回 " 一万三千弗

(ララ物資資金としてララ支部へ贈呈)

第三回 " 四千弗

第四回 " 千七百六十一弗

(ララを通して福井地方へ震災救済とし

て送金)

役員

委員長

副 "

同 専務理事

同 書記(日)

同 (英)

同 計

同 會計監査

同 相談役

市川達也

小田弁明

沖山榮吉

三原源治

小野寺豊亮

藤井義人

湊小市

近村政蔵

松田熊太郎

辻本和橋

奥田平次

伊東忠三郎

実行委員(ABC順)天野正十九、藤

井寿人、原誠一、日賀野範次、平田牧師、

細川節吾、井手牧師、生駒貞彦、町田牧

師、則武締一郎、東海林牧師、和田牧師、

渡辺与三、山口正。

(千九百四十八年九月三日選出)

日本衆議院ではララ物資、ケヤ物資救

済小包に対する布哇南北米在の同胞に対

し感謝の意を表する決議をなし西北部難

民救済會に伝達し来る。

難民救済會解散

十年に四万弗、古着三百屯を送る。

千九百五十六年一月三十一日午後八時

西北部難民救済會委員會が開催され、出

席者七名、三原専務理事の報告、過去十

ヶ年間の長期に互りララを通して送附せ

る四万弗、古着三百十二屯(時価六十四

万弗)の大量の取扱いは米國友愛會の絶

大なる協力に依り成功したもので、感激

に余るものがあると報告、湊會計の會計

報告を全部承認、市川委員長の解散の挨

創業明治二十年四月



三菱倉庫株式会社

取締役社長 大住達雄

本店 東京都中央区日本橋江戸橋一の一
支店 東京・横浜・名古屋・大阪・神戸・門司

抄ありて九時半散。

全協力で謝意表明

この難民救済会委員長市川達也氏は、次の如きステートメントを発表し、各方面の協力後援に謝意を表明した。

過去十ヶ年間に互つて継続して来た難民救済会も愈々一月三十一日限りに解散される事になったが、その間同胞各位及び米国友愛会の御協力と御後援とにより現金約五万弗、古着三百十二トン、価格六十四万四千弗を日本へ送り届け得たことに對して救済会として深厚なる感謝の意を表するものであります。猶お今日まで会務の運営について、献身的に尽力された役員各委員諸氏および勤勞奉仕された篤志の方々に對しては特に万腔の謝意を捧げるものであります。茲に救済会の解散に際し、永年に亘る各位の御尽力と、御配慮に對して衷心よりの謝意を表して御挨拶と致します。

千九百五十六年二月一日

西北部日本難民救済会

委員長 市川 達也

在在外務務所より

総領事館

開戦と同時に日本領事館は閉鎖されて日本国を代表する官憲なくなり、在米同胞が淋しい思いをして居たが、千九百五十年の一月米国政府は桑港、羅府、ニューヨーク、ホノルルに在在外務務所を設置する旨を発表したのでシアトル白人商業會議所はシアトル港にも在在外務務所を設置あり度い旨の請願をなしたが、日本

政府はシアトル市にも事務所を開設する旨を発表し、三月二十日シアトル事務所長ト部敏男氏を任命した。在在外務務所

ト部敏男、所員林知彦、吉田喜久人の三氏は五月十七日タコマ經由着任、米人商議日会の人々の出迎えを受け早速事務所開設に着手し、もと日本領事館のあつたセントラルビルディングの二六〇号千五百平呎の大きな部屋をリースし改裝に着手し、茲に在在外務務所の看板が掲げられ、千九百五十五年三月市領事日本館を設置する旨発表され、平和条約発効の四月二十八日に日本領事館と看板が書き替えられト部領事林副領事と任命され、領事官邸としてマクトラルプラツの高級住宅地の家賃三百弗の豪壯の邸宅が借り入れられてト部領事の邸宅となつた。五月六日附でト部領事は外務省から帰朝を命ぜられ、五月二十四日桑港經由帰国、後任には外務省電信課長齋藤鎮男氏が任命され、六月十五日空路家族同伴着任され、大いに活動して内外人より好評を博し、敏腕を振うて日米親善に尽す所があつた。千九百五十四年八月中旬に帰国する様外務省よりの指令により八月十五日帰国される。

齋藤領事の後任に電信課長の吉川重蔵氏任命され、九月十日空路着任、多数日白人の出迎えを受け日白人の歓迎を受けて各方面に活動をして多くの人より信任を受け総領事昇格運動中であつたが、効を奏し千九百五十六年二月七日の鳩山内閣の閣僚會議に於てシアトル総領事館に昇格を承認され、四月一日から愈々総領事館と看板が書き替えられ吉川総領事となられ内外らの祝意を受けた。

(つづく)

米国関係物故者

追悼法要さかん

去る四月八日、中野区昭和通り松源寺(さる寺)で行われた第十二回、米国関係物故者の追悼法要の出席者は左の通り

荒木 貞夫 芦刈 末喜 安曇 穂明
五明忠一郎 飯野道真 岩崎夫人
小山 恵市 近藤夫人 川島 艶子
村井 大 宮崎 立躬 三好 峯人
水木 まつ 武藤 省吾 榎井 一建
中村 嘉寿 布 利秋 新納 てる
西方 長平 鳴海 重和 三階堂義四郎
小川 龜重 武雄 鷺谷 精一
杉原 軍造 富本 岩雄 手代木禎二
立見守次郎 津田 亨 東福 義雄
武田左文司 上西正太郎 山田 一彦

尚、弔電、花、清酒等を寄せられた人は、ロスアンゼルス会、中村武四郎、大谷利助、楠原亀之甫、遠藤千之、木崎都代子、飯野道真、松田武司、杉原軍造、以上の諸氏であつた。
当日は、荒木貞夫氏の奥鴨ブリズン十年間の情況が語られ、出席者に深い感銘を与えた。亦この外東福義雄氏、五明忠一郎氏等からも話しがあつた。また当日の法要執行は、最近僧侶をもつとめる芦刈末喜氏がつとめた。
米国関係物故者の主なる人としては、村井非物、海老名一雄、遠藤照治、伴武別府季六、藤本鋼太、八文字桑蔵、寿村逸彦、駒井久治、松田育郎、村田五郎、根道広吉、岡村末市、相賀安太郎、菅谷孝悌、大島勇平、大西至孝などの諸氏の名もみえた。



羅府
共同薬店

日米売薬及強壯剤

◆ 中將湯、婦人血の道の妙薬
◆ 森下仁丹、吐瀉腹痛の良剤
◆ 六神丸、感冒・五感の妙薬
◆ わかもと、胃腸便通の良薬

KYODO DRUG CO.

316 E. 1st st.

MU 3894

317 E. 2nd st.

MA 9-3004



中山喜代三ねえさんは昨年渡米し故中山晋平氏の作曲ショードジョージで有名なアーサキツトと偶然にもネバダ州ラスベガスの旅先きで会い、その奇縁に驚いた。写真はエルキャプテンで楽しい御兩人。

御案内

拜啓 各位益々御隆盛の段大慶に存じ上げます。
陳者今般東京都に於て日本国際見本市が五月五日より十九日まで開催されます。弊社に於いても晴海会館第二号館に十六小間の割当を受け、独逸一流メーカー製の機械を展示することになつて居ります。

独逸人技師も三名参加し試運転を致し各位の御批判を仰ぎ度く存じますので、万障繰り合せ御来場賜り度く御案内申上げます。尚入場券御希望の方は左記本社へ御申込下さい。贈呈致します。

一、日 時

自 五月五日
至 五月十九日
(毎日午前十時—午後六時)

一、展示会場

東京都中央区晴海町
日本国際見本市第二号館二〇〇一—二〇一六番

レイボルト機工株式会社

代表取締役 谷津利一郎

本社 東京都中央区八重洲三ノ七(東京建物ビル)
電話 千代田(27)五二一〇、五三六一—二
大阪 大阪市西区江戸堀上通り(日本海上ビル)
電話 土佐堀(44)三五五八—九、六六八五
名古屋 名古屋市中区西菊井町二ノ十三
電話 西局(53)三六六三、二〇九四



二

▲佐藤明治郎 (ロスアン
デルス) 岡山弁丸出しで
ビシビシとは々非々の意見
をシガーくわえた唇から放
送する。

時に痛烈毒舌となり、時
に人をいやがらせるが、何
もかも承知の苦勞人のこの
人のことだから相手の気持
も知つていてのこと。

巧言麗句の出でこない
ところ此の人の値打があろ
うというものである。

いつてみれば損な性分だ
が、その損らしくみえたと
ころで大きなプラスをして
いる。所詮世の中のソロバ
ンは万事よく合つていると
いうものだ。

戦後この人が日本の救援
運動に尽したことは大きく
また個人的にいつても日本
へ帰るたびに物心ともに
世の爲めに傾倒している面
は挙げて数限りない。

ロスでは永年通つた大看
板だが、日本の郷土でも大
きくその名が知れ渡つてい

る。
在米日系人社会に於ける
矢張り大立物といえよう。

人情には、もういほど深
く、かくれたその逸話は数
々で、ときおり各所で話題
となるが、奥ゆかしいこの
人の一面といえる。

硬骨の論客で、痛いとこ
ろをついて一歩もひかぬ
が、その貫く正義感はまだ
抑すべきであらう。

影の形につきまとうよう
に夫婦仲のよいことも美し
く、夫人の内助の功は大き
い。(実業家)

▲中谷保 (東京) 雄大な
体軀、魁偉の容貌、一見し
て並の人物ではない。

ポートランドで伴商会の
番頭から今日を築いたその
足跡は、顧て風雪の道だ
が、あれだけの苦難に堪え
ながら、苦勞負けの卑屈の
陰影などとななく、明朗
な顔色で逞しい事業家ぶり
をみせているのは頼母し
い。

アメリカ帰りで成功者
は誰か?という話題が出る
たびに、この人にまず指
を折られるが、安全自動車
株式会社、山王ホテル社長
その他数々の事業をほとんど
ワンマンの實力で押えて

いるところは、まず大成功
者の實録は充分といえよ
う。

雪博士で世界的著名な中
谷吉吉郎博士はこの人の甥
にあたる。(実業家)

▲松岡藤吉 (ニューヨーク)
叙勲された頃日本の新聞
で大々的に報道されたので
あ松岡氏は日本に帰つて
いるのかと、あとからあと
からと訪問客で応接にいと
まなかつたという。

さもある。紐育で、こ
の人の世話にならぬ人は少
いといわれるほど、あれこ
れ公私の世話役で有名であ
る。

本職の貿易業の方は、そ
のためテンで手につかず、
毎日、何だかんだと会合や
道案内で多忙をきわめてい
る。

紐育はアメリカ東の玄関
口だけに戦後、あれこれ有
名無名の日本人の往来繁
く、そのたんに引きまわ
されることは体がいくつあ
つても足り相もない。

いやな顔ひとつせず人に
よつて厚薄の態度など絶対
に見せず、根気よく人の世
話に徹しきつていいる。

紐育の松岡藤吉という存
在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

在は、だから誰にとつても
忘れられぬものなのであろ
う。至宝である。

だけの大きな政治力と地位
を持つところに大植原の
真価があるといふものだ。
ともあれ対米外交にこの
人のセンスを必要とする点
は多々で、益々健闘を願
いたいものだ。(衆議院議員)

▲中村清四郎 (コロラド
州デンバー) 植原氏のこと
が出るこの人が浮び上
る。

というのは、五十年前の
シャトルで、二人ともショ
ートパンツの書生時代を過
した仲なのである。

コロラド州の草分のこの
人の名は比較的知られて
はいないが、在米同胞の苦
勞の何れもかもやりぬいた。
つまり在米同胞の象徴を見
るような人材だ。

七十の坂ををつくに越え
ながら、ロツキーおろしの
寒風にさらされて苅やレタ
スの畑に立つその風貌はみ
るからに雄大で逞しく、そ
の節くれ立つた手や深くき
ざまれた顔の皺は名工の作
つた彫刻を見るような魅力
をもつていいる。

コロラド州に留同胞の社
会的活動にその生涯を投じ
ているこの人の姿は尊いが
特に敬虔な仏教徒として、
山東三州の仏教普及の爲め

に尽したその功績は特筆大
書に値し、デンバー市ロー
レンス街に異彩を放つて建
つ工費二十数万弗の仏教会
は、この人の努力に負うと
ころが多い。

また紐育ハドソン河畔の
仏教大学建設が関法善師と
玉井孝好師を主力として進
められている際この人の側
面からの支援が大きく着々
成果を挙げていることは見
のがしてはなるまい。

植原氏が先年渡米の際、
デンバー郊外のこの人の宅
を訪れたが久々振りのその
友情にみちた対面ぶりをき
いていと涙ぐましくなる
美しさだ。

この人を今年には是非訪日
させたいとデンバーのフラ
ンク鳥沢、的場吟次郎氏等
が中心となつて努力してい
るようだ。

▲四至本八郎 (東京) 珍
らしい性の通りこの人は特
徴が多い。

日米新聞の編集長として
かなり永い舞台をつづけた
から在米同胞社会では知る
人が多い。

徹底的に明るい表情で人
と会つたら、まず相手には
絶対にしやべらせるスキを
与えず、懸河、また激流時

と会つたら、まず相手には
絶対にしやべらせるスキを
与えず、懸河、また激流時

と会つたら、まず相手には
絶対にしやべらせるスキを
与えず、懸河、また激流時

と会つたら、まず相手には
絶対にしやべらせるスキを
与えず、懸河、また激流時

と会つたら、まず相手には
絶対にしやべらせるスキを
与えず、懸河、また激流時

と会つたら、まず相手には
絶対にしやべらせるスキを
与えず、懸河、また激流時

に颱風の如く完全に自己のペースで圧倒し去る。

時々、この人が沈黙すると、かえって凄味が出るから、まず、しゃべつていてもらつた方がこつちは助かる。

往年日米新聞の『是々非々』という欄で達筆をふるつた通り、この是々非々をハツキリ言い、書く点は賛成だ。

日本に帰つてから、いろいろとジャーナリズムの世界で活動したが、数年前に創刊した『大田区民新聞』は、東京都内では最大の発行部数で堂々たるローカル新聞として有名となった。

編集内容も面白く大田区民五十万の興味を寄せられているが、

『つまりこの新聞がこれだけ人気を得たのは、僕が桑港の日米新聞から得た体験のお蔭さ。』と言う。

ジャーナリスト一筋で押しきつてこの人の人間味は大いに敬意を表するが愛子夫人もまた夫君に協力し、またその名随筆は日米新聞紙上で在米同胞に愛読されている。

けだし似たもの夫婦の典型といえよう。

▲浅野七之助 (サンフランシスコ)

四至本氏といえばやつぱりこの人を想い出す。古いジャーナリストであり、古い名である。

日米新聞社長として今日、岩が大地に根を張つたような存在ぶりを示すまでの春風秋雨の過去は、また願て感慨深いものだ。

東北人を地でゆくこの人の風格は、どこか魅力的で捨てきれぬ数々の味をもっている。

童心らしいものがいつも柔和な眼の底に輝いて、どんな毒つばいことを言つても人の心を傷けない。とくをして人柄といえよう。

ジミな風格に、軍配があがりつづける今日までだが、そこには日米新聞という大きな背景があるところにこの人の活躍舞台があるわけで、この点をよく心得て決してのぼせあがらぬそのブレイクの強さは、なかなかもつて非凡である。

世の中は多種多様な人材で構成されているが、この人を見るたびに人物の持ち味というものをしみじみと味う。

歴史ある日米新聞が、押

しも押されぬ強固な地盤を築きあげたその工事担当者としてのこの人の隠忍とかくれたねばり強い闘志のほどは、矢張り在米同胞中の代表的人物の一人として歴史の一頁を飾る人である。切に健康を祈りたい。

▲遠藤千之 (鎌倉) 鎌倉の駅を西に向くと左側の窓から大きな看板で早見美容学校とある。この人の牙城だ。全国美容術界ではうるさい存在だが左右黒白をハツキリすぎるほどつけるところは割り切れていてよろしい。

往年日本鋼管にいたこともあり、各業界にくわしく青年時代アメリカ大陸縦横の放浪記録もモチキサス無宿を地で行つたりした。いが栗のかたまりをみるようなゴツイ容姿のしんに優雅と和やかさをひそめた洗練された好紳士。文筆も達者で鎌倉のことならピンからキリまで生字引で愉快な一名物の存在である。夫人は名だたる美容師の早見一十一女史。

(早見美容学校長)

(蜂の子)

(敬称略乞御容赦)

日本証券だより

大和証券株式会社企画部
東京都千代田区大手町二の八

貯金について

四月から始まる減税で、私どものフコロも、いくらかは暖まることになつていくわけですが、うかうかしければ、消費に消えてしまふ程度のお金ではないかと思ひます。銀行や信用金庫あたりでは、預金集めのよき機会とばかり、秘密秘策をねつて、一般に呼びかけ、預貯金への勧誘しきりという所ようです。

それはさておき、お金を貯めるということは、之はなかなかむづかしいものと考えられておりますが、もともと少い収入なのですから、そうやすやすと大金が貯まる筈はなく、その限りに於て、お金を貯めることはむづかしいわけですが、

ところが又、少しづつのお金を貯めて行くという事は、案外易しい場合もあつて、近年郵便貯金にしろ銀行預金にしろ、年度の目標額は大抵早くに突破しているといふのは、一般の貯金

熱は相当なものだといふことの現れだといえるわけですが。従つて減税をあてこんでの銀行金庫の預金集めも案外にいい成績を挙げることになるかも知れません。

額はともかく、貯金の出来る、出来ないは、結局はその人の意志と実行力の問題で、少い収入の中から僅かづつでも積立てて行つて

いる人もあれば、相当に余裕があつても、貯金に廻すお金は無い、という人もあるように、世はさまざまという所でしょう。

貯金をするのは、それぞれ目的があつての事でしようが、その中には、目的というより、老後を考えて、多少とも財産をつくつておきたいとか、万一の場合に備えて不安をなくしたいとか、そうした類のものもあるわけですが、この場合には、出来るだけ利廻探算のいい長期的な投資が選ばれていい筈で、勿論当節

の投資家に、その点ぬかりはないでしようが、一般の家庭婦人の中には、まだ多少そうした事に無関心な方もあるように存じます。かと思つて反対に、僅かなお金にも利廻りを計算して、少しでも割のいい方法をと、ぬけめなくやつてらつしやる方もあり、これ又さ

まざまざですがいつも思うことは、利廻探算勿論結構なことだけれど、根本は元金を少しづつでも大きくして行くこと、一割は一割でも

十万円の一割と、百万円の一割ではケタが違つて来ること、分りきつてゐる事ながら僅かな元金ではタカが知れています。五年がかりでも十年がかりでも、ある目標をたてて積立てて行つたら、案外に早く一定の元

金をつくる事が出来るのではないかと、そしてそれから上る利子ともなれば、なまかな内職や、アルバイトの収入どころではないものが生れるのではないかと、

などと考えるのですが。

メリケン坊ちゃん

富本岩雄

(一)

従一位久我建通公

かねて知遇を得た、牛込区新小川町久我侯邸に乗りつけ、奥の御殿に通された彼は奥方様に懇願して一位様にお目通りを請うた。今では位人臣を極めても裏町のお稲荷様程の威光はないが、当時存命中に従一位になれば大したもので死んで墓標に従一位勲八等何某之墓と書いて亡者も遺族も随喜の涙を流した位だから、一位様の御威光は燦として輝いていた。況んや従一位久我建通公は高齡九十四歳で昭憲皇后の唯一の叔父君に当り、東京府知事正二位通久侯の尊父である。晝一丈を距てて臆面もなくムク髭を撫で乍ら堂々朗々訪問の因縁要旨を述べた。老公この紅顔の少年を見下して呆然キョトンとしてござる。そしてお耳は聳し給うにや、しばしば膝を動かして、肩を乗り出してニコニコしながら聞き入られた、坊ちゃんここだとばかり声張りあげ。国許の親爺には勘当されて糧道を絶たれ、旅費は自分で作る条件で渡米は許されたが、其の旅費が重大問題で……宇宙間に於ける一切の財産を売却して得た残高は二十二銭也で唐紙(とうし)を買った事から、智慧を絞って思いついたのは名士名門の揮毫を乞いそれを売り歩いて渡米の資金にしよう云う段取りで、衣装は勿論損料なしの借着で、歌人落合直文先生の抱車夫の郡次郎に頼み込んだ処、俠漢忽ち賛成、先生の関西旅行中御用はないから、車賃一切月末払いで引受けてくれ、腹が減つたら食わせてやると云うから

ら万事頼むと一決、即ち本日罷り越しました次第。車夫馬丁すらこの義侠心あり、この男一匹遠く海外へ送り出し遠大の抱負を遂げさせ、邦家に御奉公させる為めに名家権門の方々におかせられて僅々二三十分御筆を動かして下されば何の手間もかからぬこと。唯それだけで御願い申すことはありません、そうするといとも易々と四千里の航程を乗切ることができるのであります……滔々述べ立てた。

奥方も侍女も喫驚

奥方はびっくりした。何か一位様に御無礼なことでも申し上げはしないか。下司下郎言葉で縷々捲くしたてて平気で喋っている此の奇怪な少年の態度は、比較的礼儀正しく意気昂然たるものがあるが、勘気を受けて窮乏の極、八百屋のお仲婆アの食客となり、車夫の寄生虫となり、無一文のスツカラカンになつてころがり込んだ火の玉のような男の子の、露骨に卒直に、捲くし立てて別段恥らう模様のないのは困つたもの、さてどう落着くのかとハラハラして居られるのがチラチラと横眼につく。先刻からだ微笑しながら聞いて居られた一位様は側女を手招き遊ばされ「それならどうしてくれと云うのか」とお尋ねである。占めたツ、突如洩らした声は幸い聞こえていない。「貴方のお望みを申し上げなさい、老公様は御機嫌で貴方の御望みをかなえて下さるでしょう」

「一位様の御隨意で和歌や漢詩など何でも結構でございます。一寸筆を執つてサラサラとお書き下さりますれば……金銭物慾の望みなどは微塵もございません」
「何枚程書くのですか、そう貴方のいう通りサラサラとお書きになれません。方々から御依頼もありますが一位様はなかなか御書きなさいません。妾が度々お願いしてくれとせがまれましたも……もう二年も前から御依頼なさつて居られる方もございますが、まだ御書き遊ばされないの、実は妾も困つていましたのですよ……」
「二年もかかるのでは大変です。それこそこの男、米国

日本でも最も堅実な評判のよい美容師養成機関
女学校、女子専卒、女大出の思想温健な希望
者の為、入学十月と四月、一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮
厚生大臣
指定
早見美容学校
校長 遠藤千之
(神奈川県鎌倉駅前)

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習

力丸物産株式会社

取締役社長 力丸又次
取締役副社長 力丸松一
専務取締役 長松宗昭
東京・丸の内ビルディング五九五
電話 和田倉(20) 四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社

取締役社長 小松良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

輸出入

代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九号五五
電話 千代田(27) 一八三六三・一八〇七九(直通)

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員に出張しております

安芸ホテル

米国 桑港ボスト市街一六五一

1482 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230
浪右衛門興行社
日本 東京都中野区江古田一ノ三、一〇七
交社 檜満枝

三界へ飛び出すことが出来ませぬ。幸いここに紙を持参していますから、是非とも二三日中に御書き下さるようお願い申し上げます」

老公は貴方が好き

『貴方から老公様にお願い申しなさい。貴方は老公様のお気に入りですから、わたくしなどお願いしても唯そうかそうかと仰言るのみですからお気の毒です……ホホ』

『成る程衣食に困らぬ画家や書家に頼めば何日待つても書いてくれぬものだと思わりました。だが、私の場合は違います。車夫の郡次郎すら私を助けてみようと一生懸命に走ります。今すぐにも老公様にお書き頂ければ一枚五、六円で売れるのです。十枚書いて頂くと五、六十円にもなります。東久世伯爵様にもお願いしたいのです。もし許されれば彼の希望をかなえてやれと電話でもおかけ下さい。東久世伯爵の書は五言絶句で八円ぐらいが相場だと聞いています』

老公も奥方も驚いた。御自身お書きになるものが市中で五、六円の相場だというし、東久世伯爵のは八円という。今迄にこういう卒直な話を聞いたこともない。しかるにこの少年は露骨にしかも要領よく申し上げたのだから老公お気に召すことこの上なし。掩わず包まず天衣無縫天真玲瓏たる素ツ裸な姿が御機嫌に殊の外かなつたものと見える。

老公様は色々話して行くように仰言るが、彼としては表門に郡次郎を待たしているから気がでない。二、三日中に参邸致しますから是非とも願いを叶えて頂きたいと米搦バツタの如く平伏した。老公はいとも簡単に「ヨロシイ」と御仰せあつたので、彼は欣喜雀躍、表玄関へ罷り出ると汚い下駄がキチンと揃えられてある。三太夫の平伏する前を「エヘン！」とばかり通りすぎ見送られて車に乗る。その姿はまさに天一坊というところである。

『郡次郎ッ急げ、帰りだッ』

『ハイツ、かしこまりました。ソリヤ、アリヤ、リヤ、アリヤ』

郡次郎の牽く人力車は景気をつけて威勢よく久我邸の古い長屋門を駆け出て、新小川橋を渡ると郡次郎は

『どうでしたかい、巧くめいりやしたか』

『巧くいつたよ、老公は承知してくれた。時に郡次郎君少しばかり金があるか、だいぶん腹が減つたなあ』

『コイつあ驚いた、お客さんは腹が減つたから喰わせろか、まあいい、蕎麦屋へでも引つ込みましょうや』

『その程度がいいな、腹が減つては戦が出来んか、全く巧く言つたものだッ』

富坂へ来て二人は蕎麦屋へ飛び込み、カケを二杯づつたいらげた。勿論勘定は郡次郎持ちである。

『もう此処から歩いて帰んな、俺はあぶれでも拾うて稼せがにあアなんねえ、米價はカラカラだよ』

『そうだ、そうしてくれろ、俺もこんな袴は、邪魔だから脱いで帰るよ、況んや借り物じやお粗末にもできめえ、ウハハハハ』

『おめえ図太い小僧ツ子だと思つたが、存外可愛いところもあるねえ、三日したらまた乗つけてやるからのんなよ』

『郡次郎、有難イ、頼む』

『そう郡次郎、郡次郎と呼び棄てにするもんじやねい。べらぼうめ、腹の虫がとがる時もあらアな』

『ハツハツハ我慢しろ、ここ一、二ヶ月だ、えらそうに郡次郎ツと云わなきア格好がつかないんだよ』

『そうかしんねえ、仕方ねえ勝手にしろ、俺ア行くぜ』

車夫は御客を拾うために車を曳いて何処ともなく去つて行き、彼はブラブラと歩いて駒込に戻つた。

(続く)

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原 軍造
東京都千代田区丸の内・丸ビル七五区
電話和田倉(20)一五三一―一五

山 野 千 枝 子
事務所並 東京都中央区銀座七ノ二 電話ビル前
銀座店 東京都港区新橋駅前 電話ビル前
新宿店 東京都新宿区新宿二丁目(小宮ビル) 電話ビル前
電話 四谷(36)六三六八番

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社 太平洋映画株式会社

社長 木村 宗雄

1804 Aramona Road, HONOLULU, T.H.

輸出——一般出版物・諸雜貨
輸入——英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田猿樂町一ノ一
電話29局(29)七七一―一五・八八七―五
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事は多年の経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

事務所 K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U.S.A.

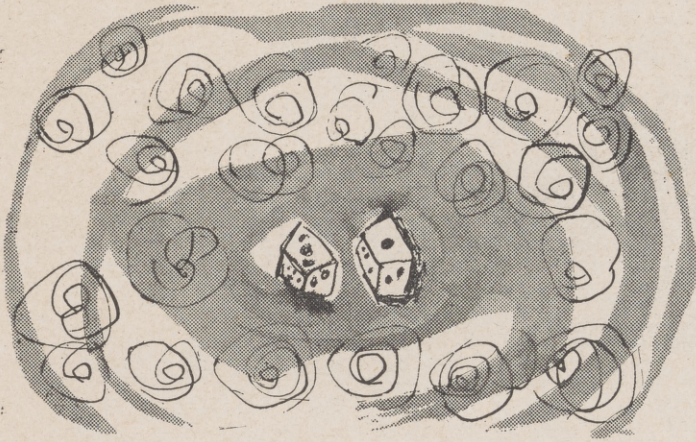
連載小説

日本遊侠傳

第四回

山林場馬

賭博師



自ら「武州小金井一家」を名乗る山下は、
「俺は、武州小金井小次郎一家、綱島五郎親分の四天
王、半鐘の松の弟分、テンボの寅吉と飲みわけの兄弟だ」
と称しているが、むろん本当かどうかは誰も知らない。
併し柔道五段の腕つぶしと、五尺八寸という白人級の
堂々たる体軀は、ハワイきつての大親分としての貫録十
分で、山下がデンとすわっている限り、芸州倶楽部の賭
場はビリリともするものではない。

現金を集めてテラをあげる貸元はハウスと呼ばれてい
るが、これが山下の代理でスケトンこと玉城という沖繩
生れの男である。スケトンはスケルトン（骸骨）のなま
りで恐ろしくやせているからである。

場の賭け金を扱って、丁半の張り工合を睨みあわせ
て、瞬間に勝敗の金額を見極めて金を配分するデリラア

は、朝鮮タケと呼ばれている頬に傷痕のある朝鮮生れの男である。

いつも上半身まっぴだかのシェーカー、ツボ振りは通
称カマボコ屋と呼ばれているハワイ生れの二世で、これ
はもとバラマ街の大きなカマボコ屋の職人をしていたの
が、好きでこの道に入ったのだと云う。

そのへんが重立つた山下の身内で、その他は用心棒が
わりにそのへんをウロウロして、勝った客人からチップ
をもらうのが専門の三下奴。波止場の近くで、近くの島
からやつてくるお上りさんを（かも）にして、デンスケ
などやつているのは専ら密造酒売りさばきやその運搬や
つている、雑役の若い者にすぎない。

というようなことが、芸州倶楽部で飯を食うようにな
つて、やつと中沢にも解つてきた。

「賭博師の修業は辛いぞ」

と山下にいわれたが、しかしこれは別にどうというこ
とはないように中沢には思われた。

柔道や剣道の修業なら投げられたり殴られたりするこ
ともあろうし、軍隊へ放り込まれたんなら、もつとこつぴ
どくイジめつけられるだろうが、そんなことは何もない。
中沢がまず最初に教えられたのが「ツボ振り」だが、
これはカマボコ屋が

「よく見てろ。こお振るんだ」

とやつて見せてくれる。

併し、見せてくれるだけで、手を取って教えてくれる
わけではない。

「見とりや解るだろう」

というだけである。何べんもやつてみる。なかなか巧
くない。

「当分は、まあそれだけやつとるんやな」

とカマボコ屋は笑つていた。朝から晩までそればかり
やつているのも、なるほど辛いといえはいるが、一人
前にツボが振れる迄は賭博をやることを禁じられたの
が、中沢にはいちばんこたえた。黙つて見ている。賭博
は気力だ、下手な賭博をいくら打つても、好い賭博打ち

にやれん。だんだんユートにも解ってくるよ」
山下はそう言つたが、ひとの賭博をただ黙つて見てい
るだけで、あとはツボ振りの練習だけ、と言うのは味気
ない。

「なるほど、これが修業の辛さかも知れない」
と思つたが、どうも中沢には納得いかなかった。

二

朝から晩までツボを振つていても、一向中沢はツボ振
りは巧くならなかつた。併し一日中サイコロを手にし、
夜になつて、じつと賭博場で勝負をにらんでいる、とい
ういわば職業的な賭場の生活を二月と三月と続けてゆく
うちに、不思議にサイコロの目が見えるような気がして
きた。

サイコロは、今はプラスチックで出来ているが、昔
は牛の骨で作つたもので、それだから「ボーン」と呼ば
れているが、大きさは小さなキューブの角砂糖ぐらい。
このボーンを二つ、牛皮で作つたカップへ投げこん
で、ぱつと伏せるんだが、慣れてくると恐ろしいもので
伏せた瞬間にチラリとボーンの目が見える。

目は一の裏が六、六の横には二三五四と左から順にな
らんでいるのは、世界共通の原則である。

そこでチラリと電光の素速さでサイの目を捕えと、
伏せたツボの中で丁か半かはハッキリ解る。

ツボ振りをやるほどの者で、これが見えない者はない
し、慣れてくると横に居てもこれが見える。

だからツボ振りが目で合図でもすれば商売人が勝つこ
とはわけはないんだが、しかしちゃんとした賭場では、
そんな汚い真似は絶対にしない。

何処其処の賭場はインチキだ、と言われたらその賭場
をあずかる親分は、仲間うちに顔出しが出来なくなる。
と言うほど嚴重にこの鉄則はまもられている。

しかし正式の賭博でなく、待合の座敷で酒でも飲みな
がら二、三人でやるような「あいたい」の場合なら、な
かには少々インチキをやる場合もないでもない。

俗に言うアケツボと言う奴。これはサイを抛りこんで
ツボを伏せる時わざと見せるようにする。人を食つたの
は、ツボを前に出してサイを伏せないんだから横から見
ればハッキリ解る。

そうしておいて、カモに張らせてツボを弾いて逆の目
を出す。

もつと鮮やかなのは、ボンとツボに投込んだサイが瞬
間はずんで外にとび出すのを、目にもとまらぬ早業で左
手にうけとめる。

つまりサイの入つていないツボを、バタリと伏せ、あ
ける時は右手にかくした七分サイをかるく転がし込むと
いう奴。

七分サイをアツプダイスと言うんだが、まあ、そんな
工合で、中沢五郎何時の間にか伏せたカップの中のボ
ーンの目が、だんだん見えるようになってきたから、恐ろ
しいようなものである。

「どうだナカ。ミートいつべん、サシで勝負してみるか」
と、或る日山下が言つた。

「やつても好いですか」

「やつてみたかつたら、やつて見ろ」

「やらして頂きます」

倶楽部の飯をくうようになって以来、始めて公然と賭
博が打てると言うのだ。

「よし、いこう。おい、かまぼこ屋、ツボを振れ」

かまぼこ屋、ニヤニヤ笑いながら、右手にカップを取
り、左手にボーンを握んだ。

「ナカ、大丈夫か」

あわれな男

一

フィンガー・マンというのがある。言葉通り訳せば
「指男」ということになるが、つまりはいいお客を賭博
場へ引張ってくる、いつてみればボン引といったような
ものである。

何故ボン引きを、指の男などというかというのと、一説
には「ゆびさし」で教えるからだともいうが指にチヨ
クをはさんでいて、目ぼしいカモに、しるしをつけるか
らだ、ともいわれている。

御承知のように、ハワイはオアフ島をはじめ、カウ
アイ島、ニイハウ島、モロカイ島、ラナイ島、マウイ島、
ハワイ島の七つの島からなっているが、このなかではオ
アフ島のホノルルが、政治、文化、娯楽等あらゆるもの
の中心地である。

ハワイ島にはヒロがあるし、マウイ島にはパイアやワ
イルクがあるが、なんといつてもホノルルほどの大都会
はないから、何かというと、みんなホノルルへやつてく
る。

商売の為に来るものもあるし、遊びにくるものもある
が、これらのいわば「お上りさん」が、フィンガー・マ
ンにいわせればサツカーつまりカモなのである。

各島間には定期船があり、毎日波止場に船が着くが、
これがそれぞれ着船の場所が違ふから、その船着き場に
張込んでいれば上陸してくる客が、何処の島から来たか
はすぐわか
る。

そこでフ

インガー・

マンが、こ

の奴はカモ

だなと見当

をつけると

何気なしに

すれ違つ

て、肩か背

中に、チヨ

ークで目じ

るしをマー

クしてお

く。このマ



銅・銀・金
錫・亜鉛・鉛
鋳・酸・硫
品・工・金

三菱金属工業

資本金 27 億 3 千万円

取締役社長 古村 誠 一

本店 東京都千代田区大手町一丁目六

電話丸の内(23)4311~6・3321~4

ークは暗号で、モロカイ島とか、マウイ島とか、ひと目
でわかるようになってる。

そんなマークをつけられた事を知らないお客が、街を
ブラブラ歩いたり、映画館にいたり、ソーダ・ファウン
テンでつまらなそうにオレンジでも飲んでいたりする
と、フイガー・マンの相棒が、マークを見て近寄り、
「やあ、ユー何時来た。モロカイ島のジョオやないか」
などと気軽に話しかける。

遊びに出てきた連中なら、相手の欲しいところだから、
すぐ話につてくる。場合によつては、向うの方から、
「ユー何処か、一杯飲ませるとこ知らんか」とか、
「何処か面白い遊び場所知らないか」

とか訊ねかけてくるし、そうでなくても水を向けれ
ば、たいてい酒と賭博は好きだから、誘えばついてくる。
こうして賭博場まで引張つてくるのが、フイガー・

マンの役目で、あとは背中のマークによつて、一人幾ら
という「手数料」がもらえるというわけなのである。

賭博場まで連れて行くのは、上玉のカモで、もつと甘
そうなお金持ちは、例のデンスケのほうへ引張つてゆく。
さてこのデンスケだが、むろんこれは純然たるインチ
キだから、筋の通つた賭博師などのやることではない。
これをやっているのは前述の芸州倶楽部の若い者やフ
インガー・マンたちが、少遣稼ぎにやつていて、
山下は、

「インチキはいけないぞ」

と、一応は軽く禁止を言いわたしていたのである。

二

フインガー・マン（ぼんびき）がお上りさんを誘うの
に、こんなやり方がある。

「おつさん。モロカイ島から来たんか。面白いもん見せ
てやろうか。目の三つある女の子がいるんだ」

「目が三つある。そんな阿呆なことあるかいな」

「阿呆やない。ほんまや。すぐそこや」

「何処や、何処や」

「あの材木のたてかけてある所が見えるやろ？ あん中
や」

船着場から少し離れた広場に、材木がたくさんVの字
を逆にした形に組合せて立てかけてある。

おつさん、三つ目の女の子を見たいから、その材木置
場までノコノコ出かけて行つて、しきりに探すが、そん
な女の子の居る筈はない。

「居らんやないか」

と言うと、

「居ないことないがな。ああ、その材木の向う側や」

と言つて引張つて行くと、向う側には人だかりがして
いる。

それかと思つて覗き込むと、なかでは、

「さア張つた張つた」

とデンスケをやつてゐる。

もう三つ目の女の子のことなど忘れてしまふし、フイ
ンガー・マンの方は、チヨークの目じるしで、ちやんと後
から割り前が貰える。とまあ言うような次第なのである。
信じられないような話だが、当時はそんなことが本当
に行われていたのである。

そんな風にして、デンスケに引つかかり、持ち金洗い
ざらい巻き上げられてしまつた後藤春吉と言う男があつ
た。

日本からハワイへ出稼に来て、カウワイ島で大工をや
つて、粒々辛苦、どうやら故郷の山口県から女房と娘を
呼びよせ、親子三人やつと小さいながら家庭をもつた
時、たまたま一人でフアリとホノルルへ遊びに出て、か
んたんにこの波止場のデンスケに引つかかつてしまつた
のである。

持ち金といつても、その時大したことはなかつたが、
女房や娘に頼まれた買物も出来ず、その時は仕方なし
に、そのままシヨンポリ、カウワイ島へ引返した。

「どうしたの、お父さん。何も買ってきてくれなんだの
？」

「うむ。金落してしもうた」

「そら、あかんな。でも落したもんは仕方ないわ。そん
なにシヨンポリせんとええがな。元氣出しなさい」

女房も娘も、別に疑おうとせず非難もしなかつたが、
当人にすれば、どうも口惜しくて仕方がない。

口惜しいと言うのは、だまされたのが口惜しいのでは
ない。欺されたなんて気がつくほど頭がまわらないので、
「どうして、あれが解らんなんだろ。あの時やつぱり、右
へ張ればよかつたんや」

と飽くまで、自分「の張り損なつた」ことが口惜しい
のである。

そこでまた二、三日たつと、女房の前は何か巧く言
いつくろつて、小使銭をポケットに、わざわざカモにさ
れるためにホノルルへ出かけて行つた。人が好い、とい
うのは仕方のないものである。

三

一度デンスケにひつかかつたのがもとで、すつかり病
みつきになつてしまつた後藤春吉、それから女房と娘の
眼を盗んで、ちよいちよいやつてくる。

「あれサカ（かも）やぜ。トコトンまで捲きあげろ」
と芸州倶楽部の若い者、後藤が深みへはまり込んでく
るように、たまには巧いところ儲けさせてやる。

儲ければ、根が律気な男だから女房と娘に土産物の一
つも買つて帰る。

「お父はん、よう気がきくな」

頼みもしない時に、エブロンだの、帽子だの、時には
ハンドバッグなど買つて来てくれるもんだから、女房は
喜んでゐる。これも、疑うということを知らない、良人
以上に人の好い女だから仕方がない。

取つたり、取られたり、この「たまには儲かる」とい
う奴が一番いけない。素人競馬にもつかつたりするの
もこれがあるからだ。後藤の場合は相手がインチキなん
だから、儲けさせるのも、取りあげるのも自由自在。
「おツさん、巧いところやりよるやないか。おツさんみた
いな巧い客にあつちや、こちとらあがつたりや」

なんぞと、顔いろを見い見いおどしやをかけられるから堪らない。

かんじんの商売ほつたらかして、これに夢中になつていううちに、何時の間にか殆んど全財産を注ぎこんでしまった。

「もうこの親父、これ以上シボろうにも、すつからかんだな。鼻血も出まい」

と見当をつけ、大きいところをゴツソリひつかけられたのが最後だった。

お得意から、仕事を引受けて前金として貰つた五〇〇ドル。

「これで今までの敗けを取消して不義理な借金もみんな返そう」

と、言わば運命を賭けた気持でさすがに後藤の顔つきは悲壮だったが、取つたり、取られたり、巧みに引きずり回されて、最後の十ドルまでまきあげられてしまった。

「おつさん、気の毒やつたなあ」

口さきだけのお世辞におくられてしよんぼりその場を立去つた後藤が、

「女房子供に申しわけない」

と思いつめた揚句、とうとうその晩、波止外から身を投げて、自殺をはかつたのである。気の小さい男が、其処まで思いつめたのは、まことに気の毒なわけだが幸い通りがかりの人があつて救いあげ、

付近の日本人病院にかつぎ込んで手当をしたので生命だけは取りとめた。

然し、生命を取りとめたことが果して幸いだつたかどうか分らない。と言うのは、この時に肉体と精神に受け

た衝撃で、後藤春吉、脳出血をおこし、「まあ、お父はん大変なことをして」と、報せを受けて女房と娘がカウワイ島から駆けつけ



▼前号までのあら筋▲ 話しは戦争前の昔にさかのぼり中沢五郎という青年がハワイに密航する。そして禁酒時代酒の密造をやつていた萩の家の富田という男のところへ紹介され、ここで働きながら学校へも通わせて貰う。ある日波止場の方へ散歩に出て、そこでデンスケ賭博をみる。そしてそのインチキを見破り、一人の老人を救つたため、生意気な野郎とデンスケ賭博の若者になぐられる。ところがこれが萩の家の若者と分り、デンスケ賭博の若者は後藤を恐れて、彼らの親分芸州クラブの山下には、あべこべに中沢に賭場を荒されなぐられたように報告する。これが萩の家の富田の耳に入り、中沢は度胸のある頼母しい男とみなおされてしまう。そして中沢は芸州クラブの賭博場へつれて行かれ、賭博をみてここで人世観が変り、一人前の賭博師になろうと決心する。そして芸州クラブの客分として賭博修業に入る。

た時は、ごうごうと雷のような大きなイビキ声を立てて、ただ昏々と眠つていた。

「絶対安静にしておけば、生命には別条ありまへん」と医者には慰めてくれたが、かんじんの本人がこの状態

では、

「いつたい何だつてこんなことしたんや」

女房にも娘にもサツパリ見当がつかない。

昏々と眠りつづけた後藤春吉、一週間目にやつと眼を開いたが、その時はあわれにも、

「あッ、あッ、あッ……」

と言うきり、口がきけなくなつていた。

四

「いつたいまあ、何ということになつたのやろ。神も仏もないのやろ」

と後藤の妻は、ぼうぜんとして涙も出なかつた。

良人は脳溢血で半身不随、満足に口もきけなくなつてしまつた。そればかりではない。何時の間にか家も地所も売り払われて既に他人の所有に歸していたし、銀行には一ドルの預金もなくなつてしまつていた。

病院の治療費、娘と二人の滞在費、少しばかり持つていた彼女の小使錢ぐらいでは、とても払いきれるものではない。

見るに見かねた病院長が、

「まあ病院の勘定などは、いつでもいいから」

とあつさり棒引きにしてくれ、飛びこんだ時、ボートを出して救けてくれた通行人の人や、その時一緒に病院まで運んでくれた近所の日本人たちが親切にも、

「まあこれも何かの前世の因縁やろ」

と金を出しあつてくれ、今更カウワイ島へも帰れない親子三人を八百屋の裏の空部屋へ入れて、一応住めるようにしてくれた。

「ほんとに、すみまへんなあ」

と後藤の妻は床へびたりとすわつて、頭をすりつけるようにして、その人たちの好意に感謝したが、

「こんなにして頂いても、何時この御恩を返せるやら、思うと、ほんとに死んでしまいたいくらいや」

と、かえつてそれを氣にやんだが、それから二週間目に突然、心臓マヒを起して、ぼつくり嘘のように簡単に

死んでしまった。

「まあまあ、災難が続く時は、仕様のないもんやなあ」
近所の人たちは、その時も、キング街の東本願寺別院で、ささやかながらお葬式もやつてくれた。

「なあに、同じ日本人やもの。他国におればお相互いや、遠い日本を離れて死ぬるのは、淋しいもんやからなあ」

と親身に涙流してくれた。

残された半身不随の父と、十七歳の娘。

「どこか働くとこないやろか」

と近所の人にたのんで、やつと口をみつけたのが「萩の家」のウエイトレス。

ギンがその娘だつたのである。

むろん中沢がハワイへ来る少し前の出来ごとだから、ギンにそんな経歴があることなど、中沢は知るわけもなかつたし、ただ何となく、

「無口な、淋しそうな娘だな」

と思つていただけである。

殆ど寝たきりの父親の、糞小便の始末から、家事一切、ギンはよくマメに働き、夜は「萩の家」へつとめて、どうやら父娘ふたりの暮しを立てていたが、

「それにしても父はん、何で海へ身を投げたんやろかしら」

と、その原因は全く見当がつかなかつた。

「やつぱり仕事は巧くゆかなんだので、借金で首がまわらんようになつたからやろ」

と簡単にそう思つていた。

が、そのうち日が経つにつれ、父親も少しずつ口がきけるようになった。口がきけると言つても、他人には何を言つてゐるやら分らなかつたが、始終一緒に暮らしているギンには、どうやら意味が少しは通じるようになったのである。

その時ギンは父親から、始めて、

「自殺」の原因を聞くことが出来た。

「わいが悪かつた。バクチをしたのが不可なかつたんや。ゆるしてくれ」

五

ギンはびつくりした、気の小さい律儀者の父が、バクチをやるなどということは、ちよつと考えられなかつたからである。

「バクチ？ バクチつて何や、父はん」

と何べんも聞きかえして、やつとそれが赤黒三枚のカードを使つてやるバクチだとわかつた。

場所は波止場の材木置国の陰でというのでギンは翌日行つてみた。

「あれやな」

人だかりがしていたので、のぞいてみると、成程父の言つたように、三枚のカードをあつちへやりこつちへやり、それに人々が金を張つては、取つたり取られたりしている。ひきつけられたようにギンは一時間近くも立つてみていたが、その時にはまだそのトリツクが解せず、

「不思議やなあ」

と感心してしまつた。

「ネエやん。えろ熱心やないか。一丁やつてみんかい」と傍の男がニヤニヤ笑いながらすすめた。

「金無かつたら貸してやろか。ネエやんならキス一つでOKや」

とそんなことをいわれ、はずかしかつたので、その日は逃げるようにして帰つてきた。

「父はん。あれ面白いバクチやな。父はん夢中になつたの、当り前や。ウチもやつてみたくなつたくらいや」

「いかん、いかん。あれは、地獄のバクチや。あれには、不思議な魔がついてる」

父はそんなような意味のことをいつたようだつた。

翌日ギンは、もう一度出かけて行つた。

まだトリツクに気がつかない。

「まるで神わざやなあ」

トリツクには手の込んだものがあつた。続けざまにお客があまり敗けると、サクラの一人が怒つたような顔を

「ええい馬鹿にしとる？」

などと呼んで、めくつた黒カードをバツと遠くへ投げつける。

「お客さん。乱暴したら、あかんやないか」

などと言つて、胴元の男が、その飛ばしたカードを拾いに行く。

その間にサクラの一人が、赤のカードの端をちよつと折りまげて目じるしをつける。お客はみんなそれを見てゐるから、今度は裏返しにしたつて誰にも赤のカードは分る筈だ。

黒カードを拾つて来た男は何も気付かない顔をして、

「さあ、もう一丁行こう。ちよいちよいのちよいと、さあ張つた、張つた」

と三枚をまた裏返しにならべる。

カードには、ちやんと目じるしがあるから、今度こそ大丈夫、とサクラを始め、お客はみんなつられて、端の折りまげてあるカードに張る。

「好しあけるで」

ひよいと表を返すと、何としたことだろう、目じるしのカードは黒である。

「まつたく不思議やなあ」

ギンは息をのんで感心してしまつた。

六

ギンは父親ほど、愚かではなかつた。間もなくデンスケ賭博のインチキに気がついた。

「父はん、あれはバクチやない。あれは手品や。あんなもの何ぼやつたつて、お客が勝てること、絶対あらへん。父はんは、つまりインチキに引掛つたんや」

そして、自分が自分の目で見たカードのトリツクを父親に説明してきかせた。

「そんなことはない。勝つこともある」

と父は頑固に主張したが、ギンが実際にカードを使つて、ゆつくりやつて見せたので、ようやく不精ぶしように納得した。

「そうかなあ。ひどいこととして、金を巻きあげるもんやなあ」

「欺されたのは、父はんがお人好しのくせに、怒が深いからや。巧いことして金もうけようと思うから不可んや」

「ひどい奴らや。わいは取られた金、いつか返して貰わなならん」

「取られたものは、あきらめることや。誰が返してくれるものかいな。あれは芸州クラブいうて、賭博師（ばくちうち）の大親分とこの若い衆たちや。父はんの相手に出来るようなもんやない」

「そんなが親分がわいみたいなあわれな者から、そないムゴいことして金取るということがあるもんか。ムゴい人やな」

「人を恨むことはない。父はんが悪いんや。あきらめることや」

「あきらめられん。せつかく、いつしよけんめい働いてためた金を、そんなことで取られて、こんなに乞食みたいな身になりくさつて女房にまで死なれて、それであきらめられるかいな」

「ほな、どうするんや」

「どもこもない。わいは、いつペンかけあうて、あの取られた金をなんぼかでも返して貰わな、死ぬにも死にきれん」

「からだもきかんくせに、阿呆言うもんやないわ、父はん。何ごともあきらめて、仏さまに後生願わな、極楽行けんからな。金のことなど忘れないけん。金欲しい、金欲しい、言うて、地獄へ落ちても好いわ。」

「地獄へ落ちても好いわ。わい、おエンマさまに言うたる。あきらめるもんかいな。こんなあわれな者から、そんな大親分が、ムゴい金取りあげよつて」

動けないからだをぶるぶるふるわせながら、涙と鼻みずで顔じゅうをべとべとにして、怒つたり、歎いたりする父親を見ると、ギンは浅間しくもあり、あわれでもあり、「ええわ、ええわ、そな昂奮しては、からだにさわるな」子供でもあやすように、なくさめてやるより仕方がな

かつた。

ギンは萩の家へ通う途中、それから時々材木置場の陰へ行つてみた。

モロカイ島やラナイ島からやつてくるお上りさんたちが、父親と同じように、インチキに引つかかつて巻きあげられているのを見ると、傍へ行つて教えてやりたい気もするが、それも出来なかつた。

「可哀そうに、あの人たちのなかには、いまに父はんみたいになるひともあるかも知れんなあ」

そしてある日、自分と同じ萩の家にいるスクール・ボーイの中沢が、カモにされた爺さんを助けようとして大騒ぎをひき起したのを見たのである。

脳溢血の半身不随は、養生さえ好ければ、少しづつ回復してくるものだ。

ギンの父親も、二カ月、三カ月とたつうちには、杖さえつけば、部屋の中ぐらひは歩けるようになった。

「父はん、もう少しの辛棒や。今に散歩が出来るようになるわ」

立つて便所までは行けるんだが、汚い話だが紙で尻を拭くことが出来ない。ギンの世話にならなければならぬ。

「ギン、すまんなあ。ほんにもう少しや。もう少し我慢して、父はんの面倒見てくれや。今にきつと恩返しするでなあ」

「親が子に恩返しすることないわ。親の面倒見るのは子の義務やもの」

「すまん。みんな、わしが阿呆やつたからや。今に、きつと恩返しする」

「何でも好いから、早よう好くなつてや。元気になつてくれさえしたら、何もしてくれえでも結構。うち嬉しいわ」

寝たきりではなくなつたから、ベットの布団も陽に干せるし掃除も行き届く。発病当時にくらべればずつと部屋も清潔になつた。

「おギンさんは、ほんとにええ娘やなあ。おつさんは幸せ者や」

と家主の八百屋のおかみさんも感心するくらい、ギンは父親思いでよく働いた。

「早よう好え婿はん見つけて、嫁に行くことやな。お料理屋の女中奉公など、早よう廃めな。好え婿はんつかまらんて」

などとも言われたが、

「お父はんの死に水とるまでは、ウチ結婚せんわ。ウチが婿はん持つたら、お父はんの世話が出来なくなるものな。お料理屋の女中いいうけど、まあこれが一番お金になるもの。ウチ学問無いから、タイビストも出来んし、仕方ないやないか」

とギンは笑つていた。

「すまん。こんな阿呆父ちゃんのために、苦勞ばつかりさせるなあ」

父親は水つばなをすすりあげながら、

「でもな、わしかて男や。少しは考えとることもある」

と、しきりに何やら首を振つていた。そんな父親の言葉をかくべつギンは気にも止めず、かるく聞きながしていたんだが、それから三日たつて、ギンがいつものように晩に食べる父親の食事の支度をすませ、

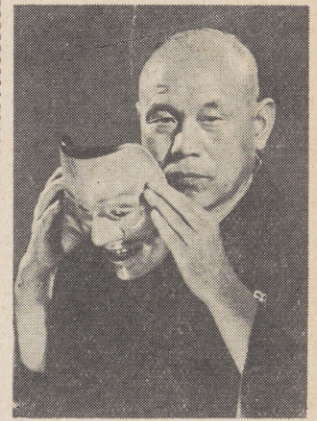
「行つてきます。おとなしく待つてな。また何か美味いもの、おみやげにお店で貰つてきてあげるから」

と言ひおいて、萩の家へ出かけて行つたあとのこと。起きあがつた後藤春吉、娘の姿の見えなくなるのを見

さだめてから、杖をついてそつと部屋を出た。庭へ出て、裏口から外へ出る。陽は西にまわつていたが、まだかゝつと明るく照りついている。

何日ぶり、何カ月ぶりの外出だろう。ちよつとまぶしいように目を細めていたが、後藤は何か決心したように、かたぐ口をむすんで、ゆつくりゆつくり、波止場の方へ歩いて行つた。

何しろ半身不随だから、例の中風特有の少しからだをぶるぶるふるわせる、あの歩き方であり格好の好いものではなかつたが。波止場へくると、こんどは材木置場のほうへ曲つてゆく。



アメリカの
流 生 宝
佐 野 巖

北米でも日系人が割合に多く住んでいる西海岸（加州）側の都市には色々な日本趣味が迎えられて、いる中にもウタイに興味を寄せている人も可也沢山に有ります。その好む所としては能楽主流の内、観世・宝生・喜多の三流がほぼ伯仲の同好数を持つていて、互に相援け合つてゐる事は美しい現象でした。

しかし、従前其中でもわが宝生流は人数においても力量においても末弟の立場のようでした。他の兄たる二流ではすでに中央（日本東京）から職分（専門家）を招いて手直しを受けていました。が、宝生流では二十五年ばかり以前に鉄道現職から退いた素人の上手を師範として招いたに止まつてゐる有様でしたが、昨年遂に家元より職分の派遣を請う機運にまで達しられ、選ばれて私が五月から十一月までの七ヶ月間その招聘に応ずる

事になりました。

と云うのは、今迄の他流では若手（独身）職分の出張でしたが、一昨年イタリに能楽紹介の一行中から観世の喜之氏と喜多の実氏とが帰途アメリカ廻りで羅府に立寄られて一週間の講習を試みられた事は誠に効果をもたせられました。が、宝生流同好としては一行中に流儀職分の加わつていなかった事に肩身狭い思いを深くされていられたらしいので、勿論名実共に前記両氏に伍すべくありませんが、年令において稍上廻つてゐる事を自負して、おこがましくも私が出かけたなら在米同好の今迄のウツブン晴らしにも成ろうかとこの長期出張を引受けた次第でもありました。

左に今回稽古申した同好の芳名を採録致しましょう。（敬称省略、ABC順）
石田順造・石田幸代・橋爪志尾・

橋本重郎・原幸一・原昌純・畑後三信・林原房代・川名安則・貴志芳松・黒住一井・村上時枝・村山兼子・村山定輝・中沢富貴・鳴海米子・西金二・西川千濤・大串咲・岡本恒代・佐々重友・佐藤平作・新宮浪子・新宮周蔵・白川咲・高橋慈仁・高橋成慈・竹田房子・竹田佐太郎・田中哲二・戸島稲子・戸島勇夫・辻川正・堤内治重・堤内玉子・牛島栄子・牛島菊枝・和田小二郎・和田新之丞・和田ツチエ・和田梅子・吉田末彦の諸氏（ロサンゼルス）

石井なか・磯川護一・磯川清子・神山浦三郎・国府田千代乃・野村博造・野村清子・関舎栄子・諏田秋子・諏田善次郎・平百子・坪田寿郎諸氏（フレスノ）

足立和歌子・赤木きん子・有田次郎・加古得哉・河端延恵・小池浜子・古賀宅右衛門・森田卓立・富田勝重・和佐りん子の諸氏（バークレー）

青木ヨシ・浜石タネ・一本杉隆一・岩永政人・金山政英・河野磯松・菊池金作・木原隆吉・古畑久志・水田フミエ・中村一郎・小川千江子・佐藤太一・笹井太馬喜・相賀安太郎・相賀夫人・住田房緒・住田政武・鈴木敏・田頭巴・田頭嘉男・辻美津雄・山川藤子・山川喜俊・山中富人の諸氏（ホノルル）

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極東旅行社

田 辺 英 二

365 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA. 6-5284.

写真のことならなんでも奉仕致します

各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

羅府北サンビードロ街一一四
電話 V A 三九六八

宮武東洋写真館

318. E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.

TOYO Miyatake

在米銀行・商社評判記

加州東京銀行

戦後、在米日系人社会も非常な変り方であるが、経済面においてもつとも大きく変つたのが金融機関という事が出来る。

戦前の正金、住友銀行の支店という形はなくなつて、両行共加州現地邦人組織となり、加州東京銀行、加州住友銀行となつて、東京銀行は桑港に本店をおき、ロスアンゼルス、ガーデ等に支店を持ち、住友銀行はロスアンゼルスに本店をおき、桑港、サクラメントに支店をおいてそれぞれ非常な発展をしつつあるが、両行共資本の半分を在米日系人が持ち、経営は両行の本店より適任者が出身して當っている。

戦前の両行の性格は、主として為替銀行で、この点一部在米同胞の搾取機関の如くいわれたものであるが、今日では貿易方面の金融以外に、現地の諸事業にも融資して、日系人社会の

発展に貢献し、在留邦人にも喜ばれているようだ。これで始めて在米日系人も自分の銀行を持つたということができる。

そこで加州東京銀行の陣営は、

桑港本店

頭取 柴田 辰一
次 長 池田 漢
次 長 下平勝太郎
支店長代理

河野日出雄
西端 二郎
枝川 信夫
ロスアンゼルス支店

支店長 安井 越夫
次 長 小峯 登
支店長代理

新納 徳男
萩原 四郎
箕浦 清臣
ガーデナ支店

支店長 梅川 清
以上の諸氏が現地雇の二世の行員と共に活躍している。

第一銀行

第一銀行では兼ねてニユ

ヨークに支店開設の意向であつたが、今回その準備委員長に、取締役外国部長奥田武甲氏が就任した。尚開設準備委員に（外国部付調査役）村本周三氏、（外国部次長）横田正氏、（外国部調査役）船橋章氏、（外国部調査役）富田朝二氏の諸氏が当ることになった。

山一証券

山一証券紐育支店は開設以来米人の日本株式投資の有利な点が広く理解されて来て好成绩を挙げているが、現在現地で活躍している人は、所長に新井米男氏、所長代理に築野一男氏、横田良男氏、それに現地産の二世という陣営である。

米国丸善石油

戦後非常な発展を示しつつある丸善石油株式会社では、戦後ロスアンゼルスに現地邦人組織を設け、米国丸善石油株式会社となり、発展しているが、主腦者は本社の人事と同じく、社長和田完氏、副社長松本茂氏、常務取締役川村正人氏で米國責任者は妻鹿嘉兵氏、財務部長和田太計司氏が當っている。

懇切・丁寧・確実!!

日本観光は

都旅行社

社長 石川 武義

★航空機・船舶切符発売★

★渡航手続に関するお世話★

東京本社：港区琴平町二番地
電話 (50) 3411-5 (50) 3287-9
支配人 渡辺敬一郎

羅府支社：105 Weller st.
Los Angeles 12. Calif.
TeL. MU-8134・8135.
Mgr. George Y. Ishikawa

ミヤコ・トラベル・サービス

NIKKO KASAI
SECURITY COMPANY

本店 2165 Calif. St. S. F. Calif.
支店 258 E. 1st St. L. A. Calif.

日米・公債・株式

四十年の経験

日系人間に信用ある最古の店

日興笠井証券

株式会社

日本より五名の専門家が来て

御便宜を計つて居ります

投資案内書を贈呈します



塚本翁百寿祝賀会

在米日系人の最年長者として又過去七十年間米国に在住して日系人の権利擁護に率先して挺身した桑港の塚本松之助翁が今年一月四日満百才を迎えて尚非常に元気であり百寿を祝賀する日系人社会各団体の祝賀晩餐会は三月九日桑港仏教会ホールに於て盛大に開催された、出席者百七十名に達し野中正一氏の司会で挨拶があり、晩餐を共にデザート・コースに入つて主賓来賓を紹介す。アイゼンハワー大統領のメツセージ、加州議会の祝賀決議文、桑港市長クリストファー氏のメツセージを星山フレッド氏が代読、二世を代表して東ヶ崎進氏、谷駐米大使のメツセージを沢登善領事が代読、西山総領事、一世代表等井健治、宗教団体代表重藤円亮総長が夫々祝辞を述べ、喜安都定タクターが記念品を贈呈した。塚本翁は立つて『私は挨拶を述べるかわりに例え三十分、或は一時間かかっても皆様の席を順に廻つて握手したい』と申出があり、一同感激し『我々の方から長寿にあやかる為め出向いてお祝いを申し上げます』と出席者が全部握手して盛会裡に散会した。(写真上は塚本翁妻夫、左頁上向つて左から西山桑港総領事、野中正一氏、塚本翁夫妻、重藤円亮師下は当日の参会者)

北米毎日新聞社島岡カメラマン撮影

船舶製造・修
船艦艇
用機械原動機



鉄道車輛・自動車
航空機・鉄構品

新三菱重工業株式会社

社長 藤井 深造

千代田区丸ノ内三菱仲九号別館



話題



センターは一億八千万円をかけた豪華な威容で堂々と完成し、四月十日開館した。開館式当日は常任顧問安井誠一郎氏を初めアメリカ関係者多数が列席して盛会であった。

▲株式会社錦郷クラブの機関紙『錦郷クラブ』は山下草園氏編集で発行されているが海外同胞関係記事も掲載され好評で伸びている。

▲詩吟の荒国誠氏は昨年七月渡米しシヤトル方面で活躍中であつたが三月から東京でコロラド州デンバーで滞在中である。詩吟流行の折柄フアンの人氣的となつてゐる。

▲寺田竹雄画伯も目下デンバー滞在中で、東部から歐洲經由六月帰国の予定。

▲東京北加クラブでは桑港日米新聞社主催の訪日観光団を迎えて歓迎会を開いた

▲ラテンアメリカ中央協会から小笠原省三氏編述の『二世問題をどうすればよいか』のパンフレットが発刊された。和田規矩男、海本徹雄、加藤義明、矢口麗蔵、坂本竜起、小沢武雄、古田純三、武田照、長尾武雄の諸氏が執筆している。

▲太平洋貿易が代理しているキツコーマン醬油は九万弗の宣伝費をかけてテレビ劇オーヘンリー・ブレイ・ハウスと名づけて四月十五日から向う六週間羅府のKHJ放送局と契約を結んだ。日本商品が米國ラジオのスポンサーになつたのはこれが初めてである。

東京国際見本市で

工作機械展示

谷津利一郎氏活躍

躍して来たが、昨年これをレイボルト機工株式会社に改め、代表取締役として、東京駅前八重洲通りの東京建物ビル六階に社員六十名、大阪、名古屋にも支店をおき益々盛大になつてきてゐるが、殊に最近造船ブーム、各種工業界の盛況により、同社の取扱う優秀なる工作機械は益々需用を増して来ているので、今年の東京国際見本市には十六コマをとり、各種工作機械をすえつけ、毎日これを試運転して見せることになつてゐる。見本市の入場料は百五十円であるが、谷津氏の会社では一括買つてあるので、特に米國関係者の入場希望者には、(東京中央区八重洲三ノ七、東京建物ビル、レイボルト機工株式会社、谷津利一郎氏宛)に申込み平日でも入れる特別入場券を無料で進呈する由である。電話は千代田(27)五二一〇、五三六一―二番。

元ロスアンゼルスに在住し、羅府日米にも記者として活動したことのある谷津利一郎氏は、戦後独逸製優秀工作機械の日本販売元として歴史の古い会社を引受け、機工貿易株式会社を設立、社長として活躍中である。

コロラド州で仰ぐ 国旗日の丸



敗戦この方日本では、国旗に対する観念がまるつきり変つてしまつた。日の丸国旗のあるところに戦争が

あり、いまわしい戦争の想出は直に日の丸国旗につながる。これは平和を愛する国民として無理もないところ

ろがあつた。併し既に戦後十一年、平和文化国家として独立した日本になつた今日、国旗に対する観念も、

いまや認識を新たにすべきだと思ふ。日の丸は太陽の表徴である。日本は今後太陽の如く、平和文化の光りの根源でありたいではないか。こんないい国旗は世界にない。粗末にするには余りにも勿体ない。その意味で今後祝日には、家々の空を日の丸でうめたい。

こういう意味で、今日、日の丸国旗をもつとも愛しているのは海外在留邦人であらう。

写真は米国コロラド州々立大学の年中行事である『オール・ネーション・ウィーキ』に当り日の丸国旗が十八年振りで、連合各国々旗と共に校庭に併立された。戦後公衆の場所、日の丸国旗をみるのは初めてで、実に感慨無量であつたと、同地在留日系人を痛く喜ばせた。写真はコロラド州ボルダー市在住の城戸昌弼氏より、その感慨と共に送られたものである。

(写真は城戸氏)

話題

▲熱海ヘルセンター

米国関係者によつてかねて計劃されていた在米同胞のいの家、熱海ヘルセンターは熱海景勝の地小嵐のアメリカ村建設地に一億七千万円の工費で堂々たる威容を以て開場された。

四月十一日一般に開場以來、訪日観光団の客を加えて一般各界からの客で満員の盛況だが従来の熱海調を打破して新鮮なアメリカ的の設備と趣味豊かな大演芸場やスナックバー、大食堂等々で、興をそそるほか、センター自慢の大ロー

マ風呂はその湯量と大きさで熱海随一を誇つている。アメリカから故国を訪れる人達にとつては絶対に見所となつた。熱海駅からバスが出てゐる。

代表はアメリカ帰りの中島宗一、浜田首四郎両氏で山下草園氏編集の機関誌『錦郷クラブ』で毎月ニュースが発表されている。

▲シカゴ日系人観光団

シカゴからの訪日観光団が訪日中だが団長の中根猷二氏はシカゴ在留日系人社会の中心となつてゐる人で一行は二十五名。

▲短期農業労働者に反対

日本から渡米の短期農業

労働者に対し羅府の労組機関紙『ロスアンゼルス・シテイズン』は米人農業労働者にとつて日本からの短期農業労働者は大きな脅威であると反対している。米人農業労働者は従来メキシコ労働者の年間五十万の移入で苦境にあるところだといふのである。

▲クラナダ放送

コロラド州デンバー在留のフランク鳥沢氏は本人経営のクラナダ魚店の放送として毎週日曜日正午から三十分、日本の歌謡曲を中心に娯楽放送を電波にのせてゐる。こうしたかくれた文化的貢献者は大いに認めてやらねばなるまい。



三菱鉱業株式会社

社長 伊藤 保次郎

東京都千代田区丸ノ内一丁目四番地

電話 千代田(27)

三四四一
三四四二
三四四三
三四四四
三四四五
三四四六
三四四七
三四四八
三四四九
三四五〇
三四五一
三四五二
三四五三
三四五四
三四五五
三四五六
三四五七
三四五八
三四五九
三四六〇
三四六一
三四六二
三四六三
三四六四
三四六五
三四六六
三四六七
三四六八
三四六九
三四七〇
三四七一
三四七二
三四七三
三四七四
三四七五
三四七六
三四七七
三四七八
三四七九
三四八〇
三四八一
三四八二
三四八三
三四八四
三四八五
三四八六
三四八七
三四八八
三四八九
三四九〇
三四九一
三四九二
三四九三
三四九四
三四九五
三四九六
三四九七
三四九八
三四九九
三五〇〇

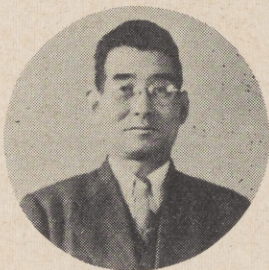
中堅産業人として活躍する

谷津利一郎氏

南加州大学を卒業して戦前日本に帰り、戦後独逸の最大工作機械の日本代理店レイボルト機工株式会社の代表取締役として最近では造船ブーム、工業界の活況の浪にのつて非常な成功を収めている谷津利一郎氏の人物評が、日刊工業新聞に掲載されているので紹介してみよう。こうしてアメリカ関係者の成功を聞くのは喜ばしいことである。

米国仕込みの
変り種

工作機械の輸入商社をはじめたのは終戦後のことながら、最近ではめきめきと頭角を現わしてきた。これは谷津氏の先見の明と、そのらつ腕によるものだが、玄人を相手にして少しもひけをとらないと業界でも定評を得ている。南カリホルニア大学の経済学部を卒業、記者生活などの経歴を持つ工作機商社のなかの変り種



だが、戦後はしばらく駐留軍の経済関係顧問をやつた。レイボルト機工の前身、機工貿易をはじめたのが、昭和廿五年。当時は全つたくの素人だつたので、人にはいえない苦労が多かつたという。しかしドイツ・ラボマ社のラジアルボール盤

を皮切りとして、その頃のシース社、フアウター社、ビレッツター社など一流メーカーの代理権を獲得、工作機械輸入商社としての特色をもつとともに、一方では島本鉄工の自動車や、杉本鉄工のコンターマシンを取扱つて経営のバランスをとることにつとめた。このあたりが業界で商売人として

センスを充分に持ち合わせているといわれるので、アメリカ仕込の達者な語学も大きくプラスしていると

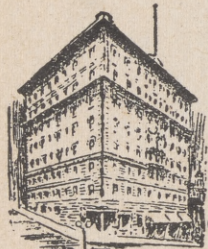
いわれる。十年間のアフター・サービスをと覚えて、目下セールス・エンジニアの育成に懸命だが、趣味は囲碁をよくし、最近日本棋院瀬越八段より初段を貰つたほどの腕前、また釣では千葉市川の釣友会の東方大関をつとめている。

(写真は谷津氏)

パーラー

▲日本も戦後なにかと国際色が多く、園遊会、カクテルパーティー等々があるが大抵の場合、演出が貧相でおぼろかしいものが多い。テンプルの御馳走もさることながらもうすこしあかぬけた演出がほしいものだ。へたなレセプションなどやらぬがましだ。

▲テキサス会とシカゴ会が生れそうで、なかなか生れぬのはどうしたことか。どなたか率先して旗挙げをしてもらいたいものだ。

HOTEL
VICTORIA

BUSH AT STOCKTON
SAN FRANCISCO 8, CALIF.
Phone: EXbrook 2-2540

サンフランシスコに
御出での節は
サンフランシスコの下町商業区域の中心地にあり、あらゆる点で便利で設備完備の豪華なビクトリヤ・ホテルに御越し下さい。

ビクトリヤ・ホテル
保坂光雄

桑港ブッシュ街でスタクトン街角
電話 EX二一二五四〇

SINGER

SEWING MACHINE VACUUM CLEANER

SALES-SERVICE

1011 Market St., San Francisco
Office Phone: MArket 1-3320 Home Phone: SKyline 2-4600

人日
部系

太田一郎

シンガー裁縫ミシン

・最新式の裁縫ミシン各種
・貸裁縫ミシン並修理一切
シンガー・ソーイング・ミシン会社

▲月掛払

▲交換は好条件

桑港マーケット街一〇二一
電話 マーケット一三三二〇
住宅 スカイライン二四六〇〇

国際常識はずれた悪口

東京 木下乙市

★左の一文は世界友の会常務理事、木下乙市氏★

★が、東京毎日新聞に寄せて意見であるが、日米関★
★係の一面の宿題として再録する。 (編集者) ★

◇マツカーサ米国大使が羽田空港にいた時、一部学生諸君が『ヤンキー・ゴー・ホーム』とさげびつつ右翼団体のビラと入りまじって珍妙な歓迎風景だつたと新聞に出ていました。学生諸君のこのヤリ方は面白くありません。『原爆基地反対』も『沖繩を永久占領するな』もともに全国民の賛成するところですから、諸君はこれをどれだけ強く主張してくれても結構です。しかし話合いで解決すべき国際間の問題に対し、いきなり『国に帰れ』というのは討論にのぞんで正々堂々と議論する前に相手に悪口を浴びせかけると同様です。着任した大使に向つて『帰れ』とははなはだ無礼ではありませんか。

◇日本の将来をせおつて立つ新日本の学生諸君には、我々もつと礼儀を重んずるスポーツマン・シツプに徹した堂々たる青年を期待しているのです。社会のためにいと信ずる意見を勇敢に発表する諸君の態度は見上げたものだが、国際常識はずれた悪口は相手を反省させる以上に悪感情をおこし、もつとも傷つくものは日本自身だと思ふのです。国際感情は微妙に反響するものです。どうぞ対外言動はあくまで慎重に、寛大な精神と相手の人格を尊重する態度で、力強く平和運動を続けていた

富本氏の仏心

今年もまた四月八日、東京中野の猿寺(松源寺)で日米関係物故者の追悼法要が営まれた。

終戦後毎年例年のようにこの法要は営まれ、数えて今年は第十二回目に当る。

毎年ごとに数を加えてゆく物

故者の名に回顧も深い、それよりも年毎に熱心にこの催しを忘れない施主の富本岩雄(米山墨村)氏の仏心が美しい。

第一回にこの法要が営まれたのは終戦直後で、まだ硝煙の香も残っている頃であつたが、当時は丸の内三菱ビル街の富本岩雄氏主宰の国際平和産業会で開催されたものでつた。

近代建築の丸の内のビルディング東九号館の二階で、線香をたき、坊さんの読経の声がひびきわたる光景は異様で、人目をひいたものでつた。

その後会場は、中野の松源寺とかわり、斎藤法丈の読経で会向したものが、この松源寺(別名さる寺)の静かな環境は法要にふさわしく、この法要に集まる米関係者の親しい顔ぶれで、心からなやかな気分になることが常である。

今年もまた相変らず善男善女の会向で賑わつたが豪傑和尚の

この忙しい東京人の生活ではなかなか困難だが、富本氏に関する限りあらゆる仕事を放てきしてもやりとげるところ、まさに在米同胞関係者中の名物男といえよう。

藤岡紫朗氏叙勲のことについてもその活動は並々ならぬものがあつた。何時までも熱血を失はぬ人である。

エバグリーン石碑社

檜山保基
檜山ジョン

2935 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: AN-1729. VA-1721.

祖父以来三代にわたる

豊富な経験を以てより
よき奉仕をいたします

福井葬儀社

福井 齊

707 Turner St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA-65825.



報

道

欄

藤岡夫妻及び
観光団歓迎会

都旅行社主催の団長藤岡
紫朗氏夫妻、副団長大寺望
氏の春の日本観光団は去る
三月二十六日ノースウエス
ト機で羽田に着いた。出迎
えは笹森順造氏夫妻初め、
鷺谷精一、富本岩雄、武藤
省吾、菊地四郎、村山有、
小松良基、広田岩雄、広畑
吉五郎、安曇穂明その他藤
岡等、その他の諸氏の親戚
友人及び羅府関係の人々で
大変な賑いであつた。同機
では同じく静岡県人の観光
団も来日し、桜の研究では
権威とされている南加の植
松三代作氏も来日した。

東京の羅府クラブでは一
行の歓迎会を三月二十七日
夕方五時より大手町永楽クラ
ブで開催したが、当日は藤
岡氏の歓迎会というので近
来稀れにみる多数の出席で
非常に盛大な歓迎会であつ
た。武藤省吾氏司会し、羅
府クラブ理事長遠藤学人氏

の挨拶に初まり、植原悦二
郎、星島二郎、笹森順造、
徳川夢声、水沢孝策、笠井
重治の諸氏の歓迎の辞、藤
岡氏の挨拶、大寺副団長の
団員紹介などあり、二式は
小沢武雄氏司会し、例によ
つて隠芸統出で南加人らし
い賑やかな会で八時半解散
した。

当日の出席者は、
観光団一行氏名

団長 藤岡 紫朗
副団長 大寺 望
藤岡 チヨ、加古 亮二
岡崎 静子、川本 栄八
小坂 秋子、大飼 高明
大飼 秋子、鈴木 惣作
植松三代作、植松 クニ
三野 富次、西条 みさ
出席者名
安倍 俊吾、安倍夫人
東 善作、芦刈 未喜
安曇 穂明、馬場 祥江
遠藤 学人、遠藤康之助
深沢 正策、古屋 博
福田 卯吉、五明忠一郎
細野 軍治、秀吉 魁
星島 二郎、広田 岩雄

ご贈答にも大好評！ お子さまの
一人一人に



愛児預金

普通預金・定期預金・富士積立
お子さまの成長を楽しく記録
できる愛児手帳と美しい通帳
がセットになつております。

皆様の
富士銀行

長谷川咲子、長谷川直美
蓮池 進、広畑恒五郎
服部 光宏、池田 順教
乾 精末、飯田 薫
乾 貴万留、乾 夫人
井上 太志、石川 武義
木下 乙市、菊地 四郎
笠井 重治、小松 良基
菊地 武利、木畑 辰夫
水沢 孝策、武藤 省吾
三木 武夫、持丸 正之
宮島 立躬、榎井 一建
村山 有、鳴海 重和
中島 太郎、中山喜代三
中川 守一、西方 長平
中村 四郎、中村夫人
野沢 宗一、信藤 寛
長松 寛



小沢 武雄、力丸 又治
力丸夫人、鈴木治三郎
笹森 順造、佐藤 敏人
鷺谷 精一、四至本八郎
佐渡 高一、坂本 正雄
斎藤 陸奥、鳴原 伊直
徳川 夢声、富本 岩雄
高橋 松太、高橋 夫人
頼母木真六、田村五音子
田口 正久、多賀 実郎
手代木禎二、滝口 喜造
津田 亨、田原 春次
武田左文司、徳永 文六
植原悦二郎、山内 恵延
谷津利一郎、谷津夫人
山本 いね、吉橋 東魁

BENKYO DO CO.

かしわ餅が
出来て居ります
男の節句をかしわ餅で
祝いましょう
勉 強 堂 製菓 会社

1604 Geary St. S. F. Calif.
Phone: WEst 1-9594

山田 大治、八木沼宗晴
山本 辰夫、山田 喜輔
以上の諸氏(A B C 順)

笹森順造氏主催
藤岡氏夫妻及び
大寺望歓迎会

参議院議員笹森順造氏夫
妻は、年来の親友藤岡紫朗
氏夫妻が二十一年振り又来
日したので、去る三月二十
八日正午、参議院会館で藤
岡氏夫妻及び観光団副団長
大寺望氏外団員一行を招待
し盛大な歓迎会を開催し
た。

出席者は右記の来賓及主
催者初め、野村吉三郎、松
田竹千代、松本滝蔵、三木
武夫、星島二郎、榎山代議
々)

(写真は参議院会館に於け
る笹森順造氏主催、藤岡紫
朗氏夫妻、歓迎会出席の人
々)

士、戸叶さと子婦人代議
士、中島太郎、佐藤敏人。
布利秋、鷺谷精一、富本岩
雄、四至本八郎、村山有、
露木海蔵、石川武義、安曇
穂明(順序不変)その他の
諸氏で、野村、松田両氏の
烈々たる真情溢れる歓迎の
辞、榎山、星島、中島、
三木、戸叶、松本等の諸議
員の歓迎の辞あり、藤岡氏
の真心からの挨拶が述べら
れ、非常な有意義な歓迎会
であつた。

北米尚道会詩吟観光団
日米交歓吟詠大会

去る四月二日空路来日した北米尚道会詩吟観光団一行の歓迎詩吟大会が、四月五日正午より四時半まで、日比谷公会堂で行われたが、主催は日米吟詠連盟で、東京都、日本国風流詩吟会、錦心流琵琶一水会本部、国際文化協会、日本通運東京航空支店観光課、それに東京羅府会などの後援によるもので非常な盛会を極めた。

大会の司会は佐野国風氏で、日米吟詠連盟総裁下条康麿氏、日本国風流詩吟家雨宮国風氏、北米尚道会々長杉田国峯氏等の挨拶、岸信介、灘尾弘吉、安井誠一郎、岡崎英城、その他の諸氏の祝辞があり、吟詠にうつたが、北米からも、シアトル国風会の安部シズ氏を初め、長縄国憲、北米尚道会、五島つね、重石ジミー、姫京風、中野令風、中野寿風、野崎国芳、津野国悠、古川国裕、宮原国佳、武井国寛、酒井国公、杉田国鳳、その他十数名が参加し、日本側は東京、横浜より数十名が参加して、詩吟を通して日米親善風景

が展開された。

ロスアン

ゼルス会

理事会・歓迎会

東京のロスアンゼルス会では四月二十七日、改選された新理事の理事会を銀座「らん月」で開催した。当日は理事会後、笹島英樹、橋本ヘンリー、浜野保雄、浜野亀次郎、矢野和雄、石田順造、杉田国峯、早川雪洲氏等の歓迎と、小松良基、鳴海重和、安曇穂明氏等の歓送会に併せて先頃、紺綬褒章を授与された小松良基氏の祝賀会で盛会だった。

▲村岡秀雄氏渡米

玉塚証券外国部長の村岡秀雄氏はアメリカにおける証券市場視察及びアメリカの日本人投資奨励のため四月初旬の渡米。

▲関口啓太郎氏帰米

玉塚証券の専務取締役関口啓太郎氏は、アメリカにおける証券取引所並に主要事業会社の視察のため来る五月上旬渡米の予定。

▲鳴海米生氏

羅府商会監査役鳴海米生氏は、沖繩における取引販路拡張のため去る三月中旬ノース・ウエスト機にて沖縄へ出張。約二週間滞在後帰日した。

▲佐藤俊之氏渡米

広島県立若草園々長佐藤俊之氏はアメリカに於ける肢体不自由施設視察のため四月中旬、約六ヶ月の予定で渡米する。佐藤氏はロスアンゼルス元老ドクター市岡俊雄氏の奥弟である。

▲篠田イツ女中渡米

東京大田区馬込西の篠田イツ女史は、ロスアンゼルスのパシフィック・ステート・ユニバシティの工科を優等で卒業する令息房信君の卒業式典参列の為め渡米。

▲鳴海重和氏渡米

羅府商会社長鳴海重和氏はアメリカにおける取引先きと打合せのため五月上旬長男英機君同伴渡米、十月まで各地を旅行する。

▲新仏幸男君留学

ロスアンゼルス第六街の新仏悟氏の甥にあたる新仏幸男君は、ロスアンゼルス・

ハイスクールに入学のため去る三月渡米した。

▲上村節嘉氏

ロスアンゼルのマレンゴ街在住の上村節嘉氏は過日米大使館で鹿児島県揖保郡の橋本節子さんと結婚、三月下旬夫人同伴帰米した。

▲長谷川哲郎氏

ロスアンゼルスマレンゴ街の長谷川哲郎氏は過日米大使館で、東京大田区下丸子九四の上斗米美沙子さんと結婚、三月中旬夫人同伴帰米した。

▲竹本ミツギ氏

加州ノース・ハリウッド・

アーシタ街の竹本ミツギ氏は過日広島県山県郡有田の荒井美沙子さんと結婚、三月上旬夫人同伴帰米した。

▲平野文二郎氏転居

元正金銀行桑港支店副長

だつた平野文二郎氏は、今東京銀行の傍系の会社の重役であるが、今回鎌倉市より左記へ転居した。東京都豊島区千早町一ノ二十八、電話落合95)六四四〇番。

▲松田竹千代氏令嬢結婚

衆議院議員松田竹千代氏令嬢妙子さんはロスアンゼルス南加大でテレビ科を専攻中であつたが、NBC放送局で同じくテレビ研究中の佐藤ちえ子夫人令息恵一郎氏と結婚した。

▲大沼道子女史転職

桑港北米毎日新聞の創刊以来英文欄の主筆として九年間健筆を振つて来た大沼道子(旧姓岡)女史は最近桑港市の市街改築局本部に

百球入り

老衰を防ぎ活力を増す



老衰の方で、視力根気減退またホルモン精力衰微し、早老の徴候ある方は本薬を愛服すれば、元氣益々旺盛となること疑いありません。是非御試し下さい。

定価 七 弗

- ▲医師処方箋調剤
- ▲日本売薬卸商
- ▲高級化粧品並に日本行土産品
- ▲航空慰問薬品小包専門取扱
- ▲欧米化学薬品
- ▲高級ウイスキー各種
- ▲養老ビタミン発売元

ジミズドラッグ

JIMS DRUG Co.

1695 Sutter St. San Francisco Calif.

Phone: Walnut 1-5893

勤務することになった。

▲中谷宇吉郎博士

雪の研究で世界的権威として知られ、また名随筆家としても親しまれている中谷宇吉郎博士は、米国に貢献する技術者として最近米国永住権を獲得した。

▲古垣スミレさん

▲関山弘子さん

桑港美術学校に留学中の関山弘子さん（関山画伯夫人）と古垣スミレさん（駐仏大使古垣氏令嬢）の両氏は去る三月中同市のトライング・アート・ギャラリーで油絵と彫刻の展覧会を開いて好評を博した。

▲小園千浦画伯来日

毎年春秋二回米人ばかりの日本観光団を引率して、日本の文化紹介に尽している加州大学名誉教授小園千浦画伯は、去る三月三十日、春の観光団米人二十数人をつれてパンアメリカン機で来日した。

四月二十六日まで各地を観光し、同日東京で解散。千浦画伯は五月初め仙台へ

行き、五月中旬帰米する由。

▲田中三男氏

桑港総領事として米国関係の外交官となつた情報文化局長田中三男氏は、今度紐育総領事に栄転し、去る四月十三日赴任した。

▲近藤晋一氏

カナダ大使館参事官の近藤晋一氏は外務省情報文化局長に就任した。尚近藤氏の新任、田中氏の転出につき去る四月九日三井クラブに於てカクテルパーティが開かれ、米国日系新聞協会も出席した。

▲竹内俊一氏渡米

三菱石油株式会社々長で本誌基礎賛助員竹内俊一氏は五月上旬、タイドウオタ石油会社の招待で渡米。

福田卯吉氏の

喜寿と新築祝

明治三十八年に渡米し、ソートレーキに在任、その後ロスアンゼルスに転じ、同地日本人商業会議所の書記長をつとめ、後証券会社



博信社に入つて南加支社長となり、博信社解散後は自から、証券業従事し、戦争中はアーカンソーのジェローム転住所に入り、戦後はシカゴに在任して成功していた福田卯吉氏は、四年前帰朝、今度渋谷区鉢山町十五の高台に令息太郎氏と二軒、和洋折衷の立派な家屋を新築し、恰も今年三月六日は同氏の喜寿に当るの

で、その祝を兼ねて知人を招待し、去る三月三日祝賀

パーティーを催した。同日はソートレーキ、南加時代よりの友人笹森順造夫妻などもみえ、昔物語りに花がさいた。

（写真向つて右より、丹沢美助、田中辰之助、武藤省吾、笹森順造、武藤氏夫人、笹森氏夫人、手代木禎二、水谷清、福田氏夫人、福田卯吉、安曇穂明の諸氏）

レディ洋裁学院

青山一丁目のレディ洋裁学院では去る三月三十一日に赤坂見付（元李王邸）のプリンスホテルに於いて第三十四回春の同窓会が行われたが、多数卒業生が集り、種々の催しものなどもあつて和やかな一日を過ぎた。尚レディス洋裁学院では、鉄筋コンクリート三階建の新校舎を新築中である。また去る四日より新学期が始つた。

関東・東海道合同第六回生花展

神奈川県主催の関東・東海道合同第六回生花展が去る三月十二日、上野松坂屋四階の大広場で開催されたが、内山県知事の名で外人方面にも多数招待状が発せられ、同日午後二時より五時までの間に行われた招待アワーには、外人の招待者で賑わつた。戦後外人の日本生花に対する関心は非常なもので、アメリカには既に外人のお師匠さんが各地に出現している。

夜の東京のお遊び

CASINO TOKYO

東京で
一番豪華な
キャバレー劇場

★東京美人200名の
リファインされた
サービス

★官能美のヌードショウ
★モダン・ミュージック
★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー
カジノ・トウキョー

東京新橋土橋際
電話 (59) 1530・4528

在米日系人社会記事

米国籍回復を緩和

司法省へ宣誓書式提出

米国籍回復に関心を持つ市民権離脱者は、司法省の発表した市民権資格を決定する行政的手続のもとに、アフィデビット(宣誓書式)を移民帰化局に提出できる旨、司法省からワシントン市協事務所に伝えてきた。この特殊な市民権回復方法は最近西部沿岸都市を訪問した司法省のダウブ検事総長補が羅府、桑港で発表したものだが、ワシントン市協はこれについて次のようなことを明らかにした。

市民権離脱者が直接、若しくは書簡で最寄りの移民局に対し、「この一月外人登録はしたが、自身は米国民民であつて外人でなく、いわゆる戦時中の市民権離脱は無効であり、かかる登録は妥当でない」と信ずることを説明する。それから市民権離脱のことを検討するための公式な宣誓書式を求める。この宣誓書式は、司法省の当事者によるとそんなに複雑、専門的でなく、辯護士を必要とするほどでない。それには市民権離脱が効力があるかどうか政府が決定するための質問がだされ、大きな質問は十だが、ある質問には幾つかの小さな質問がついている。この書式に記入したらば、移民局に提出前にノータライズして貰わなければならない。書式が提出されれば、このケースを検討、市民権離脱が効力があるか否か裁定し推薦する司法省に送られる。司法省の推薦は最寄りの移民局に送られ、移民局が申請者に今後も外人として登録しなければならぬかどうかを伝えてくる。外人登録の必要がない知らせがあれば、この人は最早外人でな

く米国民と認められていることになる。

ダウブ検事総長補によれば、この市民権回復手続には弁護士は必要でなく、たとえ弁護士をすでに雇った人でも、すでに市民権認知法を起している人でもやつてよいと述べている。検事総長補がこの方法が最も費用がかからず簡単なもので、しかも米国にいる市民権離脱者の八十%が米国籍回復ができようとしているのは周知の通りである。

査証手続き簡易化

発効は四月二十二日から

外務省は一昨年以来、在日米大使館との間に日米査証発給手続きの簡易化についで話し合を進めてきたが、このほど双方の意見が一致、これに関する取り決めが成立した。この取り決めは四月二十一日から発効するが、これによつて日米両国政府は相手国民に永住の場合を除き、数次有効の査証については、従来便宜的に発給していたが、これを確認し又査証の有効期間を特殊の場合を除いて従来的一年から四年に延長することになるので商社駐在員、報道員、留学生などの査証手続きが簡易化されることになる。

北加日本人商業会議所

本年度各部委員

北加日本人商議の新会頭浦野重雄氏の招集による第一回理事会は十四部門の委員を任命した。

▲会員募集部 土橋、菊地、大須賀(桜府) 小田切、力丸、田島。

▲貿易、研究部 猪野、井上、加古、桑田、野中、小田切、斎藤、酒井、東ヶ崎、影山領事。

▲国内商業部 保坂、河端、小川フランク、岡本武雄、

紳士服仕立 外人間に大好評

米国関係者に特別割引致します
一度御来店下さい

スリースター・テラー

蓮池進

(銀座松坂屋裏角)
東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57)三二五一・三〇八一

シヤトル名物

日本料理

天勝

武井力蔵経営

松風

520 Main Street,
Seattle, Wash. U.S.A.

是非御試食下さい
千代田区有楽町一ノ四
松川齒科医院下

映画輸出
スター・フィルム

コーポレーション



代表取締役 徳江清太郎
東京都中央区銀座西五ノ五
電話銀座(57)五四四〇・六八五〇

公認切符代理店

留学生、家族、花嫁呼寄せ、訪問手続一切

シカゴ市ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所 千代田区神保町一ノ五三
電話(29)五五一五・六〇〇二

所長 菅野武雄

篠田茂三郎、菅谷、渡辺義雄、安田正太郎。

▲文化部 弘田、中村、渡辺有美。

▲展示部 榎本容二、平野、川崎澄雄、柴田一郎。

▲名簿、フリテン部 井芹、石丸、浜田。

▲法務部 阿部、金本、米村。

▲クラブハウス部 平岡、石崎、菊地、小林、桑田、前

沢、小田切、柴田辰一、杉原、渡辺。

▲木曜風食会 井芹、加古、栗原益夫、浦津。

▲上街委員会 阿部、芦沢、本阿弥、細田寿朗、笠井。

▲新年親睦会 土橋、平岡、広瀬、久保川、桑田、酒

井。

▲コミュニティ・ピクニック委員 本阿弥、広瀬ジャツキ、

河上、清水。

▲ゴルフ・トーナメント 弘田、小椋、高桑、柳瀬。

▲貿易斡旋所委員 平野、猪野、東ヶ崎。

▲地方委員 サクラメント板野雅夫、宮本澄夫、中谷十

一、大須賀ビター。サンノゼ別府米夫、小倉耕平、竜

野デープ。メンロパーク金子秀雄、ベタルマ山本栄

一。レッドウッド井上博介。リツチモンド二宮環。サ

ンレアンドロ篠田茂三郎。サンマテオ山内好子、赤星

信太。

第三回日米小唄合戦

丸善の川村氏歓迎会

飯より好きな小唄を聞いて戴いたお礼ですと大枚百弗をボンと羅府の夢会に二回も寄付した丸善石油の川村重役が再び羅府で第三回日米小唄合戦を希望してきた。

この話を聞いた羅府の金子夢胡園さんの夢会では、「日本から来る人には大がいがこちらがいかれるが、川村

さんだけは別だ。こちらが美声を聞かせて貰ったうえに

聴取料としてお礼をくれるのだからまったく棚からボタ

モチのような話ですよ。川村さんが来るのだつたら早速

歓迎小唄会を開き、小唄競べを致しましょう」

過るこの日米小唄合戦が盛大に行われた。

報道日本の部

日米時事観光団

歓迎会

去る四月十四日、春の観光団の殿りのような形ちで

桑港日米新聞主催の観光団

が日航機で来日した。桜の

時期に間に合わないだろう

というので団員は少なかつ

たが、しかし団員は北加州

で知名の人達だけに迎え

の人も多く、盛んな歓迎風

景が羽田空港にくりひろげ

られた。同日夜、東京北加

クラブ主催で六時から日比

谷公園内の松本楼で開催さ

れたが、出席者も別項の如

く多数で、非常な盛会であ

った。司会四至本八郎氏で

出席者を代表して鷺谷精一

氏歓迎の辞を述べ、観光団

側の赤星信太氏が団員を紹

介し、日米時事社長浅野七

之助氏の挨拶、団長国府田

敬三郎氏の挨拶、出席者側

から木下乙市氏、中島太郎

氏等の歓迎の辞があり、終

つて中村嘉寿氏の発声で万

歳を三唱して散会した。出

席者は、

来賓、団長 国府田敬三郎

国府田夫人 赤星 信太

浅野七之助 浅野夫人

渋谷 良弼 本阿弥彦六

隆矢 喜蔵 隆矢夫人

出席者 (ABC順)

青木 節子 安曇 穂明

遠藤 千之 五明忠一郎

冷牟田達郎 星 夫人

秀吉 魁 小松夫人

小林虎之助 河村 政平

川崎 寅雄 小林専四郎

木下 乙市 木下夫人

笠井 重治 黒川長四郎

望月 政治 松岡 あき

武藤 省吾 松岡 与

中島 宗一 浪越徳次郎

西田 一雄 中村 嘉寿

中島 薫 中島 太郎

信藤 寛 小川 亀重

大寺 望 小沢 武雄

小花 務 鷺谷 精一

榊原亀之甫 榊原 敏子

榊原 幸 四至本八郎

鳥羽 栄一 戸叶 武

戸叶 里子 頼母木真六

富本 岩雄 梅津 志郎

梅津夫人 米川 栄秋

米川夫人 山崎 章

吉田 次平

以上の諸氏であつた。

尚観光一行は、東京に

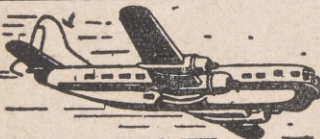
おける各方面の歓迎、観光

後関西を旅行し四月二十八

日解散後五月上旬上京の予

定で浅野七之助氏の連絡先

きは朝日新聞東京本社。



草野ホテル

米国へ旅行する人は
サンフランシスコの

を御利用下さい。

◇日本から汽船の入
港毎に係員が出張
し、飛行場からは
お電話を下されば
直ちにお迎えに参
ります。

館主 草野安太郎

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel





ASIA TRAVEL BUAREU

アジア旅行社

国際航空輸送協会
太平洋船客同盟 公認代理店

航空機・船舶切符発売

迅速な渡航手続
留学生、呼寄せ、市民権回復等
祖國訪問、又は渡米の際には
是非弊社に御相談下さい

米國羅府市東オ一街三〇一
電話 (MI) 四六五七番

橋本 明治郎
佐藤 亨一
神奈川県葉山堀内(電葉山三五
日本事務局 小暮祥夫

PHONE: MI-4657
301 E.1ST ST., LOS ANGELES 12. CALIF.



WEL-PAC

BRAND

FANCY SOLID PACK WHITE MEAT
TUNA

PINK SALMON SALT
ADDED

FANCY CRAB MEAT

SARDINES
IN TOMATO SAUCE

HIME

BRAND



楽しい御食膳には.....
.....定評ある姫印を

★	胡	麻	鹽
★	鮭	茶	漬
★	是	は	旨
★	鯛	茶	漬
★	ふ	り	かけ
			海苔

太平洋貿易株式会社

PACIFIC TRADING CO.

365 BRANNAN ST.
SAN FRANCISCO, CALIF.

F. M. NONAKA & CO., INC.

Cable Address: "NONAKA"

EXPORTERS - IMPORTERS

PHONES: YUkon 6-1350-1351

655 BATTERY STREET
SAN FRANCISCO 11, CALIF.

株式
会社
野中商会

輸出入・卸商

△さくら印フルローズ米
△ゴールドン・ベア印キヤルローズ米
△ヒゲタ醤油輸入元
△サクラ印日本食料品
△菊矢印日本食料品

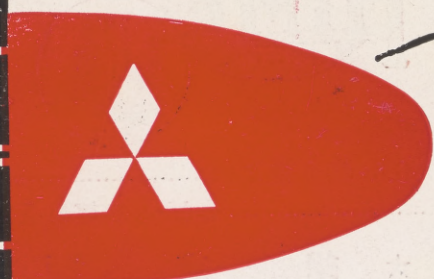
△絵画 △書道用具 △各種文房具
△各種日本紙 △一般雜貨類
△ウイelson運動具特約店

NIPPON & AMERICA
Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo Japan

昭和三十三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十三年一月一日発行(毎月一回一日発行)
昭和三十三年六月一日発行(毎月一回一日発行)
第十一卷第六号(通巻第...八号)

日本とアメリカ

五月号



船舶

艦艇

機械

車輛

取締役社長 櫻井俊記

三菱日本重工業株式会社

東京都千代田区丸ノ内二丁目四番地(三菱本館)

比類なき総合生産 /



各種板硝子
ソーダ
薬品・肥料
各種耐火物

旭硝子株式会社

東京都千代田区丸の内2の16
電話 (28) 4821-4831

MITSUBISHI ZOSEN

船舶・原動機・精密機械



三菱造船

社長 丹羽周夫

本社 東京都千代田区丸の内2の4(三菱本館)
電話 東京(28)5111・3111・0331(代表)

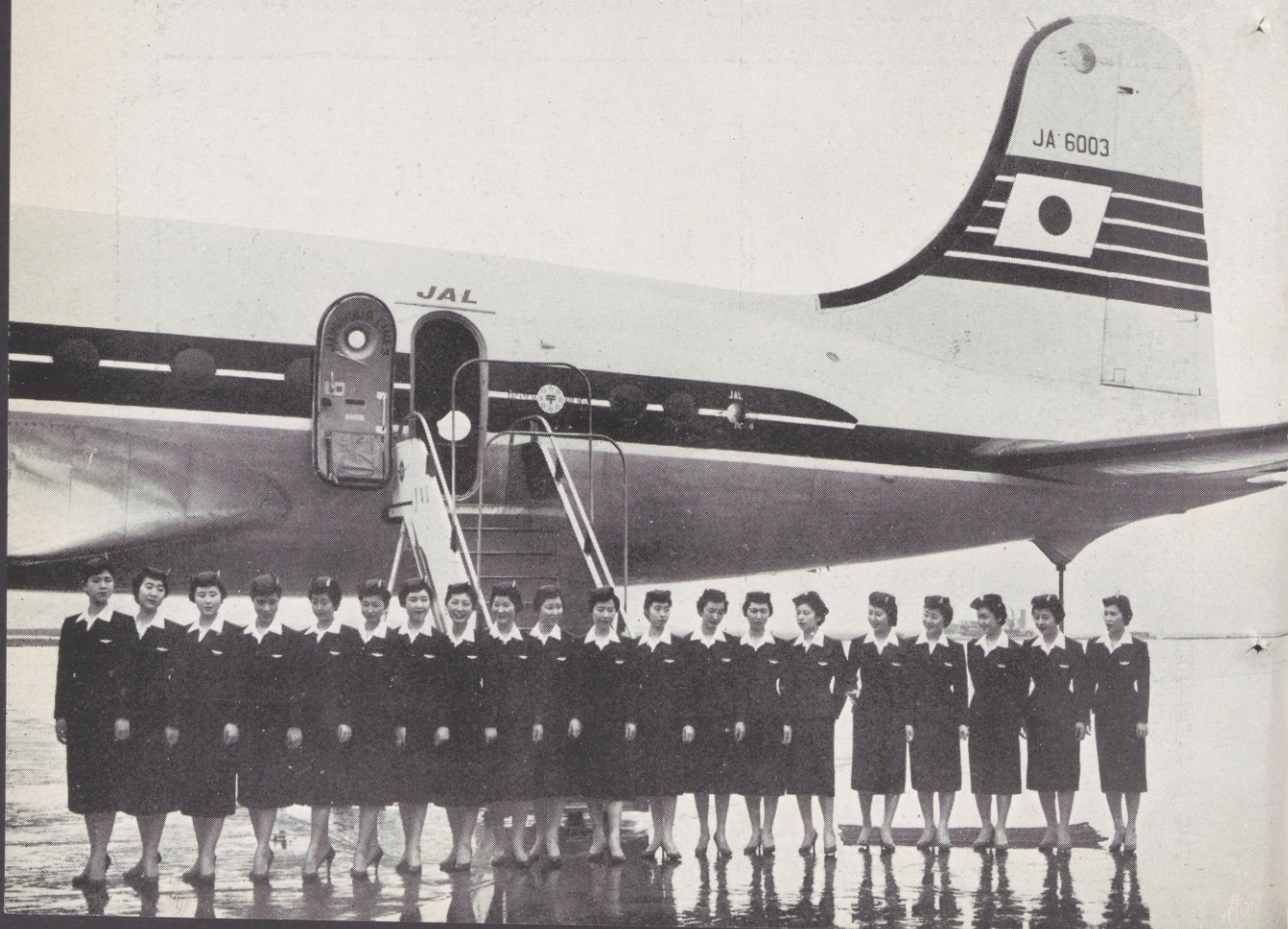
工場 長崎・広島・下関

日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

1931年(昭和6年)創刊

六 月 号

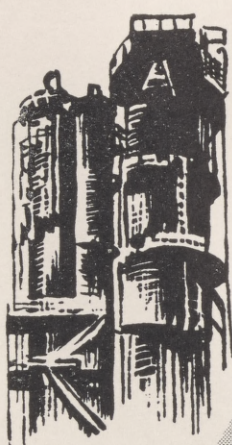


昭和廿三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十三年五月一日発行(毎月一回一日発行)
昭和三十三年六月一日発行(毎月一回一日発行)
第十一卷第六号(通巻 第八号)

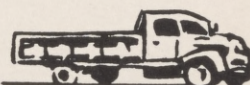
日本とアメリカ

五月号

合理化は
石油によって



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル



三菱石油

外国爲替と

御送金(貿易金融)は

伝統を誇る

加州

FOREIGN EXCHANGE BANK

東京銀行へ

★ SAN FRANCISCO HEAD OFFICE ★

160 Sutter Street, San Francisco 20, California Tel. Yukon 2 - 5305

★ LOS ANGELES BRANCH ★

120 South San Pedro Street, Los Angeles 12,
California TEL. MUTUAL 2381 - 4

★ GARDENA BRANCH ★

16401 South Western Avenue, Gardena
California TEL. DAVIS 4 - 7554

THE BANK OF TOKYO OF CALIFORNIA

THE BANK OF TOKYO LTD.

HEAD OFFICE: TOKYO, JAPAN

THE BANK OF TOKYO TRUST CO.

NEW YORK



日本の分裂

安曇穂明

第二次大戦後における、世界情勢の最大変化は、世界が米ソの二大陣営に大きく別れたことである。

これは、イデオロギーの異つた国が、強力な武力を背景に、一方は労働問題や、民族問題や、それぞれの国の国情に従つて不平分子に便乗し、世界を赤化せんとする勢力と、一方はそれに巻き込まれまいとする勢力とが、すさまじい攻防戦を展開していることは、現に、日本を初め、韓国、独逸、東欧、中、近東の情勢をみれば一目瞭然である。

そのもつとも端的な現われが、卅八度線を境とする韓国であり、東西に分裂した独逸の姿である。中共、東欧の如く、共産圏の国となつてしまつたものはしばらくおくとしても、米ソによつて代表される二大陣営の戦いの姿は世界の分裂でもあるわけである。そして共産党によつて、労使の問題に、或は民族主義の問題に便乗されて、内乱、攪乱が企画されている情勢である。

それならば日本はどうかといへば、これもこの情勢の真只中にさらされて、大きく分裂し、あえぎ、悩んでいる有様である。

日本も分裂している。ただ、韓国のように、或は独逸のように国が二つに分裂してはいないだけで、思想的にも行動的にも大きく分裂し、容易ならぬ危機にさらされているのである。

ここで間違つてはならないことは、保守と、進歩の、いつの時代にもあるべき二大勢力の対立と、これに共産党がからんでくる情勢とを、厳に区別しなければならぬことである。われわれは、それが保守と進歩の対立ならば、或は純然たる労資の問題であるならば、その対立はむしろ国家のために必要な要素であつて、そのバランスに注意し、指導に誤りなければいゝものであるが、ただにここに、必ずといつていいほど共産党が或る意図をもつてからんでくるために、ついに国家の分裂が行われてくることである。いま国家が憲法を改正し、自衛隊を増強し、或程度軍備を充実して独立の力を養わんとするのも、外敵に備えるよりも、むしろこうした国内の敵に備えるための目的の方にその比重が重いのではないか。

現在、保守に對立する進歩派といふべきものは、悉く共産党のお先き棒をかついているといつた有様である。社会党の最近の動きは、それをもつとも雄弁に物語つてゐる。それは彼らが容共的分子を多分にもつ総評の政治局の如き行動をとつてゐるのでも明かな通りである。

今や国会は、保守、進歩の二大政党の対立の姿なく、むしろ日本分裂の様相を呈して来ているのである。これに對して、国民は余りにものなきである。日本が第二のハンガリーになることはこの情勢からいへばあまり遠いことではない。われわれの憂いはそこにある。この危機から国家を救うの道は、アメリカとガツチリと組んで、自由を守る強力な体制を造り上げるよりほかはないのである。われわれはいま、日本は大きく分裂し、進歩分子は共産党に乗せられて、自由を亡す危機にあると、声を大にして叫ばずにはいられないのである。(本社々長)

ニッポンとアメリカ

目次 (六月号)

リンカーンがロシアに移住する話

新妻 莞 2

対米宣伝の角度 池添 一馬 14

アメリカは何故中共を承認しないか

ロバートソン 4

日本の分裂 安曇 穂明 1

戦後のシヤトル日系人史

深野利一郎 16

メリケン坊ちゃん 富本 岩雄 22

連載 日米遊俠伝(五回)

北林 透馬 24

女傑・三沢女史を憶う

小川 亀重 32

在米日系人社会記事

米国議會は

米国出生者の国籍剝奪権ありや

在米日系人風土記 紐育 19

日本人短期渡米労務者に望む

生産性本部派遣視察団 28

日米人事報道欄

岸首相の英語是非 21

人の噂

話 題 27

アナウンスメント 26

編集机上 40

アメリカ縦横録(三) 小沢 武雄 8

(表紙) 太平洋の空に羽ばたく

日航の新ステュアードス



リンカーンがロシアに移住する話

鈴木社会党委員長におくる手紙

新妻 莞

社会党執行委員長鈴木茂三郎足下。

……などとシヤチこぼるのはやめて、今日は一つ三十何年前、二人とも大阪の新聞を浪人した後私が「毎日」にはいり、君は世界に眼をひらくため渡米を志して、アメリカ生活の体験などを私が語る、君は聴く、お互に三十前後、青春の血が燃えていたあの頃の気持に復つて、たあい無い話をしたいと思う。……と言つたことも、心のリクリエーションになるんじゃないかな。

モサ君。二十四五から五、六年の私のアメリカ生活は、私の生涯を通じて忘れられない年の一連であつたし、おそらく君にとつても亦、今日在る生涯の方向を定める直前のアメリカ生活であつたから、そう永くはなかつたとは言え、今なお深く心に残るものが、必ずしも少なしとせずと想うが、どうだろう？

追憶は、すべてを美しくするとはいうが、どうもあの頃のアメリカ生活、特に直接に間接に心に影をのこした人々人の回想は、どうも戦後のそれとは甚だ違つて、いかに戦争が間にはさまつていると考えながらも、同じ国同じ人々とは思えぬような気持ちで、昔なつかしさに堪らぬものがあると同時に、今日のアメリカに対し、遺憾の念を抑えられぬのだが、君も同感ではありますまいか。

国と国、党と党との対立と言つた処で、つまりは人と人との関係、人を問題外にして、対立も提携もあろう訳がない。今日、日本の知識階級や庶民階級の間に、明暗陽陰いろいろな形で渦巻いていゝるいゝゆる反米思想の現われと言つたものは、アメリカ側にはアメリカ側で言ひ分は多々あるだろうが、私の如きアメリカを第二の祖国とまで親しんだものまでが、あえて遺憾の念を抑えられぬと感じるのは何故か。これは共産党は別として、反米家元のようにアメリカ側から見られてゐる日本社会党の中央執行委員長として、機会あらば率直にぶちまけてもらいたいし、そうする事こそ、ざつくばらんを喜ぶアメリカの識者の、むしろ歓迎する処であらうと思ひ、それとは寧ろ逆に、大臣ともなれば参観交代そのままワシントン詣でをしたがり、奥歯に何かをはさみながら、物ほしそくに日本流のご機嫌取りをやりたがるものが多い自民党一流の

遣り口は、日米間に真の理解をもたらし、両国永遠の交友を築く所以で無いとすら痛感される。

モサ君。イギリスには影の内閣があり、時の政権をにぎるA党と対立するB党は、時来れば政権の座に就かねばならない立場に在る。日本の社会党は、現在イギリスの労働党ほど議員の数の上で大をなしてはおらぬが、歴史をふりかえれば、その成長は労働党にひけはとらない、いずれは政権を預かる第二党である。従つてアメリカの識者政客は、その与党と野党たるを問はず、行いつつある或は行わんとする対日国策の反応が、水の表のような現自民政権の動きだけでなく、その底流——つまり最も近い昨夏の参議院選挙で言えば、自民の二千二百万に対し二千万の得票をおさめた社会党の動きを計算に入れ、二つを含む国民感情の流れまで考察せぬ事には、その国策はその日暮し以上の国策とは言えぬを知り、表面に立つ自民政権への工作以外に、社会党を支持する日本国民の一半に対し、微妙な神経を使わずにおれないのは、固よりその処であらうと思う。まして選挙毎に多くなる次代をになう青年層の票が、いかに動きつつあるかを知る時、これが対策は明日の問題でなく、正に今日現下の問題である於にておやである。

ところでモサ君。日米間の最も大きな問題は、いや両国政府間で兎も角やつてゐる数々も勿論軽視は許されぬが、それと並んで、寧ろそれ以上に、遠大な見地から考察されねばならないのは、日本社会党と社会党を支持する国民勢力が、対米関係では殆んど絶縁に近く、いふ前にも言つたように反米気流の源が社会党に在るかの如く見られ、しかも日に月にその傾向が助長されつつありとさえ、受取らねばならない現象が続起する事だと思ふが、果してどうか。

鈴木日本社会党執行委員長足下。

こゝでちよつと改つて、この問題は社会党委員長たる立場で真剣に考えてもらひ、将来の対策まで案じてほしいと頼みたいが、と言つてこれは、その主因動源は主としてアメリカ側に在ること、勿論社会党がイニシアチヴを執つて何うする何うなるの

問題では無いが、志いやくも日米両国国交の上に在る識者のすべては、足下と足下の一党が、深い省察と熟慮をこの問題に払い、いやしくもよき機会あらばこれをのがさず、率直にその考うる処をぶちまけて、自民党とその支持層以外国民一半の腹の底を、至つて日本の実情にはうといアメリカ民衆に告げる、その労をいとわぬよう望んでやまないと思ふのだが、虚心胆懐うけられてくれまいか。

もう一度、三十幾年前の気持に復つて、さてモサ君。繰り返すが国と国、党と党との対立と言つた処で、所詮は人と人。日本対米国の問題にしても、勿論人と人との問題。人と人との問題が、話合ひで解らぬ管は無いというのが、私の考え方の一つだが、賛成かナ。そこでアメリカ人だが、これは世界のやんちゃ坊主、先代先々代そのまた先代以来の刻苦精勵が花咲き実結んで、家富み国盛え、力も強いが氣も驕つて、相当近所迷惑もやつてのける。しかし至つて氣はよく、個人としては、どこの国人もやれないと思ひきつた言葉を、行動を、存分に現実にする。

その一つ歴史の上では、まずリンカーンだ。彼が百二年前の上院に初立候補して落選した年、依然国内にはうはいたる奴隸制保持派の勢力に一步も譲らず戦つたが、その時南部の（従つて奴隸制保持派の）富豪婦人と結婚している友人ジェー・スピードに書いた手紙の一節、ついでこの間死んだマツカーシーの一派に似たアメリカ党に触れる項――。

……われわれアメリカ国民は相当急速に墮落へと向つて進んでいゝるに思ひます。われわれは一国家として「すべての人は平等に造られた」と宣言（独立宣言）して出たのです。今では實際は「すべての人は平等に造られた、しかし黒人と外国人とカトリック教徒は別である」と解釈することでしょう。このようなことにもなれば、私はむしろ、自由に対する愛を銜わぬ国、例えばロシアにでも移住したいと思ひます――専制主義があるのまゝに、偽善という賤しいものを混じえずに考えられている国、ロシアへ。

と激越な調子で衷情を訴えている。この今日なお全アメリカ人が誇りとしている事実、その底を流れる貴いものが与える強い感銘であり、偶然が作つた百年後のアメリカとロシア、ソ聯との対照の妙である。

尤も何も歴史を持ち出し、リンカーンの出馬を乞わなくとも、とても世界の何国人にもありそうもない、特に日本人などには考へる事もできない奇特な人物が、現在眼前に現われて、日本人をおどろかしていると思ふがどうであらう？

というのは、わざわざアメリカから夫妻で飛んで来て、ピキニで死の灰をかぶつた漁船第五福竜丸の真相を、アメリカ国民に報せる一方、アメリカ議会の公聴会にも出て、原水爆実験の危険性を証言しようとする、アルゴンヌ原子力研究所の副所長も勤めたと聞く、ラルフ・E・ラッパ博士で、その資料蒐集のための東奔西走と熱意努力とに示された真摯さには、日本人の誰れもが驚嘆し、感激せずにはおれぬであらう。

デモクラシーは、時にモツブの妄動の形で現われる事もあるが、だからと言つて、デモクラシーを根柢とするアメリカ精神は、個人の尊厳、個人の自由が、時に明滅するかに思われる事があつても、いづれは錆びも滅びもしないと同様に、失われ終る日は断じて来ないであらう。

その印象を、私の胸に信仰の如く刻んだ三十幾年前のアメリカ生活を思い出し、君の胸奥にも亦た消えずにあるであらうアメリカの若き日の印象が、これから先何かこんぐらかる一方かのように案ぜられる日米関係の上にさいわひして、アメリカにも話のわかる友人が居る。その既知か未知かを問わぬ友人と手をにぎつて、日本の保守派――自民党勢力が代表する以外の、進歩派――社会党とこれを支持する国民勢力とが、理解し合う機会をつかみ、そこから世界の平和の曙光の一線がほとぼしり、人類の幸福の招来が一日一刻も速かなれと祈るあまり、私はこの手紙を書いた。

モサ君よ、何年前かナ、君のささやかなバラック住居が初めて出来上つて、私が行つた時、嬖代りを兼ねた防風用の並木の一行が、かわい程に植えられてあつたので、私が、

「あれが防風の役に立つには、あと十年はかかるなあ」と言つたら、君は、
「それまで生きていくかどうか」と、右翼から最左翼から、狙われているかの激しい世相を暗示し、しかも死生を超越している覚悟の程を示す一語を洩らしたのを覚えていたかね。

も一つ、君が衆院予算委員長として頑張つて、ために片山内閣が倒れ、次の社会党系内閣ができる時、新聞ラジオは頻りに君の入閣と大蔵大臣就任を予報した。大臣の椅子にフラつく君でない事を堅く信じては居たものの、賑かな予報の連続なので多少心配になり、

――ニウカクスマイネ（入閣すまいね）

と打電したら、折返し君から、

――ニウカクシナイネ（入閣し無いね）

と返電があつた。

すでに死生を超越し、大臣の椅子を公園のベンチ同様に見る君に、この上ただ一つ期待するのは、日米のこんぐらがり解け、やがて米中ソ三国の脱み合いも夢ばなしとなるいとくちが、あとおそく幾年も生きないであらう私が、生前に匂いぐらいだけでも嗅げるよう、働いてもらいたい事で、これには達識遠慮錚々たる君の同志が、進んで助力を吝まぬであらうと確信し、且つまた、打てば響く、太平洋の彼方にも、必ずや有力な反響、声に應じて湧き起るものと想察する。

モサ君よ、その日のためにも自愛を祈つてやまない。貴い命だよ、君の命は――。

（筆者は元桑港日米新聞記者、毎日新聞整理部長兼学芸部長）

アメリカは何故 中共を承認しないか

米 国 務 次 官 補

ロバートソン



先き頃浅沼稲次郎氏を団長とする社会党の議員団が中共を訪問し、毛沢東や、周恩来と再三再四会見し、じつくり懇談して完全に意見の一致をみ、更に中国国民外交学会との間で共同声明を発表するなど、日本国民には、今や日中国交回復の段階にきたような印象を与え、それについては、現実にも出来もしないことを、あだかも可能なような宣伝を行い、これを国民運動として盛り上げるといっている。

かかる現実と遊離した空理空論を国民運動として盛り上げてみて、果して日本のためにプラスになるであろうか。

左の一文は、ロバートソン米國務次官補が、米政府の見解として、「米國は何故中共を承認しないか」という理由について述べている。日本国民として知っておかねばならぬこと柄である。

米國は何故中共を承認しないか、申すまでもなく米國政府の直面する問題は政府だけの問題すなわち行政上だけの問題ではない。それはあなたの問題であり、わたしの問題であり、またアメリカの問題である。言葉をかえていえば自由世界の問題である。

われわれ米國人が一九四一年孤立主義の夢から突如目覚めたとき発見したことの一つは、世界平和と米國の安全とは不可分なものであるということであつた。侵略というものは、どのように偽装され遠方で起つたもののように見えた場合でも、ともかく米國自身の自由に対する脅威となるものであるという事実を、われわれはしぶしぶながら承認せざるをえないようになった。われわれは世界の一部での出来事が他のすべての部分に波及するということを学んだ。われわれは、たとえ戦火がどのように遠いものであるにせよ、われわれ全体を焼き尽さぬよう消火の手助けをせねばならぬということをも学んだ。われわれは今一つの余り気持

ちの良いことでもない教訓をも学んだ。それは、米國の富と生産力のために米國の威力が生れ、その威力に伴つて世界に対する指導力が求めず欲せずして自然に生じたということである。これらは今日われわれが實地に応用せねばならぬ教訓である。

今日の國際情勢を検討するに當つて、諸君に想ひ起してもらいたいと思う第二の歴史的事実は、さらに古い根源を持つものである。それはともかくもととして、人類の自由に対する大きな侵略的脅威としての國際共產主義の台頭は、われわれが解かねばならぬ方程式の重要要素ともいふべきものである。

レーニンが世界支配計画を立案した当時、かれは世界の領土中、片土といえども支配下に置いていなかった。かれの掌中にあつたものは、かれの後生大事にしていた経済的、政治的理念と、かれに忠実な狂信的な配下の一同と、共產主義の種子をまくに格好な人間同士の不正義という温床だけであつた。かれの計画は大

規模かつ明白なものであつた。かれは持続的な妥協の意を毛頭抱いていなかった。たとえしばらくの間にせよ共存するということとは到底考えられないことだと、かれは書いた。そして共產党を喰ひ未探検の山に登る人になぞらえた。レーニンの言葉によれば、この登山家はいつたも障害にぶつかつて、もはやこれ以上進めなくなる。そうすると今度は下らねばならず、他の道を求めねばならなくなる。この道はもつと長くかかるかも知れぬが、ともかく頂上に達しうる道である、というのである。その頂上がどんなものであるかについては、かれはこう述べている。「第一には東歐を手に入れねばならぬ。次ぎにはアジア大陸を攻略し、その次ぎに資本主義の最後の防壁たる米國を包圍せねばならぬ。われわれは別に攻撃する必要はない。熱し切つた果物のようにわれわれの手もとに落ちて来るからである。」かれの配下は時計のような正確さでかれの目論見書に従つた。

ロシア革命後の地固めがすんだのち、ソ連は東歐を一国ずつ、もぎ取つて行つた。エストニア、ラトヴィア、リトアニア、チエコ、ポーランド、ブルガリア、ハンガリー、ルーマニア、東独、アルバニアというふうにである。一九四五年度の遂行にとつて一番重要なアジア戰略地域たる滿洲の事実上の支配権を認められたのであつた。ソ連は自國に劣らぬほどの狂信的献身的精神を持つたところこのマルクス主義理論家が中國にいることを知つていた。またスターリンには中國共

産党指導者毛沢東という世界でもまたとないほど熱烈な追従者があるということをも知っていた。米国その他で毛沢東を農業改革のための民主主義革命の急先頭だと弁護するものがあつた当時、毛沢東自身は「わたしはモスクワからの指導のもとに中国と世界を共産化する使命を帯びたマルクス主義者である」と書いていた。四力年の間に、中国共産党はソ連と共謀しソ連から譲受けた旧日本軍武器を装備したうえ、中国大陸を手中に収めたのである。

次いで朝鮮侵入、チベット占領およびインドシナの戦争が矢つぎばやに行われた。アジアにおける得点は何か。中国本土、北朝鮮、チベット、北ヴェトナム、ラオスの二省で、これはレーニンのいう人民大衆のほかに将来の活動のために戦略的地位を獲得したのだ。

国際共産主義はわれわれの時代にゼロから出発して、いまでは十九カ国九億の国民をその残忍な権力の手でにぎり、最近ダレス長官が、歴史の記録にのつたものとも恐ろしい事実だと述べたような状態を現出している。

かようにしてわれわれは歴史の贈物としてわれわれが獲得した指導権が、世界が新しい問題の解決を迫られているときに当つて、われわれの手に委ねられたのを見るのである。この要求に対するわれわれの応答は迅速で、固い決意に充ちたものであつた。そのとつた形は大別して二つとなる。一口にいえば、われわれは自由世界の先頭に立ち、いかなる形の侵略にも抵抗すると同時に、侵略をもうか

らぬものにするため他国が実力をやしなうようこれを援助することに努めた。

われわれは他の国連軍と協力して朝鮮における共産主義者の挑戦を阻止した。われわれはまたその後の公然たる侵略行為に対する抵抗を援助する決意を明かにした。特にわれわれは日本と安全保障条約を締結し、またフィリピン、韓国、国府と双務安全保障条約を締結した。オーストラリア、ニュージーランドとはアンザス条約を結んで防衛同盟をつくつた。さらにオーストラリア、ニュージーランド両国は東南アジアにおける外部からの侵略に備えて、米、パキスタン、タイ、国、フィリピン、英、仏など諸国間で締結した東南アジア集団防衛条約に加盟した。

極東における共産主義者の脅威に対抗するためにとつた第二の措置は、これら極東地域諸国のうちで自国の独立を維持するために必要を訴へかつその希望を有する諸国には軍事的、経済的ならびに技術的援助を提供する用意のあることを申出たことである。

現在のような危機にのぞんではこれと同じ原則が共産主義者の拡大活動が盛んになつて来た世界の新时代にも適用されているのである。

アイゼンハワー大統領は中東各国の主権と独立を確保するために必要な行動をとることを提案した。

この方針を実施することは、歐洲におけるNATOを始めとして、われわれの防衛力がすでに活動を開始している極東にいたる全地域にまたがる世界防衛体制

の一部にある明かな割れ目を塞ぐことになるであろう。これによつて自由世界の破壊を目指す暴力によつて突破されるといふ本来の危険は少なくなつて来る。そのためにはわれわれは新しい危険を覚悟している。しかしわれわれはある程度の危険をおかさなければ本当の安全保障は望めないことを十分知つて、慎重な計画をたててこれを実施して行く決意である。攻撃の目標となりやすいこれら中東諸国を守らうとする大統領の決意は昨年十一月から十二月にかけてわたしが極東各地の視察を終るまでに発表されていなかったのである。

しかし同地域の各国民がこれまで二大強国間の勢力争いだと考えてその問題の渦中には巻き込まれたくないと思つていた斗争の中心は何であるかについて再検討を始めるようになって来ている事実をわたしは発見したのである。中東地域への侵略に対してはいろいろな不便をも顧みず対抗しようとする米国の卒直、明快な態度は深甚な効果を生みアジアにおける米国の新たな威信を加えることになつた。これは、最近数年来ある方面で米国外交の特徴となつて来ていた米国の意図に関するいろいろな疑惑の念をある程度やわらげる結果となつた。われわれは歐洲の植民地諸国に密接な関係があるので新たに独立したアジア諸国はわれわれの意図についてわれわれ自身が発表する声明を必ずしも直ちに受入れるとは限らなかつた。大統領が述べた「われわれは武力による攻撃はどの国がしかけたかとかどの国が犠牲となるかにかかわらず一

切許せないし、許さない」という確固たる米国の政策に対してアジアの新興諸国の間でこれを歓迎する鐘の音が聞え始めて来た。

われわれは国内関係におけると同様に国際関係においても、弱者と強者とに對してそれぞれ別な法則を用いるというわけにはいかない。われわれに反對する者にはある法則を適用し、味方する者には別な法則を持つて来るといふことは出来ない。「法則はただ一つでなければならぬ。そうでなかつたら平和は存在し得ない。」この一句こそアジアが何よりも聞きたいと望んでいた言葉である。この言葉とそれに続く国連での行動はたちまち極東における米国の目的に対するアジアの信頼に新たな輝きを与えた。けれどもこの言葉と行動が生み出した新しい信頼感の芽を出したばかりの苗のようにもろいものであることを忘れてはならぬ。また米国は彼等が背後に持つてゐる理論と妥協するに違ひないということをほんの一寸でも思わせるようなことをしないようにに不断的の注意を怠つてはならぬ。

ハンガリーに対するソ連の侵略は、これまで共産主義の慰めの言葉ばかりを頼りにしてその行為を見なかつた多くのアジア人にとっては、深刻な事実の暴露であつた。すなわち目もくらむような光の射出とともに、建物の表面は崩れ落ちて、ソ連帝主義のはだかの骨組がその恐ろしい形相をさらけ出した。いゝわけをするもの、かすかながら本心から出た言葉をはいくものもいるが、彼らの言葉はこの共産側の暴力行為のあとから生れ

た。もののがわかつたアジア人の間のほうはいたる憤激のあらしに多くは消されてしまった。

わたしはわが国がとつた政策により、極東における共産主義の脅威が阻止されたといおうとしているのではない。それどころか、国際共産主義の不気味な影は、極東の空に依然おもしろくのしかかっている。しかしわたしは、われわれの進んできた道が国際共産主義の進出を阻止する効果を現わし、アジアの自由国家が独立を維持するために必要な力を築くための時間をかせいだことに疑問はないと思う。わたしはこれは間違いないと思うことが一つある。それはわれわれが二、三の勝利を占めたからといって、われわれがとつてきた政策をゆるめたり、和らげたりすることを語る時ではないということである。いまはわれわれの選んだ道をなおいつそう固い決意をもつて進むべきときである。わたしはこれについて説明してみよう。

一たび大統領選挙が終れば、米国の対中共非承認、国連加盟反対の政策は変るであろうとのうわさが、昨年十一月六日前の数カ月間、内外で広く流布されていた。一九五五年八月一日以来ジュネーブでアレキス・ジョンソン米大使と王炳南中共代表との間に行われて来た交渉は、米国の中共と政治的な和解を図る意図ある証拠だとして取りざたされていた。すでにたびたび述べた通り、これらの交渉は、米国の不法抑留米人の釈放を図り、中共から台湾地域での武力行使放棄に関する意義ある協定を取り付けるために行

つたものである。これらの明白な声明があつたにもかかわらず、また中共の承認と国連加盟に反対するケリ決議案が議会の満場一致の多数票で通過——下院は三百九十一対零で、上院は八十六対零で——したという事実や、阿党大統領候補とも中共の承認と国連加盟に反対の政綱を掲げて打つて出たという事実があつたにもかかわらず、これらのうわさは選挙終了後再び持ち上つたのである。選挙はすでに終了した。しかもわれわれは方針を変えていないのである。また実際変えてよい理由もないのである。

われわれが北京の中共政権に反対するのは一部のひとびとがいうように、われわれの非常にきらいなイデオロギーあるいは経済組織に同意できぬからという理由からではない。われわれは多くの全体主義政府や経済組織を異にする政府を承認しており、また国連という世界的な討論の場で、これら政府の代表と出席するのをいやがつたこともない。またわれわれの政策は、批評家のいうように、朝鮮戦争に対する『感情上の反動』に基づくものでもない。われわれの政策は原則と同様に自由世界の自己の利益に根ざす現実的なものであり、三つの基本的な動因に基づいている。

第一の動因は米国の安全保障上の利益ということ、われわれ自身の重要な部分をなす自由世界の集団世界の集団安全保障ということである。

一部の批評家は、中共の承認は実際問題として台湾国民政府の解消を意味するとともに、極東における共産侵略に反対

する米国の戦略的、道徳的、精神的立場のもつていさしいの意味を失わせるものだということをしばしば忘れてゐる。このことに考えおよぶならば、なぜわれわれが共産主義の本来本元であるソ連と外交関係を樹立しておきながら、中共とは断交を続けているかの理由が、きわめてたやすく理解できるであろう。

台湾は現在相互防衛条約がはりめぐらされている、太平洋上の島々からなる自由世界の防衛の鎖の大切な一環である。約四十万の兵力を有する国民政府軍は米國から訓練と装備を受け、朝鮮およびアジアの他の地域における共産側の公然たる侵略に対する有力な阻止勢力となつてゐる。もし台湾が共産側の手に落ちれば、日本、フィリピンおよび東南アジア全域は重大な脅威を受けることになる。

米政府の政策の基礎となつてゐる第二の大きな動因は、アジア諸国が共産党による奴隷化をのがれることに関心を持つてゐるという事実である。もし米國が飽くことを知らぬ中共を懐柔すために國府への公約を放棄するようなことがあれば、アジア地域のいかなる國も、共産の脅威に対する米國の保護を当てにすることが、もはや不可能となつたと、考へるに至るのである。これらの弱小諸國は一番良い条件で中共政権と妥協するほか術がなくするのである。

こうなると、共産主義が急速に全アジアに拡がって来ることを覚悟せねばならぬのみならず、米國の威力の拠りどころとして、否応なしにわれわれが多分に頼

らねばならぬ米國の道義的立場というものは、重大な損傷を受けるのである。

米政府の第三の大きな動因は、中国自身の長期的な関心である。

國府は非共産中国人にとつては象徴であり、世界ただ一つの結集点でもあり、中国本土および東南アジア在住の多数の中国人にとつて共産政権のほかに選ぶべき唯一の政府である。もし國府が解消するようなことがあつたら、千二百万もの海外在留中国人は、自動的に中共國民となり、在留國政府に対する潜在的な浸透、破壊工作細胞となるのである。このような危険性はアジア自由諸國にとつての重大関心事となるのである。

われわれは六億に達する中国國民の代表権を否定しているといつてもよい。北京の反抗的ないんちきマルクス主義者たちは、ウィリアム・Z・フォスターが米國民の意思と希望を代表しているほど、中国國民の眞の利益と希望と意思を代表してはいない。彼らは国際共産主義の陰謀というカラクリの重要な部分をなしている。彼らの政権はこれから中国人民の中の僅かなひとびとの意欲に従つて暴力によつて作り上げられたもので、血なまぐさい肅清工作と七年間に約一千八百万に達する中国本土人民を殺害することによつて権力を保持して来たものである。わが政府はこのような政府に國際的な威信を与え、アジアの共産化計画を前進させる能力を増大させ、あるいはこれに抵抗する意思を備へているひとびとの希望を裏切る力を強くするような一切の措置に反対するものである。

かりにわれわれが純粋に法律学的な観点から承認問題を検討しなければならぬとしても、米国の中共承認あるいは中共の国連加盟を認める根拠は何もない。

国内的あるいは国際的行為の基準に照らして見ても現政府下の中共は非合法国家といわざるを得ない。政府を承認するには現実的に領土を支配していることと、国際義務に従う能力と意思があるという条件のそなわることが必要である。

北京政府の過去の記録はどうなっているのか。中共政権は一九四九年に権力を握るや、さつそく旧国民政府の締結したすべての国際条約上の義務を破棄している。数億ドルと評価される他国民の財産を何らの補償なしに没収し、これら財産の所有者あるいは経営者である多数の外国人の出国査証の発給に当つては、強要あるいはおどかしによつて数十万ドルの金を受取っている。また裁判によらずに外国市民を投獄している。

政權獲得後わずか半年の一九五〇年、中共は朝鮮を侵略し、国連決議によつて世界平和の侵略者のやき印を押された。この決議はいまでも生きています。一九五〇年のこの行為が侵略と呼ばれるならば一九五七年の行為もまた侵略と呼ばれなければならない。中共軍は未だに北朝鮮の軍事占領を続けている。これは自ら結んだ国際上の約束を頭から無視したものである。一九五三年七月調印された朝鮮休戦協定はすべての戦争捕虜の交換を約束しているが、中共は米人捕虜の抑留を続け、その後これら捕虜を釈放するに当つ

て自己に有利な条件をもち出した。中共は北朝鮮に数百機の新式航空機その他の戦闘資材を持ち込んだが、これらはいずれも休戦協定で禁止されているものである。

これと同じようなやり方はインドシナでもとられた。ヴェトナムの休戦に関する一九五四年のジュネーヴ協定は周恩来、中共外交部長、モロトフ・ソ連外相が代表と締結したのでヴェトナム代表はほんの脇役として出席しただけであつた。共産党の手先ヴェトナム軍はこの協定を真向うから無視して中共の手で七カ師団から二十カ師団に増強され、砲兵隊の火力は約六倍になつた。さらに一九五五年九月十日長期間にわたる会談の末、中共は中国本土に強制抑留されているすべての米国人捕虜の無条件釈放を公約した。当日現在の抑留米人は十九名といわれていたが、このうち釈放されたのは僅か九名で、残る十名は今でも政治的護歩を得るために政治的保護者として取扱われている。

このような記録を持つ政府が責任ある代表政府として認められる資格があるであらうか。この答えは国民の判断に委せるの外はない。

こうした国際問題は米国民とどんな関係にあるかという問題にふれてくる。それは一言にいえば米国民が朝刊新聞で検閲を受けない世界のニュースを読まれるとき、この地球上の数億の人が受けていない特権を許されているということ、を少しも考えないであらう。出版の自由は自由世界だけに存在するのである。

われわれが講演会や政治上の集會に行つて講師や弁士が連邦政府や州政府、あるいは市役所その他何でも彼を怒らせたものをやつつけているのを見る時、いまでもなく彼は、われわれの先祖がわれわれのために血を流して手に入れてくれた権利、批判する権利すなわち言論の自由を思う存分に行使しているのである。

また春光あまねく大地を照らす日曜日の朝、ゴルフ場への誘惑が非常に強くて、こんないい天気、一週間の間あんなにひどく働いた後で、いまこの世で自分が一番必要とするものは運動だということ、を自分にいいきかせるのに何の苦勞もいらないようなときがあつたら、暫く胸に手を当てて、この同じ日に自分が手に入るものの出来る貴重な特権がある。自分の好きな教會なり礼拝堂に行つて好きなだけ神様を拝む権利があるということ、を思い出すべきである。信仰の自由は米国民生活の土台石である。

また真夜中に入口の扉を激しくたたき音がしたとき、われわれは眠い目をこすりながら不機嫌に電報が連達かと起出して行くのだが、恐ろしい秘密警察の手にさらされて何の罪もなく逮捕令状も見せられないで、どこへ行くとも分らない運命の手にまかされるなどということは少しも心配しないのである。

このような簡単な事柄——われわれが何の氣もなく当然のことと思うような値打の知れない幸福、闘争と犠牲に明け暮れた長い苦しい年月の末に勝ち得た権利、章程によつて保証されているすべての権利、特権、自由、尊厳、われわれの生活

をめぐる一切の不正を救うあらゆるもの、これらすべてのことはわれわれが国際問題にどんなに重大な利害關係を有するかを物語するものである。

過去においてどのような国際關係がかわらなかつたにせよ、今日の主要目標は、われわれのいわゆる生活様式なるものを破壊から免れしめるにある。われわれは重大な脅威を受けている。われわれはすでに世界人口の三分の一以上を手中に収めている一筋縄で行かぬ敵に脅かされている。世界の共産化を熱狂的に目論む邪惡な理念にとりつかれた敵である。社会の向上に役立つことをすべて破壊することによつて社会を改善しようとの理念上の行き方をする敵である。

われわれ自身を救うには、どうしたら良いであらうか。共産諸国がその自ら欲する時機に全面的な征服戦争に乗出そうとするのを阻止しうるわれわれの能力は、米国の力とその同盟諸国の力を拠りどころとするのである。われわれの国際諸計画の目的は、自由世界を強くし、自由の味方をふやし、世界諸国民を自由の危機に目ざめしめるにある。われわれは引き続き各国民との平和を求める。

といつても、侵略国にその求めるものを与えることによつて、平和を達成しようと信ずるものではない。逆に、われわれが従来以上に足場を堅め、沈着と團結を増せば増すほど、われわれは戦争に訴えることなしに、しかも自由を傷つけることなしに、現在の緊張時を乗り切らる見込みがますます大きくなつて来るのである。

日本の根植

(三)

紐育のマンハッタンからブロンクスへ抜けてハッテンソン・リバー・パークウェイの絵のような美しい道を東北にドライブすれば間もなくコンネクチカッツ州に入り、道はメリット・パークウェイと



小沢武雄

てダリエンには、我々日本人に忘れられぬダグラス・マツカーサー元帥が住んでいたことも、ちよつと心をひかれる。

人口六万五千、ノーウオークの町はロングアイランド・サウンドの海に面した小さな町だが基督教々会が多い静かな住心持いいタウンである。

日本人は極めて少いというよりこの町に住む日本人は数人だけで、その中に、

変り、鬱蒼たる樹々をはさんで砥のような平坦な道はなだらかに起伏して北に進む。ニューイングランド風の落ちついた景物が心を休ませて呉れる。

セイブラシばかりの荒廃した原野や、木の影ひとつない広漠な草原、無限に拡がる大農園や牧場の展開する単調なアメリカの多くの風景から、変つてこうした落ちついた景色に接すると、この国の国土の広さと変化をしみじみと味うのである。

コンネクチカッツ州に入つてすぐのグリーンウィッチはアメリカ一流の金満家の多数住んでいるところだが、それらしい風土の匂いが感じられるし、ノーウオーク附近には有名な芸術家村があることも、流石に落ちついた東部気分である。

愛媛県出身の佐々木直広氏がいる。一九二四年に渡米したというから、足かけ三十三年くらいにもなるうか、それにしては素晴らしい地盤を作りあげたものだ。

佐々木氏は十数年前に此の町のレストランを手に入れて、オウル・レストランの看板をかけて今日まで稼ぎあげたが、その金は惜しみなく公共に投じ、特に宗教団体に對して経済的に尽した功績は大きい。

ノーウオークの美以教会の理事として米人社会でもササキの名は有名だし、紐育在留日系人のウエルフェアに尽した事蹟は記録さるべきものである。

それらのことは、さておいて筆者にとつて忘れられぬ思い出の種となつたのはその佐々木氏の邸宅をとりまく大きな日本趣味の庭園である。

道路から家に向う道は大和桜の並木がつづき、その右側には大きな池がある。今年も桜の頃は米人多数が見物に来て連日この池畔は賑やかだつたそうだが例年、この町の名物となつていゝほど、この佐々木邸の日本庭園は有名である。

日本庭園が、こうしてアメリカの一角々々に、日系人の手で作りあげられてゆくことは心嬉しい限りで、おそらくあと数年後にはこの佐々木氏のオウルファーム(佐々木邸をめぐる庭園を名づけていゝ)はコンネクチカッツの名所となるにちがいない。

また、これはこの人の庭の場合とは違ふが、ニューメキシコ州アルバカーキに住む山口県出身の米元巖氏のことをも紹介したい。

紹介したい。

コロラド州からニューメキシコ州の州境、海拔七千八百呎のレイトンの高地から右にハンドルを向けてナンバー六四のUSハイウェイを南下すると妙義山の山峡を通るような岩石と樹木の多い景勝地イーグル・ネストの附近を通り、起伏屈曲の山道は、タオスのインデアンタウンにつづき、七十哩下つて、我が在米同胞が憂鬱の月日を数えた戦時収容所サンタフェのタウンを通り、更に六十三哩南下すれば、ニューメキシコ州最大の都アルバカーキに着く。

そのアルバカーキの街に入るハイウェイに添つて、はるか東北にサンディア・マウンテンの巍々たる山容を望んで『ヨネモト・ブラザーズ』と大きく看板を掲げて凡そワンプラツクにわたる間口の広い商店がある。

日本品のギフトシヨップ、それにグロセリー、ナースリー、アツプライアンス等々各種の業をチェーンにしたこの店は、およそ全米の日系人中でも大きな店として屈指のものであるう。

米元氏は今年六十九才で清、三幸、正巳、輝男の四人の息子と、一人娘多津江さんの夫君の芥川太郎氏の五人の兄弟をチームとしてこの大店を経営しているが米人社会の大きな店に對抗して張つてゐるこの大きな企業は、われらにとつて限りなく頼母しさを感じさせられる。

この米元巖氏が二、三年この方、忙しい仕事を始めたというのは、この人が日本庭園専門の庭園師として、この地の米人富豪連から引つ張り風になつてゐるこ

となのだ。

最初、趣味から米元家の裏に石燈籠や橋や、瀬戸物の鶴や狸を置き、松の木を主に作りあげた日本庭園を見たアルバカーキの町の一米人ドクターが、是非自分の家の庭をこの日本庭園に改造してもらいたいというのがきつかけで作ったその庭が有名になつて後から後から注文がつづき、米元老は、毎日この仕事で目のまわるような忙しさだという。

コロラド州境の山には面白い枝ぶりの松が多く、この松を安価に手に入れて町にはこび、これを枯らさぬように植え込むそのコツが米元老の腕で、松と石燈籠と池とを配した、その日本庭園は、ワンダーフルだと好評噴々。

一庭造ると三千弗以下は無いというのだから、大したものでも御当人も『趣味を生かして金儲けが出来るのだから愉快ですなア』と赫顔をほころばす。

こうしてとかく殺風景なアルバカーキの町の住宅が、異色ある日本庭園で潤いがつけられてゆくことは、きくだけでも気分がよいというものである。

この外に、こうした事例は全米各地に数々あるが、日本人伝統の血が、アメリカの大地にしみこんでゆくような之等在米日系人の事績は生じつかな文明批評でなく、抱きつきたいような心温かさで、筆者の胸にせまつてくる愉しさなのであった。

ハイウェイ仁義

ハイウェイはアメリカの動脈である。

そして米大陸東西南北を網の目のように交錯するそのハイウェイは整然たる番号によつて整理されて、数字が読める者であつたら絶対に間違ひなく全米を旅行出来る。

筆者は GOUSHA AMERICAN

HIGHWAY ATLAS の地図一冊を持つて、これを唯一の頼りに二万哩余の行程をビンの間違ひもなく村から街を旅することが出来た。

ハイウェイはアメリカ人にとつて生活の一部分とさえいえるほどの接近感でつながれているし、そのハイウェイはまたアメリカ人社会の社交場の一部とさえいえる。社会徳義もフアツションも、このコンクリートの道の上に多種多様に展開する。だから近代アメリカ社会の息ぶきは、このハイウェイに生々しく露出されている。

それほかに、このハイウェイには近代アメリカのスピード感、立体感が溢つていると同時にまた、アメリカ人の道義と人情の反映がみられ、つまり広くいつてアメリカ人社会構成の方程式が完全に発見されるといつて過言でないのである。

パイオニアの突進的積極性と、機械文明の真髓と、伝統の俠気等あらゆるアメリカ人氣質の要素がそこには満ちあふれている。

そしてまた、そのハイウェイ上の自動車と自動車をめぐつての偶発的諸現象の中には、アメリカ人の物の考え方がはつきりと現れて、ときに散見するハイウェイ仁義の一駒々は、微笑ましくも清新に心をうつものが多し。

左右両側に車道を区別して中央に安全地帯として芝生を特設し往路復路を完全に区別することによつて交通を整理しスピードを増し、アクシデントの危険を避ける新型ハイウェイが各所に出来ており、今後ますますこの方式は増す傾向だが、之をフリーウェイと言つてゐる。

このフリーウェイを利用して、長丁場のコースを遮るものなく交差路で道を遮らぬいわゆる弾丸快速路としてゐるのが『オハイオ・タインパイク』とか『ベンシルバニア・タインパイク』とか『ニューヨーク・スルーウェイ』などという各州自慢のハイウェイなのである。

交差路は橋梁によつてクロツスしてお

(写真説明……ナイアガラと紐育をつなぐ ニューヨーク・スルーウェイ)



ードとなるのは当然。

従つて七十五哩八十哩は平ちやらといふ次第、八十哩といへば、ざつと時速一三〇キロ、日本では想像もつかぬスピードといえる。

その道筋に点在するサービス・アレア（ガソリン補給所兼食堂売店）の配置がまた愉しい旅情に満ちた便宜を与えて呉れる。

特に食堂のサービス振りと、小粋な簡便な料理はアメリカ生粋の大衆的な味を味うに最適といえよう。（紐育スルーウェイは四二五哩の間に二十五のサービス・アレア有り）

うまいコーヒーに一息ついて、キヤメル一眼、運転台に再び入つて、砥の様なハイウェイに乗れば一気かせいに百哩二百哩は、風のように後へ後へとすつとんでゆく。

夜のとりが覆いかぶつても、このハイウェイにつづく火竜のようなヘッドライトの連結は、深夜から明け方まで昼と同様の賑やかさで彩る。

つまりは、夜道を得意とする道馴れた人たちの旅姿でシユツシユツと行き交う自動車が夜気を斬るその音は不気味なほどの物凄さで、つまりこのハイウェイは二十四時中、生きて動いてゐるのである。

然り、これこそまさに文字通り、アメリカの動脈である。

ハイウェイは無限につづく。夢の丘をゆく、野を走る。

アラバマのゴールデンロッド、アリゾナのチャイアantz・カクタス、ネバダのセージブラシ、ユタの野百合、ルイジア

ナ、ミシシッピのマグノリア、キヤリフォルニアのゴールデンボビー、フロリダのオレンド、アイオアの野ばら、テネツシイのアイリス、オハイオのスカールツトカーネーション其の他あれこれ各州名物の花々、植物乱れ咲き繁り合うその中を、ハイウェイは、詩情を添え、また逞しく四通八達、延びに延び、開きに開いて米大陸をがっちりかかえて其の活力の素となつてゐるのである。

また、驚くべき彼等のスマートな字句の表現力は、このハイウェイ交通の注意書や警告に現れて、われらにとつて興趣つきな。

紐育マンハッタンからハドソン河のリンコルン・タンネルを渡り、ニュージャージー・タインバイクに乗る途端に道はたに大きな掲示板が立ち、すつきりとした文字で、

ARE YOU TIRES SAFE?
SPEED LIMIT 60 MILES

とあるあたりも、ビンとくる。

さて、とばすか。タイヤはオーケーだ。

また道直して SLOW の標識が立ち、でこぼこ道をそろそろと通り抜け、やつとその道路工事の終る地点になると鮮やかに書かれた看板、

RESUME SPEED

THANK YOU

など、こちらもサンクス。ハンドルもつ手にすつきりした風が通うというものである。

とも角、彼等のカンのよい尖差の呼び掛けは小憎らしいほど気がきいてゐる。

DEER CROSSING

DRIVE CAREFULLY

などの標識のある草原の爽かさも、この文字から感じられる清新な味と香りのハイウェイ気分というものである。

電信柱や道側の立木に広告のハリ紙など禁じてゐるのは、交通標識を邪魔しない考慮からで、運転台から必らず見える見易い角度の場所を、あれこれ注意の掲示点として標識を掲げてあるのも中々の見事の手際といえる。

話を戻してハイウェイ仁義にも興味深々たるものがある。

旅は道ずれ、世は情けの街道仁義は、トラックが旅客自動車のアクシデントを救う責任のあることや、只乗りヒツチハイカーにかける人情、遭難者に対する救急作業の迅速さ等々に見られ、どの様な所作にもはつきりとアメリカ的な実利実践主義があふれ出ている。

瞬間、手がちよつと狂つたら木葉みじんに飛散する衝突事故で、死ぬとしたらこれほど簡単な昇天ぶりはあるまい。

だからこそ、ハイウェイに乗つた彼等は緊張そのものであり、その緊張した人間の心を、じつと受けとめてゐるこのハイウェイのコンクリートは、まるで生霊が通つたようにギラギラと光つてゐる。飛行機の旅でアメリカは掴めない。

筆者は飛行機と自動車の旅を半々にして、後者の旅にアメリカの真風俗と文明を掘り出した後味の楽しさを今改めて噛みしめてゐるのである。

ただ最も閉口したのはテキサスのハイウェイに夜など牛がのそりのそりと横切ること、相手が牛だけによけることを

しないその危険は、ひどく神経を疲れさせた。

現に筆者の友人はその自動車と牛と衝突させて大破、牛は即死、彼は瀕死の重傷をうけ今も尚隣人同様の憂き目を味つてゐる。

筆者がテキサス州マツカーレンを過ぎるときナンバー二八一のUSハイウェイ上に大きな馬がハラワタを露出して倒れてゐるのを見た。
牧場から路を横切つた馬のそれは最後なのである。

海の仙人

メキシコ湾を西は米墨国境から東へ大きく弧を描くカーブは、テキサス州とルイジアナ州境のポートアーサーまで一筆で描けるような、なだらかな線が連が、ルイジアナ州に近く、ヒューストン市まで深く突つ込むガルベズトン湾の水を関門にしたガルベズトンはこの大きな海岸線のヘソともいえるポイントである。

往年大津波をくらつて神の怒りをそのまま画にかいた様な大惨害を蒙つたこのガルベズトンの街は、いま頑丈な防波堤をメキシコ湾の波浪にそなえて、矢でも鉄砲でも来いという形である。

ヒューストン市から南へガルフ・フリーウェイ七五号線を斜めに四十八哩南下して、ウエストベイの架橋を渡つてガルベズトン島に入り甘ずっぱい感じの街を右にして防波堤つたいの広い海辺の道を西に下りるとその砂浜に、わが『海の仙人』秋野熊夫氏の鎮座するキング・ブレ



(写真説明……海辺の自
宅前に立つ秋野熊夫氏)

イスの掘立小舎(失礼!)がある。

まぐらの文句が大分長かつたが、このガルベストン海の仙人の巣どころの説明はこのくらいにして、さてこの浜の『キング』こと秋野熊夫氏をここに登場させよう。

秋野氏は佐賀県人、在米四十年。これまで何をしていたなどの質問は野暮だ。ともかく景勝遊覧の地テキサス州ガルベストン海辺の『キング』として過去二十数年、君臨しているこの海辺の顔役である。

職業は夏場の海水浴客相手のビーチパラソル、タオル、海水着と浮袋の時間貸、先年まではスベニエや煙草も売っていたが今はめんどくさいから止めて右の

時間貸專業。

六十才だという人もあるし、いや六十は越しているという説もある。これもどうでもいいが、ただ真正銘、独身で通していることだけは重要な紹介材料である。

赫顔、骨格逞しく、眼光並々でなく、一見してキングの名にふさわしい。

このガルベストンの海辺に築き上げた勢力はいま押しも押されず、夏のこのビーチを楽しむ米人富豪で、親子二代にわたつて、キング、キングとこの秋野氏に親しむ者もいるほど彼の名物ぶりは年々を経ていく。

ビーチパラソルにしても浮袋にしてもよその店がいくら出来ようと、この日本人秋野に対する好人気

で米人の同業者は完全に圧倒されてしまつていく。つまりところ日本人秋野の風格と人物とその社交ぶりの異色さが、この南テキサスの浜辺に人氣を湧かしている所以である。

夏場の商売は大繁昌でその稼ぎ高は、ちよつとしたもの、そこで一年の三分の二は底が抜けたように遊んでいる。新版デカンシヨ節とでもいうか。

それはとも角として、当秋野キング氏が、海の仙人たるの所以は其の住居であり、この人の風格は彼の住む掘立小舎の異色さの中に浮彫りされている。

拙い筆で説明も困難だが、ガルベストン湾の波が浜辺にくだけてその白い泡を押しひろげる砂浜のギリギリの線まで押し出して此のキングの住居は建つていく。

ヒューストン近くのウエブスターに住居する米作王西原清顕氏の多賀夫人子は、その住居を評して

『秋野さんを訪問するたびに、あままだ流されずに残っていたと、ほつとするんど微笑する。』

それが決して冗談では無く、大あらしの日などは、床をひたすほどのメキシコ湾の大うねりの激浪が物凄くこの掘立小舎の床を洗うというのである。

秋野氏自身が誰の力も借りずに作りあげたこの住居は、食堂兼寢室兼応接室の一室が海に向つて設計されており、板で作つた押し窓をあければ、南に展開するメキシコ湾。うつむけば窓の下から目の先き十間と離れぬ砂浜の辺まで、浪が寄せ返している。

たたきつけの荒板の壁に掛時計、カレンダー、これも木作りの粗末なベッドに、裸電球がしぼりつけられ、枕もとには雑誌新聞類が雑然と置かれ、仙人居そのまゝの素朴な光景。ただ、優秀なラジオが一台、他の装飾を圧倒して備えつてある。

アメリカなら、どの家にもきまつてあ

るテレビが、この住居に無いのが救われる静けさである。

この掘立小舎にわが秋野熊夫氏の生活は、メキシコ湾の潮騒の伴奏で明け暮れる。

二度ばかり大暴風雨に見舞われたが街の米人たちが救援に来てこの小舎から連れ出したという。

『他人の心配の方が大きいよ。なに、流されりや流れるまでサ』

と秋野氏の赫い豊頬は輝やく。まさに春風駘蕩である。人間の心に温く触れる感じ、大らかな人物である。

オートメーションの渦の中で現代アメリカの人間性は、塩酸に焼けただれる皮膚のように、くずれてゆく。

その激しい金属性の摩擦の音と重圧の中に息づまる人間たちにとつてこの海の仙人の豊かな人間表情は。たしかに一つの『救い』に通じさせて呉れる。そしてこの異色ある日本人に対する米人たちの魅力の大きいことも、うなづかれる。

家族は雑種の犬二匹。

メキシコ湾の潮音をききながらこのファミリーは静かに、また豊かな生活表情と感觸でガルベストンの浜に文字通りのキングとして君臨しているのである。

近頃では、夏場の浜のあれこれ商売の相談役もあり、ともあれ在米日系人の中では異色生彩あふれる存在である。

バーモントに向う筆者をポート・ポリバー通いの渡し場まで送つて呉れたこの秋野氏は大きな美しい赤い貝殻を土産に呉れて握手しながら、

『日本はいいなア』
と言った。

四十年別れつばなしの祖国への郷愁は、さもある。

また会う日までキングレ。

俺の旅もまだつづく。

メキシコ湾の水平線に晩秋の雲は低く垂れ、筆者をのせた小さなフェリーボートはゆるやかにイーストベイの濁った海を東に切つていった。

モテルのすいづちよ

近代アメリカの庶民的アクセサリは、ハイウェイ筋につづくモテルである。

モテルとはハイウェイを自動車で旅する人達のために設けられた簡易宿舎であることは先刻誰もが承知のことだが、このモテルは戦後の全米を圧倒して流行し文字通り街道筋にはんらんしている。

ピンからキリまで、種類階級も雑多だが、だいたいに於てA A Aのメンバーのモテルなら信用おけるとみてとつた。

日本人の旅人としては筆者はおそらくこのモテル利用ではひけをとらぬほうだろう。

モテルはまた名物的アメリカ風物の一つといつてよからう。

ネブラスカ州ノースブラットの初秋にきいた降るような秋虫の音も、ニューメキシコ州アルバカーキの夜ふけるまでつづくメキシカン労働者たちの酔つて歌う牧歌に、ペンシルバニア州ベツッドフォードの夜霧の夜にきいた野鳥の音に、テキサス州サンアントニオの朝、女主人と語

り合つた日米の婦人観に、カンサス州ジヤンクシヨシテイの風の夜、隣室の若夫婦のむつごとくに……等々、春の窓、夏の月、秋の虫と、重ねる旅のモテルからモテルへの思い出は、二万二千哩の旅の語り草に尽きぬ種となつていく。

最低一泊一弗五十仙、最高といつても最かどうかしらぬが、まず八弗見当。四弗内外というところが普通の値段、この場合お前はいくらのところへ泊つたのか？ などききつこなしでお読み下され度し。



(写真説明……インデアナ州クリブラの田舎モテルにて筆者)

U S ハイウェイの街という街の入口にずらりと並んだこのモテルは、旅人のオアシス。輝くネオンサインのその看板はお定まりとして、その建築ぶりは、各種各様、思い思いの装いこらして旅人にウインクしている。

お早いお着で、などとお世辞こそ言わぬが、自動車をオフィスの前につけれ

ば、とたんにドアをあけて『ハロウ』と顔を出すモテル管理人の愛想の良さは、どこへ行つても型はきまつていてお世辞は上乘。こちらはまだ旅馴れるに従つてカンで、まずこのモテルの良さ悪さがわかるようになる。

四弗イチ、ワンルームで、ツーベツド、バスカシヤワーか？ このあたりが大切なところ。

ちよつといけたのは、ニューヨーク州シラキユースでステートフェアの賑わいでモテルというモテルは全部満員というところへ飛び込んだその夜、A A Aの一流モテルで、たつた一室残つてゐるのが、なんとドアがこわれてあけつ放しの部屋、誰も気味悪がつて敬遠して、売れ残つてゐたのを、『どうです、四弗にま

けときます、普通なら十弗敷くところだが、昨日今日この町の騒ぎで職人が忙しくて直しに來て呉れぬのです』とマネージャーが言うのに、しめたとはかりこつちは野郎同志の二人組、持ち物として汚れた下着の一包程度、金の方は、こつちがホルダツプでもしかねまじき軽財布。いい気になつてドアのあけつ放しのモテル最高の部屋に入り、美しいバスで汗を流しふんわりした絨氈の上のソファにふんぞり返つてシユリツツの泡をのみほして、テレビのボクシングなど見た。あの晩の夢は楽しかつた。というやうな部屋で見学したモテルの設備は、ホテルの部屋などでは得難いスポーティーな味である。

そのモテルのオフィスを乗りつけて室代をきいて部屋に案内されてよかつたら

そこで早速一泊代金を支払つて住所姓名と自動車のライセンス番号をカードに書込む。引換に部屋の合鍵を渡して呉れるが大抵の場合、その土地の新聞を一部つけるのが例だ。

『グツナイ！』の挨拶もきまつてゐるが、おしやべりの女主人などは、このモテルの気分の良さや設備の完全さ、この土地はアメリカ一の何の何んとかだと、アメリカ人らしいお里自慢をひとくさりする。

自動車を、ずつと乗り入れて、部屋のとなりへ屋根の下へつ込む。車から旅行鞆をおろして部屋へ持ちこむ。それで万事完了。なんのことはない、手輕この上もない果床だ。

清潔なベツッドに、明るいランプスタンド、ラジオだけは例外なくついているが、テレビとなると二弗三弗級にはついていない。

表の鍵をしめてベツッドにひつくりかえれば、天上天下遠慮えしやく無い我が一夜。持ちこんだウイスキーに、旅情は溶けて、おけさ節などかすかに口ずさびつつ今日の旅日記の一幕をおろす。

ちよつとした気のきいたモテルだつたら専属のレストランがあるから食事はそこでやる。

もちろん業々しい料理は無いが、フライド・チキンなどを主に大抵きまつたメニューでも、ビールでごまかせば、なにそんなに捨てたものではない。

朝は暗いうちに出発する者、深夜の投宿で、陽が、カンカンしている九時十時に、一つ二つだけボツリと自動車を残し

て、まだベッドにもぐり込んでいる者、誰が誰にも遠慮無用。白服や金モール服のチツプ慾し気なホテル族の姿が見られぬだけでも気軽でよろしい。

『グツモーニング！ 早いお立ちだネ』『今日は〇〇〇まで七百哩やらにやならんからね』

『バイバイ、お大事に』

などと、何処の誰か、何処の国の人間か知らんが粹に気軽に、アメリカ流儀は心易く、この辺がホテル気質の快さともいえようか。

面白い看板を見た。というのはホテルというホテルの入口には、その夜の泊り客によつて、まだ空室があれば、空室あり、つまり VACANCY とネオンがつてゐるが、満員ともなれば、そのネオンが消えるか、または NO VACANCY とあるのが通例だ。

ところがミゾリー州のある町の夜ふけに、ふと道傍のホテルの門にネオンの灯も鮮かに SORRY とあつたのは愉快だつた。つまりは満員で『お気の毒』ながら空室無し、まさにソーリーである。気がきいた文字だネ。

さてホテルというやつは、連れ込み目あてで営業しているからあれだけ繁盛しているんだと、消息通らしくえらい発見したように言う御仁がある。こつちにとつてはどうでもいいことだが、そういえば二度ばかりハラをたてたことがあり、ついついこの連れ込み説に同意したことがある。

二度とも、それは、ドライブ・イン・セアター（野外映画館）のすぐ近くのモ

テルの出来事だつたが、空室有りと看板が出て、自動車の姿も寥々たるのに、オフィスの男は、そつてなくお気の毒ながら空室無しと断つた。

どうもこれらのホテルは連れ込み専門のホテルで一室を、『まわし』で貸すやつらだとみてとつたがヒガ目か？ ガツデム！ 誰がこんなくさつたホテルに泊つてやるもんかと、エンジンの音をやけに爆発させて、サツサと尻を向けたこともある。

インデアナ州の秋の一夜、ある田舎で泊つた雑木林にかこまれた安ホテルの朝、ふと目をとめると、われらの愛用車の朝露のおいた車輪の銀に、一匹大きなスイツチヨがじつと羽を重ねてとまつていた。

枯れたオークの葉がサラサラと屋根に落ちる。

そんな清涼な朝の空気もホテルならでは味えぬ。

ホテルの味は、またアメリカの味でもある。

(以下次号)



日本と北米を結ぶ 優秀船を御利用下さい

流石は

O. S. K. Line だと御乗船のお客様
にお賞めを頂いております。

大阪商船

本社：大阪市北区宗是町1
支社：東京都中央区京橋1の2
Los Angeles; Williams, Dimond
& Co., 530 West 6th
Street, Los Angeles 14, Cal.





対米宣伝の角度

在米 池添一馬

さきごろ桑港の小学校でパキスタンに関する作文コンテストが行われた。題は『何故小学生親善使節としてパキスタンを訪問したいか』という趣旨のもので、米国から地域的に小学生代表何名かを選抜してパキスタンを見学させるのが狙いである。費用はパキスタン政府が持つのだそうだ。

作文書きの児童は、パキスタンの研究に一応努力を傾注する。親も子供を当選させようと、これまた研究の手伝いをやらされる。そういった工合で一家がパキスタンの勉強である。パキスタン政府が打った米国向けの宣伝紹介の手として面白い。

日本も対米宣伝と掛声だけは大きい。が、実際の面ではさつぱり積極的な動きを示さない。占領のお蔭で日本は米国へ紹介されたとか、日本趣味流行りは凄いと、いい気になつていて、後進国だと見下しているパキスタンでは、これこの通り効果的な対米宣伝に乗出してゐる。

終戦後日本は知られたとよくいわれるが、知られざる日本を知らせる努力は足りないようだ。米国の小学生向きの地理教科書に田植えの女が田んぼにワラの腰かけを持ち込んだり、日本家屋の内部にはムシロが敷かれ女中はゲタバきで食事を運んでいるさし絵が入つてゐるというので、日本であつてゐると新聞に出ていたが、あれほど未だ日本は知られてゐないのである。パキスタンあたりに学んで貰いたい。(桑港日米時事編集長)

ゴシツプ

★新駐米大使

朝海駐米大使はとかく小さく見られてゐるが、その経済的・智能は高く評価して、ボケナス的な所謂大物大使より大いによろしい。新大使も此の際、身を捨てて日米外交の為に打ち込んでほしいものだ。その若さこそ真生命。少々や

りそこなつても苦にする要なし、青年的気はくで精々華府に明るい日本の風を吹きこんでもらい度し。というのはこの人が性来、真面目すぎて、やや固くるしい官僚型だけに特にこの際、

その殻を破つて新生の人間を創り上げてほしいということだ。

外交も人間的チャイミングなしでは、所詮よき外交は出来ぬ。われらは、新しいバツターボックスに立つた五十才の朝海大使に応援の声を惜しまない。

★太平洋野球選手権

パシフィック・コースト・リーグの覇者と日本プロ野球の優勝チームと太平洋野球選手権試合を開催するといふ企劃は、是非実現してほしい。

パシフィック・コースト・

米国進出の

銀行商社近況

◆丸紅飯田 丸紅飯田では、ロスアンゼルスを支店に昇格し、ニューヨーク支店長に名古屋支店長の守弘寛氏が就任した。またニューヨーク支店長井上幸吉氏は本社肥料部長兼油脂部長に転任した。

◆富士銀行 富士銀行ではロンドン支店長仁谷正雄氏の後任に取締役外務部長磯部明氏が就任した。

◆東海銀行 東海銀行ではニューヨーク事務所長に同駐在員長沢孝一氏が就任し

た。

◆住友銀行

住友銀行では永らくニューヨーク支店長として活躍した取締役森田得男氏が本店の外務部長となり、新たにニューヨーク支店長として本店外務部長滝沢中氏が就任した。

◆桑港観光宣伝事務所 四年前観光日本宣伝のさきがけとして桑港に国際観光協会宣伝事務所が開設され、初代所長として榎本容二氏が活躍していたが、今回本社へ復帰することになった。後任として本社外務部長栗原孟男氏が就任した。

◆松竹羅府出張所 映画会社した。

日本航空

第三事務所

日本航空会社では最近西四十六丁目二に新たに同市の第三番目の事務所を開設した。

米国の風習を守れ

日本人短期農業労務者え要望の声

日米両国政府の話し合による日本人農園短期労務者は三年契約で昨年第一期が渡米したのを皮切りに今年七月までには合計二千人に達するものとみられているが、これから新渡米者は郷に入つたら郷に従えで米国の風習に一日も早く馴染み、昨年グリフィス天文台の山頂から一代議士がしたような立小便など真似しては困りますとの要望が現地側から起り、日本政府当局者にも渡米前の講習に米国風習や習慣を予備智識として織り込むようにとの希望意見が述べられた。

羅府で開かれた北米領事会議が終了したのち、外務省吉岡移任第二課長、華府大使館に赴任する下田公使、元桑港領事だつた派米労務者協会北米主任の伴氏、羅府の持原副領事、それに現地側からは受入側の近沢、崎岡、田中、山本音太郎、実習生後援会の竹安氏らが総領事館邸で懇談し種々意見の交換を遂げた。

その席上で日本では米国に渡米する農園労務者には近代農機具の智識を植え付けなければと一班の講習会にトラクター操縦を教えその費用二百五十万円も使つたが、実際には渡米する短農者にはその必要はなかつたというエピソードなどが語られ、現地側からは受入体験談を語り、そんな講習より日常生活の米国式エチケットの教育をして欲しいとの要望が起り、吉岡移任課長らも今後の講習会を開くうに大いに参考になつたと語つた。

現地側から米国エチケットの教育という要望が起きた一例は或る地方に渡米した短期労務者らのために高校で特別に夜学を開いてくれたのはよかつたが、休憩時間に一短農者が校庭でジャージャーと立小便をやらした。この現場を先生に発見され、厳しい説教を受け保証人となつてゐる受入れ農家にも抗議が舞い込む始末だつた。

同農家はこんなニュースが英字紙に報道されては大変だと奔走してやつと大事に至らず済んだが、米国におけるこの種行為は犯罪にも等しいという米国風習を渡米前に仕込んで欲しいというものだつた。

山一証券だより

山一証券株式会社外国部
東京都中央区兜町一丁目三番地

日銀の公定歩合引上げと日本の株式市場

日本銀行は、去る五月七日その公定歩合引歩合を日歩二銭一厘から二銭三厘に二厘引上げの事を発表しました。その報を入れ、株式市場は、翌八日から急落を演じ、八月一日のダウ平均の値下りは二二円九五銭という東京証券取引所開設以来三番目の大巾な値下りとなりました。

申し上げるまでもなく、日銀の公定歩合の引上げということは、市中銀行が日銀から資金を借りる際の利子が引上げられたことで、その結果、当然、市中の金融はつまることとなります。従つて市場がこれを嫌ひ下落することはむしろ当然のことといえます。

しかしながら、下るにしても、今回の下げ方は少し大巾過ぎたように思えます。といひますのは、この金利引上のニュースは、突然発表されたわけではなく、かなり前から予想されていたからです。すなわち最近日本の輸出がやや落ちてきたというよりも輸入が急増し、国際収支尻りが悪くなつてきており、この際金融を引締め、輸入を抑え、輸出を増大させるような手が打たれなければならぬといわれていました。

それでは、このように予想されていたことが、何故このように大きく市場に影

響したかと申しますと、最近の市況がやや人化してゐたことが一番大きな原因だつたと思ひます、ご承知のように、ダウ平均はさる五月四日五九五四六銭という新記録を示しており、そしてその前ごろから一部銘柄のなかには、採算を度外視し、かなり投機的に買進まれてきました。このように経済の実勢から遊離して一部株価が騰貴してきたところに問題があり、それに対する危惧が今回の金利引上げ発表によつて、異常なショックを受け一般の株価水準まで引き下げる結果となつたわけなのです。

前に述べましたように、今回の日銀の公定歩合引上げは、最近の国際収支悪化に対処するもので、この国際収支が好転すれば、当然また引下げられるべきものです。一方、日本の企業状況は、繰返し述べますように依然としてなお上昇傾向を辿つております。四月末日現在山一証券調査部の調査による三ヶ月決算会社八五社（東京証券取引所上場会社中三ヶ月決算会社は三三七社あります）の売上高は前期に比し一三・六％増、利益金は二二％増となつてゐます。

これらのことは、今回の公定歩合引上げが、健全な投資家にとつては、何らしゆうしようろばいし、持売で売却する必要がないということを物語つておりましよう。

戦後のシアトル日系人史

シアトル 深野利一郎

★本稿はシアトル同胞の戦後の状態を知るためにシアトル同胞の全般の現況と各団体の組織活動と各年度に於けるシアトル市に起つた日系人の活動と出来事を記述したものである。

★本稿の資料は日系人会々長三原源治氏の作製された十冊のスクラップブックより書き抜いたものである。今日適当に保存せねば他日に到底得る事の出来ぬ資料である。★本稿は著書の資料として集めた箇条書とも云うべきもので文章や分類等には重きを置かない点を諒されたい。

(第二回)

シアトル

領事館の歴史

シアトル日本総領事館が千九百五十六年四月一日から総領事館と昇格され、其披露宴が二十九日の天皇誕生日に催された。領事館がシアトルにタコマから移転したのは、明治三十二年(一九〇〇)十一月三日、その時の天長節に当り奇しき縁である。不幸な太平洋戦争中の空間があつたとは云え、一九〇〇年から云えば五十余年永い歴史を経て遂に総領事館となつたのである。これも戦前四十年よりも戦後十年に於てシアトルを中心とする西北部と日本との関係が全く密接となつたばかりにシアトル領事館の重要性が大きく認識されて来たのである。

タコマ領事館が設置されたのは明治二十八年(一八九五)シンガポールの任地から齋藤幹氏が領事として赴任して来た七八年には既に日本人が居て、松浮咲平

(?)と云いポートブラクレイのソオミルに働いて居た。翌七八年には鉄道工夫として三十四名の日本人が桑港からシアトルに集団的に来たのを初め続々と来て各地に働いて居た。ノーサンバンヒツク鉄道会社がタコマが終点であつたためにタコマが日本人の中心地とも云われるに到り、領事館が設けられるに到つた。日本郵船会社々長近藤廉平氏が米国を視察した後チグレットノーサン鉄道会社と連繋してシアトル港に三池丸を明治二十九年(一八九六)にシアトル港と日本と定期航路を開く事になり、日米通商の途も開けタコマ在留同胞の反対もあつたが三十三年(一九〇〇)シアトル分館が領事館に昇格し、タコマは廃館となりポートランドは分館となつた。

十六人の歴代領事

林 登吉	明治	33、12、22
久 水三		36、7、14
田中 都吉		40、11、14
高橋 清吉		44、7、24
松永 直吉	大正	4、3、2
広田 守信		9、3、1

齋藤 博	昭和	10、7、24
大橋 忠一		12、7、21
川村 博		15、2、3
岡本 季正	昭和	3、4、23
内山 清		6、5、12
岡本 一策		10、6、28
佐藤 由己		13、2、27
昭和十六年十二月三十日引揚		
ト部 敏男		27、4、28
齋藤 鎮男		27、6、25
吉川 重蔵	昭和	29、9、10

シアトル日系人会

戦前にはシアトル市に在留同胞の中央団体として北米日本人会商業会議所と云う大きな団体あつて立派な事務所を持ち、専任の書記長書記を雇ひ大いに活動して居たが、開戦となり閉鎖されて其幹部は全部インスタンされて消滅の形となつて終戦後も其儘となつて居たが、同胞の帰還の数が加わり戦前位の六千人と云わる状態となつたので、千九百四十年二月二十四日に仏教会で中央団体研究委員会と云う有志五十名が集つて委員十五名を挙げた日系人中央団体設立について研究する事を協議したが、之の節は帰化権獲得に關する寄附金募集、続いて戦歿者記念碑建立の寄附金募集の委員会が出来活動を始めんとする時であつたので、茲に新たな団体の設立を世上に発表しては右両団体の活動に悪影響あつてはなら

ぬとの遠慮から其会の事も右二団体の寄附金募集が完了する迄で発表せざる事に申合せをして今日に至つたので、今や二団体の事業も略完了したので其内容を発表された右の会合で中央団体設立研究会は左の十五名を挙げた。

天野正十九 尾藤 生三 近村 政蔵
伊達 昇 藤井 寿人 原 誠一
伊東忠三郎 松田熊太郎 前野 邦三
三原 源治 沖山 栄吉 沢田 晋作
春原 候 辻本 和橘 山口 正
四月七日午後八時元国語学校で第一回の研究委員会を開き委員長に三原源治氏記録係に原誠一氏を選挙し、左の件々を協議し四月下旬に全五十名の委員会に報告する事。
一、日系人の福利増進と社会改善の目的を以て第一世第二世を含む日系人中央団体を組織する事。
一、研究会主任となつて第二世各団体の代表者を招き其意見を聴く事。
一、団体は政治団体でなく奉仕団体たる事。

日米向花嫁家政科 (現代女性の知らねばならぬ)
最新幼児 LC 幼稚園 (洋式の習慣、語学は)
学院長 木崎 都代子 先生
顧問 植原悦二郎氏夫人 其他

学校法人 レディース洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40)二五二六

(卒業生の結婚媒介を致します。)
(御遠慮なく御申込み下さい。)

八月十一日に第一二世の集合を催し
第二世側も団体組織に賛成し、一世側三
原、原、沖山、伊東、辻本の五氏二世側
民部、野垣、坂原、松岡、服部の五氏を
挙げて団体組織に進む事。

千九百四十九年三月四日午後八時仏教
会ホールで中央団体創立委員会を開き、
坂原氏議長として三原、原氏の報告憲章
の逐条審議、一月十六日午後八時に仏教
会で発起人大会を開き設立に賛成の方は
発起人に加える事。

日系人会の設立

千九百四十九年三月十六日午後八時仏教
会でシアトル日系人会の創立総会が開か
れ会副の承認役員の選挙に入り左の如き
当選を見た。

会長	三原源治
副会長	沖山栄吉
理事	民部快哉
会計	坂原誠一
	山口隆正

参事員は三月二十三日役員選挙委員聯
合会を開き左の如き当選を見た。

藤井寿人	服部フランク
内藤一衛	天野正十九
近村政蔵	狩野輝光
松田熊太郎	松岡ゼームス
前野邦三	尾藤生三
藤井義人	市原アルバード
佐々木帰三郎	辻本和橘
荒瀬昌平	野地貢
説田デック	戸田トーレンス
渡辺与三	正田平太郎

野垣健 大和男
沢田晋作 福田盛
星出惣吉 岡田義
深野利一郎

右の通りでシアトル日系人会は設立さ
れたのである。其会則により日系人の福
利増進の為に奉仕の事に努めて居るの
で、今日までやつて来た重なるものは、
毎年大学生卒業生の祝賀会、日本知名人
の歓迎会、毎年イースタークリスマスに
入院同胞患者への慰問、日本貿易博覧
会、毎年行われる極東貿易博覧会に賛助
の突を挙げ、水害、震災に対する義金募
集等に率先して事に当り、時に敬老会運
動会を催し、日本人の為に帰化学校の開
設に助力し同胞の多数の帰化人を得て米
人の賞讃を得て居る。
千九百五十一年四月九日、理事原誠一
病氣辞任後任に深野利一郎当選。

報道

細育会

東京細育会では五月廿八日正午、神田
如水館で原水爆中止要請の首相特使で欧
米に使した松下正寿氏を招待し午餐を共
にして同氏よりの話しを聞いた、

日米クラブ理事会

日米倶楽部では今年度初の理事会を去
る五月廿四日比谷の松本楼で開き、過
日長逝した理事長永井松之氏の後任理事
長について協議するところがあつた。

浅野氏歓迎

丸山顕彰会の発起人である、米国日系
新聞協会会員と富本岩雄氏等で、故丸山

氏顕彰募金運動に多大の
尽力をされた桑港日米時
事社長浅野七之助氏への
謝恩を含めた歓迎会を去
る五月七日、日比谷公園
松本楼で開催した。出席
者、浅野七之助、富本
岩雄、鷲谷精一、武藤省
吾、四至本八郎、榊原亀之
甫、小沢武雄、村山有、安
曇穂明の諸氏であつた。

訪問渡米一束

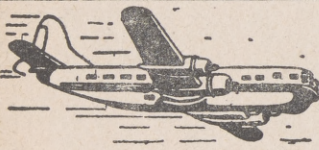
▲遠藤千之氏 鎌倉の早
見美容学校及び各地に早
見美容院を経営する校長
遠藤千之氏は、アメリカ
における美容界視察のた
め、六月下旬空路渡米の
予定。

▲千賀基視子さん ジャ
パン・キャリエツデ事務
の千賀通裕氏長女基視子
さんは加州東京銀行取締
役鳴海重太郎氏の招聘に
より渡米。

▲山根憲一氏 加州ガー
デナ市にてゴールデン・
ナースリー経営の山根完
一氏の奥弟憲一氏は近親
訪問のため渡米。

▲鳴海英樹君 東京羅府
商會社長鳴海重和氏の次
男英樹君は当年僅か三才
であるが、羅府の祖父母
に面会のため渡米。

▲杉山静枝さん 神奈川
県足柄上郡の同族は、南
加バリーヒルに住む母
親と同居のため来る七月
三日出帆の大阪商船フィ
リツプ丸にて渡米する。



草野ホテル

米国へ旅行する人は
サンフランシスコの
を御利用下さい。

◇日本から汽船の入
港毎に係員が出張
し、飛行場からは
お電話を下されば
直ちにお迎えに参
ります。

館主 草野 安太郎

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel





アジア旅行社

迅速な渡航手続
留学生、呼寄せ、市民権回復等
祖国訪問、又は渡米の際には
是非弊社に御相談下さい

米国羅府市東才一街三〇一
電話(MI) 四六五七番
橋本 明治郎
佐藤 明治郎
神奈川県葉山堀内(電葉山三五
日本事務局 小暮 祥夫

国際航空輸送協会
太平洋船舶客同盟 公認代理店
航空機・船舶切符発売

PHONE: MI-4657
301 E.1ST ST., LOS ANGELES 12. CALIF.



話題

藤岡紫朗氏叙勳

羅府の藤岡紫朗氏に対し、勲四等瑞宝章の伝達式は五月廿二日外務省に於て、大野次官より伝達された。

(詳細後報)

海外日系人

親睦大会

去る五月二日から三日間東京の産経会館で同大会事務局と海外派遣国会議員団の主催で開催された。

北米、南米、メキシコ方面からも多数出席あり、盛会裡に終った。

同大会の委員長は元大使沢田節蔵氏で、大会事務局長は元衆議院議員多賀安郎氏である。

日米倶楽部

理事長永井松三氏の逝去により新理事長の推挙及び今後の運営につき協議のため去る五月二十四日、理事会が開催された。

花嫁さがし観光団

羅府のアジア観光団(团长橋本ヘンリー氏)は毎年春秋に日本観光団を組織して渡日するが今春は若い日系市民たち四十五名の観光団を以て訪日した。

そのうち角寅夫(三六

才、大戸一清(三五才)、岩本敬(三六才)の三氏は、各々日本から花嫁(角氏は笹浦美代子さん、大戸氏は弓削初美さん、岩本氏は勝弓文江さん)を得て、米国外務省で結婚課の領事ジョン・パターンソン氏の前で結婚の宣誓をした。

之等の国際結婚は、国際結婚『出雲の神』として有名なアジア旅行社東京支社長の小暮祥夫氏で小暮氏は既にこうした日米国際結婚を二百組近くもまとめている。

(写真左はからパターンソン領事、仲人の小暮氏、角、大戸、岩本の各夫妻)

羅府日商主催

実業観光団

ロスアンゼルス日本人商業会議所では、今秋安井東京都知事の招聘による日本人商業会議所主催の実業観光団を組織することを決議し、実行上の責任を一切アジア旅行社に一任した。目下同社の佐藤明治郎氏はその準備に忙殺されている。

サンノゼ市と

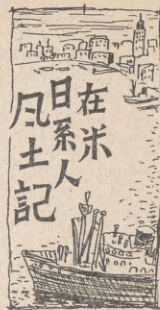
岡山市の縁組

昨年世界友の会の斡旋で、セントポール市と長崎

市とが縁組して田川長崎市長が招かれ盛んな式典が挙げられ、其後両市の仲むつまじく親善が続けられているが、今度加州サンノゼ市と岡山市との縁談がまともになり、この五月廿五日頃を前に両市で共に盛大な式典が挙げられる。これはサンノゼ市長ロバート・ドーア氏から岡山の田端市長へ正式な縁組みの申込みがありまともなもので、縁組み後は、産業、文化、科学などを交流したり、使節を交換したりして両市の親善を図ることになる。

茂木夫妻病む

米国関係者の間で知られている茂木清吾氏は、貿易業界で活躍していたが数年前から眼病に加えて中風病で臥床中であつたが茂木治子夫人も二年前から心臓、腎臓、肝臓等を病み、最近は癌の為に重病で夫妻共に倒れる悲境にある。治子夫人は元日米新聞に麗筆をふるる在米同胞社会でもよくその文名を知られている。東京の富本岩雄氏が世話役となり各方面に同夫妻への見舞を呼びかけている。茂木夫妻の現住所は左記である。群馬県富岡市一宮



ニューヨーク

紐育日系人会（会長松岡藤吉氏）は会員六百名、会費年額十弗だが、なかなかまとまつて行動している。奥野文七（せんべい製造業）本間岩次郎（貿易業）氏らをはじめ、幹事役の上出雅孝氏の熱心な努力も目ざましい。

安井閑治氏は長老として活動しているし、江見三郎ドクターなども有名だ。

照屋善四郎氏も一風変わった人だが仏教会につくしている功績も大きく紐育の同胞社会では古い存在である。

紐育日系人会は財団法人組織で、その目的は『本会は米人社会と協調し紐育及びその附近に在住する日系人の福祉増進、親睦互助を計るを以て目的とする』とある通り、毎年主催する『日本の夕』などは土地に住む日系人だけで見事なプログラムを作つて米人

社会でも広く知られてる。

ハドソン河畔のリバサイド・ドライブに立つ壮大なビルディングに開設した米国仏教大

学は、紐育仏教会開教使関

法善氏とデンバー仏教会の玉井好孝氏が、挺身行脚で浄財を集めこの経営をして

いるものだが、この建物は女優マリオンデビスの住居

だつたものだけに屋内は数寄をこらした建築で、堂々

たるものだ。前庭に立つて

いる日蓮上人の銅像は広島

に在つたもので戦火に焼けた赤さびのまま米国に送られ、苦心の結果現在の位置に建てられたものだが、そろそろ紐育の一名物となり

相だ。

すき焼の『都』は圧倒的有名な日本料理屋だが昨年

焼けたあとの改築が出来た。この店の主人公塚田数

平氏は一代の成功者で紐育つ児の中でもよく知れわたつて

大田敏夫氏（毎日新聞支局）は、日本から来る人々の世話役として名を知られて

いるが特に野球やスキーとの関係が深く、ヤンキースでスタジアムは、いい顔役である。

木下都詩夫氏も貿易業の斡旋で活躍しており文筆でも多能で、近く紐育を舞台にした随筆集が出版される模様。これは期待していい。

日本から出張している銀行、商社は約一〇〇社でその要員家族合せて五百名は越えるという。

紐育在留の日系人が他の土地と違うことは、お互同志の親しさに欠けていることとで、この点はちよつと淋しい。しかしこうした大都会になれば無理もないことだろう。

日系人会が、身よりの無

い同胞老人などの面倒を見ることに力を入れていること

とも、こうした荒み勝ちな社会に潤いを与えるもので好ましい仕事だ。

ボツリボツリと死んでゆく孤独の老人の葬式など、他所よりも熱心に努力している。

これから益々日系人会の価値が出てくるというものである。

日本証券だより

減税を貯蓄へ

掛声の大きかつた、一千億減税が、いよいよ現実の問題となつて、私どものフトコロに現われて来ました。

貰つた四月の月給袋は、確に多少重くなりました。けれども、若い独身のサラリーマンや、サラリーガール達には、さほど今回の減税恩恵は大きくはなかつたのです。

今回の減税の対象が、従来比較的に最も多くの税金を負担していた中堅層に重点が置かれた事実は、既に衆知の事ですから、今更薄給の場合の減税をここで取上げようというのではございませぬ。

それだけに、今回の減税の場合、その減税になつた分だけ、貯蓄に廻す事が大切ではないかと思う事です。

一般的に云つて、増加した収入のうちどれだけを貯蓄に廻すかという、いわゆる貯蓄性向は、高所得者ほど大きく、それは当然の事です。が、何とか今回の減税分は、御本人の為に勿論、ひいては日本全体の経済の為に、できるだけ貯蓄に向けられることが望ましいと存じます。

減税分を貯蓄に廻すか、消費に廻すかは、その人その人の家庭事情や、所得額によつて違つて来るでしょうが、日本の景気が曲り角に來たとか、神武以来の高

大和証券株式会社企画部
東京都千代田区大手町二の八

景気も、実質的には国際収支に赤信号が出て來たとか、とかく樂觀の許されなくなつた日本経済の昨今から考えても、何とか前述のように、消費に廻ることなく、貯蓄の方へふり向けてほしいと念ずる思いです。

この「投資資料」をお読み下さる方達には、今、いわゆる中堅層の方々が多くあられると思います。相当まとまつた額の税減と、殆ど同時に実現した賃上げの両方とで、計画の如何では一つの目的を持つた貯蓄の実現も、お出来になる場合もあるのではないかと思うのですが、いかがでしょう。

之までに全然考えておいでにならなかつた種類の貯蓄、考えたとしても、今日まではその余裕がなかつた為に実現しなかつた種類の貯蓄、例えば子女の教育資金とか、年頃に近づいて行く子女の結婚資金とか、或は又、一番後廻しになつてゐる停年退職後の生活保障のためとか、或は又、万一の場合の生命保険のためとか何かまとまつた劃期的な一つの目的のために、貯蓄へ廻されんことが念願いたされます。

老後の生活安定の問題は、雇用問題と共に、今後社会保障拡充が取上げねばならない問題ですが、まだまだ日本の現状では、社会保障制度だけに期待するのは無理で、各人の準備が必要な段階です。



問題点

米国出生者の国籍剝奪が

米議会に権限ありや

★議会は米土で生れた米国市民の出生権限を剝奪する法律を制定することができるか?…この興味深い問題が連邦大審院で議論される。この論点に関する大審院の判決が米国籍資格が不明瞭なため現在なお米国に帰国できぬ在日二世に重大な意義があるのは疑いがなく、日系人にとつても利害関係の深い法争として多大な関心が寄せられている。

問題の法争は三件あり、連邦大審院は同時に三法争を審理するが、一つは第二次大戦中日本軍隊に服務した二世の西川貢氏に關し、他は徴兵忌避の意図でメキシコに逃避していたクレメント・マーテネス・ペレズ(墨国系米市民)及び米軍隊脱走で有罪となつたため米国籍を否定された米国生れのアルバート・L・トロツプ氏に係わるものである。西川ケースは羅府のウイリン・リスマン・オクラント法律事務所、ペレズ法争は桑港のサルヴァトレ・フスコ及び羅府のフレッド・オクラント弁護士が代表、トロツプ法争は紐育のオスモンド・K・フランケル弁護士が代表する。連邦大審院が判決回避の態度をとらず、憲法上の疑義を解決する明確な判決にでるならば、この法争がこの重大問題に解決するのはいふまでもない。

ところで法争の上訴人は何れも「憲法の中には議会が出生による米国市民の国籍を奪い去る権限を持つとは書かれていない」ことを法論争の中心点としている。憲法には議会は一定の帰化法を制定できるという条項だけはある。修正憲法第一章では「米国で生れ又は帰化し、その管轄対象となるすべての人々は、米国の市民であり、居住する州の州民である。何れの州も米国市民の特定の権利若しくはその他の権利を弱める如何なる法律を制定若しくは実施することはできない。また如何なる州も、正当な法律の手續をなして、生命、自由若しくは財産を剝奪、法律による平等の保護を否定することができない」と記述してある。

ペレズ法争では議会は出生によつて附随する米国市民の諸権利を奪う法律の制定権限がない点を論争の対象とし、市民の権利を奪い去ることは米国憲法の第十条に違反すると主張する。フランケル弁護士は「他の国籍を獲得する意志を見せない限り出生による米国市民の国籍喪失に議会は承認することさえ出来ない」と摘要書で指摘している。つまり出生による米国市民の米国籍を剝奪するならその人は無国籍者となり送還の対象となるが、送還の相手国がないことになることも述べている。これは東京ローズのケースにも適用される重要な意義を持つとみられる。ツリーレーキの市民に適用される市民権離脱法が制定された時、多くの人は憲法違反と信じた。しかしツリーレーキの場合、強制脅迫による市民権離脱とごく少数の自由意志による市民権離脱者と大別される。前者は当然国籍回復を認めらるだろう。一方米国籍を喪失することを知らずに日本軍隊に徴兵され又は日本選挙に投票した日二世の場合には、市民権放棄の意志という重大な要素が欠けている。議会の制定法によつて市民権喪失という事態がこれらに在日二世の肩にかつてきたのである。

議会がかかる法を制定できれば、議会の空気が如何ではまだまだ多くの複雑な情勢を醸し出すかも知れない。議会が出生による市民の米国籍をとりあげることが出来るか? これら三法律の結果は帰米できぬ在日二世幾千名かに関係があり、連邦大審院の判決の持つ意義は日系人にとつても大きい。

紳士服仕立 外人間に大好評

米国関係者に特別割引致します
一度御来店下さい

☆☆ スリースター・テラー

蓮池進

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57)三二五一・三〇八一

シヤトル名物

日本料理

天勝

天婦羅の店

松風

武井力蔵経営

520 Main Street,
Seattle, Wash. U.S.A.是非御試食下さい
千代田区有楽町一ノ四
松川齒科医院下

映画輸出入

スター・フィルム

コーポレーション

代表取締役 徳江清太郎
東京都中央区銀座西五ノ五
電話銀座(57)五四四〇、六八五〇

公認切符代理店

留学生、家族、花嫁呼寄せ、訪問手続一切

シカゴ市ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所

千代田区神保町一ノ五三
電話(29)五五一五、六〇〇二
九四七九

所長 菅野 武雄

蜂の巣

岸首相の

英語是非

岸首相が外人記者倶楽部で行った初の英語演説をめぐって、朝日新聞紙上賛否乃至可否論が大きなうねりを巻いた。次に紹介するのはこの三つの論議である。

ごめん蒙る

山崎 慶一

岸首相の英語演説をラジオで



聞いた。渡米に備えての英語のけいこと新聞記事で読んだが、アメリカへ行つてあの英語を使うのは遠慮してもらいたい。英語はできないよりもできる方がよいにきまつているが、英語ができないということは一國の首相の資格として何らさわりはない。岸さんのあの英語では、堂々とした日本語でよい通訳をつけた方が用事を足すには早いだろうし、危げがない。首相として英語を使うのは、もう少し英語らしい英語になつてからにしてほしい。だいたい大臣といわれる人々は、だれでも英語ができるような顔をしたがるのは不見識だと思ふ。同時にそのような英語を使うというのは語学の持つ役割についての無知をさらけ出したものである。

外遊の代議士諸公で日本の恥は十分塗られてゐる。せめて首相だけは十分相手から尊敬されるようにして（写真は、大いにエイゴする岸首相。向つて左はメンヂース豪首相。右は岸夫人）

もらいたいものである。岸さんが不行儀をしでかすというのはないが、あの英語ではマイナスであらう。重ねていう。英語ができないということは恥ではない。

(五月一日「声」欄)

大いにやれ

河村 政平

先日の本欄で山崎さんは岸首相が「アメリカへ行つてあの英語を使うのは遠慮してもらいたい」といわれたが、私はこれは視野の狭い、非国際的な考え方であると思ふ。

首相が外国に出かけて、その国の言葉で一言でも二言でもあいさつできることは非常に結構である。上手下手は問題外だ。あいさつがあつて親近感を相手に与える。外交は親しみからである。私は岸首相が伊藤博文公の故知にならうとしているのかどうかは知らないが、公が明治五年一月、岩倉使節とともに米国に行つてやつた「日の丸演説」は大かつさいを博した。岸首相のあの程度の英語演説ならば決しておかしくはない。もちろん重要あるいはデリケートな日米問題をとらえて首相が好んで英語演説をやると思

わない。いろいろな宴会が催されるだろうから、できればその都度、短いテーブルスピーチを随所で盛んにやつてもらいたい。それに機智やユーモアがあればなおさら結構である。私は岸首相が多忙な中に英語までも勉強していることに敬服した。全般的にみて日本人はまだ視野が狭い。何でもケチをつけたがる。もつと素直な考え方になりたものだ。

(五月三日「声」欄)

英語結構

河盛 好藏

近く渡米する岸首相が、向うでは日本語で通すか、それとも英語を使つたほうがよいか、ということが一部で問題になつてゐるようである。日本の代表として出かけるのであるから、どこまでも日本語でゆけというのや、あんな下手な英語を使わされては国辱だから日本語でやつてもらいたいというのが、英語使用反対者の言い分らしい。私は岸さんの英語をきいたことがないから、どれぐらい上手なのか、それともまだどれくらい下手なのか知らないが、上手下手にかかわらず、岸さんは向うではできるだけ英語でやつて

もらいたいと思ふ。

それにつけて思ひ出すのは亡き荒木宙三郎氏のことである。荒木さんは私の学生時代に母校の京大の総長であつたが、外国から賓客がくると、必ずその国の言葉で歓迎の辞を述べた。ところがこの外国語たるや、到底人前に出せるものではないが、客の前では片ことまじりの外国語でも、自分の国の言葉であいさつされるのがうれしいらしく、みなニコニコして荒木さんの珍妙な英語やドイツ語やフランス語に耳を傾けていた。

大切な用談にたどたどしい英語でやられては困ることはもちろんだが、外交的な集まりでは、上手下手など全く気にしないで、岸さんがむかし中学校や高等学校で習つた英語を大いに使つてもらいたい。そのほうがエチケットになつてゐる。話す人の人柄さえ相手に好感を与えるならば、言葉のたどたどしいのは却つて親しみを呼びさますのである。

★ ★ ★

(欄)

それより大事なことは、岸首相が立派な日本人として行動してくれることである。

(五月九日「きのうきよう」欄)

メリケン坊ちゃん

富本岩雄

(三)

正二位東久世伯爵

三日を経て久我邸を訪問、果して老公は約束通り揮毫の軸物を十枚と短冊五枚を賜わった、そこで特に奥方に御願ひして東久世邸へ電話を頼み置き、そのまま麻布区本村町東久世伯爵邸へ駆けつけた、伯は当時枢密院副議長、若い時分七卿都落ちの一人で相当苦勞を嘗め尽し世事にも暗くない、彼は喋り慣れた句調で伯の揮毫を懇請した、閑雅な一室に通しつらつら彼の相貌を凝視しながら自ら湯をくみ茶をたててくれた、浅黒い面長の顔に数条の皺が刻まれ半白胡麻塩頭である、こうした顔が何処かで確に見たなと想起すると彼の郷里に清次郎と云う無産階級の大食漢のそれであつた、彼自身の脳裡は伯爵と清次郎とが混沌として錯綜して仕舞つた、と見ると伯はもの静かにお茶を茶碗の外に注ぎこみカーベットのの上に氾濫しているが一向構わず彼の漫談に聞耳を立ててくれた、彼は一時間前に頂戴した久我老公の書や短冊を座敷へズラリと並べ九十七歳の老公にして斯の如く熱を以て激励して頂きました、だから閣下は数倍の御奮発を願ひ度いと喋り捲つた、そうすると伯は自分の書は

「市中でいくらで売れるのか」

「扁額もの参丹、七言絶句の軸もの七八円位でございます、四五十枚も頂戴しますれば旅費位大丈夫と存じます」

「そんなに多く書けば値打が下がるであらうが、一二

枚では内地の旅もできまいナ」

「何百枚頂戴致しましても三四枚位しか見せません、買わぬ奴には無理にでも買わせるのです、閣下がそれ程熱心に御後援して下さいるのに買わぬとは怪しからんことです」

「ハハハハ エライことをいう子だね、そんな理屈はなからう、おまえのいう通り世の中が渡れたら単純なものぢや、が、なかなかむづかしいものぢや、しかしその勇気があるから外国へ行き度いのだろう」

「閣下どうぞ四五十枚御願ひしますヨ」

「ヨシでできるだけ多く書いて進ぜようから四五日したら来るがよい、まア万事気をつけて軽率なことをせぬがよいよ」

忠告は柔しく意味は深い。

大鳥男に見破らる

数日の後東久世邸を尋ねたら伯は軸物四十枚を丁寧に奉書紙に水引をかけて賜わつた。今度は相不変郡次郎にのせられて大鳥圭介男爵邸へ参向、大鳥男は幕臣中の英雄であつた、美髯短軀茶綃の袖に濃茶の袴をはき、颯爽たる姿で洋間で応接された、住居は麻布鳥居坂上である、彼は滔々懸河の弁を揮うた、しかしまるで緑日商人がインキ膏薬でも売するような口吻であつた、恐らく計画が順調に運ぶので慢心の揚句、調子に乗つて浮薄に傾き真面目さが減じたものであらう、男は冷やかに、旧筆所蔵の

路遠而知馬力

時久而知人心

と云う扁額用の一枚をくれた、コイツ真向から脳天へ一本参つた。流石は幾度か死生の間を出入された男だ、こりやアいかんと盾を取り直し襟を正して向い諷刺の教訓恭けなく頂戴します、と頭を下げ聊かも悪びれず正直に自分の過誤を陳謝し多分容貌にも現われたのであらう、久我侯から東久世伯へそれから大鳥男へ来る迄の心理状

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原軍造
東京都千代田区丸の内・丸ビル七区
電話和田倉(20)一五三一―五

山野千枝子

有明社 山野千枝子ビユーテサロン社長
学校法人 東京高等美容学院院長
東京美容国民健康保険組合理事長
事務所並 東京都中央区銀座西七ノ二 電話ビル前
新銀座店 電話銀座区新橋駅前二階 電話ビル前
新宿店 電話新宿区新宿二丁目小宮ビル 電話ビル前
電話新宿区新宿二丁目小宮ビル 電話ビル前

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社
太平洋映画株式会社

社長 木村宗雄

1804 Aramona Road, HONOLULU, T.H.

輸出——般出版物・諸雑誌
輸入——英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田猿樂町一ノ一
電話28局(28)七七一―五・八八七―五
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事は多年の経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

事務所
K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U.S.A.

態を具さに自ら批判的に罵倒し尽くし小人玉を抱いて悔恨ありと結んだ、男爵は世事に慣れた達人であるカラカラと笑い乍ら、

「あアそうか、そうだろう何もかも君の顔に書いてあったよ、これから口先で人を瞞着しようなどという不心得な心を起すなよ、何事を為すにも渾身の誠と勇氣とを以て対するがよい、ワシは此の言葉を以て君へのはなむけ(餞別)としたい、うん幾歳か、廿歳にならぬか、まあしつかり修業をすることだ、馬鹿でもないらしいが学業に心血を注いで見るがよいぞ、余り学業以外の仕事に関心を持たぬがよいぞ、青年時代は真面目にやるに限る、よしわかつた、書も書いてやる数日後に取りに来るがよい、しかしワシの餞別の言葉を忘れるなよ」

「畏まりました、必らず御期待に反させぬ」

彼は冷水三斗を浴せられた揚句退却した、数日の後大鳥邸を訪問したら揮毫十枚の外に金一封、大鳥圭介とあつて盆上に載せ家令は恐ろしく四角張つて賜わつた、彼は恐懼頓首之れを頂き大鳥邸を去つた。

旅券はやつと下附 郷里へ左様なら

大阪滞在中の養父からは汝は巡査に駄法螺を吹っ掛けたり新聞紙上で知事の悪口を叩いたりしたため旅券下附の件は困難となつたけれど、県会友人等に尽力させた結果やつと諒解を得た、爾來筆舌の過失を慎しむ注意せよとの厳命であつた、こうして彼は菩提寺にある先祖の墓前に告別の香を焚き、彼が先祖周参見主馬太夫藤原朝臣氏安が建立したとか口伝される鎮守の森の王子神社に詣で祈願をこめ実父母からお守札を貰い受け養母にお別れを告げて前途に光明を求め悲壯の気分で郷里を發つて上京した。勘当すると脅したものの養子とは云え実の甥である彼の身に幸あれと願ひいたすら渡米上の注意や在米中の人々への紹介状などを貰つて送つてきた、そして嘗

て米国に在留した県出身代議士山口熊野君に教えを乞へ同君には懇々送信して依頼したと申し來つた、そして同氏からは何日何時に來邸せよとの端書が來た、彼は早速出かけた、今日は多忙だから又何日何時に來い、やがて指定の時に訪問した、不在であつた、父からは何故行かぬと云うて來るそこで往復はがきで父の厳命に依り訪邸致すが何日何時がよろしきやとお尋ねしたら、同君からは何日何時に來いとの返事駒込の奥から青山までカラコ口と下駄の徒歩である、勿論乗物としては人力車以外に無い時である、彼としては父が行つて米国の事情や色々尋ねて紹介状も貰うがよいと云うことで何の役に立つつもりかわからなかつた。

青二才相手にされず

然し父の命に従い三回約束通り訪問して面会するを得ず、遂にカンシヤク玉が破裂した。畢竟彼自身を侮辱するに止まらず父を侮辱するも甚だしと義憤に燃え立ち鼻緒の切れた下駄を取るや否や玄関前の金箔墨絵の衝立に向つてなげた、そしてもう來ないから主人にそう云えと玄關子に怒鳴り片足に下駄片足は素足で同邸を辞去した、書生達は追いかけて來て、何を乱暴するかと騒ぎわめいたが喧嘩にもならずさつさと引上げた。

其の頃の山口君は飛ぶ鳥をも落す勢力で星亨の乾分であり日向輝武や菅原伝、望月小太郎達と並び競い金も力も思う儘に振舞つていた、しかし夫子惜しい哉教養をつまず謙讓の気分など微塵も持ち合わせない、況んや青年を遇するの道をや、選挙区の一有志から小伴の青二才が渡米するから何かと教えてやつて呉れと云うから來いと書いただけでそんな小うるさい事に費す時間などあつてたまるかと云うのが山口君の真相であつた、父からは山口邸へ行き狼藉を働き金屏風を破つたそうだ、汝は奥に怪しからぬ乱暴ものだ早く山口邸へ謝罪に行けと怒り状が來た、彼は頑として行かなかつた、傲慢無礼な仕打ちと父をも凌辱されたものと認め義憤に反抗に激怒した。

以下次号

日本でも最も要実な評判のよい美容師養成機関
女子専修女大出の思想温健な希望
者の為、入学十月と四月、一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮
早見美容学校
校長 遠藤 千之
原生大臣 指定

一般食糧品輸出入、裁縫・シン各種輸出其他一般貿易
外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習
力丸物産株式会社
取締役社長 力丸 又次
取締役副社長 力丸 宗一
専務取締役 長松 昭次
東京・丸の内ビルディング五九五
電話 和田倉 20 四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社
取締役社長 小松 良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

ロスアンゼルス・マリーカンタイル・カンパニー日本総代理店
一般業務 株式 羅府商會
代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九号第五号
電話 千代田(27)一八二一・四一八五・八三〇五
電話 千代田(27)一八二一・四一八五・八三〇五

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員に出張しております
桑港の 安芸ホテル
米國 桑港ポスト市街一六五一

映画 1482 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230
浪右衛門興行社
本社 東京都中野区江古田一ノ三〇七
支社 東京都中野区江古田一ノ三〇七
梅満枝

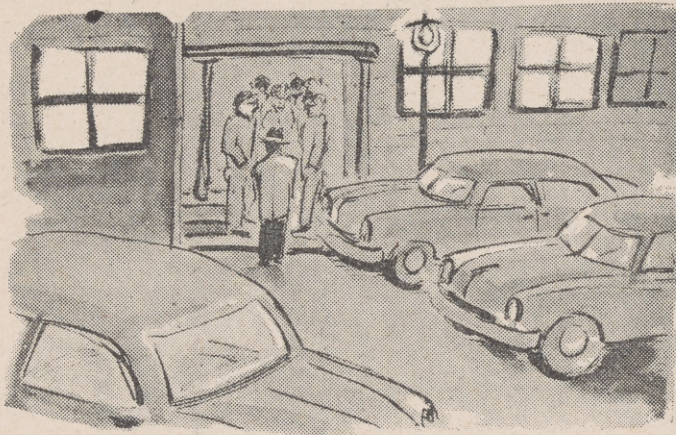
連載小説

日本遊侠傳

第五回

上林勇馬

復讐



材木置場の陰では、相変わらず人ばかりで、
「さア張った、張った」

と例のデンスケをやつてゐる。あんなに毎日やつていて、相変らずお上りさんの田舎者が、間拔けな顔をして無けなしの金を巻きあげられてゐるんだから、狭いようでもハワイは広い。

からだをブルブルとふるわせながら、ひよつこり、杖を力に近付いて行く後藤春吉。

例の青シャツが胴に立つて、いつもの若い者がサクラになつてぐるりと取巻いてゐる。

「さあ好えか。もう一度、札あけて見せるで、よう見ときや。さアちよい、ちよいのちよいだ」

いわれて紙幣を、ひとりの田舎者が張ろうとした時、
「そなもの、インチキや! やめとけ!」

ようやくたどりついた後藤春吉がそう大きな声で怒鳴

つた。

いや、そう怒鳴つたつもりだったが実際はもぐもぐ、何やら不明瞭な声が出たにすぎない。

併し、インチキ、と言う言葉だけは誰の耳にもハツキリ聞えたから、若い者たちは、さつと色をなした。

「なに、何やと」

きつとなつて、言葉の当人を睨みつけたが、

「なあんだ。おつさん、カウワイ島のおつさんやないか。冗談するなよ」

げつそり年を取つて、姿かたちはすっかり変つてゐるが、いつたんカモにして儲けさせて貰つた男の顔は忘れなかつた。

かるく、そうさばいて、

「さあ、おつさん、またどうや」

と春吉に笑いかけたが、春吉は、

「インチキや。さんざん、ひとを欺しくさつて、こんなヒドイ目にあわせよつて、金かえしてくれ。わいから巻きあげた金、みなかえしてくれ。……この泥棒め」

杖をふりあげて、胴に立つてゐる青シャツに殴りかかつた。

「何や。泥棒やと!」

よけながら、その杖をつかんで青シャツが、

「おつさん。ちいつと言葉、つつしめや。インチキやの、泥棒やの言うて、それ本気か。言つて好いことと悪いこととあるぜ。年寄りや言うて容赦せんぜ」

と、凄味をきかして睨みつけた。

「泥棒や。おう、お前らは寄つてたかつて、この可哀そうな年寄りからあり金残らず巻きあげて、こな乞食みたいな者にしてしもうた強盗みたもんやないか。金返せ」
「何をモソモソぼやいてやがるんや。商売の邪魔しやがると、ただではおかんや」

「やつたれ、やつたれ」

「この老いぼれの、どあほうめ」

一人が突きとばすと、もうくも地面にひっくり返つたのを、ほかの一人が靴で蹴とばす。

弱りきつてゐる半身不随の爺さんだから、たまらない。踏んづけられヒガエルみたいに、地面にへたばつてしまつた。

「年寄りや。あんまり手荒く可愛がるな。可哀そうやから、どつかゆつくり寝かしとけや」

なおも殴ろうとする若い者を、青シャツがとめて、

「とんだ邪魔がはいつて、これも余興や。さあもう一度、ちよいちよい、ちよいと。さあ、張つた張つた。えんぎなおしの大勝負といこうで」と何事もなかつたように、また始めた。

二

「まあ、どうしやはつたの、お父はん」

その晩、いつものように「萩の家」から帰つてきたギンは、部屋の入口に父親の春吉が、気を失つたように倒れているのを発見した。びつくりして抱き起こそうとすると、春吉は氣を失つていたわけではないらしく、

「ギン、わるかつた。わるかつた」

と、自分でいっしょうけんめいギンの腕につかまつて起きあがろうとした。

「どうしたの、こんなところに」

「なあに、ちよつと散歩に出ようと思つたんや。無理やつた、ころんでの。やつと此処まで、這いつくばつて帰つてきたんやが、もう歩けなくなつてしもうて」

どうやらベッドまで連れてきて寝かせながらギンは、

「ころんだの？ 洋服、泥だらけやな。手もスリむいて、顔にも血が出てるやないの」

「そや、そや、病人やからな。ころんでも起きられんや。這いずつてきたんや。スリむいてしもうたんや。心配かけてすまん」

「乱暴したら、駄目やないの。散歩に出るなんて無理やのに。行けるよになつたら、ウチ連れて行つてあげるいうるじやないの」

手拭いをしぼつて顔の血を拭い、手足の泥をふきとり、洋服の泥を払い、などしながら、然しギンはその父

の言葉を別にそれ以上疑つてみようとしなかつた。

こんな半身不随の父親がまさか波止場のデンスケ賭博に「なぐり込み」をかけようなどと夢にも想像しなかつた。生来人が好いだけの、いわば甲斐性なしの父親が、父親自身の口からそれを聞かされたとしても信じられしなかつたろう。

「毎日毎日、こんな狭い部屋にばかり閉じこもつてゐんやから、父はんが散歩に出たい思うのも無理はないわ。可哀そうになあ。もう少しの辛抱やわ」

父の言葉を素直に受けとつて、ギンは子供にでもいうように、なぐさめるだけだつた。

ひと晩眠ると、翌日父親は、心配したほどにもなく、いつもの程度に元氣を回復していた。

殴られたといつても突きとばされただけだし、蹴られたといつても、たいしたことではなく、相手も半病人の年寄りだと思つたから、材木置場のなかへ、抛りつばなしに寝かしにおいてくれたのである。

「もう散歩になんか行つたら、ダメよ」

と言ひおいてギンが出てゆく。

「もう行かん」

二、三日は春吉、おとなしくギンの言いつけをまもつて部屋に引きこもつていた。

むろんこんな事件のあつたことを、芸州クラブのボス山下が知るわけはなし、中沢など何も知らずにいた。

然しデンスケの若い者たちはさすがに寝ざめのわるいものがあつて、

「あの親父、また来やがるかも知れん。困つたこつちや。こんど来よつたら、まあ小遣錢の幾らかでも呉れてやつて巧く追い返してしまふことやな」

「そや、そや。あんな老いぼれ殴つたつて仕方ないしな。こつちの名折れや」

「ボスには、なるべく知られんうよにせなあかんぞ。知られたら怒鳴られるけん」

と多少は氣にしていたのである。

三

北クイン街の、大きな輸出商の主人が死んで、ちかごろ珍らしいほど立派なお葬式があつたが、その為、その晩の芸州倶楽部も、珍らしいほど大きなバクチになつてゐた。

「今夜はボナンザ(好況)だな。三万ドルは動いたろう」三万ドル動けば、テラに二千ドル。ざつと七十万円ほどが山下親分のふところに転がり込むわけだからボナンザに違ひない。

山下も好い機嫌だつた。

「ナカ、わしはもう帰るからな。あとはユーに頼んだぞ。好いな」

山下は中沢にそう言ひおいて賭博場を出た。

「承知しました」

いつものことなので、中沢はそう答えると一緒に部屋を出て、玄関前の自動車置場までおくつて行つた。

ざらりとならんだおびただしい自動車の数も、その晩のボナンザを証明している。

山下が自分のキヤデラツクに近付いて、ポケットから鍵を出し、ドアを開けようとしている時だつた。

ふらふらと何か人影のようなものが近寄つて行つた。と思つたとき、

「うつ。……えい、何をする」

悲鳴にちかい、低い声が山下の口からもれたようだつた。

はつと何か異常な不安を感じて中沢が近づこうとした時、その人影はまた、ふらふらと山下を離れて、同時に六尺近い山下の巨体が自動車にもたれかかるように、ずるずる、と横道おしになつて、地面に倒れたのである。

何かスローモーションの映画の一コマのような妙な間のぬけた風景で、中沢は、むしろぼうぜんとしてそれを見ていたのだが、すぐに氣がつくと、

「ボス(親分)！ どうしたんです」

飛びつくように駆けよつて、倒れた山下を抱き起しな

がら、

「オーい、大変だぞ。みんな来てくれ。カマン、カムア
ウトー」

と大きな声で怒鳴った。

若い者はそのへんの部屋に幾人もいる。

「何だ、何だ！」

「ワスマラ（何か事件か）」

たちまち飛び出して、集つてきた。

「ボスが、やられた」

「だれだ、相手は……」

「さがせ！ そのへんにまだ居るはずだ」

山下を抱きあげる者。ばらばらと駆け出す者。

「居たぞ！ この野郎か」

「この野郎、ふてえ野郎だ」

自動車と自動車の間にかくれてウロウロしていた犯人は
すぐ見つかった。

犬の子でも捕えたように、首根つ子をつかんで、ずる
ずる引き出された犯人らしい男。

玄関前の明るい灯りに照らし出されたのを見ると、よ
ほよほの老人で、

「あ、この野郎、何時かのあの老いぼれやないか」

「そや、そや、ふてえ野郎だ」

後藤春吉だつた。

「たなき殺してしまえ」

気の立つた若い者たちが、ワツと取り囲んで殴りかか
つた。

四

その晩ギンが、いつもより少しおそくなつて、いそい
で帰つてくると、部屋に父親の姿が見えなかつた。

「お父はん、何処行つたの？ お父はん。 お父はん」

夜更のことだから、周囲をはばかり、声を殺して方
々を呼んでみたが、部屋の近くに父親の気配はなかつ
た。

「また散歩に出て、何処かでひっくり返つてしまつたじ
やアないか知ら……」

やアないか知ら……」

と思うと、急に心配になつて街にとび出してみた。

「ほんとに困つたお父はんや」

何処をどう探すあてもないので家の近くをひとわたり
歩いてみたが、何処にも居ない。

「そや、中沢さんに探して貰おう」

と、ふと中沢を思い出した。

無論これには理由がある。いつか波止場のデンスケを
のぞきに行つた時、偶然中沢がインチキに引つかかつて
いる田舎者に注意したことから、大喧嘩になつたのを見
た。

四、五人の男に取り囲まれた中沢が、殴り倒されたの
を遠くのほうからチラリと見て、怖いのでビクビクして
逃げ帰つたのだが、後で聞いてみると、中沢のほうが相
手を殴りとばしたのだ、と言うことだつた。

「まあ中沢さんで、そんなひとだつたんかしら」
と、その時から中沢を、何となく頼もしい若者だと思
うようになったのだが、もともと口の重いたちだから、
口に出して中沢にそんな気持を訴えたことはない。

そのうち中沢は「萩の家」をやめて、芸州俱樂部へ行
つてしまつたのである。

父親がふらふら散歩に出て、何処かでひっくり返つ
て、もの間違いで自動車にひかれてもしたら大変だ
し、こんな夜更になつて若い女ひとりで、どうすること
も出来ない。

「芸州俱樂部へ行つたら、中沢さん居るだろう」

思いついて、遠くもないバラマ街の芸州俱樂部の大き
な鉄門の前まで来ると、明るい大玄関の前に人だかりが
して、何か騒いでいるのが見える。

「あら、何かあつたんかしら」

引きよせられるようにギンがその人だかりに近付いて
行つた時だつた。

「この老いぼれ、叩つ殺したるぞ！」

と若者の一人が、後藤の持つていた杖をひつたくツ
て、烈しく頭から打ちおろした。

「げツ」

鈍い、しかしなんともいえない気味のわるいうめきを
あげて、後藤はガツクリ、デクのように首を折つて地面
に倒れた。

「おい止せよ。乱暴するな」

と山下を抱きながら中沢が、鋭くそう叫んだが、

「やつたれ！ やつたれ！」

気の立つた若い者たち、倒れて転がった後藤を引きず
り起して、また目茶目茶に袋叩にしてしまつた。

中沢は、山下のほうに心配なので、そのまま後も見ず
に、かつぎあげた山下のからだに手を持ちそえて、応接
室へ運び込んだ。

この異常な風景に、ギンは、

「中沢さん、待つて」

と声にまで出かかつた言葉をのんで、これくるりと
廻れ右をすると、そのまま逃げるように芸州俱樂部の門
をとび出した。

(つづく)

ア ナ ウ ン ス メ ン ト

★茂木夫妻に見舞運動

米国関係者の中で知名な茂木清吾氏と治子夫人は
共に病み、特に治子夫人は癌の為め重態であるが
この窮状に対し富本岩雄氏ほか数氏が発起人とな
り茂木夫妻見舞の呼かけを日本と米国の知人にす
ることとなつた。富本氏のアドレスは左の通り

東京都杉並区成宗一七〇

★中村藤吉氏 範士に

在米日系人の間に知名の中村藤吉氏（元北米武徳
会、現在大義塾々長）は五月の京都剣道大会に於
て全日本剣道連盟会より範士の称号を称与された

★在米日系人興信録

デンバーコロラドタイムス社（社長小笠原謙三氏）
編纂の在米日系人興信録は今秋完成刊行の予定。



三

▲島内敏郎(ワシントン)

ヘンリー島内といえはアメリカ帰りの老体連にとつては、いつまでも故島内良延氏の長男ヘンリーの印象で、ヘンリーの幼な顔が浮んでくるだけだ。

がしかし現在のヘンリー島内は押しも押されぬ立役者としてワシントンの日本大使館で縦横の活躍を展開している大建物である。

正規の日本教育を経ていないところから今日まで彼の役人としてのコースは廻り道だらけだったが、実力にモノを言わせて現在彼の存価値は内外に知れわたっている。

その英会話の能力は日本の対米外交をプラスにしている薩の力である。

朝海大使を扶けて、若返った我が外交陣に更に清新な気力を与えることが期待される。

稀にみる親孝行でワシントンの自宅では母を中心に

和やかな家庭生活を送っている。(外交官)

▲竹内俊一(東京) 三菱

石油を主宰する現代実業界の花形だが、その業界に於ける活躍面からでなく、この人の人間性は、現代日本人の良識と人格の理想的人物として味い深い人である。

静かな表情と態度に包んだそのシンに烈々として燃えつつける正義感の炎を青年時代から絶やすことなく持ちつづけている。

そしてその熱情は、社会正義と、道義の確立のための運動に對して出し惜しみなく指向されて、時に商売を離れて情熱の火花をちらす。

人々に対し、事に対して差別をおかぬその広い見解と理解力は、優秀な頭脳に加えた愛情によつて出発しているもので、近頃の世には珍らしいものといえよう。

戦後、無名の青年グループと手をつないで、日本をよくする会の指導者として卒先陣頭に立つていたことも、この人を知る人々にとつてはうなづかれることだ。事大主義と封建性はこ

の人の最も厭うところで、その貫く民主的の性格はなかなかの魅力である。

在米時代には在留日本人社会にとび込んで日本人会のために肌をぬぎつつ放しで立ち働いた。従つてこの人の名は今も尚在留日系人の間に強い記憶を残している。

健康だけが今後この人にかけられた宿題といえよう。

▲宮本孝内(コロラド州デンバー)

山東の宮本という名は在米日系人社会で巨嶽の様な重みで存在している。

一口にいつて大柄な人格で、いわば大物級である点で日本内地にいたとしても相当な地位を張つた人物にちがいないまい。

東京歯科医専を出てから直ちに渡米し、桑港で在留同胞社会の肅清運動で荒つぱい活躍に渡米第一歩を飾り、以来本業はデンチストながら、社会事業、文化事業に半生を打ち込んだ。特に

今度の戦争の前後にコロラド州知事を説いてコロラドを在米同胞の安全地帯とした点などはその功は大きい。

また日本文化の対米宣伝

の面でも特筆大書の事績を多数もつこと、そこいらの職業的国際文化事業屋さんとはケタが違う。

刀剣の愛好家で国宝級の逸品をそろえ、夜、寝る前にはその愛刀を抜いて、眺めてからでないと眠れぬという。

一昨年愛妻を亡くして一人暮らしの八十翁だが、烈々たる情熱は三十台の魂そのままである。(医者)

▲安井誠一郎(東京)

東京市政都政古今を通じてもし異色あるものを求めるとすれば、その一つに海外同胞に對する温い幾つかの慰安接待歓迎という面の業績が安井知事時代に多く実現されたという点であろう。

特に在米日系人の訪日に對して、之を迎え心からな敬意と愛情を吐露してその海外発展の労をねぎらつたというところは数えていわずの枚挙にいとまなしである。

安井知事は、拓務省時代から海外発展の為め移住問題の權威者であり従つて現在も尚、移住問題に對する熱情は深いものがある。

この意味からわれらは安井氏と海外同胞とは切つて

も切れぬ人として、今日までのその功勞を強く指摘したい。(東京都知事)

▲西原清顕(テキサス州ウェブスター)

同志社社長、衆議院議員といつた過去の経歴を一擲して民族海外発展の急先鋒を自ら任じて遠くテキサス州に入り米作を開始した文字通りのパイオニアだつた故西原清東氏の長男だがこの偉業をついで今日、父の遺志そのままにテキサスの大地と取つくん

で米作に徹しているのが西原清顕その人である。

永住主義一本を信条として、米大陸に頑強に根を張つたこの人の姿は、生産の面でも逞しい壮観だが、日本文化の国際交流に尽した幾多の業績も高く評価される。多賀子夫人は日本では近藤多賀子の名で詩人として知られ、いま在米日系人社会の文芸界では第一人者としてその作品は親しまれ愛好されている。

幾多の業績も高く評価される。多賀子夫人は日本では近藤多賀子の名で詩人として知られ、いま在米日系人社会の文芸界では第一人者としてその作品は親しまれ愛好されている。

(西原農園主)

▲田代初喜(ニューメキシコ州メシヤ)

オルガンマウンテンの巍々たる山容をはるかに眺望して、広大な農園の中に城のように立つ

田代邸は、在米同胞農家

の幾時代の変遷を兆象して見るような感じである。

田代家が先代国治氏と長男初喜氏の二代を通じて、築き上げたこの田代農園は、綿、アニオン、レタス等を主軸に今日の大農園を営みこの地方に知らぬもの無き豪農を謳われるに至つたが、これまでの苦心は並々ならぬものがあつた。

父国治氏亡きあと益々積極的な農園経営に移り、農地を拡張し、ここ二年ばかりは作物の出来と価格も上げ潮に乗つて盛況をみせている。農業を天命として勤

勉力行、畑のこと以外は念頭になく同志満々のこの人の姿は在米日系人本流の事業たる典型的農家家の姿である。昨年完成した邸宅は巨費を投じたものでこの地方でも有数なモデルハウスとして知られているが、在米日系人農家が今日までの苦心が実つたその実情を、この人によつて示して

いるものといえよう。公共に尽すことあつく、徹頭徹尾努力の人で、まさに在米日系人社会のホープとして今後の活躍が楽しく期待される。

(田代農園主)

(敬称略乞御容赦)

生産性向上のため 米国派遣各視察団

日本生産性本部から米国に派遣する各界の親察団のうち三月から六月上旬に至る派遣視察団は次の通りである。

市場調査管理専門視察団

三月十二日羽田出発

氏名	職名	所属機関
氏合	専務理事	三菱電機(株)
石川 辰雄	販売企画部長	日本輸出農林水産物振興会
東 弘	専務理事	中央調査社
北原 一身	調査第一部長	鐘紡(株)
森 浩	商務調査課長	住友金属工業(株)
志摩 正	調査役	鉄鋼商務部
横田 光四	市場調査課長	通産省
秘書 染谷 経治	統計解析課長	

関西中小企業トップ・マネージメント視察団

三月十六日羽田出発

氏名	職名	所属機関
團長 藤原楠之助	取締役社長	藤原織布株式会社
團員 今村 捷二	取締役	富士鋼業株式会社
原田 誠一	社長	美馬ミシン工業株式会社
美馬 隆一		美馬ミシン工業株式会社
宮本 男也		株式会社宮本電機製作所
中林 一	専務取締役	広畑築炉工業株式会社
西村 俊一	取締役社長	クレパス本舗株式会社
岡田 武治		社接商会
大谷 秀数		株式会社岡田鋳造工場
		日伸製鋼株式会社

労働組合団体交渉専門視察団

三月十七日羽田出発

氏名	職名	所属機関
吉村 正利	事務局長	三洋油脂工業株式会社
野田 新一	事務局長	生産性関西地方本部
團長 増原 操	中央執行委員	全日本海員組合
團員 中村 利次	副会長	全国電力労働組合連合会
森田勘之助	主事	大阪金属労働組合
山本 頼	組合長	大坂船労働組合
柴田 平治	書記長	野田醬油関西工場労働組合
秘書 平井 一郎	執行委員長	大日本炭鉱勿来鉱労働組合

研究機構専門視察団

三月十九日羽田出発

氏名	職名	所属機関
團長 内田 俊一	学長	東京工業大学
團員 荒木 鶴雄	所長	名古屋工業研究所
出雲井正雄	調査部長	工業技術院(通産省)
石渡慎五郎	調査部長	日本開発銀行
茅野 健	調査役	日本電信電話公社
前田 陽吉	業務課長(企画調整局)	科学技術庁
松田 義朗	研究所長	大日本セルロイド(株)
三浦 倫義	日立研究所長	(株)日立製作所
下山 吉郎	日立研究所長	三井化学工業(株)
武井 武	教授	慶応義塾大学
秘書 武安 義光	調査普及課長(調査普及局)	科学技術庁

九州トップ・マネージメント視察団構成

三月二十一日三月二十二日出発

氏名	職名	所属機関
團長 原田平五郎	取締役社長	おたふくわた株式会社

産業訓練生産性視察団

三月二十二日出発

氏名	職名	所属機関
團長 浜 正雄	理事長	九州経済調査協会
團員 具島勘三郎	常務取締役	西日本新聞社
東 令三郎	取締役社長	西日本相互銀行
岩切章太郎	取締役社長	宮崎交通株式会社
伊藤 八郎	取締役社長	大正鋼業株式会社
瓦林 潔	取締役	九州電力株式会社
宮田又三郎	常務取締役	西日本鉄道株式会社
森 和一	取締役社長	日本酒類株式会社
中牟田栄蔵	常務取締役	株式会社岩田屋
安田 理雄	取締役社長	第一紡績株式会社
近見 敏之	専務理事	生産性九州地方本部

電気通信機器工業専門視察団

四月十四日羽田出発

氏名	職名	所属機関
團長 松本 望	代表取締役	福音電機株式会社
秘書 片岡勝太郎	専務取締役	片岡電気株式会社
團員 高橋 正一	支部長(京都製作所)	新三菱重工労働組合
外山 茂	人事部長	日本銀行
和田 弘	神戸鋼業所次	三井金属(株)
石川 淳二	企業第二課長	通産省
秘書 石川 誠	補佐(企業局)	日本生産本部

團員	小林 稔	取締役社長	株式會社小林電機製
團員	老川正次郎	取締役社長	株式會社老川電機製
團員	岡上新太郎	取締役社長	株式會社三岡電機製
團員	佐藤 俊	取締役社長	株式會社富士製作所
團員	島宗 正次	研究部長	株式會社高見沢電機
團員	高見沢敏夫	取締役社長	株式會社田村電機製
團員	田村 邦夫	取締役社長	株式會社谷川電機製
團員	都築 武一	取締役社長	株式會社武蔵電機製
團員	上野 寛	常務取締役	株式會社山光社
團員	横山 又藏	取締役社長	株式會社山光社
團員	岡田 栄次	主事	日本労働組合総同盟
團員	水本 安一	執行委員長	日本労働組合総同盟
團員	斎藤 高次	執行委員長	日本労働組合総同盟
團員	早立 栄司	執行委員長	日本労働組合総同盟
團員	梶原 健治	執行委員長	日本労働組合総同盟
團員	村上 行示	執行委員長	日本労働組合総同盟
團員	荒木 三郎	取締役社長	株式會社荒木三郎
團員	今富祥一郎	取締役社長	株式會社今富祥一郎
團員	岩村不二男	取締役社長	株式會社岩村不二男
團員	小泉 俊三	取締役社長	株式會社小泉俊三
團員	松本 勝周	取締役社長	株式會社松本勝周
團員	中村 忠行	取締役社長	株式會社中村忠行
團員	中野 光一	取締役社長	株式會社中野光一

労働組合職務評価奨励金 制度専門視察団

五月八日出発

プラスチック加工業 生産性視察団

五月二十一日羽田出発

JAPAN MARINE SURVEYORS & SWORN MEASURES' ASSOCIATION



運輸省代行・火薬類船舶積載検定
荷物の検査・一般海事に関する鑑定検査

其の他海事に関する業務
各種商品の化学分析

創立大正三年

日本海事検定協会

本社 東京都中央区日本橋區三ノ木十四番地
電話 〇六七六・六七八・六八七・六八八・六八九
支店 東京・横浜・清水・名古屋・大阪・神戸・門司
長崎・鹿児島・新潟・函館・室蘭・小樽

出張所 千葉・塩釜・釜石・四日市・下津・新居浜・大
三池・余部・徳山・津久見・八幡・若松・
三池・佐世保・伏木・青森・八戸・留萌・釧路

理化学研究所 東京・大阪
会長 瀬川 直一
副会長 吉島 政義

團員	春木 栄	取締役社長	富士写真フイルム
團員	池永 光弥	審査第一部長	特許庁(通産省)
團員	井上 一男	技術管理部長	東京芝浦電機(株)
團員	松宮 健一	技術管理部長	(株)日立製作所
團員	鷺見 昭雄	総務部長代理	日本電気(株)
團員	五月女正三	企画部長付	三菱化成工業(株)
秘書	芳賀津二彦	副社長	日産汽船(株)
團員	藤野 淳	船舶局造船課	運輸省
團員	斎藤 英雄	埼玉県化学産 業労働組合合同 盟主事	
團員	福田 要三	取締役工場長	神戶電機(株)
團員	杉田 辰男	取締役社長	杉田プラスチック
團員	和智 豊虎	専務取締役	大日本プラスチック
團員	仲森 清	専務取締役	積水化学工業(株)
團員	古屋 正四	川崎製鉄所業 務部長	日本鋼管(株)
團員	二村 貞信	重工業局鉄鋼 課長	照国海運(株)
團員	井上 亮	通産省	
團員	北野 林造	設計部長	富士製鉄(株)
團員	宗田 太郎	八幡製鉄所業 務部長	川崎製鉄(株)
團員	田代 透	輪船製造所業 務部長	八幡製鉄(株)
團員	遠山 光一	海運局調整部 長	日本鋼管(株)
團員	辻 章男	運輸省	
團員	上野 耕作	常務取締役	日鉄汽船(株)
團員	阿部 信男	技師長	住友金屬工業(株)
團員	木下 善一	若松支部長	全日本海員組合
團員	神前 史郎	中央執行委員	造船総連(総同盟)
團員	佐久間久末	書記長	新三菱重工労働組合
團員	竹本 敬	書記長	日立造船労働組合
團員	谷口 桂一	中央執行委員	日立造船労働組合
團員	甲斐 国義	執行委員長	全化同盟(総同盟)
秘書	三井化成労働組合		

在米日系人社会記事

ロスアンゼルス日米協会 会長イーストマン氏再選

日米協会ではロージャー・ヤング・オーデイトリアムで本年度年次会合を開き新役員の選出をおこなったが、選挙の結果、昨年度の会長ジョージ・イーストマン氏が出席会員の圧倒的支持を得て本年度会長に再選された。

イーストマン氏は会長再就任にあたり「日米協会の事業の目的をつぶさに検討し世界各国に対しても働きかける大きな計画をもたねばならない時期にきていると思う」と前置きしてつぎのように抱負を語った。

今日の世界情勢に呼応してわれわれの日米協会は単に会員間の友好をはかるのみならず親善関係にある世界のあらゆる国との友好関係を促進しなければならぬと考える。今日ほど世界の進路にとって決定的な時代はなく、この点からもわれわれはわれわれの事業を通じて世界の進歩に尽力したいと思う。

また中村羅府総領事もイーストマン氏の再選に挨拶をおくり「領事館としてもできる限り協会のお役に立ちたいものと希望している」とのべた。

役員選出後晩餐会に入り、東宝映画羅府支店の厚意で同社映画『カラコルム』を上映、ハープ・アレン氏、ジュンベツカー女史の音楽演奏があつて同日の催しを終った。

なお同日決定された主な新役員の顔ぶれはつぎのとおりである。(敬称略)

◆名誉会長 F・D・R・ムート ◆名誉副会長 中村総領事、ルイズ・ワトキンス、ジョージ清原 ◆副会長 ジェームス・原、フランク・ベリシア氏、菊地医師、ユージン・フラハティ ◆主事 迎田 ◆通信書 H・川端 ◆記録書記 ヘレン・オーニツク ◆法律

顧問 マリオン・ライト

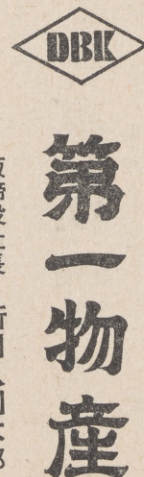
帰国した抑留日本人の 財産返還訴訟権なし

第二次大戦中日本に引揚げた過去を持つ在米の日本人は、このほど下された連邦控訴院の判決内容によれば、接収された資産の返還について法廷に訴訟を提起できない旨ワシントン市協事務所が発表した。控訴院の判決は実際にはドイツ人の係争に関したもののだが、送還を受けた日本人と事情が一致するので、右の判決が日本人にも適用されるだろうとみられている。この法争の詳細は次の通り。

連邦控訴院はこのほど二対一のオピニオンで、昨年四月連邦地裁が下した「戦時中接収した現金と証券は現在在米国民であるニューヨーク市のアニ・H・J・E・エミケンに返還すべきだ」との判決を覆えした。エミケン夫人及びその夫エハド(一九四八年ドイツで死亡)は一九三三年入米したドイツ人であつた。翌年彼らは貿易業についたが第二次大戦が勃発して間もなくエミケン夫妻は検挙され収容所に入れられた。約三年後彼らはドイツに送還を申請、一九四五年一月彼らはオーストリアに行つた。夫の死後エミケン夫人は米国に戻り帰化市民となつて貿易業を再開した。それから同夫人は外人資産局に対し、大戦勃発につづいて接収された資産の返還を求める訴訟を提起した。連邦地裁ではエミケン夫妻が収容所の苦しみ、収容所内のナチ分子との困難が理由でドイツに帰つた見方を下した。しかし連邦控訴院ではエミケン夫妻は自由意志でドイツに帰国、ドイツ市民になる意志であつたと決定、それ故敵対通商法のもとでは法の解釈範囲で敵国人であつたとの見解をとつた。そしてこの見解のもとに夫妻は接収財産の返還訴訟を提起できないとの裁定を下したのであつた。

エミケン夫人の弁護士は法争の最終決定を得るため連邦大審院に上訴する事を発表している。

輸出入、国内販売



本店 東京都港区芝田村町一丁目二番地
取締役社長 新聞八洲太郎

電話東京

(28)代表 1831 2831 4711 7111 7121
(27)代表 0361 0461 0561 0661 0761 0861

亀甲万醬油大宣伝戦

『キツコマン醬油』の米国における大宣伝の火蓋が去る四月ビバリー・ヒルトン・ホテル内大晩餐会をもつて華やかに幕をあけた。まずその第一歩として南加市場の大量進出を狙つて十萬弗の宣伝予算を組、太平洋貿易が主体となつて、テレビ、新聞、雑誌などの広告は勿論、テレビ連続ものを廿六週間も続けるという大掛りの構想。テレビ番組は『オ・ヘンリー・ブレイハウス』という連続ものである。

明治神宮復興基金

北加で一万二千ドル集る

戦時中爆撃によりて灰燼に帰した明治神宮本殿復興に關し日本では復興奉議会が設立され広く日本国内に基金募集すると共に副委員長である石黒忠篤氏が一九五四年十二月渡米し、在米日系人に対しても故国の名所として

且つ国民崇敬の的である由緒ある神宮の復興に協賛援助方を要望する所あつたので、当市に於ても明治神宮復興奉賛会北加本部を創立し当時勝野総領事を会長として募金委員長には国府田敬三郎氏が就任し、五十五年初春より北加全体に互り運動を開始、各方面の協力により以外的好成績を挙げ、既に一万弗は送金済となつていたが、国府田氏が今度日本訪問するに際し、収支決算の必要があり過般来未納方面より送金をうながし漸く左の如き決算報告を見るに至つた。

◇総収入一万二千四十二弗九十六仙◇運動費並びに雑費九百廿弗十八仙◇純収入一万千百廿一弗七十八仙◇内一万弗は送金済◇差引残金千百廿二弗十八仙
残金は国府田氏が日本に携行し明治神宮奉獻会本部に納付する事となつた。雑費には三年間に互る地方出張新聞広告、印刷、通信、書記、手当等も含まれている。

日系人の帰化ブームを反映 し国籍証明発給減少

総領事館の窓口より統計をみると、移民帰化法実施以来の帰化ブームを反映してか、日本人の日本訪問は年々減少して行くのに比べ米国人の訪日客が増加している。といつてもこのうち半分は純粹な米国人ではなく、いわゆる日系帰化市民といつたところが占めている。

日本国籍を持つ日本人が日本訪問の際には国籍証明を必要として米国人が訪日する時には査証(ビザ)を総領事館から発給して貰うことになつている。このうち国籍証明の発給統計を年代別にみると、

△一九五三年 四三六八 △一九五四年 四八八八
△一九五五年 四八〇八 △一九五六年 四一八八
となり、五四年を絶頂として昨年は急激に下降している。それに比べ査証の数はグングンと上昇線を辿つており、一世の帰化または死亡で日本人の訪日数は減少線を歩んでいることになる。訪日シーズンは何といつても春先が多く五五年の例をとつてみると一、二、三月に二百六八、四、五、六月が七十五八、七、八、九月百十八

人、十、十一、十二月が八十一人となつてゐる。

渡米中の海上自衛隊に 憧れの日本食を支給

日米相互防衛協定により米国から軍艦護り受けのため渡米する日本自衛隊将兵から「海軍のおばさん」といわれる古沢幸子夫人や二世在郷軍人団の福井宗一氏らの尽力によつて四月から日本食に楽しむことができるようになった。

海上自衛隊の将兵が渡米するたびに歓迎会を開いたり自宅に招いて日本食の御馳走をしている古沢夫人は、将兵らが米国で実地訓練をしているあいだ中、米国式にくる日もくる日もステーキやシチューばかり支給され「やはり日本人の我々には洋食は苦手だ。お茶漬の味が恋しい」とこぼし日本食に憧れているのを聞いて、たびたび米を寄贈したりして慰問していたが、今後何とかならぬものだろうかと二世在郷軍人団の有力者福井宗一氏に相談したところ、早速その交渉を買つて出で、昨年十一月に米海軍当局へ要請した。

しかしロングビーチの海軍基地食糧部では「軍人は苦情を言わず」というところから取り上げてくれないので、更に福井氏は羅府共和党支部のマクフライランド氏の協力を得て食糧部の責任将校に交渉し「若し交渉に報いてくれないければノーランド上議に陳情する」というところまで行つたが、海軍側では三月六日になつて「日本食糧支給OK」の手紙を寄こしたものだつた。これは四月一日から実施されることになりロングビーチで訓練中の掃海艇「つしま」には憧れの日本食が支給されることになつた。しかし支給食糧品をみると米国並とあつてから卅五人の乗組将兵には食べ切れないほどのものがある。主なるものをみると

米(百封度) 一日一俵半、ミソ三日間に一タル、醤油 一日一ガロン、ラツキヨウ一週間に一タル、タクアン 一週間二タル
といつた具合である。

BENKYO DO CO.

お菓子なら
なんでも
間に合います
勉 強 堂 製菓 会社

1604 Geary St. S. F. Calif.
Phone: West 1-9594

HONNAMI TAIEI DO.

色紙・短冊掛・掛軸・竹二重・花瓶
青銅薄端・茶ノ湯道具セット
本阿彌大栄堂
碁盤・碁石・将棋盤・駒
筆墨・硯・各種新品入荷
1709 Buchanan St. S. F. Calif.

MORINO BROS.

1806 Sutter St.
S. F. Calif. Tel. WE 1-3794

日米食料品一切・果物・野菜
精肉類・魚・鳥・日米酒類
森野兄弟商会
近江屋
桑港サター街一八〇六

三沢女史を憶う

小川 亀重

三沢さんもうとうと脳出血で倒れた。思い出せば古いことである。千九百十五年頃故長谷川半老大人の所から中年の日本人としては色の白い、小肥りの婦人がハイスクールへ通つて居た。其頃私は桑港市のボストストリートで、ウェブスターとフイルモアとの中間の家でボストカードを家内の内職に売らせて居た。三沢さんはそこへ来て話し始めたのが切っかけで同じ郷里の信州人であるところから時々遊びにも来るようになった。清沢源君を知つたのも丁度其頃だつたと思う。三沢さんは年齢を云うことを米国婦人のように嫌つていたので、今でも何歳で他界されたか判らない。多分私よりは二つ三つ上であつた筈だ。其当時私も苦学していたので、三沢さんが通いで働き乍らグランマーからハイスクールへ進んで、こつこつと勉強して居られた姿には全く感心させられた、普通あの当時の者は誰でもすることではあるが、一足飛びに上級へ行きた

がつたものだが三沢さんは年齢と云うことや時間と云うことには全く無頓着で、其日其日を楽しんで過ごして居ると云つた、生活と学問とを一体として居たようだった。聞けば三沢さんは渡米前日本赤十字社の看護婦として日露戦争に出征し勲何等かの勲章を持つて居たとのこと、看護婦としては相当の腕もあり、或は産婆の資格も持つて居たかも知れない。にもかかわらず学校へ行つて下から勉強して一歩一歩進んでいる。其後私は千九百十六年の夏、加州の薬剤師試験をパスして約一年スタクトンで過ごして十七年の春桑港のブキヤナン街ヘドラッグストアを開いた。三沢さんは其時ハイスクールを卒業して加州大学の薬学科に入学して居たので、私の店へ来て貰い私の店から大学へ通つて卒業する迄働いて貰つた。三沢さんはボツブヘヤーの元祖。

今頃の女の子はボツブヘヤーが珍らしかつた時代などは恐らく想像も出来ない位だろう。最近ボツボツ長い髪も見かけるようになったが、それでも珍らしい部類には入るだろう。千九百十七年と云えば今から約四十年で前第一次世界大戦の頃だ。一種の変わり種と云われて居た三沢さんは髪を毛を一束にして後でいわえて居て前髪は短かく切つて額の所へ下けて居た。今頃はこう云う髪はよく見かけるし別に珍らしいものでもないが、あの頃は余程珍らしかつたと見えて或日子供が来て、あの人は大人の様な子の供様なあたまをして居らあ、と云つた事がある。其頃三沢女史は長谷川さんの所から独逸系のベツクマン夫人と云う未亡人独暮らしの家に朝晩の手伝いをして泊つて居た。そこから私の店へ通つて来て居たが其未亡人には娘の様に可愛がられて居て男の様に断髪にし度いと話した処泣いて止められたそうだ。それでも三沢さんは断髪した方がサバサバしてよいと云つて二三軒の床屋へ行つたが、こんな立派な髪は切れないと云われて帰つて来て話したから、それなら僕が切つて上げるから仕上げを隣の檯床でやつて貰つたらと云うので、私が長い毛を切り落した。僕の家内も驚いたものだ。それから檯床の主人が一寸見られるように男の頭とは少し変えて刈り込んでくれた、女の断髪は恐らく三沢女史が最初だつたらう。それから約半年過ぎてから新聞でフランスの婦人が断髪したと云う記事を見た。

三沢女史は確に信州が生んだ女傑。

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極東旅行社

田 辺 英 二

365 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA. 6-5284.

写真のことならなんでも奉仕致します

各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

羅府北サンピードロ街一一四
電話 V A 三九六八

TOYO Myatake

宮武東洋写真館

318. E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.



故三沢沢路女史

迄何人かの婦人の手術をしたが、表向きはミス・Virginと云うのはあなたが始めてであつたと云つたとの事だつた。其頃三沢女史は四十五六だつたらう。何故三沢さんは一生涯結婚さずに独身で通したか、それは三沢さん独りが胸に秘めた若い日の思出があることだらう。信州の日本アルプスの麓の有明村からとび出して、赤十字社の看護婦を志願する頃の若い乙女に

三沢さんは加州大学で薬剤科を卒業してから薬剤師の公認試験に合格してからも学校は止めず私の所からポストグラジュエイトへ進み学位も持つていた。私が引揚げて帰国してからポストでラグナの角に小さな店を持つて独りでやつて居たが、或時僕の家に話したことがある。それは子宮に脂肪がたまる病にかかつてジャーマンホスピタルで手術をした所、其手術をした医師が驚いて、今

何か忘れられないものを刻み込んだのではあるまいか、私が三沢さんをほんとに良い人だと思つたのは他でもない。彼女は虚名を極端に嫌つて、他人の為に親切をするにも表に現われることを一番恐れていた。このことは三沢さんを知っている人々には誰でも気のついたことだと思ふ。桑港で店をしていた時でも上海に居た時でも船員や海軍の軍人で三沢さんの世話になつた人は数知れぬ位だ。そうしてそれ等の若い人達は真実の母の様に慕つて居た。或時ベックマン夫人が、死んだらお前にやると云つて十萬弗の遺産を遺言書に認めてくれたのを三沢さんは辞退した。三沢さんはそう云う人だつた。戦争で日本が負けてから上海を引あげて来た三沢さんは、戦後の日本で何をする気も起らなかったことだつたらう。あの神秘につつまれた日本アルプスの麓信州南安曇郡有明村だけのすと云う村へ引込んでから、自然を相手に野菜作りと山羊を相手に、毅然として俗界を見下ろしつつ永遠の誇りと平和とを象徴して聳え立つ日本アルプスの靈氣に触れ乍ら、独り深い迷想に余生を送つて居たことだらう。戦後一度私の故郷富士高原に訪ねて来てくれて二晩ばかり語り合つて帰られたことが

国際情報

東西文化の交流

大阪国際芸術祭

わが国の香高い伝統芸術を世界に紹介し、あわせて欧米およびアジア地域を代表する芸能文化の粋をあつめ、その交流をはかるとともに海外の観光客を誘致し、外貨獲得に協力する目的をもつてわが国最初の「国際芸術祭」を明年四月から毎年、桜花の季節を期して一カ月間大阪を中心として開催することになった。

こんど企画された『大阪国際芸術祭』は同協会が主体となり次の通り開催されるが、追つて詳細は本誌々上で紹介される。

主催 大阪国際芸術祭協会
開催地 大阪市
会期 昭和三十三年四月十日(木)―五月十日(土)
理事 大阪府知事 赤間文三

大阪市 長	中井光次	監事	朝日麦酒株式会社々長
大阪商工会議所会頭	杉道助		山本為三郎
関西経済連合会長	太田垣士郎		堀田庄三
岡橋林	岡桂三		株式会社三和銀行頭取
朝日新聞社取締役会長	村山長拳	事務総長	寺尾威夫
毎日新聞社長		次長	中馬 馨
			冠地俊生

エバグリーン石碑社

檳山保基
檳山ジョン

2935 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: AN-1729. VA-1721.

祖父以来三代にわたる

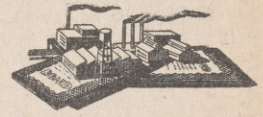
豊富な経験を以てより
よき奉仕をいたします

福井葬儀社

福井 齊

707 Turner St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA-65825.

DOING BUSINESS



WITH NIKKO

投資の窓

—日興証券—

株式投資の貯蓄

観光シーズンを迎え、故山の緑を求めて、アメリカ在留の方々が来朝されております。色々とお話を申したり、或は取引所や工場見学に御案内するチャンスが多くなります。

つい先日、ロスアンゼルスの大成功者の一人の御婦人と親しくお話を機会に恵まれました。この方は、日本の株式にも相当額の投資をなされ、東京電力、小野田セメント、日本通運などの有力株主になつておられます。四十年余にわたつて、アメリカにおいて働き抜いて、今日の大成功をかち得られた方ですが、苦勞のかげはみちもなく、まことに磨かれた婦人の美しさがしのばれる方でした。この御婦人は、二年、或は三年毎に日本を訪問され、日本の静かな景色と美味とを味つて、生きる精神的な糧となさつておられるのですが、その日本における滞在費は、投資して得た値上り益と配当で充たされ、いふなれば、全然失費なく、日本生活を一月なり二月なりエンジヨイされておられるのです。

「ふるさとの山に向いていうことなし、ふるさとの山は有難きかな」啄木の歌うまでもなく、在留の皆様方も、亦、二世の方々も、時には日本の山野を訪問されることと存じます。その場合に備えて、株式投資になる貯蓄は、まことに有利なものと思われまします。年8パーセント以上の配当と、更に値上り益を考えますと、まづうまくゆか

なくともお土産代はただになると思うのですが。

旅行積立組合の結成

ところで、夫婦二人で一ヶ月間日本に滞在すると致しまして、その間色々の名所を訪ね、亦、故里をたずねるとしますと、どの位の費用がかかるか、と申しますと、勿論、お金はいくらでも使えますし、亦、節約に節約を重ねるならば、それは随分と安くあげられるでしょうが、まあ大体のところ、一日に五千円平均、月にして十五万円、まあ五百ドルもあれば充分ではないかと思われまします。この他にのみみやげ代などを考えましても、およそ六百ドル位あれば楽しい旅行ができるのではないでしようか。一年間に五百ドルの配当を生むには、つまり、ただで一ヶ月間日本を旅行するには、どの位の元手が必要か、と申しますと、8パーセントの株式をえらぶならば、六千三百ドル位ですむわけでありまします。これだけあれば、毎年、日本までの運賃は別にして、滞在費はただになる計算ですが。みなさん、御研究になつてみられませんか。

8%以上に廻る一流株

(会社名)	(時価)	(利廻り)
日本水産	87円	8.5%
日本加工紙	115円	8.6%
東京芝浦電気	91円	8.2%
日野デizer	112円	8.6%
日本鋼管	73円	10.0%
神戸製鋼	60円	9.2%
東京電力	750円	7.9%
東京ガス	79円	8.2%

日本の好景気と株高の実体は?

神武以来の好景気と云われている現在の好景気は、かつて経験したインフレによる物価高ブームではありません。生産が増加し、物価は安定し、そして輸出が伸びてゆくブームです。

日興笠井証券

サンフランシスコ本店
ロスアンゼルス支店

2165 California St., S. F., Calif.
258 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

日興証券

東京都千代田区丸の内1の4 (新丸ビル内)

サービス券

資料をお送り下さい。

日興証券
日興笠井証券
御中

切取り線

このクーポンを切りとつて左記のアドレスへお送り下さい。
無料で詳しい投資の資料をお送りします。

日興証券
日興証券



報道欄

田中三男氏招宴

外務省情報文化局長として四年三月、その間吉田総理大臣秘書官もやり、評判のよかつた田中三男氏は、紐育総領事に榮転し去る四月十三日の日航機で赴任したが、それに先き立ち十日三井クラブで内外報道関係者を招待し、盛大なる告別カクテルパーティーが催され、米国日系新聞協会々員も出席した。

新宿御宴の観桜会

毎年行われる新宿御苑の観桜会に、今年は岸総理大臣の名で、各国大公使、及館員、家族、内外名士等、約千五百名が招待され、さきみだれる八重桜の下で親善風景が展じられたが、今年には米国日系新聞協会員も招待を受け出席した。

ロスアンゼルス会で

理事会並に敬送会

去る四月廿七日夜、銀座

らん月で、ロスアンゼルス会の第一回理事会が開催されたが、当席上、観光団で

上京中の笹島英樹、ヘンリー橋本夫妻、杉田国峯、映画撮影を終つてセイロンより帰つた早川雪洲、渡米の小松、安曇等の諸氏を招待して歓送迎会を兼ね更に小松氏の紺綬宝章授領祝も行つた。

理事会では、会計報告、役員選挙に移つたが、役員は昨年通り重任と決定し、理事追加に津田亨、靱井一

建、中村四郎の三氏を加えて終了、第二式は小沢武雄氏の司会で例によつて隠し芸続出、最後に杉田国峯氏の見事な詩吟があり九時散会した。当日の出席者は、客側、笹島英樹、ヘンリー橋本夫妻、杉田国峯、早川雪洲、小松良基、安曇穂明の諸氏で理事出席者は、東

善作、青木得聞、遠藤学人、福田卯吉、古屋博、広畑恒五郎、広田岩雄、蓮池進、飯田薫、石川武義、靱

井一建、武藤省吾、信藤寛、長松宗一、二階堂養四郎、小沢武雄、力丸又次、鷺谷精一、鴨原、武田左文司、津田亨、富本岩雄、手代木禎二、山田喜輔等の諸氏。

国民保健会

全国総会

米国にも支部を持つ国民保健会では、去る五月十七日午後六時より、廿六周年記念、春季全国総会を四谷本部において開催、名譽會長賀陽恒憲氏初め朝野の名士多数参加し非常な盛會であつた。

石井柏亭画伯

富岡八幡に壁画

深川の富岡八幡宮の新社殿は最近見事に出来上つたが、その社殿の壁画を日本最高画家九人によつて埋める計画で、依頼者は、石井柏亭、伊東深水、松林桂月、堅山南風、野田九浦、服部有恒、福田浩湖、川崎小虎、川合玉堂等の諸画伯連であるが、壁画といつてもただの壁ではなく、一枚五万円もする四尺×六尺という巨大な桐の一枚板で、この壁画の第一号を飾つたのが石井柏亭画伯であつた。画題

夜の東京のお遊び CASINO TOKYO

東京で

一番豪華な

キャバレー劇場

★東京美人200名の

リファインされた

サーヴィス

★官能美のヌードショウ

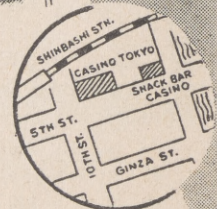
★モダン・ミュージック

★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー

カジノ・トウキョー

東京新橋土橋際
電話 (59) 1530・4528



百球入り

養老ビタミン

定価 七 弗

- ▲医師処方箋調剤
- ▲日本売薬卸商
- ▲高級化粧品並に日本行土産品
- ▲航空慰問薬品小包専門取扱

老衰を防ぎ活力を増す

老衰の方で、視力根気減退またホルモン精力衰微し、早老の徴候ある方は本薬を愛服すれば、元氣益々旺盛となること疑いありません。是非御試し下さい。

- ▲欧米化学薬品
- ▲高級ウイスキー各種
- ▲養老ビタミン発売元

ジミズドラッグ

JIMS DRUG Co.

1695 Sutter St. San Francisco Calif.

Phone: Walnut 1-5893

は『ごうの池』と題する日本画風のものである。

岸首相

訪米日程

岸首相の訪米日程次の通り
(日付は現地時間)
六月十六日東京羽田発、同十六日ホノルル着、同十七日十八日サンフランシスコ滞在、同十九日二十日ワシントン滞在、同二十一日二十六日ニューヨーク滞在、同二十六日二十七日ロサンゼルス滞在、同二十七日二十九日ホノルル滞在、同二十九日ホノルル発、七月一日東京着。

淡交会

古城江観画伯を後援する淡交会は佐藤尚武氏を会長として随時合会を持つて、同画伯の新作観賞会を開いているが、去る四月廿七日午前十一時より国際観光会館八階の観光クラブに於いて開かれ、佐藤尚武氏初め数十名出席、席上同画の作品頒布会を作る事となり、平出彬氏など中心となつて進められることになった。

仁叟、安曇穂明の諸氏。故大辻司郎氏追悼会

去る四月七日午前十一時より青山の大辻氏宅に於いて故大辻司郎氏の追悼会が、柳家金語楼の世話人で開催されたが、都内時間の都合の出来る芸能人総出という賑やかさで、庭には舞台が設けられ、稲荷祭り踊りや、舞踊、集まつた芸能人の隠芸などあり故人にふさわしい追悼会であつた。

実戸徳子さん

版画展に出品

米国出身の画家実戸徳子さん(旧姓水木)は去る四月十八日より五月四日まで上野都美術館で開かれた日本版画協会の版画展に出品し、批評家より注目され、好評を博した。

米国のタネ

新宿御苑に

去る三月廿六日観光団で来日した、米国における桜の研究者として知られている植松三代作氏は、ロスアンゼルス市当局より依頼された、同地特有の野草のタネなど廿五種、新宿御苑に贈ることになり去る四月廿三日贈呈した。植松氏は新

宿御苑の美しさに感心し、ここでの野草が立派に育てられたら嬉しいと期待に胸ふくらましていた。

外務省人事

▲朝海浩一郎氏

比島大使として赴任まだ浅い朝海浩一郎氏は、人選難の駐米大使に、経済通と人の人柄を買われて決定された。

▲千葉 皓氏

欧米局長の千葉皓氏は、外務省が四月一日から欧米局がアメリカ局と欧亜局に分離したので、同氏はアメリカ局長に就任した。

▲法眼晋作氏

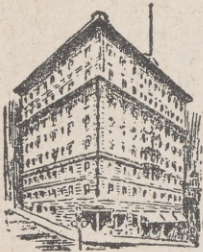
元ロスアンゼルスの名総領事として親しまれた法眼晋作氏は、欧亜局長心得からベルリン総領事に任命された。

▲金山政英氏

前ホノルル総領事金山政英氏は法眼氏の後任として欧亜局長に就任した。

▲服部比左治氏

金山ホノルル総領事の後任にアジア局四課長の服部



HOTEL VICTORIA

BUSH AT STOCKTON
SAN FRANCISCO 8, CALIF.
Phone: EXbrook 2-2540

サンフランシスコに
御出での節は
ビクトリヤ・ホテル
保坂光雄

桑港ブッシュ街でスタクトン街角
電話 EX二一二五四〇

SINGER

SEWING MACHINE VACUUM CLEANER

SALES-SERVICE

1011 Market St., San Francisco
Office Phone: Market 1-3320 Home Phone: SKYline 2-4600



人日
部系
太田一郎

シンガー裁縫マシン

・最新式の裁縫マシン各種
・貸裁縫マシン並修理一切

シンガー・ソーイング・マシン会社

桑港マールケット街二〇二一
電話 マーケット一三三二〇
住宅 スカイライン二四六〇〇

▲月掛払

▲交換は好条件

比左治氏が赴任した。

▲山中俊夫氏

元桑港日米新聞主筆故山中曲江氏の令息俊夫氏は国際協力局第一課長として活動していたが、今度情報文化局第一課長に就任した。

▲斎藤鎮男氏

情報文化局第一課長だった元シアトル領事斎藤鎮男氏は大臣官房参事官に就任した。

▲稲垣一吉氏

欧米局参事官だった稲垣一吉氏はアメリカ局第一課長に就任。

▲安川 壮氏

アメリカ局第二課長の安川壮氏は駐米大使館勤務参事官として赴任した。

▲奈良靖彦氏

欧米四課長だった奈良靖彦氏は欧亜局第二課長に就任した。

▲河崎一郎氏

国際協力局長の河崎一郎氏は、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部参事官となり、在ジュネーブの田付

景一氏と共に活躍している。

▲吉田健一郎氏

アジア局賠償部調整課長だった吉田健一郎氏は、日本・ビルマ間賠償及び経済協力協定第四条に基づく合同委員会の日本政府代表代理として賠償問題で活躍中。

個人消息

▲佐藤泰一郎氏帰朝

約二ヶ月間、アメリカのテレビ界視察の為渡米した日本文化放送会の編成局長佐藤泰一郎氏は去る四月十二日帰朝した。尚同氏現住所は、東京都渋谷区宇田川町二六、宇田川住宅三二〇号である。

▲小松良基氏渡米

外国映画会社の小松良基氏は、去る五月四日発の日航機で渡米、約一ヶ月滞在で、五月下旬か六月上旬帰朝の予定。

▲鳴海重和氏渡米

羅府商会社長鳴海重和氏は三ヶ月の予定で商用の目的で五月十日渡米した。

▲竹内俊一氏帰米

去る五月七日、米国タイドオーター石油会社の招待で渡米した三菱石油会社の社長竹内俊一氏は五月廿七日帰朝。

▲後藤恵美子女史渡米

佐々木千里氏経営の豊島区雑司ヶ谷町に在る東京総合美容専門学校々長後藤恵美子女史は、欧米の美容界視察のため去る四月十九日ノース・ウエスト機で渡米した。約一ヶ月半の旅程で、ハリウッドでは有名なコマー・アンド・ドローラ・ビュティー・スクールで種々研究する由。尚東京総合美容専門学校は創立一週年を終り、生徒三百五十名で最新設備を誇る美容学校である。

▲稗田秀吉氏渡米

紀州社の社長稗田秀吉氏は去る四月廿八日、空路、北米、南米の旅についた。

▲古谷讓氏結婚

ロスアンゼルス古谷讓氏は大阪の西村美保子さんと結婚し、夫人同伴帰米した。

Cable Address: "Togasaki" San Francisco Acme, Duo, Bentley Privete
Code Used

MUTUAL SUPPLY CO.

GENERAL IMPORTER & EXPORTER

200 Devis St. San Francisco 11, Calif.

Phones: YUkon2-5703,-2-0520

Los Angeles Office: 406 E. 3rd St. L. A. 13, Calif.

Phone: MUtual 9461



醤油

チエリー印食料品

食料・雑貨輸出入卸商・特約発売元

共同消費会社

布哇釀造

みつば醤油

Rx

羅府
共同薬店

日米売薬及強壯剤

◆ 中將湯、婦人血の道の妙薬
◆ 森下仁丹、吐瀉腹痛の良剤
◆ 六神丸、感冒・五感の妙薬
◆ わかもと、胃腸便通の良薬

KYODO DRUG CO.

316 E. 1st st.
MU 3894

317 E. 2nd st.
MA 9-3004

▲藤田武夫氏渡米

立教大学の経済学部科長
藤田武夫氏は去る四月十七
日欧米の財政現状視察のた
め日航機で渡米した。

▲平沢和重氏

岸首相兼外相の六月渡米
が本極りになったが、それ
に先立ち、ジャパン・タイ
ムス主幹平沢和重氏も先行
者の一人となり、あらかじ
め米国の言論界と日米両国
間の諸問題につき十分の意
見交換を試み、岸首相の米
首脳会談の下準備を行うた
め渡米することになった。

▲赤間文三氏渡米

大阪府知事赤間文三氏は
令嬢レイ子さんと共に去る
四月廿一日渡米。

▲羽田はる子さん

福井県知事夫人羽田はる
子さんは四月廿三日、米國
諸事情視察の為に渡米した
▲佐藤、古屋、藤田氏渡米
▲東京都副知事
佐藤 基氏
▲愛知県商工部長
古屋 久雄氏
▲日本海外貿易振興会副会
長 藤田久治郎氏

以上の三氏は、去る四月
十七日紐育で開催された第
一回米國世界貿易見本市に
行った主なる人々である。

▲東ヶ崎ゴードン君

ジャバンタイムス社代表
取締役東ヶ崎潔氏の令息ゴ
ードン君は今回バンアメリ
カ航空会社の紐育事務所旅
客課に勤務することとなつ
た。入社と共に東京、香港
桑港各地で旅客課の实地訓
練を受けることになった。

東ヶ崎氏は日系三世で
米國と日本で教育を受
け、学習院で皇太子殿下
の学友であり、米國では
スワースモア・カレッジ
及びハーバード大学商科
を卒業した。

▲南彌右衛門氏

ガタルーブの豪農南弥右
衛門翁は故に夫人の三周
忌に当り追悼記念に見事な
電気オルガンをガタルーブ
仏教会へ寄附した。

▲北川渡氏死去

数年前アメリカに帰つた
北川渡氏は、最近事業拡張
し、盛大にやり出した矢さ
き、去る四月十六日、心臓
麻痺にて死去した。

▲大野禎一氏死去

戦前桑港に在住し印刷業
として知られた大野禎一氏
は去る四月十六日病氣のた
めシカゴに於いて死去し
た。同氏は戦後シカゴに転
住し同市の大きな米人の印
刷会社のヘッドとして活躍
していた。

▲岡村愛子さん

桑港勉強堂の岡村愛子さ
んは、亡夫末市氏の一周忌
を迎えるに当り、記念とし
て米國仏教大学へ千ドルを
寄付した。

▲三宅ヨシ子さん

最近死亡した加州サンタ
マリア平原の日系人社会の
指導者三宅登氏の未亡人ヨ
シ子さんは、ガタルーブ仏
教会堂の新築基金として千
ドルを寄付した。

▲福田美亮師

米國金光会の創立者福田
美亮師の欲送迎会が去る五
月廿日銀座スエヒロで開か
れ、同師を慕う知友三十数
名、四至本、榊原、安曇等
の諸氏も招かれ非常な盛会
であった。尚、福田師は五
月廿四日の日航機で帰米し
た。

NIKKO KASAI SECURITY COMPANY

本店 2165 Calif. St. S. F. Calif.
支店 258 E. 1st St. L. A. Calif.

日興笠井証券

株式
会社

日米・公債・株式

四十年の経験
日系人間に信用ある最古の店

日本より五名の専門家が来て
御便宜を計つて居ります

投資案内書を贈呈します



日本観光は

都旅行社へ

★航空機・船舶切符発売★

★渡航手続に関するお世話★

!! 懇切・丁寧・確実 !!

東京 港区芝罘平町二番地
本社 電話 (50) 3411~5 (50) 3287~9

支配人 渡辺敬一郎

羅府 105 WELLER STREET
支店 LOS ANGELES 12, CALIF

TEL. MU 8134・8135

Mgr. George Y. Ishikawa

ミヤコトラベルサービス
MIYAKO TRAVEL SERVICE, INC.

熱海ヘルスセンター

湯の街熱海・世界の熱海——熱海は老若男女、あらゆる階層の人を呼ぶ。その熱海に出現した、新名所、時代の魅力、熱海ヘルスセンターは、近代感覚を盛つた建築に、文化の尖端をゆく設備——健全娯楽と、共和親睦の大殿堂であります。

ここには、魅力ある東洋一の大ローマ式風呂浴場、飛入り自由の慰安演芸場ではたえず上演し、種々の娯楽器、西式健康機の設備あり、和洋食堂と喫茶室は、独特の献立に皆様のお好みを満たし、語らいを豊かにします。

屋上は子供の遊び場と、山水の眺望を一目に見る見晴台となり、夏はその一角のビヤール・ガーデンでダンスにまた好適、涼味を満喫できます。

山紫水明、眺望絶佳、閑静で空気澄む、環境美の平和郷——熱海ヘルスセンターは、御一人にも、御家族づれにも、御団体にも、最も魅力ある健康と娯楽の殿堂です。

静岡県熱海市小嵐(電話 五二四〇)
株式会社 錦郷クラブ 直営

東京案内所
東京都千代田区東松下町四八 山田ビル内
電話 神田(25) 六五三九・八〇一一

連絡所

▲銀座・サエグサ 電話(56) 〇〇一・〇〇一一
▲アメリカカン・ポテトチップ会社
電話(33) 七一四九・四二四四・九一〇七
▲チャパン・インボーテング・カンパニー 電話(64) 二五九三

海外から訪日の皆さん特に大歓迎!

宿泊料金 (一泊二食付)

8 畳 バス及びバルコニー付
A食 2,000 円
B" 1,800 円
C" 1,600 円

6 畳
A食 1,600 円
B" 1,400 円
C" 1,200 円

桜(12 畳)(特別室)
A食 2,000 円
B" 1,800 円
C" 1,600 円

松・竹・梅(各室共通)
A食 1,600 円
B" 1,400 円
C" 1,200 円

団 体
松・竹・梅 900 円
一階(宴会場) 800 円

学生団体
一階(宴会場) 700 円

但し夕方5時より翌日10時迄とす
※団体の場合には特に御相談に応じます
外にサービス料1割税金1割

時間貸料金

8 畳 1,000円

6 畳 600円

松・梅(17畳) 2,000円

桜・竹(12畳) 1,500円

宴会場(24畳) 2,000円

※但し四時間単位人員に制限なし
宿泊者に限り150円割引致します

入場料 150 円 小供 80 円

本誌の主張

- 一、本誌は日米友好推進を目的とする。
- 一、われらは日本の主張と日本の文化をアメリカに伝え、アメリカの主張とその文化を日本に伝えたい。
- 一、われらは、日米協力を基調として自由な日本をつくり、経済文化の繁栄をはかり、世界人類の自由と繁栄と平和に貢献したい。
- 一、われらは日米両国のエゴイズムを排撃し、両国はあくまで対等の立場に於いて『ギブ・エンド・テイク』の合理主義に徹すべきであると考え。
- 一、われらは日本共産党の『向ソ一辺倒』の如き意味での『向米一辺倒』の立場や態度をとりたくない。一辺倒は卑屈、劣等感と全体主義的なものを持ち、また一方では面従腹背的な精神にも通じ、之は日米両国にとつて害があつても益はないと考える。
- 一、われらはどこまでも偏することなき自由の立場に在つて、日米両国の理解を深めるため、日米両国に対して是々非々の助言、忠告する立場にたちたい。



社告
最近の米国視察と
日米協力線強化のため
安曇本社々長渡米

本社々長安曇穂明氏は最近のアメリカ視察と、日米協力線の強化を計るため六月中旬、日航機で渡米することとなりました。

本誌は創刊以来二十六年の誌歴を活かし今後劃期的の新舞台展開を期しておりますので大方諸賢の御支援を切に御願申上ます。

尙渡米後は、好評の小沢武雄氏の『アメリカ縦横録』と共に安曇氏の『アメリカ訪問記』が掲載される予定であります。

編集机上

★陽春を機に在米日系人の訪日しきり
で賑わつた★日本に落ちていつた弗も
相当額のほつた★観光日本の国策に
善意の協力を寄せて呉れたものとして
其の功績は大きいといえる★ところで
之等の訪日米日系人に対する日本側の
受入歓迎体制はどうだつたか★まだ
まだその辺に大きな手落ちが多かつた
ようだ★然しどんな取扱ひをされよう
とこれらの訪日同胞たちは何もかも善
意に解釈し視察し皆んな気持よく帰米
してゆく★そして帰米後は例外なしに
日本の宣伝をして呉れている★国際的
な観光や産業宣伝が莫大な国費をかけ
て企業されてゐる★それはまたそれな
りの効果もある★それはまたそれな
り多くの独善的結末に終る場合が多い★
数多い日系米人の訪日を機会に之等熱
心純情な人達に對し日本の現状をよく
知らせる努力と熱意がもつたとあつて然
るべしである★形造つて魂入れずの従
来の日本国際宣伝に反省と再考を要す
るものが多々ありそうだ★日本社会党
という政党はラウンドバレーを背筋に一
本つつこんでいるような固くなやうな
うのきかぬ性格をもつようだ★いつま
でも成長を忘れて妙な力み返りをみせ
ている少年党といえる★たとえばその
点の一角を突くものとして今号の新妻
莞氏の一文がある★社会党に所属すべ
き階層の国民がこれだけ多いのに何故
かこの党にソツポを向かざるを得ない
という現実にもつと省察を深めるべき
で★つまりのところ言ひふるされてい
るのだ★岸渡米近づく★事大思想はこ
の際絶対禁物★結果どう出るにせよ望
むらくは終始一誠意に尽き★岸総理
たるもの宜しく心澄まして華府の庭に
立つがよい★とき静かな首都の新緑美
しく旅の想また清新であらう★世界平
和人類共存共栄の悲願にその若き日の
自愛健闘を祈る

日本とアメリカ

六月号

昭和三十三年五月廿五日 印刷
昭和三十三年六月一日 発行

発行人 安曇穂明

編集人 小沢武雄

総務局長 山鹿博

社友

米日新聞協会
(ABC順)

小松良基

武藤省吾

村山有

鷺谷精一

柳原龜之甫

四至本八郎

露木海蔵

山下草園

發行所
日本とアメリカ社

米日本社
70 PINE ST.,
SAN FRANCISCO,
CAL. U. S. A.

東京本社
東京都中央区
銀座西五ノ五 秀吉ビル
電話銀座(57)〇〇七二番
振替東京六八二二八番

桑港事務所
1377 Geary St.,
San Francisco Cal.

ロサンゼルス支局
301 E. FIRST ST.,
LOS ANGELES,
CAL.

ポートランド支局
327 N. W. COUCH
ST., PORTLAND,
OREGON,

シヤトル支局
521 MAIN ST.,
SEATTLE, WASH.

ソニー支局
117 S. FIRST WEST
ST.,
SALT LAKE CITY,
UTAH.

デンバー支局
821 27TH ST.,
DENVER, COLO.

シカゴ支局
1128 N. CLARK ST.,
CHICAGO, ILL.

テキサス支局
P. O. BOX 136
WEBSTER, TEXAS.

カンザス支局
908 N. 5TH ST.,
KANSAS CITY,
KANSAS,

華府支局
400 15th St. N. E.
WASHINGTON, D. C.

紐育支局
1272 AMSTERDAM
AVE, NEW YORK.

ハワイ支局
1804 ALA MOANA
RD. HONOLULU,
HAWAII.

日本 一部 九五円
一 九 年 一 〇 〇 円

定価
米 国 一 九 年 五 弗

印刷所 東京都新宿区須土八幡町
千代田出版印刷株式会社

海上保険なら.....

大正海上火災

東京都中央区京橋1の5

電話京橋(56)代表 { 7141(10)
8601(10)
8941(10)



WEL-PAC
BRAND

FANCY SOLID PACK WHITE MEAT
TUNA

PINK SALMON SALT
ADDED

FANCY **CRAB** MEAT

SARDINES
IN TOMATO SAUCE

HIME
BRAND



楽しい御食膳には.....
.....定評ある姫印を

★	胡	麻	鹽
★	鮭	茶	漬
★	是	は	旨
★	鯛	茶	漬
★	ふ	り	かけ
			海苔

太平洋貿易株式会社
PACIFIC TRADING CO.

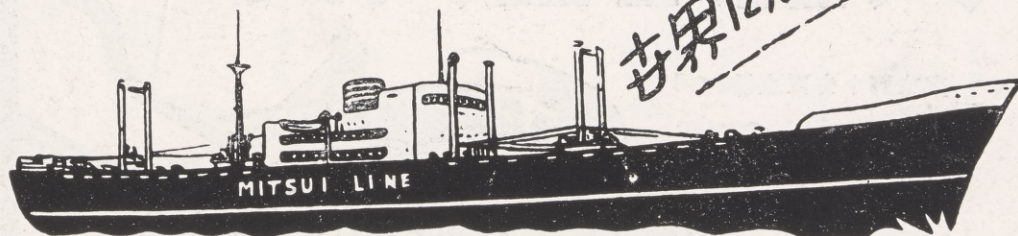
365 BRANNAN ST.
SAN FRANCISCO, CALIF.

昭和廿三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十三年七月一日発行(毎月一回)日発行
昭和三十三年七月一日発行(毎月一回)日発行

NIPPON & AMERICA
Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo Japan



MITSUI LINE



三井船舶

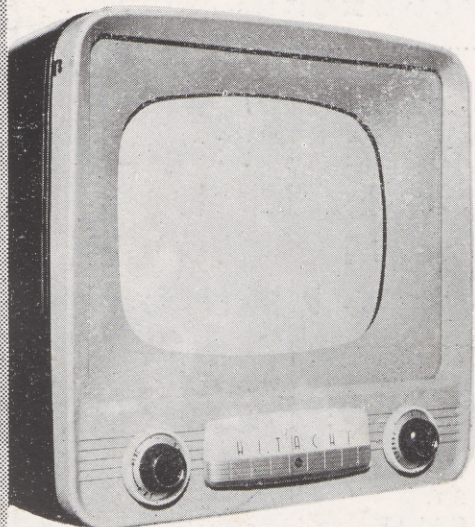
取締役社長 一井保造

本社 東京都中央区日本橋室町2-1-1
電話 日本橋 (24) 161-7991

日本とアメリカ

六月号

ブラウン管製作 20余年の結晶



電化で築く家庭の幸福



2割大きく
2倍明るい

日立テレビ

14吋	FMB-790 現金 ¥ 74,000 家庭用標準型 正価 11チャンネル装備
14吋	FMB-490 現金 ¥ 77,500 遠距離用 正価 11チャンネル装備
14吋	FMB-290 現金 ¥ 86,000 最高級品 正価 11チャンネル装備

- ほかに14吋・17吋各種取揃えております
- アフターサービス 一年間無償品置保証
全国に日立テレビサービス網を完備しております

日立家庭電器販売株式会社 日立製作所

Printed in Japan

日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

昭和廿三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十一年六月一日発行(毎月一回)日発行
第十一卷第六号 通巻 第一一八号
昭和三十一年七月一日発行(毎月一回)日発行
第十一卷第七号(通巻 第一一九号)

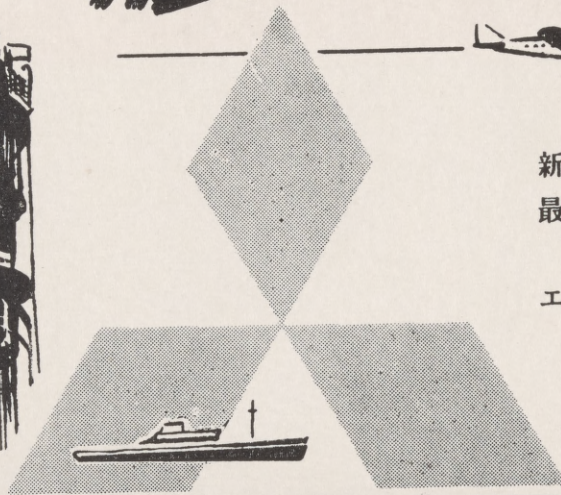
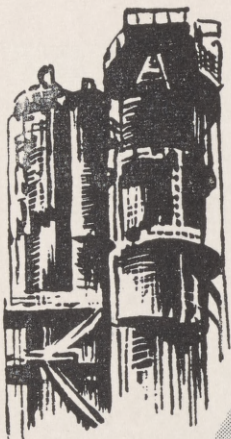
日本とアメリカ

六月号

7月号



合理化は
石油によつて



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル



三菱石油

外国爲替と

御送金(貿易金融)は

伝統を誇る

加州

FOREIGN EXCHANGE BANK

東京銀行へ

★ SAN FRANCISCO HEAD OFFICE ★

160 Sutter Street, San Francisco 20, California

Tel. Yukon 2 - 5305

★ LOS ANGELES BRANCH ★

120 South San Pedro Street, Los Angeles 12,
California

TEL. MUTUAL 2381 - 4

★ GARDENA BRANCH ★

16401 South Western Avenue, Gardena
California

TEL. DAVIS 4 - 7554

THE BANK OF TOKYO OF CALIFORNIA

THE BANK OF TOKYO LTD.

HEAD OFFICE: TOKYO, JAPAN

THE BANK OF TOKYO TRUST CO.

NEW YORK



風になびくあし

安曇穂明

これは日本民族の一つの大きな問題である。

日本民族は、その民族性の優秀な点においては、もはや疑うところはない。どの点からいってもアジアの指導者たるの資格は充分に備えている。

しかし、一つの疑問は、戦前、戦後の、日本国民が実際に示したあの態度である。機会主義というにはあまりにもことは深刻である。

戦前軍部に示めたあの態度、戦後アメリカに示めたあの卑屈な態度、これは国家という立場からいへばいずれも、自由を愛し、国を愛する精神の一かけらもなかったことを雄弁に証明している。これを別の言葉でいえば、時の権力者の前には、風になびくあしの如く、どうにでもなつて行く民族だということになる。

果してしからば、日本にハンガリーの如き事態が起り得るかという疑問である。

仮に日本が共産化された場合、ハンガリーのような国情になつても、自由のために、時の権力者の弾圧に抵抗して、あのように勇敢に戦うであろうか？ という疑問である。自由のために起つてあれだけ戦う人が、現われるかどうか？

日本国民は、なにごとにも命令されなければやらない国民である。長いものにはまかれる主義的人間があまりにも多いのではないか、面従腹背、かけてこそそこそそっているだけで、正しいことのために、表に立って堂々と主張する人は少ない。損なことはなるだけ自分は御免を蒙って誰れかにやって貰う。誰れかやるだろう。といった卑屈な考えを持っている人が多い。これは日本の勤め人の根性をみれば自から明かである。ことなかれ主義で、日を過しているうちにところてん式に上つて行く。こういう世わたりの考えが、やがて国家を軍国主義にし、フワッショ化もし、更に共産主義化にもしていく要素ではないか。

なんとも情けない疑問であるが、そんな馬鹿なことをと、一言の下にはねつけてしまえないだけに、やりきれないのである。

こんな疑問のある国民に、中立などということが守れるかどうか、社会党の人々もよく考えて貰いたい。これは現実の問題である。

日本国民が、時の権力者に追従し易い国民であるならば、取るべき手段は自づから明瞭である。西欧の永い歴史は、自由を獲得するために血を流した歴史だといつても過言ではない。だが日本には、西欧のその如き、自由に対する闘いはなかった。それだけに自由に対する憧れと、それを血をもつて守ろうとする精神が欠除している。若い世代は、進歩的でなければならぬ。それが当然であるが、それが共産党を利用することがどのよう危険であるか気づかない。ロシアの革命は当初民衆の解放であったが、たちまちそれは、一つ圧制から異つた圧制に移つただけで、自由の獲得ならなかった。それは、現に共産圏にみられる通りである。

日本国民は、自由を与えられて、自由の有難味を知らないでいる国民である、反米を叫んで、親ソになつて、それで日本が幸福になれるか、せめてこのことだけでも深く考えてみたいものである。

ニッポンとアメリカ

七月号 目次

日米共同声明 座談会 2

来てみた日本 浅野七之助 赤星 信太 本阿弥彦六 杉田 国峯 田島 彦一 8

時評 復活のキリスト 佐野 巖 7

日米遊俠伝 北林 透馬 15

日米協力事業としての生産性運動 叙勳の光栄に浴した藤岡繁朗氏 野口 敏雄 4

日米関係人物伝竹内俊一氏 茅野 恒司 30

戦後のシャトル日系人史 深野利一郎 28

生産性向上米国派遣視察団 連載・メリケン坊ちゃん 富本 岩雄 26

テキサス便り 西原多賀子 17

報道欄 風になびくあし 安曇 穂明 1

アメリカ縦横録 小沢 武雄 18

蜂の巣 米国の不賢明 下手な宣伝 33

(表紙) 花火の松本城 撮影・宮川猪佐夫

日米 共同聲明

聲明全文

アメリカ大統領および日本国総理大臣は両国が関心を有する諸問題についての有益な討議を本日終了した。会談は主として日米関係に焦点がおかれたが両者は共通の関心を有する国際問題とくにアジアの情勢について討議した。総理大臣及びその一行は三日間の滞在中国務長官と長時間にわたり会談した。また財務長官、大統領府、国防省および農務省の関係官ならびにアメリカ議会の指導者とも会談した。総理大臣はワシントン出発後アメリカ国内の他の地方を訪問し実業界および民間諸団体の指導者と会談する予定である。

第一部

共産主義の脅威につく

大統領および総理大臣は全面戦争の危険はある程度減退してきたが国際共産主義は依然として大きな脅威であ

岸首相とアイゼンハワー米大統領を中心とする三日間にわたる日米会談の成果を要約した日米共同声明は六月二十一日ホワイト・ハウスと在ワシントン日本大使館から同時に発表された。声明は一部と二部に分け前半は日米両国の基本的問題とその背景となる国際情勢に関する両国の情勢分析を主として、後半は両国間で懸案となっていた具体的問題に関する会談の成果を内容としている。長文にわたるこの声明の重点は、(一)安全保障に関する諸問題検討のため両国政府の委員会を設置する。(二)アメリカ軍は日本防衛整備計画などの努力に従い来年中大幅の兵力削減を行う。(三)貿易についてはアメリカは共産主義国への戦略物資の輸出に反対するが日本は統制を認めつつも貿易の増大の必要を強調する。(四)沖縄を含む琉球と小笠原の施政権返還に対する日本国民の希望を日本は主張、アメリカはこれら地域の潜在主権を再確認する。(五)日米貿易に関してはアメリカでの日本商品反対に対する制限はアメリカも撤廃されることを希望する。(六)東南アジア開発基金の構想はアメリカによっても研究される。(七)核兵器の実験と製造を早くとり止める点については国連軍縮会議で日本の意見をとり入れる。などである。なおこの共同声明は作成過程最後の段階で予定されなかった岸・ダレス会談を必要とするなど幾多の段階を経て合意に達したものである。

ることについて意見が一致した。よって両者は自由諸国がその力と団結をひきつづいて維持すべきであることに意見の一致をみた。自由世界の戦争防止と、両国がここ数年間極東と世界を通じて公然たる侵略防止するため有効な働きをしてきたことが相互に承認された。大統領および総理大臣は日米関係が共通の利益と信頼に確固たる基礎を置く新しい時代に入りつつあることを確信するものである。両者は日米両国間の関係が緊密であることから得られる多くの相互の利益について討議した。したがって大統領および総理大臣は両国間における以下の協力の諸原則を確認することが適当であると決定した。

アジア開発援助進める

一、日米両国の関係は主権の平等、相互利益および協力の確固たる基礎に立脚するものである。この関係は今後長期にわたり自由世界を強化するうえに重大な要素をなすだろう。

二、両国は国際連合の諸原則に従って自由と正義にとづく、平和の実現のために自らささげるものである。両国は平和と自由が支配的となりつつある状態を確立するために努力することを決意するものである。このために両国は国際連合を支持し自由世界の結束を維持増進することに最善の努力をささげるものとする。両国は国際連合憲章の定める個別的または集団的自衛としての外は何れの国による武力の使用にも反対する。

三、平和を維持するために自由世界は軍備が有効な統制のもとに置かれるまでは、その防衛能力を維持しなればならない。同時に自由諸国は経済的および社会的進歩のため、またアジアおよび世界を通ずる自由の強化のために必要な諸条件の実現を促進する努力を強化する必要がある。自由なアジア諸国で経済開発および技術訓練のための方策を進めるに援助を希望するものに対しては援助が与えられるべきである。

四、日米両国は不必要で独断的な制限なしに自由諸国に利益をもたらすような世界貿易および両国の秩序ある

貿易が高い水準を保つことが望ましいことを再確認する
五、両国は核兵器および通常兵器の双方における軍備の縮小のため有効な国際協定が世界の将来にとって厳しい重要性を有することについて完全に見解を同じくする。両国はこの重要問題について今後とも緊密な協議を行うものとする。

以上の諸原則に照し合せて大統領および総理大臣は日本の広範な経済復興および国際連合への加盟、その他この数年来の日本における大きな変化を検討した。大統領は右の二つの事案について心からのよろこびを表明した。

第二部

安保条約の 暫定性認む

日米両国間の安全保障に関する現行の諸取りきめについて討議が行われ、アメリカによるその軍隊の日本における配備および使用について出来るかぎり協議することを含み安全保障条約に関して生ずる諸問題を検討するために政府間の委員会を設置することに意見が一致した。この委員会はまた条約にもとづいてとられる一切の措置が国際連合憲章の諸原則に適合することを確保するため協議する。大統領および総理大臣は五十一年の安全保障条約が本質的に暫定的なものとしてつくられたものであり、そのまゝのかたちで永久に存続することを意味したものではないとの了解を確認した。委員会はまたこれらの分野における日米両国の関係を両国民の必要と願望に適合するよう今後調整することを検討するものとする。

地上軍は明年中に撤退

アメリカは日本の防衛整備計画に歓迎の意を表した。よってアメリカは安全保障条約の文面及び精神に従って在日アメリカ軍の兵力を明年中に大幅に削減するのである。

う。右削減は一切のアメリカ陸上戦闘部隊の速やかな撤退をふくむであろう。アメリカは日本の自衛部隊の増強に伴いその兵力の一層の削減を計画している。

戦略物資の統制は継続

大統領は日本が生きるためには貿易をしなければならぬことを認めつつも国際共産主義の拡大を通じて自由諸国をおびやかしている諸国に対する戦略物資の輸出を統制する必要があることを強調した。総理大臣は他の自由諸国政府との協力のもとにそのような統制の必要があることに同意しつつも日本はその貿易を増加する必要があることを指摘した。

総理大臣は琉球および小笠原諸島に対する施政権の返還についての日本国民の強い希望を力説した。大統領は日本がこれら諸島に対する潜在的な主権を有するという米国の立場を再確認した。しかしながら大統領は脅威と緊張の状態で極東に存在するかぎり、米国がその現在の地位を継続する必要があると認めるであろうことを指摘した。大統領はアメリカがこれらの諸島に住民の福祉を増進しならびにその経済的および文化的向上を促進する政策を継続すべきことを説明した。

日米通商の障害排除へ

日米両国間の経済上および貿易上の諸関係については詳細な討議が行われた。大統領と総理大臣は日米両国間の貿易が高い水準を保つことが望ましいのみならずその他の経済分野においても緊密な関係を保つ必要があることを相互に確認した。総理大臣はアメリカにおけるある種の輸入制限の動きに深い懸念を有しているのをのべるとともにアメリカ市場が日本の貿易にとって最大の重要性を有することにのみならず、日本が対米輸出の秩序ある発展のための措置を取っていることを説明した。大統領はアメリカ政府が不必要かつ、私制的な制限を課する

ことなく、貿易を高水準に保つというその伝統的政策を維持すべきことを確認し日本商品の販売に対する地方的な制限は撤廃されるものと希望しているのをのべた。

総理大臣は最近のアジア諸国訪問の模様を説明し、これらの諸国が経済開発のために行いつつある真剣な努力に深く感銘した旨を述べた。総理大臣はこれらの諸国の一層の経済開発がアジアの安全と自由に大いに寄与すると信ずると述べた。大統領は総理大臣の見解に全般に同意である旨を述べた。大統領と総理大臣は自由なアジア諸国の経済発展をさらに援助するために取り得べき諸方策について討議した。総理大臣の見解はアメリカにおいて研究されるであろう。

大統領と総理大臣は実効の保障のある軍備縮小計画における第一歩の一部として核兵器の実験及び製造を共に早期にとりやめることにつき討議した。大統領は現在のロンドン国連軍縮会議におけるアメリカの立場を決める上において総理大臣の見解が考慮に入れられていることを総理大臣に伝えた。大統領と総理大臣は両者の意見交換が相互に理解を深め意見の一致をもたらす上に大いに役立ちその結果、今後長期にわたり両国の友好関係が更に強固になるべきことを確信するものである。

時流

岸首相が帰国して時局は生彩と活気に満ちてきた。

僅か旬日の滯米であつたが岸首相の政治的生命は一生を通じての転機となつたわけで、今回の渡米の意義は公私共に大きかつた。

予想以上にハッキリとその政治的ラインを踏み切つた岸首相としては、今後よほどハラをすえていかねばならぬ、ぎりぎりの瀬戸際に押しつめられたわけで今更、いわゆる両岸主義など絶対に許されぬ人間岸の完成こそ日米関係を決定し、併せて世界政局安定の人柱たり得る。

苦勞も多いが華々しい舞台である。大時代的の表現をするわけではないが、まさに男児の本懐、勇氣と健康を待望する。



日米協力事業としての 生産運動について

野口敏雄

まえがき

一九五五年四月七日、日米両国政府間に経済技術交流に関する公文交換が行われ、それに基づいて同月廿五日には財団法人日本生産性本部と在日米国使節団 (United States Operation Mission to Japan) の間に細目にわたる交換公文が調印され、ここに初めて公式に両国間の経済技術交流の記念すべき大事業が展開されることになった。

これよりさき、一九五三年十二月日本の最も進歩的経営者の同志的団体である経済同友会の幹部と米国大使館のハロルドソン一等書記官とが経済問題について懇談会を行ったが、その折西ヨーロッパの生産性運動を知悉する同書記官から第二次大戦以後欧州経済の復興に生産性運動が演じている役割について語られたのであった。またまたその前年同友会の常任幹事郷司浩平氏 (現日本生産性本部専務理事) は、渡欧の際、英国の生産性運動や英米生産性協議会 (現在の英国生産性協議会) の産業視察団報告書に深い関心をもっていたところから、遂に翌一九五四年経済同友会は日本における生産性向上運動という課題を正式にとりあげて研究することになった。その結果、この運動は全国的規模において国民運動として展開すべきものであり、従って経営者、労働組合相携えて実践すべきものであるという結論に達したのであった。そこで先ず経営者側の関心を喚起する意味で、日本商工

会議所、経済団体連合会、日本経営者連盟の所謂日本の三大経済団体に呼びかけ、それらの団体の代表者十数名の賛成を得て日米生産性増強委員会の結成をみるに至ったのである。ここに「日米」と冠したのは、西ヨーロッパ諸国の先例によれば常に米国の協力の下に運動が進められたという事実と、前記ハロルドソン一等書記官が米国政府への橋渡しを約束したからであった。その後六月に至って日米生産性増強委員会は日本生産性協議会と改称して、事務局を開設して運動の進め方について具体的な研究を行うとともに積極的に米国政府へ働きかけることとなった。同時に、西ヨーロッパ諸国の生産性本部からの情報の蒐集に乗り出したのであった。その間通商産業省においても生産性運動の研究に着手し、日本に生産性運動の中核体を設けることに決したのであった。八月末国際協力局 (当時のFOA) から日本における生産性運動の状況を調査する目的をもって派遣された経済技術援助部長ハラン氏の来朝を契機として、急速に日本側の体制が整えられてきたのであった。九月二四日の閣議は民間団体としての日本生産性本部に対する政府の補助を決定したので、日本生産性協議会は閣議の決定に従って労、使、中立の三者構成による本部の結成を目指して準備行動に進むことを申合せると同時に、新組織へ発展の解消を決定したのである。かくして一九五四年三月一日財団法人日本生産性本部が設立され、初代会長として東京芝浦電気株式会社社長石坂泰三氏 (現会長はラヂオ東京社長足立正氏) を迎え、日本における生産性運動

展開の体制が確立されたのである。

一、生産性運動の起源

生産性という概念は、既に一八〇〇年代に経済学においては使われているが、現在においては、その内容に多少の相違がある。今日言う所の「生産性」とは一般的に言えば生産に必要な諸要素と生産物との比を指すものとされている。今更らここに生産性について語る余裕もないが、要するに生産に要する諸要素の最も効率的活用によって、生産そのものを豊富にして国民生活の水準を高めるとの考えである。

生産性向上という問題が意識的にとりあげられたのは、第二次戦争以後のことである。第二次大戦は戦勝、戦敗の何れを問わず参加した国々に甚大な影響を及ぼしたことは周知の通りであるが、就中英国は老大な戦費の消耗と、広大な植民地の喪失と、さらに東欧市場の喪失という致命的な打撃を蒙って経済的崩壊の寸前にたたされたのであった。当時社会党内閣の蔵相クリップスは、この荒廃した英国経済の恢復に腐心した末、米国の国際協力局長官ホフマンと協議の上全く新しい方式を樹立したのであったそれは戦時経済から平和経済への切替も極めて円滑に行われ、かつ各般の産業が頗る好調に進んでいる米国の実情を親しく視察することによって、即ち米国の実情に学ぶことによって英国産業経済の再建に資するといふものであった。米国は進んで門戸を開放して英国の再建に協力するという態度を表明し、ここに英米両国間の言う所の経済技術交流という形式が生れたのであった。それは一九四八年に英米生産性協議会 (Anglo-American Productivity Council) と称する団体が組織され、専らこの交流事業の運営に当ることになった。この団体は後に (一九五二年) 解散して、新に英国生産性協議会となつて現在今活潑な英国の生産性向上運動の中核体となつてゐる。さて当時英国の産業界および労働界で等しく認めたことは、米国の生産性の高いということ

であった。グラハム・ハットンはその著「われわれも繁栄できる」(Graham Hutton: We too can prosper)のうちに次のように誌している。「五〇年以前には、アメリカの工業労働者は、英国、独逸、仏蘭西の同数の労働者が一日に生産するものとはほぼ同量のものを生産し、だいたい同等の生活水準をたもっていた。こんにちでは、アメリカの労働者は二倍から五倍の生産量を示している。八時間の労働によってアメリカ人の買い得る物資の量は、イギリスその他西欧のそれの一倍半から四倍にのぼるのである。第二次世界大戦以後、米国民一人当りの消費は戦前水準から五〇%以上増加した。英国ではだいたい同じ水準にとどまっている。一九五一年においてさえそうである。

一九五一年には、西欧約二億の人間の物資およびサービスの総生産高は、約一五〇〇億ドルと推定される。おなじ年の米国人一億五二〇〇万人のそれは、価格にして二倍以上にのぼっている。

アメリカ工業の労働生産性は、過去五〇年間に三倍に増加し、その後も一〇年から一五年ごとに一倍半の割合で増加している。英国ではその増勢は浮動的である。米国の繁栄は実に歴史上稀有の事実であるが、その根底となるものはまさしくその高い生産性である。

こうした意味から、英国に端を発した派米産業視察団は米国の産業を实地調査して、その成果を自国の産業経済の再建に資したのであるが、一九五四年末現在において英国は一六二団、一三四六名を米国に派遣しているのである。西ヨーロッパの諸国もこの例にならって、独逸は一二二団、九二三名、仏蘭西は二六九団二八一六名、和蘭は一五三団、九六三名を送っている。しかもこれらの国々を初め現在西ヨーロッパの十六ヶ国は各生産性本部をもって、海外(主として米国)との交流を図るとともに、自国内において各独自の方法をもって運動の展開に努力して大きい好果を挙げているのである。更に附言すれば西ヨーロッパの諸国は各代表を派して歐洲生産性本部(European Productivity Agency)をバリに設置

して、本運動のプログラムを設定し、情報の交換や相互啓発に努力しているが、この機関は当初は歐洲經濟協力機構の一部局として置かれたのであった。しかし今日では獨立機關として存立している。一九五七年の年頭に際しEPAの理事長R・グレゴワール氏は日本生産性本部へのメッセージのうちに次の様に述べている。

「生産性とは単なる一技術の言葉ではありません。生産性は仕事の方法であり、同時に考えかたの方法であります。それは人間個人個人の尊厳を価値づけるものであり、それとともに合理的な生産方式を活用してより高い生活水準を達成しようということを認識することであり、より高い生活水準は物的な意味とともに知的な意味をも指向しているのであります」

二、日米協力事業の内容

日米協力による事業は、具体的には如何なる内容のものであるかについて概説する必要がある。これは一、経費負担、二、事業活動の二つの側面から述べることにが便利であろうと考える。

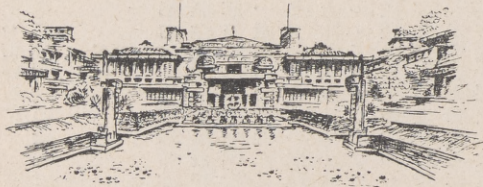
まず経費負担の問題であるが、原則的に言えば、本運動に必要な諸経費は日米各五〇%を負担するというものである。即ち仮りに米側側が一會計年度内に一〇〇万弗支出するとすれば日本側もまたこれと同額の円を支出し、全体としては二〇〇万弗の経費支出を行うことになるのである。現実には日米両国の會計年度には三月の相違があるので、計算が複雑になつてくる。現在までの両国の負担額は次表の通りである。

年 度	日 本	米 国
(昭和三〇年)	二二一、〇〇〇 千円	一六三、〇〇〇 千円
(昭和三五一年)	五八〇、〇〇〇	五八七、〇〇〇
(昭和三五六年)	六二〇、〇〇〇	八〇〇、〇〇〇
(昭和三七二年)		

この場合日本側の負担額は、米国と直接的協力事業以

WHEN IN JAPAN STAY AT THE IMPERIAL

in the center of TOKYO



- Free from noise
- Superb cuisine
- Excellent service

IMPERIAL HOTEL

Cable Address: "IMPHO TOKYO"

President & General Manager: T. INUMARU

外のもの、即ち日本国内で実施する諸事業活動に要する経費を含んでいるのであって、政府よりの補助金、民間の拠出金等一切を包含するものであるが、米国側の負担額は対外援助費として計上されている国費のみである。しかしながら視察団が渡米して会社、事業所を訪問した際当該会社、事業所が視察団を迎えるために支出するものは右の計算から除かれていることを附言しておく必要がある。

次に事業活動についてであるが、これは鉱、工、農の全産業にわたる広汎なものである。ただし農林水産業については、日本生産性本部が直接これ进行处理しないで、農林水産業生産性向上会議（一九五六年設立）がこれに当たっている、この面についての記述は他日にゆづり本論においてはこれは一応除外することにした。日米協力の事業は次の三型式に分類される。一、産業視察団の派米、二、海外専門家の招へい、三、諸資料、文献、映画等の供与である。

第一型の産業視察団はこれを二種類に分けることができる。一、は業種別視察団、二、は専門家視察団である。前者は電力、鉄鋼というような、一業種に限り経営者、技術者、労組代表の三者構成による視察団であり、後者は各業種に共通した主題を調査対象とし各専門家によって構成される視察団であって、この中にはトップ・マネーデメント視察団や労働組合代表者のみの視察団も含まれている。これらの視察団は米国本土に到着して視察を終了するまで（六週間）一人当り一日一二弗と正式な視察に要する旅費が米国側から支給されるのである。中小企業及び労組代表の団員には日本、米国間の航空賃の往復費もまた米国側が負担するのである。現在（五月三十一日）までに派遣された視察団数は四八団、参加人員は約五五〇名に達している。昭和三二年度には四四の視察団を派米する計画をもっている。帰国した視察団は、本部の計画にもとづいて日本全国各地に視察報告会を開催し、報告書を作成し発刊している。また団員個人々々は個人として講演会、懇談会、座談会等へ出席を要請さ

れたり、雑誌、新聞等に執筆を依頼されたりすることが極めて多く、視察の結果はあらゆる方法と機会を通じて宣伝されているのである。受入側の米国は整然としたアイテナリーを組んで、視察団を迎え、ICAはプロジェクト・マネジャー一名を全行程つきそわせまた日本人の通訳を配し（通訳の生活費や旅行費は全部米国側負担）て視察の好果に配慮をくばっている。帰国後団員は等しく語るのであるが、単独で米国視察に赴いたとすれば恐らく一年乃至一年半を要するであろうものを僅か六週間で果し得るのみならず、個人では到底視察し得ない工場、事業所を視察し得るし、また面会し得ないような人々にも親しく面談の折を与えられる等あらゆる意味でこの視察行は頗る有効であると。

第二型の海外専門家の招へい事業であるが、これは米国の大学教授、実務家、コンサルタント等についての専門家を招へいして、セミナーの開設個々の工場の実地指導講演会、懇談会等の開催によって具体的に企業経営全般にわたる改善、改良に資するのである。セミナーも既に三組（五人一組）東京、大坂、名古屋、福岡の大都市以外短期的なものも実施済みであり、コンサルタントも一〇名六週間滞日を迎えている。セミナー・コンサルタントの影響するところまた非常に大きく、漸く近代経営の理念及び技術が、わが国の企業に急速に浸透しつつある状態である。

第三の型をテクニカル・エイドと呼んでいるが、これによつて生産性に関する資料図書の種類約三〇〇冊、フィルム約三〇〇本が供与された。本部はさらに自らの負担で内外の専門書を蒐集しているが、これらによつて「生産性図書館を設置する方針をもっている。総ての文献や映画は現にこれを公開して、好学の士の研究に利用され、また広く視聴覚による教育宣伝用に活動している。さらに「Question & Answer」という活動を行っているが、これは生産技術に関して広く一般からの質疑に応ずる事業である。これは文書による質問に対して、権威者から回答をもとめて、これを質問者に送附するの

である。質問によつてはこれをワシントンのICAに送り、ICAは回答作成のために全米、西欧の関係機関を動員するという仕組みになっている。

以上が日米協力による事業活動の全貌である。

結 語

このようにして日米協力による活動が行われているのであるが、わが国の生産性向上運動成否の鍵は言うまでもなくわが国民自身の掌中にある。一国の国民経済の繁栄は、決して一企業、一産業の生産性によって齎されるものではない。飽くまで産業全体の生産性の如何にかかわる。わが国の宿命とも言われる中小企業の劣勢は、一日も早くこれをレベル・アップしなければならぬ。いまこそ日本全体が国民経済繁栄の途即ち生産性向上に総力を挙げて邁進しなければならないのである。日本生産性本部はこの世紀的な事業遂行のために生れでたものである。そして中部（名古屋）関西（大坂）中国（広島）九州（福岡）四国（高松）東北（仙台）の六地方には各地方本部（本部、同様労働、使、中立の三者構成）が設置されてローカルの中核体として中央本部と緊密な連繫を保ちつつ活潑な活動を展開しているものである。この運動の全面的成果は短期間に得られるものではない。むしろ忍耐と絶えざる努力が必要である。幾多の困難があることは覚悟のうえである。しかし矢は弦をはなれたのである。国民全体が生産性意識に目覚め、知力を結集して勇敢にこの運動を展開しつづけるならば、必ずや「われわれも繁栄できる」ことを信ずるものである。

（財団法人日本生産性本部業務部長）

×

×

×



時評

ヒステリックな

大新聞の論調

日米声明発表直後の我国新聞論調の多くはソ連國の新聞かと思われる調子の激越さで岸の無能を攻撃し日米声明の内容を揶揄し悪評し尽した。

たとえるならばソ連政府機関紙イズヴェスチヤあたりの日米会談論評と全く同調、いやソ連紙の方がおだやか遠曲に皮肉っており日本の新聞の方が激越に批難しているといえるほどの論調であった。しかし岸首相が紐育入りをした後あたりからは、稍々そのヒステリックな論調もホコをおさめて冷静に還つたものの、臆測は臆測を生み卑屈とせせこましい其の批判記事は、憫憐さを感じるほどの神経質であった。

岸首相がアイクからゴルフ道具を貰えば貰つたで皮肉るし、土産に持つていった釣り竿で逆に釣りあげられたとか、低俗なシャレをこれみよがしに並べ、特に朝日新聞あたりの全紙面にあふれたヒステリーの記事傾向は不愉快この上もなく

った。

いったい大新聞ともあろうものがなんでこんなにヒステリック且つ性急(せっかち)な批判をするのであろうか。

日米共同声明の表現がどの様に漠然たるものであったとしたところで、その貫く精神が相互の理解を深めてゆくという大筋である限り万事は今後の我が国力と外交にまつべき問題で、ビツクリ箱に驚き転倒しながらペンを執るような浮き腰、軽はづみの独断的筆法で結論を急ぐ愚劣さは凡そ鼻もちならぬ姿態ではあるまいか。

要するに、肚の底に卑屈感がある限り、落ちついて日米交渉などは見ておれぬわけで、やること為すこと日本側の失敗と言いたいことになるのだらう。

そして、この会談の結果にケチをつけることに依つて自慰的快哉を感じるとでもいうのであろうか。

われらは別に岸首相並に自民党の肩をもつわけではないが、岸首相のアメリカでの言行の一つ一つに何んとか皮肉を浴びせることを、当代の優れたジャーナリズムなりと心得る大新聞のお偉いジャーナリストさん達が、しみじみと情けなくなるのである。

重ねて言う。われらは岸首相並に自民党の提灯もちでは無い。

だがしかしソ連の新聞と全く同様な論調をみてみると、印刷工場を中共地区に移転して、あそこから新聞を発行していた方が読者も喜ぶし、スポンサーももっとつくだろうと御忠告したいのである。言論の自由はまことに結構だがソ連の

新聞を読むような内容は、わけもなく胸クソが悪くてたまらぬ。

どうだろうか。もつと沈着冷静に、問題に対決しようではないか。

凡そ国民を誤らせるものはヒステリックなジャーナリズムである。

そして建設よりも破壊と混乱を好む残忍性が現代日本のジャーナリズムであると断言する。

現代世界人類社会は間違いと矛盾だらけである。

われらはいま、何をいっても、希望と光明に向つて前進しなければならぬ。

そしてその建設の歩みは歩一歩、落ちついて、どつしりと、友愛的精神を以て着実に進めねばならぬ。

悠久なる人類の道に信頼の灯をかけたるもの、それはジャーナリズムの使命である。

われらは、岸首相渡米の結論をいまこで性急につけようとは思わぬ。

成功とも不成功とも断定せず今後の動きを監視し常に友愛ある助言の立場に立ちたい。

いづれにしても天下の大新聞社の諸公に對し、もうちつと大人になつて出直すことを要望する。

アメリカの苦惱

相馬ケ原事件の犠牲者坂井なかさんの仏前にひざまずいて坂井家の遺児の教育資金を作りたいと悲願の合掌をしたニューヨーク市の医者サーキン女史の姿は、われらにとつて感銘深い。

『アメリカ国民はジラードの犯行を済まないと思つてゐる。之に對し一部悪の徳政治家や売名的な人間が日米間の感情のなもつれを作り上げているが日米両国民は憎み合うことなくいたわりと

いつくしみ合おう』

というサーキン女史の聲は、またいつわりないアメリカ国民良識層の聲と素直にきいてやつてよい。

国内輿論に牽制されて、ジラード事件に横車を押すことの愚はほとんど国民誰もが知りながらも敢て邪道にハンドルを切るアメリカは愚物愚劣、およそ論外といえる。

しかしながら、この事件だけは断じて日本側に理がある。

法規が、どうあろうとも棄きようをまいて撃つ行為は完全殺人と断じて何処に間違ひがあろう。

天人ともに許し得ざるの惨忍な行為である。

この事件を明るみに出したらアメリカの良識は、ジラードの行為を許さぬであらう。

ただここで心すべきは、たつた一人の心なき米兵が起した行為が日米両国の友好に深い害毒を流しつたある現実でありこの事件が、いまとかく感情によつて支配されつたものである。

悲しむべき事件ではあるが、いま日米両国ともこの事件解決の爲め良識を総動員し正しき結論をまとめねばなるまい。

ただ今回の事件は、断じてジラードに非があり、日本はその主張を曲げるべきではないことだけを強調する。

来てみた日本

座談会 出席者

(ABC順)

日米時事社長

浅野七之助

同王府支社長

赤星 信太

桑港日本人商業会議所副会頭

本阿弥彦六

北米国風会々長

杉田 峯風

同 夫 人

北米毎日王府支社長

田島 彦一

本社 安曇、小沢、山鹿

東京・銀座・文芸春秋クラブにて

小沢 浅野さん、あなたはアメリカ市民権を取っておられないんですか。

浅野 日本へ来てみるとどうも市民権を取っておった方がいいようですね。日本では外国人には税金を取らないのです。ところがわれわれ日本人ならば取ります。日本では外国人を優遇する建前から、日本籍を大切にしているわれわれのそういう麗しい気持が全然ダメなんです。損ばかりしているのです。(笑)自分としては故国に帰ってお別れをして、そうしてからアメリカ市民になろうというつもりで帰ってきたのですがね。ワイフは市民権を取っているのです。ぼくはワイフには早く市民権を取らしたのですが、自分は日本へ帰ってから取るよといっておったのですが、日本人なるが故に特点を与えられない場合が多いのです。これはどうも損したと思って……。(笑)

アメリカにいても、市民権はなくとも土地は買えますし、ただ選挙権はないのです。それだけの損です。あとはまるっきり変りないですがね……。

杉田 それともう一つ、もしも六十五

になって市民権のあるものは社会保障が出るでしょう。

山鹿

カナダ、メキシコ方面に国境を越える時にアメリカ市民は非常に都合がいいですね。威張って通る。非常な違いですね。

小沢

そうそう、先達つてエルバソのメキシコ国境で、日系市民は羨やましかった。

ところで、いま浅野さんから、一べん日本に帰ってから日本籍を捨てようというつもりでまあこっちへ帰ってみると、アメリカ人として市民権を取ってきた方が便利の方が多くて、日本人なるがために不便というようなことがある。そこで日本へ帰るときは市民権を取って帰るかどうかという問題を話題にしたいのですがいかがでしょう。

浅野 あなた方みんな市民権取っているのしょう。

本阿弥 私？ 私は取っていないのです。「是か非か」ということを私も考え

て面白い問題だと思ふのです。何しろ四十四年ぶりで来てみてまだ事情もわからんが、今後いづれが日本に来てみて便利かどうかわかってくるでしょう。

安曇 市民権は日本へくる場合は有った方がいいが、日本へ来てからは無い方がいいというのをいうのですが、米国籍は来るとよかましいでしょう。滞在期間とか……。

浅野 やかましいことはないです。延期さえすればいいのですから……。

杉田 長くとると面倒な手続きがあるのしょう。国籍としては外人だから……。

本阿弥 期間が延びた場合は再延期とか手続上面倒くさい点はあるでしょうね。

浅野 うちのワイフなんか八十日かなんかだが……。

田島 最高一年でしたか……。

杉田 六カ月だと思ふのですが……。

田島 それは延期を出願して滞りができるといふことになっているのじゃないですか。

杉田 私は日本へ帰って便利がいいと

(安曇氏)



かなんとか考えなかった。実は私、市民権はもらってないのです。ただ在米中最後に日本に帰るのに日本人として一ぺん帰りたいのです。領事の方から、市民権を取った場合一カ月以内に日本の国籍を抜かなければかんといいのです。そんなわけで市民権を取らずに帰ってきおるのです。

浅野 ぼく観光団の一行で日本人はほくだけですよ。あとは誰でも取っておる。うちのワイフまで取っておるのだ。

安曇 取っておる方がアメリカを出る時に便利でしょう。

浅野 どっちでも簡単ですよ。

安曇 羽田に着かれて税関の扱いはどうですか。大分批判があるようだけれども。

田島 私は一つもなかったのです。その代り申告はできるだけ正直にしておくということ。もしか調べて向うが疑問にするようなものが、何か申告してないものがあつた場合はもちろんそんなものもつておらなかつたかも知れませんが、値のあるものでもなんでもかまわん書いておくのです。書いておつたら恐らくそんなにむづかしやることはないだろうと思うのです。

浅野 異国の空で調を受ける覚悟で申告書も書き、品物をもつてこなければいけないと思つておりますが、矢張り税関は相当厳重に調べるといふことにしてもつてきた方がいいと思ひます。

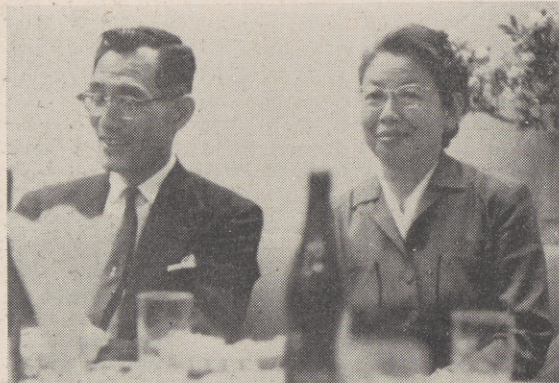
田島 ウキスキーや煙草には判を押しますね……。

浅野 まあいわば好意ある扱いです。

あれが、判の押さないものを日本でお土産にやつて、これはヤミだといわれたらいけないでしょう。

田島 日本へ持つて入れる限度は幾らですか。

浅野 一人で二本ぐらいじゃないですか。



(同夫人)
(杉田氏)

田島 二本ぐらいは無税で通関されるということですね。

本阿彌 煙草だけは厳重に取りましたね。それ以外は、私はあすこにいて、むろんこつちから進んでものを開けるようにしておりましたが、むづかしい調べはありませんでした。煙草は申告しておりました。そうすると二百本はフリーで

「これだけはいした方ありません。いただきます」ということで、あとのエキストラに対しては税金を取りました。

田島 二百本ですか。

本阿彌 シガレットが二百本、葉巻が五十本ですか。税をとられる分は高くつきますよ。

杉田 私の場合は税金を取られるほどもつていなかったのですが、観光団員を二十人余り連れておりますので非常に心配したので。入国の申請をする時に、日本市民とアメリカ市民とはつきりすると向うの官憲の態度が違ふということと非常に心配したのですが、非常に通関の方も無事にゆきましたし、いろいろな書類のことも非常にスムーズにいつて楽だったのです。

本阿彌 私らの聞いていた日本関税役人が横平であるとかそんなことは感じなかったのです。むろんアメリカでも個人々々差があり、厳重にやる人もおればそうでない人もおり、またこつちの接する態度とかなんとかによつて向うがそんなに乱暴に出るわけでもないのです、こつちも紳士的に堂々たる態度でゆけば向うもそれだけの応待をするのではないでしょう。

田島 この点についてアメリカでは多少ゆき違った報導がされているのじゃないですか。私たちがあちらで抱いた気持ちとこちらで感じた気持は全然違つたものですよ。

浅野 アメリカにいつて誇張されるんです。

本阿彌 それと、ことにいま観光団と

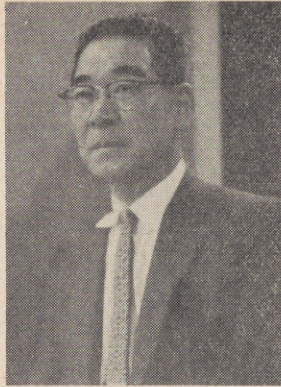
かなんかに対しては違ふかも知れませんが、私は全然個人としてきたのですが、そういうことはひとつもなかったのです。もつと「君、これを開け給え」とやられるかと思つたら、こつちが開いたのです。荷物と申告書を見てある程度正直に書いているとみ込んでしようね。実に簡単だった。かえつてその方がいいですよ。

安曇 赤星さん、何年振りですか、日本へお帰りになったのは……。

赤星 三十五年振りです。

安曇 そうすると向うの雑誌や新聞で見て予想しておつた日本と、今度お帰りになって実際見た日本とどうですか感想は……、非常に違つておりますか、それとも自分の思つたような日本だったのですか。

赤星 相当違つております。大体において三十五年も来ないので、実際日本の現状ということに対して想像したり聞いたりしてはありましたが、まだまだ終戦直後の問題に対して、品物も前揃つていないだろう。何もかもどうだと聞いておつた。「それこそうだ、土産はある程度品物をもつていかなければと思うほどであつたが、こうしてこへ来て日本では品物が出揃つていることには驚きました。それにわれわれがすいわれるのは、米国の自動車が多いといわれたが、われわれは一応下駄代りだという説明を加えたことがあります。東京に来てタクシーや観光バスやツラックのあの疾走する操縦振りのうまいこと、われわれはアメリカでライセンスをもつておるけれども



(赤星氏)

それに日本へ帰ってみると、あれだけ叩き潰された日本の商工業のものすごい発展の仕方には驚きます。アメリカさんは大きいからと足踏みしておつたら追抜かされるのではないかと感じました。昔の東亜の盟主の日本というのは、経済

こういう操縦はとてもできない。非常に伎倆のうまいのに感心しました。自動車の数において、われわれが米国において数が多いからといってそう自慢にはならないぞ、東京には自動車が多いぞと思いました。実際を見てたいへん違っておつたことで、また非常な嬉しいことでした。それからもう一つは、この間開かれまして海外日系人大会ですが、在外同胞に對するあれが招集されたことで、かなりの報導をされておつたのですが、こういう大がかりなことをいわれて、一体われわれがいつてどの程度のことをやるかと非常に疑問をもつておつたのですが、ところが、このやり方が官民一致といえますかねといいますが、それも一般に普及したところのプログラムの日程が、どれもこれも気持ちのいいほど徹底的に進んでおつたのです。

的にもこうした努力の点からもめざましく、われわれが想像したより早くくるのではないかと感じました。それから、われわれは大官の人たちに逢つたら、固くなつて何々しなければいかなという普通のことと思つておりましたが、岸首相とかその他の人々に「名刺頼みますよ」というと「ああ書きますよ書きますよ」とわれわれは想像できなかった。もつと厳しく、うっかり近よると警戒線があつてたいへんじゃないかと思つたのですが……。

とに角、社会が民主的になつたことは感じられますね。

田島 赤星さんがいわれたように感心したことは、皇居内を見たのがあれは二十年前にきた時です。二重橋の手摺にもたれて足を掛けておつたら「コラコラ！」とどえらいお目玉を頂戴したのですよ。それは二十年前ですが、一昨日列を組んで皇居内を見せていただきましたが、その時記念撮影があつて、二重橋は外から撮れるが内側から撮れない。松の端を写そうと思つたらこれから先はいつてはいけないと思うのですが、そのいい方が「すみませんがここから先は行けません。」という。なんという違いでしょう。さっきの「コラコラ」とは……。こちらもそうなる。「ごめんなさい」といわざるを得ません。赤星さんがいわれたように恐い変り方だと思つたのです。

安曇 民主化されたわけですね。

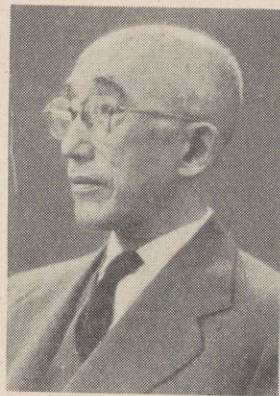
田島 皇居ですから、第一われわれがいちばん最初に足を踏入れるということ、これが明治時代だったら、とうてい

われわれはできないことをさせてもらつてゐるのですから、そういうことをわれわれは百も承知しておるのですから、そこにやさしい断わり方といつたらなんですが、そういう態度に出られると涙の出るような嬉しさを感じる……。

安曇 旅行されて、もつとああしてもいいこうしてもいいいたいということはありまんでせしたか。

田島 熱海から熱川にゆく海岸の眺めは、それは説明のできない楽しみを感じるのですけれども、しかし道の悪いこと

(本阿弥氏)



はひどい。なにしろゆれてどうにもならない、田島さん坐りなさい、というけれど、かえつて立つておつた方が楽なんです。よ。「妊娠しておりますか」と前の婦人に注意した。いままったく妊娠婦人は乗れませんね。あれじゃあの道は、すぐにあれだけの遠距離の道の改善ということはちよつと困難でしょうけれども、やはり観光の主な道だけは直さねばならんですね。

杉田 実際日本は、行くところ拡げる余裕がないところが多いでしょう。だから拡げないまでも、ああいう道をスムー

スにして欲しいね。アスファルトぐらいでも……。そうすると、日本の景色のいいことと観光価値はあるということとは世界の人は知つておると思うのです。花盛りだからいいところがあるから来いという宣伝よりも、もう少し観光ホテルの改善とか道路の改善とかいう方を宣伝してもらつた方が、観光者をよくする上において率は多いと思うのです。世界の人は日本の風光明媚は宣伝せずとも知つておりますよ。

田島 「川奈ホテル」はアメリカでもあのくらいのホテルはちよつとないと思ふのです。

山鹿 環境として？

田島 ゴルフ場とあのホテル。但し、あれまでに行く時間と道路の問題は……あれはもつとも汽車で行けばそうでもないと思ふのですが……。少くとも自動車で行く場合は凸凹を感じますね。

赤星 国有道としては政府の予算であるし、大がかりでなかなかできないと思ふのですが、この間ちよつと通つた有料道路で次々に延ばされたら、あれが自然にみんなの人たちが気持ちよく観光できる舗装道路に延長してゆくのではないかと。進めつつある工事を見れば、なるほどこれはよくなるという感じがしませんか。例えば華嚴の滝に登る相当の労働力と、セメント何十万を使ったといわれたけれども、ジクザグのことですけれども、操縦の上手な運転手がやって登つて行くあれは有料道路ですね。ああいうようなことで追々と道路の改善に手をつけられたいと感じました。車内でそんな話をし

てみんながそうだといいておりました
が、そうして追々有料道路で経費がたつ
ようになれば次に延ばされるようにな
る。

小沢 ミセス杉田は日本は初めてです
か。

杉田夫人 はア、初めてです。うち
のがいうのには準二世といいますが……
(笑)

安曇 どうですか、想像しておった日
本と見た日本と……。

杉田夫人 人が多いのがいちばん私
は眼につきました。

安曇 日本の婦人どうですか？ あな
た方見て、向うの婦人と銀座なんか歩い
ている日本の若い婦人と、アメリカの二
世なんかと比較してどうですか。

杉田夫人 やっぱりそんなに変らな
いと思うのです。それも交際していたら
違うかも知れませんが……。

田島 日本の婦人、特に若婦人の服装
の美しさ、私は上半身を見たならばサン
フランシスコ、ロスアンゼルスでもなん
ら変えることはないと思うのです。但し、
悪口になるけれども下半身、靴はどう思
いますか？ 露骨に申上げたらしいう
感じがしませんか、シューズがあまり美
しくない。しかし上半身を見た時は……
浅野 あんたは下ばかり見て歩いてた
んだらう……(笑)

田島 これ以上申上げません。(笑)

杉田 銀座辺りちよつと気の利いた人
だったら非常にスマートに、ニュー・ル
ックスでも非常にシャープですよ。銀座
辺り歩いている人全部じゃないけれど

も、みんな堂々と背丈も伸びているし、
立派なものですよ。

杉田 しかし私のはどうも考えが
古いのかも知れませんが、日本へ
帰って来ても日本の女性には日本着をもつ
と着ていると思ったのです。もちろん、
最近の日本の生活様式と経済的な問題も
あるでしょうけれども、日本人の女性は、
私はもつと日本着を着て欲しいと思うの
です。

田島 それはそうです。しかし私は、
ずうつと観光している間に中、高校生の
修学旅行がいたるところにその学生達を
みた。十五、六の若い娘さん達のあの太
きくなり方、顔のきれいき、発刺とした
若鮎の飛びはねた姿というのは本当に愉
快に感じたのです。本当にあの十四、五
の娘さんの発育ぶりはないともいえない
と、誰かがいった。『ワンダフル!』と
いう言葉よりほかはないと思いました。

(田島氏)



戦中、戦後の栄養不良、食糧不足とい
うことはどこにあったかと思いました。こ
れこそアメリカにもつて帰ってもいいお
土産話だと思ふのです。

本阿彌 それというのいまの高校生

というのは戦後十何年、今日食糧事情が
改善されておる。食物は、よくなりまし
たものね。実際われわれが口にできない
ような新鮮な魚を口にしてい、それも魚の
新鮮さといふことは、アメリカなんか自
分の手で釣ってくれば別ですが、こんな
新鮮な魚は手に入らないのです。今日の
十四、五、二十才ぐらいとか二十二、三
にしてもそうですが、もつと禿禿してい
るかと思つたがそうでないね。発潮とし
ている。

赤星 宿屋の応待、サービスは断然い
い。至れり監視りで、それが形式だけか
というところでない。真剣にありがた
いような親切という感がはつきりしていま
すね。

安曇 やっぱりあなた方旅行して、日
本式の旅館の方がいいですか、畳のある
……。

赤星 これは一概にいえませんが、ど
も、畳は非常に感じましたが、便所は洋
式の方がいいと思ひましたね。

田島 アメリカには戦後相当たくさん
の花嫁さん達が来て、アメリカ人と一緒
に生活しておる。そういう人達と交つて
みると、これはあの人達の悪口をいうわ
けでないけれども、日本女性の良さを失
つて、とんでもないアメリカかぶれの良
くない感じのものがある。

田島 アメリカを出る時新聞社に働い
ている人の話ですが、「田島さん夜にな
つたら煙草買いにでも出ていつちやいけ
ませんよ」と、冗談に言つた。そしてぼ
くらはあしちやいかんこうしちやいか
んといわれた。本当に危惧をもつて来て

おつたのですが、私達の第一泊は湯本で
した。団長は「明日は熱海です。あまり
夜の外出せんに」ということでし
た。そこで熱海ではとうとう出ずに一晚
過しました。

もう一つはスリや泥棒が多いとい
うことでしたが宿屋で朝早く風呂に入つたの
です。ところがその風呂で時計を置き忘
れてバスに乗ってしまったのです。走つ
た時分に時計がないというわけです。交
通公社の人が伊東から電話しましたら「ありま
す。明後日熱海に帰ってくる時に停車場
でお渡しいたします」ということで帰途、
熱海駅で完全に私の手許に返ってきたわ
けです。泥棒かとスリとかビクビクした
感情でおつたのが、これは本当に形容で
きない、言葉にどう現していいかわから
ない喜びというか嬉しさというか痛切に
感じたわけです。だから「人を見たら泥
棒」とかいう言葉は、間違つた言葉だと
痛切に感じました。こんな嬉しいことは
なかったのです。さっきの話の子供さん
達の元気な顔を見たこともそうですが、
これも私はアメリカに持つて帰るお土産
の第一じゃないかと思うのです。アメリ
カだつて泥棒もおるし、それを泥棒が日
本に充滿しているということは、あまり
いい話じゃないですよ。

安曇 全くそれじゃ敵陣に乗込んでく
るような覚悟だな。

田島 そういう場所もあるそうだけれ
どもあまり面白くない女性が日本に充滿
しているという話だけれども、大阪にお
ける道頓堀の夜の散歩もそうしたこと

全然感ぜず、友達が一、二の婦人に引っぱられたのは見たことは見たのですが、あれぐらいのことはどが悪いのか、あれぐらいのことは、サンフランシスコの街で水兵さんを口説いておる女も見てゐるのです。

浅野 君、まだ見聞が狭いよ。ぼくの泊っておる第一ホテルの前あたり夜になると集まってくるね。きますよ(笑)

杉田 その点はハリウッドに比べてごらんない。あれは日本以上かも知れない。もつと猛烈なものと日本より金のかかる、もつと癡狂ですよ。(笑)

本阿彌 この間初めて私はバスに乗ったんですよ。そうしたところが座席はむろんなかった。立っていました。そうしたら、私が荷物をもっていたら、前の御婦人が「お持ちしましょう」といってくれましたね。嬉しく感じましたわ。ああいうことは向うでは、乳飲児でも連れてなんかしていればするけれども、あんなところでああいうことをやってくれる人はないですよ。それからね、若い人だつたが席を立つて譲ってくれたのですよ。私もいいかげんな年だけれども、まだそんな、譲ってもらわなくともいい年なんだ。私は「いいから、あなた、こうやっていても若いから結構です」といつて断りましたが、だけれども日本にはそういう美風がまだある。

田島 どのくらいの方ですか。
本阿彌 二十六、七ですか。それからこれは別の話だが子供の言葉が非常にぞんざいす。親に対して何かすると「ウン」とかいつて……、あれが、かなり親

としても教育もあり中流以上の家庭でも、そういう点において一般にそのままだにしているのじゃないか。家庭教育が、私らでも学友同士では「ウン」とかいつても、かりに親なり自分より目上と思つた人に対しては「ハイ」とか、言葉の使い分けぐらいは教育されて心得たかどうか知らんけれども、いまは先生に対して「ウン」とかなんとかいう調子でやっているのではないかと思われるのです。一般に女子供の言葉のゾンザイになったことはよくないと思いますね。

田島 「ウン」というのはわれわれの感じる「ウン」でなくて「ハイ」という言葉の代りじゃないですか。

本阿彌 しかし「ウン」が必ずしもいものじゃないと思うのです。

田島 私の泊っている家の御主人の奥さんは、田島さんは「ハイ」一点張り、返事に「ハイ」が多過ぎるといつてくれたのですけれども、どうも私は「ハイ」が多過ぎるので、といつて「イエス」ということをいうわけにもいかんし。(笑)
杉田 その点は学校からやつてもらうのですね。昔は先生とか何かやりましたか、現在はないさうです。

安曇 浅野さん、七年前に来られたのですが、今度はどうですか。七年前とどういう点が違つておると思いますか。

浅野 そうですね、比較はいろいろあると思いますが、非常に外観がきれいになったということも進歩だと思ひますね。ビルディングの美しいことは変化だと思ひますね。七年間に新しいビルディングができたということは、これはサンフラ

ンシスコは近年発展しましたが、サンフランシスコの比じゃないですよ。ことに洋式アパートがいたるところに建つていますが、あれなんかも生活環境において、汚い長屋が百軒も二百軒もということよりも、一軒の大きなアパートが建つた方が、美観の点からいっても衛生の点からいつてもいいと思うのです。

小沢 日本で最近アメリカ的になった面で、良くなったというような点は見当りますか。

浅野 アメリカンナイズされたということには当てはまらんかも知れませんが若い人達の姿勢のよくなったこと。これはやつぱりアメリカの生活の影響じゃないかと思うのですが、八等身美人が歩いてゐるとか……。不調和な点はあると思いますが、体格自体が改善されてきた。この前きた当時は終戦直後であつたし、十七、八ぐらいの年令はあまりいい体格だと思ひませんでした、戦争中の食糧事情の欠乏がもたらした結果じゃないか。ところが七年後に来て見ると非常に体格がよくなつてきた。

(山 鹿 氏)



が、子供らがトラフィックの整理をやつてゐる、この前私が来た時には全然見なかつたのです。何年前頃か知りませんが、交通整理をやつてゐますね。あれなんかも非常にいいことを真似ておると思ひますね。乱暴なタキシード運転手さんでも子供が旗を振るとちゃんと止まる。

安曇 それからドルをもつてこれられて、日本の円との感じ、円をどんなふうにお感じになりましたか。

杉田 どうも複雑ですね。買物するのに非常に困りますね。そうしてどうもすぐアメリカ金に換算して考えるでしょう。そうすると馬鹿に安く感ずるので。だからつい買い過ぎちゃう。

田島 杉田先生がおっしゃつたように安いような感じをもつた時もあるし、高いような感じをもつたこともある。私は今日タクシーで二百七十円払つたのです。二百七十円というところが高価なと思つたのですが、弗に換算するとそんな高いものじゃなかったのです。

赤星 私は円というものがドルより増えることにびっくりしたのです。一日熊本にきて博多から飛行機で飛んだんですが、二人連れてきたので三人です。一人一万二千五百円です。三万七千五百円でしょう。これはたいへんな運賃だと思つたのですが、よく考えてみたら百ドルです。百ドル三人で飛行機に乗つて四時間のトリップでこれは安い。

浅野 円とドルとよく頭で換算して買物しますよ。非常に高いと思つてもドルと換算すると安いものだからやつぱり買い過ぎますね。

本阿彌 安いといえばそのうちでも恐らくただみたいに感ずるのが電車ね。十三円の電車往復で二十五円。地下鉄が渋谷から浅草まで二十円でしょう。東京駅を出てずうっと廻って上野へ出て、そうしてまた東京へ戻って二十円でしょう。安いね、ただみたい。

それから床屋が安い。

杉田 あれには私は驚いた。

浅野 あんたなんか特別安いわけだ。

(笑)

本阿彌 毛が少いから、床屋さんがあなたの毛は間違えたらあとむずかしいから非常に技術を要するのだ。だから私は倍取らなければいかんのだそう。

(笑)

田島 私などあんまり丁寧に刈ってくれたのでつい感激して五百円やつてしまった。(笑)

杉田 しかし電車の料金は安くても、ああ混んでは困るですね。まるで命掛けで乗らなければならぬ。入ったら動けないです。今度は出ることもできない。安いが混む。(笑)

赤星 遠慮しておったら乗れないのです。女の人だと思つて先にやろうと思てなんかいたら……。

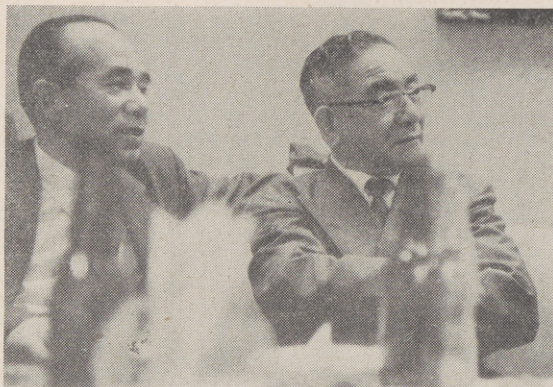
本阿彌 それはラッシュアワーの時でしょう。ニューヨークあたりも、ひどいから。

小沢 杉田さん、あなたは詩吟観光団を組織して訪日されましたが、先日東京での日米詩吟大会の御感想でも、

杉田 私達着いた翌日だったのです。日比谷公園で日本の方達と私達とや

つていただいたのですが、岸総理大臣、文部大臣、安井都知事並びに高官の方から非常に歓迎を受けました。へん恐縮をしているわけなんです。それで私達は、もつと日本の詩吟はアメリカほど盛んでないと思つていたのです。もちろんここ四、五年、聞くところによりますとほんと四、五年前までは詩吟がなかったら

(浅野氏)
(小沢氏)



しい。ところが最近アメリカから刺激を受けて日本で勃興したというのです。

(笑) この四、五年の短期間にあれだけの、やられる方が非常にえらい馬力でやられているのですが、あの上達ぶり、復興ぶりといえますか、実際私たちはびっくりいたしました。私達は、今度連れてきた連中は十年近くやつております。

そうしてこちらの人よりもつと職業的に、ほかに仕事がないものだから詩吟ばかりやっています。時間も十分ありますから……。そういう関係で私達はもつと相当のところがやれると思つておつたところが、日本の方達がさすがに現場だけに非常に教えられるところがありました。そうしてことに私達の方では、これは私の会では、詩吟というものをほとんど一世の人が中心となり、もちろんこの頃は二世も三世も大分入ってくるようになりましたが、一世の年寄の方が多い。ところがこちらは若い人が多いのです。非常に末頼もしいですね。

田島 結局あちらでは、帰米ということになると習つてみようという方もあるでしょうけれども、言葉の關係上そうなつてくるでしょう。

杉田 二世、三世を引入れるということとは非常にハードなんです。詩吟でもつて踊る吟舞というものを去年初めて私はやりましたが、これは二世、三世並びに白人の中に切込んでゆくということをやつたのです。それと前後して日本で吟舞が始められております。ところがその吟舞も、現在私達が踏んでいる域よりは先を走つておるわけです。今度非常に驚かされました。私達が来たために眼に見えない収益を得たと思います。これはお世辞でもなんでもない。本当のところは、日本の詩吟会よりはアメリカの詩吟会の方が一歩進んでいると自負していたのです。

それから五月七日に横浜の音楽堂でやりました。その時も関東における一流の

方達がみんな参加してやりましたし、また県知事さん、市長さん達からもみんな祝詞をいただきました。

小沢 実はこの雑誌が日本とアメリカの両方で読まれておるのです。そこでこのお話が日本の人達に関心をもたれることとアメリカの同胞の人達にも参考になることと二つを希望するわけです。ところでアメリカの日系人の方達に対して、皆さんが帰られた御感想を通じて、日本へなるべく多数来た方がいいか、あるいは来てみてみたいしたことなかったというかそうした点についてお話し願えませんか。

本阿彌 私が皮切りに……もちろん私も四十四年ぶりでみて、まだ東京へついで、おそらく東京以外では見解が非常に狭いのであるが、いわゆる一世、二世、三世を問わず、われわれ日系人としてアメリカで発展する上においては、日系人が発展するには、やはり日本の文化というものに接して、それによつて発達しなければいかんものだと思う。であるから、おそらく四世、五世になつても日系人という一つの色をもつて発展してゆく必要があると思う。そのためには、経済的にも時間的にも犠牲を払つて、少くも一べん日本というものを必ず見ておく必要がある。そうしなければ日本というものの認識を失い、そうしていわゆる日系人の発展というものにおいて完全なるものができないのではないか。であるから、機会あれば二度、三度それだけの余裕があれば毎年でもきて、そうしてまた新しく進んだ日本を見てゆく必要がある

だろうと思うということを感じました。

田島 ごく卒直に申上げますならば、おそらくアメリカにおける二世は、日本に對して日本語でいう食わずぎらいじやないかしらと思うのです。でありますから、もし日本を味わしたならば、一応こちらに旅行してみせたならば、必ず彼らは日本を好きになるのじやないかと思うのです。だからこの間も話がありまして、正岡さんも私に卒直にいわせると、日本が好きなところだ、いいと思うのです。ところが今度一度日本に来てから、彼が見て日本の良さを知って百八十度の転換というとなんて日本のためにはあらゆる方面で働きをかけておるのでしよう。そういうふうには二世にもっとも広く日本を見させることがいけば大切じやないか。そうすることによって、いまおっしゃったように、中堅というと語弊を生ずるかも知れませんが、日本における二世の中堅、相当年をとった指導者格にある二世の方々を、なんらかの方法によって一度、二度、三度で見るだけたぐさんの人達を迎えて、彼らにそれを見せ味わしてアメリカに帰らしたならば、彼らに与える影響というものは恐いものじやないかと思うのです。

赤星 私は最初に一つ申上げますけれども古い話でありますけれども「百聞は一見にしかず」ということです。今度自分に来て、いろいろ聞いたり想像した上で、このことがはつきりわかったと、こういう見地から、来たことが非常に良かったと、はつきりしています。この意味にお

いて、やはり米国における諸君はいわゆるアメリカから見る日本というそのものが、まだまだ何か変わった型に想像しているように思います。だから私も来て、あらゆる方面から見て非常に活発に復活し、復活よりか進展している状態を、これを特に一回も渡米後きたことないという方々二世の方、本当に日本の自分の父母の国を知らない人達がここにやってきてみて、現在のこのいろいろな当面の発展ぶりを眼のあたりに見たら、非常に親しみを感ずると同時にここに学ばべきことがあると思うのです。その一つは小資本の合同ということです。日本の終戦直後の経済状態というものは、われわれ在留同胞が帰って来た時と同様に経済地盤は根底からくつがえされておった。同じ年限を経た今日、どの方面にいてもいろいろな商品が揃い、工場の活発なること。自動車の国産品の堂々と街を流れた状態、こういうことに対しては、一ぺんも来たことのない二世、こういう人達はとうてい想像もしないことだと思ふのです。できれば非常に便利になつた観光団、これの会員にでもなつてそういう方面に呼びかけ、一回来てみるということをもっとして、数多く、できれば一人残らず次々にくるように進めていってほしいと思ふのです。その進め方は、外国人、いわゆるわれわれ米国人です。米国人が一度これを訪問しては景のいいことばかりでなく、「日本はワンダフル！ 全島が公園だ」というばかりでなく、こうした終戦後の進み方はいわゆる「ワンダフル！」なものを出しておると思ふます。

そういうことを日系人である二世、三世は見る必要がある。見なければいけないところ感じまして、帰りましたら皆さんとそう進めたいと思つています。

杉田 まず一世ですね。アメリカばかりでなく外国におられる一世は、一度や二度日本に帰られた方はもちろんあると思ひますが、まず半数乃至半数以上は帰りたいという希望をもつておつても、実際に帰れない方もおられるかと思ひます。そのために、なるべく日本に帰った人からいろいろなことを聞いて、おのおの想像しておるだけであつて、やはり日本に「オギャア」と生れた人達は、一応は自分の故国の山河に接したいと思つておるのですが、いろいろな関係で現在まで来ておられないと思ふのです。だから自分達が一応故国の山河に親しく触れてみて、そうして、そうすると今後のアメリカにおけるところの生活も、そこに精神的にゆとりもできて、そうして楽な老後の生活もあるいはアメリカにおいてできるのではないかと思ふのです。

それともう一つは、まず今後の一世、二世、三世、四世、これは是非とも日本にきて欲しいのです。いろいろいままで日本に帰った人から、または学校あたりからまた親達から、近所の人達からいろいろと日本の風俗なりまたは社会状態なり情勢なりを聞いているに過ぎない。そうして見ると、感じの上で見た日本と本当に触れてみた日本と、そこに実感の上において非常に日本という国を見る感じに相違があるのじやないかと思ふのです。一度でも二度でも実際自分が日本に

渡つてみて、実際自分の眼に触れた感じを基礎にして、日本のいわゆる文化をも少し取り入れるようにしてもらいたい。

そうすると本人ももっと真剣になつて日本の文化を取り入れようと努めると私は思ふのです。一つの例として、まず二世、三世、四世はどこまでも日本人は日本人です。五世になつても日本人は日本人です。白人の眼からみた場合、何も劣等視して日本人と白人種とを区別して見るわけでもないのですけれども、やはりどこまでもお前は日本人白人の方面に割込んでゆく時にも、また白人の方も日本人を要求する場合、これは日本人だ、だから日本人のもつところのいいものを自分の会社なり団体なりで欲しいために要求するのですが、その場合白人に与えるものをまず日本人もまたなければならぬ。そういうものを与えるためには、まず日本の国に渡つて自分自身で日本の総てのものに触れてみる必要がある。このような意見で、どうしても私は二世、三世、四世を一度は日本に帰らせたいと思ふのです。

安曇 大いに二世、三世に對し日本へ来るようにお歸りになつたらひとつ……できるだけこちらをやりますから……

杉田 日本で受入れる団体でもこしらえてもらつたらいいと思ふのです。

安曇 御尽力願ひたいと思ひます。
杉田 日系人の優秀性を全部認めている時でもありますから、いちばんいい時期であります。
山鹿 皆さんおしなべていい印象をもたれて歸られることは、私も日本におる者は非常に嬉しいことです。(終り)

連載小説

日米遊侠傳

第六回



山林場馬

二つの死

一

かりにも柔道五段という山下ほどの男が半病人の後藤ふぜいに、たった一突きで刺し殺されてしまった、と言うのは信じられないほどの馬鹿々々しい出来事である。凶器というのは、刃わたり一〇センチほどのジャックナイフで、これを右手に持って自分の胸に当て、からだごと山下にぶつかって行ったらしいが、見事に背後から山下の肝臓を刺していたその見事さは、あるいはぐう然とか、物のはずみとを言うべきものだったかも知れないが、犯人の後藤がデンスケに引つかかって、芸州倶楽部をうらんでいたらしいと言う話を聞くと、

「なるほど。人間思いつめると怖いもんだなあ」と、中沢は何となく胸を突かれるような気がして背筋が寒くなった。

山下の死因は、ふだんから渡りをつけてあるドクトル、フレッド宮城が好いかげんな診断書を書いて、警察のほ

うを誤魔化してしまったし、後藤の死骸は大きな重しをつけて、海へほうりこんでしまった。

「惜しい男を殺してしまつたもんや」

萩の家のボス富田は、そう言つてしみじみため息を吐いた。

葬式は、富田が施主で、スクール街「日蓮宗ホノルル別院」で行われることになった。

芸州倶楽部で一応誂経があつてから出棺。

先頭に白張提灯、竜頭、幡、放鳥の鳩、施主の富田は編笠に紋付の羽織袴で位牌を奉持。

遺骸の輿は若い者達がかつぎ、両側には、これも編笠に、水色のカミシモを着て、袴のモモダチを取り、素わらじをはいたスケトン、朝鮮タケ、かまぼこ屋に、中沢

が加わつて四人が付き添う。

全ホノルルの日蓮宗信徒は、いずれも輪ケサをレイのように頸にかけ、手に手にウチワ太鼓を打ち鳴らしつつ

「南無妙法蓮華経、南無妙法蓮華経」の声も高らかに唱和する。

このケンランたるパレードがホノルルの街をねり歩いたんだから、あまり物に動じない原住民のカナカ族を始め、白人も、混血も黒人も、いちように驚きと尊敬の目を見張つたのであつた。

「さすがに大したもんじゃない」

まことに、武州小金井一家を名乗る、ハワイーの大親分の死を飾るにふさわしい立派なものであつた。

むろんその晩は大きな葬式の花賭博が開かれた。

「ミスター山下は、偉い親分やつた」

集つた人々は、口々にそれをくり返し、今更のように亡き山下を讃えていたが、それは必ずしも儀礼的な、紋切り型のお世辞というわけではなかつた。そう言っている人々の心のうちには、いちように、

「山下が死んで、この芸州倶楽部の賭場は誰があずかることになるのだろう」と言う不安があつたからである。

山下は生前に、まさかこんな突発事故で死のうなどと

思っていなかったのだろう。所謂あつめをハッキリ指定しておかなかった。

順序から言えば、胴をあずかるスケトンが、二代目ということになるが。

スケトン自身は、むしろそう思っていたらう。が、これは何といつてもあまりに賁祿不足である。

二

ドクトル宮城が「心臓マヒ」の診断書を書いてくれたので、警察を始め、芸州倶楽部の一家の者以外は、山下が刺されたことを知る者はほとんどなかった。

「手前らウツカリして喋ると、あの老いぼれを海へほうり込んだことがバレるからな。自分の首が危いと思つたら減多なこと喋るなよ」

とスケトンや朝鮮タケが、嚴重に若い者を脅かしつたので、この秘密が完全に保たれたのである。

併し、あの晩から忽然として父親の姿を見失つたギンだけは、そうは思わなかった。

「あの時、倶楽部の玄関で、何かモメていたようだけれど、若しかしたら、あすにお父はんがいたんやないかしら……」

父親の失踪とあの時の騒ぎと突然の山下親分の死と、この三つの事実に関係があるように思われてならない。

併し、もう中沢に聞きにゆいくにはなれなかった。

「中沢さんは芸州倶楽部の人だもの」

父親の失踪は近所の人たちも心配してくれ、

「ギンさん、警察に届けたほうが好えよ」

といわれ、警察にも捜索願を出したが、カウワイ島の移民の木工の失踪などあまり真剣に取りあげてくれず、

「狭い島の中のことだ。何処かに居るだろう。死ねば死体が発見されるだろうし、死ななければ何時か帰ってくるよ」

何も手配はしてくれなかった。むしろ手配して貰うには金が要るし、ギンにそんな金はなかった。

萩の家のボス富田に、そのことを相談したが、富田も、

「警察のいうとおりや。島の中から消えてしまうこともあるまい。帰ってくる。あまり心配せんと活動写真でも見てくるが好えぞ」

と小使錢を呉れただけである。

「ボスは、ほんとのこと知っているのかも知れん」とギンは思つた。

「それにしても、芸州倶楽部も困つたことになったものやのう」

主としてパトロン（常連の客人）筋からの要望で一時富田が賭博場をあずかることになったんだが、その為、少し面白くない空気になつてきたことが、富田にはハッキリ分るのである。

富田が乗込んでくれば、当然中沢の倶楽部における重量が増してくる。それがスケトンたちにとって、愉快でないことは、これも当然である。

中沢のほうでは、大先輩のスケトンを大いに立てるつもりでも、スケトンのほうではそれを素直には受取らない。

「何だあのチンピラのスクール・ボーイ。ちつとばかり小利巧なのを鼻にかけやがつて、面白くねえ野郎だ」

ところが朝鮮タケがまたスケトンとは必ずしもうまくない。

「スケトンじゃアこの賭場のタバネは出来ん。まあ萩の家の親父さんに委せとくほうが無難やろうな」

と、これは何時かは自分が、スケトンを押しのけて、そっくりこの賭場をもらおう、と言う野心があるからである。

三

「ナカ。ユー、ガン持つとるか。持つとらんんだら、これやるで」

と富田が中沢に拳銃をくれた。

「ピストルなんか射つたことないし、こんなものいりませんよ」

と断つたが、

「持つとれ、持つとれ。自分の身を守ってくれるものは自分だけや。いる時もあるから射ち方も勉強しとけや」と富田は無理に拳銃を押付けるので、

「そうですか。じゅア頂いときます」

無駄だとは思つたが中沢は有難くもらつておいた。

しかし中沢にも、近ごろの賭場の空気は何となく変に感じられていたので、

「あんがい、こんなものがモノをいう時があるかもしれないな」

とも思つた。

つい二三日前の晩も、スケトンと朝鮮タケが、危くピストルを射ち合いそうになった事件があつた。事件というほどでもないが胴にすわつていたスケトンがディライの朝鮮タケに指図をしたと、いうのでタケが、

「うるせえなあ。うるせえなあ。お前さんは大事にテラの番さえてりやア好えんや。ボンの上のことで指図は受けねえよ。この倶楽部じゃアお前のほうが兄貴分かもしれねえが、バクチの飯を食つて分やつたらこの朝鮮タケのほうが、ちよいと長いんやからな」

「何やとタケ、大きな口きくな」

「お前もあんまり兄貴面ふりまわすなや」

何しろ場が開かれている最中のことで、ずらりとお客さまがならんでいる前でのことだから困る。お互に見栄があるから、

「なにを！」

「来るか！」

ぱつと背広の前をひらいて、かくしていた拳銃をとりだして身構えた。

さつと一同が身をひいた。

ツボ振りのかまぼこ屋だけが、上半身をはだかで、カッブとダイスを両手ににぎつたままでニヤニヤ笑っている。

富田はいなかったし、二人とも本気で射ちそうな気がしなかったので、中沢が、

「よしなよ、兄貴。お客さまがいるじゃあないか」と小声で注意しようとする、

「うるせえ。ひっこみや、小僧」

「でしゃばると、手前から、やったるぞ」

いきなり二人が中沢に銃を向けた。

中沢はびっくりして飛びのいたが、その時の憎悪にみちた二人の酷いほど冷たい眼は、中沢にはわすれられなかった。

しかし、それで気をぬかれたのか、朝鮮タケのほうから、まずニヤリと笑った。

「なるほど、小僧のいうとおりや。お客さんの前で、申し訳ない話や。すんまへん、旦那方、今のはちょっとした余興や」

と、静かに拳銃をおさめた。

スケトンも、何かボソボソいいながら間の悪そうな顔で、同じように拳銃をおさめたが、それはどうやらスケトンの敗けであったようである。

「タケの兄貴……相当のものや」

若い者の人気も、どうやらタケのほうへ動いているようでもあり、いずれにしても早晩、倶楽部に何か起りそうな、いやな予感誰の頭にもあったのである。

ところが、事は意外なほうからおこった。

四

腐敗ガスの為に、相撲取りのようにふくれあがつた後藤春吉の死骸が、ぶかりぶかり海に浮いているのを、カナカの漁師が発見して騒ぎだした。

髪は抜け、皮膚ははがれ、その上、魚に突ツつかれて、人相も何も分らなくなっていたが、変死体が発見されれば、当然最近失踪者、行方不明の者が検べられるから、それが後藤の死体だということはすぐ解る。解剖してみると、

「海に落ちて死んだのではなく、すでに死んでいたもの

が海に投げ込まれた」

と、判明した。それも重しをつけて沈められていたんだから、明らかに「殺人」である。娘のギンは警察に呼び出され、死体を見せられた。

「多分、父だと思えます」

あまりに変わ果てた父の姿にギンは涙も出なかった。

「間違いないね。とすると、これは殺人事件なのだ。後藤春吉は、殺されて、死体をいん滅するために重しを付けて海に投げ込まれたわけなんだが、それについて、何ぞ人に恨みを受けるような、心当りはないか」

と、二世の通訳に聞かれて、

「父を恨んでいる人なんかあるはずはありませんけれど、父のほうでなら、恨んでる人はいました」

「誰だ、それは」

「芸州倶楽部の人たちです」

そしてギンは、父がダンス賭博にひつかかって全財産を失い、その為に自殺を計ったことを述べた。

「父の姿が見えなくなった晩、私は芸州倶楽部まで行きました。玄關の前の芝生のところで、誰かが大勢の人に取囲まれてふくろ叩きにされていたし、誰かが家の中へ運ばれて行くのを見ました。その時はまさか父が、そんなところに居ると思わなかったし、こわかったので逃げてきてしまったんですが、今になって考えてみるとあの時みんなに殴られていたのが父だったんじゃないかと、そんな気がしますけど」

「芸州倶楽部と言うのはこの間死んだ山下のやつっていた賭博場だな」

こと「殺人」となれば甚だ重大である。賭博ぐらいなら黙認することもあるが、人殺しを見逃すことは出来ない。

「よし、早速捜査しよう。捜査の妨げになると不可いから、あなたは暫くその事を、誰にも喋らんように」とギンに口止めして、すぐ捜査の手が芸州倶楽部にのびた。

ギンには口止めしても、警察内部には金がバラまいてあるから、これはすぐに富田の耳に入った。

「不可ん。まづいことになりよったぞ」

富田は秘かに中沢を呼んで、

「ナカ。ユーは後藤殺しには無関係じゃろうが、検べられて不正入国がバレると拙い。しばらく隠れとれ。『ハイベスカス』が好えやろ、ミーからマダムに話しておく」

と命じた。

言われたとおり中沢は、そのまま、リリハ街にある富田の情婦のソーダファウンテンに身を隠すことになった。

「なに、一週間ほどの辛抱だ。たいしたことはあるまい」

(つづく)

テキサス便り

在米—西原多賀子

テキサスサイズの雷様がなりはためいて私の日本サイズの心ぞうが、ピクピクふるえる本格的な夏が続きます。

昨夜はこちらのハイスクールの卒業式を拝見に行つてまいりました。

ウェブスターでは二世嬢として最後の一人が優秀な成績で卒業生の中に加わっておりしました。其の二世嬢のママは、十人の二世を次ぎ次ぎと学校に通わせたので最後の卒業式は大いなる感慨があつたと思います。百人近い卒業生のうち半分は大学方面へ進みました。エアホースが近いので空軍の将校の卒業生祝福があり、牧師の祝福の祈りがありそれらは一寸日本では普通に見られない異色あるグラジェーションデーでありました。

オースチンのテキサス大学へ留学中の日本人学生が、目下夏期休中で私の家へ泊りがけでやって来ております。

本年は各県の知事さんや新聞記者の方がお立寄り下さいます。相変らず民間領事館のようでごいます。メキシコ湾でとれた、いかのさしみを食べる事が出来た留学生は、これは故郷の味だから、いかさしに慰められて、未だ三年がんばられるよと御満足でした。

(六月十日)

アメリカ 縦横録



小沢武雄

有名な避暑地であり遊覧地であるが我が選手団が参加した今春の世界スケート選手権競技が開かれたところでもある。

並木が美しく、粹で優雅に、それに加えて西部活劇のロマンス場面の背景にふさわしい、やけな荒っぽさも漂って、旅情豊かな、文字通りカライフル・コロラドのホットポイントである。

三哩西につづいてマニトウ・スプリングの小タウンがありこの町はづれ北二哩の地に、さまこと紹介するCANYON OF WINDSと称する鐘乳洞がある。

この附近は、高地、高原、峡谷と起伏万丈のバイクス・ピーク地帯。その変化の多い地表は奇岩、巨石と重畳、雪に若葉に紅葉にと、四季の眺めは天下の絶景。照らすコロラドの月ともなれば更に値千金。

この景勝の地を曲りくねって、屈折万化、いわゆるヘヤービン・ドライブの山道が見えつかくれつ縫って続く、その道の尽きる頂点に、このケーヴ・オブ・ウインドの洞窟の入口が遊覧客を手招いて

いる。

一八八〇年に二人の少年によって発見されたこの大自然の奇跡、鐘乳洞は巨岩聳え立つ山の体内深く延々とつづいて、

そこには怪奇な鐘乳洞の容相を妖しく美しく展開している。『王座の間』『幕の間』『莊嚴の間』『花嫁の寢室』『沈黙の座』『神秘の宮殿』『追想の夢殿』等々の妖しくまた不思議な鐘乳石の自然美に驚異の声を挙げさせられる。

然し私のこの鐘乳洞への驚きは、半歳後にニューメキシコ州に見たカールスバッドの鐘乳洞のケタはずれの壮太さの前には他愛もなく崩れ去ったが、ただこのコロラドのケーヴ・オブ・ウインドの中で発見した一つの人工の物体だけは、今も尚忘れ難く、そしてその物を見た直感にはアメリカ人の精神分析の裏証として中々に興味深いものであった。

暗い、といつてもアメリカらしく、その地下の洞窟につづく道は、電気の光に照らされて洞穴の岩肌は、はつきりと見えていたのだが、そのとある一角にさしかかった時、ゴツテリと油じみた黒いかたまりが、芋虫か尺取虫か蜘蛛の肌のような不気味な色をみせて、こんぐらがりたむろしているものにぶつかった。

洞穴の中だけに、それは不気味なものであった。

前を進む能弁な案内役の青年がその物について説明し初めたが、その物体に近づいてしじみ視線でつかんだものは、なんとそれは女性の髪の毛のビンであり、そのヘヤービンは、互に挟み合い、もつれ合つて無数の多量で大きな塊となり、幹となり枝となつてうづくまつているのであった。

願ひ叶うようにと願がけの女性の心が、この洞穴の底に結集した『願がけの

ビン』のそれは姿なのであった。

ここにヘヤービンをさしておけば七日以内に願が叶い、よき相手が現われる。必らず掲める幸福、というので、女性たちの髪の毛から、にじむ油をそのままに集つたこの悲願のビンは何十年このかた積りに積つてこの、どす黒い金属の巨大な結塊を、洞窟の岩肌に寄生させて、ダニのように離れようとしないのである。

人間の生霊と肉の匂いがこれほど強く感觸させられたことはない。それというのは、この地底の妖しい自然の空気の中に見るためであらう。

がしかし私は、そうした在场所の問題は別としてアメリカ人というものの心の底にひそむ迷信のかたまりを見、彼等アメリカ人を構成する精神的要素の中に極めて原始的な素直なものがひそんでいることを汲みとつたのである。

科学万能、メカニズムの世相に生きぬく彼等の生活表情は、表面奥に理づめで機械的そのもののほか何ものもないが、こうした、おまじないの願がけビンの実物など見せられると隠して隠しおおせぬ人間の弱い心をまざまざと発見出来るのである。

私は何故か、このケーヴ・オブ・ウインドの願がけビンを見せられてアメリカ人に大きな親しみを感じたのであった。

このケーヴ・オブ・ウインドを出て、コロラドスプリングに引返し、そこから更に約三十哩南下して、兇悪犯罪人を收容する米国屈指の大監獄キヤノンシティのいかめしい監獄を右にみて暫らくゆくと、ロイヤル・ゴーチの大つり橋、世界

願がけビン (四)

アメリカ大陸の屋根コロラド州の首都デンバーから牧歌的なダグラス原野を南に七十哩下るとコロラドスプリングに着く。

一の『ローヤル・ゴーチ・サスペンション・ブリッジ』に出る。

アーカンサス川の大峽谷に架けられた三〇〇トンのケーブルで、つるさされているそのつり橋は川面から一〇五三呎の高さ、一二六〇呎の長さの架橋だがまさにセンセイショナルな風景でこの橋上から見下ろす物凄いスリルあふれる其の視覚は、私の全米旅行では最も印象的なものであった。

ケーヴ・オブ・ウインドとこのローヤルゴーチのつり橋とは、アメリカの名勝中では激しい旅の印象として旅人の心を掴むものである。

コロラドの山は深く、大きく、私に数々の忘れがたい旅の思い出をささみつけて消えない。この地方を旅する者のために紹介如件。

自転車善さん

続いてもう一つ、コロラド夜話。——
佐藤善右衛門さんは私の大好きな人である。

コロラド州デンバー在住。明治十五年生れ、日露戦役従軍の上等兵。いや下士官勤務だヨと佐藤さんは必ず念を押す。

渡米は指折り数えて五十年前、その間一度も日本には帰らない。

第三師団のその後は、どうなっているのか？ などと説明のむづかしい質問をして私を当惑させるが、大抵の場合は野菜や果物のさりげない話に楽しい話題を展開する。

佐藤さんは自転車に乗って、うしろに大きな野菜や果物の箱をつんでいる。

街で会ったんに、まずニコニコと笑いながら、ゆっくり自転車をとめて『ハロウ、ハロウ。ユウは、めし食ったかネ』ときく。温かい。

『ンだ、からだ気をつけねばダメだよ』
といながら箱の中からオレンヂやアプルを出してくれる。そんなときには凡らく私の顔色でも悪いにちがいない。

さてこの佐藤さんだが、この人は毎日、自転車にうちまたがって、野菜売りをしてレストランを廻ってあるく。それが商売だ。

その自転車たるや両の掌でつかんでやつとのくらのゴツイタイヤのついた大時代のもので、すくなくとも自転車というものは実用に使わない近代アメリカでは骨董ものの以外何物でもない。

だいいち、子供以外、それもデンバーの街中では、めったにみられぬ自転車という乗物だけに、わが佐藤老人のその自転車乗りの古風な姿は道ゆく人々の目を集めるのである。

佐藤さんはデンバーの飛行場近くの住

宅街に美しい芝生を前にした立派な邸宅を構えている。

もちろん自動車は楽に買える資力の持主である。

だがしかし、佐藤さんは自転車が大好きだ。だいいち走りながら空が見え、八方の風景が見えるから気がさばさばする。

自転車はエエよ君、と、立話しながらチリンとベルを鳴らせてみせたりする。

佐藤さんにとっては最新式自動車など、全然物の数でなく、対象にならぬのである。

〇〇号とでも名づけたいその自転車は、ニュー・カーの疾駆し流動する街路

を悠々閑々とあるくのだから、こつちの方が危つかしくてハラハラする。がしかし御本人は、てんで平気で、『ンだ、二度つかり、ひっかけられたヨ、ハハハ』と笑ってござる。

陽にやけた顔には深い皺を幾重にもきざんで、能面を見るように美しく、漂々淡々、温い人間味が降りそそぐような善

(写真説明：世界最大のつり橋

ROYAL GORGE SUSPENSION

BRIDGE とアーカンサス川溪谷。溪

谷の空に一線を劃すのはこのローヤル

ゴーチ橋で、その橋上の左の小黒点は通過する自動車)



右衛門さんである。

ライラックが美しく咲く街の角、朝の爽やかな空気の中で、この佐藤さんのシヤボテンの様な逞しい掌で、しっかりと握りしめたその自転車をつくづく眺めながら、あれを想い、これ考えたことであつた。

つまり。

近代アメリカのメカニズムのざらざらする世相の中で時代ものの自転車を抱えた佐藤さんの姿をみるとピンからキリまで逆コースである。

佐藤さんの踏む自転車は進化する新式自動車のスピードと、その差は日に日に大きく離れてゆく。

乗つてゐる佐藤さんもまた近代アメリカのモダニズムの感覚からその距離をぐんぐんと離れてゆく。

然し。(ここで大きくはつきりと)然し。その開きと差が大きくなれば大きなほど私にとって此の人の味は深くなり親しみを加えるのは何故だろうか。私自身にもわからない。

そこで思いあたるのは、前二回、米国の南極探検部隊に加わつて、すさまじい米国最新科学作戦に行を共にした我が友坪川敏郎君(読売新聞華府特派員)が近代科学の精を以て整備した米作戦部隊設営の傍らに見た四十年前のスコット探検隊の残した素朴ではあるが人間の生(なま)の力を現し尽しているその遺物に、最大の感銘を印象したというあの『人間性への郷愁』と、それは同じような類のものかもしれないと考える。

そんな理屈は、とも角として、アメリカ

カで佐藤さんに会えたことは限りなく楽しく、また私は佐藤さんが大好きなのである。

デンバーを立つて日本へ帰るとき、丁度その夜は吹雪が街燈の光りの中に美しく散りめいていたが、佐藤さんは電信柱に片手をついて片っぽの手で私の肩をたたきながら、

『日本をしつかりたのむよ。ンだ、しつかり、のう』といった。

ロッキーク吹雪が、明治十五年生れの佐藤さんの陽灼けたひたいに降りそそぎ、その雪が、溶けて柔らい水滴となつて幾条か浅黒いその頬に流れていった。

それは雪が溶けたのか、また佐藤さんの涙なのかわからなかったが、それはその瞬間私の眼が涙で曇つていたせいなのかも知れない。

文明の排泄物

『カモン!』とステッキをレフトサイドに向けたら、ライトサイドにいた小さいやつが、ジャンプしてボクにとびついたヨ。ネ。組まれたら損ヨ。ネ。ボク、ツイ、スリフイート、バックしてから、ステッキで、メキの大男のボディをステッキでなぐつた。ワアッ! 言うて倒れた。そしたらクロの一人が光つたものボケッから出た。ビクッとしたヨ、ボク。こらいかんケガする。ニゲたヨ。ハーフブラックばかり。そしたらツラックがサイドウオークにあつたネ。そのツラックの下にもぐつたヨ。そしてワァー言いた。いまから考えると声大きかったら

しいネ。ドアあけて二三人の人が出て来た。そしたらヤツラにげたヨ。あぶなかつたネ全く。ビコーズ、ナイフ持つてるもんナア

これは何んの話かと思うだろうが、シカゴの二世ドクターのTさんが、僕に話してくれているチャンバラ劇にも似た、シカゴの街の夜道で四人組のホールダアップに出つたわした際の実話説明のひとつだりである。

Tさんは夜になつての一人歩きは、めつたにしないが。歩くときは必らず護身にステッキを持つて出ることになっているが、この夜遭難した際も黒人とメキシコ人四人組のホールダアップ相手にこのステッキが物を言つたというのだ。

こんな話題はアメリカで珍らしくないことで、都会の夜の街のホールダアップは、浜の真砂と尽きぬ事件で、会つたら百年目。なぐられて取られた方が天中軒は雲のつき。警察なんぞへ持ち込んだところか、どうにもなつたものじゃない。ニューヨークだろうがどこだろうが、都会の夜の裏街や公園など、ボックラボックラ歩いていたら、まずは必至到来のホールダアップ。あぶなくて手におえぬ。

自動車は下駄同様のアメリカであつてみれば、夜間に自動車ぬきの徒歩で暗い裏通りなどあることは、跳足で、ガラスのかけらの散らばつた道路をあるくようなものでそのこと自体が間違つてゐるのかもしれない。

ボーカーに夜ふかしして夜更けの帰りなど一丁ほどの近所でも自動車の無い客は、自動車持ちが乗せて送るのは夜道の

エチケット。

そして家の前まで車をつけて、玄関の鍵をあけて、グッドナイと手を挙げて家の内部に消えるまで、自動車をとめて、安全帰宅を見届けるため停車している。

ドアの錠をあける間のタイムが危険だというわけだ。

婦人の場合など特に警固厳重。まるで時代は戦国群盗伝もどき、など書くと、アメリカのあちこちから、ノーノーの声高いだろうが、まアまアお立合い、全くの話、近代アメリカのホールダアップ横行は文明の恥というもおろかなりと、筆者は断じてはばからぬが如何で御座ろうか。

そのホールダアップの多くは賭けごととに身をもち崩したなれの果ての若者だといふが近頃アメリカのギャングル旺盛の世相を見れば、もつともだと思わせる。

もつとも、このホールダアップも大都会の場合に多いので田舎ともなれば、例も少いからアメリカ全体の面からはこのホールダアップ事件のこの稿は標準を失するものの、すくなくとも日本では、比較にならない多さであることは事実だ。

筆者は帰国して東京の夜更けの街を歩きながら文明世界のおきてがビリリと利いている有難さに随喜するのである。

文明とは人間の住む世の安泰性に骨格を置きたい。

その点でアメリカ文明がどのような華やかな大輪の花を咲かせたところで、都会の夜歩き不安などがあるかぎり、いわゆる世は末というものはあるまいか。またはホールダアップは文明の排泄物



とでもいいのか。ここまで書いていたら『ハロー』と後ろから肩をたたいた黒頭布の男。
『てめえ、きいた風なことをいい気になつてペラペラと書きまくるが、夜歩るき

がこわかつたらミシンに乗つてろよ。この文明の世界に夜道をブラブラ手前の脚で歩くつてエことが、そもそも人間様のやることじゃねえんだ。気をつけろい。時節はずれのボンキン野郎!』

ではこれ幕。

老人天国

全米至るところ老人がブラブラしている姿が目につく。

ニューヨークやシカゴの街でもこのブラブラ組は目につくのだが、地方に出れば目立つこと当然、実に悠々と、時にまた杳然と、空中に遊泳するような浮世ばなれした表情で存在してござる。

『老人天国を偷しむの図』とでも讀みたいこの光景は、日本ではちよつと見られぬ光景である。

日本でも悠然たる老人の姿が無いわけではない。

然し日本の老人はもつとせつかな表情であり、いわば若者の延長であり、青年の古く(写眞説明…シカゴのミシガン湖のビーチ)

なつた人間であつて、此の国で見えるような超人的老人間の姿や表情ではない。

孫の子守でもしながら縁先や公園のベンチに見受ける日本の老人たちは、姿こそ老体だが、いつでもキスキスとして、緊張した目つきと態度を忘れていない。つまりは所詮死ぬまで、のんびり出来ぬ宿命を背負いつづけているとでもいえるよう。

さて、これにくらべてこのアメリカで見る老人図絵はまことに、のどかである。ホテル、といつても中流以下のホテル、それも下等になればなるほどよく見る光景だが、そのホテルの玄関口のバーラーの椅子に、それを根が生えたような落ちついた腰つきで腰をおろして、じつとしてゐる。

中には一週間の古新聞をひろげて読むともなしに睡眠もうろう、魂天外にとぶの容相で、じつと彫刻のように動かない。その老人達は時折思い出したようにおもむろに、古椅子の脚もとに置いたコカコラのびんを取りあげて一口ゆつくり飲んでからまたスローモーションよろしく、またもとの位置に置く。

コカコラはオートミシンの箱に五仙玉を入れるとゴトンと一本出てくる。それを朝一本手に入れたら今日一日の飲み分となる。

そんな仕草は実に名優ばりの演技振ともいえるしまた名画のモデルでもある。なんにしても、このスピードで息ぬきの少いアメリカの世相の中で、これはまた一つの愉快なアクセサリーの風物といえよう。

つまり何故こんなおきな老人が存在するかというのだが、例外はあるとしても、このアメリカという国の豊かさや社会保障制度が完備しているところからくる老人生活の安定の象徴といえよう。社会保障制度が高度に発達して国民の生活がガッチリと保障されていることが、こうして老人の生態にハッキリ現れていることだけは事実である。

いうならばアメリカの社会保障制度の産物が生々しく露出されているわけだが、さてこうしてこのブラブラ杳然組の老人を見ると、人間の幸福と、国家の制度との関連性に一考を要したくなる筆者のアタマは、少々ひねくれているのかも知れぬが、人間は金銭による老後の安定生活だけでは決して幸福ではないという結論なのである。

男六十五才、女六十二才になれば、能力の如何によらず社会保障制度によつてその保障金を生涯受けることが出来るということや養老年金、その他老境に入つても国家の保障が降る慈雨のように、カパーして呉れるこのアメリカという国の老人群は果して人間として幸福であるだろうか? 筆者は意地悪く之等のいわゆるベンシヨン組の老人達から、どんな幸福感を味っているかをきいてみたが、その大部分の老人たちはナット・ソー・ハッピーという返事であつた。

人生万事ソロバンが合っているもので何も仕事をせず、年金を貰つて、のんびりと食つていても決して人間の幸福感は無い様子である。そして老境に入つてもアクセクとして働く場合、ハタから見れ

ば気の毒に思えても、その奥、楽しみはどこかにひそんでいるというものである。

人間は死ぬまで生活の闘いを続けていくことによって生きている生命感をこそと思う筆者にしてみれば、このアメリカの老人達の魂のぬけ殻のような生息は決して幸福に見えぬのである。

日本のように、あの世に一歩足をつこんだ老境まで生き抜く精力を失わず、それこそ死力を傾倒して、ぎりぎりした人生を過すのも、一生涯保障されぬ生命への抵抗にほかならないが、それもまたそれでよからうではないか。

さて、それはそれとして、アメリカの国民生活への保障の強力的な施策は全く羨ましい限りだが、その完備した国策制度が国民の人生幸福感にどれだけ接近しているかということは別問題なのである。

日本も社会保障制度の施策があれこれ進められつつあり、これは結構なことだが、その制度が生れたからといって人間として国民がみんな幸福になるとは考えられぬのである。

アメリカの様な物質文化の進歩した社会の中でこそ初めて厳肅な人間性を見つめて再検討が出来るようだ。

思えば人間性というものがいまアメリカの油ぎった物質文明のルツボの中で、やいったり、うでたりして試されているというわけであらう。

然しちょっとここでつけ加えるが、在米の日系人に関する限り、老人のブラブラ呆然組は絶対といつていいほど見当ら

ぬ。

いくつになっても働いている。

デンバーの福田猪之吉さんなど明治六年生れの八十三才だがソシアルセキユリテを受けながら、まだまだ闘志満々として米人家庭で働いて見事に逞しい人生航路をつづけているが、こんな日系老人は至るところにあり、矢張り日本人の血は生涯を貫いて働くという宿命につながれているようである。

全在米日系人の老人達に関する限りこの項の論には例外と御承知願いたい。

ベッ テイの眼

夜中から明け方に近く雨の音をきく。朝の街路は、そのために、しっとりとして濡れて、行く雲は早や足に、街路樹は薄く黄ばんで、シカゴは初秋である。

一九五六年の民主党のコンベンションがすんだあと、このシカゴの街の秋は急速だったような気がする。

日中はまだおしやれ娘たちが、ビーチ通いのあで姿をみせびらかしているが、風の強い日など、彼女たちの、その太ももの肌もうすら寒く、夕暮どきのミシガン湖畔に退屈そうに立ちつづけて泳ぐ人影の無い湖面を眺めているライフ・ガードの逞しい青年の後姿にも、秋の色は濃い。真夏の雑沓とメカニックな騒音と人いされの街の表情とうって変って、夜になつて都心をちよつと離れると街の中でも秋虫の音が降るように鳴きわたる。

草原の中に急激に発展したシカゴには、まだどこかに原始的気分の大自然の

匂いがある。そしてシカゴという街は妙に旅愁を覚えさせられるところだ。

二ヶ月近い、そのシカゴの生活は、ちょうど夏の真っ真中で、有名に暑いという其のシカゴの夏を満喫した。

コロラド州という天下の避暑地に本居をもちながら、灼熱のシカゴの夏にとびこんだなどは、およそ陽気はづれの頭だが、私は暑熱平気の体質だから別に苦にせぬその無神経で七月、八月のシカゴ生活を経験にきめこんで、この街の人となつたわけだが、矢張り、相当な暑さであった。

アメリカで、いまごろ、暑さで寝られぬなどといえば、お里が知れる。

旅人だったら木賃宿にでも泊つたのだらうと言われるが、実は私は正直のところ、あのエアー・コンデションというやつが大きいのである。

ちかごろのアメリカは……、もちろん日本でも最近の建築物はそうだが……冷房装置は至りつくせりで、部屋にいれば文字通りの暑さしらず、そして一歩そとへ出たとたんに自分の自動車に入ってしまった、その車の中はまたエアー・コンデションというわけだから、汗など出しているヒマは無いわけである。

つまりのところオートメーションの中に人間の汗は影をも見せずに吸いこまれていつてしまっているのである。

だがしかし私は、その汗知らずがきらいである。

機械的に暑さを消すその不自然な空気の味が、不快でたまらぬのである。

夏は夏らしく傍若無人に暑いのがよ

しい。流汗淋漓などという暑さは、また捨てがたい季節の表情、暑さに寝乱れた蚊帳の情感など、布団ぬきの艶めかしさも夏ならではのいいものではあるまいか。閑話休題。(但しこの原稿みんな閑話閑文字であるが)

私の宿は、ノース・クラークと西デヴィジョン街角の、マーク・トウエイン・ホテル。名実ともにこの古めかしい旧式のホテルには私にとつては幸に冷房設備が無い。有るのは古代めいた扇風機装置だけである。私はその宿の五階で一夏を味つたが、これはしかし正直のところ流石に暑かった。

素っ裸に近い姿で寝ていると枕や、背の下にじりじりと汗が流れていることがわかるほどの猛烈な暑熱に襲われる毎夜であつた。

だがしかしこうして暑さを満喫した後で迎えた初秋の感触はなんと爽やかさであらう。

この爽やかさは、夏の暑熱にあえいだ人間の心でなければ味えぬ愉快というものである。ところがこの夏の暑さを押しつぶし、冬の寒さを絶滅させ、アメリカのオートメーション文明は、人間性ばかりでなく、大自然の性格をも変貌させ退化すらせよとする。

冷房、暖房の設備は、いまやアメリカでは、決定的な完備に近づいている。そして、その設備は次第に全米、全国民層へと拡大増強されてゆく。

夏の暑さ、冬の寒さは、かくしてアメリカ人の世界から追放されようとしているが、しかし、そうしたことがいったい

どれだけの幸福を彼等に与えてゆくとい
うのか。

夏は夏らしく暑く。そしてその暑さに
うだつた肉体にしのびよる初秋の風に、
気配に人間と自然のせん細な接触の悦び
が交され、季節の喜びと楽しさを人間は
素朴にそして深く味い尽すのではあるま
いか。

オートメーション文明謳歌の 大合唱
は、澎湃として全アメリカにみなぎり、彼
等の文明作戦は、地の涯、海の極み、成
層圏の上まで、謙虚と、自省を忘れてい
ま伸びに伸びてゆくのである。

勝手にし給え。思う存分やってみるが
いい。

人間世界のゆきつく先をそんなにまで
早くゴールする必要がどこにある。

アメリカ文明よ。勝手にしろ！

ミシガン湖オーーク・ストリート・ビー
チに近いミッチェルのカウンターで熱い
コーヒーをすすりながら二ヶ月の夏のシ
カゴの生活を終って迎えた初秋の爽やか
さを味いつつ、私の回想と連想はとめど
もなくつづく。

二ヶ月の短かいこの日本からの客に、
しかしベッティは、人なつこく、

『明日はお立ち？』と言いながらつけ加
えて、

『日本の秋はいいの？』
ときいた。

いいよ、日本の秋は。冬もいいネ。日
本人はお前たちの国の人間より貧しく非
文化かもしれないが、もともとっと楽しい
生活感をもちながら暮しているんだヨ。
などと言ってみたところで、この若い

シカゴ娘にどうしてわかるものか。
『いいよ日本は。ベッティ、僕といっし
よに行こうか』

彼女は、当然に、美しい微笑のウイン
クを私に授けた。そしてその眼の色のど
こかに、彼女は、もともと深く豊かな心の
人間の住む国への憧れがひそんでいるよ
うに見えた。

しかしそれはもちろん私のヒガ目だつ
たのにちがひなからう。

今日もまたレーキ・ショア・ドライブ
の大通りは、物凄い自動車の大行進が激
流のように、豪然として流れつ放しであ
る。

初秋もへつたくれもあつたものではな
い。

さて、まごまご言っているとおいてけ
ぼりされる。

明日はインデアナ州を越えて東、エリ
ー湖に添ってナンバー二〇のハイウェイ
を、バッファローに向けて走らねばなる
まい。
(以下次号)

寺田画伯活躍

欧米一ヶ年の旅をつづけている二
科会々員で本誌同人の寺田竹雄画伯
は桑港、羅府からメキシコに入り、
再び入米、デンバーからシカゴに出
て六月初旬から絨育に入り、六月廿
一日から七日間、同地で個展を開催
し好評を博した。
同画伯は歐洲経由、七月下旬帰国
の予定である。

百球入り

養老ビタミン

定価 七 弗

- ▲医師処方箋調剤
- ▲日本売薬卸商
- ▲高級化粧品並に日本行土産品
- ▲航空慰問薬品小包専門取扱

ジ
ミ
ス・ド
ラ
グ

JIMS DRUG Co.

1695 Sutter St. San Francisco Calif.

Phone: Walnut 1-5893

老衰を防ぎ活力を増す

老衰の方で、視力根気減退またホルモン精力衰微し、
早老の徴候ある方は本薬を愛服すれば、元氣益々旺
盛となること疑いありません。是非御試し下さい。

- ▲欧米化学薬品
- ▲高級ウイスキー各種
- ▲養老ビタミン発売元

夜の東京のお遊び CASINO TOKYO

東京で

一番豪華な

キャバレー劇場

★東京美人200名の

リファインされた

サーヴィス

★官能美のヌードショウ

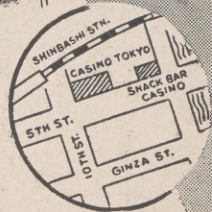
★モダン・ミュージック

★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー

カジノ・トウキョー

東京新橋土橋際
電話 (69) 1530・4528



生産性向上のため 米国派遣各視察団

日本生産性本部から米国に派遣する各界の視察団のうち六月から十月上旬に至る派遣視察団は次の通りである。

(一)

産業立地専門視察団

七月十六日羽田発

氏名	役職名
団長 佐藤 弘	教授
団員 足立 英夫	代表取締役
三輪 次武	常務取締役
宮崎 仁	予算査定官
中山 孝市	(大蔵事務官) 常務取締役
奥田 享	調整官開発部
大島 竹治	論説委員
土屋 清	営繕部長兼千葉製鉄所土建部長
上野長三郎	川崎製鉄(株)
上島 定雄	委員長
秘書 平松 守彦	企業調査課長 通産省

産業技行振興専門視察団

七月十六日羽田発

氏名	役職名
団長 都崎雅之助	工学部長教授
団員 牧 親彦	取締役
佐々木栄一	専務理事
玉置 明善	常務取締役

鑛山保安専門視察団

七月十六日羽田発

氏名	役職名
秘書 吉村 昌光	院長
武田 新	技衆部長
(有)古村科学院	
(株)日本電機工業会	
団長 岡田完二郎	副社長
副団長 小岩井康朔	鑛山保安局長
秘書 中安 信九	生産部長
松沢 三雄	田川鑛業所 保安部長
上田 一雄	保安部長
朝比奈敬三	常務取締役
福永 安則	芳雄炭鑛生産部次長
(金風鑛山班)	
福団長 前田善春	常務取締役
秘書 矢野 達雄	保安部長
団員 八幡 敏信	標準管理課長兼 保安課長代理
高松 武彦	棚原鑛業所 副所長
田中 雄平	取締役

労働組合拡張経済専門視察団

六月廿六日羽田発

氏名	役職名
団長 天地 清次	主事
団員 相磯源四郎	中央執行委員
新井 新一	中央執行委員
松村 徳次	副会長
雪竹 徳蔵	組合長
山口 謙三	書記長
秘書 山口 謙三	調査部長

計量管理専門視察団

八月卅日羽田発

氏名	役職名
団長 山内 二郎	教授工学博士
団員 有馬 敏彦	技術部長

新聞業生産性視察団々員

八月二十七日羽田発

氏名	役職名
藤田 威雄	計装課長
稲井 好広	電気課長
磯部 純一	取締役
松本寿恵吉	第一製造部長
宮内 鉄也	計器工場長
西村 多助	機械衡器事業部長
荻原 進	計量管理課長
岡本二三雄	調査部次長
渡辺 謙	工務部副室長
矢幡 源三	計器工場長
白神 正信	工学博士
秘書 白神 正信	技官
三菱化成工業(株)	
黄崎工場	
三井金属(株)	
秩父セメント(株)	
秩父工場	
山武ハネウエル計器(株)	
(株)北辰電機製作所	
久保田鉄工(株)	
八幡製鉄(株)八幡製鉄所	
東洋レーヨン(株)本社	
社陽バルブ(株)江津工場	
工場 島津製作所三条工場	
通商産業省工業局計量課	
高橋 雄豹	副社長
秋吉 勝広	連絡局長
福武 彦三	東京支社長
石埃 晋	通信部員
君島 洌	印刷局長
釜田 共平	広報部長
中島 光矢	常務取締役
蜷川 道雄	第二編輯局長
岡村 二一	取締役社長
大島 一芳	支社総務局長
山本 正房	専務取締役
秘書 石光 真人	業務部長
読売新聞社	
共同通信社	
山陽新聞社	
河北新聞社	
朝日新聞社	
日本生産性本部	
日本経済新聞社	
時事通信社	
東京タイムズ社	
中部日本新聞社	
中国新聞社	
日本新聞協会	

損害保険専門視察団

九月六日羽田発

氏名	役職名
団長 飯田 道彦	取締役社長
(株)日動火災海上保険	

有馬 知機 取締役副社長

(五) 共栄火災海上保険

葛西 浩 専務理事

日本損害保険協会

渡辺 太郎 専務取締役

日産火災海上保険

松島 宏 取締役

(株) 東京海上火災保険

三輪 鷹一 取締役

(株) 安田火災海上保険

富田 利雄 取締役

(株) 大正海上火災保険

根田 順次 取締役

(株) 住友海上火災保険

白川 三郎 副会長

(株) 全国損害保険代理業

松本 十郎 銀行局長

大蔵省

原 俊夫 外国部長

(株) 千代田火災海上保険

秘書

ダイカスト工業生産性視察団

十月二十二日羽田出発

団長 小野田 忠 社長

(株) 東京理化学工業所

団員 石田 四郎 教授

明治大学

武藤 文輔 社長

昭和ダイカスト(株)

中野 森蔵 社長

新古河鑄造(株)

白川 与三 社長

帝國ダイカスト工業

(株) 吉田ダイカスト

秘書

三浦 清吉 取締役

労働組合指導者専門視察団々々

十月二十四日羽田出発

団長

陰山 寿 組合長

全日本海員組合

団員

福田 武 中央執行委員

全日本海員組合

古賀 専 総主事

合 全国映画演劇労働組

向井 長年 会長

日本労働組合総同盟

秘書

田畑 金光 中央執行委員

全国炭礦労働組合

諏訪 致道 東京支部員

全日本海員組合

中小企業コンサルタント

専門視察団

十月二十五日羽田出発

団長 園田 理一 副会長

中小企業診断協会

羽鳥 恒 所長

社団法人 北海道能率指導所

川上 誠一郎 業務課長

大阪府立産業能率研

倉林 良雄 改善課長

東京商工指導所

栗原 元一 副会長

日本経営士協会

松本 篤一 専務理事

広島県中小企業等

仲井 忠治 常任理事

協同組合中央会

西山 長朝 商工課長

日本経営管理士会

沖野 永保 調査部長

長崎県庁

三枝 鐘介 所長

中部産業連盟・中部

逆井 清直 経営係長

産業研究所

和田 茂 工業部長

埼玉県商工部

河村 篤信 企業診断課

神奈川県商工指導所

秘書

長通産省中小企業庁



輸出入、国内販賣、工事

浅野物産株式会社

取締役社長 関根 雄次

東京都千代田区丸ノ内一丁目六(海上ビル新館)

支店 ニューヨーク、バンクーバー、バンコック、サイゴン、フロンペン、ボンベイ

大阪、札幌、名古屋、門司

帰国者の嘆き

「五十年ぶりに帰った郷里は余りにも冷たかった」と養老院入りした一帰国者の話――去る三月末、印旛郡四街道町下総養老院に入った平山倉吉さんは香取郡多古町多古の出身、明治三十七年二月横浜出港の船で単独アメリカのシアトルに渡って労働その後グレイト・ノーザン鉄道会社線路工夫に就職、五十人ほどの日本人と共に働いた。汗と油の結晶ともいえる千二百ドルを蓄え、年金もついたので、懐かしい故郷で余生を送ろうと三十年八月帰国した。生れ故郷で染物業を働くオイの平山亀之助さん方に落着いた。東京の叔母さんを頼って上京もした。しかし独身ぐらしの老人には周囲があまりに冷たく持つて来た金も残り少なくなつた。そこで下総養老院を安住の地として入院した。毎月アメリカ大使館から送って来る年金を受けて楽しい余生を送っている。平山さんは「老人の私にとつていまの乾いた世の中は非常に暮しにくい。私の夢はこわれてしまつてゐる。しかしいまの養老院生活はこの世で一番良い。五十年の労苦は消えたが惜しいとは思つてゐない。ただもう少し老人に對するいたわりが欲しいと思ひます」といつてゐる。

メリケン坊ちゃん

富本 岩雄

(四)

横浜棧橋の大演説会

星亨、日向輝武、菅原伝を除き、概ね其の相貌態度言行悉く傲岸不遜で、鼻向けならぬ振舞に及ぶ政治家が多かったことも事実であるが、何人をも畏れず何人をも卑しまず、それ天下は天下の天下にして一人の天下に非ずと心得ている彼の眼中には、伊藤山県岩崎三井も無い。山口氏は彼を路傍の小石位にも見てまいし、彼も又石ころ位にも見ておらなかった。

後年山口氏は在米の同胞顧問使として衆議院を代表して六七名の代議士連と渡米した時、山口は酔っ払って酔うた宮田雄次郎ドクターと喧嘩をしたことがある。宮田も傲慢な酒癖があり咬み合いをさせたら面白からうと思つた。此の山口は八十余歳を以て不遇に死んだ。病中見舞もすれば葬儀にも行つたが人間はあまり傲慢は芳しくない。宮田も既に頽齡ようとして、昔の元氣は失せたらしいが健康を祈る。

愈々難航であつた旅券も特に親爺から餞別も送つて来たので船に乗るばかりとなつたが、同志の友人を同伴する程度の準備はできず、又彼等の旅券も間に合わず一九〇〇年十二月初旬単身日本丸に乗ることとなり波止場に來て見れば案外友人の見送りが多かった。巨大な船体は埠頭に横づけにされ黒煙を吐いている。人足は船員に指揮され輸出貨物の積込みに忙わしく、ボーイ達は乗客の荷物の運搬や案内に飛び廻っている。三等客は当方へと呼ばれて彼は船上の人となる。一等客はまだ埠頭に姿を見せぬ者もあるらしい。解纜時間にはまだ余裕はあるが棧

橋は乗客と見送り人で黒山を築いた。三度の飯より好物な演説を牽婁新報社長毛利紫庵君は積み重ねた蜜柑箱の上に登つて始めた。時の政府を攻撃すること半時間さしみのつま位の処で送別の辞を結んだ。次に現われたのは古ぼけた羊羹色のフロクコートには書生袴と云う凄じい扮装の秦寛了一名塩塚留次郎君、群衆も彼もエライものが飛出したと思つた。法華経の行者である此の秦寛了の言を聞け「汝等は今有難い行者の言を聞かざれば終生の恨事であるぞよ」と高飛車である。世相を説き、世道を述べ、政治や宗教や社会等の問題に峻烈な批判を下し、やがて、蜜柑箱の下にいた素人らしくない二人の美形を推し、更に一層ドラ声張りあげて「この船の乗客中には斯くの如き不浄な女に見送られて船出する者もある。その乗客は何者だッ奥に奇怪千万なる奴である。爰に面を出せッ、ワシはつばをひつかけてくれる。然るにだ、諸君、わが友ミラ総を見送る一女性もない。彼を送る者は何れも国家を憂うる大丈夫のみではないか……」

頸切りお静登場

大変な演説会を始めたものだ。次は菊地松堂君次は大亦某君際は無い。船は呆されて動き出した。後年彼は偶然桑港の料亭で覚了坊の攻撃にあつた美形の一人にめぐり逢うた。女は洋装の酌婦となつていてまるで仇敵でも捕えたような権幕で喰つてかかった。何にも知らぬ彼には不意打ちである。桑港の夜は霧が深い「あなたでしたね、八年前日本丸で横浜を出た時の騒ぎを忘れやアしますまい。まさかね、人をあんな目にあわしてさ、見た処あんまり御出世でもなさそうじゃアないの……あの時あたし口惜しくって口惜しくって今なら承知しないんだけど、ほんとにくやしかったわ」……正に青天の霹靂敷から棒である。彼女の陳述に依れば彼女は金春の芸者であつた。あの時橋樑へ弟の永田省三の渡米を見送りのため友達をつれて行つた。そして蜜柑箱の山の影に小さくなつていたところ、いつの間にか坊主のようなヘンな畜生が見つけてむし、ふやたらにあたしの事毒づくじやない

紳士服仕立 外人間に大好評
米国関係者に特別割引致します
一度御来店下さい

★★ スリースター・テラー

蓮池進

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57)三二五一・三〇八一

シヤトル名物

日本料理

天勝

武井力蔵経営

松風

是非御試食下さい

520 Main Street,
Seattle, Wash. U. S. A.

千代田区有楽町一ノ四
松川齒科医院下

映画輸出 入

スター・フィルム

コーポレーション



代表取締役 徳江清太郎
東京都中央区銀座西五ノ五
電話銀座(57)五四四〇、六八五〇

公認切符代理店

留学生、家族、花嫁呼寄せ、訪問手続一切

シカゴ市ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所

千代田区神保町一ノ五三
電話(29)五五一五、六〇〇二
(9)九四七九

所長

菅野 武雄

の、あたしア居ても立っても……弟にや可哀想だし、全くひどい坊主もあつたもんですわ。今思ひだしても涙が出るわ。お友達はもう帰りましようよと云うし、せめて船が動くまで弟を見送つてやりたいし、あたしアだまつてハンケチをくわえ死んだようになっていたわ……「そりや、すまぬことをした。俺は詫をするよ、何にも遺憾あつての事じゃない、俺もまさかあんな演説会をおつ始めようとは知らなかったのだ。それにあの覺了と云う坊主があんな演説なんか突然爆発させよとは猶更のことだ。そんなに怒るなよ。永田省三君とは船中知り合つた友人だ、航海中何も云わず、まさかお前さんの弟とは夢にも知らなかった。コイツア驚いた。友人の毒舌に祟られてお前さんにかみつかれると云うわけか。」

お静は友人の姉

「ソリヤね、わかつていますけどもね、よもや今夜此亭へあんたがきて恨みつらみを云おうとは思わなかつたわ。ほんとだわ、全くね、あの時あれから弟とは友達になつて下さつたの、あれもネ死にましたのよ。」

「ええ永田は死んだア、可哀想にな」

金春の美形攻撃演説をした泰寛了坊は支那へ渡り消息不明、同船客永田は死亡。その姉なる芸者は眼前にあり。話は綿々として尽きず、酒亭の帰途、友人の語る処に依れば、日米物産会社の加藤某の妻となつて渡米した彼女は情事の行掛りからナイフで切られ、頸切りお静の異名を以て唱われ、流石に東京で鍛えただけである多情多恨の欠点が因で、異名を得たものサと。あれでもう幾歳だろるか、三十五六かナ「左様さ瓜実顔に化粧して綺麗に見えるが三十四五歳さ、彼女奴、カラーを高く立てているだろう、つまり切られた傷痕を隠すためだよ、いやに御執心じゃないか」

「ネバタの山奥から桑港へ出るとアンナ女を見ても唯ぼうつとして判断がつかんよ。頸切りお静の名も凄いいツクネームだな」

たり、それでも久し振りの会合を祝して盃を交し、今後の協力を約し合つた。

副島鉄堂へ見舞

ある日、前新世界社長副島が病床にあると聞いてジツとして居れず、直ちに自身が勤務していた当時の感想を述べ、ワイ・横田の計画に参画した事情を詳しく書き「獅子身中の虫として在桑港邦字紙記の攻撃を私の胸に甘受することが貴殿のためであると考え、何等弁解がましい態度を取らなかつた」と述べ、つづいて、

『コト新世界紙の経営に関しては既に貴殿の手より倉永の掌中に歸しつつあり、小生の監視すべからざる処、小生は別に一社を起し貴殿を迎えて再び渾心の努力を払う心算から出発したものであつて……この間の事情は横田及び梅田氏等の能く知るところと存念致し居ります。しかしながらその帰結するところ、意外の反響を呼び起し、ためにその情勢は全く慘憺たる敗戦を招来、……云云』と、そして結果は、流れ流れて此の土地で、一介の人足として数年に亘り労働している。たまたま貴殿が事業で失敗したあけく、病床にあるを聞いては軋々同情を禁じ得ず、謹んでお見舞い申す……と金一封を贈つた。副島からは早速驚いた返事を寄越した。そして……

『あの当時、君は何故秘密を打明けてくれなかつたのか。君の心裡を知らないものだから、極力君を非難し、あまつさえ社会的に抹殺しようとしたのである。許して呉れ給え、君という人物を看破するだけの眼がなかつたのだ……』

と、懇篤な手紙がオー克蘭ドの町から届けられた。それからまた、日本へ送還された横田が、こと志と違ひ何事にも失敗の連続で不遇にあると聞いた彼は、またまた金一封に慰めの手紙を添えてやると、感激した横田からは『どうかまだ妻帯してないのなら、小生の娘を貰つてくれ……』と云つて来た。彼はこのことを尺魔に伝え、同時に写真を見せてやると『是非、貰うべし……』と契めた。(以下次号)

草野ホテル

米国へ旅行する人は
サンフランシスコの

を御利用下さい。

◇日本から汽船の入
港毎に係員が出張
し、飛行場からは
お電話を下されば
直ちに迎えに参
ります。

館主 草野安太郎

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel

ASIA TRAVEL BUAREU

アジア旅行社

国際航空輸送協会
太平洋船客同盟 公認代理店
航空機・船舶切符発売
迅速な渡航手続
留学生、呼寄せ、市民権回復等
祖国訪問、又は渡米の際には
是非弊社に御相談下さい
米國羅府市東才一街三〇一
電話(MI) 四六五七番
橋本 明治郎
佐藤 亨一
神奈川県葉山堀内(電葉山三五
日本事務局 小暮 祥夫
301 E.1ST ST., LOS ANGELES 12. CALIF.

PHONE: MI-4657

戦後のシアトル日系人史

シアトル 深野利一郎

★本稿はシアトル同胞の戦後の状態を知るためにシアトル同胞の全般の現況と各団体の組織活動と各年度に於けるシアトル市に起つた日系人の活動と出来事を記述したものである。

★本稿の資料は日系人会々長三原源治氏の作製された十冊のスクラップブックより書き抜いたものである。今日適当に保存せねば他日に到底得る事の出来ぬ資料である。

★本稿は著書の資料として集めた簡条書とも云うべきもので文章や分類等には重きを置かない点を諒されたい。

(第三回)

元北日商議の解散

戦前の北米日本人商業会議所の財産は会計の手許に残されてあるので之れを如何に処分すべきかに就て千九百五十年四月十三日午後八時仏教会で北日商議の残余金六千三百弗の処分問題が討議され、会長代理春原氏、会計辻本氏、理事尾藤氏出席、北日商議残余金六千三百弗はシアトル日系人会が引き続く可きものであるとの提案あり、前野氏より重大な問題である故、研究委員十一名を挙げて研究し慎重審議すべしとの修正案通過、旧日会幹事を入れて十一名の研究委員を選挙し来る五月十二日(金)に再び会合する事に決す。

七月十日午後八時仏教会で北日商議残余金六千三百弗の処分につき北日商議の総会を開き左の通り協議決定。
旧国校内に同胞シービックスセンターを置き、校舎の改装に即時着手する条件

の下にシアトル日系人会に其残余金を移管す。
万場一致で承認の北日商議の一切の残務はこれにて完了したものと認め解散す。

千九百五十六年度日系人会役員

会長	三原源治
副会長	沖山栄吉
理事	坂原亨
理事	深野利一郎
同	松岡ゼームス
同	山口正隆
同	堀

参事員

天野正十九	筒木信一	渡辺与三
大角実男	荒木仁作	福井久太郎
藤井寿人	窪田竹光	森口富士松
尾沢永吉	佐々木福三郎	植田政人
藤井義人	小島伊造	内藤一衛
近村政蔵	内田栄一	日高平蔵
角島一夫	前野邦三	尾藤生三
正田平太郎	狩野輝光	日高重
藻小市	水木義一郎	今村勝
志萱清吉	谷口学原	誠一

鈴木 弥八 川部惣太郎 民部 快哉
岸田治三郎 宮沢保太郎 岡田 義盛
田中 義一 浅場 金蔵 木ノ下末吉
松田熊太郎 須山 庄作 太田 種一
創立当時の役員、参事員表と千九百五十六年度の分を見ると役員の方には大した変動を見ないが、参事員の方では二世の名が少なくなった事が見当つて来て居る。

シアトル

日本語学校

シアトル市では戦前国語学校と云う立派な校舎を持ち、一時千三百名の生徒を有し、米国中でも有名であったが、太平洋戦争で中止となり、戦後は帰還する人の便の為にホステルに使用されて居たが同胞の帰還するものも多く、生活の基礎も定まるにつれ日本語学校の必要を説くものも出来たので旧国語学校聯合委員会は千九百四十九年四月附に会計報告を発表し、八月九日に集会を催し、入学希望申込者六十八名あるのので個人教授で日本語を教える方へは校舎の使用は無料で提供する旨を議し発表した。其後にも数回も会合を催したるも、引受けて日本語を教えると云う人も出て来ずに段々と年月は流れて居たが、日本語学校を初めて欲しいと云う声が非常に高くなったので日本語学校後援委員会が千九百五十六

年六月五日午後八時から日会ホールで開催された三原、沖山、春原、天野、門部、阿久津、深野、前野、田中、渡辺、松岡、福田、山口、尾藤の諸氏で沖山委員長として開会、九月開校を目標に実行に取り掛る事を申し合わせ、現在の十六名の委員の外に次の諸氏を推挙。

藤井 寿人	川部惣太郎
松岡ゼームス	福田 進
窪田 竹光	深野利一郎
天野正十九	植田 政人
大角 実男	坂原 亨
阿久津喜代之助	松下 巖

来る十二月(水)午後八時に委員会を開く事。

六月十二日に再開準備委員会が開かれ出席者十九名「シアトル日本語学校」と命名し、授業は土曜朝二時間、月謝入学金十弗「日本語学校維持会」を作り役員選挙の結果

会長	三原源治
副会長	沖山栄吉
前	前野 邦三

日米向花嫁家政科(現代女性の知らねばならぬ)

最新幼児 LC幼稚園(洋式の習慣、語学は)

学院長 木崎 都代子 先生
顧問 植原悦二郎氏夫人 其他

学校法人

レデイス洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40)二五二六

(卒業生の結婚媒介を致します。)
(御遠慮なく御申込み下さい。)

會計 近村 改蔵
書記 深野 利一郎

学務部

天野正十九 渡辺 与三 尾藤 生三

原 誠一 藤井 義人 川部惣太郎

窪田 竹光 坂原 亮 松下 徹

財務部

田中 義一 山口 正 松田熊太郎

春原 候 佐々木帰三郎 下前仁六

早野 時寛 藤井 義人

校舎部

大和実男 日高平蔵 松岡ゼームス

福田 進 植田政人 阿久津喜代之助

かくて維持会は毎週の集合を催し、改

築資金を一万五千円を募集する事に決す

るや川部惣太郎氏の千円、阿久津喜代之

助の二百円と云う調子で各方面からの寄

附があり、目標の一万五千円にも近いの

で早速内外の改装工事に取掛り一方に

は入学志望者の広告を出し、教師の雇入

れに着手し、万事完了したので九月二十

九日午後二時から五時まで新校舎のオプ

ンハウスを盛大に行い、初等科、中等

科は十月六日午前九時半から十一時半ま

でに開校、会話科の夜学は十月三日(水)

午後七時から開校したが、出席率非常に

宜しく最初の日は二百五十名の登校者あ

り、入学志願者も次ぎ次ぎにあるので一

学級を増加し、一名の教師を増加するの

盛況である。初等科五クラス、中等科一

クラス、会話科一クラスで今一クラスが

増加された教頭を松下徹氏に事務担当を

三原源治氏に御願いする事になった。

日本語学校再開に当り当時の日系人婦

還兵委員会から米国への忠誠を損う恐れ

があるとの理由で日本語学校再開の反対
の決議文が発表されて、加州の新聞紙等
で話題に上った、要するに日本語学校で
日本の忠君愛国を吹き込むではないかと
思われての決議であつた様であるが、新
らしいシブトル日本語学校は十分に注意
して其の様な事は絶対にない方針である
から其点は皆さんの御安心を願うて置き
度い所である。(以下次号)

報道

▲古河内貞一ドクター

テキサス州エルパソの聖人といわれる

ドクター古河内貞一氏は卅六年振りで

去る六月十五日来日した。同氏の日本

に於ける連絡所は横浜市西区霞ヶ丘八

四の令息古河内一男氏宅である。

▲藤岡紫朗氏「歩みの跡」編纂のため

帯京中の藤岡紫朗氏は目下品川区東大

崎三ノ二、中井温氏方に滞在。電話

(49) 三七六一番 著書は七月中に完成。

(三三頁よりつづき)

現在のように日本趣味がはやり、日本

への関心が高揚されている時こそ宣伝紹

介を推し進める絶好の機会である。米国

には親日感が充ち満ちている。放ってお

いても大丈夫などといった考え方は、修

正されなければならぬ。貿易関係で問

題が起れば排日だとい口にきめてかかる

のはアサハカきわまる。問題が発生しな

いように、また仮りに発生したとして

も、世論を有利に導いて、それを最少限

度で喰い止めるためには平穩な時に宣伝

広報活動を根強く続けていくことであ

る。つまらぬ海外出張組を送る金があつ

たらそれを宣伝費に回したらどうか。(桑

港・日米時事一日一題欄)

日本証券だより

大和証券株式会社企画部
東京都千代田区大手町二の八

コント

ンマノオープン

日曜の朝である。鼻唄まいじゃないか。オープン
じりで洗濯していた和子さ 投資信託「だろ、俺にも公
んは、夫の大吉君が何やら 開しろよ」「じゃ、あなた
叫んでいるのに気づいた。 も煙草代なんか節約して、
何だろう？さっき「今日は 投資にまわしてくださるな
ひとつ、机や本箱の整理で い。まともなお金でなく
もやるかな」といつていた てもやれるし、株と同じよ
つけ。あッ！そうだ！和子 うに、配当はもらえるし、
さんはあわててすつ飛んで 値段が新聞にでてるから、
行つた。おそかつた……や 安い時買つて高い時に売る
つと言葉らしいものがいえ スリル、しかも安全なスリ
だしたケンカ坊をアグラの ルが味わえるのよ。清き一
中に囲み込んで、大吉君は わ。……ねエ！ケン坊！
ニヤニヤしながら手にし わ。……ねエ！ケン坊！
た封筒を振つて見せた。「あ 和子さんは、父親のアグラ
らア、しまった、とうとう の中にニコニコと安住して
見つかつちやつたワ」「へ いたケン坊のアゴをクリン
ソクリの正体見たり。近頃、 とつつ突いた。「よせよ、そ
待遇が悪くなったと思つた んなぬれ手で……」そう、
ら案の定だ」「あら、ひど そらね。……タライで洗濯
いことおつしやるわね。へ してるんですものね……。電
ソクリつてほどのものじゃ 気洗濯機の時代だというの
ないわ。ちよつと、あなた に……。だから私はカボソイ
にナイショでトラの子を授 女手ひとつで洗濯機を買お
資してみただけなのよ」「う と、懸命になつてんじ
何もナイショにすることな やないの……」大吉君はミ

投資信託 ニュース

投資信託委託者会の発表
によると四月三〇日現在
の全国投資信託の残存元
本は八三億一、六〇〇
万円に達した。これは従
来の記録即ち昭和二年
四月三〇日の七九六億七
〇〇万円を三五億九〇〇
万円上回る新記録である。

叙勲の光栄に浴した

藤岡紫朗氏

在米 茅野恒司

★ 在米同胞社会の元老藤岡紫朗氏は、今回生きた同胞の発展史『歩みの跡』出版のため一時帰朝滞日中であるが、氏の多年の功労が認められ、勲四等瑞宝章を授与されるの光栄に浴した。

藤岡氏編纂の『歩みの跡』には、当然氏の事績も書かれねばならぬが、藤岡氏が自づから編纂の書中に自分のことを書くわけにも行かぬわけで、氏のことは自然他の人の筆にまつより外ない、という不便なことになる。在米同胞の歩みの跡には氏の功績を逸するわけには行かないが、それは書かれないわけであるから、幸い氏をよく知る南加同胞の大立物、茅野恒司氏が羅新に藤岡氏の事跡を書いていたので、それをここに再録して、氏の叙勲を祝うと共に、その功績をたたえたい。

★ 在米同胞の「生き字引」として吾等同胞間に多大の尊敬と信頼を持つ吾等の先輩藤岡紫朗氏は夫人同伴母国観光団長となつて、一時帰朝の途につき予定の観光を終え暫らく東部に留まり、その間に同氏が過去三カ年にわたつて羅府新報紙上に連載せる在米同胞発展の経路とその足跡を具さに書上げた「歩みの跡」を出版する事になつた。

★ 顧みれば、藤岡氏がロサンゼルスの人となつたのは、いまより約五十年前のことであるが、その経路には大きな理由があつたのである。即ち、

羅府は千九百七年の桑港大震災直後、その余波を受け急激と邦人の増加を来し米国内で最多数の邦人が居住す

る都市となつたので、同地の日本人会も最大の団体となり、例年の役員選挙運動は二派に別れ、次第に猛烈を極め、他地方に類例なき悪傾向を招致し、紛擾に紛争を重ね遂に裁判沙汰にまで進展し、両者の反目容易に平定すべくもなく大混乱に陥る為に同胞発展上由々敷き不祥事件となつた。

時あたかも代議士服部綾雄氏が慰問使として在米中で氏が事情を聞きし、これが調停の労を執らるることとなり、日会の両派は無条件で解決を服部氏に一任した。

服部氏としては例えこの際、調停ができたとしても永続性のない調停では再発の憂いあるを恐れ「日会の中心となつて事務を執掌する書記長の詮衡が平和を永続し得る唯一の方法」と考え、この人ならばと信頼するに足る沙市在留の藤岡氏を推薦したので、日会は満場一致で同氏を招聘することになつて赴任したのであつた。

かくて藤岡氏は羅府日会（当時南加日会と称す）より絶対の信頼と囑望を一身に集め調停前の敵も味方も同氏を敬慕するに至り、爾來幾星霜、会長は変る共藤岡氏は変ることなく多年会内に紛擾もなく平和の中に在留同胞発展に貢献することができた。

★ 当時羅府日会には南加州における中心団体であつた屢々地方日会との間に問題をひき起したことがあつたが、この赴任以来は両者の関係が円滑に協同ができた。

★ 後年羅府に領事館が設置せられ、南加中央日本人会が組織さるるや、選ばれ中央日本人会書記長に榮転しついで同会会長に当選し、多年在留同胞発展の為に鋭意尽瘁するところがあつた。

★ 千九百二十年度中央日本人会代表者会における羅府日会対地方日会との間に大紛擾が発生し、遂に羅府日会は中央日会より脱退せんとする險悪の状態に陥りし際、前奈良県選出代議士であり且つ前中央日会会長平井由太郎氏が氏の紛争の調停役を勤め日会はこの調停を無条件で平井氏に一任した。

★ かくて平井氏のかの場合、温厚篤実で衆望を一身に集めていた前会長藤岡紫朗氏を中央日会会長に推薦するこ

日本て最も要実な評判のよい美容師養成機関
女学校、女子専卒、女大出の思想温健な希望
者の為、入学十月と四月、一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮
厚生大定 指
早見美容学校
校長 遠藤 千之

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習

一般食糧品輸出入、裁縫ミシン各種輸出其他一般貿易
力丸物産株式会社
取締役社長 力丸 又次
取締役副社長 力丸 昭一
専務取締役 長松 宗一
東京丸の内ビルディング(20) 四〇三五・四一五
電話 和田倉

輸出入

ミツバ貿易株式会社

取締役社長 小松 良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

輸出入

ロスアンゼルス・マーカンタイル・カンパニー日本総代理店
一般業務 株式会社 羅府商會
代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九角五号
電話千代田(27)一八四・八二八・八三〇・八三五
電話丸の内(27)一八四・八二八・八三〇・八三五

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員に出張しております

桑港の 安芸ホテル

米國 桑港ポスト市街一六五一

1482 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230

絵画 浪右衛門興行社

支社 日本 東京都中野区江古田一ノ二七
檜満枝



(写真は外務省で叙勳の式の当日、向つて左から藤岡夫人、藤岡氏、大野外務次官)

とによって、両日会内の平和を回復し得るとの確信に基つき、中央日本人会代表者の会の席上、現役員総辞職後藤岡氏を会長とする新役員全部を推薦し、満場の承認を得、これによって両日会の間に蟠まつた紛争を一掃し、平和を回復することができたのである。

藤岡氏が卓越せる手腕と徳望高かりし事は、以上述べた二回に亘る紛争を氏の出馬によって平和に導き得た実績に徴しても明かであり、氏が如何に調和的人格者であるかを知り得るのである。

南加州地方日本人会中には右の二件の外、他に前後三回の紛争事件が発生したが、その一はスメルザ日会対サ

ンタアナ日会の管区係争問題で、他の二件というのは帝国平原日本人会内に起つた争議とガタルービー日本人会内に発生した役員選挙の余波よりの争闘であつたが、これら三つの争議解決調停の為、同氏がいずれも調停の勞を執り、見事に平和的の解決を招致したのであつた。

藤岡氏は南加の人となつて以来、あたかも平和の神の如くによくその調停の使命を果し得た。

惟うに、当時この種紛争の調停役として善処し得る適材は氏を推して他に求むることができぬのであつた。

藤岡氏は過去において、多年団体の公僕として奉仕し然も薄給を意とせず、専心在留同胞の哲発と、その発展に尽瘁され、又各種団体の主腦者に選ばれて全力を注いで民族発展の為に活躍されたのであるが、氏の在任当時は同胞発展史上最悪の排日事件頻発し、在留同胞の前途に暗影を鎖しておつたが、この非常に処して自己の榮達を犠牲にし一意専心民族発展と排日緩和に善処された功績は永遠に同胞発展史上に特筆大書せねばならぬ。

藤岡氏は以上述べたる如く公人としての功績以外、新聞人としての貢献を見逃してはならぬ、同氏に米六十年間、その半は新聞人として活躍し遠大の筆を振つたのである。日露大戦講和談判当時ボーツマウスに特派された當時を筆頭とし、その大部分は羅府新報記者となり、同紙主筆として執筆し、温健にして公平なる筆を執られたのであるが、その社説と隨筆「その日その日」は読者に愛読され、かつ多大なる尊敬と信頼を得、その指導哲発により、在留同胞の向上発展に寄与するところが多かつたのである。

米布時報七周年記念号
山下草園氏主宰の『米布時報』はこの七月号で七周年を迎えるので七周年記念号を発刊する。同誌は月刊で、布哇の事情を日本に伝え、日本の事情を布哇に伝えることを主軸として日布文化交流に資すること多大の特異の月刊として重きを為しているが八年目への新段階に面し同誌の発展が期待される。

(発行所 東京都世田ヶ谷区松原町一ノ八〇 米布時報社)

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原 軍造

東京都千代田区丸の内・丸ビル七区
電話和田倉(20)一五三一・一五

山野千枝子

有限会社 山野千枝子ユニテサロン社長
東京高等美容学院長
東京美容国民健康保険組合理事
事務所並 東京都中央区銀座西七ノ二 電話ビル前
銀座店 電話銀座(57)三二九四番
新橋店 電話銀座(57)六九二五番
新宿店 電話新宿(35)六三六八番

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社 太平洋映画株式会社

社長 木村 宗雄

1804 Aramoana Road, HONOLULU, T.H.

輸出——般出版物・諸雜貨
輸入——英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田猿樂町一ノ一
電話25局(3)七七一・一五・八八七五
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事は多年の経験により親切に御世話致します

迎田事務所

K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U.S.A.

日米関係人物寸描

三菱石油社長

竹内俊一氏



旧三菱商事に在任廿三年間、その半分以上を海外で暮した。サンフランシスコ支店長として三ヶ年位の在任だったと思ふが端正でスキがなく、カミソリのように切れる人と噂されていた。それだけに一寸近より難い存在にみえた。がこの人が桑港の日本人会長に就任してからすつから見なおされてしまった。誠実な温い人として、あらゆる方面に理解が深く、土地の

人との交渉も、スムーズでその誠実さが土地に發生する幾多の難問題を解決して行つた。竹内氏がリンコルンの研究では日本にこの人の右に出づるものはないといふことを知る人は少い。終戦直後、社会道徳頹落の極にあつた時、米国関係者間で日本をよくする会が生れたとき、同会の会長として、その目的のために努力したことなど同氏の人柄を物語るものであらう。

昨春秋トップ・マネージメント勲学の、米国派遣国長として渡米し、各方面を視察、帰朝以来その報告講演に多忙だったらしいが、元來が、会社は経営者と従業員の協力の場であり、各人がもっている力を全部出してもらうようにする。という理想をもっている人として、生産性向上運動には人一倍熱心な研究家であることは勿論である。日本では新しい経済人として代表的な人物で、経済同友会の首脳メンバーの一人、先きに財界人中、駐米大使の候補にも上つたと噂された。

日本の高原景気も頭打ちだといわれ、国際収支は早くも逆調を示してきた時、生産性向上運動の目的である。労使関係の確立、労働条件の向上と実質賃金の向上、生産性向上の諸成果の正しい分配。更に雇用量の増大問題における、経営組織、管理、会計、技術管理、生産管理、マーケティング、生産性測定、等の研究結果をどのように生かし、更に研究して行くか。いよいよ生産性本部が試金石に直面しつつある今日、竹内氏のような人こそ、その着実な理論展開になくてはならぬ人物であらう。

(写真は竹内俊一氏)

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極東旅行社

田 辺 英 二

365 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA. 6-5284.

写真のことならなんでも奉仕致します

各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

羅府北サンビードロ街一一四
電話 V A 三九六八

TOYO Miyatake

宮武東洋写真館

318. E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.



米国の不賢明

台北の米大使館占領事件が、遺憾さわる事件であるのはいうまでもなく、デモ隊の行動は大いに非難されてしかるべきだ。が、米国民としては相馬ヶ原事件を前にして反省の好機を与えられたものでもある。米軍軍曹の家の庭をコン棒手にして一中国人がうろついていたにせよ、あるいはまた軍曹の妻の入浴中をのぞき見していたにせよ、いきなり射殺するのはひどい。殺された中国人の妻が「なぜ無罪なのか」と抗議し、市民がこれに和した事実を、冷静に考えてみるべきである。坂井なさんの場合でも大やネコにするように、カラの葉きょうを授け与えておびきよせて、射殺したジラードの行動が「公務」という理由がどこにあるか。米国の軍隊はそんな非道なことを兵に命じているのか。米国民としては、米国の青年は相手国に頼まれてその国に駐留してやっているのだ。したがってその国は、裁判権を辞退するのが当然だ、

という。それがそもそも間違いで、米軍の外国駐留は、同時に米国自身のためでもあるのである。また、カラの葉きょうといえども米国の財産だ、それを盗む行為を防ぐのは米国の財産を守ることで当然の義務だ、という。これも明らかに間違いで、

駐留米軍は、カラの葉きょうは捨てたものであつて、盗みの対象にはならぬ、とハッキリわが方に回答している。日本の裁判についてデマをとばしている連中もあるようだが、その公正さについては、第八軍が認めている。十六日の日米合同委員会、日本側に引渡すとしたのにいまだそれをくつがえすのでは、米国の国際的信義いずれにありや、だ。日本の良識を信じて、約束を履行すべきである。こんなことで日本人を怒らすのは賢明でない。(読売新聞、筆洗欄)

米人の君ケ代

今年桑港総領事館主催の天皇御誕生日祝賀はリンコン公園の美術館で日米人一緒に五百名以上の人々が参加して戦後はじめての賑わいであつた。

会場には日米国旗を飾り、草月流の活花が配され、大ホールの周囲いたる処に盆栽が飾られてあつた。百年を過ぎた老松をはじめ、五、六十年ものが、ず

らりと並んでいて米人の絶讃を浴びていた。近江氏のものであると云う。

羅府からの通信によるとパサデナの総領事公邸で、六百人以上の日米人が参集して記録的なもので日米関係の緊密さを如実に示すものだといふ。裏の庭園に集まつた米人達が「酒のむな、お酒のむな」とヤットン節から「勝つて来るぞと勇ましく」と曾ての流行歌を唄い日本人の度胆を抜いたと云う。

日米戦争勃発当時ウエーキ島で捕虜になつて日本で四年間も重労働をさせられたと云う会社の支配人が、其の間聞き覚えた「君が代」を独唱して聞かせたと云う、米国人によつて「君が代」が独唱されたのは恐らく初めてであろう。

桑港でも「君が代」までは行かないまでも、「天皇陛下万歳」くらいは唱えてもよかつたとは後の祭りである。(桑港・北米毎日空に啼く声欄)

下手な宣伝

日本の対外宣伝活動(ブリック・リレーション)は、一昔まえにくらべれば、ややコツを覚えて来たというが、どうも金を出し惜しむ傾向があつて、一押し二押ししの積極性は望めない。斎藤静岡県知事が語つ

て言うのに「政府が宣伝費を出さないのではお茶の対米輸出が失地回復も余り望みはない」とあつた。マグロの宣伝費は、やうに三千万円認めたというが思うにそれも最近米で日本鮪排斥の声がかましいから、やむなく出すことにしたのであろう。どうも日本は、何か問題が起らないと宣伝に乘気にならない嫌いがある。戦前など日米関係

が悪化してしまつて、動きが取れなくなると、思い出したように対米宣伝工作だと騒ぎ始め、随分無駄な金を使つたものだ。桑港でも新聞記者招待会に一晚千何百ドルが使つてゐる。対日悪感情が渦巻いてゐる。真只中で、いくら金を宣伝に注ぎ込んだところで、米一般が日本の立場を受入れるはずはない。(二九頁つづく)

エバグリーン石碑社

檜山保基
檜山ジョン

2935 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: AN-1729, VA-1721.

祖父以来三代にわたる

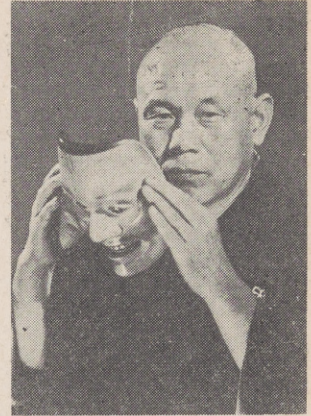
豊富な経験を以てより

よき奉仕をいたします

福井葬儀社

福井齊

707 Turner St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA-65825.



復活の基督

佐野 巖

私がロサンゼルスに滞在中、昨年十月三日の羅府新報に、

能になる「復活のキリスト」—宝生家元が上演—原作八月下旬完成

の見出しで報じられた記事は、在米同好者の大方の目を引いたのみならず、本地の東京同好間でも大分問題になっていったようである。

所が十二月中頃に私が帰国してみると、原作文が漸やくまとまった程度で、未だそのままを能に演ずるには至らないものだったが、それから急に加えられて、第一回発表の時の主なる役割も、

シテ(キリスト)宝生九郎
ツレ(マダラ)宝生公恵
ツレ(マコブ)須崎恵子
地頭 宝生英雄
笛 藤田大五郎

小鼓 北村 一郎
大鼓 安福 春雄
太鼓 金春惣右衛門

と予定されるまで成り、数回の非公開試演の後、四月二十一日復活祭の夜を期してキリスト教界其他各方面の人士を水道橋能楽堂に招待して最初の公開演奏が行われ、五月十二日にはNHK第二放送にのせられ、同月十七日には水道橋能楽堂で一般公開演奏とまで発展した。演奏時間を三十分間に制約するようにまとめた事が旧来の能を見馴れた人には内容的に物足りぬような批評もあるようだが、今後海外に能の紹介をもたす時、旧来伝承の能と併せて可成に役立つ所もあるのではないかと思われるからここに謡の本文に動きの要約を加えて紹介申そう。

(舞台に囃子方、地謡が

着座すると後見がオリブを葺いた塚の作り物を大小前に運びずえる。囃子の次第で一人は百合の花を捧げ、一人は水桶を捧げた女ツレ二人が登場)

次第二人「夢路もさめて暁や、夢路もさめて暁や神の御園を尋ねん。」

サシ第一ツレ「これはガレリヤに住む女にてさむらふ。さてもこの山かげに、我等が主の御墓の候。」

詞「今日しも週の初めなれば、香料香油を携え、夜明けぬうちに急ぎ参らうするに候。」

第二ツレ詞「わらはも諸共に参り候べし。」

第一ツレ詞「此方へ渡り候へ。(二人脇座の方に行き、)

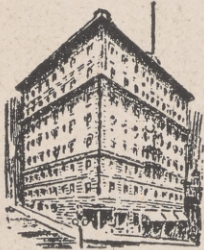
「あらふしぎや、ほこらの口を塞ぎたる大石のありしが、あさましく打倒されて候。」

第二ツレ詞「さては今程の地震のために候べし。」

第一ツレカカル「まさしくそれと心さわき、

二人カカル「共にほこらに駆けよれば、

地「こはそもいかに没薬の、かほりみちく沈香



HOTEL VICTORIA

BUSH AT STOCKTON
SAN FRANCISCO 8, CALIF.
Phone: EXbrook 2-2540

ビクトリヤ・ホテル

保坂光雄

桑港ブツシユ街でスタクトン街角
電話 EX二一二五四〇

サンフランシスコに
御出での節は

サンフランシスコの下町商業区域の中心地にあり、あらゆる点で便利で設備完備の豪華なビクトリヤ・ホテルに御越し下さい。

SINGER

SEWING MACHINE VACUUM CLEANER

SALES-SERVICE

1011 Market St., San Francisco
Office Phone: Market 1-3320 Home Phone: SKyline 2-4600



人日部系 太田 一郎

シンガー裁縫ミシン

・最新式の裁縫ミシン各種
・貸裁縫ミシン並修理一切
シンガー・ソーイング・ミシン会社

▲月掛払

▲交換は好条件

桑港マーケット街一〇一一
電話 マーケット一三三二〇
住宅 スカイライン二四六〇〇



ロンギ、第一ツレ一いとはしや主はいづくにおはすらん。御足ぬぐひし黒髪に妙なる香や消え残る。第二ツレ「清き気高き御姿、慈愛満ちたる微笑み今もまぶたになつかしや。」

の匂ひ溢るれど、遺体包みし亜麻布と、御顔覆ひし白布のみ、淋しく残されて主の御姿影も無し。(ツレ二人塚に駆けより泣き伏す)
クセ「うたてやな十字架の、非業の有様まのあたり、見しにも増さるこの思ひ、胸打騒ぐばかりなり。そもくキリストは、神のかたちにあませしが、御自らを空しうし、しもべの姿にてこの世に降り我等を、深くいつくしみ、病めるを癒し飢えを救ひ遂に諸人の罪を負ひあがなひのわざをとげ給ふ。(二人静座のまゝ追思迷懷)

地「さるを何事ぞ、御墓はあばかれたり。はや御姿を見せ給へと草に身を伏し泣きむせぶ草に身を伏し泣きむせぶ。(二人再び塚に向つて悲嘆慟哭)」
ツレ二人「あら悲しわれらが主。(ツレの嘆きの声に続いて幕の内より声あり)」
シテ「おう騒がしの、ほこらのおもてや。
(静かな囁子でシテ徐ろに現われながら)
「ありがたや尊き神の御心。あふこと難き天命をになしに、香華をも待たずして、死に打ち勝ちて蘇り、救ひの主となりて現じたり。これぞ神の御力。(ツレ達に向ひ)
「女よ、何を嘆くぞ。誰をたづねる。
第一ツレ「暁の光のうちに見ゆるは園守か。主の御遺体いづくぞ。
シテ「マリヤよ。
ツレ二人「あらなつかしのラボニ。(ツレ二人、キリストと認め驚き喜び走りよる)」
地「声諸共に走りより、すがらんとすれば威に圧され、烟れを生じつつ、御足のもとに伏し居たり。」

(ツレ二人退り坐し、シテ橋掛一の松で床凡)
シテ「マリヤよ、われに触るるな。
地「とく立ち行きて兄弟達に、告げ知らしめよ。
シテ「われはわが父汝等の父。
地「わが神汝等の神。
シテ「父なる神の、みもとに昇らん。
ノリ地「こはそも不思議や天地輝き四方にみなぎる奇しき光、神の都の莊嚴を顯はし舞ひ給ふ。(シテ床凡より立ち舞台に入り囀子による舞にかゝる)(舞終り)
シテ「平安汝等にあれ。聖きみたまを、受けよ。
ノル地「主は正しく蘇り、主は正しく蘇り、神の御子とぞ定められ給ふ。父と子と、みたまの名において世の民草に、授け結ふやバプチズモ。天にまします神に榮光地上の我等に平和あれと、祈る讚美の歌声高く、祈る讚美の歌声高く、清香たちこむる紫雲のうちに、神は昇らせ、給ひけり。(シテ舞ひながら幕に入り、ツレ二人見送り拝む)
(表題写真佐野氏)

Cable Address: "Togasaki" San Francisco Acme, Duo, Bentley Private
Code Used

MUTUAL SUPPLY CO.

GENERAL IMPORTER & EXPORTER

200 Devis St. San Francisco 11, Calif.

Phones: YUkon2-5703, -2-0520

Los Angeles Office: 406 E. 3rd St. L. A. 13, Calif.

Phone: MUtual 9461



醬油

チエリー印食料品

食料・雜貨輸出入卸商・特約発売元

共同消費会社

布哇釀造

みつば醤油



羅府
共同藥店

日米売薬及強壯剤

◆ 中將湯、婦人血の道の妙薬
◆ 森下仁丹、吐瀉腹痛の良剤
◆ 六神丸、感冒・五感の妙薬
◆ わかもと、胃腸便通の良薬

KYODO DRUG CO.

316 E. 1st st.
MU 3894

317 E. 2nd st.
MA 9-3004



報道欄

日米クラブ理事会

日米クラブでは永井理事
長死去に伴う後任理事長の
選出のため、去る五月廿四
日、日比谷公園の松本楼に
於いて開催された。出席者
十五名で、先ず会費徴収の
件、会の運営、理事長の人
選等で活潑な議論の応酬が
あり、今後会費は年額五百
円とし、理事長の人選は決
定せず、六月五日の理事会
に持ち越された。当日の出
席者は、(ABC順)
芦刈 末喜 安曇 穂明
五明忠 一郎 広田 洋二
石井 輝太 木下 乙市
笠井 重治 武藤 省吾
中谷 保 小沢 武雄
笹森 順造 鷺谷 精一
四至本 八郎 富本 岩雄
武田 左文司

紐育会松下氏歓迎

東京紐育会では去る五月
廿八日正午、神田一つ橋の
如水会館で、コロンビア大
学同志会と共同主催で、過

当日の出席者は、
来賓 松下正寿氏。
鮎沢 徹 浅野総太郎
安曇 穂明 近岡 伴
深井 武夫 五明忠 一郎
ミス・エリザベス・ホーク
早川雪洲夫人 長谷川進一
細野 軍治 菱田 静治
松前 キエ 萩原 忠三
千田 正 林 福雄
入交 直重 池田哲太郎
飯塚 憲一 今井 一也
桶山義太郎 勝山勝太郎
清岡 暎一 清岡 夫人
木場 常義 古坂 富城
木畑 辰夫 片桐 敏子
川村 栗 鎌田 藤七

ドクター・ハロルド・カ
イン
ミスター・リデカー
ミスター・ローフ
松下 七郎 同 貞子
宮内牧太郎 松崎こと子
松宮 一也 西 一雄
成田 潔英 野田岩次郎
西村亀太郎 西 基一
永野 賀成
ビショップ・H・ノセ
大塚 莊亮 小崎 道雄
荻 正勝 奥平 貞俊
鈴木 寛子 下村 雄
坂下 响 志村 七太
作道 宗作 貞方 春野
瀬木 博親 菅 重義
鈴木 広 鈴木 亨三
富永 裏吉 高島 為雄
高橋 由三 上田 建司
上田 夫人 殖栗 文夫
梅沢 時子 山野千枝子
山野 光治 横矢 重孝
吉川末次郎
福田美亮師歓迎会
金光教本山の招待で来日
した桑港金光教の福田美亮
師の歓迎会が去る五月廿日
午後六時、銀座八丁目のス
エヒロで開かれ、在京の知
友数十人が集まって師を歓
迎したが、米国の関門桑港
で渡米者の世話を親身にな
って尽している福田師を慕

NIKKO KASAI
SECURITY COMPANY

本店 2165 Calif. St. S. F. Calif.
支店 258 E. 1st St. L. A. Calif.

日興笠井証券

株式会社

日米・公債・株式

四十一年の経験
日系人間に信用ある最古の店

日本より五名の専門家が来て
御便宜を計つて居ります

投資案内書を贈呈します



★航空機・船舶切符発売★

★渡航手続に関するお世話★

懇切・丁寧・確実

東京 港区芝琴平町二番地
本社 電話(50)3411~5(50)3287~9

支配人 渡辺 敬一郎

羅府 105 WELLER STREET
支店 LOS ANGELES 12, CALIF
TEL. MU 8134・8135
Mgr. George Y. Ishikawa

社長 石川 武義

都旅行社へ

日本観光は

つて集まった会合だけに美しい催しであった。尚福田師は五月廿四日日航機で帰米した。

日系新聞協会 安曇氏送別会

米国日系新聞協会の常任理事安曇穂明氏が渡米するので、その送別会が五月廿九日正午日比谷公園の松本楼で開催された。

日本力行会で国府 田、矢野、安曇の 三氏送別会

海外渡航六十年の歴史を持つ日本力行会では、去る六月十日正午同会に於いて来日中の北米ライス・キング国府田敬三郎、ロスアンゼルス広島県人会々長矢野和雄の両氏の歓迎会、及び安曇穂明氏の送別会を開催した。尚国府田氏は午前中同会講堂で北米事情、及び同氏製作のアメリカ大農組織による米作の実況の映画等上映して喜ばれた。

夢二歌碑訪問

アメリカでもおなじみの故竹久夢二氏が生前愛した伊香保の榛名湖畔に歌碑が建立され同地の名物になっ

ているが、東京の夢二会では、去る六月十六日会員二十数名でこの歌碑を訪問した。

東京・桑港間 音楽の贈物

去る六月九日、夜NHK第二放送を通じて、桑港のエンリケ・ジョルダ指揮桑港交響楽団の演奏が東京に送られ、クリストファー市長の個人的メッセージも東京都民に贈られた。

また東京都では、答礼として、NHK、米大使館、産経時事等の協力を得て、NHK交響楽団ウィルヘルム・ロイブナー指揮の演奏録音が安井東京都知事によって米大使館を通じて桑港に贈られた。

米原子力学校卒業 日本学生二名

去る五月廿八日米国アルゴンヌ国立原子力研究所の国際原子科学技術学校を日本人として石原武彦、望月敬一の両氏が卒業した。

ジャパン

エキスプレス

横浜に本店を持つジャパンエキスプレス東京支店は

今回東京千代田区丸ノ内三丁目四に移転拡張した。電話は(27)三八二五九番、社長は高橋蔵司氏専務は水島久馬氏で、東京支店長は稲垣弘氏である。

布哇で日系検事 総長、柏至郎氏

ハワイの二世弁護士柏至郎氏は去る五月八日ハワイ

のキング知事によりハワイで日系として初の検事総長に任命された。氏はハワイ共和国の副委員長でもある。

在米三重県人観光団 に郷土の歓迎振り

今年ロスアンゼルスで三重県人の観光団が初めて企画され、団長に同県人の成



功者浜野保雄氏が一行を引率して日本を訪問し、去る四月十二日懐しの郷土入りしたが、郷里三重の人々は県知事初め県を挙げての大歓迎で一行を感激させた。写真真は三重県に於ける一行歓迎の情況で、田中三重県知事令嬢より花輪を受ける浜野団長。

日米親善学生

剣道使節団渡米 団長・笹森順造氏

昨年アメリカから青い眼の米人を交えた二世の剣道使節団が来日し、東京初め各地で試合を行い非常に成功したので、今度は先方が日本の学生剣道使節団を招くこととなり、来日したゴードン氏らの奔走で七月、一行十七名が渡米することとなった。団長は参議院議員、全日本学生剣道連盟会長笹森順造氏、総監督は豊大O.B.、教士、木島栄一氏、愛知県人。監督、関東、法大O.B.、法大剣道部長、教士、丸山義一氏、福岡県人。監督、関西、教大O.B.、大阪府保健課長、教士、井上正孝氏、福岡県人、選手は、主将マネージャー、三王延昭、四段、中大、山口

古城江観画伯後援 淡交会

写真去る四月廿七日正午国際観光協会クラブで行われた古城江観画伯後援の淡交会に参会したメンバー外席、向って左から古城江観画伯、小松蝶一、川瀬潔、長谷和三、愛甲文雄、故山本実彦氏夫人、有馬女史、会長佐藤尚武、宮地知寛、山田章、軸園清吉、鬼塚金徹、安曇穂明、飯田国太郎、門倉国輝、中席前向って右より大山徹、中村一六、茅島敬史、小野見、平出彬、岩川大志男、中席後、向っ

県出身。本谷忠司、四段、法大、羽磯尚史、三段、慶大、石見政勝、四段、明大、大阪出身。上田義比古、四段、早大、山口県出身。小久保昇治、四段、教大、栃木県出身。巻島英雄、四段、東大、白井敦雅、四段、甲南大、大川博隆、三段、関西大、奈良出身。井上弘一、三段、関西学大、久保田利行、三段、立命大、兵庫県出身。三宅文三、三段、岡山大、倉田彰、初段、鹿児島大

て右より、加賀山文雄、高瀬伝、松村丈夫、伊藤隆治、古城画伯夫人、その他藤井崇治、藤田正美氏も出席。写真は古城江観画伯後援淡交会出席の人々



個人消心

▲小松良基氏帰国

外国映画会社々長小松良基氏は去る五月廿四日米国より帰朝した。

▲浅野七之助氏

夫妻帰米

日米時事観光団で、朝日新聞の賓客として来日した日米時事社長浅野七之助氏夫妻は日本中を観光して去る六月廿七日の日航機で帰米した。

▲川崎寅雄氏移転

大和証券外国部の川崎寅雄氏は今回左記に移転した世田谷区深沢町四ノ一六電話玉川(70)二〇二二番

▲川本栄八氏

元羅府在住、現在ミシガン州ハイランド・パークに住む川本栄八氏は今春より来日中であるが、去る六月十七日の日米クラブの大会に出席した。

▲松平一郎氏

戦前正金銀行桑港支店に在勤し、戦時中、米国、更にシンガポールでも抑留生活をした松平一郎氏は戦後東京銀行の本店にあり、営業部次長、ロンドン支店詰更に日比谷支店長と出世街道を進んで来たが、今度は本店の外国部長に榮転した。

▲斎藤惣一氏

日本基督教青年会同盟名誉主事の斎藤惣一氏は、北米ユニオン神学校に一ケ年間客員教授として招かれ家族同伴今夏渡米の予定。

▲松本瀧蔵氏渡米

岸首相渡米に先立ち、去る六月九日衆議院議員松本

瀧蔵氏は重要任務をおびてパンアメリカン機で渡米した。

▲秋田大助氏

科学技術行政務次官秋田大助氏は欧米原子力事情調査のため六月二日パンアメリカン機で渡米した。

▲我妻栄氏渡米

東大名誉教授我妻栄氏は加州バークレーで開かれる比較法ゼミナールに出席のため渡米する。

▲井上通産省課長渡米

井上通産省重工業局鉄鋼業務課長は、海外鉄鋼石専用船運用状況視察のため去る六月六日の日航機で渡米。

▲長尾徳島市長欧米へ

長尾徳島市長はオランダのハーグで開かれる国際自治体会議出席のため去る六月四日空路出発、帰途アメリカに向い八月上旬帰国の予定。

▲川崎秀二氏渡米

衆議院議員川崎秀二氏は社会党の柳田秀一氏と共に各国の予算制度並に国家財政と地方財政との関連につ

いての調査研究のため六月廿五日帰米した。

▲グレン・ショウ氏帰米

アメリカ大使館の文化アタッシェとして滞日卅六年という記録を持つグレン・ショウ氏は、五月廿七日勳三等瑞宝章を贈られ、翌廿八日帰米した。日本語に、堪能で日本文学の英訳も数種ある珍しい親日家である。

▲渋谷良弼氏

桑港日米時事の観光団で来日した加州マウンテンビューの花園主渋谷良弼氏は斯道の研究家としてその著書『桃色海芋、斑入カラー及黄花海芋の交雑に就いて』は学術的にみて非常に価値の高いものとして日本でも専門家を驚かせているが、氏の来日を機会に東京教育大農学部岡田正順、藤井利重、千葉大学園芸学部の浅山英一、穂坂八郎等の著名な遺伝学者や植物学者が集まり、渋谷氏の歓迎会を開き一夕懇談した。

▲大町北造氏移転

本誌々友大町北造氏は今度東京港区芝三田功運町一ノ一、三田東急アパート三

六三号へ移転した。電話は(45)八三三一(代表)である。

▲池田豊耕氏死去

日大図書部で世界問題研究を続け、著述中の池田豊耕氏は、昨年胃癌を手術したが、再発し去る五月十八日死去した。故人は昨年来米国に帰るべく手続中であつたが遂に間に合わなかつた、加州サンマテオには夫人及令息がある。

▲安村貞吉氏死去

桑港在住の安村貞吉氏は病気のため去る五月十二日死去。享年七十四才。和歌山県人。

▲金川文楽氏母堂死去

中央文化協会の金川文楽氏の母堂ヤスさんは去る五月廿三日九十四才の高齢で死去した。葬儀は卅一日、芝当光寺で行われた。

▲金子園さん

今春観光団で来日したロサンゼルスの子園さん、は、藝胡初の芸名で同地で小唄のお師匠をしているが、今度の来日を機に東京大井町の大井胡字女(こうめ)師匠宅に連日通つて一

日中猛げいこし、十番をあげ、去る六月十二日帰米した。

▲尖戸徳子さん

加州オークランド出身の尖戸徳子さんは新進画家として東京で活躍しているが去る五月廿七日より六月一日まで銀座養清堂画廊で吉田穂高、同千鶴子その他十数氏と共に、グラフィックアート春季展に出品した。

▲富谷五鉄氏退職

東京新聞事業部長として活躍していた富谷五鉄氏は去る四月末日、定年制に依り同社を退職し、今後は従前の明治大学教授として専念することになった。

▲鈴木治三郎氏移転

米国関係者中の長老鈴木治三郎氏は今回左記へ移転した。東京都世田谷区経堂五七二、直井方。

▲米元次一郎氏

先年永久滞在権を獲得して帰米した和歌山の米元次一郎氏は今年三月来日し、去る五月初め開催された在外日系人親睦大会に出席し五月六日帰郷、五月末再度上京、帰米は八月頃の由。

DOING BUSINESS



WITH NIKKO

投資の窓

—日興証券—

マネービルのおすすめ

まことに憤きものこそはお金である。生れてから死ぬ迄、人はお金に泣き、お金に笑って、その一生をすごしてゆく。それほど大切なお金でありながら、いざためようとなると仲々大変です。この頃、節約して貯めるだけではダメだ——という新しい考え方が抬頭して来ています。お金をふやす工夫をした人にも、富豪への道が開かれています。

マネービル——お金づくり——と云う言葉が、日本で非常に広く使われ始めました。在米の皆様にも、それぞれ富豪への道が開かれています。その道には、一般に言われるように、株式による方法、銀行預金による方法、それと不動産（土地や家屋）による方法の三つの方法があります。

さて、去る五月八日、日本銀行が、好景気の行き過ぎを抑制するため公定歩合の引き上げを行い、亦、銀行のローンを縮小する手を打ったために、株式は急落致しました。ところで、この急落は今後もかなり継続するでしょう。それとも、アメリカと同じように、再び急反撥するでしょうか。これは、一にかかって、アメリカを始とする景気が、今のような好調を続けるか、どうかにかかっているのですが、この点については、皆様の考えておられるように、全然心配のないところです。

この度の急落後の現在、日本株には、利廻りが9パー

セントにも10パーセントにも廻る優良株がたくさん見つけることができます。勿論、現在の利廻りが、アメリカの株の利廻りの倍にも、倍半も有利であると申しまして、将来が不安であつてはどうしようもありません。日本経済の先行きを考えますと、昨年よりは今年が良くなったと同じように、来年は今年よりも、もっと復興するでしょうし、再来年はそれ以上の発展が期待できるのです。具体的に申しまして、今年の九月の日本の各会社の収益は、神武以来といわれた三月の利益を、更に10パーセント以上も増えることが予想されているのです。株が下がる時は、仲々買いにくいものですが、しかしこう云う時こそ、株式投資で儲けるチャンスなのです。特に、日本の場合、電力・石炭・石油・道路建設・及び鉄鋼関係の事業が急速に発展しようとしておりますので、この関係株は、増し株も期待されて非常に妙味があります。たとえば、日立や富士電機の重電機株、東京電力や関西電力の電力株、三菱鉱業や北海道炭の石炭株、セメント株、富士と八幡、或は日本鋼管などの鉄鋼株は、只今非常な安値になっておりますが、将来、必ず大きく伸びてゆくものと考えられます。マネービル——お金づくり——にも工夫が必要だと申しましたが、日本の現在の株式市場は、充分注目に値いするものと信じます。

百万円のふえ方

——利廻りで百万円が

——このようにふえます——

利廻り	4%	5%	6%	7%
年	万円	万円	万円	万円
1	105	105	106	107
2	108	110	112	115
3	112	115	119	123
4	116	121	126	131
5	121	127	133	140
6	126	133	141	149
7	131	139	149	165
8	136	146	157	171
9	141	153	167	182
10	146	160	177	195

日本の景気はどうなるでしょうか？

御持株の検討、新規投資の時と銘柄は何か、詳しい資料がございます。

御相談をお待ち申し上げます。

日興証券

サンフランシスコ本店
ロスアンゼルス支店

2165 California St., S. F., Calif.
258 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

日興証券

東京都千代田区丸の内1の4（新丸ビル内）

サービス券

資料をお送り下さい。

日興証券

日興証券

御中

切取り線

このクーポンを切りとつて左記のアドレスへお送り下さい。
無料で詳しい投資の資料をお送りします。

署名
お

日米俱樂部大会

後任理事長に笹森順造氏

藤岡氏

国府田氏歓迎会

古河内氏

東京日米クラブでは去る六月初旬二回の理事会を開き、後任理事長として笹森順造氏を推すことに決定。同氏が受諾したので永井松三氏の後任として笹森順造氏に決定をみたが、この報告も兼ね、去る六月十七日正午日比谷公園の松本楼で過日勳四等瑞宝章を贈られた藤岡紫朗氏の祝賀、国府田敬三郎氏、エルパソの古河内貞一ドクターの歓迎会、それに六月廿八日渡米した鎌倉の早見美容学校々々遠藤千之氏の送別と近く渡米の日本とアメリカ社の安曇穂明氏の送別も兼ね、日米クラブ大会が催されたが、在米日系人社会の大物揃いの歓迎会とあって近來にない盛会で、鷺谷精一氏司会し、笹森順造氏新理事長決定の経過を報告し、笹森理事長の祝賀及び歓迎の辞、藤岡紫朗氏の答辞、国府田敬三郎氏、古河内ドクターの挨拶と現地報告、安曇穂明氏の挨拶、遠藤千之氏の挨拶等があり盛会裡に終わった。尚主賓の桑港日米タイムス社長浅野七之助氏は当日九州旅行中でついに間に合わず欠席した。当日の出席者は、

来賓

藤岡紫朗夫妻

国府田敬三郎氏夫妻

古河内貞一ドクター

安曇穂明、遠藤千之

出席者 (ABC順)

秋山高、小豆沢兵重、藍葉万蔵、遠藤学人、古河内令息、福本与四郎、藤岡潔、藤原義江、五明忠一郎、後藤達也、細野軍治、田山岩雄、田畑恒五郎、東久世昌枝、秀吉魁、石川一郎、石川マサ代、飯田薫、岩本治久、石川武義、岩崎十一郎、川崎寅雄、川嶋由子、片山哲、木下乙市、小林専四郎、小山恵市、近藤かず代、古城江調、小坂シズ子、川本栄八、元吉光大、松村信雄、森山富蔵、榎井一建、村山有、水木まつ、中谷保、長松宗一、中村嘉吉、南部源哉、野上清司、中村嘉寿、布利秋、中川守一、中塚栄次郎、小崎道雄、沖たく、小田光次、小川亀重、沖本伊三、岡村雅雄、岡崎和義、佐藤敏人、佐藤虎吉、笹森順造、崎山正毅、榊原亀之甫、四至本八郎、鷺谷精一、坂本正雄、杉原軍造、角田敏夫、東条晴、富本岩雄、津田亨、高橋一雄、東福義雄、常光浩然、武田左文司、千早正隆、手代木禎二、露木海蔵、竹内俊吉、上西正太郎、横山秀三郎、矢吹勝二、谷津利一郎、山田喜輔以上の諸氏。

編集机上

岸首相渡米は予想された程度の効果を博し成功した。センセイシヨナリズムと不定見の現代日本のジャーナリズムの悪評を浴びせかけるが★そう急い此の事態を結論するに拍車をかけて混乱戦法を執る現代日本のジャーナリズムに對し国民は冷徹な視点を向けよ★兩岸主義という名こそ彼等に返上すべきものだ★どだい政治もスポーツもいっしょくたにして浮き腰無定見のお祭り事が過剰極まる★大國たらんとする道は日本人同志の友愛精神に還るこそが第一歩だ★要するにすべてに對し沉着にして慎重な筆陣を張るべし★アメリカを見誤るべからずと此の際改めてわれらは警告する★米國及び米國人は甘く見えてその内実はテコでも動かぬガッツチリ屋だ★理想主義を捨てず然もその現実にはガリガリの実利主義に徹してあの繁榮を築いている連中だ★その変幻極まりなく強大な圧力をもつメルティングポットの國風はとかく外國人を戸惑いさせる★外交は相手國の國民と同様な氣風肌合の身に付けてからの様子を絶対的のゴツとする★こんどの場合も岸首相は明らかに彼らのベースに引きこまれて異肌の表情のマイナスが多少あったのは止むを得まい★こんどの交渉をみてはとマイク正岡という人物の間と業績を改めて見直す★もちろん彼は日系市民であるから批判の対象にはならぬが★日米外交舞台にアメリカの表裏肌合を知るアメリカ人をちをもつと起用する秋だと痛感する★米國關係者諸君以て如何となす。

日本とアメリカ

七月号

昭和三十三年六月廿五日 印刷
昭和三十三年七月一日 発行

發行人 安曇穂明

編集人 小沢武雄

總務局長 山鹿博

社友

米國日系新聞協會員 (ABC順)

小松良基

武藤省吾

村山有

鷺谷精一

榊原龜之甫

四至本八郎

露木海蔵

山下草園

發行所 日本とアメリカ社

米國本社 70 PINE ST., SAN FRANCISCO, CAL. U. S. A.

東京本社 東京都中央区銀座西五ノ五 秀吉ビル 電話銀座(五)〇〇七二番 振替東京六八二二八番

桑港事務所 1377 Geary St., San Francisco Cal.

ロサンゼルス支局 301 E. FIRST ST., LOS ANGELES, CAL.

ポートランド支局 327 N. W. COUCH ST., PORTLAND, OREGON,

シヤトル支局 521 MAIN ST., SEATTLE, WASH.

ソールレーキ支局 117 S. FIRST WEST ST., SALT LAKE CITY, UTAH.

デンバー支局 821 27TH ST., DENVER, COLO.

シカゴ支局 1128 N. CLARK ST., CHICAGO, ILL.

テキサス支局 P. O. BOX 136 WEBSTER, TEXAS.

カンサス支局 908 N. 5TH ST., KANSAS CITY, KANSAS,

華府支局 400 15th St. N. E. WASHINGTON, D. C.

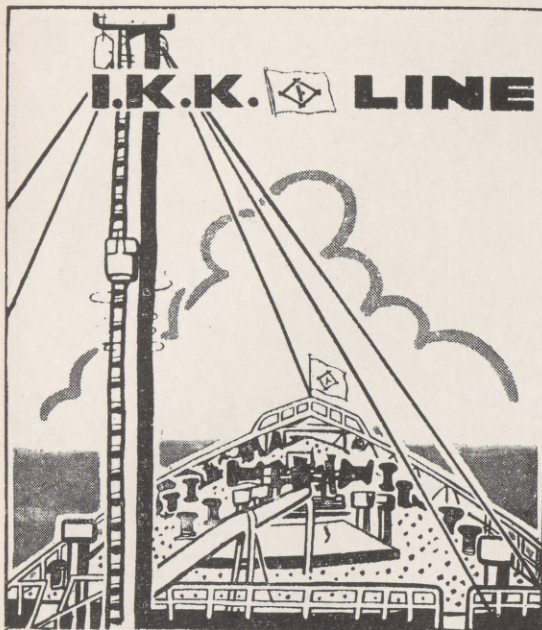
紐育支局 1272 AMSTERDAM AVE, NEW YORK.

ハワイ支局 1804 ALA MOANA RD. HONOLULU, HAWAII.

日本 一部 九五円 一カ年 (送料共)

定価 米國 一カ年 五 弗 (送料共)

印刷所 東京都新宿区富士八幡町 千代田出版印刷株式会社



飯野海運

東京都千代田区丸の内飯野ビル
電話 代表 (27) 0431・1431



日本郵船

取締役社長 浅尾新甫

東京都千代田区丸の内2-20-1
電話 代表 (28) 3621・5721・5731

WEL-PAC BRAND

FANCY SOLID PACK WHITE MEAT
TUNA

PINK SALMON SALT
ADDED

FANCY CRAB MEAT

SARDINES
IN TOMATO SAUCE



楽しい御食膳には.....
..... 定評ある姫印を

★	胡	麻	鹽
★	鮭	茶	漬
★	是	は	旨
★	鯛	茶	漬
★	ふ	り	かけ
			海苔

太平洋貿易株式会社 PACIFIC TRADING CO.

365 BRANNAN ST.
SAN FRANCISCO, CALIF.

NIPPON & AMERICA
Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo, Japan

産業の原動力

NKK

製鉄・造船・船渠・化成品・肥料

日本鋼管

所 所 所 所 所 所 所 所
鉄 鉄 鉄 鉄 鉄 鉄 鉄 鉄
製 製 製 製 製 製 製 製
川 崎 製 鉄 所 所 所 所
鶴 見 製 鉄 所 所 所 所
富 山 電 鉄 所 所 所 所
新 潟 電 鉄 所 所 所 所
子 安 肥 材 見 野 水
炉 鶴 浅 清
鶴 浅 清

社長 河田 重

本社 東京・丸の内・1の10

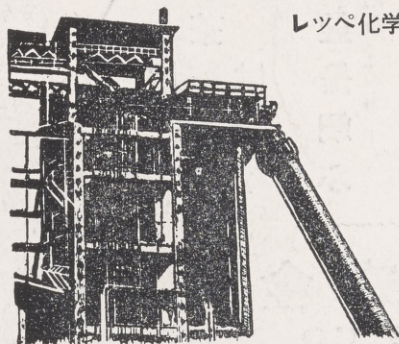
日本とアメリカ

七月号

総合化学の——
三菱化成



コークス・肥料
染料・薬品・火薬
イオン交換樹脂
カーバイト
レツペ化学製品



本社 東京都千代田区丸ノ内2-4
工場 黒崎工場・四日市工場



三菱製紙株式会社

取締役社長 下田文雄

東京都千代田区丸ノ内二ノ六
工場 高砂・中川・浪速・京都

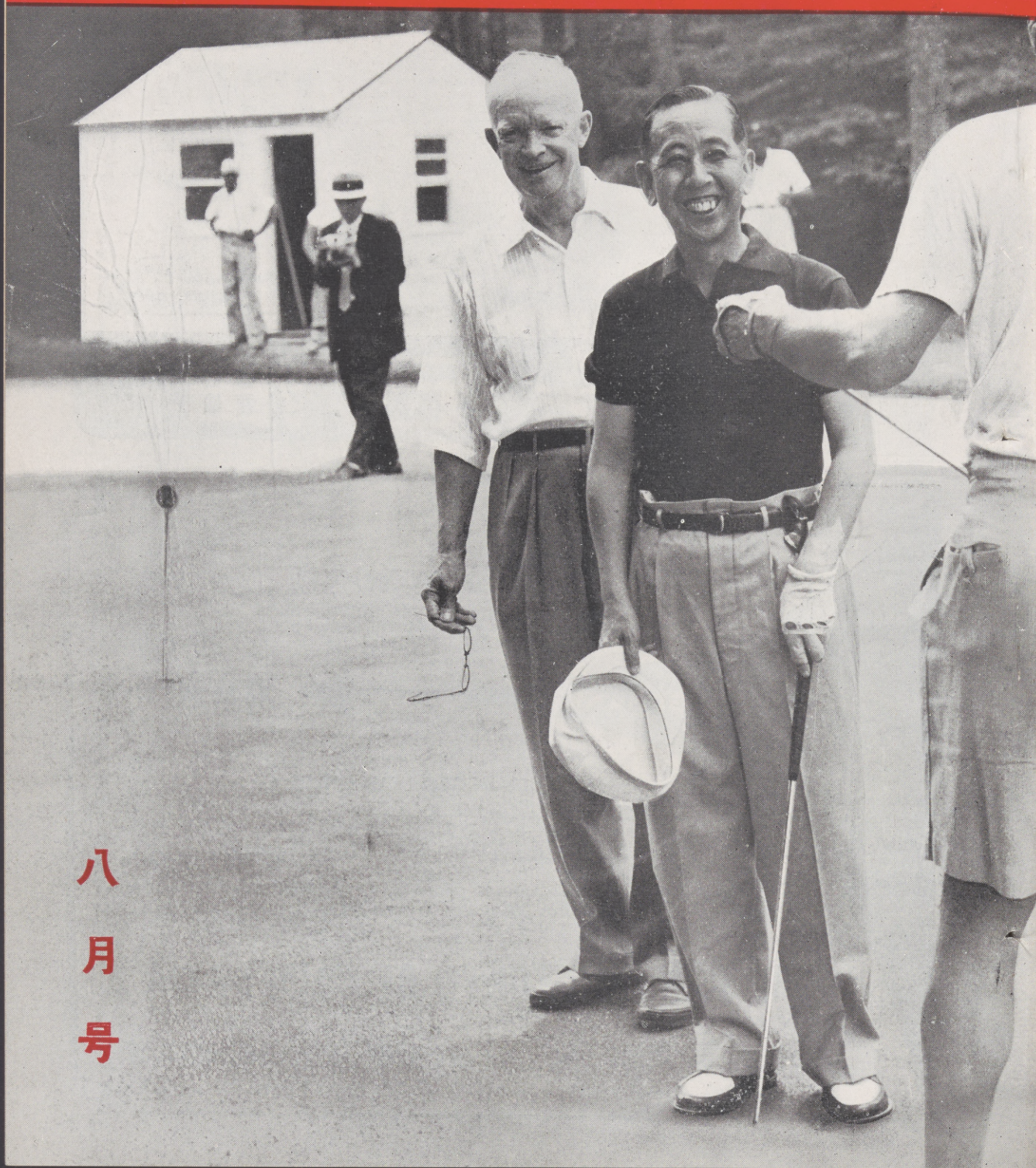
日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

昭和三十三年二月十三日第三種郵便物認可
昭和三十三年七月一日発行(毎月一回)日発行
昭和三十三年八月一日発行(毎月一回)日発行
第十一卷第八号(通巻第一一〇号)

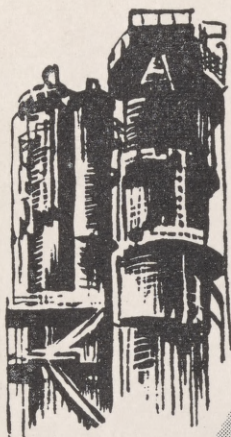
日本とアメリカ

七月号



八月号

合理化は
石油によって



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル



三菱石油

外国爲替と

御送金(貿易金融)は

伝統を誇る

加州

FOREIGN EXCHANGE BANK

東京銀行へ

★ SAN FRANCISCO HEAD OFFICE ★

160 Sutter Street, San Francisco 20, California Tel. Yukon 2 - 5305

★ LOS ANGELES BRANCH ★

120 South San Pedro Street, Los Angeles 12,
California TEL. MUTUAL 2381 - 4

★ GARDENA BRANCH ★

16401 South Western Avenue, Gardena
California TEL. DAVIS 4 - 7554

THE BANK OF TOKYO OF CALIFORNIA

THE BANK OF TOKYO LTD.

HEAD OFFICE: TOKYO, JAPAN

THE BANK OF TOKYO TRUST CO.

NEW YORK



日米関係の新時代

安曇穂明

岸首相の訪米について、それが成功であつたか、不成功であつたか、ということが盛んに論ぜられた。そしてその議論を押しつめてみると、大体に三ツに分けられる。一つは大成成功とみるもの。これは特に自民党側であり、また親米論者で、あくまでアメリカと協調して行かねばならぬとするもの。見解で、一つは成功とも、不成功と判断せず、成功か、不成功かは今後の問題で、今の日本としてはある程度のもより仕方があるまい。また、岸訪米など、実は国内の岸態勢を確立するためのもの、それ以外大して問題にするに当らない、といったようないわゆる中立派の議論と、もう一つは、これを非常な不成功とみるもの、つまり岸訪米の結果はなに一つ土産らしいものはない、それどころか完全にアメリカの思うつぽにはまら、アメリカに大満足を与えて帰つてきた。沖繩問題、小笠原問題、基地問題、安保条約問題、などごとく失敗で、日本国民の声を伝えることもせず、むしろ既定の米陸軍撤退を条件に、自衛隊の増強を約束して来て、結果はマイナスだつたとする議論、これは社会党側であり、進歩的グループ、共産党などの一派である。

これらの議論をみてみると、日本という国が、世界の一つの縮図であることが解る。つまり自由国家群に属する人々と、共産圏に属する人々と、そのいづれにもつかないとする中立の人々である。それは本誌本号のアンケートにもその一端が視られる。われわれのもつてみるところに従えば、岸首相の訪米の結果が、成功か、不成功か、という問題を論ずる前に、もつと他の大きな問題を見逃すわけには行かないのである。

それはなにか、それは岸首相の訪米の結果、日米関係が『新時代』に入つた、といわれることである。日米関係の『新時代』とはなにを指しているのか、それは今度の岸首相の訪米の結果、日本がはつきりと『中立』を捨てて自由国家群の一員として、その態度を踏み切つたことである。これは『日本の岸』としては当然のことであるが、『政党的岸』としては相当に思い切つたことである。ということは、日本の現状が反米的で、親ソ、親中共が若い世代や、労働者階級及び、進歩グループ間に魅力的で、新聞の論調がまたことごとくいっていいほど中立的であり、その背景に立つて社会党左派が人気がある、という現状で、選挙民の心理にこれがどのよう影響するか、ということを考えてないわけにはゆくまい。

日本が中立を捨てて、はつきりと自由国家群に踏み切つた、というところで、日米関係を新時代に入つた、などということ、は、考えてみれば、妙なことで、そんなことは初めから当りまえのことで、なにも今さらこと新しくいうほどのことでもないのであるが、それが今さらしくこれをいうところに日本の複雑さと危険がひそんでいる。

日本が中立を守れるかどうか、こんな判り切つた問題が、依然として問題になつてゐるのは、それが議論として如何にも魅力的で、殊に日本に入り易い言葉はないであらう。社会党はそこをねらい、共産党もそこをねらう。そして機会主義者の進歩的知識人が、一層これをあおるのである。だが、果して日本はこれでいいのか。日本の各大新聞の論調なども、商業新聞とはいいいながら、日本の現実を知り過ぎるくらい心得てゐるのであるから、もう少し国民の足を地につけるような指導的立場がとれないものだろうか。

それにしても岸首相の今回の態度に、われらは心からなる声援をおくると共に、あくまでその所信を貫いて貰い度いと思ふ。

日本とアメリカ

八月号 目次

日米関係の新時代……………安曇穂明……………1	岸首相対米三点の主張……………16
戦後のシャトル日系人史……………深野利一郎……………36	在米明治族と留学生……………福田生……………18
シカゴ在留同胞の高齢者調べ……………杉本幸八郎……………27	
岸首相渡米は……………成功か不成功か……………2	
短期農業移民は日米友好最善の計画……………30	
メリケン坊ちゃん……………富本岩雄……………20	
太平洋渡つた軍人花嫁……………35	
カナダ市民が日本婦人と結婚して帰る場合……………露木海蔵……………8	
連載小説……………日米遊俠伝……………	
ある対談……………北林透馬……………10	
アメリカ縦横録……………小沢武雄……………32	
紅葉の故国へ訪日観光団……………26	
東雲だより……………武田左文司……………25	
報道欄……………22	
日本とアメリカ会の設立……………28	

岸首相の渡米は

成功か不成功か

岸首相の渡米の成果は除々に内外の政策に具現化されているが、とりあえず現状の段階から、この渡米は成功であったか不成功であったか？についての感想について本誌が各界権威者の御意向をたづねた御回答を次に御紹介する。(順序不同)

明確な国策表明

武藤 省吾

岸首相の渡米は非常な成功だったと思ふ。諸懸案の具体的解決がなく、とりあげて云うべきお土産もなかったのだから不成功だと批判する向きも少なくないようだが、それよりも日米関係を旧に戻した功績は大きい。

もともと日本は自由国家群の一員であ

り、国是も外交の基本も此の線を外れてはならないし、更らに日本の繁栄も現実問題として米国に依存しなければならぬのであって、それが鳩山内閣によって日米関係がぐらついたとまでは言えなくとも疎遠になった事は事実だ。徒らに反米感情などの発生したのも、多分にそこに原因があったようだ。

岸首相の訪米は、「日本はかくあるべきだ」と対米方針を端的に表明し、米国側に示すとともに日本国民にも之れを明示したのだ。即ち迷っていた日本国民の外交思想に筋金を入れた訳で、之れが二、三の懸案の解決などよりも遙かに大きな功績であり成功だったのだ。先般の内閣改造に当って「親ソ、容共的人物」と云う言葉が出て来た。岸首相の訪米がなかったら決して生れて来ない文句であるし、既に日米関係に対する国民の感情はここまで変つて来ている。明らかに「日米国交上の新時代」が出現せんとしている事を思うものである。

(北米羅府・羅府新報東京支社長)

反共親米の態度

橋本 徹馬

岸首相は事務総理大臣としては大成功です。政務総理大臣としては失敗です。

岸首相が米国の議会で反共親米の態度をハッキリした事は、結構です。それが米国の好意をかち得た所以でしょう。然しそれだけでは日本が米国の衛星国になるおそれがあります。あの機会に岸首相は更に自由主義諸国の反省の要を説き、日本も岸首相も大に反省する事を言明する事が、世界的経世眼のある者の態度であつたこと。

(紫雲莊主人)

大胆卒直な語り合い

植原悦二郎

岸首相の此度の訪米は先づ成功と云うべきです。

一、戦後の日本の訪米者で岸首相ほど大胆且つ率直にアイクやダレスと日米間に横たわる凡ての問題を語り合つたものはありません。斯々して両国とも相互に其立場を理解したと思ひます。

二、其結果、共同声明で、日米両国は主権国家として将来平等の立場に於て凡てを話し協力すると云うている。米

国が日本を平等の立場と認めたことは戦後これが初めてです。これを新時代という。これまで日本は戦敗国としてとり扱われて来たのです。

(衆議院議員)

気軽さの成功

四至本八郎

岸首相の渡米は成功か不成功かとのお尋ねですが、会談の内容が断片的に報道されたがため、私はいづれとも断言するのは早計のそしりをまぬかれたいと思ひます。だが、会談の内容は兎も角として、一国の宰相が気軽に渡米して、米国の主脳部と会談すること事態は甚だ好ましいことであると云える。もし戦前にも、こうした会談が気軽に実行できていたら、戦争なども起らずに済んでいたかも知れません。

そう云う意味で岸さんの今度の渡米に期待がもてました。ただ成功、不成功は人おのの立場で見方が違うようです。政府与党は成功だといひ、反対党は不成功だと言ふ。だが、私も無色透明な国民としては、兎も角、岸さんは渡米してよかったと思ひます。先達、某新聞の世論調査に、こんなことを私はおしやべりました。(大田区民新聞社長)

売国的態度

藤森 成吉

他のアジア諸国代表者の態度と比較しても、何と云つた意気地無しな売国的態度と結果かと、慨嘆に堪えません。

各商業新聞でさへ、突にナサケながつてゐるではありませんか。御誌の御健在を知り、よろこびました。

(作家)

国内態勢が鍵

鷺谷 精一

岸首相の華府訪問は大体に於て成功だったと言つてもよいでしょう。従来の儀礼的社交的御世辭計りでなく、或る程度日本国民の多数が希望していることを言つたようですから、仮令夫れが直ちに容れられなくとも相互の考えがハッキリしただけでも成功でしょう。併し外交も結局は国力が物を言うのですから、先づ国内の態勢を充実せねばダメです。

(日米倶楽部常務理事)

みごとな芸当

立花 盛枝

今回の岸首相訪米に依り行われた日米交渉は理想的であつたと謂う事は、出来ない迄でも成功であつた事を率直に認めねばならない。殊にア大統領とゴルフを共にし、ヤンキーススタジアムの始球式に臨む等、所謂スポーツを通じての外交振りも大いに親善感を深からしめた事を疑わない。此の様な芸当は是れ迄で自民党吉田、鳩山両首相がなし得なかつた所である。

成程未解決の問題もあるが、現段階に於ては何人がその衝に當つてもあれ以上の成果を挙げる事は無理である。尚残された諸問題に關しては今後機会ある毎に日米両国官民が更に率直に話合を進めて解決すべきである。

(ホテル・テート社長)

最上の交渉

中村 嘉寿

岸首相の渡米が成功か否かは評者各自の立場に依つて異なるまでは当然だ。「敵を知り己れを知るものにして百戦危からず」は孫呉の教える処、岸首相が果して米國を識る一人者であつたかどうか、又我國には彼以上に適任者がなかつたか如何が問題である。首相には現内閣の首班で外相を兼ねた処に強味があり遠慮なしに思ふ存分に行動し得た事は成功す可き最大の要因で、素裸の相撲を取り得た事は確かに成功と言へる。見渡す処今のチリアマンであれ以上の適任者を私は発見せぬ。若し難くせを言う点があるならば、その点を自らが當つてヨリ以上に成し得る自信と手腕とを人前に述べて見るもよからう。若し失敗だと思ふならば之を是正するに努む可きである。之を成功だと手放しに謳歌するも、失敗だと貶すも共に弱点を示し相手國に上手を握られるまでになる。之が極めて公平だつたと両方が思ふ時にこそ成功があると私は信ずる。要するに代表者を出した以上はあとからぐづぐづ言わねがよく、真に國家を憂うるならば人選の以前に云々して最善を尽す可きが門前一步の過ちは千里の陥りを来す古語がある宜みなからだ。

(元衆議院議員)

成功に近し

徳川 夢声

成功に近し。

成功で不成功

富本 岩雄

成功であり不成功である。巢鴨から戦犯を速かに一掃すべきであつた。小笠原島疎開民八千人を帰島せしむべきであつた。畢竟日本人は日本で自由を獲得すべきであつた。沖繩島の帰還などは全然問題でなかつたのだ。果して何の成功で、半独立國が米國の支柱なくして勝手に振舞うこと既に過つて、平沢、松本等米國關係者を随伴させたので岸首相はへまをやらなかつただけのこと。

(國際平和産業会長)

前途を憂う

田中 一

首相は地上軍の増強を中心とする防衛力整備計画を提出し、我が國をぬきさしならぬ程の軍事的対策依存におし込もうとしてゐる。即ち米國に對してかねてからの予定通りに日本から地上戦部隊を撤退させる条件を整え、また「沖繩における現在の米國の地位を続ける必要」に同意して米國の新しい戦略配備にあらためて協力を申入れた。國際的には、米ソ間の核兵器競争の手づまりに加えて、軍事基地駐留軍をめぐる受入れ國民との摩擦、國內的には、軍備費による財政への圧迫、これに對する巧妙な解決策に日本は「主権の平等相互の利益、協力」の名の下に縛りつけられ共産陣營に對して大量報復による脅威は米國が行い、局地戦

は現地軍にやらせるといふ大筋が日本に於て一步實現に近づいたといえよう。一方当面する國際収支の悪化に伴う經濟危機の打開策として提唱した政策のうち、對中共貿易に對する制限の緩和は失敗し、經濟的にも對米依存の度を益々深め、日本經濟の自立に逆行することとなつた。このための國內体制を整えなければならぬ政府は憲法改悪、軍事体制強化、海外派兵等獨立平和と民主主義に反する一連の政策を強化せざるを得ないであらうし、核兵器持込みは必至である。この様な日米の關係は、米大統領と首相の云う様に「共通の利益と信頼に確固たる基礎をおく時代に入つた」といふ聲明とは逆の方向をたどるであらうことを我々は憂えざるを得ない。(參議院議員)

ケチをつけるな

高石真五郎

「成功、不成功いづれと……」成功と不成功に割り切つた質問はすいぶん単純です。この問なればどつちかハッキリ言わねばならず、小生は「成功であつた」に答えます。

「どう考えるか」という問いなければ色々いえますが、貴問のようでは簡単に答える外なく、回答者は物足りなく思ひます。序にいいますが、岸首相訪問にただケチをつけている人々の心事を卑劣と小生は思ふ。小生は「成功」といつても批判はします。社会党のようにアル想定を下して攻撃してゐることは採りません。

(毎日新聞名譽顧問)

ハダカの外交

山下 草園

岸首相の渡米の結果、日米国交上に新時代を劃するものと期待するのは、少し早計ではないかと思ひます。つまり新時代を劃すには少くとも日米行政協定その他基本的問題の解決が先行するからです。

然し岸首相の渡米は、戦後に於ける誰の渡米よりも効果があつたと思ひます。その意味に於て、即ち幾らかでも日本と同時に米国側でもプラスになるだろうという理由で、小さな成功の部に属するものと言ふべきでしょう。

ソツのない首相が、徹底的ではないとは言へ、要所々々を要領よくさばいたこととあちこちで、国民外交的な隔意なき態度に人柄を売りこんだことは他の人に見られない収穫の一つでしょう。

殊にアイクとゴルフ後に、ロツカー・ルームから裸でバス・ルームに往復してシャワーをとりつつ、ハダカ外交をやつたことなど、仲々効果的で味があり、見のがせないものだと思ひます。

(米布時報社長)

御苦労さま

リーガル万吉

尊い我々の税金を使われても首相自らの渡米はあの写真を見てもまずまず成功と思ふ。御苦労様でした。(芸能家)

不成功でも成功

武藤 仁叟

世間では成功と言つて居ますネ。たとえ、不成功でも、私は成功と思つて居ます。妙な表現ですが、『人間と人間が会えば』全部成功——と言ふ信念を持つて居ます。『虎』と『人間』の差です。マシてや日本を代表する人物、岸総理が行つて不成功ナドあり得ることでは無いではありませんか。(地人会、巴里会幹事)

成功

久保田 栄

成功。

(東京都競馬株式会社専務取締役)

自信過剰要警戒

榊原龜之甫

一、まあまあというところでしょう。岸首相自身がいうように「対等で話合つた」点では、戦後の新しい段階をきり開いたことになりすが、話合いの内容は未だしの感があります。

一、岸首相は対等に話合つたことに大いに気をよくしたのか、帰国後は多少自信過剰にみえます。あの程度で自信が過剰しては困ります。もう少し謙虚になつてもらいたいものです。

(産経時事記者)

人同志のつながり

富田 英三

一人でも多くの人がアメリカを訪れる……ということか悪からうわけがない。岸さんの渡米そのものの結果は予想以上のものではないが、アイク大統領にあつた……そのことが、これからの、いろいろな問題の解決によい役立ちをするでしょう。僕もアメリカ生活半年、アメリカのよい面、悪い面を見てきたが、何よりも大切な人と人とのつながりをしてきたことが、大きな喜びです。今アメリカに望むことは、ほんとうの意味の対等な友好です。僕のアメリカ再渡航が自由になつた時、岸さんに賛辞を呈します。

(漫画家)

成功

永田 雅一

岸首相の今度の渡米は結論的に云つて成功であつたと思ひます。特に政治外交上の諸問題解決と云ふよりも岸首相がアイク大統領とゴルフをしたり、野球の始球式をしたり、アメリカ人の感情にビタリとした親善行為を行つて、日本の首相の親しみをアメリカ人に与えたことは大きな成功であつたと思ふ。アイクと政治会谈のみしたのは、ニューヨーク・タイムスや全米のテレビ網にはあれ程載らなかつたと思ふ。(大映株式会社社長)

大局的に影響なし

浜本 浩

何れにもせよ線香花火の如きものと存じます。大局には影響ないでしょう。但し、実質を掴み得ない小生の印象的感想ではあります。(作家)

明るくした成績

三鬼陽之助

岸総理の渡米は、成功であつたと思ふ。具体的な効果はないが、全体として日本の立場を理解して貰ひ、今後の日米関係を明るくしたからだ。大統領とゴルフをし、シャワーをあびたことは、一つの遊戯にすぎないが、従来の日米外交ではなかつたことである。私は成功と確信する。(評論家)



どちらにも

新妻 莞

期待如何と見方如何で、成功とも不成功とも見られましよう。その詳細を、葉書の回答に書き尽せぬを遺憾とします。

(元毎日新聞学芸部長)

国民に与えた自信

高梨 義顕

今回の岸首相の訪米は日本国民は勿論全世界の関心の的であつたが、終戦後初めて対等の資格と気持でアメリカに対する事が出来た事は、何といつても全国民に明朗な気分と誇りをもたせた、岸首相一行に対し礼をつくしたアメリカの待遇と、特にアイクの好意は素直な気持で感謝すべきと思う。

外交政事の実質的な成果は期待に満たないかも知れないが、一番大きな成果は敗戦後初めて全国民にやつと一人前になつたという新たな誇りを持たせた事である。とにかく成功と思う。

(映配株式会社常務)

わからん

菅原 通洛

いいも悪いもわかるもんでない。外交なんというものの結末は、十年いや百年先のことだと気短かが我々の欠点と知ることだ。

(作家・実業家)

国民全体の責任

靱井 一建

▲ソ連を『祖国』呼ばわりする所謂『日面ソ心』の分子等は、拳を振り声を涵らして真つ向から反対するであらう。

▲生白いインテリ平和論者等は、米國一辺倒の片手落外交だとして風呂の中で放屁するように沸々ばやきながら、『幽霊を見たり枯尾花』にビクビク怯えていることだらう。

▲真に國を憂い、國民を愛し、また米國に對して毫も二心を持たぬ者等は、岸首相の日米交渉を当然のこととして、その新しい門出を大に祝福するであらう。

反対する者は大に反対するがよい。悲觀する者は大に悲觀するがよい。樂觀する者は少しも遠慮せず、大に樂觀するがよい。唯茲に二つの問題がある。その一は、アメリカと絶縁して果して日本の完全な独立があり得るか？ その二は、太平洋の彼岸には、血を同じくする民族が四十万あることだ。これを靜かに胸に手を当てて考えて貰いたい。

▲単に岸首相の日米交渉の成功、不成功なんか問題ではない。成功しなかつたら、國民全体が挙つて奮い立ち、成功するように努力せねばならぬのだ。岸首相一人にこの全責任を負わせるのは、恰も今次太平洋戦争の全責任を軍人のみに負わして攻撃するのと同様で、日本國民として余りにも卑怯である。あまりにも無責任であり、あまりにも虫がよすぎる。

(新日米科学株式会社社長)

運のよい首相

下出 国雄

対米的に成功不成功は比重の点で岸氏の力としてではなく時期的な問題として考えたい。

しかし、これも時流のテレビ等のマスコミに乗つて國民に生々しく宣伝できたことは、勿論岸氏の手柄でもあるが、よい時期に総理になつて運がよかつたものだと思ふ。國民に生々しく報告出来たことはちがう意味で成功である。岸氏に對して比較的けんきよな所はかいたい。

(彰国社)

成功

大島 頼光

小国日本としては成功と謂ねばなるまい。

(東洋大学監事)

消極的成功

豊田規矩平

甚だ不得要領の御返事になつて恐縮ですが、岸総理訪米の成果はこれを積極的に見れば不成功であり、これを消極的に解すれば成功であつたと見られると思ひます(理由は省略しますが)併し岸総理個人としての立場から観れば大成功であつたと思ひます。(前の吉田、鳩山、重光等の訪米と比較して)だが問題はこれからだと思ひます。成功に導くのも不成功に陥らせるのも。(豊田政経研究所長)

生きる為の決意

坂西 志保

岸首相の渡米は成功であつたと私は思ふ。日本人もぎつぐばらんに膝を交えて話し合うことが出来る。日本人はナゾではない。という印象を与えた。もう一つは、岸首相はつきりと日本は自由陣營と運命をともにすると言明したことである。生き伸びるためにはこれが最善の途だとの決意をした今後は國民がそれをどのように実行に移すかそれによつて日米關係はきまるのである。

(評論家)

ほんの第一段階

鎌原 正巳

岸首相の渡米は、今後の日米交渉という大問題のほんの第一段階にしかすぎないと思ひます。従つてアメリカの首脳部と話し合つて来たということだけでは(殊にジャーナリズムの報道しか知らされていない私には)成功、不成功は云々できないと思ひます。

(作家、東京国立博物館勤務)

星条旗下成功

山川 均

星条旗のもとに日米両國のパートナーシップを固める(ホノルル空港でのスピーチメント)という岸さんの訪米目的からいえば成功でしょう。

(評論家)

今は成功

長谷川 伸

今は成功と思います。今までにあんなようなアメリカ入りはなかったでしょうから。

将来は「成功」と「不成功」とに片足づつかけているのでしょうか。と云うことは一人の日本代表者のみがそうさせるのではないからで。

(作家)

タイミング良し

塩谷 成策

成功！ 日本は自由世界の一員として当然米國との提携は必然であります。従つて今回の岸首相の渡米はタイミングがよく大成功だと思います。御土産や箔付け渡米の物ほしい態度が無かつただけ尚よかつたと思います。(ジャパン・アジア・インフオメーション・サービス代表者)

国民の責任

松井 翠声

成功させるのも失敗させるのも私達国民の責任です。

岸さんの御苦労を多としたい。

尾崎先生が晩年アメリカへ行かれた時でさえ、関係のない連中がえらそうな評を書いたりしています。日本人のいけなところですよ。

藤山外相への期待

徳田 六郎

なるほど日米間に新しい関係が出来たが、しかし、これを今後現実面で、どう扱つて行くのか、それによつて岸首相訪米の成否が出て来るわけです。この意味で、藤山新外相の政策に期待したいと思っています。

(評論家)

鵜呑みはできぬ

長崎 拔天

岸さんがどの程度のことを考えて行かれたのかハッキリして居りませんから、何とも言えません。岸さんが成功だと言うなら成功かも知れません。しかし国民にはまた国民の側の希望がありましたはず。国民の一人として岸さんの云う成功を鵜呑みには出来ません。といつて社会党的に零とは思いません。(漫画家)

最上の出来栄え

小山いと子

先ず成功であると考えます。不満や欲をいえばいくらでもありますが、ないものねだりをしてはじまりません。外交交渉はそのときの国力が何よりモノをいうのであり、今日岸さん以外のだれを考えてみても、あれ以上にはできなかったでしょうと思います。

(作家)

最大の收穫

郷司 浩平

成功、岸政権の外交政策が明らかになつたことによつて、ワシントンの日本に対する評価と信頼が頗に高まつたことが最大の收穫でしょう。

(日本生産性本部専務理事)

どちらでもなし

室伏 高信

成功でも不成功でもなし。いままでとちつとも変つていないから。ただし日米関係は日本にとつては国内関係である。

(評論家)

史上空前の成功

佐藤 虎吉

御問合せの成功不成功の点、勿論成功であります。誰でも気の付く事でありますが、あの忙しいアイゼンハワー大統領と七時間も共に忘れ難きスポーツによつて親しみを作つた此の一事でも岸総理が日米外交に役立ったのを賞すべきであります。帰途日本大使館迄自動車で送られたと言ふ事は共に史上空前の事だと言ふ事でもあります。殊にヤンキースタジアムの始球式で六万の大観衆が総立ちとなつて万雷の拍手をしたと言ふ光景は誰でも胸のすく愉快さである。

(安全トヨベツト株式会社社長)

不成功

神近 市子

岸首相の訪米は、アメリカにおける反応がよければよいほど日本の要求が十分率直に伝えられたかどうかに疑いをもちます。日本国民を代表し、アメリカに面を犯してモノ申すこのつよい外交を私は共は要望していたので、その点からいつて不成功だと考えます。(衆議院議員)

ケチ根性追放

無名氏

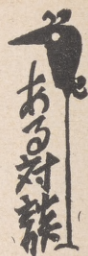
アメリカは与論の国であり、その与論の浪に好乗した岸の在り方は日本全体からみて好ましいといえる。

アイクとのゴルフも、ヤンキースタジアムの始球式も、万事アメリカ的人気の浪に乗ったゆきかたで日本で考えるより実際は大成功を収めているのだ。

とも角、人間としても、政治家としてもその体臭をはつきりアメリカ大衆の前に感じさせ、それが歓迎されたという事実は、矢張り成功といつてよい。

他人のやることの批評は楽だが、さて本人がやつてみるとそう簡単ではない。ケチな根性の批判はこの際タナあげにしよう。もつとも反自民党の陣営から不評なのは、やむを得ない。

【写真はワシントンに於ける岸首相】



誰が米国を知っている

A 岸内閣も結構まとまって出来上ったじゃないか。

B 慾を言えば、もつと割り切った親米内閣の方が良いと思うがネ。

A つまり、中立的な色がまだあるとでも言うのか。

B ということより、もつとアメリカをよく知る政治家に出てもらいたかったわけさ。

A まあ、それは理屈だが、複雑した党内事情を考えれば、人事は楽じゃないさ。それよりこの岸新内閣が、真にアメリカを知る有識者の意見を尊重してきいてもらいたいということだなア。

B アメリカをほんとうに知っているという日本人は案外少ないんだ。早くいえば一辺倒的な親米派はいるが、ほんとの意味でアメリカを批判出来るの

はまず少ないからね。

A 然し大分近頃はアメリカ行の有力者がふえていゝるし、何んとか部門視察とか、技術研究とか、実にアメリカ行は多いじゃないか。それらの連中ならアメリカを知ってる筈じゃないか。

B それがまるつきり駄目なんだ。早い話が、アメリカ政府が金をかけて、日本人をアメリカに呼んで、見るべきところを見せたところで、その機械設備や機構だけわかつて、それ自体を構成しているアメリカ人の心理や感情をちつとも知らないんだ。表面的なもののきり見えないわけだ。仏像が見えても仏心が掴めなかつたらナンセンスじゃないか君。

A そうすると、アメリカがやっている日米文化交流の諸事業は価値なしとでも言うのかね。

B 無いとは言わぬ。だがしかし、無いよりマシ程度かね。いや、下手すると無い方がいいかも知れんヨ。たとえばね、あのフルブライトの交換教授などにしてみたところ

で、徹底してないからダメだ。

フルブライトで招かれた日本からの教授連も、アメリカ生活では僅かの生活費でギリギリの生活に追われていゝる。だから、ほんとの意味でアメリカの社会の一員としてなじんでいないんだ。ひと通りの学問はすませるが、アメリカ人そのものの社会にとびこんだ幅の広い生活が出来ないから、片輪みたいな人間になつてしまふ。

つまり生活のみみつきさと卑屈、卑下的な感情から、陰鬱なレジスタンスが起きてしまふんだ。

A つまり日本人をアメリカに招くなら徹底的な費用を補助しろというわけか。

B まあ、ひらたく言えばネ。僕の言いたいことは、アメリカも余程気をつけないと、飼犬に手を噛まれるようなことにならぬようにということさ。

A まあ、その事情はよくわからんが、中途半端な世話は、よくないと僕も思うネ。

そこで話は戻るが、アメリカをよく知るといゝのは、具体的に言つてどんな人なんだ。

B 個人的に言うとしさわりがあるから言えぬが、つまりアメリカの社会で永いこと生活の体験を持つ人の考え方が登用されてよいということなんだ。たとえばアメリカに二十年も三十年も住んだ人の対米観は尊重すべきものがあると思うね。

A それはそうだ。彼等にしてみればアメリカ人は身内の間柄だからネ。

B だからいわゆる米帰帰りという連中は、テンからアメリカ人を平等にみている。だから納得ゆかぬ点などはビシビシ反抗もするし、言いたい放題のことを言うからね。

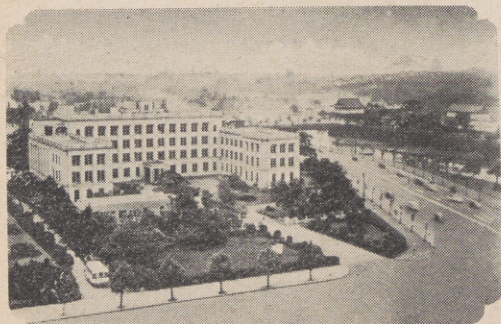
つまり、コツを心得ているし、相手の心理をよく知っているんだ。

ツボに入つての言行なんだネ。それがいまの日米関係には最も必要だよ。

A まあとも角、アメリカを良く知る人達の勇敢な進出を大いに期待したいネ。



HOTEL TEITO TOKYO JAPAN



We offer NICE Location
GOOD Accommodation
BEST Service

ホテル テート 東京 丸ノ内
CABLE ADDRESS "HOTETO TOKYO"

日系カナダ市民が日本 婦人と結婚して帰る場合

露木海蔵

日本に行く前に移民館に具申

在来は日本人と結婚したカナダ市民は、カナダに帰ってから改めて配偶者の呼寄せを出願、許可を得てから渡航させる方法をとっていたのであるが、昨年頃からもっと簡単にその目的が達せられることになった。その方法は次の通り。

▲結婚の目的で日本に渡航する日系市民はカナダを出発する前に移民館に出頭し「日本で結婚した場合は、その配偶者を同伴帰加したい」旨を具申しておく。それによって移民館は、その市民が同伴帰加するに適しているか否かの事前調査が可能になる。

▲即ちカナダ市民が呼寄せをする場合は、出願人の生活状態を移民館が調査して決定を与えていたのであるから、同伴帰加を希望するものは出発前にその調査に資する材料（収入、家宅、財産等々）を移民館に提供し

て、本人の希望を事前に手配しておくのである。

▲移民館に事前具申する場合には、結婚の相手が決っていないくとも、又は決っておいても、内容に大差はない。要するに移民館の審査に十分の材料を提供し、許可の認定を早や目に導くようにして置くのである。

結婚証明を添え同伴帰国を出願

▲右のように手配をしてから日本に渡航し、結婚した場合は直ちに「結婚した証明」を添えて、同伴帰国を東京のカナダ大使館に出願する。大使館ではそれを受け付けたらオタワ政府に連絡すると、本人の事前調査は済んでいるので比較的早く同伴渡航の許可が得られるわけである。

この方法で同伴帰加したもののが昨年度に私の知っているだけでも三、四件あり、又去る二月の水川丸便でウイニペッグに妻同伴で

帰加した青年もある。

この方法は既に行われていたのであるから、今後日本に結婚して同伴帰加希望者はその目的が早目に達せられる。今回ニューカナダアン本社からの問合せ事項について私の返事も、はっきりと明朗である。

長期日本滞在者の妻同伴帰加

序に、これに関連した事例を挙げると次のようなケースがある。

(一) 日本に長い間滞在した二世が日本人の配偶者を同伴して帰加希望の場合、渡航後の居住、就職の引受け人を定めて大使館に申請する。東京のカナダ大使館ではそれをオタワ政府に回送し、引受人に就て調査審議の上で許可する。

(昨年九月、ウイニペッグ市の中元夫妻の例)

(二) 次の如き家族の例もある。夫は日本人ナショナル、妻はカナダ生れの二世で一人の子供があったが、

戦後の引揚船で日本に帰った。その後日本で三人の子供が生れた。二世である妻は、日本人ナショナルの夫、日本生れの子供を含めて合計六名のカナダ渡航を出願した。勿論渡航後の引受人もあつたので許可となり、去る二月の水川丸で一家は渡航した。(モントリオール行きの石井家族の例)

許可から出発までの期間

以上でニューカナデアン本社の質問には解答をしたと思うが、次のことを附記

しておきたい。

▲同伴にせよ、被呼寄せにせよ、日本人ナショナルが「永住のためカナダに渡航」する場合は、カナダ側の許可が下附されたからといって直ぐに渡航が出来るわけではない。大使館では許可があると直ぐに本人に通知しているが、本人はそれによって日本政府の旅券を受けるまでは少くとも三カ月位を要するものと思わなければならない。よく「許可になった、旅費を送ってやったのに、なぜ渡航がおくれるか」と不平を言ったり、私

方では随分長くかかったことが屢々あつた。

▲旅券を得たら、その旅券番号を入れてレントゲンの健康診断を特定の病院でとって大使館に提出する。大使館はそれをオタワに送って、その結果「オーケー」と通知があると旅券に査証する。この期間、即ち最初の許可があつてから出発するまでは少くとも三カ月位を要するものと思わなければならない。よく「許可になった、旅費を送ってやったのに、なぜ渡航がおくれるか」と不平を言ったり、私

SINGER

SEWING MACHINE VACUUM CLEANER

SALES-SERVICE

1011 Market St., San Francisco

Office Phone: MArket 1-3320 Home Phone: SKYline 2-4600



人日
部系
太田一郎

・最新式の裁縫ミシン各種
・貸裁縫ミシン並修理一切
シンガー・ソーイング・ミシン会社

シンガー裁縫ミシン

▲月掛払

▲交換は好条件

電話 マーケット街一〇一一
住宅 スカイライン二一四六〇〇

に問合せをされる方があ
が、調査してみるとこの審
査期間を知らないためか、
又は本人の手続きの不手際
からである。

二世の帰加手続

もう一つは、日本に
二世でカナダに帰る方法を
知っていない者がまだ相当
にあることである。総て諸
手続きの事務は概念として
は知っていても、さて自分
の事となると面倒であり、
はつきりしないために迷う
人も相当にあるらしい。こ
の点で近着のニューカナデ
アン紙によると市協(特に
トロント方面の)及び指導
者が常にくり返して、日系
人に方法を呼びかけている
のは必要のことであり、又
親切である。前便にも記し
たように昨年度中に二百名
前後が呼寄せその他で永住
渡航しており、去る二月の
氷川丸便でも十九名乗船し
た。しかも日本には、カナ
ダに行きたいのにその方法
も知らずにいる人が相当あ
るらしい。ここで私は、カ
ナダの諸兄弟姉妹に訴えたいの
は、諸兄弟が日本の知己、
友人に出来るだけ連絡して
方法があることを教えてや

ることである。そのために
は各地市協も積極的に行動
する筈であり、私もまた出
来るだけの援助を惜しまな
い。

在日二世のカナダ市 民権確認方法

東京のカナダ大使館は在
日二世がカナダ市民権を確
認する方法につき次の如き
注意を与えている。

▲戸籍トローンを英訳証明
したものカナダの出生証
明及び日本に来て以来の履
歴書を添えて、市民権証下
附願を東京港区赤坂表町三
丁目一六番地のカナダ大使
館に提出する。

▲申請者にして戦争中日本
にいた者は、引揚援護協会
及び県庁の世話課から、日
本軍隊に服役し又は日本政
府の官庁に奉職したことが
有るか無いかの証明書を添
付すること。(ニューカナ
デアン東京支局長)

テキサスの

西原清顕氏夫妻訪日

テキサス州ウエブスタ
ーの豪農、西原清顕氏夫
妻は一ヶ月の滞在予定で
訪日した。夫妻は東京に
二週間、あとは北海道と
四国を旅行する予定とい
う。



歓迎される古河内ドクター

テキサス州エルパソの古河内貞一ドクターは三十六年
振りで日本に帰ったが、同氏が永年エルパソで献身的に
各界の人々を世話していたため日本では至るところで大
歓迎の引つ張り風で、連日忙しく短い滞在期間のことと
てドクターは嬉しい悲鳴を挙げていた。

写真は、自衛隊の簡井幕僚長、高山陸将、以下、自衛
隊の諸氏が『東京エルパソ会』として古河内氏から、在
米中受けた厚意を謝する会(六月廿二日、東京築地の葉
茶屋に於て)の楽しいひとときのスナップ

尚、東京に『古河内貞一氏顕彰会』が生れ会長には笹
森順造氏が就任し、古河内氏の人徳を表彰するための運
動が起っているが、

八月七日正午参議院議員会館で会長主催の招待午餐会
が開かれた。(事務所、東京都丸の内三ノ六東九号館五号
国際平和産業会内)



そぞろ歩き

勲四等に叙せられたロス
アンゼルス藤岡紫朗氏は
その後元気で、自著『歩み
の跡』上梓の仕事にあたっ
ているが、今秋はこの苦心
の大著が見事な体裁で世に
出るようになっていく。

久しぶりで、ゆつくりと
故国の夏を親しんでいる藤
岡氏は最近御覧のように極
めて元気である。

写真は新宿御苑で、向っ
て右から藤岡紫朗氏、富本
岩雄(米山墨村)氏、武藤省
吾氏の仲の良い三氏。

連載小説

日本遊侠傳

第七回



上林勇馬

手入れ

ソーダファンテン「ハイビスカス」のマダム、つまり富田の情婦のアイリスは現住民力ナカとボルトガル人の混血で色は黒いが、眼に魅力のあるちょっとした美人である。

気の好い、あ切な女で、中沢が行くと、

「おうナカ、待ってたよ」

富田から話があったのだらう。二階に中沢の部屋を用意して、待っていてくれた。

「ボスのオーケーがあるまで、二階降りてはいけない。そういつたよボスが」

態の好ムカン詰だが、その中沢の部屋の隣りが、マダムの寝室なのである。

夜になると富田がやって来た。

「ナカ、今日倶楽部に探偵が来よった。若い者には注意

しといたが、どうも面白いな」

富田にそんなことをいって、すぐにマダムを抱えて、マダムの寝室に入ってしまった。

マダムの嬌声がさんざん聞えてベッドをギシギシやっていたが、そのうち大きな富田のイビキ声が聞えてきた。

「どっちにしても、あんまり寝心地は好くねえや」

中沢は何時までも寝つかれず、暗闇で苦笑していた。

それでも明け方ちかくなつて何時の間にカグッスリ寝込んでしまったんだらう。

「おや、もうこんな時間か」

中沢が目を醒した時は、もう屋すぎだった。腹が減ったので、起きて隣の部屋をのぞいてみると、ボスもマダムも居なかった。

「二階降りちゃいけないといったな」

いわれたばかりの命令を破るのも悪いから、と思つて中沢は、階段から下を向いて、大声でマダムを呼んでみた。

「解つたよ、お腹が空いたんだらう。今持つて行つてあげるよ」

と、マダムが英語で返事をして間もなく二階へ上つてきた。

「コーヒーと果物と、肉と御飯。」

「ボス、今日は早く出て行つたよ。ナカは若いから、うんとたくさんライスとミーツ（肉）食わしてやれといつたよ」

なるほど皿の上の肉も大きく、飯もたくさんあった。

「有難う」

皿を受取つてベッドの上におき、あぐらをかいて中沢が食べ始めると、マダムは暫く黙つてそれを見ていたが、やがて何を思つたか、

「ユーは、可愛いボーイだね、ナカ」

いきなり中沢の肩を抱えて頸筋にキスした。たいして意味もないんだらうが、中沢はこういう習慣を知らないからビックリした。

「嫌だよ、マダム」

のがれようとしたが、何しろ飯を食いかけているから、自由にならない。仕方がないので、そのまま身を固くしてマダムのするままになっていたが、何よりアンズの熟したような混血女の体臭が堪えられなかった。不快で、あとでくびすじを、何べんも水で洗った。

その晩、芸州倶楽部にレイド（手入れ）があった。ハワイで賭博も売春も禁じられている。これを取締る警官のバイスコードには十分鼻薬をかがしておるはずだから、この賭博場の手入はちょっと意外であつたともいえる。

二

賭博は現行犯だから、どうしても現場をおさえなければならぬ。

その晩の芸州クラブの大手入れは、ホノルル始つて以来の大掛りなものだつた。出動した武装警官だけでも二個小隊、それに万一に備えて、消防自動車、救急車までつながってくるんだから、騒ぎはたいへんである。

一個小隊の警官隊がグルリと家の周囲を取り囲み、あと一個小隊が現場に踏み込む。

踏み込まれても、金とサイコロをかくしてしまえば、どうにでも言い抜けは出来るから、この二つの証拠をその場でおさえるか、写真をとるかしてしまわなければ、いくら人間ばかり捕えても、証拠不十分で、無罪になってしまう。

二三日前から探偵が入りこんで内部は十分探索してある。何も特別にこんな探索や調査をしなくても、私服の探偵は始終遊びに来ているから、内部の事情はよく知っている。

ちよつと断つておくが此処で「探偵」と言うのは刑事のことである。明治時代には、日本でこの言葉が使われていた。まんまるい鳥打帽子を前のめりにかぶり、黒い角袖を着て、草履ばき、という岡っ引きも「探偵」と呼ばれる頃は粋な商売だつたもんだ。その探偵という言葉が、当時の在米邦人の間には生きた言葉として使われて

いた。いやもしかしたら、今だってまだ使われているかも知れないが。

あらかじめ現場にのりこんで、ボンの勝負を馬鹿顔なをして、ぼかんとどきこんでいる。この探偵、いきなり扉を蹴破り、窓をたたき破つて警官隊がとびこんで来る。

「待った」

間髪を入れず、サイをふせたツボをツボ振りの腕と共におさえてしまふ。

バラバラツとどび込んできた警官は、その場に居た人間をそのままの位置でおさえてしまふ。

これをボンボン、マグネシウムをたいて写真に撮る。

「オーケー」

おさえられたのは数人のお客さん達と、胴のスケトン。テイラーの朝鮮タケ。ツボ振りのかまぼこ屋に、あとは用心棒とも小使ともつかずそのへんをウロウロしていた若い者が数人。

扉を蹴破つたり、窓をたたきわつたりする音には、突然だからみんなビックリしたが、それが地震でも火事でもなく賭博の「手入れ」と分るとみんな安心したように、ほつとした。

「何だ、馬鹿にしやがる」

タケもかまぼこ屋も、ニヤニヤ笑っていた。一人一人順に姓名を調べられる。

「ユイの名は？」

「ミイ。石川五右衛門や」

「オーケー。次は？」

「清水次郎長」

「オーケー。次は」

「ネズミコゾーだ」

誰も本当なんぞいう奴はない。

「オーケー。それで、ユイト、ユイト、ユイ。あのへんの四五人の奴等だけ、月曜日の朝八時半までに警察へ来い。分つたな」

お客さんは除外して、あとの商売人だけを指名して、

警察の一行きにと引上げて行つた。

三

警察に出頭を命じられた、スケトン、タケ、カマボコ屋などは。

「脅かしよるわ。だが、奴等かてお上から給料もろうてるんやから、たまにはレイド（手入れ）の一度ぐらいせな、お天とさまにすまんやろからな」

と笑っていた。

が、この手入れ事件を知つた富田は、それほど甘くは考えなかった。

「下手すると、これは芸州倶楽部の命取りになるかも知れん。奴等後藤春吉殺しを探索するの、むやみに人をしよびくわけにゆかんの、賭博の手入れでやりよつたにちがいない。で無うて、あんなことやりよるはずがない」

と考えたのである。

警察にスケトン達が出頭すると、

「ユイは石川五右衛門か。石川五右衛門エリヤス（即ち）何だ？」

「スケトン、やない。王城や、王城秋芽」

改めて本当の名前を調べられるんだが、もともと賭博なんかどうでも好いので、

「どうだ、後藤という爺さんが殺されたことに就いて、何か聞込みはないか。それを教えてくれたら賭博のほうは今度は大目に見て貰うように、ミイが探偵長に話してやつても好いが」

と日本人通訳が、巧い工合にかるく水を向けてくる。

「へえ、そんな爺さんが殺されたんかね。初めて聞く話や」

さすがにタケやスケトンはそんな話にヤアのらないが、若い者のなには根があまり利巧でないのもあるから、うつかと引つかかるものもある。

「あの爺さん、殴り殺されたという評判だぜ」と突込まれると、

「知ってるんですか? いや、爺さんをみなで殴ったことは殴りましたがね。殺すつもりじゃなかった。わい、殴りません」

「そうだろう、殺すつもりはなかったんだらうな。併し何だつてあんな半病人の老いぼれを、そんなに大勢で殴ったりしたんだ」

「それはその爺さんが……」

「爺さん、以前にユーラのインチキ賭博にひつかかって、財産すつてしもうて、海に身を投げた言うじやないか。それも分つとるんだぜ。そんな可哀そうなことしてまた殴ったんかい」

「いや、あの爺さん可哀そうやよつて、今度来たら、小使銭やつて帰そういうてたんやけどね」

「それが、どうしてみんなで袋叩きにしたか、と聞いているんだよ。あんな老いぼれがまさか殴み込みかけたわけでもあるまう」

「それがね。爺さんが、親分を……」

「親分というのは誰だ。死んだ山下のことか」

「親分を、やっただです。だからわい等がかつとなつてしもうて、目茶目茶に殴ったんや。いや、わいは殴りません」

「やっただ? やつたとはどういう意味だ。まさか、あんな半病人の爺さんが、山下を殺したわけじゃあるまじう」

「それが、やったんや。ナイフでひと刺しや。……もうちもんやな」

「では、山下は病気で死んだんじやなかったのか。ふうん」

通訳は、わざと平気な顔をしていたが、内心では躍りあがっていたに違いない。

「これは面白い。大事件だぞー」

犯罪者

芸州倶楽部のボス山下は、後藤春吉に殺された。それで山下の若い者が、後藤を袋だたきにして殺してしまったのだ。

「よし、徹底的に芸州倶楽部を捜査しろ」と警察は色めきたつた。

賭博でしよッ引いた若い者たちは、改めて殺人容疑者として引続き取調べることになった。併し、突込まれて若い者たち、一応後藤をみんな袋だたきにしたことだけは、しぶしぶ認めたが、さてでは誰がが当の「殺人」の犯人か、ということになると、

「ミイはなぐつたことは殴つたがほんのちよいとや」
「俺は爺さんの死骸を海岸まで運んだだけです」
「わいが殴つた時は、爺さん、もう死んでましたよ。確かです」

と巧みに責任を転嫁してしまふ。
朝鮮タケやカマボコ屋にいたつては、
「冗談いつちやあいかんぞ。若い者ら、どおかしとるんや、そんな爺さんなんぞ倶楽部へ来るわけないやないか」
「デンスケで欺されたんで、文句をつけに来たんだ、と若い者は白状してろぞ」

「芸州倶楽部は山下親分の賭博やぜ。インチキはせん。ヘンなこというてケチつけると、探偵長やてただではおかんぜ」
と逆に凄んでくる始末。

「山下は後藤が刺したんだ、と若い者がいつてろぞ。それで、かつとなつて後藤をなぐり殺したといつてゐる。なるほど、それなら子分として無理のない話だ。後藤は殴り殺されて仕方ない、とミイは言つてゐるんだ。あつさり白状したら、どうだい。死骸を海へ投げ込んだのは、朝鮮タケ、お前が若い者に命じたんだらう」

「けつたいな話を聞くもんや。親分が老いぼれ爺さんに刺された? 親分は柔道五段やぜ。朝鮮タケもカラ手にはちよつとばかり腕におぼえがあるが、親分には大人と赤ん坊や。その親分が人に刺されるような阿呆なことがあるかいな。あんた等、若い者に一杯かつがれとろのと

日本て最も聖実な評判のよい美容師養成機関
女学校、女子専卒、女大出の思想温健な希望
者の為、入学十月と四月、一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮
厚生大臣
指定
早見美容学校
校長 遠藤 千之

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習

一般食糧品輸出入、裁縫ミシン各種輸出入其他一般貿易
力丸物産株式会社
取締役社長 力丸 又次
取締役副社長 力丸 宗一
専務取締役 長 松 宗一
東京・丸の内ビルディング五九五
電話 和合(20) 四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社
取締役社長 小 松 良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇六・〇六五一

ロスアンゼルス・マリーカンタイム・カンパニー日本総代理店
一般業務
輸出入
株式
会社
羅府商會
代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九号館五号
電話 千代田(27) 九三六三一・四・八〇七九(直通)

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員に出張しております

桑港の **安芸ホテル**
米國 桑港ポスト市街一六五一

1482 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230
映画と 浪右衛門興行社
日本 東京都中野区江古田ノ二、107
交社 檜 満枝

違うか？」

と今度は、馬鹿にしたようにヘラヘラ笑って、てんで受けつけない。

何しろ証拠もなし、目撃者はギン一人だが、これが被害者であり犯人でもある後藤の娘、しかも証言は甚だあいまい。

「でそうじゃないかと思ひます」

という、推測みたいなものだから始末が悪い。

参考人として召喚されたドクトル宮城は、

「山下の死因は診断書にも書いたように、心臓麻痺に間違ひありません。何の為に今更そんなことを訊かれるんですか」

と如何にも憤マンに堪えん、という風ににらみつけて。かんじんの死骸が、とくに火葬にされてしまっているの、これが毒物死なら骨の色が変わる。ということもあるかも知れないが、ナイフで刺殺された、というんでは、今更どう調べようもない。

そのうち、いったん白状した若者たちも、二度目には、

「いや、親分は殺されたんやない。後藤なんて爺さん、わいら見たこともない」

などと前言をひるがえしてきた。

二

二つの殺人事件、どうもはかばかしく及調べが進行しない。

これが昔の日本なら、陛下の警察を笠に着て、ごう問してでも白状させて引くくろのにわけはないんだが、アメリカだからそうはいかない。民主主義という奴は、警察や亭主にとって、まことに不便なものである。

こうなると、警察だつて意地がある。

「何とかして、芸州倶楽部一派にひとあわ吹かしてやらう」
こんなところは昔も今も、日本もハワイも、変りはない。それにホノルルの邦人仲間には、こんな倶楽部の存在を、快く思っていない正義派もたくさんいる。

「芸州倶楽部は酒の密売をやっている。ハワイ正宗というオコレハオがそれだ。当局は禁酒法違反を見逃すのか」

と、その正義派からプロテストしてきた。待つてました、とばかり、この「ハワイ正宗」密売を、禁酒法で摘発にのり出してきた。

むろんそれ迄に、それを知らなかったわけではない。

警察官も私服の時は、みんな大いにこの「日本式白色ウイスキー」を愛用していたんだ。山下親分のハナグスリが利いていたし、第一ウッチャットおいたほうが自分達が便利だから、賭博場と共に黙認していただけの話である。が、こうなれば警察の面子の問題だ。それに、かんじんの山下が死んでしまったんだから「脱み」が利かなくなっている。

「スケトン、タケ、ユー達には気の毒だが、民衆の世論には勝てないからな。ハワイ正宗、禁酒法でやるぜ」

もう一度レイド（手入れ）をやつて、地下室にあった正宗入りのドラムかん十数本を押収する。

市内の日本料亭テイ・ガーデンから、支那人のチャウブスイ・ハウス、白人経営のレストラン、いずれも一斉にレイドして「ハワイ正宗」を押収。むろん「萩の家」など真先にやられたし、ブースロードの密造場も急襲されて、製造様具、機械設備一切、製造中の正宗など、証拠品として全部おさえられた。

そして最後に富田が拘引された。

その日、富田は例によつて、リリハ街の情婦アイリスの所にいたんだが、警察から自動車が出来た、と知ると、「とうとう来よったか。騒がんでも好い」

と、顔いろ変えてうろたえていりアイリスをなだめて、「ミィはちよいと行つてくるが、大したことはないから、ネバマイン（心配ない）よ、ナカのことだけ忘れんようにな」

と注意した。顔見知りの探偵は、「ミスター富田、気の毒じゃのう。どうにもならんのだ。まあ一度だけ顔出して下さい。悪くも罰金だ。ネバ

マインよ」

と笑つて、一緒に自動車に乗つた。中沢は二階からそれを見ていた。降りて行こうとしたが、振り向いた富田が、笑いながら眼で止めたので、そのまま黙つて、かるく頭を下げて見送つた。

「たいしたことないだろう」

と中沢も思つていたのである。

三

「たかが禁酒法違反だ。たいしたことはないだろう」と誰でも思つていた。だから富田もあつさり罪状を認めただろうが、判決は意外に重かつた。

「全財産を没収して、国外追放。日本に強制送還を命ず」もつとも、この禁酒法違反には悪質なものが多かつた。例の犯罪王アル・ワボネがその親方で、酒の密造はする、密輸はするでアメリカ本土全体に大きな組織の網を張つて大金をもうけた。これが全部イタリヤ人でシリール島生れの者ばかりだったので、これをユニオーネ・シリリアーノ（シリリア人組合）と称したが、後には脅喝、暴行、殺人の凶悪ギャングスターと化し、世界をちみ上らせたのだが、このユニオーネの残党は今でもアメリカのシカゴを中心に組織を持つてゐる。

が、富田は別に泥棒したわけでもないし、詐欺をしたわけでもない。

「ひとが飲みたがつてゐる酒を造つて、売つてやったのが、何処が悪いんだ」

だいたい禁酒法そのものに不満を持つてゐる人間は賛成者よりはるかに多いんだから、心の底には誰にもそんな意識がある。丁度戦後の日本の、米の闇屋やカツギ屋に対する気持とおんなじだ。だから当然富田は、こんな重い判決には服罪する筈はないし、すぐ控訴するものと思つてゐた。

弁護士もすぐにその手続きをとろうとしたんだが、「待て。ちつと考えさせてくれんかい」と富田は、それをとめた。

「待て言うて、あんた、控訴には控訴の期間言うもんがあるんやで、愚図々々しとつたら、何もかワヤやぜ。とも、手続きだけはとつときましょ。ミーも弁護士として責任問題や。アメリカの利益に反する外国人は、すべて国外追放する。言うのは法律だけのこと。本人の人權も認めて貰わなあかん。税金は払つとるんやからな。こな阿呆な判決に服することは、日本人弁護士たるミーが反対や。考えることあつたら、後でゆつくり考えなはれ。とも角、控訴はせなあかん」

「それを待ていうんや。控訴したかて、無駄やろ思うてな」

「無駄なことあらへん。二審では必ず無罪にしてみせるわ。いや、無罪は無理としてもやな、罰金刑にせなるやろ。その自信はある。なアに、罰金の千ドルも払えば、オーケーや」

「無駄や、無駄や。とも角、控訴などせんと、ほッといてや。ミーは、ゆつくり考えたいや」

「そな阿呆なこと……」

と弁護士はなおも強硬に控訴を主張したが、富田はもう受けつけなかつた判決の重かつたことも、みんなをビツクリさせたが、富田が控訴もせず、どうやら判決を認めるらしいと言う噂は、いつそ意外であつた。

四

「ミーはのう、自分のやつたことすこしも悪いなどとは思ふとらんぞ」

と富田が言った。

「じゃア何故、あんな判決に服したんですか。何故、弁護士の先生が言うように控訴しなかつたんですか」

と中沢がたずねると、

「それとこれとは別や。ミーは、色んなことが、面倒くさくなつただけのことや。これも年かも知れん。金財産没収か、結構や。萩の家の建物はオークション(競売)になるやろ。その代り、使用人には、労働者賃金法に従つて法律にきめられただけの退職金は払うてくれるそう

や。行き届いたもんやないか」

「ボスには、一文もくれないんですか」

「横浜までの船賃は、政府が払うてくれるそうや。二等船客やで、たいしたもんや。そのほかには一文もくれないやが、それは無茶や言うて一〇〇ドルだけ小使持たしてくるやうに、弁護士が政府にかけあつてゐるそうや。まあそれはどうでも好えとして、ミーはユーにだけは気の毒や思うとるよ。ミーはあの店を、ゆくゆくはユーにやろうと思つたので、中沢はあわてて、

と富田が頭を下げたので、中沢はあわてて、

「冗談いっちゃいけません。僕はそんな」

「ミーはのう、人にはいえんが、ずいぶんと無茶して、生きてきた男や。だいたいミーは、神さまも仏さまも、何も信ぜん男や。人間も信じとらん。生きておるといふことも信じとらん。だから無茶して生きてきたんやが。……ま、こんなこと、突然いうたかて、何のことやらユーにはわからんやろが」

と、富田ふわりと笑つて、

「ナカ、ミーはの、女房も持たなんだ。ステディ(情婦)は幾人も持つたが、だから自分の子、言うのも無い。人間、がんらい唯一人の考やからそんなウルさいもの持つべきやない。そう思うたからや。それで生きてきたんや。兄弟分の杯をした山下も死んでしもうた。何やら、寂しいが、サバサバした気持や。ミーは、もうこころでハワイともバイバイする時や思うとるんや。人間、引上げの潮時言うものがあるからのう」

「じゃア、日本へ帰るんですか」

「おう、帰るよ。今も言うたとおり、ミーはユーに萩の家を譲つてやれなんだのが残念やが、それも考えようによつては、ユーには好えことやつたかも知れん。人間、女房やら、子供やら家から言うカラミたようなもの背負つたら気ままに歩かれんからの。家を背負つて歩くのはデンデン虫だけやのう、そうだから」

「そうですよ。僕はボスのナンバーワン子分にして頂いただけで結構です。ボスからそんな面倒くさいものもら

おうと思いません」

「そうだろう。ミーはの、今も言うたとおり何も信ぜん男やが、ユーだけは不思議に、初めて逢うた時から、何やら好きになつての。ほれたのかも知れん、可愛い思うてナンバーワン子分になつてもらつたんやが、まあ、ミーが日本へ帰れば、それもエンド(終り)や」

「エンドという、親分子分を、もうエンドにするつて言うんですか？ 嫌です。そんなこといわないで下さい」

「何いうか、自分で一度はミーに盃返すいうたくせに」

「あれは僕が間違つていました。だからすぐ謝つたじゃありませんか。嫌です、そんなこといわないで下さい……」

中沢が泣きだしそうにいった。

五

いよいよ富田がハワイを立つと言う日、中沢はアイリスと三人自動車で船まで見送りに行った。

船は、煙突に大きくドルの字をマークしたグラウ汽船のプレジデント・ジャクスン号である。

波止場には、ちゃんと富田の乗船を見届けるために、顔見知りの探偵が来ていた。

「ミスター富田。ユーともお別れじやと思つと、何だか淋しいの」

その探偵のうしろに「萩の家」のシェフ(料理番)の竹さんが立つていり。

「ボスが日本へ帰りよると、わしも何やら心細うなるな」

あからだに合わない背広の肩をすくめて、竹さんも淋しそうに水ッばなをすすつた。

アイリスだけが、ひとり大げさな身振りで淋しい、淋しいといながら、幾度も富田に抱きついては、頬をすりつけ、大きな音を立ててキスしていた。

富田はその度毎に、やさしくアイリスの髪をなで、キスに応えてやりながら、竹さんに、

「ユーにも気の毒したの。併しユーは、ハワイでは何言

うてもハンバーワン・シェフや。あけぼのでも喜楽でも、ティ・ガーデン（日本料亭）なら何処でも使ってくれるやろ」

「わしはボスと別れるのが辛いんや。ボスは好えおひとやったからの。ほかの店では働く気がせん。わしも日本に帰りとうなった」

「そうかの。ミーもな、今日この波止場まで来よつての、この船を見ての、この船に乗ったら日本へ行かれるのやな思うたら、急に日本が懐しくなつたよ。ミーが日本を立つ時は、天気の良い日じゃつたので、ヨコハマの街の上に富士が見えとつての。……好え景色じゃつた」

富田が遠い夢を追うロマンティックな目をした。

「船から富士見たんですか？ 好いな。僕はデーライ（夜明け前）のスイウエイ（密航）だから何も見なかったけど」……僕もボスと一緒に日本へ帰りたくなつたな」と中沢もつられたように言う

「阿呆なこと言うな。人間、くに（故郷）に帰りとうなるのは、老いぼれた証拠よ。落日と言う奴よ。ナカは早く大陸へわたらんやな。アメリカ大陸は、ニウ・ワールドや。新しい世界。ランド・オブ・プロミス（希望の国）や。知つとるやろ。若い者の国や。ミー西に向いて日本へ帰るが、ユーは東を向いて大陸へわたらんや。ユーとも、もう会えんやろ」

「もう会えん、なんて悲しいことわなないで下さい。僕もボスと別れるのがほんとに悲しいんです。またいつか、きつと会える。と言つて下さい」

「一度歩いた同じ路を二度は歩けんもんや。一度過ぎ去つたものは二度帰らん。別れてしまえば人間、同じ姿で二度は会えん。ミーがやつたガン（拳銃）持つとるか。ミーのかたみや思うて大事に持つとつて呉れ。ユーはミーのナンバーワンの子分やからな。それだけや。好えな」

中沢は何かいおうとしたが、急に胸が迫つてきて、何もいえなくなつてしまつた。上着の下に、肩からつて

いるガン（拳銃）を上からそつと押えて、黙つたまふ富田を見上げた。

富田はかろく領くと、くるりと海のほうに向きかえつた。

「早う富士山が見とうなつたわ。日本はほんと、好えからのう」

（以下次号）

多い日本人の米国移住

日本人の米国移住は相も変わらずおさかんだ。ことに国際結婚に結ばれて入米する日本女性性が圧倒的に多いことが注目される。このほど日系市民協会が入手した米国移民許可局の統計によると、昨年度下半期（七月一日—十二月三十一日）における日本人移民総数は三千五百八十七人にのぼる。その内訳は割当移民八十二、非割当三千二百六十一人となっている。非割当移民を類別すると、米国民の妻二千五百二十七人、米国民の夫八十九人、米国民の子供二百二十人、米国籍回復者二人、宗教家およびその家族十八人、難民救済特別移民法適用者四百三人、その他という数字が出る。移民総数と割当非割当、合計で二百四十四人くらい違っているのは、滞米中資格変更をしたもの、あるいは割当の前借りなど同期間中正式に移民として統計にのせられなかったものがある結果ではないかとみられる。同期における世界各国からの渡米移民は十八万四千九百五十七人うちアジア諸国からは一万二千七百七十四人である。

（一七頁よりつづく）

超然としてその影響も受けないわけにもいかない。要は、外交政策はその国自身の利益と要請と国際間の利益と要請とをいかにして調和し、また調整するかの問題である。自由である限り、国家は独力ではこの問題の解決は出来ないし、また、すべきではない。

☆私は最近の情勢の変化に従い、日米両国間においてそ

れぞれの考え方につき、調整を必要とする問題点につき述べた。今回米国政府の指導者との会談によりこれらの調整の問題のみならず、日米両国の相互の信頼感を深めるといふ点でも、はなはだ成功であったと私は信ずる。今般の訪米は、日本の総理大臣として私の最初のものだが、最後のものではない。必要の時は再び訪米する用意がある。

三田村増雄氏昭雄氏を

囲んで羅府旧友会

茂木治子夫人の義弟で羅府で種苗商を営む三田村増雄、昭雄氏を囲んで、羅府に住んだ旧友の会が七月二十一日、東京銀座の天国で開かれた。

出席者は左の通りで和やかな会合であった。尚当日は参会者によって病床の茂木夫人に見舞金が届けられた。

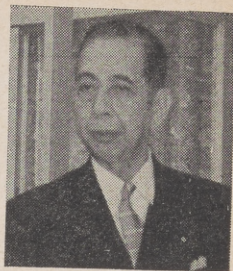
小野護、望月太八、阿部豊、林かずえ、林奥、岡村雅雄、藤原義江、小松加代子、京戸隆範、京戸喜美子、早川雪洲、早川鶴子、三好峰人、富本岩雄

エバグリーン石碑社

檜山保基

檜山ジヨン

2935 E.1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: AN-1729, VA-1721.



岸首相

対米三点の主張

岸首相がアメリカで、どのような意見を發表したかについては各所、各様で其の反響も、まちまちであるが、そのうち、まとまった意見發表として、五月二十一日ワシントンのナショナル・プレスクラブで行った英語演説は、代表的のものとして米国民の関心をひいた。

この演説の中で首相は、まず東西両陣營の抗争の重点がいまや軍事面から政治経済の分野に移りつつあることを指摘し、日本が米國と意見調整を希望する問題点として次の三点を強調するとともに、これらについて米國首脳との会談が有意義に終わったことを述べている。

一、日米安全保障条約を中心とするこれまでの安全保障態勢を、日本の自衛力増強などの新情勢に即応するよう研究したい。

一、沖繩、小笠原諸島の将来の問題について早く解決したい。

一、中共貿易の日本にとつての重要性を考慮して、中共に対する現在の輸出制限を合理的かつ実際的にしたい。

岸首相の演説内容は次の通り。

☆今日、私は米國政府の最高指導者との会談を終えたが、この会談は真の友達の間においてのみ可能である率直さをもつて行われた。私は、アイゼンハワー大統領とヒザを交えて話合つた結果、大統領が自由世界の結束を図る指導者としての確信を大統領自身から直接聞くことが出来た次第である。われわれは世界情勢および日米両國にとつて共通の利益と関心のある種々の問題について意見を交換したが、われわれは多くの問題について

合意する範圍を広めることに成功し、かくて日米關係をより広範かつ強固な基盤の上におくことに意見の一致をみるに至つた。私の今回のワシントン訪問は日米關係の新しい時代への途を開くために誠に有益であつたと確信している。

☆われわれの当面する最も緊要な問題は正義と自由の原則に基いて平和と安全を確立するという問題である。東西の抗争は依然として衰えることなく続いていく。しかしその抗争は今や軍事的分野から

政治経済の分野に重点が移りつつある。國際共產主義はこの新しい線に沿つてその努力を強化しつつある。アジアではアジアの現実を巧みに利用する戦術をとっている。自由世界としても、このアジアの現実を十分認識し、これに公平かつ建設的に対処せねばならない。しからばそのアジアの現実とは何であるか。それはまず第一に熱烈な民族主義運動であつて、新しく独立した諸國では、この運動は實際には反植民地主義と同じものである。彼らは不安定、貧困および欠乏から脱せんものと非常な焦慮を感じている。そこに共產主義、特に中國共產主義が自分らの道こそ進歩への近道なりと宣伝するゆえんがある。もしもわれわれがアジアを擁護し、ようと欲するならばアジアの現実を十分に考慮に入れ、それに応じてわれわれの政策なり、態度なりを決しなければならぬ。その現実を認識し、これに合致するよう調整するのでなければ、いかにそれが善意のものであろうとも世界平和の均衡のカギを握つていゝるこの重要な地域に、希望と進歩をもたらさんとする一切の努力はすべて失敗に終るだろう。

☆さて、現在の日米關係はどうか。最近日米關係は悪化しつつあるとか、反米主義が日本人の間に広がつていゝるとかなどの報道が行われていゝる。このような報道はあまり真剣に取り上げる必要はないが、しかし同時に無視することも出来ない。じらい日米間には、幾多の変遷があり、さらにそれが新たな問題を生み、ひいては日米双方において疑惑や懸念まで

も生じた。たとえば米國側からは、次のような疑問が出される。

一、日本は中立主義を望んでいゝるのではないか。

二、日本は中共を承認するつもりではないのか。

三、日本はどうして安い商品を大量にアメリカ市場に輸出するののか。

そしてまた日本側には次のような疑問がある。

一、米國は沖繩および小笠原諸島を永久に保有せんと考えていゝるのではないのか。

二、米國では日本が中共と貿易しないように日本に圧力をかけていゝるのではないのか。

三、日本は米國に対する輸出額の二倍も米國から輸入してゐるのにもかかわらず、なぜ米國では日本からの輸入を制限しようとしてゐるのであるのか。

私の訪米の目的は以上あげたような疑問に関連する特定の問題について、協定を結ぶために交渉することにあつたのではない。私の訪米の目的は米國の政策とその意図について、米國政府の最高首脳部から親しく説明を得て帰国後日本国民にその真意を伝えることである。もう一つの目的は、日本の政策とその意図を米國政府および米國民に對し明らかにすることである。かくすることによつて日米双方が相手側に対する根拠のない、また不必要な疑惑や懸念をぬぐい去り、それによつて両國間の協力のため健全なふんいきが作り上げられることを私は希望してゐる。

まず第一に申し上げたいことは、日本は絶対的に共産主義や中立主義に走らないということである。われわれは常に自由世界の側にくみしている。われわれは自由主義国としての日本の安全は自由世界の安定なくして存在しえないものと信じている。同時に自由世界の安全は日本が極東で自由にして、しかも確固たる地位を保っていられるか否かによるのである。日本がその立場を強固にし、かつ、十分にその責を果すためには米國と緊密に協力することが不可欠の条件であると信じている。かような日が両國の協力態勢の中心をなすものは日米安全保障条約である。この態勢は不安定な東亜の情勢に対応するため生れたものであつて、今後とも日本の安全保障の中核をなすことは論を待たない。ここに指摘したいことは、この態勢が生れた当時は日本が今日の自衛隊を有していなかったで、米國が日本の防衛の主要な責任を負っていたのである。ところが日本はその後自衛隊をつくり、国力の許す限りこれを増強していくと努力している。またこのたび国際連合に加盟した。かような事情の変化があつたので、従来米の安全保障態勢をこの新情勢に即応するようその調整について日米間で研究する必要があると考える。

☆第二の点は領土問題である。第二次世界大戦突発当時連合国は賢明にも領土不拡大の原則を採択した。しかしながら、連合国の一員であるソ連は日本固有の領土である南千島およびハボマイ、シコタン諸島を占拠することにより、その原則にそむいた。昨年日ソ交渉で、ソ連はこ

れらの島を日本に返還することを拒絶した。そしてこの問題はいまだに懸案となつてゐるが、日本は必ずや世界の世論の支持をえて、この正当な要求を今後も推進する覚悟である。

☆私は沖縄を含む琉球諸島および小笠原群島に言及したいと思う。当時の極東情勢下ではこれら島々に対する支配を米國が保持することには米國として安全保障上の理由があつたわけである。これらの島が自由陣営の防衛のためにもつ戦略的重要性はもとより承知しているが、私が米國の皆さんに理解していただきたいのは、日本の國民がこれらの島々およびわれわれ同胞である住民に対し、強い関心を持つてゐることは当然であるということである。したがつて私は日米間の友好および協力という点からみて、これらの島々の将来に関する問題の解決を是非早く実現したいと念願している。

☆次に米間の経済問題にふれたい。貧弱な資源と狭小な農地しか持たない日本は外国貿易に依存しているのであつて、食糧および原料を輸入し、この輸入を確保するため輸出をしなければならぬ。また、急速に増加する人口に食糧と職業とを与えて社会的安定と進歩を確保しなければならぬ。われわれは世界貿易の自由化のため米國がとつた指導的役割に感謝している。日本の全外国貿易中米國は輸出の五分の一、輸入の三分の一を占めてゐる事実からでも対米貿易が日本にとり、いかに重要であるか明らかである。私は等本の商品が米國の市場で公正なチャンスを与えられることを切望してやま

ない。

しかしながら世界貿易の現実に照らしてみても、日本の経済自立は対米貿易のみに依存して達成されるものだらうか。否、日本は他の市場、すなわち将来貿易上の発展の余地のある東南アジアに目を向けなければならないのである。さらにまた中共市場がある。率直に申して日本では自由世界の安全を危険に陥れることなくして、中共貿易を増大し得ると思はれてゐる。日共は自由世界の忠実な一員として、中共に対する戦略物資の輸出に課せられた國際的制限を従来も順守して來たし、将来も同じく忠実にこれを実行するつもりである。しかし、日本として要請したいことは、この國際的制限が

合理的であり、かつ、實際的でなければならぬということである。日本が中共貿易を増加せんとするのは、経済的な必要以外のなんの理由もない。中共承認問題については、日本は國連のワク内においてのみ行動する所存である。一國の外交政策は、その國特自の政策でなくてはならないのは当然である。日本の外交政策は日本の利益と要請とに立脚したものでなければならぬ。しかし、このことは孤立政策や中立政策を意味するものではない。この相互依存の時代においてはいかなる強國といえども、自國のみの利益をはかり、自國のみの力によつては存立出来ないのみならず、また、他國より

(二五頁へつづく)



★航空機・船舶切符発売★

★渡航手続に関するお世話★

懇切・丁寧・確實

東京本社 港区芝罘平町二番地
電話 (50) 3411~5 (50) 3287~9

支配人 渡辺敬一郎
羅府支店 105 WELLER STREET
LOS ANGELES 12, CALIF
TEL. MU 8134・8135
Mgr. George Y. Ishikawa

社長 石川武義

都旅行社へ

日本観光は

日本留学生問題を衝く

在米明治族と留学生

在タコマ 福井 生

アメリカに留学に出た日本人学生についての評判がやかましい。

これについて、シャトルの北米報知紙上に掲載された左の一文は、その一面についての批判として注目される。

今、ロスアンゼルス方面では、日本からの留学生の中に不良なものがあつて、大学からの抗議、総領事館から日本への報告、これ等の新聞記事、新聞記事への抗議、大学からの弁明、投書などで、テンヤワニヤの最中である。それ等を観察して見ますと、現代日本の太陽族的な青年氣質を理解出来ない、在米の明治族たるお伯父様お伯母様達の、無理解からくる非難や反感が、多分に含まれて居る様に思われます。

その典型的なもので、羅府新報に投書せられて居るものを抜萃して見ます。

『実は私も兄の娘を呼びました。苦しい中に飛行便でよび学校に通わせましたが、手も足もつけられぬ位悪いので、思い切つて送還しようとして一度移民局まで行きましたが、門口で思い直しました。その娘のため吾等夫婦は三年も寿命を縮められた。遂に我慢出来ず四月月後にスクール・ガールに出したが、彼等留学生には叔父、叔母に呼んで貰つて有難いなどとは絶対に思わないのです。バサデナ大学に在る留学生等は或時、貴紙を大変攻撃して「悪い奴が少しはいるだろうが、それがため多くの善良な者が迷惑する」と、自分達は立派な人間らしい事を云つてますが、それ自身がロクな野郎でない事は分り切つて居るのです。私の知る限り、唯一人もスポンサーとし

て満足して居るものはありません』

そして此の叔父叔母が日本を訪問して、その姪なる娘が、日本へ書き送つた手紙を入手して、その手紙を發表して居ります。左にその中の処々を抜萃して見ます。

『米国に来て只々驚いてばかり居りましたが、今では少しづつこちらの生活も解つて来て、何事も日本の生活と対照的に考え、かえつて良いのか、悪いのか？ 私がこちらに来て驚いた事、感じた事、それは在米日本人の生活ですが、白人の生活など日本人から見たら鉄のカーテンの彼方の生活です。日本人の全部は労働者で、それも最低の仕事であり、労働者外の商売であつても小さな淋しいもの、日本人同志の日常生活の融通に過ぎません。こちらの生活は実に殺風景です。日本の様に家族的な情緒がなく、個人主義の恐ろしいと申しますか、淋しい生活の一面を知り、とても吾々生れながらに家族制度の親子の情愛深い環境に育つた人達には、とても個人主義にとけ込んで行けません。二十幾年の思想を一変して割切のだけの心にはなれません。従つてこちらの親子は子供と離れて了うのです。二世達は日本語も話せず、日常の事少ししか理解出来ず、同じ家に住みながら悲しいものです。叔父叔母も渡米して四十数年を一日の如く明けても暮れても労働の連続で、日本の様に四季折々の行事があつて肉身の集会、山海の珍味に親子の世間話に時を過す、あの様な家族的なごやかな行事は一度もなく、親子の再会さへなく、親も子も全く独立して用事がなければ何年たつても会えません。淋しい気持から会い度いなどと、そんなセンチな性格はありません。』

叔父叔母も四十幾年に多分に個人主義思想に感化され実に冷たいです、とても甘える所か他人と同じです。叔父叔母の生活を見ていると何のために生きているのか解りません。叔父達は何の娯楽一つなくベッドから起きて仕事、ベッドに寝るだけ、テレビもラジオも皆英語で理解出来ず、従つて今日まで文化の進歩はなく、生活様式も昔の日本の農家と変わらず、服装も毎日々々つぎだらけの労働着でドレスに着換える日は全くありません。こち

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原 軍造

東京都千代田区丸の内・丸ビル七区
電話和田倉(20)一五三一―一五

山野千枝子

有限会社 山野千枝子ビューティサロン社長
学校法人 東京高等美術学院院長
東京商民健康保険組合理事長
事務所並 東京都中央区銀座西七ノ二 電話ビル前
銀座店 電話銀座座(57)三二九四番
新橋店 電話銀座座(57)六九二五番
新宿店 電話銀座座(57)六三六八番
電話四谷(35)六三六八番

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社 太平洋映画株式会社

社長 木村 宗雄

1804 Aramona Road, HONOLULU, T.H.

輸出—一般出版物・諸雑貨
輸入—英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田猿樂町一ノ一
電話29局(29)七七一五・八八七一五
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事多年の経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

事務所 K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U.S.A.

らにはお盆も正月ありません。自分で街に娯楽を求めて出なかつたら全く一定した行事はありません。叔母の儉約家には只驚くばかりで、一雫の水、毎夜の電燈、衣の一寸でも書きならべたら限りがありません。渡米当初の生活の苦しかったグチ話、一日何十回うなづいて同情の言葉を述べたら気がすむのか？ 叔父の交際している人達全部が明治の人達です。留学生は晴れの渡米のチャンスに飛び込んで来たものの、みんな厳しい今後の生活に理解ない人々の経済にたよらねばならないとき、祖国をしのんで泣いて居ります。精神的に殺されて了うようなものです。日本人は贅沢だ敗戦国のくせに生意氣だと在米日本人は好意を持たず、特に若い日本娘はと、私達呼寄せ娘は、日本の悪い事、贅沢な事等を皆私達の故の様に申します。本当に悲しくなります。敗戦国の娘達だから洋服なども日本では流行などないだろう、と日本でも何年か前に流行した、東京あたりでは、おかしくて着られない様なので沢山だと申します。他の一人のA叔父はその点白人達、又は各団体などに出席しているの、まるでB叔父とは違います。従って同じ兄弟でも意見が合わず、私の事も若い者がアノ古い思想の家に居たら、何のためにアメリカに学ぶかわからないと心配しています。日本の人達は働くのが嫌いだとかさします。毎日の様に日本の百姓達は寄合ばかり多く、酒ばかり呑んでいると、在米日本人一同の申す所です。国外に出て初めて聞かされた数々です。』

これによって、これを見ますと、呼び寄せた叔父なる人も、余程旧式な封建思想の持主の様であり、姪なる太陽娘がとても気に入らない様ですが、只、総体的に留学生を悪罵しているのみで、此娘さんがどんなに悪いかは云って居りませぬから、一寸判断に苦しみます。

けれども、娘さんの日本へ送った手紙を見ますと、これは渡米してから二カ月後に書いたものでして、皮相な觀察である事は否めません。又幾らか事大的に書いた点もありますが、在米明治族の封建的にして頑愚な処を最もよく觀察していると思えます。

そして、在米明治族総てがこんな様だ、と云つてもA叔父の如きを認めて居る点など、中々鋭い觀察眼を持つて居ると思えます。そして甚だしくドライ派のように見えて、家族制度や親子の情愛などを礼讃する点はウエツトでもあり、先づ現代日本の青年層の中では良い方の娘さんだと思われまふ。今後でも在米明治族がスポンサーとなつて留学生を呼び寄せる場合、一考すべき問題だと思ひます。

失題

片井溪巖子

× やつぱり有ればあるだけ
× 足らない暮しのお金を、
× たんとポケットへ入れる。

× 簾。蒼いひとみの
× すきな、大鱈一尾を買ふ。

× 雨の欲しい農家達で
× 山吹がちり 藤がちり
× いま かきつばたの真盛り。

× 日に日にフトル林檎に
× ていねいに袋掛けなど、

岡繁樹氏主幹

『アメリカ新聞』再刊

在米五十余年新聞人としてまた印刷・書籍店を經營している岡繁樹氏は戦前から發行していた週刊『アメリカ新聞』を再刊することになり準備中であつたが五月廿九日再刊第一号が發行された、タブロイド型を半分に折つた日本語十頁、英語六頁で一部廿仙、六月末より毎水曜日に發行される。發刊の辭で岡氏は『在米同胞が八十年間にわたる活動の歴史が今やまさに煙滅に帰せんとしてゐる史実を採知し紹介したい私自身の所蔵と広く四方に探訪した資料を集めし集成するを得たならばアメリカ文化の發展に寄与貢獻したる在米同胞の功績を永く顕彰する一助ともなると述べてゐる。』

BENKYO DO CO.

勉 強 堂 製菓 会社

1604 Geary St. S. F. Calif.
Phone: WEst 1-9594

お菓子なら
なんでも
間に合う

HONNAMI TAIEI DO.

本阿彌大栄堂

色紙・短冊掛・掛軸・竹二重・花瓶
青銅薄端・茶ノ湯道具セツト
碁盤・碁石・将棋盤・駒
筆墨・硯・各種新品入荷
1709 Buchanan St. S. F. Calif.

MORINO BROS.

1806 Sutter St.

S. F. Calif Tel. WE 1-3794

森野兄弟商会

近江屋

桑港サター街一八〇六

日米食料品一切・果物・野菜
精肉類・魚・鳥・日米酒類

メリケン坊ちゃん

富本 岩雄

(五)

尺魔コト鷲津文三は慶応元年の生れ、廿四、五才で既に新潟の県會議員となり、のち明治廿七年に渡米、軀幹怪偉、風貌奇怪、爪を噛みながら……口を開けば談論たちまち風発、筆を揮えば円転滑脱、英詩人野口米次郎、川島天涯、岡田浚水らと桑港の新聞雑誌に關係し、ぼてれん排毀事件で問題を起したこともある。貧乏はして居たが、識見高く才気煥發、氣品もあつて在米同胞中の逸物であつた。惜しむらくは後年帰朝して二、三年のうちに病歿した。

彼はこの尺魔と、年齢の差を超越して有無相通するものがあり、旧知のごとき心友となつた。時々ネバタの陋居を訪ねたものであるが、ある日のこと、したたか酔ッ払つて三勝半七やお里沢市のサワリを喰ひだした。余りの大声にびっくりした隣り近所のアメリカ人、果ては往來の連中まで騒ぎ出し『ジャップにしては大きいが、発狂したんだらう……』でなことで大變なものだった。

また後のこと、自動車事故で大怪我をして彼の借室へ飛び込んで来たことがある。驚いた彼は『その運転手を引ッ捉えろ——』と怒鳴つたものの、被害者の尺魔は悠然たるもので『自動車に衝突したのがワシだから、先方よりもワシの方がが悪いよ……』と云つた。

不思議な縁である。その尺魔の勧めに従つて彼は顔も見ずに横田の娘と写真結婚することとなつた。

——墮落の色懺悔——

ルソーの懺悔録は女人行脚でもあるように、メリケン

坊ちゃんにも、夢の如き恋物語や、色懺悔はある。ワシントン・アーヴィングが良い歳をしてあのスケッチブックに少女の戀愛を書いた心境を思い起して、淡雪のごとくにかき消えた彼の青春の血を沸かしてみるのが一興であらう……。

五十数年前、未婚時代の与謝野鉄幹氏が絶世の美人と称えた落合直文氏の夫人が、人力車に乗つて往來の人の眼を眩惑した頃、本郷駒込には美少女がおさげ髪に紫紅の袴をはいて行くのがしばしば路上に見受けられ、平塚雷鳥女史の可憐な乙女姿などが、目黒不動の緑日のカテラの灯影に幻滅したものである。そして本郷四丁目の写真屋のガラス窓の一枚看板になつた中田美代子氏の妹に嘉代子とて梅花の蕾もかたい十一、二の綺麗な少女がいて、それが彼の友人の愛妹であつた。

友人と親しくなるにつれてその家族達となじみ、無邪氣な彼女と言葉を交して、ただ喜んでゐるうちに、家庭の事情か京都の姉の婚家へ預けられ、また彼も渡米のため別れわかれになつて終つた。

しかし渡米数年後、彼が一かどの実業家となり、帰朝した時には、母親が先づ彼女を家に呼戻したのだから。帰宅した彼女と会つた。全くお久しぶりの会合である。本人同志が好きであれば……との母親の粹をきかせた計らいで、純真無垢な十四才の彼女は『夫たるべき人』として彼を選び出したのである。これに対して彼もまた將來の妻として彼女を心に決めたのである。

万事は母親の肚一つでもあつたのだらう。彼の友人と相談の上、彼の人物や性行を信頼しての結果であつた。もちろん彼女にしても決して嫌いではなかつたろう。

新しい心意氣に燃えた彼は、大きく弾む希望を胸に、再び壯図を抱いて太平洋を渡つた。そして漸くのことでネバタ州の一角に落着いたものの、苦難の絶間がなく、生易しい生活ではなかつた。

荒漠たる高原地の小都市、それがカウボーイや無法者、炭鉱夫に無頼漢、賭博常習者や酔漢や前科者や暴力

紳士服仕立 外人間に大好評

米国關係者に特別割引致します
一度御来店下さい

★★ スリースター・テーラー

蓮池進

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57) 三二五一・三〇八一

シヤトル名物

日本料理

天勝

武井力蔵経営

520 Main Street,
Seattle, Wash. U. S. A.

是非御試食下さい
千代田区有楽町一ノ四
松川齒科医院下

映画輸出

スター・フィルム

コーポレーション



代表取締役 徳江清太郎
東京都中央区銀座西五ノ五
電話銀座(57) 五四四〇、六八五〇

公認切符代理店

留学生、家族、花嫁呼寄せ、訪問手続一切

シカゴ市ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所

千代田区神保町一ノ五三
電話(29) 五五一五、六〇〇二
九四七九

所長 菅野武雄

国、果ては離婚訴訟のために来た女、姦婦や醜業婦、女優者の成れの果てから映画女優など、色々に雑多な人間が渦を巻く土地である。合衆国中の唯一州と云われる賭博公開地、また提訴して六ヶ月離婚判決を以て有名なナリノ市、醜窟と支那人街のある町、この地上の悪徳と罪惡の累積する土地で……堅忍不拔の意志を以て一心不乱に「勤勞と讀書」を続ける彼にも何時かは天魔の魅了する時がある。

當時在米同胞間に艶名と凄腕を謳われた『白狐のお愛』の捕虜となる日が遂に來たのだ。その上、或る日のこと郷里の父から『學生の身で許婚者に送金することは怪しからん……』との理由で抗議文がつけつけられた。彼の心中は穏かでない。遂に動搖する段階に立ち至った。

× × ×

許婚者の彼女から毎月かかさず二回の音信があつた。まだ淡い初恋とも、情義ともつかぬ水茎のあとは、人生の迷路に立つて宗教、人種、人道、政治、外交に対する懷疑と混乱に繰繰する彼にとって、一種の慰藉でもあつた。

だが一旦強烈な酒精に交われれば微弱な麦酒ぐらいで満足する筈はない。彼は泥海に踏込んだのち、愕然として白狐のお愛を蹴飛ばしてようやく彼岸に辿り着いた時は、既に少女に対する婚約を取消し、父の意見に従う旨を通告したのちであつた。

かくして純情無垢の処女嘉代子の真心は、この不良青年の放逸な行為で汚され、何の理由もなく一方的に捨てられたのである。

思えば四十五年前のこと、彼女も今は六十才の筈、三人の子の母として彼と同じ東京の屋根の下に住んでいるという。

波瀾重畳の坊ちゃんのままごとの恋は、泡沫のごとく消え去ったが、心臓の奥深く射込まれた矢傷の跡はそう

簡単に癒えない。

そうした彼に持ちあがつたのが写真結婚の女主人公横田静子嬢であつた。当時彼の頭腦は、学問より事業に傾いていたので、インデアンに酒を飲ました廉で懲役六ヶ月の刑に処せられた古某なる者の経営していた邦人向けの宿屋を譲受けた。ところが不便なことは此上ない。飯の炊けない彼には先づ以て難事というの外はあるまい。

不自由さ加減をしみじみと味って、世話女房の必要を痛感していた時だから、横田から「娘を貰ってくれ……」との手紙だから、尺蠖の推奨もあつて、渡りに船とばかり……故郷の養父に事情を手紙で説明した。堅気な養父は早速横田親娘に面会し——此処にこの縁談はトントン拍子に進んで、静子は温雅貞淑なしかも美貌の花嫁として郷里に迎えられ、入籍の手続きまで終つて、只管、未だ見ぬ夫の呼寄せを指折り数えながら寂しく待つていたのである。

だが、一度あることは二度ある——の例えを待つまでもなく、静子もまた以前の嘉代子と軌を一にして、ものの二年も経たぬ間に離婚となつた。温雅な処女の身に一指もつけず別れたとはいへ、心の貞操を無慚にも蹂躪し棄てた冷酷さは、たとえ環境の経緯と破綻の事情が止むに止まれぬことであつても、許さるべきものじゃない。後年横田氏に聞けば「静子は既に他所に嫁して数人の子あり……」という。寧ろ彼と契らずして去りしは幸福だったかも知れぬが、逢いて既往を語り、その罪を詫言んと訪ねた時には、彼女は肺を患つて逝去した後であつた。悲雨慘風。美人は常に薄命である。噫、彼女も彼の野心の犠牲か、非ず。はた彼の運命の道連れか、否。一度籍を入れて破談となり、生涯相見する機会なく離別した彼女が、端舟に乗つて彼の故郷を去り、神戸に戻る可憐な乙女の姿を髣髴すれば……転々同情の涙にたえず、今更ながら合掌瞑目して彼女の冥福を祈るのみであつた。

(以下次号)

米國へ旅行する人は
サンフランシスコの
草野ホテル
を御利用下さい。

◇日本から汽船の入
港毎に係員が出張
し、飛行場からは
お電話を下されば
直ちにお迎えに参
ります。

館主 草野 安太郎

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel

ASIA TRAVEL BUAREU

アジア旅行社

国際航空輸送協会 公認代理店
太平洋船舶客同盟 太平洋船客同盟

航空機・船舶切符発売
迅速な渡航手続
留学生、呼寄せ、市民権回復等
祖國訪問、又は渡米の際には
是非弊社に御相談下さい

米國羅府市東才一街三〇一
電話(MI) 四六五七番

橋本 佐藤 明治 郎
藤本 明治 郎
小暮 祥夫

神奈川県葉山堀内(電葉山三五)
日本事務局

PHONE: MI-4657
301 E.1ST ST., LOS ANGELES 12. CALIF.



報道欄

海外日系人物故者

追悼ウラ盆会

NHK主催で

日本放送協会では、全日本仏教会の協力の下に、北米、ハワイ、南米にある仏教会に呼びかけて、それぞれの地域で年間に物故した人々の人名の通知を受け、その追悼ウラ盆法要を一年以来毎年催し、その実況録音放送を行って感謝されてきたが、今年も去る七月八日午後二時から、東京浅草東本願寺東京別院で盛大に行われた。今年通知を受けた物故者は、北米一五八名、ハワイ二八〇名、南米一五名、計四五三名となっているが、ハワイの二八〇名がトップで続いて北米、南米となるとたつた一五名、然も邦人は四十万人もいるのであるから、これは通知もれが多いのであろうが、矢張り死亡率の低いのは平均年齢が若いせいであ

ろ。

紐育会

ハリスの記念地で家族懇親会

去る七月六日、東京紐育会では、初代米国領事タウンゼント・ハリスの記念地である麻布の善福寺で会員の家族懇親会が開かれた。善福寺にはハリスの記念碑もあり、また史実を語る門外不出の歴史的遺品など多数あつて、中塚栄次郎氏の興味深い話から、善福寺の住職麻布照海師の史実に對する昔話などあり一同欲をつくした。

当日の出席者は、

麻布 照海 同 千代子
安曇 穂明 伴野文三郎
藤原 唯義 五明忠一郎
秀吉 魁 原 為徳
堀内 市郎 堀内トク子
入交 直重 井上 氏男
今井 一也 小森 丈輔
松下 七郎 松下 貞子
松山芳野里 丸山 邦雄



(写真は日米国交記念館に於いて麻布照海師より話を聞く会員)

古城江観画伯

作品頒布会

淡交会主催で

古城江観画伯は日本における近世の名匠といわれる福井江亭、山本春拳両画伯に師事して東洋画の要諦を

岸内閣の改造と証券市場

岸首相は訪米の旅を終え、七月一日帰国、早速懸案の内閣改造に着手しました。そして十日、ともかくにも、第二次岸内閣が誕生しました。

藤山愛一郎氏が財界から素人外交官として外務大臣のイスにおさまったのが、目新しいところで、その他は、当初期待された拳党内閣という線からはかなりユガんでしまったような印象を一般に与えているようです。しかしそれにしても、新しい内閣が生まれるということは、何か気分的に一風呂浴びたような感じがするものです。この内閣のモットー「三惡追放」(汚職、貧乏、暴力の追放)が、モットーだけに終わらないよう私共国民は強く望んでおります。

証券市場は、この内閣改造では、とくにこれという影響を受けませんでした。しばらく静観というところでしよう。証券市場が、この内閣改造について一番関心をもっていた点は、新しい内閣の経済政策がどうなるかということでした。もつとつきつめていえば、誰が大蔵大臣になり、どういう経済政策をとるかということになります。

大蔵大臣には、一万田尚登氏が就任しました。一万田新大臣は、ご承知のように、鳩山内閣当時の大蔵大臣で、その前は、長い間日銀総裁を務め、金融引締めでは勇名(?)をはせた人です。そこで一部には一万田大蔵大臣の就任が、一層の金融引締めを齎らすのではないかと警戒する人達もおります。

石橋内閣が、その政策の大綱とした拡大経済政策は、国際収支の悪化という壁に突き当たり、第二次岸内閣で方向転換をせざるを得なくなりました。ということは第二次岸内閣の大蔵大臣は、一万田サンであろうと誰であろうと、その経済政策には大きな変化がないということです。引き続き金融を引締め、国際収支の改善をし、適度な経済の生長を維持すること、これが目下の急務であることには異論がないはずで

現状維持の経済政策、証券市場が今度の内閣改造に反応しなかった理由です。

一万田大蔵大臣はその就任の弁とし、以上の経済政策の実施を強調し、あわせて、国際収支を月末までには改善してみせること、しなければするように努力することを約しました。証券市場が今一番待っている好材料は、この国際収支の改善です。その見通しがつく時、その時が、証券市場がその低迷から再び立直る時であることを私は疑いません。

山一証券株式会社外国部

究め、中国、インド、欧米各地を前後十二年の永年に亘って巡遊し、想念と技術を世界的の境地に把握し、日本画の世界的性を念願して今日まで研鑽を努めて来た人である。アメリカでも紐育、ボストン、ワシントン、費府、シカゴ、ロスアンゼルス、桑港、メキシコ等全米に一ヶ年滞在し、在米日系人にもおなじみの深い人であるが、東京には画伯を後援する淡交会があり、會長に佐藤尚武氏になって画伯を後援しているが、今回同会が主催して、『古城江観画伯作品頒布会』が設立され、画伯の作品が頒布されることになった。

頒布会規程

尺五横物 一口 一万円
尺八横物 一口 一万八千円
額用四切 一口 同
二尺横物 一口 三万円
で、十ヶ月の月賦払いとされている。

画題は、南支、南洋、ピルマ、インド（ヒマラヤ）英、独、仏、米、伊（ベコス）台湾、内地風物、等々水墨又は着色も希望に應ずる由。尚絹本の希望者は、その旨申込みの事。

淡交会のメンバーは、佐藤尚武、加納久朗、高瀬伝、小野哲、伊能繁次郎、加賀山之雄、迫水久常、橋橋渡、間島大治郎、武小路公共、李根等の諸氏に六十六名である。

個人消心

▲道面豊信氏帰朝

味の素社長道面豊信氏は、歐洲視察後去る五月十五日ナポリを出発しアメリカに向い、去る七月下旬帰朝した。今後味の素は歐洲にも益々販売網が延びるようである。

▲安全トヨペット会社

安全自動車株式会社では姉妹会社として安全トヨペット株式会社が創立された。同社は東京トヨペット株式会社の特約販売店としてトヨペットクラウン同デラックス並にコロナの販売サービスに従事する。

同社は会長中谷保、社長佐藤虎吉氏で、会社所在は東京都港区赤坂伝馬町三ノ二（電話赤坂一九八四、六七〇、七〇二三）

▲山野愛子女史渡米

日本美容界の大御所山野愛子女史は、欧米美容界視察のため、八月下旬空路出発の予定。

▲橋本ヘンリー氏

アジア旅行社ロスアンゼルス総支配人橋本ヘンリー氏は夏の観光団廿一名を引率して過日米日したが、七月二日帰米、尚同氏は今秋同社主催の世界一周観光団五十余名を引率して歐洲を廻り、来日する予定。

▲河村隆一氏帰国

玉塚証券外国部長河村隆一氏は、アメリカに於ける株式場運営視察のため渡米中であつたが、このほど帰国した。

▲三島由紀夫氏

作家三島由紀夫氏はミシガン大学で日本文学の講義をするため招かれて去る七月十日の日航機で渡米した。尚同氏は講義終了後、中南米から歐を洲廻つて帰国の予定。

▲手塚国利氏

手塚高圧プレス製造所社長手塚国利氏は技術提携のため日航機で渡米した。

日本証券だより

買下りの方針

五百円の関門が割れて、人气的にも売りこまれ、昨今の株式市場は、まるで底なしの沼にでも踏み入れたような気分です。

悪い材料ばかりが利いて、このままに進めば、まるでもう、日本産業はどれもこれも、つぶれてしまふともいうような形相です。

高い時は、採算も何もないような人気で買い揚げられ、安い時は、之又採算も利廻りも無視したように下げつづけるのが株式市場の常かと思うほどです。

勿論、現下の諸般の情勢が、株式の値段を上にもつて行くような情勢だとは思いませんけれど、公定歩合の引上げに始つた今度のいろいろの政策が、たとえ不手際や、遅すぎた欠点はあつたとしても、ともあれ、悪化しそうな日本の経済を立て直すとして始められたものである限り、途中に多少の波瀾や、まさつが生ずるとしても、終局に於てよい結果を得るものである事は考へて行きたいと思ひます。

勿論、今回の金融引締めから、だんだん苦しくなつて、業績の低下を来す業種や、会社も出て来るだろうとは思ひます。今期はともかく、来期に至れば、全面的にその影響を見せて来る会社もある

大和証券株式会社企画部
東京都千代田区大手町二の八

かも知れません。

だからといつて、その業種や会社がつぶれてしまふというものでございませんでしよう。一時的に苦しい事はあつても、何とか乗り切つて、更に躍進して行くというのが、企業の本質ではないかと思ひます。

勿論、優秀な会社と、そうでない会社とはその経過に大きな差がございまいし、ようし、それ故にこそ又、銘柄選定の大切な意味もあるわけですが、今日の市場のように、或種の優秀株の利廻りが一割以上にもなるといふのは、どう考へても行き過ぎといふように思ひます。

株式投資の成功者は、人の買えないような安い相場の時が買時で、人に売れないような高い相場の時が売り時だ、と申します。これらの実行は、実際問題としてなかなか困難なものとは思ひますが、やはり、目をつぶつてでもそれを敢行するだけの勇気が必要とする場合もあるように思ひます。

今がその最上の時期だとは申せないかも知れませんが、少くとも、底値圏内に入つたとは思ひてもいいように思ひます。之からも亦、下に向う事はあつかも知れませんが、ここまで来ればもう買下り方針で間違いないと思ひます。

買下り方針の方が買易いという事が云えそうに思ひます。

▲崎山義一氏
中村香苗氏

日本電線社長崎山義一及び同社取締役技術部長中村香苗の両氏は欧米における電線業界視察のため三ヶ月の予定で渡米。

▲武野義治氏

シアトル総領事館へ新総領事として武野義治氏が赴任した。

▲木村量平氏

大多摩観光開発株式会社専務取締役木村量平氏は、アメリカにおける観光事業並に今後の来日観光団の態勢視察のため去る七月五日ノースウエスト機にて渡米。

▲瀧山 茂氏

大多摩観光開発株式会社の取締役滝上茂氏は木村専務と同行渡米した。

▲安引公二氏

日本競馬中央協会の安引公二氏は、アメリカにおける競馬界視察のため渡米。

▲鈴木 清氏

中山競馬の調教師として有名な鈴木清氏は、アメリカに於ける競馬の育成法規

察のため、安引公二氏と共に渡米した。

▲島田 豊氏

日本ビクター専属、島田舞踊研究所々長、全日本児童舞踊家連盟々長の島田豊氏は、欧米及び東南アジアにおけるフォークダンス視察、並に各国における民族舞踊の視察研究のため去る七月二日空路渡米した。

▲中山義夫氏

日本ビクター専属舞踊講師、日本舞踊教師協会常任理事、世界民俗舞踊研究会々長の中山義夫氏も欧米各国における民族舞踊研究のため去る七月十七日のノースウエスト機で渡米した。

▲粕谷則子女史

山野愛子女史の門下生の粕谷則子女史は、米国に於ける美容界視察のため七月卅日渡米した。

▲杉山彌平氏

杉山建設株式会社々長の令息杉山弥平君は、ロスアンゼルス・ハイスクール入学の為、七月卅一日のパンアメリカン機で渡米。

▲佐藤広州氏渡布

福島県伊達郡桑折町の佐藤広州氏夫妻は再渡米が許可されて来る八月下旬A.P.L.の便船で渡布することになった。

▲多田里美さん

岡山県吉備郡昭和町の多田里美さんはロスアンゼルス・ハイスクールに入学のため渡米した。

▲西耕太郎氏

金光教々師西耕太郎氏は夫人同伴同教々師として米国永住が認められ八月下旬空路渡米の予定。

日米結婚一束

▲田島彦一氏

加州オークランドの北毎毎日支局長田島彦一氏は、日本訪問中のところ良縁あり東京都の永井喜久子さんと結婚し、七月廿七日のパンアメリカン機で夫人同伴帰米した。

▲森田誠一氏

加州カルバシテイの森田誠一氏は、福井県三方郡の森田弘子さんと結婚、去る六月下旬の日航機で帰米した。

F. M. NONAKA & CO., INC.

Cable Address: "NONAKA"

EXPORTERS - IMPORTERS

PHONES: YUkon 6-1350-1351

655 BATTERY STREET
SAN FRANCISCO 11, CALIF.

輸出入・卸商

株式
会社
野中商会

△さくら印ブルローズ米

△ゴールドン・ベア印キヤルローズ米

△ヒゲタ醤油輸入元

△サクラ印日本食料品

△菊矢印日本食料品

△絵画 △書道用具 △各種文房具

△各種日本紙 △一般雜貨類

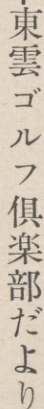
△ウイールソン運動具特約店

加州パサデナ市の沖本牧師は、東京都の小原妙子さんと結婚、七月九日の日航機で帰米した。

太平洋貿易株式会社の重役森脇芳之氏は、八月渡米し、同社ロスアンゼルス支社に於いて活躍する由。

参議院議員(外務委員長)
で日米倶楽部理事長の笹森
順造氏は日本学生剣道選手
団の団長として八月中旬渡
米することになった。

▲熱海ヘルスセンタ―
米国関係者の手で経営さ
れてゐる熱海ヘルスセンタ
ーは四月開館以来、非常な
盛況をみせてゐるが近く経
営陣の中から二名の代表が
渡米することとなつてゐる



武田左文司

東京港の離れ小島に出来ている、東雲ゴルフクラブでは、自動車で都心東京駅から十二三分、新橋駅から十分以内、バスでも東雲駅乗車口から東雲橋まで二十五分前後という所にある。面積十数万坪、四面海に囲まれた十八ホール、パー七十二というチレグヤムピオンコースで、フェアウエーグリーンも美しい緑につつまれてゐる。本年春江東区第一という模範道路が完成したため、早朝の五時半頃から暮色につつまれる頃まで、メンバーは勿論、ビジター、海外旅行中の英米人等が集り心行くまで、ゴルフをたのしんでいる。メンバーのなかには、実業家、芸術家、芸能人、井、神田、松浦等の諸大臣をはじめ、岸総理をはじめ、宇田、石女流ゴルフアール等々実に多い。晩春の頃から現在まで行われたトリーナメントは、成田山新勝寺荒木大僧正杯をはじめ、宇田国務相杯建設大臣杯、松井理事長杯、神田厚生大臣杯等のビッグトリーナメントにつづき、岸総理大臣就任祝賀トリーナメントが行われた。当日の参加者は二百数十名の多数で、午前七時半から予選を行い中塚成樹、藤森真の諸氏が予選パス、決勝は六月九日行われ、三平西村孝利、藤森真の諸氏が予選パス、決勝は六月九日行われ、三平工業社長加島平吉氏が優勝総理大臣寄贈の大銀杯を授与され、ラシナアップ賞は三建工業社長松井典史氏の手中に帰した。尚予選当日の試合終了後、祝賀パーティが催され松井理事長の挨拶並に賞品授与等があり盛会裡に散会した。(東雲ゴルフ倶楽部支配人) (写真説明 前列向つて左より松井理事長、岸総理大臣、多久理事、後列左より天野常務、武田左文司)

紅葉の故国へ

訪日観光団

アジア旅行社

ロスアンゼルスのアジア旅行社では、今秋佐藤明治郎氏引卒の観光団が八月末早くも第一陣として来日するが、尚同社主催の世界一周観光団が、橋本ヘンリー氏引卒の下に羅府新報特派員として蒔田耕三氏が参加して、八月卅一日ロスアンゼルスを出発し、紐育より歐洲を廻つて東京へ十月二日着き、秋の日本を観光する全コース所要日数四十二日間で申込み多数の見込みとの事である。

福岡観光団

福岡県人会、アジア旅行社、日本航空会社等の後援で『秋季福岡観光団』が組織され、八月卅日ロスアンゼルスを出発する。

団長は藤野小平次、副団長は井上徳八、顧問に福田敬吉の諸氏が参加し、日本は

交通公社が一切世話する事になっている。

熊本観光団

南加熊本県人会主催の第二回熊本県人観光団がアジア旅行社の後援で九月四日來日する。同団参加者の二世で日本生れの花嫁希望者には、熊本県当局が極力媒介の世話をなし、また一世の老境者へは茶飲み友達も世話をする了解が出来ている由で、一切の世話は井上菊次氏が當っている。

都旅行社

都旅行社主催の第二回世界一周観光団が来る九月八日ロスアンゼルスを出発するので目下団員募集中。

第四回南加

芸備観光団

都旅行社後援で第四回南加芸備観光団が九月一日ロ

第二回羅府宗寺
日本訪問団

第二回羅府禪宗寺日本訪問団が、同別院主催、都旅行社後援で九月十六日來日する。団長は鈴木大等師、副団長は渡辺友吉氏で、各本山に参拝し、各地の古蹟神社仏閣を巡歴し、お彼岸詣を主眼とした訪問団。

第二回全米日
蓮靈跡参拝団

全米日蓮宗が主催都旅行社後援で、第二回靈跡参拝団が、九月廿二日來日する。団長はボートランド日蓮仏教会主任の倉橋智教師、副団長は川崎雪太郎氏で、主として日蓮宗の靈跡を参拝する。

演芸ファン
訪日観光団

南加の日本映画、演芸ファンが集まつて日本を訪問し、憧れの映画、歌舞伎スターと親しく談合、会食す

る等興味深い観光団が、中島時次郎氏団長で副団長月岡武氏、等によつて九月廿四日東京に着く予定。都旅行社が後援し日本の世話は一切同社がやる事になっている。

極東旅行社
後援観光団

今秋來日する田辺英二氏の極東旅行社後援の観光団は左の如くである。

西羅府観光団、八月廿七日便船で

バサデナ米人観光団、八月廿四日汽船で、

ガーデナ観光団

九月一日

世界一周観光団、

九月八日出発、

羅府日本観光団、

九月十五日汽船で、

同九月廿四日飛行機で、

映画ファン観光団、

十月八日出発の予定、

広島観光団

毎年春秋二回に亘り組織されている羅府太陽堂主催の秋の広島観光団が、九月九日パンアメリカ機で來日。

秋の母国訪問は
家庭的な日航機で、

機内では……世界的に有名な優しいスチュアーデスの行き届いたサービスに日本料理・日本酒なども用意してあり、お乗りになると直ぐ日本にいらるようなくつろいだ楽しい旅が出来ます。

桑 港 ～ 東京間

(西海岸主要都市より)
(桑港迄の連絡を含む)

片 道 \$ 488 (税別)
豪華級片道 \$ 650 (税別)

Tokyo (23) 2411
New York JUDson 6-7400
Honolulu 5-0955
Chicago ANDover 3-1384

エィデント、日本人ホテル、
日本航空にご相談下さい。喜んでお世話いたします。

日本航空

San Francisco YUKon 2-6677
Los Angeles TUCKer 7113
Seattle SEneca 8175
Washington METropolitan
D. C. 8-2315



シカゴ共済会では、その創立廿五周年記念事業の一つとして、高齢者に表敬、即ち敬老会を催すことになり、私は何の因果かその高齢者調査主任を仰せつかり、去る一月初めに開かれた理事会およびその後の各部連合委員会の決定にもとずき、シカゴ市内各教会や郷党団体、或いは個人に依頼して調査を開始したのであるが、年齢の基準は古来の日本の習慣として第一の長寿の祝賀を為した古稀即ち七十才では現代では若過ぎる、それでは在住同胞一世の平均年齢でもあるのでシカゴだけでも何百人という数に上り、敢て長寿を誇るほどでもない。と言って七十五才に引上げても日本人にはピンと来ない。結局日本で第二の長寿を祝う七十七才の喜寿の年を基準とし、しかも日本古来の伝統であった数々年でかぞえた方が取り調べが非常に容易であり、又この祝賀に僅かな年月の不足で洩したのではお気の毒とも考えられて数え年採算を推薦した所満場一致の賛成で遂にこれに決定されたのであった。

しかし当時委員諸氏の概算は四十人か山さけ五十人位だろうとの推算であった。その推算の下に記念品の予算を見積ったのであったが、第一回三月二十日の締切りまでに八十名となり、さらに三月末日の最後締日には十六名が増えて九十六名に上った。これには委員諸氏も意外の長寿者の多いのに驚き、且つ歓声をあげて喜んだものであった。早速その前後第二回の各部委員長の会合をなして準備に取りかかったが、予算の方はかねてより人数に応じて伸縮の自由の権限が与えられていたので、倍額予算に見積り、早速記念品の追加を発註するという狼狽かたであった。

シカゴ地方在留の

同胞高齢者調べ

在シカゴ

杉本幸八郎

さて慈々集まつた高齢者氏名簿を作るに当り、之も年齢順、ABC順とし出身県を入れてみると、最高齢者は、米寿齢以上八名、京都府生れの、石田賀枝夫人の安政六年九十九才で、第二位の森倉次郎氏を七年離して断然王座に在る。在米最高齢者桑港の塚本松之助翁の満百才には未だ間があるが、在米同胞年長者番附をつけたら大関又は関脇位は動かぬであらう。全体を年齢別にすると八十七才、八十八才の各一名、八十五才が五名

に増え、八十四才は三名、八十三才は四名、八十二才が十名、八十一才が十一名、八十才十名、七十九才が十九名、七十八才が十一名、七十七才が十三名となつて、七十九才の人が断然多い。更にこれを県別にすると、広島十一名、熊本七名、和歌山六名、福岡、愛媛、鹿児島各五名、岡山、山口が各四名で他は何れも二名以下で、さすがに移民県第一号を誇る広島県の鼻は高くなる。他もこれに準じている様

である。

次に男女別になると、米寿齢以上が各四名であるが、それ以下の八十八名のうち婦人の僅かに十一名に對し男子は七十七名で断然優勢である。だからと言って、これは男子に長寿者が多いという標準には絶対ならぬ。どういふわけかといえば、私の見たところでは、米寿以上の高齢者は恐らく日本で結婚し、その後渡米した人であらうと察する。従つて婦人中にも男子と平均のとれた高齢者があ

るはずであるが、現在の一世の大多数の男子は大抵独身で渡米し、先ず米国で生活の安定根拠を築いて後、帰国妻帯した人達であり、一部には所謂写真結婚により迎妻した者もあり、男子の年齢はその夫人の年齢とは大体十才或いはそれ以上の年齢の差が多いので、今日男子が喜寿齢に達しても婦人方はまだまだ当分その年齢に達しない人が大多数である。だから今日の高齢者調べに婦人の数が非常に少いのであつても長寿者が少いというのではない。今から廿五年後に共済会が創立五十周年祝賀に敬老会を催したと仮定したならば、その時には一世男子の陰は甚だ薄く寥々たるに反し、婦人高齢者は非常に多く現在の地位顛倒となるであろうことは想像するに難くない。だから婦人高

齢者が現在少いからとて婦人の長寿者が少い理由にはならぬ。否寧ろ統計によると長寿者は女子に多いと言われているから、婦人方は大いに意を安んぜられて然るべきである。

とまれ、シカゴ在住の一世は高齢者に達すると古巣の西部沿岸地方へ帰還する人が多いという理由で、高齢者の少いと言われるシカゴで最初四五十人と見られた推算が予想に反して九十六名に達し、なおこのほか若干の調査洩れの人達が今尚かく鏢としてその元氣な姿を我々後輩に見せてくれることは、我々にとりては無限の歓喜であり、刺戟であり、人生七十何ぞ豊肉おとろえんやの感を深くするものである。

(シカゴ新報主筆)

日米向花嫁家政科 (現代女性の知らねばならぬ)
(家政十五科目)

最新幼児 L C 幼稚園 (洋式の習慣、語学は)
(幼少から)

学院院长 木崎都代子 先生
顧問 植原悦二郎氏夫人 其他

法学校
人校
レイヌス洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40)二五二六

(卒業生の結婚媒介を致します。
御遠慮なく御申込み下さい。)

民間による日米友好を推進する

『日本とアメリカ会』設立さる

会長には 野村吉三郎氏

百年の歴史をかえりみて、遠くて近かつた日米関係が、太平洋戦争によって、遂に永遠に東は東、西は西になるかと思えた、ところが戦後の日米関係は、実に想像も及ばないほどな親密な関係となり、一層遠くて近い日米関係となった。これは日本内地ばかりではない。戦前まであれほど排日の旺んだった加州は勿論、全米に亘って有史以来の親日感があるふれ湧き、現にそのブームは続いているのである。

ところが日本の現状はどうであらうか。占領当時のあの頃の親米感は今はいづこか、なるほどアメリカの占領政策にも大きな誤りがあった。また、サンフランシスコ平和条約調印後、行政協定、安保条約にも不備な点があつて、基地問題や、沖繩問題、更に最近には相馬ヶ原のジラード事件などが起り、出先にも、アメリカ本国にも対日的に打つ手はまづいことばかりのようにもみえる。そこへ進歩的知識人が、親ソ、親中共を背景に反米をあほり、若い世代の寵児となる。この風潮に便乗して米国籍のオポチュニストまでが、一層反米的言辞をろうし、時代の売れっ子となつて得意のようである。

日ソ国交が回復した今日、この空気を

共産党のがす筈はない。このままで一体、日本はどこへ行くところのか。

日本がアメリカから離れて共産圏に入り、それで日本人の幸福が来るのであろうか。進歩的知識人や、若い世代の人々は、アメリカにもソ連にもつかない中立を守るのだというかも知れない。だが、それこそ現実の無知からくる空理空論で、現実を無視した結果が、どんなに恐ろしいかを知らないからである。現在の日本はアメリカから離れることは即ち共産圏に入ることである。この場合、中立など主張しても、もう遅いのである。日本がハンガリーにならないためには、今アメリカと協力するより外にどんな政策も断じてない。反米も、親ソも言論は自由である。アメリカのおかげで、日本は今なんでもいえる自由な国である。だがなんでもいえるということは、現実を忘れた無責任なことをいっているといふことではない。みづからいふことには責任を持たなければならぬ。軍部の華やかな時には軍部におもねり、それが亡びたらアメリカにつき、今度は中共やソ連につく。こういう無責任なオポチュニストが如何に日本に多いことか。日本を亡したものは一面こういう人達でもあつたのである。

日本はまた危険な時代に入りつつあるのではないか。こういう日本の現状を憂う人々の発起によって、『日本とアメリカ会』が設立され、民間による日米友好を推進せんとする会が生れたのである。そして本誌は、今後この会の指定雑誌として、重要な役割りを果たすことになり、これら有力なる人々の後援により、一層内容を充実して、日米友好推進に努める事になった。会長には日米間に信任の厚い現参議院議員外務委員長野村吉三郎氏、副会長には財界に信望のある三菱石油株式会社社長竹内俊一氏が当ることになり、今後の活動が期待されている。左の一文は『日本とアメリカ会』の趣旨である。

日本とアメリカ会

設立趣意書

ペルリ浦賀来航以来既に百有余年を経過しました。

その間米国が、日本の経済文化の上に及ぼした影響は他の世界各国のそれと較ぶべくもなく、特に戦後に於ては、日本の自主独立達成のために絶えざる支援と協力を与えていることは、それが閑却され勝ちになるほど大きく、又日本開国以来の海外移民史上最大の足跡を米国土及びハワイに残した在米同胞の今日の存在は実に偉大なものであります。日本と米国は時の勢で偶々不幸な干戈を交えましたが、その結果幸いに

も、日本は自由国家として再出発し、アメリカの協力を得て漸次平和国家への歩みを進めております。

然しながら吾々の前途には幾多の障害難関が予想されます。それは日本の国情も二大陣営に分かれ、大切な外交面に於ても、自由国家を離れて、大きく分裂し、自主独立の美名の下に一挙に日本を中立化せしめようとする運動が今後益々激しくなる傾向にあり、またこの機会に日本の内部攪乱を図る分子もこれに便乗するようにも見受けられます。

国力なき日本の単なる中立化が如何に危険であるかは東欧及び中近東の情勢を視ても愈々明瞭であります。吾が国の前途を憂るものは斯る情勢を看過、黙視することは出来ません。吾々は先づ現実の实情に則し、健全な国の歩みを進めるには、国連精神にのっとり日米相協力することに重点を置く以外には方法はないと思ひます。中立の美名を追うのあまり反米的になり、今後の日米間の友好協力が阻害されるようなことがあれば日米両国の不幸はこの上もありません。

そこで当然かかる情勢に対処すべき各種の手段が講ぜられなければならないと存じますので、われら志しを同じうするもの相集り、今回日本とアメリカ会を設立し、民間による

而国民の日常生活面を通し善意に基く卒直な意見主張を交換し、また実際の社会生活に則した手段によって真の理解ある友好提携を推進することに努めたいと存じます。

ついでには今後日米両国に於ける同憂の方々の御指導御支援を得、ともに日米友好協力の一層努力いたしたいと存じますので、茲に日本とアメリカ会設立の趣旨を述べ会員として多数御参加御協力を賜りたへ切にお願い申上ぐる次第であります。

す。

昭和三十三年六月

日本とアメリカ会

会長 野村吉三郎

発起人 (ABC順)

安曇 穂明 日本とアメリカ社長
福島慎太郎 ジャパンタイムス社長
郷司 浩平 日本生産性本部専務理事

事

米大陸で初の

日系市長

菅野ジミー氏当選

戦後日系人は学界はじめ各職業分野に進出、優秀な成績をあげて好評を受けているが、このたび南加に日系人市長誕生米国の日本人が足跡を刻んでいらいはじめての市長として注目をひいている。

米大陸ではじめての日系人市長として名乗をあげたのはサンタアナ居住の菅野ジミー氏(卅一)で、所はサンタアナ市の隣のフアンテン・バレー市、この町はいままでサンタアナ市の一部だった。最近住民らがどしどしとふえ一千人にも達してきた。そこで住民らはサンタアナ市から独立して自治制を施行との意見が強く燃え上り七カ月前から自治制運動を起し、州当局に請願していたところ今年六

月十三日に市の認可が下りた。

そこで早速市議員選挙を行い九名(墨国系二人、日系人二人、白人五名)が立候補した。開票の結果は菅野氏と石井チャレス氏ら五名が当選した。更に五名の市議の間から市長投票を行ったが、結局菅野氏が九十八点という最高点で市長に選ばれ、今後は誕生一年たらずのフアンテン・バレー市の最高責任者として

採采を振る事になったもの。同地には、日系家族約二十軒があるが、そのうち投票権を持つ者は廿五名位であつて、開票結果から見ると菅野氏が市長に選ばれたのは日系人の支持ばかりではなく、一般社会の後援を得たたまものだといわれている。

初代市長となつた菅野氏はサンタアナで菅野シユジ氏の息子として生まれたが父親は亡くなり、母親マキさんの手で育てられてきた。羅府加大を卒業後東部のマッケット大学農科を卒業、現在は百十

広田 洋二 国際観光協会常務理事
乾 精末 国際問題研究所長

川崎 寅雄 大和証券顧問

三木 武夫 衆議院議員

松田竹千代 衆議院議員

松本 滝蔵 衆議院議員

前田 久吉 産業経済新聞社会長

武藤 省吾 羅府新報東京支局長

村山 有 部長

野村吉三郎 参議院議員

鳴海 重和 羅府商会社長

五英加の土地を持つてアスバラ、レタスなどの耕作を行っている。子供二人の父親でもある。

市権放棄の二世に

再審査の特典

元日系米国民であつて第二次世界大戦中米国の市民権を放棄したものは、米国籍省あるいは司法省に一定の書類を提出して市民権回復の審査をしてもらうことができる。東米米国民から発表された。

市民権を放棄した二世で、米国民裁判所で目下継続審理中の民事訴訟の原告でないものは、もよりの米国民領事館に登録を申請しなければならぬ。そのさい次の書類を領事館に提出すること。

出生証明書あるいは米国で出生したことを示す米国の証書一通、警察の身

小沢 武雄 日本とアメリカ顧問
笹森 順造 参議院議員

沢田 廉三 外務省顧問

鷺谷 精一 日米クラブ常任理事

四至本八郎 日米時事日本支社長

竹内 俊一 三菱石油社長

富本 岩雄 国際平和産業会々長

植原悦二郎 衆議院議員

安井誠一郎 東京都知事

湯浅 八郎 日本基督教大学総長

山下 草園 ハワイ報知東京特置員

山鹿 博 日本とアメリカ副社長

分証明書一通、最近の戸籍謄本一通、一九四六年四月十日以後の選挙権行使記録一通、一九四六年一月以後の職業歴一通、および米国の市民権を放棄した理由を詳細に記述した宣誓口述書一通。申請書と他の書類は領事館から国籍省に回送、その決定を仰ぐことになっている。

市民権を放棄したもので、市民権喪失につき抗告し、現に米国民裁判所で審理中の訴訟の原告となつてゐるものは、宣誓口述書を直接司法省に提出しなければならぬ。この宣誓口述書は発送に先だち米国民領事官の証明を受けることを要する。市民権放棄者は、本人が現在米国民裁判所で審理中の訴訟の原告に相違ないことを領事官に証明しなければならぬ。米国民領事館の所在地は、東京、横浜、神戸、名古屋、福岡、札幌および那覇(沖縄)である。



短期農業移民は

日米友好最善の計画

農業労務者派米協議会常任理事塚本武史氏は、朝日新聞に次のような短期農業移民に関する意見を寄せたが、日本国内でも多大の反響をよんだ。次は同氏のその論旨である。

× ×

米国の移民法は次の外国人は非移民とすると定義している。
①卓越した技能を有し、その特技を要する例外的サービスのための一時的来米者、②その他一時的役務または労働のための一時的来米者、ただし国内失業者中に当該者が見当たらない場合、③産業練習生としての一時的来米者。

最近新聞紙上で問題とされだし短期農業移民、略して「短農」などと呼ばれているのは、この第二種の非移民のことである。「派米農業労務者」というのが無難かもしれぬが、ここには略称「短農」と呼ぶことにする。

短農は合衆国移民局(法務省)

の主管で、労働省の労働需要証明が発給されて入国が許可される。昨年九月から先月末までに一九五六年度分の一千人は、この手続で送出が完了したが、五七年度分一千人について、労働組合側の反対が起り、下院の法務委員会移民分科会が、加州とワシントンで公聴会を開いたため、賛否両論がわき立って、短農送出の目的がハッキリしないということが現在、問題の焦点になっている。

短農は、米国側は加州の栽培者団体と日本の農業労務者派米協議会との間の協定に基いて、加州農場主と日本の労務者との就労契約(六カ月期限で三年まで更新)で渡米することになっていて、送出は派米協議会、着米後の配属は協定署名の栽培者団体(北中南で違ふ)の責任で行われる。紛争は両団体から出す委員で構成する苦情処理委員会で解決する。栽培者団体は日本に代表者を常駐させていない

が、派米協議会はサンフランシスコに支部を設けて支部長ほか数名の職員を常駐させ、米国側との折衝や短農の世話に当たっている。今日までの短農の評判は大したもの、農場主ははの争奪戦もやりかねぬくらい熱望し、今年には三千人に増員を要求したほどであって、反対が起るうなど思いも設けぬことであつた。

戦後の日本は四つの島に九千万が押しこめられて、海外移住熱がさかんなこというまでもないが、この派米短農は移住の小手調べにもなれば、外国留学的な修業にもなり、また日本では到底望めぬくらい多額の貯蓄ができるというので、志望者は全国的に多く、今のところ十人に一人も採用できない状況である。協議会は、都道府県に適格者を選定してもらったうえで、再度これをテストして合格者を定め、さらに合格者を十日間講習のうえ最後の決定をする。こ

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極東旅行社

田辺英二

365 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA. 6-5284.

写真のことならなんでも奉仕致します

各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

羅府北サンビードロ街一一四
電話 V A 三九六八

TOYO Miyatake

宮武東洋写真館

318. E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.

のように厳選する結果、短農の現地の成績は満点に近く、農場主は短農の要求はできるだけ容れる有様で、住居施設や食事はドンドン改善され、いまわしい紛争は何一つ起していない。現地で的好评はそのまま日本内地にも及んでいる。すなわち、着米の月からすでに郷里送金をする者が多く、地方の協同組合では、その送金をムダにしないような使用法を研究するという有様で、本年度の渡米志望者は昨年度に数倍する盛況である。

短農制度は明治時代の外国出かせぎにビタリとする制度である。その制度がいけないとする議論が出ると、当時の排日がすぐ連想される。昔は出かせぎ根性といって日本人は同化しない人種だなどといわれ、他国人よりも劣等視されたものだ。メキシコ季節労働者が年間四十万も入米し、そのほかに密入国も相当にあり、そのいずれもが加州を最大としているのを思うと、わずかに千や二千が入加することの問題とすることがおかしいと考へざるを得ないのである。

メキシコ人は大戦中の米國労働不足を救った関係で、戦後も多数一時入国の形式で出かせぎをやっている。正式入国が四十万もあるのに、アメリカ・メキシコ間には国家間の移民協定が

あって、この季節労働者の保護取締りを行っている。日本は民間協定だから保護取締りが十分でないという議論があり、日本は七千マイルも離れているから、時々帰国するわけに行かぬし、三年も居つづけるのだから永住者として入国すべきだなどという議論を聞くが、これも短農の実績をみない感情論でしかないといわねばならぬ。

日米両民族が今くくく緊密な関係にあることはあるまい。これが単なるサンフランシスコ体制のためであってはならぬ。民族のつながりがないと、一角が崩れた場合は総崩れとなろう。短農は民族と民族がつながるのに最も好適な制度であってアメリカは他国人の持ち合わせない特技をもつ日本の農業労働者の協力を得て、その果実や野菜の生産を増強しつつ日本に米國精神を伝える民間使節を年々千人ずつ養成することとなり、経済援助や文化交流よりもはるかにすぐれた効果をあげることができよう。日本国内では短農の家族数千人が米國に関心をもち、短農の便りと送金はこの数千人の家族を通じて、全市町村に宣伝され、アメリカは日本全民族の心の中に食いこんで行くことができよう。日本としては青年に米國の民主主義と農業を

研究する機会を与え、農村の二三男対策はもちろんのこと、農村経済の建て直しに貢献することと大であって、短農制度のぞ(挫)折などは考えるだに恐ろしいことである。(農業労働者派米協議会常任理事)

有利で安心

貸付信託

1口 10,000円 無元 税金 保証 7分3厘
5年 5年 5年 5年 5年

三菱信託銀行

本店 (東京駅降車口前)・銀座・新宿・上野・池袋・丸の内
日本橋・大塚馬町・浅草・麹町・渋谷・横浜・川崎・浜松

靴

談 議

東条 晴(談)

★アメリカでは一年に一人で三足半平均にはくが、日本の場合には八人に一足といわれている。

★アメリカでは最近化学製品のビニールの靴が非常に用いられ、おり婦人の革靴はあれに大分食われてくる。

★手製の靴は日本が世界で一番盛んである。次がイタリー、日本にくらべて手製は倍額、ハンドメイドは贅沢となっている。

★アメリカには三ドルから七ドルという靴もあるが、高級靴といえば日本金一万円程度。従って三非から七非級のものは修繕しないではき捨てる。

★靴ではイタリーの靴が非常に軽快に出来ている。おそらく歐洲ではイタリーが本場というべきだろう。世界中でイタリーの靴が一番身に合っている。まず軽いということが第一の条件。

★いままでのアメリカの靴は保ちの点が大部分計算の中に入っていた。特に男の靴が。ところがイタリー型は男の靴なら底が薄く、婦人は先が尖って踵が非常に細い。これがいまアメリカにも輸入されている。

★日本の靴は日本の道路条件から日本式のものの考案が第一だ

アメリカからの質問

▲アメリカから日本にゆく母國觀光団の人達が帰米して話す日本の近況をきいてみると我々米生活にくらべてぜいたくなことばかりです。温泉も満員、芝居も満員、食堂も満員なにもかも満員の盛況だそうです。

▲いったいそんな生活をするには、どのくらいの金が必要なのでしょう。収入があるのでしょうか。聞いてみると一万五千円や二万円の少い月給がザラだそうだが、そんな薄給でどうしてそんなにゼイタクが出来るのでしょうか。

▲なにかしら日本の生活は天勝の奇術のように見えてなりません。生活のほんとうのやりくり話をきかせて呉れませんか。私共のようにアメリカで機械の如く働き通しの貧乏性には何かの薬になるでしょうから。(在米 小野寺次郎)

祖父以来三代にわたる

豊富な経験を以てより
よき奉仕をいたします

福 井 葬 儀 社

福 井 齊

707 Turner St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA-65825.

アメリカ 縦横録



小沢武雄

に抜けるペンシルバニア・タインバイクの其の豪然たるハイウェイ筋に、置き忘れられたような静けさで高原の朝霧にけむっている。

トメトジュース、ブルム、ボイルドエッグ、コーヒータン計一弗三仙也。

はらも出きたし健康も快調、時は錦秋、快よい朝だ。唸って風を切る自動車の流れるタインバイクにわれらのビュイックもお仲間入りして『グッバイ! ベッドフォード!』また会う日までと車窓から、いま出てきたグリーン・モテルをふり返れば、人なつこい主人のケリー夫妻が盛んに手を振って見送っている。

そのペン・タインバイクを三十六哩西へ、サマーセットのタウンから州道三一号に乗り替えてビッツバーグを北にしてペンシルバニア州の西南端を切つてオハイオ州をむき

オハイオ 吹く風に

ペンシルバニア州ベッドフォードはフイラデルフィアから一息にビッツバーグ

して快走する。道はちょうど確氷峠に似たサマーセットのステートパークの景勝地帯に入つて、ラウレル・ヒルの丘の道は、常盤木に紅葉を加えて豪華絢爛、野鳥の伴奏で地上の楽園を現出している。

林檎が枝を垂れさせるほどに実っているのも豊かな秋景色だ。幸にこの道は間道だけに自動車の往来

も少く、心おきなく四辺の絶景を觀賞しつつわれらの旅はつづく。

東は大西洋岸のアトランチック・シテイから西は太平洋、桑港をつなぐ大陸横断のハイウェイ第四〇号線にワシントン町で乗りかえて、野越え山越え、スカレット・カーネーションの国オハイオ州に入る。

オハイオ州に入ると小さな町(タウン)が重なりつて続き自動車の数が見るみるうちにふえて、われらの急ぎの旅を邪ますること甚しい。州都コロンバスに入るとひどく空腹を覚える。

コロンバスの街のレストランが、どれもこれも手招いているようだ。

文さんが器用に、とあるレストランの前に車をパークさせて、例によつて例の如く、ドアを厳重にラックしてからレストランのドアを入った。

Ⅱ余談にわたるが、アメリカの旅は、自動車を乗り捨てておく時は、充分に鍵をかけておかぬと泥棒にやられる。特に車の中に旅人らしい仕度や荷物が見過せる場合は注意が肝要であるⅡ。

さて、中央のテーブルに二人して座をすまして、これも例の如く、フライド・チキンを注文、待つほどもなく、隣のテーブルを占めたのは四人の十代娘、一見してハイスクール上級生のこの娘たちは揃いもそろってクレイジー・パンツの、はち切れそうな姿態のお転ばさんばかり、すわったとたんから嬌声盛ん。なんとも賑やかなことである。

自分もこの年頃の娘を持つだけに、この娘たちの花のような姿に、ふと東京の

空を想い出しながら、この艶めかしいお客を隣りにして食べ終つた頃この四人娘たちは、アイスクリームとコココーラのテーブルをあとに薔薇の園に吹きまぐつた風のように立去つていった。

文さんと二人に食後のコーヒの満腹感を快よく静かに味っていると、奥の方から四十才近い年まの婦人支配人が、つかつかと我らの食卓に近づいて、極めて丁寧に『ほんとうに申訳ないことにした』と前置きしてから、いま貴下方の隣りに食事をしたティーンエージャー(十代娘)たちは、あんなに騒いに貴下方の静かな食事を邪魔しておきながら、貴下方に御詫びの御挨拶もしないで、立つていつてしまった。近頃この国の十代娘たちの中にはあはした礼儀を知らぬ娘が多いことは恥しいことにす。私は、このレストランの支配人として、あの四人の娘に替つて御無礼をお詫します。

という、それは詫言であつた。もともと我々は少しも迷惑を感じていなかった(むしろ自分にとっては旅空にみた彼女らの華やかさが楽しくみえた……)のに、こうして、まともに詫びられてみれば、いつてみれば恐縮で、もちろん、いやなんでもないよ、と返事したあと、文さん共々に、この婦人支配人の優れた接客対応に、アメリカ人の社交のうまさを感じ、あれこれとアメリカ人気質に、我々二人の食後の話題は続いたことであつた。

お上手、お世辞といつてしまえばそれまでにだが、旅人と一見してわかるわれわれ東洋人のブリの客人に対してこうした

挨拶を通じての社交に、願て日本の業者への批判と反省を求められながら、私たちはこのレストランと別れた。

コロンバスの市街、教理西から、ハイウェイのスピード制限は時速六〇哩に変わった。

一気に、インディアナ州を目ざすわれらは、飛行場の多いこの附近の活気ある風景の中を突っ走りながら、ときおりさっきのレストランの婦人支配人への話題が頭をもち上げるのであった。一人のジラードの心なき行為が、日米友好関係を傷けている近頃、私はあのオハイオ州のレストランの支配人の謙虚な、行儀正しい態度をふと思い出したまま、この稿のペンを走らせてゐるのである。

日系市民

ここに在り

日系市民の評価は、全米到るところで其の優秀さを見せつけられて頼みしい限りだが、そのうちでもシカゴのマクラীগ会社 (Mc CLURG CO.) の場合は、その圧倒的な日系市民の声価に驚嘆せざるを得ない。

この会社は、書籍の取次業と、雑貨のホールセールを業とし、其の取扱量と信用は米国中西部地方屈指の堂々たるものだが、面白いことはこの会社の勤務社員約六五〇名のうちに二五〇名内外の日系人が重要な職場に勤務し異彩を呈している。

ることである。

スパークス社長はシカゴで有力な実業家として知られているが、日本人びいきで、日本人なら絶対信用がおけるといふ確信から、その社員として半数に近い日系人を雇っているのだ。

いずれも重要な部署について活気ある働きぶりだが、月に四〇〇弗から三〇〇弗程度の収入で、フオーマンになれば、かなりの収入をあげているという。

木下勝太郎氏の如きは既に勤続十一年に及んでゐるし、その他の日系人も数年勤続者が多く、正田正太郎氏などは経理部の重要な職場で活躍している。

ピーターソン副社長は、また徹底的の日本人好きで、従つて、社内では絶対に差別待遇などみられない。

そしてピーターソン氏は、日系人は仕事に誠実で、清潔だから好きだと強調する。

なるほどあの忙しい作業場は、整頓されて細き糸一つも落ちていない。

毎年日系人ばかりの新年宴会が日本式に開催されるが、この新年会には社長、副社長外各重役が出席する。そして金一封が新年宴会に贈られ、共に新春気分をひたす。

まさに日米一身体の企業の愉しきである。

出勤時と退社時にこのマクラীগ会社の門に立っていると、これが、アメリカの会社かと頭を疑うほどの異色な風景でなにかしら大きな感銘にまきこまれる。

日系市民は、かくしてアメリカ全土の各社会に、ぢりぢりと根を張り枝を伸し

てゆく。そしてそのことは何の卑屈さも、くつたくも無く、伸び伸びと展開されてゆく。

日本の外交が、どのようなゼスチュアと、かけひきをしてみたところで、所詮、東は東、西は西だが、アメリカにその生活の基礎を張る、日系市民たちは、その感情、その生活態度そのまゝが、素直に且つ強烈にアメリカ社会に浸透し、それ自身が『日本の評判』の枕となつてアメリカ大地の土深く打ちこまれてゆくのである。

このことは、なにも、このマクラীগ会社に限ったことではなく、太平洋沿岸などでは各業界至るところに、あらゆる形で見られることであるが、しかしこのシカゴのマクラীগ会社の場合ほど、はつきりとまた強く日系人の活躍舞台としての印象が残つたことは少い。

この会社は、シカゴ市東オンタリオ街三三三番地に在る。

食卓に哲学する

『青空の旅人』は、外食また外食の日がつづく。

今日はアイオア、明日はインディアナ、ふとした旅の気まぐれはネブラスカの奥地に、ともあれ食うための時間がかなり筆者の生活を占領する。

ホテル、レストラン、キャフテリア、ロードサイドのランチカウンター等々随時随所にいやでも応でも、多量のタイムをかけざるを得ない。

は、飲み食いする場所の雰囲気が好きだ。みんなそれぞれ姿かたちは異なるものの、食うという目的に加えて、しゃべ者の彼等は、何かしら一つの気分を創造している。そしてそれが映画役者張りのデスチュアで、気取つて、礼儀正しく、隣や正前のテーブルの客を充分に意識しつつ、パイにつっこむスプーンひとつの手つきにもちゃんと思ひ入れよろしく振る舞っている。

そして、その一人々々、一グループグループが、その食堂全体をつつむハーモニーに合せて食事という行為を静かに、また堪能しつつ、気分を精いっぱいに味いつつ進めている。

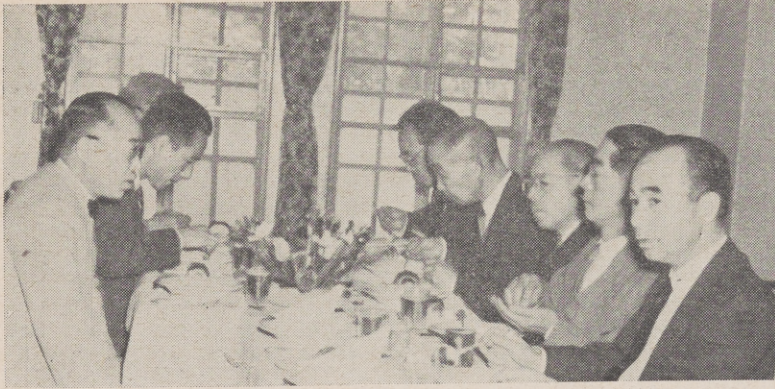
食うということ、を、生理的だけに処理しがちな日本人にとつて、なにか最初はそらぞらしくて、なじまない光景ながら、矢張りこの方がよろしいナと思う。

日曜日朝のキャフテリアなどは私の快よいひとときで、日本から近着の雑誌と、その日の朝刊を、ひととかえにして、静かな食卓にひとり悠然とすわる。

みわたす限り、家庭を持たぬ、或は、またこれからピクニックにでも出かけようとするアベックだけで、ひっそりした空気の中を、もの静かな朝の音楽が流れる。

みんな、それぞれ、日曜の朝の静寂を、いたわり合うように大切にしつつ、長い時間を、朝食にたのしむ。アメリカの庶民的な、それは風景といえる。

そしてその食堂経営者もまた出来るだけ客の気分を邪魔せぬ心構えが、評判のよい店ほどゆき届いていてうれしい。



ところで、私は、至るところ、あらゆる場合、アメリカの婦人、特に中年の婦人の食慾の逞しきには驚嘆した。
ここで話題にのせたキャフテリアの場合にしても午前十一時頃の席は、その八割までは中年の婦人といつてさしつかえなく、その女性群は、まさに豪快に食ひ、且つ飲んでゐる。
十仙ストアのカウンターに目白押しに

腰かけた客をみても、この場合、最も安価に食慾を満す戦場として彼女らの姿態は、なんと逞しい限りであらうか。
かくて壮大に食う彼女らが、その漲る肉体の圧力で押し切るエネルギーな女の世界が、どうにもならぬ強大さで君臨するアメリカ社会の一つの要素となるわけでもあらうか。
食ひ気の話題でペンを走らせている

大阪国際芸術祭準備進む

歴史上無比な芸術祭が来年四月十日から五月十日までの一カ月間大阪で開催され、東西諸国が協力して一大文化行事に参加する。

大阪国際芸術祭協会は、有名な音楽芸術家を第一回大阪国際芸術祭に招聘するために、英、米、仏、独、オーストリア、インド、タイなどの数力国と交渉中である。大阪国際芸術祭協会事務次長冠地俊生氏は、これらの交渉について成功する確信があると語り、また「プログラムは東西芸術の代表的なものである。もちろん、財政その他の問題があるが、これは解決できるものであると我々は思っている」と述べた。

大阪国際芸術祭に参加する日本の文化芸術は、歌舞伎、能楽、文楽、宝塚少女歌劇、相撲などである。

この歴史的芸術祭に協力しているのは、朝日新聞、毎日新聞、日本放送協会、大阪府、大阪市、大阪商工会議所であり、支持しているのは読売新聞、産業経済新聞、それに岸信介内閣である。その他、多くの経済界の指導者が大阪芸術祭協会の役員として参画している。

「四月十日から五月十日という期間は、他の芸術祭と重ならないように慎重に考慮して決定した」と冠地事務次長は語り、この芸術祭について次のように語った。
「今や、世界では芸術祭の数は四〇にも達し、十七カ国に及んでいる。しかしながら、これらに共通な点は、単に西洋文化を表現しているにすぎないものである。これらに対して大阪国際芸術祭は東洋と西洋の両文化芸術を一堂に集める世界的なものである点、他に類がないものである。」

尚、この芸術祭には、日本訪問の在米日系人観光団の多数が参観する予定で、過日之等の件に関し、東京の米国日系新聞協会との打合せが開かれた。
(写真は向って左側、冠地事務次長、中馬事務局長、露木海蔵氏、向って右側、小沢武雄、武藤省吾、安曇穂明、鷲谷南強、柳原亀之甫の諸氏)

と、ニューヨークの『都』が目に見えて来た。
この日本料理屋は、まさにアメリカでの日本名物といつていい。

主人は塚田数平氏、新潟県出身、一九〇三年ニューヨーク上陸。この店は一九一八年開店というから、其の営業は凡そ四十年に亘る。
起伏万丈の塚田主人の過去だが、すき

焼料理で売り込んだその評判は、紐目ぬきのフィフス・アベニュー近くの好適の場所柄、榮えに榮えて、いまや国際的だ。

因業な親爺だが、天下の怪物塚田数平の残した業績は大きい。というのは、料理屋の経営もさることながら、日米文化交流の面で尾崎行雄翁を巨万の金を自前で払って渡米させたり、日本再建は、日本の青年学徒の養成にありとして、日本留学生後援会を立てたりしている。

その料亭『都』に、戦後がぜん増した客筋は日本の地を踏んで帰った米国人たちで、夕食時など支間にずらりと並んで順番を待つその米人の客たちで料亭『都』は連日満員の盛況である。

食堂は、見ごとな日本料理に舌鼓うつ、これらの米人たちが満ちているが、きくともなしに、きこえる彼等の話題はキョート、ギンザ……等々のあれこれつまりは『都』の日本料理は彼等の日本への郷愁につながっているともいうものらしい。

この場合、しかし、私に大きな印象を与えるものは彼ら米人の客らが真剣に、日本料理にとつ組み、日本への敬意を、一心に握った箸に托しつつ精神一到……ともいふべき表情で日本料理に対決(?)しているそのポーズである。

食事は愉し。たのしく食事を。私は、いま日本で外食の機会ごとに、日本人の食事への態度を彼我と比較して考えさせられることが多いのである。(以下次号)

太平洋渡った軍人花嫁

日本女性は一六〇〇〇名

市協ワシントンの代表正岡マイク氏は先般フライデルフイアでひらかれた社会事業全米会議に出席、米国将兵およびヴェテランの妻となった日本女性の問題に考慮をほらうことを要望した。この会議はインターナショナル・インステテュート米国連盟の主催にかかり、正岡氏は討議者の一人としてヘレン・デイ女史の話があつた。ち軍人花嫁問題を持ち出した。デイ女史はデトロイトの国際インステテュートの個々のケース問題を扱うサーヴィスの監督者で、同インステテュートが扱った日本女性軍人花嫁問題の背景、対策措置について書いた新聞を読み、正岡氏の話はこの直後に行われた。正岡氏の述べた話の要旨は次のようである。

『米国兵やヴェテランと結婚した日本女性はおよそ二万六千人米国にいます。この意味は米土にいる日系人六名のうち一名がいわゆる軍人花嫁ということになる。軍人花嫁の大部分はかなりよくいつてゐるが、例外的な猟奇的なケース、つまり自殺とか自殺未遂の記事が新聞紙上を賑わし、これが一般的には軍人花嫁が悲境にあるような印象をあててゐる。しかし言語、文化背景の相違で困難な立場にある者は熟練した専門的社會事業家の援助と忠告をとくに必要としている。ことに南部では異種族結婚、異種族との混住を禁ずる法があるため余計に複雑であり、黒人に關係があれば年齢の子供がある場合なおさら複雑となる。米国市民の外人妻を遇するに当つては、こちらの外人妻がそれぞれ自国に米国の様子を知らず、その国々の米国に対する考え方に影響することを知らねばならない。日本の場合、新聞が軍人花嫁の悲境を大きくとりあげ、時にはこれが反米感情をそそる原因になる例もある。』

軍人花嫁合唱隊

サンビドロ組合教会の軍人花嫁及び有志の合唱隊はサンビドロ市シャット・イン倶楽部（歩行困難者室内スポーツクラブ）の春季慰勞会に出演を依頼されて稽古中であつたが、去る五月二十六日角春野夫人、ジョーラス氏の案内で十名の合唱隊は美しい日本着で同会館において、菊地牧師指揮のもとに「早春譜」「荒城の月」「花」などを合唱して三百五十余の会衆から大喝采を博し喜ばれた。また東エルシー夫人の伴奏で同会会長及び後援会理事のカラン氏から丁寧な感謝状が寄せられた。

百球入り

養老ビタミン

定価 七 弗

- ▲医師処方箋調剤
- ▲日本産薬卸商
- ▲高級化粧品並に日本行土産品
- ▲航空問薬品小包専門取扱
- ▲欧米化学薬品
- ▲高級ウイスキー各種
- ▲養老ビタミン発売元

ジミズドラッグ

JIMS DRUG Co.

1695 Sutter St. San Francisco Calif.

Phone: WAlnut 1-5893

老衰を防ぎ活力を増す

老衰の方で、視力根気減退またホルモン精力衰微し、早老の徴候ある方は本薬を愛服すれば、元氣益々旺盛となること疑いありません。是非御試し下さい。

夜の東京のお遊び
CASINO TOKYO

東京で

一番豪華な

キャバレー劇場

★東京美人200名の

リファインされた

サーヴィス

★官能美のヌードショウ

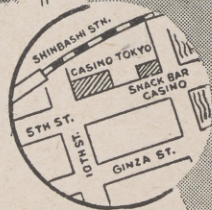
★モダン・ミュージック

★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー

カジノ・トウキョー

東京新橋土橋際
電話 (59) 1530・4528



戦後のシアトル日系人史

シアトル 深野利一郎

★本稿はシアトル同胞の戦後の状態を知るためにシアトル同胞の全般の現況と各団体の組織活動と各年度に於けるシアトル市に起つた日系人の活動と出来事を記述したものである。

★本稿の資料は日系人会々長三原源治氏の作製された十冊のスクラップブックより書き抜いたものである。今日適当に保存せねば他日に到底得る事の出来ぬ資料である。★本稿は著書の資料として集めた箇条書とも云うべきもので文章や分類等には重きを置かない点を諒されたい。

(第四回)

報道機関

戦前にはシアトル市に日刊「北米時事」「大北日報」の邦字新聞があり、英字紙には週刊「コリア」の一紙があり、又幾多の週刊雑誌があった。戦争の為に之がなくなりシアトルの日系人社会も出来たが、報道機関がないのは此上もない不便であるから何とか新聞発行の企をせねばならぬとして当市の生駒、前野、ボ市の小山の三氏が新聞発行を計画し取あえず週刊「北米・報知」を刊行する事となつたが、たまたま元北米時事社長有馬氏が帰還したので、其発行を三氏が有馬氏に譲り同氏の手で発行を続けられる事になったが、同氏も単独ではどうする事も出来ずとして辞退されたので、生駒貞彦氏が引き受けて発行を続け、週刊から週三回遂に日刊にまでやり遂げて居たが、千九百五十四年六月社長の生駒氏は同社を退くの止むを得ない事情が発生し、北

米報知株式会社に譲渡して退社し、代つて奥田平次翁が社長に就任、奥田氏亡き後は窪田竹光氏が社長となつて今日に到つて居る。其間宮田主計氏が日刊「西北日報」を発刊し大いに活躍を試みたが不幸病を得て遂に廃刊の止むなきに到つた。

英字新聞として千九百四十七年一月一日から更居氏夫婦が独力週三回のノースウエスタンタイムスを発刊し、大に二世方面に活躍を試みて居たが、広告主と意見合はず広告撤廃の事等起り、千九百五十五年三月三十日限りで廃刊した。多くの人から其の廃刊を惜まれ前金を全部払戻を行ひ世の賞讃を得た。

二世の団体

二世の団体にシアトル市民協会と日本人帰還兵委員会の二つの大きな団体がある。市民協会は全米市民協会のシアトル支部となつて居るが、毎年役員を選挙し帰化運動其他日系人の福利増進の為に活動し、第一世の帰化した人々も入会し

て隆盛を来して居る。帰還兵委員会はその武徳会々館を譲受けて改造し之れを本部として毎年戦死者慰霊会等を行い、又独立祭の行列にも参加して、会員各自の生活向上に力を致し帰還兵として大いに活躍して居る。

また別稿の如く趣味の会は其本領に向つて発展活躍して日本人社会に一種の光を与えて居る。

終戦以後のシアトルの出来事

アイダホのハント收容所から帰還したシアトルの日本人は各自其生活の基礎を確立する一方に祖国日本の人々に思い致しシアトルに起つた難民救済会の義捐金

募集に応ずると共に、戦死者記念碑建立委員会の募金、帰化権獲得期成同志会の募金の会等あり、千九百四十五年四十六年の新聞記事は多くは其等の記事報告で埋められて居た。

千九百四十八年

千九百四十八年十一月十一日リーダーズダイジェスト雑誌社の招きにより渡米された元東京朝日の編集長鈴木文史朗氏、来沙仏教会々館で講演会を開き聴衆に多大の感銘を与えた。

千九百四十九年

千九百四十九年三月十六日、シアトル日系人会が発生した。米国友愛会の川崎徳義氏が日本から帰途、シアトルに立ち寄り日本の現況を語

Cable Address: "Togasaki" San Francisco Code Used: Acme, Duo, Bentley Priveto

MUTUAL SUPPLY CO.

GENERAL IMPORTER & EXPORTER

200 Devis St. San Francisco 11, Calif.

Phones: YUkon2-5703, -2-0520

Los Angeles Office: 406 E. 3rd St. L. A. 13, Calif.

Phone: MUtual 9461



醤油

チエリー印食料品

食料・雑貨輸出入卸商・特約発売元

共同消費会社

布哇釀造

みつば醤油

った。

五月卅日、戦歿者記念碑除幕式が盛大に挙行された。我等の元老伊東忠三郎氏四月九日に逝去され、四月十九日に盛大な葬儀が営まれた。

四月十三日、西北部に地震があつて同胞間にも多大の損害があつた。

元シアトル国語学校入学志願者を調査(別項記事参照)

八月五日、元首相片山哲氏一行の講演会あり。

八月二十日から市民協会で立退損害賠償手続を無料奉仕万国平和菊花展覧会に日本から菊花出品。

東本願寺法主大谷光暢師一月十五日空路御来沙多数の御出迎あり。

外務省官更大野政務局長、笠井重治氏、日本労働代表等相次いで来沙、来年十一月末に日系人会の総会あり。役員参事員の改選あり。

千九百五十年

シアトル商業会議所主催の東洋諸国訪問団、一月十四日出発日本へ向う。

日本の議員団一行十四名、三月八日来沙、市長の晩餐会。

岩本権大僧正来沙、沙市高野山仏教会で大法会。

葛西厚生次官三月二十日来沙。国際カーニバル南部区域発展の爲め計画。

日本の判検事団一行五名来沙。返還船の来航につきシアトルの日本人は大歓迎慰問袋演芸会市内見物等のプログラム。

ト部初代の在外事務所長一行到着、セントラルビルに事務所設置、シアトルシィフエアと合流して国際カーニバルの催があり、同胞側六百弗の寄附金集る。

来年五月頃に日系人会教育部の大学生卒業祝賀会が催される。

六月一日シアトル日本政府在外事務所開設の公示の新開紙上に現る。

川部惣太郎氏還暦祝に金五百弗を日会へ寄附。

川崎汽船の聖川丸(九三六〇)九月五日に入港、終戦以来日本船のシアトル入港は最初の事として白人商議同胞一般から歓迎せらる。

本多前国務相、安井東京都長官来沙、地方行政視察。

シカゴ全米市協大会九月廿八日から開かれるので三原源治氏出席。

三木武夫代議士来沙、十月二十三日日系人会で講演会。

賀川豊彦氏来沙、講演会を開き白人に感銘を与う。

千九百五十一年

家具商神八浜太郎氏は日系人会に家具一式(時価六百弗)を寄附さる。

海外同胞対策委員会事務理事榊原亀之輔氏来沙戦事中キャンパへ醬油味噌等を送るに尽力した人。

六月十七日から七月四日まで開会される日本貿易博覧会はワシントン大学構内の体育館で開かれたが、日本が終戦以来海外に於ける最初の大規模の計画であったため、非常な力の入れ方で態々横尾通商大臣が飛んで来て米国側と市長知事下

院議員、米国商務次官等も来場し、日本の生産力をアメリカの大衆に示し、大に効果を挙げた。次年から年々州の経営により極東貿易博覧会が開かれる事になったのも、この日本貿易博覧会の賜である。

毎年開催される極東貿易博覧会も極東と云つても、日本が主要な役割を果して居る状態で、実は日本貿易博覧会である観を呈して居る。七月四日に打ち揚げた日本花火は大拍手を得た。又ミスニッポンの来場等あり。

MRA日本代表栗山団長、加藤、戸叶、相馬の三女史来沙。日本郵船会社の副社長生駒英氏来沙、シアトル航路開始につき当地代理店グリフィス氏と要談、日系人歓迎を受く。

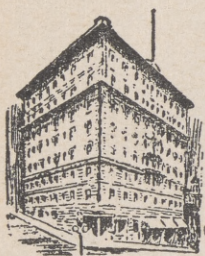
西北部市民協会二十一年記念大晚餐会が九月一日ニューワシントンホテルで催された。

日本の全権団廿八名「講和特別機」Peace treaty Specialの九月一日来沙、一時間後に桑港に向う。

講和全権団歓迎会へ出席の爲め三原日会長、沖山副会長、松田社会部長の三氏九月二日桑港へ向う。帰沙後三原氏の報告会があつた。

デヒン市長日米市長会議へ十月廿一日空路渡日、ベリー氏も同伴、日本貿易博覧会につき打ち合せの要件を帯び賠償支払確認書ほつぽつ来るとの報あり。

仏教会の五十年記念法要と祝賀会が十一月十五日から四日間に渉り盛大に催さ



HOTEL VICTORIA

BUSH AT STOCKTON
SAN FRANCISCO 8, CALIF.
Phone: EXbrook 2-2540

サンフランシスコに

御出での節は

サンフランシスコの下町商業区域の中心地にあり、あらゆる点で便利で設備完備の豪華なビクトリア・ホテルに御越し下さい。

ビクトリア・ホテル

保坂光雄

桑港ブッシュ街でスタクトン街角
電話 EX二二二五四〇

れた。

マツカーサー將軍シアトル百年祭に列席の爲め来沙されたので、日本人側では酒井嬢が花束を贈呈し、日系人のボーイスカウトを初め一同整列して將軍を迎えた。

西本願寺御門主大谷光照師一行十一月廿二日ノースウエスタン機で来沙され、仏徒の歓迎を受けられた。

当地出身の植原悦二郎代議士来沙、知友と来談の後ちポートランドに向う。

千九百五十二年

元シートル領事大橋忠一氏来沙、講演
会等あり盛会。

市長選挙始まり予選ではデヒン市長優勢。

グリントレーキの熊坂昭氏の自動車事故を起した節警察では泥酔者として十三時間も手当をしなかったのが問題となった事件あり。

市長選挙でデヒン氏破れ、ポメロイ氏市長に当選。

日本郵船会社社長淺尾新甫氏三月二十七日に来沙、歡迎攻めのプログラムに忙殺されて居た。東洋からシアトルの航路を六月から開始する旨を発表。

日米講和条約発効は四月二十八日と発表さる。在外事務所も領事館となり日章旗がセントラルビルに懸つた。

日系人会主催の講和成立祝賀会が四月廿八日まねき亭で盛大に催された。

守田八幡市長デヒン市長の招待で来市
日会福岡県人の歓迎を受けた。

ト部領事五月二十日外務省からの帰朝

命令で帰国。

シアトル領事に齋藤鎮男氏任命さる
(領事館の稿参照)

元北米時事の主筆としてシアトルに關
係深い藤岡紫朗氏夫妻來沙、歡迎攻めに
合われて居た。

移民帰化法の大統領の拒否権をオーラドして遂に成立、在米同胞待望の市民権獲得が出来た三原奥田の両氏は桑港の市協全国大会列席の為に桑港に赴いた。本年から極東貿易博が開かれる事になり、九月五日開会日系人會も賛助委員会を作り賛助。

新木大使極東貿易博開会式に列席の爲
め来沙。

日本貨物船大久丸はギリシャ船グレートリス号と衝突して大破を来し、船員鈴木清吉氏死亡、同氏が福岡県人で国元妻女

は二名の幼女を抱えて居るとの報で同情が湧き福岡県人倶楽部では日会や報知社の後援の下に一弗宛の義金を集め妻女に送附し、非常にシアトルの人々の同情に感謝状到着。

歸化法成立祝賀会が十月一日に盛大に行われた。

開教七十五年祝賀会がキリスト同盟会主催で十一月一日に催された。

ランクリー共和党知事当選、三度目の当選である。

マイク大勝四四二対三九〇のラントス
ラトの大勝。

歸化夜學校が日系人会の後援で十二月十九日から開校。

(以下次号)

アメリカ縦横録
の筆者に寄せて

「海の仙人」
居流さる

戒三昌

「一番ひどくやられ、六月号に書かれた『海の仙人』の住居も完全にさらわれてしまいました。」

昨日、見舞に行ってみましたら、潮のひいたあとにころもり傘や、日本人のシムボルらしく番傘のホネだけが、深く砂に

六月号の『海の仙人』秋野熊夫氏の記事を読んだため、五百人の死者、五万人の住宅が吹き流され、メキシコ湾辺りの秋野氏の住宅流さるの記事をコロラドタイムスで見ました。幸に秋野氏は無事だったのかとですが、人の運命はこんなものか、右には小沢氏の『海の仙人』の記事を面白く読んでおられると左には死の境地の天災に遭遇しておられる。人生とはこんなものかと思いました。

(七月二日)

埋つているのが見られました。

仙人・秋野さんは、すでにどこかアパ
ルトに引揚げて行つたとの噂でした。彼の人
は日頃あきらめを教えられていた様な無
き浜辺に立てば、この日系クラブのま
われらが八月十五日、例年のようにビ
テブニクをこの海の仙人方で開催し
て一日を楽しく海水浴をしたり、開
の杯を取り交したりしていたところだけ
に、海水浴シーズンがすべりこまらな
い、海をスノーボードで滑ることをさ

西原 多賀子

一號のストームがやつてまいり、ガルフ・メキシコを東にかすめて、ルイジアナ州からオハイオ州へ抜けたのですが、ギャルベストンの、しかもウエストビーチが

NIKKO KASAI
SECURITIES COMPANY

本店	2165 Calif. St. S. F. Calif.
支店	258 E. 1st St. L. A. Calif.

日米・公債・株式
四十年の経験
日系人間に信用ある最古の店
日興笠井
日本より五名の専門家が来て
御便宜を計つて居

投資案内書を贈呈します

五名の専門家が来て
御便宜を計つて居ります

日興笠井証券

株式會社

DOING BUSINESS



WITH NIKKO

投資の窓

—日興証券—

「お金がお金を生む
生まれたお金が
またお金を生む」

避雷針を發明したフランクリンのことわざです。

最も素晴らしいお金の生みの親は、当のお金であること
を忘れてはいけません。

もし、フランクリンが、自分の言葉を実行して、十ドルのお金を年七パーセントの株に投資したとしましょうか……驚くなかれ、今年で実に七百九十八億四千四百八十一万円にもなっている筈なのです。

これを壺の中にでも入れて死蔵したとすれば、十ドルは、やはり元のままの十ドルなのです。

そこで、我々も早速、お金がお金を生むようにしたいと思ひます。しかし実際には、買いたいものが多いのと多い、ツキアイもあります。生活費にも追われます、それに日本株や投資信託も遠いので不安な気がする……等々で、なかなかふみ出し切れないものです。キツカケがつかまえていくのです。

しかし、もし何らかの形でまとまってお金が入ったら……その時こそ、絶好のキツカケです。収穫代金、売上金の余裕、当面つかう用途のないお金があれば、早速このまゝお話ししたマネービルへ一步を進めることを考えたいものです。

マネービルへのエスカレーター

御参考、今の日本で最も面白く安心な四つの投資対

百万円のふえ方

——利廻りで百万円が

このようにふえます——

利廻	4%	5%	6%	7%
年	万円	万円	万円	万円
1	105	105	106	107
2	108	110	112	115
3	112	115	119	123
4	116	121	126	131
5	121	127	133	140
6	126	133	141	149
7	131	139	149	165
8	136	146	157	171
9	141	153	167	182
10	146	160	177	195

象——投資信託・割引債券・社債・株式——のうち最も妙味もあり堅実なニコニコ投資信託投資のプランを考えてみたいと考えます。

さてニコニコ投資信託は、買値が一株、五千円、約十四ドルですから、二百株買えます。来年度に、第一回の配当金がもらえます。最近の各回の分配率をみると、七・五〇八・一パーセントで、一株当り三百七十八円、二百株なら大体二百十ドルです。この配当の他に値上りがあります。最近の各回の値上りぶりをみると、一年で一株につき二ドル五十セント程です。二百株なら約五百ドル。先の配当金と併せると約七百ドル、つまり三千ドルが来年度の秋頃には三千七百ドルになる勘定です。もともと、値上りの方は、高低区々ですが、それだけ夢は更にふくれます。

とくに、投資信託の場合、その運用が、永年の経験と広い調査陣をもつ専門家が、連日努力して行なうわけであり、また保管や計算は信託銀行が行いますので、投資信託投資は、いつてみれば、こつこつ階段をのぼるのでなく、エスカレーターにのって、しらすしらすのうちに楽々と、マネーをビルディングできる方法です。

日本の景気はどうなるでしょうか？

御持株の検討、新規投資の時と銘柄は何か、詳しい資料がごさいます。

御相談をお待ち申し上げます。

日興笠井証券

サンフランシスコ本店
ロスアンゼルス支店

2165 California St., S. F., Calif.
258 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

日興証券

東京都千代田区丸の内1の4（新丸ビル内）

サービス券

資料をお送り下さい。

日興証券

日興笠井証券

御・中

取り線

このクーポンを切りとつて左記のアドレスへお送り下さい。
無料で詳しい投資の資料をお送りします。

前
お
お

本誌の主張

- 一、本誌は日米友好推進を目的とする。
- 一、われらは日本の主張と日本の文化をアメリカに伝え、アメリカの主張とその文化を日本に伝えたい。
- 一、われらは、日米協力を基調として自由な日本をつくり、経済文化の繁栄をはかり、世界人類の自由と繁栄と平和に貢献したい。
- 一、われらは日米両国のエゴイズムを排撃し、両国はあくまで対等の立場に於いて『ギブ・エンド・テーク』の合理主義に徹すべきであると考える。
- 一、われらは日本共産党の『向ソ一辺倒』の如き意味での『向米一辺倒』の立場や態度をとりたくない。一辺倒は卑屈、劣等感と全体主義的なものを持ち、また一方では面従腹背的な精神にも通じ、之は日米両国にとって害があつても益はないと考える。
- 一、われらはどこまでも偏することなき自由の立場に在つて、日米両国の理解を深めるため、日米両国に対して是々非々の助言、忠告する立場にたちたい。

編集室から

▲本社安曇穂明は七月二十六日東京羽田空港出発渡米した。安曇にとっては十余年振りの渡米だが、三十年住みなれた彼には第二の故郷たるアメリカに向ふことは帰米というにふさわしく、これから本格的な本誌の活動の初まる前ぶれといつてよからう。

▲在米日系人の存在は、とかく旧観念の観点から移民視する向きが多いが、それは甚しい見当違いで特に大戦後の在米日系人の存在は

全くその様相を一変している。

▲その八十パーセントが米国市民に帰化しているというこの事実、政治的文化的にみて大きな質的变化を示しているもので、従つて其の存在意義は大きく新らしく展開している。

▲日本と米国の関係が、新時代の脚光を浴びて世界政局の上に登場しクロージアップされている現在そこに介在する在米日系人の存在は常時国民使節としての使命は限りなく大きく期待される。

▲本社安曇穂明の渡米はこの意味からして大いに期待されるもので

その観察と筆陣は必ずや御期待に添ふものと確信する。

▲新しい希望と熱意に満ちて此の特異にして大なる使命をもつ本誌の発展の爲め渡米の本社安曇に對し、全在米日系人諸氏の御支持御後援を切に御願致す次第であります。

▲米布から既にぼつぼつと母国觀光団の訪日する団体あり、今秋はその数は空前の多数に上るものと期待される。国際経済、文化の面に於て、之等在米日系人の果す使命を考察すればその意義はまた大きく、之等の団体の受入諸機関の理解と熱意を望み、効果ある結果を生む様に切に希望する。

▲岸首相渡米の具体的諸政策が着々として我等の前に提示されつつある。国民の批判もようやく具体的に岸政府に向けられるが、国民に納得のゆくものであつてほしいと熱望。待望。

▲日本もアメリカも挙げて炎帝烈々として君臨するの盛夏。読者諸賢の御健康を祈る。

読者の諸氏へ

在米中の本社安曇穂明に對し何ごとによらず、御連絡御希望の方は左記の安曇の住所宛に御願いたします。

MR. H. AZUMI
1377 GEARY ST.,
SAN FRANCISCO, CAL.
U. S. A.

日本とアメリカ

八月号

昭和三十三年七月廿五日 印刷
昭和三十三年八月一日 発行

発行人 安曇穂明
編集顧問 小沢武雄
総務局長 山鹿博

社友

米国日系新聞協会員

(ABC順)

小松良基
武藤省吾
村山有
鷺谷精一
柳原龜甫
四至本八郎
露木海蔵
山下草園

発行所

日本とアメリカ社

米国本社

70 PINE ST.,

SAN FRANCISCO,

CAL. U. S. A.

東京本社 東京都中央区

銀座西五ノ五 秀吉ビル

電話銀座(57)〇〇七二番

振替東京六八二二八番

桑港事務所

1377 GEARY ST.,

SAN FRANCISCO,

CAL.

ロサンゼルス支局

301 E. FIRST ST.,

LOS ANGELES,

CAL.

ポートランド支局

327 N. W. COUCH

ST., PORTLAND,

OREGON,

シヤトル支局

521 MAIN ST.,

SEATTLE, WASH.

ソーニー支局

117 S. FIRST WEST

ST.,

SALT LAKE CITY,

UTAH.

デンバー支局

821 27TH ST.

DENVER, COLO.

シカゴ支局

1128 N. CLARK ST.,

CHICAGO, ILL.

テキサス支局

P. O. BOX 136

WEBSTER, TEXAS.

カンザス支局

908 N. 5TH ST.,

KANSAS CITY,

KANSAS,

華府支局

400 15th St. N. E.

WASHINGTON, D. C.

紐育支局

1272 AMSTERDAM

AVE, NEW YORK.

ハノイ支局

1804 ALA MOANA

RD. HONOLULU,

HAWAII.

日本 一冊 九五円

一冊 一〇〇円

(送料共)

定価

米国 一冊 五 弗

(送料共)

印刷所 東京都新宿区筑土八幡町
千代田出版印刷株式会社



ミツバ送風機

リミットロードコノイダルファン

ミツバ空気調和機器

多翼送風機・ターボファン

ミツバエアーフィルター

排風機・ターボブロワー

ミツバユニットヒーター及びクーラー

軸流ファン・ターボペーンファン

ミツバクーリングタワー

プレートファン・コノイダルファン

其他各種温調機器

株式会社 ミツバ送風機製作所

取締役社長 小宮 莊次郎

本社 東京都江東区北砂町 1-751 電話 深川(64) 代表・7146 (5)

工場 砂町工場・足立工場

WEL-PAC
BRAND

FANCY SOLID PACK WHITE MEAT
TUNA

PINK SALMON SALT
ADDED

FANCY CRAB MEAT

SARDINES
IN TOMATO SAUCE



楽しい御食膳には.....
..... 定評ある姫印を

★	胡	麻	鹽
★	鮭	茶	漬
★	是	は	旨
★	鯛	茶	漬
★	ふ	り	かけ海苔

太平洋貿易株式会社

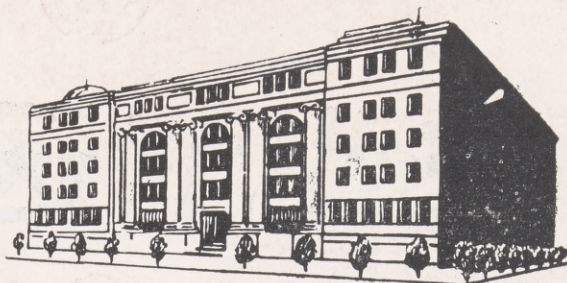
PACIFIC TRADING CO.

365 BRANNAN ST.
SAN FRANCISCO, CALIF.

NIPPON & AMERICA

Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo Japan

預金と
送金は



全国の都道府県
庁所在地と主要
都市に必ず支店
がある日本勧業
銀行を御利用下
さい。

THE NIPPON KANGYO BANK LIMITED

日本勧業銀行

外国為替取扱店



日本興業銀行



確實
好利廻りの
割引興業債券

本店 東京・丸の内
支店 大阪・神戸・名古屋・福岡・仙台・富山・広島・札幌・高松・新潟・福島

日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

九月号



昭和廿三年二月十三日第三種郵便物認可
第十一卷第九号(五)第一二二一号

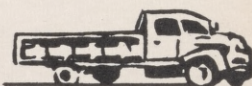
日本とアメリカ

八月号

合理化は
石油によって



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル



三菱石油

外国爲替と

御送金(貿易金融)は

伝統を誇る

加州

FOREIGN EXCHANGE BANK

東京銀行へ

★ SAN FRANCISCO HEAD OFFICE ★

160 Sutter Street, San Francisco 20, California Tel. Yukon 2 - 5305

★ LOS ANGELES BRANCH ★

120 South San Pedro Street, Los Angeles 12,
California TEL. MUTUAL 2381 - 4

★ GARDENA BRANCH ★

16401 South Western Avenue, Gardena
California TEL. DAVIS 4 - 7554

THE BANK OF TOKYO OF CALIFORNIA

THE BANK OF TOKYO LTD.

HEAD OFFICE: TOKYO, JAPAN

THE BANK OF TOKYO TRUST CO.

NEW YORK



アメリカの善意

安曇穂明

およそ一つの国家が他の国家に働きかけるとき、そこに自国の利益を第一に考えない国家などあらう筈がない。若しあるとすれば、それは災害に対する人類愛から発する救恤運動だけである。それ以外は凡て『ギブ・アンド・テイク』で、自国の不利を忍んでまで他国を援助するというようなことはまずない。

それがアメリカ国民の中には、他国を守つてやるために軍隊を派遣したり、金を貸したり、その他あらゆる援助を与えているんだ、というように思っている人もあるようである。

今日『アメリカの善意』が、その味方の国々に通ぜず、到るところに反米感が醸し出されている現実をみると、アメリカの善意に、なにか反省を要するものがあつたのではないか。折角の善意が通じないほど情ないことはない。と思わないわけにはいかないものである。

アメリカが、モンロー・ドクトリンを捨てて、世界におどろいたとき、また、それなくして、アメリカの自由も、繁栄も保ち得ないと思つたとき、アメリカの対外援助は始まつたのである。

近代戦争は、勝つても少しも儲からないどころか大変な損害である。戦争をするより他国が戦争をしかけて来られないだけの軍備を充実する必要がある。原水爆の製造も戦争をしないためのもので、それらに要する費用も戦争をやるよりは安いものである。また、イデオロギーの異なる国家の圈内に入ることは、アメリカの建国の精神に反するもので、すなわち、自由を失うことである。また同じグループに属する国々も共産圏に入られては、アメリカの存立を危うくするものであるから、これも経済的援助や或は軍隊を派遣して守らねばならない。と、一応、アメリカの世界政策は自国を第一にして組み立てられていたのである。が、同時にこのことは他国との利害が完全に一致していればこそ成り立っているのである。だから、その利害は平等であると同様、国家間の位置も対等であらねばならぬわけであるが、そこが、持てる国の悲しさというか、金持ちと貧乏人との間にみえるような、圧倒的態度と、一方は必要以上の民族主義と、後進国の劣等感と卑属さにわざわいさなれ、本来協力がお互の利益であるにも拘わらず、反米的になり、お互の善意が通じないということになっているようである。

が、アメリカがその押しつけ勝ちな善意に反省を要すると同様に、日本でも余り得手勝手なことばかり要求してはいないだらうか。自由を与えられて、我がままになり過ぎているのではないか。

第一に日本はしかけた戦争に敗けて、無条件降伏をした国である。それが、昨日までの敵に助けられて、今日の復興をみたのである。日本がいい度いことを言い、やりたいことがやつていられるのは、与えられた自由のお蔭である。若しこれがソ連に占領されていたら、果してこんな我ままなことを言つていられるだらうか。否、当りまえのことすら絶対に言えないのではないか。その実例は東欧のソ連圏にみられる通りである。

一体日本は支那や東南アジアに対して、東亜共栄圏を叫んで、どんな態度でのぞんだか、それと思えば、今日のアメリカの対日態度など、甲とはいかなくても、乙の上くらいには行きそうである。アメリカの善意には批判に値するものが多分にあることは勿論であるから、われわれは日米間の友好を阻害するような問題に対しては、卒直に堂々とその意見を主張すべきであり、それと同時に、日本も反省すべきことが多々あることに気づきたいと思うのである。

日本とアメリカ

九月号 目次

渡米労働者の見たアメリカ……………2

人種のルツボに溶け込む
シカゴ日系人社会……………岩室 吉秋 6

メキシコ湾海辺から……………秋野 熊夫 22

アメリカの善意……………安曇 穂明 1

山東の宮本孝内氏叙勲祝賀の美拳……………23

テキサスの開拓者西原清顯氏叙勲……………8

メリケン坊ちゃん……………富本 岩雄 18

連載
小説 日米遊俠伝(八回)

……………北林 透馬 12

アメリカ縦横録(六)……………小沢 武雄 24

藤岡紫朗氏の話を聞く会……………10

随想・五十年間に見る日本とアメリカ
……………翁 久允 11

熱海遊記……………山下 草園 16

戦後のシアトル日系人史・深野利一郎……………20

報道欄……………28

再びアメリカに来て……………安曇 穂明 15

日本訪問中の日系一世の養老金……………9

編集机上……………32

渡米農業労務者の見たアメリカ



日本から短期渡米し、米国農業の実地体験を積む。派米農業実習生は米国の農園で各々活動しているが、之等の農業実習生は、現代アメリカの農業及び社会をどのように観るか？

以下は、之等派米農業実習青年達が故国日本の親せき知己に寄せた手紙の一部である。(敬称略)

日曜日

カリフォルニア

高田稔

あここがれの地アメリカに着きました
が、私達の着陸した所はサンフランシスコから南一五〇マイル位きたところにあるサリナス市に着いたわけです。ここからトラックで南方八マイル位きたところにニマツカランキャンプに夕方落着き旅の疲れを休めました。私たちは日本からわずか三日で来たのでアメリカに来たという感じがなかなか出ず、北海道にでも来たような気がしてなりません。というのにはキャンプには新しく入った私たち富山一五、石川一一、福井四人の外先輩の人たち三重十四、広島八、和歌山八の三十人がおられるためと、ここは東西にちょうど礪波平野を思わせるような山があり、日本とかわりません。ただ畑が大きいのと農業用の機械が多いこと、それに日曜日になれば農家でもほとんど忙がしくないと仕事をせず休むことです。普通の日には朝四時半後に起前床、朝食、洗面、五時半からトラックで半径十里内外にある農場をあつちにいったりつちにいったり、平均八時間半ぐらい働き、午後三時ごろキャンプに帰ってシャワーをあびたり、洗たくしたりして休みます。仕事は今まではレタスの間引や除草で畑が大きいので仕事もトラクターで除草したあと私たちは手くわで取って歩くのです。今レタスの収穫期ですか、これは人間と機械と半々ぐらいでペンでは

書き表せませんが、畑の中で箱詰にしてトラックで市場に出すわけです。日曜日は私たちにとって一番楽しい日で午後からはキャンプの横にある東京の後楽園よりもっと広いグランド(草原ですが)で野球をしたり町に出かけたりして遊びます。日曜日になると一世の人達が町に誘いにきてミシン(ハイヤー)に乗せてもらって町に行くわけです。晩は七時半から一世の人と教会(キリスト)でお祈りがあり、一世の人たちの迎えで先輩や私たちのグループから廿人ほど参加、九時ごろまで賛美歌をうたいお祈して終つてから一世の人からわからないこと(たとえば近付農家の生活状態や一世の苦心談)を聞きミシンでキャンプへ送つてもらいます。

私たちは言葉も通せず仕事もなれず、不安な点も多いですがこの土地の一世、二世の人々の厚意により、毎日を楽しく過ごし、明るく広々とした心持で生活をしております。毎週月曜日の晩二時間位、教会の牧師さんがこられ、英語を少しづつではありますが習っています。

三十弗手取り

カリフォルニア

高木 塾

最初はカンカン照りの中で、除草と間引き作業にあたり腰が痛くなったが、いまではなれてきた。週百時間労働で、八十五ドルから九十五ドルの賃金になり、食費などを差引いて三十ドルの手取りだ。日本の金に換算すると知事級であ

る。日曜ごとに教会へ出かけ、月曜には語学の勉強をしている。週に一回サリナス仏教会で日本映画を見ている。

先日サンフランシスコで、日本人短期移民受入れについて、米上院議員二人を困んで農場経営者や労組代表の懇談会が開かれ、日本人が傍聴した。経営者側の証言では「日本人はメキシコ人よりも二割よけに働き、能率もよい。今後年三、四千人を受入れたい」との希望が出た。しかし労組側は反対した。それは「日本青年をドレイのように働かせ、最低賃金、最低生活をさせるに忍びない。日本青年を受入れるなら、白人同様の住宅を与え、高い賃金を払い、もっと楽な仕事にしないでほしい」との理由だったと伝えられた。

やり抜く信念

カリフォルニア

市川孝太郎

この農場は酪農が主体で搾乳牛が約六百頭、牧場その他で千六百エーカーほど。労働者は白人十名、メキシコ人二名日本人はごく一人です。兄弟の会社組織で経営し、昨年大分県出身の先輩吉田君が実習したところで、ボスもなかなか親切で理解のある人。加州農業は極度に機械化、電氣化されています。現在多くの仕事は家屋周辺の草取作業で、最初のうちはいろいろと考えさせられた。米国まで来て来る日も来る日も草取りか、なんてつまらないことだらけ、などという考えだが、最初から複雑な責任ある仕事

ができるものではなく、単純なものから一歩一歩進んでいくのはじめて責任のある仕事ができるものだとかかり、強く正しく生き抜かねばならぬと自分に言いかけ、いまでは日本の青年としてどんな仕事でもやり抜くのだという信念と希望を強く抱くようになった。

先日は、ラシイのボンピング設備を見学した。加州中部流域計画が実行に移されており、いま運転が行われている。またファームビアーロという農民部の会合にもつれていくつてくれた。言葉は解らないが、会合の明るい雰囲気と民主的な運営が行われ農民の生活がしっかり守られているのには驚いた。さすがに米国は民主主義の国だと感心させられた。言葉が通じないのでオーケー、サンキューの連発で日夜をすごし、あらゆるジェスチャアを使い、辞書と首つ引きで他人が見たらおそらくコッケイな毎日でしょう。これも国民外交の大きい務めだと思つて自分を励めている。

想像以上の大きさ

カリフォルニア

辻 明 夫

太田喜八郎

私たちはアメリカの加州、サリナスの町について以来、日本青年として、また磯波人として恥じないように誇りをもちて仕事に従事しています。お陰さまで富山県人十五名をはじめ北陸三県三十名は全員達者で仕事に励んでいます。当地で私たちの労務はスポンサーがレ

タース会社でいまレタースの収穫を行っています。いずれにしても腰を曲げての労働なので始めの中は腰が痛くてキャンプに帰っても食事を済ませ日記をつけるぐらいが精一杯でした。

アメリカに着いてみて一番目にとまったのはまず道路が非常に完備（農道まで舗装）されて多くの自動車超スピードで走り歩行者が見当らないことです。

次に農場の大きなのは話以上で一区画がなんと五、五十エーカー（一エーカー四反歩）平均のようです。このため作業も自然に大規模で耕運碎土、整地を同時に行いうる機械を使い、薬剤散布も飛行機が地上一メートルまで急降下し作物に接するように行い私たち一同を驚かししました。

当地での日本人労務者の評判は良好で今七百八十七名いますが、今年中に千人に達する予定で、農園経営者から二、三千名を入米させよと要望していています。しかし全米農園労務者労組は猛烈に反対し、受入れ側の要望通りにいかないようです。一般的に日本人は大歓迎され期待されており、今後がんばればこの事業の発展は期せられると思います。

(太田喜八郎)

当地では南の風が吹くと雨だといわれています。この原則は間違っていない。当地のエンパイア・バレー（帝王平原）の地形は磯波平野に非常に似ています。サリナスはエンパイア・バレー最大の街で六月にひらかれる農産共進会は加州で有名なものです。

町の構成は黄色人が比較的多く、中で

も日本人は戦前より少ないといわれていますが、それでも相当住んでいます。仕事のことですが、故郷の新聞に相当な重労働だが精神力で身体をもたせているとかのニュースを風の便りに聞きますが、仕事はどこにいても同じだとネを上げずがんばっています。

(辻 明夫)

日本青年の模範に

カリフォルニア州

太田 良直

△作業 私共四名（注一十五名は七、四、四の三班に分れた）は日系二世のイチゴ農園。いま収穫と灌水が仕事で私は毎日灌水他は十五人くらいのメキシコ人と収穫です。二十日くらい同じ仕事で単調ですが、あきずにやっております。日本のしかも私のやうに山村に住み背中で荷物を運んで来たものには楽な作業です。しかも一日九時間労働ですから、日本同様の食事でも肥ります。付近でセロリ、レタスなど栽培しておりますが、まだ経験してないので労働の程度は追ってお知らせします。

△気候 晴天続き、朝は寒いくらいですが、十時ころはもう暖かく日中との差が大きいです。正午から四時半ころまで海風があり涼しく感じます。空気がかわいていて、室内で洗たく物がかわきます。リンゴ、クルミなどがいま花盛り、イチゴの収穫は十一月中旬まで続くそうで、カリフォルニアでも最も気候のよいところだといえます。

△教育 三月三十日お寺（西本願寺系）

で檀家一同で敬老会と日本青年歓迎会があり、楽しくすごしました。毎週水曜(一部は金曜)の夜に高校で米語の夜学が二時間あり、一里ばかり離れているが、農場主が自動車通わせてくれます。毎日新聞を見ラジオを聞いています。が、大体のことしかわからず、政治、経済は別として分水町の大火、第二の多久島、長谷川一夫の渡米くらいのもので、

△施設 四人で自炊しています。電気冷蔵庫をはじめ設備が完備しているので、日本食も三十分で出来ます。食事は日、米どちらでも自由で、買物はカードに着いてキャンプの入口にかけておけば、出入の商人が届けてくれます。米は越後早生よりよいようで商標がMCCSCC(福助)日系産でしょう。百ポンド十ドル(四十五キロ三万六百元)毎食卵、ミルクなど動物質をかかれません。一日一ドル二十セント(四百三十二円)であけていますが、食べすぎかも知れません。キュウリ、ナス、カボチャから梅ぼし、ミソ、ノリのツクダニまであります。

部屋は洗面所、洗たく場、風呂(シャワー)寝室はソファ、机、電気時計まであり、不自由ありません。

△その他 小川正雄(見附) 広川正利(内野) 両君は月曜の夜七里くらい自動車で二十分余離れたサンタ・マリア市の柔道場へ通っています。日系人は誰かれなくよく協力してくれます。そのほか困ったことはありませんが、言葉が通じればよいと思っっています。日本青年の見本として恥しくない紳士でありたいと思うから——これが毎日つらいのですが、固く

しい考え方でなく、三年間修養したいと考えています。

飛行機農作

カリフォルニア州

東谷 正剛

〇—毎日元気で働いていますからご安心ください。こちらは一週間ほど前から隣りの白人の農場ではまだ露のある早朝から飛行機でビール麦と野菜の畑へ薬剤の散布をしています。ときどきヘリコプターも使っています。ところで私は渡米以来アメリカの広大な土地と豊富な物質や聖日の厳守と共に空陸一体の立体的な機械化農業などに驚かされています。これはアメリカならではの体験できないことでしょう。最近ようやく環境にも慣れて全く楽しい毎日をおくっています。

〇—アメリカの農場ではわれわれ日本の労働者にはなかなか機械を扱わせない。それはこの土地に永住している一世や二世、それに白人たちのこうした優先的な職を追求することになるという懸念からで、労働の協定にもそのように決まっていますから、わたしたちは当然重労働しなければなりません。アメリカの農場で機械の使用を許されるのは少々の経験や常識ぐらいではだめです。しかし幸運なことに六人の労働者のうち私だけは二週間目にトラクター使用の仕事を与えられ、アスパラの中耕除草をしました。畝一本を往復するのに四十分もかかり、五方八方にかんがい溝があつて、大

変むづかしい作業です。以前に北海道から来たという実習生がこの溝にトラクターを落したことがあると聞かされましたので、運転には全神経を集中してやっています。

〇—近くこの農場へまた北海道の美唄と旭川から計四人の人が来ることになっています。作業はこれからジャガ芋の種まきにかかりますが、これは一カ月もかかり、そのあと除草がおもな仕事になります。肥料は全部配合されたのを使っています。

〇—毎日のびのびと働き、日曜日は休みで、みんな楽しんでしています。食事也十分で申し分がありません。いまのところは畑作の作業ばかりですが、三年間のうちにリンゴ地帯も見てこようと思っています。

時間の厳守

カリフォルニア州

松岡 宏明

〇カリフォルニアのA・R会社に着いた。一カ所二十町の団地で、五百エーカーぐらいある。全部レタス(玉チンヤ)を植えている。アメリカの農業は経営面積が日本とケタはずれの大きさで、農道その他実に素晴らしい。また労働賃金も高く、四カ月も働けばどうにか自動車が入る。アメリカの労働者のほとんどが自動車を乗り回している。とくに時間の厳守は日本で見ることの出来ない厳しものだ。機械面では人が機械に使われているといった方が適切だ。

〇一般労働者は休日になると自家用車でドライブする。アメリカ人は良く働き、しかも休日有効に楽しみ、明日のエネルギーを養う合理的な生活に終始しているといえる。だから八十歳の老人も四十歳のように驚くばかりだ。

生きた勉強

カリフォルニア州

太田 三郎

第一回渡米農業労働者として渡米いらいもう六カ月になりました。みんな元気で働いています。山形県出身者九名は、カリフォルニア州ブラサ郡下の五軒の日系人経営の果樹園農場に、テストケースとして配属になった。日系人も白人も異常な注目と関心をもってわれわれの挙動を見守っているようだが、割合に評判がよく日系人の間ではもちろん白人の間でも『農繁期にはジャパン・ボーイを雇いたい』といっているそうです。

ブラサ郡一帯は広々とした果樹園でベア、プラム、オリーブなどの産地として有名です。剪定の仕事は十二月はじめから三月中旬まで三カ月半もつづき変化のない単調な生活の連続なので強健な身体と忍耐力が必要であることを、しみじみ体験させられました。

当農場主の芳川さんはわれわれの事業に深い理解と熱意をもっている二世の方で、農閑期を利用してトラクターの操縦法や英語会話を教えてくれます。また機会をとらえては視察や訪問旅行の日程を組んでくれ、生きた勉強をさせてくれます。

す。この間も芳川さん一家とともにサンフランシスコを見学しました。シスコの状況は日本の田舎育ちのわれわれには驚きのほかはありません。

機械と肉体との闘い

カリフォルニア州

久保 毅

無事カリフォルニア州サリナスに到着しました。現地についた翌日から作業がはじまり、朝四時半バケツの底が抜けたような鐘に目をこすりながら食堂に出かけ、五時半バスに乗り、三里一・五里もある農場へ、舗装した立派な道路を百キロぐらいのスピードで走ります。

また 太陽の出ていないうちに作業を開始、砂糖大根の除草とおもにレタス（玉チヤ）の間引を行い、朝から夕方まで腰をまげているので痛くてたまたま、時計とにらめっこをして居食を待っていました。はじめはパンでしたが、午

後の作業もあちこちの風景をながめたり、道行く自動車、汽車、飛行機を見たり、メキシカンと一緒に作業をするのでわからない言葉を研究したりしているので時間のたつのも早いです。

畑も

広いがあぜの長いにはおどろきました。一千メートル以上もあり、一日に二―三往復しかできないほどです。終了の声と同時にバスに乗りますが後ろから追越してくるハイヤー自動車の種類の多いのに驚いたり風景をながめたりして楽しんでる間に宿舎（キャンプ）に着き四時過ぎ夕食になります。これも米食ですが三度の食事は十分にた

べることができ、ひもじい思いをしたことはありません。みんな疲れているのでシャワーを浴び、なんの氣勢もあがらず就寝します。

日曜

日朝晩はキリスト教会仏教会へと個々にでかけます。この地の風景はなんともいえないくらいよく、広々とした牧場に青々とした牧草が生え茂り、チューリップのような花が一面に咲

いており、そのなかに牛、羊の群が点々とし、レタスのあぜが線のようにあちこちに色とりどりの家とゆるやかな傾斜の山のながめはすばらしいものです。

また

サリナスは太平洋の沿岸で平野の東南西に低い山があり、礫波平野のようです。あちこちにむかしからの風車がコロコロと軽い音をたてて水を揚げているのはいかにも平和郷です。すこし南下すると山腹は草も枯れ、かつ色を呈しています。やはり暑いので雨が降らないからでしょう。

こち

らは毎日晴天続きで、十一時すぎからそよ風が吹きますので涼しい気候になります。町へ出ると桜の花も満開、菜種の花は散り、エンドウは花盛りでもう実がつき、イチゴも赤いのがふさふさとなっており。こちらでは果樹が豊富で毎日オレンジをたくさん食べています。

十二

日からレタスの改護にはいり、明細に説明できませんが、大規模な一貫作業です。切取り、箱づめ、運

搬まで畑のなかへ機械、自動車を入れながらの大仕事なものです。品質本位ですからごくいいねいに切取り、日本の白菜とか、サツマイモの収穫とはわけがちがいます。

宗教

は白人が主としてキリスト教ですが、日本系は仏教が七―七・五割だそう、おもに浄土真宗の西本願寺派です。仏教は日本以上に進歩し、研究されており。またいろんな仏教行事も日本と変らず、説教のあとは映画会があったりして娯楽面に利用されており。私たちは一時間八二・五―八七・五セントで一日平均八時間以上働いてお

また

農繁期に入り、種々の機械による機械農業を実際に見られるのを楽しみにしております。しかし機械と肉体との戦いがあり、私たちの作業はまったく単純で、腰の痛くない日は少なく、ただ精神力で保っているくらいです。

今月の表紙

マッカーサー駐日アメリカ大使は、過日北海道大学を訪れ、杉野目学長と話合った。大使は「北海道は同郷の先輩クラークが活躍したところだから懐かしい」とクラーク博士の胸像はとくに興味深そうにながめていた。表紙写真は、クラーク博士像前に立つマッカーサー大使と杉野目学長。

TOYO Myatake

宮武東洋写真館

318. E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.

写真のことならなんでも奉仕致します

各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

羅府北サンビードロ街一一四
電話 V A 三九六八

人種のルツボに溶け込む

シカゴ日系人社会

岩 室 吉 秋

西部開拓の前進基地

シカゴは周知のように百年前南北戦争が終った頃、西部開拓事業が開始された本拠であつて、西部移住団はここでカバリー・ワグンを整備して食糧その他の必要品を手に入れて、雄々しく西の未開地を目指して出立して立つたものである。この西部開拓事業が一応西部沿岸まで行き届き、建設の段取りに移り掛けた六七十年前に、これは又反対側の太平洋を渡つて来て、この事業に参加して、今日のアメリカの建設に多大の貢献をしたのが、敬意する一世諸氏であつた。併し悲しいことには殿であつたためか、反対側からやつて来たというわけか、それとも顔の色が違つていたというのか「チャイナマンズ・ラーク」の余波を受けて、早い者勝組の排斥を受けて苦難をなめ法律的にも差別待遇を受けたため、自然一時渡航労働者として甘んず

ることを余儀なくされたことは周知のことである。このことは帰化権が許され、現在は立派に米国民となつてゐる多くの一世に於けることの出来ない精神的傷害を与へてゐることも事実である。又考へてみればこうした金と土地を我先に奪ひ合つた、早い者勝の排他的根性は及びこつた西部沿岸をアメリカと解してゐたことにも笑えない悲劇があつたようである。

複雑な日系人社会

それがどうした神様の御取計らいか知らないが、太平洋戦争という不幸事のために西部沿岸を追われ、一時二万人の日系人がシカゴに生活の基礎を築くべく移住して来たものである。そして十余年後の今日その大半はこの地を定住の場所として生活の根をおろし、事業を策いてゐるのだ。この事実が過去八十年の日本移民史の最後の一頁を飾る興味ある一つの社会現象であ

ると思われる。シカゴ日系人はこの地で何を発見し、如何にこの坩堝の中に溶け込むか、シカゴ日系人社会はどこへ行く、といった一連の課題について考へてみることは面白いことだと思ふ。

シカゴには戦前二百五十人から三百人たらずの日系人社会があつたもので、これは文字通りバケツの一滴に過ぎなかつたが何分前述のような地理的環境と伝統の違つた土地に生活して来たために生活態度から物の考え方で戦後の新移民者と肌合が合わない点があるということは免がれない。その上西部組の中にも北はシアトルから南はサンデiegoといった同じ西部沿岸でも広範囲に亘る地域からの移住者を以て日系人社会が構成されてゐる。謂所寄り合い世帯的社会である。だから日系人社会の団体活動を見ても多分にこの社会相を反映してゐるようである。その一例は宗教団体の数や、県

人会団体が次ぎ次ぎと生れて來てゐることであつて、団体活動の方では有力団体と見なされてゐる定住者会が主として厚生事業をやり、傍ら教育、文化普及事業を行なつており、これは終戦前後大挙して移住して來た日系人の生活再建のために必要とされた諸般のサービス、援助を与へて來たものが、今日に至つてゐるものである。他に先住邦人によつて創立された二十年の歴史を持つ共済会があるが、この会の活動も身寄りのない不幸の人を援助し世話を見る事業を専心続けており、社会から感謝されてゐる。次に將來はシカゴで日系人商業会議所といった形の団体活動を目指して努力してゐるシカゴ日米実業会という団体が五年前日米会と実業倶楽部の合同改組の結果生れて、前記二団体の事業外にある諸般の社会活動を行つてゐるが、この団体の目指す積極的自主活動がそれ程の目覚ましい伸び方をしないという事実がシカゴ日系人社会が包含する特殊性があるようである。

有力な二世たち

米国社会の何れの人種を見ても、何れもそれぞれの政治的又は経済的背景と地盤を築いておる、これは一世から二世、三世

という具合に事業が引き継がれたことに他ならない。その点シカゴ日系人社会では有能な二世はどしどし米人社会へ喰ひ込んで所謂坩堝の中に既に溶け込んでおり、有力二世達もそれぞれ二世同志で投資会社など結成して一世と共同で団体活動をやつてゐるのは前記定住者会位のものである。宗教団体の方では一、二世協力の下に宣教してゐる教会もある。その代表的なものは基督教側では牧野、安芸両牧師の指導するシカゴ基督教組合会で、少数の一世会員の教会に二百五十人の会員を擁する二世教会を持つており、仏教会側では久保瀬明師の指導下にあるシカゴ仏教会であらう。この仏教会では久保瀬師が二世開教使であつて一、二世への布教に努力してゐるため、会長にも二世有力者本田登氏などを立てて一世有志が補佐役で教会の行政を進めてゐる所などは一、二世が協力一致、この事業を継承してゐる好例であらう。ただこうした好ましい協力体が宗教団体とか厚生活動の面に現れてゐて将来経済的基礎を築くべく事業面に現れてゐないので残念なことである。

何分シカゴも戦後ブームの渦中であつて過去十年土地家屋の値段は大体三倍位上昇しており

この地に転住して来て、アパート、ホテル経営に乗り出した者は残らず成功者といつてよい位であるが、その数は三百五十人位で、そうした面の金融機関としてシカゴ日本人信用組合があり六年前創立以来花木栄三氏が理事長として献身的に育成して来たために今日では有力な信用組合になって有益な仕事をしている。その他市民協会にも二世の信用組合が運営されており、これら両方の資金を合せば、立派な中小銀行が設立されるものを惜しいものである。

戦後シカゴの経済力に目をつけ貿易業による日本雑貨商品及び食料店をいち早く開業して成功しているのに戸栗商事社の戸栗遵氏があるが、これなども最初は日系人社会を相手として始められたものであるが、日本品の米人社会への普及や日本趣味の流行で一般米人顧客にも知られつつあり、その販売客層は拡大しつつある。古くからシカゴの在住者の中にはレストランの経営者として成功した人々が相当あるが、それらの人は米人相手で黙々として地味な経営振りをしており、シカゴの業界へ溶け込んでいくといった感で、同胞間に知られている人々の中には山崎安馬、福田二清、城市潔の諸氏があり、現在も日系人社

会の有力者として尽力している。

小日本人町

一方二世がどしどし米人社会へ進出して増え込んで行く半面、小日本人町を形成している北クラーク街の商店からは日本流行歌が流れ出ており、軒並ぶ日本飲食店には若い人々で賑わって、この所大繁昌といった状態である。今日ではシカゴも日本に知られたためか、日本からの旅行者の数も増えており、留学生、帰米青年男女、軍人花嫁といった人々が多くなつて、北クラーク街を賑やかさせておるシカゴを中心とした近辺にも相当数の軍人花嫁が来ており、その人達のグループに「コスモ俱樂部」というのがあり演芸会を催して活動資金を捻出といった活躍振りである、この地に住む軍人花嫁はそうでもなさそうだが、シカゴ以外の中西部各地に散在している日本からの女性には相当淋しい日常生活を送っている様子で、自分の故郷の人が来たというニュースを知って遠方からわざわざ出掛けて来て面会し、涙を流すといった有様で、その妻を連れてやって来るハズの態度にも微笑ましいものがあるが、遠く生れ故郷の日本を離れて未知の土地に移り住

む日本からの花嫁さんの心境も悲壮である。

何処へ行く？

終りにシカゴ日系社会はどこへ行く、と再び考えてみたいのであるが、要はこの魔物のような大都會で、米国最大の増殖の渦中にあつて、日系人社会が何時まで溶け込まずに頑張り得るか、ということに帰したのである。一世社会の歴史が最後の幕を閉じるのもここ十年後かと考えられるので、それからは職務上日本との関係を持つ一部の日系人の他は米人社会へ溶け込むことになる。シカゴという所はあらゆる物を包容して善悪の如何を問わず、その偉大な増殖の中で溶かしてしまふ魔力を持つている。亦人間を赤裸々にしてその正体を暴露させてしまふ魔術を持っている。日系人はシカゴに来て偽らざるアメリカの赤裸々な姿を見て真のアメリカを知った。だがその反面自分の持っている性格の全貌を白日の下にさらけ出してしまった。その意味の深さはアメリカという真只中に自分の赤裸な姿を露出したという事で、今後日米両国に於ける日系人の問題を取扱う場合でも有益な諸般の資料を提供するものだと思じている。

昔なじみの集い

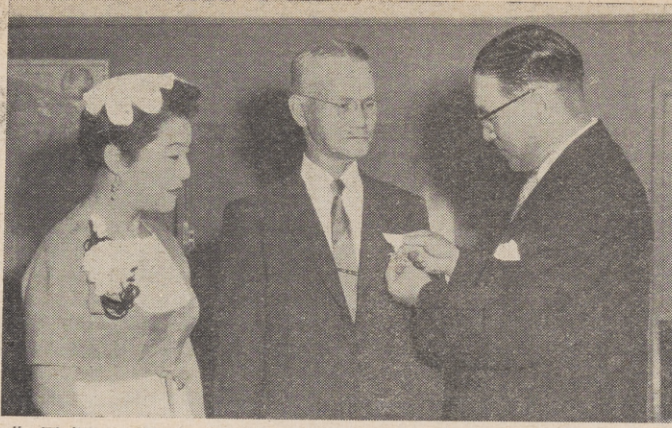
三十年前にロスアンゼルスに設立された百人会同人の会合が先日東京で開かれた。これは三田村父子の歓迎と病中の茂木治子夫人の病状報告、見舞をかねた会合で、早川雪洲夫妻、藤原義江、岡村雅雄、富本岩雄氏ほかいづれもメリケン仲間の錚々たる顔ぶれである。



テキサスの開拓者

西原清顕氏叙勲

テキサス州ウェブスター在住の西原清顕氏(七三才)は多賀子夫人同伴で八月九日空路訪日した。同氏は八月廿一日附を以て勲五等瑞宝章の叙勲の光栄に浴した。西原清顕氏は明治時代、自由民権運動の闘士として政界に活躍した高知県出身の代議士で、また同志社大学の四代目総長として教育界でも知られた故西原清東氏の長男である。



(写真は叙勲の日の西原氏夫妻向つて右は外務政務次官松本滄蔵氏)

西原清東氏は、日本民族の海外発展を力説し、日本に於ける名誉と地位とを捨て、率先して北米に渡り、テキサスの大平原に日本民族発展の大望を托してウェブスターに米作農園を開拓し、その生涯を海外発展の礎石と化した人で

日本とアメリカ会

本会は日米両国民相互の善意に基く卒直なる意見、主張を交換しまた実際の社会生活に則した手段により真の理解ある友好提携を推進することを目的とする。

發起人 (ABC順)

- | | |
|--------|----------------|
| 安曇 穂明 | 日本とアメリカ社々長 |
| 藤山 愛一郎 | (現外務大臣) |
| 福島 慎太郎 | ジャパン・タイムス社長 |
| 郷司 浩平 | 日本生産性本部専務理事 |
| 広田 洋二 | 国際観光協会理事 |
| 乾 精末 | 国際問題研究所長 |
| 川崎 寅雄 | 大和証券顧問 |
| 三木 武夫 | 衆議院議員 |
| 松田 竹千代 | 衆議院議員 |
| 松本 滝蔵 | 衆議院議員 |
| 前田 久吉 | 産業経済新聞社会長 |
| 武藤 省吾 | 羅府新報東京支局長 |
| 村山 有 | ジャパン・タイムス渉外部長 |
| 野村 吉三郎 | 参議院議員 |
| 小沢 武雄 | 日本とアメリカ社顧問 |
| 笹森 順造 | 参議院議員 |
| 沢田 康三 | 外務省顧問、前国連大使 |
| 斎藤 惣一 | 日本基督教青年会同盟名誉主事 |

- | | |
|--------|--------------|
| 鷺谷 精一 | 日米倶楽部常務理事 |
| 四至本 八郎 | 日米タイムス日本総支社長 |
| 竹内 俊一 | 三菱石油社長 |
| 富本 岩雄 | 国際平和産業会々長 |
| 植原 悦二郎 | 衆議院議員 |
| 安井 誠一郎 | 東京都知事 |
| 湯浅 八郎 | 国際基督教大学総長 |
| 山下 草園 | ハワイ報知東京支局長 |
| 山鹿 博 | 日本とアメリカ社副社長 |
| 会長 | 野村 吉三郎 |
| 副会長 | 竹内 俊一 |
| 同 | 道面 豊作 |
| 同 | 湯浅 八郎 |
| 同 | 安曇 穂明 |
| 同 | 広田 洋二 |
| 同 | 乾 精末 |
| 同 | 川崎 寅雄 |
| 同 | 鳴海 重和 |
| 同 | 山鹿 博 |

尚本誌は日米相互の実情の紹介親善、啓発のため毎月両国間に同時配本され両国間の友好交流に努めつつあるので『日本とアメリカ会』の運動に相協力する。

日本訪問中の

日系一世の養老金

日本訪問中の一世の社会保障法による恩典について度々質問を受けるので、市民協会のワシントン代表は社会保障局の係官に会って曖昧な点について説明を求めたことが判明した。

一九五六年の社会保障法修正によって、外国を訪問中の外国人に払われる月々の送金が断たれることがあるが、修正条項には一世にあてはまる幾つかの例外条項が含まれており、日米間の交友、貿易、航海の協定によって、日本を訪問中または日本に居住する一世は、日本を訪問または日本に住む米国民と同様の取扱いを受けることになっている。即ち、米国民で毎月社会保障局から年金の支払いを受ける資格のある一世は、日本訪問中でも日本に居を構えてもその資格を失わない。法律が変わるか

あるが、その長男たる清頭氏も明治三十七年、中学卒業後、第七高等学校に入學試験合格したのに、父の招きでこの日本の學業を捨てて渡米し、父の決意と共にテキサスの大地にその熾たる意志力の杭を打ち込んで五十年。今日の地盤を築いた文字通りのパイオニアである。

西原清頭氏は日本民族海外発展の開拓精神の典型ともいべき人で、地位と名譽を捨てて、裸一貫、米大陸の土と化した父清東氏そのまゝの人間性を受つぎ、父子二代、生粋のパイオニアというべく、その存在は高く評価されるべきものである。

ライス・キングとしてテキサス州でその盛名をはせるのほか、常に公益の為に活動を展開している。

その強烈な意志は、頑固というに近いが、多賀子夫人の内助の功多く、文化、社交の面に於ても日米国際親善に尽している功績はまた大きなものがある。

かくて西原父子二代の歴史は在米日系人の歩みの跡に力強く永久に残るものである。尚多賀子夫人は(旧姓近藤)女流詩人として知名である。

西原氏は、その強固不動の信念を、海外発展の理想につなぎ、常に国家的観点から私情を犠牲にして今日に至っているが、物質的成功を第二義として生きる烈々たる国士の風格は、今回の栄典を受けて益々輝くものとなった。

米協定が廃棄されるまでは幾年いても貰える。そして日本がアメリカの友邦である間は日本に関係のあるこの協定や法律が変えられる心配はない。

米国民に帰化している一世は、もちろん、外国を訪問したからといって社会保障法の恩典を剥奪されることはない。だが、市民権のあるなしに拘らず、社会保障法による養老年金を貰っている者で、七十二歳以下の者が外国滞在中に一月以上七日以上仕事をすれば、一時的に支払いは停止される。また、或る種の事情によって送還された者は社会保障法の恩典を受けない。社会保障法による支払いについて相互協定を結んでいる国は日本を加えて六カ国である。

秋の母国訪問は 家庭的な日航機で、

日本情緒豊かな機内にはお茶・お酒・日本料理は勿論読物娯楽用品も日本のものが備えてあります。その上評判の優しいスチュアデスが行き届いたお世話を致しますからくつろいだ楽しい旅が出来ます。使用機はレーダー装備の豪華機DC6Bです。

桑 港 ～ 東京間

(西海岸主要都市より
桑港迄の連絡を含む)

片 道 \$ 488 (税別)
豪華級片道 \$ 650 (税別)

Tokyo (23) 2411
New York JUDSON 6-7400
Honolulu 5-0955
Chicago ANDOVER 3-1384

エィジェント、日本人ホテル、
日本航空にご相談下さい。喜んでお世話いたします。

日本航空

San Francisco YUKON 2-6677
Los Angeles TUCKER 7113
Seattle SENeca 8175
Washington D. C. METROP.
8-2315



藤岡紫朗氏の話を聞く会

勳四等に叙せられた羅府の藤岡紫朗氏は自著『歩みの跡』の完成のため訪日中であつたが、同書は見事に完成したので

夫人と共に八月廿日帰米した。
この藤岡氏から『話をきく会』が去る八月十四日夜、東京神田のYMCAに於て開催された。

当日は、たまたま訪日中のテキサス州ウエブスターの豪農西原清顕氏夫妻も来会し和やかな会合であつた。

広畑恒五郎氏の司会で、藤岡氏から訪日感想と日米国際関係の見通しなど興味ある談話があり、西原清顕氏からも挨拶があつた。

藤岡紫朗夫妻、西原清顕氏夫妻のほか出席者は次の通り。

乾貴芳留、乾榮子、大橋しげ、富本岩雄、松井豊蔵、蓮池進、志茂多盛、鷺谷精一、武藤省吾、小沢武雄、広田岩雄、広畑恒五郎、遠藤孝人、布利秋、飯田薫、手代木禎二、山鹿博、佐渡高一

南加日商で

一世バイオニア表彰

南加日系人商業会議所では八月十七日夜開催の一世バイオニア・ナイトで左記十夫妻をバイオニア功労者として推せんした。

土屋林平夫妻、木野民助夫妻、福島熊蔵牧師夫妻、仁田正助夫妻、島兵之助夫妻、木村松南夫妻、近藤長衛夫妻、森文五郎夫妻、佐藤富次郎夫妻、遠山フク夫人

写真左は藤岡夫妻、右、西原夫妻

Cable Address: "Togasaki" San Francisco Acme, Duo, Bentley Private

Code Used

MUTUAL SUPPLY CO.

GENERAL IMPORTER & EXPORTER

200 Devis St. San Francisco 11, Calif.

Phones: YUkon2-5703,-2-0520

Los Angeles Office: 406 E. 3rd St. L. A. 13, Calif.

Phone: MUtual 9461



醤油

チエリー印食料品

食料・雑貨輸出入卸商・特約発売元

共同消費会社

布哇釀造

みつば醤油



羅府
共同薬店

日米売薬及強壯剤

◆ 中將湯、婦人血の道の妙薬
◆ 森下仁丹、吐瀉腹痛の良剤
◆ 六神丸、感冒・五感の妙薬
◆ わかもと、胃腸便通の良薬

KYODO DRUG CO.

316 E. 1st st.
MU 3894

317 E. 2nd st.
MA 9-3004



五十年間に観る

日本とアメリカ

翁 久 允

五十年と一口に云うと長いようでもあり、短いものでもある。人間の一生から見ると、五十年はかげろうのようなものだ。しかし、人類の歴史から見ると半世紀というものは大きな歩みをするものである。

私が最初に渡米したのは一九〇七年だったから、今年で丁度五十年前である。五十年前のアメリカと日本、そして五十年後の両国なんと大きな歩みを遂げたものである。それでいて私一人の人間の歩みなんと言うものは物の数にも入らぬものである。一人一人の人間というものは、天才だとか秀才だとか言うものも現われるが大部分は凡人である。凡人の五十年なんて所謂醉古夢死だが、しかし、天才とか秀才とかいったものが、何かを感じ何かを考えたことを実行に移してゆくものが凡人で、それら凡人の働きを総合したものが大きな歴史をつくつてゆくのである。

長とか、首とか、頭とか、上とかか、呼ばれる人は本当は天才とか秀才とか言つたものがその位置に居るべきなのだ。けれどもなかなか適所適材と言うことにならなから世の中が混濁する。混濁している社会と整理されてる社会は、その指導者がいいか悪いかできるものである。

五十年前のアメリカはロクな軍備もなければ国土の大部分は荒地で、世界中からの移民の寄合世帯だったから、弱肉強食だった。そして日本は日露戦争に勝つたので国運は隆々、民族は一致団結し、各人は立身出世主顧者だった。アメリカへ集まった世界中の各個々凡人は皆な戦争嫌いで、理想としては平和と自由の観念をもっていた。しかし、日本人は軍人になることが一番華やかで国民には徴兵の義務があった。日本は一躍世界の先進国家として認識され、アジア大陸の支那は内乱つづき、印度は英領、其の他の諸国は問題にされていなかった。

ところが五十年後のアメリカは軍備において世界一、経済でも産業でも世界一、政治も世界の指導者となっているに反し、日本は軍備もなければ経済も政治も混乱し、国民の団結もなければ希望もないうという現状である。国はこれのようにして大きな開きを示しているが、国民個々人、つまり一般凡人はどうかと言うと、五十年前も今もさして変わっていないのである。ただ五十年前は日本人だと言つたら米人からは「ジャップ」と軽蔑されたし、その意趣返しに日本人は「毛唐」と言つていた。この国民感情は個々人に対してのものではなく国の方針即ち国策に

対する反感から来っていた。日本の侵略思想、つまり日本人の立身出世主義が、軍備をもたなかった米人に恐怖感を与えたのであった。

軍備を捨てて丸腰になつて見ると軍備をもつてゐるものに恐怖を感じる。アメリカはいよいよやながら第一、第二の大戦に参加し参加する以上は勝たねばならぬと言つて、あらゆる天才と秀才の智能を集めて科学的な軍備をやつたが、日本は日露の勝利は天祐神助だったという未開民族の観念から出発した軍備だったから独断的だった。だから僥倖とか奇蹟といったものを期待する不合理なものであった。東洋人は昔から不合理の中に合理

を見出そうとした。西欧的合理思想は東洋人には安っぽく思われた。それは観念世界に遊んでいるものと、実世界に困苦と戦っているものとの差であった。日本に発達した東洋的遺伝は遂に合理世界に征服されたのである。だから個々の凡人同士なら米人も日本人もその優劣がないが、世界的生活に入つて来ると合理的でなければ通らなくなつて来た。そこで今漸く合理的な産業、経済、政治等々を日本が初めようとしているのである。合理世界が不合理世界を屈服しだしたのは十八世紀以後で今はその絶頂に達している。不合理世

界の代表的なものだった日本は転落したさてこのあと五十年にはそろそろ東洋的な不合理の合理が新しい天才によって復活されるのでなからうかと思われる。過去の五十年は合理主義即ち物質主義の勝利だったが、将来の五十年に不合理主義である精神主義がどれだけの植民地をつくり得るか。日本はその先導者となり得るには、この合理主義を米英ソなどのように一先づ卒業しなければならぬのだがそれまで卒業できるかしら。そのうちに一人の天才が出て来たら案外早くできるであろうが、このままウダッがあらがないと言う悲観はしたくない。

〔高志人〕主宰者

紳士服仕立 外人間に大好評

米国関係者に特別割引致します
一度御来店下さい

★スリースター・テラー

蓮 池 進

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57) 三二五一・三〇八一

日米向花嫁家政科

(現代女性の知らねばならぬ)
(家政十五科目)

最新幼児

LC幼稚園 (洋式の習慣、語学は)
(幼少から)

学院長

木崎都代子 先生

顧問

植原悦二郎氏夫人 其他

法学校

レイスイス洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40) 二五二六

(卒業生の結婚媒介を致します。御遠慮なく御申込み下さい。)

連載小説

日本遊侠傳

第八回



上林勇馬

新しい希望

—

「ナカ、もう帰ろう」

とアイリスが中沢の腕をつかんで、ぐいと引っぱった。はきちぎれたテープを、ヒラヒラなびかせながら、船はどんどん遠ざかってゆくが、中沢の目には点になった富田の姿がまだハッキリ見えるような気がした。

探偵はとくに去ってしまったし、見送り人の影もすっかり減ってしまったが、竹さんはまだ、気が抜けたようにぼんやり突立っている。

「さあ、帰ろうよ、ナカ。お腹がすいたの、あたし」と英語で言いながら、アイリスはぐいぐい引っぱる。なにしろ中沢よりは身体も大きく、力も強いから抵抗出来ない。

「竹さん、さよなら。みんなによろしくいってくれ」
小さな中沢はアイリスに抱えられるようにして、自動

車に乗り、そのままりハ街の「ハイビスカス」に戻った。

戻ってくるとアイリスはすぐに食事の支度をして、
「ナカ、お腹が空いたろ？ 何しろ今朝は早かったし、ナカも随分働いたから」

自分は早速ムシャムシャやりだしたが、中沢は何か食べる気がしなかった。

「何故食べないの、ナカ。病気かい？ 薬をあげようか」

とアイリスが心配そうに訊ねたが、それには答えず、

「ボス、とうとう日本へ行っちゃたんだなあ」

とタメ息をついた。

「ああ、ボスは日本へ行っちゃたよ。これからは私は独りぼっちなんだよ。可哀そうだろう？ ナカは私を慰めてくれるね」

といって、急にアイリスが立上ると、中沢に抱きついてきた。へんに熱っぽい体温と、例の熱れたアンズみたいな女の体臭にヘキエキして、中沢は抵抗した。

「よせよ、マダム。離せたら」

「ボスは日本へ行くけど、後にはナカがいるから淋しくないだろう。ナカはきつとアイリスを慰めてくれるだろう。そう言ったよ。だからナカは今日からアイリスのダンナだよ」

両手で顔をほさんで、唇にキスしようとしたから、あわててよけた。へんにプロブプロとやわらかく温かいアイリスの唇が中沢の頬に吸いついた。

「冗談ならやめろ、マダム。怒るぜ、ユ一のダンナさんはボスだろ？ ナカはボスの子分だよ。ユ一のダンナさんになれるかい」

「なれないのかい？ どうしてなれないの？ ああ解った。ナカは私が嫌いなんだね」

「嫌いじゃない。だけど——」

「嫌いでなければ、何故キスさせない」

アイリスが、また中沢をつかまえようとしたので、突き離してイスを立った。

「ごめんだよ。ナカはそのユ一のキスって奴が我慢出来

八百屋の小母さんと言うのは、家を貸してくれている大家さんである。ギンはそんなことを中沢に報告して、「とても好いひとなんやから、何言っても中沢さん気にせんといてね」

と言った。中沢も何だかへんな気持だった。

中沢は自分でも言っているように、もうハワイにとどまっている気持はなかったから、翌日からそのことで歩きまわった。併しアメリカ本土へわたる、と言っても中沢のような密入国者にとっては、これはそう簡単なことではない。

「シーメンス倶楽部（船員組合の倶楽部）へ行けば、顔見知りの船員も居るし、何とか相談に乗ってくれるかも知れない」

と思ったので、出かけて行った。

波止場に近いその倶楽部には、船員達の家族から、良人や、父や恋びと宛の手紙なども来ていて船が入れば船員たちは、必ず一度はやつてくる。故郷の新聞もあり、雑誌もあり映画も見られるし、音楽を聞きながら食事もある。無いのは酒と賭博だけである。

誰が行ったって、とがめられる場所ではないから、中沢がはいって行くと、すぐに知っている顔にぶつかった。

「ハロウ、ゴームツツ。ユー何時入港した？」

と声かけると、そのヒリッピン人は赤銅いろの顔をあげて、

「ゲイシユ・クラブのヤンボー（若者）か。レイド（手入れ）があつたそうだな。ほんとか？」

中沢の顔を見おぼえていて、すぐにそう訊ね返した。

四

「ゲイシユ・クラブはレイド（手入れ）でツブされてしまった。ユーの言うとおりでよ。そのことでユーに頼みたいことがあるんだ」

と中沢が言うと、

「何だ。何でも頼まれてやるぞ、ユーはナイス・ボーイだからな」

ゴームツツが笑って云った。

「此処で話すの、工合わるいな」

と中沢はあたりを見まわした。船員達がいっぱい居て、がやがや話しあっている。

「何の話だ。賭博か？ スマッグル（密輸入）か？ 何だつて話すが好いよ。此処では、誰も他人の話なんぞ聞いては居ないさ」

「分った。じゃア話すけど、今も言つたように、ゲイシユ倶楽部はツブされてしまった。ボスのミスター・ヤマも死んだ」

「聞いたよ。殺されたんだそうじゃないか。そう聞いたが本当に殺されたのか？」

「そうなんだ。殺されたのさ。ミーはその現場に居たんだから誰よりも好く知っている」

「惜しい男を殺したもんだ。彼はビッグ・マン（偉い男）だったよ」

「そのとおりでよ。ミスター・ヤマが居なくては、もう何も出来やしない。酒も賭博も、もう駄目だよ」

「意味ないね。おう神さま、だ」

「ヤマの殺された件でも、一応は証拠不十分でウヤムヤになつてるけど、決して捜査は打切つていやしない。ミーは危険なんだ」

「ユーが殺したわけじゃないのに何故危険なんだ」

「ミーはストウエイ（密航）なんだ。不正入国者だから、それが見つかると困るんだ。だから一日も早く、米本土へわたりたいと思つてゐるんだけれど、……何とか力になつて貰えないかと思つて」

「そのことか。ユーがミーに頼みたいと言ふのは」

「そう。……（ヘルプ（援助））してくれませんか？」

「オーケー。引受けた」

と言つてから、ゴームツツはちよつと考へて、

きだから、まずいだろう。明後日の朝出るロスアンジェルス航路の貨物船があるから、その船のボースン（水夫長）に頼んでやろう。ミーの仲の好い友達だから嫌とは言うまい」

と言つた。

「ありがとう」

と思わず中沢は頭を下げて、礼を言つたが、あまりゴームツツが簡単に引受けてくれたので、反つて不安になつた。

「併し、巧いかなあ」

「何言う。ストウエイ（密航）はユーは、経験のあるエキセント（名人）じゃないか」

と笑つた。

「それにホノルルとロスアンゼルス定期便みたいな船だから、税関も何もやかましいことはないはずだ。みんなと一緒に入つて、みんなと一緒にゾロゾロ出ちまえばそれつきりだよ。ところで、何処で逢おう。ユーはココ・ヘッド路のスーチンを知っているか？」

「チャップスイ（支那料理）のスーチン（蘇州）だろう？ 知つてゐる」

「あの店なら酒があるからな。では今夜の八時に来てくれ。待つてゐるよ」

（以下次号）

二世の日本留学に便宜

文部省では教育を通じて国際親善の強化をはかる目的で、在外日系人の母国留学促進の便宜をはかることとなつた。

従つてアメリカから二世の日本留学に対して奨学金制度が出来るわけで、日系二世の日本留学にとって注目すべき制度である。

再びアメリカに来て

安曇 穂明

在米廿七日、晴れた金門湾を下にみて、日航機は徐々に桑港空港につく、間もなく大勢の旧友に迎えられて感激の握手である。私が桑港を去ったのは戦争勃発の一九四二年の春だから今年で十六年振りの桑港である。十六年振りにみる桑港はさすがに非常な発展で大きな変り方をしているが、しかし私には永年住み馴れたところ丈に、まるで故郷へ帰ったような心持ちである。人間が一定のところに永く住むという、この簡単なことが、その人間の運命も人生観も変えてしまう。今私が桑港について、恰も故郷の自然に抱かれたような感じを受けたのも、私がここに永く居たということに外ならない。『住めば都』ということは、『住めば故郷』ということでもある。古里の山河に抱かれていこうことなし、古里の山は有難きかな、という啄木の感慨もこれに通ずる。会う人ごとに、日本がよいか、アメリカがよいかという質問を受ける。私はいま、故山河に抱かれたような感激のさなかに居るのである。アメリカがよいにきまつている。しかしそこは生れ故郷ではないのである。不思議な人間の感情をそこにみる。私には日本がよいとも悪いともいえない。つまり両方がそれぞれの意味でいいのである。在米一世の感情も大体これに似たものではないか。日本がよいと思つてアメリカを切り上げて日本へ帰る。しかし、しばらくするとアメリカがよくつてアメリカへ帰る。すると亦日本が懐しくなつてくるのである。つまり人間というのは、どこまで行つても、現状に満足ということはないものらしい。しかし、感情的に決定するものは一番永くいたところである。アメリカの一世が、日本がよいというのでは、霧の彼方に美化された日本であつて、現実の日本ではない。在米の一世が短かい期間の旅行や故郷訪問に日本をエンヂョイすることは出来ても、生活のあえぎの中に、日本をエンヂョイすることはむづかしいのではないか、戦時転住所の生活は今では懐しい思い出であるが、しかし、あの当時、あの生活に満足した人が一人でもあつたであらうか。『憂

しとみし世ぞ今は恋しき』この感慨を持たぬ人間はない。私はいま十六年振りでアメリカにきた。私にはアメリカの生活の楽しさも味気なさも、過去四半世紀のアメリカ生活で体験しているつもりである。そこに過度の期待もなければ、過度の失望もない。ただ永く離れた故郷の山河に抱かれた感慨があり、そこが、こよなく暖かく感ずるのは、私には分に過ぎたよき友が、そこに多く住むということであらう。

日本人街を歩いてみると、『安曇さんじゃありませんか』と握手を求めてくる人がある。見覚えのある人である。白髪が殖えたなあともう感じる。十六年の歳月をまざまざとそこに感ずる。が、それはしばらくの間で、たちまち十六年の歳月は消えて、昨日別れたばかりの友がそこにあるのである。これは同時代に生きる者の有難さであり、救いでもある。

桑港にとつて、九月、十月はインデアン・サンマーでたちこめた霧も晴れて、一年中を通して一番いい気候である。友の語るところによれば、近年名物の霧も大部分なくなつて氣候もよくなつたというが七月、八月のさなか夜など仄辺恋しくオーバーを着る日も少なくなない。十六年振りに桑港をみて、桑港はこんなにも美しい街だったかと、あらためて見なおした。高いビルディングも煤煙に汚れず、美しい直線的美をみせている。夜、友人の車で桑港名物コイトタワーに登つてみる。桑港の夜のいぶきがここに感ぜられ、起伏に限りない変化に富む、桑港のスカインラインの美しさ、これこそ旅人の生涯忘れ得ぬ印象に残るものであらう。旅のわびしさ寂しさ、旅情を慰めるところとして、霧の都桑港は、アメリカでは珍しい落ちついた郷である。『サンフランシスコのチャイナ・タウン』というのは日本の流行歌でも有名である。戦前ここは『サンフランシスコの日本人・タウン』で、東洋美術品を商う店の持ち主は日本人が大部分であつた。が、戦争は日本人を悉くここから立退かせた。今日本人はもうここへ入る余裕は与えられない。これ丈けはかえすがえすも惜しいことである。だが、このチャイナ・タウンで売られているものは殆ど日本製の品物ばかりであるのが、せめてもの慰めである。いまはやりの日本趣味はチャイナ・タウンに溢れるばかりである。

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原軍造
東京都千代田区丸の内九ビル五区
電話和田倉(20)一五三一五

有限会社
山野千枝子ビユーサロン社長
東京 高等美容学校校長
東京美容国民健康保険組合理事長

山野千枝子

事務所並
銀座店 東京都中央区銀座西七ノ二 電話ビル前
新橋店 東京都港区新橋一丁目九番五 電話ビル前
新宿店 東京都新宿区新宿二丁目六番八 電話ビル前

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社 太平洋映画株式会社

社長 木村宗雄

1804 Aramoana Road, HONOLULU, T.H.

輸出入—般出版物・諸雜貨
輸入—英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

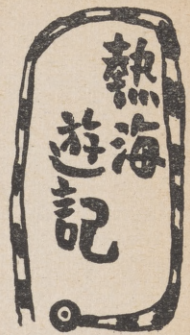
東京都千代田区神田猿樂町一ノ一
電話29局(29)七五一一五・八八七五
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事は多年の経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

事務所
K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U.S.A.



米国日系新聞協会の
熱海ヘルスセンター
訪問記

山下草園

残暑のきびしい日曜日のことだから、小田急新宿駅西口は、海へ山へのお客さん——大人・子供・老若男女で、ごった返している。むっとする人いきれの中をあちこち歩いたり、伸び上って見たり、待てど暮らせど、待人来らず、

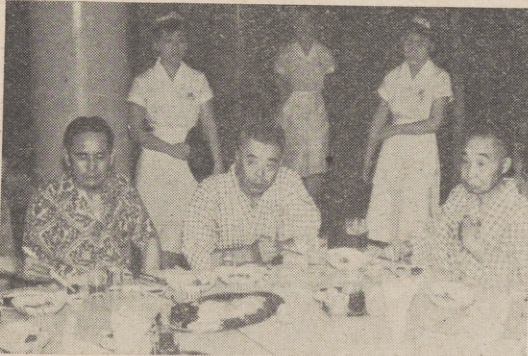
「これはオカしい」と、デリデリした武藤さん。

「そうだね——九時迄にもう三分しかないよ」といかにも残念そうな小沢さん。

「仕方がない、もう行こう」と改札にかかると、別の改札口の群集の中にぬくと立った鷺谷さんの姿を武藤さんが見つけて一安心発車一分前に迂り込。

心のていだ。「全く快適だね」と、富本さんも、榊原さんも喜ぶ。「こう顔が揃うことも、珍らしいね」と言うと、「うん、これで七人の侍だ」と小沢さんが、ズバリと切りこむ。移り変わる相模平野の景色を眺め乍ら、雑談一時間十五分、ノンストップで小田原に着く。

ここで待ち合せた露木さんを加えて八人となる。それで一行は富本岩雄（日米倶楽部）鷺谷精一（加州毎日）武藤省吾（羅府新報）榊原亀之甫（北米毎日）露木海蔵（ニュー・カナデア）小沢武雄（格州時事）四至本八郎（日米時事）自分は布哇報知だが、きょうは招待者の株式会社錦郷クラブ側の人として案内役を承った。



向つて左より浜田（ヘルスセンター代表取締役）、露木、鷺谷

熱海駅前からは、箱根登山の「ヘルスセンター」行き乗合バスが、毎日二十四回出る。乗車十二・三分間、料金は十五円でもある。物は試しと八人は、この満員バスの中にもぐり込む。怪しい空模様であったが、海岸通りの「お宮の松」の辺りへ来ると、とうとう降り出した。とたんに「オオ傘を電車の中に置き忘れた」と鷺谷さんが、ポツリと言ひ出すくやしい俄雨だ



向つて左より（前列）富本、富米野、小沢（後列）山下、中島（ヘルスセンター代表取締役）、鷺谷、露木、四至本、榊原、武藤

「大分阪道だね」「それにしても郊外の感じが深い」などとガ言つてうちに、伊東線の山小一ドをくぐると、右手にして、と深緑の森林を背景にクリーン流線型三階建コトの熱海ヘルスセンターの姿が、浮城のようにポツカリと現われた。「お——」と誰かど叫ぶ。

眺望絶佳の玄岳高原の直下、登山道を結ぶ小嵐の里、日向山の自然林の緑、和田川の清流に沿ふ大温泉郷——熱海ヘルスセンターは、建全娯楽の大殿堂として打ち出している通り、東洋一の大温泉風呂

「虹の風呂」には玉のような湯が満々とたたえ、色々な娯楽機関もあり、有名無名の楽人や、専属の舞踊団が出演し飛び入りの演芸場もある。

お泊りには、バス洗面所付きの八帖の間、手軽な六帖、ゆつたりした大部屋マージャンに好い特別室大宴会場などがある食堂は、円形の明朗な美色彩と、眺望の美を集め、優に三百名を収容出来る。

一わたり館内を巡覧し、踊りを覗き、温泉風呂で一汗流した一行は、

浴衣がけで午さん会の食卓に着く。

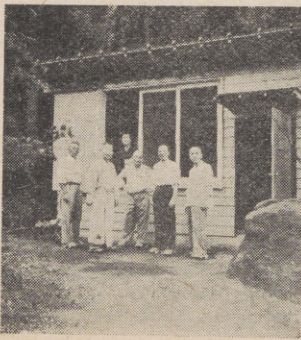
招待者側からは中島宗一、浜田晋四郎の両代表をはじめ、旧知の富米野夫人や牧野支配人が加わる。

生ビールで乾盃し、食堂自慢のビーフステキや、スシに箸がつく頃、みんなの顔は薄赤く、話に花が咲き、心も軽く、身も軽い。

食後、桜の間に移ってから



向つて左から、富米野、四至本、武藤



アメリカ村の中に建てられた富米野さんの家。

は、水入らずの懇談会となり、写真は専ら営膳の田中喜多次郎さんが引受け、テープ・レコーダーもこの人の手にかかる。

中島、浜田の両代表が一応の挨拶をしてから、私が進行係りをして、皆からきたんなき意見を聴く。

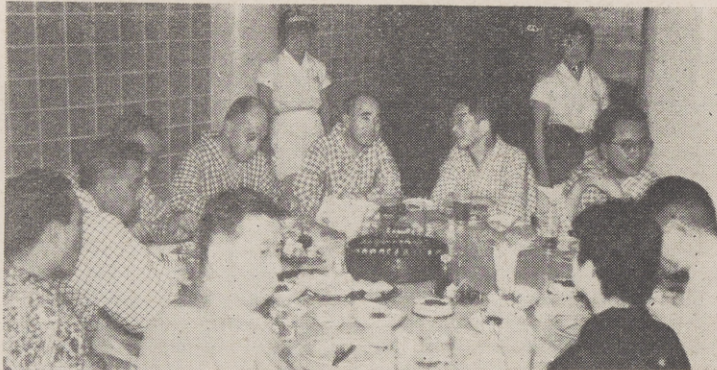
話題は、アメリカ村とヘルスセンター、この二つのつながり、ヘルスセンターの近況と在り方、今後の運営と往く道——などを中心として、質問と感想と、説明と、希望が語られた。

露木さんは、交通公社との連絡はあるか、和洋式何れかよいか一律に云へない。海外日系人には味噌汁に御飯に青畳を好む者がある。アメリカ村はバンガロー風の手軽なものとせよ、ヘルスセンターは海外人へのサービスと共に、国内向けが大切ではないか——と。

鷺谷さん——部屋が少いというが、ホールの様なものが多過ぎるのではないか、収益をあげて、更に第二段の事業に伸ばすことが大切だ。

富本さん——今後の融資を図るに当っては、投資者の性格を慎重に考慮して誤りない様にすべきだ。センターで利益を挙げ

向つて左から、一人おいて、浜田、露木、鷺谷、橋本、小沢、武藤、榊原



て、アメリカ村を支援すべきだ。又錦郷クラブの株を持つことにより、アメリカ村へ這入る様にしたらどうか。

榊原さん——アメリカ村と現在のヘルスセンターの関連性はどこにあるか、機関誌錦郷クラブでは、同じ会社がアメリカ村もヘルスセンターもやっている様に受け取れる。

四至本さん——アメリカ村が

向つて左から、榊原、山下



ヘルスセンターをやっていると、一般は思っているが、それでよいと思う。これだけの物が出来たんだから大いに発展せしめる様に努力すべきだ。

武藤さん——アメリカ村の構想は数年前に我々も大いに練ったことがあるが、これは兎に角大変だ。ヘルスセンターは日本の企業としては大したもの、堂々とやるべきだ。然しアメリカ村の看板で、ヘルスセンターをやるのはどうかと思う。センターを成功させて、アメリカ村へ手をつけるのが順序だが、それは投資の上から大変な事だ。アメリカ村についての見通しはどうか。

以上のような意見に対して、あゝだ、こうだと、中島、浜田山下の方から説明する。増資の問題、増築、観光ホテルの構想からアメリカ村の実現行程など、みんなどうやら納得した様子であった。

小沢さんは最後に——兎に角

これだけのものをアメリカ関係者が作ったのは、今迄にこれが一つで、これをアメリカ関係者がやっているという点に興味と関心がある。そしてこの会社はアメリカ村から生れ、更にアメリカ村建設という理想を持っている。要は今後在米日系人が、この理想と現実に対して、投資するか否かにかかっている。是は難事業だが私は行けると思う。と結論を出して、尚諸君の意見を問う。

武藤さんは——向うの人をこゝで紹介したり、増資の計画や現状報道などの面では、充分協力支援することが出来ると思う他の人々も、武藤さんの意見には全然同感で、支援を約束して懇談会は終わった。

一時激しかった秋雨も、降り

やんだので深緑のアメリカ村敷地、自然林の幽邃な道、折りから旅人が鰯を釣り上げる和田川べりを、上流に向って歩く。見事な滝の落ちる地主三枝敏郎氏の後庭に至る。ここで三年前の野遊会を回想しつつ休息して、感あり。

下り道を、新増築の富米野夫入邸に立寄り、設計の妙、様式の奇なるに驚き、川の上に突き出した離れに入つては、感嘆久しうする。ここでアメリカ村の将来を想像して帰る。

午後五時半ヘルスセンター出発。小田原から再び最終の特急に乗り新宿へ一足とび。「暑い折柄皆様御苦勞様でした。やれやれ——」と口には言わぬが、心で思つて別れたことだった。

(筆者は米布時報主宰)

技術と伝統に生きる

いすゞ

世界に誇る! **ディーゼル車**

いすゞ自動車株式会社

メリケン坊ちゃん

富本 岩雄

(六)

異境で肉親の再会

彼がボータ時代に軍艦八雲と浅間が練習艦隊として入港した。たまたま彼の従弟の山本弘毅君が少尉候補生として八雲に乗組み、父からは逢いに行くようにとの手紙があったので、彼はネバタの片隅からのこのこと出掛けに行った。

排斥され侮辱される異国で見るのが艦隊の威容、驕る帝国軍艦旗。彼は嬉し泣きに泣いた。入港の翌日は湾頭の萩原公園で在留同胞の歓迎会が催され会場の入口には歓迎練習艦隊と麗々しく大書され、誰れが作成したものか立派な誤字を掲げてあった。彼は従弟と久し振りに会談した。彼と従弟は兄弟の如く親しかった。従弟の家は其の昔十二万石とかの大名だった。豊太閤に亡ぼされてから、坊ちゃんの郷里に落延び、彼の家家の保護を受けて地方の豪族となったが、漸次零落して振わず、貧乏のドン底に陥入り、麹町小学校への通学にこの従弟はツギハギだらけの古着を着ていたものだ。そして弁当のおかずは味噌を御飯になすりつけるという風であった。

それが今では士官候補生となって来たのだから彼の嬉しさは一通りではない。彼は、艱難汝を玉にすると云うから、君も一つ偉いモノになって国家民族の干城たれと大いに激励した。

後年この候補生は中将となり、司令長官にまで進んだが、第二次大戦の終戦と同時に「国家の干城」が祟って追放となり、揚句の果ては中風症まで背負ってしった。

有為転変の世の中だ。

年少気鋭、社会主義かぶれの彼は、排斥の渦中で揉みに揉まれ、減茶苦茶にされることによって漸次思想的に陶冶されて、自分で自分を探索した、つまり日本人であるこの小動物を発見した経路を進むようになった。

排斥の旋風中無言の行

彼は北極探險隊のベヤリー司令官らの一行に加わりたため時の大統領ルーズベルトに願書を送り「如何なる苦難とも斗うから同行を許して貰いたい……」と申入れた。ところがその返書は「米国民でない限り許可されないだろう」とのことであった。

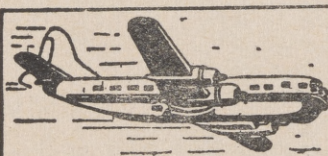
当時彼は北米土人の研究に熱中していたため、北極土人およびグリーンランド土民の風俗と言語研究にその青春の血を沸かしていたのであったが、そうした彼の願望も「市民権」が痛となって許されるところとならなかった。

日露戦争が終り、日本の勝利に帰したというものの、ここアメリカでは日本人の排斥問題で沸き立っている。殊にハワイから米本土に向って転航する日系人が相次ぐや、各地の新聞は競って日本人排斥の煽動的記事を書きだした。これらの空気を背景に加州議会でも遂に排斥土地法や漁業法を論議するに至った。

こうした米国籍の日増しに險悪化する日本人排斥問題に対して、彼は「民族の団結」の必要性を痛感し思想的にも大きな変化を来した。

外部の圧迫は内的に動揺となり、社会主義や共産主義は畢竟怠けものたわ言であると罵倒した。そして彼は矢鱈に喧嘩をした。

時には勃興する性欲を抑制する手段として喧嘩をした。喧嘩をしない時は芋虫のごとく始終ぶりぶり怒りまくった。この上無言の行誠をつづけた。洵に愛嬌のない謙譲の徳を欠いた不機嫌極まる男であったのだ。おそらく連日の過激な労働と、相次ぐ徹宵の勉学がそうした



米国へ旅行する人は
サンフランシスコの
草野ホテル

を御利用下さい。

館主 草野 安太郎

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel



ASIA TRAVEL BUAREU

迅速な渡航手続
留学生、呼寄せ、市民権回復等
祖国訪問、又は渡米の際には
是非弊社に御相談下さい

米国籍府市東才一街三〇一
電話(MI) 四六五七番

橋本 藤明治郎
佐藤 明治郎
小暮 祥夫

神奈川県葉山堀内(電葉山三五)
日本事務局

アジア旅行社

国際航空輸送協会 公認代理店
太平洋船客同盟

航空機・船舶切符発売

PHONE: MI-4657

301 E. 1ST ST., LOS ANGELES 12, CALIF.

気持ちにして仕舞ったのかも知れない。

彼は労働者であるとともに、また素人離れのした人類学者でもあったのだ。何分十八才にして「弁妄史」の著述をモノにした青年だけに、一とたび人類学の研究に没頭すれば、自然いつの間にか変形の学者肌な男が出来上がるのも無理はない。

彼が後年、地学雑誌に発表した「在米日本人肉体変化論」の如き、「米国アジア人論」のごとき、長年に亘る彼の研究の一端を示すものである。

こうした彼の行動に注視して見れば、とかく常軌を逸していたり、また冷静に客観すれば大いに非難すべき点はある。だが彼の悪事は深い計画によるものでなく、また彼の無情さは予定の行動であるわけでない。総ての問題が時代の流れとともに変転しただけに過ぎないのだ。

やがて彼は加古某の経営していた日本人向けの旅館と桂庵を買受けて経営することとなり、ボーターの職をやめてしまった。

桑港の西村秋水氏から、桑港新聞は経営難に陥入って競売に附さるることになったが、希望があるなら来てみないかといってきた。久し振りにまた一ト騒がせしてやろうかと、茶目氣を出して、当時銀行送金は危険であつたため、相当の數に昇る金貨約一万ドルばかりを全身に捲きつけて、汽車に乗った。当時財界混乱で銀行はバタバタ閉鎖されるから預金は危いから現送するより外に手段はない。

金貨の重みで腰や腹が痛んで仕方がないので、古新聞にグルグルと包み込んで腰掛の下に放り込んで置いた。それを車内掃除にやつて来た黒人ボーターは、古新聞のつもりで掃き出そうとするが余り重いので、なんだ、これは、石塊かと聞く。そうだ、鉱石だよ。と云つて笑つた。サンフランシスコ駅に着くや、この鉱石をぶら下げて持ち廻つた。随分不便なものだ。当時はまだ五分刈り頭で垢だらけの服装である。そして知人の招待で行つた料亭で久し振りに頸切りお静に対面したのであつた。

門出は日本丸

五十七年前の十二月中旬

国士を気取る異様奇怪な猛者連の慷慨、悲憤、舌端火を吐く演説にアテられたのか、アキレ果てたのか、やがて日本丸はボーウと汽笛を鳴らし、ダンダン出港の銅鑼を叩いた。ボーウチャンチャンである。即ち、やんちゃの坊ちゃんを乗せてメリケンくんだりに向つて棧橋を離れ、動き出したのである。

彼は船底に降り、蚕棚の上に他の船客のするのとおり陣取つた。薄汚いマット、ほの暗いランプは否応なしに十六日間の陣屋である。

日本は手狭だから送り出せッとはかり積み込まれた船底は屈なお暗い有様。狭い棚の中にもぐりこみ、内地より数等ましな栄養食を取りつづけ、情事を避けて寝ては喰ひ起きては喰ひ、といった生活をつづけると太平洋を横断した頃には、人間の性慾は地上人の五倍に達するとの原則が動物試験の結果として示されている。

地上において世間から兎角の噂を立てられた人や、素振りの乙な人がこうした海の生活に飛び込むと、忽ち心理的に、肉体的に変化を生じるのは当然である。御多聞に洩れず同船中の老若男女が忽ちのうちに話題の種を撒き散らし、エロ氣分の発散をはじめた。やれッ甲が変な素振りをしたの、乙が妙な眼つきをしたのなど……やがて上陸すれば大陸の各地へ四散するこの連中の面白く笑可しく語るところに、浮世の苦勞をよそにした特異な社会にのみ存在する雰囲気が出される。だから女一人の旅などは全く危険なものであり、また楽しいものであるだろう……

しかしこの頃の青年の多数は氣骨稜々として感慨に富み、墮弱な淫風に染つた傾向はなかった。各自の所持金は上陸見せ金の廿五弗と後は僅かな小遣ぐらゐの程度である。所有財産には誰彼の懸隔がなく、畢竟平等一律の觀念が徹底しているから社会主義が実施されているようなものである。食糧は嚴重な共產主義下に置かれてゐる。(以下次号)

日本て最も堅実な評判のよい美容師養成機関
女学校、女子専卒、女大出の思想温健な希望
者の為、入学十月と四月、一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮

早見美容学校

校長 遠藤 千之

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習

力丸物産株式会社

取締役社長 力丸 又次
取締役副社長 力丸 松一昭
専務取締役 長 松 宗一
東京・丸の内ビルディング七九五
電話 和田倉(20) 四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社

取締役社長 小松 良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

ロサンゼルス・マーカンタイル・カンパニー日本総代理店
一般業務 株式会社 羅府商會

代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九号館五号
電話千代田(27)一八二一・四八二五・八三〇五
(一九三六三一・四八〇七・九七九)直通

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員に出張しております

桑港の 安芸ホテル

米国 桑港ポスト市街一六五一

1482 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230
絵画 浪右衛門興行社

日本 東京都中野区江古田一ノ二二七
交社 榎満枝

戦後のシアトル日系人史

シアトル

深野利一郎

★本稿はシアトル同胞の戦後の状態を知るためにシアトル同胞の全般の現況と各団体の組織活動と各年度に於けるシアトル市に於ける日系人の活動と出来事を記述したものである。

★本稿の資料は日系人会々長三原源治氏の作製された十冊のスクラップブックより書き抜いたものである。今日適当に保存せねば他日に到底得る事の出来ぬ資料である。★本稿は著書の資料として集めた簡条書とも云うべきもので文章や分類等には重きを置かない点を諒されたい。

(第五回)

○千九百五十三年

皇太子様がサンフランシスコからビクトリアに四月十二日に御到着になるので三原、沖山の両氏、齋藤領事、安川バンク、バー領事等御出迎えて敬意を表し日系人会から腕時計を献上、日米人親善増進の爲め「日本の夕」の催しが開かれた。四月廿九日午後八時から仏教会々館で催され多数白人の来会あり、日本の色々な芸が披露されて拍手を受けた。例年の通り海の祭が七月卅日八月九日まで催された「玉藻」主幹星野立子女史、伊友中村波奈子さんは南米及び北米の各地を視察、五月二十六日米沙当地俳人の歓迎を受けたシアトル美術館で開かれる日本古代美術展は七月七日から開かれたが其美術品はモーターカップに守られて入市した。美術展日本側の関係者六氏も来市した。市民権を得て帰化宣誓を行う日系人が続々と新聞で発表されるに到った。

日本の西部に大洪水の惨状が新聞に伝ったので関係の福岡熊本佐賀の三県人発起となり義捐金募集に着手し、三千四百九十七円が集ったので福島市の西日本新聞に送り、同紙は寄附人全部を登載して県庁に伝達した。ボーイスカウト第三回全米大会に参列した日本少年団十二名が、八月二十日米沙し歓迎を受けた。

第二回太平洋市長会議が八月十九日から三日間シアトル市で催された、日本から市長商工会議所関係のもの三十一名来沙した。日系人会はレニア登山をなして招待した。

シアトル市民協会では毎年帰化権を得た人々を招待して祝賀晩餐会を開くのであるが本年は九月十七日商業会議所の広間で催された。

日系人会も其後各県に水害があったので、水害義捐金募集を行い日本赤十字社に送金した。

全米市協基金募集運動中の処五万二千弗が集まった由。

日系人会長三原源治氏日本の招待に依り日本視察の旅に上る事になったので、十一月六日まわきて盛大な壮行会があり、十五日正午の汽車で桑港に向い出発山下汽船にて桑港より帰朝された。留守中は日会は沖山副会長代理として会務を取扱う。

木ノ本親光団々長として渡日中の奥田平次氏に対し勲四等瑞宝章を与えられ、十一月十九日外務省で岡崎外相から授与され、両陛下にも御会する光栄を得たとの東京通信は報じて居る。奥田夫妻は叙勲の光栄を担い、十二月七日横浜出帆の氷川丸で帰米の途についた。

三原日会会長三原源治氏は十一月十八日桑港発の便船で十二月四日横浜に到着の電報到着。

十二月十九日、午前氷川丸入港、奥田夫妻、易の大家小玉香衆氏等賑やかな入港であった。

帰朝の途上十二月廿四日ワシントンより空路来沙した駐米大使新木榮吉氏はオリンピックホテルに一泊市内見物の上翌日ノースウエスタン機で日本へ向われた。

○千九百五十四年

日本人の帰化順調に進み、シアトル市で既に三百七十四名が米国市民となった。エドソン帰化学校で日本語帰化クラスで第一回、三百七十五名、第二期二百五十名、第三期七十五名の七百名の卒業生が約半数は既に市民となった訳。

市民協会主催のシアトル附近在留日本人のアメリカ市民権獲得祝賀会の第二回目の大晩餐会を一月二十二日、シアトル

白人商業会議所で催され、盛大だった。奥田翁の授勲祝賀会が一月十一日仏教会々館で、盛大に行われた。来会者三百を超え、賑やか目出度い会合であった。

北米報知社々長生駒貞彦氏は日航定期航空開始につき日本航空会社からの招待で訪日する事になり、一月十二日まわき亭で壮行会十四日当地出發桑港に向う。

訪日中なる三原源治氏に対し勲五等瑞宝章を賜わり一月廿一日外務省で授与式が行われ、一月廿五日参内、両陛下に御会いして御言葉を賜わる光栄を得た旨東京通信は報じて居る。二月八日空路帰沙の予定。

外人登録は一月中になす必要があるので日会市協が書入届出に援助をなす。

第三回国際貿易博覧会は二月八日から市公会堂で開会され、日本側の出品も多く、領事館日系人会の後援もあって非常に成功をおさめた。

二月八日三原日会会長無事帰沙、十九日に長老教会で訪日報告会を行った。

三原氏叙勲祝賀会が三月十五日午後六時から仏教会々館で盛大に行われた。来会者三百名を超え各方面の代表者の祝辞第二式の余興も賑やかであった。

シアトル木ノ本親光団は山口正氏団長として三月五日シアトルを出帆、廿一日横浜到着、楽しい旅にあるとの通信ありシアトル領事館の佐藤利雄理事官は副領事に中山官補は五月十五日に帰朝の命、外務省より来る。

国風流詩吟宗家雨宮国風師四月卅日に来沙、五月二日に歓迎会が開かれ各地より来会者あり盛会。

廿五日ハイライン小学校生徒日本人街見学日会の案内で楽しい半日を過した。

日系人会教育部主催の大学生卒業祝賀会が同廿八日フライホテルで催された。

戦歿者慰霊祭が五月廿一日レーキヒュ墓地で催された。

井口大使華大日本講座に特別講師として六月二十日来沙。五日間華大で講義された。題は『アメリカと新しい日本』

軍人花嫁の会が日会の主催で六月十二日最初の会合が催された。

各領事として日白人から親しまれた齋藤鎮男氏は八月中旬に帰朝する様、外務省から指令があったので八月十五日頃出発、日白人の盛大な送別会あり賑やかな旅出であった。

六月廿八日附で日刊北米報知社々長生駒貞彦氏は北米報知社を北米報知株式会社に譲り渡す旨の発表あり、代って元老奥田平治氏が社員の懇望により社長に就任された。

齋藤領事の置土産として各地に移転領事館を作った◎全米日蓮宗大会沙市日蓮四十年記念大会が七月廿九日から八月一日まで盛大に行われた。

太陽小女日本観光団は三原夫人団長として秋の木ノ本観光団と同船で団長原誠一氏賑やかな船出であった。

シアトルの新領事は外務省電信課長吉川直蔵氏が八月七日附で任命された。九月十日空路ハワイ経由着任された。

日本タイムスの村山有氏が八月二十二日来沙したので市協会ボイスカウト日系人会等が合同し歓迎会を開き仏教会で講演会があった。

星出惣吉氏夫妻の金婚式が九月五日慶礼教会で催された。神部利治氏夫妻久々の来沙で、まねきで歓迎会があった。

日本の水彩画の大家石井柏亭画伯九月十二日来沙シアトルで第一回展を催し、好評を得た。

九月二十九日、日系人会主催の吉川領事の歓迎会がまねきで催され出席者九十名を超え盛会であった。

十月四日に軍人花嫁の会合があり白人新聞記者カメラマンも来て賑やかだった。農事実習生四十七名加州から来沙し、十一月一日出帆の氷川丸で帰国した。石黒元農相も同船で帰国。

西北部松茸コンテストを北米報知社で主催、領事杯一等から五等まで安井知事に松茸を空送、両陛下へも送る。

シアトル市内だけで日系人の子弟で教育界に進出するもの三十二名に達し、喜ばしい現象を呈して居る。

吉川領事の就任挨拶カクテルパーティーがレニアクラブで十一月十五日白人を招待して盛大に行われた。

ワシントン大学の共同生活体開発部ではジャクソン街地域を取り上げ、之を研究する事になり十二月二日仏教会が各方面の人々の来会を得て其意見を聞き資料とする由。

ケヤ物資日本送りの運動起り五百弗を集めて日本の難民にクリスマス・プレゼントとして贈与した。

日会社会部の年末慰問フアランド平林静養院其他を慰問、シアトル別院の市川輪番老父病氣見舞の為め十二月十九日空路日本へ向わる。

(以下次号)

F. M. NONAKA & CO., INC.

Cable Address: "NONAKA"

EXPORTERS - IMPORTERS

PHONES: YUkon 6-1350-1351

655 BATTERY STREET
SAN FRANCISCO 11, CALIF.

輸出入・卸商

株式
会社
野中商会

△さくら印ブルローズ米

△ゴールドン・ベア印キヤルローズ米

△ヒゲタ醬油 輸入元

△サクラ印日本食料品

△菊矢印日本食料品

△絵画 △書道用具 △各種文房具

△各種日本紙 △一般雜貨類

△ウイールソン運動具特約店

メキシコ湾海辺から

テキサス州ガルベストン

秋野熊夫

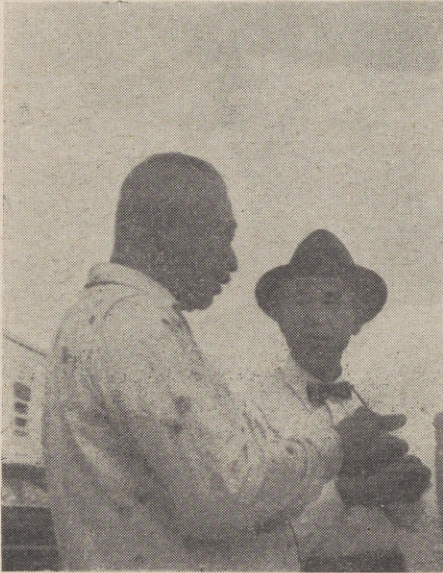
左は、メキシコ湾のガルベストン海岸で、『キング』の名で名物男となっている秋野熊夫氏からの便りの一節である。

小沢大兄 ― 前略 ―

此の秋には小笠原兄が興信録印刷のため、渡日されるから随行してはのすめだが、此の秋はハリケーンの後始末の残務がありますので渡日は覚束ないと思えますが、私も在米五十一年ですから年貢の納め時と想って居りますから、近年中には帰国する積りで御座います。弟妹よりはハリケーンで流されたのがチャンス、思い切って直に帰国せよと言つて来ましたが、世間から『キング』も津浪に流されて再起も出来ずに逃げたと思われるのも残念です。それから、ハリケーンが来た何時でも逃げ出せる様ツレイラーに店を作り、『移動キングスプレイス』を作る様計画中で御座います。それも一寸寄抜な思い付でしょう。

― 中略 ―

扱て当地の一世は殆ど全部市民権を取つて、帰化米人となつて居ります。私はまだ日本人です。それは老後は生れ故郷で



(写真説明) ガルベストンの浜辺に立つキング秋野熊夫氏、右は小沢武雄氏。

夏は箱根、冬は温泉で呑気に暮す積りで居ります。誰れ憚ることなくユカタひっかけて一杯やるのは楽しみです。過去数年、海岸の仙人庵で、ベイジングツランク一つで誰憚らず呑気に暮らしていた者が現在のオートコート住いは窮屈でやり切れません。当時本年は非常な不景気で商売人は四割減だとこぼして居りますが、先便の通りハリケーン後は私は、フロート傘丈の貸貸をやつて居ても冬の用意位は、出来ます。フロート傘貸の他の同業者は一週間土、日の両日丈開業して居りますが、幸い私は永年の顧客と同情に依りまして一週七日間続けて開業して居りますから御安心下さい。

― 後略 ― (八月十日)

NIKKO KASAI SECURITIES COMPANY

本店 2165 Calif. St. S. F. Calif.
支店 258 E. 1st St. L. A. Calif.

日米・公債・株式

四十一年の経験

日系人間に信用ある最古の店

日興笠井証券

株式
会社

日本より五名の専門家が来て

御便宜を計つて居ります

投資案内書を贈呈します



日本観光は

都
旅行社へ

★航空機・船舶切符発売★

★渡航手続に関するお世話★

懇切・丁寧・確實

社長 石川 武義

東京本社 港区芝琴平町二番地
電話 (50) 3411~5 (50) 3287~9

支配人 渡辺 敬一郎

羅府支店 105 WELLER STREET
LOS ANGELES 12, CALIF

TEL. MU 8134・8135

Mgr. George Y. Ishikawa

ヤ・ト・バ・サ・ビ

山東の宮本孝内氏

叙勲祝賀の美挙

ロッキーマウンテンの麓、コロラド州デンバーに在住し、山東の宮本としてあまねく全米日系人に知られているドクター宮本孝内氏は過般、勲五等瑞宝章が下賜されたが、その叙勲祝賀会は、コロラド州ワイオミング州、ネブラスカ州地方の各団体有志の合同主催でいまだかつて見られぬ盛況で、宮本氏の人徳を示した。とともに喜びを共に頒け合う山東地方日系人の人情の深さを物語るものといえよう。

即ち主催団体及び各役員は次の通りであつた。

主催

山東三州仏教会、日本人美以教会、伝馬演芸協会、コロラド青年友交会、伝馬柔道々場、米国詩吟錦友会支部、セブンスデー教会、独立教会、三樹会、三園会、

初音会、北加人會、日本棋院支部、大師講、生長家話友会、市民協会支部、在郷軍人会支部、東洋文化協会、伝馬西会伝馬ホテル、アパート組合、コロンバイクラブ、羅府新報支社、日米時事支社、北米毎日支社、格州時事社、外山東三州有志(順序不同)

役員

▲総務委員(以下順序不同)

早野栄蔵(長)、高峰房吉、副的場吟次郎、鐘江善助、川村榮次郎、河野富八、中村清四郎、鳥沢保那、稲井豊、鈴木賢一、小沢滋太郎、小島隆丸、井口将邦、星島数一、中田武志、大月正一、和多田又治郎、坂口勝兵衛、前田菊太郎、寺崎政右衛門、中杉岑治郎

▲会計 河野富八(長)、星島数一、井口将邦

▲受附委員 中村清四郎(長)、中杉岑次郎、鈴木賢一、竹内吉之助、野田甚三

▲会場委員 鐘江善助(長)、藤岡護、畑坂定蔵、本多勇蔵、神田金治、溝上角平、上西嘉永、阿久根正雄、加藤幸左衛門、二階堂松助、安村丈一、深江清蔵、田川茂雄、館谷郁次

▲接待委員 難波清市(長)、野田甚三、福岡滝人、林田武士、米広三郎、山本早助、奥野大助、竜王麗蔵、下田軍、倉本ジョージ、谷文男

▲庶務委員 小沢滋太郎(長)、大角武夫、大月正一、笹田藤次郎、佐藤善右衛門、竹内吉之助、末広茂郎九、津島信衛、的場吟次郎、小笠原謙三、稲井豊、石坂浦次郎、野中定蔵、岡崎輝次、戸次恒美

(写真説明 立てるは宮本ドクター、向つて左はコロラド日系人会長早野栄蔵氏)



夜の東京のお遊び

CASINO TOKYO

東京で
一番豪華な
キャバレー劇場

★東京美人200名の
リファインされた
サーヴィス

★官能美のヌードショウ
★モダン・ミュージック
★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー
カジノ・トウキョー
東京新橋土橋際
電話 (59) 1530・4528

百球入り

養老ビタミン

定価 七 弗

老衰の方で、視力根気減退またホルモン精力衰微し、早老の徴候ある方は本薬を愛服すれば、元氣益々旺盛となること疑いありません。是非御試し下さい。

▲医師処方箋調剤
▲日本売薬卸商
▲高級化粧品並に日本行土産品
▲航空慰問薬品小包専門取扱

▲欧米化学薬品
▲高級ウイスキー各種
▲養老ビタミン発売元

ジミス・ドラッグ

JIM'S DRUG Co.
1695 Sutter St. San Francisco Calif.
Phone: WAlnut 1-5893

アメリカ 縦横録



小沢武雄

路ハンドルを州都リンコンに向ける。

灼熱の太陽がハイウェイの油ぎったコンクリートに照り返って、時は八月。ネブラスカ州の夏は暑い。

さて、朝、ノースプラットを出発してから、なんとまたこの道をはさんで展開するコーン（とうもろこし）畑の続くことだ。あきれたという言葉のほか表現のしようもない。

コーン、コーン、その玉蜀黍の葉を浪のようにゆり動かす CORN HUSKERS STATE。ネブラスカの風は東から西へ、南から北へ、そしてこの天地を包んだコーンの逞しい風景をこれでもか、これでもかと、我々の視界を席捲する。

まずは、あき果てたる量感である。圧力である。

収穫何のいくら、という統計の量を数字で見ただけでは、この量感は絶対に出てこない。

これだけは、実物を見ないことには、その巨大な量感を現すことは出来ない。ともあれ、アメリカ農業の其の大きさを見ない限り、アメリカの国力の格幅を知ることは出来まい。

そしてその農業の大きさは、各方面で見られるとしても、ネブラスカからアイオワ州にわたるその広大なコーン畑は、

圧倒的な力を以て私に体当たりしてくるのである。

コーンは、やがてあの牛たちの餌になる。

全米至るところの原野に放牧された牛たちの、その骨と皮ばかりの貧相さはやがて牧場の柵に入れられてから、甘くねばつこいジュースを含んだコーンをふんだんに与えられたら、神のお告げのように寸分間違はなくとる、ふとる。脂ぎってコロコロと丸く彼らは肥えきる。

五〇ブッシュェルのコーンを食わせたら見事に一頭仕上り、百斤につき売相場十八弗から二十二弗。

いくら食わせたなど説明せずとも肉つきや毛色を見たらすぐわかる。

さア買ったり買ったり。一〇〇〇斤のこの牛の見事さをよく見たらいい。何しろ一ケ年もつづけてコーンを食わせた牛は、チャアんと毛並に書いてある。それのように毛が短い。

ホワイトフエースにブラックアングルス、牛の種類も広うござんす……やがて人間さまの食卓——あのエネルギッシュなター・ボーン・ステーキ……などと、私はここで牛談義や牛肉料理談などをすつつもりはない。

そこで、話は、さっきのコーン。

『文さん、どうだい、この玉蜀黍畑にや驚いたネ』と、ハンドル握る谷君に声をかければ、

『少々あきたネ』と、コーン畑につかれた退屈な返事。

自動車は七〇哩のスピードで、砥石のようなハイウェイを疾走、また疾走する



（写真）州都ネブラスカ州都リンコンに広がる筆者、正面の建物は州庁

が、そのスピードを、あざ笑うようにコーン、コーンとロードサイドの風景は一向に変わらうとはしない。

リンコンに着いて、とぼけたようなこの街をぶらついたが、ただ暑い一方、ビヤスタンドで、シュリッツを一杯ぐつとやってから、となりのレストランに入り、文さんが何を食うかというから、『もちろん、コーン』とあっさり注文。CORN HUSKERS STATE 最後の風食をとって、一気にボーイスタウンのオマハに向う。

とたんにまた続くコーン畑。

さて、これは見るほどに眺めるほどにアメリカ農業の偉大な姿。そしてこの農業を背景とするこの国の実力。

ふと私は、この国と相対して宣戦を布告した大日本帝国の東条政府の勇敢さをチクリと感じて肌に妙な風当りを覚えた。

コーンと戦争

(六)

プラット河に添ってネブラスカ州を東へ東へハイウェイ第三〇号線をカーネーの町から右折、そのプラット河を渡って南へ十五哩、アクステルの田舎町で、ハイウェイ第六号線に乗り替えて左折、一

ふと車窓の外のそのコーン畑を背にしたロードサイドのくぼんだ個所に、一群の蓖麻(ひま)の木が繁っているのを見えた。

おい皮肉はよせよ！私は戦争の頃、このひまの木から飛行機の油をとった話、いやそれよりも松根油とりのため疎開先の信州で玉蜀黍団子を食いながら山に登って松の根を掘らされたその重労働が原因で、今だに耳鳴りが止まない哀れな症状の私の妻のことを、ふと思ひ出した。

妻よ、『いま僕はネブラスカの原野で、あの信州の疎開先の玉蜀黍団子を思い出しているよ』

アメリカ育ちの文さんは、そばで何か唄いながらハンドルを軽く握っている。

スピード標識時速七十五哩。

コーン、コーン、コーン畑。

米新聞界に

ビル細川登場

マイル・ハイ・シテイの名も誇らしげにロッキーマウンテン脈の山裾の平原に立つデンバーは、現代アメリカ都市の中で、生彩ある都市である。

四通八達の航空路の要衝であり、その地勢は防空上最も安全とされ、従っていざ鎌倉の場合は、この都が中央政府の都市としての資格をもつこととなる。

アイクが避暑中に、あの歴史的センセイショナルな発病をしたのもこのデンバーで、あの頃は、白墨館が此の地に移ったかの様な光景を呈したものだ。



(写真はネブラスカ州のハイウェイをはさんで展開するコーン畑)

米航空隊の本拠でもあり、軍都、文化都市としての格幅は日に加わり人口七十余万、品格高い米大陸中央の大都市である。

この都で発行する日刊『デンバー・ポスト』は、アメリカ中西部に於ける権威ある大日刊新聞であるが、その編集局長の職に在るのは、われらのビル細川君なのである。

ビル細川はアメリカ生まれで日本はまだ知らぬ。

だから日本のジャーナリズムの世界でも勿論知られていない名だ。

然し、アメリカの新聞界では、ビル細川の名は通く知れ渡っている。

その明敏で切れる新聞記者の感覚と気品高い人間性は、幾多の目ざましい活躍の実績によって今は押しも押されぬ名編集者として、歴史あるデンバー・ポストの編集局長の要職についている。

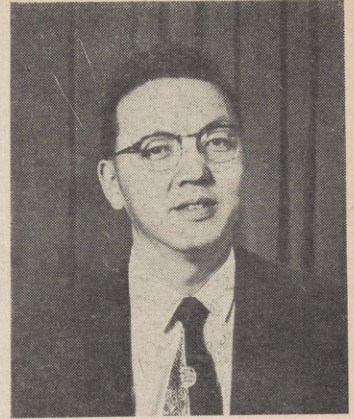
そしてその存在は一名物とさえなっているが、彼のひたむきな努力と逞しく激しいジャーナリスト気魄は、群を抜き人種的偏見などの介入する余地をもたせぬ堂々の人物である。

まさにデンバー名物といって過言であるまいし、今後この人物への期待は大きくその活躍ぶりは活目に価しよう。

またこの新聞社には、ラリー田尻君がいて、この人の映画批評は特に評判が高い。

テキサス立小便

『テキサス州エルパソからハイウェイ六



(写真は「デンバー・ポスト」編集局長ビル・細川氏)

二号線を東に向いて快走するその道は、なだらかな勾配で登り標高八七五一呎のエルキャプテンを左に仰ぐシグナル・ピークのギヤソリンステーションにつけば、旅人は誰も彼もオアシスにたどりついたようにホッとするのであらう。

通りすぎた道の両側は味もそっけもない荒原そのまゝの原始的粗野な風物で激しい日光の下に万物はひれ伏したように満目叙として眠っている。

田代ハリーの手帳を握るキャデラックは、この荒野を真一文字に断ち切る砥の如きハイウェイを豪然として疾走する。スピード計は七十五哩の目もりをビタリと動かぬ。

ふりかえり、先方を見、このハイウェイに自動車の姿を見えぬを幸に、私はハリーに、停車を頼んだ。

『どうしたの、気分でも悪いのか?』

と、ハリーがブレーキをかけた車から私は黙って出て、ハイウェイの端に立つて立小便をした。

アメリカに来てから私は立小便をここ

で初めてやった。

足もとの砂が、気持よく濡れて、蟻に似た小さな虫が、ユカの葉の蔭から、生気を得たように這い出していった。

見はるかすテキサスの大平原を前に私の立小便は、音高くつづいた。

静寂である。寂として音ひとつ無い。

ふと私の耳に、はるかハイウェイ筋にきく自動車のモーターの音をきいて、私は惜しくも前ボタンを閉じた。

『もういいかい?』

ハリーは節をつけて、声高く私を呼びエンジンスタートした。

つづく、つづく、荒野は渾てしもなく伸びる。ときおり、オルガンパイプやユカの幹や、デビスフィンガーらしい植物が勅使原蒼風流の活花のように、奇抜なで眼を楽しませるほか、万物ただ退屈した姿で真風の世界にふてくさっている。ほつとして私は、シグナルピークのギヤソリンステーションに立寄った。

荒れ果てたこの店は、峠の茶屋というにふさわしく、漱石の『草枕』作中の場の如く、『声をかけたが返事が無い。』

コカコラを蓄えてある例のオートボックスの中にニッケルを入れてコカコラを抜き出してから私は黙って外に出た。

峠の風が爽かに流れていた。

私はコカコラを一気に呑みほしなから、前に聳えたエルキャプテンの偉容を眺めた。

アメリカもヘチマもない。この瞬間、この里は、この峠の茶屋は、天上天下、我ひとり天下である。

……小踏出てみりや



(写真はテキサス・シグナルピークのギヤソリンステーション 後方はエルキャプテン)

浅間が山に
今日も三筋の
煙立つ……

すらすらと出たお国なまりの追分は相当に大きかったとみえて、金網づくりの扉をあけて背のひくい爺さんが顔を出したが、また引込めてしまった。

『おい、ギヤスだよ』

とハリーが背中から声をかけると爺さん急いで飛び出して来て愛相笑いをしながら、

『カールスバッドかネ?』

といいながら、ギヤソリンのホースを握った。

ずばり、図星。

我々ハリーの案内で、これから東へ三十哩、世界の奇勝カールスバッド・カーバーン(カールスバッド鐘乳洞)を目指しているのである。

(以下次号)

(アメリカ縦横録の筆者から)

この駄文に対し各方面から御批判を戴き感銘しております。

内容まことに貧寒ではありますが、私は私なりにアメリカを観察しておりますので、今後ひきつづいて稿を続けたいと思えます。

ともあれ、皆様からの御激励の御手紙に対し誌上から厚く感謝の意を表し上げます。

ロスアンゼルス高野山別院主催観光団

ロスアンゼルス高野山米国別院主催の第二回参詣観光団には八月二十九日朝、ロスアンゼルス国際空港より日本航空にて、母国日本観光と参詣の旅に左記の旅程にて出発。团长鳴海重太郎氏、引率高橋成通氏(別院主監)

八月廿一日(土) 羽田空港着(日航六〇五号機) 東京 雅叙園泊
九月一日(日) 東京高野山別院歓迎午餐会 東京 雅叙園泊
同月二日(月) 日光、鬼怒川観光 鬼怒川 麻屋泊
同月三日(火) 東京見物 東京 森田館泊
同月四日(水) 鎌倉、箱根見物 箱根 奈良屋泊
同月五日(木) 名古屋着(東海道本線急行十一号列車) 二見 朝日館泊
同月六日(金) 奈良着 京都 金岩楼泊
同月七日(土) 京都見物 京都 金岩楼泊
同月八日(日) 午前十時難波発高野山へ 高野山 親王院泊
同月九日(月) 総本山高野山参詣 高野山 親王院泊
同月十日(火) 天保山発関西汽船にて四国高松へ 高松 川六泊
同月十一日(水) 大本山善通寺参詣 高松 川六泊
同月十二日(木) 朝食後解散 高松 川六泊
尚九月一日正午東京都港区芝二本榎高野山東京別院にて、同院主催にて歓迎午餐会があった。

日本短農渡米

下院は好意

米国下院司法委員会移民帰化分科委員会は加州における日本人短期農業労働者移入プログラムの継続を満場一致で推薦、このことは前記分科委員会委員長フランク・E・ウォルター下議からワシントン市協事務所に連絡された。バイロン・G・ロジャース(格州選出)バット・ヒリングス(加州選出)両下議で構成された特別分科委員会の発見と推

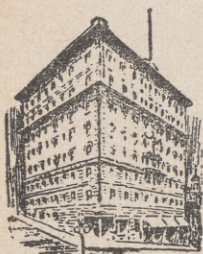
薦は移民帰化分科委と司法委員会(エマヌエル・セラ下議か委員長)によって承認されたが、移民帰化分科委員会の報告は次の特別分科委員会の調査発見を採択している。

一、この一年における日本人農業労働者移入プログラムの現存の法的手続き、保護方法のワク内で満足すべき状態で運行されている。

二、このプログラムの取決め内容とその精神を誤用している事実はなく、国内の労働市場に対するプログラムの悪影響は記録されなかった。

移民帰化分科委の報告は「国内労働勢力の雇傭状態機会に対する日本人短期農業労働者移入の影響をよく検討、監視して現在のプログラムを継続、ある程度の拡張を推薦することを結んでいる。」

前記の特別分科委の二人委員会は去る五月桑港、コンチエラ難府ワシントンD・Cで公聴会を開き、日本人労働所の住宅、雇用条件、国内労働に対する影響などに主眼をおいて現地調査を行った。



HOTEL VICTORIA

BUSH AT STOCKTON
SAN FRANCISCO 8, CALIF.
Phone: EXbrook 2-2540

サンフランシスコに
御出での節は
ビクトリヤ・ホテル
保坂光雄

桑港ブッシュ街でスタクトン街角
電話 EX二一五四〇

SINGER SEWING MACHINE VACUUM CLEANER

SALES-SERVICE

1011 Market St., San Francisco
Office Phone: MArket 1-3320 Home Phone: SKYline 2-4600



シンガー裁縫ミシン
最新式の裁縫ミシン各種
・貸裁縫ミシン並修理一切
シンガー・ソーイング・ミシン会社
人日部系
太田一郎

桑港マーケット街一〇二一
電話 マーケット一三三二〇
住宅 スカイライン二一四六〇〇

▲月掛払 ▲交換は好条件



報道欄

桑港ホテル

組合で

秋の観光団

桑港ホテル組合（安芸ホテル、草野ホテル、北米ホテル、日本ホテル、南海屋ホテル、熊本屋ホテル）が主催で、今秋九月十三日出帆のクリップランド号で秋の日本観光団が来日するが北米ホテルの吉村榮治氏、熊本屋ホテルの土田節夫人が同行する予定。

草野ホテル

主催

秋の観光団

観光団の元組といわれる桑港の草野ホテル主催秋の観光団は第十二回目が十月五日ウィルソン号で、十月十九日バンアメリカン機で桑港を出発し、第十三回目が、十一月三日の日本航空機で訪日の途に着く。引率者は森川吉次氏である。

南加実業
観光団

八月廿九日着京

秋の母国訪問観光団の第一陣として、南加日系人商業会議所主催の南加実業観光団一行四十二名が八月廿九日、日航機で着京した。同団は各方面から引つ張り帆の歓迎を受けているが着京当日は、東京ロスアンゼルス会主催の歓迎会が永楽クラブ開催された。

当団の団長は大井松之助幹部は和田勇、浜口嘉郎、渋谷欽吉の三氏で顧問は佐藤明治氏である。
八月二十九日夜はロスアンゼルス会で歓迎会が開かれ出席者百二十名で近來にない盛会であった

デンバーに

日系人貯蓄

信用組合

コロラド州デンバー在住日系人によって日系人貯蓄信用組合が組織されたが發起人だけで一万一千五百五十弗が集り、今後の発展が期待されている。

故村田五郎氏
追悼午餐会

四十八才の若さで逝った故村田五郎氏の一周忌を迎えて追悼午餐会が去る八月九日正午、日比谷公園松本楼で開催された。

世話人小沢武雄氏の挨拶
鷺谷南強、東ヶ崎潔、平沢和重、中島寛、沖健吉、武藤省吾、芝均平、松井豊蔵諸氏の追悼の辞あり、ます子未亡人の謝辞あつて会を閉じたが、参会者いづれも故人の英才を惜しみ思い出を新にした。

出席者左の通り
東ヶ崎潔、尾平東司雄、手代木禎二、平沢和重、藤村やす、芝均平、広田洋二、赤尾好夫、榊原亀之甫、木下靖之助、松井豊蔵、沖健吉、鷺谷南強、富本岩雄、三松信次、武藤省吾、松井翠声、田村真次、石井卓朗、山鹿博小沢武雄

シカゴ

訪日観光団

シカゴ在留日系人によって組織された訪日観光団が九月七日シカゴ発ノースウエスト機で出発する。

団長はホテル組合や信用組合長として信望ある花木榮三氏で、奥原忠一氏が副団長に挙げられている。一行の予定は次の通りである。

▲九月七日（月）シカゴ空港発ノースウエスト航空機
同沙港經由

▲同九日 羽田空港着
同日午後自由行動

▲同十日 東京滞在
同日見物自由行動

▲同十一日（金）午前宮城拝観
同日午後バス、歌舞伎見物

▲同十二日午前市内観光
午後鬼怒川行

▲同十三日（日）日光見物、同日浅草着

▲十四日 東京出発
鎌倉、江の島見物箱根湯本着

▲同十五日 湯本湖尻
同日午後箱根町熱海

▲同十六日 午前熱海午後名古屋着

▲同十七日 名古屋宇治山田、鳥羽御木本真珠島

▲同十八日 鳥羽発奈良京都着

▲同十九日 終日京都見物
▲同廿日 保津川下撮影所（夜）舞妓パーティー

▲同廿一日 正午、宝塚着
歌劇見物大阪着

▲廿二日 大阪発広島着
宮島見物、広島着

▲同廿三日 午前、広島見物、中食後解散

アメリカ人に

仏教を伝道

西本願寺で開教

使研修所開設

日本独自の仏教の浄土真宗を海を越えて、アメリカ人にも伝道しよう、わが国では初めての英語で教える米国仏教開教使研修所が先月一日から北区小山下内河原町に開かれ、第一期生五人が一日七時間ぶつ通しの猛勉強をつづけている。

本願寺派の真宗布教活動の根拠地として三別院と四十九末寺があり、二世や三世市民のために伝道しているが、こんどはキリスト教王国のアメリカ人に仏教精神を植えつけようという日本仏教布教史上の画期的な大事業を始めるわけである。

さる四月採用した第一期生は村上利夫（三）朝枝英明（三）藤本一鷹（三）大畑正法（三）井上宣正（三）の五君でいづれも竜大の卒業生。成績が優秀で英語が達者、それに宗教的に深い信仰を持っているというツブぞろいの青年たちだ。午前十時から正午、午後一時から六時までの七時間をほとんど休まず谷大講師のウィリアム・フリガレ教授や竜大英文学の教授のほか、同大学大学院の二世学生たちを講師として、アメリカの日曜学校に校や教会での説教の実情について勉強、来年四月末には学習を終り、アメリカに渡り布教に当る。本山の期待は大きく、昭和三十六年春の大遠忌法要までを第一次教活動期として毎年新しく学生を採用する。

個人消息

▲松本瀧蔵氏

自民党切っの英語達者で歴代内閣でも常に総理の渉外秘書格でなくてはならぬ存在になっているが、岸内閣では今度外務政務次官に任命され、好評の藤山外相を扶けることになった。

▲三木武夫氏

自民党の大幹事長として敏腕を振っていた三木武夫氏は、今度政調会長に就任したが、自民党内における氏の位置は益々重みを加えてきつつある。

▲岸辺成雄氏

東大教授岸辺成雄氏は、ハーバード、カリフォルニア両大学で東洋音楽史の講義と研究のため来る八月廿八日に渡米する。

▲京極純一氏

東大教授(政治学)京極純一氏もスタンポート大学で政治学を研究するため同じく八月廿八日空路出発する。

▲永富正俊氏

南加州ガーデ教会の永富信常師の令息正俊氏は、京都大学を卒業後渡米、ハーバード大学に入学し、マ

スターの学位を得ていたが、その後も引きつづいて今度哲学や、サンスクリットの研究をしていたが、今度仏教論理学に関する論文を書いて同大学で博士号を得た。

▲橋本光風画伯

漆入り水彩画で独得の画風を創設、画壇から注目されてきた橋本光風画伯(五三)鎌倉市材木座二七一〇は昨秋十一月ハワイの「光風会」から招かれて同島に渡ったが、同画伯はアメリカ美術館の会員で、漆入りの色彩と一分間で金魚を描き上げる速筆の技術がアメリカ人からも高く評価され、最近はその講習会に米人も参加して同島の光風会員も百三十人にふえ、この十日から三日間ホノルル光風会主催で受講生生の展覧会も開かれることになったという。

▲寺田竹男画伯帰朝

二科会運営委員寺田竹男画伯は約一ヶ年、アメリカ及び歐洲遊学の旅をおえて、八月二十日、日航機で帰朝した。

▲高田正二郎画伯渡米

光風会々員、東京芸大講師高田正二郎画伯は、約一ヶ年の予定で、アメリカ美術界及びデザイン教育視察のため九月二日、ブラジル丸にて渡米する。

▲世界救世主教団

(メシア教)

外国部長、立松文二氏は家族同伴数年の予定で八月中旬渡米した。

日本証券だより

大和証券株式会社外国部
東京都千代田区大手町二の八

お金づくり

小鳥や犬猫などの動物を飼っても、草花や盆栽の植物を育ててみても、つくづく感ぜられることは、こうした「物を育てる」という事には、どんなに絶えざる注意と愛情とが必要であり、大切であるかということだ。

育てようとする動植物の特徴や、生態を、知識として知るのは勿論、朝な夕な細かな心遣いが、ずっと続いて注がれて行かねば、とうてい成功しないものであることは、経験者の誰もが痛感する所です。而も又、こうした熱情の元にさえ、必ずしも成功が約束されているわけではなく、途中で動物が病死したり、植物が枯死したり、という事もあり、そこまでは行かないにしても、非常に立派に、なしあげるといふことは、なかなかむづかしいものであることも又事実でございませう。

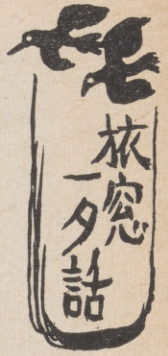
こういう意味からしても、人間を育てる——ということが、何にもまして、一番むづかしく、大変な事業であることが感ぜられるのですが、それはそれとして、これら生きものを育てることによって、「物を育てる」ということは、ある意味からは大変なやういことにはなるのではないかと考えます。

一つの事業、一つの研究、勿論これを

ない、あげることは、生きものを育てあげる以上の、大事業かも知れませんが、事実、動植物の飼養育の比ではありませんが、そんな大きなものの意味でなく、私どもの日常生活の中で、たとえば、趣味として何かの蒐集をはじめるとか、或はお稽古ごとをやるか、或は家の内を整理して設備を新たにするとか、家具や食器をととのえて、豊かに美しくして行くとか、そうした小さな一つの仕事にしても、ない、あげるためには、やはり之又、相当な熱情を、相当の期間、持ちつづけて行かねばなりません。而も、こうした仕事の場合、最も必要なことは、その目標に対するその人の才能やセンスの問題よりも、コツコツとやりつづけて行く、絶えざる努力の蓄積の心ではないかと考えます。成功は必ずしも才能によるものではなく、寧ろ持続する努力のたまものである場合が多いと思います。

恒産なければ恒心なし——こんな格言など、今時の人には親しみがないかも知れませんが、お金だけが人生とも思いませんが、之なくして人生も亦ないのが現世であつてみれば、何とか上手にお金を作つて行く事も大切なことになりませう。

お金づくりも、一つの養育の道と同様、コツコツと努力を積み重ねて行く、辛棒強さが先ず何より必要で、やはり熱情を以て、絶えざる注意が必要です。



金光教北米教務所長

福田 美 亮

米国の西北部やバンクーバーは勿論であるが、トロントに於ても、ニューヨーク、ワシントンでも桑港、羅府の新聞が多く読まれている。『日米』『北毎』『加毎』のほか『コロラドタイムス』もトロントに数百の読者をもっている。

『みやこ』レストランに勤める米岡日章氏は川柳の大家で、私の訪問を知って直ちに『みやこ』の主人塚田翁に伝えたので、感激家の翁は意気投合し終始私のテーブルを離れず四方山の縦横談にふけるのであった。

フーバー大統領を思わせる風貌の翁は八十三才とも思われぬ元気で語るのだった。翁は

『私は妻をもらえば何不自由なく暮らせて世界一の果報者にしてやりたいと思ひ、金のたまものと好きな女にめぐり合うのを待っていたが、とうとうそうした機会にめぐまれずに一人で通してしまいました』と独身論を打明けるのであった。

翁は数万弗を授けて故尾崎行雄一行を米国に迎えたほか、ニューヨークを訪れる政治家、実業家、留学生でかくれたる翁の恩義に浴する者が数知れないということである。

翁はいろいろな性格であるが、日本の人がややもすれば『おやおヤジ頼むよ』と泣きつきながら『料理屋のおヤジ』と見下したり、中には世話になって礼状一本出さぬ実業家もあって、米人に橋渡しをやった翁に肩身の狭い思いをさせることもあるという。

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極 東 旅 行 社

田 辺 英 二

365 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

Phone: MA. 6-5284.

太平洋を越えて結ばれた

都市の兄弟縁組

大戦直後疲弊した歐洲の都市へ米国の都市から友愛の手を差し伸べた有志の働きが縁となって米国と歐洲の都市間に結ばれた都市同志の縁組は、既に九十都市を数え相互に友愛交流の実を挙げているという。

日本に於ても去る昭和三十年十月第一回縁組として長崎市と北米セントポール市、第二次は横浜市とサンデーゴ市、第三次は岡山市とサンノゼ市、第四次は仙台市とリバーサイド市と円満な都市縁組が成立、今回静岡県三島市と北米パサデナ市との間に七月二十四日両市の国際都市縁組宣誓式が三島市主催のもとに三島物産館で盛大に行われた。米国側からウ夫妻、横浜総領事ライオネル、サマー



写真は宣誓式会場の三島物産館

氏アメリカ文化センター館長リー氏、日本側から松田吉治市長、小出正吾委員長、佐野市長、世界友の会々長中島久万吉、木下乙市、東京紐育協会常任理事鈴木定吉、並に日米協会長小松隆氏らが列席した



祖父以来三代にわたる
豊富な経験を以てより
よき奉仕をいたします

福 井 葬 儀 社
福 井 齊707 Turner St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA-65825.エバグリーン
石碑社櫛 山 保 基
櫛 山 ジ ヨ ン2935 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Phone: AN-1729. VA-1721.

DOING BUSINESS



WITH NIKKO

投資の窓

—日興証券—

世界に広がる

投資熱

真夏のざらざらと照りつける太陽の下ですくすくとのびた米の穂は、今年もますます豊作のようで、外貨の不足が心配さされる折柄、まことに喜ばしいことです。サンフランシスコ、ロスアンゼルス並びにハワイの御客様には、いつも現地で一方ならぬ御意顧を頂いてまことに有難く厚く御礼申し上げます。

さて、日本株式市場は、五月中旬以降六月初にかけて下落し、その後一高一低を繰返しながら、概ね横這いのまま今日に到っております。一般の事業界は、依然として非常な忙しきで、既に御承知の通り、この九月の決算では神武以来といわれた去る三月の利益を一〇パーセント以上も上廻る好景気が期待されています。従いまして、只今九パーセントから一〇パーセントに廻る一株株の将来は、かなり確実なものであると申しましてよいのではないのでしょうか。このような情勢を反映してか、

最近在米の皆様の間に、急激に日本株投資が盛んになって参りました。お金というものは、アメリカのように比較的お金の値打が安定している処でも、十年間位の年月をとってみますと、相当に値打ちが下っていることに気がつきます。お金は、どうしても不動産か株式に投資しておいて、値打ちが下がるのを防止しなければなりません。九パーセントに廻る株式に投資されておれば、その配当だけで約八年後には元手が倍になるわけです。と申しましても、株の場合、株価が値下りしてしまうのでは論外ですが、ここ八年位を考えてみます時、今のような株の安い時に買っておけば、まずまず心配なく、値上りも充分に考えられると確信できるように考えます。このような有利な計算になるために、在米の皆様だけでなく、遠くスイスやイギリスあたりのお金持までが、日本株式投資に関心を示し始めました。御承知のように、世界でアメリカの株を一番たくさん持っている外国人はスイス人なのですし、海外への投資で最も経験が深いのがイギリス人であります。このような人々が、日本株投資に乗り出そうとしている事実は、我田引水になるかも知れませんが、確かに、日本株が安全で有利だからではないのでしょうか。今月は、日本株への投資熱が、アメリカの皆様だけでなく、世界に広がってきたことを御報告申し上げます。

9 分から 10 パーセントの高利廻株？

御持株の検討、新規投資の時と銘柄は何か、詳しい資料がございます。
御相談をお待ち申し上げます。

日興笠井証券

NIKKO-KASAI SECURITIES CO.

サンフランシスコ本店 2165 California St., S. F., Calif.
ロスアンゼルス支店 258 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

日興証券

NIKKO SECURITIES CO., LTD.

東京都千代田区丸の内1の4 (新丸ビル内)

サービス券

資料をお送り下さい。

日興証券

日興笠井証券

御中

切取り線

このクーポンを切りとつて左記のアドレスへお送り下さい。
無料で詳しい投資の資料をお送りします。

〒100
丸の内
1-4
新丸ビル内



スポーツマンの

推奨。

Toray

東レナイロンスポーツウェア

東洋レーヨン株式会社

WEL-PAC
BRAND

FANCY SOLID PACK WHITE MEAT
TUNA

PINK SALMON SALT
ADDED

FANCY **C R A B** MEAT

SARDINES
IN TOMATO SAUCE

HIME
BRAND



楽しい御食膳には.....
.....定評ある姫印を

★	胡	麻	鹽
★	鮭	茶	漬
★	是	は	旨
★	鯛	茶	漬
★	ふ	り	かけ
			海苔

太平洋貿易株式会社

PACIFIC TRADING CO.

365 BRANNAN ST.
SAN FRANCISCO, CALIF.

NIPPON & AMERICA
Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo Japan

N.Y.K. LINE

WORLD WIDE SERVICE



日本郵船

主要製品

船舶, 発電, 鉄鋼, 化学肥料製造機械部品
及車両用大型鑄鍛鋼品・製紙機械
製精糖機械・圧延鋼材・兵器及兵器部分品



日本製鋼所

社長 石塚 糸 藏

東京都中央区京橋1の5 (大正海上ビル)

支社 大阪市北区堂島中1の18 営業所 福岡市天神町39

Printed in Japan

昭和三十三年二月十三日第三号郵便物認可
昭和三十三年十月一日発行(毎月一回一日発行)
第十一巻第十号(通巻第一二二号)

日本とアメリカ

九月号

十月号

日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

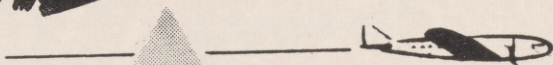
昭和廿三年二月十三日第三郵便物認可
昭和三十三年九月一日発行(毎月一回)日本郵政
第十一卷第十号(通巻第一二二号)

日本とアメリカ
九月号

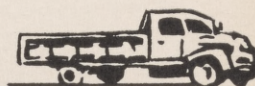
十月号

創刊 昭和六年

合理化は
石油によって



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル



三菱石油

外国爲替と

御送金(貿易金融)は

伝統を誇る

加州

FOREIGN EXCHANGE BANK

東京銀行へ

★ SAN FRANCISCO HEAD OFFICE ★

160 Sutter Street, San Francisco 20, California Tel. Yukon 2 - 5305

★ LOS ANGELES BRANCH ★

120 South San Pedro Street, Los Angeles 12,
California TEL. MUTUAL 2381 - 4

★ GARDENA BRANCH ★

16401 South Western Avenue, Gardena
California TEL. DAVIS 4 - 7554

THE BANK OF TOKYO OF CALIFORNIA

THE BANK OF TOKYO LTD.

HEAD OFFICE: TOKYO, JAPAN

THE BANK OF TOKYO TRUST CO.

NEW YORK

対米P.R

安曇穂明

アメリカの戦後の対日感情のよくなったということは、日本にいる時たびたび聞かされた。そして今度こちらへきてみてこのことを一層痛感した。戦前われわれがいた時とはまるで空気が一変している。しかし、大体アメリカ人はコスモポリタンで、考えることも、やることも大まかでコセコセしていない。その点は戦前と変わらない。それだけに彼らの心の底に流れているものは漠然とした対日好感感情であって、深い理解の下から生れたものであるとはいえない。そこでおかれわれはこの空気にあまえて安心していいかどうかということである。戦後日本の復興はたしかに目醒しかった。しかし、それだけに各自が自分のことだけにかまけて他を顧みるひまがなかった。ということは国家として同じことがいえる。なにもかもが灰燼に帰して国内の後始末と復興である。衣・食・住に悩む国民生活をどうするか。国内思想問題の対策、対米交渉、基地問題、インフレ防止策、相つづ天災とあまりにも国内問題が多過ぎて、これが処理に他を顧みるひまがなく、加うるに国民は精神的虚脱状態から脱し得ず、こういう状態が、戦後十年つづいたのである。従ってアメリカの対日感情がいまに、対米政策とか、対米P.Rといった方面のことはお留守がちであつた。こういう情態であるから、アメリカ側にいる日系人指導階級、或は新聞人など、口を極めて、対米P.Rを怠つてはいけない。戦前と違つて、今はアメリカの受け入れ態勢が万全に整つてゐる。いまこそ対米P.Rを、あらゆる方面に亘つて試み、活動すべきである、と呼んでいるのである。

戦前、支那事変の始まつた頃、日本の対米宣伝は実に活発を極めた。それだけにこの方面に使つた国家予算も巨額にのぼつた。しかし、そんなものはついになんの役にも立たなかつた。知米派の努力も、巨額の予算も凡て水泡に帰したのである。だが、もしも、今日あれだけの熱意と、あれだけ努力はを試みたとしたら、その効果はどうであらうか。アメリカの今日万全の受け入れ態勢が出来てゐるのである。加うるに『日本流行』の時代である。今こそ対米P.Rの絶好の時機である。

こんな好機はふたたびやつてはこないだろう。こういうことを今度来てみてつくづく感じた。

日本政府としては、対米P.Rは相当に考へてゐるのであるが、これが必要予算はまことに微々たるものである。支那事変当時ほどではなくても、このような恵まれた好機に、もう少し予算を増加して、日米友好をはかるべきではないか。また民間側にしても、アメリカなくして日本の存立があり得ないならば、この恵まれた絶好の時機を、このまま放つておく手はない。もつとアメリカの『日本流行』の波にのつたらどうだろうか。

今日『ジャパン』という言葉を使つて、或は内容を盛つて、アメリカで事業をやつたら、ホテルでも、娯楽場でも、レストランでも成功しないといつても過言ではない。『スキヤキ・ハウス』など十萬弗、乃至廿萬弗前後の資本でも、その実例は四、五に止まらない。この好機はさすがに米人もがさず、最近桑港近郊のサウサリットには『ジャパニーズ・シー・ビレッジ』の如き、ホテル、兼、遊場が、五百萬弗の総資本で計画され、既に実行に移されてゐる有様である。外貨獲得は貿易ばかりではない。日本の資本家も、もつと視野を拡くして、こういう方面に眼を向けば、在米日系人でも、これに応ずるものはいくらでもあらう。これなら日本を紹介しながら、金儲けが出来る。まさに一石二鳥である。いまアメリカにはこんな時代が、到来してゐるのである。

対米P.Rはこれらの意味で、もつともつと視野を拡げ、努力すべき時であることを、私は渡米第一信として拡く日本の人々に知つてもらいたいと思ふ。

日本とアメリカ

十月号 目次

対米P・R……………安曇穂明……………1

対談
ザック・バラン
日米諸問題を語る……………2
日米時事編集長 池添一馬
北米毎日編集長 清水 巖

夢の国デイズニイランド……………沼田 望……………10

アメリカと私……………松下 ミツ……………14

移住者送り出しについて……………9

▲ジャバンデー……………12

▲ジャパニーズ・シー・ビレッジ……………13

再びアメリカに来て(二)……………安曇穂明……………12

メリケン坊ちゃん……………富本岩雄……………22

連載
小説
日米遊俠伝……………九
……………北林 透馬……………16

アメリカ縦横録(七)……………小沢 武雄……………24

シアトル日系人史……………深野利一郎……………20

報道欄……………26

日本とアメリカ会(英文)……………31

松下正寿氏再度原水爆禁止声明……………15

個人消息……………27

編集机上……………32



日米諸問題を語る

対談

(サンフランシスコ)
日米時事編集長
(サンフランシスコ)
北米毎日編集長

池添一馬氏
清水巖氏

本社 安曇 穂明

安曇 今日は一つザック・バランに日米の諸問題について語って頂き度い。一体アメリカは日本をどうみているのか、またその対日政策はどこから出ているのか。といったようなところから……

アメリカの対日政策

池添 アメリカの対日政策は結局アジアで信頼出来るのは日本だという一つの信頼感から、アメリカの対日政策の基が成立しているのではないか。日本国民の勤勉と、工業、文化、どの方面でもアジアで日本に匹敵する国はない。

清水 アメリカの対日感情の非常によくなっている一つの原因は、単なる敗けたものに対する同情というような気持ち

ちからではなく、結局日本に対する信頼感といえ非常にいいが、要するにもっと具体的にわかってみれば、アメリカの利益のために、自分を守る為には、日本が一番頼りになるといって、そういうところから出ているのではないか。

池添 そうなんだ。

清水 アメリカの朝鮮政策をみても、何故アメリカが、朝鮮のために戦わなければならないかといえ、これは国内でも問題になるんだが、結局それはアメリカを守るということが基本をなしているもので、今一國で自分の国を防御出来る国はない。結局アメリカの安全のためにあそこまで国力をのばし、防衛しておかなければならない。日本を守らなければ自分も守れないと

いった、そういう所からアメリカの対日政策が出ていと思う。

安曇 それならば日本がアメリカと対等な関係でつきあえそうなものだが、どうもそう思えないふしが多い。何か対日優越感というものが、色々の対日政策の中に現われていると日本人には感じられ、それが一つの反米感情を誘発する原因にもなっているのではないか。

池添 それは日本人自身がアメリカ人に對して非常にひけめを感じているのではないか、日本人がアメリカ人と接触する場合に對等でもない切らないことに原因しているのではないか、例えば我々が日本から来た人がアメリカ人と接触している態度をみると、些か卑屈と感ずるほど對等にもいっていない。もっと一対一になつていいないものか。

清水 その傾向がややよくなって来たのは岸さんの渡米以来だ。あれで一まづ独立国の首相として形をなしてきただ。しかしあれでもまだ満足とはいえないが、兎に角一人前の人間として話しが出来たということは、矢張り十年かかったということになる。

安曇 日本はアメリカのペースに巻き込まれている傾向はないか。

池添 それはある。一種の重圧感を感じているんだ。

清水 兎に角いまアメリカの日本に對して感じている事は、日本とアメリカと政府の政策に食い違いないというところが、一般国民に反映して好感情があるもので、若し戦前のようにこれが食い

違つてくると、日本に対するアメリカの感情は悪くなつてくる。いま日本はアメリカの競争相手でなくなつたという所にアメリカの安心感がある。

安曇 アメリカの対外援助はヒモ付だといわれているが……。

清水 それは僕はアメリカを弁護するわけではないが、民主主義のウーキーポイントと云うか、アメリカは常に対外援助については議会に報告し、国民の納得を得なければならぬ。そこで占領国に対して基地を借りるのに金を払わなければならぬというようなことはアメリカのタックス・ペアーが、承知しないだろう。アメリカのタックス・ペアーにも、日本側にも満足を与えるということは非常にむづかしい問題になつてくる。そこに中間に立っている人が非常に苦労していると思う。アメリカの対外援助はヒモ付だといわれるのはどの国に対しても同じようだ。

池添 アメリカは日本を世界戦略の一環として取扱い非常に重要視している。だから対日政策はすべてそこからきている。

清水 アメリカは先づ日本丈けのことを考えてやるという事はないだろう。利害関係がなければ相手にしない。その代り自分の利益になれば少々のは辛棒するというのがアメリカで、個人関係でも、得になると思えば少々悪口をいっても捨てないがいよいよこの人につき合つても得がないと思えば平気で捨てて行く。

池添 日本では基地問題など、社会党が

これを政治的に利用しているが、例えば内灘問題などあれ丈大問題を引き起しているのに、今度米軍が返還するというと、前に反対していた人が、引上げては困るという有様で、結局基地問題など、こちらからみていると金にしたいから騒いでいるようにもみえる。

安曇 沖繩問題をこちらではどうみているか。

池添 沖繩問題については一般のアメリカ人は殆ど知らない。また沖繩の動きについては、こちらの新聞にも現われない。だから結局アメリカ人は問題にしていなかつていいのではないか。

清水 サンフランシスコ辺りの新聞では殆どニュースにならないが、只瀬永市長が当選した時には、赤が市長になつたとか何んとか簡単に報じた丈けだ。

池添 それからアメリカでは沖繩と日本とは切り離されて考へている様だ。だから沖繩人を決して日本人とはいわない。オキナワアンといつていい。日本人とは全然別な人間ではないか。そういう風な印象を与えられる。例えば沖繩から戦争花嫁がアメリカへ来ても、日本人の戦争花嫁とはいわない。オキナワアンの花嫁といつていい。

清水 そして沖繩から行つたり来たりしても日本政府とは何んの関係なしに、アメリカの国務省や軍の行政で動いている。

池添 切り離して考へているわけだ。

安曇 沖繩はアメリカにとって東洋に於ける最も重要な拠点であるにも拘わら

ず、その動きに対する認識が薄いと、いう事はいい事ではない。もう少し沖繩に対するアメリカ人の認識を深め度なものだね。

それから話題を変えて、「日米親善」



(写真左は池添氏、右は清水氏)

という言葉が余りにも使い古されているので、アメリカの日系人社会でも、「日米親善」と云えば、またかといつたように、段々と関心が薄くなつて行つていのではないか。しかし、この言葉のもつ内容は、最も古くて、最も新しいものでなければならぬ。我々は常にこの言葉に新鮮味を持つてあらゆる方面に運動しなければならぬ

いと思ふが、どうだろうか。

「日米親善」

清水 「日米親善」という言葉そのものからはちつとも新鮮味を感じていない。そこで今は「文化交流」という言葉に新鮮味を感じてきた。それは日本の古美術展がアメリカの各地に開かれ、非常に好評を博した。で、まづそういうところからアメリカ人が日本に関心と理解を深めたということで、日米親善という言葉に代つて文化交流という言葉に新鮮味を感じて来ているのだと思う。

安曇 「日米親善」に新鮮味を加えるにはどうしたらよいか。

池添 それは個人的な接触をはかるというところによつて、日米親善という大きな旗印にまでもつて行くのが一番効果的だと思う。個人的な接触によつて融和、理解による国家的な親善関係にまで展げて行くというわけだ。

清水 それは非常に根強いね。例えば政策が何か喰ひ違つて来ても、そいつ丈けは生きて行くと思ふ。

池添 例えば先日サンフランシスコで行われた「日本デー」の様な、ああいった式の催しを、アメリカの特種階級でなしに、一般庶民を相手としてやる。そして日本を知らせるような催しを一般にアプリシエートさせるようにして、くり返しくり返しやることに於て、人と人との親しみ、或は日本にあらがれた気持ちを引き起こすことによつて、僕は日米関係というものが、色々

世界の客観情勢に左右されることなく、個人と個人の結びによって力強いものになると思う。

清水 戦後何千人かの視察団や、留学生が来ているが、そういう人達が帰ってから個人同志の友達との、交際文通などやることも非常に力強いものになると思う。

只日本にあるペンクラブという団体で行う交通、あれは最近いかんね。初めの中はいがその中にあれを送れこれを送れと要求が多過ぎるので、こっちがいやになつてくる。

池添 初めから何か要求する様な不純な動機で交通を始めるということは非常に相手にいやな感情を抱かせる。

清水 新聞社などでもその仲介を頼まれるので、出来る丈やつているが、じきに何か要求してくる。一回はいいが、二回、三回となるともういやがれる。そんなことをしていたら結果は実によくない。

池添 いま日米関係が非常にいいということは、これはアメリカの対日政策にもよるが、結局駐留軍や其の家族や軍属などが相当数日本へ行った。その人達が、アメリカにない日本の伝統的のさや文化を認識し、また日本で非常にいい待遇を受けて帰って来ている。そういう人達が対日感情というもののより大きく好転させていると思う。だから日本へ行って来たという人の家へ行ってみると必ず日本の品物が沢山飾られ、そこには親近感が溢れているという有様だ。

清水 進駐軍やその関係者の何百万人かが日本をみて来たということは、今後の日米関係を非常に永くつなぐことになると思う。この人達が日本を悪くいうということは過分かも知れないが聞いたことがない。これが消えるまでには半世紀は続くものと思う。例えば今度サンフランシスコの近くのサウスリ

ートに建設されるという日本式の「ジャパニーズ・シー・ビレッジ」など今までならこうしたものにはオリエント、とか何んとかするところを殊更に、「ジャパニーズ」とつける所にあの人達も、そう簡単に日米関係がくずれるなどとは考えてはいない証拠だと思ふ。

池添 日本色を出す事が今アメリカの一つの魅力になつて来た。この傾向を利用しない手はない。日本色は今一つのアトラクションとなつて来たのだ。

清水 これは池添君ともいつも話していることだが、戦前対日感情の悪い時に、とてもない大きな予算をくんで急場に対米友好をはかろうとしたが何んにもならなかった。しかし、今こそ、受け入れてくれるときこそ、うんと大きな予算をくんでやつて貰い度いと思う。対米感情が悪くなつてからあわてて大きな予算をくんで色々宣伝をやつても無駄だと思ふ。

安曇 この機運に日本からアメリカへ働きかける一つの方法として、「ジャパニーズ・シー・ビレッジ」などが、出来るというなら、日本側でもこれに投資して一緒にやつてみるという

ことは出来ないものか。

池添 それは出来る。例えば今度の「ジャパニーズ・シー・ビレッジ」などに、弗を使わず、投資する手は、この建設には日本式の物資を沢山注文するというのだから、これを日本側が受け持つて外貨を使わずに品物で投資し合作でやるという事は出来ると思ふ。

安曇 日本の五島、堤の投資合戦など小さな日本内地ばかりで争わずに、もつと目を広く海外に向けてやつて貰い度いと思ふ。

池添 日米親善の手取り早い方法の一つとして、実は今から廿五、六年前、僕

のハイスクール時代に、総領事館が日本紹介映画を持って講演にきた。これは日本宣伝のための啓発講演だった。当時のハイスクール当りでは非常に好奇心と興味を持って見たものだった。それが、終戦後、今こうして日本に関心が高まつて、受け入れ態勢は十二分に出来ている時に何故それをやらないのか。この機をつかまえて、アメリカの青少年層を対象に、日本紹介の啓発映画、講演等をやつたらその効果は絶大だと思ふ。戦前だったらいくら金を使つても、また何をもつて来ても受けつけないが、今は求めている時代なんだ。

安曇 アメリカに来る視察者や旅行者について何か感じたことはないか。

「海外旅行者

について」

清水 先づ一番感ずることは、アメリカへ来る人にアメリカの勉強が足りないということだ。只飛行機にのつて、靴を下げてアメリカへ来る丈で、アメリカへの大切な予備知識が不足している。

池添 予備知識はある程度持つて来なければいけないが、しかし、アメリカへ来る前に結論を日本から持つて来てはいけない。アメリカを自分でみてそれによつて判断するという風な解放的な気持で来ないのだ。大体アメリカに対する先入観を持つて来て、その先入観によつて左右されているようだ。

清水 だから自分よりあまりケタの外れたものはみて行かない。例えばニューヨークなどの大きな機構、施設など余り重要視しないで、地方などの自分のサイズに合ったところを比較して参考とするだけのようだ。それではいけないと思う。一面アメリカの大きなものもみて参考にするようにならなければいけないと思う。

池添 何か僕らの受ける印象では、日本から来る人は、まるで報告を作るためにアメリカへ来ているような感じを受ける。アメリカへ来て、一ヶ月なり二ヶ月なりいて、報告を書かないと、君は何をみて来たかつていわれるようだ。それで常に報告、報告といっている。

清水 だからパンフレットを一生懸命集めてそれをさかんに日本へ送っている。日本ではあんなに沢山読めませんよ。あれは……。恐ろしい量だから……

。(笑) そこでこちらの人がいうのに、同じラインの人が来て、来る度びに同じものを要求する。これはもう、うんと日本に行っているといつても矢張り持つて帰えるんだ。(笑)

池添 まだ日本では外遊ということは一つのハクをつける。そういった観点からやっているようだね。

清水 アメリカへ来たら、日本へ帰り放しでなく、後の連絡をやるということが大切だと思う。

安曇 戦争花嫁の問題について、その後どんな具合だろうか。

「戦争花嫁」

清水 戦争花嫁の成績は、大体半分はうまく行っているんじゃないか。後の半分は不満で機会があれば、別れたいというのあれば、既に離婚しているのも随分ある。我々の常に見るのは既に離婚して、日本の料理屋やレストラン、或は会社に通っているのばかりみているので悪い面だけみているが……

池添 非常にわれわれが感心する面もある。例えば夫を大学で勉強させるために働いたりしてねばり強くやっている婦人もある。

清水 結局結婚した女の人の気持が、渡米を目的に、結婚を一つの手段として来る婦人など、家庭などどうでもいいのだから、幸福ではない。だから最初から立派な覚悟で来た婦人は矢張りしつかりして立派な家庭をつくっている。

安曇 戦争花嫁で、二世と米人と黒人と

結婚した婦人でどれが一番うまくいっているだろうか。

清水 矢張り二世と結婚しているのが一番うまくいっているようだ。

池添 結局二世と結婚していると、周囲が日本人だから環境的にもいいわけだ。これが米人や黒人の社会だと全く孤立してしまう。

清水 その中一番可愛相なのは、(もつともこれはわれわれがみて可愛相だと思っただけかも知れないが) 黒人と結婚して来た人だ。これは黒人社会にも日本人社会にも受け入れられない。本人はまあ覚悟して来ても、一番可愛相なのは、出来た子供で、これはどこにも遊んで貰えない。黒人社会にも、日本人社会にも入って行かれない。そうかといつて白人社会はなおさらだ。だから非常に可愛相なのは子供だ。この間もある黒人に子供に遊びに来い、といつたら、彼は驚いて、貴方は本当にそういうのか、遊びに行っても本当にいいのかというのだ。それから、お世辞じゃないからいらっしゃい、といったらすつかり感激していた。勿論遊びにはよこさなかったが、お世辞にもそんなことを今までいってくれる人はなかったといつていた。

池添 この間桑港の英字新聞人事相談欄へ日本人の戦争花嫁が投書していた。それは、自分は日米親善のくさびにもなると思つて今の夫と結婚し、夫は大学へ行き度いというので、自分の身につけた美容の技術を生かし働いて夫を大学卒業させた。ところが夫にはいつ

の間にか女が出来て、卒業式など二人で堂々手をくんで仲よくしている。自分是一体どうしたらよいのか、というのが、その回答に、それは人種、風俗、習慣の違う人と結婚した貴女が間違つたので、自分は常にそういう結婚に反対して来た。それに対して色々非難もあったが、自分は自説を曲げなかった。貴女がそのいい例だと、いう風に回答しているのだ。

清水 米人の中では、愛の問題は自分達個人の問題で、日米親善のために自分達が国際結婚をするなどということは大それたことで、これは個人個人の愛の問題に帰着するということになる。僕は半分以上は幸福に行つていといつたが、これは単に結婚の第一歩を踏み出しただけで、この人達が年をとつてくると亦情勢が違つてくるのではないか、日本人は年をとつてくると、また味噌汁や梅ぼしや、つけものといったつまり日本式に選つてゆく、白人はチーズやバターの世界に選つて行くといふことになるのではないか。

安曇 在米邦字紙の戦前、戦後の変遷と今後の見透しといったような問題について。

「米国邦字紙について」

清水 いま一番みじかに感じているのは戦前までの新聞の行き方が、凡て排日に対して闘つて来た。これが一貫した方針だった。ところが戦後しばらく民

権擁護とか、帰化権獲得運動とかいう問題があったが、これがごとごとく解決してしまつた今日では、全つたく平和になつてしまつて、事件が何んにもなくなつてしまつた。これは或意味でこわいと思う。事件はなくなると、アメリカ人からは可愛がられるといふことになる、人間と同じ様に新聞も段々墮落するのではないかな。今われわれの社会に湧き立つてくるような問題は一つもないという事はいいことには違いないが……

池添 戦後一般一世の傾向として非常にアメリカの社会のことを知り度いという動きが強くなつて来た。戦前は同盟通信の日本帝国のいせいのいいニュースでよかったが、最近では、日本のニュースは一部分で、アメリカの動きを知り度いということになつて来た。これは戦前のように小金が出来たら日本へ帰ろうといった気持ちになくなり、一世も帰化してアメリカを墳墓の地とするように腰を落ちつけてきたため、アメリカ人の社会を知らなければアメリカ人と話しが合わないじゃないかといつたようなわけで、それだけに新聞社でも翻訳記事が非常に重要視されるようになってきた。

清水 いままで一世にとってアメリカの政界の動きはよその国のような気がして来た。ところが自分も今は帰化して選挙権があるとなると自分の所は誰れを選挙していいかということに関心を寄せてきた。そして段々自分の本當の代表者を選挙しようという気持ちにな

つて来ている。だから次期加州知事をねらうノースランドの動きなど注意して来ている。

安曇 戦後邦字新聞は英文欄もあるのだから、これを充実してもっと二世間に読まれる様にはならないものか。

清水 それは邦字新聞の読者が八十パーセント以上一世で、英文だけでとっている二世の読者というのは二十パーセントもない。またその二世も古い二世だけで、一世の社会を知らなければつきあいにことをかくというようなこととるのであつて、英文で、二世だけの家庭でとるといふのはごく僅かだと思ふ。

池添 今清水君が話した様に英文を読むために金を払っている読者は二割あるかないかだが、これは二世そのものがあまり日本に関心を持っていないわけだと思ふ。二世が英文欄をよむのは、結局二世間の社会記事で、誰れが誰れと結婚したとか、誰れに子供が出来たとか、誰れが死去したとかいった類のもので、アメリカの地方新聞の役割を果しているわけで、日本字新聞のあり方は、矢張り一世を対象にしているわけだ。だから邦字新聞が英文欄を拡張しているのは非常な犠牲を払っているもので、若し英文欄を拡張して二世の読者が殖えるものなら、新聞社も、もっと英文欄に力を入れ、頁も増加するということになるが、その見込みがないのだから、結局日本語を読む読者を対象とするよりほか仕方がないということになる。

清水 その証拠に英文欄など全然ない邦字紙が立派にやつてるところをみても英文欄を増加してその方に力を入れたとしても二世の読者は殖える見込みはないというのが実情だ。そこで邦字紙の寿命ということになるが、今から約二十年前、僕が新聞社に入った頃は、邦字紙の寿命も後十年位しかない。君は若いから今のうちに外に道を考えておけ(笑)といわれたものだが、もうそろそろ二十年になつてゐる。

池添 発行部数は戦前より多くなつて来ている。

清水 今戦争花嫁が二万五千から三万近くも殖え、そして年に百八十五人の新しい移民が来るし、また非割当移民が来るといふわけだ。

池添 割当移民などものの数ではないが、非割当が実に多い。

清水 これが年に千人以上も来るのではないか、この外に難民救済で来た人、また短期労働者もある。もつともこの人達は四人位のグループで一つの新聞をとるといふようにはしてゐるが……。そして面白いことにはアメリカにおける外国新聞が年々つぶれて行つてゐる。既に加州に於けるフランス語の新聞、ロシア語の新聞、イタリ語の新聞などつぶれてしまつたが、中国語の新聞と日本語の新聞だけは存在している。いまアメリカ大陸では週間を入れて十の新聞が、この十何万人かの中で存在しているのは珍しいとされてゐる。

池添 結局戦前邦字紙が後十年、十五年

といわれたのは、移民法改正なんつていうことが考慮に入れていなかったからだ。

清水 そうなんだ。千九百二十四年以来移民は、バツタリ止まつた切りだったから、一世の平均年齢が七十に近いという事実からすれば後十年というのは当つていたんだ。ところが、新しい移民、非移民がどんどん入つてくるようになった。そこで今はかえつて読者が



(写真は清水氏)

殖えてくるという傾向になつた。

池添 そこで、もう後十年なんていう予想はなくなつて、もうこれから邦字紙はずっと永く続くよ。

清水 邦字紙の今の傾向は、堂々と筆陣を張つて闘うというような問題がなくなつたことは一面一寸淋しい気がするね。

池添 新聞社同志も仲よくなつてしまつた。一つ何か問題でも起してやるか。

(笑) しかし、もうわれわれは一つの事件を起して喧嘩するというような時代は卒業してしまつたんじゃないか。

清水 第一読者がそういうことを好まなくなつて来たと思ふ。

池添 矢張りアメリカの日系人社会が落ちついて来たということになる。

安曇 最近問題になつた松平大使の「デジャブ」事件について……。

清水 これは邦字新聞には限らないが、いい記事というものは奥にむづかしい。悪い記事は一日で出来るが、いい記事、例えば親孝行をしたとか優等で卒業したとか、善行を行つて来たとかいふような記事は、十年廿年の後に初めて一つの記事になる。それでは紙面はうまらない。そこで勢い悪いような事件記事が多くなるのだが、松平大使の「デジャブ」事件でも大使の弁明をきいて、自分の意志が向うに通じていないことが判つた。そこでこれ以上この人をせめても気の毒だ。どうにもならないと思うので、みんなでこの事件はこの辺で収めようということ翌日の記事になつた。ところが読者は承知しない。何かパイのまされたんじやないか(笑)というように、いい記事を書くとお提灯記事とされ勝ちになる。

池添 実際一國の大使が、凡て僕が悪かつたと謝まれば、それ以上追求する事は出来ないよ。それ以上は死馬にむち打つと同じ事だ。

安曇 日本観光についてこちらの声を聞き度い。

「日本観光について」

清水 観光国で行った人は帰来して問題なしに満足だったといっている。個人で行ったらあれだけの時日にあれだけのところをみて廻ることは出来ない。若し自分で行ってガイドを雇ったら何倍からの費用がかかるし、個人個人で行けばゆっくりにみられるという便はあるがあれだけの費用であれだけみるわけには行かない。また交通公社の韓旋も大満足だ。ただ何時もきまり切った所だけしかみられないという声もある。勿論費用に限りはあるが……。

安曇 日本へ行って、こうして貰いたい、ああいたいといった要求はないか。

清水 大いにある。それは先づ道路の修繕だと思ふ。これだけはもう何回かいわれているが、あの道路でバスにゆられたのでは、楽しい観光も大なしだ。道路がよくなるならこちらから寄附をしてもいい位に要求している。その次に御不浄がぶんぶんして来ることこれは都会も田舎も例外なしだが、これはなんとかならないものか。

安曇 観光団の中には余り歓迎会が多過ぎてゆっくり出来ない。もつとそつとしておいて貰いたいという声があるというが……。

池添 これは矢張り、旅行者としては御座敷がかかるということは嬉しいものだ。だから忙中閑ありといったわけで忙しい中でも歓迎される方がいいと思ふ。

安曇 日本観光を盛んにするについて意見はないか。

池添 日本観光を今後盛大にするには、如何に安くして日本をみさせるかということだ。最近もあるアメリカの雑誌にのつていたが、今年フランスは非常に観光客が少なく昨年の半分しかない。それはどういうことかという、物価高のためフランスの観光費が、あ



(写真は池添氏)

まり高いというので旅行者はみんなフランスを素通りして物価の安いスペインへ抜けてしまふ。今までフランスは、安心して、宣伝などしなくても、自然に観光客は来るという極めて甘い考えをもっていた。ところが今年は、金を落す客が昨年の半分しかないというところに反省して、第一に観光客の落す金の一パーセントも海外宣伝費に使

っていない。また今後は金持ち階級だけを相手としていたのでは、永い目からみて決して観光フランスのプラスにはならない。それで今後は何を狙うかというと、アメリカを対象として、年収五千円、一ヶ月約四百五十万位の収入の庶民を相手にするようにしないと永つづきはないということになった。だから日本もそういう見地からアメリカ人ならいくらばつてもいいというような考えはすてて、一般大衆アメリカ人を如何にして日本へ吸引するかという方向に動かないと、終戦後の日本観光客の増加率が、ここ二、三年の中には、今までの増加率に逆行するような結果が来るのではないか。だから観光客を誘致するということは一般大衆を対象としてそこに何らかの政策を施さなかつたら、日本の観光事業もやがて底がみえる時が来るのではないかと思ふ。

清水 池添君のいう通り、実際日本は余りに凡てが高過ぎる。ホテルに於いても食事においても全部各国に比べて日本は高い、これは世界を旅行しているアメリカ人がいっている。今まで日本の魅力は円と弗の差で日本は安いというところに非常な魅力があったが、いま日本のホテルに泊つたら、アメリカの一流のホテルに泊つたと同じ料金で二流以下のホテルの待遇しか得られないということ、アメリカの旅行者は敏感に感じているようだ。パンアメリカン航空会社で、同社の飛行機を利用する旅行者で出来ているクラブで、観

光するなら、どの位の費用で、何週間或は何ヶ月間、どこに旅行するかという事を調査したら、歐洲が絶対多数で日本など全然統計に出ていない。つまり日本などまだアメリカ人の旅行の対象にいない位なのだから、日本は安く、面白くて景色がよくてサービスがいいということになり、アメリカの低収入の人々を誘致出来たら、日本は今後従来の観光客の何倍かを上廻ることが出来る。

池添 日本の観光事業は、アメリカ人に見て貰つて個人的接面も深め、理解して貰うという、これは日米親善にもつながる問題なのだから、国策的見地からこれを進めて貰わなければいけないと思ふ。

安曇 戦前と戦後の出先公館について、

「海外出先公館について」

池添 これはですね。戦前に比べると赴任地の勉強が足りないということを感じる。自分の管轄区偏のアメリカの情勢がどうなっているかという事情にも薄い。土地の事情を知らないでは、出先がどんな手を打っているか、解らないんじゃないか。只いいことは非常に民主的になって来て、土地の日本人ともぎつぐばらんに接触していることは一つのインブンプメントだと思ふ。

清水 いま池添君もいったように戦後民主的になって来たことは非常にわれわ

れも喜んでゐるが、依然として出世のために只一つの段階を踏んで行くといふような腰かけの感じを強く受ける。これは日本の外交のために悲しむべきことだと思ふ。戦後の日本の空白をうめようとするなら充分にアメリカを勉強して、本当に日本のため外交を行う熱意が欲しいと思ふ。全体的に腰かけの態度で、次ぎのポストのためにやっているというようでは遺憾だと思ふ。真剣に在留民のためにしようとか、日米友好関係を増進しようとかする場合、向うから頼まれたら仕方なしに行つて一場の演説をぶつてくるといふ丈けならわれわれは、そういうものは必要はないと思ふ。むしろわれわれだけで代表者を出し、それだけの費用を使つてやつた方がよっぽど効果が上ると思ふ。

池添 戦後の在留民はもう戦前のように、出先公館に依存しなくなつてきた。少なくとも自分達の権益は自分達の力で進めるといふふうになつて来た。民権擁護とか帰化獲得運動とがそれだ。だからもう在留民擁護ということとは考えなくていい。われわれ新聞に従事するものとして出先公館に望むものは、一人でも多くの個人的な真の日本の友達を作つて貰いたいということだ。公式の場で一場の演説をぶつなどということだけでは決して真の日本の友達を作るといふことにはならないと思ふ。それよりも肩書を脱ぎ捨てて個人対個人。岸総理がアイクと真裸になつてシャワーをとつた様に裸で個人と

個人とがぶつつかるといふようにして真の友達をつくらなければ、今後海外に駐在する価値はないと思ふ。また経済外交はもつとも必要とするところだから、現地の商社の人達とも充分に接触して融和を計つて行つて貰い度いと思ふ。

清水 本当に日本を愛する人、真剣になつて日米のために働こうという外交官にアメリカに来て貰いたいと思ふ。戦前は自分の生活など第二にして、真に日米外交の為に献身する人が多かった。この人達は常に国家というものを念願に置いていた。こういう人に戦後も来て貰いたい。単なる月給取りで自分のポジションだけをキープして帰つて行かれては、われわれとしては非常にあきたらなく思ふ。

安曇 ではこの辺でどうも色々と有難う

TOYO
Myatake

宮武東洋写真館

318. E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.

日本証券だより

老後のために

戦前とか戦後とかいふ言葉は、もう余り通用しなくなつた面も多いようですが、私どものような中年のものには、やはりまだ戦前の生活の方が長かつた事もあつてか、とかいろいろな事が昔と比較されて考えられてなりません。

お金の値うちが、凡そ三百五十倍も下つてしまつたのですから、今の千円が、戦前の三円位にしか使えないわけで、使ひでないのは仕方がないとしても、今日、その千円を収獲として手に入れることの、何と困難なことかと思つたりもいたします。大学を出て就職すれば、職場によつては多少違つても、しばらくすれば一ヶ月に百円位の月給はもらえたものですが、今その三百五十倍の、三万五千円という月給は、そうそう簡単にはもらえませんが、二万円、三万円の月給のもらえた戦前のサラリーマンの生活を考えると、たとえ国民全体としての生活程度が戦前より向上したといつても、月給取りの生活そのものは戦前の方が遙かに楽だつたことになるように思ひます。

こんな事から、戦前は、三万円も貯金があれば、老後の余生も楽に送れるといつたものです。四、五分に回つて、一ヶ月百円と少しあれば、年寄り夫婦の食へて行く事位には十分だつたのですから、楽といへば楽だつたわけです。

大和証券株式会社 社外国部
東京都千代田区大手町二の八

今では、その三万円に当る金額といへば一千万円という大金になり、そんな大金が普通のサラリーマンに貯えられる道理もなく、他面いろいろの社会保障制度が進んで行くにしても、老後の生活の不安といふものは、戦前に較べて、非常に増大して来ていることが感ぜられるわけですから。

中年の婦人達が集ると、決つて養老院行きの話のはづむのも、あながち家族制度の崩壊を嘆く気持からばかりではなく、老後の安定した経済力をこえることのむずかしさからも来ていると考えられるのです。

一般の希望する有料養老院が、今後沢山出来て行くにしても、老人の数のふえて行くほどにふえて行くか、どうかたといえそれが出来るとしても、そこに入る為にはやはり相当のお金の準備も要することになりましよう。相当の有料養老院に行けるだけの経済力をもつた老人ならば、必ずしも養老院に行かずとも、結構このしゃばで楽しく暮せるのではないかとと思ひます。

何れにしても「人は必ず老人になるもの」である限り、老後の為にそなえる心がけだけは、誰しも持たねばならないことと云ふ事です。英国ほどの社会保障制度を国が持つようになるのには、日本の場合、一寸まだ暇がかかりそうに思ひます。

移民者送り出しについて

在米 中村 梧街

○人口問題解決の一策である海外移住は、今祖国日本熱意の焦点である。その数に於ては未だ少ないにしても、一村移住という張り切りで主として南米指して永住開発の楽土を求めている。

○米国へは短農、難民が、或限られたる数の渡航ではあるが、昔時一切閉め出しという状態から見ると、多少のゆとりを見出し、何んとなく晴れやかな心地にもなる。海外移住は今や好景気に恵まれて、移民船は満船である。

○戦後南米に送出された移住者は、既に一万五千人、更に九千人の送出計画も立っている矢先き、早くも送出し方法や、詮衡のやり方に非難が起り、関係者や団体などの手落ちが指摘され、現地に於ける非難の声が高いようだ。

○米国に来る難民や、季節労働者の間にも、種々な難題起り、折角好意を払い了解してくれている米国当局に煩いをかけた場合もあった。又日本外務、農林両省の間に所謂縄張り争いという、くだらぬ喧嘩もあった。

○南米からの苦情の送り出し移住者詮衡の非難は、米国のそれと同じようなものでそれが改善されない限り、海外移住は受入れ地の満足を得て、永久性を取ることが、頗る困難になる。

○非難の点は、一、移住さえすれば、苦勞しないで楽な生活が出来るという甘

い考え。二、ろくろく仕事もせず、契約不履行、勝手な行動をする傾向。三、移住者詮衡に情実や、不正があり手の白い重労働者、不合格者の渡航。

○一例として、地方の有力者の紹介で、働く意志のない者、病弱者が合格して送り込まれ、真面目に働く青年に悪影響を及ぼしているという事態もある。南米現地の調査では、二割五分は肉体的、精神的、生活的に不良、ということである。

○情実や、天降り詮衡で、海外移住者の不良が、現地で暴露しては、手がつけられない失態である。地方には情実纏綿、中央では官省の縄張り争い。不統一千万を送り出しで、満足な移住成績を期待出来ないのは知れきっている。

○漸く緒につき、形が備って来た海外移住が、日本内地のドサクサ送り出しで鼻を突くようでは困ったものである。病弱者を送り出したり、怠け者を外国へ島流し気分移住とあっては大切な国策を覆えずに等しい。

○米国に入国の移住者の内にも、随分いい加減な決定があるらしい。盛督の局に当る官省は、縄張りなんぞの有閑沙汰をやめて、送り出して盛査し、移住者の選定を嚴重にし、海外移住、発展の国策に沿った事業の永續性を全うしたいものである。

預金 貸金 輸出輸入金融

日本送金 其の他一般銀行業務

加州住友銀行

THE SUMITOMO BANK (CALIFORNIA)

— MEMBER —

FEDERAL RESERVE SYSTEM

FEDERAL DEPOSIT INSURANCE CORPORATION

SAN FRANCISCO
440 Montgomery Street

LOS ANGELES
101 S. San Pedro St.

SACRAMENT
1400 Fourth St.



夢の国 デイズニイランド

子供達に爆発的な人気

絵と文

在ロサンゼルス

沼田 望

世画の漫画王ウ
オルト・デイズニ
イが、子供の夢を
この地上に実現し
ようと総工費千七

百万ドル邦貨六十一億二千万円を投じて
つくりあげたのが、夢の国デイズニイ
ランドである。面積百六十エーカーやく
七十町歩、それに自動車の駐車場百エー
カー、これには一万二千台がゆつくりい
れられる。食事をするレストランが二十

軒、この楽園の中で常時二千五百人の就
労者がいる。開設されたのが昭和三十年
の七月十八日で、いまやっと一年半にな
る。年中開園しているが、毎週月曜日が
休み、冬より夏の方が入場者は多い。入
園料は一ドルであるが、中に入ったら一
ドルではすまされない。子供たちは何十
とある乗物に乗ってみたいと承知しな
い。一回三十五セントから五十セントで
わずか二、三分しか乗れない。一番長く
のれるのが汽車の六分間、それで日曜日
とか祭日にはどの乗物の入口も何百人と
いう子供たちが、ならんで順番をまつて
いる。子供相手の商売はあてたら大き
い。大人をつるのも子供たちをだきこむ
にかぎるといわれている。デイズニイラ

夢の国

ンドも、もう二、三年すれば投資された
大半はもうけるというウワサである。デ
イズニイランドが全米に、どんなに人気
があるか、こんな話もある。お金持のお
母さんが子供に「今年の夏はハワイに旅
行しましょうね、いい子をするのです
よ」と言ったら、子供は「ホノルルに行
っても面白くないよ。デイズニイランド
にかぎる」と言ったのでお母さんはハワ
イへの旅は断念したが費用は、二、三十
ドルですんだということである。

まず夢の国は、メイン・ストリート
(本通り) 冒険の国、フロンティア(辺
境) ランドファンタジイ(夢とお伽) ラ
ンドツモロウランド(将来の世界) ハラ
デイランド(娯楽園) などが、地形を利
用して園内につくられているが、あまり
の広さにその騒ぎはおとなりの国にはき
こえないほどである。まず一ドルの入場
料を払って園内に入ると、デイズニイラ
ンドを一周する汽車駅がある。汽車は八
十七年前にサンタ・フェ線を走っていた
旧式の汽車の小形ではあるが、客車は日
本の軽便よりは大きい。面白いことにこ
の汽車は夢の国の各駅に停車し、切符も

六枚つづりとなっている。線路は約二キ
ロもあり時速二十マイルであるが、各駅
の停車時間もあるので乗物のなかでは相
当長時間乗っておられる。汽車にのらな
い人は徐行する馬車が、園の補助交通機
関である。園内を真っすぐに入るとメイ
ン・ストリート(本通り) に入る。この
町は約七十年前の小都市の本通りが再現
されていて、二階か三階づくりの商店街
で、すべてが十九世紀末の名残りを示し
ているので、地理や歴史などの社会科の
生徒にはよい参考にもなるし、アメリカ
映画に親しんだ外国からの旅行者にもな
じめる。街角には石油ランプの街灯があ
り商店は飲食店、ミヤゲ物店、果物、菓
子、アイスクリーム店など、それぞれ入
園者の便利をはかっているが、店のつく
り、装飾、感じすべて七十年前のふんい
きをだして、当時の二頭だて消防車も備
えてある。メイン・ストリートをつぎぬ
けると広い花壇のある遊園地になる。こ
の花壇だけで広島の楽々園の五倍もある
という広さである。年中四季の花が咲き
そろっている。まずここで一休みして次
の目的地をきめる。

冒険の国

花園から左の方に足をむけると次第に
四囲の景色が変ってくる。一口に言えば
アフリカと南洋を一つにしたような熱帯
地で熱帯植物がしげつて、大きな池の中
には尾道近海のような島々があつて荒づ
くり棧橋には旅客の待合所があり、ベン
キの色彩も未開地らしくドギツイもの
だ。ヤシの林がしげつて、赤や青のシマ
のテントをつけた遊覧船が大きな池を遊
覧、左廻りと右廻りするので二隻ついて
いる。船の名もアフリカ気分をだしてコ
ンゴ女王号。森林の中にはアフリカ象が
おり沼沢の奥には人造のワニが、水の
上に浮んでいる。このところアメリカの子
供たちも、キャッキヤツと奇声を発して
騒ぎだこの国の子供もおなじだ。この国
は盛視もやかましく船は定員以上は乗せ
ない。

オトギの国

花園を横断してゆく、ちょうどメイ
ン・ストリートの反対側になる。そこは堀
があつてその向うに二百五十年前にあつ
たようなイギリスのアーサー王のお城が
ある。その構想、色彩、現物のお城でも
こんなに美しくはなかったかと思われ
る。すべてが夢とおとぎの国である。デ
イズニイ氏が漫画に、映画に、テレビに
演出したピーター・パン、白雪姫、空飛
ぶ象、その他十幾つのおとぎばなしがみ
な現実化され、乗物となつて子供たちを
喜ばせている。また漫画の汽車も別の線
路を走っている。池には海賊船も実物大
のが浮んでいて、棧橋から乗って船内が
見物で、広間は食堂になつていて、お

いい料理を食べさせ、ここにもデイズ
ニイの娯楽と金もうけをうまく組み合わせ
た商魂をみせている。

駅馬車も走る西部を 再現した辺境の国

再現した辺境の国

おとぎの国から右に入ると、ここはま
た米国のおいしいさん、お婆さんたちの若
いころ植民地時代にインディアンと戦つ

将来の国「ロケット」



河には使われている河蒸気マーク・ツウ
エイン号が人を乗せている。長さ三十三
メートルもあるというから宮島の連絡船
ほどもある。外部の広い砂ばくにはホロ
馬車が一台に、植民家族が木片をたいて
食事の準備をしている光景もある。

将来の国

植民地時代から急に何百年もとびえ

て、明日の国
がそのお隣り
の広い敷地内
に展開されて
いる。明日の
国には(一九
八六年)二十
九年後の世界
がえがき出さ
れて、月世界
ゆきのロケッ
トがある。ほ
んとかウソ
か、このロケ
ットは時速十
七万二千マイ
ルとうたつて
いる。このロ
ケットの高さ七十二尺、三十年後の特殊
の照明灯もありアルミニウムでつくられ
た巨大な望遠鏡、宇宙人の模型それに科
学館にはあらゆるものが、科学の立場か
ら説明され展示されている。

☆

☆

☆

☆

最近の株式市場

日本の株式市場は、その後、スピーディーな反発をみせ、九月十七日現在ダウ平均
株価も五三〇円台になっております。五月四日の高値から七月二十五日の安値まで
の値下りの半分以上を四十日間で戻してしまつたことになりました。

ここ数日は、出来高も一日平均二千万株以下となりめぼしい動きは示しておりま
せん。それというのも、大口の買手が暫く買い控え、小口の売り買いで株価が上下
しているからです。大手が買い控えているというものは一つには、今回の戻りがあ
まり急だったので、こゝらで一服して、一寸様子を見ようというところなのでしょう
う。

先頃から大手の証券会社が買いて、相場反騰のきっかけを作りましたが、これ
は、勿論、株価自体が不当に下げ過ぎ、一流株でさえ利廻の面から一〇%にもほ
るようなものがでてきたことがその一つの原因です。しかしもう一つには、これら
証券会社が、新しくオープン型投資信託を募集中で、その設定が今月中に行われる
ため、その手当買い——その投資信託に組入れるべき株式を前もって買っておく
こと——として優良株を買つたためです。

オープン型投資信託は、大和証券が五年前から募集しておりましたが、今回、山
一証券と日興証券とが、それまで募集していたセミ・クローズド型投資信託と併行
して、新しく募集を開始したものです。それぞれ当初の募集額は、二十億円づつと
なっておりませんが、売行きは大変好調なので、多分予定額の倍以上募集されるの
はないかと見られております。

オープン型投資信託は、アメリカにおけるミューチュアル・ファンドと類似した
もので、その特長は、(一)専門家による投資運用、(二)投資資金の分散投資、(三)証券が
無記名のため税金の心配がない、(四)何時でも売買できる、(五)セミ・クローズド投信
に比べ元本の値上りを重視し、その目的を果すような銘柄に集中投資できる、(六)償
還期がながいため償還のための無理な運用をする必要がない、(七)年二回の配当期に
値上り益も配当として分配できるため配当が高率となる等です。

このようなオープン投信の特長から、将来この投資信託はますます発展するもの
と思われ、これが今後株式市場で果た役割は大いに注目されてよいものと思いま
す。たまたま今年下半期の貿易収支尻はトントンの予想が立ちました。あれほど悪
化した外貨事情もおいおい改善させることでしょう。三年続の豊作も確定しまし
た。株式市場への好材料は次第に出揃ってきています。

山一証券株式会社外国部

再度アメリカに来て

(前号よりのつづき)

安曇 穂明

桑港日本人街

実質上『サンフランシスコのジャパントウン』だった『チャイナ・タウン』が、売っている商品が、日本品でも、商人が全部チャイニーズに変わった今日、戦前からあったポスト街、サター街、グリー街で、ウエブスター街からラグナ街辺りまでの、いわゆる『桑港の日本人街』は、実に黒人の多いのに驚いた。これはもう日本人街ではない。黒人街である。戦争中、日本人が立退いた後へ人手不足で移住して来た黒人が、入って来たのであるから、黒人街になるのが当然である。そこへ日本人が還って来たのである。大体この辺は家が古いのでとり壊しになり、新たにグリー街を拡張したり新しい家を建てることに市の方針が決定し、近くその仕事にとりかかるといふことで、在住日系人の間では、この機会にサター街とポスト街の間でブキャナン街を中心に日本色豊かなジャパントウンを作ろうとよりより協議中であるが、将来だんだん黒人が居なくなれば別だがこんなに黒人が多くては、と二の足を踏んでいる向きもあって、多額の資本金も入ることであり、なかなか話しはまとまらないということである。

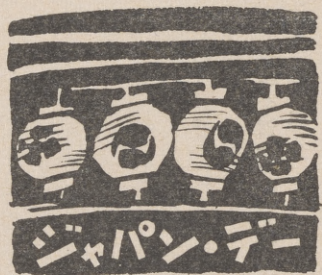
日本人は有色人種で、黒人も勿論そうだから、同じ有色人種同志であるから、日本人としてはその点人種差別観などないし、むしろ親近感さえ持つのであるが、なんとしても黒人の道義の低いのには手をやくのである。私が来てからも、既に四、五件老婦人がホールド・アップに会い、なぐられて手下げを奪われている。然もそれが白昼午前中であつたり、午後日もまだ高い四時頃だつたりして、日本から来てこれだけにはどきも抜かれた。なんとも物騒で、婦人など風聞でも危い。風聞だから人通りはあるし、自動車はひっきりなしに通っている。その間の出来事なのである。一体こんな馬鹿なことが考えられるだろうか。今どき日本だつてこんなことはないのである。あつても夜遅く電灯のつかない暗いところででもなければ、白昼こんな事件はまず絶無といつていい。それが世界一豊かさを誇るアメリカの出来事であるから一層驚かされるのである。三年ほど以前はもっと非道かつたというから想像に余りある。そ

盛大に行われた桑港 『ジャパン・デー』
デ・ヤング博物館では一週間日本の催し続く

戦後アメリカに於ける日本色は一種々の流行となり、『ジャパン』という言葉は一つのアトラクションにさえなつて来た。この機会にこそあらゆる方面に日本紹介が行われなければならないという機運は現地に於いて益々痛感されるところであるが、桑港日本人

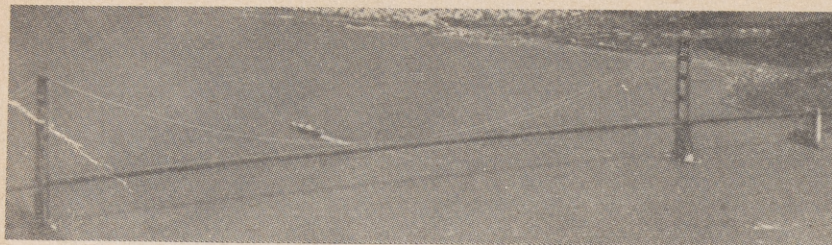
商業最議所では率先して、『ジャバンデー』を催すことになり、会頭浦野重雄氏外熱心な有志の奔走によって、一千弗の寄附を集め、関係者

及出演者の犠牲的奉仕によって、去る八月十八日桑港金門公園内の音楽堂に於いて、開催された。当地の英字紙でも大きく報ぜられた関係もあつて当日は日白人の観衆四千人以上といわれ、非常な盛會を極め、第一回の『ジャバンデー』は成功に終了した。当日司会は二世の石丸



尚当日より一週間に亘つて、金門公園内デ・ヤング博物館では毎日午後二時より五時まで、生花、日本画のデモンストラーション、盆栽舞踊、其他が行われ多数の米人間に大好評で日本紹介に貢献するところ多大であつた。

春夫氏で浦野商議会頭の挨拶、西山桑港総領事は朝海駐米大使のメッセージを読み、クリストファー桑港市長の挨拶があつた。余興にはベギイ・深見夫人の独唱『茅の木山』『荒城の月』がマリア・宮本先生のピアノ伴奏で行われ続いて『元祿花見唄』『藤娘』『おてもんや』『娘道浄寺』『浪花小唄』などが賑やかに踊られ更に当日の異色は加州大学生グリー・クラブ員によって唄われた日本の民謡『サクラ・サクラ』その他でアクセントもよく、大喝采であつた。



桑港のゴールデンゲート・ブリッジ

ここで最近日本人は、金門公園に近い『アベニュー』といわれる方面へどんどん移動しつつある。ところが、その後をまた黒人が追って移りつつあるというので悲鳴を挙げている。

黒人問題はアメリカ国内の大問題である。リンカーンは黒人を解放してアメリカの道義を高めたが、まだまだ黒人の差別待遇のひどいことは衆知の通りである。その度びにアメリカは道義的に責められている。『人種平等』を叫ぶアメリカで、戦前『ジャップ』といわれて、差別排斥を受け、悲憤やる方なかつた日本人は同病相憐むの気持ちで、黒人の排斥にも無条件で同情しアメリカを責めた。が、実際問題として黒人と雑居してみるとなんと安全感が保ち得ないのである。これでは排斥するわけではないが逃げ出さざるを得ない立場に追い込まれてくる。

アメリカの黒人問題は、われわれ第三者から見れば勿論差別するアメリカのよくないのは、原則的にはその通りである。同情は差別される黒人に集まる。しかしアメリカの黒人差別には人種的偏見のあるのは勿論であるが、それだけではないようだつまり生活程度の低い、道義の低い彼らと雑居するのはやだという感情も多分にある。日本人がいま出来るだけ黒人から離れようとしている傾向もこれと相通するものがあるようだ。

桑港日本人街及附近には多数のキリスト教会がある。これが全部と云うていいほど黒人の教会である。戦前日本人が持っていた最大を誇るポスト街のリホーム教会なども今は黒人の教会になったところをみると、彼らも今一生懸命教化に努めているのである。願わくば彼らが一日も早く、白人と同じ生活程度同じ高い道義を身につけて、堂々と白人社会に道徳的挑戦を試みて欲しい。その時には日本人も心から彼らの味方となって闘うであらう。ともあれ、いまの段階では『人種平等』もなかなかむづかしい問題だと思わざるを得なくなった。

(八月二十八日桑港にて)

☆

☆

☆

アメリカは日本ばやり

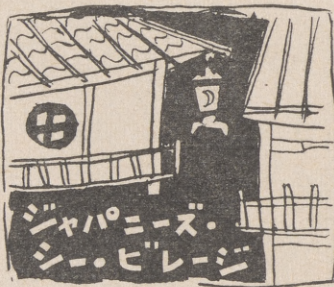
「ジャパニーズ・シー・ビレージ」明年竣工

最近アメリカの日本ばやりは物凄くものがあるが、それが単に日本色のある品物という範囲を越えて、『ジャパン』という言葉に一種々の魅力を持つて来た。

つい先き頃までは、『メイド・イン・ジャパン』といえば粗悪品の代名詞で軽

侮の眼でみられ「ジャップ」という言葉で表徴された日本人は排斥、迫害の的で、

「ジャパニーズ」という言葉の中には、排斥、侮蔑の意味こそ含めおよそ勉力的意味など毛頭なかったのであるが、その



東洋的な名称を冠したものであるが、今度ハッキリと「ジャパニーズ・シー・ビレージ」という名称を冠することにおいて、遊客が一層招致出来るという確信を抱かせるようになったほど時代は変わって来たのである。

この「ジャパニーズ・シー・ビレージ」はこの方面に経験の深い、サンフランシスコ、パレス、ホテルの総支配人エドワード・クロロリー氏が、社長で、資本金五百万弗。取り敢ず、百五十万弗で第一期の建物を明年竣工させる予定で計画を進めている。目下一株十弗で二十万株売り出しているが、非常に好成績だということだ。サ

ウサリットというところは、サンフランシスコから自動車で十五分。金門湾橋の近くで後ろに山をひかえ。丁度香港が熱海を感じさせるような風光明媚な場所だ。この計画は成功と一般にみられている。尚この建物、施設にはこれに要する日本の品物が各方面に相当額のぼるものとみられ早くもこれが、売り込みに眼をつけている商社もあるという。

ア

メ

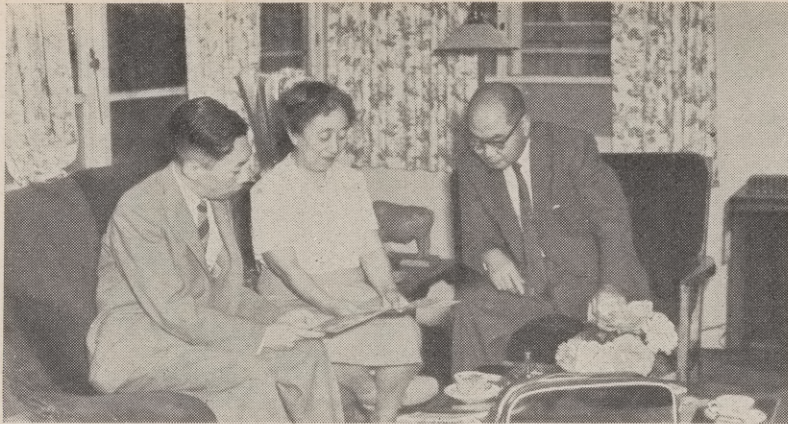
リ

カ

と

私

松 下 ミ ツ



立教大学総長松下正壽氏帰朝直後
自宅に於て、右より

松 下 正 壽 氏
同 女 人
長 男 ミツ夫人
雄 吾氏

アメリカと私は生れたときからの親しい仲であった。私の生れたとき父の親友のアメリカ婦人が私の名親となりテイオドラという名前をくれた。その後麹町五番町に住んでいたとき御隣りが米国家庭であった。当時一頭だての馬車によく乗せてもらったのをおぼえている。又小学校に行った頃米国家庭から会話をならったがいつもなんて大きくて立派な方だと思っていた。それから女学校ではカソリックの尼さんから英語会話習字作法をならいスラブをのむときは音をたててはいけませんよ、といわれたその声が未だに耳にのこっている。津田塾を経て米國に留学に行ったのは一九二〇年であった。ハワイに一晚泊りサンフランシスコについたときは何だか家が皆四角でおもちゃの様な気がした。ボストンの郊外のウエルズレー村にあるデナホールという予備校兼花歳学校に二年勉強した。こんなきれいなところが世界中にあるのかしらと思った。毎日が夢の様に過ぎていった。次はボルティモアのガラチャ女子大学それからミシガン大学ととうとう十年すごしてしまった。今となつたらもうアメリカとか日本とかいう気持ちはなくなつてしまった。どちらも私の故里である二年前米國聖

公会の招待により米國各地を廻りそのとき又旧友にあい昔話やら二十年の間の出来事経験等を語り合つた。丁度久しぶりに家に帰つたという気持だつた。或るところは昔そのままでその当時の記憶がそれからそれへと浮びなつかしい気持ちで一杯だつた。又或るところはすっかり変つてしまつてわからなくなつていた。さすがはアメリカだ。其の科学の進歩發展ぶりに驚く外はなかつた。なにかたのもししい若々しさを感じうれしかった。

去る四月ふたたび米國を訪れた。今度には松下が岸首相の特使として英國に行つたとき随行して行きその帰りに寄つたのであつた。何度も米國に行つてみると米國も或る意味では随分變つて来たと思ふ。昔はのんびりしていた様だつたがだんだんせち辛くなつて来たのを感じる。女中を何人もつかひ毎日麻の敷布をとりかえ玄関をあければ玄関番がいるという時代は過ぎてしまつた様に見える。私の知人の一人は昔は料理は全然した事がなかつたのだが、今は女中もなかなか雇えないから一冊の料理の本を買ひ十年一生けんめい勉強し今は立派な主婦の役をつとめている。科学の進歩オートメーション、原子時代とアメリカはめまぐるしい様な發展ぶりである。余りに便利なため人間が、科学にとらわれそのためにあくせくと働いている。家を買つた。デイクフリーザを買つた。自動車を買つた。テレビを買つた。という風に月末になると月給が皆とんでしまふ。そのために又ちみどろになつて働く、なかなか愛すべきところがある。今世界中で問題になつて

いる位実験禁止の事も彼等は理論的にはわかるが未だそんなに身近な問題ではない。今日本では気狂ひの様にさわいでいる。一つには広島や長崎で原爆の被害を受けた経験をもちその恐ろしさもよく知っているからである。もう一つはアメリカ人は毎日の生活で頭が一杯だからそこまで考える余地がないという事である。日本では余地があつてもなくとも騒ぐ、一つは国民性ではないかと思う。核実験の事でもやたらに感情にはしり科学的にれいせいには考えようとしない。ハチマキをして大使館の前にすわりこみストをする。さわげばなんとなく自己満足を得いきいてくれる様な気がする。勉強に専心すべき学生までもがそうである。本當の両國の理解というものは客觀的立場又全人類の立場から話し合ふなければならぬと思ふ。今や世界はすっかり小さくなつてしまつた。一月もあれば地球を一周出来る世の中になつたのである。こういう時にあつて私共は手を取りあつて世界の平和のために努力するのは余りむづかしい事ではない様に思われる。今日本では国際ペンクラブ大会が開かれ何百人という文化人が世界中より集りどうしたら文化的方面で世界平和を保てるかを協議している。又先月は原水爆禁止世界大会が日本で開かれ原水爆禁止を声たかだかにさけんでいた。この様に今はもうアメリカとか日本とかいう感じを持つのは少々時代おくれの様な気がする。世界が一つになつて一つの問題のために力を合わせる時代が来たのである。卑近な例をみても紳士婦人の服装は世界中ほとん

同氏は原水爆問題で米国の輿論はこの四月から比べると驚くほど変って

また昨年来話題をにぎわしている原子炉を立教大学に設置する運動も同氏の今回の渡米でさらに推進の一步を進め有力な情報を入力し、この程帰朝された。

今春原水爆禁止のため特使として英国に派遣され、世界の注目のもとに尽力された立教大学総長松下正壽氏は、北米ニユーヘブン、エール大学に於て去る七月三十日より八月七日まで開催された世界キリスト教協議会中央委員会に日本聖公会を代表して出席、原水爆禁止決議小委員会の起草委員に選ばれ、自からそのイニシアティブをとって大いに活躍され、



羽田空港に於ける松下氏

(立教大学総長)

来た。原水爆禁止声明もその端的な現われであると語った。
なお同氏はその人格、手腕を認められ、次期東京都知事の有力候補にされている。

松下正壽氏再び米国に於て 原水爆禁止を声明す

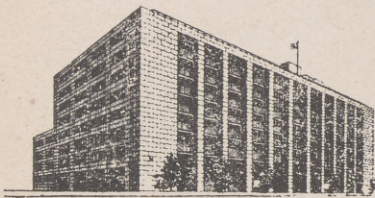
ど同じになって来た様である。日本では本場のパリーから直接流行が来るといいうが、この頃ではアメリカ婦人も日本の婦人の洋装姿のいいのに驚いている。食事に於ても住居に於ても日本とアメリカと余り変らなくなつて来た。この様な時代に

於て私共に与えられた任務は人道的立場に於て共に語り合い科学的根拠にもとづき世界の平和を共にきづき人類の幸福へとありたいものである。

(立教大学総長夫人
米国ミシガン大学院出身)



THE SANWA BANK LTD



OVERSEAS OFFICES

SAN FRANCISCO BRANCH:

465 California St., San Francisco, Calif.

LONDON BRANCH:

London, England

NEW YORK REPRESENTATIVE OFFICE:

26 Broadway, New York, N.Y.

TAIPEI REPRESENTATIVE OFFICE:

Taipei, Formosa

HEAD OFFICE: Fushimimachi

OSAKA

TOKYO OFFICE: Marunouchi

TOKYO

A Complete Network of over 180 Branches
in Japan and world wide correspondents

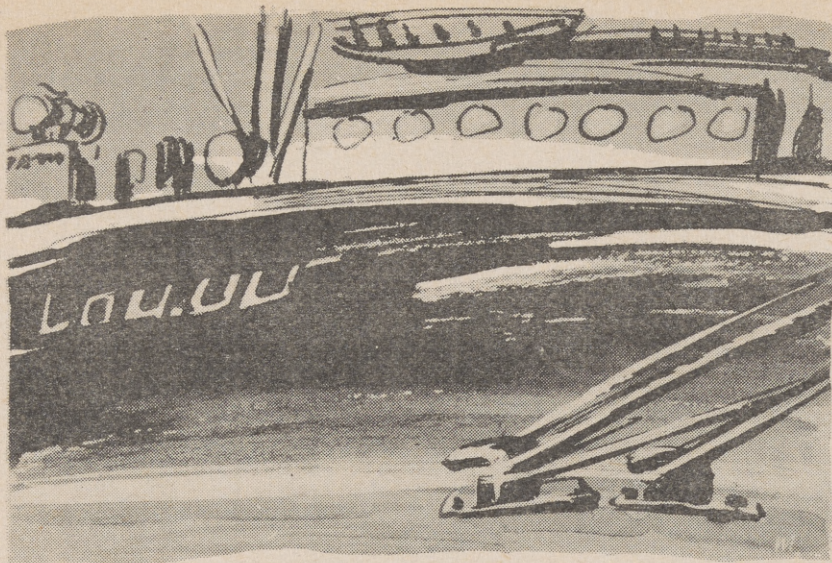
連載小説

日本遊侠傳

第九回

上林場馬

五



ココヘッド路の「蘇州(スーチン)」は薄汚いチャップス(支那料理屋)である。

が、酒はある。ハワイ正宗ではない。ダルニー(大連)經由で密輸入している満洲製の高梁酒。日本の焼酎より更に強いので、マドロスなどはこれを意用している。

約東どおり中沢が夜の八時にその「蘇州」を訪ねると、奥の小部屋でフイリッピンのゴーマッツが、大きな黒人の男と二人で、高梁酒を飲んでいた。中沢の姿を見ると、

「おう、来たか」

と笑って、相手の黒人に、

「このボーイだよ、今話したのは」と言った。

黒人は、頷いて、中沢をジロジロ観察しながら、

「ミイはシー・ライオンだ。ゴーマッツから聞いたが、ロスアンジェルスまで行きたいんだそうだな」

これがボースン(水夫長)だなど思ってから中沢は、「そうです。よろしく願います」

と丁寧に頭を下げた。

シー・ライオン、言葉どおり訳せば「海の獅子」だが、つまりアシカのことである。恐らく本当の名前ではなく、ニック・ネームだろうが、そう言えば丸い頭に青黒い顔。パイプをくわえた大入道のようなこの水夫長は、確かにアシカに似ている。

「金はあるか。一〇〇ドル持つてるか」

と水夫長がいった。

そんな金を持つていない。中沢は富田から月六〇ドルの小遣いをもらっていたが、そんなのは右から左だから、いまポケットには五ドルの金もなかった。

「一〇〇ドル無けりや、駄目なんですか」

「普通二〇〇ドルだが、ゴーマッツの紹介だから、割引きだ」

ガツカリして、中沢は、

「さあ幾らあるかしら」

ポケットにあった紙幣と硬貨をみんなツカミだしてテーブルに置くと、一緒にボーン(賽コロ)も二ツ転がりだした。

「僕の全財産はこれだけです」

「何だ、五ドルもないじゃないか。そればかりでは、ユーが自分で食う食事代にもならん」

水夫長が吐きだすように言った。

「いけませんか?……働かしてください。船の仕事、何でもやりますから」

中沢はいっしょうけんめいである。

「馬鹿言うな。船の仕事が、素人に来るかい。一人のシイメンになるには、十年かかるんだぜ」

「カマ吹きでも……」

「カマ吹きはヘビウエイト(重量級)の仕事だ。そんな小ぢやなからだで、コロッパス(石炭運び)も出来るものか」

と水夫長が、アシカの黒い顔に白い歯をむき出して大

声で笑った。

「好いですよ」

声で笑った。

「駄目ですか」

その中沢の失望した顔を横眼で見やり乍ら、ゴーメツツが水夫長に、

「ボースン。そのボーイは年は若い日本人のギャンブラー（賭博師）なんだ。どうだい、そのボーンで勝負してみないか」と言った。

「勝負？」

「そうよ。一〇〇ドル賭けの勝負だ」

勝負

一

「このボーイと、一〇〇ドル勝負をしろ、というのか」と水夫長が訊ね返した。

「そうだよ。ボーイが勝てば、ユーは黙って船に乗せてやるのさ」

とゴーメツツが答えた。

「つまり俺が敗ければ、だな。では俺が勝ったら、どうなるんだこの一文なし野郎から、何を取るんだ」

「それはユーの条件如何さ何でも好きなようにしたら好いじゃないか」

水夫長はちやっと考えていたが、

「よろしい、やってみよう。併し、ユーはそれで好いのか」

と中沢に訊ねかけた。

「好いですよ。勝てば、一〇〇ドルなしで船に乗せて貰える。負ければ、ボースンの条件どおり……」

まさか塩漬けにして食おうとも言まいし、もともと此方は一文なしの風来坊だ、中沢は、たかをくくって、そう答えた。

「本当に好いんだ」など水夫長が念を押すと、

「好いですよ」

と中沢は、面倒臭そうに頷いた。

「トウ・ダイス（二ツ賽）か」

と、水夫長は、中沢のポケットから出たボーン（賽）を取りあげて、軽く手のひらで弄びながら、「何で勝負をするんだ。セブン・イレヴン（七と十一が最高の勝になる方法）か」

という、と、ゴーメツツが、

「勝つか敗けるか、チャンスは一つで好いんだ。ジャバニーズ・スタイル（日本式）でやれよ。知っているだろう？ 二つの賽の目の合計が、イーヴン（偶数）になるか、オッズ（奇数）になるか、それだけの賭けだ。

「オーケー。ボーン（賽）はユーが振れ」

と水夫長が、二つの賽を中沢に投げてよこした。

受けとって中沢が。

「好いんですか、僕が振って」

「好いとも。日本の賭博師はチート（いんちき）はしないだろう」

ゴーメツツが立上って、テーブルの上をかたづけた。

「さあ、好いか」

そのゴーメツツを中にはさんでテーブルの右と左に向きあって立った水夫長と中沢。

中沢は、ばつと上衣を脱ぎ棄てると、グツとシャツを上膊部までまくりあげた。

右手に、空のコーヒー・カップを持ち、左手にボーン（賽）を握る手をひらいて、二つのボーンを相手に見せる。カップの内側を相手に見せる。不正がない、と言う証拳である。水夫長が、オーケーとうなずくのを見定めてからゴーメツツが。

「キャスト・ボーンズ（賽を振れ）！」

と叫ぶ。左手のボーンをカップに投げ入れると、カラカラカラ……と宙に振って、そのまま右手で、ふせるようにカップを、とんとテーブルに置いた。

「賭けろよ、ボースン」

というゴーメツツの言葉に、水夫長が、

ロスアンゼルスまで行きたいんだそうだな」

と水夫長が、アシカの黒い顔に白い歯をむき出して大

日本でも最も堅実な評判のよい美容師養成機関
女子学校、女子専卒、女大出の思想温健な希望
者の為、入学十月と四月、一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮

厚生大臣
指定
早見美容学校
校長 遠藤 千之

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習
一般食糧品輸出入、裁縫ミシン各種輸出入其他一般貿易

力丸物産株式会社
取締役社長 力丸 又次
取締役副社長 力丸 宗一
専務取締役 長 松 昭次
東京・丸の内ビルディング七九五
電話 和内科(20) 四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社
取締役社長 小松 良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

ロスアンゼルス・マーカンタイル・カンパニイ日本総代理店
一般業務
輸出入
株式会社 羅府商會
代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九号館五号
電話 千代田(27) 九三六三一・八〇七九(直通)

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員に出張しております

桑港の 安芸ホテル
米国 桑港ポスト市街一六五一

映画
1482 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230
浪右衛門興行社

絵画
日本 支社
東京都中野区江古田一ノ二一〇七
檜 枝 満

「よし、イーザン（偶数）」
 数数間髪を入れず、中沢が、
 「オッズ（奇数）」
 と叫んだが、オツと頰から血の気がひいた。

二

水夫長との賭に、かるく応じたのは、中沢にも自信があったからである。

殊にゴーマッツが「日本式でやれ」と言ってくれた時は、心のなかでは、

「もう勝つたようなものだ」

と思ったほどなんだが、

「不可ねえ、やられた」

と思わず息をのんだのは、自分で振って、自分で伏せたカッパの中の賽の目が、中沢には見え「ていたからである」。

これが熟練からくると勘という奴で、カッパを伏せる瞬間の、カメラのシャッターでいうなら五〇分の一か一〇〇分の一の速さの間に見取ってしまう。何処か的一端がチラリとでも見えれば好い。数字の配列には法則があるからである。

ところが、水夫長がイーザン（偶数）と張ったから、中沢は止むを得ずオッズ（奇数）と応じたものの、睨んだカッパの中は、二と四の偶数。丁の目だ。

が、問題はそこにある――

カッパをあける時、かるく端をかすってすくえば、二はコロリと三になる。半の目の奇数に変えるのは、わけのないことだ。そのくらいの芸当は、中沢にだって、やってやれないことはない。

「オープン！」

とゴーマッツが叫んだ。

殆んど同時に中沢は、ぱつとカッパをあけたんだが、その、時間にすればたった一秒ほどの間に、中沢の心に烈しい闘いがあつたわけだ。

引ツかけようか……引ツかけまいか……併し、気持はすぐにきまつていた。

「敗れた。ユーの勝ちですよ、ボースン」

テーブルの上には、二と四の偶数の目のボーン（賽）が真上から電灯の光りを浴びて、鈍く乳白色に光っている……。

「勝ったか」

といって水夫長が、わッはッはッと腹をゆすりあげるようにして大きく笑った。

ゴーマッツが気の毒そうな目を向けて、
 「運がなかったな」
 といった。

「うん。もともと此方が、勝手すぎたかも知れない。運の神は、あんまり虫の好い奴には味方しないらしいからね」

と中沢は、かるく笑った。

「ところで、ユーが勝った。となると、どうなるんですか？」

と水夫長のほうに向きなかつた。

「約束どおり、と言うことだろうな。まあ掛ける。勝ち祝いに一杯いこう」

椅子を引きよせて、どかりと腰をおろした。

ゴーマッツが、テーブルの上を片付けて、また高粱酒の瓶を出した。

注ぐのを受けて、中沢が、

「僕は敗け祝いだ」

「愚痴を言うなよ」

三人グラスを合わせて、喉の焼けるような奴をぐつと飲む。

「ねえボースン。僕は、どうすれば好いんですか。約束どおりというのは、僕はユーのいいなり次第になる、というんだけれど」

「そのとおりだ。今になって、それに文句をいうんじゃあるまいな」

「いいません。だから、僕に何でも命令して下さい」



祖父以来三代にわたる
 豊富な経験を以てより
 よき奉仕をいたします

福井葬儀社

福井 齊

707 Turner St., Los Angeles, Calif.
 Phone: MA-65825.

エバグリーン
 石碑社

櫛 山 保 基
 櫛 山 ジ ヨ ン

2935 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
 Phone: AN-1729. VA-1721.

水夫長は暫く何か考えていたが、やがて、「好し、気に入った。連れて行ってやるよ」中沢の顔をのぞき込んで、ニヤリと笑った。

三

何だか、からかわれているようで、少し気持がスッカリしなかったが、とも角も、

「ロサンゼルスへ連れてってやる」というんだから中沢にとってはまことに有難い話である。

「それが本当なら是非お願いします。デッキ（甲板）洗いでしますよ」と答えると、

「よし、話はききました。出航は明後日の朝八時だから、その三〇分前に来い。勝手にもぐり込んで、船底の機関場の近所で待っている、分ったね」と水夫長が云った。

「この勝負は、いったい何方が勝ったんだ。ボースン、ユーが敗けたらしいじゃないか」とゴーマッツが笑って、中沢に、

「何にしても結構だった。ユーのグッド・ラック（幸運）の為に……」とグラスをあげた。

それから大分飲んで、中沢はすっかり好い気持ちに酔払って、その晩おそくなってギンの家に戻った。

「どうやった、中沢さん、巧いこと、話ついたの？」待ちかねていたようにギンが、そう訊ねた。

「うん、万事オーケーだ。出航は明後日の朝だつてさ」「行けるのね。そりゃ良かった。私、どうか思うて、とても心配していたんか」と、ギンは、ほつとため息つくようにいって、

「でも、明後日の朝というと、もう直ぐね。明日一日しかありはしない。それで中沢ともお別れね」

「うん、そうだね。でも、行けるときまつて、ほつとし

たよ。君にも、これ以上あんまり迷惑かけたくないと思つてたしね」

「迷惑なんて。そんなことあるわけないじゃないの。嫌やわ。そんないうたら」

「ほんとわね。始め一〇〇ドル出せといつたんだよ。一〇〇ドル無けりゃ駄目だ。といわれた時はガツカリしたよ。普通は二〇〇ドルが相場らしいね。割引きしてやる、なんて恩にきせたようない方をしやるんだものなガツカリしたよ」

「まあ、それでどうしたの？ そのお金が中沢さんに出たの？」

「出来るわけないじゃないか。まあそれが、金が無くても、少し船で働けば、連れてって貰えることになつたんだよ」

「好かつたわねえ。ほんとに」

とギンが云つたが、その時ふと中沢の胸をかすめたのは、前の横浜から船にもぐり込んだ時のことだつた。

あの時は船員の一人が自分を救ってくれた。あとで聞けばカガミとか云う男だつたが、親切な男だと思つたのに、結局は宝石の密輸に利用されただけのことだつたのである。

こんどもあの水夫長の奴、何とか巧いこと云つていたが、やつぱり何かそんなことに自分を利用しようとしてゐるじゃないかしら。

白い歯をムキ出してニヤリ、笑つた時の水夫長の黒い顔を思い出すと、中沢はあまり好い予感ではなかった。

「まあ、どんなことになるかわからないけど、とにかく明後日の朝、船へ行ってみるよ、ロサンゼルスへさへ行けりゃア好いんだもの、ねえ、そうだろう、おギンさん」

とギンに呼びかけたが、ギンは何を考えているのか、黙つていた。（以下次号）

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原 軍造
東京都千代田区丸の内丸ビル七五区
電話和田倉(20)一五三一―五

山野千枝子

有限会社 山野千枝子ビュティサロン社長
東京 高橋 栄 美容 学院 院長
東京 美容 国民 健康 保険 組合 理事 長
事務所並 東京 都 中央 区 銀座 西 七 二 電 通 ビル 前
新橋店 東京 都 港 区 新橋 前 三 二 九 四 番
新宿店 東京 都 港 区 新橋 前 三 二 九 四 番
電話 四 五 七 五 六 三 六 八 八 番

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社 太平洋映画株式会社

社長 木村 宗雄
1804 Aramona Road, HONOLULU, T.H.

輸出——般出版物・諸雜貨
輸入——英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京 都 千代田区 神田 猿樂町 一 一 一
電話 29 局 (29) 七 七 五 一 一 五 八 八 七 五
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事を経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

事務所 K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U.S.A.

戦後のシアトル日系人史

シアトル 深野利一郎

★本稿はシアトル同胞の戦後の状態を知るためにシアトル同胞の全般の現況と各団体の組織活動と各年度に於けるシアトル市に起った日系人の活動と出来事を記述したものである。

★本稿の資料は日系人会々長三原源治氏の作製された十冊のスクラップブックより書き抜いたものである。今日適当に保存せねば他日に到底得る事の出来ぬ資料である。★本稿は著書の資料として集めた簡条書とも云うべきもので文章や分類等には重きを置かない点を諒されたい。

(第六回)

千九百五十五年

外人登録が一月中に行わる。

太陽少女観光団の報告会が一月七日日会ホールで賑かに行われた。

肺病患者でアメリカで治療の為に、渡米を許されてアメリカに話題に上って居る島根県出身の園田皓基氏(三九)

米寿を祝し奥田老へ日系人会から記念品を贈呈祝意を表す。

社会保障法大巾に修正されて同胞にも多大の恩典に浴す。

永く領事館に勤務した木村憲司氏二月三日に逝去。

三月十一日から二十五日まで第四回国際貿易館が開かれる事に決定した。

北米報知社記者若太郎事松枝茂信氏第四回本ノ本観光団の副団長として帰国されるので送別会が催され同団長は川部惣太郎氏である。

第四回国際貿易博は三月十一日から廿五

日アーモリーで開会され井口大使も来沙開会式に望み、二十日の日本日で非常な賑いで大成功を来した。

帰化市民招待会が市民協会主催で四月二十二日に催されて盛会であった。吉川領事ボメロイ市長の祝辞。

同胞の唯一の英語新聞ノースウエスタイムスは三月三十日限り遂に廃刊を宣した同紙は千九百四十七年一月一日から更居氏夫妻が独力で経営発行し来たものであつて一般から其廃刊を惜まれて居る。賀川豊彦氏の眷子夫人来沙五月五日長老教会で講演シアトルレニア吟社の安井亜狂氏ソートレーキの左右木章城氏が今日ホトトギス社の同人に推挙されたので祝賀会が五月一日まねきで催された。

日系人会主催の大学卒業生祝賀会が五月廿日チャイナレーンで催され盛会であつた。

佐藤副領事帰国命令八月三日の氷川丸で帰国される送別会が催される。

日系人会主催の敬老会が催された七十五才以上の人々を招待して楽しい一夕を過ぎ度いと趣旨で色々の準備が整えられ

夜のお遊び
CASINO TOKYO

東京で

一番豪華な

キャバレー劇場

★東京美人200名の

リファインされた

サービス

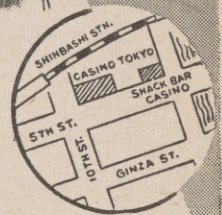
★官能美のヌードショウ

★モダン・ミュージック

★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー

カジノ・トウキョー

東京新橋土橋際
電話 (69) 1530・4528

百球入り

養老ビタミン

定価 七 弗

老衰を防ぎ活力を増す

老衰の方で、視力根気減退またホルモン精力衰微し、早老の徴候ある方は本薬を愛服すれば、元氣益々旺盛となること疑いありません。是非御試し下さい。

- ▲医師処方箋調剤
- ▲日本売薬卸商
- ▲高級化粧品並に日本行土産品
- ▲航空慰問薬品小包専門取扱
- ▲欧米化学薬品
- ▲高級ウイスキー各種
- ▲養老ビタミン発売元

ジミズドラッグ

JIM'S DRUG Co.

1695 Sutter St. San Francisco Calif.

Phone: Walnut 1-5893

た招待者二百四名の内出席者約百二十名
一般の出席者三百名で七月二十四日仏教
会々館で賑やかに催された。

第六回のシアトルの市祭海の祭が七月二
十八日から催された。

北海道大学水産部の練習船おしよ丸が
七月二十九日賑やかな日白人の出迎えを
受けて入港其から見学市内観光歓迎と歓
待攻めに会い日系人会の招待でレニア登
山等をなして十日間の日程を終えて八月
八日一路日本へ向って帰路についた。
八月十六日日本語学校開設問題の協議会
を開く。

セーワードパーンの朱塗りの大鳥居は今
回新らしく市の方で建て代えられた。
木ノ本第五回の観光団は九月廿日に出帆
団長尾藤生三氏送別会がまねきで催され
た。

日本政府は十一月一日を期し国勢調査を
行う事となり在外の日本人も調査する事
となり同胞に調査方を依頼さる。

吉川領事管内日本人調査の為め出張。
帰化クラス再開さる。

村上万作氏と云う船員が入院治療中であ
ったが之に同情して各方面からの見舞金
が集まって帰国に当り金二百十六弗を贈
った。

ボメロイ市長第三回太平洋市長会議列席
の為め沿岸の市長商議代表等六十名の団
長として渡日の途につく

吉川領事ニューヨークで催さる総領事領
事会議出席の為め夫人同伴十月三日空路
出発さる。

新潟大火につき華大白人教授が率先して
義捐金を募集の声を挙げたので同胞側も

之に応じ義金募集に着手し六百三十二弗
を新潟市に送附す。

浸礼教会の新牧師堀岩平氏の新任式あり
北米報知社の松茸コンテストの企あり。
精勤四十二年半田雄善氏退職ユニオンス
ランワシに精勤奥に四十二年盛んな祝宴
が催され英字新聞等も大に書き立てた。

第二世の指導者であったジミー坂本氏は
自動車事故で十二月三日死亡其死を惜し
まれた。

シアトルで帰化日本人八百人で非常に好
成績である。

大学校地僧で靴修繕を営んで居た桂晴男
氏が十二月十一日市徳の第三街あたりで
心臓マヒで倒れて居るのを発見、友人等
の世話で後始末がつけられた。

金光教は秀島氏引退し松井文雄氏新任し
開教す。

我等の元老として親しまれた奥田平次氏
は十二月二十日午後十二時四十五分安ら
かに昇天さるるとの訃報全米に飛び惜し
まれて居る。享年八十八、十二月二十七
等二十八日にわたり日本人聖公会で御通
夜告別式が行われた。我が同胞の一大先
覚者であったので非常な盛葬であった重
光外相の弔電日本政府よりは勲四等旭日
章を加授さるるの光栄に浴した。
少壮弁護士クリントン市長戦に名乗を挙
ぐ。(以下次号)

☆

☆

☆

☆

Cable Address: "Togasaki" San Francisco
Code Used: Acme, Duo, Bentley Privete
MUTUAL SUPPLY CO.
GENERAL IMPORTER & EXPORTER
200 Devis St. San Francisco 11, Calif.
Phones: YUkon2-5703, 2-0520
Los Angeles Office: 406 E. 3rd St. L. A. 13, Calif.
Phone: MUtual 9461



醬油

チエリー印食料品

食料・雜貨輸出入卸商・特約発売元

共同消費会社

布哇釀造

みつば醤油



HOTEL VICTORIA

BUSH AT STOCKTON
SAN FRANCISCO 8, CALIF.
Phone: EXbrook 2-2540

サンフランシスコに

御出での節は

サンフランシスコの下町商業区域の中心地に
あり、あらゆる点で便利で設備完備の豪華な
ビクトリヤ・ホテルに御越し下さい。

ビクトリヤ・ホテル

保坂光雄

桑港ブツシユ街でスタクトン街角
電話 EX二一二五四〇

メリケン坊ちゃん

富本岩雄

(七)

人間お互いに面相が違っているように、この人々の健康状態も生活力も忍耐力も智能も各々異っているから、長い月日のうちには必ず凸凹が出来てくる。船中での一駒を通じて坊ちゃんは……今日の米国の繁栄を築く上に米国建国当時の移民がいかに難業苦業を重ねて来たか、をつくづくと追憶した。

英気發洩度を過ぎて

船中の狼藉

毎夜演説会は船底へ降りるタラップを演壇にして行われ、詩吟は前部甲板上で吟じられ、時に酒を仕入れて来ては乱暴狼藉におよぶ。或る夜のことである。坊ちゃんがどうしたことか一ぱい気廉で船員と衝突した。船中はこのため上え下えの大騒ぎとなったが二、三の老人が仲に入って無事に修まったことがある。

板子一枚、下は地獄の里である。同船者は忽ち悉く知己となり友人となる。中でも二宮屏巖、大塚則鳴、赤羽巖八、亀山徳之助、岡某などの猛者連がいて連日連夜ケン／＼ガク／＼談論風発の状態、何れもあの世へ入籍してしまった。船の動揺もサンフランシスコ到着二、三日前に至って少しも落着いて来たのか、それとも上陸前に行われる移民官の取調べや検疫官の診察が相当に矢張りしと脅かされた結果であるうか、小うるさく日本語を喋るが英語はサッパリという連中が船が大陸に近くなるに従って大人しくなってきた。

大塚則鳴の淋病

船中の問題化

「君イ、実はオレ淋病やつとるんだ、はア、淋病だと上陸させん云うことだア、それで心配してるんだがナ」後年、桑港新聞界に健筆を以て知られ帰朝して埼玉県下某町長となった大塚則鳴は突然こんなことをいい出した。秘密だと云うものの大塚の声がデカイからたちまち二、三の耳に入った。同船の情義としてみな黙っているわけには行かない。早速額を集めていろいろと相談である。だが大塚はまだ淋病がどんなものか、正体をよく知らんでいるらしい……。

「オイッ、大塚！ 早く医者に診察して貰って治療しろ、淋病なんかには罹る奴があるものか、ドレッ、見せる、どんな具合だ。君も馬鹿だねエ」

「船の医者なんか診て貰えるかいッ、すぐ船中に簡抜けだ、貴様など見たってわかるものかい」

彼は大家より、五、六才下であるから経験など毛頭ない。そこで傍らから女房づれの一人が口を出した。

「昔からそれをやらんと一人前じゃないと云うでがんしヨ、君もいまにわかるよ。大塚君ちよいと出るんケえて、そでなけア、がいに心配するにヤア及ばんでがんしよう」

「そうかい、医者は一々首しめにしくさる話だからオレも弱つとるんだイ」

流石の豪傑も弱り切つたらしい、髭面な顔が蒼白となつてゐる。

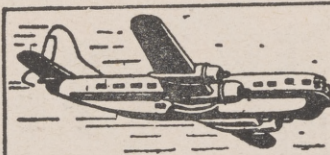
彼はそうした大塚が可哀想でならなかった。まだ一人前にもならぬ彼にはドウとも手段の尽しようがない。人一倍感傷家であるだけに、出来れば大塚に代つてでもやりたいと云つた表情である。そして彼は当日の大塚がただ無事にバスすればよいが……と願うのみであ

米国へ旅行する人は

サンフランシスコの

草野ホテル

を御利用下さい。



館主 草野安太郎

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel



ASIA TRAVEL BUAREU



国際航空輸送協会
太平洋船客同盟 公認代理店
航空機・船舶切符発売

アジア旅行社

PHONE: MI-4657

301 E. 1ST ST., LOS ANGELES 12. CALIF.

迅速な渡航手続
留学生、呼寄せ、市民権回復等

祖国訪問、又は渡米の際には
是非弊社に御相談下さい

米国羅府市東才一街三〇一
電話(MI) 四六五七番

橋本 佐藤 明治 郎
佐藤 明治 郎

神奈川県葉山堀内(電葉山三五
日本事務局 小暮 祥夫

った。

やがてその心配の日が来た。船は大きな埠頭に横づけになり機関の音はパタリ止まった。今日だけは闇魔大王にも見える検疫医や移民官が乗り込んで、いよいよ瀬戸際がやって来た。彼は大家と並んでデッキにもたれているが、その小柄な身体がどことなくふるえてるように見える。二人は白衣の検疫医の動向を蒼白い顔でじいっと見守っている。

一、二等船客の検疫に手間取ったのか、三等の蚕組は至って簡単である。夕闇の濃くなった頃には検疫も略式採用で至極アッサリ、大塚の現物調査もアツケなく済み、呆然として二人で顔を見合わした。

移民官の検問も終了して、いよいよ北米大陸上陸の第一歩を印することとなった。

日本男児も大和魂も

古着の背広に包んで

大和魂や日本男児の手前、そうビク／＼しちや居れず、口元を引締め肩をいからし、柳原の古着屋で買って来た背広を着込んで、カラーをつけネクタイを結んで貰って威張ってみた。ズボンの前後反対にはいたり、カラーを逆さにつけているなど珍らしくない連中である。ましてや複雑なネクタイに至ってはろく／＼結べる者がない。況んや坊ちゃんにおいておやである。

彼は今に至るもなお喋々結びが出来ない。

坊ちゃんはグリー街の紀ノ国屋というホテルに宿ることになった。ホテルと云うからは相当なものに違いない。と決めたのがそもそも間違いのものである。薄暗い頗る不潔な古家をボーデングとして無理に使用したものらしい。そして驚いたことに経営者の寢室がお客

の寢室より綺麗である。

経営者というのは頗る横柄な奴だが、人柄はあんまり悪くなさそうである。何でも紀州海草郡の産だと云うから坊ちゃんの同郷である。まんざら悪い奴ではないかろうと思つていた。

或る日のことである。この横柄な親爺が小柄で肥満した身体をもて余しながら……

「オイッ、お前えらフレスノへ行かんか。行く者にやア汽車賃や小遣い銭ぐらい貸してくれんだ。どうだいッ、行きたい者はないのかい」

フレスノと云えば実に恐ろしい所だ、行った奴は大概死んで仕舞うよ、と聞かされていただけに皆んなシーインと息を詰めている。生国の屋号に惚れ込んで泊り込んだ坊ちゃやははじめ恩地、亀山といった連中は互いに顔を見合せて黙否権？ を行使している。

「ハハアーン、こ奴等上陸するなりフレスノの事でも聞いたわい……」と思ひこんだのか、太ッちよの親爺は禿げ頭を掻き／＼「意気地なしめらが……」とブツ／＼云い乍ら降りて行つた。

親爺が去つた後、坊ちゃんは傍らの早稲田出身の恩地に目で合図を送つて立ち上りそそくさと降りて行つた。

間もなく彼は恩地と二人連れて市中見物に出掛けた。

二人共五、六年以上も英語を習つて来たが、毀れた電話機と同様で全く用をなさない。喋れないから遠くへ行くわけにいかぬ。

「オイッ、ナボ、あれをみイ、うまいもんじゃないか」「ウーン、何がまいんだイッ」

あれだ／＼と恩地の指さす方を見ると、房々とした金髪を風になぶらせ、ショートスカートを花のように開かせた十五、六の少女がスケートの小車を鳴らしながらサイドウォークのコンクリート坂道をこちよげに滑つて来る。

(次号)

紳士服仕立 外人間に大好評

米国関係者に特別割引致します
一度御来店下さい

★スリースター・テラー

進 池 蓮

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57)三二五一・三〇八一

日米向花嫁家政科(現代女性の知らねばならぬ)
(家政十五科目)

最新幼児 LC 幼稚園(洋式の習慣、語学は)
(幼少から)

学院長 木崎都代子 先生
顧問 植原悦二郎氏夫人 其他

学校 法人

レデイス洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40)二五二六

(卒業生の結婚媒介を致します)
(御遠慮なく御申込み下さい。)

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社
指定切符代理店

極東旅行社

田辺英二

365 E. 1st St., Los Angeles.
Calif. Phone: MA. 6-5284.



アメリカ 縦横録



小沢武雄

(七)

豪然たる

ニッポン

コロラド州デンバーの飛行場から飛び立ったユナイテッド・エアラインの其の

スマートな旅客機はロッキーマウンテンの南端を越えてユタから、アリゾナへ、コロラド峡谷をひとまたぎに、太平洋の岸うつ波のバシフィック・コーストへと一と飛び。下界には、抜けるように明るいサンキスト・キャリフォルニアの豊かな地肌が軽快に展開する。三時間半の旅である。

空の旅といえ、アメリカの空を縦横無尽の網目に切る航空路は国民生活に翻期的な便宜を与え、交通革命をもたらしているが、その一面、当然起る戦慄的アクシデントで、文化の恐怖を与えている。

いま、このコロラド峡谷の場合にしても一九五六年七月、ロスアンゼルスを五分の差で出発東行した二機の旅客機が、アリゾナ上空で、接触衝突し、轟然粉碎、重油と人間の肉片に漬けた機体片々を

コロラド峡谷の岩角にひっつけたあの雷雨の夜の物凄くアクシデントなど想い出も痛々しい。

アメリカの航空事故は、益々その数を増すが、しかしそれは、あの無限に拡大する航空路と機数を見れば、パセンテーデにして驚くにあたらない。

さて、ロスアンゼルスに着けば、私にとっては第二の故郷でもうこつちのものである。我が家に帰った気楽さでイース

ト・フォーストを都ホテルの玄関へタキシードを着ける。

二万哩の旅に我が身と共に空に陸に忠実に伴侶して呉れた三越製二千円也のスイツケースを手軽に夕暮の闇に降り立つと、サイドウォークに立った格幅のいい男の姿が近づいて、

『ハロウ、ユーは何しおるんじや?』と太いだみ声。つづいて

『ユウ、アメリカにおったんか?』またつづいて

『おう、ミールのルームに來い』

と、私には一と言も言わずに、さつさとそのスイツケースをひっさげて都ホテルのフロントに消える。

丸い背中、ずんぐり顎。とし(年令)はとつたが三十年昔そのまゝの我が親友

桃中軒浪右衛門こと松枝峰吉氏である。

桃中軒浪さんと知り合ったのは昭和三年、筆者が若い夢を胸いっぱいにして渡

米した時サンフランシスコで会ったのが最初だったが、驚いたことにこの浪右衛

門氏の頭には、チョンマゲが結われてあり、彼はそのチョンマゲで堂々とア

メリカの街頭をカツ歩していたことであつた。

浪さんのチョンマゲは、いつ、いかなる動機で断髪したかは知らぬが、それから相当永い期間、このチョンマゲ姿は筆者の前に存在した。

浪花節入りの映画説明で売り込んだその名は在米日系人社会、約半世紀にわたる名物男である。

とぼけた表情で人を喰ったその言動は正に天下の奇観、アメリカ三界せましと

活動するその行動範囲は西から東、北から南へと四十八州、浪さんの足跡はあまねくも広うござんす。

さて――

都ホテルのフロントで、筆者に一言も言わず勝手に部屋をきめた浪さんの案内した三百何号かの部屋は、当の浪さんの住む隣室。

『まあ一はいやろかい』

とデジョニーウオーカーのグラスを交し合いながら、割れるような大声であれこれ久し振りの歓談。

夜更けて、いい気味で隣室の我がベッドにもぐり込んで一気に白河夜舟。

ところが、ふと私は目が覚めた。醒めたとたんに私はゾツとした。

暗闇の中から異様なニホン語の音律がひびいてくるのだ。そしてそれは、おそろしく太い声である。

じつと耳をたてていると、これはなんとまた浪花節の一節である。

……大名が金を山ほどつんだとて……

……わちきは厭でありんすと

……ヨコにかぶりを振ったなら……

或は高く時に低く朗々切々。丑満時の静寂のホテルの夜気をきつて、流れくるこの浪花節の出どころは、まさしく隣の浪さんの部屋である。

ドアのすき間から隣室を見ると電燈は消えている。

……起きてはうつつまぼろしの水にうつりし月の影

手にとりたいと知りながら……

まだつづく浪花節。

これはまた意外、なんとそれは浪さん

が寝言(ねごと)で浪花節を唸っているのである。

私の目はすっかり醒め切ってしまった。そして突然、私の頭の中には在米同胞半世紀の歴史が走馬燈の様に往來し出した。

そしてその歴史の中に生きる桃中軒浪右衛門の他人をばからぬ日本ぶりの傍若無人さが、大きくクローズアップされるのだった。

『ミーにかかったら、ハクジン(白人)もナニもありやせんヨ』

と我が浪右衛門先生は、まさに豪然としてアメリカ闊歩半世紀。

想えば、壮絶快絶の日本人のアメリカ半生記といえる。

私は、窓からの明りで枕もとのカメラの箱に手を伸し一服つけてその浪さんの寝言浪花節を踰越たる感慨できた。

やがて、この浪花節は佐渡情話と変り……よせては返す波の音

浜の小岩にたたずむは

若き男女の二人づれ……

というくだりで、ビタリと止んだ。

遠くでアンブランスのサイレンが鳴ったが、またもとの静けさに還った。

ロスアンゼルスは午前三時である。

アスペンの秋

日本の四季は美しい、という観念は、アメリカ大陸の四季の美しさを、とかく忘れ勝ちにわれらをするが、しかし私の二万哩のアメリカ大陸一ヶ年の旅はアメリカ大陸の四季の美しさ、特に秋の自然

の美しさに驚きの目を見張らせた。

たとえば、あのコロラドを中心とするアスペン(ASPENS)の金の葉の豪華な美しさである。

秋十月初めコロラド州から、ニューメキシコ州に入るとゴマ塩むすびを無難作に並べたような小高い山や丘が続き、やがてハイウェイ六四号線は、イーグル・ネストへの峠に差しかかり、ここには果然として目をあざむく鮮美華麗な大自らの舞台が展開する。

アスペンの黄いろく、金色まばゆいその葉は、濃淡さまざま、常盤木の緑に交錯し、そのアスペンの木々の間から峰高く切り立つ巨巖怪石の雄観は、私の筆を捨てさせ、ただ嘆息あるのみである。

自動車の通るたび毎にハイウェイを覆って散り敷いた黄葉紅葉が、大きな金

渦の花となって舞い上り、一瞬、花吹雪ならぬ、金色の雪と散りめく。

仰げば万木の錦葉が、秋の陽を透して紺碧の秋空に千変万化する。

名も知らぬ野鳥の声しきりで、その絶え間に降るような秋虫の交響楽。まさに地上の楽園というにふさわしい。(このアスペンはこの高地に多く、ミシシッピ河の東には見られぬ)

ロッキー国立公園秋の美もまたこのアスペンが圧倒的で九月から十月初めにかけて天下の美観を呈する。

また、東部のニューヨーク州の秋の景観また捨て難く、ニューヨークスルーズエーを疾走する車窓から見る葛かつらの真紅のつるが常盤木を縫って点々たる風情などおよそ美しい限りで、それがまた

写真はコロラド州のアスペンの小道



スピーディな自動車の旅の窓を通しての風景だけに、高速度の変化に富んだ美観を展開するのである。

逆に言うならば、対象の美とも言うおうか。静的な日本の風景観察とは、まるで異った速度感の伴う角度から味う美観として、矢張り私の眼を奪ったそれは感銘かもしれぬ。

いずれにしても、アメリカの大自然について、日本への紹介が、多くの場合、この国の、こまやかな風物の美しさを忘れ、ただに巨大な、いうならば国立公園式の形式風景のみの紹介に終っていることはアメリカの自然の美の全容を伝えるに遠く、且つまた日本のみが風景に恵まれているかの様な誤謬に陥りがちにす、というものであろう。

広く東西南北を旅しつつ、四季うつり変わるアメリカの自然の美しさを満喫し、この国もまた美しき国と私はアメリカの自然を讃美するが、特に秋たけなわの今日此頃、アスペンの金色の葉に寄せる回想は美しくも愉しい。

日本の風景の美しさは言うまでもなく素晴らしい。

しかし、われわれは、日本が風景の美しさという点で観光国第一位などと甘く考えてはならぬと思う。

自然美の優秀さは、どこの国にも有って決して日本の専売物とは限らないのである。

二日本が世界に対して『観光国日本』と呼びかけるからには、風景を護り自然を引立てる諸施設が第一だとの考え方に還らぬ限り、ひとり良がりというものである。(以下次号)



桑港両新聞社主催 安曇穂明氏歓迎会

今回十六年振りで渡米した本社の安曇穂明氏の歓迎会が去る八月九日夜、桑港日米時事新聞北米毎日新聞両社の主催で中国楼で開催されたが旧友集まり、最近にない和やかな会合であった。

北米毎日の清水巖氏司会し、日米時事の浅野七之助氏秀島七三郎、小園千浦画伯小田切五郎氏此等の歓迎の辞安曇穂明氏の挨拶があり、各自のかくし芸競出で非常な賑いであった。当日の出席者は、

浅野七之助 坂東 精二
福田 美亮 秀嶋七三郎
平野平太郎 石田 日天
池添 一馬 池田 早苗
今関 松次 一丸 朝子
城 しげる 城 さき子
北野 基次 川口三次郎
松本 万六 元木 一治
両角 伝 森野 庄吉
水原 治 滑川 巖
野中 正一 岡 繁樹
小園 進 小田切五郎
大野 乙吉 佐々木静夫
清水 巖 清水 房子
末弘 時義 末弘よね子
島本 彦一 谷村 徳三
谷口 博文 梅津 敦
吉次 茂生
以上の諸氏 (ABC順)

桑港の盆踊り

桑港仏教会主催の盆踊りが、今年も日本人街の中心地ブキヤナン街で行われた。近年踊っている女の子は大部分第三世である。日本語の判らない三世の娘さん達が、「月が―出た出たア」「お酒のむなの御意見なれど」の唄に合わせて、踊っているのは、感慨深い。

世界中の一流実業家を集めて「インターナショナル・インダストリアル・デビロップメント・コンファレンス」が桑港フエヤモントホテルで開催

十月十三日より十八日まで桑港フエヤモントホテルに於いて、世界中の一流実業家を集めて、「インターナショナル・インダストリアル・デビロップメント・コンファレンス」が開催される。参加者はドイツ、米、英国、仏蘭西、伊太利、日本その他南米の各国の一流中業家で、特に米側側は

ボーイング社長ダグラス氏、シービー・モーガン氏、ヘンリー・ホード氏、ジー・イー社長、ヘンデックス氏、ノース・アメリカ社長からバック社長、スタンダート・オイル社長、タイド・オートー社長、バンクオブアメリカ社長、等を初め一流人が顔を合わせる事になる。日本からは経済連会長石坂泰三氏、三菱石油社長竹内俊一氏、味の素社長道面豊信氏、小野田セメント社長らの出席が確定されている。尚日本を代表して石坂氏が演説することになっている。またこの種の世界的な催しが、ニューヨークでなく桑港で開催されるのも珍しいとされている。

シアトルに開催された学生ボクシング試合日本代表は全敗

米国AAL主催シアトル・国際ダイヤモンド・ベルト選手権試合大会に招待されて日本選手五名が参加し各国選手と試合したが、国際試合になれない日本選手は全敗を喫したが、監督コーチを務めるため同行した日本アマチュア・ボクシ

ング連盟の副会長岡本俊平氏同じく同連盟の副会長小久保勘太郎氏の両氏の交々語るところによると、今度の試合に来て、全然ツレニングの変えなければいけない事を発見したという事で只ポイントをとるだけでは駄目で、相手をノックアウトさせるかダウンさせなければ決定的な点はとれない。要するに仆すか仆されるかという猛烈なファイトをしなければ、勝つことは出来ないという事を痛切に感じたという事である。尚今回参加の選手はフライ川村忠夫、バンタム米倉健治、フエーザー岡田耕平、ライト・ウエルター盛山収ウエルター高橋修の五選手で、一行は桑港草野ホテルに宿泊後八月七日ハワイを経て帰朝した。

秋の観光団

アジア旅行社ロサンゼルスオフィスよりの来状によると、秋の来日観光団左記の通り。(既に結成された団員数)

- (1)八月二十九日東京空港着 アジア観光団 五十三名
- (2)八月三十一日 同 羅府高野山観光団 三十一名

- (3)九月一日 同 福岡県人会観光団 二十五名
- (4)九月二十四日 同 熊本県人会観光団 三十五名
- (5)十月二日 同 アジア世界一周観光団 二十七名
- (ニューヨーク・ロンドンより)

写真のことならなんでも奉仕致します

各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

羅府北サンビードロ街114電話VA 3968

個人消息

▲河野日出雄氏

加州東京銀行桑港本店の河野日出雄氏は、本店詰めとなり九月下旬帰朝。

▲平岡満壽彦氏

三和銀行桑港支店長平岡満壽彦氏は紐育事務所長として十月赴任。

▲木村辰雄氏

三和銀行紐育事務所長木村辰雄氏は本店取締役外務部長として帰朝。

▲乾恒雄氏

三和銀行大阪本店外国副部長乾恒雄氏は平岡支店長の後任として桑港支店長として渡米。

▲松田竹千代氏

衆議院議員松田竹千代氏はロスアンゼルスに開かれたマグロ会議に出席後、桑港を経由して帰朝。

▲押川如水女史

生花の押川如水女史は今年五月ニューヨークの生花展の審査員に招聘され、六ヶ月に亘って各地で講習をな

し、桑港では約一週間アイト・センターで最後の講習会を開き、八月十二日帰朝。

▲米垣興業氏

戦前桑港総領事館の領事だった米垣興業氏は昨年渡米ロスアンゼルスに居住していたが、今回桑港総領事館に勤務する事になり、短期労働者方面の主任として活躍中。

▲米元次一郎氏

去る五月家族同伴帰米した米元次一郎氏は桑港のブレジデオ街六三六番へ住居を持った。

▲重住美代子夫人死去

桑港日本人社会に知られた福岡県人々々長重住杏之助氏の美代子夫人は病氣のため去る八月廿日死去。葬儀は日本基督教教会に於て盛大に挙行された。

▲守屋賢吾氏

七月十一日老衰のため十九才の高齢で大田区新井宿二の一五〇〇自宅で他界氏は往年セントルイス市コームス歯科セメント会社の日本宣伝員として活躍した関係で我歯科医界に有力知

己が多い。(在京紐育大学同窓会員)

▲村山有氏

八月一日ロンドンに於て開催されたボーイ・スカウト運動開始五十周年記念ジッポリーに出席したジャパン・タイムス渉外部長村山有氏は、歐洲、米國を廻りソート・レーキ市、桑港などで講演を行ひ。去る九月十日空路帰國した。

▲遠藤千之氏

去る六月廿八日渡米した鎌倉早見美容学校々々長遠藤千之氏は、美容視察と、各地に於て美容講演を行つた。

▲山野愛子女史

日本美容界の權威山野美容学校々々長山野愛子女史は欧米美容界視察のため九月六日羽田より渡米した。

▲塚本松枝夫人

戦後シカゴ在住の和歌山人坂本松枝夫人は一時在米生活を切り上げて、去る九月廿五日横浜着のクリーブランド号で帰國した。

▲安曇穗明氏

日本とアメリカ社の桑港

住所は今回左記に移転した従つて安曇穗明に連絡御希望の方は左記住所宛に、

MR. S. Azumi 2655 Pine st. San Francisco, Calif. U.S.A.

▲シカゴ秋季観光団

シカゴ観光団は、秋の日本を満喫しつつ、無事広島で解散したが団長花木榮三氏外二氏の在日中のアドレサ次の通り

花木榮三氏

滋賀県彦根市外船町

勝上郎氏方

松岡操雄氏

横浜市中区大和町二ノ四

住宅公舎二三四号

奥原忠一氏

山口県柳井市

奥原写真館

▲ロスアンゼルス会

十月三日午後五時半から東京丸の内永楽クラブで南加より訪日観光団の歓迎会を開催する。

▲東京デニバー会

中村清四郎氏団長、鳥沢フランク氏、幹事の観光団歓送会を十月二十一日午後六時、テート・ホテルで開催。

BENKYO DO CO.

お菓子なら
なんでも
間に合う
勉強堂
製菓
会社

1604 Geary St. S. F. Calif.
Phone: WEst 1-9594

HONNAMI TAIEI DO.

色紙・短冊掛・掛軸・竹二重・花瓶
青銅薄端・茶ノ湯道具セツト
本阿彌大栄堂
碁盤・碁石・将棋盤・駒
筆墨・硯・各種新品入荷
1709 Buchanan St. S. F. Calif.

MORINO BROS.

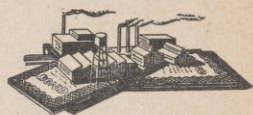
1806 Sutter St.
S. F. Calif Tel. WE 1-3794

森野兄弟商会
近江屋

桑港サター街一八〇六

日米食料品一切・果物・野菜
精肉類・魚・鳥・日米酒類

DOING BUSINESS



WITH NIKKO

投資の窓

—日興証券—

「お金がお金を生む
生まれたお金が
またお金を生む」

避留針を発明したフランクリンのことわざです。
最も素晴らしいお金の生みの親は、当のお金であること
を忘れてはいけません。

もし、フランクリンが、自分の言葉を実行して、十
ドルのお金を年七パーセントの株に投資したとしまし
ようか……驚くなかれ、今年で実に七百九十八億四千四百
十一万円にもなっている筈なのです。

これを壺の中に入れても入れて死蔵したとすれば、十ドル
は、やはり元のままの十ドルなのです。

そこで、我々も早速、お金がお金を生むようにしたい
と思います。しかし実際には、買いたいものがいろいろ
と多い、ツキアイもあります。生活費にも追われます、
それに日本株や投資信託も遠いので不安な気がする……
等々で、なかなかふみ出し切れないものです。キツカケ
がつかまえていくのです。

しかし、もし何らかの形でまとまってお金が入ったら
……その時こそ、絶好のキツカケです。収穫代金、売上
金の余裕、当面つかう用途のないお金があれば、早速こ
のまゝお話ししたマネービルへ一步を進めることを考え
たいものです。

マネービルへのエスカレーター

御参考に、今の日本で最も面白く安心な四つの投資対

百万円のふえ方

—利廻りで百万円が

—このようにふえます—

利廻	4%	5%	6%	7%
年	万円	万円	万円	万円
1	105	105	106	107
2	108	110	112	115
3	112	115	119	123
4	116	121	126	131
5	121	127	133	140
6	126	133	141	149
7	131	139	149	165
8	136	146	157	171
9	141	153	167	182
10	146	160	177	195

象——投資信託・割引債券・社債・株式——のうち最も
妙味もあり堅実なニコニコ投資信託投資のプランを考え
てみたいと思います。

さてニコニコ投資信託は、買値が一株、五千元、約
十四ドルですから、二百株買えます。来年度に、第一
回の配当金がもらえます。最近の各回の分配率をみま
すと、七・五（八・一パーセント）で、一株当り三百七
・八十円で、二百株なら大体二百十ドルです。この配
当の他に値上がりがあります。最近の各回の値上りぶり
をみると、一年で、一株につき二ドル五十セント程で
す。二百株なら約五百ドル。先の配当金と併せると
約七百ドル、つまり三千ドルが来年度の秋頃には三千七
百ドルになる勘定です。もともと、値上りの方は、高
低区々ですが、それだけ夢は更にふくれます。

とくに、投資信託の場合、その運用が、永年の経験と
広い調査陣をもつ専門家が、連日努力して行方わけであ
り、また保管や計算は信託銀行が行いますので、投資信
託投資は、いつてみれば、こつこつ階段をのぼるのにな
く、エスカレーターにのって、しらすしらすのうちに楽
々と、マネーをビルディングできる方法です。

日本の景気はどうなるでしょうか？

御持株の検討、新規投資の時と銘柄は何か、詳し
い資料がごさいます。

御相談をお待ち申し上げます。

日興笠井証券

NIKKO-KASAI SECURITIES CO.

サンフランシスコ本店

2165 California St., S. F., Calif.

ロスアンゼルス支店

258 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

日興証券

NIKKO SECURITIES CO., LTD.

東京都千代田区丸の内1の4（新丸ビル内）

サービス券

資料をお送り下さい。

日興証券

日興証券

御中

切取り線

このクーポンを切りとつ
て左記のアドレスへお送
り下さい。
無料で詳しい投資の資料
をお送りします。

面名
お

with the purposes of this Council. Membership shall also be open to organizations, whether public or private, whose sympathies are in accord with such purposes.

Article 5. The officers of this Council shall consist of the following:

Presidentone person
 Vice-Presidentsthree persons
 Directorsseveral persons
 (President and Vice-President shall constitute exofficio members of the Board of Directors).

Auditorstwo persons

Article 6. The President shall be elected at the General Meeting.

The President, in behalf of the Council, shall manage and direct all matters and functions pertaining to the Council. The Vice-President shall assist the President in the performance of his duties.

The Honorary President shall be chosen through the recommendations of the President and Vice-Presidents.

Article 7. The Vice-Presidents as well as the Directors shall be appointed by the President with the consent and approval of the Board of Directors.

The Directors shall deliberate and dispose of matters pertaining to the Council.

The Board of Directors may appoint special committees from among its members.

Article 8. The Board of Directors shall recommend from among its members several persons for appointment by the President as Executive Directors.

The Executive Directors shall assist the President in the transaction and disposal of important matters pertaining to the Council.

Article 9. The auditors shall be elected at the General Meeting. It shall be the duty of the auditors to inspect and examine the finances of the Council.

Article 10. This Council may appoint an appropriate number of Advisers and Councillors.

These Advisers and Councillors shall be appointed by the President at the recommendation of the Board of Directors.

The Advisers shall respond to inquiries of the President on important matters concerning the Council, and they shall have the right to appear before meetings of the Officers for presentation of views. The Councillors shall cooperate in dealing with important matters of this Council.

Article 11. The tenure of office of the Of-

ficers of this Council shall be two years. They shall be eligible for re-election.

Article 12. The General Meeting shall consist of Officers, Supporting Members and Sustaining Members.

Article 13. The Regular General Meeting shall be held once each year, and all decisions shall be arrived at through majority votes of the members present.

Article 14. For the management and disposal of its affairs, the Council shall establish an office.

Rules and regulations concerning the conduct of this office shall be enacted separately from this Constitution.

Article 15. The finances of this Council shall be managed by means of incomes derived from membership dues, donations and publications.

Article 16. The fiscal year of this Council shall begin on April 1 and end on March 31 of the following year.

Article 17. The Council shall provide for the following categories of members: a) Regular Member. b) Supporting Member. c) Sustaining Member. The members shall pay dues in amounts varying in accordance with the classifications of their membership.

In addition, the Council shall have honorary members.

Article 18. Amendments to this Constitution shall be effected when they are passed by the majority votes of members present at the meeting of the Board of Directors and by the decision of the General Meeting.

(Supplementary Provision)

Article 19. The first officers of this Council shall be chosen by the concurrence of those attending the organization meeting, such selections being made without regards to Articles 6, 7, 8, 9, and 10 of this Constitution.

President..... Kichisaburo Nomura
 Vice-PresidentShunichi Takeuchi
 " Toyonobu Domen
 "Hachiro Yuasa
 Executive DirectorSuimei Azumi
 " Yoji Hirota
 " Kiyosue Inui
 " Torao Kawasaki
 " Shigekazu Narumi
 " Hiroshi Yamaga

Promoters (alphabetical order):

- Suimei Azumi, president of "Nippon & America."
- Aiichiro Fujiyama, Minister of Foreign Affairs.
- Shintaro Fukushima, president of Japan Times.
- Kohei Goshi, executive director of Japan Productivity Center.
- Yoji Hirota, director of International Tourist Bureau.
- Kiyomatsu Inui, president of the Institute of International Relations.
- Torao Kawasaki, counsellor of Daiwa Securities Company.
- Takeo Miki, member of the House of Representatives.
- Takechiyo Matsuda, " "
- Takizo Matsumoto, " "
- Hisakichi Maeda, chairman of board of the Sangyo Keizai Newspapers.
- Shogo Muto, Tokyo Branch Manager of the Rafu Shimpo News of Los Angeles."
- Tamotsu Murayama, chief of liaison of the Japan Times.
- Kichisaburo Nomura, member of the House of Councillors.
- Takeo Ozawa, Counsellor of "Nippon & America."
- Junzo Sasamori, member of the House of Councillors.
- Renzo Sawada, Counsellor of the Ministry of Foreign Affairs.
- Soichi Saito, honorary director of the Federation of Y. M. C. A. of Japan.
- Seiichi Sagitani, executive director of the Japanese-American Club.
- Hachiro Shishimoto, Tokyo Branch Manager of the Nichi-Bei Times of San Francisco.
- Shunichi Takeuchi, president of the Mitsubishi Oil Company.
- Iwao Tomimoto, preesident of the International Peace Industries Company.
- Etsujiro Uehara, member of the House of Councillors.
- Seiichiro Yasui, governor of Metropolitan Tokyo.
- Hachiro Yuasa, president of the International Christian University.
- Soen Yamashita, Tokyo Branch Manager of the Hawaii Hochi of Honolulu.
- Hiroshi Yamaga, vice-president of "Nippon and America."

Constitution of the Council of Japanese-American Relations

(Civilian Council for Promotion of Friendship)

Article 1. The name in English of this organization shall be the Council of Japanese American Relations and its office shall be located in Tokyo. Branches may be established in Japan and the United States wherever deemed necessary.

Article 2. The purpose of this Council shall be to promote the exchange of frank views and opinions between the peoples of Japan and the United States based on mutual goodwill, thereby fostering true understanding and friendly cooperation between them by means and in a manner consonant with the actual life of the people.

Article 3. In order to realize the foregoing purposes, this Council shall cooperate with other person or persons, individually or collectively in carrying out the following projects:

- a. 1) Study and research on Americans who have made noteworthy contributions to Japanese society since the opening of Japan's doors to the world.
- 2) Memorial projects in recognition of their contributions.
- b. 1) Study and research on persons of Japanese lineage who have made noteworthy contributions to American society, particularly those Japanese immigrants who have left records of meritorious achievements both in the Hawaiian Islands and on the mainland of the United States.
- 2) Memorial projects in recognition of their contributions.
- c. Simultaneous distribution each month, both in Japan and the United States, of the monthly magazine "Japan and America" published by the Japan and America Publishing Company. This distribution of "Japan and America", together with publication of books and other printed matter, shall be undertaken as one means of disseminating information on the true conditions in Japan and the United States and for the enlightenment of the peoples of these two countries.
- d. Other projects suitable for accomplishing the purposes of this Council.

Article 4. Membership of this Council shall be composed of individuals in Japan and the United States who are in sympathy

THE COUNCIL OF JAPANESE-AMERICAN RELATIONS

(NIPPON & AMERICA KAI)

PURPOSE, CHARACTER, CONSTITUTION AND LIST OF OFFICERS

The Background, Aims and Organization
of

The Council of Japanese-American Relations

More than 100 years have elapsed since Commodore Perry arrived at Uraga and opened Japan's doors to the world. The role played by the United States during these intervening years in influencing the course of Japan's economy and culture has been incomparably more far-reaching than that of any other country. Her generous cooperation and assistance since the end of the war have been directed toward the attainment of freedom and independence by Japan. This magnanimous aid has often been overlooked or neglected. Deeply significant also in our relations with the United States is the presence of Japanese residents both in the Hawaiian Islands and on the mainland of that country, whose record of achievements constitutes the brightest chapter in the history of Japan since her emergence from her long feudal isolation.

Although the United States and Japan, through the fortuitous circumstance of time, became engaged in a most lamentable tragedy at arms, the result, however, in many ways, has been a blessing in disguise enabling this country to start anew, this time as a free nation in the comity of nations, and with American aid to assist her along the path to speedy recovery and independence.

Despite felicitous omens, we are called upon to cope with difficulties and trials ahead. In fact, we are in the midst of them. This situation arises out of the fact that there is a vicious and clandestine movement growing in intensity and boldness to divide this country into two opposing camps, even in such important fields as industry and international relations. This movement is aimed at divorcing Japan from the free nations of the world and harnessing her to dangerous neutralism under the false guise of national independence.

It is apparent that the elements which aim at fomenting Japan's internal dissensions and disunity, even civil strife, are taking advantage of this division of opinions in order to further their ends. How dangerous is this scheme of embracing neutralism can readily be realized by even a cursory glance at the

chaotic situation in the strife-torn Near and Middle East. Those of us who share common concern over our country's future cannot and must not overlook or ignore such dark menace to the well-being of our people and nation.

In order to meet this serious state of affairs, it is our first duty to face reality with boldness and fortitude. We are strongly of the opinion that our course is to re-emphasize and reaffirm the great importance of Japanese-American cooperation and the spirit of the United Nations in our efforts to build up a healthy and dynamic Japan. To drift away from the United States in pursuit of phantom neutralism, thereby jeopardizing American-Japanese friendship, would be the tragedy among tragedies, to say the least.

Consequently we are of firm belief that it is only natural that we should take appropriate means to meet such a contingency. Those of us who share these common views have united to work together toward restoring out steadfast loyalty toward our trusted partner across the Pacific and establishing this Council of Japanese-American Relations. We hope to strive to complete this organ by exchange of frank views and opinions based on goodwill and expressed through the peoples of both countries in their every-day life, never forgetting to devote our full efforts to promoting friendly cooperation by means of true understanding and friendship.

With such an objective in view, we are seeking to obtain inspiration and guidance of like-minded friends of both countries and to labor wholeheartedly for furtherance of Japanese-American friendship and cooperation.

We have thus briefly outlined here the purposes and hopes for establishing the Council of Japanese-American Relations. We are confident that they represent the beliefs and feelings of an overwhelming majority of the peoples of both sides of the Pacific from whom we expect strong encouragements and wide participation in the organization's membership and activities.

July 1957

本誌の主張

- 一、本誌は日米友好推進を目的とする。
- 二、われらは日本の主張と日本の文化をアメリカに伝え、アメリカの主張とその文化を日本に伝えたい。
- 三、われらは、日米協力を基調として自由な日本をつくり、経済文化の繁栄をはかり、世界人類の自由と繁栄と平和に貢献したい。
- 四、われらは日米両国のエゴイズムを排撃し、両国はあくまで対等の立場に於いて『ギブ・エンド・テーク』の合理主義に徹すべきであると考えてる。
- 五、われらは日本共産党の『向ソ一辺倒』の如き意味での『向米一辺倒』の立場や態度をとりたくない。一辺倒は卑屈、劣等感と全体主義的なものを持ち、また一方では面従腹背的な精神にも通じ、之は日米両国にとつて害があつても益はないと考える。
- 六、われらはどこまでも偏することなき自由の立場に在つて、日米両国の理解を深めるため、日米両国に対して是々非々の助言、忠告する立場にたちたい。

公認切符代理店

留学生、家族、花嫁呼寄せ、訪問手続一切

シカゴ市ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所

千代田区神保町一ノ五三
電話(29)五五一五、六〇〇二
九四七九

所長

菅野武雄

編集机上

▲発行日が押せ々々に遅れていて、これを取り返すため特急編集で発行を急いでいる。それに渡米中の安曇が、米国本社事務所の移転やらなにやらかで多忙を極め、まだ本格的な活動にならなかつたので、あれもこれもと考えながら遂々思うような内容とならず残念千万である。

▲米国本社事務所も新に開設出来たし、安曇の活動もようやく活発化するので、これからばつばつと調子を取り戻してゆきたい。

▲本誌は安曇の渡米によって往年の『日本とアメリカ』の本領に還つたわけで、日本と在米日系人をつなぐ唯一無二の特異性ある月刊誌としてこれからその使命に向つて突進するであらう。

▲雑誌も数ある中で、この雑誌ほど異色ある使命と目的をもつたものは少い。在米日系人という異色ある地盤を背景として、日本で発行する本誌は、これからあらゆる触角を鋭く伸ばして、縦横の活躍を始める。御期待願いたい。

▲今月号は、サンフランシスコで、永い歴史を誇る日米と北米毎日の池添、清水両氏の対談を掲載した。日本内地で、いわゆるアメリカ通なる線からのアメリカ批判とくらべて、ここにも異色ある読物を発見出来るであらう。池添、清水両氏とも日系人としてアメリカ社会の中に根を張って生きぬく優れたデチャイナリストである。

▲秋の故国を訪れる在米日系人訪日観光団の来朝あとを次ぐ。友あり遠方より来るの楽しさで東京のわれらも愉快な日が続く。

▲訪日観光団の人々が日本への第一歩を踏みときの表情は人生最大の愉しさである。その顔、顔をみるたびにわれらの心も共に愉しい。

日本とアメリカ

十月号

昭和三十二年九月廿五日印刷
昭和三十二年十月一日発行

発行人 安曇穂明

編集顧問 小沢武雄
総務局長 山鹿博

社友

米国日系新聞協会
(ABC順)

小松良基
武藤省吾
村山有
鷺谷精一
柳原龜之
四至本八郎
露木海蔵
山下草園

発行所

日本とアメリカ社

米国桑港

2655 PINE STREET,
SAN FRANCISCO
CALIFORNIA, U. S. A.
桑港主任 城茂

米国ロスアンゼルス

301 E. FIRST ST,
LOS ANGELES,
CAL.

東京

東京都中央区
銀座西五ノ五、秀吉ビル
電話銀座(29)〇〇七二番
振替 東京六八二二八番

ポートランド支局

327 N. W. COUCH
ST., PORTLAND,
OREGON,

シヤンペ支局

521 MAIN ST.,
SEATTLE, WASH.

ソールベキ支局

117 S. FIRST WEST
ST.,
SALT LAKE CITY,
UTAH.

デハバー支局

821 27TH ST.
DENVER, COLO.

シカゴ支局

1128 N. CLARK ST.,
CHICAGO, ILL.

テキサス支局

P. O. BOX 136
WEBSTER, TEXAS.

カンサス支局

908 N. 5TH ST.,
KANSAS CITY,
KANSAS,

華府支局

400 15th St. N. E.
WASHINGTON, D. C.

紐育支局

1272 AMSTERDAM
AVE, NEW YORK.
ハワイ支局

1804 ALA MOANA
RD. HONOLULU,
HAWAII.

定価

米国 一カ年 五 弗
日本 一カ年 九 五 円
印刷所 東京都新宿区筑土八幡町
千代田出版印刷株式会社

F. M. NONAKA & CO., INC.

Cable Address: "NONAKA"

EXPORTERS - IMPORTERS

PHONES: YUkon 6-1350-1351

655 BATTERY STREET
SAN FRANCISCO 11, CALIF.

△各種日本紙
△各種文房具
△絵画
△書道用具
△ウイールン運動具特約店

株式
会社
野
中
商
会

輸出入・卸商

△さくら印ブルローズ米
△ゴールドン・ベア印キヤルローズ米
△ヒゲタ醤油輸入元
△サクラ印日本食料品
△菊矢印日本食料品

WEL-PAC
B R A N D

FANCY SOLID PACK WHITE MEAT
T U N A

PINK SALMON SALT ADDED

FANCY **C R A B** MEAT

SARDINES
IN TOMATO SAUCE



楽しい御食膳には.....
.....定評ある姫印を

★	胡	麻	鹽
★	鮭	茶	漬
★	是	は	旨
★	鯛	茶	漬
★	ふ	り	かけ
			海苔

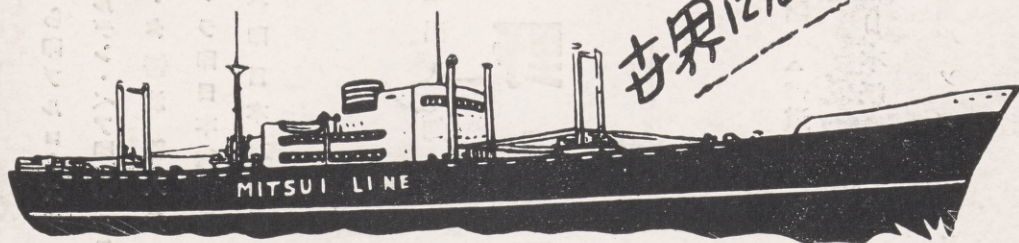
太平洋貿易株式会社
PACIFIC TRADING CO.

365 BRANNAN ST.
SAN FRANCISCO, CALIF.

NIPPON & AMERICA
Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo Japan



MITSUMI LINE



三井船舶

取締役社長 一井保造

本社 東京都中央区日本橋室町2/1/1

電話日本橋(24) 161-7981

N.Y.K. LINE

WORLD WIDE SERVICE



日本郵船

Printed in Japan

昭和廿三年二月十三日第...郵便物認可
昭和三十三年十一月一日発行(毎月一日発行)
第十一卷第十一号(通巻 第...二二二号)

日本とアメリカ

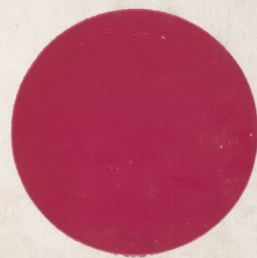
十月号

日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

昭和三十三年二月十三日第(一)期郵便物認可
昭和三十三年十月一日発行(毎月一日発行)
昭和三十三年十一月一日発行(毎月一日発行)
第十一巻第一号(一)期 第一二二三号

創刊昭和6年



11

月号

日本とアメリカ

十月号

合理化は
石油によって



新製品！
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル

三菱石油

外国爲替と

御送金(貿易金融)は

伝統を誇る

加州

FOREIGN EXCHANGE BANK

東京銀行へ

★ SAN FRANCISCO HEAD OFFICE ★

160 Sutter Street, San Francisco 20, California Tel. YUKON 2 - 5305

★ LOS ANGELES BRANCH ★

120 South San Pedro Street, Los Angeles 12,
California TEL. MUTUAL 2381 - 4

★ GARDENA BRANCH ★

16401 South Western Avenue, Gardena
California TEL. DAVIS 4 - 7554

THE BANK OF TOKYO OF CALIFORNIA

THE BANK OF TOKYO LTD.

HEAD OFFICE: TOKYO, JAPAN

THE BANK OF TOKYO TRUST CO.

NEW YORK



アメリカで黒人問題を観る

安曇穂明

富めるアメリカにも悩みはある。その一番大きな国内問題といえは黒人問題であろう。これはアメリカ国内の病というか、建国以来、アメリカはこの問題で悩まされつづけ、現にいまも悩んでいるのである。

アメリカの黒人問題は深い人間の感情問題に根ざし、理屈ではどうにもならなくなっている。人種差別はアメリカの建国の精神に反し、人権の阻害は憲法に違反することもアメリカ人は充分に知り過ぎるくらいに知っている。然しどうにもならないのである。

今回、アーカンソー州リットル・ロックに起きた黒人学生排斥問題もその一例で、ついに軍隊出動というような取悪事態に直面したが、私はいまアメリカに於てこの問題を眺めるとき、黒人問題に悩むアメリカに対して、また黒人に対して、相方に深い同情を寄せずにはいられないのである。

理論的にいえば、こんな問題の起るのは、アメリカの恥である。どんなに非難されても仕方がない。しかし、実際にいま、在米の日系人が黒人の中に一所に任んでみて改めて、アメリカの黒人問題を眺めるとき、そこには理論ばかりでこれを非難することは出来ない面のあることも知るのである。

アメリカの黒人問題は南部だけではない。黒人の住むところ、到るところにある、ただ表面に出ないだけで、差別觀念のないところなどアメリカ中はない。

それなら、これほど理論的にはアメリカの恥であり、いけないことが解つていながら、しかも黒人排斥が絶えないのは、一体どこにその原因があるのか。これこそ、これまでの觀念における美醜に対する人間の深い感情に根ざし、更に、レベルの均衡を失したところに民主主義も行われ難いという重大問題がひそんでいるのである。

アメリカの黒人は、平均からいえば、一般のアメリカ人より、その教養においても、社会的道徳においてもはるかにレベルは低い。だから、黒人が入ってくれば、白人は逃げ出す。この教養においても、社会的道徳においても、レベルの均衡を失っているため平等的な民主主義が行われぬ実例である。桑港の日系人が、戦前多く住んだところで、戦時中一時立退いた跡に黒人が入ってきた。そしてふたたび日系人がここに帰ってきたが、どうもうまく行かない。第一白屋ホルドアップの危険すらあるのであるから、段々ここから日系人が黒人のいない方面に移動しつつある事実、アメリカの黒人問題を別の眼でみなければならぬ面がここにある。

日本人は過去何十年、黄色ジャップとして、差別、排斥を受け通してきた。だから、本来ならば黒人問題に同情がもてる筈であるし、事実誰れよりも深い同情と理解をもっている。しかし、現実には、彼らのその区域から逃げ出さし、また逃げ出そうとしている人が多いのである。これはなにを物語っているのであらうか。そしてこれをアメリカ一般としてみるとき逃げ出せるうちはいいが、いよいよ逃げ出すことも出来ない区域となると、一体どういふことになるか。

最近日本などで、アメリカの黒人問題に対して軽々しく非難しているのを見ると、あまりにも公式主義に墮し、自国において水平運動など深刻な問題のあるのを忘れて、他を非難するなど、その資格があると思えないし、第一、アメリカの黒人問題と真剣に取りくんで研究した人があるだらうか。

私はこんどアメリカにきて、黒人の多くなった桑港に住んでみて、アメリカの黒人問題に別の面もあることを認識せざるを得なくなった。そしてこの問題は、まだまだ永い年月悩まねばならぬ問題であるということも解つてきた。『悩む』ということは、人種平等が正しいということを知っているからである。

日本とアメリカ

十一月号 目次

アメリカで黒人問題を観る

..... 安曇 穂明 1

アメリカ短農労務者は

..... どうしているか 池添 一馬 4

日本経済と対米貿易 堀井 清章 2

宮坂磐ドクターを語る

..... 五明忠一郎 8

空の旅も楽し 油布貴佐子 10

メリケン坊ちゃん 富本 岩雄 16

連載 日米遊俠伝

..... 北林 透馬 12

アメリカ縦横録 (八)

..... 小沢 武雄 22

シアトル日系人史 深野利一郎 18

報 導 欄 20

アナウンスメント 27

日本とアメリカ会 (英文) 31

国際二世大会 28

編集机上 32

日本経済と対米貿易

堀井清章

日本経済は数年前より、朝鮮動乱後の経済界混乱を調整するのに、少なからぬ犠牲を払いながらも、漸やく危機を脱し、国際収支の回復に成功したのであるが、思えば財界にとっては辛いデフレ政策であった。

その後は経済成長も軌道にのり戦後復興は目覚ましく進捗して、経済企画庁発行の「経済白書」は戦後十年の苦難をかえりみながら、もはや戦後ではないとの名文句を書いて国民のホッとした喜びを代表した。そして敗戦後とはかく失い勝ちであった自信もボツボツ取戻すことができるようになり、心の明るさを増すと同時に、戦中戦後の空間に生じた生産技術の遅れを是正するためあらゆる努力を重ねてきた。自信を取戻した企業家達は破壊された生産設備の復興とともに新しい技術の取入れに努力し、一方新しく職場を与えられた若者達は日本人本来の性質を呼び戻して真面目に勤勉な努力の日を樂しむようになった。

こうして日本経済の回復成長は諸指標の上に端的に現われて、一九五三年から昨年までの数字を拾ってみると、次のように著しい進歩を示している。もちろんこれらの発展内容のうちには少なからぬ

部分が戦後の復興とか後進性の回復と云つたものであつて、発展率が他の一流国家に比しても尚且つ高率であることが、そのまゝ実勢を示すものでないことは言うまでもない。

五三年 五四年 五五年 五六年
人口 七、〇〇〇 八、二五三 八、九二六 九、二〇〇
(単位、千人)

国民所得(単位、億円)

五、四七〇 六、八四四 七、四四〇 七、七三三
鉱工業生産指数(三四—三六一年一〇〇)

一五・一

一六・九

一八・七

ところが、一九五七年に入ると日本経済は再び大きな難関にぶつかると至つた。国際収支の急激な逆調が現われ、本年一月以来外国為替の受払は次のように各月赤字を記録した。

一九五七年	外貨受取	外貨支払	支払超過
一月	百九十九万ドル	二百九十九万ドル	一百萬ドル
二月	二七九	三〇〇	六三
三月	二九八	三五五	五五
四月	二九八	四〇七	九七
五月	二八六	三九八	一一三
六月	三一七	四一八	一〇一
七月	三二一	三九〇	六九
八月			

本年七月発行の「経済白書」は、このような逆調の原因が「伸びすぎた経済成長」にあるとして、その抑圧の必要を強調し、政府は強度の金融引締めが続いて設備投資計画の一五%削減などいわれる総合政策の実施を急ぎ、繊維・鉄鋼をはじめあらゆる部門に経営上の蹉跌あるいは破綻を生じ、流通面より生産面に及んでデフレ策の苦しみを満喫しつつある。この種の影響は常に中小企業や小規模経営の労働者に顕著な勝ちのもので、また来年度新卒業生の就職にも異常な来たるものと憂えられている。

この様な経済界の行き詰りの場合によつては「日本経済の底の浅い」として簡単に片付けられる場合もあるが、そのような考え方は諦めというか、敗北主義的なものとして排斥するべきは言うまでもない。どこまでも原因を追及し改むべきは改め、内外に對し打つべき手は悉く打つ努力がなされねばならない。

経済白書が伸びすぎた経済成長と断じ、したがって伸び過ぎの是正を強調するとともに、健全な発展のために適当な成長率を発見することに努めつつある一方、財界においても資本蓄積の増加を超えて設備の拡張をのみ図ることの不可を

反省しつつある。また政府としても財政支出の節減を表明し、一方経済動向の調査に意を用い早期対策の実施により急激な変化による財界の混乱を避けることの必要を痛感し必要な調査機関の強化を計画している。

しかし、日本経済のように対外依存度の高い国にとっては、対内的措置のみによつてはその効果に自ら限界がある。したがって諸外国に對する政治的経済的地位が重大な影響をもつことはいうまでもないが、この点については誠に遺憾な点が多い。対外依存度は通常輸出入貿易額の国民所得に對する比率で表わされ昨年日本は二七・八%、米国は九・六%といった工合に云われるが、単に比率だけでなくその内容について分析してみると国によつて著しく異なるのを見る。たとへば米国の輸入の大宗は珈琲・砂糖・ゴム・新聞紙といったものであるが、日本はこれに比し生活需物資である食糧をはじめ、棉花・羊毛・石油・鉄鋼・石炭などの工業原材料が大部分を占め、またこれらの主要物資の輸入資金を稼ぎ出す輸出品に必要な原料のハネ返り輸入が少なからずある。等しく対外依存度何%といつても質的相異が大きい。

日本は五一年九月サンフランシスコ条約によつて独立を回復し、五六年十二月には国連に加盟、続いてガットにも加入し、多くの国とも平和条約・通商航海条約の締結を進め漸次国際的地位の回復向上を實現して来たのであるが、戦後十二年を経て未だに戦敗国としての地位におかれたままになつてゐるところも少なく

ない。世界のどの国も日本への入出国滞在は自由であり、商業活動も自在に許されているが、日本人の入出国には幾多の障害が残存し、商業活動も思うに任せない。殊に欧州一部の主要国によってガット三十五条保留が厳として存在している点は国として体面の問題であるばかりでなく、通商取引上の不平等扱として多くの不利を課せられている。その上に最近わが国貿易業界に重くのしかかっている憂慮の雲はアメリカの対日輸入制限運動である。戦後いくばくもなく発生した米ソ両陣営の対立による共産圏の通商遮断は別問題とするも、その後欧州各国による石炭鉄鋼共同体や共同市場構想、英国を含む自由貿易地域構想などが次々と現われ、その赴くところ場合によっては構想などが往年の地域主義の様相をもつものとして案じられ、とくに来春オタワで開催される英連邦会議は第二次大戦前のオタワ会議の連想を起させている。一方東南アジア新興国家には過度の国家主義が行われ、中南米において共同市場構想が進められている。このような環境にあつて日本はAグループの一員として最近アジア開発基金などの構想はあるが、現実にはなお幾多の困難が存在する。かくて日本経済は今もなおやや孤立化の杞憂を払拭しえないが、このような状態にあるにもかかわらず、アメリカとのつながりによって国際地歩の回復、世界平和への貢献を念願していると云うのが偽らざる国民感情である。

したがって、対アメリカ貿易には格段の努力を払い、殊に戦後急増したアメリカ

カより輸入に対しては何時までも援助や特需に頼ることのないよう、援助より貿易をモットウに輸出の増伸に邁進して来たのであるが、その実績を数字に拾つてみよう。

アメリカよりの輸入は食糧をはじめ綿花・金属・機械などを主とし通関総額

一九五三年 七五八 五四年 八四七
五五年 七七二 五六年一〇六五

これに対し日本よりの輸出品は、A生糸・綿製品を含む繊維、Bミシン・光学機を含む機械、C合板など木材、Dカン詰など食糧、E金属、F玩具その他雑貨などであつて品目別数字は次の如くである。

対米輸出額(単位百万ドル)

商品別 元 一五五 一五五 一五五

A 二一 八〇 一六四 一七七

B 一三 二六 二四 二八

C 一三 二五 四二 五三

D 三八 四三 四七 五四

E 二〇 九 三九 五一

F 四七 六一 九〇 一一一

ソノ他 七五 三三 四三 六九

計 二二七 二七七 四四九 五四三

右表によつても判るように輸入は輸出の倍額を示しているが戦前日本の対米輸出の大半を生糸が占めていたのに比し戦後は駐日アメリカ軍人その他を通して大勢のアメリカ国民が日本趣味並に日本国に対する興味を持ち初めたことも大きな原因となつて繊維を初め缶詰・合板・光学器など極めて多種のものが金額的に

もクツワを並べて積出されるようになった。アメリカという大消費国を対象とするこれらの商品の輸出は貿易による収支均衡を目指しうる明るい希望となつて、あに品質の向上、生産の合理化に努力を続けて来たのである。とくにこれら消費物資がわが国中小企業の手になるものだけに人口問題解決の一助ともして多大の期待がもたれた。

しかるに、これら新規輸出品の積出が短期間に急増したのと、価格の低廉がアメリカ市場に意外のショックを与え、アメリカ国内生産者を刺激してこれが制限圧迫の政治運動を引き起すようになったことはくぐれぬ残念である。現在日本側でも急激な増加と価格の安過ぎる点に關する反省がなされている一方、アメリカにおいても政府並に有識者間には大乗的見地より日米両国の友好と経済關係の密接化を重視し輸入制限の非を唱える人達も多いのであるが、州政府は一部国内業者の利害に左右されること多く、また連邦政府と雖も選挙対策上の腐心もあつて必ずしも政府当事者並に識見者の意の如くならない面のあることは誠に遺憾に考えられている。

最近ステンレス製洋食器が制限対象として取上げられているが、昨年はブラウスその他の綿製品が排斥の中心となつたし、その他合板・陶磁器・缶詰・まぐろなど時をかえ品をかえて制限運動が続いて来た。これら一連の排斥運動によつてわが国産業界の蒙る経済的打撃、心理的打撃が如何に大きいものであるかは今更にうまでもない。昔のように商品によつて

は安からう、悪からう式のものもあつたが、最近品質についてはアメリカ側の指導もあつて国際水準にまで向上している良品廉価はアメリカ消費者にとって大いに喜ばれこそすれ、国内業者の保護だけのために制限排斥をうける筋合はどうしても納得がゆきかねるというのが日本人の本当の気持である、日本側としても価格を適当なところで安定させる工夫を必要とするのであるが、アメリカとしても大国の襟度を持つてこの種排斥運動は圧えてもらいたいと思う。アメリカのブルッキン・インスチテューションのウォルター・サラント氏が公聴会で「アメリカでは凡ゆる輸入を自由にし輸入税を全廃しても、そのために発生する失業者は二十万に過ぎない」と述べているをうだしわれわれから見ると、この二十万の失業者も恐らくは他の職場に容易に吸収されるのではなからうかとさえ考える。

アメリカ人が勤勉であり、正義を愛する国民であることはわれわれも深く認識するところがある。しかし思想や言葉だけでは誠意は通じない。日本国民は先般岸首相が渡来して、日米間の経済問題について友好的な話し合いをすすめて来たものと諒解している。それにわずかに一月を経ずして日本品輸入制限が再燃し、最近さらに米関税簡素化法適用除外に日本商品の多くが含まれていると聞いて遺憾に堪えない。私は長く日米両国の交友を維持しますます両国民の理解が深まらんことを念願しつつアメリカの善処を要望するものである(一九五七・九・一〇)

(筆者は第一物産株式会社業務部長)

日本に於ける地方農村青年の希望である派米短期労働者の当初の計画では三ヶ年間に三千人送るつもりであつた。ところが、一ヶ年の千人を送つたおりに後の送り出しは一時延期されている、そして九月廿日現在では米、国務省、労働省、司法省、などそれぞれの短農計画所官庁の代表者を現地に特派して、三省独自の立場で再検討を行つてい

る段階であるが、過去一ヶ年の実態調査の結果、引続き後続部隊も送り出し可能とみられているが、それでは過去一ヶ年の短農労働者の実態はどうか、この一文は桑港日米時事編集長池添一馬氏の現地調査報告である。

日本人労働者派米計画が動き始めてから、今月で満一年を経過する。昨年九月廿三日先鋒隊六十二人が着米したのを皮切りに本年六月九日殿り十人の入米で第一次千人全部の受入れを終つたが、いまカリフォルニア州は農繁の真只中にあるというのに第二次受入れ計画の見通しは困難な状態にある。

短期労働者はどうしているか

過去一年の実態を描く

池 添 一 馬

しない限り目標到達は当然の帰結と考えていたようだが、米政府としては、短農計画を単なる地方農村の労働力不足補充策とは目していなかったものごとくである、その証拠には第二次受入れをしづつている形跡が多分にかがわれる。『明日の日本農村を指導する地位を約束されている青年を毎年一千人の割りで三ヶ年あずかるということはその帰国後の言動が日米関係の将来に大きく投影するであろうことは必至だ。うっかりしたら逆効果を招く恐れがないとは言えない』——といった対日政策の角度から短農計画に極めて重大意義を持たせていると聞く。

さればこそ米政府は第一次受入れの実績および反響を見極めてから、今後の態度を決定しようというこらし。

そうした考え方の現れとして、米政府は国務省、労働省、司法省移民帰化庁など短農計画所官庁の代表者からなる現地調査団をカリフォルニアに特派し、三省独自の立場で問題の核心にメスを入れている。日本人労働者派米計画は、第一次千人受入れ完了で、再検討の段階に差し加つたようである。

『それが日米友好関係の立場から有意義にして効果ある』との

線が出れば勿論拡大継続は強く推進されることになるであらう。その意味でいまカリフォルニアに分散就働している日本人労働者は試験台に乗せられていと断定してよい。

記者はこのほど北はメリスビル・ユバシティーから南はサンタアナへかけて、往復千百哩、日本人労働者の多数受入れられているカリフォルニア農業地帯八市を訪れて実態に触れてみた土地の声に日本人労働者の評判を打診し、また日本人労働者と膝つき合せて不満、希望、意見を忌憚なく述べて貰った。

十二ヶ所訪問

記者が足を踏み入れた就働キャンプは十二ヶ所、仕事場の果樹園に野菜畑に、あるいは一日の労働を終つてキャンプに憩う日本人労働者は快よく語る。その数二百人以上にも達したのである。南は鹿児島県から北は北海道、ほとんど日本各県の選抜青年がまじつていた。どこへ行つても日本人労働者に対する受入れ側の反響は申分ない。時として語学不自由のため誤解を招かれたり、問題を起す者はあるにはあるが、それは例外であつて、全体的には『日本人は真面目によく働く。仕事に良心的だ。メキシコ短農より二割以上

能率を挙げる。まだまだ送つて欲しい』という契約責任者の栽培業者協会や農場経営者の言葉がすべてを物語っている。

身なり立派

町へ出掛けて来てもきちんとしたよそ行きの身なりをしてい

るから一見して土地の日本人と変りはない。醜態を演じたという話は耳にしない。メキシコ人短農なら仕事着のままで町を徘徊するから、すぐそれと分るが日本人労働者は目立たない。外部米人官民は口を極めて称揚していた。もつとも農業関係の労組は『外国人労働力輸入は国内労働者の賃金を低下する』といった伝統的議論の上に立つて嫌味を並べるが、それとても個人的には日本人労働者に悪い感情を抱いているワケではない。労組といつても、従来国内労働者に依存して来た奥地と農繁期に外国労働力の援助に待つのが常識となつている沿岸地方では、おのずとその反対程度に差違が認められるのは勿論である。いわば労組の主義として、日本人ばかりでなく、メキシコ人其他外国人労働者輸入に反対しているに過ぎない。

土地の人歓迎

土地の日本人の内には、日本

人労務者が多数入り込むと、血氣盛りの若者のことだから性的問題でも惹起して在留民全体の体面を傷つけるようなことでもあつてはと、当初は余り歓迎しない空気があつたようだ。それがいまでは安心して切つて仏教会、キリスト教会で慰安の催しは行ふ。休日には家庭に招く。買物に農園から町へ送り迎えをしてやるといったいたわりの態度さえうかがわれる。

郷愁の捨場所

しかし地方によつては、在米日系人社会と接触の機会に恵まれずに、隔離された境遇におかれてはいる労務者もある。異境の地で言葉は分らない、同胞と接触する道の開かれない、といった労務者は働いて食つて寝るだけで郷愁の捨て場所に困るといふ好ましくない環境に追い込まれる。短いようで長い三年間の滞米出稼の大きな問題である。

どの位稼ぐか

では日本人労務者の稼ぎ高はどうか。メリスビル・ニーバシテ地方の果樹園で桃摘採に従事する福島県出身青年は、昨年九月に着米したといつていたが、時間給八十五セントないし九十五セントで月平均二百ドル稼いでいる。



でいる。そのうちから食費は法定額一日一ドル七十五セントを差し引かれ前借渡航費を毎月廿五ドルずつ十五カ月間払込まなければならぬ。厚生資金として領事館内派米協議会が収入の五%を天引する。あれやこれやで大体一カ月に九十四五ドルは月給袋から引かれる勘定である。

手取り百ドル

そこで手取りは百ドルそこそこということになるが、出先当局で強制貯金制度を設けて、毎月五十ドルずつを給料から天引して貯金させているから、実際

手にする金はたかの知れたものだ。この青年は国に妻子四人があるの、今までに約三百ドルの郷里送金をしていっている。小遣も極度に切詰め一日平均五十セント程度でまかなつていいる。また所得税納付に備えて強制貯金とは別に百ドルのたくわえを持つていた。五人組で自炊している福島県人労務者があつたが、このほうは食費一日一ドル二、三十セントですませていいるという話だつた。ユーバシテ方面の日本人労務者は今が農繁期の書入れ時とあつて一日九時間ないし十一時間で一週七日就働が普通である。これが農閑期に入ると、週六日働きて一日の就働時間は八時間以下に落ちる地方が多く、稼ぎも下回ることが、おしなべて一カ月五、六十ドルはためているようだ。

収入少く不満

もつともサリナス周辺でレタス、セロリ、苺農場に受入れられている労務者六十人は『渡米第一年に総収入一千八百ドルが関の山だろう。それから渡航費、食費、雑費を引き、所得税を納付すれば残りはなくなる』と大変不満であつた。

ピンからキリ

ここでは今シーズン苺が雨で

いためられ、おまけに虫がつき、より採りに手間がかかつて、苺つみはかどらず、ピース・レートであつたため、一時間四十セントの稼ぎしか出来ないこともあつたそうである。キングシテの人参農園に就働している労務者からも稼ぎが予期に反して少ない、という不平の声の聞かされたサンルイス・オビスポ



日本人労務者 200 人の受入れ契約責任者、北加栽培業者協会事務所（メリスビル市）、サター、ユーバ両郡の短農就労は全部この協会の手を通して行われる。

郊外の野菜農園で、去る一月十一日に就働を始めて以来七カ月に一千五百ドルを貯蓄したという驚異的な収入に恵まれていいる労務者の一群を除いては、どこへ行つても、もつと収入の増えるようにして貰いたいものだといふ要望が先決問題となつていた。



サンタアナ日系人農園に働く短農青年

日米の取極め

米栽培業者協会と労務者派米協議会との取極めによると、週六日間、一日八時間労働制を基準として、最低その七十五%就働は保障されている。その線が守られている限り文句は言えない。

年働けば最小限度七十万円は持つて帰れる」と派米協議会の発事者から教えられている。その期待が破れると、不平不満は色々な形で表面化する。たとえばあるキャンプでは十一人の労務者が六カ月の労働契約満了をまえに契約更新署名を拒否して黙

い。賃金は地方々々の標準にしたがう。そう明文化されてはいるが、労務者は内地を出発するまえに『一応そういうことになっているが、就働時間は一日少くとも八時間は確実に農繁期ともしなれば十二、三時間は稼がせて貰える。三

々をこねている。病気で数人が一度に仕事を休んでさてはストライキかと雇主をあわてさせた事件も伝えられる。

言分をしぼる

日本人労務者の言分を要約して①どんなに長時間の労働にも耐えるから出来るだけ稼ぎたい②と同時に切角米国に來た以上は、米農業技術を身につけたい。英語を学び、米国の見聞を広める機会を作って欲しい。③農業機械の操作を許されないのは不本意だ④米国人と接触の機会が与えられるように出来ないものか⑤米国各種農業の実際に触れるため移動制を採用して貰いたい。いまの行き方だと一農場で三年間同じ仕事を繰返すだけで全般的な米農業の実際は体験できない⑥日本政府出先当局者はもっと短期農業移民の立場を理解する必要がある。ということにしばられる。

移動就働問題

特に痛感させられたのは、労務者が『移動就働』を要望してやまない事である。日本政府先当事者が労務者を一つの農場に三年間釘付けにしておこうという方針を強行しようとしていることに對する不満は日本人労務者を一貫しているようだった。

ユーバシティー郊外のホップス農場に就働している石川県出身労務者は、ホップス栽培やプロセスに三年間全部をつぎ込んだのでは、国へ帰って応用できる技術経験を土産にするなど絶対に望めない、と訴へていた。サリナスでもセロリ、レタスの仕事だけでは「馬鹿の一つ覚え」みたいなことになる、とこれまた不平だった。キングシティーでも「人參仕事に三年間縛りつけられたのでは大したプラスにならない。契約更新毎に違った農場から農場へと移動させるとは言わない。働人が仕事に馴れたころ、出られたのでは雇主も迷惑するであろうことは承知している。だから六カ月毎とは注文しないが、出来るだけ多種多様な農場仕事の体験を積み重ねる機会が欲しいものだ」とあった。

教育訓練計画

日本人短農計画は純然たる渡米出稼ぎではない、米当局側の了解によれば、就働の余暇に短農青年に農業或は米国の勉強を授けることが条件の一つになっているという。米国側として、稼いでまとまった金を持つて帰らず以外に、日本で活用できる技術ないし精神的なものを身につけさせなくては、切角の短農計画も片手落ちになる。雇主

が一方的に満足するだけが短農計画のすべてではない。日本人労務者自身の気持ちも主要考慮の対象におかれるのは当然である。『思ったほど稼ぎはない。勉強にはならない。米国へ來ていというだけの話で、内地にいたのと大して変りない』——そうした声が、たとえ一部の労務者からでも挙がっているということは注目されなくてはならない。これがメキシコ人短農なら、契約条件さえ雇主が守れば、教育問題がどうであろうと労務者がどんな考え方を抱いていようが、七面倒くさい詮議は無用である。その点、同じ短農でもメキシコ人と日本人とは異った性格を有している。若し日本人短農計画が日米友好関係の立場からして、有意義にして効果的でないとすれば米国は第一次千人受入れを最期にこれを打ち切る可能性がないとは言えないであろう。

日本農村代表

農園労働者といえど、着のみ着のまま、ブランケかついで仕事から仕事を追って回る「コンモン・レーバー」が社会の通念になつていいるが、短農青年は一寸ワケが違う。全部が高校卒以上の學歷を持ち、道、府県単位に何十倍かの競争率を突破して



KING CITY の人蔘畑に働く短農青年



SANTAANA 短農キャンプ

選ばれた所謂「粒選り青年」である。加えて日本農村の次男、三男対策に短農計画が結びつけられていることも意義深い。「一稼ぎして帰国して自分の田畑を所有したい」——そうした希望を労務者は盛んに述べていた。ひねくれた言葉使いをする者もいない。感じもいい。成程日本農村を代表する優秀青年といった印象を強くする。

各自とも自覚

それだけに日本人労務者は各

自が責任を自覚している。「今問題を起せば、短農計画の今後はブチコワシになる。我慢して頑張らなくては」と。しかし労務者の正当な要求が出先当事者の事勿れ主義の犠牲にされてはたまらない。といった空気は行く先々で感ぜられた。一キャンプでは「一日食費に一ドル七十五セント徴取されているが、外部の人に言わせれば、精々、七八十セントの食料」しか使っていない。その旨、出先責任者に申入れたが、いまだに食事は改

食住生活の面

善されない」という話があった。労務者の不平不満、要望は保護の責任を課せられている人々が納得ずくで善処に努力しなくてはならない。愚図々々言つて事を荒立てると犠牲者を出してみせしめにするのもまたやむを得ないとする態度は労務者の抵抗を招く。回答は常に有用である。

墨国人が台所をあずかっているキャンプでは食事の質に文句はあったが量が足りないという苦情は耳にしなかった。住居も労働キャンプとして標準をゆくものである。記者が学校の夏休みに農園働きに行つて、小屋の麦ワラの上に寝たことを想起して隔世の感がした。オックスナードでは日本人労務者を受入れるため七万五千ドルの建設費で特別住宅を作っていたが戦時中のリロケーション・センターとは比べものにならない立派なものが出来上っている。これなら文句を言うほうが無理である。

大事な青年達

今加州に來ている短農は日本にとつて大事な青年たちである。短農計画の将来を左右する立場にあるは勿論だが、愉快に三年間を働き物質的に精神的に

大きな土産を持つて帰国できるような日米両国当局者は關心して貰いたい。短農青年の後見役。出先当事者は可能な限り、頻繁にキャンプを訪れて、よく相談役となることだ。改善すべきは改善して日米両国のため短農計画を有意義且つ効果的なものとして永續させたいものだ。

◎短農に望む

▲日本人短農の問題は日本内地でも極めて真剣の問題として注目している。

▲現在北米各地に活動している短農青年はいづれも日本農業青年の代表者である。

▲従つてその一挙手一投足は日米關係に影響するところ大である。

▲選じれたる青年代表としてその自覚と健闘を望む。

(和歌山 N生)

TOYO
Myatake

宮武東洋写真館

318. E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.

宮坂 磐 ドクターを偲ぶ

スタックトンの義人・仁術の実践者 (一)

五明 忠一郎

温容に接し得ない

あの比較的ひきしまつた、そして柔和な、何となく人なつかしく、信頼感のおこる、わが宮坂磐ドクターは、七十三年の生涯を時後として、信州上田城南の私邸に於て、去る八月六日の黎明、静かに永眠した。

もうこの地上では、永遠に、あの温容に接することが出来ない。真に物淋しい、悲しい極みである。

良い餓鬼大将

顧みれば明治三十三年の春四月のことである。余が、旧真田氏十万石の城址内に在る松代高等小学校に入学した時に、宮坂君は、補習科の二年最上級生であった。尚同君は、城南、西条村の出身である。

その頃、旧校舎……これは、安政二年（一八五五年）に、松代藩の文武学校として建築され

たもので、その儘小学校々舎の一部として使用し、現在に至つて居る。その校舎は、去る昭和二十八年に、文部省から、史蹟に指定された。……その旧校舎と新校舎の校庭との境目に近い場所に、器械体操用の金棒がつけられ、また旧本校舎裏の校庭にもブランコがつくられた。

器械体操を使用しようと近寄つて見ると、そこには宮坂君をはじめ、補習科の生徒が五六人集まつて居つて、

『これ、この野郎ども』

と、宮坂君が一言いうと、その睨みがきいて、誰れ一人反抗する者もなく、だまつて引下がつたのだが、不思議なことこの宮坂君が、何となく人なつかしく思えたのだ。また裏庭のブランコに乘ろうとした時にも同様であった。

宮坂君は、ロクにしゃべらない。また他の生徒のように、いたづらもしない。けれども松代

学校一千有余の生徒からは、一目おかれて尊敬され、良い意味での『餓鬼大将で』あった。

野球部の創始者

その頃、札幌農学校の学生であつた色部米作君が来校し、補習科の教室で、補習科の生徒に對し、野球の講義をした。これが動機となり、宮坂君の卒充主唱の下に、先づ補習科の生徒が

釀金し、玉井、飯島、池田、樋口等部下の四人が、長野市の西沢書店へ行き、ミット、グローブ、ボール、バット等の道具を買つて歸り、ここに初めて、松代小学校に於て野球部が組織されたのだ。この補習科につづいて、四年生の組も、三年生の組も、各自釀金して、相次で野球部を組織するようになった。

宮坂君は補習科チームのキャッチャーとなつたが、実質的には、今日でいう主将であつて、彼れの主宰統率の下に、野球部

が活動したのであつた。実に宮坂君は、松代学校野球部の創始者、生みの親であつた。

薬局生となる

宮坂君は、松代学校の補習科を卒業した後、松代町の小野眼科医院に於て、薬局生として修業する人となつた。

その医院長小野哲太郎先生は東京に於て、夙に近代眼科医学を修め、当時、信州の東北地方に於て開業した、唯一人の専門眼科医であつたから、二十数里も離れた遠い方面から来る患者もあり、恰も門市をなすという大変な繁昌ぶりだ、その開業は、実に明治三十一年であつた。

薬学生の仕事

宮坂君が、小野医院に入つた時には、薬局生として、既に、大木、峰村の両学友も働いて居た。

薬局生としての仕事は、早朝起床後、一、診察所、手術室、暗室、控所、玄関等内部の清掃。二、医院の外部、庭園の清掃。三、十数個あるランプの清掃。これが中々厄介であつた。まあこんな仕事を、毎朝三人で交代して働き、次で四、午前十時から正午までの診察、けれども大

抵午後一時過ぎまでかかる。それから、五、午後三時から五本まで、午後の診察、等を手伝うこと。無論手術の手伝もする。六、それから大切なことは、薬品類を取扱うこと即ち薬品を調合し、患者に渡すこと、これを投薬すると言つて居る。七、更に家庭の使いはしり等雑用をたのまれることもある。

大体これだけが、一般薬局生の仕事であつて、その他の時間は、全部自分のものである。そこで薬局生として、先づ医術開業試験の前期の学科試験を受けるために、生理学、解剖学、物理学、有機化学、無機化学、医学等の五科学を、自習したのであつた。

小川で洗面

松代町は、各々の町々の中央を、南から北に小川が流れて居る。これは四百余年前松代築城の時、戦争、防禦等の戦略を眼目として計画した結果と思われ

る。一般に町民は、この小川で洗面するのであるが、今から考えると、随分不衛生、不潔極まることであつた。というのは、この町々の中央を流れて居る小川は、その源を遠く西条村の山奥から発し、部落の間に流れて来るのであるから、その両沿岸

到る処の民家の人達は、この小川で、洗面もすれば、足なども洗う。更に野菜も洗う、鍋釜も洗えば、衣類の洗濯もする、その不潔な水の流れ尻りである。それでも平常は、水も澄むので清流に見え、何となく清々感がある。意にも留めなかったが、この小川で、毎朝、口を嗽ぎ、洗面をして居た訳であった。

雪夜の親切

余は、幼少の時から、この小野家を、親類同様、丸で自分の家のように思つて出入りし、時々泊めてもらつて居た。

或る大雪の宵であつた。

余は、同級生及び下級生十数名と、有楽町野中家の長屋の二階に集合し、共同勉学のことを相談したことがあつた。余の家からは、田圃道を通りぬけて二十町位離れて居る旧土族屋敷だ。散会して表へ出ると、大雪で、モウ一尺以上も積もつて居る。そしてますますはげしくふりつづいて居る。足駄の齒に、雪がはさまり、くつついてよく歩けない。家に帰ることなどは、とても思ひもよらない。遂に意を決し、数丁はなれて居る小野家を訪うたのは夜の十時頃であつた。

大門脇の潜り戸を開け、玄関の雨戸を叩くと、宮坂君が立つ

て来、表の戸をあけてくれた。そして、

『オオ来たのか、マアはいれ』と、やさしく言つてくれたので、漸く気を良くし、けづつて居た毛布につもつた雪を払い落とし、また下駄の雪も叩きおとして、玄関に上がり、控室にはいつたのだ。

雪と寒さで凍えそうになり、大開口して居る余に対して『僕の布団の中にはいってねろ』

と、言つて、温く迎え、かつ温い布団の中に入れて、同床同睡させてくれたのであつた。

往時茫として夢の如しというのだが、雪夜に、あたたかく迎えてくれたあの親切、あの温情は、五十八年目の今日と雖も、今尚昨日の如く、記憶し感謝して居る。

鍛錬してくれた

高等小学校を卒業した余は、一時、小野家に預けられ、前記の三人に伍して勉強する身となつた。顔の形の異なる如く、人の心の持ち方も違ふのだ。宮坂君は、ロクにしやべらない、無駄口もきかない、用事も言いつけない。けれども衷心から、余の勉強の面倒を見、また独身の鍛錬してくれたのだ。

或る秋の深夜のことである。

余の精神を鍛錬するために、さんざんからかつた。からかわれた余は、奮然として勇気を鼓し、僧月照の作、男児立志出郷関、学若無成死不還、埋骨豈惟墳墓地、人間到處有青山。の詩を高吟しつう、一人、象山の山嶺を極めたことがあつた。また四人机を並べて勉強して居る時に、余は、屢々居睡りをしたものだ。その居睡りを覚ますために軽く余の頭を打つたのはいつも宮坂君であつた。

千曲川の魚釣り

余の家は、千曲河畔から数丁はなれた、西寺尾部落に在る。余は、七八歳の頃から、千曲川へ、魚釣りに出かけることに、一人の興味を持つて居た。

その釣り方の一つに『なげ針』というのがある。八分から一寸位かの大きな釣針に、みみづの餌をつけ、その釣針に一尺五六寸位の長さの糸をつける。その糸を、長さ四五間の太い綱に、一間位おきに結びつけ、かつ太い綱の前後に、重おしになる大きい石を結びつけ、それを夕方頃、千曲川の魚の釣れそうな適當の場所に投げ入れておくのである。こんな釣糸を、毎夕十数条も投げ入れる訳だ。そして翌早朝、竹棹をもつて、その投げ入れた綱を、引あげに行く

のだ。綱を引あげる時に、鯉や、鯰や、鮠や、カマヅカなどが、幾足も釣れてピンピンして居るのを見ると、何とも言い知れない快感を覚える。然しその釣れた魚を食べることは全く興味がない。

余は、小野家に預けられた後も、二十数丁も隔つて居る千曲川へ行って投げ針をし、翌早朝宮坂君を案内して、引あげに行つたことも度々あつた。そればかりではない。夏の早朝千曲川で、水泳したあとで、そこへ釣糸を垂れて、一尾も釣れなかつた、笑話の種をつくつたことも今は思い出の一つである。

蕨狩りと茸狩り

また、長屋の亀ちゃんを、案内人として、宮坂君、吉村君及び余の四人で、松代から峠越

しに二里もある。はるかなる菅平まで、蕨狩りに行つたこともあつた。

菅平は、今日は右名なスキー場となり、バスも通つて居るがこの頃は、保気谷山下に、十数軒の開拓民が、貧しく生活して居るのと現存の牧場があつたのみだ。更に、スタクトン市の郊外のバスチューアに、不老林在住の塚原ドクター夫妻と共に、宮坂君の家族一同に任して、一九一七年の十二月、天気晴朗の日、茸狩りに行つたことなども追憶される。さうかうして居る間に、五十年は夢の間に過ぎてしまった。かくて塚原君夫妻先づ永眠し、今また宮坂君夫妻その跡を遂い、余一人淋しく余生を保つ、感慨更に無量なるものあるを如何にせん。

(以下次号)

写真のことならなんでも奉仕致します

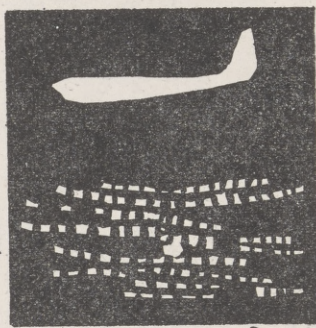
各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

羅府北サンビードロ街一一四
電話 V A 三九六八

空の旅も愉し

油 布 貴 佐 子

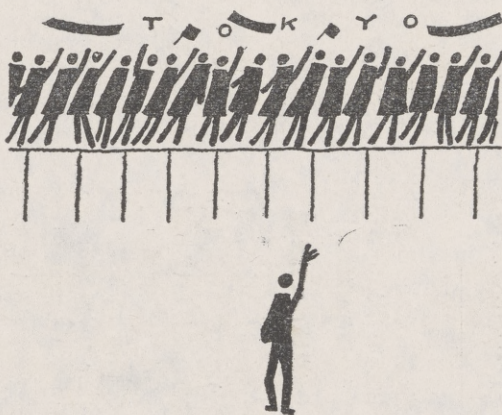


国際線旅客に就いての感想を主にしてと云われて、短い東京滞在中に時間をつくって机に向かった。まず、頭の中は、ブルンブルンと絶え間なく続く爆音で一パイになる。この音が、最初から最後まで、ウェーキ島で一時間少しの間切れるのを除いて、ズーツと旅行の伴奏になるわけである。談笑する間にも、食事の時にも、一刻として耳を離れない。当り前のことであるが、こう書く、飛行機の旅行は、実に喧しくて雑音が気になる人には堪らないように思われてくるかも知れない。だが、ほんの暫く我慢さえすればいつの間にかすっかり忘れていゝ。「このうるさい爆音さえなければね

え」と仰言つて横になられたお客様でも、翌朝、目を醒まして「一案外、爆音は気にならなくてよく眠れた。かえつて子守唄みたいなきこえてくるのは驚いた」と申される。律動的な音は人を早く眠りに誘う。空の子達にとつては、忘れ難くなつかしさに溢れた音楽である。この伴奏を抜きにしては、旅客と共に過ごす何十時間の生活は考えられないともいえる。

次いで頭の中一パイに拡がるものは、出発する時の夜景の空港である。それが、実に鮮明に浮かんでくる。始終出たり入ったりしている私でさえ印象的に思うのだから、旅客の大半はどんなにかこの夜景を強く感じるのかかと思う。エプロンの上の鈴なりの人が身をのり出して、下を歩いてゆく旅客に、めいめい別なことを叫んでいる。大きく名前を書いた幟が並ぶ。旗を振る人もいる。特に国を代表する人物の出入りとなると大変な騒ぎになる。「行つてらっしゃい!」「君、頑張れ!」「万才!」これではまるで昔の、勝つて来るぞと勇ましく時代の出征軍人の見送りとそっくりだともある。これが見られるのは、東京国際空港だけである。勿論、他の空港でも送迎人の出入りはあることだが、よく外人旅客から「今晩はVIP(特別な人) V.I.P.=Very Important Person でも搭乗しているのか」と尋ねられる。「いえ、別に」とお答えすると、「さっき、途中の待合室は人が黒山だったし、エプロンの上に旗までたつていた。だから——」というの

である。旅慣れた外人客から見れば不思議に思うのも無理はない。先日東京へ修学旅行に来る生徒達が、宮城よりも空港見学の方を楽しみにしている、ということに耳にした。勿論、忙しい時間を都合して、どうしても見送らねば、出迎かねばという関係があつて、はせ参じて来る方もあろう。ただ、こういうところにも、日本人の礼儀正しい? 義理がたさが潜んでいるように思えてならないこと



もある。送迎を受ける側でも、まだまだ気軽にトランク一つでトコトコと外国旅行に出るところまでいっていない。それに、いったん出たとなると、少くとも二ヶ月以上、又何年もの間帰国出来ないことになるから、生涯、幾つとない劇的な情景をかもしだすのだろう。送り出した方は「一路平安」事故のないように、到着後

も異国で達者でいてくれと祈り、手紙が来るまで着落かない。出た方は出た方で、雨が降つて寒い晩でもあろうものなら、あの遠い飛行場からの帰途が、さぞ大変だったろうにとか、不在中に何か変つたことでもなければよいが、と思つてゐる。日本へ観光旅行に來た人、何かの用で初めて日本を出る人、殆んどの旅客が皆それぞれに何かを想ひ、後髪をひかれるような気分になるのだろう。さて、その人々も、いよいよウェーキ島に到着してみると夜も明けて、もう大分東京から離れたと感ずる。船旅にたとえるなら別れのテープが切れて、鳥影が見えなくなったというところだろうか。

前者は、母国に帰る嬉しさで一パイ、後者は、まだ見ぬ異国の様子が、だんだんと偉大的に迫つて来て心細くなつてくる。この辺になると「英会話早わかり」をカバンから取出す殊勝なおぢ様が出てくる。時々トロトロと居眠りをなさつて、又本にしがみつかる。「もう少し勉強しとくとよかつたんですが、ねえ、何分にも忙しくて出来なかつた」そういう方が案外多いのである。「勉強になるから、これから先は英語で話かけてくれ」と仰言る。そのつもりで始めても、ホノルルに着く頃には、双方ともケロリと忘れて、純粋な? 日本語でベラベラと話合つてゐる。後で思い出してひとりでおかしなことがある。布哇到着が近づくと、ホノルルで降りられる方はさすがにそわそわとして來られて、その様子だけでもこの方はホノルル行きのお客様だと分る。それに、お顔を充分に覚



えぬ間に、「お疲れさまでございました」とお別れする国内線のお客様とは違ひ。その頃になると、まんべんなくの方でも言葉交して、どんな目的で、何処まで旅行するか、というような大体なことは分つてしまふ。お客様もすっかりくつろいで下すつて十年の知己のように、いろいろのことをお話なさる。たまには故郷で帰国を待っている許婚のお話も伺ふ。なるべく聴き役になるようにする。目的地でのトランスポートイン、ホテル、チップのことなどを尋ねられると、自分の経験を通して出来る限り親身になって御説明申し上げる。それが、到着してすぐお役にたつのであるから、責任重大であるし、又非常に嬉しいことでもある。だが、なかには、静かにさせておいてくれるのが何よりのサーヴィスだと、無言の中に仰言つて居られるお客様も居られることがある。そういう方は、そつと離れて遠くから常に気を配つて差上げる。旅客の気持になり切つて、各人各様ののぞみを出来るだけ満足

のゆくようにしてさしあげたい。思いやりのあるサーヴィスは、長い空の旅を明るく楽しくする欠くべからざる重要な要素の一つになっている。それがかもし出す家庭的な雰囲気、他人同志であつた旅客を、お互いにうち溶けあつた友人にしてゆくのを、飛ぶ度に必ず見うける。みていて、本当に微笑ましい。狭い場所での限られた共同生活ではあるが、旅は道連れという言葉通り、お互いに別れ後でも、忘れ難い友人として隣席や筋向いの話相手を、なつかしく思い出すに違ひない。絶えず、あのブルルン、ブルルンという伴奏を伴いながら。お客様同士の間に生まれる友情を織り出すオサのうちに私共がチョコチョコと動き廻っている姿も共に思い出されるかも知れない。(筆者：写真：日本航空スチュエードス第五期生) カット・島村達雄

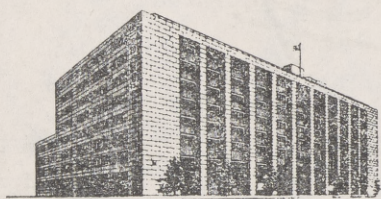
羽田夜話

日本人は旅立つ人の出迎へ見送りと義理固すぎる。見送り出迎は虚礼の象徴などというが、それも一理屈あるが、実際の場合、あの羽田飛行場では平常会わぬ人と出つくわす機会で、いわば一種の社交会場ともいえ

る。出迎、見送大賛成。



THE SANWA BANK LTD



Capital ¥ 5,000,000,000

HEAD OFFICE : Fushimimachi

OSAKA

TOKYO OFFICE : Marunouchi

TOKYO

OVERSEAS OFFICES

SAN FRANCISCO BRANCH:

465 California St., San Francisco, Calif.

LONDON BRANCH:

London, England

NEW YORK REPRESENTATIVE OFFICE:

26 Broadway, New York, N.Y.

TAIPEI REPRESENTATIVE OFFICE:

Taipei, Formosa

**A Complete Network of over 180 Branches
in Japan and world wide correspondents**

連載小説

日本遊侠傳

第十回

上林場馬

男の別れ



強い高粱酒の飲みすぎで、中沢は二日酔の為に頭がガンガンして起きられず、屋敷までベッドに転がっていた。ギンは、

「今日はお別れのバンサン会やから、ウンと御馳走こさえるわ」

と朝から買出しに出かけたりして、何かとしきりに立ち働いていた。

ハワイの真昼は一年中暑いが、御馳走出来たわ、中沢さん。もうソロソロお起きなさいよ」

とギンにいわれて、中沢がやっと起きあがった時は、もう大分陽も傾き影もふかく、少しは涼しくなっていた。「やあ此奴ア素晴らしいや。大変だったろう、おギンさん」

食卓にはギンの作った野菜サラダとコールミートと(冷肉)それに深皿に冷たいスープ、くだもの、日本製

の大きな皿に、いなりずしが山のように盛って、

「私がこしらえたんだから、美味しいかどうか解らんけど、どっさり食べてね」

「おいなりさんは珍らしいよ。久しぶりだなあ」

「中沢さんは東京のおひとやし、私は中国の田舎者やから、味が違うやろうけど」

「ハワイへ来れば、おんなじさ。みんな日本人だもの」

つめたい水で顔を洗い、ソーダを一杯ぐつと飲むと、二日酔の頭痛はすぐになお、食卓に向うと急に食欲が出た。やっぱり若い者は違う。

ムシャムシャいなりずしを頬張る中沢をギンは笑いながら眺めて、

「美味いよ。君も食べろよ」

「私は、こさえながら幾つも食べたわ。これみんな中沢さんの分よ。スープも飲んで」

スープをカップに汲んで出した。

「君にこんな風に御馳走こさえて貰って、こんな風に二人で食事するなんて、まるで考えてもいなかったことだね」

「そうよ。嬉しいわ」

「君のお父さんがあんなことにならなければ、君とは同じホノルルに居ても、まるっきり他人になっちゃってしまっていたかも知れないね」

「不思議なものやねえ、これが縁で言うのかしら」

「何度も言うようだけど、ほんとに君のお父さんには気の毒なことをした」

「お父さんのことは、もう言わんといて。どうせあんなひとですもの、生きていたって大して好いことないにきまつてるわ。私、お父さんは、喜んで死んだと思ってるわ。何も思ひ残すことなんかないやろう思うてるわ。大往生よ」

「併し……」

「それより、こうして中沢さんとこんなに親感みたいになれて、そのほうが嬉しいと思うてるの。中沢さんは知らんやろけど、私あなが一番はじめに波止場で山下親分

の若い衆と喧嘩した時のこ知ってるのよ。見てたんやわ。何処かのお爺さんが、うちのお父はんみたいに欺されてるのを見かねてあなたが止めようとして、それで喧嘩になったんでしよう？ 若いけど頼母しいおひとや思ふたわ。ほんと……」

二

たらふく食って、何となくねむくなったので、「明日はいそがしいから」と中沢はベットに入ったが、さて眠ろうとすると妙に頭が冴えて眠れなかった。

電灯を消し、ギンもベットに入ったらしい。窓は金アミだけであけ放してあるから、涼しい風が吹き込んでくる。

さして広くもない部屋だから、向うの壁と此方の壁とベッドは遠く離してあるが、ギンの気配はハッキリ分る。ギンも眠れないのか、何かゴンゴンやっている。ギンが動く度にほのかにギンの体臭が風につれて流れてくるようである。

それは、富田の情婦アイリスの熟れたアンズに似た強烈な体臭とはまったく違った、もつと甘いミルクに似た匂いである。

ふっと中沢は、とおい昔の子供のころの、母親の胸を思い出してなにか切ないような気持ちになっていた。

「中沢さん、……ねむれんの？」

低い、ちいさな声でギンが、ささやくように言った。

「うん、……君もかい？」

「何だか寝苦しいわ、暑いのかしら」

「僕は、さっきさんざん朝寝坊しちゃったんだから、眠れないのは当たり前かも知れないけど。……君は今朝は早かったんだらう？」

「ええ、……でも何だか、ちっとも眠くないのよ。コーヒー飲みすぎたのかも知れんわ」

「おギンさん、君は中国地方だといったけど、中国の何処なの？」

「山口県よ。秋吉洞いうて大きな鐘乳洞のあるところ。」

貧乏村やけど、景色は好いわ。……中沢さんは、東京でしよう。好えわねえ東京のひと」

「東京といったって、深川さ。貧民窟みたいなきさ。」

田舎のほうがずっと好いよ」

「でもそこには、お父さんもお母さんもおられるでしょう」

「いることはいるけど、僕をやっと中学へやるのがせいっぱいという貧乏暮しだからね。僕もアメリカで成功したら金を送ってやりたいとは思っているけど、帰りたいとは思わないよ」

「うらやましいわ。私は独りぼっちゃものねえ」

ほつと吐くギンのため息が聞えた。

「そう、そうだったな。僕は自分のことばかり考えていたけど……君、ほんとに独りぼっちになっちゃうんだね。これから、どうするつもり？」

「働く口は幾らもあるわ。萩の家でなくてもティ・カーデン（日本料理亭）はたくさんあるし、どうせ私、学問がないからウエイトレス（女給）よりほか出来ないけど」

暗い部屋で、顔を見ずに話していると、かえって強い親近感をおぼえるのか、中沢はギンが急にひどくいとおしくなってきた。「おギンさん、僕も巧くロスへわたれて、向うで落着いたら、君を呼んでやろうか。呼んだら来てくれるかい？」

「ほんと？ ほんとに呼んでくれる？ 行くわ。中沢さんさん迷惑でなかったら、わたし喜んで行かして貰うけど」

「何もアテのないところへ飛びこんで行くんだから、僕だっただんなことになるか分らないけれど、もし落着いたら、きつと君を呼ぶよ。僕も独りぼっちじゃ心細いからね」

と中沢が笑った。

ギンはそれには答えなかったが、泣いているのか、くしゃんと小さく鼻を鳴らした。

三

タラップを駆け上って船へとびこんでいった中沢は、それっきり船が動きだすまで、姿を見せなかった。

ギンは、もう一度中沢の顔を見て、別れの手を振りかけたのでそれからずうっと波止場の端端に立ちつくしていたのだけれど、ついに船が動き出して、ふたたび中沢の姿を見ることが出来なかった。

貨物船だから、客船のように華やかな出帆風景はない。時間がくれば汽笛を鳴らし、碇をまきあげて岸壁を離れて行くだけのことだけれど、それだけにギンは、何かひどく物足りなく、心残りの気持ちだった。

「もしかしして、もう二度とあのひとに、会えないじゃないかしら……」

とそんな不吉なことを考えたりした。

「そんなことはない。あの人はきつと私を直ぐに呼んで呉れるわ。だってあんなにちゃんと約束したんだもの」と強く打消してみたものの、やっぱりそれが女どころ

と言うものだろう。何かギンには不安でならなかった。

そんな「女どころ」から結局ギンは、中沢から、呼びよせを待たず、独りでロスアンジェルズへわたり、後にはロスのリトル・トウキョウ（日本人街）で「アラスカお銀」などといわれて、ひとかどの大姐御になったんだが、これはむろん後の話である。

——いや、そんな後の話などはどうでも好いが、そんなギンの気持などその時の中沢には、考えてみるだけの心の余裕はない。タラップを駆けあがると、いわれたとおり直ぐに船底へ降りて行った。

いまのジーゼル・エンジンだと船底の機関室もずつと清潔だが何しろ昔のカマ炊き場だから、石炭の煙りとホコリと、何より火気の暑さで、さながらの焦熱地獄。殊に出帆間際ときは、石炭運びのコロッピも、火夫も此処を先途の大車輪だし、エンジンも地震のようにゆすれて、慣れない者には、ソソボになりそうな大騒音、なるほど水夫長が、

「お前たいな小僧に、カマ炊の仕事が出来て堪るものか」

と笑ったが、中沢の体力などとても堪えられる仕事ではない。

ぼんやり突立っていようものなら、真ッ黒の大男にスコップで殴り倒されそうな殺氣立った雰囲気の中で、中沢はなるべく小さくなって、片隅に身を寄せていた、そのうち船が動き出した。岸壁を離れて、向きを変える。これはスクリウが回転したり止ったり、その度にエンジンの音が変わるからよく解る。

やがてよほど時間がたつてから、ひょっこり水夫長が姿を現わした。

何か言いながら、笑って中沢の肩を叩いた。何を言っているのか、エンジンの騒音がひどいから、中沢にはよく解らなかったが、水夫長の真黒い顔を見ただけで、やっと救われたように、ほっとした。

米大陸上陸

一

船はサン・ペドロに入港した。上衣のポケットにギンから貰ったハンカチを入れ、その下に肩から、富田が形見だといってくれた拳銃を釣り、すっかり上陸の支度をしながら船室で待っていると、水夫長がやって来た。

「支度はいいか」

と言いつながら、ジロリと中沢を見て、

「ガン（拳銃）をもってるようだが、それはレジスタード（登録）落か」

と訊ねた。むろん登録なんかしてある筈はないから、

「いいえ」

と答えると、

「それは不可ん。大陸はガン（拳銃）の取締りはうるさいぞ。俺が持っていてやろう」

と言うので、中沢は拳銃をベルトから外し、水夫長に渡した。

「よし。行こう。何べんもいったように黙って俺の後を

尾いて来いよ」

と念を押して、船底の船室を出た。

梯子を昇って後尾甲板に出る。そこから下級船員のタラップが岸壁にかかっている。

ゾロゾロみんなが降りて行く。水夫長に続いて、中沢も降りて行つた。

（ここで何かヘナナことがあるんじゃないのかな）

中沢は、前にホノルルへ降りた時のことを思い出して

いた。

（あの時は宝石の密輸だったが、今度は俺を何に利用するんだらう。どうせ無条件で、船に乗せてくれる筈はないんだから）

と、水夫長の顔をうかがうように、そつと覗きこんでみた。が併し、アシカのように真黒い水夫長の顔には別に何の変った表情もなく、すましてどんどん歩いて行く。

金網を張ったゲート（門）があり、税関だが移民局だかわからないが、役人らしいのが立っている。水夫長は、その男と顔見知りらしく、何か二言三言冗談を言っていたが、その間に中沢はその水夫長の大きな身体にかくれるようにして一緒に通りすぎた。

多分これでもういいんだらうと思ったから、水夫長のシャツを引ツバると、水夫長は、

「すべてオーケーだよ」

と中沢にウインクして見せ、

「あのレッド・カアに乗るんだ」

なるほど真赤に塗った大きなバスがある。これがサン・ペドロからロスアンゼルス市の中央部へ行くバスである。

船から降りた船員たちも、みんなこのバスに乗込む。

その一人が、

「お前はこれから何処へ行くんだ。イーストファストの日本人街か」

「何処へ行くか知らない。ボース

（水夫長）が行く所へ一緒に行くんだ」

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原 軍造

東京都千代田区丸の内・丸ビル七区
電話和田倉(20)一五三一五

山野千枝子

有限会社 山野千枝子ビユーサロン社長
学芸法人 東京高等美容学院院長
東京商婦人会 幹事
東京美容国民健康保険組合理事長
事務所並 東京都中央区銀座西七ノ二 電話ビル前
銀座店 電話銀座(57)三二九四番
新橋店 電話新橋(57)三二九四番
新宿店 電話新宿(35)六三六八番
電話 四谷(35)六三六八番

最優秀日本映画独占

布哇日米映画会社 太平洋映画株式会社

社長 木村 宗雄

1804 Aramoana Road, HONOLULU, T.H.

輸出——般出版物・諸雑貨
輸入——英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田猿樂町一ノ一
電話29局(29)七七一五・八八七五
Cable Address "SHUTSUBO"

在日二世問題・呼寄せ・再渡米

その他一切の仕事は多年の経験により
親切に御世話致します

迎田事務所

事務所
K. MUKAEDA
112 N. San Pedro St.,
Los Angeles, Calif., U.S.A.

「じゃア黒人街だな。お前は若くって好い男だから、女にもてるだろう。併しムラト（白黒混血児）の女には氣をつけるよ。奴等は情熱的すぎるからな」と言つて笑つた。

二

ロスアンゼルスは、ニューヨーク、シカゴ、フィラデルフィア、デトロイトと共にアメリカの所謂五大都市の一つに数えられているが、ここにはこんどの戦争の始まる前には、一万五千人の日系市民（二世）と九千人の一世日本人が住んでいた。

大体、東一番街を中心に、日本人街を形成していたので、これがグレート・ロスアンゼルス（大羅府）のリトル・トウキョウ（小東京）と呼ばれていたが、このリトルは、小さいとか可愛いかいというよりも「ちよつとした東京」というほどの意味である。人口二万四千人と言えば、アメリカだつて地方へ行けば立派なタウン（町）であらう。

支那人は北ブロードウェイに支那人街を作っているし、黒人はまたスローン街付近に密集して、これも黒人街を形成している。中沢、

「黒人街へ行くんだらう」

と思つたが、水夫長が連れて行つたのは、その黒人街ではなく北サンビドロ街の支那人街であつた。

支那人は、アメリカの大都市の何処へ行つても支那人街を作っている。御承知のように、彼等は日本人と違つて農業開拓などやらず、始めから都会の一隅にもぐり込んでチャプスイ（支那料理屋）をやつたり、洋服屋をやつたり東洋美術品、支那雑貨などの商売をやつて、所謂華僑として発展しているから、アメリカでは日本人よりも遙かに重量な社会的勢力を握っている。

北サンビドロ街の支那人街も大きなもので、表通りだけはなかなか立派である。此処には方々に漢字の看板が出ていたので、中沢には大いに懐しかったが、水夫長が連れ込んだのは立派な表通りとは比較にならないゴミゴ

ミした裏街の、うす暗い露路の突きあたりの、赤煉瓦の家であつた。

家は汚いが、看板だけは立派で、

「東亜飯店」

と書いてある。

飯の店だから料理屋だらう、とその時中沢は思つたんだが、

「チャプスイか？」

と水夫長に訊いたら、

「ホテルだ、オリエンタル・ホテルと言ふんだ」

と答えた。飯店は旅館のことで、ホテルと読む。料理屋は「随時小酌」の「菜館」である。

「東亜飯店」の部厚いガラス扉を押して入ると、すぐ右側に帳場があつて、真鍮の棒で嚴重に柵をめぐらしたなかに、支那人がすわつていた。鼻のツブれたアバタ面の老人で、長い弁髪を頭の上でぐるぐる巻きにし、玉のついた黒い丸帽をかぶっている。表通りでは見かけなかつた、ひどく古風なこしらえの支那人で

水夫長は顔なじみらしく、

「おやじ元氣か。久しぶりだな。部屋あるか」

と声をかけると、老人は眠そうな目をあけて、ジロリとすかすように見た。

（以下次号）

（十七頁より・メリケン坊ちゃん続き）

う。早足だがやつて見るか？」

何でも社内に一悶着でもあつたつだらう……。編集部は至つて手不足らしい。記者らしい人の姿も見えず副島さんが執筆しつつ自ら旧式の印刷機を運転しているらしい。彼は創刊当初、記者兼職工兼会計、集金人兼編集人兼社長格で卒先躬行の人として知られ、東京の二六新報にも写真入りで紹介されたことがある。

そして相変らず汚いフロックコートを短軀に纏うて記者兼職工兼社長をやっている。意志の強い人であるだけに編集の連中と衝突でもしたらしく、村井非物が二面に掲載する電報の譏諷を工場に持つて行つた後の編集局は全くのカタッポである。

（以下次号）

米國へ旅行する人は
サンフランシスコの
草野ホテル
を御利用下さい。

館主 草野安太郎

◇日本から汽船の入港毎に係員が出張し、飛行場からはお電話を下されば直ちにお迎えに参ります。

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel

ASIA TRAVEL BUAREU

アジア旅行社

国際航空輸送協会
太平洋船客同盟 公認代理店
航空機・船舶切符発売
新移民法に依る
永住渡米手續

結婚・留学・呼寄せ・諸手續。
日本への旅行手續迅速正確。

米國羅府市東才一街三〇一
電話(MI) 四六五七番

橋本 明治 郎
佐藤 亨 一
神奈川縣葉山堀内(電葉山三五)
日本事務局 小暮 祥 夫

PHONE: MI-4657

301 E. 1ST ST., LOS ANGELES 12. CALIF.

メリケン坊ちゃん

富本岩雄

(八)

六十年前浴びせられた ジャップの侮称

恩地の指は金髪の女に向けられているが、たまたまその指線にコーナサルーン(街角酒場)があり、そこに居合わせた若者達六、七人が、色の違った身長の高い人間から指をさされた、と誤解したものだから無事にや済まぬ。来るなア、と思う間もなく車道を横切つて来た一人がいきなり恩地に向つて早口に捲くし立てた。何が何だかわからん恩地がただ口をモグモグさせていると相手はいよいよ怒り出した。

「ユー・ゴッデム・グリーンジャップ」

と叫ぶや否や、鉄拳は一旋して恩地の下顎に炸裂した。全く突発的な一撃を真ツ向に喰つた恩地は無惨にも刎ね飛ばされて歩道の上に真ツ逆様に転落した。

彼はことの意外に驚いて恩地を呼び起した。若者はまだ続け打ちに迫る気構えである。よろよろと起き上つた恩地は顔を真ツ蒼にし、オロオロ声で

「何をしくさるんだ! うらアなんにもせんぢやないか乱暴なことしくさるにも程があるぢやろに……」

若者は恩地が何を喋っているのか、さっぱりわからなし、彼も恩地が何故ヒドい目に逢わされたのやらわからない。先刻まで若者と飲み合つていた連中がぞろぞろと二人の周囲を取り巻きにかかったので、彼は恩地の袖を引き、うなだれた恰好で後をも見ずに急いで宿舎の方へ戻った。

生来最初の仕事は 三十分で放追

このことあつてのち、恩地は桑港がイヤになり何処ともなく田舎の方に移つて終つた。一人ぼっちになった坊ちゃんは島元の勧告に従つてボーク街の桂庵に赴き後の楼府日本銀行支配人貴志齋に同伴されてドクターフランクリンの家に行きそこで学僕として暮すことになった。この医者の家で、貴志が奥さんと何か喋つていたと思うと、いきなり彼に真ツ白のエプロンを掛け、「何でも修養だよ、君は此処でマダム云うことをよく聞き、どんなことでも辛抱してしつかりき働給へ……」といひ置いて立ち去つた。

間もなく主婦は汚れた下着や敷布や靴下を何処からともなく引ツ張り出して来た。そしてナフキンやハンカチーフなどまで盛り沢山に投げ出し、わけのわからぬことを早口で喋り捲くる。ハハーン、洗ひ方でも教えてるんだわいッ、と考えた彼はいきなり「オーライ、マダム」と云つてやつた。

自分の教授方法が通じたものと判断した主婦はちよつと口元に笑を浮かべ、満足した氣で去つて行つた。

ジャツの袖をまくり上げた彼は足元に山と積まれた汚れ物を片ツ端しから盥に投げ込み、力まかせにゴシゴシとやり出した。もの十分も経つただろうか、ボーイの精勤振りを見るつもりでやつて来た主婦が、一体何を見出したのか、いきなり烈火の如く怒り出し、幾らガナリ立てても彼には通じないと見たのか、今度は手振り足踏みで騒ぎ出した。

「この婆ア、一体何をガ鳴りやがるんだ!」
いやにうるさい婆アだなア……と思いつつ、満んざら自分が叱られているとは思えない彼は、あいつも変らずゴシゴシとやっている。

業を煮やしたマダムは彼の背後から耳をひツツかみ、我鳴り立てて、押し出そうとする。

日本て最も堅実な評判のよい美容師養成機関
女子学校、女子専卒、女大出の思想温健な希望
者の為、入学十月と四月、一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮

厚生大臣 指定
早見美容学校
校長 遠藤千之
(神奈川県鎌倉駅前)

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習

一般食糧品輸出入、裁縫ミシン各種輸出其他一般貿易

力丸物産株式会社
取締役社長 力丸 又次
取締役副社長 力丸 宗一
専務取締役 長松 昭一
東京・丸の内ビルディング七九五
電話 和田倉(20) 四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社
取締役社長 小松 良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

ロスアンゼルス・マリーカンタイル・カンパニイ日本総代理店

一般業務 株式 羅府商會
代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九角五
電話 千代田(27) 一八四・八二八五・八三〇五
電話 千代田(27) 一八四・八二八五・八三〇五

御渡米者の御便宜を計ります
入船毎に当館員に出張しております

桑港の **安芸ホテル**
米国 桑港ポスト市街一六五一

映画 映と画
1482 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIF., U.S.A.
PHONE FI 6-4230
浪右衛門興行社
本社 東京都中野区江古田一ノ二〇七
支社 樽枝満

何が気に入らんのか見当のつかぬ彼も、自分の叱られているのがわかったら癪にさわった。

「クソ婆ア、何をしやがるんだッ、一体どこが気に入らねえんだいッ、出て行つて欲しいけりや出て行つてやるわい。クソいまいましい婆ア、日本男児がこんなもの掛けられるかッてんだいッ」

彼は大声でこう叫ぶとともに、買ったばかりのエプロンを滅茶滅茶に引ッ裂き、床上に叩きつけ、パツとばかり表へ飛び出した。その間僅かに三十分ぐらいたったろう。アメリカに着いてから初めての仕事であつただけに無性に腹が立つ、沉んや女から怒鳴られたとあつては、ウツブンが納まらん。憤満やる方なき勢いで桂庵に来てみると、貴志はいきなり、

「オイッ、君わ一体何んぢやいッ、白いシャツも赤い靴下もいッしょくたに洗うヤツが居るかい。マダムはブンブンだぞ！ モウあんなボーイはいらん、と怒つて今しがた電話があつたぞ、大体に君イヤア注意が足らんぞオ……」

いやはや飛んだことに成りにけり。貴志の云うのが当り前である、しかし彼にとつても無理のない話である。彼には生れてはじめての奉公であり、洗濯である。「あゝ、日本を出る時ア、こんな管ぢやなかったが……」と泌々胸にこたえた。それでも島元や貴志が「済んだことは仕樣ないさ……」と云わんばかりに、

「アメリカへ来た以上ナンでもやらにや仕樣がない、珍田さんも皿洗いをしたと云うことぢや……」と慰めてくれた。

新世界新聞社に副島訪問

洗濯の失敗があつてのち、聊か消沈気味の彼も、ただ徒らに桂庵で過すわけに行かない。そこで色々と考えた挙句、思い出したのが新世界新聞社長副島八郎氏宛の紹介状のことである。郷里を出る時からトランクの隅ツことに投げ込んだままの紹介状を取り出し、パウエル街の新聞社を訪ねたのが洗濯事件の三、四日後であつた。

新世界新聞の応接間に通された彼は、この新聞の社長である副島鉄堂を前に、来米の抱負や、郷里を出てからの模様など逐へ説明した。ものの十五分も聴いていた鉄堂は、彼が喋り終るや否や、言下に彼の入社を斥けた。彼の曰く、「甚だ間違つた考え方だ、君はまだ青年といいたいのが少年だ。今のうち日本人社会と隔絶してアメリカ人の家庭に入り給え。君の年では先づ語学が必要だ。それに白人社会の風俗や習慣を知らにやアならん。その上になお学校に行くことが大事だと思ふよ……」

成る程、副島の云うことが本当だ。しかし今の俺に果してそんなことが出来るだろうか？ 彼は副島の一言をよく噛みしめた。恐らく自我の強い彼にとつて、この時の副島の言葉ほど痛切に心の中にひびいたことは曾つてなかったことだらう……

副島社長の前にうなだれたまま立っていると、そこへ玉井支配人がやつて来た。何か社長に急用があるらしく小さな声で話し合っている、森野鎌吉も来て話し込む。何か切ツ迫した空気である。三人の顔には一瞬、憂色の浮かんではいるのが見える。

話し終つてから坊ちゃんに對した副島の態度は先刻と全く打つて変つた。

「君は一体新聞記者になりたいというが文筆の才能でもあるのか、何かあれば早速新年号の編集からでも助力して貰うが……」

「大したものでもありませんが、ここに弁妄史という二、三年前の著書があります。見て下さい。それから同志文学という雑誌も編集しましたよ」

「一体君は幾つだい！」

「徴兵前です」

「何んだい！ まだ廿才か？ 無理だなア」

「何んとかありませんか？ 齢は不足でしょうが……そこを何んとか……お願ひ出来ませんか、どんな事でもやりますから……」

「うゝん、困つたもんだなア。あア、まあ仕樣がなから
(十五頁へ続く)

BENKYO DO CO.

勉

強

堂

製菓
会社

お菓子なら

なんでも

間に合う

1604 Geary St. S. F. Calif.

Phone: West 1-9594

HONNAMI TAIEI DO.

本阿彌大栄堂

色紙・短冊掛・掛軸・竹二重・花瓶
青銅薄端・茶ノ湯道具セツト
碁盤・碁石・将棋盤・駒
筆墨・硯・各種新品入荷
1709 Buchanan St. S. F. Calif.

MORINO BROS.

1806 Sutter St.

S. F. Calif Tel. WE 1-3794

森野兄弟商会

近江屋

日米食料品一切・果物・野菜
精肉類・魚・鳥・日米酒類

桑港サター街一八〇六

戦後のシアトル日系人史

シアトル 深野利一郎

★本稿はシアトル同胞の戦後の状態を知るためにシアトル同胞の全般の現況と各団体の組織活動と各年度に於けるシアトル市に起った日系人の活動と出来事を記述したものである。

★本稿の資料は日系人会々長三原源治氏の作製された十冊のスクラップブックより書き抜いたものである。今日適当に保存せねば他日に到底得る事の出来ぬ資料である。★本稿は著書の資料として集めた箇条書とも云うべきもので文章や分類等には重きを置かない点を諒されたい。

(第七回)

〇千九百五十六年

シアトル領事吉川重蔵氏は恒例の千九百五十六年の元旦年賀会を官邸で催し、在留同胞と年始の交換を行なった。

外人の登録一月中に行わる日会市民協会で援助、日本語の帰化学校エデソンスクルで開かれ申込殺到、超満員の盛況。

米国友愛会シアトル支部の方々の奉仕で国校の校舎日系人会の内部のペインをしてくれた。

市長選挙も近まったのでボソロイ氏に對しクリントン氏が打って出て大激戦を予想される。

日本でアメリカから送って来る「養老年金」に税金が課せらるると云うので在米の日系人の各団体がこれに反対の意旨を示して日本大蔵省に陳情した当地日系人也会も参事員会で反対の決議をなし陳情した。

一月二十日市民節会主催の帰化市民祝賀会並に新役員就任式の晩餐会がルーズ

ベルトホテルで催された。市長領事の祝辞等あり盛会であつた。
各団体県人会等の新年宴會が各所で催された。

北加の水害につきシアトルキリスト教会同盟で見舞金を募集し、三百十六弗を市民協会を通して北加に送られた。

吉川領事日系人会幹部を招待さる。

二月一日難民救済会解散(別項参照) インターニー立退賠償請求案通過の運動起る。

故奥田平次翁に贈られた勲四等旭日小綬章が外務省から到着したので、吉川領事より長男奥田鎌次氏い夫人に伝達された。

シアトル領事館を総領事館とする件閣議で決定せし旨の通信あり。

北米報知社の社長に窪田竹光氏就任さる。二月十日候補者の政見発表會が二月廿四日夕日会ホールで市民協会の主催で開かれた。

吾妻歌舞伎四月二十日二十一日当地ムーア劇場で開演する由で前景氣頗る可。戦時中同胞慰問として醬油味噌等を各

キャンブに送る事に努力された老山鶴吉氏の病氣見舞として募集中であつたが、遂に逝去されたので吊慰金を当地の日系人会有志で募集着手し四百九十三弗を集めて日本へ送金。

シアトル短歌会の同人歌集「レニアの雪」が発行され、三月四日まねきで出版記念祝賀會が催された。

シアトル領事館は四月一日から日本シアトル総領事館となり吉川領事は吉川総領事となられた。

新市長ボモロイ氏を破りクリントン氏当選市長となる。

日系人会副会長沖山栄吉氏夫人三月廿八日急死さる。

五月四日から開かれる国際貿易博覽會開會式に列する為め、谷駐米大使来沙さる。日系人の歓迎を受けらる。

ワシントン大学アーボリータム植物園の「桜祭り」が本年初めて催された。日本人側よりもこれを贊助して非常な効果を挙げ日米親善に力があつた。毎年の行事にしたいと主催者は希望して居る。

五月四日開會された国際貿易博覽會は日本側の非常な力の入れ方で成功を來した。其内「日本日」は非常な人出で植田政人氏の日本庭園は好評を得た。

故奥田翁の石碑は二世戦

歿記念碑の傍に建立された。

シアトルに人形学校分院が出来小北夫人が主宰。

五月二十五日まねきで日系人会主催の大学卒業祝賀會が催された。

キリストの福音學校が七月廿三日から開かれる事になった。

六月五日日会ホールで日本語學校を開きたいとの世論が立まったので、有志の人々が集まって其開校の準備を初めた。(詳細は日本語學校の稿にあり)

日系人会主催のシアトル総領事昇格祝賀會が六月二十二日まねきで盛大に催された。(完)

紳士服仕立 外人間に大好評

米国關係者に特別割引致します
一度御来店下さい

★スリースター・テラー

蓮池進

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地 電話(57)三二五・三〇八一

日米向花嫁家政科(現代女性の知らねばならぬ 家政十五科目)

最新幼児 LC幼稚園(洋式の習慣、語学は)

学院長 木崎都代子 先生

顧問 植原悦二郎氏夫人 其他

学校法人 レデイス洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40)二五二六

(卒業生の結婚媒介を致します)
(御遠慮なく御申込み下さい。)

F. M. NONAKA & CO., INC.

Cable Address: "NONAKA"

EXPORTERS - IMPORTERS

PHONES: YUkon 6-1350-1351

655 BATTERY STREET
SAN FRANCISCO 11, CALIF.

△各種日本紙
△各種文房具
△各種雜貨類
△一一般雜貨類
△ウイールン運動具特約店

株式會社

野中商會

輸出入・卸商

△さくら印ブルローズ米
△ゴールドン・ベア印キヤルローズ米
△ヒゲタ醬油輸入元
△サクラ印日本食料品
△菊矢印日本食料品

Cable Address: "Togasaki" San Francisco
Code Used: Acme, Duo, Bentley Private

MUTUAL SUPPLY CO.

GENERAL IMPORTER & EXPORTER

200 Devis St. San Francisco 11, Calif.

Phones: YUkon2-5703,-2-0520

Los Angeles Office: 406 E. 3rd St. L. A. 13, Calif.

Phone: MUTual 9461

共同消費會社
布哇釀造
みつば醬油
チエリー印食料品
食料・雜貨輸出入卸商・特約発売元



醬油



日本觀光は

都
旅行社へ

★航空機・船舶切符発売★

★渡航手続に関するお世話★

親切・丁寧・確實

社長 石川 武義

東京 港区芝琴平町二番地
本社 電話(50)3411~5(50)3287~9

支配人 渡辺敬一郎

羅府 105 WELLER STREET
支店 LOS ANGELES 12, CALIF

TEL. MU 8134・8135

Mgr. George Y. Ishikawa

ヤトバサビ



松平、出淵両大使夫人を囲む慰労親睦会

東京紅育会では去る九月二十三日午後五時東京駅精養軒で元駐米大使として功勞のあつた松平、出淵両元大使夫人を囲み慰労親睦の会を催した。

同会幹事西村龜太郎氏の挨拶に始まり外務省情報文化部の富井周太郎氏進行係となり出席者有志それぞれ両大使の当時の面影を偲んだが、先般全米を廻り最近帰朝された小平国雄牧師の世界に於ける戦争罪惡史とも云うべき論点から述べた戦争絶対反対論は一同に大いなる感動を与え、また余興などあつて和氣なお同会では近く松平夫人を会長に推して婦人会を結成する由。

(出席者) 勝山勝次郎、井上氏男、上田健司、同たみ子、川村葉、山野千枝子、波田八重子、伊藤錦子、麻布昭海、同夫人堀トク子、堀市郎、同夫人牧師、入交直重、鈴木定吉、中村嘉寿、奥平貞俊、宮内牧太郎、近岡伴、富井周太郎、芳賀武、横矢重孝、跡部賢重郎、今井一也、国米千杏世、水沢孝策、荒木紀男、同キヤスリン、同宏子、大塚未子、女史、青柳嘉次、西山保治、西村龜太郎、山鹿博



写真は当日の出席者

生産向上性のための米国巡査各視察団

第三次トップ・マネージメント視察団々員名簿 三二・九・五

団長 工藤 昭四郎 頭取 東京都民銀行 (株) 安藤組
副団長 安藤 清太郎 社長 (株) 日本生命保険 (互)
弘世 英現 社長 日本セメント (株)
井上 順三 会長 (株) 栗本鉄工所
栗本 正男 社長 国際労働課長 労働省
宮本 一朗 社長 岡谷鋼機 (株)
岡谷 亨市 社長 (株) 東海銀行
鈴木 久力 社長 東洋ゴム工業 (株)
富川 力松 社長 経済学部教授 東京大学
柳川 昇一 常任幹事 経済同友会
幹事 山下 静一

道路維持管理専門視察団々員名簿 三二・九・十二

団長 近藤 勇 土木建築部長 兵庫県庁
副団長 江藤 馨 土木部長 (株) 大林組
兼重 信雄 土木部長 福岡県庁
勝村 幾之助 土木部長 勝村建設 (株)
河村 重俊 土木局長 道路課技師 大阪府庁
木村 康宏 土木局長 道路課技師 大阪府庁
北村 正之 土木局長 道路課技師 大阪府庁
中野 敏雄 技師長兼土木部長 清水建設 (株)
岡本 二雄 技師長兼土木部長 清水建設 (株)
折田 二雄 技師長兼土木部長 清水建設 (株)
高野 忠雄 技師長兼土木部長 清水建設 (株)
渡辺 忠雄 技師長兼土木部長 清水建設 (株)
秘書 渡辺 忠雄 技師長兼土木部長 清水建設 (株)
特殊鋼業生産性視察団々員名簿 三二・九・十七

団長 平井 慶蔵 専務取締役 大同製鋼 (株)
副団長 青木 健二 社長 山陽製鋼 (株)
東 麻一 中央執行委員 総同盟
絵野沢 喜之助 営業部長 特殊製鋼 (株)
平井 常平 執行部長 特殊製鋼労働組合
石垣 荒一 組合長 関西特殊製鋼労働組合

産学協同専門視察団々員名簿 三二・十・三〇

団長 清水 勤二 電気工學長 名古屋工業大学
副団長 阿部 滋弘 電気工學長 横浜国立大学
石原 藤次郎 土木工學長 京都大学
武藤 清 土木工學長 東京大学
永廻 登 土木工學長 東京大学
難波 正人 土木工學長 早稲田大学
大賀 恵二 機械工學長 慶応義塾大学
宗宮 知行 機械工學長 大阪大学
植松 時雄 機械工學長 九州大学
和田 正雄 機械工學長 富山大学
横山 辰雄 機械工學長 東京大学
幹事 大越 諄

銀行業専門視察団々員名簿 三二・十一・七

団長 田中 克己 常務取締役 住友銀行
副団長 藤木 竹雄 常務取締役 日本興業銀行
福田 久男 常務取締役 大蔵省
長谷川 良司 常務取締役 三菱信託銀行
岩波 益雄 常務取締役 三井銀行
菅野 義丸 常務取締役 日本興業銀行
西田 登親 常務取締役 日本興業銀行
岡田 三郎 常務取締役 日本興業銀行
山田 三郎 常務取締役 日本興業銀行
矢野 三郎 常務取締役 日本興業銀行
中島 哲太郎 常務取締役 日本興業銀行
幹事 中林 哲太郎 常務取締役 日本興業銀行

日本証券だより

大和証券株式会社社外国部
東京都千代田区大手町二の八

老後のために

前号で、老後の事に、何とか準備をして置くことが、今の日本の状態では望ましいという事を申し上げましたが、さて、どれ位のお金を、いつまでにこしらえたいのかを、少し具体的に考えて見ることにいたしましょう。

この場合、自分の寿命が分らないという事が、先づ計画を立てる上の、第一の困難となります。七十歳までとか七十五歳までとか、或は、今から二十年とか三十年とか分つていれば一応のめやすは立てられるわけですが、寿命が分らないというのが又人生の豊妙な所でもあるわけで、之ばかりは何とも致し方ない所でございます。

従つて、正確な計画というのは立て得ないわけですが、それぞれの人の境遇や、健康度（働ける年の計算など）生活程度、現在の資産の程度、などからおおよその見当を割り出して、一応のめやすを先づ作り出す事から始めねばならないかと思ひます。

例えば、六十歳から無収入の生活に入り、普通の健康人なら、平均寿命までは生きるものとして、それから十年とか二十年とか、一応の年月の計算も出来ないものでもありません。そして、毎月一万円なら一万円、二万円なら二万円の生活

費が要るものと考えれば、必要な金額も出て来るわけで、それを利子で生きて行くとか、資金をだんだん食いつぶして行くとか、或は又、その全建を考えて行くとか、何とか自分の力で可能な方法が考えられないものでもなさそうに思ひます。

一方、貨幣価値の変遷とか、社会情勢の変化とか、計量の上に不安をもたらす事なども考えられますが、何事にも将来に備えるという事には、之等の不安は常に伴うもので、それを気にしては結局何も出来ない事になってしまいます。

ゴールド・プラン（財産作りの計画）のあれこれは、証券会社や銀行などが盛んに宣伝しておりますから、それぞれの境遇によつて御研究下さるのが一番早道かと思ひます。

今の情勢では、まづ年一割位に廻れば最上の利廻り、平均して七、八分、これを標準にすれば一応のめやすが出て参るのではございませうまいか。

百万円でいい人もあり、三百万、五百万要る人もございませう。恰給や年金のある人、ない人、退職金のある人、ない人、結局、各人によつて具体的には違つて参ります。どうかそれぞれ御研究下さい。

預金 貸金 金融 輸出輸入

日本送金 其の他一般銀行業務

加州住友銀行

THE SUMITOMO BANK (CALIFORNIA)

— MEMBER —

FEDERAL RESERVE SYSTEM

FEDERAL DEPOSIT INSURANCE CORPORATION

SAN FRANCISCO
440 Montgomery StreetLOS ANGELES
101 S. San Pedro St.SACRAMENT
1400 Fourth St.

アメリカ 縦横録



小沢武雄

(八)

日本ブームと 日本料理

日本ブームのアメリカ、などと嘘だからとだかからぬような情報、日本にとんでくると、たいていの人が、ほん

とかネ? と頭をひねる。実際のところ、それほどでもないとも言えるし、それほどでもないとも言える。

然し、総じて、日本の人気は、まず『ジョー』で、あれこれ見聞するたんに嬉しかったり、くすぐったかったり、ときに閉口したりする。

テキサス州サンアントニオ市郊外の大きなモテルの食堂に、日光東照宮と、清水寺の油画がかかっていたが、その画が、なんとも裁きかねる貧寒なのに、嬉しいやら、がっかりやらで忘れがたかったりしている。

提灯などは至るところに散見するから珍らしくないとして、足袋はだしの娘などに出つくわすと、こっちはあわてる。

ミズリー州のとある田舎町では六十がらみのやせた婦人が浴衣に細ひもをしめて街を歩いていたのには、ゾツとするほど気味わるかった。

ブームなるものも、ここに至ると有難迷惑というわけだが、とに角アメリカの日本ブームというやつは、実のところその過半は有難さが後まわしになる態のものが多いうのだ。

モテル『山の上』などが紐育界隈で有名になるのは嬉しいが、妙ちきりんな人

力車などが、なんぞといえ、人集りの場面にとび出すなどは寒心のものだ。

なにしろ時代考証などは、てんで問題でなく、古代も現代もゴツチャマゼ、おもちゃ箱をひっくり返したような『ニッポン』がアメリカいっぱいにはらんすることは、喜んで然るべきか否かは、まあもう少しタイムが経ったら答が出るというものである。

日本ブームの質的内容がいかにか悪いとか言ってみたところで所詮、日本人と米国人の感覚の相違をどうすることも出来ないのだから仕方あるまい。

ところで、この日本ブームの浪のつて真正銘、トクをしているのは日本料理というものであらう。

大都市えの日本料理の進出は、これから益々有望と見られるが太平洋沿岸をのぞいて中西部、東部、南部の諸州の都市では勿論、まだ日本料理は少い。

もっとも、シカゴ、紐育となれば別でとくに紐育の日本料理は大入満員である。

紐育などは数えて数軒の本店があるが米人の客が多い。

居並んだ米人の客たちは、いづれも馴れた手つきで器用に箸をつかっている。鮮やかなものだ。

メニューに書かれた SAKÉ-IMPO-RTED JAPANESE RICE WINE-SERVED HOT OR COLD IN O-CHOSHI BOTTLE-\$1.75.とさうわけ、で、そのオチョーシボトルなる徳利をヤツデの葉のような大きな掌でつかんで、小さなチヨコに酒を酌んで、おやお

や湯豆腐なんかで一杯やっている物静かな碧眼亭居士などもござる。

酒は特級酒にしたところで、一本一弗七十五仙……という日本金六百三十円也……この調子なら儲かるだらうなどと、しみつたれて他人のキヤッシュレジスターの勘定などするのはよくないネ。

テーブルにすわって、酢の物や、おしだしを器用に食べながら、ギンザの話キョートの思い出など話し合っている。

これは日本えの郷愁につながる、いつてみれば戦後のアメリカに新しく生れた『スキヤキ種族』とでもいうか、ともかく日本料理による国際文化交流など大げさな言いまわしは止めるとしても、この日本料理から、アメリカ人につながるサムシングは、見のがせない日本ブームの一端といえようか。

だがしかし、この儲かる企業日本料理屋たるものも日本料理の板前さんの不足で勢い人件費は高く、『ユウの思うようには儲からんヨ』と料亭都のボス塚田老は僕をにらんで言う。

いまのところ、ほししいのは首都ワシントンに立派な日本料理屋でもと誰もが言うが、あそこで店を開くには、ちよつとまとまった金が必要なので、野心家もなかなか手が出しかねているらしい。

なんにしても日本料理屋の日本宣伝の効果は大きい。それだけに他人事には見られない。

岡目八目だが白人相手の日本料理屋は経営ひとつで必らずソロバンがとれる。つまり日本ブームの浪に乗った感謝カンゲキの商売とぞ申すべきであらう。

さらにしてもこのアメリカの日本ブームに接するにつけても、焼けぶとりならぬ敗けぶとりを痛感し、お尻のあたりがどうにも、かゆい思いであります。

アメリカの

みじめさ

『そりやお前さん、無理だよ』と私はこらえきれずに手にもったコーヒーを、ひっかけてやりたいような不愉快さで、傍らに立った男——黒人——の顔から靴の先を見ながら日本語でつい言ってしまった。

何んという汚いナリであらう。

ひげづらはいいとして、何年越し洗ったことの無い垢で漬けた様なシャツ、しみだらけのパンツ、腐ったナスの様なドタ靴。おまけにズダ袋みたいな大きな鞆をさげて立っている。その黒人。

さつきから、大きく激しい怒声で、若いウエイトレスに毒ついていたが、そのウエイトレスがもてあまして奥にげ込んでしまった後は、キャッシャーの老人に噛みつく様に怒鳴りかかっているのだ。

つまり、彼はこのレストランに入ってきたが、サービスして呉れぬ。許し得ぬ差別待遇だとその憤満を毒つくのだ。

『ふざけるねエ、金を払ったらお客さまぢやねエか。親父(ボス)を出せ』

と口角文字通り泡をこぼし、ぎらぎらと光る油汗をひたいから、団子鼻に、にじみ出させて、この五十がらみの黒人のタンカは、しつこく続く。

つまり、水商売いちめのゴロンボらしいとみたが、このうす汚い黒人に、デンと傍らにでもすわられたらお客はみんなにげ出すことだらう。

とも角、まずその服装をどうにかして呉れぬことには、不快で席を同じく出来ぬ。

この後始末は、どうなっても、こつち

A la Carte

(1) SUKIYAKI with Beef (Served with plain steamed Rice and Tea. Cooked on table)	\$1.75
(2) SUKIYAKI with Chicken (Served with plain steamed Rice and Tea. Cooked on table)	1.75
(3) SUKIYAKI with Pork (Served with plain steamed Rice and Tea. Cooked on table)	1.75
(4) TEMPURA (Fried Shrimps in Japanese style) (Fish or Vegetables may be substituted on request only)	1.25
(5) CHICKEN TERIYAKI (Sliced Chicken, broiled with seasoned tare sauce in Japanese style) (with Rice)	1.75
(6) BEEF TERIYAKI (Sliced Beef, broiled with seasoned tare sauce in Japanese style) (with Rice)	1.75
(7) TEN-DON (Fried Shrimps and Sauce) (Served on steamed rice in giant rice bowl)	1.00
(8) OYAKO DON-BURI (Chicken, vegetables and eggs scrambled with sauce, on steamed rice in giant rice bowl)	1.00

SIDE ORDERS

(9) TEMPURA (Fried Shrimps in Japanese style)	.75
(10) FISH-TERIYAKI (Fillet of Fish, broiled with seasoned tare sauce)	.50
(11) SASHIMI (Fillet of fresh Fish)	.75
(12) SUNOMONO (Japanese salad)	.50
(13) SUIMONO (Clear Soup) or MISOSHIRU (Bean Soup)	.30
(14) SHITASHI	.15
(15) GOHAN (Plain steamed)	.30

DESSERT: RICE CAKE25
TORTONI25
FRUITS II30

Dinner

1

SUKIYAKI DINNER

\$2.85

SOUP
(Clear broth or Bean soup)

TEMPURA
(Fried Shrimps)

SUKIYAKI
(Beef, Chicken or Pork)

SUNOMONO
(Japanese Salad)

RICE

DESSERT

TEA

3

TEMPURA DINNER

\$2.50

SOUP
(Clear Broth or Bean Soup)

TEMPURA
(Fried Shrimps)

NIMONO

SUNOMONO
(Japanese Salad)

RICE

DESSERT

TEA

2

SUKIYAKI DINNER

\$2.65

SOUP
(Clear Broth or Bean Soup)

TEMPURA
(Fried Shrimps)

SUKIYAKI
(Beef or Chicken or Pork)

RICE

DESSERT

TEA

4

TERIYAKI DINNER

\$2.50

SOUP
(Clear Broth or Bean Soup)

TERIYAKI
(Beef or Chicken or Pork with Tare Sauce—Japanese Style)

SUNOMONO
(Japanese Salad)

RICE

DESSERT

TEA



Geisha Girl
\$1.35

Cocktail Lounge

Private Party Rooms

MINIMUM CHARGE 1.00 PER PERSON

TOKYO TEISHOKU
(TABLE D'HOTE)
\$2.00 WITH DESSERT

に關係の無いことだから、食うものも中途をそこに表示した。

シカゴの街の夜の十一時頃の出来である。

シカゴに限らず黒人たちの行状はとく批難される事態が多いようだ。

ところで政治家は自分の選挙の票かせぎ目あてに、黒人を甘やかせる。

だから、黒人の方が、とく傍若無人の態度に出るものが多くなった一原因なのではあるまいか。

シカゴの場合にしてみても、市内に豪烈として聳え立つ大建築のアパートが着々と建てられてゆくが、そのアパートは黒人専用建てられた公共施設だ。

そんな思いやりに応じて、どうもこれは、稍々増長気味というものではなからうか。

こんどの旅のあちこちで黒人諸君の無法者ぶりが散見することが多かった。

もともと黒系米人全体がそんな劣悪なものではないことは言うまでもなく。立派な人士も数多いが、アメリカ人として恥しい人格の持ち主が数字の上から目立って多いのは、われわれ有色人種からみれば、何かしらうら寂しい不満に打たれる。

黒人への差別待遇問題は『アメリカの不治の病』として今更誰も珍らしい話題ではないが、今年もまたアーカンソー州や、カロライナ州で起った黒白共学反対の火の手は、痛ましい事実として展開している。

アーカンソー州のフォーバス知事が

(カットは、紐育の某日本レストラン)

の火の手は、痛ましい事実として展開している。

アーカンソー州のフォーバス知事が

『最高裁判所の決定には従うが、但し、一夜にして人種差別は変革されない』と奥歯に大きな塊をはさんで、州政府と連邦政府の対立を示している。

この南北戦争以来、どうしても拭いきれぬ黒人差別は、南部諸州に頑強に根強いシコリを残して、ちつとやそつとで抜くことは出来ない。

理論上から考えたなら、この差別問題は

ある。

一方、政争のルツボをかきまわす政治家が、選挙の票稼ぎのポリシイから黒人をアジリ、媚態を傾けることから彼等の一部を増長（ぞうちよう）させ、無法無軌道に走らせ、その結果が一層黒人排斥に拍車をかけ、この悪循環から、アメリカの悲劇の幕はいつまでたつても終幕とまらないのである。



（写真は紐育の繁華街の第五街のセント・パトリック・キャセドラル）

てんから我らには納得出来ず、白人へのレジスタンスがむらむらと湧き起る。

ところが、実際に一部の黒人の社会性への非常識と無法者ぶりを目撃すると、感情の上で、どうにもならぬ溝が深く出来上ってしまう。

差別待遇は理論的には認めないが、さりとて黒人は厭いだという、どうにもならぬ人間的感情に指配されてしまうので

もちろん黒人社会の生活改善と社会道

徳の遵法性への努力は著しく顕著で、敬意を表すべきではあるが、しかしこの激越な差別問題は少しも下火とはならず、アメリカ永劫の苦悩であり、悲痛な宿題なのである。

差別の無い西沿岸から南に下り、南デ

キスからルイジアナ州境に達すると、フェリーボートの中の便所に、もうはつきりと白人専用、黒人専用の区別がしてあり、これから入ってゆく南部アメリカの空気の冷たさをヒヤリと我々に感じさせられる。

然しながらこんな馬鹿げたことが人類の世界に存在しているものだろうか。NO！ である。断乎としてNO！である。

むらむらと心に起る正義感からその厳然たる答えが出来ながら、しかし私の心の底の何処かに『黒人側にも責任がある』という小さいささやき声がきこえることは、いったいどうしたものだろうか。またしかしこの人類の悲劇が存在する限り、アメリカが、どのように、乙にとりすまして人類平等を力説したところで、『うまいこと言ったらア』と皮肉な嘲笑を投げかけるより仕方がなく、さりとてそのアメリカ人に対し真向から批難し、やつつける気持は私には起らないのだ。

これはまたなんと矛盾した割り切れぬ気持であろう。

然し、考えてみて、人間同志でありながら便所や水呑み所まで、白人黒人と区別する、しなくてはならぬということはないという悲しむべき観念であろう。悲しき宿命であろう。

アメリカの文明は、いよいよ光輝ある前進の歩調で世界に君臨しつつある。

彼等のいう民主主義と自由の精神は一見してその外形は益々繁榮してゆく。ところが、この全盛を誇るアメリカの

GOSHA-DO CO.



RCAビクター
キング・ティク
マー・キューー

各種
レコード

研究社
同
同

新スクール英和辞典
スクール英和新辞典
スクール英新辞典

新着

日本雑誌
新刊書籍

雑誌カタログ進呈

北米の五車堂

1705 POST STREET
SAN FRANCISCO 15, CALIF.

内に底深く潜在する黒人差別の問題は、いつの日までも、どす黒く毒つぽく尾を曳く問題であり、『不治の病』の暗黒の表情である。

理論的に解決出来得ぬ宿命の難題を抱えつつ解決をよそに空転する悲劇のアメリカ。

アメリカは人間的にみて、みじめな気の毒な国である。

日曜日礼讃

アメリカの何処でも、私の好きなのは日曜日である。

西から東、南から北と旅から旅の私の生活は、アメリカ的スピードに乗せられて、あれよあれよという間もなく展開したが、何処のどのような場所でも迎えた日曜日、例外なく大好きな気分であった。特に朝から正午までの気分がたまらなく快い。

何かしら巨大な温い大きな腕で抱きかかえられたような快よさである。

朝聴く教会の鐘の音はジーンと胸がすくような平和な豊けさに誘って呉れる。

何もかも休養のとばりにかくれてしまっている。何もかもお休みである。

そして人間という人間が、人間以外の何ものかの世界に一行に行列して入ってゆく感じである。

そしてまた、毎日機械のパートのように離ればなれに動いていた個々が、この日になると、突然と人間の営む家庭の中に皆んな一行に入って、ファミリーという一団を作りあげる。そして親があり兄

弟があり妻子がそこにあって、改めて人間の営みの温い感触にひたる。

田舎町を通過する。

教会の前には、晴着に身を整えた田舎の老若男女が、よそゆきの姿の和やかな表情で社交に親しんでいる。

お祈りを済まして、思い思いの街のレストランで風食を楽しむ。

親子づれ、恋人同志、和やかに静かに休養日の気易さで食卓に多彩の花が咲く。見ていて何んともいえず美しい情景である。

州によって日曜日は酒場の無い州がある。不便といえど不便だが、酒好きは改めて逆に酒の楽しさを知り、日曜日の日曜日たることを知る。

思えば、この日曜日を機会とする宗教の国民的浸透は、大統領から一介のガイナーに至るまで、天をおそれ人生に謙虚する大きな精神世界に引込まれてゆく反省する日曜日、思案する日曜日。家庭愛に還って生活の有難さを内省する日曜日。自然の懐に還る日曜日。

かくして日曜日の意義は、あらゆる階級を通じてアメリカ全体の安息日としてエンデョイされる。

観察して楽しく、我ら日本人として反省すべき多くのものを与えて呉れる。

人間以上のものの存在を肯定する思考が一週に一度あるということの事実は、看過してすむものではない。

大統領の日曜日の在り方も、デウオーク屋の其日の在り方も、みな全く大同小異、アメリカの日曜日の意義深い姿といえよう。

(以下次号)

夜の東京のお遊び

CASINO TOKYO



東京で
一番豪華な
キャバレー劇場

★東京美人200名の
リファインされた
サーヴィス

★官能美のヌードショー
★モダン・ミュージック
★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー
カジノ・トウキョー
東京新橋土橋際
電話 (69) 1530・4528

百球入り

養老ビタミン

老衰を防ぎ活力を増す

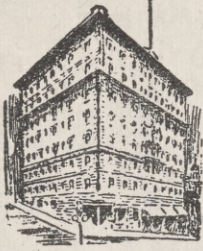
老衰の方で、視力根気減退またホルモン精力衰微し、早老の徴候ある方は本薬を愛服すれば、元氣益々旺盛となること疑いありません。是非御試し下さい。

定価 七 弗

- ▲医師処方箋調剤
- ▲日本売薬卸商
- ▲高級化粧品並に日本行土産品
- ▲航空慰問薬品小包専門取扱
- ▲欧米化学薬品
- ▲高級ウイスキー各種
- ▲養老ビタミン発売元

ジ・ス・ド・ラ・ゲ

JIM'S DRUG Co.
1695 Sutter St. San Francisco Calif.
Phone: Walnut 1-5893



HOTEL VICTORIA

BUSH AT STOCKTON
SAN FRANCISCO 8, CALIF.
Phone: EXbrook 2-2540

ビクトリア・ホテル

保坂光雄

桑港ブツシユ街でストックトン街角
電話 EX二一二五四〇

サンフランシスコに

御出での節は

サンフランシスコの下町商業区域の中心地にあり、あらゆる点で、便利で設備の完備したビクトリア・ホテルに御越し下さい。

アナウンスメント

▲シャトル観光団歓迎会

東京シャトル会では訪日のシャトル観光園(園長窪田竹光氏副園長冲山栄吉氏)の一行を迎へ十月五日夜、丸ビル内キヤスルレストランで歓迎会を開催した。植原悦二郎氏、吉川元沙港総領事その他の歓迎の辞や余興があり盛会であった。

▲日米倶楽部秋季懇親大会

日米倶楽部では、理事長笹森順造氏、理事松田竹千代氏(前郵政大臣)がアメリカから帰国したので両氏歓迎を兼ねて秋季懇親大会が十月十六日、日比谷松本楼で開催された。両氏のアメリカ土産談は意義深い内容であった。

▲デンバー観光団歓迎会

東京デンバー会では、十月二十一日夜丸の内ホテル・テートに於て、デンバー観光園(園長中村清四郎、幹事鳥沢フランク)の歓迎会を開催したが来会者五十名で端会であった。

▲翁久允氏上京歓迎会

富山市で高志人を主宰する翁久允氏が久し振りで上京したので旧知旧友相寄りその歓迎会が十月十六日夜、丸の内キヤスルで開催され盛会であった。

▲富本家慶事

本誌同人富本岩雄氏の四男昭雄氏は平野忠治氏長女真慈美嬢と婚約中のところ下村海南氏夫妻の媒酌で十月二十八日結婚式を挙げた。(富本氏アドレス 東京都杉並区成宗一ノ七〇)

WEL-PAC BRAND

FANCY SOLID PACK WHITE MEAT
TUNA

PINK SALMON SALT ADDED

FANCY CRAB MEAT

SARDINES
IN TOMATO SAUCE



楽しい御食膳には.....
.....定評ある姫印を

★	胡	麻	鹽
★	鮭	茶	漬
★	是	は	旨
★	鯛	茶	漬
★	ふ	り	海
		か	苔
		け	

太平洋貿易株式会社 PACIFIC TRADING CO.

365 BRANNAN ST.
SAN FRANCISCO, CALIF.

明日の幸福のために

日興証券

或る動物園の園長さんの話によりますと、人間より動物の方がよっぽど偉いそうです。というのは、動物の世界では親子の情は厚く、貞操も堅固で、しかも食うための斗争はあっても、斗争のための斗争といったものは絶対にないそうですから、万物の霊長をもって自認する人間の面目も丸ツブレなわけです。そこで考えたのですが、人間が大いに威張ってよいことが一つありました。それは経済社会をもち、お金の効用を知っているということです。お金が世の中を動かし、豊かにし、発展させ、そして幸福を呼び寄せてくれます。皆さん「ネコに小判」とか「ブタに金貨」という言葉を御存知でしょう。お金の運用こそ人間にしかない体験なのです。そこでひとと人間と生れました冥利に、この万能のお金を一杯活用して動物たちの鼻をあかしてみようではありませんか。

「マネービル」という言葉が、今日本では何処に行っても耳にする程流行しております。このマネービルという言葉は、必要なものも買わないで貯金するとか、溜めたお金をすりへらすまいとタンスの奥の方にしまひこんでおくとかいう、そんな古いしかも消極的な意味しかもたないものではありませんで、実はもつとつと大きな財産に育て上げてゆこうという積極的な意味に使われているのです。簡単ながら一番大切なマネービルの第一歩は、お金を積極的により有利な方にまわして働かせるということです。一流株で八分から九分という高利廻りで、しかも値上り期待も大きい日本株式への投資も、立派にその資格を備えておるわけです。そのことは、東京市場の一日の出来高が三〇四万株というアメリカ市場の二十倍近くの数字を示していることや、アメリカ・イギリス・カナダを始めインド・スイス・スウェーデン・

オランダ・西独・台湾等の多数の国々から御投資いただいています事実が、何よりも雄弁に証明していると思います。

世の中には株式投資という、すぐ危険なものという旧い考えにとりつかれている人がまだおるようですが、若しそうだとしたら、沢山の株式投資をやっている銀行・保険会社や資本家は、いつも破産してなければならぬはずでしょう。ところが現実には全くその反対で、ますますその財産を大きなものにふとらせて来ていることを考えてみて下さい。私達の周囲を見渡しましても、今日では、サラリーマンから女中さんまでの沢山の人が、深い関心を持ちながら、株式投資を通じて、着実にマネービルを実行しております。一生をこのような心がけて暮されたら、そうでない人に較べて、どんなにか充実した生活をエンジョイ出来ることでしょう。

日本の経済は安定から発展へと大きな躍進を続けてきております。株式市場もその規模、その社会的役割を戦前とは較べものにならないほどに拡大してまいりました。そして株価も上昇の一途を辿っているこの際、是非皆さまも、日本株式へ御投資下さいまして、日本の新しい時代の息吹きを身辺に感じられながら、明日の幸福のために新しいマネービルのプランを樹ててみてはいかがでしょうか。

百万円のふえ方

利廻りで百万円が

—このようにふえます—

利廻	4%	5%	6%	7%
年	万円	万円	万円	万円
1	105	105	106	107
2	108	110	112	115
3	112	115	119	123
4	116	121	126	131
5	121	127	133	140
6	126	133	141	149
7	131	139	149	165
8	136	146	157	171
9	141	153	167	182
10	146	160	177	195

日本の景気はどうなるでしょうか？

御持株の検討、新規投資の時と銘柄は何か、詳しい資料がございます。
御相談をお待ち申し上げます。

日興笠井証券

NIKKO-KASAI SECURITIES CO.

サンフランシスコ本店 2165 California St., S. F., Calif.
ロスアンゼルス支店 258 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

日興証券

NIKKO SECURITIES CO., LTD.

東京都千代田区丸の内1の4（新丸ビル内）

サービス券

資料をお送り下さい。

日興証券

日興笠井証券

御中

取り線

このクーポンを切りとつて左記のアドレスへお送り下さい。
無料で詳しい投資の資料をお送りします。

名前
住所

国際二世大会盛大に開催さる

今春安井都知事の提唱により在京二世実業家協会が創立され、東京で二世大会を開催するため同知事より米国及び布哇在留二世諸君宛招請状が發送されたが、其後計画は予定の如く進捗し観光を兼ね多数出席することになり、従来、二世ビジネスメンに限られる構想が次第にその範圍を拡大し国際二世大会と改称して十月二十四日より三日間左の通り盛大に開催された。

戦後、日米両国の關係は黄金時代とも称すべき程良好であつたが、今や国内には反米運動の抬頭を見て国民感情を刺激しつつあり、また米国内にも根強き反日宣伝に依て日貨排斥を具体化せんとしている。かかる時両国の楔子となり鑒となる二世の責任は重且大なるは喋々を要せず、即ち大統領アイゼンハワーは当大会の重要性を認め大統領補佐官兼内閣官房長官マックスウェル・ラブ氏を派遣し、また一九二四年の排日移民法撤廃による日本人移民の入国許可に尽力した恩人とも云うべき移民長官スイング氏も来日二世大会に出席した。

国際二世大会プログラム (会場 帝国ホテル劇場)

司会者 村山有

十月廿四日

十月廿五日

一般登録 (午前九時)
開会式 (午後一時)
祝辞 安井都事知
岸総理大臣
藤山外務大臣
足立商工会議所会頭
石坂経団連会長
マツカIIサー
米国外使

① 日米關係問題
② 移民問題
③ 融資と金融
④ 観光研究
⑤ 中小企業問題

午後四時
安井都知事レセプション
深川清澄公園
午後二時 討議継続
午後四時 一般討議
午後八時 執行會議

十月廿六日

午前中 討議継続
午後七時 ラブ氏特別講演
閉会式

日本とアメリカ会

本会は日米両国民相互の善意に基く卒直なる意見、主張を交換しまた實際の社会生活に則した手段により真の理解ある友好提携を推進することを目的とする。

發起人 (ABC順)

安曇 穂明 日本とアメリカ社長

藤山 愛一郎 外務大臣

福島 慎太郎 ジャパン・タイムス社長

郷司 浩平 日本生産性本部専務理事

広田 洋二 国際観光協合理事

乾 精末 国際問題研究所長

川崎 寅雄 大和証券顧問

三木 武夫 衆議院議員

松田 竹千代 衆議院議員

松本 滝蔵 衆議院議員

前田 久吉 産業経済新聞社会長

武藤 省吾 羅府新報東京支局長

村山 有 ジャパン・タイムス渉外部長

野村 吉三郎 参議院議員

小沢 武雄 日本出版貿易株式会社取締役

笹森 順造 参議院議員

沢田 康三 外務省顧問、前国連大使

斎藤 惣一 日本基督教青年会同盟名誉主事

鷺谷 精一 日米俱樂部常務理事

四至本 八郎 日米タイムス日本総支社長

竹内 俊一 三菱石油株式会社社長

富本 岩雄 国際平和産業会々長

植原 悦二郎 衆議院議員

安井 誠一郎 東京都知事

湯浅 八郎 国際基督教大学総長

山下 草園 ハワイ報知東京支局長

山 鹿 博 日本とアメリカ社副社長

会長 野村 吉三郎

副会長 竹内 俊一

同 道面 豊信

同 湯浅 八郎

同 安曇 穂明

同 広田 洋二

同 乾田 精末

同 川崎 寅雄

同 鳴海 重和

同 山 鹿 博

尚本誌は日米相互の実情の紹介、親善啓発のため毎月両国間に同時配本され両国間の友好交流に努めつつあるので『日本とアメリカ会』の運動に相協力する。

with the purposes of this Council. Membership shall also be open to organizations, whether public or private, whose sympathies are in accord with such purposes.

Article 5. The officers of this Council shall consist of the following:

Presidentone person
Vice-Presidentsthree persons
Directorsseveral persons
(President and Vice-President shall constitute exofficio members of the Board of Directors).

Auditorstwo persons

Article 6. The President shall be elected at the General Meeting.

The President, in behalf of the Council, shall manage and direct all matters and functions pertaining to the Council. The Vice-President shall assist the President in the performance of his duties.

The Honorary President shall be chosen through the recommendations of the president and Vice-Presidents.

Article 7. The Vice-Presidents as well as the Directors shall be appointed by the President with the consent and approval of the Board of Directors.

The Directors shall deliberate and dispose of matters pertaining to the Council.

The Board of Directors may appoint special committees from among its members.

Article 8. The Board of Directors shall recommend from among its members several persons for appointment by the President as Executive Directors.

The Executive Directors shall assist the President in the transaction and disposal of important matters pertaining to the Council.

Article 9. The auditors shall be elected at the General Meeting. It shall be the duty of the auditors to inspect and examine the finances of the Council.

Article 10. This Council may appoint an appropriate number of Advisers and Councillors.

These Advisers and Councillors shall be appointed by the President at the recommendation of the Board of Directors.

The Advisers shall respond to inquiries of the President on important matters concerning the Council, and they shall have the right to appear before meetings of the Officers for presentation of views. The Councillors shall cooperate in dealing with important matters of this Council.

Article 11. The tenure of office of the Of-

ficers of this Council shall be two years. They shall be eligible for re-election.

Article 12. The General Meeting shall consist of Officers, Supporting Members and Sustaining Members.

Article 13. The Regular General Meeting shall be held once each year, and all decisions shall be arrived at through majority votes of the members present.

Article 14. For the management and disposal of its affairs, the Council shall establish an office.

Rules and regulations concerning the conduct of this office shall be enacted separately from this Constitution.

Article 15. The finances of this Council shall be managed by means of incomes derived from membership dues, donations and publications.

Article 16. The fiscal year of this Council shall begin on April 1 and end on March 31 of the following year.

Article 17. The Council shall provide for the following categories of members: a) Regular Member. b) Supporting Member. c) Sustaining Member. The members shall pay dues in amounts varying in accordance with the classifications of their membership.

In addition, the Council shall have honorary members.

Article 18. Amendments to this Constitution shall be effected when they are passed by the majority votes of members present at the meeting of the Board of Directors and by the decision of the General Meeting.

(Supplementary Provision)

Article 19. The first officers of this Council shall be chosen by the concurrence of those attending the organization meeting, such selections being made without regards to Articles 6, 7, 8, 9, and 10 of this Constitution.

President..... Kichisaburo Nomura
Vice-PresidentShunichi Takeuchi
" Toyonobu Domen
" Hachiro Yuasa
Executive DirectorSuimei Azumi
" Yoji Hirota
" Kiyosue Inui
" Torao Kawasaki
" Shigekazu Narumi
" Hiroshi Yamaga

Promoters (alphabetical order):

Suimei Azumi, president of "Nippon & America."

Aiichiro Fujiyama, Minister of Foreign Affairs.

Shintaro Fukushima, president of Japan Times.

Kohei Goshi, executive director of Japan Productivity Center.

Yoji Hirota, director of International Tourist Bureau.

Kiyomatsu Inui, president of the Institute of International Relations.

Torao Kawasaki, counsellor of Daiwa Securities Company.

Takeo Miki, member of the House of Representatives.

Takechiyo Matsuda. " "

Takizo Matsumoto, " "

Hisakichi Maeda, chairman of board of the Sangyo Keizai Newspapers.

Shogo Muto, Tokyo Branch Manager of the Rafu Shimpo News of Los Angeles."

Tamotsu Murayama, Chief of liaison of the Japan Times.

Kichisaburo Nomura, member of the House of Councillors.

Takeo Ozawa, Counsellor of "Nippon & America."

Junzo Sasamori, member of the House of Councillors.

Renzo Sawada, Counsellor of the Ministry of Foreign Affairs.

Soichi Saito, honorary director of the Federation of Y. M. C. A. of Japan.

Seiichi Sagitani, executive director of the Japanese-American Club.

Hachiro Shishimoto, Tokyo Branch Manager of the Nichi-Bei Times of San Francisco.

Shunichi Takeuchi, president of the Mitsubishi Oil Company.

Iwao Tomimoto, president of the International Peace Industries Company.

Etsujiro Uehara, member of the House of Councillors.

Seiichiro Yasui, governor of Metropolitan Tokyo.

Hachiro Yuasa, president of the International Christian University.

Soen Yamashita, Tokyo Branch Manager of the Hawaii Hochi of Honolulu.

Hiroshi Yamaga, vice-president of "Nippon and America."

Constitution of the Council of Japanese-American Relations

(Civilian Council for Promotion of Friendship)

Article 1. The name in English of this organization shall be the Council of Japanese American Relations and its office shall be located in Tokyo. Branches may be established in Japan and the United States wherever deemed necessary.

Article 2. The purpose of this Council shall be to promote the exchange of frank views and opinions between the peoples of Japan and the United States based on mutual goodwill, thereby fostering true understanding and friendly cooperation between them by means and in a manner consonant with the actual life of the people.

Article 3. In order to realize the foregoing purposes, this Council shall cooperate with other person or persons, individually or collectively in carrying out the following projects:

- a. 1) Study and research on Americans who have made noteworthy contributions to Japanese society since the opening of Japan's doors to the world.
- 2) Memorial projects in recognition of their contributions.
- b. 1) Study and research on persons of Japanese lineage who have made noteworthy contributions to American society, particularly those Japanese immigrants who have left records of meritorious achievements both in the Hawaiian Islands and on the mainland of the United States.
- 2) Memorial projects in recognition of their contributions.
- c. Simultaneous distribution each month, both in Japan and the United States, of the monthly magazine "Japan and America" published by the Japan and America Publishing Company. This distribution of "Japan and America," together with publication of books and other printed matter, shall be undertaken as one means of disseminating information on the true conditions in Japan and the United States and for the enlightenment of the peoples of these two countries.
- d. Other projects suitable for accomplishing the purposes of this Council.

Article 4. Membership of this Council shall be composed of individuals in Japan and the United States who are in sympathy

THE COUNCIL OF JAPANESE-AMERICAN RELATIONS

(NIPPON & AMERICA KAI)

PURPOSE, CHARACTER, CONSTITUTION AND LIST OF OFFICERS

The Background, Aims and Organization
of

The Council of Japanese-American Relations

More than 100 years have elapsed since Commodore Perry arrived at Uraga and opened Japan's doors to the world. The role played by the United States during these intervening years in influencing the course of Japan's economy and culture has been incomparably more far-reaching than that of any other country. Her generous cooperation and assistance since the end of the war have been directed toward the attainment of freedom and independence by Japan. This magnanimous aid has often been overlooked or neglected. Deeply significant also in our relations with the United States is the presence of Japanese residents both in the Hawaiian Islands and on the mainland of that country, whose record of achievements constitutes the brightest chapter in the history of Japan since her emergence from her long feudal isolation.

Although the United States and Japan, through the fortuitous circumstance of time, became engaged in a most lamentable tragedy at arms, the result, however, in many ways, has been a blessing in disguise enabling this country to start anew, this time as a free nation in the comity of nations, and with American aid to assist her along the path to speedy recovery and independence.

Despite felicitous omens, we are called upon to cope with difficulties and trials ahead. In fact, we are in the midst of them. This situation arises out of the fact that there is a vicious and clandestine movement growing in intensity and boldness to divide this country into two opposing camps, even in such important fields as industry and international relations. This movement is aimed at divorcing Japan from the free nations of the world and harnessing her to dangerous neutralism under the false guise of national independence.

It is apparent that the elements which aim at fomenting Japan's internal dissensions and disunity, even civil strife, are taking advantage of this division of opinions in order to further their ends. How dangerous is this scheme of embracing neutralism can readily be realized by even a cursory glance at the

chaotic situation in the strife-torn Near and Middle East. Those of us who share common concern over our country's future cannot and must not overlook or ignore such dark menace to the well-being of our people and nation.

In order to meet this serious state of affairs, it is our first duty to face reality with boldness and fortitude. We are strongly of the opinion that our course is to re-emphasize and reaffirm the great importance of Japanese-American cooperation and the spirit of the United Nations in our efforts to build up a healthy and dynamic Japan. To drift away from the United States in pursuit of phantom neutralism, thereby jeopardizing American-Japanese friendship, would be the tragedy among tragedies, to say the least.

Consequently we are of firm belief that it is only natural that we should take appropriate means to meet such a contingency. Those of us who share these common views have united to work together toward restoring out steadfast loyalty toward our trusted partner across the Pacific and establishing this Council of Japanese-American Relations. We hope to strive to complete this organ by exchange of frank views and opinions based on goodwill and expressed through the peoples of both countries in their every-day life, never forgetting to devote our full efforts to promoting friendly cooperation by means of true understanding and friendship.

With such an objective in view, we are seeking to obtain inspiration and guidance of like-minded friends of both countries and to labor wholeheartedly for furtherance of Japanese-American friendship and cooperation.

We have thus briefly outlined here the purposes and hopes for establishing the Council of Japanese-American Relations. We are confident that they represent the beliefs and feelings of an overwhelming majority of the peoples of both sides of the Pacific from whom we expect strong encouragements and wide participation in the organization's membership and activities.

July 1957

本誌の主張

- 一、本誌は日米友好推進を目的とする。
- 一、われらは日本の主張と日本の文化をアメリカに伝え、アメリカの主張とその文化を日本に伝えたい。
- 一、われらは、日米協力を基調として自由な日本をつくり、経済文化の繁栄をはかり、世界人類の自由と繁栄と平和に貢献したい。
- 一、われらは日米両国のエゴイズムを排撃し、両国はあくまで対等の立場に於いて『ギブ・エンド・テーク』の合理主義に徹すべきであると考ええる。
- 一、われらは日本共産党の『向ソ一辺倒』の如き意味での『向米一辺倒』の立場や態度をとりたくない。一辺倒は卑屈、劣等感と全体主義的なものを持ち、また一方では面従腹背的な精神にも通じ、之は日米両国にとつて害があつても益はないと考える。
- 一、われらはどこまでも偏することなき自由の立場に在つて、日米両国の理解を深めるため、日米両国に対して是非々の助言、忠告する立場にたちたい。

公認切符代理店

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所

千代田区神保町一ノ五三
電話(29)五五一五、六〇〇二
九四七九

所長 菅野武雄

編集 机上

▲加州ソールダッドの
ハーデン農園就働中の
日本人短期農業労務者
七名の集団引揚要求は
せつかく好転した短農
問題に暗影を投げかけ
たものである。

▲もともとこの短農については幾多の宿題が残されており、この事件を契機として本質的な核心にメスを入れねばなるまい。

▲だいたい現在の北米に於ける日本人留学生問題にしても然りで、戦後日本から渡米する日本人青年を中心として起る問題のその根底には、戦後日本の青年層の物の考え方の基本がよく現れているものといえる。

▲敗戦を契機として与えられた『自由』はあらゆる面に露骨に現れている日本の人心だが、特に青年の考え方は急激に変化している。

▲ハーデン農園の短農問題の批判は、早速には出来ないが、われらとしては在米同胞の米國移住史のその過去を追ってゆけば、生命をかけた血と汗の開拓史が目につく、時代は大きく変わったとはいえ比較して感慨無きを得ない。

▲金が残るどころのさわざではなかった。団子汁一椀をたよりに朝から夜まで、星から星を仰いで馬のように働いた。

▲春風秋雨、五十星霜。日本人の心も変わってゆく。また止むを得まい。

☆ ☆ ☆

日本とアメリカ

十一月号

昭和三十三年十月廿五日 印刷
昭和三十三年十一月一日 発行

発行人 安曇穂明

編集顧問 小沢武雄

総務局長 山鹿博

社友

米國日系新聞協会員

(ABC順)

小松良基

武藤省吾

村山有

鷺谷精一

柳原龜之甫

四至本八郎

露木海蔵

山下草園

発行者

日本とアメリカ社

米國桑港

2655 PINE STREET,
SAN FRANCISCO

CALIFORNIA, U. S. A.

桑港主任 城茂

米國ロスアンゼルス

301 E. FIRST ST.,
LOS ANGELES,
CAL.

東京

東京都中央区

銀座西五ノ五、秀吉ビル
電話銀座(57)〇〇七二番
振替 東京六八二二八番

ポーターランド支局

327 N. W. COUCH
ST., PORTLAND,
OREGON,

シヤトル支局

521 MAIN ST.,
SEATTLE, WASH.

サンフランシスコ支局

117 S. FIRST WEST
ST.,
SALT LAKE CITY,
UTAH.

デンバー支局

821 27TH ST.
DENVER, COLO.

シカゴ支局

1128 N. CLARK ST.,
CHICAGO, ILL.

テキサス支局

P. O. BOX 136
WEBSTER, TEXAS.

カンザス支局

908 N. 5TH ST.,
KANSAS CITY,
KANSAS,

華府支局

400 15th St. N. E.
WASHINGTON, D. C.

紐育支局

1272 AMSTERDAM
AVE, NEW YORK.

ハート支局

1804 ALA MOANA
RD. HONOLULU,
HAWAII.

日本

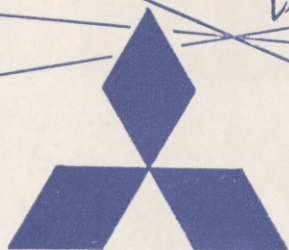
一部 九五円
一カ年 一〇〇〇円
(送料共)

定価

米國 一カ年 五弗
(送料共)

印刷所

東京都新宿区筑土八幡町
千代田出版印刷株式会社



レヨンステープル・スパンレヨン糸

スパンレヨン織物

メタアクリル樹脂

三菱レイヨン

東京都中央区京橋二丁目八番地
電話 東京 (28) 代表 5551 (10)

取締役社長 賀 集 益 蔵



野村證券

**NOMURA SECURITIES
CO., LTD.**

Head Office

1-1, Tori, Nihonbashi, Chuo-ku,
Tokyo
TEL ; Foreign Dept. 27-2472/4

Hawaii Agency

George M. Okada
95-E Merchant Street, Honolulu
TEL : 55195

New York Branch

61 Broadway, New York 6, N.Y.,
U.S.A.
TEL : Bowling Green 9-0187

NIPPON & AMERICA
Published Monthly By Nippon & America Sha
Tokyo Japan



MITSUI LINE



世界に雄飛する!

三井船舶

取締役社長 一井保造

本社 東京都中央区日本橋室町2/1/1

電話日本橋 (24) 161-7981

N.Y.K. LINE

WORLD WIDE SERVICE



日本郵船

Printed in Japan

日本とアメリカ

NIPPON & AMERICA

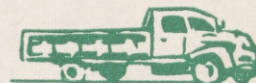
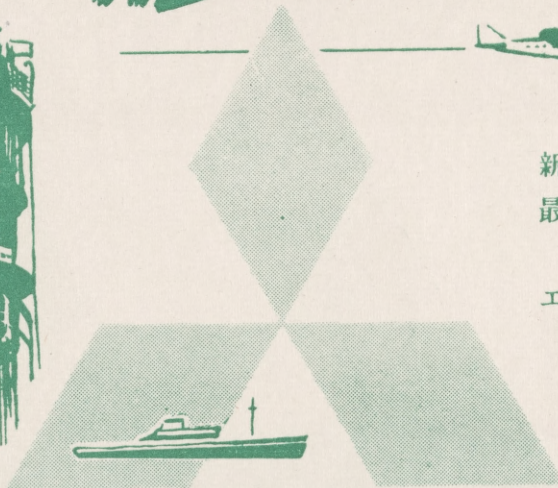
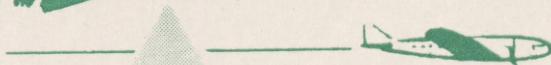
昭和廿三年二月十三日創刊
昭和三十三年十二月一日発行(第一回一日発行)
第十一卷第十二号(通巻第一二四号)

MERRY
Christmas

12月号

創刊昭和6年

合理化は
石油によって



新製品 /
最高級
ダイヤモンド
エンジンオイル

三菱石油

外国為替と

御送金(貿易金融)は

伝統を誇る

加州

FOREIGN EXCHANGE BANK

東京銀行へ

★ SAN FRANCISCO HEAD OFFICE ★

160 Sutter Street, San Francisco 20, California Tel. Yukon 2 - 5305

★ LOS ANGELES BRANCH ★

120 South San Pedro Street, Los Angeles 12,
California TEL. MUTUAL 2381 - 4

★ GARDENA BRANCH ★

16401 South Western Avenue, Gardena
California TEL. DAVIS 4 - 7554

THE BANK OF TOKYO OF CALIFORNIA

THE BANK OF TOKYO LTD.

HEAD OFFICE: TOKYO, JAPAN

THE BANK OF TOKYO TRUST CO.

NEW YORK



アメリカの成長

在米 安曇穂明

十六年振りにみるアメリカ、といっても、まだ滯米三ヶ月の浅いものであり、それも桑港という限られたところからみたアメリカであるから、その観察は象の一部をなでた位のもので全体ではないかも知れないが、しかし、私には戦前に滯米廿五年の経歴がある。だから比較することは出来るわけで、その観点からアメリカを眺めると、戦後のアメリカの成長は驚くべきものである。戦前にみられた、幼い、金持の坊ちゃんらしい、粗野な、我ままな成り上りという的な、いわゆる新興国の国民的気分が薄れて、漸次大国民らしい落ちつきをみせてきた。これは第二次大戦という大きな試練を経て、自信の上に立つた落ちつきであらうか。そしてこの傾向は、従来の屈託のない大らかな、野人アメリカから、その性質を失わず世界文化に大きく貢献する近代アメリカの絢爛たる文化を開く資格を十分に備えてきたと思わざるを得ない。

アメリカは物質主義文明であり、国民の哲学はプラグマティズムであるといわれるが、これらを総合するアメリカ精神の根源は、キリスト教を基調として新しき肥沃地に逞しく生れ代ったフロンティア精神であり、素晴しき実行力を持つ野人に、合理主義が結びつき、傍若無人にぐんぐんと伸びてきた。この傍若無人は、古い伝統の中に、礼儀正しく、形式に支配されて生きる国民には余りにもかけ離れた精神の解放であり、近より難く、共に行動することが出来なかった。

この末梢面だけみてアメリカの軽蔑観が生れ、その振るまいに、深いアメリカ精神を見逃してきたといえよう。戦前のアメリカはたしかにそうだった。しかし、第二次大戦の試練を経て、今日のアメリカは、そのよき精神面が漸次表面に現われてきつつあるといっている。

アメリカはいまや大きな反省時代にきている。これこそアメリカの成長でなくてはならぬであろうか。そして、これこそアメリカの繁栄のための世界政策からくる大きなアメリカの収穫であると私はみる。そしてアメリカはいまや世界の指導者たるアメリカになりつつある。だが、これは武力にだけたよってその友邦国をつなぐことの出来ぬことを悟っている。国際信義を勝ち得ることは、とりまおさずアメリカの繁栄である。

この根本的な考えからくるアメリカの政策は、十分に信頼してよいと私は信ずる。

アメリカの成長は、アメリカが、その思い上がりから反省するところにある。これは実にむづかしいことだ。『突るほど頭の下がる稲穂かな』という言葉の意味は、単に東洋だけに通ずる言葉ではない。世界にも通ずる至言である。が、アメリカの合理主義は、これが同時にアメリカの繁栄でもあるということをは、忘れない。それでは、私は思う。が、アメリカの合理主義は、これに我々は許されぬ。自分をおさえることは、相手のためではなく、結局自分のためだという思想。これはアメリカの世界政策から必然的に生れ出でねばならぬ思想である。そこに私はアメリカの成長をみるのである。そしてこの思想はやがて世界をおおうのではないか。民主主義は我々までいけな

いということは、まだ現在の日本にもこれほど痛切な教えはない。民主主義は結局『突るほど頭の下がる稲穂かな』という東洋の思想に通じ、同時にそれは自分の繁栄のためだということになる。この精神の徹底はたしかに戦後の国際間の共栄に役立つ。同時にそれは自分の繁栄のためだということになる。この精神の徹底はたしかに戦後のアメリカにはなかつた民主主義の大きな世界的成長である。が、ここで日本の反省は、アメリカは自己の繁栄のため

に日本を援助しているという考え方を、この考え方に立つならば、日本の不幸はこの上もない。こういう国民はやがて世界から見放されてしまうより外はない。日本を救うものは、そして日本の繁栄は、人類の至高の望みである自由を守り抜く上こそ、築かれねばならぬものであり、これを守り抜くには、日本だけの力では不可能である。また、アメリカだけの力でも不可能である。志を同じくするものが一丸となる、この精神に徹してこそ初

めて日本のとるべき道も明かになるのではないか。一日も早く日本の成長を祈らざるを得ない。

アメリカにきて、アメリカの成長をみるにつけ、

日本とアメリカ

十二月号 目次

アメリカの成長……………安曇 穂明……………1	生糸の話……………宮林収 一郎……………6
戦後七回の訪日に感あり……………佐藤明次郎……………2	觀光団で大賑いの日本……………5
アメリカ雑信……………16	メリケン坊ちゃん……………富本 岩雄……………22
連載 日米遊俠伝……………24	宮坂響ドクターを偲ぶ……………五明忠 一郎……………14
アメリカ縦横録(九)……………小沢 武雄……………26	生産性クラブ発足……………5
再びアメリカに来て……………安曇 穂明……………10	日本とアメリカ会(英文欄)……………35
報道欄……………30	個人消息……………31



佐藤明治郎氏は前南加日本人商業會議所会頭であり、米國羅府在留日系人社会の重鎮であるが、戦後第七回目の訪日を迎えてその日本感想談をきいた。

年毎に變る日本

私が戦後、最初に日本に来たのは、一九四九年（昭和二十四年）。それから五年、五二年、五四年、五五年、五六年と続いて今年で七回目の訪日だ。

日本内地に住んでいる人達には、案外日本の移り変わりが敏感に掴めないが、私のようにアメリカからやってきて、日本の様子をみてみると、その変遷ぶりが実に良くわかる。

最初来た一九四九年の頃の日本は、まだ戦争直後のこととて経済も文化も立直りが出来ておらず、人心も虚脱状態で、実にひどいものだと感じた。

旅行しても、汽車の窓から出入りしたり、食物の点でもひどいものだった。街

戦後七回の

訪日に感あり

佐藤明治郎

でみる人々の顔も元気が無く、いかにも戦争づかれのした表情だった。

ところが、その後、年を重ねて日本を訪れる度毎に復興振りは目ざましく、その進歩発展ぶりには、ただ驚くのみだ。

特に東京の発展ぶりは来るたびに驚嘆するわけで、日本という国の活力をしみじみと感じる。

公衆道徳の点については、まだまだ多くの欠点があるが、これとても終戦直後のそれにくらべれば雲泥の差といっているわけだ。

MRA大会で炭坑節

道徳といえば、私はMRAの運動に賛意を表しているので機ある毎に微力を尽しているが、今でも忘れられぬ思い出がある。

そしてこの思い出を通して日本人の在り方について考えさせられるのだが、というのはい九五一年六月にシカゴでブックマン博士の八十才の祝賀を兼ねた

MRAの国際大会があり、三十八ヶ国から代表が招かれて集った。

日本に対しては二十八万弗の補助があり、百三十名ほどの日本人が集った。

その時のことだが、一夜各国の参加者が集ってブックマン氏八十才祝賀のパーティをやった。

私はその晩、日本から参加した各代表者たちと語る機会を得たが驚いたことに、その日本から来た人々の間では、此のMRAに来ると酒と煙草が堂々とやれないので不便だなどと、不平らしいことを言う人達に出くわした。

いったいMRAを、どの様に感じているのか疑いたくなつて其の日本代表たちの顔を見直したわけだ。

それはそれとして、その晩は各国の参加者が自国の自慢のお国芸を披露することになった。

オーストラリアの代表は、会員からの零細の寄金を集めて一万弗として、ブックマン氏に祝意を表して寄贈した。ヒッピーン代表は八名だったが、静か

に並んでブックマン氏八十才の祝辞を述べてから、世界平和の爲めにと、自国語で合唱した。

ところで日本は何をやったかというところでは『炭坑節』をやった。

驚いたことには『炭坑節』をやった。なにも炭坑節が悪いと私は言わぬが、この場合もう少し国際的エチケットのある余興が出来ぬものか、参会者の中には婦人もいるのだから日本舞踊のひとつも出てもよからうし、炭坑節とは少々おかしいと思った。

なんにしても日本人には国際的エチケツトがほしいと思うね。

話が充分脱線してしまつたが、まあこれからMRAなどという良い機関を通じて日本内地でも、国際的道義やエチケツトの育成につとめたいと思うね。

二世の感銘する

日本の古都

今回は、観光団の中に二世諸君を加えてやってきたが、その二世諸君が、一番感心したのは京都、奈良の古都の寺院、仏閣などだったということには私にとって嬉しきことだった。

近代日本の発展ぶりは、日本人にしてみれば驚異の進歩だが、日本を知らぬ二世にとっては、アメリカの文化を見ている目で見ると別して驚くには足らぬ。そこで日本の古代文化の方が目につきこれがアメリカには無い、そこに非常な魅力を感じるのだ。

そこで我々が組織する日本観光団も、これからは白人を加えることの必要も感

にている。
なんにしても百聞は一見に如かずで、これからは、どしどしと日本を見にやってくる必要があると考えている。

日本への不安感

こうして日本を訪れていると、大体、良い場所、良い場面、華やかな面ばかりを多く見る機会が多いから、とかく真の日本の庶民生活に触れることが無く、従って余程注意していないと上つ面の日本しか見られないことになる。

そこで私は、出来るだけ真の日本を視察したいと、いつも心がけているが、よくみていると大きな不安感が無いではない。

丁度いまごろ(十月)は明年卒業の学生達が就職試験で苦勞しているが、その学生達の何パーセントが就職の目的を達し得られるか甚だ疑問だ。

うまく入社出来た者はいいが、不幸にして落つこた者は失業する。結婚は出来ない。結局のところ失業者が多くなるその失業者につけ入るのが、共産主義というのが常道だ。

人間がこれだけ多いのだから、完全雇傭は無理としても、この失業問題を考えると暗たんたる気分になる。

日本の前途また多難と思うね。

それにもう一つ考えさせられることは最近益々増加する大デパートの各地域への進出開業ぶりだ。

これは、大都会の姿を一応華やかなものにしてはいるが、ただこの大デパートの

進出によって圧迫される中小企業の商店だ。この中小企業者たちの不安と、そこから起る不健全な思想を思うと、これも重大問題だ。

もつともこの大資本の中小企業圧迫はデパートに限った問題では無いが、近頃日本へ来てみて、年毎に大デパートの、非常な発展ぶりを見るにつけて、この問題が苦になって仕方がない。悲喜交々の感といったところだ。

それに政治家が、どうもだらしなく見えて仕方がない。

社会正義に対する熱情なく、人気とりと選挙対策に夢中というのみだ。

もう少し真剣な気持の政治家が増さなければ日本の前途は憂い深しというものだ。

やりくり上手

不思議な國民

ところで、いつもながら驚くのは、日本人が何処へ行ってもハデに飲み食いしたり遊山したりしていることだよ。

東京は特にその感じが深い。そこで先達つてもその話を安井知事したら、知事のいうには、何しろ八百五十万の人口だから、そのうちの何パーセントが遊んでいても、こんなに数多くなるんだ。多くの都民は営々として働いているのサと言われるのだが、それは確かにそうだろう。

それにしても、料理屋などどこへ行っても満員なのにはおどろく。

とも角、最近の日本人の生活標準は高



THE SANWA BANK LTD

OVERSEAS OFFICES

SAN FRANCISCO BRANCH:

465 California St., San Francisco, Calif.

LONDON BRANCH:

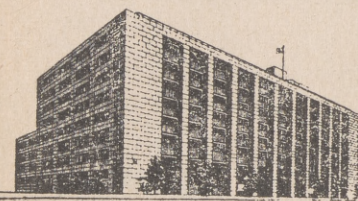
London, England

NEW YORK REPRESENTATIVE OFFICE:

26 Broadway, New York, N.Y.

TAIPEI REPRESENTATIVE OFFICE:

Taipei, Formosa



Capital ¥ 5,000,000,000

HEAD OFFICE: Fushimimachi

OSAKA

TOKYO OFFICE: Marunouchi

TOKYO

A Complete Network of over 180 Branches
in Japan and world wide correspondents

くなつたと思う。物価は相当高いが、それを見事に克服して、華やかに生活している。

服装も立派だ。いったいどうしてこの生活を保っているのか?と思つて人にきいてみるが、みんなお茶を濁したような返事でニヤニヤ笑つてござるだけだ。

『やりくり上手』

というもののだね。ただここで問題にしたのは料理屋の繁盛は、いわゆる社用族という会社勘定のビルで飲み食いしている連中が約八割方あるということだ。

日本の社会組織の一つの現れといつてしまえばそれまでだが、この悪習はあまり感心しないね。特に我々の様にアメリカの社会に生きている者にとっては判断のつかぬ現象といえる。

考え違ひの

日本留学生

日本に来るたびに、渡米留学の希望者に攻め立てられるが、それは大いに良いことだから出来る限りのことはしてあげたいと思つてゐる。

然しアメリカに留学している日本からの留学生の留学態度を観察していると、よほど覚悟の定まつた信念のしつかりした学生でないと呼ぶ自信が無いよ。

現にアメリカでも、この留学生問題は大きな関心をもたれてゐるわけだが、例外は勿論として、どうも心構えのいかがわしい者があるのは実に困つたことだ。アメリカ生活は淋しいとか、連絡機関

が無いとか、とかく文句ばかり多いが、私はよくその学生に言つてやるんだ。

君らはアメリカへ何しに来たんだ。勉強しに来たんだらう。連絡機関がないとか淋しいとかいうのは見当がいがいいじゃないか。

われわれ一世がアメリカに来た初めの頃は団子汁を吸いながら、人間扱いされぬ生活環境で、青春時代を過して、今日を築きあげたんだ。

働いて働いて、お日さまの出るときから星を仰ぐまで無我夢中で働いた。

淋しいのなんのと言つてゐるヒマが無かつたものだ。

いまの留学生諸君は、ゼイタクすぎるといつても言つてやるんだ。

そろそろ私の毒舌になり出しそうだから、この辺で止めておこうね君。

(十月廿五日、東京、森田館にて文責記者)

近く学生交換

十五日間にわたつてサンノーゼ市をはじめ、ロサンゼルス、サンフランシスコを歴訪、親善につとめた田淵岡山市長は十一月十四日帰国次のように語つた。

サンノーゼ市では大変なものでなしぶり、歓迎スケジュールはぎつしりと詰まり目の回るような忙しさだった。サ市の市民たちは岡山市との都市縁組を喜びわれわれに深い敬意を払い親しみをを見せてゐる。こちらからもちかけた両市の町医者や高校大学生の交換などは今後両市で検討、具体的な話し合いを進めることになつたので近く実現すると思う。また県産の繊維製品、イ製品オモチャなども紹介してきたので、いづれ貿易も実現すると思う。

預金 貸金 輸出輸入金融

日本送金 其の他一般銀行業務

加州住友銀行

THE SUMITOMO BANK (CALIFORNIA)

— MEMBER —

FEDERAL RESERVE SYSTEM

FEDERAL DEPOSIT INSURANCE CORPORATION

SAN FRANCISCO
440 Montgomery Street

LOS ANGELES
101 S. San Pedro St.

SACRAMENT
1400 Fourth St.

観光団で大賑いの日本

秋の日本観光は、九月始めに日本に着いたアジア旅行社主催の南加実業団一行を皮切りに、続々と訪日したが、十一月末までに数多くの観光団を迎えた。

草野ホテル観光団

戦後いち早く観光団を組織して大成功を収めている桑港の草野ホテルでは既に今回第十二回、第十三回目の観光団が訪日している。第十二回は船便十月五日桑港発のウイロン号で飛行便は十九日桑港発バン・アメリカン機で訪日。観光日数十三日間各地を廻った。第十三回は十一月三日飛行便だけで引率者は森川吉治氏であった。尚主催者草野安太郎氏は夫人同伴で訪日、夫人は郷里福岡でしばらく静養する由

安芸ホテル観光団

安芸ホテルも草野ホテルと同じ船便飛行機便で同時に日本各地を観光したが既に安芸ホテルにも第八回目の観光団で、片岡一郎氏亡きあととも令嬢によってつがれ日本内地でもよく知られて評判がよい。

千浦画伯観光団

前加大美術部教授小園千浦画伯の主催する観光団はこれはまた変わった観光

団で全部米人ばかりである。

アメリカ人に日本を認識させたい、という千浦画伯の念願は、直接自分がつれて行って、堪能の行くまで観せて説明するのが一番いいと考えた。そこで希望者を募ったところたちまち三十名、或はそれ以上の希望者があり、以来既に第七回目になるが、今年の秋も一行廿九名で、十月三日桑港発、十月五日羽田着のバン・アメリカン機で訪日、東京、仙台、日光、大阪、京都、奈良、伊勢、更に空路福岡、別府、広島、伊豆、箱根、鎌倉、横浜という順で四週間の日本観光である。前加大美術教授が一所に日本に行つて説明し、案内してくれるというところに米人方面にこの観光団に魅力があるわけである。一行中には医師二名、画家、庭園技術、図案家、製造業、商業、アカウンタント等、多彩な顔振れである。

映画ファン観光団

これはまた変わった観光団で、ロスアンゼルス日米キネマと東京の映画世界社が共催で、十月八日ロスアンゼルスを出発し、十月十日羽田着、その名の如く日本映画六社を始め、宝塚少女歌劇学校等を通り、各映画会社のスターとの交歓もするというわけで、映画ファンには好評である。園長は日米キネマの社長熊本俊典氏、後援は極東旅行社である。この外にアジア旅行者主催の世界一周観光団が欧州を廻つて日本を訪門しているものである。

『生産性クラブ発足す』

昭和三十年度に始まる日本生産性本部が派遣した北米視察チームは既に七十余名、参加者は八百余名に達し本年末には八十チーム、一千名を越えることになる。

チームは生産性チーム、専門、労働組合、中小企業各チーム等あらゆる業界に亘る多種多数の団員は生産性向上運動の使途として日本の産業界に貢献してきたが今回の生産性クラブの設立により一視察団内の交流にとどまらず各視察団員の間でも相互の連けいをはかり、視察で得た知識経験の交流を行つて、今後わが国の生産性向上運動に重要な役割を果そうとするものであり今後日米間の友好交流

の上にも寄与するもの多大なものがあろう。

会長に竹内俊一氏選ばれる

生産性クラブ設立総会は去る十月八日午前十時から、東京三田三井クラブに、東京在住の団員有志百五十人が参集して開かれ日比種吉氏(日本電機工業会専務)を座長として、まず本部の郷司専務理事が生産性クラブ設立に至る経過報告を行つたあと、世話人会で草案した会則を原案通り承認引続き役員を選出を行つた結果、会長に三菱石油社長、竹内俊一、副会長に東京工科大学長、内田俊一、安藤組社長、安藤清太郎、西日本相互銀行社長、東令三郎の三氏、幹事に野田醬油常務、茂木啓三郎の各氏を決定、また経団連会長、石坂泰三氏を満場一致で本クラブ名誉会長に推薦した。

百球入り



老衰を防ぎ活力を増す

老衰の方で、視力根気減退またホルモン精力衰微し、早老の徴候ある方は本薬を愛服すれば、元氣益々旺盛となること疑いありません。是非御試し下さい。

定価 七 弗

- ▲医師処方箋調剤
- ▲日本売薬卸商
- ▲高級化粧品並に日本行土産品
- ▲航空慰問薬品小包専門取扱
- ▲欧米化学薬品
- ▲高級ウイスキー各種
- ▲養老ビタミン発売元

ジ ミ ス・ド ラ グ

JIM'S DRUG Co.

1695 Sutter St. San Francisco Calif.
Phone: WAhnut 1-5893

生糸の話

宮林收 一郎

マ…断ち難き

「絹」への愛着

去る七月下旬の或る日、米国海兵隊J・Hグレン・ジュニア少佐はクルーゼーダーIF8U-1ジェット機を駆つて、カリフォルニア州ロングビーチ紐育間を途中空中給油三回、七二六哩の時速(平均飛行高度三五、〇〇〇呎に於てマッハ・一)を以つて、僅か三時間二三分で翔破したそうだが、この記録は去る一九五五年三月、リパブリックF-84Fジェット機を駆つてR・Rスコット米空軍中佐が作ったそれまでの最高記録を二十一分も短縮した新記録であつて、同少佐の得意や思うべしであります。少佐が紐育市ブルックリンのフロイド・ベネット海軍飛行基地に降り立つた時に口を突いて発した言葉は

『Everything went smooth as silk』であつた。と七月二十九日付TIME誌(PACIFIC EDITION)は報じています。

勿論、同少佐は軍人でありますから、流行とか絹織物とかというものには謂わば縁無き衆生に近く、常日頃から余り関心を持つて居られたとは思えませんし、

又夫れが我々日本人の感覚からすれば当然の事の様に思われます。そういう軍人の口から、其の愛機が微塵のあぶなげも無く、麗わしいまでに快調で、滑るが如く大空を飛翔したという意味を表現する為め「絹」という言葉を以つてされたのを見て、如何に「絹」が万人の心の奥底に、こよなく美しいものとして本能的に讃えられているかという事が、よくわかるではありませんか。

無花果の葉を以つて身体の一部を覆つたエデンの園のアダムとイヴ。園を追われるアダムとイヴに神は獣皮で作つた衣服を与えたという創世紀の時代はいざ知らず、チグリス、ユーフラテス両大河の岸辺に文化の曙光が匂やかに咲き初めた頃から、人類はともあれ衣服を身に纏い始めたと言われていますが、爾来幾千年星移り世変りて現代に至るまで、衣料として使用されたものは魚皮、獣皮、樹皮植物繊維(木綿、麻等)、動物繊維(生糸、羊毛等)、鉱物繊維(アスベスト、ガラス等)、さては又今を去る五十年前に、伊太利のシャルドンネ伯が木材の繊維から人造絹糸を造ることに成功、近くは一九三八年ナイロンが発明され、次いでオーロン、ダクロン、ゼフランと各種

の合成繊維が雨後の筍の如く現われて繊維、衣料界は今や正に百花繚爛、といった有様であります。人造絹糸を初め各種の合成繊維創造の動機は、主として絹織物の原料である生糸に代る繊維を、人造で作作り出そうというのが目的でありましたから、之等繊維の製造家は生糸の特つ好ましい感触や外観、性質に出来るだけ近付けようと努力し、今日でも其の手を緩めず、品質改良に余念が無い有様です。人造繊維ばかりで無く、木綿の如き天然植物繊維ですら、生糸の持ち味を目標に其の品質改善を研究している事は隠れも無い事実であります。

絹織物が如何に優秀で、世界の

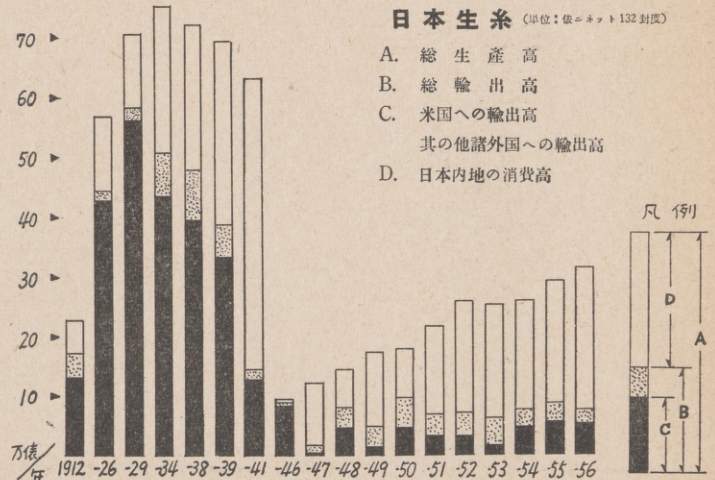
人々に愛好されているかという事は其の道の新聞、雑誌等の広告を見ても又よくわかる事で、生糸以外の繊維で作つた織物に、其の織物が如何に優れているかという事を表現する為め、例えば「Silky」とか「Silkier」という形容詞を使つたり或は「Blended with silk for even more luster, richness, gentle hand」とか「It has the luster of silk, the feel of silk, the subtle coloring of silk. Yet it's all fine cotton.」等々あるをみても背けることでしょう。

マ…繭と生糸

こういう具合に世界の人々に断ち切れぬ愛着を持たれている絹織物は何から作

日本生糸 (単位：億・キログラム 132 制度)

- A. 総生産高
- B. 総輸出高
- C. 米国への輸出高
- 其の他諸外国への輸出高
- D. 日本内地の消費高



るのか。それは生糸から作るのであつて又其の生糸は繭から取るのです。

繭は昆虫が、其の幼虫から成虫となつて羽化するまでの中間時代である蛹の状態の時に身を置く、謂わば家屋の様なもの、一般にところの生糸は、学名「Bombyx Mori」という種類の蚕が作る繭から取ります。

『Bombyx Mori』が作る繭は普通楕円形であつて、其の長径は約一・二五吋短径は〇・七五吋位で、色は白色ですが黄色のものもあります。繭を湯の中に入



1932年、米国『サタデー・イーヴニング・ポスト』誌に掲載された生糸の宣伝写真

れて煮沸しますと軟かく滑らかになりますから、其の時繭を作っている外側の繊維の一端を摘んで繊維を引き出しますと約一、〇〇〇米位の長さの繊維——繭糸と呼んでいます——を繰り取ることが出来ます。

工業的には、自動繰糸機という機械を用いて、繭から生糸を作るのですが、繭糸の太さは大変細く、其の儘では織物、編物或は縫糸用の原糸として使いものになりませんので、繭糸を五本なり七本なり、目的によって適当な本数を合せて一本の生糸に作り上げます。

最も多く作られ又最も多く使用されている生糸は、其の太さが二十一デニール（英語では 20/22 denire と書く）及び十四デニール（13/15 denier）で、前者は大体繭糸を七本、後者は大体五本を集

めて作ります。

二十一デニールや十四デニールの生糸の太さはどの位かと申しますと、其の直径前者〇・〇五八ミリメートル、後者〇・〇四八ミリメートルであります。

デニールとは生糸、人絹、合成繊維等の太さを表わす単位で、太くなる程其の数値が多くなります。絹糸の太さを表わす単位は番手ですが、これはデニールと反対に太くなる程数値は小さくなります。十四デニールは約三八〇番手に、又二十一デニールは二五三番手に当り又四〇番手は一三三デニール位であります。

然し斯うして作った生糸でも細すぎますので、実際には大部分の場合、何本かを集めて合糸したり撚ったりして使います。

生糸の検査

製糸工場で作った生糸は、其の儘では輸出すること出来ないので、輸出する生糸は、必ず国立生糸検査所（横浜及び神戸にあり）で品質及び重量の検定を受けたものにならなければならぬ事になります。

品位検査——各種の機械を用いて生糸の品質を検査し、其の良否によって、一番良いものはA以下5A4A3A2A B C D E F Gと十二格に夫々格付して、品位検定証を作り之れを検査申請者に発行します。（但し純内地織物に対しては、別途簡単な検査による場合あり）

正量検査——生糸は吸湿性があり、そのので、仮りに水分を沢山含んでいる生糸を買った人は、生糸ばかりで無く「水」をも買った事になります。というのは、生糸は重量で売買するからです。価格の低廉な物ならばそれでも宜しいのですが、生糸は一封度（A格二十一デニール）取引の標準格——大体日本では一、四四〇円——一、七四〇円、又紐育では四・三〇弗——五・一〇弗位で、非常に高価なものであるからです。そこで世界各国で研究の結果、常温常湿の時に生糸が含む水分を完全乾燥量の一一％と決め、夫れに従って計算した重量——之れを正量と言います——によって取引をします。生糸検査所は、此の正量検定証を申請者に発行します。

輸出する生糸を取引する場合は、内地であらうが海外であらうが、総て此の二つの検定証を必要とし、之れが無ければ売買することが出来ない事になって居ります。而して之等の品位並びに正量の検査法及び其の表示方法は万国共通になっています。

日本の生糸輸出の歴史と現状

生糸の歴史は相当古く、中国では約五〇〇〇年前の昔に遡ると言われ又日本でも神話時代に発祥して居りますが、記録上明らかになったのは約一、四〇〇年前即ち聖徳太子時代からようです。

かの有名なシルク・ロードというのは紀元前一二六六年頃、中国の絹が隊商によって中国の甘肅省からヤルカンド、サマルカンド、バグダッド、ダマスカ等を経て地中海地方に運送された道のことです。

日本が初めて米国に生糸を輸出したのは一八七六年（明治九年）のことで、新井領一郎氏という人でしたが、當時は所謂外輪船で太平洋を渡り紐育に行ったの事です。一八七六年といえ、日本では元老院が憲法の起草を始め、萩の乱が起り、米国ではグラハム・ベルが電話を発明した年です。

此処に掲げた図は、日本の生糸総生産高、総輸出高、米国への輸出高、其の他諸国への輸出高及び内地消費高（但し輸出絹織物に消費した量及び期末在庫を含む）を示したものです。

総生産高は一九三四年に七五四、〇五六俵（一俵はネット一三二封度）と最高記録を示しましたが、戦時中、蚕の唯一の飼糧である桑の畑を食糧増産に振り向けたので桑畑の反別が激減し、従って桑が減り、蚕が減り、繭が減り、而して生糸の生産が減って終戦直後の一九四六年には総生産高は僅に九四、一九二俵となつてしまいましたが、それでも次第に恢復して、現在では年間大約三三万俵位の生糸を生産することが出来る様になって来

ました。

次に輸出でありますが、戦前は図でも御覽の通り、全生産高の七〇〜八〇％は輸出であつて、其の内八〇〜九〇％は米國への輸出でした。輸出高の最高記録は一九二九年の五八〇、九五〇俵（総生産高の八二・四％）で、其の内米國へは、これも最高記録の五六〇、九七六俵（総輸出高の九六・六％）を輸出したわけでした。

ところが戦後は、前にも述べました様に生産も減りましたが、同時に輸出も大変な減り方を示して居ります。

どうして米國へ戦前はこんな大量の生糸が輸出されたのかと申しますと、第一次欧州大戦で、婦人も各種の職場に進出する事になったので、着物も動作に便利の様にスカートが大変短くなりました。戦後もこの風潮が其の儘持続されたばかりで無く次第に、より短かくさえなつて、御承知の様に一九二九年はスカートの一番短くなった時代でしたが、そんなわけで脚部が大部分露出される事になりました。こうなると脚線美という事に關心が持たれるようになり、これまで余り美観という点で問題にされていなかった靴下が、それこそ字義通り脚光を浴びる事になり、美しい絹の靴下が、従来の木綿や人絹製に取って代ることになったのです。然も丸編は廃れ、フルフラッシュ・ソンドが流行して来ました。こうしたわけで大量の生糸が米國へ輸入され、其の八五％は絹靴下に、残り一五％は絹織物に消費されていたのであります。

それが戦後に、どうして斯くも減つた

のかと申しますと、一九三八年にナイロンが發明され、其の翌年からナイロン製靴下が市販され出してから、ナイロンは吸湿性が無いので汗を吸収しない為め、穿き心地が悪いという非難がありました。が、耐久力が強い為め結局経済的であるという利点があつたので、ナイロンは次第に絹に取って代つて靴下界に覇を称える様になりました。次表は靴下用原糸使用の割合を示したものであります。

年次	生糸	人絹	ナイロン	其の他
一九二九年	九六・〇％	—	—	二・〇％
一九四〇年	七五・五	八・二	五・二	一・二
一九四一年	五八・八	二・七	一五・八	二・七
一九四二年	〇・二	一・〇	九七・一	一・七

そこへ今度の大战で、生糸は米國を初め全世界から十数年余も忘れられた形になり、其の間生長していった人々は、絹の良さを知らず、謂わば化纖時代の兒といった有様でしたので、生糸—絹の売行はバツタリと無くなりました。

そこで戦後になって、絹の再興を計る為め世界中の生糸及び絹織物の生産國が相集つて International Silk Association を組織し、フランスのリオンに本部を又加盟國（現在二十一ヶ國あり）には其の支部（日本は Japan Silk Association と言ふ、米國は International Silk Association-U. S. A. と言ふ）を設け、共通の研究や絹の弘報宣伝に乗り出したので、生糸の消費は前図で御覽の通り、華々しくは無いが確実な足取りで増加して来て居ります。

去る十月二十一日から一週間に亘り、紐育のウオールド・フ・アストリア・ホテ

ルでインターナショナル・シルク・アソシエーションの大会が開かれ、同時にホテル・アンバサダーで国際絹業博覧会が催されましたので、読者の中には御承知の方もありの事と思ひます。日本からも業界、政府関係の方々が五十名程出席されました。

△：絹は理想的の衣料

現在生糸を生産している國は、日本を初め、中国、ソ連、伊太利、インド、其の他十六ヶ國程あつて、全世界では、一九四四年の例を取りますと、約二四、四二六萬になりませんが、この内日本は約六三％以上を、第二番目の中国は約一七％第三番目のソ連は約九％を占めてゐるといふ具合で、日本が世界に最も多く生糸を供給して居り且つ品質も世界第一で、米國を初め伊太利、フランス、英國、独乙、其の他十數ヶ國に輸出して居ります。左表は最近三ヶ年の生糸輸出高を示したものです。

輸出先	一九四四年	一九四五年	一九四六年
米國	四、〇七六俵	四、五五五俵	五、七六六俵
英國	五、〇〇六	三、一八〇	二、三三七
獨乙	二、〇八八	二、八六二	一、九五三
伊太利	一、四三三	三、九六二	六、九三三
仏蘭西	九、一六六	二、三六九	八、二五五
其の他	二、二四二	九、五五五	四、一〇〇
總計	五、九六六	八、六五四	七五、三六六

日本生糸の輸出先が戦前は殆んど米國一点張りと言つても過言でなかつたのでありますが、戦後は世界の各地へ輸出される様になつたと言ふことは一つの大きな変化であります。然しそれと同時に生

東京すきやき Tokyo Sukiyaki And Cocktail Lounge

FINEST JAPANESE FOOD EXOTIC ATMOSPHERE
open 11 a.m.

Fisherman's Wharf
225 Jefferson St., San Francisco
Phone: PROSPECT 5-9030



糸が消費される分野が、靴下から織物へと移行したのも他の意味で大きな変化であります。

生糸が再び衣料界に持て囃されて来た原因は大体次の二つに分ける事が出来ると思います。

其の一は、純絹織物は勿論生産されては居りますが、中々高価でありますので、近頃は生糸を木綿や羊毛、其の他各種の合成繊維と交織した廉価な織物が沢山市販されて居ります。生糸を交織に使う理由は、人絹や人造繊維は如何に科学力を駆使して品質の改善を計ってみても生糸の持つ天然の美と性質を造り出す事が出来ず、又一方先きにも述べた様に、絹が世界の人々に愛好されているという為、生糸を混ぜて織物の品質、感触、美観等を増そうという為であり、其の第二は、米国人の近代生活様式によるものであります。即ち、先づ第一に住宅、事務所、ホテルは元より、汽車、電車、自動車、バスに至るまで総て暖房されて居りますので、寒気に身を曝す機会が非常に少くなり、従って厚地の着物を着る必要が無くなって来た事と、第二には、米国人は非常に旅行好きであつて、毎年随分沢山の人が国内はもとより遠く海外各地へ、自動車や飛行機で出、掛けます。が、持つて行くスーツケースは、自動車の後部物置きにのび、飛行機の小荷物物の容積の關係上、なるべく小さいものにした。然し同時に出来るだけ沢山の着物を用意して行きたいというの人情で、又飛行旅行となると晨には温暖地方に居つても夕には寒冷地方に滞在する

ら、寒暖何れにも向く衣料でありたいという、言つてみれば些か虫の良い要求によるのであります。

絹の着物は嵩張らないし又軽くもあり、通風も良いから涼しく、又熱の不良導体でもあるので暖かくもあるというので、絹の着物がこういつた目的にピッタリと当て嵌まっているからです。

▽：結 び

御承知の様に戦前は、生糸の輸出は日本の貿易品の大宗として、国家経済上重要な役割を演じて居つたのであります。が、戦後は前述の様な次第で些か低調であります。が、品質の改善はもとより生産の増強、或は海外需要者の意嚮を汲んで法律により糸価の上値下値を抑えて糸価の変動を少なくする等、政府民間協力、生糸輸出の挽回策に全智を集めて努力致して居りますので、世界経済の進展と平和に伴い、生糸、絹織物の需要は益々増加していく事と信じて疑われない次第です。

筆の運びも拙く又余り簡単過ぎて意味不明瞭の点多々あつた事と思ひます。茲に読者諸氏の御説了を給わりし事を感謝すると共に、日本の蚕糸絹業の在り方につき幾分なりとも御了解戴ければ、筆者望外の喜びとすところでありませう。

(筆者は日本生糸輸出組合理事)

☆

☆

☆

☆

Cable Address: "Togasaki" San Francisco Acme, Duo, Bentley Privete

Code Used

MUTUAL SUPPLY CO.

GENERAL IMPORTER & EXPORTER

200 Devis St. San Francisco 11, Calif.

Phones: YUkon2-5703, 2-0520

Los Angeles Office: 406 E. 3 rd St. L. A. 13, Calif.

Phone: MUtual 9461



醬 油

チエリー印食料品

食料・雑貨輸出入卸商・特約発売元

共同消費会社

布哇釀造

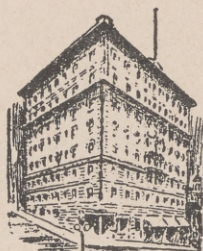
みつば醤油

HOTEL VICTORIA

BUSH AT STOCKTON

SAN FRANCISCO 8, CALIF.

Phone: EXbrook 2-2540



サンフランシスコに

御出での節は

サンフランシスコの下町商業区域の中心地にあり、あらゆる点で、便利で設備の完備したビクトリヤ・ホテルに御越し下さい。

ビクトリヤ・ホテル

保坂光雄

桑港ブツシュ街でストックトン街角
電話 EX二一二五四〇

再びアメリカに來て

安曇穂明

リノ市に行く

大国というのは、中国にしても、ソ連にしても、またアメリカにしても、一つの巨大なマンモスである。よく一部を推して全体を断ずることを盲人の象をなでる、ということに諷刺するが、實際戦後アメリカに関しては、日本では細大もらず、視察、研究しているが、それでもまだ、アメリカというものの実態を的確につかんでいとはいえない。各種の日本の貿易品にしても、黒人問題にしても、ニューヨークやワシントンだけを視察したのではその真相をつかめないのである。

なによりも大切なことは、アメリカは合衆国だということ、この簡単な、しかも重大なポイントをよく頭に入れることである。四十八という州が集まって、アメリカという大国を形造っている。そしてその一つの州は、一つの国と同じ位の権限を持ち、一切が自治制度で行われている。アメリカの州内には、まだ禁酒法を守っているところもある。それと同じように賭博を州が公然と許し、州がそれを財源としているところもある。加州のお隣のネバタ州がそれで、ここでは州内に産物が少なく、州を賄う財源がないため、賭博を公然と許し、その上りで州

のお台所を賄っているのである。

ネバタ州のリノは離婚で有名な市であるが、同時に、ラスベガスと共にアメリカのモナコともいうべきところで、ここへくれば賭博をやるものが保護されてやらないものが取締りの対象になるという、まことに逆な社会面がみられるのである。ここでは、アメリカ中から集まってくるお客が、ハメをはずして、押えられた人間の本能を発揮する。まことに壯観限りない。そしてここはアメリカの中央の権力は少しもおよばないのである。他州でやれば、監獄にぶち込まれる行為が、ここでは天下晴れて堂々で行われしかも大歓迎を受けるのである。これもアメリカの現実の姿である。こういうところもみなければアメリカは解らない。

今度アメリカへ来て、偶然に、日本人中国人の新聞人と共に、リノ市と、ネバタとが州の境にあるステート・ラインとに大きな賭博場を経営するハラス・クラブの招待で、このアメリカのモナコを見物することができた。往復共飛行機で一晩泊りの招待である。九月廿一日(土)午前四時半、桑港空港をユナイテッド・エア・ラインで飛立ち、一時間ばかりでリノ市の空港につく。それから自動車ですテート・ラインに引返し、直ちにハラス・クラブに入り、六時半頃クラ

日本証券だより

事業は人なり

戦前と今日とを比べて、すっかり変わってしまったものというものは、各界について多種多様な問題に亘っていると思いますが、株式投資の銘柄の場合についても、同様な事が云えるのではないかと思います。

戦前、戦後を通じて、所謂、しにせ株とも云うべき、永年の労苦や蓄積の累計が、今日尚優秀株として重きをなしているものもあり、例えば紡績株とか食品株とかの幾つかは、今尚超一流株としてもてはやされており、かと思うと同業種の中で、嘗ての優秀株であったものが、今日では尾羽打枯して消沈しているといったものもあり、他方新興の化学株や自動車株には、脚光を浴びて戦後の株界の花形と躍進しているものがあつたりで、昔を知る人には、誠に今昔の感じに堪えないものがあるかと思うほどです。

産業は時代と共に変遷して参ります。日進月歩の文明の発達で、之も当然の事といつてしまえばそれまでですが、嘗ての花形産業も、時代が変ればそれに応じて変転して行かねば落伍者とならねばなりません。事業の経営者として、それを素早く感じ取るセンスを持たねば、その資格のないものという事にもなりましようが、ここにも進取的な行き方と保守的

大和証券株式会社 外国部
東京都千代田区大手町二の八

な行き方との差を見ることになりました。

事業である限り、冒険は出来るだけ避けねばならないでしょうし、収益とか採算とか将来の見通しとかも考えねばなりません。すが、そこらのかねあいを上手に切り盛りして、時代と共に発展して行くのが結局は経営者の腕という事になって参りますでしょう。

「事業は人なり」の意味が改めて考えられて来る所以です。

株式を買うことは、結局はその経営者を買うことであり、その事業を買うことであります。一つの事業が軌道に乗って発展して行くという事は、なま易しい事でない事は事実でしょう。文明の進歩が目まぐるしく変転して行く今日、而も世界経済の一環から離れてはあり得ない複雑な情勢なので、いろいろな苦難を経て一つの事業をなして行くという事は全く大変な事に違いありません。

資金面の一部を荷なつて、共に事業に参調しようとする株式投資家が、きびしい批判のもとにその優劣を選択して投資をしようとするのも亦当然のことと申さなければなりません。

然し又、事業が発展して行くその途中に於て、多少の浮沈が生ずるのも仕方ない事で、その経営者を信頼する限り、貸すに或る期間の時を与える位の寛大さは株主としても持つのが本當のように考えられます。



(写真説明) ネバタ州レーキ・タホの南岸にある、ステート・ラインという町にある賭博場ハラース・クラブの全景。

ダイナーの方は六時半から十時まで続いた。外には第二陣のお客が席の空くのを待って一パイである。

クラブの中は朝から朝まで、廿四時間ぶつ通しで賭ごとに一パイである。先づ驚くことはスロットミシンの数である。

その沢山なスロットミシンが一台の空もなくお客が占領している。これは一弗から五十仙、廿五仙、十仙、五仙の五通りに分かれ、五仙のジャックポットが七弗五十仙から十五弗、一弗となると二千五百弗となる。この外馬鹿票と称するものがある。これは八十の数の中、二十の穴をあけ、この数の内にマークをつけて当り穴が多ければ、基金の何十倍、何百倍となつて戻ってくる仕組みである。

この方法は元支那人の発明したもので、いまはこれがネバタで応用されているのだが、これが十分毎に開票している。その外、トランプカードによるブラック、ジャックキヤルーレット、ビンゴというようなゲームが主として行われている。酒は勿論飲み放だいである。

だが、ここで感心するのは、これほどハメはずしていなが、実によく秩序が保たれていることである。ここにくるお客の半分は婦人の故か、お客は実に静かで、酒の上の喧嘩もなければ、賭博のインチキも決して行われな。また、どんな紳士もここへきて恥かしいような気持ちは起らない。みんなあたりまえのような顔をして賭博を楽しむのである。賭場には黒人はま



日本観光は

都
旅行社へ

★航空機・船舶切符発売★

★渡航手続に関するお世話★

懇切・丁寧・確実

東京 港区芝琴平町二番地
本社 電話 (50) 3411~5 (50) 3287~9

支配人 渡辺 敬一郎

羅府 105 WELER STREET
支店 LOS ANGELES 12, CALIF
TEL. MU 8134・8135
Mgr. George Y. Ishikawa

社長 石川 武義

海外旅行サービス

夜の東京のお遊び

CASINO TOKYO

東京で

一番豪華な

キャバレー劇場

★東京美人200名の

リファインされた

サービス

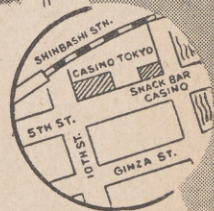
★官能美のヌードショウ

★モダン・ミュージック

★ワンダフル・アトモスフェア

世界に誇る世紀のキャバレー
カジノ・トウキョー

東京新橋土橋際
電話 (69) 1530・4528



るで見うけない。黒人は入場と免ということになってゐる。お蔭で彼らは稼いだ金をここで吸いとられることがなく、かえって感謝してゐるかも知れない。そこへ行く日本人や、中国人は大歓迎で、新聞人を招待して一人前五、六十弗もかけて一生懸命P・Rを試みるのも、もつと来て貰いたいからであらう。これは有難いような、迷惑なような気がするが、悪い気持ちは勿論しない。事実最近、加州からリノや、ステートラインへ行く日本人はかなり多いようである。南加州方面ではラスベガス行がなかなか多いとのことである。そして不思議なことに、加州内で賭博場へ行ったことはひたかくしにたくすが、リノや、ステートラインやラスベガスへ行ったことは、大つぴらに話している。われわれの見学団もここではみんな徹夜したようだ。しかし、一晩中立つてスロットマシンや、ルーレットをやっているのは重労働で、年寄りにはとても耐え得られない。

翌日はハラス・クラブの案内でレーキ・タホを一巡し、リノ市に行き、同市のハラス・クラブを見物して夕刻豪華なフレンチ料理の食後九時半頃飛行機で桑港に帰ったが、アメリカにはこういう別世界の州もあるのである。これが分らないとアメリカも分らない。つまり各州にはそれぞれにこれほど州の権限が強いのである。

日本は各種の貿易品排斥で、アメリカの中央を相手に交渉しているが、貿易品排斥は地方々々の問題であるから、中央としてもどうすることも出来ない面も生

じて来る。ここにアメリカの悩みがある。アーカンソーの黒人排斥には連邦政府はついに軍の出動を命じた。それはただ一つ法律を守るといふ理由からである。貿易については、日本はアメリカから、綿や、豆や其他原材料の買付けを随分多くやっているのだから、せめて、貧乏な日本に、アメリカから買付ける位の対米輸出は認めて欲しいという日本の希望は当然である。それを中央としてはつまりアメリカとしては認めてやりたいが、どっこい地方がいうことをきかないのである。この調整に手を焼いているのがアメリカである。アメリカにおける日本品の排斥はいくところのアメリカがやるのではなく、これに利害関係の深い地方の州でやるのであるが、対外的責任はアメリカが負わなければならない。そういう点を日本も認識する必要があるのではないか。そういうことが、ネバタ州へ来ると現実によく解るのである。

ネバタ州と加州の境、レーキ・タホの南岸にあるステートラインというのは町の名称であるが、ここには境界線がハッキリついていて、一線またげばそこはネバタ州で、賭博は自由。線のこちらには、賭博は監獄に通づる。その最も極端なのが、レーキ・タホ周辺に建てられた、両州にまたがった娯楽場である。これは、州の相連を一線を画して極端に現わした家で、この家の中に州の境界線があり、向うの方ではスロットマシンや、賭博が盛んに行われ、テーブルのこちらでは純喫茶店、レストランで行いすましている。

ご愛顧60年



皆様の山一証券は今年で
創業60周年を迎えました

完備した調査、2,700人の
従業員、機械化された事務組織、これらをフルに活用して萬全のサービスを申し上げます

—— ご請求あり次第各種資料(英文・和文)お送り致します ——

本店

東京都中央区日本橋兜町1~3
Tel. 67-3992 (外国部直通)

Cable add: MONTONESCO
TOKYO

山一證券株式會社

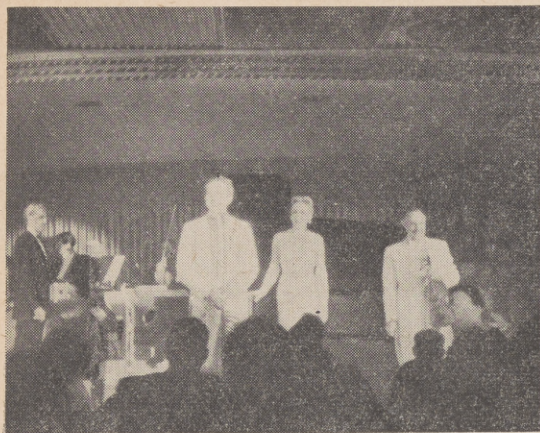
Yamaichi Securities Co., Ltd.

NEW YORK AFFILIATE

111 Broadway, New York 6, N. Y.

Tel. COrtlandt 7-5680

Cable add: MONTONESCO
NEW YORK



(写真説明) ステート・ラインにある、ハリス・クラブ内のサッパールーム。ステージでは、アメリカ一流のエンタテナー、リベラチと紐育メトロのソプラノ歌手ジン・フエンその他が熱演している。

ネバタ州では、賭博は必要悪である。そしてこの必要悪は人間の住むところ、どこにでもつきまとう。日本でも戦時中から戦後にかけて闇は生きるための必要悪であった。しかし、これはあくまで取締りの対象になったが、ネバタ州の必要悪は取締りの対象になるどころか、あべこべに保護される必要悪で、およそキリスト教の教えとは縁遠い話である。しかし、ネバタ州にも教会は沢山にあり、日曜の礼拝には多くの人が集まる。これが現実のアメリカの一面なのである。

世界博の構想ねる

六一年に桑港で……………

理屈はここでは全く不必要である。

私がリノへ行ったのは、こういう現実のアメリカをみたかったからである

桑港市議会は一九六一年に再びサンフランシスコで世界大博覧会を開催する計画をたてており今度の大博覧問題は「原子力時代」になる模様である。会場の候補地も大体今のところ目鼻がついており将来桑港の焦点となるキャンドルスチック・ポインドが最も有力である。この新地区はベシヨアハイウェイに接近して最も気候のおだやかな区域であり今度ニューヨークから移籍してくるメイジャ・リーグの桑港ジャイアッツのホーム・グラウンドとなる新スタジアムもこのポイントに新設され、また桑港一の大ホテルもこのポイントを中心として建設の計画もすすめられている。

桑港市議会「世界博開催委員会」では二週間後に特別集会を開いて果してこの敷地が大博開催に適した場所であるか否かについて慎重に研究することになっており、新スタジアムも若しここに開かれれば大博の特別催し物の会場に使用される。

桑港の世界大博は大体二十年目ごとに挙行され一九一五年五月にパナマ博が開かれ、続いて一九三九年には金門ブリッジの開通を祝して宝島で世界大博が開かれた。

懐しい母国訪問は

家庭的な日航機で！

機内では世界的に有名な優しいスチュアーデスの行き届いたサービスに日本料理日本酒なども用意しており、お乗りになると直ぐ日本にいたようなくつろいだ楽しい旅が出来ます。

桑 港～東京間

(西海岸主要都市より)
架港迄の連絡を含む)

片 道 \$ 488

豪華級
片 道 \$ 650

エィヂェント、日本人ホテル又は
日本航空にご相談下さい。喜んで
お世話いたします。

JAPAN AIR LINES

日本航空

Chicago ANdover 3-1384
37 So. Wabash Ave.

Honolulu 5-0955
Dillingham Transportation Bldg.

Seattle SEncca 8175
5520 White-Henry-Stuart Bldg.

Washington D.C. MEtropolitan 8-2315
1000 Connecticut Ave., NW

Los Angeles TUcker 7113
513 W. 6th Street

New York JUdson 6-7400
Rockefeller Center 620 Fifth Ave.

San Francisco YUkon 2-6677
45 Grant Ave.

宮坂磐ドクターを偲ぶ

スタクトン市の義人
仁術の實踐者 (二)

五明 忠一郎

先輩のよいお手本

我が郷里の大先輩、佐久間象山先生は、和蘭陀語を習いだし、六ヶ月目に、かのシヨームルの百科辞典を翻譯した。また村上英俊先生は、仏蘭西語を研究し初めて、十八ヶ月目に、三語便覧を出版した。余の如き魯鈍の頭脳では想像もつかない。全く神業とは思えない。

松代の先輩の中には、こんな良いお手本がある。

当時、わが松代には、十数名のお医者様の卵、即ち薬局生が居った。青雲の志をいだいた自彊自修の青年学徒であるけれども、何としても信州の山の中である。兎角呑気になりがち、一生懸命に勉強が出来ない。

この間に処して、わが宮坂君は、薬局生として課せられた仕事は、いつも心よくこれを果たし、かつ二人の同窓の友人と和

しつつ、寸陰を惜んで勉強したのである。

殊に真夏のむし暑い夜、長屋の一室で、蚊群の襲来を防ぐために、単衣物をかぶりつつ、ほの暗いランプ明りの下で、深夜まで勉強し、研究しつづけた。あの精進の態度に対しては、ただただ頭の下がるみであった。



(写真故宮坂ドクター)

良友を選ぶ

同窓の学友のあまりの呑気さに対して、満足し得なかった宮坂君は、幸に、他の医院に居った塚原君という良友を見出した。

兩人共に研鑽を続け、相互に質問応答し、研鑽しあつた甲斐があつて、宮坂君、先づ前期の学科試験に及第し、次で塚原君も及第したのであつた。

後期学科試験にも及第

前期の学科試験を、見事に及第した宮坂君は、これによりて更に力を得、塚原君と共に相提携して、後期の学科試験を受ける準備にいつた。即ち病理学、細菌学、衛生学、内科学、外科学、小児科学、産婦人科学、眼科学、耳鼻咽喉科学、及び法医学の十科学を勉強するのであつた。

自主自習、独学以て前記の十科学を研究するは容易の業ではない。並み一通りでは、理解も記憶も出来るものではない。読書百遍意自通というが、眼光紙背に徹するというか、真剣に精進研究した結果、大勉強した甲斐があつて、後期の学科試験にも、目出度く及第したのであつた。次で塚原君も、及第したのであつた。

地方の医院で、薬局生として働きながら、医師の前期と後期との学科試験に及第したという事実は、如何に真剣に精進勉強したかということを知実に物語るものであつて、その真剣な敬虔な精神と態度に対しては、

流石に無神経、無頓着、愚鈍な余と雖も、尊敬の念、自ら禁じ得ざるものがあつた。

宮本仲先生の塾生となる

郷党に在つて、前後二期の学科試験に及第して上京した宮坂君は、神田雄子町(今の小川町一丁目)の宮本仲先生の塾に人となつた。

宮本仲先生：日本小児科医の元祖

宮本仲先生は、佐久間象山先生と同じ有楽町に住み、先生と深交のあつた宮本慎助翁の二男駒込病院長と本所病院長とを兼ねて令名の高かつた宮本叔博士の令兄、小野哲太郎先生の叔父であつた。夙に帝国大学を卒業し、明治十七年には、奥太利国ウィーン大学で勉強した先輩で日本に於ける小児科医の元祖、我が国西洋医学界の菁宿であつた。

宮本先生は、諸宮家を初め宮内省関係者、旧堂上華族、大名華族、一流の学者、実業家等、所謂上流社会の間に、徳望高くまた信用厚く、真の国士である国手として尊敬されて居つた。他面、下層階級の氣の毒の人達の面倒をよく見たので、毎日、二三十人の施療患者も来たので

ある。或る時、本所業平町の裏長屋に住む一貧民が『診察に来ていただきたい』と、お願いしたのを快諾され、その日の午後往診してやられたことは、余りにも有名な話であつて、かかる例は、枚挙に遑がない程である。

古来、医は仁術なりと言うが宮本先生は、八十年の生涯、その実践篤行者であつた。ただに患者ばかりではない。人の面倒に殊に青年学生の世話をよくされその恩顧を蒙り、その指導によつて、社会的に名をなして居る多数の人物が居るのである。

宮本先生と正岡子規

宮本先生は、橡堂と号し、書を能くし、象山先生の研究者として令名高く『佐久間象山』の一大名著がある。また一般書画に対する趣味深く、従つてその見識も高く、渡辺華山の画幅も多数秘蔵され、また国宝指定になつて居る北齊の獅子の百図も珍藏されて居る。更に佐久間象山先生の書画幅は、数百点に達し、天下の珍とするものも多い。

宮本先生は、橋本雅邦、川端玉章、滝和亭、田崎草雲等々、明治時代の第一流の画家との深交があつて、それ等大家の筆になれる画幅も、多数所蔵されて

居った。

宮本先生は、日本新聞社と相隣りして住んで居られた関係から、日本新聞社の同人とは特別の親交を結ばれた。即ち、陸羽南、三宅雪嶺、杉浦重剛、古島一雄、犬養毅、徳富蘇峰、市島春城等の諸士、殊に正岡子規に對しては、その一生涯を終る最後まで、多年に亘って、治療一切の面倒を見たのであった。

医師の免許状受領

一世の人格者、高士宮本先生の指導の下に、一心不乱に修業し、研究したる結果、宮坂君は後期の実地試験にも合格して、内務大臣より医師開業の免許状を下附され、日本國中、何処でも医療を開業することの出来る身分となった。

宮本先生の代診

師匠宮本先生は、宮坂君の人物温厚にして謙虚、真摯にして研究心に富めるその才幹然かも人に対して親切な、数々の特長を見出だされ、自分の代診として、秋元與朝子爵を初め、入江為守子、西三条伯、藤堂伯、真田伯等その他の華族、一流の学者、実業家等の患者を、往診せしめたのであった。

その結果、宮坂君の信用は、日一日と高くなり、信望は月ま

た月と集まるようになった。特に、入江家、秋元家、西三条家に於ける大御奥のおおぼえが目出度くなつて来た。されば秋元與朝子爵は、旅の行時は、待医として宮坂君を、必ず同伴したのであった。

因に秋元與朝子爵は、旧上州館林の城主で、明治十七年、奥太利公使としてウイン市に滞在その後貴族院議員として、子爵議員の団体である談話会を牛耳つて居った。囲碁、刀剣、書画相撲等の趣味をもたれ、常陸山は、その最眞相撲であつた。

また入江為守子爵は、多年の貴族院議員、東宮大夫、御歌所長等を歴任された。

須市の日本病院

宮坂君の医師としての手腕力量は、既に試験済みである。帝都一流の人士の間で、師匠宮本先生の代診として、その名を辱かしめないばかりではない。人その物を認められ、その信用日々に高まり、その徳望また集まりつつあつたが、然し青雲の志を抱ける宮坂君は、一切の絆を打ち切り、大正二年渡米し、加州スタクトン市で、日本病院を経営するに至つた。

徳望自ら集まる

宮本先生の感化を受けた宮坂

君は、スタクトン市日本病院に於て、各種の患者に接しても一視同仁、その日本人たると、メキシコ人たると、乃至ヒンドエウたるとを問はない。また事業の経営者たると、労働者たるとを問はない。はたまた治療代の有無を問はない。皆一様に、親切に診察をし、高価な良い薬を平気で使用し与えたのであつて他の医者のように、かつて診察料や薬価の催促をしたことがない。

隠れたるより現わるるはなし。宮坂君のこの謙虚な態度とこの仁術、この徳行、自ら現われて、その信望、その徳望、ただに在住日本人ばかりではない。メキシコ人間に、ヒンドエウ人間に、更にヒリッピン人間までに及び、患者が集まり、繁昌すること、到底他の同業者の比ではない。

須市の梁山泊

それから、高知県、鹿児島県福岡県、熊本県、広島県、愛知県等の出身者で、明治二十年前後の出生者、そして日露戦争前後に渡米した三十歳前後から四十歳前後位の青壮年の人達は、恰も自分の家の如く心得て、スタクトン市に出てくると、皆宮坂君の家に集まつて、てんでん我々に勝手のことを言いあい、

話しあい、楽しい一時を過したもだ。宮坂君は、いつもニコニコしてよく、これ等の人達の對手となり、よくこれ等の人達を迎え遇したものだ。正にこれ往年の梁山泊の觀があつた。

(以下次号)

日本に引揚げる短農

北加ソールダットのハーデン農園に受入れられてゐる日本人短農のうち廿四人が余りの低収入に不満を爆發させ、就労契約更新を拒否して農園を退去、サンフランシスコに乘込み、移民局総領事館に直接交渉を行いうち七名が集団帰国強行の態度に出たことは、第二次短農受入れ

が行極みの折柄関係方面に衝撃を与えてゐるが、総領事館局では日本に引揚げの決意を固めてゐる七名は、早急に帰国させることになり、最近便の日本船を物色した結果、十二日シャトル付近ロングビュー発山下汽船山菊丸に四名、十四日シャトル発山下汽船山姫丸に三名を便乗させるよう九日手配した。

右七人と共に七日夜以来桑港にネバつていた十七名の労働者もハーデン農園には帰らないとの方針であつたが、驕意して就労契約更新を承諾、九日午後五時桑港発ソールダットに歸つて行つた。

これで問題は一応落着いたが同農園日本労働者の不平不満は根本的に解決したものではなく今後の事態推移は注目されてゐる。

BENKYO-DO

FOUN TAIN

1604 Gearyst, San Francisco

Phone; West 1-9594

勉強堂製菓会社

餅菓子・各種
てんぷら・きんつば・饅頭
その他お菓子ならなんでも間に合います。

桑港グリー街一六〇四
電話WE 一―九五九四

アメリカ 雑信

短農の嘆き

北米への移
民は、割当一

ケ年に百八十五名で、その内半数は在米資格変更者にとられるため、日本からこれらる人は僅かに九十人位しかない。そこで三ケ年間の短期労働者の入米は非常な福音であるが、さて一ケ年の業績をみると、配属地によって非常なデコボコがあることが分つて来た。南加福島県人会顧問芳賀功氏が、去る九月、サリナス附近のキングスレーに配属された短農から、余りにも惨めだから援助して欲しい、との依頼により調査したところによると、

短農労働者は朝四時半頃起き、一日十二時間から十四時間位働き、チエッキを買ったところ、一週間の収入が十七弗廿七仙。この中から保険二弗七十七仙。食費十二弗廿五仙。派米協議会積立金収入の五パーセントと差引かれると、残金僅か八十六仙となり、なんのために働いているのか判らないという有様で、中には一週最低六仙しか残らなかった人もあるという。

これなどは極端な例外で、非常に気の毒な話だが、短農に

は最低賃金保証法というのがあって、条件の悪いところは移民局の承諾を得てどんどん配置換えが出来るのであるから、領事館に訴えれば他の場所に移ることが出来るが、現在までの情報によると、領事館は送り放しで余り後の面倒をみてくれないという。これは日本から来た人や色々の人が短農の情態調査が非常に盛んで、領事館の状況視察よりこれらの人々の視察が盛んであるため、短農の訴えは自然これらの人々に集まる。そこでこういうことになると思うが、兎に角今は試験期である。すべてをスムーズに運ばせて、後統部隊の来られるような下地をつくることである。

速い日本新聞

先頃東京に設立され

た海外新聞普及株式会社と桑港小野五車堂の取次販売は小野氏の努力で迅速に行われているが、大体東京の朝夕刊が翌日桑港に着き、早い時になると昨日の新聞が今日の午前中に桑港でみられるということになった。料金は十四弗位だが、ジャパン・タイムスは一ヶ月十弗となっている。日本の事情を知りたい二世や、米人には、便利な世の中になったものである。

フリー・ウエイ

アメリカで最近

目だつて発達したものにフリー・ウエイがある。スピードを落さず、早く走れるように作られたものだが、これは如何にもアメリカらしい。道が縦横に交叉していて、その線にのっかりさえすれば自然に目的地に行ける実に便利だが、併しこれが一つ間違えともう戻るのは出来ない。先日友人の車でサンマテオから桑港へ帰りがけに、どうやらサインを間違えたか、いつの間にかオークランドへ行くベイ・ブリッジの方に自動車が入ってしまった。一旦入ったらもう引返すことは出来ない。そのまま車はいやでも橋を渡らねばならぬ。なんと不便なことだといくづく感じた。極端に便利なのは、また極端に不便なものもある。アメリカで自動車のため

に命をおとす人は実に多い。日本でも警視庁のサインによると毎日死人の多い事はない。文明の利器は利用によつては大変なことになる。原水爆もその通り、引返すことの出来ぬことになる可能性が充分にある。人智の発達とは結局自からの墓穴を掘ることであつては困るではないか。大国の反省はフリー・ウエイにもつながる。

国産スポーツ用具展

去る十一月一日から一ヶ月間、サンフラ

ンシスコ日本貿易斡旋所で、日本国産スポーツ用具展が、フェリー・ビルディング内のウァーリー・トレイド・センターで開かれた。品目はテニスラケット、バドミントン、ピンポン等のラケット、バレー・ボール、硬軟野球ボール、野球用ミット、グローブ、アイス・スケート、ローリースケート、縄飛用ロープ、タンブリング用品、その他スポーツ用衣服、登山靴、ゴム靴、帽子等あらゆる品を含んでいるが、こういうものが、本場のアメリカで売れるのは、矢張り値段が安いということだが、品質もなかなかよくなつて来た。安くて良い品物が出来れば貿易の伸張はいくらでも出来る。

米国人国者数

一九五七年度、即ち

一九五六年七月一日から一九五七年六月卅日までに、世界各国からアメリカへ入国した者は、合計九十万六千五百九十九名のほり、近年の最高記録とされている。この内日本人は六千五百名以上になり、このうち割当移民は九十二名で、残る六千四百七十一名が非割当移民である。割当移民が、日本に許されているのは百八十五名であるのに、九十二名しか入米出来なかったのは、割当の年数が今後数

HISAGO

Sushi - Tempura
Sukiyaki

すし・てんぷら・スキヤキ
おいしい お食事
お酒におビール

1762 BUCHANAN STREET
SAN FRANCISCO, CALIF.,
Phone: JORDAN 7-9916



Tempura House

天ぷらハウス

御寿司・天婦羅・併に

お食事なら何でも

1732 Buchanan St.,
San Francisco
Phone: WEST 1-9078

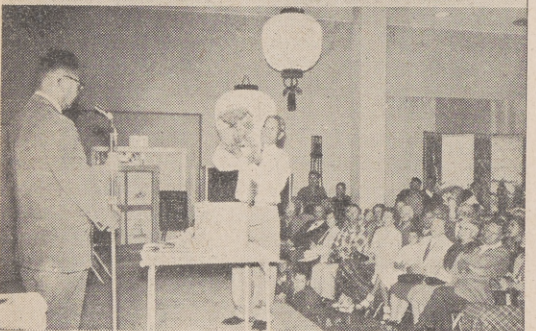
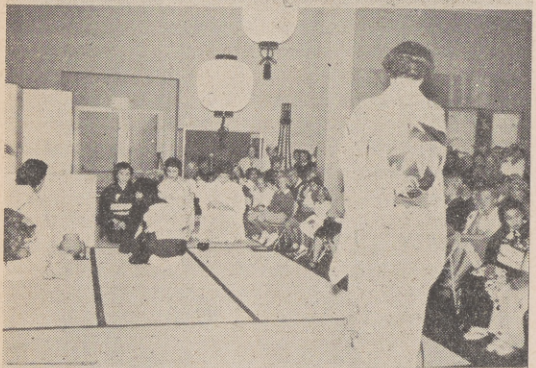


年分まで、一世、その他臨時入米者や、非合法入米者で、永住者として資格変更を認められたものへ振り替えられているためである。

日系宣教八十周年

北米

人にキリスト教の宣教が始まって今年八十周年になるので、その記念大会が桑港で開催された。日本から教団代表として小原十三司牧師が渡米、各地から集まる牧師、信徒代表等、出席者多数で非常な盛会を極めた。この大会で表彰された人々は入信四十人以上の人数十名に達しこの中には、スタクトンの須藤和四郎氏の如き、十八才で入信



アメリカは盆栽流行

自然 大

し、本年九十才で七十二年という最高記録を持つ人もあった。
の姿を小さな鉢の中に現出する日本の盆栽は、到底アメリカ人には分らないものとされてきた。ところが、この盆栽が米人に解り出し、段々流行して行くの流行と共に、東洋趣味の家、庭、等が米人によってその生活の中にとり入れられるに従って盆栽もそれにマッチしたものとして迎えられて来たわけである。サンフランシスコにも、カリフォルニア街に「溪風園」という盆栽店を営んでいる店が

あるが、ここへ映画スターのタイロン・パワーが、監督のワイルダール夫妻と共に入ってきて、店主近江謙吉氏が店の看板にと店の子のように大切に居た盆栽をどうでも売れということになり、到々近江氏もこの逸品を手放すことになった。代金千百弗というのだが、売って貰ったタイロン・パワーは大喜びでこれで友人間に自慢が出来ると感謝文と共に、チェッキを送って来て、近い内にクラーク・ゲーブルも盆栽を求めに立寄るだろうと書添えてあった、ということである。兎に角アメリカの日本趣味流行は大変なもので、日本の墨絵から書までカベに掛

けている有様である。

アメリカの日本流行

メリ ア

カの日本流行は、茶碗からハシ火鉢、タンス、掛軸、スダレ、ゾーリ、足袋にまで及び、ゾーリなどいくらあっても足りないという有様。そしてこれらのものは、近代色をおびない、従来のままなものが喜ばれる。スキヤキなど、十万弗かければそれ以上の客がつき、十五万弗かければそれ以上の客がつく。加州マウーテンビューに廿五万弗で出来たサクラ・ガーデンの如き、連日の大繁盛で、事業成績は上々との事。またニューヨークに出来ると噂されている斎藤ことさんの十五万弗のスキヤキ・ハウスも成功疑いなしである。来年はサンフランシスコ近郊のサウサリートに「ジャパン・シー・ビレッジ」が五百万弗で計画されているし、更に、加州の資本家により、日本様式のホテルがサンフランシスコ、サンデゴ、ラグナビーチの三ヶ所に二百万

(写真説明) 上より、桑港日本デーに於ける橋佐保美娘の日本舞踊。桑港五月会の茶の湯。盆栽の展覧会で堂本蒼立氏と伊勢由直明氏が説明している所。

松屋

MATSUYA

1727 Buchanan St.
Phone: JO. 7-7600



天ぷら・お寿司
すきやき
その他日本食

MIMATSU

三松

天ぷら・お寿司
すきやき

1606 Post St.
San Francisco,
Phone: WEST 1-9840



お宴会仕出し弁当
日本食なら
なんてもあります

アメリカ 雑信

弗づつの予算で建てられることになり、目下その準備中である。こんな時代に日本の資本家がぼんやり眺めているのもどうかと思われる。日本紹介と弗稼ぎの一石二鳥の手を打つ人はいないのか。

アメリカの名店街

アメリカで

は繁華街にある百貨店や名店は自動車のパークするところがなく、段々お客には不便になって来た。そこで急に郊外のような所に恐ろしく立派なデパートや食料店が出来て、自動車の駐車場を充分にとり、客を呼んでいる。サンフランシスコにも最近

ストインズ・タウンというのが出来て、桑港の百貨店や、名店がいずれも名店を以って立派な名店街が出来た。日本の名店街と違う所は規模の大きさと、自動車の駐留場がふんだんにあることであるが、それなら繁華街にある百貨店がさびれるかという、そうでもない。これはこれでまた、品数の多いことや、安売りなどで客を集めている。客は中年から老年の婦人が多い。

★いまアメリカで一番大きな問題といえば、アーカンソー州のリットルロックで惹起された黒人学生排斥問題であろう。

人種を差別することなく、共学を法律でできたことが、リットルロックで破られ、ついに流血の惨事さえ起つたので、軍隊を派遣して黒人学生を登校させ法律を全うさせようとする連邦政府とこれに反対する州との闘いである。

また関心を惹いているのはジラード事件である。これは一応日本に裁判権がはつきりと移つたので、後はどんな判決が下るかという関心である。

それから興味を呼んでいるのは、アメリカ芸能人のスキヤンダルを素っぱ抜き、訴訟沙汰になっているコンフィデンシャルウイスパーパー社の事件である。

黒人問題

黒人問題とい

い、ジラード事件とい、何れもアメリカの悩みである。そのうちでも大きな悩みは黒人問題であろう。南部諸州の黒人排斥が如何に根強い熾烈なものであるかが今更のようには思われる。これはジャップ排斥どころではない。日本人の排斥は戦争のお蔭でなくなつた。が、黒人の排斥は一向に変らない。そしてこれは単に南部諸州だけではなく、全米に亘つ

て黒人を歓迎している

州もないとい

い。しかし

黒人は全米

に亘つて一

千五百万人

の人口を持

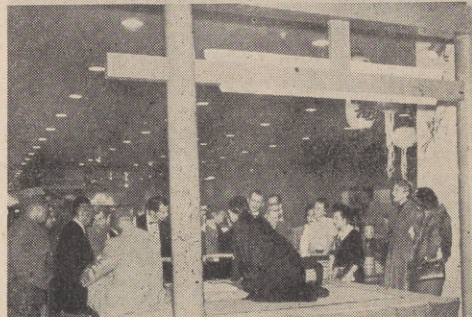
ち、その増

加率は非常

な勢いであ

る。アメリ

カは世界の



黒人だけは堪塙の外に居るよう

だ。一人人間には、自分達だけの

グループを守り、他からの侵入

を喜ばない傾向がある。これは

色々の団体や、クラブなどにみ

られるところだ。アメリカでも

ユダヤ人を絶対に入れない団体

がある。況んや日本人も中国人

も入れない。同じ人種でもこれ

だけ排他的である。日本でも特

殊部落の問題ぐらい排他なもの

はない。同じ人種でありながら

身分が卑しいというだけで対等

の交際が出来ないものである。今日では既に身分というようなのは消滅している筈だ。

アメリカの黒人問題は第一に

(写真説明) 上より、国際産業開発会議、日本商社有志の歓迎会。北加商議ゴルフ大会面川氏カツプ獲得。メイシイ百貨店の日本週間。

きな切実な排斥問題がなくなり加州土地法がなくなり、帰化権は獲得し。問題は一応なくなつてしまった感がある。これでは新聞に書くことがなくなつて困ると邦字新聞の記者の笑い話にいうほどであるが、関心を惹く問題が、決してないわけではない。例えば、短期労働者問題、戦争花嫁問題、養老金問題、二世、三世の日本語問題、等々、いづれも日系人社会にとっては小さな問題ではない。

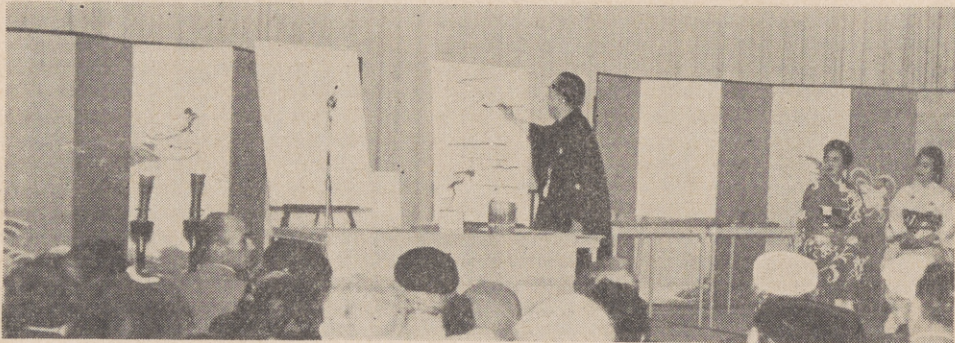
短期労働者問題

さて、

今度の日系人社会のことだが、アメリカの日系人社会の問題は、一番大

短期労働者の問題は、今のところその成績はいい方であるが、しかし問題がないわけではない。日本としては三千人位入れて、これを常時保ちたい意向のようであるが、いまのところ第一期の約千人が入米して、後は九月末日現在まだ許可になっていない。これは労組の反対とアメリカ関係当局の現地視察の結果の結論がまだ出ていないからである。短期労働者側からいわれると、色々不平があるらしい。第一賃金が場所によつて甚だ違う。仕事のあるところ、待遇のいいところへ行つたものはいが、この反対の場所へ入つたものは不平が出る。先頃、学生剣道の一行を引率して渡米された笹森順造氏も、各地を廻つて短農の状況を調査し、当地総領事館にも建言されたようであるが、色々改善すべきことが多いようだ。ただ最も重要なことは、この種の人達に問題が起きないことであるが、既に一つ二つ起きて来ている。それは短期労働者が、二世娘と恋愛に落ち、兩人が結婚してしまったことである。そこで短労派米協会の方では、この青年を返還すべく船まできめてロスアンゼルスへ行った所、この青年はまた結婚した二世のいる桑港へ逃げ帰ってしまったということで、既

に青年を受け入れていた所では契約を破棄しているので、移民



(写真説明) 桑港アート・センターの三上隆彦氏の日本画のデモストレーション。

局のお尋ね者ということになつてゐる。

これを当局者に聞いてみると恋愛ということはどうも仕方のないことで、それが悪いというのではないが、ただ、そのために契約を違反されては困る。結婚をするなら一応三年間の義務を果し、日本へ帰つて改めて結婚して渡米するという様にして欲しい。兎に角契約中にそれに違反するようなことはなにごとも、後への影響が大きいので困る、ということであつた。

もう一つは、短期労働者の中に、渡米前に既に日本で或る二世娘と結婚し、子供まである人が、その二世娘さんが市民権の回復に手間どつていたので、短期労働者に志願し、一足お先に渡米した。ところが、日本の結婚した二世の妻の市民権回復が意外に早く出来て、渡米する事になった。そこで驚いたのは派米協議会の方で、若しこの人がアメリカで資格変更をして、永久滞在権をとるといふようなことにでもなると悪例を残すということ、この二世妻の渡米を極力おさえるべく、出先公官とも計つて、日本の二世妻の方へ圧力を加えた。この情報で二世妻の方からアメリカへ伝えられ、関係者を憤慨させ、更にこの労

務者が移民局へ既に資格変更願を出したというので調べてみたら人違いだつた。というようないふこともあつて、派米協議会の人、あまりに神経質で問題を起さないために、あまりに個人を圧迫し過ぎる。もつと、短期労働者というものの性質を説いて協調的になるべきではないかというのである。きく所によると、この二世妻は子供をつれて既にアメリカに来ていたので、子供もあることであり、若しこの労働者が永久滞在を願ひ出たら、アメリカの法律は派米労働者の契約より優先するであろうから、資格変更が認められて、永久滞在権が得られるかも知れない。これは契約には違反するが、法律には違反しない。そこでこれは本人の道義の問題といふことになる。この人はなにも短期労働者などで渡米しなくても妻の市民権さえ回復したら何時でも渡米出来る人であつた。それが非常に免到な、固い契約の下に短期労働者で渡米したといふところに出発点に誤りがあつたようである。また一方関係当局者の方でも、逃亡のおそれありといふようなことで、余りに神経質になり過ぎたようである。しかし何れにしてもこのようなケースは異例中の異例であろうから、例を残すといふようなことにはなり得ないようだ。

ジャパン・デー サンフラ

は今年から、日本人商業会議所が中心となつて「ジャパン・デー」という催しをして、日米親善の一助にするという事になつ

日米キネマ北加総支社

相模旅行案内所

星野久雄

842 PRESIDIO AVE.
SAN FRANCISCO 15,
CALIFORNIA

アメリカ 雑信

た。その第一回は去る八月のツリースト・シーズンを選んで金門公園で行われた。その模様は既に前号でお知らせした通り大成功であった。そこでその後、更に一週間に亘って同じく金門公園のデ・ヤング博物館内で、「日本週間」が催された。六日間の行事は生花、茶の湯、盆栽、日本画のデモンストレーション、日本舞踊、琴、といったもので、日本人旅行の折柄、多数の白人を連日集め、これまた大成功であった。こういう催しがくり返しくり返し行われることによつて、米人の日本への理解が深まって行く。またこれを催す日本側にしても、これによつて二世、三世が日本への理解を深め、対米親善のくさびの役を演じて行くようになる。

とその浦野氏は銀行の入口の一番前に居るのである。この予想の外れ方は、しかし私には心持ちのいいものであった。浦野氏の前を通らなければ一人も銀行の用事は果せないものである。永くアメリカに生活したものが、日本へ帰って一番いやなのは役所や銀行の窓口制度である。偉い人はずっと奥に居て、身分の軽い人ほど前に出て、一番大切なお客に接するあの制度である。これではうまく行く方がどうかしているくらいのものである。そこで腹の立つことばかり生ずるのである。加州住友銀行が率先してアメリカ銀行のいいところを学んだのは先づ好感が持てた。

浦野氏の話によると、戦後現在が、日本調の最高調にある時であるから、この好機を逸せず日本紹介の催しを開くことは、つとも効果的であると思うので計画した、場所の金門公園の音楽堂を借りることも、幸い市の有力者サター氏が、本行の重役であるので、その人の尽力で借りることが出来て幸いであった。ジャパン・デーの予算は約千円で全部会員の寄附で賄ったということ、今後この催しは毎年旅行時機に開催したいということであつた。

桑港広島日系人会敬老会

在米日系人の開拓の歴史は既に七十年、この間幾多のバイオニアは苦闘の裡に骨をアメリカにうずめ、いまや日系人社会は二世の時代となり、三世、四世が続々と殖えつつある時代となった。この永い苦闘の時代を生きた一世日系人で、今なお活躍している人々は平均年齢七十といわれる、桑港の広島県出身の日系人会では同県人の七十才以上の長老を招き、敬老会を開催した。表彰された七十才以上の長老は五十名以上に達し十月十三日、桑港仏教会聖堂に集まった長老連は卅五名で、最長老は当日参加出来なかつた松田末吉氏の八十六才、西木ヒサ夫人の八十四才、迫田与三郎氏の八十三才、橋本峯吉氏の八十一才等である。出席者は何れも尚壯者をしのぐかくしゃくさである。

メーシー百貨店の日本週間

桑港市内メーシー百貨店では、この程一週間に亘る日本週間を催し、生花、人形、舞踊日本画などの興演で大好評を博した。桑港日本アイ

ト・センターの三上隆彦画伯が墨絵のデモンストレーションを行い盛大であつた。

産業開発会議

世界六十ヶ国から代表五百名を集めて、十月十四日から十八日まで桑港フエヤモント・ホテルで開かれた国際産業開発会議は、稀れにみる大

三、押田八郎、上島周、松本和市、瀬川幸太、井原正平、宮本政雄、甲斐喜助。

ポートルランドの敬老会

ポートルランドでも去る十月敬老会が行われたが、同地方には七十才以上の長老が百三十五名あり、八十五才の

318. E. 1st St.,
Los Angeles 12, Calif.
Phone: MA. 6-5681.

TOYO Myatake

宮武東洋写真館

日本開発銀の堀新、利三郎、トッパンの山田三郎太、第一生命の矢野一郎氏等の財界の巨頭連で日本代表として石坂団長が演説を行い、技術の援助と情報交換に、国際機構を設置せよと趣旨を述べ、五日間の会議を有意義に終つたが、会議の空気ではこのような会合を二年に一回位、世界各地で開催したい希望であつた。

尚一行十三名を日本出張商社の有志が一夕東京すきやきに招待歓迎会を開いたが、来賓一行に当地側からは、西山総領事、柴田辰一東銀頭取、日商議会議長浦野重雄、三菱商事桑港支店長渡辺有美、日本郵船桑港支店長赤羽乙哉、第一物産支店長伴木仙氏その他で、八頁の写真は当

な会議として注目されたが、日本よりは国長石坂泰三、三菱石油の竹内俊一、小野田セメントの安藤豊祿、味の素の道面豊信、日本製鋼の石塚泰蔵、中労委員長中山伊知郎、日銀理事坂田春二、輸銀の古沢潤一、日本電々公社の梶井剛、関西電力の堀新、

夜の模様である。

笹森順造氏歓迎会

日本
剣道米

国遠征の団長として渡米した笹森順造氏歓迎会が、桑港の「三松」で開かれ、多数参加した写真家は当日の参加者で、本阿弥彦六、秀島七三郎、浅野七之助、国府田敏三郎、笹森順造、上田光三、清水巖、星野久雄、井上正孝、川口三三三郎、木村正勝、今村常久、益子貞雄、高杉幹二、梅本博足、菅谷正己、水木嘉四郎、山神博、梅本精一。この外に北野基次、岡繁樹、安曇穂明、其の他の諸氏があった。

北加商議ゴルフ大会

月十

三日加州ソノマで行われた北加商議ゴルフ大会では、面川江商桑港支店長が、B組で、九十一ネット六十九で全組の一等となり、浦野商議会頭杯を獲得した。八頁の写真は当日柳瀬会長よりカップを受取る面川氏。尚当日A組の一等は住友銀行の南氏で、リーグロスは北米毎日の清水巖氏であった。

桑港で国際映画祭

桑港
ではこ

の十二月四日から二週間、初の試みである国際映画祭が開催され、参加国は、英国、イタリア

日本、インド、デンマーク、スペイン、フランス、その他で最優秀映画には金門賞が授与され、其の他男女優、監督等それぞれ賞が授与される。このところ日本映画はアメリカで好評で、弗を稼いでいるので、日本側もこの映画祭には力を入れていよう。出品作品は蜘蛛の巣城、黄色いカラス、地獄の花、女中子等である。

アメリカ野球界異変

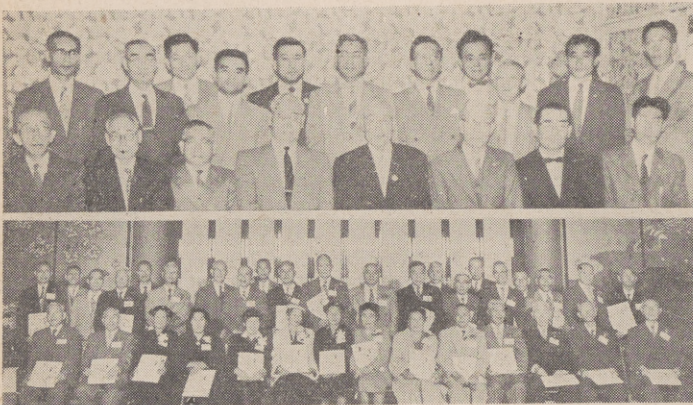
イジメ

ヤーリーグといえはアメリカ東部より外見られなかったのが、来年から太平洋沿岸でもみられる様になった。桑港にはニューヨークの巨人軍が移って、桑港巨人軍となり、ロスアンゼルスへはドチャリス軍が移って従来のブルックリンを返上し、ロスアンゼルス・ドチャリスとなつて、来年のシーズンからはなばなしに開戦することになった。既に去る十月廿四日、ド軍はロスアンゼルスへ到着し、空港は数千のファンに大歓迎であった。

コイト塔に落書

桑港名物ロシアン・ヒルのコイト塔には二科会々員の寺田竹雄画伯の壁画もあるが、最近各地から集まってくる観光客によりこの壁画に落書するもの多く、手のつけ様がないのでこの際壁画の一部を取除き、新しい画材を織り込んで内部を

(写真説明) 上は、笹森順造氏歓迎会。(前列向つて左より五人目が笹森氏)。下は、桑港広島日系人敬老会。



新装してはとの意見が強くなっているが、寺田画伯の壁画が取除かれては大変と、目下当局の処置に注目している。

聖像を安置し献山式

永友 岩

記氏といえは昔、救世軍大尉として熱心にキリスト教の伝道につとめていた人であるが、この人が数年前自動車事故で即死の一手

写真のことならなんでも奉仕致します
各種写真機、フィルムと現像

木村写真機店

羅府北サンビードロ街114電話VA 3968

今年九月頃の北米毎日に『三十年前の今日』という欄で、桑港日本人街の魔の辻として、自動車事故のあるポスト街とブキヤナン街で亦邦人が一人引殺されたので、日本人会から当局に訴えてシグナルをつける様になったので近く実現の模様という記事があった。三十年前の話である。それから卅年たつて、去る十月このポスト街は一ブロック毎にシグナルがついたが、近く実現の模様のシグナルが、卅年経つてようやくついたのである。アメリカもローモアの所があるが、待つ方

もよく待ったものである。

が珍しい儀式として各方面から絶賛されている。

アメリカもローモア

今年九月頃の北米毎日に『三十年前の今日』という欄で、桑港日本人街の魔の辻として、自動車事故のあるポスト街とブキヤナン街で亦邦人が一人引殺されたので、日本人会から当局に訴えてシグナルをつける様になったので近く実現の模様という記事があった。三十年前の話である。それから卅年たつて、去る十月このポスト街は一ブロック毎にシグナルがついたが、近く実現の模様のシグナルが、卅年経つてようやくついたのである。アメリカもローモアの所があるが、待つ方

☆
☆
☆
☆
☆
☆
☆
☆
☆
☆

アメリカン坊ちゃん

富本 岩雄

(八)

差し迫った新年号の編集だけで済むと考えているとト
ンデもない。三面記事を書けば社説も書く、小説も書く
で無茶苦茶だ。根かぎり、腕かぎり遮二無二書き捲った。
そうして三十六頁の新年号の編集をやり終った上、
今度は紙折りからはじめて包装、運搬までやらにあな
らん。転手古舞いの挙句除夜の鐘を中央郵便局で聞き、
帰社してから綿の如く疲れ切った身体を三階の塵芥だら
けのベットの運んだのは元旦の午前三時であった。
そうこうしているうちに、彼の筆名は狭いサンフラン

シスコ中の文士仲間知れ渡り、猛烈な仕事振りが記者
間の話題となり、彼の小説は下町の花柳界に物議の種を
播き、旺盛な努力は社内で重宝がられるなど極めて多端
であった。ところが副島さんにかぎってそうした彼の努
力を別段嬉しいとも思っていないらしく、相変らず木仏
石仏の如く平然としている。そうして給料はおろか正月
の小遣い一文払おうとはしない。副島さんも貧乏で金が
ないからである。しかし厳しい催促にあうとようやく印
刷職工に給料の分割払いをし、配達のスクールボーイ達
に電車賃を支払う程度のものである。そのほか紙代やイ
ンク代、家賃や電燈代などに追われて玉井支配人も森野
会計係も青息吐息の状態である。

借錢は山積、債鬼は殺到

副島は四苦八苦の有様

これでようやく編集スタッフ総退陣の原因を知ったの
だ。彼は遂に文無しの有様、正月を迎えたというのに髪

は伸び放題に伸び、汚れたシャツに柳原の古服そのまま
の姿で、一向平気なものである。貧乏神は飽くまでも恋
しいとみえて彼につきまといつてゐるのだ。

こうした貧乏と闘いながらも、彼は依然として三面記
事の材料を拾い社説も書けば小説をも書きなぐった。そ
のうちに移民は年々増加し、新聞も売れ、広告も殖えて
行くのだが、どうしたものか社の貧乏は止まず、むしろ
日に日に社運の衰退が目立つのであった。

こんな馬鹿なことであるもんか……と不思議な気持
ちからあちこちと聞いてみると、止せば良いのに副島さ
んが、対岸のバークレイに醸造工場を建設して技師を雇
い、その名も「白扇」という日本酒を造っているとのこ
とである。ところがこの銘酒？一向に薬？になるどころ
か、飲めばフラフラ頭痛がして翌日は寝込んで終うとい
う誠に厄介な代物である。

何でも白扇の名前が悪いらしい。姓名判断はいたつて
悪い。八卦は凶だ。独り酒は出来てもバークレイの水じ
や録の酒の出来るわけがない。

そうこうしているうちに白扇が上つて降参という次第
だ。結局とどのつまりは大穴をあけ、その皺寄せという
わけでもあるまいが、それだけでなく青息吐息の新聞経
営費から白扇の穴埋めをやらかそうとしたのだ。な
んのことはないこれじゃ酒はおろか新聞まで共倒れにな
るのが当りまえである。

当代の才人と云われ、後年帰朝して七十七才不遇で死
んだ光瀬耕作が副島の背後で操り、白扇人を妻とし鉄道
人夫を搾取して無暗に威張っていたが、後年妻子に棄て
られ、友人に叛かれ、郡立病院で公共の救助を受けて死
んだ倉永照三郎は前田から襲いかかり、日米新聞の安孫
子久太郎一派は正攻法で対戦して来るといった具合に債
鬼は肉迫する上に金融は全く杜絶する。工員は給料不払
いで内紛を起す。副島の進退正に谷まった或る夜のこと
である。

夜中の一時頃になって急に階下でエエィッ、エエィッ
と気合をかけるような奇妙な声がするので、二階の編輯

米国へ旅行する人は
サンフランシスコの

草野ホテル

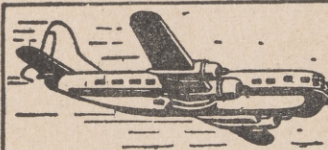
を御利用下さい。

◇日本から汽船の入
港毎に係員が出張
し、飛行場からは
お電話を下されば
直ちにお迎えに参
ります。

館主 草野安太郎

1492 ELLIS ST., S.F.
TEL...JO 7-1402. 1403

Kusano Hotel



ASIA TRAVEL BUAREU

国際航空輸送協会
太平洋船舶同盟 公認代理店
航空機・船舶切符発売
新移民法に依る
永住渡米手續

アジア旅行社



PHONE: MI-4657

301 E. 1ST ST., LOS ANGELES 12, CALIF.

結婚・留学・呼寄せ・諸手續。
日本への旅行手續迅速正確。米国羅府市東才一街三〇一
電話(MI)四六五七番橋本 佐藤 明治 郎
橋本 亨利神奈川県葉山堀内(電葉山三五
日本事務局 小暮 祥夫

室から足音を忍ばせ、静かに階段を降りて事務室をガラス越しに覗いてみて驚いた。副島さんが素ツ裸のネジ鉢巻きの恰好で二尺一、二寸はあろうかと思われる日本刀を中段に構えて気合いをかけている。生ツバを呑み込みながら、じいっとその様子を眺めていると、ものの十分も経ってからだろ、副島さんが刀先を立ててニコニコ笑い、屋間のソファをベットに代えて、いきなりコロリと横になって終った。成る程随分変わった人だわい……と坊ちゃんしきりと感心した。

女に惚れても男に惚れては

若い男の運のツキ

いつの間にやら副島さんの態度に惚れ込んだ坊ちゃん「此の男のためなら無給でも良い。とことんまで働いてやるぞ」とばかり頭髪はもう二年越しに刈り取らず、おまけに身体はもっぱら水で拭くことにしているから、風呂代はいらず、用事的时候は大概歩いて済ますから電車賃はかからない、全く以て金のかからぬ、世話のない男であつた。

それでも森野がときどき一弗ぐらい呉れるので、真夜中までの仕事で空腹を感じると支那街に飛び込み、レストランとは名ばかりのチャチな店で一金十仙也のハットケーキを詰め込んだ。窮すると通ず……とでも云うのか腹さえふくれりやア結構さア。といわんばかりに安上りのハットケーキである。まさに威武も屈するあたわず千万の敵と雖も我征かんの気概があつた。

こうした空漠たる貧乏記者生活の中に、一週間に三回ばかり日本語の読本を習いに通つてくる五、六才の少女が三人いた。

一人は大河原富太郎の妹と後の二人は梅子は夭折、八重子は後年深沢ドクターに嫁し今は麻布に老末亡人として暮らしている三谷梅子に八重子という姉妹である。何れも花のような美貌の持主で、異国で見るこの少女達は

実に可愛らしい子供であつた。

彼はこの少女達に読本を英訳して聞かせ、そして日本語で音読し、訓読して教えた。風俗習慣の違う国で、日本を知らない子供達に日本の事を教えることは容易でない。好漢坊ちゃんも流石この時ばかりは真剣に子供達の教導に当つた。

児童教育問題で

桑原閑畑と論戦

その頃、桑原閑畑は週刊紙に日本語教育論を掲載したが、坊ちゃんは貴重な経験を生かすはこの時とばかり閑畑の説を論駁し、真ツ向から反対の筆陣を張って出た。閑畑は理論で、彼は体験で各々死力を尽して論戦したのである。自説が一般邦人をして絶対的な啓蒙の指針となると期待していた閑畑は、意外な反駁論者の出現にあわてた。早速人を介してあちこちの聞き込みをやってみると、相手はまだ二十才そこそこの若僧ということである。びっくりするやら怒るやら「この小生意氣な鼻垂れ小僧めッ、存分に教育してくれよう」とばかり旧に倍して猛烈な論戦をはじめた。ハハアンやりおる、やりおるよし来た、こちらも一丁……とばかり、坊ちゃんは一面のからかいをかねて益々閑畑の感情を刺激した。こうなつてくると問題の帰趨が誰にも明白に見えてくる。社会的にも相当な経験を積んで来た管の閑畑が、青二才の前には手も足も出ない。反対に坊ちゃんの方は精神的に余裕が出来てくる。問題の焦点がだんだん面白くなつて来る。

再三再四にわたる論戦も最初の予想を裏切つて遂に坊ちゃんの勝利に歸した。こうなると世間の人は現金なものだ。ある種の畏敬と一種のゼラシーから『三日月小僧』という異名が飛び出すし、日米紙の清瀬歌水でときは毒々しいまでに咬みついたのである。(以下次号)

紳士服仕立 外人間に大好評

米国関係者に特別割引致します
一度御来店下さい

★★ スリースター・テラー

蓮池進

(銀座松坂屋裏角)

東京都中央区銀座六丁目三番地
電話(57)三二五一・三〇八一

日米同花嫁家政科 (現代女性の知らねばならぬ)
(家政十五科目)

最新幼児 LC幼稚園 (洋式の習慣、語学は)
(幼少から)

学院長 木崎都代子 先生

顧問 植原悦二郎氏夫人 其他

法学校 レデイス洋裁学院

東京都港区青山一丁目電話(40)二五二六

(卒業生の結婚媒介を致します。
御遠慮なく御申込み下さい。)

日本への旅行手続き

太平洋航路、各汽船会社

指定切符代理店

極東旅行社

田辺英二

365 E. 1st St., Los Angeles.

Calif. Phone: MA. 6-5284.



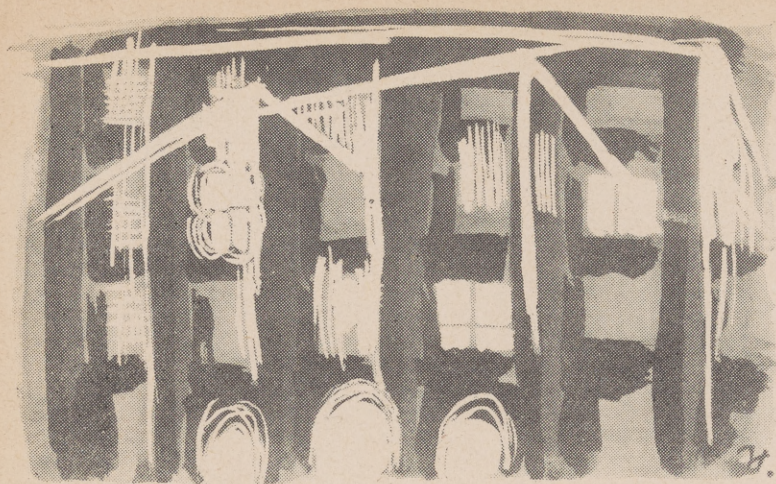
連載小説

日本遊侠傳

第十一回

上林場馬

三



「ボースンか。うん。部屋ある」と老人が答えた。支那人特有のボツンボツンと単語だけならべるビジョン・イングリッシュ（途切れ英語）だがよく分る。

答えながら、帳場のうしろに五ツ六ツかかっている番号札のついた鍵を外し、

「三号室だ。知ってるな」

真鍮の柵の小さな窓口から、ゆっくり差出した。

水夫長は鍵を受取ると、中沢をうながして奥へ入って行った。其処が食堂になっているらしくテーブルがゴタゴタならんでいるホールを突切ると、調理場との間に階段がある。

木製の、グラグラする古階段だが、水夫長についてそれを登るとうす暗い廊下があって、片側にズラリと部屋がならんでいる。

いや、ズラリというほどのことはない、ほんの六つほどの部屋だが、

「病院みたいに陰気臭い」

と思つたわりには入ってみると中は案外奇麗である。「ボースンはロスアンゼルスへ来ると、何時もこのホテルへ来るんですか？」

うす汚れてはいるが、窓にはピンクのサテンのカーテン、壁には香港製の支那美人の額がかかっている、何よりも部屋の大部分を占める大きなダブル・ベッドの派手な花模様様の赤いベッドかけが、不調和なほど、なまめかしい。

何のことはない、日本で言つたら連れ込み専門の温泉マックと言つたところだが、中沢はそんなものは知らなかったから、単純に奇麗だな、と思つただけである。

「いや別にそう言うわけでもないが」

と水夫長は、へんにニヤニヤ笑いながら。

「俺は船へ帰つて寝れば好いんだが、君は今まで固いベッドで辛かつたろうと思うから、ゆっくり休ましてやろうと考えたのさ。どうだ氣に入つたかね、この部屋は」と中沢を見た。

「そうですか。それはすみません。でも僕はこれからこの町で何か仕事を見つけて、働かなけりやならないんだから、このホテルじゃ少しゼイタクすぎるな」

中沢は、あたりを見回してそう言つた。

「仕事か、うん仕事は俺が見つけてやるから心配する必要はない。船の出るまで三日間、俺と一しよにゆつくり遊ぼう」

「仕事も見つけてくれるんですか？ すみません。ボースンには此処まで連れてきて貰つた恩があるから、何でもしますよ。スマツグル（密輸入）の手伝いでもかまいませんから、仕事をさして下さい」

「スマツグルだと？ 馬鹿言うな。俺はそんなことはやらん」

水夫長はベッドの上にゴロリと身体を投げ出して声を立てて笑つた。

「スマツグルでなければ、何ですか？ どうせボースンは何かに僕を利用しようと思つたから、僕をタダで此処

まで連れてきてくれたんでしよう」

た。

まで連れてきてくれたんでしよう」

「何を馬鹿なことを言う。君から一〇〇ドル取らなかつたのは、君が気に入ったからだ。君がナイス・ボーイだからだ。ちやんと、そう約束したじやないか」

「それは、そうだけだ」

と中沢がまだ納得出来ないように言うのと、

「まあいいさ。君も、そんなところに突立っていないで此処へ来て横になれよ」

と水夫長が手をあげて招いた。

四

中沢は水夫長とならんで、ベッドの上に転がった。かゝるスプリングがきくんで、好い調子である。

「此奴ア気持が好いや」

中沢は二、三度からだをゆすつてはすませながら子供のように喜んだ。水夫長は、

「そうか。気持が好いか。君はほんとにナイス・ボーイだ。気に入ったよ」

言いながら、腕をのばして中沢の肩を抱え、ぐッと引きよせて、

「君は、俺の言うことは何でも聞く、と言ったがほんとにか？」

と中沢を覗きこんだ。

「ほんとです」

答えたが、今にも頬が触れあいそうな身近なところで見ると、青黒い大きな顔は如何にもグロテスクだし、喋る度にバクバクひらく口のなか、へんに桃いろなのが気味わるかった。そのグロテスクな顔がニヤリと笑ったかと思うと、

「俺は君が好きだ」

のしかかるようにして接吻してきた。びっくりして顔をそむけたが、なまあたたい唇がビタリと頬に吸いついた。

「うわッ……」

とび上るほど不快な感触でぶるぶると全身が戦慄し

た。

「止してくれよ、ボースン」

身をもがいたが、とても水夫長の腕力に及ばず、

「俺は君が好きだよ。ユー・ウオント・ミー」

言いながら水夫長、こんどは両手でしっかりと中沢の顔をおさえて、唇に接吻しようとする。

「嫌だよ！ きたない」

けんめいに首を左右に振ろうとしたが、おさえられてゐるので一センチも動きはしない。

「畜生！ 畜生！」

と思つたが、どうにもならない。黒人は体温が高いと言うが、へんに熱っぽい舌と唇が、びたりと中沢の口をふさいで呼吸がとまりそうだった。

とても不快だった。この青黒い顔の海坊主みたいな黒人に「汚されている」と言う意識が強く、とてもない侮辱を受けていると言う屈辱感も強かつた。

然し、これが人間の生理と言ふものの不思議さなんだろうが、そう言う「感触」としての不快さとは全く別に中沢の肉体は、少しずつ「感触」を楽しみ始めていたようでもある。

眼をつぶつてもハッキリ分る。気味わるい桃いろの舌ベツとツバを吐きだしたいほどの不潔感と同時に、身ぶるいするようなスリルもあった。

中沢は、だんだん頭がしびれるように、ぼーっとしてきた。抵抗をやめて、ただ、身を固くしていた。やつぱり自分に抱きついて、頬に接吻したアイリスのことを思い出した。それから、接吻はおろか、手さえ触れることのなかった、ギンのことを思い出した。何故とはなしに、

「俺はもうギンとは結婚出来ないんだ」

と、そんなことを考えながら、夢みたいな気持になつていた。

(以下次号)



祖父以来三代にわたる
豊富な経験を以てより
よき奉仕をいたします

福井葬儀社
福井 齊

707 Turner St., Los Angeles, Calif.
Phone: MA-65825.

エバグリーン
石碑社

櫛 山 保 基
櫛 山 ジ ヨ ン

2935 E.1 st St., Los Angeles, Calif.
Phone: AN-1729. VA-1721.

アメリカ 縦横録



小沢武雄

祝祭日への郷愁

(九)

戦後の我々日本人にとって一沫の淋しさは戦前の祝祭日や年中行事が、とかく変貌してその面影が消えてしまったことである。

このことの淋しさは筆者の心に郷愁を

残してゐるのもあろうか、アメリカでの生活に触れた年中行事や祝祭日の甘美な床しい気分は、美望にたえなかった。

何年振りかでアメリカを訪れた筆者は、エプリル・フルに初まり、イースター(EASTER)、アーボア・デー(ARBOR DAY)、メー・デー(MAY DAY)、マザーズ・デー(MOTHERS DAY)、メモリアルデー(MEMORIAL DAY)、フラッグ・デー(FLAG DAY)、ファザース・デー(FATHERS DAY)、インデペンデンス・デー(INDEPENDENCE DAY)、レーボア・デー(LABOR DAY)、ロンクス・デー(COLOMBUS DAY)、ハローウィン(HALLOWEEN)、アームスティス・デー(ARMISTICE DAY)、サンクスギビング・デー(THANKSGIVING DAY)を経く

リスマスの祝祭日や行事を味った。

日頃、自由と個人主義の徹底した社会を営んでいる、言ってみれば、てんでばらばらに遊離しているアメリカ人が、その祝祭日や行事を通じて、一国となり、同じ想いを一つの理想や回想につなぐことと意義は、アメリカ国民の愛国心を育てる点で大きなものといふべきであらう。

う。

秋も深く、虫の音も涼しい十月三十一日の夜、テキサス州ユーストン市郊外の友の家でビールを傾けていると、ドヤドヤと足音が玄関に近づいて、トントンとドアをノックする。騒々しいので何ごとかと私は不審に思いつつドアを開くと、ざつと見渡して十四五才の子供たちが、異様な服装で、かぼちや提灯(ジャクオI・ランタン)をさげて立っている。

白の黒の黄色の、各民族ごつちやになったこの仮装の少年群は、言わずと知れたハローウィン・パレードである。ハローウィンがもう来たのかと旅の月日の早さを思ひながらいると、友の妻は用意のハローウィン・キャンデーの幾包かを抱えてその子供達の前に立つ。

『何か出せ!』と五、六才の男の子が、あどけない表情で、おもちやのビストルを向ける。

『おうこわ!』と友人の妻は、大袈裟に驚いて手に抱いたキャンデーの包を子供供に渡す。子供たちの袋には、あちこちから貰った菓子がいっぱい詰まって、その表情は、歓喜の絶頂だ。

次の家へと立去ってゆくその子供供らの後姿を見送っていると、伝統と風習の美しい気分がいつぱいに包んで見るからに微笑ましい。

サンクスギビングにしても、ターキー食卓に集う全米国民の一家々々の楽しい団らんは絶対に他の何者でも破壊することの出来ぬ厳然たる家庭愉快の城。そして国民全体が一齊にひたる楽しい年中行事である。

国家構成の上からみて、アメリカが愛

国第一の方途を知らず知らずのうちに、この祝祭日と行事の中につないでいる結果を筆者は客観的に認識するのであるが、顧て何のかんのと理屈をつけて、国民共同の帰一的精神に立つことを厭う昨今の我国社会の国民風を想い、アメリカの国風に、一つの美望を感じることは明治つ児としての筆者の感傷なのであらうか。

クリスマス前後を全米各地で過した旅人としての筆者の目には、その圧倒的な祝祭日としての奥底の深い挙国的愉快の空気をいつもながら味うことであつたが、その大祝祭日以外の幾つかの国民行事の大きな意義をしみじみ感じたことは新たなアメリカへの認識を深めた今度の旅の収穫であつた。

ボロ自動車

衝突 試合

こわして、新品を買う。こわさなくとも振り捨てて新品と取換える。

だから古きもの見捨てられたものが山と積まれ、何もかも二足三文になってあとへあとへと去ってゆく。

スクラップ氾らんの国アメリカ。体裁よく取って言えば消費文化の国アメリカ。いやはや急がしくも荒けづりな国でもある。

どこか、どんな田舎に行っても、古自動車(の市(いち))がある。

五十弗即金出せば、ちゃんと立派な中古自動車を見れる。あと二百弗も出せば

それで全額支払となる。

をろせんばかり、こうなると常規の沙

インコーナーに入るからさ。またハズ

ガリン、ドカーン、パン、ガチャン、

このことの淋しさは筆者の心に郷愁を

それで全額支払となる。

そんな古自動車、売れ残りの宿場女郎の様な、うらぶれた表情で道端のその市にあくびしている。

しかし、それなどまだいい方で、もてあまして谷間に捨ててあるなど珍らしくなくどぶさらいしながら腐りかけた金物の端片など集めている屑拾いなどを見ている日本人には、まさに、ため息ものという次第である。

さてここにスタックカー・レースなる古自動車スピード競技なるものがある。その後にボロ自動車衝突試合がある。

私は、このレースが好きだ。なぜかといって、これこそ現代アメリカの気分を端的明瞭に表現して尽きないものだからである。

急勾配のついた楕円形のレーストラックに窓のガラスを全部はぎとった古自動車、というより目茶々々に、よごされた自動車三十数台が現れて、一齊にスタートする。

接触、追突、はねっ返し、全くの自由でルールなどは御無用だ。ただ勝てばいい。トツプをきればいい。

轟々、濤々、まさに玩具箱をひっくり返したような無茶苦茶レースである。

急カーブをスピードを落さず廻るのだから、車輪とコンクリートの接触摩擦で大きな火花が散り、その焼けこげるにほいが観客席をとりまく。

ダイナミックな唸りを立てて走る、走る、精力的傍若無人に快疾走する。

コカコラやビールを片手に、観客はそれぞれひいきの車に応援、野次の声は耳

てる点で大きなものというべきである

行事である。

をろせんばかり、こうなると常規の沙汰ではない。

一台が転倒すると、追走の車はのしかかり、からみつき、一瞬、轟然と将棋倒しになる。

運転台の選手たちは、ややあつて動くもの、動かぬ者は大怪我をしている証拠だ。

観衆のうちの野次馬が、どやどやと現場に流れ込む。

『のびちやったらしいぜ』

『なアに脳震倒さ』

『ガツデム、あの薄野呂があんなとこで



(写真説明)……ビールのむ……

コロラド州デンバー郊外で開かれたピクニックで、罐ビールを飲む筆者。向って左の立ちひぎの人は旅行中の作家阿川弘之氏。

インコーナーに入るからさ。またハズれちやった！ サナガベツチ！』

と、隣りのあんちゃんは今度も賭けて召上げられたと見えて盛んに毒づく。

ヒューウ！ と例のカン高いサイレンで救急車がとびつける。

カツプが物々しいゼスチュアで先頭を切って現場に乗り込む。

タンカにかつがれて選手団は退場。ボロ自動車の惨状の片づけには手間どるので、そのままにして次のレース、というよりゲームの幕が開く。

というのは、次なる芸当は、ボロ自動車とボロ自動車の『衝突ごっこ』である。

ざっと四十台近くのボロ自動車が正門から入場して、このトラックの中央広場を中心に堂々の顔見せ行進があり、これが済むとスタートの警笛一下、猛然たる、衝突試合が幕明きする。

全然、無茶苦茶である。横から正面から、これぞと思うヤツ(自動車)目がけて敢然とぶつつかる。文字通り体当りである。

早く言って、日本の学校運動会でやるあの騎馬戦だ。

最初からにげ廻って長持ちを狙う戦法もあるが自信のある車は、徹頭徹尾、頭突きで真向から相手に正面衝突を喰わす。

機関部は正面だから、矢張り勝負は早い。ぐうと後退して距離をつけてその反動で、真向みじんと衝突する。

古自動車と呉れる。あと二百冊も出せば

ガン、ドカーン、バン、ガチャン、あらゆる衝突音が交錯炸裂し、破壊される機械の煙と、とび散るギャソリンのし

ぶきと砂塵で、一瞬に濤々たる中に、異様な、こげつく匂いが天地を覆って、四五台の目の前の車は見えるが、その煙の

先では音だけしかきこえぬ。

三尺も高く、機関部だけが飛び上って車体は遠くにはねとぶものもある。

破壊、破壊、試合場の中は、なんでもかでも、たつこわしの場である。人間の常識をはるかに超越した、これは無法則、無軌道、極端、非常識、乱暴そしてニヒリズムを全面におつかぶせた原始的光景である。

スタンドの観客たちは、マソヒズム的な業相でこのゲームに魅せられている。私は、その狂的ではあるが、然し完全に制切っているこのゲームの雰囲気やがて馴れて来た。

そしてこれほどアメリカ的なゲームは無く、このゲームにアメリカ人の心を見出す気持になった。

幼時の玩具をこわす破壊心は、育つてゆく進歩に繋るものとすれば、アメリカ人の、前進の姿勢は、常にこの完全なる破壊を基線とするのかも知れぬ。

然しそんな理屈は、このスタックカー・レースには、キザだ。

たつこわせばいいのだ。『徹底』こそ唯一の目標である。

静かに大空は夜の暗に澄んで星が美しい。

私はこの狂燥なゲームからしばし眼を遠のけて米大陸の星を仰いだ。

愉快である。たまたまなく愉快である。そして気取らぬそれは痛快である。

アメリカは前進する。やるうと覚悟したことは損しようともやる。近頃のアメリカは必らずしもソロバンばかりはじかなくなつた。

見そこなつてはいけないと思う。終始的熱情の基地設営を、勇敢に進めつつあるように思ふ。

私は、何かしら圧力強い連想にかられていと隣のフランク鳥沢に肩をドカンとたたかれて我に還つた。

『おい、矢つぱりナンバー・エイティーンの奴が勝つたよ』と、手をたたいて喜ぶ。その第十八番車氏は、全身傷だらけになり、無惨に機関部を露出しながら、芋虫が転がるように、のっそり、のっそりと三十余台が倒れ尽し、破壊し尽され機体片々、油煙濛々の戦場の中を、静かに『動きつつ』最後まで勝残つたという勝利のしるしを誇示していた。

ビール天国

アメリカ国内どこを旅しても、ハイウェイ筋に目立つのはビールの広告である。

各州毎にといつていいそのビールの多種多様な商標は、ビール合戦というにふさわしいほどの種々雑多で、この名称を覚えるだけでも楽ではない。

またそのビールの一つ一つに、各州思い思ひのキャッチフレーズを附しての宣伝で、これは一つの楽しさである。

一本（又は一罐）十八仙くらいが普通

相場でキャフェで飲むとしたら二十五仙から三十仙。なんにしても愉快な生活飲料というものである。

筆者の探したビールは次の程度で、これはアメリカのビールの五分の一にも当るまい。

だがしかし次に挙げたビールは、外国人の筆者の印象に残したところをみると宣伝上手だといえるかも知れぬ。

COORS, BLUE LIBON, SCHRIZ.
BLAZE, MILLER HIGH LIFE.
HAMM'S, LUKY RAGER.
EASTIDE, ACME, RANIER.
LONG STAR, PEARL, RAND.
PRIZE, FALSTAFF, JAX.

それはそれとして、筆者は、どこの土地でも夕方となれば、ビールを飲み手にあたり次第、あらゆるスタンドでビールを傾けることとしていたが、デンバーで

一列につながって一人で飲んでゐる鼻先、COORSの一本が置かれた。

まだ自分の分は飲み切らぬうちに注文もないのに、ウェーターの顔をのぞいたら、彼片目をつむつて左側のスタンドに親指をはねた。

その指された方角を見ると、四十才前後の紳士が、こつちを向いて微笑している。

はア、此の男だが、どうして見づ知らずの自分に？と考へてみたが思い当らぬ。

懐かしい日本人という、日本帰りの米人ときまつている。そこで眼で軽くサックス。

スタンドは楽しく、遠くの列の彼に乾杯して、そのまま左様なら。

こんな愉快な風景は少くとも戦争前までは絶対に見られなかったことだけに日本へ帰つてからでも忘れ難い思い出の一つである。

私設親日使節

(以下次号)

最近の米国における日本趣味流行や親日感の進駐軍人家族が帰米後、日本ものの紹介、宣伝をしつてくれたことに負うところが多いとよく言われるが、ある少佐は沖繩の五カ年間駐屯、昨年帰米したばかりで、現在はハミルトン空軍基地渉外部付となつてゐる。沖繩駐在中、家族を連れて、何回か日本内地に旅行したそうだが、何処へ行つても日本人の親切は身にしみて嬉しかったという話だった。

「すつかり日本通になりましたよ。日本趣味も分るようになったし、食物も刺身、茶漬の味まで覚えて帰りました。また行きたいですね。」

片言の日本語まじりに、日本なつかしの気持を語る。

こうした日本最負の軍人さんと会つて、いつも考えるのだが、日本人は進駐軍の人々によくしてゐてくれて、ほんとによかつたと思う。日本、沖繩で好印象を受けているからこそ、知つた日本人が渡米すれば、自分の家に招いて歓迎しようという好意も示し、日本料理のうまさを紹介する気になるのがある。対米宣伝は政府機関を通ずるよりも日本にいる一人一人の米人に対して、日本国民が個人的に好意を示して日本の友人を作ることが一段と効果的な場合が多い。空軍少佐と話してつくづくそう感じた次第である。(M生)

GOSHA-DO CO.



RCA ビクター
キング テイチク
マーキュリー

各種

レコード

研究社
同
同

新 スクール 英和 辞典
スクール 英和新 辞典
スクール 和英新 辞典

新着

日本雑誌

新刊書籍

雑誌カタログ進呈

北米の五車堂

1705 POST STREET
SAN FRANCISCO 15, CALIF.

投資の窓

日興証券

マナービルは貴方のもの

「早いもので……」とは思ひ出話に花が咲いた時などは必ず一度は口にされている言葉です。確かに月日の経つのは早いもので、つい先頃秋風が立ち始めたと思つたのに、もう冬の仕度をしなければなりません。しかし感心にも、ばかりもしてはいられません。考へてみますと、これも私達のは物の見方や考え方感じ方にもつて固定した觀念をようつて見る、その古い枠にとらわれてしまつてゐるようです。「早いもので……」という言葉も、過去にだけ向つて言はれてゐるようですが、やはり未来に對しても考へてみるべきでせう。戦後十二年が夢のように過ぎ去つてしまつたのでしたなら、これからの十二年も同じように夢の如く過ぎざるものと覺悟しなければなりません。その時になつてもつとマネービル（積極的な作り）を實行しておけばよかつたことと嘆いたり、我が身に加つたのはシワの数だけだつたかと嘆いたりするのは全く情けない話です。その為には一日も早くマネービルをスタートすることです。と申しましては決して「酒を飲むな煙草を喫うな」の御意見をしているではありません。原子の火がともり、人工衛星が飛んでいる現代ではマネービルの方法も、当然昔の二宮金次郎式から較べれば、より合理的により確實になつて來てゐるのです。頭でいふ方とつてお金は向うからやつて來ますし、又自分でもんだんふくれてゆくのです。貴方の財産を速かに着実に増してゆく最もスマートな方法に日本株式への投資をあげます。ここに日本株式市場の目立つた魅力の二、三を挙げてみます。

◇外資法 海外より日本株式へ御投資下さる皆様のために日本では、外資法という法律にもとづきまして、御投資の通貨と同じ通貨で（例えばドルで買付けられるよう）に配当金や元本・値上り益金全額を回収出来るように政府が保証を与えておるのです。このように皆様の御投資を特に優遇しております。法律は世界にもその類がな

年月	割当率	増加 新株	払込金	売 旧 株 (売却金)	持株残	現金残
22. 5	買付(20,000)	100				
22. 6	1: 1	100	5,000	100(10,000)	100	5,000
24. 5	1: 1.5	150	7,500	50(25,000)	200	17,500
25. 8	1: 1.5	300	15,000	100(25,000)	400	10,000
26.10	1: 1(無)	400	0	0	800	
26.11	1: 0.5	400	20,000	200(24,000)	1,000	4,000
28. 4	{1: 0.5 1: 0.5(無)	1,000	25,000	残金で充当	2,000	-25,000
31.12	{1: 0.3 1: 0.2(無)	1,000	30,000	200(34,000)	2,800	4,000
計					2,800	15,500

(二万円が五十万円になったキンビールの株主の場合)

も資あり老礼達せに株いか今の万いでもけ株金がのまといり一●
 のをる彼後のうの盃式る五日株円別で三でもし上上せ高うが流高
 と現日るの仕進れ市の十で式で昭表す重す多しそん利の事利
 し実本の生度学是て場で万はをキ和をにか値くまのか廻て年業廻
 ての株最活に準非はいはす円に買り廿御論より上らなす会しり七会
 下あきこに御備有の何。につづて二詠り利二すまのかはら八の分
 さなへ一、自に子こと日なのたビ年下二詠り利二すまのかはら八の分
 いたのスマ身とさと魅才つま人しに下二詠り利二すまのかはら八の分
 の授で身の婚ん力つては人しに下二詠り利二すまのかはら八の分

いのです。

◇増資プレミアム 事業会社が新たに株式を発行して長期資金を集めます。際に、日本では既に株主になっている人達はその増資新株を割当てとして、しかも時価相当額ではなくて額面金額を限度とする払込金で分けるのが慣習となっておりま。従いましてその株式の市場値段と払込金との差、いはゆる増資プレミアムは株主の手に入らないのです。

◇無償交付 日本のように戦後激しいインフレーションを経験した国では、戦前に取得した資産が安い価格で表示されたままになっておりますと、今日のありのままの事業の資産内容を知るとは出来ません。そこでそれを今日の価格に修正しまして、その評価益が株主に分配されます。即ちその分に相当します。株式がタダでもらえるということです。

◆無税 アメリカの皆さんが日本株式をお買付けになった場合合生じます。配当金や元本・売買益に關しましては日本では全く税金が掛りません。それがそっくり皆様の手許に届くのです。

日本の景気はどうなるでしょうか？

御持株の検討、新規投資の時と銘柄は何か、詳しい資料がございます。
御相談をお待ち申し上げます。

券 証 井 笠 興 日

NIKKO-KASAI SECURITIES CO.

サンフランシスコ本店 2165 California St., S. F., Calif.
ロスアンゼルス支店 258 E. 1st St., Los Angeles, Calif.

券 証 興 目

NIKKO SECURITIES CO., LTD.

東京都千代田区丸の内1の4（新丸ビル内）

サービス券

資料をお送り下さい。

日興証券

日興笠井証券

御
中

切取

り
線

.....

•
•
•
•
•
•
•

.....

このクーポンを切りとつて左記のアドレスへお送り下さい。

無料で詳しい投資の資料をお送りします。

お前所
お名所



生産性向上のための米国派遣視察団

第二次電力事業生産性視察団

氏名 昭和三三・一・九 羽田舜

団員 白川 則 取締役副社長 東北電力(株)

団員 藤田 次郎 取締役 関西電力(株)

団員 竹村 重 常務取締役 北陸電力(株)

団員 畑守 一郎 副執行委員長 関西電力(株)

団員 石川 亀 副執行委員長 東北電力(株)

団員 石川 亀 副執行委員長 東北電力(株)

団員 三坂 修 執行委員長 中部電力(株)

団員 白沢 満 執行委員長 九州電力(株)

団員 砂原 清 執行委員長 北海道電力(株)

団員 高村 善博 執行委員長 通商産業省

幹事 安武 正隆 営業部長 東京電力(株)

品質管理専門視察団々員名簿

一〇名 昭和三三・一・九

山口 正 製造部長 東芝電気(株)

伊奈 夫 統制部長 伊奈製陶(株)

石川 正 助教授 東京大学

唐津 一 研究員 電気通信研究所

牧 雄 研究員 三井化学(株)

佐々木 正 調整部長 日立金属(株)

岡田 定夫 製造課長 東北バルブ(株)

山辺 英造 製造課長 三菱金属(株)

美濃 利雄 機械規格課長 工業技術院

第五次労働団体生産性視察団々員

氏名 昭和三三・一・一七

団員 青木 敏 本部副組合長 全日本海員組合

団員 萩原 喜一 執行委員長 日立金属工業桑名工場労働組合

団員 浜木 秀雄 漁船部長 全日本海員組合

団員 伊神 三 執行委員長 愛知時計電機労働組合

団員 河村 石太郎 書記長 日ノ丸交通労働組合

団員 国分 卯太郎 会長 総同盟三重県連合会

団員 倉内 哲郎 常任執行委員長 明治鋳業職員労働組合連合会

団員 新田 貞行 前書記長 日立造船労働組合

団員 奥村 弘 執行委員長 北陸電力労働組合

団員 脇坂 光治 中央執行委員長 全国造船労働組合

幹事 神谷 政之助 本部執行委員長 同和鋳業労働組合

新工業生産性視察団々員名簿

一〇名 昭和三三・一・二一

石山 光 専務部長 日本新聞協会

大島 芳 支社長 中国新聞協会

MORINO BROS.
1806 Sutter St.
S. F. Calif
Tel. WE 1-3794

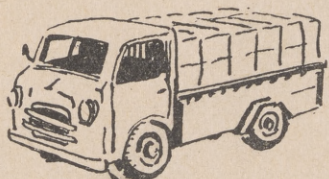
森野兄弟商会
近江屋
日米食料品一切・果物・野菜
精肉類・魚・鳥・日米酒類

桑港サター街一八〇六

HONNAMI TAIEI DO.

本阿彌大栄堂
色紙・短冊掛・掛軸・竹二重・花瓶
青銅薄端・茶ノ湯道具セツト
基盤・碁石・将棋盤・駒
筆墨・硯・各種新品入荷
1709 Buchanan St. S. F. Calif.

船客
航空客
手荷物



取扱

アメリカン プレシデント
汽船会社 指定運送店

島運送会社

荷造一切 市内外一般運送

1736 Sutter St., San Fraecisco,
Phone: JORDAN 7-7880

個人消息

▲山下 勝氏

ロスアンゼルス市の同君は
広島県の平田郁子さんと結
婚、十月末のバン・アメリ
カン機で夫人同伴帰米。

▲高橋 次郎氏

ロスアンゼルス市の日本人
街で有名なレストラン「二
世シユガボール」経営高橋
一氏の次男次郎君は東京の
山本玉枝さんと結婚、十月
中旬夫人同伴帰米。

▲田中 潔氏

ロスアンゼルス在住の同
君は宮城県の佐藤百合子さ
んと結婚、十月末のバン・
アメリカン機にて夫人同伴
帰米。

▲津波 光一氏

ホノルルで有名なスタデ
イアム「ストンゴールド」
経営の同君は東京の渋谷喜
美子さんと結婚、夫人同伴
九月二十三日のバン・アメ
リカン機で帰米した。

▲中山 辰雄氏

ハワイコナ市同君は徳島
県四宮幸子さんと結婚、
夫人同伴九月十九日出帆の
ウィルソン号にて帰米し
た。

▲小島 敏雄氏

ロスアンゼルス市の同君
は熊本県の稲葉誠子さんと
結婚、九月十八日の日航機
で夫人同伴帰米した。

▲境田 潔氏

ロスアンゼルス市の同君は
広島県の寄江時枝さんと結
婚、十一月中旬のバン・ア
メリカン機で帰米。

▲大野 正武氏

玉塚証券外国課々長代理
の同氏はアメリカに於ける
証券界視察のため、十月末
空路渡米。

▲篠山 定一氏

加州ロスアンゼルス市並
にサンフランシスコの日本
人街で洋服商として今尚ほ
その名を知られている同氏
は今般夫人同伴永住のため
十二月十五日出帆の大阪商
船アリゾナ丸で渡米。

▲重国 愛輔氏

曾てハワイ在住の同氏は
今般再渡米許可になり十月
中旬帰米。

▲浜 やよいさん

長野県諏訪の同氏はアラ
バマ州ドーサン市に嫁し
た。長女艶子さんを訪問の
ため九月廿五日のノースウ
エスト機にて渡米。

▲荻原 道子さん

横浜の在住の同嬢はロス
アンゼルス市に嫁した姉文
子さん訪問のため、九月二
十日出帆の大阪商船ハワイ
丸で渡米した。

▲高島 義男氏

大丸物産の同氏は、永住
のため、九月五日空路渡米
した。

▲二階堂養四郎氏

東京上目黒郵便局長二階
堂氏は今般再渡が許可にな
り、リラ夫人同伴十月下旬
帰米した。

▲森田武一郎氏夫人逝
去

元オレゴン州ポートラン
ド市帝國商會支配人森田武
一郎氏のキヨノ夫人は九月
三日午後八時脳膜出血のた
め八日午後四時逝去せられ
た。年令六十八才。

▲田淵岡山市長渡米

田淵岡山市市長夫妻は去る
五月岡山市と都市縁組を結
んだ加州サンノゼ市に同
市長の正式招待によつて十
月二十五日羽田発で渡米し
たが、同夫妻はサ市参事會
議員と懇談、産業、教育事
情などを視察、今後の留学
生の交換等、具体的問題に
つき同市関係者と協議し、

平和と福祉を目指す両都市
縁組の実を挙げ、その後羅
府、桑港經由のたび帰朝
した。

▲メイウシヤマ女史

美容家メイ・ウシヤマ女
史は、今年五月アメリカの
カラー・テレビ化粧をはじ
め、美容技術全般にわたる
研究視察のため渡米ニュー
ヨーク、シカゴ、カンサス
シティ、ハリウッド等各地
の研究を終えて八月十二日
帰朝。

▲北海道大学杉野目学
長渡米

本誌九月号表紙に掲載し
たクランク博士記念像の前
にマッカーサー大使と共に
立つ写真の人物、北大学長
杉野目晴貞氏は去る十月十
五日羽田発渡米、二ヶ月間
の予定で目下各地大学を視
察中、マサチューセツ大学
と北大はかつて同じくクラ
ーク博士が学長であった間
柄なので昨年八十周年記念
を契機として両学の教授交
換をすることに決定し更に
クラーク記念会館建設計画
に基き米国より七千五百万
円を目標に募金の由。

日本でも最も要実な評判のよい美容師養成機関
女学校、女子専卒、女大出の思想温健な希望
者の為、入学十月と四月、一カ年卒業
遠隔者のため無料自炊寮
厚生大臣
指定

外に日本唯一美容通信講義と美容師の講習
(神奈川県鎌倉駅前)

力丸物産株式会社

取締役社長 力丸 又次
取締役副社長 力丸 昭一
専務取締役 松本 宗昭
東京・丸の内ビルディング七九五
電話・和食(20) 四〇三五・四一五

輸出入

ミツバ貿易株式会社

取締役社長 小松 良基
東京都千代田区大手町・野村ビル内
電話丸の内(23)二〇〇〇・〇六五一

輸出入

株式会社 羅府商會

代表取締役 鳴海重和 取締役 富本岩雄
東京都千代田区丸の内二丁目六番地東九号館五号
電話 千代田(27) 一八二一・八二八五・八三〇五
電話 千代田(27) 一八二一・八二八五・八三〇五

輸出入貿易

太平洋貿易株式会社

取締役社長 杉原 軍造
東京都千代田区丸の内・丸ビル七七区
電話和田倉(20) 一五三一・一五

輸出入 一般出版物・諸雜貨
輸入 英米独仏出版物・諸原料品

日本出版貿易株式会社

東京都千代田区神田橋本町一ノ一
電話 26局(62)七七一・一五・八六七・一五
Cable Address "SHUTSUBO"

with the purposes of this Council. Membership shall also be open to organizations, whether public or private, whose sympathies are in accord with such purposes.

Article 5. The officers of this Council shall consist of the following:

Presidentone person
Vice-Presidentsthree persons
Directorsseveral persons
(President and Vice-President shall constitute exofficio members of the Board of Directors).

Auditorstwo persons

Article 6. The President shall be elected at the General Meeting.

The President, in behalf of the Council, shall manage and direct all matters and functions pertaining to the Council. The Vice-President shall assist the President in the performance of his duties.

The Honorary President shall be chosen through the recommendations of the president and Vice-Presidents.

Article 7. The Vice-Presidents as well as the Directors shall be appointed by the President with the consent and approval of the Board of Directors.

The Directors shall deliberate and dispose of matters pertaining to the Council.

The Board of Directors may appoint special committees from among its members.

Article 8. The Board of Directors shall recommend from among its members several persons for appointment by the President as Executive Directors.

The Executive Directors shall assist the President in the transaction and disposal of important matters pertaining to the Council.

Article 9. The auditors shall be elected at the General Meeting. It shall be the duty of the auditors to inspect and examine the finances of the Council.

Article 10. This Council may appoint an appropriate number of Advisers and Councillors.

These Advisers and Councillors shall be appointed by the President at the recommendation of the Board of Directors.

The Advisers shall respond to inquiries of the President on important matters concerning the Council, and they shall have the right to appear before meetings of the Officers for presentation of views. The Councillors shall cooperate in dealing with important matters of this Council.

Article 11. The tenure of office of the Of-

ficers of this Council shall be two years. They shall be eligible for re-election.

Article 12. The General Meeting shall consist of Officers, Supporting Members and Sustaining Members.

Article 13. The Regular General Meeting shall be held once each year, and all decisions shall be arrived at through majority votes of the members present.

Article 14. For the management and disposal of its affairs, the Council shall establish an office.

Rules and regulations concerning the conduct of this office shall be enacted separately from this Constitution.

Article 15. The finances of this Council shall be managed by means of incomes derived from membership dues, donations and publications.

Article 16. The fiscal year of this Council shall begin on April 1 and end on March 31 of the following year.

Article 17. The Council shall provide for the following categories of members: a) Regular Member. b) Supporting Member. c) Sustaining Member. The members shall pay dues in amounts varying in accordance with the classifications of their membership.

In addition, the Council shall have honorary members.

Article 18. Amendments to this Constitution shall be effected when they are passed by the majority votes of members present at the meeting of the Board of Directors and by the decision of the General Meeting.

(Supplementary Provision)

Article 19. The first officers of this Council shall be chosen by the concurrence of those attending the organization meeting, such selections being made without regards to Articles 6, 7, 8, 9, and 10 of this Constitution.

President..... Kichisaburo Nomura
Vice-PresidentShunichi Takeuchi
" Toyonobu Domen
" Hachiro Yuasa
Executive DirectorSuimei Azumi
" Yoji Hirota
" Kiyosue Inui
" Torao Kawasaki
" Shigekazu Narumi
" Hiroshi Yamaga

Promoters (alphabetical order):

- Suimei Azumi, president of "Nippon & America."
 Shintaro Fukushima, president of Japan Times.
 Kohei Goshi, executive director of Japan Productivity Center.
 Yoji Hirota, director of International Tourist Bureau.
 Kiyomatsu Inui, president of the Institute of International Relations.
 Torao Kawasaki, counsellor of Daiwa Securities Company.
 Takeo Miki, member of the House of Representatives.
 Takechiyo Matsuda, " "
 Takizo Matsumoto, " "
 Hisakichi Maeda, chairman of board of the Sangyo Keizai Newspapers.
 Shogo Muto, Tokyo Branch Manager of the Rafu Shimpo News of Los Angeles."
 Tamotsu Murayama, Chief of liaison of the Japan Times.
 Kichisaburo Nomura, member of the House of Councillors.
 Takeo Ozawa, director of the Japan Publications Trading Company
 Junzo Sasamori, member of the House of Councillors.
 Renzo Sawada, Counsellor of the Ministry of Foreign Affairs.
 Soichi Saito, honorary director of the Federation of Y. M. C. A. of Japan.
 Seiichi Sagitani, executive director of the Japanese-American Club.
 Hachiro Shishimoto, Tokyo Branch Manager of the Nichi-Bei Times of San Francisco.
 Shunichi Takeuchi, president of the Mitsubishi Oil Company.
 Iwao Tomimoto, president of the International Peace Industries Company.
 Etsujiro Uehara, member of the House of Councillors.
 Seiichiro Yasui, governor of Metropolitan Tokyo.
 Hachiro Yuasa, president of the International Christian University.
 Soen Yamashita, Tokyo Branch Manager of the Hawaii Hochi of Honolulu.
 Hiroshi Yamaga, vice-president of "Nippon & America."

Constitution of the Council of Japanese-American Relations

(Civilian Council for Promotion of Friendship)

Article 1. The name in English of this organization shall be the Council of Japanese American Relations and its office shall be located in Tokyo. Branches may be established in Japan and the United States wherever deemed necessary.

Article 2. The purpose of this Council shall be to promote the exchange of frank views and opinions between the peoples of Japan and the United States based on mutual goodwill, thereby fostering true understanding and friendly cooperation between them by means and in a manner consonant with the actual life of the people.

Article 3. In order to realize the foregoing purposes, this Council shall cooperate with other person or persons, individually or collectively in carrying out the following projects:

a. 1) Study and research on Americans who have made noteworthy contributions to Japanese society since the opening of Japan's doors to the world.

2) Memorial projects in recognition of their contributions.

b. 1) Study and research on persons of Japanese lineage who have made noteworthy contributions to American society, particularly those Japanese immigrants who have left records of meritorious achievements both in the Hawaiian Islands and on the mainland of the United States.

2) Memorial projects in recognition of their contributions.

c. Simultaneous distribution each month, both in Japan and the United States, of the monthly magazine "Japan and America" published by the Japan and America Publishing Company. This distribution of "Japan and America," together with publication of books and other printed matter, shall be undertaken as one means of disseminating information on the true conditions in Japan and the United States and for the enlightenment of the peoples of these two countries.

d. Other projects suitable for accomplishing the purposes of this Council.

Article 4. Membership of this Council shall be composed of individuals in Japan and the United States who are in sympathy

THE COUNCIL OF JAPANESE-AMERICAN RELATIONS

(NIPPON & AMERICA KAI)

PURPOSE, CHARACTER, CONSTITUTION AND LIST OF OFFICERS

The Background, Aims and Organization of

The Council of Japanese-American Relations

More than 100 years have elapsed since Commodore Perry arrived at Uraga and opened Japan's doors to the world. The role played by the United States during these intervening years in influencing the course of Japan's economy and culture has been incomparably more far-reaching than that of any other country. Her generous cooperation and assistance since the end of the war have been directed toward the attainment of freedom and independence by Japan. This magnanimous aid has often been overlooked or neglected. Deeply significant also in our relations with the United States is the presence of Japanese residents both in the Hawaiian Islands and on the mainland of that country, whose record of achievements constitutes the brightest chapter in the history of Japan since her emergence from her long feudal isolation.

Although the United States and Japan, through the fortuitous circumstance of time, became engaged in a most lamentable tragedy at arms, the result, however, in many ways, has been a blessing in disguise enabling this country to start anew, this time as a free nation in the comity of nations, and with American aid to assist her along the path to speedy recovery and independence.

Despite felicitous omens, we are called upon to cope with difficulties and trials ahead. In fact, we are in the midst of them. This situation arises out of the fact that there is a vicious and clandestine movement growing in intensity and boldness to divide this country into two opposing camps, even in such important fields as industry and international relations. This movement is aimed at divorcing Japan from the free nations of the world and harnessing her to dangerous neutralism under the false guise of national independence.

It is apparent that the elements which aim at fomenting Japan's internal dissensions and disunity, even civil strife, are taking advantage of this division of opinions in order to further their ends. How dangerous is this scheme of embracing neutralism can readily be realized by even a cursory glance at the

chaotic situation in the strife-torn Near and Middle East. Those of us who share common concern over our country's future cannot and must not overlook or ignore such dark menace to the well-being of our people and nation.

In order to meet this serious state of affairs, it is our first duty to face reality with boldness and fortitude. We are strongly of the opinion that our course is to re-emphasize and reaffirm the great importance of Japanese-American cooperation and the spirit of the United Nations in our efforts to build up a healthy and dynamic Japan. To drift away from the United States in pursuit of phantom neutralism, thereby jeopardizing American-Japanese friendship, would be the tragedy among tragedies, to say the least.

Consequently we are of firm belief that it is only natural that we should take appropriate means to meet such a contingency. Those of us who share these common views have united to work together toward restoring out steadfast loyalty toward our trusted partner across the Pacific and establishing this Council of Japanese-American Relations. We hope to strive to complete this organ by exchange of frank views and opinions based on goodwill and expressed through the peoples of both countries in their every-day life, never-forgetting to devote our full efforts to promoting friendly cooperation by means of true understanding and friendship.

With such an objective in view, we are seeking to obtain inspiration and guidance of like-minded friends of both countries and to labor wholeheartedly for furtherance of Japanese-American friendship and cooperation.

We have thus briefly outlined here the purposes and hopes for establishing the Council of Japanese-American Relations. We are confident that they represent the beliefs and feelings of an overwhelming majority of the peoples of both sides of the Pacific from whom we expect strong encouragements and wide participation in the organization's membership and activities.

July 1957

真面目な

日本留學生歓迎

左の記事は北米コロラド州デンバーで発行されているコロラド・タイムスの社説『雑記帳』に記載されたものである。(原文のまま)

▲いまだ日本の留學生が、アメリカに多いことは未だかつてあるまい。手元に正確な数字は持たせぬが、その多いということは間違いないと思う。

これは日本のためにも、アメリカのためにもよい事たるは言うを俟たぬが、在米同胞社会としても喜ぶべきことだ。その留學生の内から、こちらの市民と結婚して永住権を得たり、自ら帰化したりすれば同胞社会のスケールがそれだけ大きくなる。

多年われわれが淋しく感じた数の問題が幾分でも解決する。数という点では、戦争花嫁さんの二万五千も、大きいものだが、米兵の日本撤退を終れば、その後は新しい人は杜絶してしまう。

* それとは違い、留學生の方は将来もずっとつづく、

公認切符代理店

留學生、家族、花嫁呼寄せ、訪問手続一切
シカゴ市ラサール街八二一

菅野旅行案内社

SUGANO TRAVEL SERVICE

WH. 4 5444

東京事務所

千代田区神保町一ノ五三
電話(29)五五一五、六〇〇二
九四七九

所長

菅野武雄

数に於いても、いまのところは制限もない。従って同胞としては、留學生の渡米援助と、アメリカに於けるモラルサツポートは、できるだけ今後やりたい。元より大勢の中には、留學生中に如何はしい人物も混っているかも知れぬが、その少数の不良の故に、他の留學生まで色眼鏡で見えてはいけぬ。その意味で、留學生といえは仮借なく叩くといった態度の人には賛成できない。

*

▲いま日本から渡米できるのは、留學生の他は殆どないと言つてよい。百八十五人の割当移民では、有名無実だ。

尤も留學生の大部分は、日本へ歸つて地位を得る人であつて、アメリカに永住する数は多くない。そして日本へ歸つてアメリカ理解者として、各方面に活動することは、こちらのためにも好都合である。これらの人が渡米中、同胞に好印象を抱いて帰れば尚よい。

*

▲留學生中の不良分子は、加州では大きく宣伝されたが、そういう人物をスポンサーとして呼んだのも、亦加州同胞でもあつた。つまり身内か友人の人が、人物の如何を問はず招いたことに、責任があるということになる。

*

つまり、日本からは頻々として留学希望の手紙が、われわれに来るが、その人物は慎重に見きわめることだけは怠つてはいけぬ。よくなくては世話のしがえがない訳である。それから、世話をしたからといって恩を売つたように思はぬことだ、そのために不満を抱くような人は、初めから世話しないがよい。

日本とアメリカ

十二月号

昭和三十三年十一月廿五日 印刷
昭和三十三年十二月一日 発行

発行人 安曇穂明

編集顧問 小沢武雄

総務局長 山鹿博

社友

米国日系新聞協会員

(ABC順)

小松良基

武藤省吾

村山有

鷺谷精一

柳原龜甫

四至本八郎

露木海蔵

山下草園

發行所

日本とアメリカ社

米国桑港

2655 PINE STREET,
SAN FRANCISCO

CALIFORNIA, U. S. A.

桑港主任 城茂

米国ロサンゼルス

301 E. FIRST ST,
LOS ANGELES,

CALIF.

東京

東京都中央区

銀座四ノ五、秀吉ビル

電話銀座(57)〇〇七二番
振替 東京六八二二八番

ポートランド支局

327 N. W. COUCH
ST, PORTLAND,

OREGON,

シカゴ支局

521 MAIN ST.,
SEATTLE, WASH.

シアトル支局

117 S. FIRST WEST
ST,

SALT LAKE CITY,

UTAH.

デンバー支局

821 27TH ST.
DENVER, COLO.

シカゴ支局

1128 N. CLARK ST.,
CHICAGO, ILL.

テキサス支局

P. O. BOX 136
WEBSTER, TEXAS.

カンザス支局

908 N. 5TH ST.,
KANSAS CITY,

KANSAS,

華府支局

400 15th St. N. E.
WASHINGTON, D. C.

紐育支局

1272 AMSTERDAM
AVE, NEW YORK.

ハワイ支局

1804 ALA MOANA
RD. HONOLULU,
HAWAII.

定価

米 一 九 年 五 五 円

印刷所 東京都新宿区筑土八幡町
千代田出版印刷株式会社

WEL-PAC

BRAND

FANCY SOLID PACK WHITE MEAT
TUNA

PINK SALMON SALT
ADDED

FANCY CRAB MEAT

SARDINES
IN TOMATO SAUCE



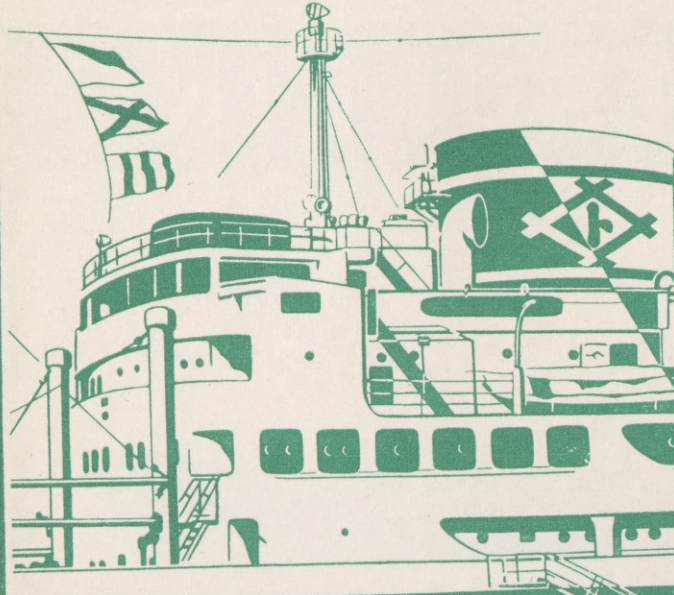
楽しい御食膳には.....
.....定評ある姫印を

★	胡	麻	鹽
★	鮭	茶	漬
★	是	は	旨
★	鯛	茶	漬
★	ふ	り	か
	け	海	苔

太平洋貿易株式会社

PACIFIC TRADING CO.

365 BRANNAN ST.
SAN FRANCISCO, CALIF.



飯野海運

社長 俣野健輔

Regular Cargo Liner Services

World-wide Tanker & Tramp Services

IINO LINES



千代田出版印刷株式会社

